

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年 6 月 4 日

【会社名】 ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド  
(The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited)

【代表者の役職氏名】 最高経営責任者 ピーター・ウォン・ツン・シュン  
(Peter Wong Tung Shun, Chief Executive)

【本店の所在の場所】 香港、クイーンズ・ロード・セントラル1番  
(1 Queen's Road Central, Hong Kong)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 神 田 英 一

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー6階  
クリフォードチャンス法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-5561-6600

【事務連絡者氏名】 弁護士 芦 澤 千 尋  
弁護士 二 村 佑  
弁護士 木 村 卓

【連絡場所】 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー6階  
クリフォードチャンス法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-5561-6600

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 社債

【届出の対象とした募集金額】 ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回円貨社債（2013）：50億円（予定）  
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回変動利付円貨社債（2013）：50億円（予定）

【安定操作に関する事項】 該当なし

【縦覧に供する場所】 該当なし

(注)

1. 本書において、別段の記載がある場合を除き、下記の用語は下記の意味を有するものとする。

「当行」、または「発行会社」とは、	ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッドをいう。
「当行グループ」とは、	ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッドおよびその子会社をいう。
「HSBC」、「グループ」または「HSBCグループ」とは、	エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーおよびその子会社をいう。
「香港」とは、	中華人民共和国香港特別行政区をいう。

- 別段の記載のない限り、本書中の「香港ドル」または「HK\$」は香港の通貨である香港ドルを、「円」または「JPY」は日本円を指す。2013年4月22日(日本時間)現在における株式会社三菱東京UFJ銀行発表の対顧客電信直物売買相場の香港ドルの日本円に対する仲値は、1香港ドル=12.85円であった。本書において記載されている香港ドルの日本円への換算はかかる換算率によって便宜上なされているもので、将来の換算率を表すものではない。
- 本書の表の計数が四捨五入されている場合、合計は必ずしも計数の総和と一致しない。当行の会計年度は西暦と一致する。
- 本書には、当行グループの財務状態、業績および事業に関する将来の見通しが記載されている。

歴史的事実ではない記述(当行の意見および見込みに関する記載を含む。)は、あくまで将来予測情報である。「期待している」、「予期している」、「意図している」、「予定している」、「考えている」、「目指している」、「見積もっている」、「潜在的」、「合理的に可能」といった用語やこれらの用語の変化形やこれらに類似した表現は、将来予測情報を表現することを意図している。これらの記述は、現在の計画、見積りおよび予測に基づくものであり、したがって、これらに過度に依拠すべきではない。将来予測情報はそれらが発せられた日のみにおけるものであり、これらが新たな情報や今後の事象を勘案して改訂または更新されたと推測すべきものではない。

将来予測情報は、固有のリスクや不確実性を伴っている。読者においては、いくつかの要因によって、実際上、将来予測情報において予想または示唆されていた結果とは異なる結果が生じる場合がある(大きく異なる場合も考えられる。)ことに注意が必要である。

## 第一部【証券情報】

### 第1【募集要項】

#### 1【社債(短期社債を除く。)の募集】

<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回円貨社債(2013)>

以下は、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回円貨社債(2013)(以下「本社債」という。)について記載されており、「本社債権者」とは、本社債の社債権者を指す。

本<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回円貨社債(2013)>における本社債の未定事項または予定事項は2013年6月中旬頃に決定される予定である。

銘柄	ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド (香港上海銀行)第1回円貨社債(2013)(注1)		
記名・無記名の別	該当なし	券面総額又は 振替社債の総額	50億円(予定)(注2)
各社債の金額	1億円	発行価額の総額	50億円(予定)(注2)
発行価格	各社債の金額100円につき100円	利率	(未定)(注3)
利払日	毎年6月27日および 12月27日(注4)	償還期限	2018年6月27日(注5)
募集の方法	一般募集	申込証拠金	なし
申込期間	2013年6月20日(注6)	払込期日	2013年6月27日(注7)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

(注1) 本社債には日本国の社債、株式等の振替に関する法律(平成13年法律第75号。その後の改正を含む。)(以下「振替法」という。)が適用され、本社債の譲渡および本社債に関連するその他の事項については、振替法および振替機関(下記「振替機関」に定義する。)が随時定める社債等の振替に関する業務規程その他の規則等(以下「振替機関業務規程等」と総称する。)に従って取り扱われる。

(注2) 上記の振替社債の総額および発行価額の総額は、2013年6月中旬頃に提示される予定の仮条件に基づき本社債の需要状況把握のために本邦の機関投資家を中心に行われるブック・ビルディングの結果を勘案した上で、本社債の条件決定日に決定される。最終的に決定され有価証券届出書の訂正届出書に記載される振替社債の総額および発行価額の総額は、上記の各総額と大きく相違する可能性がある。

(注3) 利率は、2013年6月中旬頃に提示される予定の仮条件に基づき需要状況を勘案したうえで、2013年6月中旬頃に決定される予定である。

(注4) 各利払日は、払込期日の変更に伴い変更される可能性がある。

(注5) 償還期限は、払込期日の変更に伴い変更される可能性がある。

(注6) 申込期間は、需要状況を勘案したうえで、最大1週間繰り下げられる可能性がある。

(注7) 払込期日は、申込期間の変更に伴い変更される可能性がある。

#### 振替機関

名称	住所

株式会社証券保管振替機構 (以下「振替機関」という。)	東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号
--------------------------------	---------------------

(注) 振替機関には、主務大臣が振替法に従って指定する後継の振替機関を含むものとみなす。

## 公告の方法

本社債に関する一切の公告は、日本国の官報(もし可能であれば)ならびに東京都および大阪市において発行される時事に関する事項を掲載する日本語の日刊新聞紙上に各1回これを行う。本社債権者の各々に対する直接の通知はこれを要しない。発行会社が行うべき当該公告は、発行会社の請求があった場合、発行会社の費用負担により、発行会社に代わって財務代理人(下記「財務代理人とその職務」に定義する。)がこれを行う。財務代理契約(下記「財務代理人とその職務」に定義する。)には、本社債の要項(以下「社債の要項」という。)に基づき必要な時は常に、発行会社は、財務代理人に対して、発行会社に代わってかかる公告を行うよう書面により請求すべき旨が定められる。

## 引受人

元引受契約を締結する金融商品取引業者		引受金額 (百万円)	元引受の条件
会社名	住所		
H S B C証券会社東京支店	東京都中央区日本橋三丁目 11番1号 H S B Cビルディング	共同主幹事会社が 連帯して本社債の 発行総額を引受け るので、個々の共同 主幹事会社の引受 金額はない。	本社債の発行総額 は、発行会社と共同 主幹事会社との間 で2013年6月20日 (予定)に調印され る元引受契約に 従い共同主幹事会 社により連帯して 買取引受けされ、一 般に募集される。左 記以外の元引受の 条件は未定である が、本社債の条件決 定日に、発行条件と ともに決定される 予定である。
三菱UFJモルガン・スタンレー 証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目 5番2号		
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目 5番1号 大手町ファーストスクエア		
(以下「共同主幹事会社」と総称す る。)			
合 計		5,000(予定)	

(注) 本社債は金融商品取引業等に関する内閣府令(以下「金商業等府令」という。)第153条第1項第4号二に掲げる社債券に該当し、発行会社は金商業等府令第147条第1項第3号に規定する本社債の主幹事会社であるH S B C証券会社東京支店の親法人等に該当する。H S B C証券会社東京支店は、発行会社の親法人等であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの連結子会社である。発行会社は、本社債の発行価格および利率(以下「発行価格等」という。)の決定を公正かつ適切に行うため、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を本社債の独立引受幹事会社(以下「独立引受幹事」という。)とし、独立引受幹事がH S B C証券会社東京支店と事務遂行上で同等の権限をもって引受審査内容の妥当性を確認し、独立引受幹事がH S B C証券会社東京支店から発行価格等の決定に関する情報提供を受けて本社債の発行価格等の決定に関与する等、日本証券業協会の定める「『有価証券の引受け等に関する規則』に関する細則」第2条に定める措置を講じている。また、本社債の発行価格等は、日本証券業協会の定める「有価証券の引受け等に関する規則」第25条に規定されるブック・ビルディングの方式により決定する予定である。

## 財務代理人とその職務

本社債について社債の管理会社は設置されない。

財務代理人・発行代理人兼支払代理人の名称	住 所
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

本社債に関する発行会社の財務代理人・発行代理人兼支払代理人（以下「財務代理人」という。文脈上別意に解すべき場合を除き、「財務代理人」の用語はこれらすべての資格で行為する代理人を意味する。）は、株式会社みずほコーポレート銀行とする。財務代理人は、社債の要項、発行会社と財務代理人との間の2013年6月20日付（予定）の財務および発行・支払代理契約証書（以下「財務代理契約」という。）ならびに振替機関業務規程等に定める義務を履行し職務を行う。財務代理人は、発行会社のためにのみその職務を行い、本社債権者に対していかなる義務も負わず、また、本社債権者との間で代理または信託関係を有しない。財務代理契約（社債の要項を含む。）の写しは、償還期日後1年が経過するまで財務代理人の本店に備置され、通常の営業時間内において、本社債権者の閲覧または謄写に供される。かかる謄写に要する一切の費用は、これを請求する者の負担とする。

発行会社は、財務代理人を随時変更することができる。ただし、財務代理人は、後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が有効に選任されるまで（ただし、かかる後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が振替機関業務規程等に従って発行代理人および支払代理人として行為する資格を有していることを条件とする。）、在職する。かかる場合、発行会社は、財務代理人の変更を事前に本社債権者に対して公告する。

振替機関が発行会社に対して財務代理人の発行代理人または支払代理人としての指定を取消す旨の通知をなした場合、発行会社は、遅滞なく後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人を選任し（ただし、かかる後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が振替機関業務規程等に従って発行代理人および支払代理人として行為する資格を有していることを条件とする。）、その旨を本社債権者に対して公告する。

後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人は、かかる選任が有効とされる日をもって、あたかも社債の要項および財務代理契約において財務代理人・発行代理人兼支払代理人として記載されていたのと同様に、前任の財務代理人の地位を承継し、前任の財務代理人と代替し、社債の要項、財務代理契約および振替機関業務規程等に定める財務代理人の義務を履行し職務を行う。

#### 利息支払の方法

本社債の利息は2013年6月28日（その日を含む。）からこれを付し、毎年6月27日および12月27日の2回、各々その日（その日を含む。）までの6か月分を日本円で後払いする。6か月以外の期間についての利息は、かかる期間中の実日数について、1年365日の日割計算により支払われる。本「利息支払の方法」において定められる各利払いの日を、以下「利払日」という。

本社債の利息は、償還期日（その日を含まない。）後はこれを付さない。ただし、発行会社が償還期日に社債の要項に従った本社債の償還を怠ったときは、発行会社はその時点で未償還の本社債の元金額について償還期日（その日を含まない。）からかかる本社債の償還が実際に行われた日（その日を含む。）までの期間中の実日数につき、1年365日の日割計算により、上記「1 社債（短期社債を除く。）の募集＜ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回円貨社債（2013）＞ - 利率」に定める利率による経過利息を日本円で支払う。ただし、その期間は、振替機関業務規程等における支払代理人の資格において行為する財務代理人（以下、かかる資格において行為する財務代理人を「支払代理人」という。）が、その受領した本社債全額の償還のために必要な資金を、本社債の振替を行うための口座を振替機関に開設している関連する機構加入者（以下「機構加入者」という。）に配分した日を超えない。ただし、かかる支払期限経過後の配分が振替機関業務規程等により可能でない場合、当該期間は発行会社または財務代理人が下記「摘要 - 3 支払い - (ハ)」に従って最後の公告を行った日から14日を超えない。

## 償還の方法

### (1) 満期償還

本社債は、下記「償還の方法 - (2)」または「償還の方法 - (3)」に従って、それまでに償還されまたは買入消却されていない限り、2018年6月27日に本社債の金額の100%で償還される。

社債の要項に別段の定めがある場合を除き、発行会社は、本社債の元金の全部または一部を期限前に償還または返済することができない。

### (2) 税務上の理由による償還

本社債の発行日以後に有効となった、香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関の法令または決定の変更、あるいは、かかる法令または決定の解釈または運用の変更の結果として、発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に基づき追加額（下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い - (イ)」に定義する。）の支払義務を次の利払日に負っているかまたは負うこととなる場合、発行会社は、その選択によりいつでも、本社債の全部（一部は不可）を本社債の金額の100%で償還期日（その日を含む。）までの経過利息を付して償還することができる。ただし、下記に定めるかかる償還の公告は、本社債に関してある日に支払期限が到来したと仮定すれば発行会社が追加額の支払義務を負うこととなる最も早い日から90日前よりも前に行うことはできない。

発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に基づき追加額の支払義務を負うこととなり、かつそのときに有効な香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関の法令または決定によって発行会社がかかる追加額の全部の支払いを禁じられている場合、発行会社は実務上可能な限り速やかに、ただしいかなる場合も(i)発行会社にかかる追加額の支払義務を生ぜしめた事由の発生日または(ii)かかる法令もしくは決定の発効日のいずれか遅い日から40日以内に、その時点で未償還の本社債の全部（一部は不可）を本社債の金額の100%で償還期日（その日を含む。）までの経過利息を付してかかる法令または決定の制限に従って償還する。

本「償還の方法 - (2)」に基づく償還がなされる場合、発行会社は財務代理人に対して、発行会社の権限ある署名者1名が署名し、(i)発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い - (イ)」に基づき追加額の支払義務を負っているかまたは負うこととなる旨、(ii)発行会社が本「償還の方法 - (2)」に基づき本社債の償還を選択するかまたはその償還義務を負っている旨、(iii)かかる償還期日、および(iv)関連する事実の詳細とともに本「償還の方法 - (2)」に基づき発行会社が償還を行う権利または義務の前提条件が成就した旨を記載した証明書、ならびに、上記(i)および(iv)に記載の事項を確認する定評ある独立の法律顧問の意見書を交付する。

かかる証明書および意見書は、償還予定期日の少なくとも30日前までに財務代理人に交付され、発行会社は償還予定期日の少なくとも14日前までに本社債権者に関連事項を公告する。かかる償還予定期日は営業日（下記「摘要 - 3 支払い - (ロ)」に定義する。）とし、かかる財務代理人に対する交付および本社債権者に対する公告は取消することができない。

本「償還の方法 - (2)」に基づき発行会社より財務代理人に対して交付されたかかる証明書および意見書は、償還期日後1年が経過するまで財務代理人の本店に備置され、通常の営業時間内において、本社債権者の閲覧または謄写に供される。かかる謄写に要する一切の費用は、これを請求する者の負担とする。

本「償還の方法 - (2)」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### (3) 買入消却

発行会社およびその子会社は、公開市場その他においていかなる価格でも本社債を随時買入れることができる。買入れが公開の買付けによる場合、すべての本社債権者に同様の申入れを行わなければならない。当該本社債は、保持し、転売しまたは消却することができる。ただし、適用法令および振替機関連業務規程等において別段の定めがある場合を除く。

## 担 保

本社債はいかなる物上担保によっても担保されない。

## 本社債の地位

本社債は、発行会社の直接、無条件、非劣後、かつ無担保の債務であり、本社債相互間で優先することなく現在および将来において同順位であり、また、法律により定められた強行的例外を除き、発行会社の現在および将来のその他すべての非劣後かつ無担保の債務と現在および将来において少なくとも同順位である。

## 財務上の特約

該当事項なし。

## 社債権者集会

(1) 本社債の未償還総額の10分の1以上にあたる本社債を保有する本社債権者が共同または単独で書面により社債権者集会の開催を発行会社を代理する財務代理人に対し財務代理人の本店において請求した場合（かかる本社債権者は財務代理人に対しその本店において保有証明書（下記「摘要 - 2 債務不履行事由」に定義する。）を提示するものとする。）または発行会社が社債権者集会の開催を必要と認めて財務代理人に対し社債権者集会の開催予定日より少なくとも35日前までに書面による通知をした場合、発行会社は本社債権者の利害に関連する事項を議題とする社債権者集会の招集を行う。

社債権者集会が招集される場合、発行会社は当該社債権者集会の招集公告を当該集会の開催日の少なくとも21日前までに本社債権者に対して行い、かつ、財務代理人に発行会社のために、社債権者集会の招集および議事の進行の促進のために必要な手続をとるようにさせる。

(2) 本社債権者は当該社債権者集会において、自ら出席もしくは代理人を通じて、または、発行会社もしくは発行会社に代わって財務代理人が定めるところに従って、書面もしくは（発行会社が電磁的方法による議決権の行使を許可する場合は）電磁的方法により、その議決権を行使することができる。社債権者集会においては、各本社債権者は当該本社債権者の保有する（その時点で未償還の）本社債の金額に応じて議決権を有する。ただし、本社債権者は、当該集会の開催日の少なくとも7日前までに保有証明書を財務代理人に対しその本店において提示し、かつ、当該集会の開催日に当該集会において発行会社または財務代理人に対し保有証明書を提示しなければならず、さらに、当該本社債権者は、当該保有証明書を振替機関または当該本社債権者の関連する口座管理機関（下記「摘要 - 3 支払い - (イ)」に定義する。）に返還するまでは、本社債の振替の申請または抹消の申請をすることができない。発行会社は、その代表者を当該集会に出席させ、当該集会においてその意見を表明させることができる。

(3) 当該社債権者集会の決議は、当該集会に出席し、当該集会において議決権を行使する権利を有する本社債権者（以下「議決権者」という。）が保有する議決権の総数の2分の1超をもってこれをなす。ただし、下記の事項については特別決議（以下に定義する。）を要する。

(a) すべての本社債に関してなされる支払いの猶予、債務不履行によって生じた責任の免除または和解（下記（b）に記載の事項を除く。）

(b) すべての本社債に関してなされる訴訟行為または破産、会社更生もしくはこれに準ずる手続に関するすべての行為

(c) 社債権者集会において決議すべき事項の決定について、社債権者集会の決議により指名および授權される本社債権者の1名もしくは複数名の代表者（ただし、いずれも（その時点で未償還の）本社債の総額の1,000分の1以上を保有する者でなければならない。）（以下「代表社債権者」という。）または社債権者集会の決議により指名および授權される社債権者集会の決議を執行する者（以下「決議

執行者」という。)の選任もしくは解任、または上記の者に委託した事項の変更

(d) 社債の要項の条項に基づいて特別決議が要求されているその他の事項

「特別決議」とは、社債権者集会において、本社債の未償還総額にかかる議決権者が保有する議決権の総数の5分の1以上、かつ、当該集会に出席した議決権者が保有する議決権の総数の3分の2以上の賛成をもって採択される決議を意味する。

社債権者集会において行使された議決権の数の算定上、代理人によりまたは書面もしくは(発行会社が電磁的方法による議決権の行使を許可する場合は)電磁的方法により議決権を行使した本社債権者も、これに出席した議決権を行使したものとみなされる。

- (4) 本「社債権者集会」に従って行われた決議は、すべての本社債権者に対して、当該社債権者集会に出席したか否かを問わず、適用ある日本法の許容する範囲内で拘束力を有し、その執行は代表社債権者または決議執行者がこれにあたる。
- (5) 本「社債権者集会」において、発行会社またはその子会社が保有する本社債は除外され、未償還でないものとみなす。
- (6) 社債権者集会は日本国東京都において開催される。
- (7) 本「社債権者集会」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

#### 準拠法および管轄裁判所

発行会社による本社債の発行に関する授權を除き、本社債ならびにこれに基づく本社債権者を含むすべての当事者の一切の権利および義務は、すべて日本法に準拠し、日本法に従って解釈される。

社債の要項において別段の定めがある場合を除き、本社債に基づく義務の履行地は、日本国東京都とする。

本社債もしくは社債の要項から生ずるかまたはこれらに関する発行会社に対する一切の訴訟その他の裁判手續は、非専属的に、東京地方裁判所に対して提起することができ、発行会社は、かかる裁判所の管轄権に明示的、無条件かつ取消不能の形で服することに同意する。

発行会社は、本社債もしくは社債の要項から生ずるか、またはこれらに関して日本国東京都において提起されることのある一切の訴訟その他の裁判手續につき、発行会社の権限ある訴状その他の裁判上の書類の受取人として発行会社の東京支店の日本における代表者を指名し、訴状その他の裁判上の書類を受領する場所として現在日本国〒103-0027東京都中央区日本橋三丁目11番1号H S B Cビルディングに所在のある発行会社の東京支店のその時々々の住所を指定する。発行会社は、本社債の未償還残高が存する限りいつでも、かかる指名および指定が完全な効力を有しそれを継続するのに必要な一切の行為(あらゆる書類および証書の作成および提出を含む。)をなすことに合意する。かかる受取人が何らかの理由により発行会社のかかる権限ある受取人として行為することが不可能な場合、発行会社は直ちに日本国東京都に所在のある後任の権限あるかかる受取人を指名し、かつかかる指名が効力を有するのに必要な一切の行為をなすことを約束する。かかる場合、発行会社は、財務代理人に対して、かかる後任の受取人を指名したことを速やかに通知し、その旨を速やかに公告する。

本「準拠法および管轄裁判所」に記載される事項は、本社債権者が、発行会社に対して、適用ある法律に基づき管轄権を有する裁判所に訴訟その他の裁判手續を提起する権利またはその他法律により認められている方法で訴状その他の裁判上の書類の送達を行う権利に影響を与えるものではない。

#### 摘要

##### 1 信用格付

本社債につき、発行会社の依頼により、金融商品取引法(以下「金商法」という。)第66条の27に基づく登録を受けた信用格付業者から提供され、または閲覧に供される信用格付(予定を含む。)を取得していないが、2013年6月4日現在、発行会社はムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(以下「ムーディーズ」という。)よりAa2の長期発行体格付を、スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービスズ(以下「S&P」とい



う。)よりAA-の長期発行体格付を、フィッチ・レーティングス・リミテッド(以下「フィッチ」という。)よりAA-の長期発行体格付を付与されている。本社債につき、発行会社は、2013年6月中旬頃に、ムーディーズおよびS&Pより本社債の発行総額・利率等の発行条件の決定に伴って最終格付をそれぞれ取得する予定である。

ムーディーズ、S&Pおよびフィッチは、信用格付事業を行っているが、本書日付現在、金商法第66条の27に基づく信用格付業者として登録されていない(以下「無登録格付業者」という。)。無登録格付業者は、金融庁の監督および登録格付業者が受ける情報開示義務等の規制を受けておらず、金融商品取引業等に関する内閣府令第313条第3項第3号に掲げる事項に係る情報の公表も義務付けられていない。

ムーディーズ、S&Pおよびフィッチについては、ムーディーズ・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第2号)が、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第5号)が、また、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第7号)が、金商法第66条の27に基づく信用格付業者としてそれぞれのグループ内において登録されている。ムーディーズ、S&Pおよびフィッチが付与する信用格付の前提、意義および限界は、インターネット上で公表されているムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(<http://www.moodys.co.jp>)の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページ)にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.standardandpoors.com/home/jp/jp>)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(<http://www.standardandpoors.com/ratings/unregistered/jp/jp>)に掲載されている「格付の前提・意義・限界」およびフィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.fitchratings.co.jp>)の「フィッチの格付業務について」欄の「規制関連」セクションにある「格付方針等の概要」に掲載されている「信用格付けの前提、意義及び限界」において、それぞれ公表されている。

## 2 債務不履行事由

以下の事由を債務不履行事由(以下、本社債についてそれぞれを「債務不履行事由」という。)とする。

- (a) 本社債に関して支払期日の到来した利息のいずれかの金額の支払いについて不履行が発生し、かかる不履行が14日間継続する場合、ただし、(i)かかる支払いに適用のある、財政もしくはその他の法令、もしくは管轄裁判所の命令を遵守するため、または(ii)かかる法令もしくは命令の有効性もしくは適用可能性について疑義がある場合において上記14日間中のいかなる時点においても定評ある独立の法律顧問から受けたかかる有効性もしくは適用可能性に関する助言に従って、当該支払いの留保または拒絶をする場合、かかる不履行とはしない。
- (b) 香港において発行会社を清算する旨の命令がなされるか、またはその旨の有効な決議がなされる場合(ただし、特別決議によって事前にその条件が承認された再建スキームまたは合併スキームに関連する場合を除く。)

債務不履行事由のいずれかが発生した場合、各本社債権者は、その選択により、財務代理人の本店において発行会社に対して当該本社債権者によるまたは当該本社債権者のための書面による通知をなすことにより(当該本社債権者は、かかる通知をなす時に、財務代理人の本店において、振替機関または関連する口座管理機関により発行された当該本社債の保有を証する証明書(以下「保有証明書」という。)を提示しなければならない。)、直ちに当該本社債権者の保有するいずれの本社債についても、期限の利益の喪失を宣言することができ、かかる場合、当該本社債は、更なる措置または手続を講ずることなく直ちに当該本社債の金額の100%でその日までの経過利息を付して支払われる。ただし、財務代理人がかかる通知を受領する前にすべての債務不履行事由が治癒された場合、この限りでない。

(x) 上記(b)に掲げる事由が発生した場合、または(y)時の経過、通知の付与もしくはその双方により当該事由が発生する事態が生じた場合、発行会社は、直ちに(ただし、上記(y)の場合は発行会社がかかる事態を知ることとなったときに直ちに)、かかる事由または事態を財務代理人に書面で通知し、その旨を本社債権者に対して財務

代理人を通じて公告する。また、上記(a)に掲げる事由が発生するか、または時の経過によりかかる事由が発生することとなる事態が生じた場合、発行会社は直ちにかかる事由または事態を財務代理人に書面で通知し、その旨を本社債権者に対して財務代理人を通じて公告する。

本「摘要 - 2 債務不履行事由」の手続に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### 3 支払い

- (イ) 本社債の元金および利息の支払いは、支払代理人により、本社債権者に対して振替法および振替機関業務規程等に従って、本社債権者が機構加入者の場合には直接に、その他の場合には本社債権者が本社債の記録を行わせるために口座を開設している関連する口座管理機関（以下「口座管理機関」という。）を通じて行われる。
- (ロ) 本社債の元金または利息の支払期日が日本国東京都における銀行営業日（以下「営業日」という。）ではない場合、本社債権者はその翌営業日まで当該支払期日に支払われるべき金額の支払いを受けることができず、またかかる支払いの繰延べに関して追加利息その他の追加支払いを受ける権利を有しない。
- (ハ) 支払期日に支払われるべき本社債の元金または利息の全額を支払代理人がかかる支払期日後に受領した場合、発行会社は、自らまたは財務代理人をして、支払代理人によるかかる金額の受領後実務上可能な限り速やかに、ただし遅くとも14日以内に、本社債権者に対してその旨および支払方法ならびに支払日を公告し、または公告させる。かかる金額の受領時点で支払方法もしくは支払日のいずれかまたはその両方を決定することができない場合、発行会社または財務代理人は、かかる金額の受領ならびに決定している範囲での支払方法および/または支払日を本社債権者に対して公告し、後日、かかる支払方法および/または支払日の決定後速やかに、本社債権者に対して公告する。当該公告に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### 4 税制上の理由による追加の支払い

- (イ) 本社債に関する一切の支払い（元金、利息その他を問わない。）は、香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関によりまたはそれらのために、課され、賦課されまたは徴収されるいかなる性質の税金、賦課金その他の公租公課のためのまたはそれらを理由とする源泉徴収または控除を行うことなくなされる。ただし、法律により、かかる源泉徴収または控除が要求される場合、この限りでない。かかる場合、発行会社は、かかる源泉徴収または控除が要求されなければ本社債権者が受領していたであろう金額が本社債権者によって受領されることとなるための追加額（以下「追加額」という。）を支払う。ただし、(i)単に当該本社債を保有すること以外に香港と関連を有することを理由として、当該本社債について税金、賦課金その他の公租公課を負担する本社債権者に対するまたは当該本社債権者のための第三者に対する当該本社債に関する追加額、または(ii)本社債券が発行された場合に限り、関連日（以下に定義する。）から30日を超えた本社債に関する追加額（ただし、本社債券をかかると期間の末日に支払いのために呈示すれば本社債権者が追加額を受領できたであろう場合は除く。）は、支払われない。

「関連日」とは、(i)元金もしくは利息の関連する支払期日が最初に到来した日、または(ii)支払期日以前に支払代理人によってかかる支払期日に支払われるべき全額が適式に受領されない場合、支払代理人によってかかる全額が受領され、発行会社もしくは財務代理人が上記「摘要 - 3 支払い - (ハ)」に従ってその旨の最後の公告を適式に行った日のうち、遅い方の日を意味する。

- (ロ) 本「1 社債（短期社債を除く。）の募集<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回円貨社債（2013）>」において元金または利息には、本「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に従い元金または利息に関しそれぞれ支払われるべき追加額を含むものとみなす。本「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」の手続に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### 5 本社債券の不発行

本社債の社債券(以下「本社債券」という。)は、本社債権者がその発行を請求できる振替法に規定された例外的な場合を除き、発行されない。本社債券が発行される場合、かかる本社債券は支払期日未到来の利札付無記名式に限り、本社債権者は本社債券の記名式への変更または分割もしくは併合を要求することはできない。

本社債券が発行された場合、本社債の元金および利息の計算および支払いの方法、本社債権者による本社債に基づく権利の行使および本社債の譲渡、ならびに本社債に関するその他すべての事項は、その時点で適用ある日本国の法令およびその時点の日本の一般的な市場慣行に従う。社債の要項の規定とその時点で適用ある日本国の法令およびその時点の日本の一般的な市場慣行との間に齟齬がある場合、かかる日本国の法令および日本の市場慣行が優先する。

本社債券の発行に要する一切の費用は発行会社の負担とする。

## 6 時効

本社債の消滅時効は、元金については10年、利息については5年とする。

## 7 社債原簿

本社債の社債原簿は、発行会社に代わって財務代理人がこれを作成および管理し、その本店に備え置く。

## 8 通貨の補償

本社債の元金、利息または本社債に関して支払うべきその他の金額の支払いを命ずる判決または命令がいずれかの裁判所によりなされまたは発せられ、かかる判決または命令が日本円以外の通貨で表示されている場合、かかる判決または命令に関して本社債権者がかかる通貨により受領したまたは回収したいかなる金額も日本円建てで受領したまたは回収した金額の範囲でのみ発行会社を免責するものであり、発行会社は、かかる本社債権者に対して、(i)かかる判決または命令のために、日本円で表示されている金額がかかる日本円以外の通貨に換算されたまたは換算されたものとみなされた日と(ii)かかる判決または命令(またはその一部)の履行がなされた日との間に生じた換算率の変動から生じる不足額を補填するために必要な金額を支払うことを約束する。適用ある法律の許容する範囲内で、上記の約束は、発行会社の他の債務から別個、独立の債務を構成し、発行会社に対する別個、独立の請求原因となり、その時々の本社債権者が猶予したか否かを問わず適用され、いかなる判決または命令にもかかわらず継続して完全な効力を有する。

## 9 修正および変更

適用ある法律により最大限許容される範囲内で、社債の要項については、以下の修正および変更のみに限り本社債権者の同意なしに行うことができる。かかる修正および変更とは、不明確な条項の明確化、誤りのある条項に関する訂正もしくは追加、本社債権者の利益のために行う誓約の追加、もしくは発行会社に授与された権利もしくは権限の放棄を目的とするもの、または、発行会社が必要として要望するもので、かつ本社債権者の利益に悪影響を及ぼさないようなその他の方法によるものとする。発行会社は、かかる修正および変更を直ちに財務代理人に通知し、その旨本社債権者に対して公告する。本「摘要 - 9 修正および変更」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

## 10 日本国における課税

日本国の居住者および内国法人が支払いを受ける本社債の利息および本社債の償還により支払いを受ける金額が本社債の発行価額を超える場合の差額(以下「発行差益」という。)は、日本国の租税に関する現行法令の定めるところにより一般的に課税対象となる。本社債の譲渡により生ずる所得については、譲渡人が法人である場合は益金となるが、個人である場合には、2016年1月1日以降の譲渡その他一定の場合を除いて日本国の租税は課されない。

日本国の非居住者および外国法人が支払いを受ける本社債の利息および発行差益は、原則として日本国の課税対象とはならない。日本国の非居住者および外国法人が本社債を日本国内において譲渡した場合、かかる譲渡が

ら生ずる所得については、譲渡人が日本国内に恒久的施設を有する外国法人(2016年1月1日以降は日本国の非居住者を含む。以下同じ。)である場合を除いて、原則として日本国の租税は課されない。ただし、かかる外国法人の納税義務は、適用される租税条約の規定により、限定されまたは免除されることがある。

投資を検討する者は、いずれの場合においても、本社債に関する課税上の結果について自身の税務顧問に相談すべきである。

<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)>

以下は、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)(以下「本社債」という。)について記載されており、「本社債権者」とは、本社債の社債権者を指す。

本<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)>における本社債の未定事項または予定事項は2013年6月中旬頃に決定される予定である。

銘柄	ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド (香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)(注1)		
記名・無記名の別	該当なし	券面総額又は 振替社債の総額	50億円(予定)(注2)
各社債の金額	1億円	発行価額の総額	50億円(予定)(注2)
発行価格	各社債の金額100円につき100円	利率	(未定)(注3)
利払日	毎年3月27日、6月27日、9月 27日および12月27日 (注4)	償還期限	2018年6月27日(注5)
募集の方法	一般募集	申込証拠金	なし
申込期間	2013年6月20日(注6)	払込期日	2013年6月27日(注7)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

(注1) 本社債には日本国の社債、株式等の振替に関する法律(平成13年法律第75号。その後の改正を含む。)(以下「振替法」という。)が適用され、本社債の譲渡および本社債に関連するその他の事項については、振替法および振替機関(下記「振替機関」に定義する。)が随時定める社債等の振替に関する業務規程その他の規則等(以下「振替機関業務規程等」と総称する。)に従って取り扱われる。

(注2) 上記の振替社債の総額および発行価額の総額は、2013年6月中旬頃に提示される予定の仮条件に基づき本社債の需要状況把握のために本邦の機関投資家を中心に行われるブック・ビルディングの結果を勘案した上で、本社債の条件決定日に決定される。最終的に決定され有価証券届出書の訂正届出書に記載される振替社債の総額および発行価額の総額は、上記の各総額と大きく相違する可能性がある。

(注3) 利率は、2013年6月中旬頃に提示される予定の仮条件に基づき需要状況を勘案したうえで、2013年6月中旬頃に決定される予定である。

(注4) 各利払日は、払込期日の変更に伴い変更される可能性がある。

(注5) 償還期限は、払込期日の変更に伴い変更される可能性がある。

(注6) 申込期間は、需要状況を勘案したうえで、最大1週間繰り下げられる可能性がある。

(注7) 払込期日は、申込期間の変更に伴い変更される可能性がある。

振替機関

名 称	住 所
株式会社証券保管振替機構 (以下「振替機関」という。)	東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号

(注) 振替機関には、主務大臣が振替法に従って指定する後継の振替機関を含むものとみなす。

## 公告の方法

本社債に関する一切の公告は、日本国の官報(もし可能であれば)ならびに東京都および大阪市において発行される時事に関する事項を掲載する日本語の日刊新聞紙上に各1回これを行う。本社債権者の各々に対する直接の通知はこれを要しない。発行会社が行うべき当該公告は、発行会社の請求があった場合、発行会社の費用負担により、発行会社に代わって財務代理人(下記「財務代理人とその職務」に定義する。)がこれを行う。財務代理契約(下記「財務代理人とその職務」に定義する。)には、本社債の要項(以下「社債の要項」という。)に基づき必要な時は常に、発行会社は、財務代理人に対して、発行会社に代わってかかる公告を行うよう書面により請求すべき旨が定められる。

## 引 受 人

元引受契約を締結する金融商品取引業者		引受金額 (百万円)	元引受の条件
会 社 名	住 所		
H S B C証券会社東京支店	東京都中央区日本橋三丁目 11番1号 H S B Cビルディング	共同主幹事会社が 連帯して本社債の 発行総額を引受け るので、個々の共同 主幹事会社の引受 金額はない。	本社債の発行総額 は、発行会社と共同 主幹事会社との間 で2013年6月20日 (予定)に調印され る元引受契約に 従い共同主幹事会 社により連帯して 買取引受けされ、一 般に募集される。左 記以外の元引受の 条件は未定である が、本社債の条件決 定日に、発行条件と ともに決定される 予定である。
三菱UFJモルガン・スタンレー 証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目 5番2号		
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目 5番1号 大手町ファーストスクエア		
(以下「共同主幹事会社」と総称す る。)			
合 計		5,000(予定)	

(注) 本社債は金融商品取引業等に関する内閣府令(以下「金商業等府令」という。)第153条第1項第4号二に掲げる社債券に該当し、発行会社は金商業等府令第147条第1項第3号に規定する本社債の主幹事会社であるH S B C証券会社東京支店の親法人等に該当する。H S B C証券会社東京支店は、発行会社の親法人等であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの連結子会社である。発行会社は、本社債の発行価格および利率(以下「発行価格等」という。)の決定を公正かつ適切に行うため、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を本社債の独立引受幹事会社(以下「独立引受幹事」という。)とし、独立引受幹事がH S B C証券会社東京支店と事務遂行上で同等の権限をもって引受審査内容の妥当性を確認し、独立引受幹事がH S B C証券会社東京支店から発行価格等の決定に関する情報提供を受けて本社債の発行価格等の決定に関与する等、日本証券業協会の定める「『有価証券の引受け等に関する規則』に関する細則」第2条に定める措置を講じている。また、本社債の発行価格等は、日本証券業協会の定める「有価証券の引受け等に関する規則」第25条に規定されるブック・ビルディングの方式により決定する予定である。

## 財務代理人とその職務

本社債について社債の管理会社は設置されない。

財務代理人・発行代理人兼支払代理人の名称	住 所
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

本社債に関する発行会社の財務代理人・発行代理人兼支払代理人（以下「財務代理人」という。文脈上別意に解すべき場合を除き、「財務代理人」の用語はこれらすべての資格で行為する代理人を意味する。）は、株式会社みずほコーポレート銀行とする。財務代理人は、社債の要項、発行会社と財務代理人との間の2013年6月20日付（予定）の財務・発行・支払代理および利率確認事務取扱契約証書（以下「財務代理契約」という。）ならびに振替機関業務規程等に定める義務を履行し職務を行う。財務代理人は、発行会社のためにのみその職務を行い、本社債権者に対していかなる義務も負わず、また、本社債権者との間で代理または信託関係を有しない。財務代理契約（社債の要項を含む。）の写しは、償還期日後1年が経過するまで財務代理人の本店に備置され、通常の営業時間内において、本社債権者の閲覧または謄写に供される。かかる謄写に要する一切の費用は、これを請求する者の負担とする。

発行会社は、財務代理人を随時変更することができる。ただし、財務代理人は、後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が有効に選任されるまで（ただし、かかる後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が振替機関業務規程等に従って発行代理人および支払代理人として行為する資格を有していることを条件とする。）、在職する。かかる場合、発行会社は、財務代理人の変更を事前に本社債権者に対して公告する。

振替機関が発行会社に対して財務代理人の発行代理人または支払代理人としての指定を取消す旨の通知をなした場合、発行会社は、遅滞なく後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人を選任し（ただし、かかる後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人が振替機関業務規程等に従って発行代理人および支払代理人として行為する資格を有していることを条件とする。）、その旨を本社債権者に対して公告する。

後任の財務代理人・発行代理人兼支払代理人は、かかる選任が有効とされる日をもって、あたかも社債の要項および財務代理契約において財務代理人・発行代理人兼支払代理人として記載されていたのと同様に、前任の財務代理人の地位を承継し、前任の財務代理人と代替し、社債の要項、財務代理契約および振替機関業務規程等に定める財務代理人の義務を履行し職務を行う。

## 利息支払の方法

(1)(a) 本社債の利息は2013年6月27日（その日を含む。）からこれを付し、2013年9月27日を初回として、その後毎年3月27日、6月27日、9月27日および12月27日の4回、各々その日（その日を含まない。）までの利息期間（以下に定義する。）についての利息を日本円で後払いする。ただし、かかる日のいずれかが東京営業日（以下に定義する。）でない場合、利息の当該支払期日を翌東京営業日に繰下げ（これによりかかる日が翌暦月に入る場合はこの限りでなく、この場合、支払期日は直前の東京営業日に繰上げられる。）、利息は、本ただし書により修正された支払期日（その日を含まない。）までの利息期間について支払われる。いずれかの利息期間またはその一部について支払われるべき利息については、かかる期間中の実日数について、1年360日の日割計算により支払われる。本「利息支払の方法」において定められる各利払いの日を、以下「利払日」という。

本「1 社債（短期社債を除く。）の募集<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回変動利付円貨社債（2013）>」において、以下の用語は以下の意味を有する。

(i) 「東京営業日」とは、銀行が東京都において営業（外国為替および外貨預金取引を含む。）を行っている日をいう。

(ii) 「利息期間」とは、2013年6月27日(その日を含む。)から第1回目の利払日(その日を含まない。)までの期間およびある利払日(その日を含む。)からその次の利払日(その日を含まない。)までのその後の連続する各期間をいう。

(b) 本社債には、本社債の金額に対して下記の規定によりその時々決定される利率(年率)(以下「適用利率」という。)により利息が付される。ただし、かかる適用利率は0%を下回らない。

(i) 利率基準日(以下に定義する。)の翌東京営業日(以下「利率決定日」という。)の午前10時(東京時間)までに、発行会社は、当該利息期間に関して、その初日の2ロンドン営業日(以下に定義する。)前の日(最初の利息期間については、2013年6月25日)(それぞれの日を、以下「利率基準日」という。)の午前11時(ロンドン時間)現在のロイターLIBOR01頁(以下に定義する。)に表示されているロンドン銀行間市場における日本円の3か月預金のオフアード・レート(必要な場合、小数第5位を四捨五入して小数第4位まで求める。)を確認する。当該利息期間の適用利率は、発行会社が確認した上記オフアード・レートに年率(未定)%を加算した率とする。

本「1社債(短期社債を除く。)の募集<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)>」において、以下の用語は以下の意味を有する。

(x) 「ロンドン営業日」とは、銀行がロンドンにおいて営業(外国為替および外貨預金取引を含む。)を行っている日をいう。

(y) 「ロイターLIBOR01頁」とは、日本円預金の英国銀行協会利息決済レートを表示するロイター(もしくはその承継サービス)のLIBOR01頁として指定された頁もしくは当該サービスのLIBOR01頁に代わる他の頁または日本円預金の英国銀行協会利息決済レートに相当する率を表示するための情報源として発行会社により合理的に指定された他のサービスの提供する他の頁をいう。発行会社は、財務代理人に対し、かかる代替を速やかに書面で通知する。

(ii) いずれかの利率基準日の午前11時(ロンドン時間)に、上記オフアード・レートがロイターLIBOR01頁に表示されない場合またはロイターLIBOR01頁が利用不能である場合、発行会社は、利率決定日に、各利率照会銀行(以下に定義する。)の東京の主たる店舗(もしあれば)に対し、それらのロンドンの主たる店舗が当該利率基準日の午前11時(ロンドン時間)頃にロンドン銀行間市場において主要銀行に対し提示した当該利率基準日の2ロンドン営業日後に始まる日本円の3か月預金のオフアード・レート(年率で表示する。)を発行会社に提示するよう要請する。この場合、以下に従う。

- 当該利率決定日に6行以上の利率照会銀行が当該オフアード・レートを発行会社に提示した場合、当該利息期間の適用利率は、発行会社が確認した当該オフアード・レート(そのうち2つの最低値と2つの最高値を除く。)の算術平均値(必要な場合、小数第5位を四捨五入して小数第4位まで求める。)に年率(未定)%を加算した率とする。
- 当該利率決定日に2行以上5行以下の利率照会銀行が当該オフアード・レートを発行会社に提示した場合、当該利息期間の適用利率は、これを提示した利率照会銀行の当該オフアード・レートの算術平均値(必要な場合、小数第5位を四捨五入して小数第4位まで求める。)に年率(未定)%を加算した率とする。
- 当該利率決定日に、発行会社に対し、利率照会銀行のうち1行のみが当該オフアード・レートを提示した場合またはいずれの利率照会銀行もオフアード・レートを提示しなかった場合、発行会社は、当該利率基準日に先立つ直近のロンドン営業日(当該日にロイターLIBOR01頁にロンドン銀行間市場における日本円の3か月預金のオフアード・レートが表示されない場合またはロイターLIBOR01頁が利用不能である場合、当該表示がなされた直近のロンドン営業日)の午前11時(ロンドン時間)現在のロイターLIBOR01頁に表示されたロンドン銀行間市場における日本円の

3か月預金のオフワード・レート(必要な場合、小数第5位を四捨五入して小数第4位まで求める。)を確認する。当該利息期間の適用利率は、発行会社が確認した上記オフワード・レートに年率(未定)%を加算した率とする。ただし、当該ロンドン営業日とその直前の利率基準日(もしあれば)以前である場合、適用利率は直前の利息期間に有効であった適用利率とする。

本「1 社債(短期社債を除く。)の募集<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)>」において、「利率照会銀行」とは、当該利率決定日に関する利率基準日に先立つ直近のロンドン営業日(当該日にロイターLIBOR01頁にロンドン銀行間市場における日本円の3か月預金のオフワード・レートが表示されない場合またはロイターLIBOR01頁が利用不能である場合、当該表示がなされた直近のロンドン営業日)の午前11時(ロンドン時間)現在のロイターLIBOR01頁に表示されたロンドン銀行間市場における日本円の3か月預金のオフワード・レートを算出するために用いられた自行のオフワード・レートを提示した銀行をいう。

- (c) 発行会社は、各利率決定日の午前10時(東京時間)頃に、本社債に関して当該利息期間にかかる一通貨あたりの利子額(振替機関業務規程等に定義される。)(以下「一通貨あたりの利子額」という。)を算出する。一通貨あたりの利子額は、振替機関業務規程等に従い、適用利率に当該利息期間の実日数を分子とし、360を分母とする分数を乗じて算出される。いずれかの利息期間の一部にかかる一通貨あたりの利子額の計算は、1年360日の日割計算により、当該部分の実日数について行われる。
- (d) 各利息期間の適用利率が決定された後、実務上可能な限り速やかに、かつ各利息期間開始後5東京営業日以内に、発行会社は、財務代理人に対し、当該適用利率ならびにこれに関する一通貨あたりの利子額および利払日を書面で通知する。ただし、いかなる利息期間についてもこれらの事項の公告を行うことを要しない。財務代理人は、かかる通知を受けた後、実務上可能な限り速やかに、これらの事項をその本店において、通常の営業時間に本社債権者に対し閲覧に供する。
- (e) 上記(d)に従って適用利率ならびにこれに関する一通貨あたりの利子額および利払日の通知を行った後にこれに関する利息期間が延長されまたは短縮された場合、発行会社はどのような調整が適切かを速やかに決定する。かかる調整が決定された後、実務上可能な限り速やかに、発行会社は、財務代理人に対し、かかる調整に従って改定された一通貨あたりの利子額および利払日を書面により通知する。ただし、かかる改定に関する公告は、これを行うことを要しない。財務代理人は、かかる通知を受けた後、実務上可能な限り速やかに、これらの事項をその本店において、通常の営業時間に本社債権者に対し閲覧に供する。
- (f) 本「利息支払の方法 - (1)」の規定に従って決定された適用利率、一通貨あたりの利子額または利払日は、明らかな誤りのある場合を除き、最終的なものであり、本社債権者を含む全当事者に対し拘束力を有する。
- (g) 株式会社みずほコーポレート銀行は、日本国東京都の本店において、本社債にかかる発行会社の利率確認事務取扱者(以下「利率確認事務取扱者」という。)として職務を行う。財務代理契約に基づき、発行会社は、利率確認事務取扱者に対し、オフワード・レートまたは利率(適用利率および一通貨あたりの利子額を含むがこれに限定されない。)の確認、算出および決定に関する本「利息支払の方法 - (1)」に基づく発行会社の一切の義務(公告を行う義務を除く。)の履行を委任する。利率確認事務取扱者は、発行会社のためにのみその職務を行い、本社債権者に対していかなる義務も負わず、また、本社債権者との間で代理または信託関係を有しない。本「利息支払の方法 - (1)」に基づき発行会社が財務代理人に対して行うべき通知は、財務代理人が利率確認事務取扱者と同一の銀行である限りは、これを行うことを要しない。発行会社は、利率確認事務取扱者を随時変更することができる。ただし、利率確認事務取扱者は、後任の利率確認事務取扱者が有効に選任されるまで、在職する。かかる場合、発行会社は事前にその旨を本社債権者に対して公告する。



- (2) 本社債の利息は、償還期日（その日を含む。）後はこれを付さない。ただし、発行会社が償還期日に社債の要項に従った本社債の償還を怠ったときは、発行会社はその時点で未償還の本社債の元金額について償還期日（その日を含む。）からかかる本社債の償還が実際に行われた日（その日を含まない。）までの期間中の実日数につき、利払日が当該償還期日後も継続して到来するものとみなして上記「利息支払の方法 - (1)」を準用して決定される利率により経過利息（1年360日の日割計算による。）を日本円で支払う。ただし、その期間は、振替機関係業務規程等における支払代理人の資格において行為する財務代理人（以下、かかる資格において行為する財務代理人を「支払代理人」という。）が、その受領した本社債全額の償還のために必要な資金を、本社債の振替を行うための口座を振替機関に開設している関連する機構加入者（以下「機構加入者」という。）に配分した日を超えない。ただし、かかる支払期限経過後の配分が振替機関係業務規程等により可能でない場合、当該期間は発行会社または財務代理人が下記「摘要 - 3 支払い - (ロ)」に従って最後の公告を行った日から14日を超えない。発行会社は、財務代理人に対し、上記により決定された各利率を上記「利息支払の方法 - (1)(d)」の規定に従って書面で通知する。かかる通知を受けた財務代理人は、当該期日後5東京営業日以内に、かかる利率をその本店において、通常の営業時間に本社債権者に対し閲覧に供する。かかる利率に関する公告は、これを行うことを要しない。

## 償還の方法

### (1) 満期償還

本社債は、下記「償還の方法 - (2)」または「償還の方法 - (3)」に従って、それまでに償還されまたは買入消却されていない限り、2018年6月27日に本社債の金額の100%で償還される。ただし、この日が東京営業日でない場合、本社債の償還期日を翌東京営業日に繰下げる（ただし、これによりかかる日が翌暦月に入る場合はこの限りでなく、この場合償還期日は直前の東京営業日に繰上げられる。）。

社債の要項に別段の定めがある場合を除き、発行会社は、本社債の元金の全部または一部を期限前に償還または返済することができない。

### (2) 税務上の理由による償還

本社債の発行日以後に有効となった、香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関の法令または決定の変更、あるいは、かかる法令または決定の解釈または運用の変更の結果として、発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に基づき追加額（下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い - (イ)」に定義する。）の支払義務を次回の利払日に負っているかまたは負うこととなる場合、発行会社は、その選択により、利払日において本社債の全部（一部は不可）を本社債の金額の100%で償還期日（その日を含まない。）までの経過利息を付して償還することができる。ただし、下記に定めるかかる償還の公告は、本社債に関してある日に支払期限が到来したと仮定すれば発行会社が追加額の支払義務を負うこととなる最も早い日から90日前よりも前に行うことはできない。

発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に基づき追加額の支払義務を負うこととなり、かつそのときに有効な香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関の法令または決定によって発行会社がかかる追加額の全部の支払いを禁じられている場合、発行会社は実務上可能な限り速やかに、ただしいかなる場合も(i)発行会社にかかる追加額の支払義務を生ぜしめた事由の発生日または(ii)かかる法令もしくは決定の発効日のいずれか遅い日から40日以内に、その時点で未償還の本社債の全部（一部は不可）を本社債の金額の100%で償還期日（その日を含まない。）までの経過利息を付してかかる法令または決定の制限に従って償還する。

本「償還の方法 - (2)」に基づく償還がなされる場合、発行会社は財務代理人に対して、発行会社の権限ある署名者1名が署名し、(i)発行会社が下記「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い - (イ)」に基づき追加額の支払義務を負っているかまたは負うこととなる旨、(ii)発行会社が本「償還の方法 - (2)」に基づき本社債の償還を選択するかまたはその償還義務を負っている旨、(iii)かかる償還期日、および(iv)関連する事実の詳細とともに本「償還の方法 - (2)」に基づき発行会社が償還を行う権利または義務の前提条件が成

就した旨を記載した証明書、ならびに、上記(i)および(iv)に記載の事項を確認する定評ある独立の法律顧問の意見書を交付する。

かかる証明書および意見書は、償還予定期日の少なくとも30日前までに財務代理人に交付され、発行会社は償還予定期日の少なくとも14日前までに本社債権者に関連事項を公告する。かかる財務代理人に対する交付および本社債権者に対する公告は取消することができない。

本「償還の方法 - (2)」に基づき発行会社より財務代理人に対して交付されたかかる証明書および意見書は、償還期日後1年が経過するまで財務代理人の本店に備置され、通常の営業時間内において、本社債権者の閲覧または謄写に供される。かかる謄写に要する一切の費用は、これを請求する者の負担とする。

本「償還の方法 - (2)」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### (3) 買入消却

発行会社およびその子会社は、公開市場その他においていかなる価格でも本社債を随時買入れることができる。買入れが公開の買付けによる場合、すべての本社債権者に同様の申入れを行わなければならない。当該本社債は、保持し、転売しまたは消却することができる。ただし、適用法令および振替機関業務規程等において別段の定めがある場合を除く。

## 担 保

本社債はいかなる物上担保によっても担保されない。

## 本社債の地位

本社債は、発行会社の直接、無条件、非劣後、かつ無担保の債務であり、本社債相互間で優先することなく現在および将来において同順位であり、また、法律により定められた強行的例外を除き、発行会社の現在および将来のその他すべての非劣後かつ無担保の債務と現在および将来において少なくとも同順位である。

## 財務上の特約

該当事項なし。

## 社債権者集会

(1) 本社債の未償還総額の10分の1以上にあたる本社債を保有する本社債権者が共同または単独で書面により社債権者集会の開催を発行会社を代理する財務代理人に対し財務代理人の本店において請求した場合（かかる本社債権者は財務代理人に対しその本店において保有証明書（下記「摘要 - 2 債務不履行事由」に定義する。）を提示するものとする。）または発行会社が社債権者集会の開催を必要と認めて財務代理人に対し社債権者集会の開催予定日より少なくとも35日前までに書面による通知をした場合、発行会社は本社債権者の利害に関連する事項を議題とする社債権者集会の招集を行う。

社債権者集会が招集される場合、発行会社は当該社債権者集会の招集公告を当該集会の開催日の少なくとも21日前までに本社債権者に対して行い、かつ、財務代理人に発行会社のために、社債権者集会の招集および議事の進行の促進のために必要な手続をとるようにさせる。

(2) 本社債権者は当該社債権者集会において、自ら出席もしくは代理人を通じて、または、発行会社もしくは発行会社に代わって財務代理人が定めるところに従って、書面もしくは（発行会社が電磁的方法による議決権の行使を許可する場合は）電磁的方法により、その議決権を行使することができる。社債権者集会においては、各本社債権者は当該本社債権者の保有する（その時点で未償還の）本社債の金額に応じて議決権を有する。ただし、本社債権者は、当該集会の開催日の少なくとも7日前までに保有証明書を財務代理人に対しその本店において提示し、かつ、当該集会の開催日に当該集会において発行会社または財務代理人に対し保有証明書を提示しなければならず、さらに、当該本社債権者は、当該保有証明書を振替機関または当該本社債権者の関連する口座管理機関（下記「摘要 - 3 支払い - (イ)」に定義する。）に返還するまでは、本社債の振替の

申請または抹消の申請をすることができない。発行会社は、その代表者を当該集會に出席させ、当該集會においてその意見を表明させることができる。

- (3) 当該社債権者集會の決議は、当該集會に出席し、当該集會において議決権を行使する権利を有する本社債権者（以下「議決権者」という。）が保有する議決権の総数の2分の1超をもってこれをなす。ただし、下記の事項については特別決議（以下に定義する。）を要する。
- (a) すべての本社債に関してなされる支払いの猶予、債務不履行によって生じた責任の免除または和解（下記（b）に記載の事項を除く。）
  - (b) すべての本社債に関してなされる訴訟行為または破産、会社更生もしくはこれに準ずる手続に関するすべての行為
  - (c) 社債権者集會において決議すべき事項の決定について、社債権者集會の決議により指名および授權される本社債権者の1名もしくは複数名の代表者（ただし、いずれも（その時点で未償還の）本社債の総額の1,000分の1以上を保有する者でなければならない。）（以下「代表社債権者」という。）または社債権者集會の決議により指名および授權される社債権者集會の決議を執行する者（以下「決議執行者」という。）の選任もしくは解任、または上記の者に委託した事項の変更
  - (d) 社債の要項の条項に基づいて特別決議が要求されているその他の事項
- 「特別決議」とは、社債権者集會において、本社債の未償還総額にかかる議決権者が保有する議決権の総数の5分の1以上、かつ、当該集會に出席した議決権者が保有する議決権の総数の3分の2以上の賛成をもって採択される決議を意味する。
- 社債権者集會において行使された議決権の数の算定上、代理人によりまたは書面もしくは（発行会社が電磁的方法による議決権の行使を許可する場合は）電磁的方法により議決権を行使した本社債権者も、これに出席した議決権を行使したものとみなされる。
- (4) 本「社債権者集會」に従って行われた決議は、すべての本社債権者に対して、当該社債権者集會に出席したか否かを問わず、適用ある日本法の許容する範囲内で拘束力を有し、その執行は代表社債権者または決議執行者がこれにあたる。
- (5) 本「社債権者集會」において、発行会社またはその子会社が保有する本社債は除外され、未償還でないものとみなす。
- (6) 社債権者集會は日本国東京都において開催される。
- (7) 本「社債権者集會」の手続に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

#### 準拠法および管轄裁判所

発行会社による本社債の発行に関する授權を除き、本社債ならびにこれに基づく本社債権者を含むすべての当事者の一切の権利および義務は、すべて日本法に準拠し、日本法に従って解釈される。

社債の要項において別段の定めがある場合を除き、本社債に基づく義務の履行地は、日本国東京都とする。

本社債もしくは社債の要項から生ずるかまたはこれらに関する発行会社に対する一切の訴訟その他の裁判手続は、非専属的に、東京地方裁判所に対して提起することができ、発行会社は、かかる裁判所の管轄権に明示的、無条件かつ取消不能の形で服することに同意する。

発行会社は、本社債もしくは社債の要項から生ずるか、またはこれらに関して日本国東京都において提起されることのある一切の訴訟その他の裁判手続につき、発行会社の権限ある訴状その他の裁判上の書類の受取人として発行会社の東京支店の日本における代表者を指名し、訴状その他の裁判上の書類を受領する場所として現在日本国〒103-0027東京都中央区日本橋三丁目11番1号H S B Cビルディングに所在のある発行会社の東京支店のその時々々の住所を指定する。発行会社は、本社債の未償還残高が存する限りいつでも、かかる指名および指定が完全な効力を有しそれを継続するのに必要な一切の行為（あらゆる書類および証書の作成および提出を含む。）をなすことに合意する。かかる受取人が何らかの理由により発行会社のかかる権限ある受取人として行為することが

不可能な場合、発行会社は直ちに日本国東京都に所在のある後任の権限あるかかる受取人を指名し、かつかかる指名が効力を有するのに必要な一切の行為をなすことを約束する。かかる場合、発行会社は、財務代理人に対して、かかる後任の受取人を指名したことを速やかに通知し、その旨を速やかに公告する。

本「準拠法および管轄裁判所」に記載される事項は、本社債権者が、発行会社に対して、適用ある法律に基づき管轄権を有する裁判所に訴訟その他の裁判手続を提起する権利またはその他法律により認められている方法で訴状その他の裁判上の書類の送達を行う権利に影響を与えるものではない。

## 摘 要

### 1 信用格付

本社債につき、発行会社の依頼により、金融商品取引法(以下「金商法」という。)第66条の27に基づく登録を受けた信用格付業者から提供され、または閲覧に供される信用格付(予定を含む。)を取得していないが、2013年6月4日現在、発行会社はムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(以下「ムーディーズ」という。)よりAa2の長期発行体格付を、スタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービス(以下「S&P」という。)よりAA-の長期発行体格付を、フィッチ・レーティングス・リミテッド(以下「フィッチ」という。)よりAA-の長期発行体格付を付与されている。本社債につき、発行会社は、2013年6月中旬頃に、ムーディーズおよびS&Pより本社債の発行総額・利率等の発行条件の決定に伴って最終格付をそれぞれ取得する予定である。

ムーディーズ、S&Pおよびフィッチは、信用格付事業を行っているが、本書日付現在、金商法第66条の27に基づく信用格付業者として登録されていない(以下「無登録格付業者」という。)。無登録格付業者は、金融庁の監督および登録格付業者が受ける情報開示義務等の規制を受けておらず、金融商品取引業等に関する内閣府令第313条第3項第3号に掲げる事項に係る情報の公表も義務付けられていない。

ムーディーズ、S&Pおよびフィッチについては、ムーディーズ・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第2号)が、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第5号)が、また、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第7号)が、金商法第66条の27に基づく信用格付業者としてそれぞれのグループ内において登録されている。ムーディーズ、S&Pおよびフィッチが付与する信用格付の前提、意義および限界は、インターネット上で公表されているムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(<http://www.moodys.co.jp>))の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページ)にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.standardandpoors.com/home/jp/jp>)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(<http://www.standardandpoors.com/ratings/unregistered/jp/jp>)に掲載されている「格付の前提・意義・限界」およびフィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.fitchratings.co.jp>)の「フィッチの格付業務について」欄の「規制関連」セクションにある「格付方針等の概要」に掲載されている「信用格付けの前提、意義及び限界」において、それぞれ公表されている。

### 2 債務不履行事由

以下の事由を債務不履行事由(以下、本社債についてそれぞれを「債務不履行事由」という。)とする。

- (a) 本社債に関して支払期日の到来した利息のいずれかの金額の支払いについて不履行が発生し、かかる不履行が14日間継続する場合、ただし、(i)かかる支払いに適用のある、財政もしくはその他の法令、もしくは管轄裁判所の命令を遵守するため、または(ii)かかる法令もしくは命令の有効性もしくは適用可能性について疑義がある場合において上記14日間中のいかなる時点においても定評ある独立の法律顧問から受けたかかる有効性もしくは適用可能性に関する助言に従って、当該支払いの留保または拒絶をする場合、かかる不履行とはしない。

(b) 香港において発行会社を清算する旨の命令がなされるか、またはその旨の有効な決議がなされる場合(ただし、特別決議によって事前にその条件が承認された再建スキームまたは合併スキームに関連する場合を除く。)

債務不履行事由のいずれかが発生した場合、各本社債権者は、その選択により、財務代理人の本店において発行会社に対して当該本社債権者によるまたは当該本社債権者のための書面による通知をなすことにより(当該本社債権者は、かかる通知をなす時に、財務代理人の本店において、振替機関または関連する口座管理機関により発行された当該本社債の保有を証する証明書(以下「保有証明書」という。))を提示しなければならない。)、直ちに当該本社債権者の保有するいずれの本社債についても、期限の利益の喪失を宣言することができ、かかる場合、当該本社債は、更なる措置または手続を講ずることなく直ちに当該本社債の金額の100%でその日までの経過利息を付して支払われる。ただし、財務代理人がかかる通知を受領する前にすべての債務不履行事由が治癒された場合、この限りでない。

(x) 上記(b)に掲げる事由が発生した場合、または(y)時の経過、通知の付与もしくはその双方により当該事由が発生する事態が生じた場合、発行会社は、直ちに(ただし、上記(y)の場合は発行会社がかかる事態を知ることとなったときに直ちに)、かかる事由または事態を財務代理人に書面で通知し、その旨を本社債権者に対して財務代理人を通じて公告する。また、上記(a)に掲げる事由が発生するか、または時の経過によりかかる事由が発生することとなる事態が生じた場合、発行会社は直ちにかかる事由または事態を財務代理人に書面で通知し、その旨を本社債権者に対して財務代理人を通じて公告する。

本「摘要 - 2 債務不履行事由」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### 3 支払い

(イ) 本社債の元金および利息の支払いは、支払代理人により、本社債権者に対して振替法および振替機関業務規程等に従って、本社債権者が機構加入者の場合には直接に、その他の場合には本社債権者が本社債の記録を行わせるために口座を開設している関連する口座管理機関(以下「口座管理機関」という。)を通じて行われる。

(ロ) 支払期日に支払われるべき本社債の元金または利息の全額を支払代理人がかかる支払期日後に受領した場合、発行会社は、自らまたは財務代理人をして、支払代理人によるかかる金額の受領後実務上可能な限り速やかに、ただし遅くとも14日以内に、本社債権者に対してその旨および支払方法ならびに支払日を公告し、または公告させる。かかる金額の受領時点で支払方法もしくは支払日のいずれかまたはその両方を決定することができない場合、発行会社または財務代理人は、かかる金額の受領ならびに決定している範囲での支払方法および/または支払日を本社債権者に対して公告し、後日、かかる支払方法および/または支払日の決定後速やかに、本社債権者に対して公告する。当該公告に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

### 4 税制上の理由による追加の支払い

(イ) 本社債に関する一切の支払い(元金、利息その他を問わない。)は、香港、その下部行政主体またはそのもしくはその域内の課税権限を有する当局もしくは機関によりまたはそれらのために、課され、賦課されまたは徴収されるいかなる性質の税金、賦課金その他の公租公課のためのまたはそれらを理由とする源泉徴収または控除を行うこととなされる。ただし、法律により、かかる源泉徴収または控除が要求される場合、この限りでない。かかる場合、発行会社は、かかる源泉徴収または控除が要求されなければ本社債権者が受領していたであろう金額が本社債権者によって受領されることとなるための追加額(以下「追加額」という。)を支払う。ただし、(i)単に当該本社債を保有すること以外に香港と関連を有することを理由として、当該本社債について税金、賦課金その他の公租公課を負担する本社債権者に対するまたは当該本社債権者のための第三者に対する当該本社債に関する追加額、または(ii)本社債券が発行された場合に限り、関連日(以下に定義する。)から30日を超えた本社債に関する追加額(ただし、本社債券をかかると期間の

末日に支払いのために呈示すれば本社債権者が追加額を受領できたであろう場合は除く。)は、支払われない。

「関連日」とは、(i)元金もしくは利息の関連する支払期日が最初に到来した日、または(ii)支払期日以前に支払代理人によってかかる支払期日に支払われるべき全額が適式に受領されない場合、支払代理人によってかかる全額が受領され、発行会社もしくは財務代理人が上記「摘要 - 3 支払い - (ロ)」に従ってその旨の最後の公告を適式に行った日のうち、遅い方の日を意味する。

(ロ) 本「1 社債(短期社債を除く。)の募集<ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド(香港上海銀行)第1回変動利付円貨社債(2013)>」において元金または利息には、本「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」に従い元金または利息に関しそれぞれ支払われるべき追加額を含むものとみなす。本「摘要 - 4 税制上の理由による追加の支払い」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

## 5 本社債券の不発行

本社債の社債券(以下「本社債券」という。)は、本社債権者がその発行を請求できる振替法に規定された例外的な場合を除き、発行されない。本社債券が発行される場合、かかる本社債券は支払期日未到来の利札付無記名式に限り、本社債権者は本社債券の記名式への変更または分割もしくは併合を要求することはできない。

本社債券が発行された場合、本社債の元金および利息の計算および支払いの方法、本社債権者による本社債に基づく権利の行使および本社債の譲渡、ならびに本社債に関するその他すべての事項は、その時点で適用ある日本国の法令およびその時点の日本の一般的な市場慣行に従う。社債の要項の規定とその時点で適用ある日本国の法令およびその時点の日本の一般的な市場慣行との間に齟齬がある場合、かかる日本国の法令および日本の市場慣行が優先する。

本社債券の発行に要する一切の費用は発行会社の負担とする。

## 6 時効

本社債の消滅時効は、元金については10年、利息については5年とする。

## 7 社債原簿

本社債の社債原簿は、発行会社に代わって財務代理人がこれを作成および管理し、その本店に備え置く。

## 8 通貨の補償

本社債の元金、利息または本社債に関して支払うべきその他の金額の支払いを命ずる判決または命令がいずれかの裁判所によりなされまたは発せられ、かかる判決または命令が日本円以外の通貨で表示されている場合、かかる判決または命令に関して本社債権者がかかる通貨により受領したまたは回収したいかなる金額も日本円建てで受領したまたは回収した金額の範囲でのみ発行会社を免責するものであり、発行会社は、かかる本社債権者に対して、(i)かかる判決または命令のために、日本円で表示されている金額がかかる日本円以外の通貨に換算されたまたは換算されたものとみなされた日と(ii)かかる判決または命令(またはその一部)の履行がなされた日との間に生じた換算率の変動から生じる不足額を補填するために必要な金額を支払うことを約束する。適用ある法律の許容する範囲内で、上記の約束は、発行会社の他の債務から別個、独立の債務を構成し、発行会社に対する別個、独立の請求原因となり、その時々の本社債権者が猶予したか否かを問わず適用され、いかなる判決または命令にもかかわらず継続して完全な効力を有する。

## 9 修正および変更

適用ある法律により最大限許容される範囲内で、社債の要項については、以下の修正および変更のみに限り本社債権者の同意なしに行うことができる。かかる修正および変更とは、不明確な条項の明確化、誤りのある条項に関する訂正もしくは追加、本社債権者の利益のために行う誓約の追加、もしくは発行会社に授与された権利もしくは権限の放棄を目的とするもの、または、発行会社が必要として要望するもので、かつ本社債権者の利益に悪影響を及ぼさないようなその他の方法によるものとする。発行会社は、かかる修正および変更を直ちに財務代理人に通知し、その旨本社債権者に対して公告する。本「摘要 - 9 修正および変更」の手續に要する一切の費用は、発行会社の負担とする。

## 10 日本国における課税

日本国の居住者および内国法人が支払いを受ける本社債の利息および本社債の償還により支払いを受ける金額が本社債の発行価額を超える場合の差額（以下「発行差益」という。）は、日本国の租税に関する現行法令の定めるところにより一般的に課税対象となる。本社債の譲渡により生ずる所得については、譲渡人が法人である場合は益金となるが、個人である場合には、2016年1月1日以降の譲渡その他一定の場合を除いて日本国の租税は課されない。

日本国の非居住者および外国法人が支払いを受ける本社債の利息および発行差益は、原則として日本国の課税対象とはならない。日本国の非居住者および外国法人が本社債を日本国内において譲渡した場合、かかる譲渡から生ずる所得については、譲渡人が日本国内に恒久的施設を有する外国法人（2016年1月1日以降は日本国の非居住者を含む。以下同じ。）である場合を除いて、原則として日本国の租税は課されない。ただし、かかる外国法人の納税義務は、適用される租税条約の規定により、限定されまたは免除されることがある。

投資を検討する者は、いずれの場合においても、本社債に関する課税上の結果について自身の税務顧問に相談すべきである。

### 2【新規発行による手取金の使途】

#### (1)【新規発行による手取金の額】

払込金額の総額	発行諸費用の概算額	差引手取概算額
100億円（予定）（注1）	未定（注2）	未定（注2）

（注1）ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回円貨社債（2013）およびザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（香港上海銀行）第1回変動利付円貨社債（2013）の発行総額の合計である。金額は2013年6月中旬頃に決定される予定である。

（注2）2013年6月中旬頃に決定される予定である。

## （２）【手取金の使途】

本社債の手取金は、2013年及び2014年にかけて、融資業務における当行の資金調達源を多様化するために使用される。

## 第２【売出要項】

該当事項なし

## 第３【第三者割当の場合の特記事項】

該当事項なし

## 第４【その他の記載事項】

本社債の募集に関する社債発行届出目論見書の表紙に発行会社のロゴおよび名称、本社債の名称ならびに共同主幹事会社の名称を記載する。

社債発行届出目論見書の表紙裏面に以下の記述を記載する。

「本社債について社債の管理会社は設置されません。このため、発行会社が本社債に基づく義務を履行しない場合など、必要な場合には、本社債の元利金の支払いを受け取り自らの権利を保全するための一切の行為を各々の本社債権者が自ら行わなければなりません。財務代理人は、発行会社のためにのみその職務を行い、本社債権者に対していかなる義務をも負担しませんし、また、本社債権者との間で代理または信託関係を有するものではありません。」

「原文（英語）の年次財務書類は本社債発行届出目論見書には記載されておりませんが、有価証券届出書には記載されております。」

「本社債は、1933年米国証券法（その後の改正を含み、以下「証券法」といいます。）に基づき登録されておらず、また登録される予定もありません。本社債は、証券法が認める登録義務が免除される一定の場合を除き、米国においてまたは米国人に対してもしくは米国人の計算においてもしくは米国人の利益を目的として、募集または売付けされてはなりません。本項において用いられる用語は、証券法に基づくレギュレーションSにより定義された意味を有します。」



## 第二部【企業情報】

### 第1【本国における法制等の概要】

#### 1【会社制度等の概要】

##### (1)【提出会社の属する国・州等における会社制度】

本記述は、本書日付現在において有効な法令に基づいて、香港における会社制度の概要をまとめたものであり、一般的な情報の記述を意図するものである。

##### 香港会社法

香港で設立または登録された会社に適用される制定法は主に会社条例（香港法第32章）（以下「**会社条例**」という。）に記載されている。2012年7月12日、香港特別行政区立法会は現行の会社条例を新しい会社条例に差し換える会社法案を可決した。新しい会社条例はコーポレート・ガバナンスの強化、規制効率の向上、ビジネスの促進および法律の現代化を目指すもので、2014年に施行される予定である。

会社は株式有限責任会社、保証有限責任会社または無限責任会社のいずれかの形態で設立される。最も一般的な会社の形態は株式有限責任会社で、出資者の責任は一般的には保有株式に対して未払いの名目金額（もしあれば）に限定されている。別段の表示がない限り、本書では株式有限責任会社に適用される現行の会社条例の規定の要約について論考されている。

##### 会社の設立

香港会社登記局（以下「**登記局**」という。）に以下の書類を提出しない限り、会社を設立することはできない。基本定款の写し、通常定款の写しのほか、会社設立書（とりわけ、設立発起人またはその取締役、秘書役もしくは権限を付与された署名権者（設立発起人が法人の場合）のいずれかが、登録に関して会社条例に基づくすべての要件の遵守を証明する宣言、予定されている登録事務所の住所、および設立当初の取締役に關する詳細と取締役就任の同意が記載されている）。書類の提出は、紙に印刷されたハードコピーを利用するか、または香港会社登記局の電子サービス・ポータル「e-Registry」を通じた電子的な方法のいずれかを利用する。

登記局が納得できる形式および内容の必要な書類を受領した時点で、登記局は会社の基本定款と通常定款を登録し、会社に設立証明書を発行する。

##### 会社の構造

有限責任会社の基本定款には、会社の名称（名称が英語で表記される場合は名称の最後に「Limited」を付けるか、または中国語で表記される場合は中国語のそれに該当する用語を付けなければならない。ただし、登記局から例外を認められている場合はこの限りではない）、出資者（株主）の責任が限定されている旨の説明（該当する場合）、会社の登録事務所が香港に置かれる旨の説明、および株式有限責任会社の場合には会社が登録を提案する株式資本の金額（授權資本）と授權資本を一定の金額の株式へ分割することに関する説明を定めなければならない。目的条項は任意記載事項である（ただし、登記局が「Limited」という用語の使用を免除している場合は除く）。目的を記載しないことを選択した場合、会社には自然人の能力ならびに権利、権限および特権が付与されるが、基本定款や通常定款に反する方法でその権限を行使してはならない。目的を記載した場合、会社はその基本定款によって認められてはいない事業を遂行してはならず、またかかる権限を行使してはならない。

通常定款は会社内部の経営および管理に関する規則で、一般的にはとりわけ以下の重要な特徴に適用される。株式資本、株式の発行および割当、株式の譲渡、種類株式の変動、資本の変更、株主総会招集通知および株

主総会議事録、株主の議決、取締役の任命、退任および解任、取締役の一般的な権限および義務、配当および解散。

## 会社の機関

会社は、取締役会および株主総会という二つの構成要素または機関で構成されている。公開会社は少なくとも2名の取締役を任命しなければならないが、非公開会社の取締役は1名でもよい。取締役は集合的には取締役会と呼ばれ、取締役には日常的な経営機能が委任されている。株主総会は、取締役任命権限および通常定款の変更を通じ、取締役会による権限行使を間接的に管理できる。一定の事項については会社条例に基づき株主の承認を得ることが義務付けられている。会社の目的、通常定款および商号の変更、株式資本構成の変更、解散および非公開会社による自社株式の買戻しなどが、その例である。従って、会社の取締役会と（株主総会での議決権行使を通じ）株主はともに会社条例（取締役会に関してはこれに加え、会社の通常定款（但し、適用される法律に従う。））で定められたそれぞれの権限を付与された会社の機関である。

## 取締役の義務

取締役の責任は会社設立書類、判例法および制定法など様々な根拠から発生する。会社の取締役が取締役としての義務に違反した場合は民事手続きまたは刑事手続きの対象になるほか、取締役の地位を剥奪されることがある。

取締役は会社との取引または会社のために行う取引において誠実に行動すること及びそれぞれの権限の行使と職務の誠実な履行に関し、会社に対して忠実義務を負っている。

取締役の義務に関する（非包括的な）一般原則は以下のとおりである。

- (a) 会社全体の利益のため誠実に行動する義務
- (b) 株主全体の利益のため適切な目的で権限を行使する義務
- (c) 個人的な利益と会社の利益の相反を防止する義務
- (d) 法律の要件を遵守している場合を除き、取締役が利害関係のある取引を行わない義務
- (e) 適切に授權されている場合を除き、権限を委任しない義務、および独自の判断を行使する義務
- (f) 相当の注意を払い、スキルを駆使し、かつ配慮を加える義務
- (g) 取締役の地位を利用して利益を取得しない義務
- (h) 会社の財産または情報を無断使用しない義務
- (i) 取締役という地位を理由に第三者から個人的な利益を受け取らない義務
- (j) 会社の基本定款と通常定款および決議を遵守する義務
- (k) 会計帳簿を適切に管理する義務

一般的に、会社の経営および管理に関する一定の事項に関し、会社条例も会社の役員に様々な義務を課している。

## 利害関係のある取締役

会社条例は、会社との契約または締結予定の契約について、直接的または間接的に重大な利害関係を持っている取締役に対し、実質的に最も早い取締役会で利害関係の性質に関する開示を義務付けている。この義務に違反した取締役は会社条例に基づいて罰金を課されるほか、状況によっては衡平法上の原則に基づいて利益相反のあった契約から得た利益について会社に対する説明を要請される可能性がある。さらに、香港証券取引所の上場規則は、一定の例外はあるが、利害関係がある取引に関する開示を（会社の関係者として）取締役に義務付け、状況によっては議決権の行使を棄権することを求めている。

## 取締役に対する融資の禁止

一定の例外的な取引を除き、会社は直接か間接かを問わず以下の行為を行ってはならない。(i)会社またはその持株会社の取締役が融資すること、(ii)いずれかの者が会社またはその持株会社の取締役に対して行った融資を保証すること、またはかかる融資に関連して担保を提供すること、あるいは(iii)会社の取締役が別の会社の支配持分を保有している場合に、当該被支配会社に融資するか、またはいずれかの者が当該被支配会社に行った融資を保証するか、もしくはかかる融資に関連して担保を提供すること。一定の種類の会社(公開会社および公認された証券市場に上場されている会社を含む。)に対しては、準融資および与信取引に関する追加の禁止規定も適用される。この禁止規定の違反に関しては民事上および刑事上の制裁が課されるほか、取締役は取得した利益について会社に説明する義務、およびかかる取引または取決めに起因した損失または損害について会社に補償する義務を負っている。

### 取締役と執行役員に関する補償および責任の限定

会社条例に基づく、過失、債務不履行、義務違反または背任に起因した、会社の役員(取締役を含む。)の会社に対する責任を免除しようとする会社の通常定款、契約その他に含まれている規定は無効である。ただし、会社はかかる司法手続における抗弁のために支出された費用を補てんするため自社の役員のために保険を購入することができる。役員に有利な確定判決が出た場合(または無罪宣告を受けた場合)、会社は民事訴訟または刑事訴訟における抗弁費用について役員に補償することもできる。

取締役もしくは役員の過失、債務不履行、義務違反または背任に対して提起された司法手続で、かかる取締役もしくは役員が責任を負っているか、または責任を問われる可能性があるものの、彼が誠実かつ合理的な行動をとっており、ならびに彼の任命に関連した状況を含むすべての状況を考慮した結果、過失、債務不履行、義務違反または背任に対する責任を免除されるべきであるとみられる場合、裁判所は妥当と考える条件に基づいて責任の全部または一部を免除することができる。自らの過失、債務不履行、義務違反または背任に関して請求が行われるか、またはそのおそれがあると考えられる理由がある場合、会社の取締役もしくは役員は裁判所に救済を申請できるものとし、裁判所には、かかる取締役もしくは役員の過失、債務不履行、義務違反または背任に関して訴訟手続が提起された場合と同様に当該取締役もしくは役員を救済する権限が付与されている。

### 株式の割当

会社条例によると、会社の取締役が株主総会における株主の事前承認を得ないで有価証券の割当を行うことができるのは、既存の株主に対して比例按分して有価証券を割り当てる場合のみである(ただし、上記との関連では、かかる株式の割当が現地の法律で認められていない法域に居住している株主は除外される。)。これ以外では、会社の基本定款または通常定款の規定にかかわらず、株主総会で会社から権限を付与されない限り、取締役は会社の有価証券の割当を行ってはならない。付与された権限は具体的な場合(特定の割当に限定される場合)もあれば、一般的な場合もあり、かつ無条件または条件付きの場合がある。取締役に付与された権限にはその権限に基づいて割当可能な有価証券の上限額とかかる権限が失効する期日が明記されるものとする。かかる権限は、以下の事由のうち、いずれかが最初に発生するまで有効に存続する。

- (a) 次の定時株主総会の終了
- (b) 法律で次の定時株主総会の開催を義務付けられる期間の経過
- (c) 会社の定時株主総会の普通決議によって取り消されるか、または変更される時点

権限(通常定款に記載されている権限を含む。)は会社の株主総会で取り消されるか、更新されるか、またはさらに更新されることがある。この規定に故意または悪意で違反した取締役、またはかかる規定の違反を許容もしくは承認した取締役は、即決判決で懲役刑および罰金刑に処される。

### 株主総会

定時株主総会の招集通知および特別決議を可決するために招集される株主総会の招集通知は書面で行われ、かつ21日以上前に出されるものとする。それ以外の株主総会の招集通知は書面で行われるとともに、14日以上前に出されるものとする。定時株主総会に出席して議決権を行使する権利を付与されているすべての株主が合意する場合、定時株主総会を21日未満の通知で招集できる。株主総会に出席して議決権を行使する権利を付与された株主の過半数、および株式の95%（額面価額）を保有する株主が合意した場合は、21日または14日（場合により）未満の通知によって株主総会を招集できる。招集通知には、総会の場所、日時を明記するほか、特別な議案の場合にはその性質を明記しなければならない。会社が誤って株主に株主総会招集通知を交付しなかった場合、または株主が株主総会招集通知を受領しなかった場合でも当該株主総会における手続が無効になることはない。

## 議決権

株主の議決権は、会社の通常定款のほか、状況によっては会社条例によって規制されている。通常定款は議案の審議に必要な定足数、株式の権利、および株主総会での議決または取締役会による決議の承認に必要な投票水準などの事項を規定する。

株主総会での株主による承認議決は賛成投票によって総会決議を可決する必要がある。決議は以下のよう

- (a) 普通決議（この決議は株主総会で自らまたは代理人によって議決権を行使できる株主の過半数の賛成で可決される。）
- (b) 特別決議（この決議は株主総会で自らまたは代理人によって議決権を行使できる株主の4分の3以上の賛成で可決される。）

非公開会社の場合は、通常定款に別段の定めがない限り、議決は挙手で行われるのが通常である。公開会社の場合は、香港証券取引所の上場規則により投票での議決が具体的に義務付けられている。

議決が挙手で行われる場合、各々の株主には保有株数にかかわらず単一の議決権が付与される。通常定款に別段の定めがある場合を除き、代理人には挙手で議決権を行使する権利が付与されないのが通常である。会社条例および通常定款は投票を請求できる場合を規定している。会社条例は、議長の選任または株主総会の延期を除く議案に関し、株主総会で投票による議決を請求する権利を除外する規定を無効にしている。投票が行われる場合、各々の株主には保有する株式毎に議決権が一つ付与され、代理人にも議決権を行使する権利が付与される。

一般的には、株主の決議は普通決議で可決される。しかし、一部の議案は特別決議のみで可決される。その例には以下が含まれるが、これだけに限定されない。

- (a) 目的条項の変更
- (b) 通常定款の変更
- (c) 社名変更
- (d) 減資、および
- (e) 任意解散。

## 株主訴訟

株主代表訴訟は香港の裁判所で承認され、同裁判所に提訴できる。原則として、会社は自社に対して行われた不法行為について原告適格を有する。しかし、株主（または少数株主）は、中でも、会社を支配する者が「少数株主に対して不正行為」を行ったことを根拠に株主代表訴訟を提訴することができる。

## 株主提案

香港法は、最低の株主要件または株式保有要件の充足、および明記されている通知規定の遵守を条件に、香

港で設立された会社の株主が定時株主総会で株主による検討と決定を目的に提案することを容認している。

会社条例では、通常定款の規定にかかわらず、株主総会で議決権を伴う払込み済み株式資本の5%以上を保有する株主の請求があり次第、会社の取締役は速やかに会社の臨時株主総会を招集しなければならないと規定されている。株主総会招集請求書には以下が義務付けられる。(i) 総会の目的を記載すること、(ii) 請求者が署名すること、および (iii) 会社の登録事務所に預託すること。取締役が請求書の預託から21日以内に（その後28日以内に開催される）株主総会を招集しない場合には、請求者（またはすべての請求者の議決権の総数の半分以上に相当するいずれかの株主）が株主総会を招集できる。そのように招集された株主総会は3ヵ月以内に開催される必要がある。

### 書面の同意による会社に関する諸問題の承認

香港法では、株主総会で議決権を行使する権利を付与されている各々の株主によって（またはそれに代わって）署名された全員一致の書面の決議により、株主は株主総会を開催することなく会社に関する諸問題（会社の株主総会決議で承認される一切の問題）を承認できるほか、かかる決議は正当に可決されたものとみなされると規定されている。

### 株主総会における議事進行

株主総会における議事進行には、通常、会社の定款が適用されるが、議事の進行は会社によって異なる可能性がある。

### 帳簿および記録の閲覧

会社条例に基づくと、会社は、定款または株主総会で会社が課している合理的な制限に従うことを条件に、営業時間中に2時間以上、株主（無料）および株主以外の者（少額の料金で）が株主名簿および氏名の索引を閲覧できるようにしなければならない。

### 年次報告書

会社は年次報告書を登記局に提出しなければならない。年次報告書が提出されると、当該報告書は公開文書になり、所定の手数料を支払った一般大衆の閲覧に供される。

当該会社が株式資本を有する非公開会社である場合を除き、定時株主総会の終了後42日以内に年次報告書を作成しなければならない。株式資本を有する非公開会社の場合には、会社設立日の各応当日から42日以内に年次報告書を作成しなければならない。年に一度開示を義務付けられる情報には以下が含まれるが、これだけに限定されない。

- (a) 登録事務所の所在地
- (b) 株式資本の要約
- (c) 株主のリスト
- (d) 役員の詳細、および
- (e) すべての担保と負担に関する会社の借入金額。

会社が非公開会社である場合を除き、年次報告書にはさらに以下の情報を含めなければならない。

- (a) 貸借対照表と法律で貸借対照表への添付を義務付けられるすべての書類の認証謄本、および
- (b) 貸借対照表に添付された取締役報告書および監査報告書の認証謄本。

### 会計帳簿

会計帳簿は、会社の登録事務所または取締役が適切と考えるそれ以外の場所で保管されるものとし、つねに取締役が閲覧可能な状態にする必要がある。会社は、最後に行われた記帳または会計帳簿に記録された事項と関連する財務年度の期末から7年以上会計帳簿を保管しなければならない。会社の株主は登記局に登録

された監査済み年次決算書にアクセスできるとともに、状況によっては会社の会計帳簿を閲覧することができる。会社が香港証券取引所に仕組み商品を上場している場合、香港証券取引所は上場会社の年次決算書、中間決算書および可能である場合には四半期決算書を会社の登録事務所または本店で一般公衆の閲覧に供することも義務付けている。

### 損益計算書および貸借対照表

会社の取締役は定時株主総会で当期の損益計算書(また非営利会社の場合には収支計算書)を会社に提出しなければならない。

かかる決算書は株主総会に先立つ6ヵ月以内の期日まで更新されるものとする。何らかの理由で妥当と判断した場合、裁判所は、いずれの会社の場合でも、かつ年度にかかわらず、以下のことを行うことができる。

(a) 定時株主総会で会社に損益計算書(また場合によっては収支計算書)を提出する義務に代え、裁判所から指定されたそれ以外の株主総会にかかる計算書の会社への提出を義務付けること、および(b) 上述した6ヵ月という期間を延長すること。会社の取締役は、定時株主総会(または裁判所から指定されたそれ以外の株主総会)で損益計算書(また場合によっては収支計算書)が作成された期日現在の貸借対照表も提出しなければならない。

会社が子会社を持っている場合、持株会社の取締役は自社の貸借対照表および損益計算書とともにグループの決算書も会社に提出しなければならない。貸借対照表は財務年度の期末現在の会社の状態に関する真正かつ公正な見方を提示するとともに、損益計算書は財務年度における会社の損益に関する真正かつ公正な見方を提示しなければならない。会社の株主に関する限り、グループ計算書は会社および子会社全体の状態と損益に関する真正かつ公正な見方を提示しなければならない。

### 取締役報告書

取締役報告書には、とりわけ以下の情報を記載しなければならない。(a) 財務年度における会社とその子会社の主な活動、および当該年度におけるそれらの活動の重大な変化、(b) 取締役が配当として支払うべきであると勧告している金額(もしあれば)、(c) 取締役が準備金への繰入れを提案している金額(もしあれば)、(d) 財務年度中に発行された株式または社債(もしあれば)の明細(発行理由を含む)、(e) 会社またはいずれかの子会社で財務年度中に発生した固定資産の重大な変更の明細、および(f) 株主が会社の状態を評価する上で重要な意味のあるそれ以外の事項に関する明細。ただし、取締役が、その開示によって会社またはいずれかの子会社のビジネスが損害を受けないと判断した事項に限られる。

### 監査役

設立当初に監査役を任命した後、会社は定時株主総会毎に監査役を任命し、監査役は次の定時株主総会の終了までその職務を遂行する。監査役の任命義務は会社の株主が負っている。株主が株主総会で監査役を任命できない場合、会社の株主は裁判所に監査役の任命を申請できる。

会社の監査役は、在任期間中、自ら検査した計算書および株主総会で会社に提示されたあらゆる貸借対象表、損益計算書、およびすべてのグループ計算書について株主に報告する義務を負っている。

監査報告書は会社に提示された損益計算書、貸借対照表、およびグループ計算書に添付されるものとする。

### 財務情報の開示

一般的に、会社は定時株主総会での提示を義務付けられたすべての計算書の写しのほか、持株会社の場合にはグループ計算書(法律で添付を義務付けられたあらゆる書類を含む。)を、定時株主総会の開催日から21日以上前に、取締役報告書および監査報告書の写しとともに、会社のあらゆる株主、社債権者および計算書の受領権限を付与されているすべての者に送付しなければならない。

## （２）【提出会社の定款等に規定する制度】

以下は、当行の基本定款および定款に基づき、そしてこれらを参照して記載したものである。当行の基本定款及び定款は、1997年香港上海銀行条例（改正を含む。）に基づき採択された。

### 基本定款

基本定款には、当行が設立された目的が定められている。その目的には、とりわけ、世界各地であらゆる種類の銀行業を営むこと、および当行のいずれかの目的の達成に付随し、または資すると当行が判断した上記以外のあらゆる行為又は事柄を行うことが含まれる。当行の目的は、当行の基本定款にすべて記されている。

基本定款の定めるところによれば、当行社員の責任は有限である。

### 定款

#### 株式の発行

発行済株式に既に付与された特別な権利を損なうことなく、あらゆる株式は、当行が条例を前提として随時決定し、又はかかる決定がない場合には当行の取締役（以下「当行取締役」という。）が決定した優先的、劣後的又はその他の特別な権利又は制限（配当、議決権行使、譲渡、株式資本の払戻し若しくは償還、又はその他の点のいずれに関するものかを問わない。）を付して発行することができる。

#### 株式払込請求、失権及び先取特権

当行取締役は、社員が保有する株式に関する未払い金（当該株式の額面価額によるものか、額面超過額としてかを問わない。）の全部又は一部を、当該社員に随時請求することができる。但し、当該株式の発行条件に常に従うものとし、また請求金額は分割払いにより支払うことができるものとする。各社員は、支払時期及び支払場所が記載された通知を14日前までに受領した場合、その保有する株式について請求された金額を、当該通知に記載された時期及び場所にて、当行に支払うものとする。

社員が払込請求金額を指定された支払期日までに全額支払わなかった場合、当行取締役は、以後、当該払込請求金額の一部にでも未払いがある間はいつでも、当該払込請求金額の未払い部分を、経過利息及び当該未払いのため発生した経費とともに支払うよう、当該社員に通知することができる。また、当該通知には、指定された時まで、指定された場所で支払がなされなかった場合、当該払込請求金額の支払義務に係る株式が失権の対象となる旨も記載するものとする。

当行は、各株式（全額払込済み株式以外）に関するすべての未払い金（支払期限が現在到来しているか否かを問わない。）に関して、当該株式に対する第一順位かつ最優先の先取特権を有するものとし、また、社員又はその遺産が当行に対して負うすべての負債及び債務（当該社員以外の者が利害関係を有する旨の通知が当行に行われる前と後のいずれの時点で発生したかを問わず、当該負債又は債務の支払時期又は弁済時期が既に到来しているか否かを問わず、また、当該負債又は債務が当該社員又はその遺産と他者（社員か否かを問わない。）が連帯して負う負債又は債務であるかを問わない。）について、当該社員の氏名で登録されている（単独名義で登録されているか、他者との共同名義で登録されているかを問わない。）すべての株式（全額払込済み株式以外）に対する第一順位かつ最優先の先取特権を有するものとする。株式に対する当行の先取特権は、当該株式について支払われるべきすべての配当に及ぶものとする。当行取締役はいつでも、株式全般について若しくは特定の株式について発生した先取特権を放棄し、又は株式の全部若しくは一部について先取特権を設定する規定の適用を免除することを宣言することができる。

当行は、当行取締役が適切と判断した方法により、当行が先取特権を有する株式を売却することができるが、先取特権の根拠となっている金銭の一部に現在支払期限の到来しているものがない場合や、現在支払期限が到来している金額を記載し、その支払を要求するとともに、不履行の場合は売却する意図を知らせる内容の書面による通知が、当該株式の当該時点における株主に対して行われてから、又は当該株主の死亡、破産

若しくは解散、若しくはその他の法の適用若しくは裁判所命令を根拠に当該株式を取得する権利をその時点において有する者に対して行われてから14日が経過するまでの間は、売却を行ってはならない。

### 資本金の変更

当行は随時、普通決議により授權資本を増額することができ、増加額は、当該決議に定める金額とし、当該決議に定める金額の株式に分割されるものとする。

当行は、普通決議により、下記の行為を行うことができる。

- (a) 既存の株式の全部又は一部を、当行の基本定款に定める金額より低い金額の株式に分割すること。但し、既存の株式の分割にあたっては、分割後の各株式に対する払込済みの金額と未払い金額(もしあれば)との割合は、分割前の株式と同じとなるものとし、また株式分割の決議では、分割後の株式の株主間において、1株又は複数の株に他の株式と比較して、優先的、劣後的若しくはその他の特別な権利又は制限(当行が未発行株式若しくは新株に付する権限を有するもの。)を付することを定めることができる。
- (b) 資本金の全部又は一部を、既存の株式より高い金額の株式に併合及び分割すること。
- (c) 当該決議が可決された日に、誰にも入手されておらず、かつ、入手されることが合意されていない株式を消却し、償却対象株式の金額だけ、授權資本を減額すること。

当行は、特別決議により、株式資本及び資本償還準備金又は株式払込剰余金を、法律により許容される方法で減額することができる。

### 権利の変更

会社条例に従い、各時点において発行済みの特定の種類株式に付された特別な権利は、いつでも(清算中であると清算前であるとを問わず)その全部又は一部を、当該発行済種類株式の額面価額の4分の3以上の株主の書面による承諾、又は当該種類株式の種類株主総会において可決された特別決議による承認を得て、変更又は廃止することができ、総会に関する定款の規定すべてが、あらゆる種類株主総会に準用されるものとするが、かかる種類株主総会の定足数は、当該発行済種類株式の額面価額の3分の1を保有する者又は代理人として代理する者2名とし、また、本人又は代理人が出席した当該種類株式の株主のいずれも、投票を要求することができる。

### 株式の譲渡

当行の株式の譲渡証書は、通常の若しくは一般的な書式又は当行取締役らが承認したその他の書式による書面とし、譲渡人又はその代理人及び譲受人又はその代理人が署名するものとする。当該株式について、社員名簿に譲受人の氏名が登録されるまでは、譲渡人は引き続き当該株式の株主であるものとする。

すべての譲渡証書は、譲渡対象株式の株券及び当行取締役がこれに関して要求するその他の証拠とともに当行の本店に提出され、登録を受けるものとする。当行取締役は、会社条例第69条を前提として、その絶対的な裁量により、いつでも理由を示すことなく、株式(全額払込済み株式か否かを問わない。)の譲渡の登録を拒絶することができる。

当行取締役はまた、下記のいずれかが充足されていない場合、譲渡の登録を拒絶することができる。

- (a) 譲渡証書は、1種類の株式のみに関するものである。
- (b) 共同保有者への譲渡の場合、譲受人は4名以下である。
- (c) 当該株式は、当行を権利者とする先取特権の対象となっていない。
- (d) 偽造による損失の発生を予防するために当行取締役らが適宜課すその他の条件が充足されていない。

### 株主総会



当行は毎年、年次総会としての株主総会を、当該年内のその他の会議に加えて、開催するものとする。年次総会は、当行取締役が決定した時期(直前の年次総会の開催から15ヵ月以内又は会社登記局が書面により承認したこれより長い期間以内)及び場所にて開催するものとする。その他すべての株主総会は、臨時総会と呼ぶものとする。当行取締役は、適切と判断した場合に臨時総会の招集手続きを執ることができ、また会社条例に基づき要求される場合には、招集手続きを執るものとする。

#### 株主総会の招集通知

会社条例第116C条に従い、年次総会及び特別決議を可決するために招集される株主総会は、21日前までの書面通知により招集するものとし、その他すべての株主総会は、14日前までの書面通知により招集するものとする。かかる通知には、株主総会の場所及び日時のほか、特別議案がある場合には当該議案の大まかな内容を記載するものとする。年次総会の招集通知には、年次総会である旨を記載するものとし、特別決議を可決するための会議の招集通知には、当該決議を特別決議として提案する意図を記載するものとする。かかる通知にはすべて、出席して議決権を行使する権利を有する社員は、みずからの代理として出席して議決権を行使する代理人1名又は複数名を選任できる旨、及び代理人は当行の社員である必要はない旨の記述を、十分に目立つように表示するものとする。

定款又は会社条例に定める通知期間より短い通知期間を以て当行の株主総会が招集された場合でも、下記の者が同意した場合には、当該株主総会は適式に招集されたものとみなす。

- (a) 年次総会として招集される株主総会の場合は、当該株主総会に出席して議決権を行使する権利を有するすべての社員。
- (b) その他の株主総会の場合は、当該株主総会に出席して議決権を行使する権利を有する社員の大  
半。大半とは、当該権利の根拠となる株式の額面価額の合計95%以上を合算して保有することとする。

招集通知を受ける権利を有するいずれかの者に対して、株主総会の招集通知が偶然行われなかった場合、若しくは(当該通知とともに委任状用紙が発送された場合は)委任状用紙が偶然送付されなかった場合、又はかかる者が株主総会の招集通知若しくは当該委任状用紙を受け取らなかった場合でも、当該株主総会における議事は無効とならないものとする。

#### 株主総会の定足数

株主総会における議事の開始時点で定足数が満たされていない限り、株主総会の議長選出以外の議案を株主総会で処理してはならない。本人又は代理人により出席しており、かつ議決権を行使する権利を有する社員が2名いることを、あらゆる議題との関係で定足数とする。

#### 株主総会における議決権行使

各時点において特定の種類株式に付された議決権行使に関する特別な権利、特権又は制限には従うものの、株主総会に本人又は代理人若しくは法定代理人が出席した社員は、挙手の場合には1議決権のみを、投票の場合にはその保有する全額払込済み株式1株につき1議決権を有するものとする。投票の場合、投票は本人又は代理人により行うことができ、1票を超える議決権を有する社員は、行使する議決権すべてを等しく行使する必要はない。

社員は、株主総会に出席して議決権を行使するみずからの代理人を、委任状により任命することができ、かかる委任状は、当該社員が議決権を行使することのできる株主総会のうち特定の株主総会に限定された特別の委任状及び当該社員が議決権を行使する権利を有するすべての株主総会に及び包括的な委任状のいずれでもかまわない。かかるすべての委任状は、当該代理人が出席し議決権を行使する予定の株主総会の指定開催時刻の48時間前までに、また投票が行われる場合は、当該投票が行われる指定時刻の24時間前までに、本店

に預託しなければならない。上記が遵守されなかった場合、当該代理人は、当該株主総会の議長の承認を得ない限りは(特段の事情がなければ)当該株主総会において議決権を行使することができないものとする。法人が社員である場合は、代理人により代表され、又は会社条例の規定に基づき代表される場合には、本人が出席したものとみなす。

#### 投票による議決権行使を請求する手続き

株主総会において採決に付された決議は、下記のいずれかの者が(挙手の結果が宣言される以前に、又は他者による投票の要求が撤回された場合に再度)投票を要求した場合を除き、挙手により決定されるものとする。

- (a) 当該株主総会の議長。
- (b) 本人又は代理人が出席しており、かつ、当該株主総会において議決権を行使する権利を有する社員2名以上。
- (c) 本人又は代理人が出席しており、かつ、当該株主総会に出席して議決権を行使する権利を有する社員全員の議決権総数の10分の1以上を合算して代表する社員1名又は複数名。
- (d) 本人又は代理人が出席しており、かつ、当該株主総会に出席して議決権を行使する権利を付与する株式のうち、かかる株式に関して払い込まれた総金額の10分の1以上に相当する金額が払い込まれた株式を保有する社員1名又は複数名。

#### 借入に関する権限

当行取締役は、金銭を借入れ、当行の事業、財産もしくは資産(現在及び将来のもの。)または未払込資本の全部又は一部に抵当権又は担保権を設定し、社債、不定額面社債、債券またはその他の有価証券を発行する(無条件によるか、当行又は第三者の負債、債務又は義務の副担保としてかを問わない。)当行のすべての権限を行使することができる。

#### 株券

株券は、当行の共通印(または、会社条例で許容され、当行が保有可能な公式印)を押印して発行するものとし、株式の数及び種類、(必要に応じて)当該株券の識別番号、並びに当該株券に対して払い込まれた金額を記載するものとするほか、当行取締役により構成される取締役会(以下「当行取締役会」という。)が適宜決定する書式によることもできる。

会社条例第71A条を前提として、株券が摩耗し、又は汚損、毀損若しくは紛失された場合には、当行取締役が要求する証拠の提出、及び摩耗又は汚損の場合には旧株券の提出により、毀損又は紛失の場合には当行取締役らが要求する免責証書(もしあれば)への署名により、当該株券を交換することができる。毀損又は紛失の場合、交換用株券の交付を受ける個人は、当該毀損又は紛失の証拠及び当該免責証書を当行が調査することに伴い発生したすべての費用を負担し、当行に支払うものとする。

#### 取締役

当行の事業は当行取締役が経営するものとし、当行取締役は、定款又は会社条例の規定及びかかる規定に矛盾しない当行の株主総会で可決された決議(但し、かかる決議により当行取締役らの過去の行為が無効とされることはないものとする。)を前提として、当行が株主総会において行使することが条例又は本定款により義務づけられていない当行のあらゆる権限(当行の事業の経営に関するものか、その他のものかを問わない。)を行使することができる。

当行の普通決議により別段の決定がなされた場合を除き、当行取締役は5名以上25名以下とする。取締役は当行の株式を保有する必要はない。

## 取締役の退任、任命及び解任

当行は普通決議により随時、臨時の欠員補充のため、または既存の当行取締役会の増員のため、任意の者を当行取締役に選任することができる。当行取締役は、随時の欠員補充のため、または当行取締役会の増員のため、任意の他者を当行取締役として選任する随時行使可能な権限を有するものとする。上記により選任された当行取締役は、次回の年次総会までに限り在任するものとし、当該年次総会の時点で再任されることができ、当該株主総会において輪番で退任する当行取締役を決定する際には考慮の対象外とする。

当行は、本定款の規定または当行取締役と当行との間の合意の規定にかかわらず（但し、当該合意の条件に従わず当該合意が解除されたことに対する損害賠償請求権には影響を与えないものとする。）、当該当行取締役を特別決議により解任することができ、また、適切と判断する場合には、解任された当行取締役に代わる者を、普通決議により選任することができる。

下記のいずれかに該当する当行取締役は、事実上欠員となったものとする。

- (a) 法律または裁判所命令により、当行取締役となることを禁止された場合。
- (b) 破産した場合、または財産管理命令もしくは会社の場合は解散命令を受け、または債権者と債務整理もしくは調停を行った場合。
- (c) 精神障害もしくは精神異常に陥った場合、または他の当行取締役らにより、取締役の職務を身体的もしくは精神的に遂行することができないと全会一致で決議された場合。
- (d) 辞任した場合。
- (e) 当行の特別決議により解任された場合。
- (f) 正式起訴犯罪の有罪判決を受けた場合。
- (g) 当行取締役会の会議を3ヵ月間連続して（当行取締役会の許可を得ずに、かつ、当行の業務のためでもなく）欠席し、かつ、当行取締役会により辞任すべきとの決議を受けた場合。
- (h) 当該当行取締役またはその所有する企業もしくはそのパートナーもしくは代表者が、当行の営む事業と競合する事業を営む法人、会社、組合または団体（当行（または当行の持株会社もしくはその子会社）の子会社を除く。）の取締役、業務執行取締役、経営者またはパートナーを、直接または間接に務めている場合（当行取締役会の承諾を得た場合を除く）。但し、かかる承諾は、当行取締役会の決議に基づき会長が署名した書面により証明されなければならない。また、当行取締役会はいつでも事前の通知なく撤回することができる。
- (i) 65歳に達した直後の年次総会が到来した場合。但し、当該当行取締役の年齢を明記した上で、その再任を提案する決議の特別通知（条例に定めるものを意味する。）が株主によって受領され、かつ、当該通知後に、かかる決議が当該年次総会および以後毎年の年次総会において株主により可決された場合を除く。

毎年開催される年次総会では、上記(i)に基づき欠員とされた当行取締役のほか、3名の当行取締役が退任するものとする。各年に退任する当行取締役は、それぞれ最後に選出された時からの在任期間が最長の者3名とする。在任期間が同じ当行取締役がいる場合、抽選により退任すべき当行取締役を選出するものとする（但し、当該当行取締役間で合意がなされた場合を除く）。当行取締役の在任期間は、最後に選出された時または選任時のうち、いずれか遅い方の日から起算するものとする。

定款の規定を前提として、退任する当行取締役以外のいかなる者も、当行取締役会から選出の推薦を受けた場合を除き、株主総会で当行取締役として選出される資格を有しないものとする。但し、かかる者、またはかかる者を推薦する意図を有する社員（下記通知に係る株主総会に出席し議決権を行使する適正な資格を有する者に限る。）が、当該株主総会の14日前までに、当行取締役に立候補する旨または当該者を推薦する当該社員の意図（場合に応じて）を記載した適正な署名入りの当行宛書面通知を、当行の本店に預託した場合を除く。

## 取締役の報酬

当行取締役は、当行取締役としての業務に対し、当行が株主総会において随時決定する金額（または当行取締役会が決定する為替レートによる他の通貨建ての相当額）を、当行が株主総会において随時決定する条件で、手数料として受領する権利を有するものとする。上記により決定される金額は、当行取締役の手数料の合計額および各当行取締役の手数料の金額のいずれでもよい。但し、合計額の場合には、当該金額を、当行の株主総会における特別な指示には従うものの、当行取締役会が随時決定する割合および方法にて、当行取締役の間で分配するものとする。

各当行取締役は、当行取締役としての職務の遂行に関して適正に負担したすべての合理的な交通費、宿泊費およびその他の経費（当行取締役会もしくはその委員会、または当行の株主もしくは社債権者（種類を問わない。）の株主総会もしくは個別集会への出席に伴う経費を含む。）の返金を受ける権利を有するものとする。

当行取締役会との取決めにより、当行取締役としての通常の職務の範囲外の特別な職務または業務を遂行または提供した当行取締役は、当行取締役会が随時決定する合理的な追加報酬（給与、委託手数料、利益参加またはその他のいずれによるかを問わない。）の支払を受けることができる。

## 取締役の利害関係

当行が締結している契約または締結予定の契約に、何らかの形で直接的または間接的に利害関係を有する当行取締役は、会社条例の規定に基づき、みずからの利害関係の内容を申告するものとする。上記の一般性を損なうことなく、当行取締役は、会社条例第155B条、第158条、第161条および第161B条において必要とされる自己に関する事項の通知を、当行に対して行うものとする。

当行取締役は、当行における他の有償の役職または職（監査役を除く。）に就任することができ、当該当行取締役自身または当該当行取締役が社員である企業は、当行取締役らが決定する期間にわたり、当行取締役らが決定する（報酬その他に関する）条件で、当行取締役を兼任しつつ、当行のために専門的資格に基づいて行動することができる。当行取締役または当行取締役就任予定者は、その地位を理由に、売り手、買い手またはその他として当行と契約することを妨げられず、当行またはその代理人が当行取締役自身または当行取締役が何らかの点で利害関係を有する企業もしくは会社との間で締結した契約または取決めを回避すべき義務を負うものではなく、また、上記のように契約を締結し、または利害関係を有する当行取締役は、当該契約または取決めにより取得した利益、報酬またはその他の便益を、みずからが当該役職に就任していること、またはこれにより設定された信認関係のみを理由として、当行に説明する責任を負うものではないものとする。

当行取締役は、みずからの利害関係にかかわらず、みずからが直接または間接に利害関係を有する契約、取決め、取引またはその他の提案について議決権を行使することができ、定足数に算入されることができ、かつ、獲得したすべての利益および便益を、みずからの絶対的な使用および便益のために保持することができる。

当行取締役は、当行が株主またはその他の形で利害関係を有する他の会社の取締役または経営者に就任することができ、（当行と別段の合意をした場合を除き）当該他の会社から受領すべき報酬またはその他の利益を、当行に説明する責任を負わないものとする。当行取締役会は、当行が他の会社に対して保有または所有する株式により付与された議決権を、あらゆる点において、当行取締役会が適切と判断した方法で行使することができ（当行取締役らの全員もしくは一部を、当該他の会社の取締役もしくはその他の役員として選任する決議、または当該他の会社の取締役に対する報酬の支払に賛成する決議もしくはかかる支払を行う決議に賛成するように、当該議決権を行使することを含む。）、当行取締役は、たとえ当該他の会社の取締役またはその他の役員に選任されており、または選任される予定であるため、上記の方法による当該議決権の行使

について利害関係を有し、または有する可能性があったとしても、上記の方法による当該議決権の行使に賛成するように議決権を行使することができる。

## 配当

当行は随時、株主総会において、利益に対する社員の権利および権益に応じて社員に配当を支払うことを宣言することができるが、当行取締役が推奨した金額を超えて配当を宣言してはならない。配当は当行の準備金以外を原資として支払ってはならず、また、配当には当行に対する利息は付されないものとする。

株式に付された権利または株式の発行条件に別段の定めがある場合を除き、すべての配当は、当該配当の支払に係る株式に対して払い込まれた金額に応じて宣言され、支払われるものとし、また、（配当支払対象期間の全体にわたり全額払込済みでない株式については）配当支払対象期間において当該株式に対し払い込まれていた金額に応じて比例計算により配分され支払われるものとする。この関係では、払込請求の前に株式に対して払い込まれた金額は、当該株式に対して払い込まれたものとして取り扱わないものとする。

当行取締役らは、当行の先取特権が設定された株式に対して支払われるべき配当またはその他の金銭を留保し、当該金銭を、当該先取特権の根拠となっている負債および債務の履行に充当することができる。

当行取締役は、適切と判断した場合、随時、当行の準備金に基づき当行取締役らが正当と判断した中間配当を、社員に支払うことを決議することができる。

当行取締役会は、宣言された配当の支払の全部または一部を、財産（種類を問わない。）の分配、特に、他の会社の全額払込済み株式、有価証券もしくは社債の分配、またはそのような一もしくは複数の方法により、履行できることを指示することができる。かかる分配に関して問題が発生した場合、当行取締役会は、適切と判断した方法で当該問題を解決することができる。

支払期限の到来後、1年間請求されなかったすべての配当は、請求されるまでの間、当行の利益のために当行取締役らが投資その他の方法により利用することができ、支払期限の到来後、6年間請求されなかった配当はすべて、当行取締役らが没収することができ、当行に復帰するものとする。配当に関して支払われるべき金銭が別の勘定に払い込まれても、当行は、いかなる者に対しても、当該金銭についての受託者となるものではないものとする。

## 解散

特別な条件で発行される株式の株主の権利には従うものの、当行が解散する場合、すべての債権者に対して弁済した後の残余資産は、すべての社員間で、各社員が保有する株式の合計額面価額に比例して分配されるものとする。かかる分配の日において全額払込済みでない株式の株主に対する本条に基づく金額の分配は、当該株主の株式に対する未払い額分を、当該分配から差し引いたものになるように調整するものとする。

当行が解散する場合、清算人（任意清算人か、公的な清算人かを問わない。）は、特別決議による承認を得て、すべての社員間で、当行の資産の全部もしくは一部を正金もしくは現物で分配し、または当行の資産の任意の部分を、当該決議に定める信託により、社員の全員または一部の利益のために、受託者に付与することができる。かかる決議には、特定の資産を、異なる種類の社員間で、これらの社員の既存の権利に基づかない方法により分配することを規定および承認することができるが、この場合、各社員は、当該決議が会社条例第237条に基づき可決された特別決議であった場合と同様に、異議申立権およびその他の付随的権利を有するものとする。

当行が解散する場合、当該時点において香港に所在していない当行の各社員は、当行を任意解散する有効な決議の可決後14日以内に、または当行の清算命令が行われた後の同様の期間内に、当行の解散に関するすべての召喚状、通知、訴状、命令および判決の送達先とすることができる香港内の居住者を任命する書面通知を当行に送達しなければならないものとし、かかる任命が行われなかった場合、当行の清算人は、当該社員の代理として、かかる者を自由に任命ことができ、当該任命を受けた者に対する送達は、あらゆる目的において当該社員に対する有効な本人への送達とみなし、清算人がかかる任命を行った場合、清算人は、適宜速や

かに、当該社員に対してその旨の通知を、香港政府官報にて公告することにより、または当行の株主名簿に記載されている当該社員の住所へ、当該社員宛に書留郵便により郵送することにより行うものとし、かかる通知は、当該公告が掲載された日または当該郵便が投函された日に送達されたものとみなす。

### 計算

当行取締役は随時、会社条例の規定に基づき、会社条例に定める損益計算書、貸借対照表、総合財務表（もしあれば）及び報告書を作成させ、株主総会にて当行に提出させるものとする。株主総会において当行に提出されるすべての貸借対照表（これに添付されることが法律により義務づけられるすべての文書を含む。）は、その写し1通を、取締役報告書の写し1通及び監査役報告書の写し1通とともに、当該株主総会の日日の21日前までに、当行の各社員及び各社債権者のほか、当行の社員又は社債権者以外の者であって、当行の株主総会の招集通知を受ける権利を有するすべての者に送付するものとする。但し、当行が住所を把握していない者及び株主又は社債の共同保有者のうち2名以上の者に、上記の諸文書の写しを送付する義務を、当行は負うものではない。

## 2【外国為替管理制度】

現時点では、香港は外国為替管理制限を行っておらず、また香港以外に居住する株主が香港外で株式を処分する権利および売却手取金を受け取る権利に影響を及ぼす制限は実施されていない。同様のことが社債の元利金にも該当する。香港から、または香港に移転可能な金額には上限が設定されていない。

## 3【課税上の取扱い】

以下は、税法上香港の居住者ではない本社債権者（法人および個人）に対する税効果を要約したものである。この要約は本書の日付時点で有効な法律に基づいており、かつ一般的な情報提供のみを目的にしている。この要約は本社債の取得、保有、または処分に伴って発生する香港のすべての税効果の完全な分析を意図したものでなく、かつ法律上もしくは税務上の助言を意図したものでなく、またそのように解してもならない。投資を検討している者は、本社債の取得、保有または処分に伴って発生する香港の税効果に関し税務顧問に相談する必要がある。

### 源泉税

香港では本社債の元利金の支払いまたは本社債の売却に係るキャピタル・ゲインに関していかなる源泉税も課税されない。

### 利益税

香港では、香港で通商、職業もしくはビジネスに従事しているあらゆる者に対し、香港でのかかる通商、職業もしくはビジネスから発生するか、またはそれから派生する利益（資本資産の売却に起因した利益を除く。）に関する利益税が課税される。

以下のいずれかの状況に該当する場合には、本社債に係る利息は利益税の課税対象になる。

- (i) 本社債に係る利息が香港に由来し、香港で通商、職業もしくはビジネスに従事する会社が利息を受け取るか、またはかかる会社に対して利息が発生する場合、
- (ii) 本社債に係る利息が香港に由来し、香港で通商、職業もしくはビジネスに従事する者（会社を除く。）が利息を受け取るか、またはかかる者に対して利息が発生し、かつ当該通商、職業もしくはビジネスの資金に関する場合、または

- (iii) 利息が受領された金額または利息が発生する金額が香港の国外で支払われる場合であっても、本社債に係る利息が金融機関(香港の内国歳入条例(第112章)で定義されている。)によって受領されるか、または当該金融機関に対して発生し、かつかかる利息が当該金融機関の香港でのビジネスを通じて発生しているか、またはビジネスの遂行に起因して発生している場合、

利益税(受取利息)課税免除命令に従い、香港で公認されている金融機関に預託された預金(表示通貨を問わない。)に関し、金融機関以外の者に対して1998年6月22日以降に発生する受取利息は香港の利益税の支払いを免除されている。ただし、この免除規定は一定の状況で借り入れられた金銭を担保または保証するために利用される預金には適用されない。本社債の発行に関する目論見書が香港の会社条例(第32章)に基づいて登録されていない場合、当行による本社債の発行は上記の支払免除規定が適用される預金に該当する予定である。

さらに、本社債の売却、処分もしくは償還が香港で従事している通商、職業もしくはビジネスの一部であるか、その一部を形成している場合には、かかる本社債の売却、処分もしくは償還に起因した利益には利益税が課税される。

### 印紙税

本社債の発行および発行後の譲渡に際し印紙税を支払う必要はない。

### 相続税

本社債に関して相続税を支払う必要はない。

## 4【法律意見】

当行の法律顧問であるクリフォードチャンス・エルエルピーは、香港法に関する本書における記述に限り、次の趣旨の法律意見書を提出している。

- (1) 当行は、香港法に基づいて有限責任会社として適法に設立されている。
- (2) 本書(訂正も含む、以下同様。)の提出は、当行の適式な権限の下で行われ、本書において企図されている日本における本社債の発行および募集は、適用ある香港法令に違背または抵触せず、これらに違反する結果とはならない。
- (3) 本書の「第二部 企業情報 - 第1 本国における法制等の概要」における記載は、当該記載が香港法に基づく記載である限り、あらゆる重要な点において真実かつ正確である。

## 第2【企業の概況】

### 1【主要な経営指標等の推移】

#### 連結

	2012年	2011年	2010年	2009年 <sup>1</sup>	2008年 <sup>2</sup>
<b>各事業年度（百万香港ドル）</b>					
正味営業収益（貸倒損失控除前）	162,267	147,170	131,566	117,998	124,264
税引前当期純利益	108,729	91,370	77,885	62,093	67,690
株主に帰属する利益	83,008	67,591	57,597	45,396	50,306
<b>各年度末現在（百万香港ドル）</b>					
株主資本	437,399	340,824	320,130	260,202	193,612
資本の部の合計	473,078	371,343	347,435	286,627	216,486
自己資本ベース合計	272,892	246,206	236,720	220,612	190,598
顧客からの預金	3,874,884	3,565,001	3,313,244	2,944,539	2,576,084
資産合計	6,065,327	5,607,480	5,039,918	4,360,748	4,260,356
<b>諸比率（％）</b>					
平均株主資本収益率	21.9	21.6	21.1	19.8	24.3
平均総資産税引後純利益率	1.54	1.34	1.33	1.14	1.31
費用効果比率	42.4	46.1	45.8	44.4	42.1
純利ざや	1.96	1.91	1.83	1.92	2.36
自己資本十分性比率					
- 中核的自己資本	13.7	12.4	11.7	12.2	10.3
- 自己資本合計	14.3	14.6	14.7	16.1	13.4

1 HKAS第17号「リース」の改正を適用して修正再表示されている。

2 これらの数値は修正再表示されていない。

### 2【沿革】

ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドは、1865年に香港と上海で創立され、世界で最大級の銀行および金融サービス組織であるHSBCグループの創立メンバー企業であり、そのアジア太平洋地域における主力企業である。当行は香港で設立された最大の銀行であり、紙幣を発行している香港の銀行3行のうちの1行である。

当行およびその子会社は、国際的な顧客基盤の財務的および資産運用ニーズに応えて、一連の個人向け、商業向けおよび法人向けのバンキングおよび関連した金融サービスを、アジア太平洋地域において20以上の国および地域で、この地域での最大の国際的金融機関ネットワークで提供していることに加え、世界各地の他の6ヶ国でもこうしたサービスを提供している。当行およびその子会社は、約65,600名の従業員（当行従業員は34,000名）を雇用し、2012年12月31日現在で連結資産は6,065十億香港ドルに上る。

ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドは、HSBCグループの持株会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの完全子会社である。HSBCグループは、



ヨーロッパ、香港、その他の太平洋地域、中近東・北アフリカ、北米および中南米の6地域の81の国および地域に及び国際的ネットワークを擁している。

### 3【事業の内容】

当行グループは、銀行業務および関連金融サービスを、香港およびその他のアジア太平洋という2つの地域の顧客に幅広く提供している。顧客に提供する商品およびサービスは、グローバル・ベースの事業ごとに組織されている。

- ・リテール・バンキング・アンド・ウェルス・マネジメント(以下「RBWM」という。)は個人顧客を担当している。当行グループは預金を受け入れ、トランザクション・バンキング・サービスを提供して、顧客の日常の資金管理および将来に備えた貯蓄を実現している。当行グループは、顧客の短期的または長期的な借入の必要性に対する支援を行うために、選択的に信用枠を提供することに加え、財務アドバイス、仲介、保険および投資サービスを提供して顧客が資金的な将来を管理し、保護する手助けをしている。
- ・コマーシャル・バンキング(以下「CMB」という。)は、高度の財務ニーズを有する法人および中堅企業の両方を担当するコーポレートと、中小企業(SME)を担当するビジネス・バンキングに分割され、当行グループの対象顧客に応じて差別化されたサービスを可能にしている。これにより、顧客企業が国内および海外の両方で成長する途上で継続的に支援を行うことが可能となり、また海外進出の意欲を持つ顧客に明確に焦点を絞ることを確保している。
- ・グローバル・バンキング・アンド・マーケッツ(以下「GB&M」という。)は、顧客のニーズに合わせた財務ソリューションを、世界的規模において、主要な政府、法人および機関顧客に提供する。GB&Mは長期的な顧客関係管理アプローチで経営され、顧客の財務ニーズに対する理解を高めている。セクターに焦点を当てた顧客サービス・チームはリレーションシップ・マネージャーと商品スペシャリストで構成され、個別の顧客ニーズに応える財務ソリューションを策定する。
- ・グローバル・プライベート・バンキング(以下「GPB」という。)は、富裕層顧客およびその家族に対し、投資運用サービスおよび信託サービスを提供する。当行グループは、卓越した顧客サービスの提供、当行グループの全世界的な拠点の活用および包括的な一連のサービスの提供を通じて、顧客のニーズに応えることを目指している。

### 4【関係会社の状況】

#### (1)親会社

当行の直接の親会社はオランダで設立された中間持株会社であるエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィであり、当行の全株式を所有している(株式の99.99%を直接保有している)。エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィの登録住所は、オランダ、アムステルダム・ザイドースト、1101 EE、デ・エントレー242番である。

この直接親会社との取引には、優先株式の償還および優先株式に対する配当の支払いが含まれる。2012年12月31日現在、当行は直接親会社に83,195百万香港ドル(2011年:96,969百万香港ドル)の優先株式を発行している。これらの優先株式は、貸借対照表上で負債に分類されている。

当行の最終親会社は、HSBCグループの持株会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーであり、同社は英国で設立され、当行の株式の100%を間接所有している。エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィについては、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス(連合王国)リミテッドによって完全所有されており、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス(連合王国)リミテッドは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ビーヴィによって完全所有されている。エイチエスピーシー・ホールディングス・ビーヴィは、エイチエスピーシー・ファイナンス(オランダ)によって完全所有されて

おり、エイチエスピーシー・ファイナンス(オランダ)は、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーによって完全所有されている。したがって、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーは、4つの中間持株会社を通じて、当行の株式を保有している。

エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの登録事務所の住所は、連合王国、E14 5HQ、ロンドン市カナダ・スクエア 8 番で、2012年12月31日現在の資本の部合計は175,242百万米ドルである。

最終持株会社との取引には、劣後債務の発行および劣後債務に対する利息の支払いが含まれる。2012年12月31日現在、当行は最終的な持株会社に対して11,905百万香港ドル(2011年:9,599百万香港ドル)の劣後債務を発行している。これらの劣後債務は、貸借対照表上で負債に分類されている。

S.T.ガリバー、L.M.L.チャおよびP.T.S.ウォンは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの取締役または社長を兼任している。

## (2)子会社

2012年12月31日現在の当行の主要な子会社は、以下に示す通りである。

2012年12月31日現在

社名	設立国	保有割合 (間接保有)	主要な 事業の内容	自己資本額	連結または 非連結
ハンセン・バンク・ リミテッド	中華人民共和国 香港特別行政区	62.14%	バンキング	9,559百万 香港ドル	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ バンク(チャイナ) カンパニー・リミテッ ド	中華人民共和国	100%	バンキング	12,400百万 人民元	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ バンク・マレーシア・ ブルハド	マレーシア	100%	バンキング	115百万 リンギット	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ バンク・オーストラリ ア・リミテッド	オーストラリア 連邦	(100%)	バンキング	751百万 豪ドル (普通株式) 60百万 豪ドル (優先株式)	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ バンク(台湾) リミテッド	台湾	(100%)	バンキング	30,000百万 台湾ドル	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ インシュアランス (アジア)リミテッド	中華人民共和国 香港特別行政区	(100%)	保険	2,798百万 香港ドル	会計目的上 連結
エイチエスピーシー・ ライフ(インターナ ショナル)リミテッド	バミューダ諸島	(100%)	退職給付 および 生命保険	2,778百万 香港ドル	会計目的上 連結

2012年12月31日現在で、当行は上記の他に概ね142社の子会社を有していた。

## 5【従業員の状況】

2012年12月31日現在、当行グループの従業員数は専従換算ベースで65,593名であった。以下の表は、地域および機能別に各時点での専従換算ベースでの従業員を示したものである。

	2012年 12月31日現在	2011年 12月31日現在
香港：		
当行および完全保有子会社	18,966	19,770
ハンセン・バンク香港	7,746	8,003
香港合計	26,712	27,773
その他のアジア太平洋：		
オーストラリア	1,675	1,839
中国本土	8,444	8,235
マレーシア	4,523	4,839
インド	5,347	6,560
インドネシア	5,113	5,609
シンガポール	2,656	3,064
台湾	2,557	3,230
スリランカ	1,488	1,777
その他	7,078	8,494
その他のアジア太平洋合計	38,881	43,647
合計	65,593	71,420

## 第3【事業の状況】

## 1【業績等の概要】

## 地域別

当行グループの事業セグメントは、香港とその他のアジア太平洋の2地域に編成されている。当行グループの性格により、最高経営意思決定者は、地域別およびグローバル事業別の視点を含む多くのベースに基づいて定期的に事業活動をレビューする。最高経営意思決定者は多くのベースに基づいて情報をレビューするが、資本リソースの配分および業績評価は主として地域ごとに行われ、セグメント分析はそのベースで表示されている。加えて、各地域の経済状況は当該地域で遂行される様々な種類の事業活動にわたって、業績の測定に影響を及ぼす。それゆえ、地域別にセグメント業績を表示することは、事業の業績を理解するために最も有用な情報を提供する。

地域別情報は、子会社の主たる事業の所在地、または当行の場合は実績の報告もしくは資金の貸出の責任を負う支店の所在地によって分類される。

資源の配分および事業セグメントの業績の評価のために当行グループの最高経営意思決定者に提供される情報は、香港財務報告基準(以下「HKFRS」という。)に準拠して測定される。当行グループの構造の性格により、以下に示される利益の分析には地域間のセグメント間項目が含まれ、消去は別個の欄で表示されている。このような取引は公正取引条件で行われている。共通費用は、実際に行われた振替に基づいてセグメントに含まれている。

## 2012年実績

2012年に当行グループが計上した株主に帰属する利益は、15,417百万香港ドル(23%)増加して83,008百万香港ドルとなった。税引前当期純利益は、17,359百万香港ドル(19%)増加して108,729百万香港ドルとなった。

### 税引前当期純利益

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
香港	56,499	43,197
その他のアジア太平洋	52,230	48,173
<b>合計</b>	<b>108,729</b>	<b>91,370</b>

### 地域別税引前当期純利益

	香港	その他の アジア 太平洋	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
<b>2012年</b>				
正味受取利息	40,155	42,271	(7)	82,419
正味受取手数料	24,670	15,220	-	39,890
トレーディング純収益	9,892	9,315	7	19,214
公正価値評価の指定を受けた金融商品 からの純収益	3,799	814	—	4,613
金融投資による純収益	2,510	124	—	2,634
配当金	489	33	—	522
正味保険料収入	46,304	6,317	—	52,621
その他営業収益	14,991	4,632	(4,286)	15,337
営業収益合計	142,810	78,726	(4,286)	217,250
正味発生保険金および保険契約準備金 の変動	(49,401)	(5,582)	—	(54,983)
正味営業収益(貸倒損失およびその他 の信用リスク引当金控除前)	93,409	73,144	(4,286)	162,267
貸倒損失およびその他の信用リスク引 当金	(603)	(2,975)	—	(3,578)
正味営業収益	92,806	70,169	(4,286)	158,689

営業費用	(36,947)	(36,109)	4,286	(68,770)
営業利益	55,859	34,060	—	89,919
関連会社および合併事業における利益 持分	640	18,170	—	18,810
<b>税引前当期純利益</b>	<b>56,499</b>	<b>52,230</b>	<b>—</b>	<b>108,729</b>
<b>2011年</b>				
正味受取利息	35,274	40,396	2	75,672
正味受取手数料	22,860	15,435	—	38,295
トレーディング純収益	7,691	12,510	(2)	20,199
公正価値評価の指定を受けた金融商品 からの純費用	(4,230)	(293)	—	(4,523)
金融投資による純収益	310	(182)	—	128
配当金	723	6	—	729
正味保険料収入	39,738	5,932	—	45,670
その他営業収益	13,229	2,674	(4,514)	11,389
営業収益合計	115,595	76,478	(4,514)	187,559
正味発生保険金および保険契約準備金 の変動	(35,778)	(4,611)	—	(40,389)
正味営業収益(貸倒損失およびその他 の信用リスク引当金控除前)	79,817	71,867	(4,514)	147,170
貸倒損失およびその他の信用リスク 引当金	(938)	(2,121)	—	(3,059)
正味営業収益	78,879	69,746	(4,514)	144,111
営業費用	(36,106)	(36,232)	4,514	(67,824)
営業利益	42,773	33,514	—	76,287
関連会社および合併事業における利益 持分	424	14,659	—	15,083
<b>税引前当期純利益</b>	<b>43,197</b>	<b>48,173</b>	<b>—</b>	<b>91,370</b>

## 香港

香港の税引前当期純利益は、2011年の43,197百万香港ドルに対して31%増益の56,499百万香港ドルとなった。2012年の利益には、グローバル・ペイメント・アジアパシフィック・リミテッドの株式の売却益1,647百万香港ドル、ならびにHSBCおよびハンセン・バンクの損害保険事業の売却益それぞれ905百万香港ドルおよび354百万香港ドルが含まれている。

これらの売却益を除いた場合、利益は24%増加しており、これはCMBおよびRBWMにおける正味受取利息の増加、インドにおける銀行4行の株式売却益2,441百万香港ドル、GB&Mにおけるトレーディング収益の増加、CMBおよびGB&Mの両方における受取手数料の増加、ならびに貸倒損失の減少によるものであった。

これらの増益要因は、営業費用の増加により部分的に相殺された。

RBWMにおいては、当行グループは引き続きリテール顧客向けにウェルス・マネジメント・サービスを展開させており、グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンドを含め、新規投資ファンドの発売を行った。当行グループは、HSBCおよびハンセン・バンクの両方の損害保険事業の売却を完了し、これにより当行グループが市

場で主導的な地位を維持している生命保険事業に重点を置くことができる。当行グループは、預金、住宅ローン、強制退職積立金およびクレジット・カードにおいて市場をリードした。また、健全な貸付へのアプローチを維持し、平均ローン資産価値比率は新規住宅ローン貸出実行時で48%、ポートフォリオ全体で推定32%である。

CMBにおいては、当行グループは国際的な接続性および主導的な貿易ファイナンス銀行としての立場を活用して、貿易関連の収益を10%増加させた。CMBとGB&Mとの連携は引き続き強化され、法人顧客向けの外国為替商品の提供を始めとして収益は13%増加した。当行グループは、ファイナンス・アジア誌2012年の最優秀コマース・バンク賞を受賞し、アジア・マネー誌の支払およびキャッシュ・マネジメント賞を、小規模、中規模および大規模法人向けの「最優秀地域キャッシュ・マネジメント銀行」を含む10部門で受賞した。

GB&Mにおいては、当行グループは香港ドル建て債券の発行で市場をリードし、日本を除くアジアで高利回り社債の事務幹事会社としてトップの地位を占めた。当行グループは、オフショア人民元債券発行において引き続き市場をリードした。また、オフショア人民元商品の提供において国際的銀行で首位の地位を強化し、アジア・マネー誌のオフショア人民元調査において、「年間最優秀アジア・リスク人民元業者」賞を始め、7商品カテゴリーのすべてで受賞した。

正味受取利息は、主にCMBとRBWMにおいて顧客貸付金と顧客からの預金の両方の残高が増加したことおよび保険ポートフォリオが拡大したことから、2011年と比べて14%増加した。RBWMにおいては、不動産市場の引き続きの活況を反映して、当行グループは引き続き平均住宅ローン残高を拡大した。CMBにおいては、当行グループが貿易と資本のフローを生かした結果、中長期貸付金および貿易関連貸付金の平均残高が増加した。

資産スプレッドは、CMBにおいて貿易関連貸付およびその他の貸付で金利再設定により2011年に比べ小幅の拡大となったが、これらのスプレッドは年末にかけて縮小し始めた。

正味受取利息も、顧客口座から投資への正味での資金流出の減少をある程度は反映して主にRBWMにおいて平均預金残高が増加したことから、増加した。加えて、預金スプレッドも拡大した。

正味受取手数料は、2011年に比べ8%増加して24,670百万香港ドルとなった。当行グループが引き続き国際貿易と資本フローを支援し、貿易関連サービス、送金および口座サービスにおいて取引量が増加したことから、受取手数料は増加した。受取手数料はまた、当行グループが顧客の資金調達要件を満たすための債券発行の手配を行ったため、CMBとGB&Mの両部門においても増加した。RBWMにおいては、顧客が手数料の安い低リスク商品への選好を強めているにもかかわらず、ユニット型投資信託手数料が販売金額の増加を反映して増加した。これらの増加は、投資家心理が冷え込み、市場の取引量が縮小したことに伴う仲介手数料の減少により相殺された。

トレーディング純収益は、2011年に長期投資利益率についての仮定を引き下げたことを受けて、特定の準備基金に係るデリバティブの公正価値の変動による損失が減少したため、2011年に比べ29%増加した。また、GB&Mの主に金利のトレーディング業務における好調な実績の貢献もあった。金利のトレーディングの実績は、法人によるクロス・カレンシー債券の発行が増加したこと等により、顧客の特に円および人民元におけるリスク管理商品への需要が増加したことを反映したものであった。信用関連のトレーディング収益も、顧客の取引の増加等により増加した。トレーディング収益の増加は、デリバティブ評価の修正に関連した見積方法の変更の結果発生した純損失により部分的に相殺された。

公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益は、2011年が4,230百万香港ドルの費用であったのに対し、2012年は3,799百万香港ドルの収益となったが、これは株式市場の状況が改善された結果、保険事業で保有している資産に関連して2011年は投資純損失が計上されたのに対して、2012年は投資純利益が計上されたことによる。こうした投資利益がユニットリンク型の保険契約および裁量権のある有配当性保険契約の保険契約者に帰属する範囲で、「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」が対応して増加した。

金融投資による純収益は、2011年が310百万香港ドルであったのに対し、2012年は主にインドの銀行4行への非戦略的投資の売却益2,694百万香港ドルにより、2,510百万香港ドルとなった。

正味保険料収入は、生命保険商品の新規販売および更新の増加を受けて、17%増加した。保険料の増加により、

対応して「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」も増加した。

その他営業収益は14,991百万香港ドルとなり、2011年に比べ1,762百万香港ドル増加した。当行グループは、グローバル・ペイメント・アジアパシフィック・リミテッドならびにHSBCおよびハンセンの損害保険事業の売却を完了し、それぞれ1,647百万香港ドル、905百万香港ドルおよび354百万香港ドルの売却益が実現した。保有長期保険契約の現在価値(以下「PVIF」という。)資産の価値は増加したが、更新された想定が望ましくなかったことおよび2011年のPVIF資産の計算の改良による利益が再現しなかったことの影響が、2012年における保険販売の増加を上回ったため、PVIF資産の増加額は2011年における増加額に及ばなかった。また、投資不動産の評価替えによる利益も2011年と比べて減少した。

貸倒損失およびその他の信用リスク引当金は、主にCMBにおける個別貸倒引当金繰入額の減少により、2011年の938百万香港ドルから603百万香港ドルへと減少した。

営業費用は、主として、当行グループが引き続き技術インフラストラクチャーに投資したことからシステム導入および処理費用が増加したこと、ならびに不動産の賃借料および維持修繕費用が増加したことにより、2%増加した。人件費は概して同水準となったが、これは当行グループが引き続き効率を重視し、平均従業員数を減少させたことにより賃金インフレの影響をほぼ相殺したことによる。

### 香港のグローバル事業別税引前当期純利益

	リテール バンキング アンド ウェルス マネジメント	コマーシャル バンキング	グローバル バンキング アンド マーケット	グローバル プライベート バンキング	その他	セグメント 間消去	香港 合計
	百万香港ドル						
<b>2012年</b>							
正味受取利息/(費用)	22,194	12,636	8,436	—	(3,744)	633	40,155
正味受取手数料	13,723	6,594	4,255	—	98	—	24,670
トレーディング純収益	1,270	1,278	7,822	—	157	(635)	9,892
公正価値評価の指定を受け た金融商品からの純収益/ (費用)	4,098	(412)	177	—	(66)	2	3,799
金融投資による純収益	(8)	—	18	—	2,500	—	2,510
配当金	1	7	36	—	445	—	489
正味保険料収入	41,074	5,132	98	—	—	—	46,304
その他営業収益	5,518	1,965	738	—	8,853	(2,083)	14,991
営業収益合計	87,870	27,200	21,580	—	8,243	(2,083)	142,810
正味発生保険金および保険 契約準備金の変動	(44,650)	(4,676)	(75)	—	—	—	(49,401)
正味営業収益(貸倒損失お よびその他の信用リスク 引当金控除前)	43,220	22,524	21,505	—	8,243	(2,083)	93,409
貸倒損失およびその他の信 用リスク引当金(繰入)/ 戻入	(754)	21	129	—	1	—	(603)
正味営業収益	42,466	22,545	21,634	—	8,244	(2,083)	92,806
営業費用	(14,127)	(5,621)	(9,952)	—	(9,330)	2,083	(36,947)
営業利益/(損失)	28,339	16,924	11,682	—	(1,086)	—	55,859
関連会社および合併事業 における利益持分	347	49	25	—	219	—	640

税引前当期純利益/ (損失)	28,686	16,973	11,707	—	(867)	—	56,499
<b>2011年</b>							
正味受取利息/(費用)	20,114	10,251	8,189	—	(3,613)	333	35,274
正味受取手数料	13,551	5,501	3,693	—	115	—	22,860
トレーディング純収益/ (費用)	753	1,322	6,916	—	(965)	(335)	7,691
公正価値評価の指定を受け た金融商品からの純費用	(3,612)	(565)	(39)	—	(16)	2	(4,230)
金融投資による純収益	19	78	162	—	51	—	310
配当金	1	10	118	—	594	—	723
正味保険料収入	33,626	5,968	144	—	—	—	39,738
その他営業収益	3,928	1,359	606	—	9,212	(1,876)	13,229
営業収益合計	68,380	23,924	19,789	—	5,378	(1,876)	115,595
正味発生保険金および保険 契約準備金の変動	(30,243)	(5,429)	(106)	—	—	—	(35,778)
正味営業収益(貸倒損失お よびその他の信用リスク 引当金控除前)	38,137	18,495	19,683	—	5,378	(1,876)	79,817
貸倒損失およびその他の信 用リスク引当金(繰入)/ 戻入	(601)	(513)	176	—	—	—	(938)
正味営業収益	37,536	17,982	19,859	—	5,378	(1,876)	78,879
営業費用	(14,121)	(5,540)	(9,700)	—	(8,621)	1,876	(36,106)
営業利益/(損失)	23,415	12,442	10,159	—	(3,243)	—	42,773
関連会社および合併事業 における利益持分	47	69	32	—	276	—	424
税引前当期純利益/ (損失)	23,462	12,511	10,191	—	(2,967)	—	43,197

## その他のアジア太平洋

その他のアジア太平洋の税引前当期純利益は、2011年の48,173百万香港ドルに対して8%増益の52,230百万香港ドルとなった。報告された利益には、タイにおけるRBWM事業の売却益811百万香港ドル、日本でのGPB事業の売却益520百万香港ドルおよびフィリピンにおける不動産会社の持分の売却益1,009百万香港ドルが含まれている。

上記の売却益を除いた場合、税引前利益は4%の増益となっていた。正味受取利息は、主に中国本土におけるGB&Mのバランスシート・マネジメントおよび地域内の大部分における平均貸付残高の大幅な増加により増加した。当行グループは、中国本土の関連会社の利益増からの恩恵も受けた。こうした増益要因は、当行グループ保有のピン・アン・インシュアランス(グループ)カンパニー・オブ・チャイナ・リミテッド(以下「ピン・アン」という。)株式の売却に関連する条件付先渡売却契約の公正価値の変動による損失2,694百万香港ドル(この影響は2013年の取引完了時に相殺される。)、ならびに当該地域における当行グループの事業および支援機能の現在進行中の戦略的見直しから発生したリストラクチャリング費用990百万香港ドル等に起因する営業費用の増加により、部分的に相殺された。また貸倒損失も、少数の特定の法人向け貸倒損失により増加したが、依然として低水準にとどまっている。

当行グループは、この地域における鍵となる重要成長市場への焦点を維持した。中国本土においては、当行グループは支店網への投資を継続し、年度末時点での店舗数は、HSBCチャイナが141店舗、HSBCの地域行が20店舗そしてハンセン・バンクが46店舗となった。当行グループは、バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパ



ニー・リミテッド(以下「BoCom」という。)に13,264百万香港ドルの追加投資を行い、この戦略的に重要な関連会社における19.03%の持分を維持し、中国本土における首位の外国銀行の地位を強化した。

正味受取利息は、主に債券ポートフォリオの拡大および利回りの改善に伴う中国本土でのバランスシート・マネジメントからの増加、ならびに中国およびインドのCMBおよびGB&Mにおける貿易関連貸付および中長期貸付の増加により、5%増加した。

当行の預金は、特にGB&MおよびCMBにおいてペイメント・アンド・キャッシュ・マネジメントの新規の受託および預金の獲得によって増加したことに加え、RBWMでも増加した。この預金増の効果は、中央銀行による金利の引下げおよび流動性緩和政策を反映した負債スプレッドの縮小により、部分的に相殺された。

RBWMにおいては、住宅ローン残高が主としてシンガポール、オーストラリア、マレーシアおよび中国本土で増加したが、これは不動産市場の引き続いての活況および当行グループの販売ネットワークの拡大を反映したものであった。しかし、正味受取利息は、タイにおけるRBWM事業の売却およびいくつかの国における競合による価格圧力を受けての資産スプレッドの縮小により、前年とほぼ同水準にとどまった。

正味受取手数料は215百万香港ドル減少した。GB&Mにおいては、当行グループの社債市場取引への参加が地域全体にわたって増加したことに加え、中国本土における外国為替および金利取引に係る規制上の手数料費用が減少したことから、手数料収入は増加した。RBWMにおいては、オーストラリアでカード発行の増加に伴いカード手数料が増加し、中国ではウェルス・マネジメント手数料が増加した。これは、日本におけるプレミア事業の中止およびタイにおけるRBWM事業の売却、ならびに投資家のリスク選好の低下を反映した低利回り商品へのシフトに伴うファンド運用手数料の減少による相殺を上回るものだった。

トレーディング純収益は2011年に比べて26%減少したが、これは主に当行グループ保有のピン・アン株式の売却に関連する条件付先渡売却契約の公正価値の変動による損失2,694百万香港ドルによる。トレーディング収益も減少したが、これは中国本土において、GB&M内の外国為替の収益がボラティリティの低下を反映して減少したことと、仕組預金の増加(関連する収益が「正味受取利息」に計上される)により、減少したことが主因である。これらの影響は、デリバティブ評価の修正に関連した見積方法の変更の結果発生した純利益により部分的に相殺された。

公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益は、2011年が293百万香港ドルの純費用であったのに対し、2012年は814百万香港ドルの純収益となったが、これは株式市場が好調に推移した結果、保険事業で主にシンガポールにおいて保有している資産に関連して投資純利益が計上されたことによる。こうした投資利益がユニットリンク型の保険契約および裁量権のある有配当性保険契約の保険契約者に帰属する範囲で、「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」が対応して増加した。

2013年1月7日、インダストリアル・バンクは私募による複数の第三者割当増資を完了し、これにより当行グループの持分比率は12.8%から10.9%へと希薄化した。同日付で、当行グループは関連会社としての当該投資を考慮することを停止した。

金融投資による純収益は、2011年が182百万香港ドルの純損失であったのに対し、2012年はプライベート・エクイティ・ファンドでの運用下にあった投資の売却益およびインドにおける政府債の売却益により、124百万香港ドルの純収益となった。

正味保険料収入は、中国本土、シンガポールおよび台湾で更新および新規契約額が増加したことにより、6%増加して6,317百万香港ドルとなった。保険料の増加により、対応して「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」も増加した。

その他営業収益は、タイにおけるRBWM事業の売却益811百万香港ドル、日本でのGPB事業の売却益520百万香港ドルおよびフィリピンにおける不動産会社の持分の売却益1,009百万香港ドルにより、1,958百万香港ドル増加した。

貸倒損失およびその他の信用リスク引当金は、オーストラリアにおける一法人顧客へのエクスポージャーおよび地域内の他国における少数の法人エクスポージャーに対する個別評価による貸倒損失の計上により、854百万香港ドル増加した。これらは、シンガポールにおいて2011年に貸倒損失が計上されたのに対し、2012年は戻し入れが行われたことにより、部分的に相殺された。

営業費用は、前年とほぼ同水準であった。当該地域における当行グループの事業および支援機能の現在進行中の戦略的見直しの一環として、いくつかの国で発生したリストラクチャリング費用およびその他の関連費用が990百万香港ドル発生した。この見直しにより、正味で4,700名以上の従業員が削減されたが、これはインフレ圧力ならびに中国本土およびマレーシアにおける支店拡大を含む事業拡張の影響により相殺された。また、裁判が長期にわたっている訴訟一件に対する引当760百万香港ドルおよび合併事業1社に対する当行グループ持分の評価減395百万香港ドルによる費用の増加もあった。

関連会社および合併事業における利益持分は3,511百万香港ドル増加したが、これはBoComおよびインダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド(以下「インダストリアル・バンク」という。)の利益が貸付金の増加と手数料収入の増加に伴い、営業費用の増加および貸倒損失により部分的には相殺されたものの、増加したことによる。

### その他のアジア太平洋のグローバル事業別税引前当期純利益

	リテール バンキング アンド ウェルズ マネジメント	コマーシャル バンキング	グローバル バンキング アンド マーケッツ	グローバル プライベート バンキング	その他	セグメント 間消去	その他の アジア 太平洋 合計
	百万香港ドル						
<b>2012年</b>							
正味受取利息	13,859	10,822	18,000	137	911	(1,458)	42,271
正味受取手数料/ (費用)	6,379	3,870	4,933	91	(53)	—	15,220
トレーディング純収益/ (費用)	699	1,437	8,477	10	(2,766)	1,458	9,315
公正価値評価の指定を受 けた金融商品からの純 収益/(費用)	844	7	(24)	—	(13)	—	814
金融投資による純収益	(6)	9	(74)	(1)	196	—	124
配当金	3	—	—	—	30	—	33
正味保険料収入	4,411	1,905	—	1	—	—	6,317
その他営業収益	1,630	500	580	499	1,985	(562)	4,632
営業収益合計	27,819	18,550	31,892	737	290	(562)	78,726
正味発生保険金および保 険契約準備金の変動	(4,057)	(1,524)	—	(1)	—	—	(5,582)
正味営業収益(貸倒損失 およびその他の信用リ スク引当金控除前)	23,762	17,026	31,892	736	290	(562)	73,144
貸倒損失およびその他の 信用リスク引当金(繰 入)/戻入	(1,815)	(1,133)	(24)	1	(4)	—	(2,975)
正味営業収益	21,947	15,893	31,868	737	286	(562)	70,169
営業費用	(17,133)	(7,702)	(9,695)	(256)	(1,885)	562	(36,109)
営業利益/(損失)	4,814	8,191	22,173	481	(1,599)	—	34,060

関連会社および合併事業 における利益持分	2,110	11,416	4,638	—	6	—	18,170
<b>税引前当期純利益/ (損失)</b>	<b>6,924</b>	<b>19,607</b>	<b>26,811</b>	<b>481</b>	<b>(1,593)</b>	<b>—</b>	<b>52,230</b>
<b>2011年</b>							
正味受取利息	14,312	9,757	16,835	176	831	(1,515)	40,396
正味受取手数料/ (費用)	6,753	3,992	4,613	155	(78)	—	15,435
トレーディング純収益/ (費用)	714	1,222	9,492	58	(491)	1,515	12,510
公正価値評価の指定を受 けた金融商品からの純 収益/(費用)	(295)	12	7	—	(17)	—	(293)
金融投資による純収益	(3)	16	(190)	—	(5)	—	(182)
配当金	(1)	1	—	—	6	—	6
正味保険料収入	3,840	2,092	—	—	—	—	5,932
その他営業収益	1,121	562	511	10	955	(485)	2,674
営業収益合計	26,441	17,654	31,268	399	1,201	(485)	76,478
正味発生保険金および保 険契約準備金の変動	(2,727)	(1,884)	—	—	—	—	(4,611)
正味営業収益(貸倒損失 およびその他の信用リ スク引当金控除前)	23,714	15,770	31,268	399	1,201	(485)	71,867
貸倒損失およびその他の 信用リスク引当金(繰 入)/戻入	(1,731)	53	(443)	2	(2)	—	(2,121)
正味営業収益	21,983	15,823	30,825	401	1,199	(485)	69,746
営業費用	(18,504)	(7,367)	(9,594)	(470)	(782)	485	(36,232)
営業利益/(損失)	3,479	8,456	21,231	(69)	417	—	33,514
関連会社および合併事業 における利益持分	1,887	8,994	3,756	—	22	—	14,659
<b>税引前当期純利益/ (損失)</b>	<b>5,366</b>	<b>17,450</b>	<b>24,987</b>	<b>(69)</b>	<b>439</b>	<b>—</b>	<b>48,173</b>

## 2【生産、受注及び販売の状況】

上記「1 業績等の概要」を参照のこと。

## 3【対処すべき課題】

### 自己資本の十分性

以下の表は、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドが香港金融管理局(以下「HKMA」という。)に対し提出することが義務付けられ、また、銀行業条例98(2)条の要件に基づきHKMAが定める様式の「自己資本十分性比率」申告書(連結ベース)に記載されている、自己資本ベースの構成要素、リスク加重資産および自己資本十分性比率を示している。

リスクの種類ごとのリスク加重資産の算出方法は、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記52(f)」で説明されている。

2012年12月31日現在、規制目的上の連結グループに含まれていない当行グループの子会社で、関連した資本不足に陥っている会社はない。

### 12月31日現在の自己資本構成

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
<b>中核的自己資本</b>		
貸借対照表上の資本金	58,969	30,190
再評価準備金の資本組入発行	(1,454)	(1,454)
普通株式払込資本	57,515	28,736
償還不能非累積的優先株式払込額	51,570	51,681
貸借対照表上の準備金	378,430	310,634
配当金提案額	(20,000)	(10,000)
非連結子会社	(40,088)	(32,672)
キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金	(210)	(51)
規制上の準備金	(19,426)	(17,108)
不動産の再評価から発生した準備金ならびに売却可能株式および負債証券に係る未実現利益	(86,111)	(73,570)
公正価値評価の指定を受けた株式および負債証券に係る未実現利益	(20)	(77)
自行の信用スプレッド	(218)	(429)
中核的自己資本に含まれる準備金合計	212,357	176,727
貸借対照表に計上された非支配持分	35,679	30,519
非連結子会社における非支配持分	(3,478)	(2,838)
非支配持分に対する規制上の調整	(3,291)	(2,976)
非支配持分	28,910	24,705
のれんおよび無形資産	(21,191)	(19,663)
非連結投資の50%	(67,692)	(53,749)
証券化ポジションの50%およびその他控除	(16)	(140)
控除合計	(88,899)	(73,552)
<b>中核的自己資本合計</b>	<b>261,453</b>	<b>208,297</b>
<b>補完的資本項目</b>		
償還不能累積的優先株式払込額	16,510	16,546
永久劣後債	9,355	9,386
期限付優先株払込額	15,115	28,742
期限付劣後債	16,418	16,327
不動産再評価準備金 <sup>1</sup>	7,977	7,977
売却可能株式および負債証券に係る未実現利益 <sup>2</sup>	2,534	2,318
公正価値評価の指定を受けた株式および負債証券に係る未実現利益	9	35
規制上の準備金 <sup>3</sup>	2,333	2,267
一般減損引当金 <sup>3</sup>	496	545
貸倒見込に対する減損引当金超過額 <sup>4</sup>	8,400	7,655

控除前補完的資本項目	79,147	91,798
非連結投資の50%	(67,692)	(53,749)
証券化ポジションの50%およびその他控除	(16)	(140)
控除合計	(67,708)	(53,889)
補完的資本項目合計	11,439	37,909
自己資本ベース	272,892	246,206

## 12月31日現在のリスク加重資産

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
<b>リスク加重資産</b>		
信用リスク	1,455,675	1,350,467
カウンターパーティー・信用リスク	81,409	71,270
市場リスク	116,911	38,585
オペレーショナル・リスク	250,139	221,429
合計	1,904,134	1,681,751

バンキング(資本)規則に従って計算された連結ベースでの自己資本諸比率は以下のとおりである。

	2012年	2011年
中核的自己資本比率	13.7%	12.4%
自己資本十分性比率	14.3%	14.6%

## 準備金および控除項目

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
公表済準備金	177,631	146,357
当期純利益	34,726	30,370
中核的自己資本に含まれる準備金合計	212,357	176,727

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
中核的自己資本および補完的資本項目のそれぞれから50% 控除される項目合計	135,416	107,778

<sup>1</sup> 利益剰余金の一部として報告されている投資不動産に係る再評価剰余金、およびHKMAにより発行されたバンキング(資本)規則に従って行われた調整を含む。

<sup>2</sup> HKMAにより発行されたバンキング(資本)規則に従って行われた調整を含む。

<sup>3</sup> 規制上の準備金および一般減損引当金は、HKMAにより発行されたバンキング(資本)規則に従って、標準的手法と内部格付手法

の間で分配されている。標準的手法に分配された部分は、補完的資本項目に含まれている。内部格付手法に分配された部分は、補完的資本項目から除外されている。

- 4 貸倒見込に対する減損引当金超過額は、内部格付手法を使用して算出された非証券化エクスポージャーに適用される。

#### 4【事業等のリスク】

本項に含まれている将来に関する記述は、本書提出日現在の発行会社の考え、見通し、目的、予想および見積りに基づいている。

#### リスク管理

当行グループの業務はいずれもある程度のリスクまたは統合リスクの分析、評価、負担および管理を伴っている。当行グループが直面しているリスクの主要な種類は信用リスク、流動性および資金調達リスク、市場リスク（外国為替、金利および株価リスクを含む）、オペレーショナル・リスク、保険リスク並びにレピュテーション・リスクである。

HSBCグループの当社は、世界中のHSBCグループ向けに高水準のリスク管理方針を策定する。当行グループのリスク管理方針および手続きは、すべての種類のリスクが体系的に特定され、測定され、分析され、積極的に管理されることを確実にするために、高度な監視と指導を受けている。

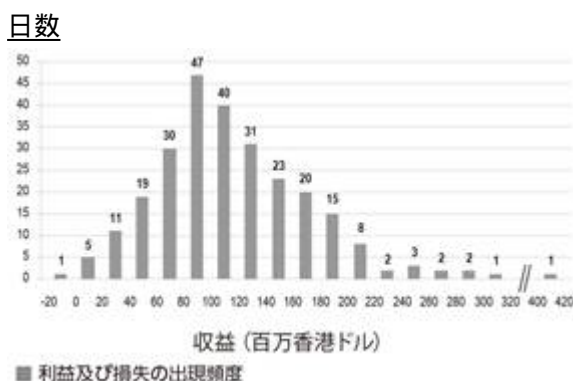
信用リスク、流動性及び資金調達リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク、保険リスクおよび資本管理については、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記52」で説明されている。

#### 市場リスク管理

市場リスクの性格ならびに、市場リスク・エクスポージャー（バリュー・アット・リスク）の監視および制限に用いられる主要なツールは、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記52」で説明されている。

発生主義による正味受取利息およびポジション取引に関連した資金調達を含め、市場リスクに関連する財務活動から発生した平均日次収益は、2011年が113百万香港ドルであったのに対し、2012年は117百万香港ドルとなった。この日次収益からの標準偏差は58百万香港ドル（2011年は53百万香港ドル）であった。

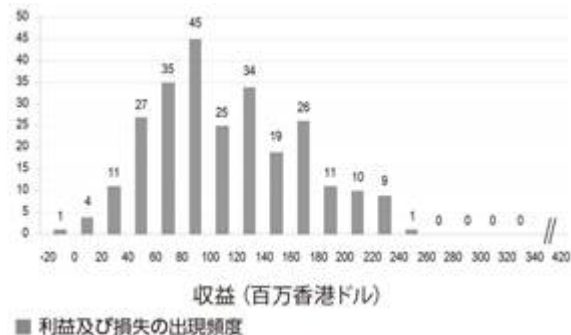
#### 2012年度市場リスク収益の日次分布



日次収益の頻度分布の分析では、2012年に1日だけマイナスの収益となったことが示されている。1日当たりの収益実績のうち最も多かったのは、80百万香港ドルから100百万香港ドルの間の収益実績であり、47回発生した。1日の収益の最高額は417百万香港ドルであった。2011年の1日当たりの収益実績のうち最も多かったのは、80百万香港ドルから100百万香港ドルの間の収益実績であり、45回発生した。2011年における1日の収益の最高額は241百万香港ドルであった。

#### 2011年度市場リスク収益の日次分布

## 日数



## レピュテーション・リスク管理

レピュテーション・リスクは、社会的、倫理的もしくは環境保護的問題からまたはオペレーショナル・リスク事象の結果として発生することがある。

レピュテーション・リスクは、上級経営陣によって検討され、評価される。事業のあらゆる主要な局面における規範は、HSBCグループ本社によって設定される。これらの方針は、内部統制システムの不可欠な要素を成しており、マニュアルおよび方針書を通じて伝達され、社内コミュニケーションおよびトレーニングを通じて広められる。この方針には、資金洗浄防止、環境への影響、腐敗防止策および労使関係を含むレピュテーション・リスクのすべての分野における業務手続が規定されている。

## 信用リスク

信用リスクは、顧客または取引相手が契約上の支払債務を履行できなかった場合の財務的損失リスクである。信用リスクは、主に直接貸付、貿易金融およびリース事業から発生するが、デリバティブおよび保証などのオフバランスシート商品ならびに当行グループが債券およびその他の有価証券を保有することからも発生する。信用リスクのために、当行グループにおいて発生するリスクについての広範な自己資本規制が必要となる。

## 流動性および資金調達リスク

流動性リスクには三つの構成要素がある。一つめは通常市場状況から生じるものであり、資金調達流動性リスクと呼ばれ、具体的には、支払義務を履行する必要がある場合に十分な現金を調達する能力を指す。二つめは市場流動性リスクであり、特定の持分のサイズが大きすぎるために、市場価値又はその前後の価格にて売却することができないおそれがあることを指す。最後にスタンバイ流動性リスクがあり、異常事態において支払条件を満足する能力を指す。

当行グループは日々の現金需要、特に保険契約及び投資契約並びに解約返戻金を伴う保険解約に基づく債権から生じる現金需要に応える必要がある。従って、合理的な費用を以て、支払期限を迎えた債務を履行するための現金を調達することが出来ないリスクが存在する。当行グループは、これら債務の履行のための営業資金について、適切なレベルを監視及び設定することで、このリスクを管理する。投資ポートフォリオもまた、それぞれ基礎となっている資金の流動性需要を考慮して形成されており、不意の現金需要に係る費用を捻出するために、解約違約金及び市場調整条項が活用されている。

## 市場リスク

市場リスクは、外国為替レート、利率、信用スプレッドまたは株価およびコモディティ価格の変動が、当行グループに利益または損失をもたらすリスクである。市場リスクは、公正価値で測定される金融商品および償却原価で測定される金融商品について発生する。

## オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクは、不正行為、無許可の行為、誤謬、怠慢、非効率、システム障害または外部事象から発生する損失リスクである。オペレーショナル・リスクはあらゆる事業組織に内在し、広範囲の問題を対象とする。

## 保険リスク

保険リスクとは、保険契約者から保険者に移転される損失リスクであり、財務リスク以外のものをいう。当行グループが直面する主要な保険リスクは、長期間のうちに保険金請求額、給付金、管理費および保険契約獲得費用の合計額が受取保険料と投資利益の合計額を超過し得るというリスクである。保険金請求額と給付金の額は多くの要因の影響を受ける可能性がある。かかる要因には、死亡率および罹患率の実績、失効率および解約率、ならびに、保険契約が裁量権のある有配当性を有する場合には、保険負債に対応するために保有される資産の運用実績が含まれる。そのため、保険金請求および給付金の重大性およびタイミングは不確実である。保険契約者から当行グループへの保険リスクの移転が重大な影響を与えない契約は、投資契約として分類されている。

詳細については、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記52」を参照のこと。

## 5【経営上の重要な契約等】

該当事項なし

## 6【研究開発活動】

当行グループは、銀行業務および関連金融サービスを幅広く提供している。当行グループは、新たな商品、プロセス及びテクノロジーに投資している。

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

本項に含まれている将来に関する記述は、本書提出日現在の発行会社の考え、見通し、目的、予想および見積りに基づいている。

## 正味受取利息

正味受取利息は、すべての主要国、とりわけ香港における貸付金および預金の増加、ならびに預金スプレッドの拡大により増加した。販売増によりポートフォリオが拡大し、保険事業も正味受取利息の増加に貢献した。

利付資産の平均残高は、前年度に比べ、247,332百万香港ドル（6%）増加した。顧客貸付金平均残高は、中長期貸付および住宅ローンで顕著に増加し、8%の増加となり、また、金融投資も5%増加した。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
利付資産平均残高	4,199,329	3,951,997

純利ざやは、前年度に比べて5 ベーシス・ポイント拡大して1.96%となった。純金利スプレッドは4 ベーシス・ポイント拡大し、正味自由資金による貢献は1 ベーシス・ポイント拡大した。

純利ざや（%）

	2012年	2011年
--	-------	-------



	%	
スプレッド	1.85	1.81
正味自由資金からの貢献	0.11	0.10
<b>合計</b>	<b>1.96</b>	<b>1.91</b>
	<b>2012年</b>	<b>2011年</b>
	%	
香港		
当行	1.46	1.35
ハンセン・バンク	2.10	1.97
その他のアジア太平洋	2.14	2.10

香港においては、当行の純利ざやは2011年に比べて11ベース・ポイント拡大して1.46%となった。純金利スプレッドは、住宅ローンについての資産スプレッドは概して安定的に推移したが、預金スプレッドが改善したため、10ベース・ポイント拡大した。その他の貸付における資産スプレッドは小幅拡大したが、年度末にかけては縮小傾向であった。

ハンセン・バンクにおいては、純利ざやは前年度に比べ13ベース・ポイント拡大して2.10%となった。これは、貸付金における金利設定の改善、顧客貸付金に供せられる資金の増加および人民元預金についての広範な投資機会によるものであった。

その他のアジア太平洋では、純利ざやは2.14%となり、2011年から4ベース・ポイント拡大した。貸付金および預金スプレッドは当該地域内のあらゆる主要市場において、競争圧力および中央銀行の利下げにより縮小した。しかし、中国本土におけるバランスシート・マネジメントにおけるスプレッドの改善および顧客貸付金の資金手当てに使用されたコマーシャル上の余剰資金が増加したことの影響が、上記要因による縮小を上回った。

### 正味受取手数料

正味受取手数料は、2012年に1,595百万香港ドル(4%)増加した。

ユニット型投資信託手数料は、特に香港において販売金額の増加の影響が、顧客の低リスク、低手数料商品への選好シフトの影響を上回ったため、18%増加した。

輸出入および送金からの手数料は、既存顧客と新規顧客の貿易活動の増加により、特に香港、シンガポールおよびバングラディシュにおいて大幅な増加となり、それぞれ7%および8%増加した。

引受手数料は、当行グループが関与したいいくつかの注目を集めた取引を含め、香港、シンガポールおよびフィリピンにおいて債券資本市場取引が増加したことにより、2011年に比べ39%増加した。

2012年の保険手数料は、香港における非生命保険商品の販売に関して主に外部保険会社より受け取った手数料収入に加え、中国本土および台湾での仲介手数料の増加により46%増加した。

証券および株式仲介手数料は、2011年下半期における株式相場下落を受けて取扱高が減少したことから、17%減少した。資金運用管理手数料は8%減少したが、これは特に日本およびシンガポールにおいて、顧客の選好が低リスク、低手数料商品へシフトしたことおよび2011年下半期の金融市場における低迷に伴い顧客資産が減少したことによる。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
口座サービス	2,772	2,686
融資枠	2,797	2,812
輸出入	5,115	4,793
送金	3,066	2,839
証券、株式仲介	6,824	8,234
カード	6,858	6,709
保険	1,042	712
ユニット型投資信託	4,523	3,832
運用管理下の資金	4,089	4,442
引受	1,689	1,219
その他	7,446	6,888
受取手数料	46,221	45,166
支払手数料	(6,331)	(6,871)
<b>正味受取手数料</b>	<b>39,890</b>	<b>38,295</b>

### トレーディング純収益

トレーディング純収益は、2011年に比べ985百万香港ドル(5%)減少した。

ディーリング利益は、特に香港、オーストラリア、インドおよびインドネシアにおいて、顧客の活動の増加を反映した有利な金利および外国為替からの利益により増加した。中国本土においてボラティリティの低下を受けて外国為替収入が減少したことから、トレーディング収益は減少した。

トレーディング資産および負債の正味受取利息は、香港、インド、中国本土およびシンガポールにおける債券ポートフォリオの拡大を背景に14%増加した。この増加は、主に中国本土において仕組預金に対しての支払利息の増加により相殺された。仕組預金に関連する収益は、「正味受取利息」に計上されている。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
ディーリング利益	16,633	15,590
ヘッジ活動による損失	(31)	(71)
正味受取利息	4,520	3,958
トレーディング有価証券からの配当金	786	722
ピン・アン条件付先渡売却契約	(2,694)	-
<b>トレーディング純収益</b>	<b>19,214</b>	<b>20,199</b>

### 金融投資による純収益

売却可能有価証券の売却益は、インドの銀行4行への非戦略的投資の売却益2,441百万香港ドルを含んでい

る。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
売却可能有価証券の売却益	2,809	470
売却可能株式投資の減損	(175)	(342)
<b>金融投資による純収益</b>	<b>2,634</b>	<b>128</b>

### その他営業収益

保有保険契約の現在価値（以下「PVIF」という。）資産の価値は増加したものの、条件のアップデートがもたらす悪影響および2011年に発生したPVIF資産の計算の改良による一過性の利益の影響が、2012年における保険販売の増加の影響を上回ったため、2012年におけるPVIF資産の増加額は2011年における増加額には及ばなかった。

香港における不動産市場の状況を反映して、2012年に投資不動産の価値は値上がりしたものの、2011年の値上がりには及ばなかった。

事業ポートフォリオの売却益には、HSBCおよびハンセン・バンク双方の損害保険事業の売却益（それぞれ905百万香港ドルおよび354百万香港ドル）が含まれていることに加え、当行グループのタイのRBWM事業の売却益811百万香港ドルおよび日本におけるグローバル・プライベート・バンキング事業の売却益520百万香港ドルが含まれている。関連会社売却益には、グローバル・ペイメンツ・アジアパシフィック・リミテッドの売却益1,647百万香港ドルおよびフィリピンの不動産投資会社の売却益1,009百万香港ドルが含まれている。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
投資不動産からの賃貸収入	216	191
PVIFの変動	4,432	5,524
投資不動産に係る利益	834	1,033
有形固定資産および売却目的保有資産の売却益 / (損)	30	(3)
子会社、関連会社および事業ポートフォリオの売却益 / (損)	5,246	(9)
不動産再評価から発生した剰余金	2	8
その他	4,577	4,645
<b>その他営業収益</b>	<b>15,337</b>	<b>11,389</b>

### 保険収益

新規保険契約および契約更新の純流入を受けて管理下にある資金が増加したことに伴い、正味受取利息は16%増加した。

公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益は、2011年が4,460百万香港ドルの損失であったのに対し、2012年は保険事業が保有している資産の投資利益により4,538百万香港ドルとなったが、これは主として株

式相場の変動によるものである。保険契約者が原因で行われる再評価に限り、「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」として計上される相殺に基づく変動が生じる。

保険契約の更新および年金商品についての販売キャンペーンの奏功により受取保険料が増加して、正味保険料は15%の増加となった。保険料の増加に対応して「正味発生保険金および保険契約準備金の変動」も増加した。

PVIF資産の価値は増加したものの、条件のアップデートがもたらす悪影響および2011年に発生したPVIF資産の計算の改良による一過性の利益の影響が、2012年における保険販売の増加の影響を上回ったため、PVIF資産の増加額は2011年における増加額には及ばなかった。

その他営業収益には、HSBCおよびハンセン双方の損害保険事業売却益（それぞれ905百万香港ドルおよび354百万香港ドル）が含まれている。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
正味受取利息	7,864	6,779
正味受取手数料	1,216	692
トレーディング純収益 / (損失)	56	(386)
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益 / (損失)	4,538	(4,460)
正味保険料収入	52,621	45,670
PVIFの変動	4,432	5,524
その他営業収益	1,308	237
	<b>72,035</b>	<b>54,056</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	<b>(54,983)</b>	<b>(40,389)</b>
<b>正味営業収益</b>	<b>17,052</b>	<b>13,667</b>

### 貸倒損失およびその他の信用リスク引当金

2012年の貸倒損失およびその他の信用リスク引当金は、519百万香港ドルの増加となった。

オーストラリアにおける法人エクスポージャーの減損に加えて、インド、中国本土、ニュージーランド、ベトナム等のいくつかの国において個別評価減損引当金の繰入が増加したことから、個別評価減損引当金の純繰入額は、2012年には40百万香港ドル増加した。これらの増加は、シンガポールにおいて2011年に貸倒損失が計上されたのに対し2012年は未計上とされたことに加え、香港において新規の減損引当金繰入が減少したことにより、相殺された。

総額で評価される減損引当金の純繰入額は、2012年には顧客に対する貸付金の増加を反映して、195百万香港ドル（8%）増加した。

その他の信用リスク引当金純繰入額は、上記のオーストラリアにおける法人エクスポージャーに対する引当を受けて、284百万香港ドル増加した。

### 貸倒損失引当金純繰入額の地域別内訳

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
香港	658	922
その他のアジア太平洋	2,672	2,173
<b>合計</b>	<b>3,330</b>	<b>3,095</b>

#### 貸倒損失およびその他の信用リスク引当金純繰入額

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
顧客に対する貸付金の減損引当金純繰入額		
-個別評価減損引当金：		
新規引当	2,201	2,254
取崩	(1,230)	(1,204)
回収	(237)	(356)
	734	694
-総額で評価される減損引当金の繰入額	2,596	2,401
	3,330	3,095
その他の信用リスク引当金純繰入/(戻入)額	248	(36)
<b>貸倒損失およびその他の信用リスク引当金純繰入額</b>	<b>3,578</b>	<b>3,059</b>

#### 営業費用

従業員報酬および給付は、2011年と比べほぼ同水準であった。

当行グループの事業および支援機能の現在進行中の戦略的見直しの一環として、いくつかの国において退職給付金849百万香港ドルが賃金・給料に含めて計上されたが、2011年に計上された同様の退職給付金は459百万香港ドルであった。この戦略的見直しの結果、従業員数は前年から5,800名以上（8%）の純減となった。退職給付金を除外した場合、従業員数の減少の影響は賃金インフレによって部分的に相殺され、賃金・給料は2%の減少となっていた。中国本土においては、賃金・給料は2012年中の支店網拡大の結果増加した。

#### 地域別従業員数（専従換算）

	12月31日現在	
	2012年	2011年
香港：		
当行および完全保有子会社	18,996	19,770
ハンセン・バンク香港	7,746	8,003
<b>香港合計</b>	<b>26,712</b>	<b>27,773</b>

その他のアジア太平洋：

オーストラリア	1,675	1,839
中国本土	8,444	8,235
マレーシア	4,523	4,839
インド	5,347	6,560
インドネシア	5,113	5,609
シンガポール	2,656	3,064
台湾	2,557	3,230
スリランカ	1,488	1,777
その他	7,078	8,494
その他のアジア太平洋合計	38,881	43,647
<b>合計</b>	<b>65,593</b>	<b>71,420</b>

一般管理費は2012年に1,659百万香港ドル(7%)増加した。

施設および設備費用は、香港における技術開発費用ならびに不動産の賃借料および維持修繕費の増加により、321百万香港ドル(5%)増加した。施設および設備費用は、中国本土およびマレーシアでも、いずれも支店網拡大により増加した。

その他の管理費用は、2012年に1,729百万香港ドル(13%)増加した。この増加には、オーストラリアおよびシンガポールにおける過去からの案件に関連した訴訟費用760百万香港ドルならびに合弁事業の評価減395百万香港ドルが含まれている。香港においては、関係会社間費用、コンプライアンス手数料および寄付金の増加により費用は増加した。

マーケティングおよび広告費は、いくつかの国におけるコスト管理の開始を受けて、391百万香港ドル(10%)減少した。

	2012年	2011年
	%	
<b>費用効果比率</b>	<b>42.4</b>	<b>46.1</b>

#### 営業費用

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
従業員報酬および給付	37,021	37,834
一般管理費	26,011	24,352
有形固定資産の減価償却費	4,014	3,878
無形資産の償却費	1,724	1,760
<b>合計</b>	<b>68,770</b>	<b>67,824</b>
内：リストラクチャリング費用	1,166	864

## 関連会社および合併事業における利益持分

関連会社および合併事業における利益持分には、主としてバンク・オブ・コミュニケーションズおよびインドアストリアル・バンクの税引後当期純利益における当行グループの持分が含まれている。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
<b>関連会社および合併事業における利益持分</b>	<b>18,810</b>	15,083

## 法人所得税費用

実効税率は、2011年が19.1%であったのに対し、2012年は16.6%であった。

	2012年	2011年
	%	
<b>実効税率</b>	<b>16.6</b>	19.1

## 資産

香港における顧客に対する貸付金は、2012年に主として法人貸付およびコマーシャル貸付が国際貿易および商業用不動産における需要増を反映して57十億香港ドル増加したことにより113十億香港ドル（10%）増加した。不動産市場が依然として活況であったことから、住宅ローンは41十億香港ドル増加した。

その他のアジア太平洋においては、顧客に対する貸付金は外貨換算の影響16十億香港ドルを含め、105十億香港ドル（11%）増加した。外貨換算の影響を除いた基礎的な増加89十億香港ドルは、主に中国本土、インドネシア、インドおよびオーストラリアの貿易フローに支えられた法人貸付およびコマーシャル貸付の増加48十億香港ドルによる。住宅ローン貸付は、シンガポール、中国本土、オーストラリアおよびマレーシアを中心に28十億香港ドル増加した。

### 2012年度末資産<sup>1</sup>

	百万香港ドル	%
現金および短期資金	1,111,199	18.9
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金および預金証書	277,796	4.7
トレーディング資産	419,697	7.1
顧客に対する貸付金	2,349,043	39.9
金融投資	626,042	10.6
その他	1,105,286	18.8
<b>合計</b>	<b>5,889,063</b>	<b>100.0</b>

1 香港政府債務証券を除く。

### 2011年度末資産<sup>1</sup>

	百万香港ドル	%
現金および短期資金	919,906	16.9
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金および預金証券	286,978	5.2
トレーディング資産	447,968	8.2
顧客に対する貸付金	2,130,871	39.2
金融投資	722,433	13.3
その他	936,800	17.2
<b>合計</b>	<b>5,444,956</b>	<b>100.0</b>

1 香港政府債務証券を除く。

詳細については、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記18」も参照のこと。下記の表は、当行グループの顧客に対する貸付を地域別に分析したものである。

	香港	その他の アジア太平洋	合計
	百万香港ドル		
2012年12月31日現在			
顧客に対する貸付金総額	1,299,064	1,059,750	2,358,814
2011年12月31日現在			
顧客に対する貸付金総額	1,186,870	955,302	2,142,172

顧客に対する貸付金に係る減損引当金およびリスク管理については、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記19」及び「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記52」をそれぞれ参照のこと。

### 顧客からの預金

顧客からの預金は、2012年中に310十億香港ドル(9%)増加した。顧客からの預金は2011年12月31日と比べ、香港で235十億香港ドル(10%)増加し、その他のアジア太平洋では75十億香港ドル(6%)増加した。

#### 地域別顧客からの預金



	2012年	2011年
	百万香港ドル	
ハンセン・バンクを除く香港	1,805,417	1,640,369
ハンセン・バンク香港	726,207	656,843
その他のアジア太平洋	1,343,260	1,267,789
<b>合計</b>	<b>3,874,884</b>	<b>3,565,001</b>

事業活動から生じた余剰金のより多くが顧客に対する貸付金に使用されたため、当行グループの預貸率は、2011年12月31日現在の59.8%から2012年12月31日現在では60.6%に上昇した。

	2012年	2011年
	%	
<b>預貸率</b>	<b>60.6</b>	<b>59.8</b>

#### 顧客からの預金の種類別内訳

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
当座預金口座	831,256	696,435
貯蓄預金口座	2,063,565	1,826,893
その他の預金口座	980,063	1,041,673
<b>合計</b>	<b>3,874,884</b>	<b>3,565,001</b>

#### 資本

資本は102十億香港ドル(27%)増加して473十億香港ドルとなった。この増加は、留保利益、株式の発行および不動産再評価準備金の増加によるものであった。加えて、当行グループのピン・アン・インシュアランスに対する投資を中心とした売却可能有価証券の価値の増加もあった。

#### キャッシュ・フロー

「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記43」を参照のこと。

## 第4【設備の状況】

### 1【設備投資等の概要】

#### 無形資産

2012年12月31日現在で当行グループが認識したのれん、コンピュータソフトウェア及びその他の無形資産の総額は38,634百万香港ドルであった（2011年12月31日現在は34,839百万香港ドル）。

また、下記「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記25」も参照のこと。

#### 不動産及び設備

2012年12月31日現在で当行グループが認識した不動産、工場及び設備の総額は90,179百万香港ドルであった（2011年12月31日現在は85,294百万香港ドル）。

#### その他の資産

2012年12月31日現在当行グループは、投資用不動産を187,053百万香港ドル保有していた（2011年12月31日現在は100,315百万香港ドル）。

### 2【主要な設備の状況】

上記「1 設備投資等の概要」を参照のこと。

### 3【設備の新設、除却等の計画】

通常業務において使用される設備に係るものを除き、特別の設備投資計画はない。

## 第5【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

2013年4月26日現在

	授權株数(株)	発行済株式総数(株)	未発行株式数(株)
普通株式	32,000,000,000	23,587,482,901	8,412,517,099
累積的償還可能優先株式	3,750,500,000	1,450,500,000	2,300,000,000
非累積的償還不能優先株式	7,500,000,000	4,853,000,000	2,647,000,000
累積的償還不能優先株式	2,200,000,000	1,085,000,000	1,115,000,000

##### 【発行済株式】

2013年4月26日現在

記名・無記名の別 及び 額面・無額面の別	種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容

無記名式額面株式 (1株当たりの額面金額2.50香港ドル)	普通株式	23,587,482,901	該当事項なし	優先株式の株主への固定配当支払いの後、配当を受ける権利を有する。
無記名式額面株式 (1株当たりの額面金額1.00米ドル)	累積的償還可能優先株式	1,450,500,000	該当事項なし	償還可能であり、普通株式の株主に優先して固定配当を受け取る権利を有する。
無記名式額面株式 (1株当たりの額面金額1.00米ドル)	非累積的償還不能優先株式	4,853,000,000	該当事項なし	消却可能であり、普通株式の株主に優先して固定配当を受け取る権利を有するが、未払配当は累積しない。
無記名式額面株式 (1株当たりの額面金額1.00米ドル)	累積的償還不能優先株式	1,085,000,000	該当事項なし	消却可能であり、普通株式の株主に優先して固定配当を受け取る権利を有する。
合計		30,975,982,901		

## (2)【発行済株式総数及び資本金の推移】

## 額面2.50香港ドル普通株式

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (香港ドル)	資本金残高 (香港ドル)
2011年8月24日	1,366,560,000	10,364,147,294	3,416,400,000.00	25,910,368,235.00
2011年12月21日	1,712,000,000	12,076,147,294	4,280,000,000.00	30,190,368,235.00
2012年3月29日	780,000,000	12,856,147,294	1,950,000,000.00	32,140,368,235.00
2012年5月2日	5,305,575,607	18,161,722,901	13,263,939,017.50	45,404,307,252.50
2012年8月16日	775,760,000	18,937,482,901	1,939,400,000.00	47,343,707,252.50
2012年11月26日	4,650,000,000	23,587,482,901	11,625,000,000.00	58,968,707,252.50

注：新規発行された株式は全て、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィに額面金額にて割り当てられた。

## 額面1.00米ドル累積的償還可能優先株式

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (米ドル)	資本金残高 (米ドル)
2008年3月28日	400,000,000	2,700,500,000	400,000,000.00	2,700,500,000.00
2009年1月2日	1,050,000,000	3,750,500,000	1,050,000,000.00	3,750,500,000.00
2011年12月21日	(550,000,000)	3,200,500,000	(550,000,000.00)	3,200,500,000.00
2012年3月29日	(250,000,000)	2,950,500,000	(250,000,000.00)	2,950,500,000.00
2012年11月26日	1,500,000,000	1,450,500,000	1,500,000,000.00	1,450,500,000.00

注1：新規発行された株式は全て、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィに額面金額にて割り当てられた。

注2：発行済株式総数及び資本金の減少は、発行済優先株式の額面金額での償還によるものである。

## 額面1.00米ドル非累積的償還不能優先株式

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (米ドル)	資本金残高 (米ドル)
2013年3月28日	(900,000,000)	5,753,000,000	(900,000,000.00)	5,753,000,000.00
2013年4月26日	(900,000,000)	4,850,000,000	(900,000,000.00)	4,853,000,000.00

注：発行済株式総数及び資本金の減少は、発行済優先株式の額面金額での消却によるものである。

## 額面1.00米ドル累積的償還不能優先株式

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (米ドル)	資本金残高 (米ドル)
2013年3月20日	(1,045,000,000)	1,085,000,000	(1,045,000,000.00)	1,085,000,000.00

注：発行済株式総数及び資本金の減少は、発行済優先株式の額面金額での消却によるものである。

## (3)【所有者別状況】

当行の発行済普通株式は全て、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィが、その利益のために保有している。

## (4)【大株主の状況】

2013年4月26日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィ	オランダ、アムステルダム ・ザイドースト、1101 EE、 デ・エントレー242番	普通株式 23,587,482,897株	76.15%
		累積的償還可能優先株式 1,450,500,000株	4.68%
		非累積的償還不能優先株式 4,853,000,000株	15.67%
		累積的償還不能優先株式 1,085,000,000株	3.50%

注：当行の最終親会社は、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーである。

## 2【配当政策】

株式に対する配当は、取締役が現在及び将来の資本状況を考慮して当行の資本管理ポリシーに従って決定する。

2012年に支払われた中間配当は、下記「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記9」に示されている。取締役は、期末配当の支払いを提案しなかった。

株主に帰属する配当前利益83,008百万香港ドルは、準備金に振り替えられた。2012年度には、当行及び当行グループが保有する不動産の評価益から発生し、関連する繰延税額を控除した後の剰余金6,060百万香港ドルが、準備金に組み入れられた。準備金からの取崩しを含む準備金の増減の詳細は、「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類」における連結資本変動計算書及び当行の資本変動計算書に示されている。

### 3【株価の推移】

該当事項なし

### 4【役員状況】

(1) 取締役及び執行役員の略歴並びに提出日現在における各取締役及び執行役員の当行株式所有数

氏名	役職	年齢	主要略歴	任期 (年)	株数
スチュアート・ T・ガリバー	会長 兼 取締役	54	<p>技能及び経験：HSBCにおいて30年以上の国際的な経験を有する銀行専門家。HSBCグループのロンドン、香港、東京、クアラルンプール及びアラブ首長国連邦など世界各地での事業において数多くの主要な役割を果たす。65の国及び地域で事業を展開するHSBCグループの、ホールセール・バンキング部門においてグローバル・バンキング・アンド・マーケッツの発展及び拡大に主導的な役割を果たした。1980年HSBC入社。</p> <p>2006年9月22日に取締役を選任。</p> <p>現在の兼務状況：HSBCグループ最高経営責任者、HSBCグループ運営委員会委員長。2012年6月1日より、シンガポール通貨監督庁インターナショナル・アドバイザー・パネル委員及び2012年7月10日より、中国銀行業監督管理委員会インターナショナル・アドバイザー・カウンスル委員。</p> <p>過去の役職歴：ヨーロッパ、中東及びグローバル事業会長、エイチエスピーシー・バンク・ピーエルシー会長、エイチエスピーシー・バンク・ミドルイースト・リミテッド会長、エイチエスピーシー・プライベート・バンキング・ホールディングス(スイス)エスエー会長、グローバル・バンキング・アンド・マーケッツ部門長、グローバル・バンキング・アンド・マーケッツ共同部門長、グローバル・マーケッツ部門長、アジア太平洋地区トレジャリー・アンド・キャピタル・マーケッツ部門長、エイチエスピーシー・トリンカウス・アンド・ブルクハルト・アーゲー副会長及び監査役。2012年11月22日にエイチエスピーシー・フランスの会長を退任。</p>	1年	0

ラウラ・チャ・メイ・ルン	副会長 兼 非常勤 取締役	63	<p>技能及び経験：香港及び中国本土の金融及び証券セクターの規制及び政策策定において豊富な経験を有する。元中国証券業監督管理委員会副委員長として中国本土外から初めて中華人民共和国中央政府の副大臣格に参加した。香港政府より公職について金紫荆星章及び銀紫荆星章を受けた。元香港証券取引委員会副委員長で米国及びアジアでの勤務経験がある。</p> <p>2004年10月1日に取締役を選任。</p> <p>現在の兼務状況：香港政府行政会議の非公式メンバー、第12回中国全国人民代表大会香港代議士、チャイナ・テレコム・コーポレーション・リミテッド非常勤取締役、エール大学経営大学院諮問委員会委員、ファウンデーション・アセット・マネジメント・スウェーデン・エービーのシニア・インターナショナル・アドバイザー、カリフォルニア州法曹協会会員、2013年1月17日より香港政府金融サービス発展委員会会長、2013年5月15日にユニリーバ・エヌ・ヴィ非常勤取締役及びユニリーバ・ピーエルシー非常勤取締役に選任。</p> <p>過去の役職歴：バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド、バオシャン・アイアン・アンド・スチール・カンパニー・リミテッド、ジョンソン・エレクトリック・ホールディングス・リミテッド非常勤取締役、香港大学助成委員会委員長。</p> <p>2012年4月23日に香港証券取引所の独立非常勤取締役を、2012年6月29日にタタ・コンサルタンシー・サービス・リミテッドの取締役に、2012年12月31日にアイシーエーシー・アドバイザー・コミッティー・オン・コラプションの会長を、2013年1月17日香港政府金融サービス発展委員会特別委員会会長を、それぞれ退任。</p>	1年	0
ツィア・モディー	副会長 兼 非常勤 取締役	56	<p>2006年1月12日に取締役に選任。</p> <p>現在の兼務状況：エーゼッドビー・アンド・パートナーズのパートナー。</p>	1年	0

<p>ピーター・ ウォン・ツン・ シュン</p>	<p>副会長 兼 最高経営 責任者 兼 取締役</p>	<p>61</p>	<p>2005年4月1日に取締役を選任。</p> <p>2005年HSBC入社、2010年より、社長。エイチエスピーシー・バンク(チャイナ)カンパニー・リミテッド及びエイチエスピーシー・バンク・マレーシア・ブルハド会長。ハンセン・バンク・リミテッド及びバンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド非常勤取締役。キャセイ・パシフィック・エアウェイズ・リミテッド独立非常勤取締役。</p> <p>過去の役職歴：エイチエスピーシー・バンク・オーストラリア・リミテッド取締役。</p> <p>2012年1月16日にエイチエスピーシー・バンク(ベトナム)の副会長を、2012年12月7日に中国ピン・アン・インシュアランス(グループ)カンパニー・リミテッドの非常勤取締役を、それぞれ退任。</p>	<p>1年</p>	<p>0</p>
<p>グラハム・ ジョン・ ブラッドリー</p>	<p>非常勤 取締役</p>	<p>64</p>	<p>2012年11月26日に取締役を選任。</p> <p>その他の役職歴：エイチエスピーシー・バンク・オーストラリア・リミテッド会長、ストックランド・コーポレーション・リミテッド会長、アングロ・アメリカン・オーストラリア・リミテッド会長、エナジー・オーストラリア・ホールディングス・リミテッド会長、ポ・バレー・エナジー・リミテッド会長及びバージン・オーストラリア・インターナショナル・ホールディングス・リミテッド会長、ジーアイ・ダイナミクス・インク取締役、オーストラリア連邦政府買収パネル会議副議長、オーストラリア・ビジネス・カウンシル取締役副社長、ヨーロピアン・オーストラリア・ビジネス・カウンシル取締役、ニューサウスウェールズ大学オーストラリアン・スクール・オブ・ビジネスの諮問委員会委員兼執行委員会委員、ニューサウスウェールズ州図書委員会委員。</p> <p>過去の役職歴：パーペチュアル・トラスティーズ・オーストラリア・リミテッド(現パーペチュアル・リミテッド)社長兼最高経営責任者、シンガポール・テレコミュニケーションズ・リミテッド取締役、プロテオム・システムズ・リミテッド会長、フィルム・ファイナンス・コーポレーション・オブ・オーストラリア・リミテッド会長及びボート・ロングイヤーリミテッド会長、エーエスエックス・コーポレート・ガバナンス委員会のガバナンス規則及び勧告実施評価グループのグループ長。</p>	<p>1年</p>	<p>0</p>

ドクター・ レイモンド・ チェン・クオ・ ファン	非常勤 取締役	61	1997年11月25日に取締役を選任。  現在の兼務状況：エムティーアール・コーポレーション・リミテッド非常勤会長、ハンセン・バンク・リミテッド独立非常勤会長、チャイナ・リソーシズ・パワー・ホールディングス・カンパニー・リミテッド独立非常勤取締役、コンビニエンス・リテール・アジア・リミテッド独立非常勤取締役及びザ・ワーク（ホールディングス）リミテッド独立非常勤取締役。  過去の役職歴：エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシー独立非常勤取締役及びブイテック・ホールディングス・リミテッド独立非常勤取締役、チャイナ・ドットコム・インク非常勤会長。	1年	0
ナイナ・L・ キドワイ	取締役	56	2010年10月8日に取締役を選任。  現在の兼務状況：エイチエスピーシー・インド・グループ・ジェネラル・マネージャー兼インド部門長。	1年	0
ローズ・リー・ ワイ・ムン	取締役	60	2012年5月21日に取締役を選任。  現在の兼務状況：ハンセン・バンク・リミテッド副会長兼最高経営責任者、スワイアー・パシフィック・リミテッド独立非常勤取締役、ハチソン・ワンポア・リミテッド独立非常勤取締役。	1年	0
ビクター・ リー・ツァー・ クォイ	非常勤 取締役	48	1992年5月26日に取締役を選任。  現在の兼務状況：チュンコン（ホールディングス）リミテッド社長兼副会長、チュンコン・インフラストラクチャー・ホールディングス・リミテッド会長及びシーケー・ライフ・サイエンシズ・インターナショナル（ホールディングス）インコーポレーテッド会長、ハッチンソン・ワンポア・リミテッド常勤取締役及びパワー・アセット・ホールディングス・リミテッド常勤取締役。	1年	0
クリストファー ・D・ プラット	非常勤 取締役	57	2006年2月27日に取締役を選任。  現在の兼務状況：ジョン・スワイアー・アンド・サンズ（ホンコン）リミテッド会長、エアー・チャイナ・リミテッド非常勤取締役、キャセイ・パシフィック・エアウェイズ・リミテッド会長、ホンコン・エアクラフト・エンジニアリング・カンパニー・リミテッド会長、スワイアー・パシフィック・リミテッド会長及びスワイアー・プロパティーズ・リミテッド会長。	1年	0



ジェームス・ライリー	非常勤取締役	51	2012年1月1日に取締役を選任。 現在の兼務状況：ジャーディン・マセソン・ホールディングス・リミテッドのグループ・ファイナンス・ディレクター。	1年	0
アンドレアス・ゾーメン・パオ	非常勤取締役	41	2008年5月1日に取締役を選任。 現在の兼務状況：ピーダブリュー・マリタイム・ピーティーイー・リミテッド最高経営責任者。	1年	0
ドクター・ロザンナ・ウォン・イック・ミン	非常勤取締役	60	1996年11月26日に取締役を選任。 現在の兼務状況：香港青年協会常勤理事、チュンコン（ホールディングス）リミテッド及びハッチンソン・テレコミュニケーションズ・ホンコン・ホールディングス・リミテッド独立非常勤取締役、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・ホテルズ・リミテッド独立非常勤取締役。	1年	0
マージョリー・ヤン・ムン・タック	非常勤取締役	60	2003年7月1日に取締役を選任。 現在の兼務状況：エスク・ホールディングス・インコーポレーテッド会長、スワイアー・パシフィック・リミテッド独立非常勤取締役。 過去の役職歴：シーエルピー・ホールディングス・リミテッド独立非常勤取締役。	1年	0
国王授与 ドクター・フランシス・ヨー・ソック・ピン	非常勤取締役	58	2012年7月1日に取締役を選任。 現在の兼務状況：ワイティーエル・コーポレーション・ベルハド社長、ワイティーエル・パワー・インターナショナル・ベルハド社長、ワイティーエル・セメント・ベルハド社長及びワイティーエル・ランド・アンド・デベロップメント・ベルハド社長、ワイティーエル・イーソリューションズ・ベルハド会長兼社長及びワイティーエル・スターヒル・グローバル・リート・マネジメント・リミテッド（スターヒル・グローバル・リートの管理会社）会長兼社長。	1年	0

ドクター・クリ ストファー・ チェン・ワイ・ チー	非常勤 取締役	65	2013年5月1日に取締役を選任。 現在の兼務状況：ウィング・タイ・プロパティーズ・リミテッド会長、イーグル・アセット・マネジメント（シーピー）リミテッド（チャンピオン・リアルエステート・インベストメント・トラストの管理会社）非常勤取締役、キングボード・ケミカル・ホールディングス・リミテッド独立非常勤取締役、エヌダブリューエス・ホールディングス・リミテッド独立非常勤取締役、ニュー・ワールド・チャイナ・ランド・リミテッド独立非常勤取締役。	1年	0
ケビン・ アンソニー・ ウェストリー	非常勤 取締役	64	2012年5月9日に取締役を選任。 現在の兼務状況：ハチソン・ポート・ホールディングス・マネジメント・プライベート・リミテッド独立非常勤取締役。 過去の役職歴：ハチソン・テレコミュニケーションズ・インターナショナル・リミテッド独立非常勤取締役、オーシャン・パーク・コーポレイション副会長。	1年	0

各取締役（非常勤取締役を含む。）は、年次の株主総会において再任される。

## (2) 取締役の報酬

「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 注記6」を参照のこと。

## 5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

### (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

#### コーポレート・ガバナンス報告書

ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドは、高水準のコーポレート・ガバナンスの実現に尽力している。当行は認可機関として、ホンコン・マネタリー・オーソリティー・スーパーバイザー・ポリシー・マニュアルCG-1「香港で設立された認可機関のコーポレート・ガバナンス」（以下「HKMA SPM CG-1」という。）の適用を受ける。当行は2012年中、HKMA SPM CG-1を順守した。2012年8月3日、改正後のSPM CG-1が発行された。認可機関は、その方針及び実務を改正後SPM CG-1の発行日から1年以内で実務的に可能な限り早期に改正後SPM CG-1に合わせて調整することが期待されている。当行は見直しを行い、関連する方針及び実務を改正後の基準に沿うように変更する措置は進行中であり、導入の指針とされる期日までに完了する予定である。

#### 取締役会

取締役会は、会長を先頭に、リスクの評価及び管理を可能にする健全かつ有効な統制の枠組みの範囲内で、当行の企業家的なリーダーシップを発揮する。取締役会は、総体として当行の長期的成功及び株主に対する持続可能な価値の提供に関して責任を負っている。取締役会は当行及びその子会社の戦略及びリスク選好度を設定し、取締役会が設定した戦略目標を達成するために経営陣から提示された資本計画及び営業計画を承認する。

## 取締役

当行は、一階層取締役会制を採用している。各取締役の権限は、取締役会が総体的に行動する取締役会において行使される。本書日付現在、取締役会は、会長、最高経営責任者（兼副会長）、当行又は子会社の業務の執行責任を有するその他の2名の取締役及び非常勤取締役13名（副会長2名を含む。）で構成されている。

### 非常勤取締役の独立性

非常勤取締役はHSBCの従業員ではなく、当行の日常業務管理には参加しない。非常勤取締役は社外からの観点、戦略についての提案に対する建設的な異議及び策定の支援、合意した目標及び目標値の達成についての経営陣の業績の精査並びにリスク因子及び当行の業績の報告の監視を提供する。非常勤取締役は、大規模で複雑な多国籍企業におけるリーダーシップを含め、多くの業界及び事業セクターからの経験をもたらす。取締役会は、各非常勤取締役の独立性について検討し、各非常勤取締役は性質及び判断において独立しており、判断に影響を及ぼす可能性のある関係又は環境はないと判定し、判断に影響を及ぼすことになる恐れがある関係又は環境はいずれも重要性がないとみなされた。

### 会長及び最高経営責任者

会長及び最高経営責任者の役割は分離されており、HSBCグループの経験豊かな常勤従業員が担っている。取締役会の主導と当行の事業を運営する執行責任との間には明確な区分がある。

会長は取締役会に対してリーダーシップを発揮し、取締役会が全体として効果的に機能することに責任を有している。会長は戦略の策定及び取締役会が承認した戦略と指示の実施の監視に責任を有している。最高経営責任者は、取締役会が設定した通りに戦略と方針が実施されることを確実にする責任と業務の日常運営についての責任を有している。最高経営責任者は、執行委員会及び資産・負債管理委員会の委員長を務める。アジア太平洋のグローバル事業及びグローバル機能の各部門長は、最高経営責任者に直属する。

### 取締役会委員会

取締役会は、取締役と上級経営陣で構成される各種の委員会を設置している。取締役会及び各取締役会委員会には、その責任とガバナンス手続を文書化した規約がある。各種委員会の主要な役割は、以下のパラグラフで説明されている。各取締役会委員会の委員長は、委員会議事録をそれぞれの後の取締役会で報告する。

### 執行委員会

執行委員会は毎月開催され、当行及び子会社の経営、営業及び日常業務の範囲において、取締役会がその時々決定する方針及び指示に従って取締役会の権力、権限及び裁量を行使する責任を有し、これらを再委譲する権限を有している。取締役会の承認を必要とする項目の明細が作成されている。

当行の副会長兼最高経営責任者であるピーター・ウォン・ツン・シュンが委員長を務めている。本書日付現在の委員は、ルイーサ・チャン・ワイ・ワン（アジア太平洋地域リテール・バンキング・アンド・ウェルス・マネジメント部門の地域部門長）、レイモンド・チェン・スー・ホン（アジア太平洋地域最高業務執行責任者）、リディアン・H・コックス（最高リスク責任者）、アニタ・ファン・ユエン・メイ（香港最高経営責任者）、ガイ・D・ハーベイ・サミュエル（シンガポール最高経営責任者）、ムクター・M・フセイン（マレーシア最高経営責任者）、サラ・C・レグ（最高財務責任者）、スチュアート・P・ミルン（インド最高経営責任者）、ロビン・C・フィリップス（アジア太平洋地域グローバル・バンキング・アンド・マーケティング部門長）、ノエル・P・クイン（アジア太平洋地域コマーシャル・バンキング部門長）、J・リキエ（アジア太平洋地域国際部門長）、ドナ・ウォン・カ・ユック（アジア太平洋地域人事部門長）、ヘレン・ウォン・ピック・クウェン（中国最高経営責任者）である。P・A・スタッフォード（総務担当役員）が委員会書記を務めている。その他の委員会出席者は、P・M・チャン（アジア太平洋レギュラトリー・コンプライアンス部

門長)、G・W・フレンチ(アジア太平洋地域グローバル・マーケティング部門長)、T・グリマー(アジア地域コミュニケーションズ部門長)、K・S・Y・ン(アジア太平洋地域法務顧問)、B・J・レンネル(北アジア地域プライベート・バンク最高経営責任者兼プライベート・ウェルス・ソリューションズ・グローバル部門長)、S・E・ウィリアムソン(金融犯罪コンプライアンス部門長)及びW・S・M・タム(総務副部長)である。

### 資産・負債管理委員会

資産・負債管理委員会は、最高経営責任者が委員長を務め、当行グループの貸借対照表の構成、資本、流動性及び資金調達の構造並びに平常時及びストレス時における構造的エクスポージャーについての指示と監視を行う責任を有する。委員は、当行の上級幹部で構成され、その大部分は執行委員会の委員である。

### リスク管理委員会

リスク管理委員会は最高リスク責任者が委員長を務め、当行グループのリスク管理の枠組みの幹部による監視を行う責任を有する。委員は当行の上級幹部で構成され、その大部分は執行委員会の委員である。

### 監査及びリスク委員会

2012年10月までは、非執行の監査及びリスク委員会が監査とリスクの監視を同時に行っていた。改正後のHKMA SPM CG-1は、非執行のリスク委員会と主要な統制機能別の別個の委員会の設置を強く奨励している。取締役会は、これに従って、2012年10月18日にリスク委員会と監査委員会を別々に設置した。監査委員会とリスク委員会の役割及び委員構成は以下の通りである。

#### 監査委員会

監査委員会は少なくとも年に4回開催され、財務報告に関する事項についての監視と取締役会への助言を行う非執行責任を有する。

現在の委員は、すべて独立非常勤取締役で、ジェームス・ライリー(委員長)、グラハム・ジョン・ブラッドリー及びケビン・アンソニー・ウェストリーである。

#### ガバナンス構造

監査委員会は、財務書類の厳格性を監視し、財務報告に係る内部統制システムに対して、その有効性のレビューを含め、監督を行う。監査委員会は財務書類が取締役に提出される前に、そのレビューを行う。監査委員会はまた、内部監査機能の有効性の監視・レビューを行い、当行の財務及び会計方針及び実務のレビューを行う。監査委員会は取締役会に対して、外部監査人の指定について助言を行い、外部監査人の監督及び報酬について責任を有する。監視プロセスの一環として、監査委員会は子会社の監査委員会及び資産・負債管理委員会の議事録をレビューする。

#### リスク委員会

リスク委員会は少なくとも年に4回開催され、概括的なリスク関連事項及びリスク・ガバナンスについての監視と取締役会への助言を行う非執行責任を有する。現在の委員はすべて独立非常勤取締役で、ケビン・アンソニー・ウェストリー(委員長)、グラハム・ジョン・ブラッドリー、クリストファー・チェン・ワイ・チー、ツィア・モディー及びジェームス・ライリーである。

#### リスク・ガバナンス及びその体制

当行の業務はさまざまな程度のリスク又は統合リスクの測定、評価、負担及び管理を伴っている。取締役会は、リスク委員会の助言を受けて、当行のリスクに対する姿勢を形作る強力なリスク・ガバナンス体制を要求し、奨励する。

当行のリスク・ガバナンスは、リスクの責任者及び各自の職責の範囲内でのリスクの識別、評価及び管理に関する全従業員の説明責任についての明確な方針によって支えられている。この個人的な説明責任は、ガバナンス構造、経験及び学習義務により助長され、統制のとれた建設的なリスク管理の体制の発展を促す。

## リスク管理

リスク委員会は当行のリスク管理及び内部統制の有効性を監視する。ただし、監査委員会により監視される財務報告に係る統制は除かれる。監視プロセスの一環として、リスク委員会は経営陣からのリスク管理報告を義務付けている。このリスク管理報告により、リスク委員会は当行グループの事業が関与するリスク及び経営陣がこれらのリスクをどのように統制し、監視しているかを評価することが可能になる。リスク委員会はまた、以前に未知又は明らかにされていなかったリスクに対する当行グループの脆弱性についての複雑な評価が必要となる、リスク・エクスポージャーの現在及び将来の局面に対して明瞭、率直かつ専用の焦点を当てた報告を義務付けている。さらに、リスク委員会は、子会社のリスク委員会及びリスク管理委員会のすべての委員会議事録をレビューする。

リスク管理委員会は、上級幹部で構成されるが、概括的なリスク方針を策定し、委譲されたリスク管理権限を行使し、リスク選好及び統制の実施を監督し、すべてのカテゴリーのリスクを監視し、適切な軽減措置を決定する。

執行委員会は、リスク機能の戦略的方向性の提供に際してリスク管理委員会及び最高リスク責任者を支援し、優先事項を設定し、その執行を監督する。執行委員会はまた、リスク機能全体にわたるリスクの説明責任及び軽減に対する一貫したアプローチを監督する。

## リスク選好

取締役会は、当行のリスク選好、戦略及び業績目標を承認する責任を有すると同時に、上級リスク担当者の任命及びリスク管理の権限委譲を承認する責任を有する。

リスク委員会は、取締役会に対して、リスク選好及び戦略との調整並びに提起された戦略的買収及び売却についての助言を行う。リスク管理委員会は、そのリスク管理を監督する役割を通じて、リスク選好とリスク戦略を事業戦略に合わせるプロセスを調整し、リスク選好プロセスに係る監視、報告及びガバナンスを監督し、リスク因子が合意されたパラメータから逸脱した際には是正措置に同意を与え、そしてリスク選好の連絡を行う。リスク選好は、当行が中長期的な戦略的目標を達成するために負うことを厭わないリスク（有形・無形の両方）の種類と額を表したものとして定義される。当行全体で、各国及び各地域のグローバル事業はリスク選好報告書（以下「RAS」という。）の作成が義務付けられている。地域のリスク機能部門は、定期的に全拠点でのRASの動向及び実績を追跡する。

利益、資本、流動性、資金調達、リスクのコスト、グループ内貸付及びリスク・カテゴリーを含む主要なカテゴリーについて定量的及び定性的指標が設定される。こうした指標に対する測定は以下に役立つ。

- ・ 基本的な事業活動を導き、当該事業活動がRASに合致していることを確実にする。
- ・ リスク調整後報酬を決定する。
- ・ 主要な基礎的過程の監視、及び必要に応じてのその後の事業計画サイクルを通じての調整を可能にする。
- ・ リスクを軽減するために必要な事業上の決定を速やかに明らかにする。

## ストレステスト

当行は、全社アプローチを使用して資本計画のいくつかのシナリオに対する感応度をテストする。一連のシナリオのストレステストが行われ、このシナリオには世界経済の深刻な悪化、国、セクター及び取引先の債務不履行並びに各種の予測される主要なオペレーショナル・リスク事象が含まれるが、これらに限定されるもので

はない。ストレス・シナリオの結果は、規制上の自己資本への需要と供給への潜在的な影響の評価に使用される。当行はまた、必要に応じて、規制当局から要求されるシナリオ分析に参加する。

### 重大リスク及び新興リスク

取締役会及びリスク委員会は、強固なリスク管理の枠組みの維持及び開発を、リスク環境並びに当行が直面する重大リスク及び新興リスクの継続的な監視に加え、計画され実行される軽減措置の監視を通じて監督する。

当行の事業は、潜在的に経営成績又は財政状態に影響を及ぼす可能性のある各種のリスク要因にさらされている。一部のリスクは「重大」又は「新興」に分類される。「重大リスク」は、すべてのリスク・カテゴリー、地域又はグローバル事業で発生し、当行の財務業績又は評判及び長期ビジネスモデルの持続可能性に重大な影響を及ぼす可能性のある現在の発現済のリスクで、1年以内に発生して具体化する可能性があるリスクである。「新興リスク」は、1年後以降に発生して具体化する可能性のある大規模で不確実な結果をもたらすとみなされ、具体化した場合には長期戦略に重大な影響を及ぼすおそれのあるリスクである。当行の重大リスク及び新興リスクを識別するアプローチは、リスク要因ごとに報告されている。重大リスク及び新興リスクは以下の3つの大分類のカテゴリーに分類される。

- ・ マクロ経済及び地政学リスク
- ・ 当行のビジネスモデルに対するマクロ・プルーデンス、規制及び法務リスク
- ・ 事業活動、ガバナンス及び内部統制システムに関連するリスク

### 指名委員会

指名委員会は少なくとも年に2回開催され、取締役の指名プロセスの主導並びに、取締役選任候補者の取締役会の承認のための特定及び指名についての責任を有する。取締役の選任は、HKMAの承認を条件としている。指名委員会は、取締役会の秩序のある継承計画及び取締役会におけるスキルと経験の適切なバランスを考慮する。

現在の委員構成は、独立非常勤取締役が過半数を占め、スチュアート・T・ガリバー（委員長）、ラウラ・チャ・メイ・ルン及びマージョリー・ヤン・ムン・タックである。ピーター・ウォン・ツン・シュンは、指名委員会に毎回出席している。

### 買収・売却委員会

買収・売却委員会は、定例取締役会の際に起こった買収及び売却で、取引金額が取締役会から会長に委譲された権限を上回る場合に、当該買収及び売却を承認する責任を有する。すべての取締役がこの委員会の委員である。

### 報酬委員会

当行の最終的な親会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの取締役会は、独立非常勤取締役で構成されるグループ報酬委員会を設置している。報酬委員会は、報酬方針を承認する責任を有している。報酬委員会はまた、取締役、その他のグループ幹部従業員、重要な影響を行使する職責にある従業員及び職務が当行のリスク因子に影響を及ぼす又は及ぼすおそれのある従業員の報酬を決定し、その決定に際して当行グループ全体の報酬と条件を考慮に入れる。グループ報酬委員会の設置は、HKMAスーパーバイザー・ポリシー・マニュアルCG-5「健全な報酬システムの指針」で示された原則に沿ったものである。

### 報酬方針

HSBCグループの全世界的な報酬戦略が当行に適用されるが、この報酬戦略はグループ報酬委員会によって承認されている。この報酬戦略は、失敗に対してではなく成功に報い、リスク管理の枠組み及びリスクの結果と適

切に一致させることを目指している。報酬と事業戦略の間の合致を確実にするために、個々の報酬は、業績スコアカードに要約されている年間及び長期目標の両方に対して達成された業績評価並びにHSBCの価値の順守の評価を通じて決定される。全体としては、業績は短期間及び長期間にわたって何が達成されたかだけでなく、どのようにそれが達成されたかについても判断される。このことは、後者が組織の持続可能性に貢献することによる。年間及び長期スコアカードに組み込まれる財務的及び非財務的指標は、注意深く検討され、HSBCグループの長期的戦略との合致が確実にされる。

当行の報酬戦略及びその運用の年次での見直しは外部に委託され、経営陣からは独立して実施される。この見直しは、当行の報酬方針が、「健全な報酬システムの指針」で示された原則に沿っていることを裏付ける。

#### 監査法人

当行グループの財務書類はケーピーエムジーの監査を受けている。ケーピーエムジーは、当行グループに対して、連続して10年を超える期間監査業務を行ってきた。

#### (2)【監査報酬の内容等】

##### 【外国監査公認会計士等に対する報酬の内容】

区分	当連結会計年度		前連結会計年度	
	監査証明業務に基づく報酬 (百万香港ドル)	非監査業務に基づく報酬 (百万香港ドル)	監査証明業務に基づく報酬 (百万香港ドル)	非監査業務に基づく報酬 (百万香港ドル)
提出会社	56	10	53	6
連結子会社	83	4	79	18
計	139	14	132	23

##### 【その他重要な報酬の内容】

その他報酬に重要なものは存在しない。

##### 【外国監査公認会計士等の提出会社に対する非監査業務の内容】

非監査業務には、税務コンプライアンス及び税務顧問に関する業務に加えて、法律上及び規制上の届出に関連する保証及びその他のサービス（コンフォート・レター及び中間レビュー）が含まれる。

##### 【監査報酬の決定方針】

監査報酬は全て、1年に少なくとも一度は見直すものとし、これを増額するためには正当な理由が必要となる。

## 第6【経理の状況】

### 概論

a. 本書記載の当行グループの邦文の財務書類は、本書記載の2012事業年度及び2011事業年度の原文の財務書類を翻訳したものである。本書記載の原文の連結財務書類は、連結及び当行の貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結及び当行の株主資本変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書ならびに重要な会計方針の要約及びその他の情報で構成されており、香港財務報告基準及び香港会社条例に準拠して作成されている。当行グループの財務書類の日本における開示については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)第129条第1項の規定が適用されている。

なお、当行グループに採用されている会計原則及び表示方法と日本におけるものとの主要な相違点については、「4 香港及び日本の会計原則及び会計慣行の主要な相違」に記載されている。

b. 当行グループの原文の財務書類は、香港における独立監査人であるケーピーエムジーの監査を受けており、2013年3月4日付及び2012年2月27日付けの監査報告書の原文及び訳文は本書に掲載されている。

なお、ケーピーエムジーによる監査を受けたことにより、当行グループの財務書類は「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」(昭和32年大蔵省令第12号)第1条の2の規定で定めるところの、監査証明に相当すると認められる証明を受けたとみなされるため、金融商品取引法第193条の2第1項第1号の規定に基づき、本邦の公認会計士又は監査法人による監査証明を受けていない。

c. 日本円への換算及び「2 主な資産・負債及び収支の内容」から「4 香港と日本との会計原則の相違」までの事項は原文の財務書類には記載されておらず、当該事項における原文の財務書類への参照事項を除き、上記b.の監査の対象になっていない。

d. 邦文の財務書類には、原文の財務書類中の香港ドル表示の金額のうち主要なものについて円換算額が併記されている。日本円への換算には、2013年4月22日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値、1香港ドル=12.85円の為替レートが使用されている。円換算金額は、四捨五入されているため、合計欄の数値が総数と一致しないことがある。なお、香港ドルからの円貨への換算額は単に読者の便宜のために表示されたものであり、香港ドルの金額が上記のレートで円に換算されることを意味するものではない。



## 1【財務書類】

## (1) 2012年12月31日終了事業年度財務書類

## 連結損益計算書

	注記	12月31日に終了した事業年度			
		2012年		2011年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
受取利息	4a	115,511	1,484,316	107,458	1,380,835
支払利息	4b	(33,092)	(425,232)	(31,786)	(408,450)
正味受取利息		82,419	1,059,084	75,672	972,385
受取手数料		46,221	593,940	45,166	580,383
支払手数料		(6,331)	(81,353)	(6,871)	(88,292)
正味受取手数料	4c	39,890	512,587	38,295	492,091
トレーディング純収益	4d	19,214	246,900	20,199	259,557
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純 収益/(費用)	4e	4,613	59,277	(4,523)	(58,121)
金融投資による純収益	4f	2,634	33,847	128	1,645
配当金	4g	522	6,708	729	9,368
正味保険料収入	5b	52,621	676,180	45,670	586,860
その他営業収益	4h	15,337	197,080	11,389	146,349
<b>営業収益合計</b>		<b>217,250</b>	<b>2,791,663</b>	<b>187,559</b>	<b>2,410,133</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	5c	(54,983)	(706,532)	(40,389)	(518,999)
<b>正味営業収益（貸倒損失およびその他の信用リ スク引当金控除前）</b>		<b>162,267</b>	<b>2,085,131</b>	<b>147,170</b>	<b>1,891,135</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	4i	(3,578)	(45,977)	(3,059)	(39,308)
<b>正味営業収益</b>		<b>158,689</b>	<b>2,039,154</b>	<b>144,111</b>	<b>1,851,826</b>
従業員報酬および給付	6a	(37,021)	(475,720)	(37,834)	(486,167)
一般管理費	4j	(26,011)	(334,241)	(24,352)	(312,923)
有形固定資産の減価償却	26	(4,014)	(51,580)	(3,878)	(49,832)
無形資産の償却および減損	25c	(1,724)	(22,153)	(1,760)	(22,616)
<b>営業費用合計</b>		<b>(68,770)</b>	<b>(883,695)</b>	<b>(67,824)</b>	<b>(871,538)</b>
<b>営業利益</b>		<b>89,919</b>	<b>1,155,459</b>	<b>76,287</b>	<b>980,288</b>
関連会社および合併事業における利益持分		18,810	241,709	15,083	193,817
<b>税引前当期純利益</b>		<b>108,729</b>	<b>1,397,168</b>	<b>91,370</b>	<b>1,174,105</b>
法人税費用	7	(18,010)	(231,429)	(17,466)	(224,438)
<b>当期純利益</b>		<b>90,719</b>	<b>1,165,739</b>	<b>73,904</b>	<b>949,666</b>
株主に帰属する利益		83,008	1,066,653	67,591	868,544
非支配持分に帰属する利益		7,711	99,086	6,313	81,122

## 連結包括利益計算書

	12月31日に終了した事業年度			
	2012年		2011年	
	百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
当期純利益	90,719	1,165,739	73,904	949,666
<b>その他包括利益</b>				
売却可能投資：				
- 資本に計上された公正価値変動	14,153	181,866	(25,410)	(326,519)
- 処分により損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(2,753)	(35,376)	(231)	(2,968)
- (減損)/減損の戻入に関する損益計算書への振替額	5	64	(208)	(2,673)
- 損益計算書へ振替えられたヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値変動	(287)	(3,688)	(1,124)	(14,443)
- 法人税	(768)	(9,869)	119	1,529
キャッシュ・フロー・ヘッジ：				
- 資本に計上された公正価値変動	3,858	49,575	303	3,894
- 損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(3,662)	(47,057)	(399)	(5,127)
- 法人税	(33)	(424)	15	193
不動産の再評価：				
- 資本に計上された公正価値変動	7,221	92,790	12,940	166,279
- 法人税	(1,161)	(14,919)	(2,068)	(26,574)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益/(損失)持分	638	8,198	(1,259)	(16,178)
換算差額	925	11,886	(1,235)	(15,870)
退職後給付制度に係る数理計算上の利益/(損失)：				
- 法人税引前	1,080	13,878	(3,518)	(45,206)
- 法人税	(198)	(2,544)	575	7,389
当期その他包括利益/(損失)(税引後)	19,018	244,381	(21,500)	(276,275)
<b>当期包括利益合計(税引後)</b>	<b>109,737</b>	<b>1,410,120</b>	<b>52,404</b>	<b>673,391</b>
<b>以下に帰属する当期包括利益合計：</b>				
- 株主	100,814	1,295,460	45,428	583,750
- 非支配持分	8,923	114,661	6,976	89,642
	109,737	1,410,120	52,404	673,391

## 連結貸借対照表

	注記	12月31日現在			
		2012年		2011年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>資産</b>					
現金および短期資金	11	1,111,199	14,278,907	919,906	11,820,792

他行から回収中の項目		23,079	296,565	34,546	443,916
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	12	184,711	2,373,536	198,287	2,547,988
譲渡性預金	13	93,085	1,196,142	88,691	1,139,679
香港政府債務証券	14	176,264	2,264,992	162,524	2,088,433
トレーディング資産	15	419,697	5,393,106	447,968	5,756,389
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16	69,479	892,805	57,670	741,060
デリバティブ	17	398,956	5,126,585	377,296	4,848,254
顧客に対する貸付金	18	2,349,043	30,185,203	2,130,871	27,381,692
金融投資	21	626,042	8,044,640	722,433	9,283,264
グループ会社に対する債権額		176,004	2,261,651	152,730	1,962,581
関連会社および合併事業における持分	24	119,273	1,532,658	91,785	1,179,437
のれんおよび無形資産	25	38,634	496,447	34,839	447,681
有形固定資産	26	90,179	1,158,800	85,294	1,096,028
繰延税金資産	7	2,629	33,783	2,325	29,876
その他資産	28	187,053	2,403,631	100,315	1,289,048
<b>資産合計</b>		<b>6,065,327</b>	<b>77,939,452</b>	<b>5,607,480</b>	<b>72,056,118</b>
<b>負債</b>					
香港流通紙幣	14	176,264	2,264,992	162,524	2,088,433
他行へ送金中の項目		35,525	456,496	47,163	606,045
銀行からの預金		244,135	3,137,135	222,582	2,860,179
顧客からの預金	29	3,874,884	49,792,259	3,565,001	45,810,263
トレーディング負債	30	183,340	2,355,919	171,431	2,202,888
公正価値評価の指定を受けた金融負債	31	44,270	568,870	40,392	519,037
デリバティブ	17	397,151	5,103,390	383,252	4,924,788
発行済負債証券	32	74,647	959,214	77,472	995,515
退職給付債務	6	6,725	86,416	8,097	104,046
グループ会社に対する債務額		97,618	1,254,391	108,423	1,393,236
その他負債および引当金	33	94,791	1,218,064	108,314	1,391,835
保険契約に基づく負債	34	244,921	3,147,235	209,438	2,691,278
当期末払税金	7	3,842	49,370	4,126	53,019
繰延税金負債	7	16,923	217,461	14,712	189,049
劣後債務	36	13,867	178,191	16,114	207,065
優先株式	37	83,346	1,070,996	97,096	1,247,684
<b>負債合計</b>		<b>5,592,249</b>	<b>71,860,400</b>	<b>5,236,137</b>	<b>67,284,360</b>
<b>資本</b>					
株式資本	38	58,969	757,752	30,190	387,942
その他準備金		133,790	1,719,202	112,218	1,442,001
利益剰余金		224,640	2,886,624	188,416	2,421,146
第4回予定中間配当金	9	20,000	257,000	10,000	128,500
<b>株主資本合計</b>		<b>437,399</b>	<b>5,620,577</b>	<b>340,824</b>	<b>4,379,588</b>

非支配持分	35,679	458,475	30,519	392,169
資本合計	473,078	6,079,052	371,343	4,771,758
資本および負債合計	6,065,327	77,939,452	5,607,480	72,056,118

取締役

スチュアート・T・ガリバー

ローズ・W・M・リー

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

ポール・A・スタッフォード

## 連結株主資本変動計算書

2012年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
	百万香港ドル									
1月1日現在	30,190	198,416	38,939	29,786	51	14,265	29,177	340,824	30,519	371,343
当期純利益	-	83,008	-	-	-	-	-	83,008	7,711	90,719
その他包括利益 (税引後)	-	519	5,522	10,788	159	928	(110)	17,806	1,212	19,018
売却可能投資	-	-	-	10,040	-	-	-	10,040	310	10,350
キャッシュ・フ ロー・ヘッジ	-	-	-	-	159	-	-	159	4	163
不動産再評価差 額	-	(168)	5,522	-	-	-	-	5,354	706	6,060
確定給付制度に 係る数理計算 上の利益	-	689	-	-	-	-	-	689	193	882
関連会社および 合併事業にお けるその他包 括利益持分	-	(1)	-	749	-	-	(110)	638	-	638
換算差額	-	(1)	-	(1)	-	928	-	926	(1)	925
当期包括利益合 計	-	83,527	5,522	10,788	159	928	(110)	100,814	8,923	109,737
株式の発行	28,779	-	-	-	-	-	-	28,779	-	28,779
配当金支払額	-	(32,500)	-	-	-	-	-	(32,500)	(3,766)	(36,266)
株式報酬契約に 関する変動 額	-	(246)	-	-	-	-	(277)	(523)	14	(509)
その他の変動額	-	(3)	-	8	-	-	-	5	(11)	(6)
振替	-	(4,554)	(1,010)	(2)	-	-	5,566	-	-	-
12月31日現在	58,969	244,640	43,451	40,580	210	15,193	34,356	437,399	35,679	473,078

## 2012年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金									
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他	株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
百万円										
1月1日現在	387,942	2,549,646	500,366	382,750	655	183,305	374,924	4,379,588	392,169	4,771,758
当期純利益	-	1,066,653	-	-	-	-	-	1,066,653	99,086	1,165,739
その他包括利 益（税引 後）	-	6,669	70,958	138,626	2,043	11,925	(1,414)	228,807	15,574	244,381
売却可能投資	-	-	-	129,014	-	-	-	129,014	3,984	132,998
キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	-	-	-	-	2,043	-	-	2,043	51	2,095
不動産再評価 差額	-	(2,159)	70,958	-	-	-	-	68,799	9,072	77,871
確定給付制度 に係る数理 計算上の利 益	-	8,854	-	-	-	-	-	8,854	2,480	11,334
関連会社およ び合併事業 におけるそ の他包括利 益持分	-	(13)	-	9,625	-	-	(1,414)	8,198	-	8,198
換算差額	-	(13)	-	(13)	-	11,925	-	11,899	(13)	11,886
当期包括利益 合計	-	1,073,322	70,958	138,626	2,043	11,925	(1,414)	1,295,460	114,661	1,410,120
株式の発行	369,810	-	-	-	-	-	-	369,810	-	369,810
配当金支払額	-	(417,625)	-	-	-	-	-	(417,625)	(48,393)	(466,018)
株式報酬契約 に関する変 動額	-	(3,161)	-	-	-	-	(3,559)	(6,721)	180	(6,541)
その他の変動 額	-	(39)	-	103	-	-	-	64	(141)	(77)
振替	-	(58,519)	(12,979)	(26)	-	-	71,523	-	-	-
12月31日現在	757,752	3,143,624	558,345	521,453	2,699	195,230	441,475	5,620,577	458,475	6,079,052

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金									
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他	株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
百万香港ドル										
1月1日現在	22,494	173,254	29,980	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435

当期純利益	-	67,591	-	-	-	-	-	67,591	6,313	73,904
その他包括利益(税引後)	-	(2,578)	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	(22,163)	663	(21,500)
売却可能投資	-	-	-	(26,579)	-	-	-	(26,579)	(275)	(26,854)
キャッシュ・フロー・ヘッジ	-	-	-	-	(56)	-	-	(56)	(25)	(81)
不動産再評価差額	-	(137)	9,828	-	-	-	-	9,691	1,181	10,872
確定給付制度に係る数理計算上の損失	-	(2,437)	-	-	-	-	-	(2,437)	(506)	(2,943)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	-	(6)	-	(1,181)	-	-	(72)	(1,259)	-	(1,259)
換算差額	-	2	-	-	1	(1,524)	(2)	(1,523)	288	(1,235)
当期包括利益合計	-	65,013	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	45,428	6,976	52,404
株式の発行	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696	-	7,696
配当金支払額	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)	(3,764)	(36,764)
株式報酬契約に関する変動額	-	91	-	-	-	-	694	785	26	811
その他の変動額	-	(3)	-	(7)	-	-	(205)	(215)	(24)	(239)
振替	-	(6,939)	(869)	-	-	-	7,808	-	-	-
12月31日現在	30,190	198,416	38,939	29,786	51	14,265	29,177	340,824	30,519	371,343

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本合計	非支配持分	資本合計
	株式資本	利益剰余金および予定配当金	不動産再評価準備金	売却可能投資準備金	キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金	為替準備金	その他			
百万円										
1月1日現在	289,048	2,226,314	385,243	739,556	1,362	202,889	269,259	4,113,671	350,869	4,464,540
当期純利益	-	868,544	-	-	-	-	-	868,544	81,122	949,666
その他包括利益(税引後)	-	(33,127)	126,290	(356,716)	(707)	(19,583)	(951)	(284,795)	8,520	(276,275)
売却可能投資	-	-	-	(341,540)	-	-	-	(341,540)	(3,534)	(345,074)
キャッシュ・フロー・ヘッジ	-	-	-	-	(720)	-	-	(720)	(321)	(1,041)

不動産再評価 差額	-	(1,760)	126,290	-	-	-	-	124,529	15,176	139,705
確定給付制度 に係る数理 計算上の損 失	-	(31,315)	-	-	-	-	-	(31,315)	(6,502)	(37,818)
関連会社およ び合併事業 におけるそ の他包括利 益持分	-	(77)	-	(15,176)	-	-	(925)	(16,178)	-	(16,178)
換算差額	-	26	-	-	13	(19,583)	(26)	(19,571)	3,701	(15,870)
当期包括利益 合計	-	835,417	126,290	(356,716)	(707)	(19,583)	(951)	583,750	89,642	673,391
株式の発行	98,894	-	-	-	-	-	-	98,894	-	98,894
配当金支払額	-	(424,050)	-	-	-	-	-	(424,050)	(48,367)	(472,417)
株式報酬契約 に関する変 動額	-	1,169	-	-	-	-	8,918	10,087	334	10,421
その他の変動 額	-	(39)	-	(90)	-	-	(2,634)	(2,763)	(308)	(3,071)
振替	-	(89,166)	(11,167)	-	-	-	100,333	-	-	-
12月31日現在	387,942	2,549,646	500,366	382,750	655	183,305	374,924	4,379,588	392,169	4,771,758

## 連結キャッシュ・フロー計算書

## 12月31日に終了した事業年度

	注記	2012年		2011年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>営業活動</b>					
営業活動(に使用した)/から生じた資金	42	(20,651)	(265,365)	16,583	213,092
金融投資に係る利息の受領		14,349	184,385	13,269	170,507
金融投資に係る配当金の受領		464	5,962	723	9,291
関連会社から受領した配当金		2,297	29,516	935	12,015
法人税支払		(17,423)	(223,886)	(15,790)	(202,902)
<b>営業活動による純資金(支出)/収入</b>		<b>(20,964)</b>	<b>(269,387)</b>	<b>15,720</b>	<b>202,002</b>
<b>投資活動</b>					
金融投資の購入		(262,280)	(3,370,298)	(495,823)	(6,371,326)
金融投資の売却または償還による収入		350,945	4,509,643	588,409	7,561,056
有形固定資産の購入		(1,990)	(25,572)	(2,870)	(36,880)
有形固定資産および売却目的資産の売却による 収入		35	450	215	2,763
その他無形資産の購入		(1,303)	(16,744)	(1,804)	(23,181)

子会社の買収および株式保有の増加に係る純資金支出	43	-	-	(143)	(1,838)
子会社の売却に係る純資金収入	43	1,416	18,196	1	13
関連会社および合併事業における持分の購入に係る純資金支出		(13,521)	(173,745)	(263)	(3,380)
事業ポートフォリオにおける持分の売却による純資金(支出)/収入	43	(12,242)	(157,310)	5,649	72,590
関連会社における持分の売却による収入	43	3,970	51,015	19	244
<b>投資活動による純資金収入</b>		<b>65,030</b>	<b>835,636</b>	<b>93,390</b>	<b>1,200,062</b>
<b>財務活動前の純資金収入</b>		<b>44,066</b>	<b>566,248</b>	<b>109,110</b>	<b>1,402,064</b>
<b>財務活動</b>					
普通株式資本の発行		28,779	369,810	7,696	98,894
優先株式の発行		29	373	-	-
優先株式の償還		(13,566)	(174,323)	(4,280)	(54,998)
劣後債務の返済		(2,326)	(29,889)	(5,152)	(66,203)
劣後債務の発行		2,328	29,915	3,502	45,001
普通配当金支払	9	(32,500)	(417,625)	(33,000)	(424,050)
非支配持分への配当金支払		(3,766)	(48,393)	(3,764)	(48,367)
優先株式に係る利息支払		(2,301)	(29,568)	(2,421)	(31,110)
劣後債務に係る利息支払		(884)	(11,359)	(793)	(10,190)
<b>財務活動による純資金支出</b>		<b>(24,207)</b>	<b>(311,060)</b>	<b>(38,212)</b>	<b>(491,024)</b>
<b>現金および現金同等物の増加</b>	43	<b>19,859</b>	<b>255,188</b>	<b>70,898</b>	<b>911,039</b>

## 当行 貸借対照表

12月31日現在

注記	2012年		2011年		
	百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円	
<b>資産</b>					
現金および短期資金	11	761,187	9,781,253	612,265	7,867,605
他行から回収中の項目		17,355	223,012	29,821	383,200
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	12	80,200	1,030,570	108,873	1,399,018
譲渡性預金	13	20,150	258,928	23,987	308,233
香港政府債務証券	14	176,264	2,264,992	162,524	2,088,433
トレーディング資産	15	284,573	3,656,763	317,321	4,077,575
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16	1,432	18,401	2,283	29,337
デリバティブ	17	391,839	5,035,131	370,678	4,763,212
顧客に対する貸付金	18	1,282,720	16,482,952	1,176,602	15,119,336
金融投資	21	260,317	3,345,073	362,307	4,655,645
グループ会社に対する債権額		321,600	4,132,560	248,001	3,186,813
子会社への投資	23	58,819	755,824	57,724	741,753
関連会社および合併事業における持分	24	40,919	525,809	28,139	361,586
のれんおよび無形資産	25	4,765	61,230	4,831	62,078



有形固定資産	26	53,852	691,998	51,876	666,607
繰延税金資産	7	1,333	17,129	1,098	14,109
その他資産	28	143,480	1,843,718	57,011	732,591
<b>資産合計</b>		<b>3,900,805</b>	<b>50,125,344</b>	<b>3,615,341</b>	<b>46,457,132</b>
<b>負債</b>					
香港流通紙幣	14	176,264	2,264,992	162,524	2,088,433
他行へ送金中の項目		25,766	331,093	38,577	495,714
銀行からの預金		204,520	2,628,082	158,746	2,039,886
顧客からの預金	29	2,417,400	31,063,590	2,220,072	28,527,925
トレーディング負債	30	82,146	1,055,576	78,959	1,014,623
公正価値評価の指定を受けた金融負債	31	7,731	99,343	5,910	75,944
デリバティブ	17	392,084	5,038,279	377,165	4,846,570
発行済負債証券	32	40,406	519,217	46,360	595,726
退職給付債務	6	3,710	47,674	4,150	53,328
グループ会社に対する債務額		149,237	1,917,695	152,906	1,964,842
その他負債および引当金	33	58,887	756,698	71,585	919,867
当期末払税金	7	2,348	30,172	2,748	35,312
繰延税金負債	7	6,194	79,593	5,884	75,609
劣後債務	36	9,355	120,212	9,386	120,610
優先株式	37	83,195	1,069,056	96,969	1,246,052
<b>負債合計</b>		<b>3,659,243</b>	<b>47,021,273</b>	<b>3,431,941</b>	<b>44,100,442</b>
<b>資本</b>					
株式資本	38	58,969	757,752	30,190	387,942
その他準備金		62,219	799,514	49,278	633,222
利益剰余金		100,374	1,289,806	93,932	1,207,026
第4回予定中間配当金	9	20,000	257,000	10,000	128,500
<b>資本合計</b>		<b>241,562</b>	<b>3,104,072</b>	<b>183,400</b>	<b>2,356,690</b>
<b>資本および負債合計</b>		<b>3,900,805</b>	<b>50,125,344</b>	<b>3,615,341</b>	<b>46,457,132</b>

取締役

スチュアート・T・ガリバー

ローズ・W・M・リー

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

ポール・A・スタッフォード

当行 株主資本変動計算書

	その他準備金							株主資本 合計
	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投 資準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ	為替 準備金	その他	
					準備金			
百万香港ドル								
1月1日現在	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400
当期純利益	-	48,377	-	-	-	-	-	48,377
その他包括利益 (税引後)	-	224	3,142	10,105	157	368	-	13,996
売却可能投資	-	-	-	10,106	-	-	-	10,106
キャッシュ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	157	-	-	157
不動産再評価差額	-	(97)	3,142	-	-	-	-	3,045
確定給付制度に係る 数理計算上の利益	-	321	-	-	-	-	-	321
換算差額	-	-	-	(1)	-	368	-	367
当期包括利益合計	-	48,601	3,142	10,105	157	368	-	62,373
株式の発行	28,779	-	-	-	-	-	-	28,779
配当金支払額	-	(32,500)	-	-	-	-	-	(32,500)
株式報酬契約に關す る変動額	-	(221)	-	-	-	-	(269)	(490)
その他の変動額	-	-	-	-	-	-	-	-
振替	-	562	(562)	-	-	-	-	-
12月31日現在	58,969	120,374	26,876	36,118	220	(2,784)	1,789	241,562

## 2012年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計
	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能投 資準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ	為替 準備金	その他	
					準備金			
百万円								
1月1日現在	387,942	1,335,526	312,204	334,267	810	(40,503)	26,445	2,356,690
当期純利益	-	621,644	-	-	-	-	-	621,644
その他包括利益 (税引後)	-	2,878	40,375	129,849	2,017	4,729	-	179,849
売却可能投資	-	-	-	129,862	-	-	-	129,862
キャッシュ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	2,017	-	-	2,017
不動産再評価差額	-	(1,246)	40,375	-	-	-	-	39,128
確定給付制度に係る 数理計算上の利益	-	4,125	-	-	-	-	-	4,125
換算差額	-	-	-	(13)	-	4,729	-	4,716

当期包括利益合計	-	624,523	40,375	129,849	2,017	4,729	-	801,493
株式の発行	369,810	-	-	-	-	-	-	369,810
配当金支払額	-	(417,625)	-	-	-	-	-	(417,625)
株式報酬契約に関する変動額	-	(2,840)	-	-	-	-	(3,457)	(6,297)
その他の変動額	-	-	-	-	-	-	-	-
振替	-	7,222	(7,222)	-	-	-	-	-
12月31日現在	757,752	1,546,806	345,357	464,116	2,827	(35,774)	22,989	3,104,072

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計
	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投資 準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替 準備金	その他	
百万香港ドル								
1月1日現在	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509
当期純利益	-	37,812	-	-	-	-	-	37,812
その他包括利益 (税引後)	-	(1,533)	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	(24,156)
売却可能投資	-	-	-	(24,538)	-	-	-	(24,538)
キャッシュ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	(7)	-	-	(7)
不動産再評価差額	-	(79)	6,378	-	-	-	-	6,299
確定給付制度に係る 数理計算上の損失	-	(1,454)	-	-	-	-	-	(1,454)
換算差額	-	-	-	-	-	(4,456)	-	(4,456)
当期包括利益合計	-	36,279	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	13,656
株式の発行	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696
配当金支払額	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)
株式報酬契約に関する 変動額	-	52	-	-	-	-	551	603
その他の変動額	-	(4)	-	-	-	-	(60)	(64)
振替	-	519	(519)	-	-	-	-	-
12月31日現在	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計
	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投資 準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替 準備金	その他	

百万円

1月1日現在	289,048	1,286,105	236,915	649,580	900	16,756	20,136	2,499,441
当期純利益	-	485,884	-	-	-	-	-	485,884
その他包括利益 (税引後)	-	(19,699)	81,957	(315,313)	(90)	(57,260)	-	(310,405)
売却可能投資	-	-	-	(315,313)	-	-	-	(315,313)
キャッシュ・フ ロー・ヘッジ	-	-	-	-	(90)	-	-	(90)
不動産再評価差額	-	(1,015)	81,957	-	-	-	-	80,942
確定給付制度に係 る数理計算上の 損失	-	(18,684)	-	-	-	-	-	(18,684)
換算差額	-	-	-	-	-	(57,260)	-	(57,260)
当期包括利益合計	-	466,185	81,957	(315,313)	(90)	(57,260)	-	175,480
株式の発行	98,894	-	-	-	-	-	-	98,894
配当金支払額	-	(424,050)	-	-	-	-	-	(424,050)
株式報酬契約に関 する変動額	-	668	-	-	-	-	7,080	7,749
その他の変動額	-	(51)	-	-	-	-	(771)	(822)
振替	-	6,669	(6,669)	-	-	-	-	-
12月31日現在	387,942	1,335,526	312,204	334,267	810	(40,503)	26,445	2,356,690

[次へ](#)

## 財務諸表注記

### 1 表示の基礎

a 連結財務諸表は2012年12月31日現在のザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（「当行」）およびその子会社（「当行グループ」）の財務諸表を含んでいる。

連結財務諸表は、香港財務報告基準（「HKFRS」）、香港会社条例の規定および香港で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して作成されている。HKFRSは、香港公認会計士協会（「HKICPA」）が公表しているすべての適用される個々の香港財務報告基準、香港会計基準（「HKAS」）および解釈指針を含む総称である。

連結財務諸表は取得原価主義（特定の金融資産および負債、土地建物ならびに保険契約に関する特定の資産および負債の再評価修正後）で作成されている。

2012年度に、当行グループは当行グループの連結財務諸表および当行の個別財務諸表に重要でない影響を及ぼす多数の解釈指針ならびに基準の改訂版を適用した。

2010年12月にHKICPAにより公表されたHKAS第12号「法人所得税」の改訂を受け、HKAS第40号の公正価値モデルに基づき計上された投資不動産に係る繰延税金は、投資不動産の回収がすべて売却を通じて行われるという反証可能な推定に基づき測定される。HKAS第12号の改訂版の適用による当行グループの連結財務諸表への重要な影響はなく、そのため、非遡及的に適用されている。

b 連結財務諸表は、関連会社および合併事業の損益および剰余金に対する持分も含んでいる。これらの持分は2012年12月31日より前の3ヶ月以内の日付に作成された財務諸表に基づいている。

### c 今後適用される基準

2012年12月31日現在、当行グループの2012年12月31日現在の連結財務諸表には適用されていない、多数の基準および解釈指針ならびにその改訂版がHKICPAにより公表されている。金融商品会計を完成させるためのプロジェクトに加えて、保険、収益認識およびリース会計に関するその他のプロジェクトがあり、それらのプロジェクトは、以下に記載されている基準とともに、2015年以降の会計基準に対する重要な変更を示している。

#### 2013年に適用される基準

2011年6月、HKICPAはHKFRS第10号「連結財務諸表」（「HKFRS第10号」）、HKFRS第11号「共同支配の取決め」（「HKFRS第11号」）およびHKFRS第12号「他の企業に対する持分の開示」（「HKFRS第12号」）を公表した。2012年7月、HKICPAはHKFRS第10号、HKFRS第11号およびHKFRS第12号の改訂「経過措置ガイダンス」を公表した。これらの基準は、2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっている。HKFRS第10号および第11号は遡及的に適用される。

HKFRS第10号では、パワー、リターンの変動性およびパワーとリターンのリンク概念に基づいて、すべての事業体の連結の要否を判定するための単一アプローチがある。これは、事業体の性質により、法的な支配権またはリスクおよび便益に対するエクスポージャーを重視する現行のアプローチを差し替えるものである。HKFRS第11号は、取り決めの構造ではなく投資家の権利および義務により焦点を置いており、共同支配事

業という概念を導入している。HKFRS第12号には子会社、共同支配の取決めおよび関連会社に関する開示要件が含まれており、非連結の仕組事業体に関する新しい要件が導入されている。

これまでの評価に基づき、当行グループが支配しているもののリスクおよび便益の大半を有していない、または支配していないもののリスクおよび便益の大半を有していることにより、一部の事業体の連結状況は変更される可能性があるが、当行グループは、HKFRS第10号およびHKFRS第11号の適用による当行グループの財務諸表への全体的な影響は重要ではないと予想している。

2011年6月、HKICPAは、HKFRS第13号「公正価値測定」（「HKFRS第13号」）を公表した。この基準は2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。HKFRS第13号は、当該基準が適用される最初の事業年度の期首から非遡及的に適用することが義務付けられている。HKFRS第13号の開示要件は、最初の適用より前の期間について比較情報を提供することを求めている。

HKFRS第13号は、HKFRSが要求する、または容認するすべての公正価値測定に適用される単一のガイダンスを確立するものである。当該基準は出口価格としての公正価値の定義を明確にしており、公正価値とは、現在の市況において測定日に市場参加者間で資産を売却する、または負債を移転するための秩序ある取引が行われた場合の価格であると定義される。また、当該基準は、公正価値測定に関する開示を強化している。

現在の評価に基づき、当行グループは、財務諸表へのHKFRS第13号の影響は重要ではないと予想している。

2011年7月、HKICPAはHKAS第19号「従業員給付」の改訂版（「HKAS第19号（改訂版）」）を公表した。この改訂版は2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。HKAS第19号（改訂版）は遡及適用が義務付けられている。

当行グループにとって最も重要な改訂点は、利息費用および制度資産の期待収益が正味確定給付負債または資産に係る正味利息から成る財務費用の構成要素と置き換えられることである。

この財務費用の構成要素は、確定給付債務の測定に用いられる割引率と同一の割引率を正味確定給付負債または資産に適用することにより算定される。制度資産の実際運用収益と損益計算書における財務費用の構成要素に含まれる収益との差額は、その他包括利益に表示される。この変更により、年金費用が現在の制度資産の期待収益と当該割引率を適用して計算された収益との差額分増加するという影響が生じる。

この特別な改訂の2012年連結財務諸表に対する影響に関する当行グループの見積りに基づくと、当該変更により税引前利益は減少するが、年金債務には影響しない。営業費用合計および税引前利益への影響は重要ではない。2013年1月1日の適用日における影響は、当行グループにとって重要ではなかった。

2011年12月、HKICPAはHKFRS第7号の改訂版「開示 金融資産と金融負債の相殺」を公表した。この改訂版は、金融資産と金融負債の相殺および関連する取り決めによる企業の財政状態への影響または潜在的影響に関する開示を要求している。当該改訂版は、2013年1月1日以降開始される事業年度およびそれらの事業年度内の中間期間に適用される。当該改訂は遡及適用が義務付けられている。

#### 2014年に適用される基準

2011年12月、HKICPAはHKAS第32号の改訂「金融商品：表示」を公表した。この改訂は、金融商品の相殺要件を明確にし、HKAS第32号の相殺基準を適用する際の現行の実務における不整合に対処するものである。当該改訂は、2014年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。当該改訂は遡及適用が義務付けられている。

当行グループは現在、これらの明確化による影響を評価しているが、連結財務諸表の公表日時点でその影

響を定量化することは実務的ではない。

2012年12月、HKICPAはHKFRS第10号、HKFRS第12号およびHKAS第27号の改訂を公表した。これらの改訂は、すべての子会社が連結されるという原則に対して投資企業を例外とする規定を導入するものである。当行グループは、当該改訂による当行グループの財務諸表への重要な影響はないと予想している。

#### 2015年に適用される基準

2009年11月、HKICPAはHKFRS第9号「金融商品」(「HKFRS第9号」)を公表した。当該基準は、金融資産の分類および測定の新しい要件を定めている。2010年11月、HKICPAは、金融負債に関する要件を織り込んだHKFRS第9号の改訂を公表した。これらの変更は、HKAS第39号「金融商品：認識および測定」(「HKAS第39号」)の差し替え計画の第一段階である。

2011年12月のHKICPAによる適用日の延期の決定を受けて、当該基準は2015年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっている。

HKAS第39号差し替えプロジェクトの第二段階および第三段階では、償却原価で測定された金融資産の減損およびヘッジ会計を取り扱う。

最終的なHKFRS第9号における分類および測定ならびに減損に関する要件の不確実性により、当行グループがHKFRS第9号の全体を適用する予定日を確定することは引き続き不可能であり、当財務諸表の公表日時点でHKFRS第9号の影響を定量化することは実務的ではない。

#### 開示強化タスクフォース

ステークホルダーが当行グループの経営成績、財政状態およびその変動の理解を助けるための有意義な開示を行うという当行グループの方針に従って、当行グループは、開示強化タスクフォース(「EDTF」)報告書「銀行のリスク開示の強化」(2012年10月29日公表)における関連する提言の実行を意図している。EDTFは、金融安定化理事会の主導により2012年5月に設置された。その目的は、銀行によるリスクおよび規制関連の開示を強化する提言を策定することであった。当該報告書の提言は任意であり、金融機関がリスクならびにそれらのリスクがいかに経営成績の測定および報告に関連するかについて、より適切で透明性の高い情報を必要とする領域を特定するのに役立てるものである。

## 2 会計方針の適用における特に重要な会計上の見積りおよび判断

当行グループの損益は、連結財務諸表の作成の基礎となる会計方針、仮定および見積りの影響を受ける。重要な会計方針は財務諸表注記3に記載されている。

会計方針が適用される項目の重要性、または仮定および見積りの使用を含め高度な判断を伴うという観点から、当行グループの経営成績および財政状態にとって重要とみなされる会計方針は、以下のとおりである。

#### 貸付金の減損

貸付金の減損評価に関する当行グループの手法の使用には、注記3(d)に記載されるとおり、相当の判断および見積りを伴う。

個別に重要な貸付金について、まず、減損損失がすでに発生しているという兆候の有無について決定し、その後、減損損失の計上の基礎となる予想キャッシュ・フローの金額および時期の見積りを行う上で判断が必要となる。

集的に評価される貸付金については、類似の信用特性を有する貸付金をグループ化する際の基準の選択および適用、ならびに報告期間における貸付金の各グループに発生した損失の見積りに使用する統計モデルおよびその他のモデルの選択および適用に判断が必要となる。損失率の比較、過去の損失が現在の状況を示す範囲の評価およびモデル手法の精緻化は、必要な変更を特定する手段ではあるが、そのプロセスは本質的に見積りの1つである。

### 金融商品の評価

金融商品の評価に関する当行グループの会計方針は、注記3(h)に含まれており、注記17「デリバティブ」および注記51「金融商品の公正価値」に詳述されている。

独立価格が入手できないために観察可能な市場データを参照する評価手法を用いて公正価値が決定された場合には、経営陣は評価モデルの適用において以下の検討を行う。

- ・金融商品に関する将来キャッシュ・フローの可能性およびタイミング、契約相手方の契約条件を履行する能力に疑義がある場合は、経営陣の判断が必要となる可能性があるが、通常これらのキャッシュ・フローは、金融商品の契約条件に基づいている。
- ・金融商品の適切な割引率。経営陣は、特定の金融商品について市場参加者が用いるリスク・フリー金利および基準金利を上回る適切なスプレッドの決定においてすべての関連する市場情報を利用する。
- ・評価モデルの選択が特に主観的な分野（例えば、複雑なデリバティブ商品进行评估する場合）における公正価値の算定に用いられるモデルを決定するための判断。

比較可能な金融商品を参照して金融商品を評価する際に経営陣は、その商品の満期、構造、流動性、信用格付けおよび比較される保有ポジションのその他の市場要因を考慮に入れる。金融商品を基礎となる構成要素の公正価値を使用してモデルにより評価する場合に、経営陣は、ビッド・オファー・スプレッド、信用プロファイル、モデルの不確実性および市場参加者が当該金融商品の評価を行う際に使用するその他の要因を考慮に入れた調整の必要性も検討する。これらの調整は当行グループにおいて一貫して適用されている明確な方針に基づいている。

観察不能な市場データがデリバティブの評価に重要な影響を及ぼす場合、当該評価モデルによって示される公正価値と取引価格との当初の差異のすべては、以下の基準のうちの1つにより認識される。取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点で損益計算書に認識される、あるいは当該取引が満期を迎えるか終了する時点で認識される。

損益を通じて公正価値評価される金融商品には、トレーディング目的で保有されている金融商品および公正価値評価の指定を受けた金融商品が含まれる。公正価値の変動は、発生した期間の当行グループの損益計算書に直接的な影響を与える。

「売却可能」として分類された金融資産の公正価値の変動は、金融資産が売却されて公正価値の変動累計額が損益計算書に費用計上されるか貸方計上される時点まで資本およびその他包括利益に直接計上される。売却可能金融資産の公正価値の下落が資本およびその他包括利益に直接認識されており、当該金融資産が減損していることを示す客観的な証拠が存在する場合には、資本に直接認識されていた損失累計額は資



本から控除され、損益計算書に振り替えられる。これにより当行グループの営業利益は減少する。

#### 関連会社における持分の減損

関連会社における持分の減損に関する当行グループの会計方針は、注記3 mに記載されている。関連会社への投資が減損しているか否かをHKAS第36号「資産の減損」に従って決定するためのテストにおいて、回収可能額を決定するための適切な仮定および見積りを選択し適用する上で重要な判断が必要となる。

#### 投資契約に基づく負債

当行グループが最低収益を保証している長期投資契約の負債の見積りを行う際には統計的手法の使用が必要となる。これらの手法の選択ならびに将来の金利、株主資本利益率、行動に関する事象およびその他の将来の事象に関する仮定の使用は負債認識額に重要な影響を与える。

#### 保険契約

##### 分類

HKFRS第4号「保険契約」は、保険リスクおよび金融リスクの双方を移転する保険契約を保険契約またはHKAS第39号に基づく金融商品として分類するか、あるいは契約の保険および保険以外の要素を個別に会計処理すべきかについて当行グループが決定することを求めている。このプロセスには、契約に基づき移転された、または引き受けられた様々な種類のリスクの金額の判断および見積りが必要となる。当該リスクの見積りには、将来の事象に関する仮定の使用を伴うため、不確実性を伴う。

##### 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

無形資産として計上されているPVIFの価値は、将来の事象に関する仮定によって異なる。詳細については注記25(b)に記載されている。仮定は各報告日に再評価され、PVIFの価値に影響を与える見積りの変動は損益計算書に反映される。

#### 保険負債

保険負債の見積りでは統計モデルの選定ならびに実績および予測を頻繁に調整する必要のある将来事象に関する仮定を行う。保険負債の主な仮定の潜在的な変動に対する感応度は注記52に記載されている。

### 3 重要な会計方針

#### a 受取利息および支払利息

トレーディング目的保有に分類された金融商品、または公正価値評価の指定を受けた金融商品(当行グループが発行した負債証券およびそれらの発行済負債証券とともに管理されているデリバティブは除く)を除くすべての金融商品の受取利息および支払利息は、実効金利法を用いて、損益計算書上の「受取利息」および「支払利息」に認識される。実効金利法は、金融資産または金融負債(金融資産グループまたは金融負債グループ)の償却原価を計算し、受取利息または支払利息を関連期間に配分する方法である。

実効金利は、金融商品の予想有効期間、またはより短い期間にわたる見積将来現金支払額または受取額を金融資産または金融負債の正味帳簿価額に割り引く利率である。実効金利を計算する際に、当行グループは金融商品に関するすべての契約条件（将来の貸し倒れを除く）を考慮に入れたキャッシュ・フローを見積もっている。この計算には、取引費用およびその他のプレミアムまたはディスカウントを含む金融商品の実効金利の重要な一部である当行グループのすべての支払額または受取額が考慮されている。

減損金融資産に対する利息は、減損損失を測定する目的で将来キャッシュ・フローを割り引く際の利率を用いて認識される。

#### b 利息以外の収益

**受取手数料**は、当行グループが顧客に様々なサービスを提供することにより、受け取る手数料である。受取手数料は以下のとおり、会計処理される。

- ・ 重要な業務の実行により稼得した収益は、当該業務の完了時に収益認識される。（例：株式またはその他有価証券の取得のアレンジメント等、第三者のための取引交渉手数料または交渉参加手数料）
- ・ サービスの提供により稼得した収益は、サービス提供時に収益認識される。（例：資産管理、ポートフォリオおよびその他の管理に関するアドバイザリーおよびサービス手数料）
- ・ 金融商品の実効金利の重要な一部を形成する収益は実効金利の調整として認識され、「受取利息」に計上される。（例：特定の貸出契約手数料）（注記3a）

**トレーディング純収益**は、トレーディング目的で保有されている金融資産および金融負債の公正価値の変動によるすべての損益、ならびに関連する受取利息、支払利息、配当金を含んでいる。

**公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益**には、損益を通じて公正価値評価することを指定されている金融資産および金融負債の公正価値の変動によるすべての損益が含まれている。これらの金融商品から生じる受取利息、支払利息ならびに配当金も含まれる。ただし、発行済負債証券および負債証券とともに管理されているデリバティブから生じる利息は「支払利息」として認識される（注記3a）。

**配当金**は、配当を受け取る権利が確定した際に認識される。上場持分証券については、配当落日、非上場持分証券については通常、株主が配当を承認した日に権利確定する。

#### c 顧客に対する貸付金および銀行に対する預け金

顧客に対する貸付金および銀行に対する預け金は、トレーディング目的保有に分類されておらず、公正価値評価の指定も受けていない当行グループの貸付金を含んでいる。貸付金は借り手に現金が引き渡された時点で認識される。貸付金は借り手が債務を返済した場合や貸付金が売却または償却された場合、あるいは所有に伴うリスクおよび便益の大半が移転された場合に認識が中止される。貸付金は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で当初は認識され、その後、減損または回収不能性を考慮後、実効金利法を用いた償却原価で測定される。公正価値ヘッジとして指定され、適格であると判断されたデリバティブによってエクスポージャーがヘッジされている場合、ヘッジされた貸付金の帳簿価額は、ヘッジ対象リスクのみに関する公正価値調整額を含んでいる。

貸付金は、その帳簿価額が主に売却により回収され、現在の状態で貸付金が売却可能であり、売却される可能性が極めて高い場合に、売却目的保有に再分類される（注記3ac）が、これらの貸付金は引き続き上述の方針に従って測定される。

当行グループは一定期間について定められた契約条件により貸付を行う旨の契約を締結する場合があります。このような場合、貸付金の実行は、当行グループによる管理の範囲外である一定の将来の事象の発生を条件とする。貸出契約から生じる貸付金がトレーディング目的保有であることが予想される場合、当該貸出契約はトレーディング・デリバティブとして計上され、損益を通じて公正価値で測定される。貸付金が行われた場合は、トレーディング目的保有に分類され、損益を通じて公正価値で測定される。当行グループには貸付金を売買する意図がなく、保有する意図がある場合は、当行グループが損失を被る恐れがある場合に限り、貸出契約に対する引当金が計上される。例えば、元本に損失が生じる可能性がある場合や貸出金利が調達費用を下回る場合に、引当金が計上される。貸付開始時に、保有予定部分が公正価値で計上され、その後実効金利法を用いて償却原価で測定される。レバレッジ・ファイナンスおよびシンジケート・ローン活動等の特定の取引に関しては、現金による貸出額は必ずしも貸付金の公正価値の最善の証拠にはならない。これらの貸付金に関しては、（例えば、貸出金利が市場金利を下回ることにより、）当初の公正価値が現金による貸出額を下回る場合、評価損が損益計算書に計上される。評価損は、貸付金が減損している場合を除いて、貸付金の期間にわたり、実効金利法を用いて受取利息を認識することにより回収される。評価損は、その他営業収益の減少として計上される。

貸出金および受取債権カテゴリーに再分類される金融資産は、当初、再分類された日の公正価値で計上され、その後は再分類日に決定された実効金利を用いて償却原価で測定される。

#### d 貸付金の減損

貸付金または貸付金ポートフォリオが減損しているという客観的な証拠がある場合、減損損失が直ちに認識される。減損引当金は、個別貸付金および集合的に評価される貸付金グループについて算定されている。減損損失は、損益計算書に費用として計上される。貸借対照表上の減損貸付金の帳簿価額は、減損引当金の計上によって減額される。将来の事象から生じる可能性のある損失は、認識されない。

#### 個別に評価される貸付金

減損評価のために貸付金が個別に重要であるか否かを決定する際に考慮される要素には、以下が含まれる。

- ・ 貸付金の規模
- ・ ポートフォリオにおける貸付金の数
- ・ 個々の貸付関係の重要性、およびその関係の管理方法
- ・ 債務不履行および損失の額が、集合的評価の手法の適用に十分であるか否か

個別に重要とみなされる貸付金は通常、企業および法人顧客に対するものであり、より大きな金額であり、個々の関係ごとに管理されている。個人向け貸出ポートフォリオは一般に大規模な同種の貸付金プールで構成されているため、通常、減損について集合的に評価される。

個別に重要とみなされるすべての貸付金について、当行グループは、貸付金が減損しているという客観的証拠の有無について各期末日に個別の評価を行っている。客観的証拠があると決定するために当行グループが利用する基準には以下が含まれる。

- ・ 借手手がキャッシュ・フローの困難に陥っているという事実

- ・ 90日を超えて延滞している契約上の元本または利息の支払延滞
- ・ 借り手の破産またはその他の財務的処分の実現可能性
- ・ 元本、利息または手数料の免除あるいは支払猶予につながる借り手の財政難に関して、経済的・法的理由で借り手に与えられた重要な猶予
- ・ 返済能力に懸念がある等、借り手の財政状態または見通しの悪化

貸付金に減損の客観的証拠が存在する場合は、以下の要因を考慮して減損損失が決定される。

- ・ 顧客に対する当行グループのエクスポージャー総額
- ・ 顧客のビジネス・モデルの実行可能性、財政困難な状況下で取引を成功させる能力、債務を弁済するための十分なキャッシュ・フローの有無
- ・ 予測される受取および回収の金額および時期
- ・ 清算または破産時の分配金の予測受取可能額
- ・ 優先順位が当行グループより上位または当行グループと同位のその他の債権者のコミットメントの範囲、およびその他の債権者が会社を継続的に支援する可能性
- ・ 債権者の請求総額および優先順位を決定する際の複雑性、ならびに法的事項および保険に関する不確実性が明確になっている範囲
- ・ 担保(またはその他の信用補完)の実現可能価額および担保権実行の成功の可能性
- ・ 回収費用による貸付金残高の予測減少額
- ・ 現地通貨建てでない場合、貸付金の通貨で調達し、支払を行う借り手の能力
- ・ 入手可能であれば、負債の流通市場価格

担保の実現可能価額は、減損評価が行われた時点の現在市場価値に基づいて決定される。当該価額は市場価格の将来予想変動による調整は行われないが、強制売却における割引等、地域の状況を反映させるために調整が行われる。

減損損失は、貸付金の当初の実効金利で割り引かれた予想将来キャッシュ・フローの現在価値を現在の帳簿価額と比較することにより計算される。個別に重要な勘定に対する減損引当金は少なくとも四半期ごとに見直され、状況に応じてさらに定期的に見直される。これは通常、保有担保の強制力、実際および予想受取可能額の時期および金額の再評価が含まれる。個別に評価される減損引当金は、設定された見積損失が減少するという合理的かつ客観的証拠がある場合にのみ戻入れられる。

### 集散的に評価される貸付金

減損の集散的評価は以下の2つの状況下で行われる。

- ・ 個別に重要とみなされない同種の貸付金グループの場合
- ・ 個別評価の対象となる貸付金において、発生しているが未だ特定されていない損失をカバーするため  
の場合

### 同種の貸付金グループ

個別に重要とみなされない同種の貸付金グループの集成的な減損損失を決定する際は、個別の評価は非現実的であることから、統計に基づく手法が用いられる。

同種の貸付金グループの損失は、個別貸付金が償却された場合に個別に計上され、その時点でグループから除外される。集成的な減損に対する引当金の計算には、以下の2つの方法が用いられる。

- ・ 経験に基づく適切な情報が入手可能な場合、当行グループはロール・レート法を用いている。この手法は、延滞および債務不履行に関する過去のデータと実績の統計分析を取り入れており、当行グループが個別に特定することはできないが、信頼性をもって見積もることが可能な期末日より前に生じた事象の結果、最終的に償却される貸付金の金額を見積もっている。この手法のもとでは、貸付金は延滞日数に基づいて期間別に分類され、統計分析を用いて、各期間の貸付金が延滞の様々な段階に進み、最終的に回収不能となる可能性が見積られる。延滞のグループ化に加え、貸付金は、以下に記載の信用特性に応じて区分される。固有の損失を補填するために必要な引当金の適切な水準を計算する際には、現在の経済状況の評価も行われる。見積損失は、ポートフォリオの当初の実効金利で割り引いた予想将来キャッシュ・フローの現在価値と帳簿価額の差異である。特定の成熟した市場においては、破産や債務の再編等の統計に示される財務活動および管理状況を考慮した高精度の評価モデルが用いられる。
- ・ ポートフォリオの規模が小さい場合やロール・レート法を用いるための十分な情報が得られない、あるいは情報が信頼できない場合、当行グループは、過去の損失実績に基づいた定型的アプローチを採用する。

各ポートフォリオ内の固有の損失は、過去のデータの観察記録を用いた統計モデルに基づいて評価される。統計モデルは最近のポートフォリオおよび経済動向を反映するために定期的に更新される。経済状況、法規制または行動に関する変化から生じたポートフォリオ・リスク要因の直近の傾向が統計モデルに完全に反映されない場合には、当該リスク要因は、期末日現在のこれらの変動を反映するために、過去の損失実績からのみ導き出された減損引当金への調整として考慮される。

これらの追加的なポートフォリオ・リスク要因は、最近の貸付金ポートフォリオの伸び、および商品構成、失業率、破産傾向、地理的集中、貸付商品の特徵（金利の再設定により利息費用が増加する変動利付貸付金に関する借り手の返済能力等）、国内および地域における住宅市場と金利の動向等の経済状況、ポートフォリオの経過年数、口座管理方針および慣行、現在の償却状況、法規制の変更、ならびに自然災害等の顧客の貸付金返済傾向に影響を及ぼすようなその他の項目を含んでいる。これらのリスク要因は、過去の損失実績からのみ導き出された減損引当金への調整として、減損引当金の適切な水準を計算する際に考慮される。

ロール・レート、損失率および見積将来回収時期は適切性を確保するために、定期的に実際の結果と比較している。

#### 発生しているが未だ特定されていない減損

個別評価の結果、損失の証拠が明確に特定されなかった貸付金は、集成的な減損を計算する目的で、信用リスク特性に従ってグループ化される。信用リスク特性には、組成された国、関連する事業の種類、提供される商品の種類、取得した担保またはその他の関連する要因が含まれる場合がある。これは、個別には特定できないが、期末日より前に生じた事象の結果当行グループが被り、かつ信頼性を持って見積もることが可能な減損損失である。これらの損失は、将来においてのみ個別に特定される。グループ内の個別の貸付金に関して損失を特定する情報が入手された場合は、それらの貸付金は直ちに当該グループから取り除かれ、個別に減損を評価される。

集合的な減損に対する引当金は以下を考慮して決定される。

- ・ 同様の信用リスク特性(産業部門、貸付金の格付け、または商品ごとの信用リスク特性等)を有するポートフォリオの過去の損失実績
- ・ 減損の発生からその損失が特定され個別の貸付金に対して適切な引当金が設定されるまでの見積期間
- ・ 現在の経済および信用状況によって示される、期末日の実際の固有の損失が過去の実績に基づく損失を上回る、あるいは下回る可能性についての経営陣の経験に基づく判断

損失の発生から特定までの見積期間は、特定されたポートフォリオごとに地域の経営陣が決定する。この見積りに影響を及ぼす可能性のある要因には、経済状況および市況、顧客の行動、ポートフォリオ管理に関する情報、信用管理の手法ならびに市場における回収実績が含まれる場合がある。損失の発生から特定までの見積期間は、実績に基づき定期的に評価されるため、これらの要因の変化に伴い時間とともに変動する可能性がある。

### 貸付金の償却

貸付金（および関連する減損引当金）は、元本を回収できる見込みがほとんどない場合、通常、その一部または全額を償却する。また担保付貸付金の場合には担保の処分代金が受領できた後に償却される。担保の正味実現可能価額が決定され、さらなる回収の合理的な見込みがない状況においては、より早い段階で償却される場合がある。

### 減損の戻入

減損損失が減損認識後の期間に減少し、その減少を、減損が認識された後に発生した事象に客観的に関連付けることができる場合、減損引当金を相当額減少させることによって超過分が戻し入れられる。戻入額は損益計算書に計上される。

### 貸付金と引換えに取得した資産

順当な回収を目的として貸付金と引換えに取得した非金融資産は、その資産の帳簿価額が主に売却により回収され、現在の状態で資産が売却可能であり、売却される可能性が極めて高い場合に、売却目的資産として「その他資産」に計上される。取得した資産は、取引日における公正価値（売却費用控除後）または貸付金の帳簿価額（減損引当金控除後）のいずれか低い方の金額で計上される。売却目的資産に関する減価償却費は計上しない。その後の売却費用控除後の取得資産の公正価値への評価減は、減損損失として損益計算書の「その他営業収益」に認識される。また、その後の売却費用控除後の公正価値の増加についても、減損累計額を上限として、処分に係る実現損益とともに損益計算書の「その他営業収益」に認識される。デット・デット・スワップおよびデット・エクイティ・スワップで取得した負債証券または株式は「金融投資」の売却可能に分類される。

### 条件緩和貸付金

契約条件が緩和された集合的に減損評価される貸付金は、新しい取り決めに基づく最低支払件数が満たされた時点で、評価目的では延滞とはみなされずに更新された貸付金として扱われる。契約条件が緩和され

た集合的に減損評価される貸付金についてはこれらのリスク・プロファイルを反映するため、集合的な減損評価の目的では貸付金ポートフォリオのその他の部分から分離される。契約条件が緩和された個別に減損を評価される貸付金については、これらが継続的に減損しているかまたは延滞とみなすべきかを判断するために継続的なレビューが行われる。条件緩和貸付金として分類されている貸付金の帳簿価額については、満期または認識が中止されるまで当該分類を維持する。

契約条件が緩和された貸付金は、既存の契約が解除され、新しい契約が実質的に異なる条件で締結される場合、または既存の契約条件が変更され、当該条件緩和貸付金の実質的に異なる金融商品となる場合に認識が中止される。

#### e トレーディング資産およびトレーディング負債

短期国債、顧客に対する貸付金および顧客からの借入金、銀行に対する貸付金および銀行からの借入金、負債証券、仕組預金、株式、発行済負債証券ならびに有価証券のショート・ポジションは、主に短期間で売却または買戻しを目的として取得されるか発生する場合、あるいはともに管理される特定された金融商品ポートフォリオの一部を形成し、直近の短期的な利益獲得パターンの証拠がある場合、トレーディング目的に分類される。金融資産および金融負債は、取引日（当行グループが相手先と金融商品の売買に関する契約を締結した日）に認識され、通常、売却された日（資産の場合）または消滅した日（負債の場合）に認識が中止される。当初は公正価値で測定され、取引費用は損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定され、公正価値の変動による損益は損益計算書上の「トレーディング純収益」として認識される。

#### f 公正価値評価の指定を受けた金融商品

トレーディング目的以外の金融商品は、下記の基準を満たし、当初認識時に経営陣によりその指定をされた場合にこの区分に分類される。当行グループは、以下の場合に公正価値評価を指定している。

- 異なる基準で金融資産または金融負債の評価や関連する損益の認識を行うことから生じる可能性のある評価または認識の不一致を解消、あるいは大幅に削減する場合。これには、ユニット連動型投資契約、および公正価値で評価される金融資産または金融負債とともに管理される有価証券および発行負債の特定のポートフォリオ等が含まれる。
- 文書化されたリスク管理または投資戦略に従って公正価値に基づいて金融資産グループ、金融負債グループまたはこれら双方の管理および業績評価を行い、当該金融商品グループに関する情報が同様の基準で内部的に主要な経営陣に提供される場合。これには、特定の保険契約に対応するために保有される金融資産および特定のアセット・バック証券等が含まれる。
- 金融商品から生じるキャッシュ・フローを大幅に修正し、個別に会計処理が求められる1つ以上の組込デリバティブを含む金融商品に関連している場合。これには特定の発行負債および保有される負債証券等が含まれる。

公正価値評価の指定は、一度行われると取消が不可能である。金融資産および金融負債は、当行グループが相手先と契約上の取り決めを行った日（通常は取引日）に認識され、通常、売却された日（資産の場合）または消滅した日（負債の場合）のいずれかに認識が中止される。当初は公正価値で測定され、取引費用は直接損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定され、公正価値の変動による損益は損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される。

## g 金融投資

継続的な保有が意図されている短期国債、負債証券および株式で、公正価値評価の指定を受けていないものは、売却可能または満期保有目的に分類される。金融投資は取引日（当行グループが相手先と有価証券の購入に関する契約を締結した日）に認識され、一般的に当該有価証券が売却された場合または借り手が債務を返済した場合に認識が中止される。

### 売却可能

売却可能金融資産は、当初は、公正価値に直接および増分取引費用を加えた金額で評価される。その後、公正価値による再評価が行われ、公正価値の変動は当該金融資産が売却されるか減損するまで「売却可能投資準備金」としてその他包括利益に認識される。売却可能金融資産が売却された場合は、それ以前にその他包括利益に認識されていた損益の累計額は「金融投資による純収益」として損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の受取利息は、実効金利法を用いて当該資産の見積有効期間にわたる算定により認識される。満期のある投資有価証券を購入することにより発生するプレミアムやディスカウントは実効金利の計算に含まれる。配当金は、受け取る権利が確立した時点で損益計算書に認識される。

各期末日において、金融資産の価値に減損の客観的な証拠があるかどうかの評価される。減損損失は、金融資産の当初認識後に生じた1つ以上の事象（「損失事象」）の結果、減損の客観的証拠が存在し、また、当該損失事象が金融資産の将来キャッシュ・フローに影響を及ぼし、信頼性をもって見積ることができる場合に限り認識される。

売却可能金融資産が減損している場合、金融資産の取得原価（元本返済額および償却額控除後）と現在の公正価値の差異から損益計算書に認識されている過年度の減損損失を差し引いた金額がその他包括利益から控除され、損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の減損損失は損益計算書上の「貸倒損失およびその他の信用リスク引当金」に計上され、売却可能持分証券の減損損失は損益計算書上の「金融投資による純収益」に計上される。売却可能金融資産の減損に関する手法の詳細は以下のとおりである。

### 売却可能負債証券

売却可能負債証券の報告日現在の減損の客観的な証拠を評価する際に、当行グループは将来キャッシュ・フローの回収不足となる可能性のある有価証券に特定の事象に関する観察可能なデータまたは情報を含めて、すべての入手可能な証拠を検討する。これらの事象には、発行体の重大な財政困難、債務不履行、破産もしくはその他の財務的再編などの契約違反、または発行体の財政困難による負債証券の活発な市場の消滅が含まれる。

このような種類の特定の事象ならびに発行体の流動性、事業リスクおよび金融リスク・エクスポージャー、同様の金融資産の債務不履行の水準および傾向、国内および地域の経済動向・状況ならびに担保および保証の公正価値に関する情報などのその他の要因は、個別または組み合わせて検討され、負債証券の減損の客観的証拠が存在するかについて決定される。

### 売却可能持分証券



売却可能持分証券の減損の客観的証拠には、上述の発行体の特定の情報が含まれる場合があるが、持分証券の取得原価が回収されない可能性の証拠となる、技術、市場、経済または法律の重要な変更に関する情報が含まれる場合がある。

取得原価を下回る、資産の公正価値の重要なまたは長期化する下落も減損の客観的証拠である。重要であるか否かを評価する際に、公正価値の下落は当初認識時の資産の取得原価に対して評価される。長期化しているか否かの評価において、下落は資産の公正価値が当初認識時の取得原価を下回っている期間に対して評価される。

売却可能金融資産の減損損失が認識された場合、公正価値の変動に関するその後の会計処理は、該当する売却可能金融資産の性質に応じて異なる。

- ・ 売却可能負債証券の公正価値のその後の下落は、金融資産の見積将来キャッシュ・フローが更に減少することにより追加的な減損の客観的証拠が存在する場合に限り損益計算書において認識される。追加的な減損の客観的証拠が存在しない場合には、金融資産の公正価値の下落は直接その他包括利益に認識される。負債証券の公正価値がその後の期間に増加し、その増加を減損が損益計算書上で認識された後に生じた事象と客観的に関連付けることができる場合、公正価値の増加分を上限として、損益計算書を通じて減損が戻し入れられる。
- ・ 売却可能持分証券の公正価値のその後の上昇はすべて、再評価として扱われ、直接その他包括利益に認識される。持分証券の減損は、損益計算書を通じて戻し入れられることはない。売却可能持分証券の公正価値のその後の下落は、当該持分証券の取得原価（これまでの減損累計額を控除後）に関連して発生した追加的な減損累計額を限度として、損益計算書に認識される。

#### 満期保有目的投資

満期保有目的投資は、当行グループが満期まで保有する積極的な意図および能力を有し、固定または確定的な支払および固定満期がある非デリバティブ金融資産である。満期保有目的投資は、当初は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で計上され、その後、減損控除後の実効金利法を用いた償却原価で測定される。

#### h 金融商品の評価

すべての金融商品は当初は公正価値で認識される。通常の業務過程において、当初認識時の金融商品の公正価値は通常、取引価格（すなわち、支払対価または受取対価の公正価値）である。しかし、特定の状況においては、公正価値は、同様の商品（修正またはリパッケージ商品を除く）のその他の観察可能な現在の市場取引、もしくは金利イールド・カーブ、オプションのボラティリティおよび為替レートといった観察可能な市場から得られるデータのみを変数として用いた評価手法に基づいている。これらの証拠が存在する場合、当行グループは、金融商品の取引開始時にトレーディング損益を認識する。これは取引価格と公正価値との差額である。観察不能な市場データが金融商品の評価に重要な影響を及ぼす場合、当該評価モデルによって示される公正価値と取引価格の当初の差額のすべては、損益計算書に直ちに認識されない。その代わりに取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点、当該取引が満期を迎えるか終了する時点、または当行グループが相殺取引を行う時点で損益計算書に認識される。

当初認識後、公正価値で測定される金融商品の公正価値は、当行グループの評価手法に従って測定される。これについては、注記51に記載されている。

#### i 売戻および買戻契約（株式貸借契約を含む）

事前に決められた価格で買い戻すことを条件に売却される有価証券（レポ取引）は貸借対照表に計上され、受取対価は負債に計上される。売り戻すことを条件に購入される有価証券（リバース・レポ取引）は貸借対照表上で認識されることはなく、支払対価は「顧客に対する貸付金」または「銀行に対する預け金」のいずれか適切な方に計上される。売戻価格と買戻価格の差異は受取利息として会計処理され、契約期間にわたり認識される。

証券貸借取引は通常、有価証券あるいは現金の支払または受取により担保されている。これらの契約に基づく相手先への有価証券の譲渡は通常は貸借対照表に反映されない。支払現金担保は資産として、受取現金担保は負債としてそれぞれ計上される。

借入有価証券は貸借対照表に認識されることはない。第三者へ売却された場合は、当該有価証券の返済義務がトレーディング負債に計上され、公正価値による評価が行われるとともに、公正価値の変動による損益が「トレーディング純収益」に計上される。

#### j デリバティブ金融商品およびヘッジ会計

デリバティブは当初は公正価値で認識され、その後、公正価値で再評価される。上場デリバティブの公正価値は市場価格から入手される。店頭取引デリバティブの公正価値は割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格モデル等の評価手法を用いて決定される。

転換社債に転換オプションが組み込まれるように、その他の金融商品にデリバティブが組み込まれることがある。組込デリバティブは、その経済的特徴およびリスクを主契約のものと明確かつ密接に関連付けることができず、個別の契約に含まれていた場合には組込デリバティブの条件が独立のデリバティブの定義を満たし、組み合わせられた契約がトレーディング目的以外で保有され、または公正価値評価の指定を受けていない場合に個別のデリバティブとして扱われる。これらの組込デリバティブは公正価値で評価され、公正価値の変動は損益計算書に認識される。

デリバティブは、公正価値が正の場合は資産に、負の場合は負債に分類される。異なる取引から生じるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、当事者がキャッシュ・フローを純額で決済することを意図している場合に限り相殺される。

公正価値の変動による損益の認識方法は、デリバティブがトレーディング目的であるか、またはヘッジ手段として指定されているかによって異なり、後者の場合は、ヘッジ対象のリスクの性質に基づいて認識される。トレーディング目的保有デリバティブの公正価値の変動によるすべての損益は、損益計算書に認識される。当行グループはヘッジに指定されたデリバティブを、(i) 認識資産または負債、もしくは確定契約の公正価値変動に対するヘッジ（「公正価値ヘッジ」）、( ) 認識資産または負債もしくは予定取引によって発生する可能性の高い将来キャッシュ・フローの変動に対するヘッジ（「キャッシュ・フロー・ヘッジ」）、あるいは( ) 在外営業活動体の純投資ヘッジ（「純投資ヘッジ」）のいずれかに分類している。ヘッジ会計は、一定の基準を満たしていることを条件に、公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジ、純投資ヘッジのヘッジ手段として指定されたデリバティブに適用される。

#### ヘッジ会計

ヘッジの開始時点で、当行グループはヘッジ手段とヘッジ対象の関係、およびヘッジの引受けに対するリスク管理目的および戦略を文書化している。当行グループはまた、ヘッジ開始時点およびその後にならって継続的にヘッジ取引で使用されたヘッジ手段(主にデリバティブ)が、ヘッジ対象の公正価値またはキャッシュ・フローのリスクに起因する変動を極めて有効に相殺するかどうかに関する評価を文書化している。適格ヘッジの利息は「正味受取利息」に計上される。

### 公正価値ヘッジ

公正価値ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値の変動は、ヘッジされたリスクに係するヘッジされた資産および負債あるいは資産および負債グループの公正価値の変動とともに損益計算書に認識される。

ヘッジ関係がヘッジ会計の基準を満たさなくなった場合、ヘッジ対象の帳簿価額に対する累積調整額は再計算された実効金利に基づいて満期までの残存期間にわたり損益計算書に償却計上される。ただし、ヘッジ対象の認識が中止された場合は直ちに損益計算書に計上される。

### キャッシュ・フロー・ヘッジ

キャッシュ・フロー・ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値の変動の有効部分は、その他包括利益に認識される。非有効部分の公正価値の変動による損益は、直ちに損益計算書に認識される。

その他包括利益に認識された累積損益はヘッジ対象が損益に影響を及ぼす期間に損益計算書にリサイクルされる。しかし、ヘッジされている予定取引により非金融資産または非金融負債を認識する結果となった場合、過年度にその他包括利益に認識されていた損益は、資本から控除され、資産または負債に関する原価の当初測定に含められる。

ヘッジ手段が失効または売却された場合、あるいはヘッジ会計基準を満たさなくなった場合、その時点のその他包括利益に認識された累積損益は、予定取引が最終的に損益計算書に認識されるまで資本の部に引き続き計上される。予定取引が発生する見込みがなくなった場合は、その他包括利益に認識されていた累積損益は直ちに損益計算書に振り替えられる。

### 純投資ヘッジ

海外事業の純投資ヘッジは、キャッシュ・フロー・ヘッジと同様に会計処理される。ヘッジ手段の有効部分の損益はその他包括利益に認識され、非有効部分の損益は直ちに損益計算書に認識される。過年度にその他包括利益に認識されていた損益は、海外事業の処分時に損益計算書に振り替えられる。

### ヘッジの有効性に関するテスト

当行グループでは、ヘッジ会計の適用が認められるために、ヘッジの開始から有効期間にわたり、ヘッジが極めて有効であることが見込まれること(将来的有効性)、および継続して実際の有効性が証明されること(遡及的有効性)を必要としている。

ヘッジ関係の文書には、ヘッジの有効性がどのように評価されているかに関して記載されている。ヘッジの有効性を評価するために企業が採用する方法は、リスク管理戦略に基づいて決定される。

将来の有効性に関しては、ヘッジ手段が、ヘッジ指定された期間のリスクに起因する公正価値または

キャッシュ・フローの変動を相殺する上で極めて有効であることが要求される。実際の有効性は、公正価値またはキャッシュ・フローの変動が80%から125%の範囲で互いに相殺されなければならない。

ヘッジの非有効部分は損益計算書上の「トレーディング純収益」に認識される。

### ヘッジ会計の適用が認められないデリバティブ

ヘッジ会計の適用が認められないデリバティブの公正価値の変動による損益は、すべて損益計算書に直ちに認識される。これらの損益は「トレーディング純収益」に計上される。ただし、デリバティブが公正価値評価に指定された金融商品とともに管理されている場合(当行グループが発行した負債証券とともに管理されているデリバティブは除く)には、公正価値の変動による損益は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。当行グループが発行した公正価値評価の指定を受けた負債証券とともに管理されているデリバティブに対する利息は「支払利息」に認識されている。これらのデリバティブに関するその他すべての損益は、「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。

### k 金融資産および負債の認識中止

金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利が失効した場合、あるいは当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転し、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転した場合、または支配およびリスクと便益の大半の双方を維持していない場合に金融資産の認識は中止される。

金融負債は、債務の免除、取消し、失効等により負債が消滅した場合に認識が中止される。

### l 金融資産と金融負債の相殺表示

金融資産と金融負債は、これらの認識金額を相殺する法的に強制力のある権利が存在し、当行グループが純額で決済する、もしくは資産の実現と同時に負債を決済する意図がある場合に相殺され、純額が貸借対照表に計上される。

### m 子会社、関連会社および合併事業

当行グループは、当行グループが支配している事業体への投資を子会社に分類している。当行グループが1つ以上の当事者と共同支配の対象となる経済活動を行うための契約上の取り決めを締結している場合、当行グループはその事業に対する投資を合併事業として分類している。当行グループは、当行グループが重要な影響力を有する事業体への投資で、子会社にも合併事業にも該当しないものを、関連会社として分類している。この分類を決定する上で、支配とは、事業体の活動から利益を得るために、その財務および経営方針を支配するパワーとみなされている。

関連会社および合併事業への投資は、持分法で認識されている。持分法のもとでは、これらの投資を当初は関連するのれんを含む取得原価で計上し、その後に純資産に対する当行グループの持分の取得後の変動を調整している。

当行グループの関連会社および合併事業との取引に関する利益は、各関連会社または合併事業における当行グループの持分に基づいて消去されている。損失についても譲渡された資産が減損しているという証拠がない限り、関連会社または合併事業に対する当行グループの持分に基づいて消去される。

当行の子会社、関連会社および合併事業への投資は、減損控除後の取得原価で計上されている。最後に減

損が認識された日以降に、投資の回収可能額を算定する際に用いた見積りに変更があった場合に限り、過年度に認識された減損は損益計算書を通じて戻し入れられることになる。

関連会社または合併事業における持分についてHKAS第36号「資産の減損」に基づく減損テストが求められるか否かを判断するために、HKAS第39号「金融商品：認識および測定」の指針を検討する必要がある。これらの指針のレビューにより関連会社または合併事業における持分が減損している可能性があることが示唆される場合は、HKAS第36号の減損テストに関する規定が適用される。

子会社の取得において発生するのれんの減損テストに関する当行グループの方針は注記3(n)に記載されている。関連会社または合併事業における持分の場合、連結貸借対照表の帳簿価額全額を回収可能額と比較する。回収可能額が帳簿価額を下回る場合は、減損損失が当行グループの連結財務諸表に認識される。

#### n のれんおよび無形資産

- ( ) のれんは、子会社および合併事業または関連会社の持分の取得を含む企業結合において、取得原価が、取得した識別可能な資産、負債および偶発債務の当行グループの持分の公正価値を上回る場合に生じる。取得した事業の識別可能な資産、負債および偶発債務の公正価値の当行グループの持分が取得原価を上回っている場合は、超過額が損益計算書に直ちに認識される。

無形資産は、これらが分離可能であるか、契約上またはその他の法的な権利から生じており、公正価値を信頼性をもって見積ることができる場合にのれんとは別に認識される。

のれんは、減損テストを行うために資金生成単位(「CGU」)に配分される。減損テストは、内部管理目的でのれんがモニターされる最小単位を対象に実施される。減損テストは少なくとも年に一度、またCGUに減損の兆候があればいつでも、CGUからの回収可能価額を純資産の帳簿価額(関連するのれんを含む)と比較することにより行われている。資産の回収可能価額は、売却費用控除後の公正価値と使用価値のうち、いずれか高い方の金額である。使用価値は、CGUからの予想将来キャッシュ・フローの現在価値である。CGUの回収可能価額が帳簿価額を下回る場合には、損益計算書に減損が計上される。のれんの帳簿価額を上回る償却はそのCGUの個々の資産および負債の公正価値に制限されている。のれんは減損累計額控除後の取得原価で表示される。

合併事業および関連会社の持分の取得により生じるのれんは「関連会社および合併事業における持分」に計上されており、個別に減損テストは行われない。

事業の処分日に、関連するのれんは純資産に対する当行グループの持分として処分時の損益の算定に含まれる。

処分グループが、のれんが配分されているCGUである、または当該CGU内の事業である場合、のれんを当該グループに含める。処分グループに含まれるのれんは、処分される事業とCGUの保持される部分との相対的価値に基づいて測定される。

- ( ) 無形資産は、有効な長期保険契約、営業上の権利、コンピュータ・ソフトウェアならびに企業結合において取得した場合には、商号、顧客関係およびコア預金関係の現在価値を含む。無期限の耐用年数を有する無形資産または未だ使用できる状態ではない無形資産は、年に一度の減損テストを行う。

有限の耐用年数を有する無形資産(有効な長期保険契約の現在価値を除く)は、償却費および減損累計額を控除後の取得原価で計上され、見積耐用年数にわたり償却される。見積耐用年数は法律で定められた期間または見積経済耐用年数のいずれか短い方の期間である。

無形資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損レビューの対象となる。

有効な長期保険契約の現在価値に関する会計方針については、注記3(w)に記載されている。

#### o 有形固定資産

##### ( ) 土地および建物

自己使用目的で保有される土地および建物は、再評価日の公正価値からその後の減価償却累計額および減損損失を控除した再評価額で計上される。

再評価は、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって市場価格基準で実施される。再評価により生じた剰余金は、同一の土地および建物に関して過年度に損益計算書に計上された欠損額を上限として、損益計算書に貸方計上され、その後、「不動産再評価準備金」に計上される。再評価により生じた欠損額は、同一の土地および建物に関する「不動産再評価準備金」に含まれる過年度の再評価の剰余金で相殺され、その後損益計算書に認識される。

賃借土地に位置する自己使用目的で保有される建物は、リース開始時に賃借土地の価値が建物の価値から信頼性をもって分離することが可能な場合に、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって減価償却後再調達原価または解約価値で再評価される。

土地および建物を見積耐用年数にわたって償却する際の減価償却費は以下のとおり算定されている。

- ・ 所有地は減価償却されない。
- ・ 賃借土地はリースの解約不能期間にわたり減価償却される。
- ・ 建物および付属設備は、定額法による1年当たり2%の償却額、あるいはリースの解約不能期間または建物の残存耐用年数に基づいて算定される償却額のいずれか大きい方の金額で減価償却される。

##### ( ) 投資不動産

当行グループは、特定の不動産を、賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的とした投資として保有している。投資不動産は公正価値で計上され、公正価値の変動は「その他営業収益」に認識される。公正価値は、独立の専門鑑定人が、主に純収益還元（費用控除後および潜在的な改訂収入による）に基づいて決定している。賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的としたオペレーティング・リースに基づき保有される不動産持分は物件ごとに投資不動産として分類され、会計処理される。ファイナンス・リースに基づき保有される不動産持分は、そのように会計処理される（注記3(p)参照）。

##### ( ) 賃借土地および土地使用权

香港政府は、香港におけるすべての土地を所有しており、賃借契約に基づき使用を許可している。中国本土においても同様の契約が存在する。リースの開始時に、土地の取得原価が既知である、または信頼性をもって決定することが可能であり、かつリース期間が50年未満である場合、当行グループは賃借土地および

土地所有権の持分をオペレーティング・リースとして計上している。

土地の取得原価が既知である、または信頼性をもって決定することが可能であるが、リース期間が50年以上である場合、当行グループは賃借土地および土地所有権の持分を自己使用目的で保有される土地および建物として計上している。

土地の取得原価が未知である、または信頼性をもって決定できず、また賃借土地および土地所有権がオペレーティング・リースに基づき明確に保有されていない場合、賃借土地および土地所有権は自己使用目的で保有される土地および建物として会計処理される。

#### ( ) その他の設備

設備および付帯設備（当行グループが貸し手であるオペレーティング・リースの設備を含む）は、減損を控除後の取得原価で計上される。減価償却額は、定額法により、通常5年から20年の耐用年数にわたって償却するように算定されている。

有形固定資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損について検討する。

#### p ファイナンス・リースおよびオペレーティング・リース

( ) 資産の所有に伴う実質的にすべてのリスクおよび便益（法的所有権以外）を移転する契約に基づいて顧客にリースする資産はファイナンス・リースとして分類される。当行グループがファイナンス・リースにおける貸し手である場合、リース債権（未収収益控除後）は「顧客に対する貸付金」に適切に計上される。未収金融収益はリースに対する純投資の収益率が一定となるようにリース期間にわたり認識される。

( ) 当行グループがファイナンス・リースにおける借り手である場合、リース資産は「有形固定資産」に計上され、これに対応する貸し手への負債は「その他負債」に計上される。ファイナンス・リースおよびこれに対応する負債は、当該資産の公正価値または最低リース支払額の現在価値のどちらか少ない方で当初は認識される。未払金融費用は負債残高に対する利率が一定となるようにリースに内在する利率に基づいてリース期間にわたり認識される。

( ) その他のリースはすべてオペレーティング・リースとして分類される。当行グループが貸し手である場合、オペレーティング・リースの対象となる資産は「有形固定資産」に計上され、適切な会計処理が行われている。減損は、残存価値の全額回収できない範囲まで減損設備の帳簿価格の減損が認識される。当行グループが借り手である場合は、リース資産は貸借対照表に計上されない。

( ) オペレーティング・リースに基づく未払または未収賃料はリース期間にわたって定額法で会計処理され、「一般管理費」および「その他営業収益」にそれぞれ計上される。

( ) 賃借土地は、当該土地がオペレーティング・リースに基づき保有されているとみなされ、償却額および減損損失控除後の取得原価で計上されている場合に、貸借対照表の「その他資産」に計上される。償却額は土地の取得原価をリース期間にわたり定額法で償却するように算定されている。

#### q 法人税

- ( ) 当事業年度の法人税は、当期税金および繰延税金より構成されている。法人税は包括利益計算書に直接認識される項目に関連する場合、包括利益計算書に計上されるが、それ以外は損益計算書に計上される。
- ( ) 当期税金は、当事業年度の課税所得に対して支払われることが予定されている税金である。当期税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率で計算され、過年度に関して支払われる税金に対する調整を行っている。当行グループは、税務当局に対する予想納付額に基づき、発生する可能性のある当期末払税金を計上している。当期税金資産と当期末払税金は、当行グループが純額決済する意図があり、相殺する法的権利が存在する場合に相殺される。
- ( ) 繰延税金は貸借対照表上の資産および負債の帳簿価額と税務上の資産および負債の金額の一時差異に対して認識される。繰延税金負債は通常すべての課税対象の一時差異に関して認識され、繰延税金資産は減算可能な一時差異の利用対象となる将来の課税所得が発生する可能性が高い場合にそれを限度として認識される。

繰延税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率に基づいて、資産が実現される、あるいは負債が決済される年度に適用が見込まれる税率を用いて算定される。繰延税金資産と負債は、同一の税務報告グループから発生し、同一の税務当局によって課される法人税に関連し、相殺する法的権利が事業体に存在する場合に相殺される。

包括利益計算書に認識されている退職後給付制度の数理計算上の損益に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上されている。株式報酬取引に関連する繰延税金は、見積将来税額控除が関連する報酬費用累計額を超過する場合にそれを限度として、資本に直接認識される。

包括利益計算書に直接計上されている売却可能投資およびキャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上され、公正価値による損益が損益計算書に認識される際に、損益計算書に計上される。

#### r 年金およびその他の退職後給付

当行グループは確定給付制度および確定拠出制度からなる多数の年金制度を有している。

確定拠出制度および国が運営する退職給付制度(これらの制度における当行グループの債務が確定拠出制度と同様である場合)の支払額は、期日が到来した時点で費用として計上される。

確定給付制度への拠出に関して認識される費用は、予想単位積増方式を用いて算定され、各制度の年次数理評価が実施される。これにより生じた数理計算上の差異は、株主資本に認識され、発生年度の包括利益計算書に表示される。過去勤務費用は給付の権利確定した部分が直ちに認識されるが、それ以外は、権利が確定するまで平均期間にわたり定額法で認識される。当期勤務費用および過去勤務費用ならびに年金債務に対する割引のアンワインディングを控除後の年金資産の期待収益は「従業員報酬および給付」に計上されている。

貸借対照表に認識される正味確定給付資産または負債は、制度資産の公正価値と未認識の過去勤務費用を調整後の確定給付債務の現在価値との差額を表している。確定給付資産の場合は、未認識の過去勤務費用に将来の拠出額に対する払戻および控除の現在価値を加えた金額に制限されている。

#### s 株式報酬



従業員との株式報酬取引の費用は、付与日における持分金融商品の公正価値を参照して測定され、権利確定期間にわたって定額法により費用計上されるとともに、同額が「その他の準備金」に貸方計上される。従業員が即座に利用できる権利確定期間のない持分金融商品の公正価値は、直ちに費用計上される。

公正価値は、持分金融商品が付与される条件を考慮した上で、市場価格または適切な評価モデルを用いて決定されている。付与日における持分金融商品の公正価値を見積る際に市場成果の条件が考慮されており、この結果、報奨は、市場成果の条件がすべて満たされているという前提で、その他のすべての条件が満たされているかどうかに関係なく受給権が確定したものと扱われる。

市場成果以外の権利確定条件は、付与日における公正価値の当初の見積りからは除外される。これらは、取引の測定に含められた持分金融商品の個数を調整することによって考慮されており、この結果、付与された持分金融商品の対価として受け取ったサービスに対する認識額は、最終的に受給権が確定する持分金融商品の個数に基づくことになる。市場成果以外の条件または勤務条件を満たすことができなかつたために受給権が確定していない持分金融商品に対して、累積ベースで費用の計上はない。

報奨が修正された場合は、修正がなかったと仮定した場合の当初の報奨に対する費用が最低費用として引き続き認識される。修正により、報奨の公正価値または持分金融商品の個数が増加することになった場合は、修正日に測定された追加の持分金融商品の報奨の公正価値増加分を修正された権利確定期間にわたって当初付与時の費用に加えて認識する。

権利確定期間に権利が失効した場合は権利確定の早期化として会計処理され、権利が確定していれば権利確定期間にわたって提供されたサービスについて認識されたであろう金額が直ちに認識される。

#### t 外貨換算

当行グループ会社の項目は、その事業体が事業活動を行う主な経済環境における通貨（「機能通貨」）を用いて測定される。当行グループの財務諸表は、当行の機能通貨である香港ドルで表示されている。

外貨での取引は、取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算されている。外貨建ての貨幣性資産および負債は期末日の為替レートで機能通貨に換算されている。結果として生じる換算差額は損益計算書に計上される。取得原価で評価されている外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当初の取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算される。公正価値で評価される外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当該公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に換算される。

香港ドルで報告されていない支店、子会社および関連会社の損益は、報告期間の平均為替レートで香港ドルに換算されている。期首の外貨建て純投資の再換算および平均レートから期末レートへの報告期間の損益の再換算による換算差額は、連結財務諸表における個別の為替準備金に会計処理される。

海外事業への純投資の一部である貨幣性項目の換算差額は、子会社の個別財務諸表の損益計算書に認識される。連結財務諸表においては、換算差額は株主資本の為替準備金に認識される。海外事業の処分時には、過年度に準備金に認識されていた換算差額は、損益計算書に認識される。

#### u 引当金

負債性および費用に係る引当金は、過去の事象から生じた現在の法的債務またはみなし債務を決済するために経済的便益が流出する可能性があり、当該債務の金額を信頼性をもって見積もることができる場合に認識される。

偶発債務(担保として供されている特定の保証および信用状を含む)は、当行グループが完全に支配できない1つ以上の不確実な事象が将来発生するか否かによってのみ存在が確認され得る過去の事象から生じる潜在的な債務、または、過去の事象から生じているが、決済によって経済的便益が流出する可能性がないため、あるいは当該債務を信頼性をもって見積ることができないために認識されない現在の債務である。偶発債務は、財務諸表では認識されないものの、決済の可能性が低い場合を除き、開示される。

#### v 金融保証契約

保険契約に分類されない金融保証契約に基づく負債は、当初は公正価値にて、通常、受取手数料または未収手数料に計上される。その後、金融保証負債は、当初の公正価値から累積償却額を控除後の金額と当該債務を決済するために必要な支出に関する最善の見積額のいずれか高い方で評価される。

#### w 保険契約

当行グループは、保険子会社を通じて、保険リスク、金融リスクまたはこれら双方を伴う契約を顧客に提供している。特定の不確実な事象が将来発生した場合に当事者を補償する契約により、当行グループが当該当事者から重要な保険リスクを請け負っている場合に、当該契約は保険契約として分類される。保険契約では金融リスクも移転されるが、保険リスクが重要である場合は保険契約として会計処理される。

保険契約は以下のとおり会計処理される。

##### 保険料

生命保険の保険料は受取可能となった際に会計処理される。ただし、ユニット連動型保険の場合は負債の確定時に保険料が計上される。

損害保険事業の保険料総額は、会計年度中に負担したリスクの割合に応じて保険契約期間にわたり収益に計上される。未経過保険料(会計年度中に引き受けた期末日後のリスク期間に関連する事業の相当分)は、比例配分により日割または月割計算される。

再保険料はこれらが関連する直接保険契約の保険料と同一の会計年度に会計処理される。

##### 有効な長期保険契約の現在価値

期末日現在において有効な、長期保険契約または任意参加型(「DPF」)の長期投資契約に分類される保険契約の価値は、資産として認識される。当該資産は、期末日現在における契約から生じることが予想される利益に対する株主持分の現在価値を表している。

有効な長期保険契約およびDPFの長期投資契約の現在価値(「PVIF」)は、現在有効な事業から生じることが予想される将来利益に対する株主持分を割り引くことによって算定される。算定に際しては、将来死亡率、失効率および費用水準、ならびに各契約に帰属するリスクプレミアムを反映したリスク割引率といった要因が仮定として適切に用いられる。PVIFには、非市場リスクならびに金融オプションおよび金融保証の価値に対する引当金が考慮される。PVIF資産は貸借対照表上の関連する税金を含めた金額で表示され、PVIF資産の変動は「その他営業収益」に税込みベースで計上される。

##### 保険金および再保険金

生命保険契約の保険金総額には、期中に生じた保険金の費用総額(手数料および配当予定額に基づく保険契約者配当を含む)が反映されている。期中に生じる保険金は、満期保険金、解約返戻金および死亡保険金を含む。

満期保険金は、支払期日到来時に認識される。解約返戻金は、支払またはより早い段階(通知に従って関連する保険負債の計算に当該契約を含めることを中止した時点)で認識される。死亡保険金は、通知があった時点で認識される。

損害保険契約の保険金総額は、支払保険金および支払備金の変動を含む。

再保険料は関連する保険金と同一の期間に会計処理される。

## 保険契約に基づく負債

非連動型生命保険契約に基づく負債は、現地の数理計算原則に基づいて各生命保険事業別に計算されている。一部の保険契約は、保険契約者に追加支払を受け取る権利を与える(金額および/または時期が発行体の任意により決定される)任意参加型である。これらの契約の任意部分は「保険契約に基づく負債」に含まれている。

ユニット連動型生命保険契約に基づく負債は、関連するファンドまたは指標の価値を参照して算定された解約返戻金または譲渡価格と少なくとも同等である。

損害保険契約の支払備金は、報告済みか否かにかかわらず、期末日において発生済であるが未決済のすべての保険金に関する見積最終費用、ならびに関連する手数料の加算、見積回収価値およびその他回収額の減算に基づいて決定されている。既発生未報告の保険金に対する負債は、見積ベースで適切な統計に基づく手法を用いて決定される。

負債十分性テストは、その負債の帳簿価額が将来キャッシュ・フローの現在の見積りに照らし合わせて十分であることを保証するために保険負債に対して実施される。負債十分性テストを実施する場合、すべての契約上のキャッシュ・フローは割り引かれ、当該負債の帳簿価額と比較される。不足が確認された場合は、損益計算書上に直ちに費用計上される。

## x 投資契約

連動型および特定の非連動型投資契約(任意参加型でない)に基づく顧客の負債およびこれらに対応する金融資産は公正価値評価の指定を受けている。公正価値の変動は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される。受取預託金および支払金は投資契約に対して計上される負債の増加または減少として会計処理される。

連動型投資契約に基づく負債は、関連するファンドまたは指標の価値を参照して計算された解約返戻金または譲渡価格と少なくとも同等である。

投資管理手数料は投資管理サービスの提供期間にわたり損益計算書の「正味受取手数料」に認識される。

## y 配当金

期末日以降に提案されたまたは宣言された配当金は、株主資本の個別要素として開示されている。

## z 発行済負債証券および劣後債務

トレーディング目的または公正価値評価の指定を受けている発行済負債証券は貸借対照表の適切な項目に計上されている。その他の発行済負債証券および劣後債務は、実効金利法を用いて償却原価で測定され、「発行済負債証券」または「劣後債務」に計上されている。

## aa 現金および現金同等物

キャッシュ・フロー計算書における現金および現金同等物には、価格の変動リスクが非常に少なく既知の現金金額に容易に交換可能な流動性の高い投資が含まれている。このような投資は現金、1ヶ月未満で満期が到来する銀行預け金、ならびに取得日から3ヶ月未満で満期が到来する短期国債および預金証書が含まれている。

## ab 株式資本

株式は、当行グループが保有者に対して現金またはその他の金融資産の譲渡を回避するための無条件の権利を有している場合に資本に分類される。

## ac 売却目的資産

売却目的非流動資産および処分グループ（処分グループの資産および負債の両方を含む）は、それらの帳簿価額が主に売却により回収され、現在の状態で資産または処分グループが売却可能であり、売却される可能性が極めて高い場合に、売却目的保有に分類される。売却目的非流動資産および処分グループは、帳簿価額または売却費用控除後の公正価値のいずれか低い方の金額で測定される。ただし、繰延税金資産、金融資産、投資不動産、保険契約および従業員給付から生じる資産については、上述の会計方針に従い測定される。

売却目的保有として当初分類される直前の当該資産（または処分グループの資産および負債）の帳簿価額は、該当するHKFRSに従って測定される。その後の処分グループの再測定において、HKFRS第5号「売却目的で保有する非流動資産および非継続事業」の測定要件の適用範囲に含まれない資産および負債の帳簿価額は、処分グループの売却費用控除後の公正価値が決定されるまで、該当するHKFRSに従って測定される。

売却目的の処分グループの資産および負債に関して稼得した収益および発生した費用は、当該取引が完了するまで引き続き損益計算書の適切な勘定科目に認識される。

[次へ](#)

#### 4 営業利益

当事業年度の営業利益は、以下の項目を含めて表示されている。

##### a 受取利息

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
上場証券に係る受取利息	7,708	8,004
非上場証券に係る受取利息	19,458	17,989
その他受取利息	97,465	89,699
	124,631	115,692
控除：「トレーディング純収益」に分類される受取利息（注記4(d)）	(9,064)	(8,183)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される受取利息（注記4(e)）	(56)	(51)
	115,511	107,458

上表には、減損金融資産に係る未収利息収益174百万香港ドル（2011年：308百万香港ドル）が含まれており、そのうち152百万香港ドル（2011年：294百万香港ドル）は貸倒損失に係る割引のアンワインディングである。

##### b 支払利息

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
5年以後に満期を迎える劣後債務、その他の発行済負債証券、顧客からの預金および銀行からの預金に係る支払利息	726	831
優先株式に係る支払利息	2,386	2,337
その他支払利息	34,547	32,867
	37,659	36,035
控除：「トレーディング純収益」に分類される支払利息（注記4(d)）	(4,544)	(4,225)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される支払利息（注記4(e)）	(23)	(24)
	33,092	31,786

##### c 正味受取手数料

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
正味受取手数料には以下の項目が含まれる。 トレーディング目的以外で保有され、公正価値評価の指定を受けていない金融資産または金融負債から生じる正味受取手数料で、実効金利の算定に含まれていないもの		
- 受取手数料	15,315	15,081
- 支払手数料	(1,542)	(1,415)
	13,773	13,666

当行グループが顧客を代理して資産を保有または投資している信託およびその他の受託活動に係る正味受取手数料

- 受取手数料	8,287	8,862
- 支払手数料	(1,069)	(1,213)
	<u>7,218</u>	<u>7,649</u>

#### d トレーディング純収益

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
ディーリング収益	16,633	15,590
- 為替	14,002	15,313
- 金利デリバティブ	2,145	400
- 負債証券	2,322	1,300
- 株式およびその他のトレーディング	(1,836)	(1,423)
ヘッジ活動による損失	(31)	(71)
公正価値ヘッジ		
- ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象に係る純利益	345	1,050
- ヘッジ手段に係る純損失	(376)	(1,147)
- その他	-	26
トレーディング資産および負債に係る利息	4,520	3,958
- 受取利息(注記4(a))	9,064	8,183
- 支払利息(注記4(b))	(4,544)	(4,225)
トレーディング有価証券からの配当金	786	722
- 上場投資	653	608
- 非上場投資	133	114
ピンアンの条件付先渡契約(注記28)	(2,694)	-
	<u>19,214</u>	<u>20,199</u>

#### e 公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益/(費用)

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
公正価値評価の指定を受けた保険および投資契約に対応する資産に係る収益/(費用)	6,670	(4,542)
投資契約に基づく顧客に対する負債の公正価値の変動	(2,209)	30
	<u>4,461</u>	<u>(4,512)</u>
公正価値評価の指定を受けたその他の金融資産/負債の公正価値の正味変動 <sup>1</sup>	119	(38)
公正価値評価の指定を受けた金融資産および負債に係る利息		
- 受取利息(注記4(a))	56	51
- 支払利息(注記4(b))	(23)	(24)
	<u>4,613</u>	<u>(4,523)</u>

1 当行グループの発行済負債証券の公正価値の変動による利益または損失には、当行グループ自身の信用リスクの変動から生じた利益または損失が含まれている。2012年に、当行グループは自身の信用リスクの変動から生じたこれらの商品の公正価値の変動による損失22百万香港ドル(2011年:利益15百万香港ドル)を認識した。

## f 金融投資による純収益

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
売却可能有価証券の処分による利益	2,809	470
売却可能持分投資の減損	(175)	(342)
	<u>2,634</u>	<u>128</u>

当事業年度には、満期保有目的投資の処分による利益または損失はない（2011年：ゼロ）。

## g 配当金

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
上場投資	325	431
非上場投資	197	298
	<u>522</u>	<u>729</u>

## h その他営業収益

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
投資不動産からの賃貸収益	216	191
有効な保険契約の現在価値の変動	4,432	5,524
投資不動産に係る利益	834	1,033
有形固定資産および売却目的資産の処分による利益/（損失）	30	(3)
子会社、関連会社および事業ポートフォリオの処分による利益/（損失）	5,246	(9)
不動産の再評価により生じた剰余金	2	8
その他	4,577	4,645
	<u>15,337</u>	<u>11,389</u>

その他の大部分は、主に当行グループの兄弟会社のためのシェアード・サービス活動によるITおよびその他の営業費用の回収である。また、その他には購入貸付金ポートフォリオの当初公正価値に対する回収650百万香港ドル（2011年：558百万香港ドル）が含まれている。当事業年度において償却原価で測定される金融負債の処分による利益または損失はない（2011年：ゼロ）。

## i 貸倒損失およびその他の信用リスク引当金

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
顧客に対する貸付金の正味減損損失		
- 個別に評価された減損引当金		
新規引当金	2,201	2,254

戻入	(1,230)	(1,204)
回収	(237)	(356)
	734	694
- 集合的に評価された減損引当金の正味計上額	2,596	2,401
その他の信用リスク引当金の正味計上額	248	(36)
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金の正味計上額	3,578	3,059

その他の信用リスク引当金の正味計上額には、売却可能負債証券に対する減損引当金の戻し入れ82百万香港ドル(2011年:4百万香港ドル)が含まれている。満期保有目的投資に関する減損損失または引当金はない(2011年:ゼロ)。

#### j 一般管理費

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
土地建物および設備		
- 賃貸費用	3,292	3,102
- 前払オペレーティング・リース費用の償却	18	18
- その他土地建物および設備	3,941	3,810
	7,251	6,930
販売および広告宣伝費	3,578	3,969
その他管理費	15,182	13,453
	26,011	24,352

営業費用には、当事業年度において賃貸収益をもたらした投資不動産から生ずる直接営業費用23百万香港ドル(2011年:19百万香港ドル)が含まれている。賃貸収益をもたらさなかった投資不動産から生ずる直接営業費用は、1百万香港ドル(2011年:2百万香港ドル)であった。

営業費用には、オペレーティング・リースによる最低リース支払額3,361百万香港ドル(2011年:3,170百万香港ドル)が含まれている。

#### k 監査人報酬

監査人報酬は77百万香港ドル(2011年:77百万香港ドル)であり、そのうち29百万香港ドル(2011年:29百万香港ドル)は当行に関連するものである。

## 5 保険収益

連結損益計算書には、保険事業により稼得された以下の収益が含まれている。

#### a 保険収益

	2012年	2011年
--	-------	-------



	百万香港ドル	
正味受取利息	7,864	6,779
正味受取手数料	1,216	692
トレーディング純収益/(損失)	56	(386)
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益/(費用)	4,538	(4,460)
正味保険料収入(注記5(b))	52,621	45,670
有効な保険契約の現在価値の変動	4,432	5,524
その他営業収益	1,308	237
	72,035	54,056
正味発生保険金および保険契約準備金の変動(注記5(c))	(54,983)	(40,389)
正味営業収益	17,052	13,667

## b 正味保険料収入

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
	百万香港ドル				
<b>2012年</b>					
計上保険料総額	2,935	41,405	10,605	-	54,945
未経過保険料の変動	(385)	-	-	-	(385)
保険料収入総額	2,550	41,405	10,605	-	54,560
再保険会社に出再した計上保険料総額	(365)	(1,587)	(11)	-	(1,963)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	24	-	-	-	24
保険料収入総額における再保険会社の持分	(341)	(1,587)	(11)	-	(1,939)
正味保険料収入	2,209	39,818	10,594	-	52,621
<b>2011年</b>					
計上保険料総額	3,318	36,000	7,312	-	46,630
未経過保険料の変動	(183)	-	-	-	(183)
保険料収入総額	3,135	36,000	7,312	-	46,447
再保険会社に出再した計上保険料総額	(455)	(311)	(10)	-	(776)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	(1)	-	-	-	(1)
保険料収入総額における再保険会社の持分	(456)	(311)	(10)	-	(777)
正味保険料収入	2,679	35,689	7,302	-	45,670

## c 正味発生保険金および保険契約準備金の変動

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
	百万香港ドル				

## 2012年

支払保険金、給付金および解約 払戻金	1,135	6,931	7,286	62	15,414
保険契約準備金の変動	71	35,445	3,686	(61)	39,141
発生保険金および保険契約準備 金の変動、総額	1,206	42,376	10,972	1	54,555
支払保険金、給付金および解約 払戻金における再保険会社 の持分	(98)	(143)	(5,233)	-	(5,474)
保険契約準備金の変動におけ る再保険会社の持分	(1)	(1,172)	7,075	-	5,902
発生保険金および保険契約準備 金の変動における再保険 会社の持分	(99)	(1,315)	1,842	-	428
正味発生保険金および保険契 約準備金の変動	1,107	41,061	12,814	1	54,983
2011年					
支払保険金、給付金および解約 払戻金	1,420	6,399	1,958	85	9,862
保険契約準備金の変動	(33)	30,598	1,192	(84)	31,673
発生保険金および保険契約準備 金の変動、総額	1,387	36,997	3,150	1	41,535
支払保険金、給付金および解約 払戻金における再保険会社 の持分	(147)	(178)	(385)	-	(710)
保険契約準備金の変動におけ る再保険会社の持分	(14)	(5)	(417)	-	(436)
発生保険金および保険契約準備 金の変動における再保険 会社の持分	(161)	(183)	(802)	-	(1,146)
正味発生保険金および保険契 約準備金の変動	1,226	36,814	2,348	1	40,389

## 6 従業員報酬および給付

## a 従業員報酬および給付

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
賃金および給与	34,233	35,020
社会保障費用	935	912
退職給付費用		
- 確定拠出制度	1,063	1,043
- 確定給付制度(注記6(c)(v))	790	859
	37,021	37,834

## b 役員報酬

香港会社条例第161条に準拠して算定された当行の役員報酬の合計は、74百万香港ドル(2011年:71百万香港ドル)である。この内訳は、報酬8百万香港ドル(2011年:6百万香港ドル)およびその他の報酬66百万香港ドル(2011年:66百万香港ドル)(年金給付1百万香港ドル(2011年:1百万香港ドル)を含む)

である。

### c 退職給付年金制度

当行グループは85（2011年：80）の退職給付制度を運営しており、費用総額は1,853百万香港ドル（2011年：1,902百万香港ドル）、そのうち658百万香港ドル（2011年：587百万香港ドル）は海外の制度に関連するものであり、19百万香港ドル（2011年：30百万香港ドル）はエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィが提供するものである。

エイチエスピーシー・グループは、すべての新規従業員の確定拠出制度への移行を積極的に行っている。

当行グループの確定給付制度は、従業員の26%（2011年：35%）を対象としており、その大部分は拠出型制度であり、規模の大きい制度の場合はその資産を保険契約または当行グループとは独立した信託基金のいずれかの形態で保有している。拠出型制度に関連する費用は722百万香港ドル（2011年：804百万香港ドル）であり、資格を有する保険数理士の助言に従って評価された。この制度は少なくとも3年に一度、または地域の慣習および規制に従って見直されている。当行グループの退職給付制度の予測給付債務の算定に用いられる数理計算上の仮定は、制度が運営されている国の経済状況に応じて異なっている。

#### ( ) 確定給付制度の主要な数理計算上の仮定

主要な確定給付年金制度の資産および負債の算定に用いられた主要な数理計算上の仮定は以下のとおりである。

	2012年	2011年
	%p.a.	
割引率	0.60	1.47
制度資産の期待収益率 <sup>1</sup>		
- 株式	8.4	7.5
- 社債	2.8	3.9
- その他	4.5	3.9
昇給率		
- 長期	4.0	5.0
生命表	HKLT2011 <sup>2</sup>	HKLT2001 <sup>3</sup>

1 2011年の期待収益率は次年度（すなわち2012年）の制度資産の期待収益を評価するために用いられた。ただし、2013年から利息費用および制度資産の期待収益は、HKAS第19号（改訂版）「従業員給付」に基づき正味確定給付負債または資産に係る正味利息の構成要素に置き換えられるため、2012年における期待収益率は、参照用のみとなる。詳細は、注記1c「今後適用される基準」に含まれている。上記の期待収益率は制度資産の公正価値を基準に加重計算される。

2 HKLT2011 - 2011年度香港生命表 (Hong Kong Life Tables 2011)

3 HKLT2001 - 2001年度香港生命表 (Hong Kong Life Tables 2001)

2012年12月31日現在の資産全体の長期期待収益率は4.6%（2011年：4.7%）であった。長期期待収益率は、個々の資産区分の収益の合計ではなく、一体としてのポートフォリオを基準としている。当該収益は、現在のインフレ率および金利等の要因を加味して調整した過去の市場収益を基準としている。

香港において、エイチエスピーシー・グループ香港現地職員退職給付制度は当行の従業員およびエイチエスピーシー・グループの特定のその他の地域の従業員を対象としている。当該制度は、拠出型確定給付制度(退職時に一時金を提供するが、現在は新規加入者には適用されない)および確定拠出制度で構成されている。後者は1999年1月1日に新規従業員のために設定された。確定給付制度の評価は、直近では外部のコンサルタントであるタワーズ・ワトソン香港リミテッドのウィング・ルイ氏(米国アクチュアリー協会会員)により2010年12月31日に実施された。同評価日における確定給付制度資産の市場価格は、8,611百万香港ドルであった。継続を前提とした当該制度資産の保険数理上の価値は、加入者に提供される未払給付金の保険数理上の現在価値の104%(予想将来昇給を考慮後)であることを示しており、その結果、319百万香港ドルの積立超過となった。解散することを前提とした当該制度資産は、現在の給与基準で加入者の確定給付の110%であることを示しており、その結果、808百万香港ドルの積立超過となった。採用された評価方法は、到達年齢方式であり、当該評価に用いられた主要な仮定は割引率が年6%、長期昇給が年5%であった。

( ) 貸借対照表に認識された価値

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	3,977	3,162	2,176	1,483
社債	9,050	9,357	6,106	6,600
その他	1,549	1,594	1,047	1,269
制度資産の公正価値	14,576	14,113	9,329	9,352
拠出型債務の現在価値	20,835	21,699	12,772	13,186
非拠出型債務の現在価値	402	402	243	247
確定給付債務	21,237	22,101	13,015	13,433
未認識過去勤務(収益)/費用	(2)	3	-	5
制度剰余金に関する制限の影響	1	1	1	1
正味確定給付債務	(6,664)	(7,986)	(3,687)	(4,077)
「資産」として計上額	61	111	23	73
「負債」として計上額	(6,725)	(8,097)	(3,710)	(4,150)
正味確定給付債務	(6,664)	(7,986)	(3,687)	(4,077)

( ) 確定給付債務の現在価値の変動

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	22,101	19,308	13,433	12,156

当期勤務費用	1,126	1,024	706	658
利息費用	398	591	265	390
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の(利益)/損失	(385)	2,641	(92)	1,263
支払給付	(1,694)	(1,203)	(1,167)	(848)
過去勤務債務 - 即時権利確定	1	28	-	27
清算時に消滅した負債	(186)	(195)	-	(128)
換算差額およびその他の変動	(126)	(95)	(130)	(85)
12月31日現在残高	21,237	22,101	13,015	13,433

## ( ) 制度資産の公正価値の変動

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	14,113	14,887	9,352	9,859
期待収益	674	754	460	510
当行グループ/当行の拠出額	876	718	394	436
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の利益/(損失)	694	(880)	323	(471)
支払給付	(1,541)	(1,140)	(1,065)	(808)
清算時に分配された資産	(113)	(153)	-	(101)
換算差額およびその他の変動	(129)	(75)	(135)	(73)
12月31日現在残高	14,576	14,113	9,329	9,352

上記の制度資産には、エイチエスピーシー・グループ内の企業が発行した以下の資産が含まれている。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	155	341	80	284
その他	65	179	14	132
	220	520	94	416

2012年12月31日に終了した事業年度における当行グループの制度資産の実際の利益は、1,369百万香港ドル(2011年: 損失157百万香港ドル)であった。2012年12月31日に終了した事業年度における当行の制度資産の実際の利益は、783百万香港ドル(2011年: 8百万香港ドル)であった。

2013年度において、当行グループは確定給付年金制度に対し669百万香港ドルの拠出を行うこと

を予定している。当行は378百万香港ドルの拠出を行う予定である。

( ) 損益計算書の「確定給付制度」に認識された費用合計

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
当期勤務費用	1,126	1,024
利息費用	398	591
制度資産の期待収益	(674)	(754)
過去勤務費用	5	37
清算/縮小による利益	(65)	(39)
正味費用合計	790	859

確定給付年金制度に関して2012年度中に資本合計に認識された数理計算上の正味利益合計は、1,079百万香港ドル（2011年：損失3,518百万香港ドル）であった。非支配持分控除後の利益850百万香港ドル（2011年：損失2,912百万香港ドル）が株主資本合計に認識された。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、9,219百万香港ドル（2011年：10,298百万香港ドル）である。現在までに株主資本合計に認識された非支配持分控除後の数理計算上の正味損失合計は、7,979百万香港ドル（2011年：8,829百万香港ドル）である。

確定給付年金制度に関して2012年度中に当行の利益剰余金に認識された数理計算上の正味利益合計は、415百万香港ドル（2011年：損失1,727百万香港ドル）であった。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、5,573百万香港ドル（2011年：5,988百万香港ドル）である。

2012年度中に当行グループと当行双方の資本における数理計算上の損失の範囲内で認識された制度剰余金に関する制限の影響はなかった（2011年：ゼロ）。

(vi) 当期および過年度の金額

	当行グループ					当行				
	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
	百万香港ドル									
確定給付債務	21,237	22,101	19,308	17,948	20,954	13,015	13,433	12,156	11,437	12,841
制度資産	14,576	14,113	14,887	14,318	13,588	9,329	9,353	9,859	9,627	9,379
正味不足額	(6,661)	(7,988)	(4,421)	(3,630)	(7,366)	(3,686)	(4,080)	(2,297)	(1,810)	(3,462)
制度負債の実										
際利益/(損失)	374	(344)	(214)	408	(132)	154	(230)	(175)	60	(363)

制度資産の実

際利益/(損失)	694	(911)	2	368	(3,591)	323	(502)	(59)	(47)	(1,400)
----------	-----	-------	---	-----	---------	-----	-------	------	------	---------

## 7 法人税費用

a 当行および香港における当行の子会社は、香港において当期の課税所得に税率16.5%（2011年：16.5%）を適用した香港事業所得税を計上している。海外の支店および子会社は、業務を展開している国において2012年に規定されている適切な税率を適用して同様に税金を計上している。繰延税金は、注記3(q)における当グループの会計方針に従って計上されている。

損益計算書における法人税費用の内訳は、以下のとおりである。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
当期法人所得税		
- 香港事業所得税 - 当期利益に係る税金	7,810	6,395
- 香港事業所得税 - 過年度に関する調整	(20)	145
- 海外の税金 - 当期利益に係る税金	10,631	9,593
- 海外の税金 - 過年度に関する調整	(203)	(219)
	18,218	15,914
繰延税金		
- 一時差異の発生および解消	35	1,494
- 税率変更の影響	65	8
- 過年度に関する調整	(308)	50
	(208)	1,552
	18,010	17,466

b 貸借対照表に認識された繰延税金資産および負債の構成要素および当事業年度における変動は、以下のとおりである。

( ) 繰延税金資産

当行グループ

	加速減価 却および 短期一時差 異	リース取引	金融資産の 減損引当金	不動産 再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
2012年						
1月1日現在	1,154	-	782	(740)	1,129	2,325

為替およびその他の調整	415	-	(404)	(65)	(225)	(279)
損益計算書への貸方計上	98	-	516	4	197	815
準備金への貸方/(費用)計上	-	-	-	1	(233)	(232)
12月31日現在	1,667	-	894	(800)	868	2,629
2011年						
1月1日現在	1,669	-	896	(852)	802	2,515
為替およびその他の調整	(611)	-	98	102	170	(241)
損益計算書への貸方/(費用)計上	96	-	(212)	(1)	134	17
準備金への貸方計上	-	-	-	11	23	34
12月31日現在	1,154	-	782	(740)	1,129	2,325

## 当行

加速減価償却および短期一時差異

リース取引	金融資産の減損引当金	不動産再評価	その他	合計
-------	------------	--------	-----	----

百万香港ドル

2012年						
1月1日現在	522	-	544	(723)	755	1,098
為替およびその他の調整	120	-	(83)	(21)	(95)	(79)
損益計算書への貸方計上	72	-	125	2	273	472
準備金への貸方/(費用)計上	-	-	-	12	(170)	(158)
12月31日現在	714	-	586	(730)	763	1,333
2011年						
1月1日現在	616	-	846	(797)	439	1,104
為替およびその他の調整	(289)	-	(67)	59	109	(188)



損益計算書への貸 方/ (費用)計上	195	-	(235)	(2)	169	127
準備金への貸方計 上	-	-	-	17	38	55
12月31日現在	522	-	544	(723)	755	1,098

## ( ) 繰延税金負債

## 当行グループ

	加速減価償 却および 短期一時差 異	リース取引	金融資産の 減損引当金	不動産 再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2012年</b>						
1月1日現在	5,734	(30)	5	9,608	(605)	14,712
為替およびその他 の 調整	(654)	-	(293)	(99)	797	(249)
損益計算書への費 用/ (貸方)計上	1,700	-	26	(867)	(252)	607
準備金への費用計 上	-	-	-	1,162	691	1,853
12月31日現在	6,780	(30)	(262)	9,804	631	16,923
<b>2011年</b>						
1月1日現在	4,680	(31)	(295)	7,456	103	11,913
為替およびその他 の 調整	(278)	(1)	(56)	57	74	(204)
損益計算書への費 用/ (貸方)計上	1,332	2	356	16	(137)	1,569
準備金への費用/ (貸方)計上	-	-	-	2,079	(645)	1,434
12月31日現在	5,734	(30)	5	9,608	(605)	14,712

## 当行

	加速減価償 却および 短期一時差 異	リース取引	金融資産の 減損引当金	不動産 再評価	その他	合計
	百万香港ドル					

2012年						
1月1日現在	962	(30)	(236)	5,359	(171)	5,884
為替およびその他の調整	(625)	-	(12)	(57)	631	(63)
損益計算書への費用/(貸方)計上	(36)	-	18	(98)	(353)	(469)
準備金への費用計上	-	-	-	601	241	842
12月31日現在	301	(30)	(230)	5,805	348	6,194
2011年						
1月1日現在	1,124	(31)	(211)	4,230	413	5,525
為替およびその他の調整	(140)	-	(5)	15	14	(116)
損益計算書への(貸方)/費用計上	(22)	1	(20)	(76)	(184)	(301)
準備金への費用/(貸方)計上	-	-	-	1,190	(414)	776
12月31日現在	962	(30)	(236)	5,359	(171)	5,884

## ( ) 正味繰延税金負債

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
貸借対照表に認識された繰延税金負債	16,923	14,712	6,194	5,884
貸借対照表に認識された繰延税金資産	(2,629)	(2,325)	(1,333)	(1,098)
	14,294	12,387	4,861	4,786

貸借対照表上に繰延税金資産が認識されていない未使用の税務上の欠損金の金額は、3,891百万香港ドル(2011年:3,777百万香港ドル)である。この金額のうち、2,041百万香港ドル(2011年:2,062百万香港ドル)には期限がなく、残りは10年以内に期限を迎える。

繰延税金2,084百万香港ドル(2011年:1,164百万香港ドル)は、分配時または売却時において源泉税の課税対象となる関連会社の分配可能な剰余金または取得後剰余金に関して計上されている。

繰延税金は、送金またはその他の実現の見込みがない子会社および支店に対する当行グループの投資、ならびに追加課税が発生しないと判断された関連会社および合併事業における持分に関しては認識されていない。

## c 未払税金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	

香港事業所得税	1,168	658	215	251
海外の税金	2,674	3,468	2,133	2,497
当期末払税金	3,842	4,126	2,348	2,748
繰延税金負債	16,923	14,712	6,194	5,884
	20,765	18,838	8,542	8,632

#### d 適用税率に基づく会計上の利益から税金費用への調整表

	2012年		2011年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
税引前利益	108,729		91,370	
関連する国における利益に適用される税率に基づき算定された 税引前利益に対する名目税金	21,376		18,633	
過年度に関する調整	(531)		(24)	
(過年度に認識されていない一時差異)/認識されていない一時 差異の繰延税金	(17)		58	
関連会社および合併事業における利益の影響	(3,104)		(2,489)	
非課税所得	(2,381)		(1,654)	
永久損金不算入	1,609		928	
税率の変更	65		8	
地方税および海外源泉税	970		632	
その他	23		1,374	
	18,010		17,466	

## 8 株主に帰属する利益

株主に帰属する連結利益には、当行の勘定で処理された利益48,377百万香港ドル(2011年:37,812百万香港ドル)が含まれている。

## 9 配当金

	2012年		2011年	
	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル
支払普通配当金				
- 当期中に承認され支払われた前事業 年度の第4回中間配当金	0.83	10,000	1.33	12,000
- 第1回支払中間配当金	0.58	7,500	0.78	7,000
- 第2回支払中間配当金	0.41	7,500	0.78	7,000
- 第3回支払中間配当金	0.40	7,500	0.68	7,000
	2.22	32,500	3.57	33,000

取締役は2012年12月31日に終了した事業年度に関して第4回中間配当金20,000百万香港ドル(普通株式1株当たり0.85香港ドル)を宣言した。

## 10 測定基準別の金融資産および負債の分析

## 当行グループ

2012年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価値 による評 価の指定	満期保有 目的有価 証券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で 計上されて いる金融資 産および負 債	公正価値	キャッ シュ・フ ロー・	合計
							ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	
百万香港ドル									
<b>資産</b>									
現金および短期 資金	-	-	-	362,197	534,898	214,104	-	-	1,111,199
他行から回収中 の項目	-	-	-	-	-	23,079	-	-	23,079
1ヶ月超で満期 を迎える銀行 預け金	-	-	-	184,711	-	-	-	-	184,711
譲渡性預金	-	-	8,426	-	84,659	-	-	-	93,085
香港政府債務証 書	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
トレーディング 資産	419,697	-	-	-	-	-	-	-	419,697
公正価値評価の 指定を 受けた金融資 産	-	69,479	-	-	-	-	-	-	69,479
デリバティブ	394,787	-	-	-	-	-	359	3,810	398,956
顧客に対する貸 付金	-	-	-	2,349,043	-	-	-	-	2,349,043
金融投資	-	-	155,393	-	470,649	-	-	-	626,042
グループ会社に 対する 債権額	6,710	4,966	-	-	-	164,328	-	-	176,004
その他資産	-	200	-	-	45,918	79,432	-	-	125,550
<b>金融資産合計</b>	<b>821,194</b>	<b>74,645</b>	<b>163,819</b>	<b>2,895,951</b>	<b>1,136,124</b>	<b>657,207</b>	<b>359</b>	<b>3,810</b>	<b>5,753,109</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
他行へ送金中の 項目	-	-	-	-	-	35,525	-	-	35,525
銀行からの預金	-	-	-	-	-	244,135	-	-	244,135

顧客からの預金	-	-	-	-	-	3,874,884	-	-	3,874,884
トレーディング 負債	183,340	-	-	-	-	-	-	-	183,340
公正価値評価の 指定を 受けた金融負 債	-	44,270	-	-	-	-	-	-	44,270
デリバティブ	393,264	-	-	-	-	-	3,626	261	397,151
発行済負債証券	-	-	-	-	-	74,647	-	-	74,647
グループ会社に 対する 債務額	27,112	2	-	-	-	70,504	-	-	97,618
その他負債	-	175	-	-	-	84,549	-	-	84,724
劣後債務	-	-	-	-	-	13,867	-	-	13,867
優先株式	-	-	-	-	-	83,346	-	-	83,346
<b>金融負債合計</b>	<b>603,716</b>	<b>44,447</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,657,721</b>	<b>3,626</b>	<b>261</b>	<b>5,309,771</b>

## 当行グループ

2011年12月31日現在

トレー ディング 目的保有	公正価 値によ る評価 の指定	満期保有 目的有価 証券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で 計上されて いる金融資 産および負 債	公正価 値 ヘッジ 手段と して指 定され たデリ バティ ブ	キャッ シュ・ フロー ・ヘッ ジ手段 として 指定さ れたデ リバ ティブ	合計
<b>資産</b>								
現金および短 期資金	-	-	456,294	353,505	110,107	-	-	919,906
他行から回収 中の項目	-	-	-	-	34,546	-	-	34,546
1ヶ月超で満 期を迎える 銀行預け金	-	-	198,287	-	-	-	-	198,287
譲渡性預金	-	8,342	-	80,349	-	-	-	88,691
香港政府債務 証書	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
トレーディン グ資産	447,968	-	-	-	-	-	-	447,968

公正価値評価 の指定を受 けた金融資 産	-	57,670	-	-	-	-	-	-	57,670
デリバティブ	376,636	-	-	-	-	-	389	271	377,296
顧客に対する 貸付金	-	-	-	2,130,871	-	-	-	-	2,130,871
金融投資	-	-	134,720	-	587,713	-	-	-	722,433
グループ会社 に対する債 権額	11,121	5,390	-	-	-	136,219	-	-	152,730
その他資産	-	-	-	-	-	77,521	-	-	77,521
<b>金融資産合計</b>	<b>835,725</b>	<b>63,060</b>	<b>143,062</b>	<b>2,785,452</b>	<b>1,021,567</b>	<b>520,917</b>	<b>389</b>	<b>271</b>	<b>5,370,443</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
他行へ送金中 の項目	-	-	-	-	-	47,163	-	-	47,163
銀行からの預 金	-	-	-	-	-	222,582	-	-	222,582
顧客からの預 金	-	-	-	-	-	3,565,001	-	-	3,565,001
トレーディン グ負債	171,431	-	-	-	-	-	-	-	171,431
公正価値評価 の指定を受 けた金融負 債	-	40,392	-	-	-	-	-	-	40,392
デリバティブ	379,989	-	-	-	-	-	3,045	218	383,252
発行済負債証 券	-	-	-	-	-	77,472	-	-	77,472
グループ会社 に対する債 務額	37,675	5	-	-	-	70,743	-	-	108,423
その他負債	-	-	-	-	-	102,321	-	-	102,321
劣後債務	-	-	-	-	-	16,114	-	-	16,114
優先株式	-	-	-	-	-	97,096	-	-	97,096
<b>金融負債合計</b>	<b>589,095</b>	<b>40,397</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,361,016</b>	<b>3,045</b>	<b>218</b>	<b>4,993,771</b>

当行

2012年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価値 による評 価の指定	満期保 有目的 有価証 券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で 計上されて いる金融資 産および負 債	公正価値 ヘッジ手段 として指定 されたデリ バティブ	キャッ シュ・フ ロー・ ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	合計
百万香港ドル									
<b>資産</b>									
現金および短期資 金	-	-	-	165,904	419,345	175,938	-	-	761,187
他行から回収中の 項目	-	-	-	-	-	17,355	-	-	17,355
1ヶ月超で満期を 迎える銀行預け 金	-	-	-	80,200	-	-	-	-	80,200
譲渡性預金	-	-	-	-	20,150	-	-	-	20,150
香港政府債務証券	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
トレーディング資 産	284,573	-	-	-	-	-	-	-	284,573
公正価値評価の指 定を 受けた金融資産	-	1,432	-	-	-	-	-	-	1,432
デリバティブ	388,298	-	-	-	-	-	65	3,476	391,839
顧客に対する貸付 金	-	-	-	1,282,720	-	-	-	-	1,282,720
金融投資	-	-	-	-	260,317	-	-	-	260,317
グループ会社に対 する 債権額	13,126	-	-	-	-	308,474	-	-	321,600
その他資産	-	-	-	-	43,691	45,232	-	-	88,923
<b>金融資産合計</b>	<b>685,997</b>	<b>1,432</b>	<b>-</b>	<b>1,528,824</b>	<b>743,503</b>	<b>723,263</b>	<b>65</b>	<b>3,476</b>	<b>3,686,560</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
他行へ送金中の項 目	-	-	-	-	-	25,766	-	-	25,766
銀行からの預金	-	-	-	-	-	204,520	-	-	204,520
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,417,400	-	-	2,417,400
トレーディング負 債	82,146	-	-	-	-	-	-	-	82,146
公正価値評価の指 定を 受けた金融負債	-	7,731	-	-	-	-	-	-	7,731
デリバティブ	390,282	-	-	-	-	-	1,632	170	392,084
発行済負債証券	-	-	-	-	-	40,406	-	-	40,406
グループ会社に対 する 債務額	18,969	-	-	-	-	130,268	-	-	149,237
その他負債	-	-	-	-	-	53,011	-	-	53,011
劣後債務	-	-	-	-	-	9,355	-	-	9,355
優先株式	-	-	-	-	-	83,195	-	-	83,195
<b>金融負債合計</b>	<b>491,397</b>	<b>7,731</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,140,185</b>	<b>1,632</b>	<b>170</b>	<b>3,641,115</b>

## 当行

2011年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価 値によ る評価 の指定	満期保 有目的 有価証 券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で 計上されて いる金融資 産および負 債	公正価値	キャッ シュ・フ ロー・	合計
							ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	
百万香港ドル									
<b>資産</b>									
現金および短期 資金	-	-	-	232,654	299,701	79,910	-	-	612,265
他行から回収中 の項目	-	-	-	-	-	29,821	-	-	29,821
1ヶ月超で満期 を迎える銀行 預け金	-	-	-	108,873	-	-	-	-	108,873
譲渡性預金	-	-	-	-	23,987	-	-	-	23,987
香港政府債務証 書	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
トレーディング 資産	317,321	-	-	-	-	-	-	-	317,321
公正価値評価の 指定を受けた 金融資産	-	2,283	-	-	-	-	-	-	2,283
デリバティブ	370,361	-	-	-	-	-	150	167	370,678
顧客に対する貸 付金	-	-	-	1,176,602	-	-	-	-	1,176,602
金融投資	-	-	-	-	362,307	-	-	-	362,307
グループ会社に 対する債権額	14,455	-	-	-	-	233,546	-	-	248,001
その他資産	-	-	-	-	-	43,059	-	-	43,059
金融資産合計	702,137	2,283	-	1,518,129	685,995	548,860	150	167	3,457,721
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
他行へ送金中の 項目	-	-	-	-	-	38,577	-	-	38,577
銀行からの預金	-	-	-	-	-	158,746	-	-	158,746
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,220,072	-	-	2,220,072



トレーディング 負債	78,959	-	-	-	-	-	-	-	78,959
公正価値評価の 指定を受けた 金融負債	-	5,910	-	-	-	-	-	-	5,910
デリバティブ	375,712	-	-	-	-	-	1,343	110	377,165
発行済負債証券	-	-	-	-	-	46,360	-	-	46,360
グループ会社に 対する債務額	33,258	-	-	-	-	119,648	-	-	152,906
その他負債	-	-	-	-	-	67,758	-	-	67,758
劣後債務	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
優先株式	-	-	-	-	-	96,969	-	-	96,969
金融負債合計	487,929	5,910	-	-	-	2,920,040	1,343	110	3,415,332

## 11 現金および短期資金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
手許現金	17,925	15,204	11,139	7,888
中央銀行に対する一覽払預け金	196,179	94,903	164,799	72,022
1ヶ月以内に満期を迎える銀行預け金	362,197	456,294	165,904	232,654
短期国債およびその他適格手形	534,898	353,505	419,345	299,701
	1,111,199	919,906	761,187	612,265

2012年12月31日現在、注記11および12には、当行グループによる中央銀行預け金（一覽払預け金を含む）が合計で356,880百万香港ドル（2011年：350,823百万香港ドル）含まれている。当行による中央銀行預け金は、230,427百万香港ドル（2011年：211,307百万香港ドル）であった。

短期国債およびその他適格手形の分析は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
短期国債およびその他適格手形 - 売却可能				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な証券	512	498	512	498
- 契約相手方により再担保または再売却されない証券	534,386	353,007	418,833	299,203
	534,898	353,505	419,345	299,701

トレーディング目的保有の短期国債およびその他適格手形は、「トレーディング資産（注記15）」に含まれている。短期国債およびその他適格手形の大部分は非上場である。

## 12 1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金

	当行グループ	当行
--	--------	----

	2012年		2011年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1ヶ月超1年以内に満期を迎える銀行預け金総額	150,504	173,498	58,846	93,098
1年超で満期を迎える銀行預け金総額	34,207	24,789	21,354	15,775
銀行預け金合計	184,711	198,287	80,200	108,873

満期が繰り延べられた預け金は上表に含まれていない。期限を経過している預け金の詳細は、注記52に含まれている。

### 13 譲渡性預金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
満期保有	8,426	8,342	-	-
売却可能	84,659	80,349	20,150	23,987
	93,085	88,691	20,150	23,987

譲渡性預金の大部分は非上場である。当事業年度において満期保有目的の譲渡性預金の処分はなかった(2011年：ゼロ)。

### 14 香港流通紙幣

香港流通紙幣は、香港政府債務証券を保有する基金の預託によって保証されている。

### 15 トレーディング資産

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	176,757	168,849	125,372	120,575
株式	30,401	15,060	30,250	14,978
短期国債およびその他適格手形	155,464	230,959	116,214	160,911
その他	57,075	33,100	12,737	20,857
	419,697	447,968	284,573	317,321
トレーディング資産				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な証券	651	281	651	281
- 契約相手方により再担保または再売却されない証券	419,046	447,687	283,922	317,040
	419,697	447,968	284,573	317,321

2012年12月31日現在において当行グループおよび当行双方の上場短期国債およびその他適格手形は、2,838百万香港ドル(2011年：4,427百万香港ドル)であった。

「その他」のトレーディング資産には、主に銀行あるいは顧客とのリバース・レポ、決済勘定および借株

取引が含まれる。

### a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	11,377	17,880	8,330	13,329
- 香港以外での上場	62,102	54,897	61,791	54,180
	73,479	72,777	70,121	67,509
非上場	103,278	96,072	55,251	53,066
	176,757	168,849	125,372	120,575
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	128,866	114,322	89,724	77,477
- その他公共部門	7,160	6,651	6,760	6,544
	136,026	120,973	96,484	84,021
以下による発行				
- 銀行	16,870	23,984	12,922	19,811
- 一般事業会社	23,861	23,892	15,966	16,743
	176,757	168,849	125,372	120,575

### b 株式

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	10,543	4,494	10,513	4,487
- 香港以外での上場	13,884	7,211	13,884	7,211
	24,427	11,705	24,397	11,698
非上場	5,974	3,355	5,853	3,280
	30,401	15,060	30,250	14,978
以下による発行				
- 銀行	2,986	2,192	2,986	2,192
- 一般事業会社	27,415	12,868	27,264	12,786
	30,401	15,060	30,250	14,978

## 16 公正価値評価の指定を受けた金融資産

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	17,001	16,762	1,432	2,283
株式	52,058	40,268	-	-
その他	420	640	-	-
	69,479	57,670	1,432	2,283

## a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	1,884	1,780	576	587
- 香港以外での上場	4,365	4,578	856	1,696
	6,249	6,358	1,432	2,283
非上場	10,752	10,404	-	-
	17,001	16,762	1,432	2,283
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	2,135	2,298	576	587
- その他公益部門	1,586	1,992	-	-
	3,721	4,290	576	587
以下による発行				
- 銀行	5,330	5,153	-	-
- 一般事業会社	7,950	7,319	856	1,696
	17,001	16,762	1,432	2,283

## b 株式

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	5,790	3,354	-	-
- 香港以外での上場	19,682	14,732	-	-
	25,472	18,086	-	-
非上場	26,586	22,182	-	-
	50,058	40,268	-	-
以下による発行				
- 銀行	2,365	1,386	-	-
- 一般事業会社	49,693	38,882	-	-
	52,058	40,268	-	-

## 17 デリバティブ

デリバティブは、株式、社債、金利、為替、信用スプレッド、コモディティおよび株価指数またはその他の指数等の基礎項目の価格からその価値を導き出す金融商品である。デリバティブにより、利用者は信用リスクまたは市場リスクに対するエクスポージャーを増加、軽減または変更させることができる。当行グループは顧客のためにデリバティブの値付けを行っており、デリバティブを用いて信用リスクおよび市場リスクに対するエクスポージャーを管理している。

デリバティブは公正価値で計上され、貸借対照表上に資産および負債別の合計が表示される。デリバティブの公正価値を求める方法については注記51に記載されている。

異なる取引によるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、キャッシュ・フローを純額で決済することが意図されている場合に限り相殺される。デリバティブの価値の変動は、注記3(j)に記載されている当行グループの会計方針に従って認識されている。

## デリバティブの利用

当行グループは主に、顧客のためのリスク・マネジメント・ソリューションの策定、顧客の事業から生じるポートフォリオ・リスクの管理ならびに当行グループ自身のリスク管理およびリスク・ヘッジという3つの目的でデリバティブ取引を行っている。会計上、デリバティブ商品はトレーディング目的またはヘッジ目的のいずれかに分類されている。ヘッジ手段として保有するデリバティブは、HKAS第39号に定義されるヘッジ手段として正式に指定されている。それ以外のデリバティブ商品はすべてトレーディング目的保有に分類されている。

トレーディング目的保有の分類には、以下の2種類のデリバティブ商品が含まれている。第一の種類は、販売およびトレーディング活動に利用されるデリバティブ（リスク管理目的で利用されるが様々な理由でヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブを含む）である。トレーディング目的保有区分の第二の種類には、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。これらの活動については以下に詳述される。

当行グループのデリバティブ活動は、デリバティブ・ポ - トフォリオにおいて重要な未決済残高を生じさせる。これらのポジションを確実に受容可能なリスク水準内に維持するための継続的な管理が行われており、必要に応じてポジションの相殺が可能となる取引が実施されている。デリバティブ取引開始時において潜在的な信用エクスポージャーを評価・承認する際に、当行グループは、従来の貸付取引と同様の信用リスク管理手続を用いている。

### a トレーディング・デリバティブ

当行グループのデリバティブ取引の大部分は販売およびトレーディング活動に関連している。販売活動は、顧客が既存のリスクまたは予想されるリスクの引受け、移転、変更または軽減ができるようなデリバティブ商品の組成および販売を含む。デリバティブのトレーディング活動は主に、価格またはマージンの短期的変動から利益を得るために行われている。ポジションは、活発に取引される場合や、あるいは為替レート、金利、株価もしくはその他の市場パラメーターの予想変動から利益を得るために一定期間にわたり保有される場合がある。トレーディング活動には、値付け、ポジショニングおよび裁定活動が含まれる。値付けは、スプレッドおよび取引高に基づき収益を生み出す目的で別の市場参加者に対して価格を提示するものである。ポジショニングは、価格、レートまたは指標が当行グループにとって有利な変動をすることにより便益を得ることを目的として市場リスクのポジションを管理するものである。裁定は市場間および商品間の価格差を特定し、その価格差から利益を得るものである。

上記のように、トレーディング目的保有に分類されているその他デリバティブには、非適格ヘッジ・デリバティブ、非有効ヘッジ・デリバティブ、およびヘッジの有効性評価から除外されたヘッジ・デリバティブの構成要素が含まれる。非適格ヘッジ・デリバティブは、リスク管理目的で利用されているが、ヘッジ会計の要件を満たしていないものである。これらには、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。非有効ヘッジ・デリバティブは、以前はヘッジ手段として指定されていたが、もはやヘッジ会計の要件を満たしていないものである。

### デリバティブ種類別の資産および負債の契約額および公正価値

保有するデリバティブの想定契約額は、期末日における取引残高の名目価値を示すものであり、リスクの金額を表すものではない。

### 当行グループ

	2012年			2011年		
	契約額	資産	負債	契約額	資産	負債
	百万香港ドル			百万香港ドル		
<b>トレーディング・デリバティブ</b>						
為替契約	12,166,808	182,941	185,274	10,996,534	172,868	181,560
-直物および先物	8,062,408	80,839	75,494	7,347,246	81,683	74,197
-スワップ	3,219,733	98,168	106,514	2,983,663	82,852	100,711
-買建オプション	394,957	3,205	119	250,711	7,862	360
-売建オプション	429,401	372	2,861	285,008	368	6,064
-その他	60,309	357	286	129,906	103	228
金利契約	18,115,892	200,790	193,208	17,283,126	174,078	169,313
-直物および先物	639,265	311	92	898,955	143	173
-スワップ	16,919,103	195,781	189,097	15,544,934	168,767	164,062
-買建オプション	222,359	2,468	28	378,709	3,707	80
-売建オプション	282,512	3	2,988	423,074	-	3,865
-その他	52,653	2,227	1,003	37,454	1,461	1,133
エクイティ・デリバティブ	818,543	29,824	33,607	785,433	29,729	31,066
クレジット・デリバティブ	335,214	2,631	2,655	465,174	5,000	4,784
コモディティおよびその他	114,226	1,173	1,175	87,764	2,713	1,054
トレーディング目的 保有合計	31,550,683	417,359	415,919	29,618,031	384,388	387,777
<b>公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているトレーディング・デリバティブ</b>						
為替契約	546	5	-	546	3	-
金利契約	6,573	123	45	4,835	128	95
	7,119	128	45	5,381	131	95
<b>キャッシュ・フロー・ヘッジ・デリバティブ</b>						
為替契約	40,044	3,740	151	2,679	-	79
金利契約	40,216	70	110	101,069	271	139

	80,260	3,810	261	103,748	271	218
<b>公正価値ヘッジ・デリバティブ</b>						
金利契約	114,887	359	3,626	109,477	389	3,045
デリバティブ合計総額	31,752,949	421,656	419,851	29,836,637	385,179	391,135
相殺	-	(22,700)	(22,700)	-	(7,883)	(7,883)
合計	31,752,949	398,956	397,151	29,836,637	377,296	383,252

## 当行

	2012年			2011年		
	契約額	資産	負債	契約額	資産	負債
	百万香港ドル			百万香港ドル		
<b>トレーディング・デリバティブ</b>						
為替契約	10,989,189	177,543	182,472	10,080,072	168,229	178,375
-直物および先物	7,181,287	76,898	73,425	6,643,385	78,232	71,804
-スワップ	3,190,866	97,084	106,156	2,964,442	82,177	100,445
-買建オプション	270,035	2,926	119	152,018	7,352	376
-売建オプション	301,789	307	2,504	189,536	369	5,529
-その他	45,212	328	268	130,691	99	221
金利契約	17,697,104	199,813	192,287	16,979,848	172,438	167,860
-直物および先物	635,628	311	90	889,170	142	169
-スワップ	16,488,092	194,643	188,302	15,244,353	166,827	162,635
-買建オプション	221,674	2,426	15	377,556	3,707	80
-売建オプション	280,675	-	2,874	421,639	-	3,844
-その他	71,035	2,433	1,006	47,130	1,762	1,132
エクイティ・デリバティブ	827,109	29,844	33,752	791,046	30,013	30,959
クレジット・デリバティブ	339,873	2,675	2,655	465,174	5,024	4,797
コモディティおよびその他	82,557	999	1,771	68,406	2,409	1,512
トレーディング目的保有合計	29,935,832	410,874	412,937	28,384,546	378,113	383,503
<b>公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているトレーディング・デリバティブ</b>						
為替契約	546	5	-	546	3	-
金利契約	6,573	119	45	4,695	128	92

	7,119	124	45	5,241	131	92
<b>キャッシュ・フロー ・ヘッジ・デリバ ティブ</b>						
為替契約	35,781	3,461	148	2,679	-	79
金利契約	19,587	15	22	41,253	167	31
	55,368	3,476	170	43,932	167	110
<b>公正価値ヘッジ・ デリバティブ</b>						
金利契約	51,689	65	1,632	53,767	150	1,343
デリバティブ合計 総額	30,050,008	414,539	414,784	28,487,486	378,561	385,048
相殺	-	(22,700)	(22,700)	-	(7,883)	(7,883)
合計	30,050,008	391,839	392,084	28,487,486	370,678	377,165

## b ヘッジ・デリバティブ

当行グループは、自社の資産および負債ポートフォリオならびに組成ポジションの管理において、ヘッジ目的でデリバティブ(主に金利および通貨スワップ)を利用している。その結果により、当行グループは、債券発行市場へのアクセスについての当行グループの総合的なコストを最適化すること、資産・負債の満期やその他の特性の構造上の不均衡から生じる市場リスクの緩和を可能にしている。

ヘッジ取引の会計処理はヘッジされた商品およびヘッジ取引の種類により異なる。デリバティブが公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジまたは海外事業の純投資ヘッジである場合は、会計上、適格ヘッジと認められる場合がある。

上記のヘッジ・デリバティブによるキャッシュ・フローは、2013年度以降の損益計算書に影響を与えることが予想される。

## 公正価値ヘッジ

当行グループの公正価値ヘッジは主に金利スワップを使用するものであり、市場金利の変動による固定金利長期金融商品の公正価値の変動を抑えるために利用されている。適格公正価値ヘッジの場合、デリバティブの公正価値およびヘッジされるリスクに関連する項目の公正価値の変動はすべて損益計算書に認識される。ヘッジ関係が終了した場合、ヘッジ対象への公正価値調整額は引き続き当該項目の一部として報告され、残りのヘッジ期間にわたり利回りの調整として償却され損益計算書に計上される。

## 公正価値ヘッジにより生じる利益または損失

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
利益/(損失) :		
ヘッジ手段	(376)	(1,147)
ヘッジされたりリスクに起因するヘッジ対象	345	1,050
	(31)	(97)



## キャッシュ・フロー・ヘッジ

当行グループのキャッシュ・フロー・ヘッジは主に金利および通貨スワップを使用するものであり、変動金利の付されたもの、または将来に借換えもしくは再投資が想定されている非トレーディング資産および負債の金利および元本からの将来キャッシュ・フローの変動リスクをヘッジするために使用されている。金融資産および負債の各ポートフォリオについて、元本および金利からの将来キャッシュ・フローの金額およびタイミングが、契約条件や、期限前返済および債務不履行の見積りを含むその他関連要因に基づき予測されている。一定期間にわたるすべてのポートフォリオからの元本残高および金利キャッシュ・フローの総額をもとに、予定取引のキャッシュ・フロー・ヘッジとして指定されたデリバティブの有効部分に係る利益および損失が特定される。利益および損失は、当初は資本に直接に認識されてキャッシュ・フロー・ヘッジ準備金に累積され、予想キャッシュ・フローが損益計算書に影響を及ぼす時に損益計算書に振り替えられる。2012年12月31日に終了した事業年度において損益計算書に振り替えられた金額は、正味受取利息に含まれている352百万香港ドル(2011年:324百万香港ドル)であった。

これらのデリバティブの非有効部分に係る利益および損失は、損益計算書に直ちに認識される。2012年12月31日に終了した事業年度において、ヘッジの非有効部分および予定取引の終了に伴い認識された重要な金額はなかった(2011年:僅少額)。

2012年12月31日現在の金利キャッシュ・フローを生じさせる見込みの予想元本残高は、下表のとおりである。

	3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内
	百万香港ドル		
<b>2012年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	43,626	50,643	37,167
負債による資金支出	(3,661)	(2,896)	(2,640)
純資金収入	39,965	47,747	34,527
<b>2011年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	80,782	68,488	22,613
負債による資金支出	(1,022)	(1,656)	(2,406)
純資金収入	79,760	66,832	20,207

### c 観察不能な取引開始時の利益

評価が観察不能なパラメーターに左右される金融商品の当初損益は、契約期間にわたり、またはその商品が償還、譲渡、または売却あるいは公正価値が観察可能になるまで繰り延べられる。適格ヘッジ関係の一部であるデリバティブはすべて、観察可能な市場パラメーターに基づいて評価されている。

下表は、期首および期末の損益計算書に認識されていない観察不能な取引開始時の利益の合計および当事業年度中の変動調整を記載している。

#### 当行グループ

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
1月1日残高	137	101

新規取引における繰延	169	225
償却による減少	(96)	(86)
償還/売却/譲渡/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減少	(89)	(101)
為替換算およびその他	3	(2)
12月31日残高	124	137

## 当行

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
1月1日残高	124	91
新規取引における繰延	117	195
償却による減少	(75)	(71)
償還/売却/譲渡/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減少	(58)	(89)
為替換算およびその他	2	(2)
12月31日残高	110	124

[次へ](#)

## 18 顧客に対する貸付金

## a 顧客に対する貸付金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
顧客に対する貸付金総額	2,358,814	2,142,172	1,288,269	1,184,316
減損引当金(注記19(a))	(9,771)	(11,301)	(5,549)	(7,714)
	<b>2,349,043</b>	<b>2,130,871</b>	<b>1,282,720</b>	<b>1,176,602</b>

## b エイチエスピーシー・グループにて用いられているカテゴリーに基づいた顧客に対する貸付金の分析

以下の顧客に対する貸付金の分析は、関連するリスクを管理するため、当行グループを含む、エイチエスピーシー・グループにて用いられている区分に基づくものである。

## 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2012年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	401,855	284,317	686,172
クレジット・カード貸付	45,961	33,489	79,450
その他の個人貸付金	51,721	42,337	94,058
個人貸付金合計	499,537	360,143	859,680
商業、産業および国際取引	342,463	402,735	745,198
商業不動産	177,339	71,925	249,264
不動産に関連するその他の貸付	127,099	51,448	178,547
政府	21,995	8,804	30,799
その他商業	96,055	133,921	229,976
法人および商業貸付金合計	764,951	668,833	1,433,784
銀行以外の金融機関	31,545	30,263	61,808
決済勘定	3,031	511	3,542
金融貸付金合計	34,576	30,774	65,350
顧客に対する貸付金総額	1,299,064	1,059,750	2,358,814
個別に評価される減損引当金	(1,418)	(3,827)	(5,245)
集合的に評価される減損引当金	(2,167)	(2,359)	(4,526)
顧客に対する貸付金(正味)	1,295,479	1,053,564	2,349,043
<b>2011年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	360,368	247,767	608,135
クレジット・カード貸付	41,200	31,849	73,049
その他の個人貸付金	51,339	38,093	89,432
個人貸付金合計	452,907	317,709	770,616
商業、産業および国際取引	295,729	365,579	661,308
商業不動産	158,222	74,041	232,263
不動産に関連するその他の貸付	134,910	49,659	184,569
政府	22,669	7,471	30,140
その他商業	96,398	117,205	213,603

法人および商業貸付金合計	707,928	613,955	1,321,883
銀行以外の金融機関	24,799	23,300	48,099
決済口座	1,236	338	1,574
金融貸付金合計	26,035	23,638	49,673
顧客に対する貸付金総額	1,186,870	955,302	2,142,172
個別に評価される減損引当金	(2,174)	(4,720)	(6,894)
集的に評価される減損引当金	(2,254)	(2,153)	(4,407)
顧客に対する貸付金(正味)	1,182,442	948,429	2,130,871

1 住宅抵当貸付には、香港政府住宅保有制度による貸付金24,426百万香港ドル(2011年:25,640百万香港ドル)が含まれている。

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2012年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	244,780	111,721	356,501
クレジット・カード貸付	25,557	12,198	37,755
その他の個人貸付金	32,314	21,468	53,782
個人貸付金合計	302,651	145,387	448,038
商業、産業および国際取引	235,972	171,735	407,707
商業不動産	113,958	33,314	147,272
不動産に関連するその他の貸付	45,402	21,682	67,084
政府	21,814	2,786	24,600
その他商業	66,809	81,040	147,849
法人および商業貸付金合計	483,955	310,557	794,512
銀行以外の金融機関	28,771	16,814	45,585
決済口座	-	134	134
金融貸付金合計	28,771	16,948	45,719
顧客に対する貸付金総額	815,377	472,892	1,288,269
個別に評価される減損引当金	(903)	(1,994)	(2,897)
集的に評価される減損引当金	(1,579)	(1,073)	(2,652)
顧客に対する貸付金(正味)	812,895	469,825	1,282,720
<b>2011年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	222,219	95,004	317,223
クレジット・カード貸付	22,653	11,966	34,619
その他の個人貸付金	32,651	18,684	51,335
個人貸付金合計	277,523	125,654	403,177
商業、産業および国際取引	207,990	166,072	374,062
商業不動産	113,104	36,160	149,264
不動産に関連するその他の貸付	43,206	23,190	66,396
政府	22,124	2,166	24,290
その他商業	66,345	66,804	133,149
法人および商業貸付金合計	452,769	294,392	747,161
銀行以外の金融機関	21,256	12,607	33,863
決済口座	-	115	115
金融合計	21,256	12,722	33,978

顧客に対する貸付金総額	751,548	432,768	1,184,316
個別に評価される減損引当金	(1,377)	(3,608)	(4,985)
集合的に評価される減損引当金	(1,633)	(1,096)	(2,729)
顧客に対する貸付金(正味)	748,538	428,064	1,176,602

上記の地域情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行の場合には、資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

1 住宅抵当貸付には、香港政府住宅保有制度による貸付金10,540百万香港ドル(2011年:11,235百万香港ドル)が含まれている。

c 顧客に対する貸付金(ファイナンス・リース契約およびファイナンス・リースの性質を有する分割払契約に基づき顧客にリースした設備を含む)

### 当行グループ

	2012年			2011年		
	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	2,965	684	3,649	3,022	686	3,708
- 1年超5年以内	7,667	2,005	9,672	7,241	1,701	8,942
- 5年超	14,506	2,042	16,548	13,198	1,661	14,859
	25,138	4,731	29,869	23,461	4,048	27,509
減損引当金	(47)			(54)		
ファイナンス・リース契約 および分割払契約に対す る純投資	25,091			23,407		

### 当行

	2012年			2011年		
	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	1,590	321	1,911	1,640	272	1,912
- 1年超5年以内	4,058	924	4,982	3,938	764	4,702
- 5年超	10,217	1,586	11,803	8,871	1,207	10,078
	15,865	2,831	18,696	14,449	2,243	16,692
減損引当金	(9)			(10)		

ファイナンス・リース契約		
および分割払契約に対する純投資	15,856	14,439

## 19 顧客に対する貸付金に係る減損引当金

### a 顧客に対する貸付金に係る減損引当金

#### 当行グループ

	個別に評価 される引当金	集散的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2012年</b>			
1月1日現在	6,894	4,407	11,301
償却額	(2,730)	(3,597)	(6,327)
過年度に償却した貸付金の回収	237	1,166	1,403
損益計算書に計上された正味費用(注記4(i))	734	2,596	3,330
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(57)	(94)	(151)
	167	48	215
12月31日現在(注記18(a))	5,245	4,526	9,771
<b>2011年</b>			
1月1日現在	8,259	4,735	12,994
償却額	(2,150)	(3,792)	(5,942)
過年度に償却した貸付金の回収	356	1,448	1,804
損益計算書に計上された正味費用(注記4(i))	694	2,401	3,095
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(78)	(216)	(294)
	(187)	(169)	(356)
12月31日現在(注記18(a))	6,894	4,407	11,301

#### 当行

	個別に評価 される引当金	集散的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2012年</b>			
1月1日現在	4,985	2,729	7,714
償却額	(2,236)	(1,833)	(4,069)
過年度に償却した貸付金の回収	71	542	613
損益計算書に計上された正味費用	162	1,223	1,385
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(42)	(41)	(83)
	(43)	32	(11)
12月31日現在(注記18(a))	2,897	2,652	5,549
<b>2011年</b>			
1月1日現在	5,946	3,027	8,973
償却額	(1,545)	(2,216)	(3,761)
過年度に直接償却した貸付金の回収	198	845	1,043
損益計算書に計上された正味費用	612	1,358	1,970
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング	(53)	(149)	(202)

為替およびその他の調整	(173)	(136)	(309)
12月31日現在(注記18(a))	4,985	2,729	7,714

## b 顧客に対する減損貸付金および引当金

顧客に対する減損貸付金は、元本もしくは利息の全額返済の見込みがないという客観的な証拠がある貸付金である。個別に評価される引当金は、これらの貸付金に対する担保の価値を考慮して決定される。

下記の地域情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行の場合には、資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

### 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2012年12月31日現在</b>			
<b>顧客に対する貸付金総額</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	2,927	8,467	11,394
集合的評価	1,296,137	1,051,283	2,347,420
-減損貸付金	621	999	1,620
-減損していない貸付金	1,295,516	1,050,284	2,345,800
顧客に対する貸付金総額合計	1,299,064	1,059,750	2,358,814
<b>減損引当金</b>	(3,585)	(6,186)	(9,771)
-個別に評価	(1,418)	(3,827)	(5,245)
-集合的に評価	(2,167)	(2,359)	(4,526)
正味貸付金	1,295,479	1,053,564	2,349,043
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,264	3,790	5,054
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.2%	0.8%	0.5%
貸付金総額合計に対する減損引当金合計の割合	0.3%	0.6%	0.4%
<b>2011年12月31日現在</b>			
<b>顧客に対する貸付金総額</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	3,881	8,490	12,371
集合的評価	1,182,989	946,812	2,129,801
-減損貸付金	657	823	1,480
-減損していない貸付金	1,182,332	945,989	2,128,321
顧客に対する貸付金総額合計	1,186,870	955,302	2,142,172
<b>減損引当金</b>	(4,428)	(6,873)	(11,301)
-個別に評価	(2,174)	(4,720)	(6,894)

-集合的に評価	(2,254)	(2,153)	(4,407)
正味貸付金	1,182,442	948,429	2,130,871
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,403	3,252	4,655
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.3%	0.9%	0.6%
貸付金総額合計に対する減損引当金合計の割合	0.4%	0.7%	0.5%

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		

## 2012年12月31日現在

## 顧客に対する貸付金総額

個別に評価される減損貸付金総額	1,963	3,754	5,717
集合的評価	813,414	469,138	1,282,552
-減損貸付金	471	360	831
-減損していない貸付金	812,943	468,778	1,281,721
顧客に対する貸付金総額合計	815,377	472,892	1,288,269
<b>減損引当金</b>	<b>(2,482)</b>	<b>(3,067)</b>	<b>(5,549)</b>
-個別に評価	(903)	(1,994)	(2,897)
-集合的に評価	(1,579)	(1,073)	(2,652)
正味貸付金	812,895	469,825	1,282,720
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	925	1,032	1,957
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.2%	0.8%	0.4%
貸付金総額合計に対する減損引当金合計の割合	0.3%	0.6%	0.4%

## 2011年12月31日現在

## 顧客に対する貸付金総額

個別に評価される減損貸付金総額	2,520	5,472	7,992
集合的評価	749,028	427,296	1,176,324
-減損貸付金	566	393	959
-減損していない貸付金	748,462	426,903	1,175,365
顧客に対する貸付金総額合計	751,548	432,768	1,184,316
<b>減損引当金</b>	<b>(3,010)</b>	<b>(4,704)</b>	<b>(7,714)</b>
-個別に評価	(1,377)	(3,608)	(4,985)
-集合的に評価	(1,633)	(1,096)	(2,729)



	748,538	428,064	1,176,602
正味貸付金			
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,032	1,167	2,199
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.3%	1.3%	0.7%
貸付金総額合計に対する減損引当金合計の割合	0.4%	1.1%	0.7%

当行グループの顧客に対する貸付金総額合計の10%以上を構成する産業部門の個別に評価される顧客に対する貸付金について、エイチエスピーシー・グループが使用する区分および定義に基づく主要産業部門別の減損貸付金および引当金総額の分析は、以下のとおりである。

### 当行グループ

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当 金	期中におい て償却され た貸付金
百万香港ドル						
<b>2012年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	686,172	2,485	(428)	(122)	67	59
商業、産業および国際取引	745,198	5,117	(2,897)	(2,060)	140	2,410
商業不動産	249,264	533	(413)	(107)	226	59
<b>2011年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	608,135	2,369	(372)	(166)	29	47
商業、産業および国際取引	661,308	6,970	(5,184)	(2,049)	919	1,435
商業不動産	232,263	580	(268)	(69)	134	47

### 当行

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当 金	期中におい て償却され た貸付金
百万香港ドル						
<b>2012年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	356,501	620	(101)	(38)	(1)	23
商業、産業および国際取引	407,707	2,932	(1,694)	(1,292)	(91)	2,063
商業不動産	147,272	335	(281)	(68)	223	1
<b>2011年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	317,223	598	(98)	(72)	7	8
商業、産業および国際取引	374,062	5,115	(3,897)	(1,256)	703	999
商業不動産	149,264	357	(117)	(32)	84	4

集会的に評価される引当金は、個別の減損が未だ特定出来ていない個別に評価される貸付金に対する集会的に評価された減損引当金である。

## c 顧客に対する延滞および返済繰延貸付金

## 当行グループ

	香港		その他のアジア 太平洋地域		合計	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
<b>2012年12月31日現在</b>						
以下の期間延滞している元						
本もしくはは利息総額						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	288	0.0	1,733	0.2	2,021	0.1
- 6ヶ月超1年以内	166	0.0	1,283	0.1	1,449	0.1
- 1年超	1,856	0.1	2,828	0.3	4,684	0.2
	2,310	0.1	5,844	0.6	8,154	0.4
延滞している金額に関して						
個別に評価される減損引当金	(895)		(3,008)		(3,903)	
延滞している金額に関して						
保有されている担保の公正価値	769		2,285		3,054	
顧客に対する返済繰延貸付金	565	0.0	2,781	0.3	3,346	0.1
<b>2011年12月31日現在</b>						
以下の期間延滞している元						
本もしくはは利息総額						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	616	0.1	3,446	0.4	4,062	0.2
- 6ヶ月超1年以内	234	0.0	720	0.1	954	0.0
- 1年以内	1,807	0.2	2,880	0.3	4,687	0.2
	2,657	0.3	7,046	0.8	9,703	0.4
延滞している金額に関して						
個別に評価される減損引当金	(1,614)		(4,106)		(5,720)	
延滞している金額に関して						
保有されている担保の公正価値	825		2,030		2,855	
顧客に対する返済繰延貸付金	1,257	0.1	1,938	0.2	3,195	0.1

## 当行

	香港		その他のアジア 太平洋地域		合計	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
<b>2012年12月31日現在</b>						
以下の期間延滞している元						
本もしくはは利息総額						

- 3ヶ月超6ヶ月以内	189	0.0	427	0.1	616	0.1
- 6ヶ月超1年以内	109	0.0	303	0.1	412	0.0
- 1年超	1,272	0.2	1,489	0.3	2,761	0.2
	<u>1,570</u>	<u>0.2</u>	<u>2,219</u>	<u>0.5</u>	<u>3,789</u>	<u>0.3</u>
延滞している金額に関して 個別に評価される減損引 当金	(551)		(1,357)		(1,908)	
延滞している金額に対する 担保の公正価値	681		501		1,182	
顧客に対する返済繰延貸付 金	427	0.1	1,234	0.3	1,661	0.1
2011年12月31日現在						
以下の期間延滞している元 本もしくは利息総額						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	390	0.1	2,315	0.5	2,705	0.2
- 6ヶ月超1年以内	181	0.0	270	0.1	451	0.0
- 1年以内	1,131	0.2	1,780	0.4	2,911	0.3
	<u>1,702</u>	<u>0.3</u>	<u>4,365</u>	<u>1.0</u>	<u>6,067</u>	<u>0.5</u>
延滞している金額に関して 個別に評価される減損引 当金	(871)		(3,090)		(3,961)	
延滞している金額に対する 担保の公正価値	675		643		1,318	
顧客に対する返済繰延貸付 金	1,149	0.2	543	0.1	1,692	0.1

顧客に対する返済繰延貸付金は、借り手の財政状態の悪化あるいは当初返済計画での返済不能を理由に再構築もしくは条件緩和された貸付金である。顧客に対する返済繰延貸付金は、その後3ヶ月以上延滞した「顧客に対する延滞貸付金」に含まれている貸付金を控除している。

## 20 銀行に対する貸付金およびその他資産に関する減損および返済繰延金額

2012年12月31日および2011年12月31日現在、銀行に対する減損または返済繰延貸付金および延滞あるいは返済が繰り延べられているその他資産で重要なものはない。延滞残高についての情報は、注記52に記載されている。

## 21 金融投資

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券				
- 満期保有目的	155,393	134,720	-	-
- 売却可能	463,278	542,536	257,804	325,136
持分証券				

- 売却可能	7,371	45,177	2,513	37,171
	<b>626,042</b>	<b>722,433</b>	<b>260,317</b>	<b>362,307</b>
金融投資				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な資産	985	847	897	325
- 契約相手方により再担保または再売却されない資産	625,057	721,586	259,420	361,982
	<b>626,042</b>	<b>722,433</b>	<b>260,317</b>	<b>362,307</b>

## a 満期保有目的負債証券

## 当行グループ

	帳簿価額		公正価値	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	4,174	2,932	4,644	3,209
- 香港以外での上場	39,217	31,017	42,814	32,847
	<b>43,391</b>	<b>33,949</b>	<b>47,458</b>	<b>36,056</b>
非上場	112,002	100,771	119,873	106,618
	<b>155,393</b>	<b>134,720</b>	<b>167,331</b>	<b>142,674</b>
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	3,538	2,551	4,189	3,049
- その他公共部門	20,660	20,703	22,646	22,347
	<b>24,198</b>	<b>23,254</b>	<b>26,835</b>	<b>25,396</b>
以下による発行				
- 銀行	75,744	72,303	80,819	75,309
- 一般事業会社	55,451	39,163	59,677	41,969
	<b>155,393</b>	<b>134,720</b>	<b>167,331</b>	<b>142,674</b>

## b 売却可能負債証券

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	21,587	23,333	5,235	2,872
- 香港以外での上場	166,320	169,312	126,066	131,216
	<b>187,907</b>	<b>192,645</b>	<b>131,301</b>	<b>134,088</b>
非上場	275,371	349,891	126,503	191,048
	<b>463,278</b>	<b>542,536</b>	<b>257,804</b>	<b>325,136</b>
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	263,466	295,436	158,035	182,580
- その他の公共部門企業	70,715	78,901	41,214	51,118
	<b>334,181</b>	<b>374,337</b>	<b>199,249</b>	<b>233,698</b>
以下による発行				
- 銀行	94,758	136,388	46,467	74,434
- 一般事業会社	34,339	31,811	12,088	17,004

463,278	542,536	257,804	325,136
---------	---------	---------	---------

### c 売却可能持分証券

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	663	31,794	-	31,372
- 香港以外での上場	26	129	15	89
	689	31,923	15	31,461
非上場	6,682	13,254	2,498	5,710
	7,371	45,177	2,513	37,171
以下による発行				
- 銀行	42	7,140	31	3,716
- 一般事業会社	7,329	38,037	2,482	33,455
	7,371	45,177	2,513	37,171

## 22 認識の中止が認められない金融資産の譲渡

当行グループは通常の業務において、認識済みの金融資産を第三者または特別目的会社に直接譲渡する取引を行っている。これらの譲渡により、関連する金融資産のすべてまたは一部の認識が中止される場合がある。

- 当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転する場合、あるいは権利を維持するが当該資産のキャッシュ・フローを移転する義務を負い、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転する場合に全体の認識が中止される。リスクには信用、金利、為替、期限前償還およびその他の価格リスクが含まれる。
- 当行グループが、所有に伴うリスクと便益の一部（大半ではない）を他に移転するが支配を維持するように、金融資産を売却、あるいは移転する場合に一部の認識が中止される。これらの金融資産は当行グループの継続的関与が続く限り、貸借対照表に認識される。

認識の中止が認められない譲渡された金融資産の多くは、( ) 買戻条件付契約のもとで担保として契約相手方により保有されている負債証券、( ) 証券貸付契約に基づいて貸し付けられた証券である。

これらの取引の実体は担保付借入であり、担保資産は引き続きすべてが認識される。また、当行グループが譲渡資産を将来の日に固定額で買戻す義務を表す関連負債は、銀行または顧客からの預金に認識される。これらの取引の結果、当行グループは譲渡資産を取引期間の間、利用、売却または担保とすることができない。当行グループはこれらの担保商品の金利リスクおよび信用リスクに引き続きさらされる。相手方の遡求は譲渡資産に限定されない。

下表は、認識の中止が認められなかった金融資産および関連する金融負債の帳簿価額を分析したものである。

### すべての認識の中止が認められなかった金融資産および関連する金融負債

## 当行グループ

	2012年		2011年	
	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	15,223	15,202	33,961	33,675
証券貸付契約	2,090	2,085	4,269	3,793
	17,313	17,287	38,230	37,468

## 当行

	2012年		2011年	
	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	26,415	26,451	19,281	19,350
証券貸付契約	2,002	2,085	4,113	3,793
	28,417	28,536	23,394	23,143

## 23 子会社に対する投資

	当行	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	百万香港ドル
子会社への投資		
非上場投資	57,954	56,859
上場投資	865	865
	58,819	57,724

## 当行の主要な子会社

	設立国	主要活動	発行済み株 式資本/登記 資本の額面 価額	株式/登記資 本の種類	発行済み株主 資本/登記資 本における当 行グループの 持分
ハンセン・バンク・リミテッド	香港	銀行	9,559百万 香港ドル	普通	62.14%
エイチエスピーシー・バンク (チャイナ)カンパニー・リミ テッド	PRC <sup>1</sup>	銀行	12,400百万 人民元	普通	100%
エイチエスピーシー・バンク・マ レーシア・ブルハド	マレーシア	銀行	115百万 リンギット	普通	100%

エイチエスピーシー・バンク・オーストラリア・リミテッド <sup>2</sup>	オーストラリア	銀行	751百万 オーストラ リア・ドル	普通	100%
			60 百万 オーストラ リア・ドル	優先	100%
エイチエスピーシー・バンク（台湾）リミテッド <sup>2</sup>	台湾	銀行	30,000百万 台湾ドル	普通	100%
エイチエスピーシー・インシュアランス（アジア）リミテッド <sup>2</sup>	香港	保険	2,798百万 香港ドル	普通	100%
エイチエスピーシー・ライフ（インターナショナル）リミテッド <sup>2</sup>	パミュウダ	退職給付 および 生命保険	2,778百万 香港ドル	普通	100%

1 中華人民共和国

2 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。ただし、エイチエスピーシー・ライフ（インターナショナル）リミテッドは主に香港で業務を展開している。

上記の会社はすべて支配されている子会社であり、財務諸表に連結されている。

主要子会社は、規制されている銀行および保険会社である。そのため、一定の資本および流動性資産の最低水準を保つことが主要子会社の業務サポートのために求められている。これらの規制上の要件の影響により、子会社から株主借入の返済あるいは現金配当の形式による当行への資金の送金が制限されている。

## 24 関連会社および合併事業における持分

	当行グループ	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
純資産持分	113,415	84,493
のれん	5,191	5,544
無形資産	1,409	2,216
無形資産に係る繰延税金	(347)	(468)
減損	(395)	-
	119,273	91,785

2012年12月31日現在、当行グループの関連会社における持分は、117,946百万香港ドル（2011年：90,130百万香港ドル）である。

	当行	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
上場投資	39,824	26,561
非上場投資	1,095	1,578
	40,919	28,139

当行による関連会社の株式保有には、上場投資39,824百万香港ドル(2011年:26,561百万香港ドル)を含む。期末日現在、市場価格に基づく当行グループが保有しているこれらの投資の公正価値は、110,820百万香港ドル(2011年:87,107百万香港ドル)であった。

#### a 主要な関連会社

当行グループの主要な関連会社は以下のとおりである。

	2012年12月31日現在		2011年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>上場</b>				
バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド	91,840	82,411	66,704	63,964
インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	22,099	28,409	17,199	21,307
パオ・ベド・ホールディングス <sup>3</sup>	-	-	1,409	1,836
	<b>113,939</b>	<b>110,820</b>	<b>85,312</b>	<b>87,107</b>

	設立国	主要活動	発行済み株式資本/登記資本の額面価額	株式/登記資本の種類	発行済み株主資本/登記資本における当行グループの持分
<b>上場</b>					
バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド	PRC <sup>1</sup>	銀行	74,263百万 人民元	普通	19.03%
インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	PRC <sup>1</sup>	銀行	10,786百万 人民元	普通	12.80%
<b>非上場</b>					
パローゲイト・リミテッド <sup>3</sup>	香港	不動産投資	- <sup>2</sup>	普通	24.64%
ベトナム・テクノロジー・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク	ベトナム	銀行	88,480億 ベトナム・ドン	普通	19.48%
イェンタイ・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	PRC <sup>1</sup>	銀行	2,000百万 人民元	普通	20.00%

1 中華人民共和国

2 発行済株主資本額面価額は1百万香港ドル未満

3 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。

当行グループのバンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド(「BoCom」)、およびベトナム・テクノロジー・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク(「テック・コム・バンク」)の持分は、当行グループが各取締役会へ参加しており、BoComについては当行が戦略委員会へ参加しているため、関連会社として会計処理されている。当行グループは、BoCom、テック・コム・バンク、ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・インシュアランスおよびカナラ・エイチエスピーシー・オリエンタル・バンク・オブ・コマース・ライフ・インシュアランスと銀行および保険事業に関して技術支援を提供するための技術支援契約を締結した。



2012年12月20日まで当行グループのパオ・ベド・ホールディングス(「パオ・ベド」)の持分は、当行グループが取締役会へ参加していたため、関連会社として会計処理されていた。2012年12月20日に、当行グループは、パオ・ベドにおける18%の株式すべてを住友生命保険相互会社に売却することを公表した。取引は2013年第1四半期に完了する予定である。2012年12月31日現在、当行グループのパオ・ベドの持分は「売却目的」に分類された。

2012年12月31日に終了した事業年度において、ハンセン・バンク・リミテッド(「ハンセン」)のインダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド(「インダストリアル・バンク」)の持分は、ハンセンが取締役会および執行委員会に参加していたため、関連会社として会計処理された。2013年1月7日、インダストリアル・バンクが多数の第三者に対して追加株式資本の私募を行ったため、当行グループの株式持分が12.8%から10.9%へ希薄化した。その結果、またその他の要因により、当行グループは、インダストリアル・バンクに対してもはや重要な影響力を及ぼす地位にないとし、その日から関連会社としての会計処理を終了した。その後、当該保有は、売却可能金融投資として認識されている。

2012年12月31日に終了した事業年度に関して、BoCom、インダストリアル・バンク、テック・コム・バンクおよびパオ・ベドは、2012年9月30日までの財務諸表に基づいて当行の財務諸表に含まれているが、その後の2012年10月1日から2012年12月31日までの期間における重要な取引または事象についての財務的な影響についても考慮されている。当行グループは、HKAS第28号「関連会社に対する投資」に含まれる規定を利用しており、この規定により期末日の差異が3ヶ月を超えなければ、期間の異なる関連会社の業績に対する持分を含めることが認められている。

関連会社の持分は、顧客関係および商標に関して、買収の際に認識した無形資産を含んでおり、これは10年にわたり償却される。

2012年中に、BoComに対する投資の市場価値は、当行グループの連結貸借対照表上の帳簿価額を約10ヵ月間下回っていた。2012年12月31日にBoComに対する投資の帳簿価額の減損テストが実施された。

その結果、減損はないことが確認された。減損テストは、使用価値(「VIU」)の計算で決定されたBoComの回収可能価額を帳簿価額と比較することにより実施された。VIUの計算は、経営陣の見積りに基づく割引キャッシュ・フロー予測を使用している。今後5年を超えるキャッシュ・フローは、長期成長率を使用して永久的に推定された。使用される割引率は、中国本土への投資を評価するために用いられる資本コストに基づいている。

BoComの将来キャッシュ・フローを見積る際には経営陣の判断が必要となる。これらの値は、短期および中期の見積キャッシュ・フローおよび長期的かつ持続可能なその後のキャッシュ・フローに関する主要な仮定からの影響を受けやすい。主要な仮定は、外部の情報源と一致している。

#### b 関連会社および合併事業に係る集約財務情報の要約

	資産	負債	資本	収益	費用	利益
	百万香港ドル					
<b>2012年</b>						
100%	10,184,199	9,539,491	644,708	290,621	176,997	133,624
当行グループの実質的な持分 <sup>1</sup>	1,537,471	1,433,597	103,874	44,579	27,476	17,103
<b>2011年</b>						
100%	8,127,975	7,647,933	480,042	223,952	133,979	89,973
当行グループの実質的な持分 <sup>1</sup>	1,265,356	1,188,011	77,345	36,318	22,342	13,976

1 当行グループの実質的な持分は、非支配持分を控除して表示されている。

2012年12月31日現在、関連会社および合併事業の偶発債務に関する当行グループの持分は、357,664百万香港ドル(2011年:266,530百万香港ドル)であった。

### c 当行グループの主要な合併事業

	設立国	主要活動	発行済み 株式資本の 額面価額	株式の 種類	発行済み株主資 本における当行 グループの持分
<b>上場</b>					
カナラ・エイチエスピーシー・オリエンタル・バンク・オブ・コマース・ライフ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド	インド	保険商品 開発	9,500百万 インド・ ルピー	普通	26.00%
ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド	韓国	保険商品 開発	110,201百万 韓国ウォン	普通	49.99%

## 25 のれんおよび無形資産

のれんおよび無形資産は、企業結合により生じるのれん、有効な長期保険契約の現在価値およびその他の無形資産を含む。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
のれん	7,237	7,629	1,180	1,177
有効な長期保険契約の現在価値	24,425	20,232	-	-
その他の無形資産	6,972	6,978	3,585	3,654
	<b>38,634</b>	<b>34,839</b>	<b>4,765</b>	<b>4,831</b>

### a のれん

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在の原価	7,629	7,891	1,177	1,167
処分	(67)	-	(2)	-
為替およびその他の変動	(325)	(262)	5	10
12月31日現在の正味帳簿価額	<b>7,237</b>	<b>7,629</b>	<b>1,180</b>	<b>1,177</b>

### のれんのセグメント分析

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港 - リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント	-	12	-	-
香港 - コマーシャル・バンキング	24	36	24	24

香港 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	750	755	498	498
その他のアジア太平洋地域 - リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント	1,192	1,430	80	78
その他のアジア太平洋地域 - コマーシャル・バンキング	4,184	4,275	-	-
その他のアジア太平洋地域 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	1,087	1,121	578	577
上記CGUにおけるのれんの合計	<u>7,237</u>	<u>7,629</u>	<u>1,180</u>	<u>1,177</u>

2012年において、のれんの減損はなかった(2011年:ゼロ)。のれんに関する減損テストは、使用価値の計算に基づいて2012年7月1日現在で決定された資金生成単位(「CGU」)の回収可能価額を、そのCGUの帳簿価額と比較することによって、毎年実施される。当該計算は、経営陣のキャッシュ・フロー予測をもとに、CGUが営業を行っている国における現在の国内総生産に基づく名目長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。キャッシュ・フローは、CGUを構成している事業単位グループにおける長期的な展望に基づき、永久的に推定されている。使用される割引率は、CGUが運営されている国への投資に対してエイチエスピーシーが割り当てている資本コストに基づいている。

個別のCGUに割り当てられ、CGUの将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は通常、適切な資本資産価格モデルによって導き出され、当該モデルに用いられる入力データは、該当する国のリスク・フリー金利や評価対象である事業の固有リスクを反映するためのプレミアムを含む様々な財務・経済変数を反映している。これらの変数は経営陣の判断に基づいて設定されている。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および名目長期成長率である。2012年の減損テストに用いられた割引率は、様々なCGUにおいて11%(2011年:10%から11%の間)であり、2012年の減損テストに用いられた名目長期成長率は、香港およびその他のアジア太平洋地域でそれぞれ4.7%および5.0%(2011年:7.9%および7.8%)であった。

## b 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

### ( ) PVIF個別の仮定

香港の主な生命保険事業のPVIFの算定に用いられた主要な仮定は以下のとおりである。

	2012年	2011年
リスク・フリー金利	0.60%	1.47%
リスク割引率	7.46%	8.00%
費用インフレ率	3.00%	3.00%
失効率	全年度0% - 20%	契約初年度0% - 20% 更新年度0% - 15%

( ) 12月31日に終了した事業年度におけるPVIFの変動

	当行グループ	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
1月1日現在	20,232	14,767
当期中に契約された新規契約の価値	5,559	4,982
有効な保険契約により生じた変動		
-期待収益	(1,077)	(1,277)
-変動実績	162	55
-経営上の仮定における変更	(153)	(748)
投資収益の変動	(94)	(232)
投資の仮定の変動	133	1,871
その他の調整	(98)	873
長期保険契約のPVIFの変動	4,432	5,524
換算差額およびその他	(239)	(59)
12月31日現在	24,425	20,232

## c その他の無形資産

## 当行グループ

	2012年			
	コンピューター・ソフトウェア	顧客または商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
<b>原価</b>				
1月1日現在	9,776	1,889	2,253	13,918
増加	1,303	-	-	1,303
処分/直接償却	(208)	(30)	-	(238)
為替およびその他の変動	650	(17)	114	747
12月31日現在	11,521	1,842	2,367	15,730
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	5,991	915	34	6,940
当期償却費用	1,398	164	16	1,578
減損	130	-	16	146
処分/直接償却	(193)	(31)	-	(224)
為替およびその他の変動	327	(9)	-	318
12月31日現在	7,653	1,039	66	8,758
12月31日現在正味帳簿価額	3,868	803	2,301	6,972

2011年

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
<b>原価</b>				
1月1日現在	8,208	1,905	2,318	12,431
増加	1,767	-	37	1,804
処分/直接償却	(173)	(2)	(4)	(179)
為替およびその他の変動	(26)	(14)	(98)	(138)
12月31日現在	9,776	1,889	2,253	13,918
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	4,640	727	32	5,399
当期償却費用	1,283	202	11	1,496
減損	264	-	-	264
処分/直接償却	(173)	(2)	(4)	(179)
為替およびその他の変動	(23)	(12)	(5)	(40)
12月31日現在	5,991	915	34	6,940
12月31日現在正味帳簿価額	3,785	974	2,219	6,978

1 「その他」には、2008年に台湾のザ・チャイニーズ・バンクの資産、負債および事業の取得に際して認識した営業許可証を含む。これらはその使用に経済的または法的な制限がないことから無期限の耐用年数を有している。この無形資産の帳簿価額は、関連する台湾の事業ユニットに配分されている。

## 当行

	2012年			
	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他	合計
百万香港ドル				
<b>原価</b>				
1月1日現在	7,715	1,264	44	9,023
増加	908	-	-	908
処分/直接償却	(170)	-	-	(170)
為替およびその他の変動	596	22	34	652
12月31日現在	9,049	1,286	78	10,413
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	4,760	604	5	5,369
当期償却費用	1,111	105	24	1,240
減損	75	-	-	75
処分/直接償却	(169)	-	-	(169)
為替およびその他の変動	302	10	1	313
12月31日現在	6,079	719	30	6,828
12月31日現在正味帳簿価額	2,970	567	48	3,585

## 2011年

	コンピューター・ソフトウェア	顧客または商業上の関係	その他	合計
	百万香港ドル			
原価				
1月1日現在	6,424	1,269	12	7,705
増加	1,371	-	37	1,408
処分/直接償却	(74)	(2)	(5)	(81)
為替およびその他の変動	(6)	(3)	-	(9)
12月31日現在	7,715	1,264	44	9,023
償却累計額および減損				
1月1日現在	3,647	503	9	4,159
当期償却費用	1,019	105	1	1,125
減損	173	-	-	173
処分/直接償却	(74)	(2)	(5)	(81)
為替およびその他の変動	(5)	(2)	-	(7)
12月31日現在	4,760	604	5	5,369
12月31日現在正味帳簿価額	2,955	660	39	3,654

上記の無形資産は、以下の有限の耐用年数を用いて償却している。

コンピューター・ソフトウェア	3年から5年
顧客または商業上の関係	3年から10年
その他（営業許可証を除く）	3年から10年

2012年7月1日現在で、台湾での営業許可証に関するのれんの減損テストが行われた。その結果、減損が生じていないことが確認された。減損テストは、使用価値の計算に基づいて決定された関連する資金生成単位（「CGU」）の回収可能価額を、CGUの帳簿価額と比較することによって実施された。当該計算は、経営陣のキャッシュ・フロー予測をもとに、台湾の銀行業界に適用される長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。使用される割引率は、台湾に対して当行グループが割り当てている資本コストに基づいている。

将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は、資本資産価格モデルによって導き出され、これはのれんの減損テストのための割引率を算出する際に使用するモデルと同一である。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および長期成長率である。2012年に用いられた割引率は、13%（2011年：12%から13%の間）であり、2012年の減損テストに用いられた長期成長率は、3%（2011年：3%）であった。

## 26 有形固定資産

## a 有形固定資産

	当行グループ			当行		
	土地および 建物	投資 不動産	設備	土地および 建物	投資 不動産	設備
	百万香港ドル			百万香港ドル		
<b>原価または評価額</b>						
2012年1月1日現在	75,090	4,616	21,922	48,318	147	13,862
為替およびその他の調整	(159)	-	62	(177)	-	(2)
増加	240	-	1,750	234	-	1,033
処分	(2)	-	(824)	(1)	-	(393)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,857)	-	-	(1,106)	-	-
再評価による剰余金	7,223	834	-	3,636	50	-
再分類	(431)	(168)	(682)	(9)	-	(628)
2012年12月31日現在	80,104	5,282	22,228	50,895	197	13,872
<b>減価償却累計額</b>						
2012年1月1日現在	21	-	16,313	-	-	10,451
為替およびその他の調整	1	-	52	1	-	(1)
当期費用	1,897	-	2,117	1,162	-	1,299
処分	-	-	(772)	-	-	(366)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,857)	-	-	(1,106)	-	-
再分類	(2)	-	(335)	-	-	(328)
2012年12月31日現在	60	-	17,375	57	-	11,055
2012年12月31日現在の 正味 帳簿価額	80,044	5,282	4,853	50,838	197	2,817
2012年12月31日現在の 合計			90,179			53,852

	当行グループ			当行		
	土地および 建物	投資不動産	設備	土地および 建物	投資不動産	設備
	百万香港ドル			百万香港ドル		
<b>原価または評価額</b>						
2011年1月1日現在	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
為替およびその他の調整	11	-	(212)	(9)	-	(222)
増加	545	-	2,325	505	-	1,397
処分	(7)	-	(697)	(3)	-	(456)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-

再評価による剰余金	12,948	1,033	-	7,477	21	-
再分類	38	80	(24)	(74)	-	(6)
2011年12月31日現在	75,090	4,616	21,922	48,318	147	13,862
減価償却累計額						
2011年1月1日現在	2	-	14,832	-	-	9,637
為替およびその他の調整	-	-	(181)	-	-	(182)
当期費用	1,615	-	2,263	1,004	-	1,382
処分	(3)	-	(599)	(3)	-	(384)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
再分類	-	-	(2)	-	-	(2)
2011年12月31日現在	21	-	16,313	-	-	10,451
2011年12月31日現在の正味帳簿価額	75,069	4,616	5,609	48,318	147	3,411
2011年12月31日現在の合計			85,294			51,876

b 減価償却累計額控除後の原価で表示された場合の土地および建物の帳簿価額は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
原価(減価償却累計額控除後)	18,847	19,575	14,031	14,541

c 評価額または原価で計上されている土地および建物(減価償却累計額控除前)の分析は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
評価額で計上されている土地および建物	80,094	74,901	50,895	48,318
原価で計上されているその他の土地および建物	10	189	-	-
減価償却累計額控除前の土地および建物	80,104	75,090	50,895	48,318

d 土地、建物および投資不動産の正味帳簿価額の内訳

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>香港</b>				
長期貸借(50年超)	35,604	34,787	30,216	29,818
中期貸借(10年超50年以内)	38,716	34,182	11,985	10,004
短期貸借(10年以下)	76	90	76	90
	74,396	69,059	42,277	39,912
<b>香港以外</b>				



所有	4,562	4,444	3,537	3,489
長期貸借（50年超）	174	157	126	112
中期貸借（10年超50年以内）	6,157	5,978	5,058	4,905
短期貸借（10年以下）	37	47	37	47
	<b>10,930</b>	10,626	<b>8,758</b>	8,553
	<b>85,326</b>	79,685	<b>51,035</b>	48,465
<b>以下のとおり分析される</b>				
土地および建物	80,044	75,069	50,838	48,318
投資不動産	5,282	4,616	197	147
	<b>85,326</b>	79,685	<b>51,035</b>	48,465

当行グループの土地および建物、ならびに投資不動産は、2012年11月30日に再評価され、2012年12月31日現在における重要な変更について更新された。土地および建物、ならびに投資不動産の評価基準は、注記3(o)に記載されている公開市場価格、減価償却後再調達原価または解約価値である。投資不動産の公開市場価格の決定にあたり、見積り将来キャッシュ・フローは現在価値に割り引かれる。「土地および建物」の正味帳簿価額は、10,108百万香港ドル（2011年：9,384百万香港ドル）の減価償却後再調達原価または解約価値を用いて評価された不動産が含まれる。

不動産再評価による剰余金は、8,057百万香港ドル（2011年：13,981百万香港ドル）であった。5,327百万香港ドル（2011年：9,656百万香港ドル）および836百万香港ドル（2011年：1,041百万香港ドル）は、それぞれ不動産再評価準備金および損益計算書に貸方計上される。不動産再評価準備金に貸方計上された5,327百万香港ドル（2011年：9,656百万香港ドル）は、非支配持分841百万香港ドル（2011年：1,412百万香港ドル）および繰延税金1,053百万香港ドル（2011年：1,872百万香港ドル）を控除した金額で計上されている。損益計算書に貸方計上された金額は、投資不動産の再評価による剰余金834百万香港ドル（2011年：1,033百万香港ドル）および償却後取得原価および解約価値で評価された特定の土地および建物の過年度の再評価損失の戻入に関する2百万香港ドル（2011年：8百万香港ドル）であった。

香港、マカオおよび中国本土における土地および建物ならびに投資不動産は、当行グループの再評価対象の不動産の価額の95%を占めており、不動産の所在地および種類に関する最近の知識を有するDTZ戴徳梁行有限公司によって評価された。評価は、香港不動産鑑定士協会の会員である資格を有する鑑定人により行われた。当行グループ不動産の価値の5%を占める11ヶ国の不動産は、別の独立した専門資格を有する鑑定人により評価が行われた。

#### e 顧客へリースした不動産

当行グループの投資不動産は、オペレーティング・リースに基づき賃貸されている。リース期間は、通常2-3年であり、更新オプションが付されている場合には、期間は再交渉される。当期において、オペレーティング・リースに関する賃貸収益216百万香港ドル（2011年：191万香港ドル）が損益計算書に認識された。

解約不能オペレーティング・リース債権に基づく将来の最低リース支払額の合計は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1年以内	181	163	18	9
1年超5年以内	98	92	8	18
	<b>279</b>	255	<b>26</b>	27

## 27 賃借土地および土地使用権

オペレーティング・リースとして会計処理されている当行グループの賃借土地および土地使用権の持分の正味帳簿価額の分析は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港				
中期賃借(10年超50年以内)	313	330	75	77

上記の金額は、注記28の「その他資産」の「前払金および未収収益」に含まれている。

## 28 その他資産

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当期末収還付税金	1,029	676	823	550
売却目的資産	48,280	8,117	44,669	8,005
前払金および未収収益	3,823	3,135	1,926	1,558
未収利息	14,992	14,524	5,806	5,774
支払承諾見返りおよび裏書	31,965	31,750	21,191	21,001
その他	86,964	42,113	69,065	20,123
	187,053	100,315	143,480	57,011

売却目的資産は、以下を含む担保権実行により取得した資産、売却目的自己所有不動産、特定の投資および売却される事業の資産により構成される。

2012年12月5日、当行グループは、保有するピン・アン株式613,929,279株のすべてを一株当たり59香港ドルの固定価格で売却することに合意した。売却価格を固定したことにより、条件付先渡販売契約を生じさせ、期末における公正価値は、株式に対する合意された売却価格と市場価格の差に基づき、取引の完了可能性に対する評価で調整された。2012年12月31日現在、当該契約の不利な公正価値は、2,694百万香港ドルであり、トレーディング純収益に計上された。ピン・アンに対する投資は、売却可能投資として会計処理され、公正価値で計上された。未実現損益はその他の包括利益に計上される。

2012年12月31日、ピン・アンに対する投資の公正価値は、「売却目的資産」に39,813百万香港ドルに含まれ、その他の包括利益の累積的未実現利益は31,701百万香港ドルであった。これらの未実現利益には、売却合意日後に生じた利益3,591百万香港ドルが含まれ、ピン・アンの期末時の株価と合意された売却価格との差異を示している。この取引による利益は、合意された売却価格(一株当たり59香港ドル)に基づく収入36,222百万香港ドルから取得原価8,112百万香港ドルを除いた28,110百万ドルである。この取引の損益計算書上の影響は、2012年に損失2,694百万香港ドルおよび2013年に純利益30,804百万香港ドルである。

2012年10月26日、当行グループは、エイチエスピーシー・ライフ(インターナショナル)リミテッドの台湾支店における法定預金以外の資産および負債をアリアンツ・台湾・ライフ・インシュアランス・カンパニー・リミテッドに売却することで合意した。この取引は、規制当局の承認を条件として、2013年上半期に完了する予定である。

2012年12月20日、当行グループは、バオ・ベド・ホールディングス(「バオ・ベド」)における18%すべての株式を住友生命保険相互会社に売却することで合意した。この取引は規制当局の承認を条件として、

2013年第1四半期に完了する予定である。

金地金の残高は、金の貸付事業の実体をより反映させるため、当期中に「顧客に対する貸付金」から「その他資産」に再分類された。

[次へ](#)

## 29 顧客からの預金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当座預金	831,256	696,435	509,183	410,911
普通預金	2,063,565	1,826,893	1,433,809	1,275,503
その他預金	980,063	1,041,673	474,408	533,658
	<b>3,874,884</b>	<b>3,565,001</b>	<b>2,417,400</b>	<b>2,220,072</b>

## 30 トレーディング負債

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
発行済預金証書	3,470	5,790	796	1,379
その他の発行済負債証券	15,479	15,738	15,159	14,999
有価証券のショート・ポジション	48,116	44,891	26,519	18,780
銀行からの預金	7,982	6,642	7,430	5,911
顧客からの預金	108,293	98,370	32,242	37,890
	<b>183,340</b>	<b>171,431</b>	<b>82,146</b>	<b>78,959</b>

## 31 公正価値評価の指定を受けた金融負債

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
銀行からの預金	271	302	271	302
顧客からの預金	1,366	1,618	1,366	1,618
発行済負債証券	6,414	3,990	6,094	3,990
投資契約に基づく顧客に対する負債	36,219	34,482	-	-
	<b>44,270</b>	<b>40,392</b>	<b>7,731</b>	<b>5,910</b>

2012年12月31日現在、公正価値評価の指定を受けた金融負債の帳簿価額は、契約上の満期金額を81百万香港ドル上回っていた(2011年:帳簿価格は、契約額を56百万香港ドル上回っていた)。2012年12月31日現在、信用リスクの変動に起因する公正価値の累積変動額は、13百万香港ドルの損失(2011年:9百万香港ドルの累積利益)であった。

## 32 発行済負債証券

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
預金証書	29,066	37,281	9,243	18,871
その他の負債証券	45,581	40,191	31,163	27,489

74,647	77,472	40,406	46,360
--------	--------	--------	--------

### 33 その他負債および引当金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
未払費用および繰延収益	24,705	23,286	15,013	13,441
売却目的負債	4,811	21,970	3,451	21,970
負債および費用に係る引当金(注記35)	2,144	1,686	1,266	1,184
支払承諾見返および裏書	31,965	31,750	21,191	21,001
エイチエスピーシーに対する株式報酬負債	2,560	2,729	2,068	2,212
その他負債	28,606	26,893	15,898	11,777
	94,791	108,314	58,887	71,585

### 34 保険契約に基づく負債

	総額	再保険会社	純額
		の持分	
	百万香港ドル		
<b>2012年</b>			
<b>損害保険負債</b>			
未経過保険料引当金	39	-	39
通知済保険金	12	-	12
既発生未報告保険金	26	-	26
その他	43	-	43
	120	-	120
<b>生命保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	210,825	(1,389)	209,436
生命保険(連動型)	33,948	(3,103)	30,845
任意参加型の投資契約	28	-	28
	244,801	(4,492)	240,309
保険契約に基づく負債合計	244,921	(4,492)	240,429
<b>2011年</b>			
<b>損害保険負債</b>			
未経過保険料引当金	1,674	(157)	1,517
通知済保険金	984	(203)	781
既発生未報告保険金	256	(35)	221
その他	145	-	145
	3,059	(395)	2,664
<b>生命保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	176,238	(228)	176,010
生命保険(連動型)	30,055	(6,666)	23,389
任意参加型の投資契約	86	-	86
	206,379	(6,894)	199,485
保険契約に基づく負債合計	209,438	(7,289)	202,149

再保険により回収可能な保険契約に基づく負債の金額は連結貸借対照表の「その他資産」に含まれてい  
る。

a 保険契約に基づく負債の変動

( ) 損害保険負債の変動

	総額	再保険会社 の持分 百万香港ドル	純額
<b>2012年</b>			
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	1,674	(157)	1,517
計上保険料総額	2,935	(365)	2,570
稼得保険料総額	(2,550)	341	(2,209)
事業の処分	(2,037)	181	(1,856)
換算差額およびその他の変動	17	-	17
12月31日現在	39	-	39
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在	1,240	(238)	1,002
- 通知済保険金	984	(203)	781
- 既発生未報告保険金	256	(35)	221
当事業年度の支払保険金	(1,135)	98	(1,037)
既発生保険金	1,206	(99)	1,107
事業の処分	(1,341)	246	(1,095)
換算差額およびその他の変動	68	(7)	61
12月31日現在			
- 通知済保険金	12	-	12
- 既発生未報告保険金	26	-	26
12月31日現在合計	38	-	38
<b>2011年</b>			
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	1,495	(158)	1,337
計上保険料総額	3,318	(455)	2,863
稼得保険料総額	(3,135)	456	(2,679)
換算差額およびその他の変動	(4)	-	(4)
12月31日現在	1,674	(157)	1,517
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在	1,303	(262)	1,041
- 通知済保険金	1,008	(219)	789
- 既発生未報告保険金	295	(43)	252
当事業年度の支払保険金	(1,420)	147	(1,273)
当事業年度に関する既発生保険金	1,387	(161)	1,226
換算差額およびその他の変動	(30)	38	8
12月31日現在			
- 通知済保険金	984	(203)	781
- 既発生未報告保険金	256	(35)	221

12月31日現在合計	1,240	(238)	1,002
------------	-------	-------	-------

## ( )生命保険契約準備金

	総額	再保険会社 の持分 百万香港ドル	純額
<b>2012年</b>			
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	176,238	(228)	176,010
給付金支払額	(6,931)	143	(6,788)
保険契約準備金の増加	42,376	(1,315)	41,061
換算差額およびその他の変動	(858)	11	(847)
12月31日現在	210,825	(1,389)	209,436
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	30,055	(6,666)	23,389
給付金支払額	(7,286)	5,233	(2,053)
保険契約準備金の増加	10,972	1,842	12,814
換算差額およびその他の変動	207	(3,512)	(3,305)
12月31日現在	33,948	(3,103)	30,845
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	86	-	86
給付金支払額	(62)	-	(62)
保険契約準備金の増加	1	-	1
換算差額およびその他の変動	3	-	3
12月31日現在	28	-	28
保険契約準備金合計	244,801	(4,492)	240,309
<b>2011年</b>			
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	145,960	(161)	145,799
給付金支払額	(6,399)	178	(6,221)
保険契約準備金の増加	36,997	(183)	36,814
換算差額およびその他の変動	(320)	(62)	(382)
12月31日現在	176,238	(228)	176,010
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	28,920	(5,567)	23,353
給付金支払額	(1,958)	385	(1,573)
保険契約準備金の増加	3,150	(802)	2,348
換算差額およびその他の変動	(57)	(682)	(739)
12月31日現在	30,055	(6,666)	23,389
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	170	-	170
給付金支払額	(85)	-	(85)
保険契約準備金の増加	1	-	1
換算差額およびその他の変動	-	-	-
12月31日現在	86	-	86
保険契約準備金合計	206,379	(6,894)	199,485

### 35 負債および費用に係る引当金

#### 負債および費用に係る引当金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在	1,686	1,359	1,184	858
追加引当金/引当金の増加	1,835	767	1,053	707
引当金使用額	(1,362)	(276)	(970)	(243)
戻入額	(225)	(85)	(135)	(54)
換算およびその他の変動	210	(79)	134	(84)
12月31日現在	2,144	1,686	1,266	1,184

#### 上記に含まれる事業再構築費用引当金

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在	476	83	439	77
追加引当金/引当金の増加	619	631	483	580
引当金使用額	(683)	(233)	(556)	(211)
戻入額	(92)	(8)	(78)	(2)
換算およびその他の変動	(33)	3	(32)	(5)
12月31日現在	287	476	256	439

### 36 劣後債務

劣後債務は、当初の満期が5年またはそれ以上で当行および当行グループが事業の発展および拡大のために調達した永久第一次キャピタル・ノートおよびその他の借入資本で構成されている。

		2012年	2011年
		百万香港ドル	百万香港ドル
当行			
1,200百万米ドル	変動金利永久第一次キャピタル・ノート	9,355	9,386
		9,355	9,386
当行グループ			
42百万豪ドル	変動金利劣後債、2013年より償還可能、満期2018年 <sup>1</sup>	338	332
200百万豪ドル	変動金利劣後債、2015年より償還可能、満期2020年	1,608	1,580
300百万米ドル	変動金利劣後債、2012年より償還可能、満期2017年 <sup>2</sup>		2,328
500百万リンギット	固定金利(4.35%)劣後債、2017年より償還可能、満期2022年 <sup>3</sup>	1,267	1,227



500百万リングット	固定金利(5.05%)劣後債、2022年より償還可能、満期2027年 <sup>4</sup>	1,299	1,261
		<u>13,867</u>	<u>16,114</u>

- 1 42百万豪ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2018年)の金利は、2013年3月より0.5%上昇する。
- 2 300百万米ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2017年)は、2012年7月に償還された。
- 3 500百万リングット期限前償還条項付劣後債(金利4.35%、満期2022年)の金利は、2017年6月より1%上昇する。
- 4 500百万リングット期限前償還条項付劣後債(金利5.05%、満期2027年)の金利は、2022年11月より1%上昇する。

### 37 優先株式

#### 授権株式

2012年12月31日および2011年12月31日の両日現在における当行の授権優先株式資本は、1株1米ドルの累積償還可能優先株式3,750,500,000株、1株1米ドルの非累積償還不能優先株式7,500,000,000株および1株1米ドルの累積償還不能優先株式2,200,000,000株から成る13,450,500,000米ドルであった。

グループレベルでは、追加となる1株100インド・ルピーの強制転換優先株式13,200,000株で構成される1,320,000,000インド・ルピー(2011年:900,000,000インド・ルピー)の授権優先株式資本を、子会社の株式資本において有していた。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>発行済および全額払い込み済</b>				
償還可能優先株式	11,243	24,862	11,243	24,862
償還不能優先株式	68,231	68,354	68,080	68,227
資本剰余金	3,872	3,880	3,872	3,880
	<u>83,346</u>	<u>97,096</u>	<u>83,195</u>	<u>96,969</u>

1997年において、2019年1月2日を強制償還日とする累積償還可能優先株式500,000株が発行された。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により2003年1月2日以降に償還することが可能である。この株式は、1株当たり額面価格1米ドルおよび1株当たり発行時プレミアム999米ドルから成る1株当たり1,000米ドルの発行価格で償還可能である。1,750,000,000株の償還可能優先株式は2007年に発行されたが、これは2017年3月29日から11月24日を強制償還日とする。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により、2012年3月29日から11月24日の間に開始する日またはそれ以降の日に償還可能である。この株式は、1株当たり1米ドルの発行価格で償還可能である。累積償還可能優先株式250,000,000株が1株当たり額面1米ドルで2012年3月29日に償還され、累積償還可能優先株式1,500,000,000株が1株当たり額面1米ドルで2012年11月26日に償還された。

2008年において、2023年3月29日を強制償還日とする累積償還可能優先株式400,000,000株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2018年3月29日以降に償還可能である。この株式は、発行価格である1株当たり1米ドルで償還可能である。2009年において、2024年1月2日を強制償還日とする累積償還可能優先株式1,050百万株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2019年1月2日以降に償還可能である。この株式は発行価格である1株当たり1米ドルで償還可能である。2006年に発行された累積償還可能優先株式550百万株は、2011年12月21日に発行価格である1株当たり1米ドルで償還された。2012年12月31日現在の発行済の累積償還可能優先株式の合計数は1,450.5百万株(2011年:3,200.5百万株)であった。当事業年度において累積償還可能優先株式の発行は

なかった(2011年:ゼロ)。

非累積償還不能優先株式は額面で発行されたが、株主に対する30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として消却できる。消却において、株式の保有者は発行価格の1株当たり1米ドルおよび消却日直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当(当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。)を加えて受領する権利が与えられる。2012年12月31日現在における発行済みの非累積償還不能優先株式数は、6,653百万株(2011年:6,653百万株)であった。当事業年度中に発行された非累積償還不能優先株式数はなかった(2011年:ゼロ)。

累積償還不能優先株式は額面で発行されたが、株主に対して30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として消却できる。消却において株式の保有者は、発行価格の1株当たり1米ドルおよび消却日の直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当(当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。)を加えて受領する権利が与えられる。2012年12月31日現在における発行済みの累積償還不能優先株式数は、2,130百万株(2011年:2,130百万株)であった。当事業年度中に発行された累積償還不能優先株式はなかった(2011年:ゼロ)。優先株式の保有者は、当行の株主総会における議決権を1株当たり1票与えられる。

8.7百万株の強制転換優先株式(CCPS)はエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクト・セキュリティーズ(インド)リミテッド(「エイチエスピーシー・インベスト・ダイレクト」)により2009年に額面価格である1株あたり100インド・ルピーで発行された。当該株式は、書面通知により、CCPSの割当日から1年後いつでもエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの全額払い込み済みの株式に転換することが可能である。転換は転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて実施される。CCPSは額面の0.001%の年次固定配当が付されている。CCPSの割当から10年後、すべての発行済みCCPSは、転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会が決定により額面またはプレミアムを乗せて転換される。

当年度中に、エイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトは1株あたり100インド・ルピーのCCPS4,500,000株で構成される追加のCCPS450,000,000インド・ルピー(2011年:ゼロ)を発行した。当該株式は、書面通知により、CCPSの割当日から3ヶ月後いつでもエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの全額払い込み済みの株式に転換することが可能である。転換は転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて実施される。CCPSは額面の0.001%の年次固定配当が付されている。CCPSの割当から6ヶ月後、すべての発行済みCCPSは、転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて転換される。

2012年に、エイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトは、CCPS2,500,000株を額面10インド・ルピーの普通株式3,906,250株に転換したが、1株当たりのプレミアムは64インド・ルピーで合計金額は250百万インド・ルピーであった。

## 38 株式資本

### 授権株式

2012年12月31日現在の当行の授権普通株式資本は、80,000百万香港ドル(2011年:50,000百万香港ドル)であり、1株2.50香港ドルの普通株式32,000百万株(2011年:20,000百万株)に区分された(2012年11月26日における1株2.5香港ドルの新普通株式12,000百万株で区分された30,000百万香港ドルの授権普通株式資本増加後)。2012年度中に新株11,511,335,607株が発行された(2011年:3,078,560,000株)。

## 発行済および全額払込済

	当行グループおよび当行	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
普通株式資本	58,969	30,190

	当行グループおよび当行	
	2012年	2012年
	株式数	百万香港ドル
1株2.50香港ドルの普通株式		
1月1日現在	12,076,147,294	30,190
当事業年度中に発行	11,511,335,607	28,779
12月31日現在	23,587,482,901	58,969

普通株式の保有者は、随時宣言される配当金を受領する権利を付与され、当行の残余資産に関する順位は同順位となる。また、当行の株主総会における1株当たり1票の議決権が与えられる。

## 39 準備金

## 規制準備金

当行および当行の銀行子会社は、万全な監督業務を目的とした銀行規制および現地の規制要件を満たすための規制準備金を維持している。2012年12月31日現在、当該要件の影響は、株主に分配可能な準備金の金額が19,426百万香港ドル（2011年12月31日：17,108百万香港ドル）に制限されることである。

## 利益剰余金

利益剰余金は、当行グループの当期純利益の累積で、配当金として支払われずに事業に再投資するため留保されているものである。

## 不動産再評価準備金

不動産再評価準備金は、不動産の現在の公正価値と減価償却後の取得原価の差異を表している。

## 売却可能投資準備金

売却可能投資準備金は、売却可能投資の公正価値の正味変動のうち、損益計算書で認識されている減損以外の累積が含まれている。

## キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金

キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金は、ヘッジ取引に関連するキャッシュ・フロー・ヘッジ手段の公正価値における累積正味変動の有効部分から成る。

## 為替準備金

為替準備金は、海外事業の財務諸表の換算および当行の海外事業への純投資をヘッジする負債の換算から発生するすべての為替差額から成る。

## その他準備金

その他準備金は主に株式報酬準備金勘定およびその他の非分配可能準備金から成る。株式報酬準備金勘定は、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーから当行グループの従業員に直接付与された株式オプションに関連する金額を計上するために使用される。

#### 40 資産および負債の満期分析

下表は、資産および負債を期末日における残存契約期間ごとに分析したものである。

##### 当行グループ

	要求払	1ヶ月超		3ヶ月超		1年超		契約上の満期なし	トレーディング商品	非トレーディング・デリバティブ	合計
		1ヶ月以内	3ヶ月以内	12ヶ月以内	1年以内	5年以内	5年超				
百万香港ドル											
<b>2012年</b>											
<b>資産</b>											
現金および短期資金	332,279	360,798	252,996	165,126	-	-	-	-	-	-	1,111,199
他行から回収中の項目	-	23,079	-	-	-	-	-	-	-	-	23,079
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	120,034	30,470	26,231	7,976	-	-	-	-	184,711
譲渡性預金	-	5,232	22,014	56,977	3,869	4,957	36	-	-	-	93,085
香港政府債務証券	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	-	419,697	-	419,697
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	24	557	1,040	10,720	5,080	52,058	-	-	-	69,479
負債証券	-	24	557	1,040	10,300	5,080	-	-	-	-	17,001
株式	-	-	-	-	-	-	52,058	-	-	-	52,058
その他	-	-	-	-	420	-	-	-	-	-	420
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	-	394,787	4,169	398,956
顧客に対する貸付金	138,085	255,694	250,361	433,467	651,084	630,123	(9,771)	-	-	-	2,349,043
金融投資	-	18,871	34,623	83,593	343,059	136,023	9,873	-	-	-	626,042
満期保有目的負債証券	-	51	1,241	11,541	57,076	85,484	-	-	-	-	155,393
売却可能負債証券	-	18,820	33,382	72,052	285,983	50,539	2,502	-	-	-	463,278
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	7,371	-	-	-	7,371
グループ会社に対する債権額	109,567	38,664	9,378	2,912	6,476	2,297	-	-	6,710	-	176,004
関連会社および合併事業における持分	-	-	-	-	-	-	119,273	-	-	-	119,273
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	38,634	-	-	-	38,634

有形固定資産	-	-	-	-	-	-	90,179	-	-	90,179
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	2,629	-	-	2,629
その他資産	11,063	25,272	67,768	14,087	7,825	5,869	55,169	-	-	187,053
<b>資産合計</b>	<b>767,258</b>	<b>727,634</b>	<b>757,731</b>	<b>787,672</b>	<b>1,049,264</b>	<b>792,325</b>	<b>358,080</b>	<b>821,194</b>	<b>4,169</b>	<b>6,065,327</b>

## 当行グループ

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の満 期なし	トレー	非トレー	合計
			3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング・	
百万香港ドル										
<b>2012年</b>										
<b>負債</b>										
香港流通紙幣	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
他行へ送金中の項目	-	35,525	-	-	-	-	-	-	-	35,525
銀行からの預金	128,143	100,676	8,242	1,837	4,949	288	-	-	-	244,135
顧客からの預金	2,972,206	408,438	269,579	211,488	13,055	118	-	-	-	3,874,884
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	183,340	-	183,340
公正価値評価の指定を受けた金融負債	141	-	-	5,444	2,270	319	36,096	-	-	44,270
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	393,264	3,887	397,151
発行済負債証券	-	5,315	3,492	20,927	40,177	4,736	-	-	-	74,647
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	6,725	-	-	6,725
グループ会社に対する債務額	31,964	11,463	1,734	12,842	445	12,058	-	27,112	-	97,618
その他負債および引当金	7,739	30,060	28,394	18,029	2,766	196	7,607	-	-	94,791
保険契約に基づく負債	7,219	-	-	-	-	-	237,702	-	-	244,921
当期未払税金	258	249	268	3,029	38	-	-	-	-	3,842
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	16,923	-	-	16,923
劣後債務	-	-	338	-	2,875	1,299	9,355	-	-	13,867
優先株式	-	-	-	-	-	15,266	68,080	-	-	83,346
<b>負債合計</b>	<b>3,323,934</b>	<b>591,726</b>	<b>312,047</b>	<b>273,596</b>	<b>66,575</b>	<b>34,280</b>	<b>382,488</b>	<b>603,716</b>	<b>3,887</b>	<b>5,592,249</b>

## 当行

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の満 期なし	トレー	非トレー	合計
			3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング・	
百万香港ドル										
<b>2012年</b>										
<b>資産</b>										
現金および短期資金	266,622	168,717	189,400	136,448	-	-	-	-	-	761,187

他行から回収中の項目	-	17,355	-	-	-	-	-	-	-	17,355
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	45,276	13,570	20,881	473	-	-	-	80,200
譲渡性預金	-	1,994	10,447	7,660	49	-	-	-	-	20,150
香港政府債務証券	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	284,573	-	284,573
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	-	1,432	-	-	-	-	1,432
負債証券	-	-	-	-	1,432	-	-	-	-	1,432
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	388,298	3,541	391,839
顧客に対する貸付金	86,889	132,086	118,459	230,952	374,239	345,644	(5,549)	-	-	1,282,720
金融投資	-	10,051	11,789	40,131	170,746	24,115	3,485	-	-	260,317
満期保有目的負債証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却可能負債証券	-	10,051	11,789	40,131	170,746	24,115	972	-	-	257,804
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	2,513	-	-	2,513
グループ会社に対する債権額	104,502	124,519	27,852	13,258	15,882	22,461	-	13,126	-	321,600
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	58,819	-	-	58,819
関連会社および合弁事業における持分	-	-	-	-	-	-	40,919	-	-	40,919
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	4,765	-	-	4,765
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	53,852	-	-	53,852
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,333	-	-	1,333
その他資産	2,418	16,314	60,228	4,501	5,798	622	53,599	-	-	143,480
<b>資産合計</b>	<b>636,695</b>	<b>471,036</b>	<b>463,451</b>	<b>446,520</b>	<b>589,027</b>	<b>393,315</b>	<b>211,223</b>	<b>685,997</b>	<b>3,541</b>	<b>3,900,805</b>

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の満期なし	トレーディ	非トレー	合計
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ング	ディング・	
百万香港ドル									

## 2012年

## 負債

香港流通紙幣	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
他行へ送金中の項目	-	25,766	-	-	-	-	-	-	-	25,766
銀行からの預金	104,029	89,398	5,667	1,734	3,404	288	-	-	-	204,520
顧客からの預金	1,990,707	220,659	97,552	101,963	6,469	50	-	-	-	2,417,400
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	82,146	-	-	82,146

公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	-	-	5,444	2,270	-	17	-	-	7,731
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	390,282	1,802	392,084
発行済負債証券	-	4,855	3,347	7,537	22,763	1,904	-	-	-	40,406
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	3,710	-	-	3,710
グループ会社に対する債務額	61,211	33,803	9,600	13,157	439	12,058	-	18,969	-	149,237
その他負債および引当金	3,367	20,747	20,281	7,530	2,151	97	4,714	-	-	58,887
当期末払税金	255	-	255	1,790	48	-	-	-	-	2,348
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	6,194	-	-	6,194
劣後債務	-	-	-	-	-	-	9,355	-	-	9,355
優先株式	-	-	-	-	-	15,115	68,080	-	-	83,195
<b>負債合計</b>	<b>2,335,833</b>	<b>395,228</b>	<b>136,702</b>	<b>139,155</b>	<b>37,544</b>	<b>29,512</b>	<b>92,070</b>	<b>491,397</b>	<b>1,802</b>	<b>3,659,243</b>

## 当行グループ

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー ディング 商品	非ト レー ディン グ・ デリバ ティブ	合計
百万香港ドル										
2011年										
資産										
現金および短期資金	311,907	311,104	189,622	107,273	-	-	-	-	-	919,906
他行から回収中の項目	-	34,546	-	-	-	-	-	-	-	34,546
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	143,663	29,835	17,917	6,872	-	-	-	198,287
譲渡性預金	-	13,008	18,542	47,138	5,559	4,399	45	-	-	88,691
香港政府債務証券	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	447,968	-	447,968
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	332	1,145	1,684	10,389	3,822	40,298	-	-	57,670
負債証券	-	332	1,145	1,684	9,749	3,822	30	-	-	16,762
株式	-	-	-	-	-	-	40,268	-	-	40,268
その他	-	-	-	-	640	-	-	-	-	640
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	376,636	660	377,296
顧客に対する貸付金	124,518	233,188	239,508	358,702	644,001	542,255	(11,301)	-	-	2,130,871
金融投資	-	43,713	73,793	197,476	254,224	106,331	46,896	-	-	722,433
満期保有目的負債証券	-	873	2,223	5,452	53,873	72,299	-	-	-	134,720
売却可能負債証券	-	42,840	71,570	192,024	200,351	34,032	1,719	-	-	542,536

売却可能株式	-	-	-	-	-	-	45,177	-	-	45,177
グループ会社に対する債権額	47,688	71,033	5,138	7,621	6,722	3,407	-	11,121	-	152,730
関連会社および合併事業における持分	-	-	-	-	-	-	91,785	-	-	91,785
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	34,839	-	-	34,839
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	85,294	-	-	85,294
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	2,325	-	-	2,325
その他資産	12,288	20,434	15,898	22,152	4,034	8,817	16,692	-	-	100,315
資産合計	658,925	727,358	687,309	771,881	942,846	675,903	306,873	835,725	660	5,607,480

### 当行グループ

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー ディング 商品	非トレー ディング ・ デリバ ティブ	合計
			3ヶ月以内	12ヶ月以内						
百万香港ドル										
2011年										
負債										
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	47,163	-	-	-	-	-	-	-	47,163
銀行からの預金	107,668	92,898	18,399	2,565	821	231	-	-	-	222,582
顧客からの預金	2,626,096	453,716	307,705	162,600	14,761	123	-	-	-	3,565,001
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	171,431	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	237	-	-	-	5,796	360	33,999	-	-	40,392
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	379,989	3,263	383,252
発行済負債証券	1,433	6,161	15,207	8,444	42,221	4,006	-	-	-	77,472
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	8,097	-	-	8,097
グループ会社に対する債務額	18,783	26,259	6,737	9,154	140	9,675	-	37,675	-	108,423
その他負債および引当金	8,259	25,653	28,003	38,293	3,257	176	4,673	-	-	108,314
保険契約に基づく負債	953	-	-	-	-	-	208,485	-	-	209,438
当期末払税金	314	450	352	3,000	10	-	-	-	-	4,126
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	14,712	-	-	14,712
劣後債務	-	-	-	2,328	1,912	2,488	9,386	-	-	16,114
優先株式	-	-	-	-	-	28,742	68,354	-	-	97,096
負債合計	2,926,267	652,300	376,403	226,384	68,918	45,801	347,706	589,095	3,263	5,236,137

### 当行



	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー ディング 商品	非ト レー ディン グ・ デリバ ティブ	合計
百万香港ドル									
2011年									
資産									
現金および短期 資金	214,248	151,511	176,113	70,393	-	-	-	-	612,265
他行から回収中 の項目	-	29,821	-	-	-	-	-	-	29,821
1ヶ月超で満期 を迎える銀 行預け金	-	-	84,073	9,024	15,283	493	-	-	108,873
譲渡性預金	-	5,987	6,467	9,943	1,584	-	6	-	23,987
香港政府債務証 書	162,524	-	-	-	-	-	-	-	162,524
トレーディング 資産	-	-	-	-	-	-	317,321	-	317,321
公正価値評価の 指定を受け た金融資産	-	-	728	172	1,383	-	-	-	2,283
負債証券	-	-	728	172	1,383	-	-	-	2,283
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	370,361	317	370,678
顧客に対する貸 付金	77,229	120,632	122,399	182,890	375,521	305,645	(7,714)	-	1,176,602
金融投資	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	37,884	-	362,307
満期保有目的負 債証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却可能負債証 券	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	713	-	325,136
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	37,171	-	37,171
グループ会社に 対する債権 額	63,048	96,765	20,340	19,943	13,375	20,075	-	14,455	248,001
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	57,724	-	57,724
関連会社および 合併事業に おける持分	-	-	-	-	-	-	28,139	-	28,139
のれんおよび無 形資産	-	-	-	-	-	-	4,831	-	4,831
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	51,876	-	51,876
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,098	-	1,098
その他資産	2,822	11,478	9,417	14,752	3,162	428	14,952	-	57,011
資産合計	519,871	443,332	465,298	425,758	525,472	344,360	188,796	702,137	3,615,341

当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー	非トレー	合計	
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング 商品	ディング ・ デリバ ティブ		
百万香港ドル										
2011年										
負債										
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の 項目	-	38,577	-	-	-	-	-	-	-	38,577
銀行からの預金	67,552	72,539	15,677	1,926	821	231	-	-	-	158,746
顧客からの預金	1,733,694	280,554	128,032	66,418	11,311	63	-	-	-	2,220,072
トレーディング 負債	-	-	-	-	-	-	-	78,959	-	78,959
公正価値評価の 指定を受けた 金融負債	-	-	-	5,796	101	13	-	-	-	5,910
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	375,712	1,453	377,165
発行済負債証券	1,433	4,378	14,169	3,293	21,294	1,793	-	-	-	46,360
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	4,150	-	-	4,150
グループ会社 に対する債務額	32,892	53,074	13,494	9,661	422	10,105	-	33,258	-	152,906
その他負債およ び 引当金	4,121	12,954	18,936	30,372	2,479	103	2,620	-	-	71,585
当期末払税金	307	7	275	2,155	4	-	-	-	-	2,748
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	5,884	-	-	5,884
劣後債務	-	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
優先株式	-	-	-	-	-	28,742	68,227	-	-	96,969
負債合計	2,002,523	462,083	190,583	113,825	42,127	41,138	90,280	487,929	1,453	3,431,941

## 41 金融負債で支払われるキャッシュ・フローの残存契約期間別分析

## 当行グループ

要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超	1年超	5年超	合計
		12ヶ月以内	5年以内		
百万香港ドル					
2012年12月31日現在					
香港流通紙幣	176,264	-	-	-	176,264
他行へ送金中の項目	-	35,525	-	-	35,525
銀行からの預金	128,158	109,010	1,863	4,993	244,350
顧客からの預金	2,972,878	680,668	215,788	14,444	3,883,982
トレーディング負債	183,340	-	-	-	183,340
公正価値の指定を受けた 金融負債	141	120	5,525	2,338	36,482
デリバティブ	393,498	186	707	2,622	(13)
発行済負債証券	-	9,283	21,817	43,080	5,624

グループ会社に対する債務額	59,786	13,195	12,853	470	11,996	98,300
その他金融負債	7,322	49,764	15,123	2,422	120	74,751
劣後債務	-	475	400	4,919	14,275	20,069
優先株式	-	950	1,317	9,068	104,973	116,308
	<b>3,921,387</b>	<b>899,176</b>	<b>275,393</b>	<b>84,356</b>	<b>173,987</b>	<b>5,354,299</b>
貸付契約	1,184,203	380,861	26,529	12,554	-	1,604,147
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	59,065	-	-	-	-	59,065
	<b>5,164,655</b>	<b>1,280,037</b>	<b>301,922</b>	<b>96,910</b>	<b>173,987</b>	<b>7,017,511</b>

## 2011年12月31日現在

香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	47,163	-	-	-	47,163
銀行からの預金	107,693	111,446	2,595	882	265	222,881
顧客からの預金	2,626,340	766,222	167,859	16,729	211	3,577,361
トレーディング負債	171,431	-	-	-	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	244	114	138	6,006	34,362	40,864
デリバティブ	380,205	205	765	2,065	94	383,334
発行済負債証券	1,433	21,703	9,260	44,378	5,197	81,971
グループ会社に対する債務	56,459	33,025	9,195	165	9,706	108,550
その他金融負債	7,641	48,661	37,000	2,791	118	96,211
劣後債務	-	189	2,724	3,996	16,089	22,998
優先株式	-	874	1,413	9,148	117,189	128,624
	<b>3,513,970</b>	<b>1,029,602</b>	<b>230,949</b>	<b>86,160</b>	<b>183,231</b>	<b>5,043,912</b>
貸付契約	1,101,283	327,017	31,249	13,080	9	1,472,638
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	48,432	-	-	-	-	48,432
	<b>4,663,685</b>	<b>1,356,619</b>	<b>262,198</b>	<b>99,240</b>	<b>183,240</b>	<b>6,564,982</b>

## 当行

要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超	1年超	5年超	合計
		12ヶ月以内	5年以内		

百万香港ドル

## 2012年12月31日現在

香港流通紙幣	176,264	-	-	-	-	176,264
他行へ送金中の項目	-	25,766	-	-	-	25,766
銀行からの預金	104,037	95,133	1,757	3,447	326	204,700
顧客からの預金	1,990,783	318,830	103,564	7,095	121	2,420,393
トレーディング負債	82,147	-	-	-	-	82,147

公正価値の指定を受けた金融負債	-	116	5,513	2,270	-	7,899
デリバティブ	390,424	76	515	1,373	(54)	392,334
発行済負債証券	-	8,428	8,022	24,677	2,194	43,321
グループ会社に対する債務額	81,128	43,395	13,164	462	12,115	150,264
その他金融負債	3,220	34,111	6,883	2,007	66	46,287
劣後債務	-	82	246	1,310	12,577	14,215
優先株式	-	950	1,317	9,068	104,823	116,158
	<b>2,828,003</b>	<b>526,887</b>	<b>140,981</b>	<b>51,709</b>	<b>132,168</b>	<b>3,679,748</b>
貸付契約	727,721	289,784	7,467	9,065	-	1,034,037
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	32,317	-	-	-	-	32,317
	<b>3,588,041</b>	<b>816,671</b>	<b>148,448</b>	<b>60,774</b>	<b>132,168</b>	<b>4,746,102</b>
2011年12月31日現在						
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	38,577	-	-	-	38,577
銀行からの預金	67,552	88,366	1,955	882	265	159,020
顧客からの預金	1,733,781	409,918	68,089	12,387	126	2,224,301
トレーディング負債	78,959	-	-	-	-	78,959
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	114	138	6,006	117	6,375
デリバティブ	375,832	67	428	843	38	377,208
発行済負債証券	1,433	18,661	3,559	21,706	1,974	47,333
グループ会社に対する債務	66,152	66,577	9,690	447	10,161	153,027
その他金融負債	3,840	28,844	29,789	2,206	74	64,753
劣後債務	-	121	207	1,313	12,604	14,245
優先株式	-	874	1,413	9,148	117,062	128,497
	<b>2,490,073</b>	<b>652,119</b>	<b>115,268</b>	<b>54,938</b>	<b>142,421</b>	<b>3,454,819</b>
貸付契約	675,165	234,915	11,650	8,713	6	930,449
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	25,448	-	-	-	-	25,448
	<b>3,190,686</b>	<b>887,034</b>	<b>126,918</b>	<b>63,651</b>	<b>142,427</b>	<b>4,410,716</b>

上表には(トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブを除き)元本および将来の利払いに関するすべてのキャッシュ・フローが割引前で組み込まれているため、上表の残高は連結貸借対照表における残高と直接的には一致しない。また、貸付契約および金融保証契約は、一般的に貸借対照表に認識されていない。トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブは、通常短期の保有であることから、契約上の満期によって分類されるのではなく「要求払」の満期区分に含められている。ヘッジ手段であるデリバティブ負債で支払われる割引前キャッシュ・フローは契約上の満期に基づいて分類されている。貸付契約および金融保証契約に基づいて支払われる可能性がある割引前キャッシュ・フローは、最も早い

実行可能日を基準として分類されている。

顧客からの預金に関して支払われるキャッシュ・フローは、主として契約上、要求払いまたは通知払である。実務上、短期預金残高は収支がほぼ一致しているため安定しており、貸付契約および保証契約の大部分は未実行のまま失効する。当行グループの流動性リスク管理の対応は注記52に記載されている。

[次へ](#)

## 42 営業活動から生じた/(に使用した)資金への営業利益の調整

	2012年	2011年
	百万香港ドル	百万香港ドル
<b>営業利益</b>	<b>89,919</b>	76,287
正味受取利息	(82,419)	(75,672)
配当金	(522)	(729)
減価償却および償却	5,738	5,638
前払オペレーティング・リース料の償却	18	18
貸付金の減損およびその他の信用リスク引当金	3,578	3,059
貸付金の回収控除後の貸倒損失	(4,924)	(4,138)
負債および費用に係るその他引当金	1,358	723
引当金使用	(1,362)	(276)
不動産再評価により生じた剰余金	(2)	(8)
投資不動産における利益	(834)	(1,033)
有形固定資産および売却目的資産の処分による(利益)/損失	(30)	3
子会社、関連会社、および事業ポートフォリオの処分による(利益)/損失	(5,247)	9
関連会社および合併企業における持分の減損	395	
金融投資による純収益	(2,634)	(128)
株式報酬の無償での付与	1,751	2,274
有効な保険契約の現在価値の変動	(4,432)	(5,524)
受取利息	101,158	90,790
支払利息	(29,909)	(27,458)
<b>運転資本変動前営業利益</b>	<b>71,600</b>	63,835
短期国債(当初の満期が3ヶ月超)の変動	(107,676)	(56,042)
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金の変動	13,576	(48,730)
譲渡性預金(当初の満期が3ヶ月超)の変動	(11,498)	(15,773)
トレーディング資産の変動	(29,901)	(39,833)
トレーディング負債の変動	13,212	19,897
公正価値評価の指定を受けた金融資産の変動	(12,101)	(3,066)
公正価値評価の指定を受けた金融負債の変動	3,878	65
デリバティブ資産の変動	(21,677)	(74,674)
デリバティブ負債の変動	13,958	73,414
長期保険契約準備金に対応する金融投資の変動	(27,345)	(19,813)
顧客に対する貸付金の変動	(224,461)	(243,760)
グループ会社に対する債権額の変動	(23,275)	(15,097)
その他資産の変動	(57,677)	(49,408)
銀行からの預金の変動	21,553	54,755

顧客からの預金の変動	328,713	251,757
グループ会社に対する債務額の変動	(12,944)	22,043
発行済負債証券の変動	(2,503)	18,189
保険契約に基づく負債の変動	38,390	31,468
その他負債の変動	3,723	47,405
為替調整	1,804	(49)
<b>営業活動から生じた/(に使用した)資金</b>	<b>(20,651)</b>	<b>16,583</b>

#### 43 現金および現金同等物の分析

##### a 当事業年度中の現金および現金同等物の変動

	2012年	2011年
	百万香港ドル	百万香港ドル
1月1日残高	688,673	618,199
為替変動の影響前純資金収入	19,859	70,898
為替変動の影響	(1,346)	(424)
12月31日残高	707,186	688,673

##### b 連結貸借対照表における現金および現金同等物の残高分析

	2012年	2011年
	百万香港ドル	百万香港ドル
手元現金および中央銀行に対する一覽預け金	214,104	110,107
他行から回収中の項目	23,079	34,546
銀行預け金	384,385	481,842
短期国債	114,937	96,443
譲渡性預金	4,141	11,421
その他適格手形	2,065	1,477
控除：他行へ送金中の項目	(35,525)	(47,163)
	707,186	688,673

##### c 子会社および事業の処分

	2012年			
	銀行事業	保険事業	その他	合計
	百万香港ドル			
<b>資産</b>				
顧客に対する貸付金	7,638	1	84	7,723
その他資産	78	3,157	5	3,240

関連会社および合併事業における持分			1,295	1,295
現金および現金同等物を除く資産合計	7,716	3,158	1,384	12,258
<b>負債</b>				
顧客預金	18,830			18,830
その他負債	1,787	332	41	2,160
保険契約に基づく負債		3,487		3,487
負債合計	20,617	3,819	41	24,477
処分日における現金および現金同等物を除いた純資産/(負債)合計	(12,901)	(661)	1,343	(12,219)
売却費用を含む処分益	1,318	1,239	2,690	5,247
加算：売却費用	69	77	18	164
売却価格	(11,514)	655	4,051	(6,808)
<b>売却価格の受払内訳</b>				
受領した/(支払った)現金および現金同等物	(11,477)	723	4,018	(6,736)
売却した現金および現金同等物		(120)		(120)
2012年12月31日までに受領した/(支払った)現金対価	(11,477)	603	4,018	(6,856)
2012年12月31日現在の未収/(未払)現金	(37)	52	33	48
現金対価合計	(11,514)	655	4,051	(6,808)

#### 44 偶発債務および契約債務

##### a オフバランスシートの偶発債務および契約債務

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>偶発債務および金融保証契約</b>				
保証および担保として供された取消不能信用状	225,483	192,428	153,546	128,827
その他偶発債務	345	359	295	454
	225,828	192,787	153,841	129,281
<b>契約債務</b>				
信用状および短期貿易関連取引	39,902	44,524	32,707	33,233
将来購入資産および将来実行預金	3,000	2,524	8	255
未実行の公式スタンドバイ契約、信用枠およびその他の貸付契約債務	1,561,277	1,425,590	1,001,322	896,961



有価証券届出書（通常方式）			
1,604,179	1,472,638	1,034,037	930,449

上表は、オフバランスシート取引の額面元本、その他の偶発債務に関する金額および金融保証契約に関する額面元本を開示している。偶発債務および契約債務は、主に信用関連商品であり、これには非金融保証ならびに信用供与を含む。契約額は、顧客の債務不履行時において契約がすべて実行された場合のリスク金額を表している。保証および契約債務の大部分が未実行のまま失効すると予想されるため、契約額の合計は将来必要となる流動性の金額を表すものではない。

#### b 保証（金融保証契約を含む）

当グループは第三者顧客およびその他のグループ会社のために保証および同様の取引を提供している。これらの保証は一般的に当行の通常の銀行業務において提供されている。提供された主な保証の種類、および当行グループが将来要求される可能性のある潜在的支払の最大額は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>第三者のための保証</b>				
金融保証契約 <sup>1</sup>	34,735	26,694	18,896	12,904
金融保証契約であるスタンドバイ信用状 <sup>2</sup>	20,620	19,684	9,527	10,294
その他直接信用補完 <sup>3</sup>	42,551	38,211	33,719	32,311
履行保証 <sup>4</sup>	64,220	54,429	46,674	39,289
入札保証 <sup>4</sup>	2,752	2,169	1,615	1,602
特定の取引に関連するスタンドバイ信用状 <sup>4</sup>	20,608	12,169	16,007	7,630
その他の取引関連保証 <sup>4</sup>	29,773	31,892	15,438	17,678
	<b>215,259</b>	<b>185,248</b>	<b>141,876</b>	<b>121,708</b>
<b>その他のエイチエスピーシー・グループ企業のための保証</b>				
	10,224	7,180	11,670	7,119
	<b>225,483</b>	<b>192,428</b>	<b>153,546</b>	<b>128,827</b>

1 金融保証契約は、負債商品の当初または変更後の契約条件に基づいて特定の債務者が支払期日到来時に約定返済を行わなかったことにより発生する保有者の損失を弁済するために、発行者に所定の金額の支払を要求する契約である。上表の金額は名目元本金額である。

2 金融保証契約であるスタンドバイ信用状は、顧客が期限の到来した支払いを行わなかった場合に当行グループに第三者への支払義務が生じる取消不能債務である。

3 その他直接信用補完には、発行者が船荷の所有権を留保するという条件なしに発行された特定の取引に関連する再保険信用状および貿易関連信用状が含まれる。

4 履行保証、入札保証、スタンドバイ信用状およびその他の取引関連保証は、関連する顧客の信用状態に関連しない将来事象の結果により当行グループに支払義務が発生する取引である。

上表に開示された金額は、多数の個別保証約定に基づく当行グループの支払債務の最大エクスポージャーを反映している。保証から生じるリスクおよびエクスポージャーは、エイチエスピーシーの総合的な信用リスク管理方針および手続きに従って把握され管理されている。保証は毎年エイチエスピーシーによる信用レビューを受けている。

## 45 負債の担保として供された資産および資産の担保として受け入れた担保

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>負債の担保として供された資産</b>				
負債の担保として供された金融資産 <sup>1</sup>	91,466	117,963	78,813	74,594
金融資産によって担保された負債	85,789	112,721	73,309	70,013
<b>資産の担保として受け入れた担保</b>				
債務不履行がなくとも売却または再担保が認められている受入担保の公正価値 <sup>2</sup>	202,321	120,319	179,350	88,197
実際に売却または再担保された担保の公正価値	27,245	14,504	11,838	5,980

1 金融資産は、短期国債、負債証券、株式および預金が含まれる。

2 これらの取引は、一般の証券借入業務および売戻契約に対する通常の取引条件に基づいて行われている。当行グループには同等の有価証券の返還義務がある。

## 46 資本的支出契約

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
契約済の支出	4,231	3,511	2,446	3,355
取締役に承認されたが未契約の支出	8	6	3	2
	4,239	3,517	2,449	3,357

資本的支出契約は主に土地建物および設備を購入する契約債務に関連している。

## 47 リース契約

当行グループは、オペレーティング・リースにより特定の不動産および設備をリースしている。リース期間は通常1年から10年にわたり、更新オプションが含まれることがある。支払リース料は通常、賃貸料市場を反映するために毎年調整される。偶発賃貸料が含まれるリースはない。解約不能オペレーティング・リースにおける将来の最低支払リース料は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>土地建物</b>				
以下の期間に支払われる金額				
- 1年以内	2,841	3,734	1,325	1,414
- 1年超5年以内	4,597	4,603	2,213	2,385
- 5年超	821	1,103	510	761
	8,259	9,440	4,048	4,560
<b>設備</b>				
以下の期間に支払われる金額				

- 1年以内	92	71	6	6
- 1年超5年以内	78	100	10	9
	170	171	16	15

#### 48 セグメント分析

当行グループの事業セグメントは、香港、その他のアジア太平洋地域、という2つの地域で構成されている。当行グループの性質により、最高意思決定者は、地域別およびグローバル事業別など多くの基準のもとで、定期的に事業活動のレビューを行う。最高意思決定者は多くの基準のもとで情報のレビューを行うが、資本の配分および業績評価は主に地域別で行われており、またセグメント分析はこの基準で表示されている。さらに、各地域の経済状況は、その地域での異なる種類にわたる事業活動の業績決定に多大な影響をあたえる。したがって、地域基準によるセグメント業績は、業績を理解するための最も意味のある情報を提供する。

地理情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行については、業績報告または資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

資源配分および事業セグメントの業績評価の意思決定のために当行グループの最高意思決定者に提供されている情報は、HKFRSに準拠して測定される。当行グループ構成の性質により、以下で表示される利益分析には、地域間にわたるセグメント内項目が含まれており、別個の欄で消去が表示されている。そのような取引は、独立企業間基準で行われる。分担費用は、実際に行われた振替に基づいて各事業セグメントに計上される。

#### 商品およびサービス

当行グループは、2つの地域において広範囲のバンキング・サービスおよび関連する金融サービスを顧客に提供している。顧客に提供される商品およびサービスはグローバル・ビジネス別に編成されている。

- ・リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメントは、個人向けバンキング、貸付および資産管理に関する個人顧客のニーズを満たすために幅広い商品およびサービスを提供している。商品には通常、当座預金および普通預金口座、抵当貸付および個人向けローン、クレジット・カード、デビットカード、保険、グローバル資産管理サービス、ウェルス・マネジメント、ならびに地域および国際支払サービスが含まれる。
- ・コマーシャル・バンキングの商品提供には、融資サービス、ペイメント・アンド・キャッシュ・マネジメント、国際貿易金融、米国債市場および資本市場、コマーシャルカード、保険、ならびにオンラインおよびダイレクト・バンキング・サービスの提供が含まれる。
- ・グローバル・バンキング・アンド・マーケッツは、世界中の主要な政府顧客、法人および機関顧客ならびに個人投資家に合わせた金融ソリューションを提供している。顧客を中心とした事業内容により、融資、アドバイザーおよび証券取引サービス、信用、金利、外国為替、金融市場および有価証券業務におけるサービスを提供するマーケッツ・ビジネスならびに自己資金投資業務を含む、あらゆるバンキング機能を果たしている。
- ・グローバル・プライベート・バンキングは、富裕層の個人のニーズに対応するための様々な銀行、投資および資産管理サービスを提供している。

#### 資産合計

2012年

2011年

	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	3,944,090	65.0	3,594,991	64.1
その他のアジア太平洋地域	2,639,425	43.5	2,429,228	43.3
地域内	(518,188)	(8.5)	(416,739)	(7.4)
	6,065,327	100.0	5,607,480	100.0

## 負債合計

	2012年		2011年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	3,736,637	66.8	3,436,629	65.6
その他のアジア太平洋地域	2,373,800	42.4	2,216,247	42.3
地域内	(518,188)	(9.2)	(416,739)	(7.9)
	5,592,249	100.0	5,236,137	100.0

## 関連会社および合併事業における持分

	2012年		2011年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	1,739	1.5	1,525	1.7
その他のアジア太平洋地域	117,534	98.5	90,260	98.3
	119,273	100.0	91,785	100.0

## 信用枠(契約額)

	2012年		2011年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	868,161	47.4	769,088	46.2
その他のアジア太平洋地域	961,846	52.6	896,337	53.8
	1,830,007	100.0	1,665,425	100.0

## 当事業年度に取得した有形固定資産、のれんおよび無形資産

	2012年		2011年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	1,018	51.2	1,740	59.9
その他のアジア太平洋地域	972	48.8	1,167	40.1
	1,990	100.0	2,907	100.0

## 連結損益計算書

香港	その他アジア ・太平洋地域	セグメント間 消去	合計
百万香港ドル			

## 2012年

受取利息	47,577	71,566	(3,632)	115,511
支払利息	(7,422)	(29,295)	3,625	(33,092)
正味受取利息	40,155	42,271	(7)	82,419
受取手数料	28,770	19,126	(1,675)	46,221
支払手数料	(4,100)	(3,906)	1,675	(6,331)
トレーディング純収益	9,892	9,315	7	19,214
公正価値評価の指定を受けた金融商 品からの純収益	3,799	814	-	4,613
金融投資による純収益	2,510	124	-	2,634
配当金	489	33	-	522
正味保険料収入	46,304	6,317	-	52,621
その他営業収益	14,991	4,632	(4,286)	15,337
<b>営業収益合計</b>	<b>142,810</b>	<b>78,726</b>	<b>(4,286)</b>	<b>217,250</b>
正味発生保険金および保険契約準備 金の変動	(49,401)	(5,582)	-	(54,983)
<b>正味営業収益(貸倒損失およびその 他の信用リスク引当金控除前)</b>	<b>93,409</b>	<b>73,144</b>	<b>(4,286)</b>	<b>162,267</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク 引当金	(603)	(2,975)	-	(3,578)
<b>正味営業収益</b>	<b>92,806</b>	<b>70,169</b>	<b>(4,286)</b>	<b>158,689</b>
<b>営業費用</b>	<b>(36,947)</b>	<b>(36,109)</b>	<b>4,286</b>	<b>(68,770)</b>
<b>営業利益</b>	<b>55,859</b>	<b>34,060</b>	<b>-</b>	<b>89,919</b>
関連会社および合併事業における 利益持分	640	18,170	-	18,810
<b>税引前当期純利益</b>	<b>56,499</b>	<b>52,230</b>	<b>-</b>	<b>108,729</b>
法人税費用	(8,051)	(9,959)	-	(18,010)
<b>当期純利益</b>	<b>48,448</b>	<b>42,271</b>	<b>-</b>	<b>90,719</b>
株主に帰属する利益	43,113	39,895	-	83,008
非支配持分に帰属する利益	5,335	2,376	-	7,711
正味営業収益				
- 外部	84,627	72,218	-	156,845
- 会社間/セグメント間	8,179	(2,049)	(4,286)	1,844
営業費用に含まれる減価償却費およ び 償却費	(4,187)	(1,551)	-	(5,738)
事業再構築費用	(176)	(990)	-	(1,166)

	香港	その他アジア・ 太平洋地域	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
2011年				
受取利息	42,309	68,706	(3,557)	107,458
支払利息	(7,035)	(28,310)	3,559	(31,786)
正味受取利息	35,274	40,396	2	75,672
受取手数料	27,022	19,315	(1,171)	45,166
支払手数料	(4,162)	(3,880)	1,171	(6,871)
トレーディング純収益	7,691	12,510	(2)	20,199
公正価値評価の指定を受けた金融商 品からの純費用	(4,230)	(293)	-	(4,523)
金融投資による純収益	310	(182)	-	128
配当金	723	6	-	729
正味保険料収入	39,738	5,932	-	45,670
その他営業収益	13,229	2,674	(4,514)	11,389
営業収益合計	115,595	76,478	(4,514)	187,559
正味発生保険金および保険契約準備 金の変動	(35,778)	(4,611)	-	(40,389)
正味営業収益（貸倒損失およびその 他の信用リスク引当金控除前）	79,817	71,867	(4,514)	147,170
貸倒損失およびその他の信用リスク 引当金	(938)	(2,121)	-	(3,059)
正味営業収益	78,879	69,746	(4,514)	144,111
営業費用	(36,106)	(36,232)	4,514	(67,824)
営業利益	42,773	33,514	-	76,287
関連会社および合併事業における 利益持分	424	14,659	-	15,083
税引前当期純利益	43,197	48,173	-	91,370
法人税費用	(7,703)	(9,763)	-	(17,466)
当期純利益	35,494	38,410	-	73,904
株主に帰属する利益	31,165	36,426	-	67,591
非支配持分に帰属する利益	4,329	1,984	-	6,313
正味営業収益				
- 外部	70,903	71,088	-	141,991

- 会社間/セグメント間	7,976	(1,342)	(4,514)	2,120
営業費用に含まれる減価償却費および償却費	(4,047)	(1,591)	-	(5,638)
事業再構築費用	(520)	(344)	-	(864)

## グローバル事業別の正味営業収益

	リテール・ バンキング およびウェ ルス・マネ ジメント	コマーシャ ル・バンキ ング	グローバル ・バンキン グ・アンド ・マーケッ ツ	グローバル ・プライ ベート・バ ンキング	その他	セグメント 間	合計
	百万香港ドル						
2012年12月31日に終了した事業年度							
外部	51,777	37,800	64,408	401	2,459	-	156,845
会社間/セグメント間	12,636	638	(11,061)	336	5,993	(6,698)	1,844
2011年12月31日に終了した事業年度							
外部	48,615	31,821	61,508	(196)	243	-	141,991
会社間/セグメント間	10,904	1,984	(10,824)	597	6,334	(6,875)	2,120

## 国別の情報

	外部正味営業収益 <sup>1</sup>		非流動資産 <sup>2</sup>	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港	84,627	70,903	82,780	91,177
中国本土	10,941	11,952	121,854	91,687
オーストラリア	6,952	7,115	1,544	1,629
インド	8,771	9,684	2,362	2,342
インドネシア	5,069	4,715	5,001	5,349
マレーシア	7,547	7,232	1,109	1,033
シンガポール	8,876	8,028	1,589	1,256
台湾	3,795	3,717	2,487	2,564
ベトナム	1,424	1,606	1,401	2,742
その他の国	18,843	17,039	3,534	5,151
合計	156,845	141,991	223,661	204,930

1 正味外部営業収益は子会社または支店の主要事業の所在地を基にした国に帰属している。

2 非流動資産は、有形固定資産、のれん、その他無形資産、関連会社および合併事業における持分ならびに報告日後12ヶ月超で回収予定の特定のその他資産で構成されている。

## 49 関係会社取引

## a 直接および最終持株会社

当行グループは、エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ピー・ヴィに100%保有されている。エイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ピー・ヴィは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピー・ヴィが100%保有するエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス(英国)リミテッドに100%保有されている。エイチエスピーシー・ホールディングス・ピー・ヴィは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシー(イングランドにて設立)が100%保有するエイチエスピーシー・ファイナンス(オランダ)に100%保有されている。

当行グループの関連当事者には、親会社、兄弟会社、関連会社、合併事業、当行グループ従業員のための退職給付制度、主な経営陣、主な経営陣の近親者および主な経営陣またはその近親者によって支配または共同支配されている会社が含まれる。

直接持株会社との取引には、優先株式の償還および優先株式の利払いが含まれる。2012年12月31日現在において、当行は83,195百万香港ドル(2011年:96,969百万香港ドル)の優先株式を直接持株会社に発行している。これらは、貸借対照表の負債に分類されている。

最終持株会社との取引には劣後債務の発行および劣後債務の利払いが含まれる。2012年12月31日現在、当行は11,905百万香港ドル(2011年:9,599百万香港ドル)の劣後債務を最終持株会社に発行している。これらは、貸借対照表の負債に分類されている。

## 当事業年度の損益

	直接持株会社		最終持株会社	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
支払利息 <sup>1</sup>	2,386	2,337	277	172
その他営業収益	-	-	243	150
その他営業費用	19	30	1,394	1,584

1 直接持株会社に支払われた支払利息は、優先株式の利息を表している。最終持株会社に支払われた支払利息は、劣後債務の利息を表している。

優先株式に関する情報は、「財務諸表注記」の優先株式に係る支払利息(注記4(b))および発行済優先株式(注記37)の開示に記載されている。

## 12月31日現在の残高

## 当行グループ

	直接持株会社		最終持株会社	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権 <sup>1</sup>	-	-	191	167
債務 <sup>2</sup>	84,555	98,243	12,285	9,990

## 当行

	直接持株会社		最終持株会社	
	2012年	2011年	2012年	2011年



	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権 <sup>1</sup>	-	-	151	167
債務 <sup>2</sup>	84,555	98,243	12,122	9,916

1 最終持株会社に対する債権は主としてIT費用の回収である。

2 直接持株会社に対する債務は、83,195百万香港ドル(2011年：96,969百万香港ドル)の優先株式を含む。最終持株会社に対する債務は、11,905百万香港ドル(2011年：9,599百万香港ドル)の劣後債務を含む。

当行グループに対してまたは当行グループに代わり最終持株会社が実施した保証は、326百万香港ドル(2011年：283百万香港ドル)であった。

#### b スtock・オプションおよび株式報奨制度

当グループは、エイチエスピーシーが運営する様々なストック・オプションおよび株式制度に参加している。これらの制度ではエイチエスピーシーのストック・オプションまたは株式が当行グループの従業員に付与される。注記50で開示されているとおり、当行グループは、これらのストック・オプションおよび株式報奨に関する費用を認識する。株式ストック・オプションに関して最終持株会社が負担する費用は資本拠出として扱われ、「その他準備金」に計上される。当行グループは株式報奨に関して、権利確定期間にわたり最終持株会社に対する負債を認識する。当該負債は、各報告日における当該株式の公正価値で測定され、報奨日以降の変動は「その他準備金」の資本拠出勘定を通じて調整される。2012年12月31日現在の資本拠出のおよび負債の残高は、それぞれ2,638百万香港ドル、および2,561百万香港ドルであった(2011年：それぞれ2,915百万香港ドルおよび2,729百万香港ドル)。

#### c 年金基金

2012年12月31日現在、12,600百万香港ドル(2011年：12,500百万香港ドル)の年金基金資産がグループ会社により運用されていた。当事業年度の基金の運用、管理および信託サービスを提供するグループ会社に対して年金制度から支払われた手数料または未払の手数料の合計は、47百万香港ドル(2011年：53百万香港ドル)であった。

#### d 子会社および兄弟会社

当行グループは、通常の業務において兄弟会社と取引を行っている。ここには支払承諾、銀行間預金、銀行送金取引および簿外取引が含まれる。この活動は、金利および担保を含め、比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

当行グループは、特定のITシステムを兄弟会社と共有しており、また兄弟会社の特定の処理サービスを原価回収基準で使用している。当行はまた、個人投資ファンドの販売のために兄弟会社の代理人となり、また兄弟会社が提供したサービスに関して専門家報酬を支払った。これら取引およびサービスの手数料は、独立企業間基準で価格が決定された。

当事業年度中のこれらの取引から生じた損益および当事業年度末の関連当事者に対する債権および債務残高の合計額は以下のとおり。

#### 当事業年度中の損益

	兄弟会社	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
受取利息	429	445
支払利息	872	797
受取手数料	2,582	2,470

支払手数料	734	935
その他営業収益	3,022	3,227
その他営業費用 <sup>1</sup>	5,843	5,169

1 2012年の支払は、無形資産として当行グループの貸借対照表に資産計上されたソフトウェア費用である920百万香港ドル(2011年:1,271百万香港ドル)から成る。

### 12月31日現在の残高

#### 当行グループ

	兄弟会社	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
<b>資産</b>		
トレーディング資産	6,710	11,120
公正価値の指定を受けた金融資産	4,966	5,390
その他資産	164,136	136,051
	<b>175,812</b>	<b>152,561</b>
<b>負債</b>		
トレーディング負債	27,112	37,675
公正価値の指定を受けた金融負債	2	5
その他負債	57,010	59,605
	<b>84,124</b>	<b>97,285</b>
保証	10,224	7,180
契約債務	5,051	6,689

#### 当行

	子会社		兄弟会社	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
トレーディング資産	6,537	3,486	6,589	10,970
公正価値の指定を受けた金融資産	-	-	-	-
その他資産	157,159	113,761	151,163	119,616
	<b>163,696</b>	<b>117,247</b>	<b>157,752</b>	<b>130,586</b>

## 負債

トレーディング負債	7,764	7,421	11,205	25,837
公正価値の指定を受けた金融負債	-	-	-	-
その他負債	64,856	54,655	51,930	53,803
	<b>72,620</b>	<b>62,076</b>	<b>63,135</b>	<b>79,640</b>
保証	2,441	1,039	9,229	6,080
契約債務	36,460	38,484	3,885	3,639

## デリバティブ残高

さらに、当行グループおよび当行は、他のエイチエスピーシー・グループ会社に対し、以下のデリバティブ資産およびデリバティブ負債残高を保有している。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
デリバティブ資産	83,270	85,977	87,291	89,781
デリバティブ負債	96,442	90,663	99,688	93,677

## e 関連会社および合併企業

当行グループは、貸付、当座貸越、有利子預金、無利子預金および当座預金を含む特定の銀行および金融サービスを関連会社および合併企業に提供している。関連会社および合併企業持分の詳細は注記24に記載されている。当事業年度中の関連会社および合併企業との取引および残高は以下のとおりである。

## 当行グループ

	2012年		2011年	
	当期中 最高残高	12月31日現在 残高	当期中 最高残高	12月31日現在 残高
	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
劣後			34	33
非劣後	27,056	20,784	23,418	19,183
合併企業に対する債権				
劣後	39	6	13	6
非劣後	787	1	1,107	966
	<b>27,882</b>	<b>20,791</b>	<b>24,572</b>	<b>20,188</b>
関連会社に対する債務	6,589	2,020	4,536	3,672
合併企業に対する債務	1,034		1,488	1,013
	<b>7,623</b>	<b>2,020</b>	<b>6,024</b>	<b>4,685</b>
契約債務	2,529	349	1,431	711

## 当行

	2012年		2011年	
	当期中 最高残高	12月31日現在 残高	当期中 最高残高	12月31日現在 残高
	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
非劣後	5,448	1,297	7,509	3,825
合併企業に対する債権				
非劣後	787	1	881	876
	<u>6,235</u>	<u>1,298</u>	<u>8,390</u>	<u>4,701</u>
関連会社に対する債務	1,190	697	1,065	1,065
合併企業に対する債務	1,032		1,486	1,011
	<u>2,222</u>	<u>697</u>	<u>2,551</u>	<u>2,076</u>
契約債務	2,164	225	1,012	351

年度末残高および当期中最高残高の開示は、当期中の取引を表す最も有用な情報と考えられている。

関連会社および合併企業に対する債権および債務の金額は、業務における通常取引から生じており、金利および担保を含めて比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

#### f 主な経営陣

主な経営陣は、当行および当行グループの活動を計画、指示および管理する権限および責任を持つ者と定義されている。そこには、当行の取締役および執行委員ならびにエイチエスビーシー・ホールディングス・ピーエルシーの取締役および常務取締役が含まれる。

以下の表は、当行の主な経営陣が当行に提供した役務に対する報酬に関する費用を表示している。

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
給与およびその他の短期従業員給付	235	220
退職給付		
確定拠出制度	11	8
確定給付制度	1	2
解雇給付	14	
株式報酬	83	110
	<u>344</u>	<u>340</u>

#### 主な経営陣に関わる取引および契約

当行グループは、当行グループの主な経営陣およびその近親者が支配する会社との取引および契約を交わしている。これらの取引は主に貸付および預金である。

2012年	2011年
-------	-------

百万香港ドル

**当年度中**

最高平均資産 <sup>1</sup>	32,044	43,416
最高平均負債 <sup>1</sup>	36,208	39,548
当行グループ税引前当期純利益への寄与	775	818

**年度末時点**

保証	4,034	3,874
契約債務	7,698	6,417

1 当年度中の最高平均残高の開示は、当年度中の取引を表す最も有用な情報と考えられている。

上記の取引は、通常の業務において、同様の状況にある個人または会社、あるいはその他の従業員との比較可能な取引に適用されるものと実質的に同一の条件（金利や担保も含む）で行われた。当該取引は、返済に関する一般水準を上回るリスクや、その他の不利な要素を伴うものではなかった。

当行グループは、関連当事者への貸付に関する香港銀行業条例の第83条を順守している。第83条には、主な経営陣、その親族および主な経営陣およびその親族による直接または間接的な影響を受けるまたは支配される企業への無担保貸付が含まれる。

主な経営陣に関して当年度中の残高に対する減損損失の計上はない。また、年度末時点において主な経営陣に関する個別の減損引当金の残高はなかった。

**g 役員に対する貸付**

役員は、当行の取締役、執行委員および総務担当重役ならびに最終持株会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーおよび中間持株会社の取締役と定義される。役員への貸付金の内訳は香港会社条例の第161B条に準拠して開示されている。

	未返済の貸付金合計額 12月31日現在		当期中未返済貸付金の 最高残高合計額	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当行によるもの	80	73	101	83
子会社によるもの	10	13	13	15
	90	86	114	98

**50 株式報酬****a 損益計算書計上**

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
制限付株式報奨	1,497	1,907
業績株式報奨		17
貯蓄型株式オプション制度	256	350
	1,753	2,274
持分決済型株式報酬	1,751	2,274
現金決済型株式報酬	2	-

上記の費用は、エイチエスピーシーの報酬体系の中で付与された従業員株式報奨により生じた株式報酬取引の契約時の公正価値から算出されたものである。

#### b エイチエスピーシー株式報奨

報奨	方針	目的
制限付株式報奨 (GPSP報奨を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報奨は、継続してエイチエスピーシーに雇用されていることを条件として受給権が確定する。</li> <li>・受給権は多くの場合3年にわたり分散的に確定する。GPSP報奨は5年後に権利確定する。</li> <li>・一部の株式は権利確定後の継続雇用の要件の対象となる。GPSP報奨の場合、継続雇用の要件は雇用終了まで適用される。</li> <li>・報奨には通常会社の業績条件は付されていない。</li> <li>・2010年以降付与される報奨は権利確定前の回収条項の対象となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の実績、潜在的可能性および主要従業員の定着に対する報奨</li> <li>・変動報奨の繰延</li> </ul>
業績株式報奨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報奨は3つの独立した業績評価（相対的なTSR(40%)、経済的利益(40%)および1株あたり利益(EPS)の増加(20%)）およびエイチエスピーシー・グループの報酬委員会による最重要な「持続的改善」の判断に基づいて受給権が確定する。</li> <li>・業績条件は3年にわたり評価され、年に1度見直される。</li> <li>・業績条件が満たされなかった場合、報奨の権利は失効する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員に関心を株主価値の創出に合わせ、また個人の実績および潜在的可能性を認識すること。</li> <li>・価値創出に関する外部の評価、エイチエスピーシーへの投下資本利益率が基準利益率を上回っている範囲に関する評価および株主のために生み出された利益に関する直接的評価を考慮して、長年にわたるエイチエスピーシーの相対的および絶対な業績を反映させること。</li> </ul>
業績達成株式報奨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・追加報奨が3年間の権利確定期間にわたり実施された。</li> <li>・追加の株式報奨と合わせて当初の報奨は、エイチエスピーシー・グループ内における3年の継続雇用後に株式が引き渡される。</li> <li>・株式報奨は、会社の業績条件が付されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の間幅広くエイチエスピーシーの株式への関心を高めること。</li> <li>・適格従業員の前年度の実績を報奨する。</li> <li>・高い実績および/または上級および中級管理職は、通常彼らの年次報酬レビューで業績達成株式の適格者となる。</li> </ul>

#### エイチエスピーシー株式報奨の変動

## 当行グループ

	制限付株式報奨		業績株式報奨 <sup>1</sup>		業績達成株式報奨 <sup>1</sup>	
	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年
	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)
1月1日現在残高	50,225	38,476	-	283	-	2,911
期中における増加	17,450	17,380	-	10	-	33
期中における引渡	(30,929)	(4,674)	-	(61)	-	(2,886)
期中における移管	690	744	-	-	-	(12)
期中における行使期限切れ	(1,396)	(1,701)	-	(232)	-	(46)
12月31日現在残高	36,040	50,225	-	-	-	-
加重平均権利確定残存期間（年数）	0.75	0.68	-	-	-	-

1 期中における増加は再投資された配当同等物で構成される。

## c エイチエスピーシー株式オプション制度

報奨	方針	目的
貯蓄型株式オプション制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オプションは、1年契約の貯蓄型契約では、契約開始から1年目の応答日から3ヶ月間あるいは3年または5年契約の貯蓄契約では、契約開始から3年目または5年目の応答日から6ヶ月間行使可能である。</li> <li>・行使価格は申込案内日の直前の日の市場価格に対して20%（2011年：20%）割り引いた価格に設定される（15%の割引率が適用される米国のサブ・プランのもとで付与された1年オプションを除く）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適格従業員を対象として、月額最高250ポンド（または、米ドル、香港ドルまたはユーロでの相当額）までの積立てを行い、その貯蓄を株式取得に使用するオプション。</li> <li>・従業員の関心を株主価値の創出にあわせること。</li> </ul>
役員株式オプション制度（ESOS）、グループ株式オプション制度（GSOP）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利確定は特定のTSR目標の達成に基づく。</li> <li>・付与日より3年目から10年目に行使可能である。</li> <li>・2005年5月に制度は廃止。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2000年から2005年までの期間において特定のエイチエスピーシーの従業員は株式オプションが付与される長期インセンティブ制度。</li> <li>・高い実績をおさめている従業員の関心を株主価値の創出に合わせること。</li> </ul>

150ページ（訳注：原文のページ）の表は、当事業年度のエイチエスピーシー株式オプション制度における変動を示している。

## 公正価値の算定

株式オプション/報奨の付与日現在における公正価値は、ブラック・ショールズ・モデルを用いて算定されている。一定期間のエイチエスピーシーの株主総利回り(TSR)に応じて権利が確定するオプション/株式報奨をモデル化する場合、TSRの業績目標は、モンテ・カルロ・シミュレーションを用いたモデルの中に組み込まれる。公正価値の算定には仮定を使用しており、また使用するモデルにも限界があるため、算定された公正価値は、本質的に主観的で不確実なものである。

c 付与されたオプションの公正価値の見積りに用いられた重要な仮定の加重平均値

	期間1年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間3年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間5年の貯蓄型 株式オプション 制度
<b>2012年</b>			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> (%)	0.4	0.6	1.2
予想年数 <sup>2</sup> (年数)	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> (%)	25	25	25
付与日における株価(ポンド)	5.54	5.54	5.54
<b>2011年</b>			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> (%)	0.8	1.7	2.5
予想年数 <sup>2</sup> (年数)	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> (%)	25	25	25
付与日における株価(ポンド)	6.37	6.37	6.37

1 リスク・フリー金利は、英国債イールド・カーブをもとに決定された。海外貯蓄型株式オプション制度についても同様のイールド・カーブが使用された。

2 オプションの予想年数は、オプション保有者の行動によって異なるものであり、その情報は過去の観察可能なデータに基づいてオプション・モデルに組み込まれる。予想年数は単独の入力パラメーターではなく、様々な行動に関する仮定の関数である。

3 予想ボラティリティは、過去の平均株価ボラティリティ、および当該従業員オプションと類似する満期を有し、取引されているエイチエスピーシー株式に関するオプションから得られるインプライド・ボラティリティの両方を考慮することによって見積られている。

次年度以降に権利が確定した米ドル建ての予想配当利回りは、年5%(2011年:4.5%)と決定されたが、これは一般的なアナリストの予測と一致したものである。

エイチエスピーシー株式オプション制度の変動

当行グループ

	ESOPおよびGSOP		行使価格が英ポンド建ての 貯蓄型オプション制度		行使価格が香港ドル建ての 貯蓄型オプション制度	
	オプション 数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (ポンド)	オプション 数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (ポンド)	オプション 数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (香港ドル)
<b>2012年</b>						
1月1日現在残高	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
期中における付与	-	-	4,270	4.46	11,481	55.47
期中における権利失効/行使期 限 切れ	(4,222)	7.29	(2,864)	4.82	(4,134)	54.99
期中における権利行使	(48)	6.02	(6,876)	3.68	(20,449)	39.90



期中における移管	(81)	6.41	(59)	3.89	(99)	53.59
12月31日現在残高	11,203	6.83	9,058	4.08	30,532	45.54
12月31日現在行使可能	11,203	6.83	586	3.59	820	40.10
<b>2012年12月31日現在</b>						
当期において付与されたオプションの加重平均公正価値		-		1.01		12.74
オプション行使日現在における加重平均株式価格		6.08		5.57		67.85
加重平均残存契約期間(年数)		1.00		1.40		1.60
行使価格の範囲		6.02-7.54		3.31-6.18		37.88-94.51
2011年						
1月1日現在残高	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
期中における付与	-	-	3,551	5.10	4,857	64.99
期中における権利失効/行使期限切れ	(4,171)	7.54	(2,757)	4.88	(4,039)	53.06
期中における権利行使	(107)	6.03	(1,719)	5.47	(2,355)	60.99
当期における移管	(63)	7.74	108	3.71	(36)	35.98
12月31日現在残高	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
12月31日現在行使可能	15,554	6.95	317	6.01	50	91.61
2011年12月31日現在						
期中において付与されたオプションの加重平均公正価値		-		1.25		15.68
オプション行使日現在における加重平均株式価格		6.45		5.40		69.24
加重平均残存契約期間(年数)		1.57		1.75		2.02
行使価格の範囲		6.02-7.96		3.31-6.69		37.88-94.51

#### 1 加重平均行使価格

当事業年度中において制度のために付与されたオプションで、オプション価格がユーロ建ておよび米ドル建てのものは僅少であった。

[次へ](#)

## 51 金融商品の公正価値

公正価値は取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、資産との交換または負債の決済が可能な金額のことである。

継続的に公正価値で測定される金融商品には、トレーディング資産および負債、損益を通じて公正価値評価の指定を受けた金融商品、デリバティブ、ならびに売却可能として分類される金融商品（短期国債およびその他の適格証券、負債証券および持分証券を含む）が含まれる。取引費用は公正価値の算定には含まれない。仲介手数料、手数料費用、および取引後にかかる費用等を含む組成費用は、営業費用に含まれる。将来的に店頭デリバティブ・ポートフォリオ管理に必要となる費用も、公正価値の計算には含まれないが、発生時に費用計上される。

### 管理の枠組み

公正価値は、リスクを取る立場から独立した部門によって決定または検証されることを確実にすることを目的とした管理の枠組みの適用を受ける。

公正価値が外部の相場価格またはモデルへの観察可能な価格の入力データを参照して決定されるすべての金融商品については、独立した価格決定または検証が行われる。活発に取引されていない市場では取引価格を直接観察できない場合がある。このような状況においては、当行グループは金融商品の公正価値を検証するにあたって代替的な市場情報を入手する。関連性および信頼性が高いと考えられる情報ほど重視される。この点において特に以下の要素が考慮される。

- ・ 価格が真正な取引価格または取引可能価格であると見込まれる程度
- ・ 金融商品間の類似性の程度
- ・ 異なる情報源間の一貫性の程度
- ・ データを入手するために価格提供者が行ったプロセス
- ・ 市場データが関連する日から期末日までの経過期間
- ・ データの入手方法

評価モデルを用いて決定された公正価値についての管理の枠組みは、該当する場合、（ ）評価モデルのロジック、（ ）評価モデルへの入力データ、（ ）評価モデル以外に必要な調整、および（ ）可能であれば、モデルからのアウトプットの独立した開発または検証を含む。評価モデルは、使用可能となる前に精査および調整プロセスを経ており、継続的に外部の市場データに対して調整される。

この目的を達成するために、公正価値の決定に関する最終的な責任は財務部門にあり、財務部門は当行グループの財務担当取締役役に報告する。財務部門は会計方針および評価管理手続きを確立し、関連するすべての会計基準に確実に準拠していることに責任を持つ。

### 公正価値で計上される金融商品の公正価値の決定

公正価値は以下の階層に従って決定される。

- ・ レベル1 - 市場価格

活発な市場における同一商品の市場価格を有する金融商品

- ・ レベル2 - 観察可能な入力データを用いた評価手法

活発な市場における類似商品の市場価格または活発に取引されていない市場における同一商品また

は類似商品の市場価格を有する金融商品、およびすべての重要な入力データが観察可能であるモデルを用いて評価された金融商品

・レベル3 - 重要な観察不能な入力データによる評価手法

1つまたは複数の重要な入力データが観察不能である評価手法を用いて評価された金融商品

公正価値の最も適切な証拠は、活発に取引されている市場における市場価格である。活発な市場における金融商品の公正価値は、保有資産については買値で、発行済負債については売値で算定される。金融商品が活発な市場における市場価格を有しており、それがポートフォリオの一部である場合、当該ポートフォリオの公正価値はユニット数と市場価格の積として表され、大量保有による割引は適用されない。金融商品の市場が活発でない場合には、評価手法が用いられる。

市場が活発であるかどうかについての判断には、取引活動の規模および頻度、価格の入手可能性ならびにビッド/オファー・スプレッドの規模などの要因を検討することが含まれるが、これに限定されない。ビッド/オファー・スプレッドは、市場参加者が自発的に購入したいと考える金額と売却したいと考える金額の差額を表すものである。活発に取引されていない市場では、取引価格が公正価値の証拠をもたらしていることの保証を得るため、あるいは金融商品の公正価値を測定する上で必要となる取引価格の調整を決定するため、評価プロセスにおいて追加的な作業が必要となる。

評価手法は、金利イールド・カーブ、為替レート、ボラティリティ、期前返済率および債務不履行率など、その他の市場参加者が評価を行う際に使用する要素についての仮定を取り入れている。当行グループは、担保を付された契約相手方との間および重要な主要通貨において、翌日物金利を反映するディスカウント・カーブ（「OISディスカウント」）を適用した。2010年より前においては、ディスカウント・カーブは翌日物金利要素を反映しておらず、市場慣行に従って、期間LIBOR金利に基づいていた。当事業年度中に当行グループは、確立しつつある市場慣行に従って、重要な通貨の範囲を拡大してOISディスカウント・カーブを適用した。当該変更による財務上の影響は、適用時点においては軽微であった。

評価手法の大半は観察可能な市場データのみを使用する。しかし、一部の金融商品は、観察不能な1つまたは複数の重要な入力データを用いた評価手法に基づいて評価されており、これらの金融商品について得られる公正価値の測定結果は、さらなる判断を伴うものである。ある金融商品の帳簿価額および/または取引開始時の利益（「初日の損益」）のかなりの割合が観察不能な入力データによって導き出されていると経営陣が考える場合、その金融商品全体が重要な観察不能な入力データを用いて評価されているものとして分類される。このような状況における「観察不能」とは、独立した第三者間取引が起り得る価格を決定付ける現行の市場データがほとんどない、または皆無であることを意味するが、通常、公正価値の決定の基礎となる使用可能な市場データが皆無であることを意味するものではない（例えば、コンセンサスプライスのデータが使用される場合がある）。

特定の状況（主に債務が金利デリバティブを用いてヘッジされている場合）において、当行グループは、入手可能な場合、関連する特定の金融商品の活発な市場における市場価格に基づいて、発行済負債を公正価値で計上する。市場価格が入手できない場合、これらの発行済負債は評価手法を用いて評価され、その入力データは当該金融商品の活発に取引されていない市場における市場価格に基づくか、または類似する金融商品の活発な市場における市場価格と比較することによって見積られる。どちらの場合でも、公正価値は、当行グループの負債に適した信用スプレッドを適用することによる影響を含んでいる。当行グループの信用スプレッドに起因する発行済負債証券の公正価値変動は以下のとおり算定される。各報告日において証券ごとに、外部により検証可能な価格を入手する、または評価に信用スプレッドを組み込むことによって価格を導き出す。その後、割引キャッシュ・フローを使用し、LIBORのディスカウント・カーブを用いて各証券

を評価する。評価上の差異は当行グループの信用スプレッドに起因する。この手法はすべての証券に一貫して適用されている。

発行済仕組債および特定のその他複合金融商品の負債は、公正価値で測定され、トレーディング負債に計上されている。これらの金融商品に適用されている信用スプレッドは、当行グループが仕組債を発行した時点におけるスプレッドから導かれている。

当行グループが発行した負債の信用スプレッドにおける変動から生じた利益および損失は、当該債券がプレミアムまたはディスカウントで償還されなければ、債券の契約期間にわたって戻し入れられる。

### 公正価値調整

市場参加者が考慮する追加的な要因があり、それらが評価モデルに組み込まれていないと当行グループがみなした場合に、公正価値調整が行われる。公正価値調整の規模は多くの企業固有の要因に左右されるため、公正価値調整は銀行業界全体にわたって比較できない可能性がある。

当行グループは公正価値調整を「リスク関連」または「モデル関連」に分類している。これらの調整の大半はグローバル・バンキング・アンド・マーケッツに関するものである。

公正価値調整のレベルの変動は、必ずしも損益計算書における損益の認識につながるものではない。例えば、モデルが改善された場合、公正価値調整が必要なくなる可能性がある。同様に、関連するポジションが解消された場合、公正価値調整額は減少するが、これにより損益が発生しない可能性もある。

### リスク関連の調整

#### （ ）ビッド - オファー

HKAS第39号は、必要に応じて、ポートフォリオをビッドまたはオファーで評価するよう求めている。評価モデルは通常、中値を導き出す。ビッド - オファー調整は、実質的にすべての残存する正味ポートフォリオ市場リスクが、利用可能なヘッジ手段を用いて、あるいは実際のポジションを処分または解消することにより手仕舞われた場合に発生するコストを反映している。

#### （ ）不確実性

特定のモデルの入力データは市場データから容易に決定できない場合があり、かつ/またはモデルの選択自体がより主観的である場合がある。これらの状況において、金融商品または市場パラメーターが前提とする潜在的価値に幅があり、市場参加者が当該金融商品の公正価値を見積もる際に、不確実なパラメーターおよび/またはモデルの仮定について評価モデルに用いられる数値よりも保守的な数値を採用する可能性を反映するために、調整が必要となることがある。

#### （ ）信用リスク調整方法

信用リスク調整は、契約相手が債務不履行に陥り、当行グループが当該取引の市場価値の全額を受け取ることができない可能性を公正価値に反映させるためにOTCデリバティブ契約の評価に対して行われる調整である。

当行グループは、グループ各社ごとに、その会社において契約相手ごとにさらされているリスクに対して、個別の信用評価調整（CVA）および負債評価調整（DVA）を算定している。

当行グループは、当行グループの取引相手に対する正の予想エクスポージャーに取引相手のデフォルト(債務不履行)確率(当行グループ側はデフォルトしない前提とする)を適用し、デフォルト時の予想損失を乗ずることによってCVAを算定している。反対に、当行グループは、当行グループのデフォルト確率(取引相手側はデフォルトしない前提とする)を取引相手の当行グループに対する正のエクスポージャーに適用し、デフォルト時の予想損失を乗ずることでDVAを算定している。両方の計算は潜在的なエクスポージャー期間にわたって実施される。

2012年12月31日から、当行グループはデリバティブのCVAおよびDVAの決定手法を改訂した。過年度より、CVAの計算で使用されていたデフォルト確率は、契約相手方に対する当行グループ内部の信用格付に基づいており、過去の格付推移マトリクスの利用に基づいて、エクスポージャー期間にわたって信用格付が悪化する可能性を考慮しており、またDVAの計算に使用するデフォルト確率をゼロとしていた。市場慣行の発展の結果、当行グループはデフォルト確率を判定するための手法を、クレジット・デフォルト・スワップ(CDS)スプレッドを使用したものに変更した。CDSスプレッドは入手可能な場合には特定の取引相手に関連する信頼性のあるCDSスプレッド(DVAに関しては当行グループを含める)、入手不能な場合には関連する代用値を使用する。代用値の導出に市場慣行の範囲を考慮し、CDSインデックスおよび格付推移データを含めて関連するデータを考慮する。ほとんどの商品については、契約相手方に対して予想される正のエクスポージャーを算定するために当行グループはシミュレーション法を使用しているが、これは商品の契約期間中の契約相手方との取引のポートフォリオに係る様々な潜在的エクスポージャーを取り込むためである。当該シミュレーション法には、契約相手方とのネットィング契約および担保等の信用補完が含まれている。先進市場のエクスポージャーに対しては標準損失発生デフォルトの前提に60%が通常採用され、新興市場のエクスポージャーに対しては75%が採用されている。エクスポージャーの内容および入手可能なデータの両方により裏付けられる場合には代替的な損失発生デフォルトの前提が採用されることもある。当行および当行グループ連結損益計算書におけるこれらの変更による正味の影響は僅少であった。

当行グループは、商品が現在、当該シミュレーションでサポートされていない特定の非標準型デリバティブまたは当該シミュレーション・ツールがまだ利用可能になっていない、より小規模な取引地域におけるデリバティブのエクスポージャーについて代替的手法を適用する。これらの代替的手法は、シミュレーション・ツールを用いて結果を類似商品にマッピングする方法を取り込んでいる場合があり、そうしたマッピング・アプローチが適切でない場合には、通常、シミュレーション法と同じ原則に従った、簡略化した手法が用いられる。この計算は取引レベルで適用され、前述のシミュレーション法で用いられるネットィング契約または担保契約等の信用補完の認識がより限定される。

当該手法は、通常、「誤方向リスク」を考慮していない。誤方向リスクは、信用リスク調整前のデリバティブの潜在的価値が契約相手方のデフォルト(債務不履行)確率と正の相関関係にある場合に生じる。重要な誤方向リスクが存在する場合、評価に内在する誤方向リスクを反映するために取引ごとの個別のアプローチが適用される。

特定の中央決済機関を除き、すべての第三者契約相手方が信用リスク調整の計算に含まれており、信用リスク調整は当行グループ会社間でネットィングされていない。

## モデル関連の調整

### ( )モデルの限界

ポートフォリオ評価のために使用されるモデルは、重要な市場特性をすべて捉えていない簡略化された一連の仮定に基づいている場合がある。また、市場は発展しており、現在の市況におけるすべての重要な市

場特性を捉えるために、過去に適切であったモデルに改良が必要な場合がある。これらの状況において、モデルの限界に関する調整が行われる。モデルの改良が進むにつれて、評価モデルにおいてモデルの限界は解消され、モデルの限界に関する調整は必要なくなる。

#### ( ) 取引開始時の利益(初日の損益準備金)

取引開始時の利益に関する調整は、評価モデルによって見積もられた公正価値が1つ以上の重要な観察不能な入力データに基づいている場合に行われる。取引開始時の利益に関する調整の会計処理については、注記3(h)に記載されている。繰り延べられた初日の損益準備金の変動に関する分析は注記17(c)に記載されている。

#### 公正価値評価基準

金融商品の各種類別の公正価値の計算に使用されたアプローチは以下のとおりである。

#### レバレッジ・ファイナンスおよび証券化目的の貸付金を含む貸付金

公正価値で保有されている貸付金は、入手可能な場合は、ブローカーの指し値および/または市場データコンセンサス・プロバイダーの価格に基づいて評価される。入手不能な場合、公正価値は、評価手法を用いて決定される。これらの評価手法には、同一または比較可能な事業体が発行するその他の市場金融商品から導かれた、貸付金に適した信用スプレッドに関する仮定を織り込んだ割引キャッシュ・フロー・モデルが含まれる。

#### 負債証券、短期国債およびその他の適格証券、ならびに株式

これらの商品は、入手可能な場合、取引所、ディーラー、ブローカー、産業グループまたは値付けサービス機関から入手した市場価格に基づいて評価される。入手不能な場合、類似商品の市場価格を参照することによって、あるいは特定の抵当証券および非公開株式の場合には、観察可能および観察不能な市場データから決定した入力データを用いた評価手法によって決定される。

#### デリバティブ

店頭(すなわち、場外取引)のデリバティブは、評価モデルを用いて評価される。評価モデルは、「無裁定」原則に基づいて、予測将来キャッシュ・フローの現在価値を算定する。金利スワップやヨーロピアン・オプションなどの多くの一般デリバティブ商品に関して利用されるモデル・アプローチは、業界で標準的に用いられているものである。より複雑なデリバティブ商品の場合は、実務上の相違が一部見られる。評価モデルへの入力データは、可能な場合には常に、取引所、ディーラー、ブローカー、またはコンセンサスプライスのプロバイダーから得られる価格を含む、観察可能な市場データから決定される。特定の入力データは、市場では直接的に観察されない場合があるが、モデル調整手順を経た観察可能な価格から決定されるか、あるいは実績データまたはその他のデータから見積ることができる。一般的に観察可能な入力データの例には、直物および先物為替レート、ベンチマーク金利カーブおよび通常取引されているオプション商品のボラティリティ局面が含まれる。観察不能な入力データの例には、あまり一般に取引されていないオプション商品の全部または一部のボラティリティ局面、ならびに為替レート、金利および株価などの市場要因間の相関関係が含まれる。

## 仕組債

評価手法を用いて評価した仕組債の公正価値は、基礎となる負債証券の公正価値から導き出される。組込デリバティブの公正価値の決定については、上記のデリバティブに関するパラグラフで説明されている。

重要な観察不能な入力データによる評価手法を用いて評価したトレーディング負債は主に、当行グループが発行し、契約相手方に特定の持分証券の業績と連動した利益を提供する株式連動仕組債およびその他のポートフォリオで構成されている。当該仕組債は、長期株式ボラティリティ、ならびに株価間、株価と金利間および金利と為替レート間の相関関係等のパラメーターが観察不能であることから、レベル3に分類される。

## アセット・バック証券

これらの証券の公正価値を決定するために市場価格が通常用いられているが、入手可能な限られた市場データの信頼性を実証するため、また市場価格に対する調整が必要か否かを特定するためには評価モデルが用いられる。住宅抵当証券を含むアセット・バック証券の評価では、業界標準モデルおよび必要に応じて、期前返済率、担保の種類に基づく債務不履行率および損失の規模、ならびに業績に関連した仮定を用いる。評価のアウトプットは、一貫性について、類似する性質をもつ証券の観察可能なデータと比較される。

## プライベート・エクイティおよび戦略的投資

当行グループのプライベート・エクイティおよび戦略的投資は、通常、売却可能として分類されており、活発な市場では取引されていない。活発な市場が存在しない場合、投資の公正価値は、投資対象会社の財政状態および経営成績、リスク・プロファイル、見通しならびにその他の要素の分析に基づいて見積られ、さらに活発な市場における類似した会社の市場評価または類似した会社が所有者を変更した時点の価格などを参照することによって見積られる。

## 公正価値決定の分析

下表は、連結財務諸表上に公正価値で測定される金融資産および金融負債の評価基準についての分析を示したものである。

### 当行グループ

	評価手法			第三者合計	エイチエスピーシー・グループ会社金額	合計
	市場価格 レベル1	観察可能な入力 データの使 用 レベル2	重要な観 察不能な入力 データの使 用 レベル3			
百万香港ドル						
<b>2012年12月31日現在</b>						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	219,233	200,232	232	419,697	-	419,697
公正価値評価の指定を受けた金融資産	46,122	21,808	1,549	69,479	-	69,479
デリバティブ	5,049	309,812	825	315,686	83,270	398,956

売却可能投資 <sup>1</sup>	680,145	398,349	11,712	1,090,206	-	1,090,206
売却目的保有資産	39,813	-	3,878	43,691	-	43,691
<b>負債</b>						
トレーディング負債	62,723	109,526	11,091	183,340	-	183,340
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	44,270	-	44,270	-	44,270
デリバティブ	6,951	290,099	3,659	300,709	96,442	397,151
2011年12月31日現在						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	306,444	140,294	1,230	447,968	-	447,968
公正価値評価の指定を受けた金融資産	33,552	20,637	3,481	57,670	-	57,670
デリバティブ	3,146	286,765	1,408	291,319	85,977	377,296
売却可能投資 <sup>1</sup>	544,954	459,528	17,085	1,021,567	-	1,021,567
<b>負債</b>						
トレーディング負債	53,214	103,703	14,514	171,431	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	40,392	-	40,392	-	40,392
デリバティブ	6,117	285,427	1,045	292,589	90,663	383,252

1 貸借対照表項目に関する売却可能投資の分析については、注記10に記載されている。

当事業年度中にレベル1とレベル2の間の重要な変動はなかった。

当行

	評価手法			第三者合計	エイチエス ピーシー・グ ループ 会社金額	合計
	市場価格 レベル1	観察可能な入 力データの使 用 レベル2	重要な観察不能 な入力データの 使用 レベル3			
百万香港ドル						
2012年12月31日現在						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	174,057	110,353	163	284,573	-	284,573
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	1,432	-	1,432	-	1,432
デリバティブ	4,653	299,456	439	304,548	87,291	391,839
売却可能投資 <sup>1</sup>	528,194	164,010	7,608	699,812	-	699,812
売却目的保有資産	39,813	-	3,878	43,691	-	43,691
<b>負債</b>						
トレーディング負債	40,295	37,994	3,857	82,146	-	82,146
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	7,731	-	7,731	-	7,731
デリバティブ	6,795	282,067	3,534	292,396	99,688	392,084



2011年12月31日現在

## 資産

トレーディング資産	234,611	81,546	1,164	317,321	-	317,321
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	2,283	-	2,283	-	2,283
デリバティブ	2,539	277,227	1,131	280,897	89,781	370,678
売却可能投資 <sup>1</sup>	453,706	219,516	12,773	685,995	-	685,995

## 負債

トレーディング負債	25,746	46,973	6,240	78,959	-	78,959
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	5,910	-	5,910	-	5,910
デリバティブ	5,856	276,699	933	283,488	93,677	377,165

1 貸借対照表項目に関する売却可能投資の分析については、注記10に記載されている。

当事業年度中にレベル1とレベル2の間の重要な変動はなかった。

## 公正価値階層のレベル3における公正価値測定に関する調整

下表は、重要な観察不能な入力データによる評価手法を用いて公正価値で測定されたレベル3の金融商品の期首残高と期末残高との変動調整表である。

## 当行グループ

	資産					負債	
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	売却目的保有資産	トレーディング目的保有	デリバティブ
	百万香港ドル					百万香港ドル	
2012年1月1日現在	17,085	1,230	3,481	1,408	-	14,514	1,045
損益に認識された利益または損失合計	(169)	28	80	227	-	669	3,080
その他包括利益に認識された利益または損失合計	467	32	(3)	8	-	238	(5)
購入	419	104	760	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	-	2,195	-
売却	(37)	(689)	(303)	-	-	-	-
預託/決済	(982)	(355)	(190)	(24)	-	(1,756)	(124)
振替(出)	(5,071)	(163)	(2,662)	(811)	-	(5,083)	(492)
振替(入)	-	45	386	17	3,878	314	155
2012年12月31日現在	11,712	232	1,549	825	3,878	11,091	3,659
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	25	25	71	220	-	(42)	(2,893)
2011年1月1日現在	22,155	2,035	2,437	1,372	-	14,514	1,612

損益に認識された利益または損失合計	(324)	(60)	52	782	-	(433)	282
その他包括利益に認識された利益または損失合計	(1,460)	(30)	(4)	(14)	-	(71)	3
購入	3,544	1,070	1,459	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	-	2,368	-
売却	(85)	(737)	(157)	-	-	-	-
預託/決済	(4,597)	(625)	(44)	87	-	3,886	(106)
振替（出）	(2,273)	(916)	(1,276)	(930)	-	(8,009)	(768)
振替（入）	125	493	1,014	111	-	2,259	22
2011年12月31日現在	17,085	1,230	3,481	1,408	-	14,514	1,045
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	(8)	5	60	58	-	(167)	(265)

1 当該金額は、その他のエイチエスピーシー・グループ会社との反対取引によってリスクが相殺される利益または損失合計を考慮した後、純額ベースで報告されている。

### 当行

	資産					負債	
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	売却目的保有資産	トレーディング目的保有	デリバティブ
2012年1月1日現在	12,773	1,164	-	1,131	-	6,240	933
損益に認識された利益または損失合計	-	25	-	(87)	-	546	2,942
その他包括利益に認識された利益または損失合計	662	32	-	5	-	95	(5)
購入	6	104	-	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	-	1,970	-
売却	-	(689)	-	-	-	-	-
預託/決済	(954)	(355)	-	(31)	-	(2,117)	(117)
振替（出）	(4,879)	(163)	-	(596)	-	(3,018)	(374)
振替（入）	-	45	-	17	3,878	141	155
2012年12月31日現在	7,608	163	-	439	3,878	3,857	3,534
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	131	16	-	(25)	-	(47)	(2,788)
2011年1月1日現在	17,708	1,968	112	1,075	-	7,791	1,495
損益に認識された利益または損失合計	(5)	(60)	(34)	871	-	(480)	192
その他包括利益に認識された利益または損失合計	(1,896)	(30)	-	(15)	-	(49)	(1)
購入	3,001	1,070	-	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	-	1,952	-
売却	-	(737)	(78)	-	-	-	-
預託/決済	(3,877)	(625)	-	(25)	-	(59)	(73)

振替(出)	(2,158)	(915)	-	(884)	-	(3,169)	(702)
振替(入)	-	493	-	109	-	254	22
2011年12月31日現在	12,773	1,164	-	1,131	-	6,240	933
報告期間末現在で保有し ていた資産および負債に 関して損益に認識された 利益または損失合計 <sup>1</sup>	214	2	-	183	-	(155)	(203)

1 当該金額は、その他のエイチエスピーシー・グループ会社との反対取引によってリスクが相殺される利益または損失合計を考慮した後、純額ベースで報告されている。

一部の非上場の持分証券への投資は売却目的保有資産へ振り替えられ、特定の負債証券は評価の観察可能性の結果、当事業年度においてレベル3から振り替えられている。レベル3への振替は、特定の負債証券の評価が当事業年度において観察不能になったためである。

損益を通じた公正価値評価の指定を受けた資産に関しては、特定の負債証券の評価の観察可能性の結果、当事業年度においてこれらの資産がレベル3から振り替えられている。レベル3への振替は、特定の負債証券の評価が当事業年度において観察不能になったためである。

デリバティブ資産および負債に関しては、当事業年度において株式のボラティリティおよび金利ベースのスプレッドの観察可能性が増加した結果、レベル3からの振替となった。

トレーディング目的で保有する負債に関して、レベル3への振替は、ボラティリティおよび相関関係の観察可能性の減少によるものである。レベル3からの振替はボラティリティの観察可能性および相関関係の増加によるものであった。

トレーディング目的で保有する資産および負債に関しては、実現および未実現の利益および損失は損益計算書の「正味トレーディング収益」に表示される。

公正価値評価の指定を受けた資産および負債の公正価値の変動は、損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益/(費用)」に表示される。

売却可能有価証券によって生じた実現利益および損失は、損益計算書の「金融投資による純収益」に表示され、未実現利益および損失は、その他包括利益の「売却可能投資」の中の「資本に計上された公正価値変動」に表示される。

#### 合理的に可能な代替手段に対する重要な観察不能な仮定の変動による影響

上記のように、金融商品の公正価値は、特定の状況において、同一商品における観察可能な現在の市場取引から入手される価格によって裏付けられておらず、観察可能な市場データに基づいていない仮定を組み入れた評価モデルを用いて測定されている。下表は、合理的に可能な代替的仮定に対するこれらの公正価値の感応度を示している。

#### 合理的に可能な代替的仮定に対する公正価値の感応度

##### 当行グループ

損益計算書に反映		その他包括利益に反映	
有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
百万香港ドル		百万香港ドル	

2012年12月31日現在

デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	665	(642)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	155	(155)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,171	(1,171)

2011年12月31日現在

デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	353	(281)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	348	(348)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,663	(1,663)

当行

	損益計算書に反映		その他包括利益に反映	
	有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>2012年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	587	(563)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	-	-	-	-
金融投資：売却可能	-	-	761	(761)
<b>2011年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	223	(153)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	-	-	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,232	(1,232)

## 損益計算書に計上された公正価値の変動

下表は、当期中において損益計算書に認識された公正価値の変動の詳細である。ここでは、公正価値は、同一商品の観察可能な現在の市場取引によって得られる価格によって裏付けられていない、重要な仮定を組み込んだ評価手法を使用して見積られており、また観察可能な市場データに基づいていない。

- ・ 下表はこれらの商品の公正価値の変動合計の詳細である。観察不能な構成要素に帰属する変動の構成要素を区分していない。
- ・ 重要な観察不能な入力データで評価される商品は、しばしば観察可能な入力データを用いて評価される商品で動的にヘッジされる。下表は、これらのヘッジにおける公正価値の変動を含めていない。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	(2,690)	(369)	(2,844)	(173)

公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	71	60	-	-
----------------------	----	----	---	---

### 公正価値以外の方法により計上されている金融商品の公正価値

下表は、貸借対照表上に公正価値で計上されない金融商品の公正価値の分析を示したものである。その他すべての商品においては、公正価値は帳簿価額と同額である。

#### 当行グループ

	2012年12月31日現在		2011年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	546,908	548,115	654,581	654,756
顧客に対する貸付金	2,349,043	2,335,254	2,130,871	2,101,243
負債証券	163,819	176,172	143,062	151,363
<b>負債</b>				
銀行からの預金	244,135	244,136	222,582	222,697
顧客からの預金	3,874,884	3,875,259	3,565,001	3,565,036
発行済負債証券	74,647	74,854	77,472	77,330
劣後債務	13,867	12,497	16,114	14,157
優先株式	83,346	73,762	97,096	86,932

#### 当行

	2012年12月31日現在		2011年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	246,104	246,718	341,527	341,970
顧客に対する貸付金	1,282,720	1,274,154	1,176,602	1,159,635
<b>負債</b>				
銀行からの預金	204,520	204,520	158,746	158,743
顧客からの預金	2,417,400	2,417,576	2,220,072	2,220,031
発行済負債証券	40,406	40,552	46,360	46,245
劣後債務	9,355	7,894	9,386	7,354
優先株式	83,195	73,611	96,969	86,805

以下の一覧は、その性質上短期である、または頻繁に現在の市場金利に金利更改が行われる等の理由により、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっている金融商品を示している。

資産	負債
現金および中央銀行預け金	他行へ送金中の項目
香港政府債務証券	香港流通紙幣

他行から回収中の項目	裏書および支払承諾
裏書および支払承諾見返	「その他負債」内の短期支払債務
「その他資産」内の短期受取債権	未払費用
未収収益	「保険契約に基づく負債」内の任意参加型の投資契約

貸借対照表上に公正価値で計上されていない金融商品の公正価値は、以下に記載されたとおり算定される。

公正価値の算定には、取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、金融資産との交換または負債の決済が可能な金額に関する当行グループの見積りが組み込まれている。この算定は、当行グループが金融商品の予想将来有効期間にわたりそのキャッシュ・フローから生じると予想する経済的便益および費用を反映していない。他の報告企業は、観察可能な市場価格が入手できない公正価値を決定する際に異なる評価手法および仮定を用いる可能性がある。したがって、企業間での公正価値の比較には意味がない場合があるため、このデータを利用するにあたり利用者は注意する必要がある。

以下の種類の金融商品は、トレーディング目的で保有する、または損益を通じた公正価値評価の指定を受けた金融商品である場合を除き、償却原価で測定される。資産または負債が公正価値ヘッジに指定され適格とされているデリバティブによってヘッジされている場合、ヘッジされる資産または負債の帳簿価額には、ヘッジされたリスクのみに関する公正価値調整が含まれる。以下に示されている当該資産および負債の期末日の公正価値は、以下のとおり開示目的で見積られている。

### 顧客に対する貸付金

顧客に対する貸付金の公正価値は、入手できる場合は観察可能な市場取引に基づいている。観察可能な市場取引がない場合は、公正価値は割引キャッシュ・フロー・モデルを用いて見積られている。

正常貸付金は、可能な限り、満期および金利ごとに区分された同種の貸付金プールに分類されており、通常、契約上のキャッシュ・フローは、市場参加者が満期、価格更改、および信用リスクの特性が類似する商品を評価する際に用いる割引率に関する当行グループの見積りを用いて割り引かれる。

貸付金ポートフォリオの公正価値は、期末日現在の貸付金の減損および市場参加者の契約期間における貸し倒れの見積りを反映している。減損貸付金の公正価値は、回収が見込まれる期間の将来キャッシュ・フローを割り引くことで見積られている。

### 金融投資

上場金融投資の公正価値は、市場買値を用いて決定される。非上場金融投資の公正価値は、同等の上場証券の価格および将来の収益動向を考慮に入れた評価手法を用いて決定される。

### 銀行および顧客からの預金

公正価値を見積るため、銀行および顧客からの預金は、残存契約期間ごとに分類されている。公正価値は、割引キャッシュ・フローを用いて、同様の残存期間を持つ預金に提示される現在の利率を適用して見積られる。要求払預金の公正価値は、期末日現在、要求に応じて支払可能な金額として仮定されている。

### 発行済負債証券および劣後債務

発行済負債証券および劣後債務の公正価値は、期末日における同一または類似した商品の市場価格に基づいている。

本注記に表示されている公正価値は、特定日に評価されたものであり、当該商品の満期日または決済日に実際に支払う金額と大幅に異なる可能性がある。多くの場合、評価されたポートフォリオの規模を考慮して見積公正価値を即座に実現することは不可能である。したがって、これらの公正価値は、継続企業としての当行グループにとってのこれらの金融商品の価値を表すものではない。

金融商品のすべての種類に関して、公正価値は単一商品の価値に保有している商品数を乗じて算定された金額を表している。大量保有によるディスカウントまたはプレミアムの調整は行われない。

無形資産の公正価値(コア預金ポートフォリオ、クレジットカードおよび顧客関係に関する価値等)は、それらが金融商品ではないため、上表には含まれていない。

[次へ](#)

## 52 リスク管理

当行グループの活動には、財務リスクの分析、評価、承認および管理が含まれる。主な財務リスクは以下のとおりである。

- ・信用リスク
- ・流動性および資金調達リスク
- ・市場リスク（為替、金利および株価リスクを含む）
- ・オペレーショナル・リスク
- ・保険リスク
- ・資本管理

エイチエスピーシー・グループ本社は、世界中のエイチエスピーシー・グループの高水準のリスク管理方針を策定している。当行グループのリスク管理方針および手続きは、あらゆる種類のリスクが体系的に特定、測定、分析され、積極的に管理されるようにするために、高水準の監視およびガイダンスの対象となっている。また、内部監査は、リスク管理および統制環境の独立したレビューにおける責任を持つ。

### a 信用リスク

信用リスクは、顧客または取引相手が契約上の支払義務を履行できない場合の損失リスクである。信用リスクは、主に直接貸出、貿易金融およびリース事業によって生じているが、デリバティブおよび保証等のオフバランスシート商品ならびに当行グループが保有している負債証券およびその他の有価証券からも生じている。信用リスクは、当行グループに発生するリスクのうち最大の必要規制資本を生じさせている。当行グループには、そうしたすべての活動によって生じるリスクを管理および監視することに特化した基準、方針および手続きがある。当行グループの主な信用リスク管理手続きおよび方針（エイチエスピーシー本手が策定した方針に従っている）には、以下が含まれる。

- ・エイチエスピーシー・グループの信用方針と一貫した信用方針の形成および専用のマニュアルへの詳細な文書化。
- ・当行グループの大規模な信用エクスポージャー管理方針の策定および維持。この方針は、個人顧客、顧客グループおよびその他のリスクの集中に対する当行グループの最大エクスポージャーについて詳しく説明するものである。
- ・特定の市場部門および産業への貸付に対する当行グループの姿勢および選好に関する貸付ガイドラインの策定および準拠。
- ・客観的なリスク評価の実施。当行グループが組成した、商業上の銀行以外の信用枠のうち、指定された限度額を超過するものはすべて、顧客に対する貸付を実行する前に信用枠のレビューが必要となる。
- ・銀行およびその他金融機関に対するエクスポージャーの管理。当行グループの金融および政府部門における取引相手への信用リスクおよび決済リスクの上限は、信用枠を最大限に利用し、過度なリスク集中を避けるために整備されている。
- ・トレーディング目的で保有する有価証券の流動性に関する管理を策定し、金融投資に関する発行体の限度額を設定することによる負債証券に対するエクスポージャーの管理。アセット・バック証券および類似した商品に関しては、別個のポートフォリオ限度額が設定される。
- ・国別の上限を設定し、さらに満期別および業種別の上限を設定することにより、国別リスクおよびクロス・ボーダー・リスクを管理するためのクロスボーダー・エクスポージャーの管理。



- ・特定の産業に対するエクスポージャーを管理する。必要に応じて、新事業に対して制限が課せられる。あるいは、当行グループの事業体におけるエクスポージャーに上限が設けられる。
- ・エクスポージャーを有意義に区分し、付随するリスクの集中管理を促進するためのリスク格付けの維持および策定。格付方法は、広範囲にわたる財務分析ならびにカウンターパーティ・リスクの評価に対してコアとなる入力データである市場データを基礎としたツールに基づいている。より大規模な融資枠については自動化された格付けプロセスが使用されることが多くなっているが、それぞれの場合においてリスク格付けの設定に関する最終的な責任は、最終承認を下した役員にある。リスク格付けは随時見直され、必要に応じて、適切に修正がなされる。

エイチエスピーシー・グループ本社および当行グループのリスク管理委員会(「RMC」)はともに、信用エクスポージャーに関する定期報告書を受け取っている。これらの報告書には、大規模な信用エクスポージャー、集中、産業エクスポージャー、減損引当金の水準および国別エクスポージャーに関する情報が含まれている。

RMCにはリスク承認権限の責任があり、最終的なリスク方針および管理を承認している。RMCは、金融サービス事業に内在するリスクを監視し、報告書を受け取り、講じる措置を決定し、リスク管理の枠組みの有効性に関するレビューを行う。

執行委員会(「EXCO」)およびRMCは、最高リスク責任者が部門長を務めるグループリスクに特化した部門によって支援されている。最高リスク責任者は、EXCOおよびRMC双方のメンバーであり、最高経営責任者に報告を行う。

リスク委員会はまた、リスク事項に関する監視を行い、取締役会に助言する責任がある。この点におけるリスク委員会の重要な責務には、全般的なリスク選好許容度および当行グループ内の戦略について、取締役会への助言を作成すること、および現在および将来のマクロ経済および財政環境が適切に説明されていると確実にみなされることを目指すことが含まれる。リスク委員会はまた、内部統制の有効性およびリスク管理の枠組みについて定期的にレビューを行う責任があり、すべての高度なリスク事項について取締役会に助言する責任がある。リスク委員会は、当行グループの最高リスク責任者の任命および解任を承認する。

#### ( ) 信用エクスポージャー

##### 信用リスクに対する最大エクスポージャー

当行グループの信用エクスポージャーは、広範囲にわたる資産クラスに広がっている。資産クラスには、デリバティブ、トレーディング資産、顧客に対する貸付金、銀行に対する貸付金および金融投資が含まれる。

下表は、貸借対照表およびオフバランスシート金融商品の信用リスクに対する最大エクスポージャーを示したものであり、保有担保またはその他の信用補完(そうした信用補完が会計上の相殺要件を満たす場合を除く)を考慮する前のものである。貸借対照表上に認識された金融資産の信用リスクに対する最大エクスポージャーは、付与された金融保証および類似した契約の帳簿価格と同じである。その金額は、保証が実行された場合、支払いが必要となる最大金額である。各融資枠の期間中取消不能となっている、貸付コミットメントおよびその他の信用関連コミットメントに関する最大エクスポージャーは、通常、約定融資枠全額である。

保有する担保またはその他の信用補完考慮前の信用リスクに対する最大エクスポージャー

当行グループ

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	1,111,199	919,906
他行から回収中の項目	23,079	34,546
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	184,711	198,287
譲渡性預金	93,085	88,691
香港政府債務証券	176,264	162,524
トレーディング資産	389,296	432,908
負債証券	176,757	168,849
短期国債およびその他の適格証券	155,464	230,959
その他	57,075	33,100
公正価値評価の指定を受けた金融資産	17,421	17,402
負債証券	17,001	16,762
その他	420	640
デリバティブ	398,956	377,296
顧客に対する貸付金	2,349,043	2,130,871
金融投資：負債証券	618,671	677,256
グループ会社に対する債権額	176,004	152,730
その他資産	80,105	77,521
支払承諾見返および裏書	31,965	31,750
その他	48,140	45,771
金融保証およびその他信用関連偶発債務	59,065	48,432
貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	1,820,719	1,683,589
<b>12月31日現在</b>	<b>7,497,618</b>	<b>7,001,959</b>

## 当行

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	761,187	612,265
他行から回収中の項目	17,355	29,821
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	80,200	108,873
譲渡性預金	20,150	23,987
香港政府債務証券	176,264	162,524
トレーディング資産	254,323	302,343
負債証券	125,372	120,575
短期国債およびその他の適格証券	116,214	160,911
その他	12,737	20,857
公正価値評価の指定を受けた金融資産、負債証券	1,432	2,283
デリバティブ	391,839	370,678
顧客に対する貸付金	1,282,720	1,176,602
金融投資：負債証券	257,804	325,136
グループ会社に対する債権額	321,600	248,001
その他資産	45,231	43,059
支払承諾見返および裏書	21,191	21,001
その他	24,040	22,058
金融保証およびその他信用関連偶発債務	32,317	25,448

貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	1,167,024	1,067,049
12月31日現在	4,809,446	4,498,069

## ( ) 金融商品の信用の質

当行グループの貸付および負債証券ポートフォリオの信用の質について、4つの広範な分類がなされている。これらの各分類は、それぞれより精細な範囲、ホールセールおよびリテール貸付業務に割り当てられた内部信用格付け、ならびに負債証券に関して外部機関によって決定された外部格付けを網羅している。

精細レベルでは内部格付けと外部格付けとの間に直接的な相関関係はない。ただし、いずれも4つの分類のうちの1つに該当している。

## 信用の質の分類

質の分類	負債証券/ その他の証券	ホールセール貸付および デリバティブ		リテール貸付	
	外部格付け	内部信用格付け	デフォルト 確率	内部信用格付け <sup>1</sup>	予想損失%
高	A-以上	CRR1からCRR2	0-0.169	EL1からEL2	0-0.999
中	B+からBBB+, および未格付け	CRR3からCRR5	0.170-4.914	EL3からEL5	1.000-19.999
破綻懸念先	B以下	CRR6からCRR8	4.915-99.999	EL6からEL8	20.000-99.999
減損	減損	CRR9からCRR10	100	EL9からEL10	100+または 債務不履行 <sup>2</sup>

1 当行グループは、EL9からEL10に分類されたものに加え、個別に減損していないと評価される場合を除き、90日超の延滞となっているEL1からEL8に分類されたリテール勘定を減損とする慣例に従っている(注記52(v)を参照のこと)。

2 ELの割合は、PDおよびLGDの組合せを通じて導き出される。LGDが100%超の状況においては、回収費用を反映して、100%を超える可能性がある。

## 質の分類の定義

- ・高：エクスポージャーは金融コミットメントを果たす強い能力を示し、デフォルト確率がごく僅かまたは低い、および/または予想損失の水準が低い。リテール勘定は、商品パラメーター内で運用され、特に延滞期間のみを示している。
- ・中：エクスポージャーは緊密なモニタリングを必要とし、債務不履行リスクは低から中程度である。リテール勘定は通常、短期間の延滞のみを示し、回収プロセスの適用により、損失は最小限と予想される。
- ・破綻懸念先：エクスポージャーは、様々な程度の特別な注意を必要とし、またより大きな債務不履行リスクの懸念があるリテール・ポートフォリオ・セグメントは、担保の実現またはその他の回収プロセスを通じてこれらを軽減するための能力が減少しているため、一般に90日までのより長い延滞期間および/またはより高い予想損失を示している。
- ・減損：エクスポージャーは、個別または集散的に減損と評価されている。当行グループは、すべてのリテール勘定は90日超の延滞で減損とみなされるという上記の質の分類の定義に反映された慣例に従っている。それらの勘定は、どのリテール向けEL(「予想損失」)等級においても発生する可能性があり、より高い質の等級において、1つまたは別の形態での信用リスク補完によって延滞状態の影響が相殺されていることが等級の割当に反映されている。

当行グループの貸付金の減損および負債証券に関する方針は、財務諸表注記3(d)および3(g)に説明されている。2012年12月31日現在の減損引当金および当事業年度における減損引当金の変動に関する分析については、注記19に開示されている。

#### 精細なリスク格付スケール

10等級のCRR（顧客リスク格付け）スケールは、債務者の債務不履行の可能性を示す、より精細な23等級のスケールに当てはめられる。当該スケールは、対象となっているエクスポージャーに対して適用されるバーゼルのアプローチに基づいて、すべての個別に重要な顧客に対してグループ全体で用いられる。リテール事業に関する10等級のEL格付けスケールは、複合的に債務者および融資枠/商品リスク要因を組み合わせた、より精細な29等級のスケールを要約したもので、グループ全体で用いられる。上述の外部格付けは、報告を明確にするために、内部格付けエクスポージャーに関して定義された質の分類に割り当てられている。

報告基準は、エイチエスピーシー・グループのバーゼルプログラムに基づくリスク格付けシステムを反映しており、ポートフォリオの質の表示において網羅される金融商品の範囲を拡充することを目的としている。

トレーディング・ポートフォリオにおいて保有している、または公正価値評価の指定を受けた金融商品に関して減損は測定されない。これは、トレーディング・ポートフォリオの資産が公正価値の変動に従って管理され、公正価値の変動は損益計算書を通じて直接計上されるためである。

（ ）担保およびその他の信用補完

#### 貸付金

担保が信用リスクを軽減するための重要な要素となりうるとしても、提供された担保価値に依拠するのではなく、キャッシュ・フロー資源により顧客の債務を履行する能力に基づいて貸付を行うというのが当行グループの実務である。顧客の状況および商品の種類に応じて、無担保で信用枠が提供される場合がある。ただし、その他の貸付に関して担保請求が行なわれ、信用決定および価格設定において考慮される。債務不履行時に当行は、返済手段として担保を利用する可能性がある。

担保はその形態に応じて、信用リスクに対する当行のエクスポージャーを軽減する上で、重要な財務上の効果をもたらす可能性がある。下表は、債務者が契約上の義務を果たすことが出来ない場合において、当行グループが担保権を実行した実績があり、また実行可能である場合、ならびに担保が現金である、または市場での売却による実現が可能な場合に、当行グループが保有している債務者の個別資産（または資産グループ）に関する固定担保を定量化したものである。下表の担保評価からは、担保の取得および売却に関する調整は除かれている。

当行グループはまた、第二担保、その他の抵当権および裏付けのない保証等のその他の種類の担保および信用リスク補完を採用することにより当行グループのリスクを管理する場合もある。ただし、これらのリスク軽減の評価は信頼性が低く、その財務上の影響は定量化されていない。特に、下表に無担保として示されている貸付金には、そうした信用リスク補完から便益を得る可能性がある。

#### 個人向け貸付

## 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む住宅抵当貸付

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
無担保	79	1,290
全額担保	747,689	659,976
- LTV25%未満	96,626	60,167
- LTV25%から50%	329,650	230,027
- LTV51%から75%	249,448	278,216
- LTV76%から90%	62,920	81,597
- LTV91%から100%	9,045	9,969
一部担保		
- LTV100%超	2,929	4,156
- 担保価値	2,513	3,912
住宅抵当貸付合計	750,697	665,422

上表は、担保のレベル別のオフバランスシート貸付コミットメントを含む、住宅抵当貸付を示したものである。上表に含まれている担保は、不動産の第一順位固定担保で構成される。

融資比率(「LTV」)は、貸付金の貸借対照表の帳簿価額と期末日のオフバランスシートの貸付コミットメントの総額を担保価値で除することによって算定される。住宅用不動産の担保価値を取得するための方法は、当行グループを通じて様々であるが、一般的に専門鑑定人、住宅価格指標または統計分析の組合せを通じて決定される。評価は定期的に、最低でも3年に1度の間隔で更新されなければならない。市況またはポートフォリオの実績が、重要な変動の対象となるか、あるいは貸付金が減損と識別され評価されている場合、この評価はより頻繁に行われる。

## その他の個人向け貸付

その他の個人向け貸付は、主に個人向けローン、当座貸越およびクレジットカードより構成されており、これらはすべて、通常は無担保である。

## 法人、商業および金融(ノンバンク)貸付

保有担保は、商業用不動産およびその他の法人、商業および金融(ノンバンク)貸付別に、以下に分析されている。これは、ポートフォリオに保有されている担保の相違を反映している。それぞれの場合において、分析にはオフバランスシート貸付コミットメント、主に未実行信用枠が含まれる。

## 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む商業不動産貸付金

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
CRR/EL格付け1-7	314,079	280,706
無担保	111,895	120,602

有価証券届出書(通常方式)

全額担保	181,832	144,975
一部担保(A)	20,352	15,129
- Aに係る担保価値	12,735	6,770
CRR/EL格付け8-10	878	616
無担保	-	95
全額担保	486	193
- LTV25%未満	12	-
- LTV25%から50%	437	14
- LTV51%から75%	17	9
- LTV76%から90%	9	14
- LTV91%から100%	11	156
一部担保(B)	392	328
- Bに係る担保価値	115	203
商業不動産貸付金合計	314,957	281,322

上表に含まれている担保は、不動産に係る固定第一順位担保および商業不動産部門の現金担保より構成されている。上表には、通常、保証により担保が供されている、または無担保である、主要不動産開発業者に対する貸付が含まれている。

商業不動産担保の価値は、専門家の評価および内部評価ならびに実査を組み合わせることによって決定される。商業不動産の担保評価の複雑性のため、現地の市況に基づいた現地の評価方針によりレビュー頻度が決定される。以下のような場合に、より頻繁に再評価が行われる。債務者の定期的な信用評価の一部として、担保の基礎となる実績に影響する取引に関連して、重要な懸念が生ずる場合、または、債務者の信用の質に、主要な支払源により債務を全額履行することができない可能性があるという懸念(すなわち、債務者の信用の質の分類が、例えば破綻懸念先といったより低い水準ある、あるいは減損に近づいていることを示す)を生ずるに足りる下落がある場合である。

担保のレベル別の貸付コミットメントを含む、その他の法人、商業および金融(ノンバンク)貸付金のみが含まれているCRR/EL格付け8から10の貸付金

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
無担保	6,447	8,882
全額担保	1,784	1,634
- LTV25%未満	113	107
- LTV25%から50%	515	588
- LTV51%から75%	547	334
- LTV76%から90%	278	251
- LTV91%から100%	331	354
一部担保(A)	2,591	1,985
- Aに係る担保価値	1,011	1,015
合計	10,822	12,501

上記の評価に用いられる担保には、主として、不動産関連の法定第一順位担保、商業および工業部門の現金担保ならびに金融部門の現金担保および市場性のある金融商品が含まれている。政府部門の貸付は、通常、無担保である。

上表からは通常、法人および商業貸付において取得するその他の種類の担保（顧客の事業の資産に対する裏付けのない保証および浮動担保等）が除かれていることに留意しなければならない。それらのリスク補完が支払不能時に担保権を随時提供するような価値があるとしても、その担保提供額は十分ではない。開示目的上、それらは無価値とされている。

商業不動産と同様、上表に含まれている不動産担保の価値は、通常、専門家の評価および内部評価ならびに実査の組み合わせにより決定される。評価の実施頻度は商業不動産貸付金と同様の基準である。ただし、主に商業不動産に関連していない法人および商業貸付における財務活動については、担保価値と元本返済実績との間に密接な相関関係はない。担保価値は通常、債務者の全般的な信用業績が悪化した場合に見直され、第二の支払い源泉による返済の可能性についての評価が（これらへの依存が必要と示される場合）必要となる。このため、上表はCRR 8 から10までの値のみを報告しており、これらの貸付金の評価が一般的に比較的最近の等級による評価であることを反映している。上表の目的上、現金は名目金額で評価されており、市場性のある有価証券はその公正価値で評価されている。

## 銀行に対する貸付金

### 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む銀行に対する貸付金

	2012年	2011年
	百万香港ドル	
無担保	492,106	615,783
全額担保	61,702	64,411
一部担保(A)	20,661	3,847
- Aに係る担保価値	20,054	1,996
銀行に対する貸付金合計	574,469	684,041

上記の評価に用いられた担保は、主に現金および市場性のある有価証券に関連している。銀行に対する貸付金は通常、無担保である。売戻契約および借株等の特定の商品は、実質的に担保に供されており、全額または一部担保として上表に含まれている。

## デリバティブ

国際スワップデリバティブ協会（「ISDA」）マスター契約は、デリバティブ活動を文書化する上で、当行グループにとって望ましい契約である。当該契約は、すべての店頭（「OTC」）商品の売買活動に関する契約上の枠組みを規定し、またいずれか一方の当事者が債務不履行に陥った場合や他の事前に合意された解約事由が生じた場合に、契約対象のすべての未決済取引を相殺することを両当事者に義務付けている。ISDAマスター契約と併せてクレジット・サポート・アネックス（「CSA」）を実行することは、一般的であり、かつ当行グループが推奨していることでもある。未決済のポジションに内在するカウンターパーティ・リ

スクを軽減するために、CSAに基づいて、当事者間で担保の移動が行われる。当行グループのCSAの大部分は、金融機関顧客と締結している。

### その他の信用リスク・エクスポージャー

上述の有担保貸付に加え、その他の信用補完が採用されており、金融資産から生じた信用リスクを軽減するための手法が用いられている。これらについては、以下に詳しく記載されている。

政府、銀行およびその他の金融機関発行の、有価証券は、追加的な信用補完、特にこれらの資産を保証する政府保証等を通じて便益を得る場合がある。事業会社発行社債は主として無担保であり、銀行および金融機関が発行した負債証券には、アセット・バック証券(「ABS」)および類似した商品(基礎となる金融資産プールによって裏付けられている)が含まれている。ABSに関連した信用リスクは、クレジット・デフォルト・スワップ(「CDS」)プロテクションの購入を通じて軽減されている。

トレーディング目的で保有されている貸付金を含むトレーディング資産の大部分は、リバース・レポおよび借株で構成されており、これらは性質上、担保が供されている。取得した担保のうち、これらの契約に基づき、売却または再担保に付すことが当行グループに認められている担保については、注記45「負債の担保として供された資産および資産の担保として受け入れた担保」に記載されている。

当行グループの信用リスクに対する最大エクスポージャーには、当行グループが発行または締結する金融保証および同様の契約、ならびに取消不能で実行される貸付コミットメントが含まれる。契約条件に応じて、当行は保証が実行されるか、または貸付コミットメントが実行され、その後債務不履行となった場合に、追加的な信用補完に頼る可能性がある。これらの契約に関する詳細については、注記44「偶発債務および契約債務」に記載されている。

担保の所有、またはその他の信用補完の行使を通じて、入手した資産の帳簿価額は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2012年	2011年	2012年	2011年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
住宅用不動産	115	103	21	35
商業および工業不動産	26	6	23	-
その他資産	3	3	-	-
	144	112	44	35

担保権実行済み資産は秩序だった方法で売却可能となり、売却によって得られた収入は未払債務の減少、または返済を目的として使用される。債務の返済後に超過資金が生じた場合には、それらの超過資金はより優先順位の低い他の債権者への返済に利用されるか、または顧客に返還される。当行グループは、通常、当行グループの事業に利用することを目的として担保権実行済み資産を占有することはない。

( ) 信用の質に基づく金融商品の区分

当行グループ

延滞も減損もしていない



	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念	延滞してい	減損	減損引当金	合計
				るが減損し ていない			
百万香港ドル							
<b>2012年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	21,044	2,035	-	-	-	-	23,079
トレーディング資産	288,274	99,986	1,036	-	-	-	389,296
- 短期国債およびその他の 適格証券	131,405	23,926	133	-	-	-	155,464
- 負債証券	131,588	44,312	857	-	-	-	176,757
- 銀行に対する貸付金	21,001	1,190	-	-	-	-	22,191
- 顧客に対する貸付金	4,280	30,558	46	-	-	-	34,884
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	14,705	2,716	-	-	-	-	17,421
- 負債証券	14,705	2,296	-	-	-	-	17,001
- 顧客に対する貸付金	-	420	-	-	-	-	420
デリバティブ	334,877	63,793	286	-	-	-	398,956
償却原価で保有する貸付金	1,792,378	1,040,803	26,324	33,203	13,014	(9,771)	2,895,951
- 銀行に対する貸付金	472,123	72,026	2,682	77	-	-	546,908
- 顧客に対する貸付金	1,320,255	968,777	23,642	33,126	13,014	(9,771)	2,349,043
金融投資	1,133,090	110,743	2,816	-	5	-	1,246,654
- 短期国債およびその他の 適格証券	512,674	21,661	563	-	-	-	534,898
- 負債証券	620,416	89,082	2,253	-	5	-	711,756
その他資産	31,901	47,101	774	228	101	-	80,105
- 裏書および支払承諾見返	8,624	22,759	580	2	-	-	31,965
- その他	23,277	24,342	194	226	101	-	48,140
合計	3,616,269	1,367,177	31,236	33,431	13,120	(9,771)	5,051,462

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB+からBBB-に分類されている短期国債、適格証券および負債証券108,872百万香港ドルを含む。

	延滞も減損もしていない			延滞してい るが減損し ていない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
百万香港ドル							
<b>2011年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	32,852	1,690	4	-	-	-	34,546
トレーディング資産	371,013	61,562	333	-	-	-	432,908
- 短期国債およびその他の 適格証券	224,302	6,657	-	-	-	-	230,959
- 負債証券	123,177	45,596	76	-	-	-	168,849
- 銀行に対する貸付金	22,413	3,491	257	-	-	-	26,161
- 顧客に対する貸付金	1,121	5,818	-	-	-	-	6,939
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	14,701	2,701	-	-	-	-	17,402
- 負債証券	14,061	2,701	-	-	-	-	16,762
- 顧客に対する貸付金	640	-	-	-	-	-	640
デリバティブ	320,122	56,721	453	-	-	-	377,296
償却原価で保有する貸付金	1,778,778	954,195	23,329	26,600	13,851	(11,301)	2,785,452

- 銀行に対する貸付金	581,800	71,227	1,252	302	-	-	654,581
- 顧客に対する貸付金	1,196,978	882,968	22,077	26,298	13,851	(11,301)	2,130,871
金融投資	1,018,523	99,824	1,048	-	57	-	1,119,452
- 短期国債およびその他の 適格証券	329,458	24,047	-	-	-	-	353,505
- 負債証券2	689,065	75,777	1,048	-	57	-	765,947
その他資産	28,910	46,338	1,635	545	93	-	77,521
- 裏書および支払承諾見返	6,549	24,320	876	-	5	-	31,750
- その他	22,361	22,018	759	545	88	-	45,771
合計	3,564,899	1,223,031	26,802	27,145	14,001	(11,301)	4,844,577

- 1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB+からBBB-に分類されている短期国債、適格証券および負債証券91,657百万香港ドルを含む。
- 2 1年を超えて延滞となっている減損負債証券16百万香港ドルを含む。

## 当行

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
							百万香港ドル
<b>2012年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	15,546	1,809	-	-	-	-	17,355
トレーディング資産	190,792	63,255	276	-	-	-	254,323
- 短期国債およびその他の 適格証券	92,288	23,926	-	-	-	-	116,214
- 負債証券	91,255	33,887	230	-	-	-	125,372
- 銀行に対する貸付金	3,513	501	-	-	-	-	4,014
- 顧客に対する貸付金	3,736	4,941	46	-	-	-	8,723
公正価値評価の指定を受けた金 融資産：負債証券	576	856	-	-	-	-	1,432
デリバティブ	330,679	61,023	137	-	-	-	391,839
償却原価で保有する貸付金	931,321	565,029	15,224	16,251	6,548	(5,549)	1,528,824
- 銀行に対する貸付金	208,565	37,414	49	76	-	-	246,104
- 顧客に対する貸付金	722,756	527,615	15,175	16,175	6,548	(5,549)	1,282,720
金融投資	613,227	83,922	145	-	5	-	697,299
- 短期国債およびその他の 適格証券	398,367	20,978	-	-	-	-	419,345
- 負債証券	214,860	62,944	145	-	5	-	277,954
その他資産	18,370	26,278	509	62	12	-	45,231
- 裏書および支払承諾見返	6,482	14,350	359	-	-	-	21,191
- その他	11,888	11,928	150	62	12	-	24,040
合計	2,100,511	802,172	16,291	16,313	6,565	(5,549)	2,936,303

- 1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB+からBBB-に分類されている短期国債、適格証券および負債証券94,465百万香港ドルを含む。

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				

	百万香港ドル						
2011年12月31日							
他行から回収中の項目	28,334	1,483	4	-	-	-	29,821
トレーディング資産	254,395	47,615	333	-	-	-	302,343
- 短期国債およびその他の 適格証券	154,316	6,595	-	-	-	-	160,911
- 負債証券	84,222	36,277	76	-	-	-	120,575
- 銀行に対する貸付金	14,742	1,531	257	-	-	-	16,530
- 顧客に対する貸付金	1,115	3,212	-	-	-	-	4,327
公正価値評価の指定を受けた金 融資産：負債証券	587	1,696	-	-	-	-	2,283
デリバティブ	317,049	53,294	335	-	-	-	370,678
償却原価で保有する貸付金	972,734	519,868	12,504	11,786	8,951	(7,714)	1,518,129
- 銀行に対する貸付金	303,108	37,739	386	294	-	-	341,527
- 顧客に対する貸付金	669,626	482,129	12,118	11,492	8,951	(7,714)	1,176,602
金融投資	571,375	76,344	1,048	-	57	-	648,824
- 短期国債およびその他の 適格証券	278,105	21,596	-	-	-	-	299,701
- 負債証券	293,270	54,748	1,048	-	57	-	349,123
その他資産	11,255	30,556	1,080	82	86	-	43,059
- 裏書および支払承諾見返	3,949	16,665	382	-	5	-	21,001
- その他	7,306	13,891	698	82	81	-	22,058
合計	2,155,729	730,856	15,304	11,868	9,094	(7,714)	2,915,137

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB+からBBB-に分類されている短期国債、適格証券および負債証券81,436百万香港ドルを含む。

### ( ) 延滞しているが減損していない金融商品の期間別分析

下表の金額は、延滞しているが減損していないものとして指定されたエクスポージャーを反映している。延滞しているが減損していないものに指定されたエクスポージャーの例には、最も直近の返済日に返済を行わなかったものの減損の証拠がない貸付金および文書化の遅延など形式的な理由で90日超延滞となっているものの取引相手の信用力に懸念がない短期融資枠が含まれる。

### 当行グループ

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
	百万香港ドル					
2012年12月31日						
償却原価で保有する貸付金	26,876	4,874	1,353	81	19	33,203
- 銀行に対する貸付金	77	-	-	-	-	77
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	26,799	4,874	1,353	81	19	33,126
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	96	37	38	31	26	228
	26,972	4,911	1,391	112	45	33,431

2011年12月31日

償却原価で保有する貸付金	21,616	3,685	1,113	143	43	26,600
- 銀行に対する貸付金	302					302
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	21,314	3,685	1,113	143	43	26,298
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	138	143	71	66	127	545
	21,754	3,828	1,184	209	170	27,145

## 当行

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
	百万香港ドル					
<b>2012年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	13,187	2,518	509	21	16	16,251
- 銀行に対する貸付金	76	-	-	-	-	76
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	13,111	2,518	509	21	16	16,175
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	23	9	3	10	17	62
	13,210	2,527	512	31	33	16,313
<b>2011年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	9,628	1,700	410	31	17	11,786
- 銀行に対する貸付金	294	-	-	-	-	294
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	9,334	1,700	410	31	17	11,492
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	28	16	13	14	11	82
	9,656	1,716	423	45	28	11,868

1 債務の再編によって改訂された条件の中で運用されている顧客に対する貸付金の大部分は、この表からは除外されている。

## ( ) 減損貸付金

個別に評価される貸付金およびポートフォリオベースで集散的に評価される貸付金の双方に係る減損引当金の認識および測定に関する当行グループの方針については、注記3(d)に記載されている。

2012年12月31日現在における減損引当金の分析および当事業年度におけるそれらの減損引当金の変動については、注記19に開示されている。

## b 流動性および資金調達リスク

流動性および資金調達の管理は、当行グループの流動性および資金調達リスクの枠組み(「枠組み」)、リスク・マネジメント会議を通じた当行のグループ運営取締役会(「GMB」)により設定され、取締役会で

承認された実務および上限に準拠して、主に当行グループが運営する事業体において現地で（国別に）行われている。これらの限度は事業体が運営されている市場における規模および流動性に応じて様々である。当行グループの全般的な方針は各事業体が自己の活動における資金調達を自己完結することである。事業体間取引が存在する場合、これらは両方の事業体に対称的に反映される。

資産負債および資産管理（以下「ALCM」という。）構造の一環として、当行グループはグループレベル、地域レベル、および運営事業体レベルの資産負債管理委員会（以下「ALCO」という。）を設定した。すべてのALCOの実施要項には流動性および資金調達の監視と管理が含まれている。

当行グループの枠組みにおける流動性および資金調達の管理責任ならびにリスク選好に係る主な責任は現地事業体のALCOにある。当行グループの最も重要な事業体は地域ALCO、グループALCOおよびリスク管理会議により監視される。残りの小規模の事業体は地域ALCOにより監視されるが、重要な問題についてはグループALCOおよびリスク管理会議に適切に上申される。

事業体は現地における流動性および資金調達管理を反映するために主に国別に区分される。通常、事業体は単独の事業体として区分される。ただし、ある国における事業が複数の子会社または支店にまたがっている状況を考慮している。

- ・ 事業体が同じ国で設立され、現地の規定により事業体間で流動性および資金調達が自由に融通できる場合、事業体は広範なサブ連結グループの事業体に区分されることがある。区分には現地国でどのように流動性および資金調達が管理されているかを反映している。
- ・ 複数の国で運営される事業体を、現地国の流動性および資金調達管理を反映する、より小さい主たる事業所（支店）単位で区分することができる。

流動性および資金調達要件への準拠は、現地のALCOによって監視されており、ALCOは定期的に当行グループALCMへ報告する。このプロセスには以下が含まれる。

- ・ 事業体に関連する規制上の要件に準拠していること。
- ・ 様々なストレス・シナリオのもとでキャッシュ・フローを予測し、それに関連して必要な流動資産の水準を検討すること。
- ・ 内部および規制上の要件に照らして、貸借対照表の流動性および中核となる資金調達源に対する貸出金の割合を監視すること。
- ・ 適切なバックアップ・ファシリティが付された多岐にわたる資金調達源を維持すること。
- ・ 債務の満期の集中およびプロファイルを管理すること。
- ・ 偶発的流動性コミットメントに対するエクスポージャーをあらかじめ設定された上限内で管理すること。
- ・ 負債資金調達計画を維持すること。
- ・ 大口預金者に過度に依存することを避け、総合的に良好な資金調達構成を確保するために、預金者の集中を監視すること。
- ・ 流動性および資金調達に関する危機管理計画を維持すること。これらの計画は、ストレス状況の初期兆候を特定し、長期的に事業に及ぼす不利な影響を最小限に抑えつつシステムックまたはその他の危機から生じる困難な事態に対処する方法を記述する。

## 主要資金調達源

要求払いまたは短期通知払いの当座預金および普通預金形式の顧客預金は、当行グループの重要な資金調達源であり、当行グループは、これらの預金の安定性を維持することに重点を置いている。預金の安定性は、当行グループの資本力および流動性に対する預金者の信頼性の維持ならびに競争力および透明性のある価格設定によって決まる。プロフェッショナル市場へのアクセスは、追加的な資金調達、現地の短期金融市場における存在の維持ならびに資産および負債の満期を最適化することを目的として行われている。

## 資金調達および流動性リスクの管理

### 固有の流動性リスク区分

当行グループは、所在する国の政治的、経済的および規制上の要因、ならびに現地市場、市場占有率、貸借対照表強度等、事業体自身に固有の要因も考慮し、事業体固有の流動性リスクに関する当行グループの評価を反映するために、事業体を3つのカテゴリー（低、中、および高）に区分している。この区分は経営陣の判断を伴い、当行グループ内のその他の事業体と比較した場合にその事業体の流動性リスクとされたものを基礎とする。この区分は可能性のある流動性事象による影響の反映を意図しており、流動性事象の発生可能性を反映したものではない。この区分は当行グループのリスク選好の一部であり、当行グループが事業体に持ちこたえることおよび管理することを求めるストレス・シナリオを決定するために使用されている。

### コア預金

当行の内部の枠組みの主な前提は、流動性ストレスがある間の当行グループの預金動向予測に基づいて、顧客預金をコア預金および非コア預金に区分することである。この特性化は、預金を扱う事業体に固有の流動性リスク区分、顧客の性質ならびに預金規模および価格設定を考慮に入れている。契約上貸付金の担保となる場合を除き全体がコア預金となるものはない。各事業体のコア預金基盤は長期資金源とみなされ、これにより当行グループが主要流動性リスク・マトリックスを算定する際に使用する流動性ストレス・シナリオにおいて払い出されることはないとしている。

事業体における預金コア預金であるか否かを評価する際に以下の3つのフィルターが考慮される。

- ・金利：市場またはベンチマーク金利を大幅に超える金利が設定された預金は、通常すべてを非コア預金として取り扱う。
- ・規模：預金合計が一定の金額基準を超える預金者は除外される。基準は事業内容および固有の流動性リスク区分を考慮して設定される。
- ・事業区分：金利および規模のフィルター適用後に残った預金は関連する事業区分を基準に評価される。このフィルターによりコアとされる顧客預金の割合は35%から90%の間である。

レボ取引および銀行預金はコア預金に区分することができない。

### 中核となる資金調達に対する貸付金の割合

当行グループは、顧客への貸付を行うための資金調達源としてのコア顧客預金の重要性を強調しており、短期的な専門機関による資金調達への依存を軽減している。顧客に対する貸付金の増加に見合うようにコア顧客預金または残存満期が1年を超える長期負債資金調達の増加がない場合には、貸付能力を制限するために事業体に限度額を設定している。この手法が「中核となる資金調達に対する貸付金の割合」と呼ば

れるものである。

最も重要な事業体に対してはリスク管理会議により、またより小規模の事業体に対して地域ALCOにより中核となる資金調達に対する貸付金の割合に制限が設定されている。これらはALCMチームにより監視されている。この割合は、顧客に対する貸付金が、コア顧客預金および1年超の残存期間を有する期限付資金調達の合計額に占める割合を示している。通常、顧客貸付金は更新することが見込まれており、契約上の満期日にかかわらず、中核となる資金調達に対する貸付金の割合の分子に含まれる。売戻契約は、中核となる資金調達に対する貸付金の割合から除外される。

### ストレス下の保全率

以下に示されているストレス下の保全率は、ストレス下のキャッシュ・フロー・シナリオ分析より導き出されており、1ヶ月間および3ヶ月間にわたるストレス下の現金流出に対するストレス下の現金の流入割合を表している。

ストレス下の現金流入には以下が含まれる。

- ・流動資産の実現により期待される流入（想定される償却控除後）
- ・流動資産の利用として考慮されていない資産の満期による契約上の現金流入

中核となる資金調達に対する貸付金の割合として採用されたアプローチと整合して、通常、顧客貸付金はストレス・シナリオにおいて現金流入を生まないものとされる。したがって、契約上の満期にかかわらずストレス下の保全率の分子から除外される。

100%またはそれ以上のストレス下の保全率は、監視されているストレス・シナリオにおいて正の累積現金流入を反映している。グループ事業体は、事業体に該当する固有リスク区分で定義された市場全体およびエイチエスピーシー特有の結合ストレス・シナリオにおいて3ヶ月間100%以上の割合を維持することが要求される。

流動性および資金調達要件への準拠は現地のALCOにより監視され、ALCOはグループALCMに定期的に報告する。

当行の中核となる資金調達に対する貸付金の割合ならびに1ヶ月間および3ヶ月間の保全率は、月末の数値に基づいて、下表に表示されている。

	中核となる資金調達に対する貸付金の割合		ストレス下の1ヶ月間の保全率		ストレス下の3ヶ月間の保全率	
	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年
	%	%	%	%	%	%
年度末	73.1	75.0	129.5	122.9	126.1	118.5
最大	75.0	78.9	133.6	144.6	126.2	125.9
最小	71.4	70.3	122.9	116.4	118.5	109.5
平均	73.1	75.9	129.0	124.0	123.4	116.2

### 流動性行動調整

当行グループが、厳しい流動性ストレス・シナリオのもとにおいても当行の負債の利用に確信のある予想期間、および当行グループが当行グループの資産に対する調達をするために必要となることを想定しなければならない予想期間についての保守的な評価を反映するために、流動性行動調整が適用されている。行動調整は、契約条件が予想される行動を反映していない場合に適用される。流動性行動調整はリスク管理会議が設定した方針に従って現地のALCOにより定期的にレビューされ承認される。当行グループの流動性リスク管理は資産および負債に対してしばしば異なる対応手段を採用している。例えば、経営陣は負債に対して短期間を前提とするが資産に対して長期間の資金調達を想定している。

#### 偶発流動性リスク

事業体は、顧客に約定融資枠およびスタンドバイ融資枠を提供する。これらの融資枠は、顧客が引き出した場合、当行グループの必要資金調達を増加させる。取消不能約定融資枠の引出可能性に関する流動性リスクはストレス・シナリオの要素として取り入れている。また、これらの融資枠に対して限度額を設定している。

#### 香港銀行業条例に基づく流動性比率

香港銀行業条例はまた、香港において業務を行っている銀行に対し、最低流動性比率を維持するよう要求している。この要件は、当行の香港支店および香港における銀行業条例に基づく公認機関である子会社の香港支店に対して個別に適用されている。

#### c 市場リスク

市場リスクは、為替レート、金利、信用スプレッド、あるいは株価およびコモディティ価格の変動が当行グループの損益につながるリスクである。市場リスクは公正価値で測定される金融商品および償却原価で測定される金融商品から生じる。市場リスク管理の目的は、リスクを許容水準に維持する一方で、最適な収益を得るために市場リスク・エクスポージャーを管理することである。

当行グループはトレーディング・ポートフォリオおよび非トレーディング・ポートフォリオについて、別々に市場リスクを監視している。トレーディング・ポートフォリオには、為替レート、金利、クレジット・デリバティブおよびエクイティ・デリバティブ商品、ならびに負債証券および持分証券の値付けによって生じるポジションが含まれる。トレーディング・リスクは、顧客関連業務または自己勘定における売買取引のいずれかによって生じる。

市場リスクは、当行グループの執行委員会が承認したリスク限度額に従って、主にグローバル・マーケットにおいて管理される。リスク部門の中の独立した部門であるホールセール・アンド・マーケット・リスクは、リスク管理方針および測定技法を開発している。

リスク限度額は、各所在地について決定され、所在地内で各ポートフォリオ別に決定される。リスク限度額は、リスク限度額の水準を決定する上で主要な要因となる市場流動性をもって、商品およびリスク・タイプ別に設定される。リスク限度額は、リスク測定技法(ポジション限度額、感応度の限界、ならびにポートフォリオ・レベルでのバリュエーション・アット・リスクの限界を含む)を組み合わせることで設定される。同様に、オプション・リスクは各オプションの価値を決定する基礎となる変数に対する制限と併せて再評価限度額を通じて管理される。



## バリュー・アット・リスク（「VAR」）

当行グループが、市場リスク・エクスポージャーを監視および制限するために用いる主なツールの1つがVARである。VARは、信頼水準（当行グループの場合は99%）を考慮して、一定の期間における市場金利および価格の変動によってリスク・ポジションに生じる可能性のある潜在的損失を見積る手法である。VARは日次で算定される。当行グループは、ヒストリカル・シミュレーション・モデルを用いており、ヒストリカル・シミュレーション・モデルは、過去の市場データから信憑性のある将来のシナリオを導くものである。市場価格の潜在的な変動は、過去2年間の市場データを参照することによって計算される。当該モデルでは、リスク・ポジションが管理される方法を反映するため、保有期間を1日と仮定して算定している。

VARはリスクの算定に有用ではあるが、以下に例示する限界があることを常に考慮しておかなければならない。

- ・ 将来の事象を見積もるためにヒストリカル・データを使用しているため、特に極端な事象など、すべての潜在的な事象を含まない可能性がある。
- ・ 保有期間を1日とする場合、すべてのポジションが1日で清算可能またはヘッジ可能であると仮定している。すべてのポジションを1日で完全に清算またはヘッジできないような、流動性に困難が生じている状況における市場リスクは完全に反映されていない。
- ・ 99パーセントの信頼水準を使用する場合、定義上、この信頼水準を超えて発生する可能性のある損失は考慮されていない。
- ・ VARは営業終了時のエクスポージャーに基づいて算定されるため、必ずしも日中のエクスポージャーを反映していない。

当行グループは、個々のポートフォリオおよび連結ベースの両方において、VAR制限値をその他のポジションや感応度の制限の構造と組み合わせることやストレス・テストにより、VARの限界を認識しているストレス・テストを行っている。当行グループのストレス・テストの体制は、当行グループの市場リスク・エクスポージャーに関する極端な事象による影響についての評価を上級経営陣に提供するものである。

## トレーディング

当行グループの市場リスクの管理は、各現場でホールセール・アンド・マーケット・リスクの承認を受けた金融商品リストの範囲内にそれぞれのトレーディング業務を限定し、新商品に対する厳格な承認手続きを実施している。特に、より複雑なデリバティブ商品のトレーディングをその金融商品に関する適切な水準の専門知識と厳格な管理システムを有するオフィスに集中させている。

さらに、トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスクは、複数の手法（VARおよびベース・ポイントの現在価値、ならびにストレス・テストおよび感応度テスト、集中度の制限等）を組み合わせることで、ポートフォリオおよびポジションの両レベルで監視され、管理されている。これらの手法は、特定の市場における変動が資本に及ぼす影響を定量化している。

グローバル・マーケットのVAR合計は以下のとおりであった。

当行グループ

当行

	2012年		2011年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
VAR合計				
年度末	199	393	173	279
平均	260	306	211	235
最大	473	463	357	326
最小	167	190	159	156
金利VAR合計				
年度末	169	151	149	105
平均	209	141	168	121
最大	261	187	212	161
最小	169	108	137	92
為替VAR合計				
年度末	43	49	43	51
平均	38	50	39	52
最大	85	116	93	111
最小	23	28	22	29
信用スプレッドVAR合計				
年度末	121	343	69	196
平均	177	246	110	166
最大	325	380	212	247
最小	118	136	67	96
トレーディングVAR合計				
年度末	134	184	119	156
平均	136	131	128	118
最大	232	208	227	184
最小	89	73	84	69
金利トレーディングVAR				
年度末	95	98	90	101
平均	110	91	101	87
最大	159	150	142	120
最小	68	62	70	59
為替トレーディングVAR				
年度末	43	46	43	48
平均	38	47	39	47
最大	85	99	93	95
最小	23	24	22	27
信用スプレッド・トレーディングVAR				
年度末	39	109	25	82
平均	47	67	39	57
最大	98	115	82	96
最小	29	36	23	32
エクイティ・トレーディングVAR <sup>1</sup>				
年度末	26	15	26	15
平均	27	18	27	18
最大	54	37	54	37
最小	14	5	14	5

- 1 グローバル・マーケットが管理しているエクイティ・トレーディング・ポジションに加えて、当行グループは、特定のエイチエスビーシーの投資契約を購入している顧客に与えられている保証に関連した株価および金利変動に対するエクスポージャーも有している。2012年12月31日現在において、株価の10%の下落により、税引前利益および純資産が182百万香港ドル(2011年:186百万香港ドル)減少し、金利の100ベース・ポイントの下落により、税引前利益および純資産が23百万香港ドル(2011年:156百万香港ドル)減少することとなる。

## 非トレーディング・ポートフォリオ

非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは主に、金利変動による資産の将来利回りと資金調達費用のミスマッチから生じている。このリスクの分析は、特定の商品分野における選択性(例えば、抵当貸付の期前返済の発生率)について仮定を用いなければならないこと、また契約上、要求に応じて返済が可能な負債(例えば当座預金)の残存年数について行動仮定を使用することによって複雑になっている。このリスクに対する最適な管理を目的として、非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは、グローバル・マーケットまたは現地の資産負債管理委員会(「ALCO」)の指揮下で管理される別個の帳簿に移転される。

グローバル・マーケットまたはALCOによって管理されるトレーディング勘定への市場リスクの移転は、通常、事業単位およびそのトレーディング勘定間の一連の内部取引によって行われる。商品の行動特性が契約上の特性と異なる場合、本質的な金利リスクを決定するために行動特性が評価される。現地のALCOは定期的に、すべてのこのような行動仮定および金利リスク・ポジションを監視し、これらが上級経営陣の定める金利リスク制限に準拠していることを確認している。

上述のとおり、商品の非線型特性は、場合によっては、リスク移転プロセスによって適切に把握されない可能性がある。例えば、顧客預金口座から代替投資商品へのフロー、および抵当貸付の正確な期前返済率は金利水準によって異なることになる。このような状況において、シミュレーション・モデルは、多様なシナリオが評価および正味受取利息に与える影響を識別するために用いられる。

市場リスクがグローバル・マーケットまたはALCOの管理する帳簿で一元管理されれば、正味エクスポージャーは通常、合意された限度内で金利スワップを用いることによって管理される。

当行グループ内の銀行業務を行っている事業体もまた、変動金利シナリオに基づき、予想される正味受取利息の感応度についても監視している。当行グループは、非トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスク管理を通じて、そのようなヘッジ活動に要する費用と現在の正味収益とのバランスをとりつつ、将来の正味受取利息を減らす可能性のある将来の金利変動による影響を軽減することを目的としている。

金利の変動によって生じる当行グループの正味受取利息の変動に対するエクスポージャーの大部分は、当行グループのコア預金フランチャイズに関連している。当行グループのコア預金フランチャイズは、預金価値の変動およびホールセール市場における資金に対するスプレッドの変動リスクにさらされている。コア預金の価値は、金利の上昇とともに増加し、金利の下落とともに減少する。ただし、このリスクは、極度な低金利環境においては、金利が下落した場合により低い預金価格設定に対する余地が限られているため、非対称となる。

## 構造的為替エクスポージャー

当行グループの構造的為替エクスポージャー総額は、子会社、支店および関連会社の外貨投資の純資産価値、ならびに当行グループの長期外貨建持分投資の公正価値によって示されている。

当行グループの構造的為替エクスポージャーは、当行グループのALCOが管理しており、実際には当行グループおよび当行の資本比率を為替変動の影響から保護することを主な目的としている。当行グループは、資本比率または投資された資本の価値を守るために、限られた状況においてのみ構造的為替エクスポージャーをヘッジすることを検討する。そうしたヘッジは為替契約を用いて、あるいは機能通貨と同一通貨での借入れによる資金調達を通じて行われる。

2012年12月31日現在、外貨投資は324,804百万香港ドル（株主資金の74%）相当の外貨であり、2011年12月31日現在の267,382百万香港ドル（株主資金の78%）から57,422百万香港ドル増加した。構造的為替エクスポージャーに係る利益または損失は、準備金に計上される。

当行グループは、以下の構造的為替エクスポージャーを有しており、これらは正味構造的な外貨ポジション合計の10%以上であった。

	当行グループ		当行	
	百万現地通貨	百万香港ドル	百万現地通貨	百万香港ドル
<b>2012年12月31日現在</b>				
中国人民幣	153,638	189,446	39,447	48,641
<b>2011年12月31日現在</b>				
中国人民幣	117,895	145,347	32,290	39,809

#### d オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクは、不正、未承認活動、誤謬、不作為、不手際、システム障害または外部の事象によって生じる損失リスクである。オペレーショナル・リスクは各事業組織に内在し、問題は広範囲に及んでいる。

当行グループは、プロセスが文書化され、承認が独立しており、取引が調整され監視されている統制活動に基づく環境を通じて当該リスクを管理している。これは、内部監査によって行われる独立した定期的なレビュープログラム、および外部のオペレーショナル・リスク事象を監視することによって支援されており、当行グループが確実に業界と共同歩調をとりつつ最善の対応を行い、金融サービス業界において公表された失敗例からの教訓を考慮できるようにするものである。

エイチエスピーシー・グループは、概略的な基準を公表することによってオペレーショナル・リスク管理プロセスを編纂しており、このプロセスはさらに詳細にわたる正式なガイダンスによって補足されている。この基準は、当行グループがリスクを識別、評価、監視、管理および軽減すること、オペレーショナル・リスク事象を是正すること、および現地の規制要件に準拠するために必要な追加的な手続きを導入することによって、オペレーショナル・リスクを管理する方法について説明している。基準では以下を網羅している。

- ・オペレーショナル・リスクの管理責任は、事業部内の上級経営陣に割り当てられている。
- ・オペレーショナル・リスクの特定および評価を記録するために、また適切かつ定期的な経営陣の報告を作成するためにITが使用される。
- ・各事業が直面しているオペレーショナル・リスクならびに事業プロセス、活動および商品に内在するリスクについての評価を行う。リスク評価には、重要な変動を監視するために識別されたリスクに関する定期的なレビューが組み込まれる。

- ・オペレーショナル・リスク損失データは、集められて上級経営陣に報告される。オペレーショナル・リスク損失累計が計上され、重要性の基準を上回る事象の詳細がエイチエスピーシー・グループの監査委員会に報告される。
- ・保険を含むリスク補完は、費用効率が高い場合に検討される。

当行グループは、災害時のオペレーションを支援するために、偶発融資枠を維持しテストを行っている。

エイチエスピーシーの事業所が、外的要因による混乱によって影響を受けた場合には、そうした状況からの回復事例を取り込むために、追加的なレビューおよびテストが実施される。インフルエンザが流行した際に少ない人員で当行グループの業務を継続することを目的として、計画が策定されている。

#### e 保険リスク

保険リスクは、金融リスク以外の、損失が保険契約者から保険者に移転されるリスクである。当行グループが直面している主な保険リスクは、保険金、給付金、契約管理費および契約獲得費用を合算した金額が、時間とともに受領した保険料と投資収益の合計額を超過する可能性である。保険金費用および給付金は、数多くの要因（死亡率および罹患率、失効および解約率ならびに任意参加型契約の場合には負債の裏付けとして保有する資産の業績を含む）によって影響を受ける。したがって保険金の規模ならびに時期は不確定である。保険契約者から当行グループへの保険リスクの移転が重要ではない契約は、投資契約として分類されている。

当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスクの多様化、価格設定ガイドライン、再保険および顕在化した問題の監視を通じ、適切な場合には現地の市況および適用される規制上の要件を考慮して保険リスクを管理している。

社内で開発されたものが、第三者の開発によって提供されたものに関わらず、すべての保険商品は商品管理委員会のレビューを受ける。個々の種類のリスクおよび全体的なリスクの両方について、保険リスク・エクスポージャーを評価および監視するために複数の手法が用いられている。これらの手法には、内部リスク測定モデル、感応度分析、シナリオ分析およびストレス・テストが含まれる。

収益性の理論は、保険契約ポートフォリオの価格設定および引当金の決定に適用される。保険事象は、その性質上、一定の偶発性を組み入れているため、ある1年間に実際に発生した保険事象の件数は、統計的技法を用いて見積った件数とは異なる可能性がある。

#### 資産および負債管理

当行グループが保険リスク（特に生命保険契約に関するリスク）に対するエクスポージャーを管理するために用いる主なツールは、資産と負債のマッチングである。当行グループは、資産の質、多様性、キャッシュ・フローのマッチング、流動性、ボラティリティおよび目標投資収益を考慮したアプローチを用いて、積極的に資産を管理している。投資プロセスの目標は、許容可能なパラメーター内で投資収益の目標水準を達成することである。投資委員会は戦略的資産配分の定期的なレビューおよび承認を行い、投資ガイドラインを設定する。また、資産および負債の管理プロセスは、当行グループ保険事業の資産負債管理委員会により監視される。

当行グループは、現地の規制要件と整合した主な保険商品区分のそれぞれについて資産ポートフォリオを設定している。投資方針は長期的な目標投資利益を達成するための資産配分および制限事項を定義して

いる。

下表は、主な保険商品区分のそれぞれについて、資産と負債の構成を示したものである。資産および負債の93%は、香港に由来するものである。

### 契約種類別の保険商品提供子会社の財政状態計算書

	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
	百万香港ドル				
<b>2012年12月31日現在</b>					
金融資産					
- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	36,837	30,376	-	413	67,626
- デリバティブ	7	1,017	-	2	1,026
- 金融投資	-	175,773	81	12,246	188,100
- その他の金融資産	963	37,035	324	1,196	39,518
金融資産合計	37,807	244,201	405	13,857	296,270
再保険資産	3,103	1,389	-	1,101	5,593
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	24,425	24,425
その他資産	2	3,941	1	5,595	9,539
資産合計	40,912	249,531	406	44,978	335,827
公正価値評価の指定を受けた投資契約に基づく負債	7,038	29,182	-	-	36,220
保険契約に基づく負債	33,948	210,853	120	-	244,921
繰延税金	-	196	-	4,610	4,806
その他負債	-	-	-	4,761	4,761
負債合計	40,986	240,231	120	9,371	290,708
資本合計	-	-	-	45,119	45,119
資本および負債合計	40,986	240,231	120	54,490	335,827
	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
	百万香港ドル				
<b>2011年12月31日現在</b>					
金融資産					
- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	28,067	26,016	404	120	54,607
- デリバティブ	10	873	-	-	883
- 金融投資	4	147,049	1,151	10,843	159,047
- その他の金融資産	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
金融資産合計	30,167	204,960	2,910	12,234	250,271
再保険資産	6,666	228	395	96	7,385
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	20,232	20,232
その他資産	7	3,419	190	3,879	7,495

					有価証券届出書(通常方式)
資産合計	36,840	208,607	3,495	36,441	285,383
公正価値評価の指定を受けた投資 契約に 基づく負債	6,633	27,849	-	-	34,482
保険契約に基づく負債	30,055	176,324	3,059	-	209,438
繰延税金	(6)	161	1	3,479	3,635
その他負債	-	-	-	2,625	2,625
負債合計	36,682	204,334	3,060	6,104	250,180
資本合計	-	-	-	35,203	35,203
資本および負債合計	36,682	204,334	3,060	41,307	285,383

- 1 連動型生命保険契約および連動型投資契約より構成される。
- 2 非連動型生命保険契約および非連動型投資契約より構成される。
- 3 株主資産より構成される。
- 4 有効な長期保険契約の現在価値

## 引受戦略

当行グループの引受戦略は、バランスのとれたポートフォリオを達成するための多様性を求めており、長期にわたる類似したリスクの大規模なポートフォリオに基づいている。そのため、この戦略は結果の変動性を低減すると考えられている。

## 再保険戦略

当行グループは、損失に対するエクスポージャーを軽減し、資本を保護するために当行グループが引き受けた保険リスクの一部に再保険をかけている。当行グループは、エクスポージャーを減少させるために比例再保険および非比例再保険の組合せを購入し、特定の災害によって生じる損失に対する当行グループのエクスポージャーを管理するために系列外の再保険会社の再保険契約を利用している。当行グループはまた、ユニット連動型商品および伝統的な非参加型保険商品のもとで最低保証投資実績を補償することによって生じる財務リスクを管理するために再保険を利用している。

## 対象となるリスクの性質

以下に当行グループの主な商品に内在するリスクの性質に関する評価が記載されている。

### ( ) 保険契約 - 非連動型商品

非連動型保険契約の基本特性は、契約時に決定された保証死亡給付金を支払うことである。貯蓄性のある非連動型保険商品については、保証解約返戻金、保証満期保険金、予定利率保証および/または非失効保証が提供される場合がある。任意参加型契約は、年次配当という方法で契約者に生命保険ファンドの利益に参加することを認めている。当行グループは、宣言された配当に関する契約上の分配を完了している。長期収益率に基づき安定した配当率を維持することが当行グループの目標である。現在の配当率が維持できるものであるか否か確認するために年次レビューが実施される。

### ( ) 保険契約 - ユニット連動型商品

当行グループはユニット連動型生命保険契約を締結している。ユニット連動型生命保険契約は、一般的に契約者に生命保険保障および様々なファンドへの投資の選択を提供する。受領した保険料は保険手数料を控除した後、選択したファンドへ入金される。保険費用および管理費用に関するその他の手数料は、当該

ファンド累計額より控除される。履行保証がある場合、リスクが再保険を通じて管理される。

( ) 投資契約 - 保証付きの退職年金基金

当行グループは、投資契約として分類される契約を考慮した退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出を行うファンドを選択することができ、当行グループはある特定のファンドに対する投資収益または元本保証を提供する。投資戦略は、少なくとも最低保証を満たすのに十分な収益を提供することを目的として設定されている。

( ) 投資契約 - 保証のない退職年金基金

当行グループは、投資契約に分類されることになる契約退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出するファンドを選択することができる。当行グループは、この種類の投資契約に基づく投資リスクを負わない。

( ) 損害保険契約

当行グループは、個人および組織に関連する不動産、法的責任、傷害疾病、財務またはその他の保険事象によって生じる可能性のある危険により生じた損失リスクを引き受けている。当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または承認済みの設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスク分散、価格ガイドライン、再保険および顕在化した問題の監視を通じて、当該リスクを管理している。2012年の損害保険事業の処分以後、当該リスクは僅少である。

## 保険リスクの集中

保険プロセスの中で、特定の事象または一連の事象が当行グループの負債に重大な影響を及ぼす可能性がある場合にリスクの集中が発生することがある。そうしたリスクの集中は、単一の保険契約によって生じるか、あるいは少数の関連契約を通じて発生する場合があり、重要な負債が生じる可能性のある状況に関連している。

当行グループは、当行グループが発行した保険契約の契約者の生命、不動産および物理的な状況に影響を及ぼす、一般運送業者に関連した事故、大災害、伝染病、地震およびその他の自然災害によって生じる集中リスクにさらされている。これらのリスクを軽減するために、当行グループは、損失超過および大災害に備えて再保険契約を締結している。

当行グループ、当行グループの関連会社および合併事業が発行した保険契約の契約者は、主に香港、マカオ、中国本土、台湾、シンガポール、マレーシア、ベトナム、インドおよび韓国の居住者で、大部分は香港の居住者である。

保険リスクの集中度および必要な再保険保障を決定するために、シナリオ分析が行われ、当行グループへの潜在的な財政上の影響が調査される。損失合計は、選択されたストレス・レベルに基づいて見積られる。当行グループの再保険戦略の詳細については、187ページ(訳注：原文のページ数である)に開示されている。

生命保険事業は、その性質上、損害保険事業よりも契約期間が長く、契約に貯蓄性および投資の要素を組み込んでいることが多い。したがって、生命保険契約準備金の分析は、保険エクスポージャーを総合的に評価するために適切なものとなる。これは、通常、基礎となる保険契約に関連した予想将来キャッシュ・フローおよび様々な仮定(主に金利および死亡率水準を含む)を参照することによって、生命保険契約に関する引当金が設定されているためである。当該仮定を決定する際に用いられるプロセスは、将来の結果に関



する安定した信憑性のある見積りとなることを意図している。これは、実績の変動を合理的な範囲に抑えることが可能な比較的保守的な仮定を適用することによって達成される。適用された様々な仮定に存在する誤差および最も起こり得る将来の結果の見積りの妥当性を評価するために関連実績の年次レビューが行われる。当行グループは、投資契約に係る重要な保険リスクにさらされていないため、投資契約に係るリスクは保険リスク管理の分析に含まれていない。生命保険契約準備金の分析に関する詳細については、注記34に開示されている。

## 財務リスク

保険負債に対応する金融資産を管理することにより当行グループが財務リスクを負う結果となる場合がある。財務リスクには市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクが含まれる。これらの各財務リスクについては、保険契約の引受によって生じるこれらのリスクを当行グループが管理する方法の要約と併せて、以下に記載されている。

当行グループはまた、保険契約者に対して発行した特定の投資契約に関する投資収益保証リスクにもさらされている。このリスクは、これらの保証を満たすために当行グループが保有している資産の利回りが保証されたリターンを下回るリスクである。このリスクに関する管理の枠組みは、固定利付証券へ投資し、マッチング・アプローチ（保険契約準備金に見合うように保有資産を管理する）を採用することである。分析により、契約期間にわたって、指定された資産からの収益が関連負債をカバーするために十分ではない可能性があることが示された場合には、追加的な引当金が設定される。

下表は、負債の種類別に、2012年12月31日現在において当行グループの保険商品提供子会社に保有されている資産を分析し、財務リスクに対するエクスポージャーについての見解を示したものである。

## 保険商品提供子会社によって保有されている金融資産

	2012年12月31日現在				合計
	連動型 生命保険 契約	非連動型 生命保険 契約	損害保険 契約	その他 資産	
	百万香港ドル				
<b>公正価値評価の指定を受けた 金融資産</b>					
- 負債証券	10	15,146	-	413	15,569
- 持分証券	36,827	15,230	-	-	52,057
	<u>36,837</u>	<u>30,376</u>	<u>-</u>	<u>413</u>	<u>67,626</u>
<b>金融投資</b>					
満期保有：					
- 負債証券	-	151,818	-	12,001	163,819
売却可能：					
- 短期国債	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	23,952	81	191	24,224
- 持分証券	-	3	-	54	57
	<u>-</u>	<u>23,955</u>	<u>81</u>	<u>245</u>	<u>24,281</u>
<b>デリバティブ</b>	7	1,017	-	2	1,026
<b>その他金融資産</b>	963	37,035	324	1,196	39,518
	<u>37,807</u>	<u>244,201</u>	<u>405</u>	<u>13,857</u>	<u>296,270</u>

2011年12月31日現在

	連動型 生命保険 契約	非連動型 生命保険 契約	損害保険 契約	その他 資産	合計
	百万香港ドル				
公正価値評価の指定を受けた 金融資産					
- 負債証券	-	13,815	404	120	14,339
- 持分証券	28,067	12,201	-	-	40,268
	28,067	26,016	404	120	54,607
金融投資					
満期保有：					
- 負債証券	-	131,932	1,033	10,097	143,062
売却可能：					
- 短期国債	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	15,115	118	728	15,961
- 持分証券	4	2	-	18	24
	4	15,117	118	746	15,985
デリバティブ	10	873	-	-	883
その他金融資産	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
	30,167	204,960	2,910	12,234	250,271

この表は、連動型契約に関して当行グループが通常、資産を公正価値評価に指定していることを示している。非連動型契約に関して、資産の分類は基礎となる契約の性質別に分類されている。2012年度末現在において、連動型生命保険負債を裏付けるために保有される資産は、当行グループの保険商品開発子会社の金融資産合計の12.8%（2011年：12.1%）を占めていた。この表はまた、2012年12月31日現在で金融資産の約68.7%（2011年：69.3%）が負債証券に投資され、17.6%（2011年：16.1%）が持分証券に投資されていたことを示している。

## 市場リスク

市場リスクは、金利リスク、株価およびその他の価格リスクならびに外貨リスクに細分化することができる。これらの各カテゴリーについては、以下に詳しく記載されている。

## 金利リスク

当行グループの保険事業の金利リスクに対するエクスポージャーは、主に当行グループの負債証券の保有および将来の正味キャッシュ・フローを再投資する際に達成可能な金利に関する不確実性によって生じる。満期保有区分は、大部分が負債証券の保有で占められており、予想債務の返済と合致させるために管理されている。当行グループは資産および負債ポジションの定期的なレビューを通じて、このエクスポージャーを監視している。キャッシュ・フローの見積り、ならびに投資ポートフォリオおよび保険責任準備金に関連した金利変動による影響は、定期的にモデル化され、見直されている。これらの戦略の全体的な目的は、金利変動によって生じる資産および負債の価値の正味変動を制限することである。

有配当商品については、金利リスクは任意参加型契約に基づく契約者とのリスクの分担を通じて、軽減することが可能である。

当行グループの保険子会社が事業を行っているすべての地域における2012年12月31日現在の金利イールド・カーブの変動は、以下の各事業年度の利益および12月31日現在の純資産に以下のような影響を与える。

	2012年12月31日		2011年12月31日	
	当事業年度の利益への影響	純資産への影響	当事業年度の利益への影響	純資産への影響
	百万香港ドル		百万香港ドル	
イールド・カーブにおける +100ベース・ポイントの変動	1,096	(1,238)	1,065	(390)
イールド・カーブにおける -100ベース・ポイントの変動	(1,424)	1,032	(977)	547

上表に示された金利感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響は直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合があることに留意する必要がある。当該感応度は、任意参加型の保険契約者と定めた投資リスク分担の仕組みを反映しているが、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

#### 株価およびその他の価格リスク

持分証券およびその他の資産を含む証券ポートフォリオ（当行グループは貸借対照表上に公正価値で計上している）は、価格リスクにさらされている。このリスクは、価格の不利な変動によって生じる市場価値の潜在的損失と定義されている。このリスクは主に、動的な資産配分、ポートフォリオの多様性および任意参加型特約を通じた契約者とのリスク分担によって軽減されている。ポートフォリオの特徴は、定期的に分折され、これらのリスクは定期的に見直される。当行グループの投資ポートフォリオは、産業間および資産クラスで多様化されている。1社、1つの業界または1つの資産クラスにおける集中は上級経営陣が設定したパラメーター、ならびに法定要件によって制限されている。

下表は、株価に10%の変動が生じた場合の各事業年度における利益総額および純資産への影響を示したものである。

	2012年12月31日		2011年12月31日	
	当事業年度の利益への影響	純資産への影響	当事業年度の利益への影響	純資産への影響
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株価の10%の増加	515	515	629	629
株価の10%の減少	(518)	(518)	(1,075)	(1,076)

これらの株価感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響が直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合がある。感応度は、任意参加型の保険契約者と定めた投資リスク分担の仕組みを反映しているが、株価の下落を軽減するために経営陣が講じる可能性のあるその他の措置を考慮しておらず、また、下落に伴い生じる可能性のある保険契約者の行動の変化も考慮していな

い、

## 外貨リスク

資産および負債のかなりの額が、2つの主要通貨である香港ドルおよび米ドル建てとなっている。当行グループは、主として同一通貨で資産と負債がマッチする方針を適用しており、効果的に為替レートエクスポージャーを削減している。正味外貨エクスポージャーを許容水準に維持するために限度額が設定されている。当行グループは、先渡契約およびスワップを用いて、外貨リスクを管理している。

## 信用リスク

当行グループの固定利付証券ポートフォリオ、また一部の短期およびその他の投資は、信用リスクにさらされている。信用リスクは、債務者の債務返済能力の悪化によって生じる潜在的な財務損失と定義されている。当行グループの目的は、多様な有価証券ポートフォリオに投資することによって競争力のある関連収益を稼得することである。経営陣は、信用の質および集中リスクを管理するために与信方針を設定しており、限度額が設定されている。下表は、当行グループの保険事業に含まれている、短期国債、その他の適格証券および負債証券の分析を示したものである。4つの信用の質の分類に関する定義については、167ページ(訳注:原文のページ数である)に記載されている。連動型負債を裏付ける資産に関する財務リスクは、主に保険契約者が負担することから、下表には非連動型負債を裏付ける資産のみが含まれている。下表に含まれている資産の88.4%(2011年:91.1%)が「高」と格付けされた投資に投資されている。

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損し ていない	減損	減損引当金	合計
	高	中	破綻懸念				
	百万香港ドル						
<b>2012年12月31日</b>							
<b>非連動型生命保険契約および 損害保険契約に基づく負債 を裏付けるもの</b>							
公正価値評価の指定を受けた 金融資産	13,755	1,391	-	-	-	-	15,146
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,755	1,391	-	-	-	-	15,146
金融投資	154,799	21,052	-	-	-	-	175,851
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	154,799	21,052	-	-	-	-	175,851
<b>株主資金を裏付けるもの<sup>1</sup></b>							
公正価値評価の指定を受けた 金融資産	374	39	-	-	-	-	413
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	374	39	-	-	-	-	413
金融投資	10,960	1,232	-	-	-	-	12,192
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	10,960	1,232	-	-	-	-	12,192
<b>合計</b>							

公正価値評価の指定を受けた 金融資産	14,129	1,430	-	-	-	-	15,559
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	14,129	1,430	-	-	-	-	15,559
金融投資	165,759	22,284	-	-	-	-	188,043
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	165,759	22,284	-	-	-	-	188,043

## 延滞も減損もしていない

高	中	破綻懸念	延滞してい るが減損し ていない	減損	減損引当金	合計

百万香港ドル

2011年12月31日

非連動型生命保険契約および  
損害保険契約に基づく負債  
を裏付けるもの

公正価値評価の指定を受けた 金融資産	13,238	981	-	-	-	-	14,219
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,238	981	-	-	-	-	14,219
金融投資	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
株主資金を裏付けるもの <sup>1</sup>							
公正価値評価の指定を受けた 金融資産	96	24	-	-	-	-	120
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	96	24	-	-	-	-	120
金融投資	9,837	988	-	-	-	-	10,825
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	9,837	988	-	-	-	-	10,825

## 合計

公正価値評価の指定を受けた 金融資産	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
金融投資	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023

1 株主資金は、流動性資産および担保権の付されていない資産より構成される。

当行グループはまた、信用リスクの対象となる保険およびその他の受取債権を有している。これらの受取債権のうち最も重要なのは再保険金である。当行グループは、取引相手が支払期限までに支払いを行わないリスクを軽減するために、再保険会社向けに、主要な機関による格付けを取り込み、現在入手可能な市場情報を考慮した特定の業務および財務ガイドラインを設定している。当行グループはまた、定期的に再保険会

社の財務安定性および再保険会社からの未収金の決済傾向についてレビューしている。再保険会社へ出再された負債の分割および再保険金残高は以下のとおりであった。

### 保険契約に基づく再保険会社の負債持分

	延滞も減損もしていない			延滞しているが減損していない	減損	減損引当金	合計
	高	中	破綻懸念				
	百万香港ドル						
<b>2012年12月31日</b>							
連動型投資契約	2	3,101	-	-	-	-	3,103
非連動型保険契約	1,389	-	-	-	-	-	1,389
合計	1,391	3,101	-	-	-	-	4,492
再保険金残高	23	1,020	-	58	-	-	1,101
<b>2011年12月31日</b>							
連動型保険契約	3	6,663	-	-	-	-	6,666
非連動型保険契約	428	194	-	1	-	-	623
合計	431	6,857	-	1	-	-	7,289
再保険金残高	27	18	-	51	-	-	96

当行グループは、ユニット連動型生命保険商品を販売している。この商品は、保証された最低死亡給付金および保証された最低累積給付金を支払う商品で、当行グループが引受を行うが第三者が受再している。当行グループは、この第三者の再保険債務を果たす能力に関する信用リスク・エクスポージャーを有している。2012年12月31日現在、第三者に対する信用リスク・エクスポージャーは、3,101百万香港ドル(2011年：6,663百万香港ドル)であった。

### 流動性リスク

流動性リスクには3つの構成要素がある。これら3つの構成要素のうち第1の要素は、通常の市場状況において生じるもので、資金調達流動性リスクと呼ばれる。特に支払義務を履行する必要がある場合、十分な現金を調達する能力のことである。第2の要素は、特定の保有持分の規模が十分に大きい場合で、市場価格または市場価格前後で売却を完了できない市場流動性リスクである。最後に第3の要素は、スタンバイ流動性リスクであり、異常な状況において支払条件を満たす能力のことである。

当行グループは、当行グループの現金資源に関する日々の請求、特に当行グループの保険および投資契約において生じる保険金ならびに契約の解約の場合の解約返戻金に関する請求に対応しなければならない。そのため、支払期日到来時に合理的な費用で負債を決済するための現金を用意できないというリスクが存在する。当行グループは、これらの負債を決済するために運転資金の適切な水準を監視および設定することによって、このリスクを管理している。基礎となる各ファンドの流動性要件に関しても投資ポートフォリオが組成されており、解約手数料および市場調整条項は予想外の必要現金対応費用を負担するために用いられる。

下表は、2012年12月31日現在における保険契約負債の予想満期を示したものである。

### 保険契約負債の予想満期

	予想キャッシュ・フロー(割引前)				合計
	1年未満	1年超5年以内	5年超15年以内	15年超	
百万香港ドル					
<b>2012年12月31日</b>					
損害保険契約	98	22	1	-	121
生命保険(非連動型)	28,558	86,803	168,809	203,753	487,923
生命保険(連動型)	4,213	8,073	42,297	84,029	138,612
	<b>32,869</b>	<b>94,898</b>	<b>211,107</b>	<b>287,782</b>	<b>626,656</b>
<b>2011年12月31日</b>					
損害保険契約	1,782	834	388	56	3,060
生命保険(非連動型)	10,490	85,770	148,983	178,200	423,443
生命保険(連動型)	3,538	10,824	39,266	98,261	151,889
	<b>15,810</b>	<b>97,428</b>	<b>188,637</b>	<b>276,517</b>	<b>578,392</b>

### 投資契約負債の残存契約満期

	連動型 投資契約	非連動型 投資契約	DPFのある 投資契約	合計
	百万香港ドル			
<b>2012年12月31日</b>				
残存契約満期				
- 1年未満	115	25	29	169
- 1年超5年以内	-	-	-	-
- 5年超10年以内	-	-	-	-
- 期限なし <sup>1</sup>	6,923	29,156	-	36,079
	<b>7,038</b>	<b>29,181</b>	<b>29</b>	<b>36,248</b>
<b>2011年12月31日</b>				
残存契約満期				
- 1年未満	216	21	60	297
- 1年超5年以内	-	-	26	26
- 5年超10年以内	259	-	-	259
- 期限なし <sup>1</sup>	6,157	27,828	-	33,985
	<b>6,632</b>	<b>27,849</b>	<b>86</b>	<b>34,567</b>

1 多くの場合、保険契約者は随時、契約を解約するオプションを有しており、解約時に解約返戻金を受け取る。解約返戻金は、上表に示された金額よりも著しく低い金額となる場合がある。

### 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

当行グループの生命保険事業は、とりわけ、保険および関連リスクの評価について包括的な枠組みを提供する組込価格アプローチを用いて会計処理されている。2012年12月31日現在におけるPVIF資産の価値は、24,425百万香港ドル(2011年: 20,232百万香港ドル)で、有効な保険契約の全体から見込まれる収益における株主持分の現在価値を表している。

2011年度において、PVIF資産の計算は、割引率に対する潜在的な調整の代わりに特定のリスクおよび不確実性に関する明示的なマージンおよび引当金を取り込むことによって改良された。現在、評価には、予測仮定に非経済的リスクに関する明示的なリスク・マージンが含まれており、確率手法を用いて、金融オプショ

ンおよび保証に関する明示的な引当金が含まれている。リスク割引率は現在、市場リスク・フリー利回りを参照することによって、流動基準に設定されており、潜在的な調整が行われなかった結果、減少している。これらの改良により、市況の変化に反応して保険業績におけるボラティリティが大きくなったことに留意しなければならない

PVIFは、異なるリスク要因の不利な変動に対する生命保険事業の価値の感応度を評価するために、ストレス・テストが行われる。下表は、2012年12月31日現在の主要な経済仮定における変動によるPVIFへの影響を示したものである。

	業績への影響	
	2012年	2011年
	百万香港ドル	
リスク・フリー金利における + 100ベース・ポイントの変動	1,111	1,101
リスク・フリー金利における - 100ベース・ポイントの変動	(1,153)	(687)

上表に示されているPVIFに対する影響は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響は直線的ではなく、したがって結果を推定することができない場合があることに留意する必要がある。当該感応度は、任意参加型の保険契約者と定めた投資分担リスクの仕組みを考慮しているが、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のあるその他の措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

#### 非経済的仮定

損害保険契約に関する保険金費用および経費率ならびに生命保険契約に関する死亡率および/または罹患率、失効率および経費率を含む非経済的仮定にはまた、関連する現地の規制要件を条件として、保険契約準備金およびPVIFを決定する際にも使用される。すべての保険商品開発子会社の当事業年度における利益の感応度および2012年12月31日現在のこれらの非経済的仮定の合理的に可能な変動に対する純資産の感応度は、以下のとおりである。

	2012年の業績に対する影響		2011年の業績に対する影響	
	税引後利益	純資産	税引後利益	純資産
	百万香港ドル		百万香港ドル	
保険金支払の20%の増加	(3)	(3)	(194)	(194)
保険金支払の20%の減少	3	3	194	194
死亡率および/または罹患率の10%の増加	(362)	(362)	(406)	(406)
死亡率および/または罹患率の10%の減少	374	374	407	407
失効率の50%の増加	(1,048)	(1,048)	(605)	(605)
失効率の50%の減少	2,328	2,328	1,524	1,524
経費率の10%の増加	(275)	(275)	(286)	(286)
経費率の10%の減少	281	281	285	285

上表に示されているPVIFに対する影響は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響は直線的ではなく、したがって結果を推定することができない場合があることに留意する必要がある。当該



感応度は、任意参加型の保険契約者と定めた分担リスクの仕組みを考慮しているが、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のあるその他の措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

#### f 資本管理

当行の資本管理に対するアプローチは、戦略的および組織的要件によるものであり、当行が事業を行っている規制環境、経済環境および商業環境を考慮している。

当行の事業の発展を支援し、規制資本要件を常に満たすための強い資本基盤を維持することが当行の目的である。この目的を達成するために、当行は様々な異なる形態で資産を保有することを方針としており、すべての資本調達には主要な子会社の個別の資本管理プロセスおよび当行グループの資本管理プロセスの一部として、主要な子会社と合致している。

当行の資本管理プロセスは、取締役会が承認する当行の年次グループ資本計画において明確化されている。この計画は、異なる資本構成要素間の適切な資本金額および最適な資本構成の両方を維持することを目的として策定されている。各子会社は、承認された当行グループの年次資本計画の中で、計画された事業成長を支援し、現地の規制要件を満たすために自社の資本を管理している。エイチエスピーシー・グループのキャピタル・マネージメント・フレームワークに従って、子会社が生み出した資本のうち、計画された要件を超過する部分については、通常、配当金の形式で当行に返還される。

当行は、当行の子会社に対する主な株式資本の提供者であり、これらの投資は実質的に当行の独自の資本発行および利益留保によって資金調達されている。当行は、当行の資本管理プロセスの一環として、子会社における資本構成および投資構成の間の適切なバランスを維持しようとしている。

主な資本形態は、連結貸借対照表の以下の残高に含まれている。株式資本、留保利益、その他準備金、優先株および劣後債務。資本はまた、貸付金に関して保有されている集合的減損引当金を含んでいる。

#### 外部から課せられた資本要件

香港金融管理庁は、連結ベースで当行グループを監督しているため、当行グループ全体の自己資本比率に関する情報を入手し、資本要件を設定している。個々の銀行子会社および支店は、直接、現地の銀行監督委員会による規制を受ける。現地の銀行監督委員会は、個々の銀行子会社および支店の自己資本比率を設定し監視している。ほとんどの司法管轄において、銀行以外の金融子会社もまた、現地の規制当局の監督下に置かれ、資本要件が設定されている。

バーゼル の強化（一般的にバーゼル2.5として知られている。）が2012年1月1日から有効となった。主な変更には銀行のトレーディングおよび証券化エクスポージャーの所要資本の増加、リスク管理方針に係る追加ガイダンスの提供および関連分野の開示強化が含まれている。これによる影響は市場リスクに対するリスク加重資産の増加であった。

当行グループは、高度な内部格付けに基づくアプローチを用いて、証券化以外のエクスポージャーの大部分に対する信用リスクを算定し、銀行勘定の証券化エクスポージャーに対する信用リスクの決定には内部格付けに基づく（証券化）アプローチを使用している。市場リスクに関して当行グループは、当行グループの金利および為替（金を含む）エクスポージャーのリスク・カテゴリーの一般的な市場リスクの計算に内部モデル・アプローチを使用している。2011年12月31日に使用された標準的な（市場リスク）アプローチ

に対して当行グループは株式エクスポージャーのリスク・カテゴリーに対する一般的な市場リスクおよび特定リスクの計算に内部モデル・アプローチを採用した。当行グループはまた、金利エクスポージャーの特定リスクに係る市場リスクの計算に内部モデル・アプローチを使用している。当行グループは、その他の市場リスク・ポジションおよびトレーディング勘定の証券化エクスポージャーの算定に標準的な(市場リスク)アプローチを用いており、オペレーショナル・リスクの算定に標準的な(オペレーショナル・リスク)アプローチを用いている。

当事業年度において、当行グループの個別の事業体および当行グループは、香港金融管理庁の外部から課せられた資本要件のすべてに準拠していた。

## バーゼル

2010年12月、バーゼル委員会は「より強靱な銀行および銀行システムのための世界的な規制の枠組み」および「流動性リスク計測、基準、モニタリングのための国際的枠組み」の2つの文書を公表した。これらは合わせて一般に「バーゼル」と呼ばれている。2011年6月、バーゼル委員会は前の文書の改訂を公表し、相対の取引相手の信用リスクに関する自己資本比率上の最終的な取扱いを提示した。

バーゼル 規定は4.5%の最低普通株等ティア1(CET1)要件および2.5%の追加資本保全バッファ要件を設定し、2013年1月からの段階的導入および2019年1月1日の完全適用を提示している。また、追加的な景気連動抑制的な自己資本バッファ要件も2016年から段階的に導入され、最大水準の2.5%が2019年1月から適用される。ただし、各国でより大きな景気連動抑制的な資本バッファを選択することができる。バーゼル の提案の詳細な規定に加え、バーゼル委員会は銀行の実質的な破綻状態において、納税者が損失にさらされる前に、あらゆる種類の資本商品が損失を完全に吸収することを確保するための最低要件を2011年1月に公表した。2013年1月1日以降に発行された商品は、新規定を満たす場合に限り規制資本に算入することができる。同日より前に発行された証券の資本上の取扱いは2013年1月1日から10年間の間に段階的に廃止される。

香港においてバーゼル の第一段階を導入するための2012年銀行業(資本)(修訂)規例(「BCAR 2012」)(「バーゼル 規定」)の規定は2013年1月1日に有効となった。最低資本比率要件の変更は2013年1月1日から2019年1月1日までに段階的に導入され、取引相手の信用リスクに係る自己資本比率上の取扱いは2013年1月1日から有効となっている。

## 53 特別目的会社

当行グループは通常の業務過程において、顧客取引の促進または保全のために特別目的会社(以下「SPE」という。)の使用を伴う特定の取引を顧客と行っている。SPEを使用した当グループのストラクチャーは、適切な目的とガバナンスを確認するため、設立前に中央で承認される。当行グループにより管理されるSPEの活動は行われ上級経営陣により注意深く監視されている。SPEを使用した複雑または透明性のないストラクチャーの最も重要なカテゴリーは以下に詳述される。

### 仕組信用取引

当行グループは参照負債商品ポートフォリオに対するエクスポージャーを取ることを希望する第三者のプロ投資家および機関投資家に仕組信用商品を提供している。

そのような仕組において、投資家は、SPEが発行したノートを購入することにより裏付けポートフォリオを参照した利益を得る。当行グループは、参照ポートフォリオに必須のリスクと経済的便益をSPEに移転するために通常デリバティブの形式でSPEと契約する。

特定の取引において当行グループはしばしばギャップ・リスクと呼ばれるリスクにさらされている。ギャップ・リスクは、通常デリバティブに関する当行グループのSPEに対する潜在的な債権合計が、SPEが保有しデリバティブを保証する担保の価値より大きくなる取引で生ずる。当行グループはそのようなギャップ・リスクを高品質の担保の確保、当該リスクのヘッジまたはポートフォリオの流動性の管理が可能な特約を組み入れることにより軽減する。

#### 証券化

当行グループはまた、資産組成のための資金調達源を多様化するため、および/または資本効率の目的で、自らが組成した顧客貸付金を証券化するためにSPEを利用している。このような場合には、貸付金は当行グループにより現金取引でSPEに移転され、SPEは購入資金を調達するために投資家に負債債券を発行する。当行グループはまたデリバティブの取引相手となることや保証を提供することがある。SPEが発行した優先負債証券の投資適格付けを取得するために裏付けとなる資産に対して信用補完を提供することがある。これらのSPEは当行グループが所有に伴うリスクおよび経済的便益の大半にさらされている場合は連結される。

当行グループのエクスポージャー合計は、これらのピークルが発行したノートの保有高、優先ノート保有者に対して事前に規定された特定の状況において信用補完を提供するための引当金勘定のポジション、およびデリバティブまたは提供した保証の合計である。オフバランスシート金融保証は注記44(b)で開示されている。

#### 第三者資金調達SPE

当行グループはまた、通常の業務範囲における多くの目的のため、例えば、公共および法人部門のインフラ・プロジェクトの資金を提供するため、資産および仕組金融取引のため、ならびに顧客の担保付資金調達といった目的で第三者SPEとの取引を行っている。

資産は通常SPEにより区分されるが、多くの場合、顧客、スポンサーまたは第三者がそのストラクチャーに信用補完または保証を提供する。当行グループは通常の優先貸付または負債証券の形式で資金を提供するが、これらSPEとデリバティブ契約を締結することもある。これらのSPEは当行グループが所有に伴うリスクおよび経済的便益の大半にさらされている場合には連結される。

デリバティブおよび貸付金のエクスポージャーは、第三者により提供された信用補完および/または保証とともに、通常SPEの資産で担保される。当行グループのこれらSPEとのデリバティブ契約およびトレーディング・ポジションに関連するリスクは当行グループの市場リスクの枠組みの範囲で管理されている（注記52cの「市場リスク」を参照のこと。）。信用リスクは当行グループの信用リスクの枠組みの範囲で管理されている（注記52a「信用リスク」を参照のこと。）。

## 54 法的事項

### 米国規制当局および法執行当局の調査

2012年12月、当行の最終的な親会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーは、反マネーロンダリング（「AML」）、米国銀行秘密保護法（「BSA」）および制裁法に関するエイチエスピーシーにおける不適切なコンプライアンス（法令順守）上の行為に関して、これを調査した米国および英国政府機関と和解の合意に至った。これは、エイチエスピーシー・グループの様々な部門におけるAML/BSAの準拠に関する米国司法省（「DoJ」）、連邦準備制度委員会、通貨監督庁および米国財務省の金融犯罪取締ネットワークによる調査の結果によるものである。和解の一部として、エイチエスピーシーおよびHSBCバン

ク・ユーエスエー・エヌエーはDoJ、ニューヨーク州東部地区連邦地方検察局およびウエストバージニア州北部地区連邦地方検察局と訴訟延期合意書(「US DPA」)を締結した。また、ニューヨーク郡地方検察局と訴訟延期合意書を締結し、連邦準備制度委員会の排除措置命令に同意した。

エイチエスピーシーは反マネーロンダリングおよび制裁要件に関する5年間の一定の今後の義務の順守につき英国金融サービス局(「FSA」)と合意した。この合意において、エイチエスピーシーは引き続き米国および英国当局ならびに司法当局に全面的に協力し、コンプライアンス方針および手続きをさらに強化するための対策を講じる。DoJおよびFSAと合意した条件である5年間にわたり、独立モニターは、エイチエスピーシーのこれらの全面的適用の進捗および推奨されるその他の方法を査定し、エイチエスピーシーのコンプライアンス機能の有効性について定期的評価を実施する。エイチエスピーシーがUS DPAおよびその他の合意で課された要件をすべて満たした場合、エイチエスピーシーに対するDOJの罰則は5年の期間満了時に解除される。

上記の合意は、当行および子会社を含む、エイチエスピーシー・グループにおけるすべての事業体活動が含まれる。2012年12月31日現在、上記の訴訟に関連して当行または子会社に対する特定の措置はなく、また金銭的な制裁の発生はなく、また予想されていない。

#### その他の事項

当行グループは、香港を含む様々な司法管轄において通常の業務から生じた訴訟の当事者となっている。いずれの訴えも重要な訴訟とされていない。またいずれの訴訟も個別にまたは合計しても重大で当行グループの財政状況に不利な影響を及ぼすものと見なされていない。経営陣は訴訟に関して適切な引当金を設定していると考えている。

## 55 最終持株会社

当行の最終持株会社は、イングランドに設立されたエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーである。

当行の勘定が連結されている最大グループは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーを頂点とするものであるが、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの連結決算書は、エイチエスピーシー・グループのウェブサイトである[www.hsbc.com](http://www.hsbc.com)にて公表されており、入手可能である。あるいは、連合王国E14 5HQロンドン市カナダ・スクエア8より入手することもできる。

## 56 事業の性質

当行グループは、主としてアジア太平洋地域において、国内および国際銀行業務ならびに関連する金融サービス業務を提供している。

## 57 後発事象

2012年12月5日、当行グループは保有するピン・アン株式の売却について合意したことを公表した。当該取引は2013年2月6日に完了した。当該取引の詳細については注記28を参照のこと。

2013年1月7日、インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド(「インダストリアル・バンク」)は多数の第三者に対する追加株式資本の私募を完了した。これにより、当行の資本持分は12.8%から10.9%に希薄化した。その結果、またその他の要因により、当行グループはインダストリアル・バンクに対

して重要な影響力を行使する地位にないことから、この投資を関連会社として会計処理することを同日より終了し、会計上の利益約95億香港ドルが計上された。その後、当該持分は売却可能金融投資として認識されている。

## 58 決算書の承認

2013年3月4日、取締役会において当財務諸表が承認され公表が許可された。

[次へ](#)

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Consolidated income statement for the year ended 31 December 2012

	Note	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Interest income .....	4a	115,511	107,458
Interest expense .....	4b	(33,092)	(31,786)
Net interest income .....		82,419	75,672
Fee income .....		46,221	45,166
Fee expense .....		(6,331)	(6,871)
Net fee income .....	4c	39,890	38,295
Net trading income .....	4d	19,214	20,199
Net income / (expense) from financial instruments designated at fair value .....	4e	4,613	(4,523)
Gains less losses from financial investments .....	4f	2,634	128
Dividend income .....	4g	522	729
Net earned insurance premiums .....	5b	52,621	45,670
Other operating income .....	4h	15,337	11,389
<b>Total operating income</b> .....		<b>217,250</b>	<b>187,559</b>
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	5c	(54,983)	(40,389)
<b>Net operating income before loan impairment charges and other credit risk provisions</b> .....		<b>162,267</b>	<b>147,170</b>
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	4i	(3,578)	(3,059)
<b>Net operating income</b> .....		<b>158,689</b>	<b>144,111</b>
Employee compensation and benefits .....	6a	(37,021)	(37,834)
General and administrative expenses .....	4j	(26,011)	(24,352)
Depreciation of property, plant and equipment .....	26	(4,014)	(3,878)
Amortisation and impairment of intangible assets .....	25c	(1,724)	(1,760)
<b>Total operating expenses</b> .....		<b>(68,770)</b>	<b>(67,824)</b>
<b>Operating profit</b> .....		<b>89,919</b>	<b>76,287</b>
Share of profit in associates and joint ventures .....		18,810	15,083
<b>Profit before tax</b> .....		<b>108,729</b>	<b>91,370</b>
Tax expense .....	7	(18,010)	(17,466)
<b>Profit for the year</b> .....		<b>90,719</b>	<b>73,904</b>
Profit attributable to shareholders .....		83,008	67,591
Profit attributable to non-controlling interests .....		7,711	6,313

## Consolidated statement of comprehensive income for the year ended 31 December 2012

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Profit for the year .....	90,719	73,904
<b>Other comprehensive income</b>		
Available-for-sale investments:		
- fair value changes taken to equity .....	14,153	(25,410)
- fair value changes transferred to the income statement on disposal .....	(2,753)	(231)
- amounts transferred to the income statement on (impairment)/ reversal of impairment .....	5	(208)
- fair value changes transferred to the income statement on hedged items due to hedged risk .....	(287)	(1,124)
- income taxes .....	(768)	119
Cash flow hedges:		
- fair value changes taken to equity .....	3,858	303
- fair value changes transferred to the income statement .....	(3,662)	(399)
- income taxes .....	(33)	15
Property revaluation:		
- fair value changes taken to equity .....	7,221	12,940
- income taxes .....	(1,161)	(2,068)
Share of other comprehensive income / (expense) of associates and joint ventures .....	638	(1,259)
Exchange differences .....	925	(1,235)
Actuarial gains / (losses) on post-employment benefits:		
- before income taxes .....	1,080	(3,518)
- income taxes .....	(198)	575
Other comprehensive income / (expense) for the year, net of tax .....	19,018	(21,500)
<b>Total comprehensive income for the year, net of tax .....</b>	<b>109,737</b>	<b>52,404</b>
<b>Total comprehensive income for the year attributable to:</b>		
- shareholders .....	100,814	45,428
- non-controlling interests .....	8,923	6,976
	<b>109,737</b>	<b>52,404</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Consolidated balance sheet at 31 December 2012

	Note	2012 HK\$mn	2011 HK\$mn
<b>ASSETS</b>			
Cash and short-term funds	11	1,111,199	919,906
Items in the course of collection from other banks		23,079	34,546
Placings with banks maturing after one month	12	184,711	198,287
Certificates of deposit	13	93,085	88,691
Hong Kong Government certificates of indebtedness	14	176,264	162,524
Trading assets	15	419,697	447,968
Financial assets designated at fair value	16	69,479	57,670
Derivatives	17	398,956	377,296
Loans and advances to customers	18	2,349,043	2,130,871
Financial investments	21	626,042	722,433
Amounts due from Group companies		176,004	152,730
Interests in associates and joint ventures	24	119,273	91,785
Goodwill and intangible assets	25	38,634	34,839
Property, plant and equipment	26	90,179	85,294
Deferred tax assets	7	2,629	2,325
Other assets	28	187,063	100,315
<b>Total assets</b>		<b>6,065,327</b>	<b>5,607,480</b>
<b>LIABILITIES</b>			
Hong Kong currency notes in circulation	14	176,264	162,524
Items in the course of transmission to other banks		35,525	47,163
Deposits by banks		244,135	222,582
Customer accounts	29	3,874,884	3,565,001
Trading liabilities	30	183,340	171,431
Financial liabilities designated at fair value	31	44,270	40,392
Derivatives	17	397,151	383,252
Debt securities in issue	32	74,647	77,472
Retirement benefit liabilities	6	6,725	8,097
Amounts due to Group companies		97,618	108,423
Other liabilities and provisions	33	94,791	108,314
Liabilities under insurance contracts issued	34	244,921	209,438
Current tax liabilities	7	3,842	4,126
Deferred tax liabilities	7	16,923	14,712
Subordinated liabilities	36	13,867	16,114
Preference shares	37	83,346	97,096
<b>Total liabilities</b>		<b>5,592,249</b>	<b>5,236,137</b>
<b>EQUITY</b>			
Share capital	38	58,969	30,190
Other reserves		133,790	112,218
Retained profits		224,640	188,416
Proposed fourth interim dividend	9	20,000	10,000
<b>Total shareholders' equity</b>		<b>437,399</b>	<b>340,824</b>
Non-controlling interests		35,679	30,519
<b>Total equity</b>		<b>473,078</b>	<b>371,343</b>
<b>Total equity and liabilities</b>		<b>6,065,327</b>	<b>5,607,480</b>

Directors  
Stuart T Gulliver  
Rose W M Lee  
Peter T S Wong

Secretary  
Paul A Stafford



## Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012

	2012									
	Other reserves									
	Share capital HK\$	Retained profits and proposed dividend HK\$	Property revaluation reserve HK\$	Available-for-sale investment reserve HK\$	Cash flow hedge reserve HK\$	Foreign exchange reserve HK\$	Other HK\$	Total shareholders' equity HK\$	Non-controlling interests HK\$	Total equity HK\$
At 1 January	30,190	198,416	38,939	29,786	51	1,426	29,177	340,824	30,519	371,343
Profit for the year	-	83,068	-	-	-	-	-	83,068	7,711	90,779
Other comprehensive income (net of tax)	-	519	5,522	10,788	159	928	(110)	17,806	1,212	19,018
Available-for-sale investments	-	-	-	10,040	-	-	-	10,040	310	10,350
Cash flow hedges	-	-	-	-	159	-	-	159	4	163
Property revaluation	-	(168)	5,522	-	-	-	-	5,354	706	6,060
Actuarial gains on defined benefit plans	-	689	-	-	-	-	-	689	193	882
Share of other comprehensive income of associates and joint ventures	-	(1)	-	749	-	-	(110)	638	-	638
Exchange differences	-	(1)	-	(1)	-	928	-	926	(1)	925
Total comprehensive income for the year	-	83,527	5,522	10,788	159	928	(110)	100,814	8,923	109,737
Shares issued	28,779	-	-	-	-	-	-	28,779	-	28,779
Dividends paid	-	(32,500)	-	-	-	-	-	(32,500)	(3,766)	(36,266)
Movement in respect of share-based payment arrangements	-	(246)	-	-	-	-	(277)	(523)	14	(509)
Other movements	-	(3)	-	8	-	-	-	5	(11)	(6)
Transfers	-	(4,554)	(1,010)	(2)	-	-	5,866	-	-	-
At 31 December	58,969	244,640	43,451	40,580	210	1,519	34,356	437,399	35,679	473,078

## Financial Statements (continued)

## Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012 (continued)

2011

	Share capital HK\$m	Retained profits and proposed dividend HK\$m	Other reserves						Total shareholders' equity HK\$m	Non-controlling interests HK\$m	Total equity HK\$m
			Property revaluation reserve HK\$m	Available-for-sale investment reserve HK\$m	Cash flow hedge reserve HK\$m	Foreign exchange reserve HK\$m	Other HK\$m				
At 1 January	22,494	173,254	29,980	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435	
Profit for the year	—	67,591	—	—	—	—	—	67,591	6,313	73,904	
Other comprehensive income (net of tax)	—	(2,578)	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	(22,163)	663	(21,500)	
Available-for-sale investments	—	—	—	(26,579)	—	—	—	(26,579)	(275)	(26,854)	
Cash flow hedges	—	—	—	(56)	(56)	—	—	(56)	(25)	(81)	
Property revaluation	—	(137)	9,828	—	—	—	—	9,691	1,181	10,872	
Actuarial losses on defined benefit plans	—	(2,437)	—	—	—	—	—	(2,437)	(506)	(2,943)	
Share of other comprehensive income of associates and joint ventures	—	(6)	—	(1,181)	—	—	(72)	(1,259)	—	(1,299)	
Exchange differences	—	2	—	—	1	(1,524)	(2)	(1,523)	288	(1,235)	
Total comprehensive income for the year	—	65,013	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	45,428	6,976	52,404	
Shares issued	7,696	—	—	—	—	—	—	7,696	—	7,696	
Dividends paid	—	(33,000)	—	—	—	—	—	(33,000)	(3,764)	(36,764)	
Movement in respect of share-based payment arrangements	—	91	—	—	—	—	694	785	26	811	
Other movements	—	(3)	—	(7)	—	—	(205)	(215)	(24)	(239)	
Transfers	—	(6,939)	(869)	—	—	—	7,808	—	—	—	
At 31 December	30,190	198,416	38,939	29,786	51	14,265	29,177	340,824	30,519	371,343	

## Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2012

	Note	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Operating activities</b>			
Cash (used in)/generated from operations .....	42	(20,651)	16,583
Interest received on financial investments .....		14,349	13,269
Dividends received on financial investments .....		464	723
Dividends received from associates .....		2,297	935
Taxation paid .....		(17,423)	(15,790)
<b>Net cash (outflow)/inflow from operating activities .....</b>		<b>(20,964)</b>	<b>15,720</b>
<b>Investing activities</b>			
Purchase of financial investments .....		(262,280)	(495,823)
Proceeds from sale or redemption of financial investments .....		350,945	588,409
Purchase of property, plant and equipment .....		(1,990)	(2,870)
Proceeds from sale of property, plant and equipment and assets held for sale .....		35	215
Purchase of other intangible assets .....		(1,303)	(1,804)
Net cash outflow in respect of the acquisition of and increased shareholding in subsidiaries .....	43	–	(143)
Net cash inflow in respect of the sale of subsidiaries .....	43	1,416	1
Net cash outflow in respect of the purchase of interests in associates and joint ventures .....		(13,521)	(263)
Net cash (outflow)/inflow from the sale of interests in business portfolios .....	43	(12,242)	5,649
Proceeds from the sale of interests in associates .....	43	3,970	19
<b>Net cash inflow from investing activities .....</b>		<b>65,030</b>	<b>93,390</b>
<b>Net cash inflow before financing .....</b>		<b>44,066</b>	<b>109,110</b>
<b>Financing</b>			
Issue of ordinary share capital .....		28,779	7,696
Issue of preference shares .....		29	–
Redemption of preference shares .....		(13,566)	(4,280)
Repayment of subordinated liabilities .....		(2,326)	(5,152)
Issue of subordinated liabilities .....		2,328	3,502
Ordinary dividends paid .....	9	(32,500)	(33,000)
Dividends paid to non-controlling interests .....		(3,766)	(3,764)
Interest paid on preference shares .....		(2,301)	(2,421)
Interest paid on subordinated liabilities .....		(884)	(793)
<b>Net cash outflow from financing .....</b>		<b>(24,207)</b>	<b>(38,212)</b>
<b>Increase in cash and cash equivalents .....</b>	43	<b>19,859</b>	<b>70,898</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Bank balance sheet at 31 December 2012

	Note	2012 HK\$sm	2011 HK\$sm
<b>ASSETS</b>			
Cash and short-term funds .....	11	761,187	612,265
Items in the course of collection from other banks .....		17,355	29,821
Placings with banks maturing after one month .....	12	80,200	108,873
Certificates of deposit .....	13	20,150	23,987
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	14	176,264	162,524
Trading assets .....	15	284,573	317,321
Financial assets designated at fair value .....	16	1,432	2,283
Derivatives .....	17	391,839	370,678
Loans and advances to customers .....	18	1,282,720	1,176,602
Financial investments .....	21	260,317	362,307
Amounts due from Group companies .....		321,600	248,001
Investments in subsidiaries .....	23	58,819	57,724
Interests in associates and joint ventures .....	24	40,919	28,139
Goodwill and intangible assets .....	25	4,765	4,831
Property, plant and equipment .....	26	53,852	51,876
Deferred tax assets .....	7	1,333	1,098
Other assets .....	28	143,480	57,011
<b>Total assets</b> .....		<b>3,900,805</b>	<b>3,615,341</b>
<b>LIABILITIES</b>			
Hong Kong currency notes in circulation .....	14	176,264	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....		25,766	38,577
Deposits by banks .....		204,520	158,746
Customer accounts .....	29	2,417,400	2,220,072
Trading liabilities .....	30	82,146	78,959
Financial liabilities designated at fair value .....	31	7,731	5,910
Derivatives .....	17	392,084	377,165
Debt securities in issue .....	32	40,406	46,360
Retirement benefit liabilities .....	6	3,710	4,150
Amounts due to Group companies .....		149,237	152,906
Other liabilities and provisions .....	33	58,887	71,585
Current tax liabilities .....	7	2,348	2,748
Deferred tax liabilities .....	7	6,194	5,884
Subordinated liabilities .....	36	9,355	9,386
Preference shares .....	37	83,195	96,969
<b>Total liabilities</b> .....		<b>3,659,243</b>	<b>3,431,941</b>
<b>EQUITY</b>			
Share capital .....	38	58,969	30,190
Other reserves .....		62,219	49,278
Retained profits .....		100,374	93,932
Proposed fourth interim dividend .....	9	20,000	10,000
<b>Total equity</b> .....		<b>241,562</b>	<b>183,400</b>
<b>Total equity and liabilities</b> .....		<b>3,900,805</b>	<b>3,615,341</b>

*Directors*

Stuart T Gulliver

Rose W M Lee

Peter T S Wong

*Secretary*

Paul A Stafford

## Bank statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012

	2012							Total equity HK\$m
	Share capital HK\$m	Retained profits and proposed dividend HK\$m	Property revaluation reserve HK\$m	Available-for-sale investment reserve HK\$m	Cash flow hedge reserve HK\$m	Foreign exchange reserve HK\$m	Other HK\$m	
At 1 January	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400
Profit for the year	-	48,377	-	-	-	-	-	48,377
Other comprehensive income (net of tax)	-	22.4	3,142	10,105	157	368	-	13,996
Available-for-sale investments	-	-	-	10,106	-	-	-	10,106
Cash flow hedges	-	-	-	-	157	-	-	157
Property revaluation	-	(97)	3,142	-	-	-	-	3,045
Actuarial gains on defined benefit plans	-	321	-	(1)	-	-	-	321
Exchange differences	-	-	-	-	-	368	-	367
Total comprehensive income	-	48,601	3,142	10,105	157	368	-	62,373
Shares issued	28,779	-	-	-	-	-	-	28,779
Dividends paid	-	(32,500)	-	-	-	-	-	(32,500)
Movement in respect of share-based payment arrangements	-	(22.1)	-	-	-	-	(26.9)	(49.0)
Other movements	-	-	-	-	-	-	-	-
Transfers	-	-	(56.2)	-	-	-	-	-
At 31 December	58,969	120,374	26,876	36,118	220	(2,784)	1,789	241,562

## Financial Statements (continued)

## Bank statement of changes in equity for the year ended 31 December 2012 (continued)

	2011							
	Share Capital HK\$tn	Retained profits and proposed dividend HK\$tn	Property revaluation reserve HK\$tn	Available-for-sale investment reserve HK\$tn	Cash flow hedge reserve HK\$tn	Foreign exchange reserve HK\$tn	Other reserves HK\$tn	Total equity HK\$tn
At 1 January	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509
Profit for the year	-	37,812	-	-	-	-	-	37,812
Other comprehensive income (net of tax)	-	(1,533)	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	(24,156)
Available-for-sale investments	-	-	-	(24,538)	(7)	-	-	(24,538)
Cash flow hedges	-	(79)	-	-	(7)	-	-	(7)
Property revaluation	-	(79)	6,378	-	-	-	-	6,299
Actuarial losses on defined benefit plans	-	(1,454)	-	-	-	-	-	(1,454)
Exchange differences	-	-	-	-	-	(4,456)	-	(4,456)
Total comprehensive income	-	36,279	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	13,656
Shares issued	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696
Dividends paid	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)
Movement in respect of share-based payment arrangements	-	52	-	-	-	-	551	603
Other movements	-	(4)	-	-	-	-	(60)	(64)
Transfers	-	519	(519)	-	-	-	-	-
At 31 December	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400

## Notes on the Financial Statements

### 1 Basis of preparation

- a The consolidated financial statements comprise the accounts of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited ('the Bank') and its subsidiaries ('the group') as of 31 December 2012.

The consolidated financial statements have been prepared in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards ('HKFRSs'), the provisions of the Hong Kong Companies Ordinance and accounting principles generally accepted in Hong Kong. HKFRSs is a collective term which includes all applicable individual Hong Kong Financial Reporting Standards, Hong Kong Accounting Standards ('HKASs') and Interpretations issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants ('HKICPA').

The consolidated financial statements have been prepared under the historical cost convention as modified by the revaluation of certain financial assets and liabilities, premises, and certain assets and liabilities related to insurance contracts.

During 2012 the group adopted a number of interpretations and amendments to standards, all of which had an insignificant effect on the consolidated financial statements of the group and the separate financial statements of the Bank.

Following the amendment to HKAS 12 'Income Taxes' issued by the HKICPA in December 2010, deferred taxes on investment property, carried under the fair value model in HKAS 40, are measured based on the rebuttable presumption that an investment property is recovered entirely through sale. The application of the amendment to HKAS 12 did not have a material effect on the group's consolidated financial statements and, consequently, has been applied prospectively.

- b The consolidated financial statements include the attributable share of the results and reserves of associates and joint ventures based on accounts prepared at dates not earlier than three months prior to 31 December 2012.

### c Future Accounting Developments

At 31 December 2012, a number of standards and interpretations, and amendments thereto, had been issued by the HKICPA, which are not effective for the group's consolidated financial statements as at 31 December 2012. In addition to the projects to complete financial instrument accounting, there are other projects on insurance, revenue recognition and lease accounting which, together with the standards described below, will represent significant changes to accounting requirements from 2015 and later.

#### *Standards applicable in 2013*

In June 2011, the HKICPA issued HKFRS 10 'Consolidated Financial Statements' ('HKFRS 10'), HKFRS 11 'Joint Arrangements' ('HKFRS 11') and HKFRS 12 'Disclosure of Interests in Other Entities' ('HKFRS 12'). In July 2012, HKICPA issued amendments to HKFRS 10, HKFRS 11 and HKFRS 12 'Transition Guidance'. The standards are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013. HKFRSs 10 and 11 are to be applied retrospectively.

Under HKFRS 10, there will be one approach for determining consolidation for all entities, based on the concept of power, variability of returns and their linkage. This will replace the current approach which emphasises legal control or exposure to risks and rewards, depending on the nature of the entity. HKFRS 11 places more focus on the investors' rights and obligations than on the structure of an arrangement, and introduces the concept of a joint operation. HKFRS 12 includes the disclosure requirements for subsidiaries, joint arrangements and associates and introduces new requirements for unconsolidated structured entities.

Based on our assessment to date, while the consolidation status of some entities may change because the group has control but not the majority of risks and rewards, or vice versa, we do not expect the overall impact of HKFRS 10 and HKFRS 11 on the financial statements to be material.

In June 2011, the HKICPA issued HKFRS 13 'Fair Value Measurement' ('HKFRS 13'). This standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted. HKFRS 13 is required to be applied prospectively from the beginning of the first annual period in which it is applied. The disclosure requirements of HKFRS 13 do not require comparative information to be provided for periods prior to initial application.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 1 Basis of preparation (continued)

HKFRS 13 establishes a single source of guidance for all fair value measurements required or permitted by HKFRSs. The standard clarifies the definition of fair value as an exit price, which is defined as a price at which an orderly transaction to sell the asset or to transfer the liability would take place between market participants at the measurement date under current market conditions, and enhances disclosures about fair value measurement.

Based on our current assessment, we do not expect the impact of HKFRS 13 on the financial statements to be material.

In July 2011, the HKICPA issued amendments to HKAS 19 'Employee Benefits' ('HKAS 19 revised'). The revised standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted. HKAS 19 revised is to be applied retrospectively.

The most significant amendment for the group is the replacement of interest cost and expected return on plan assets by a finance cost component comprising the net interest on the net defined benefit liability or asset.

This finance cost component is determined by applying the same discount rate used to measure the defined benefit obligation to the net defined benefit liability or asset. The difference between the actual return on plan assets and the return included in the finance cost component in the income statement will be presented in other comprehensive income. The effect of this change is to increase the pension expense by the difference between the current expected return on plan assets and the return calculated by applying the relevant discount rate.

Based on our estimate of the impact of this particular amendment on the 2012 consolidated financial statements, the change would decrease pre-tax profit, with no effect on the pension liability. The effect on total operating expenses and pre-tax profit is not material. The effect at the date of adoption on 1 January 2013 was not material to the group.

In December 2011, the HKICPA issued amendments to HKFRS 7 'Disclosures – Offsetting Financial Assets and Financial Liabilities' which requires disclosures about the effect or potential effects of offsetting financial assets and financial liabilities and related arrangements on an entity's financial position. The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 and interim periods within those annual periods. The amendments are required to be applied retrospectively.

#### *Standards applicable in 2014*

In December 2011, the HKICPA issued amendments to HKAS 32 'Financial Instruments: Presentation' which clarified the requirements for offsetting financial instruments and addressed inconsistencies in current practice when applying the offsetting criteria in HKAS 32. The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2014 with early adoption permitted and are required to be applied retrospectively.

The group is currently assessing the impact of these clarifications but it is not practical to quantify their effect as at the date of publication of these consolidated financial statements.

In December 2012, HKICPA issued amendments to HKFRS 10, HKFRS 12 and HKAS 27, which introduced an exception for investment entities to the principle that all subsidiaries shall be consolidated. We do not expect the amendments to have any material impact on the group's financial statements.

#### *Standards applicable in 2015*

In November 2009, the HKICPA issued HKFRS 9 'Financial Instruments' ('HKFRS 9') which introduced new requirements for the classification and measurement of financial assets. In November 2010, the HKICPA issued an amendment to HKFRS 9 incorporating requirements for financial liabilities. Together, these changes represent the first phase in the planned replacement of HKAS 39 'Financial Instruments: Recognition and Measurement' ('HKAS 39').

Following the HKICPA's decision in December 2011 to defer the effective date, the standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015.

The second and third phases in the HKAS 39 replacement project will address the impairment of financial assets measured at amortised cost and hedge accounting.



## 1 Basis of preparation (continued)

As a result of uncertainties with regard to the final HKFRS 9 requirements for classification and measurement and impairment, the group remains unable to provide a date by which it will apply HKFRS 9 as a whole and it remains impracticable to quantify the effect of HKFRS 9 as at the date of the publication of these financial statements.

### *Enhanced Disclosure Task Force*

In accordance with the group's policy to provide meaningful disclosures that help stakeholders understand the group's performance, financial position and changes thereto, the group intends to implement the recommendations of the Enhanced Disclosure Task Force ('EDTF') report 'Enhancing the Risk Disclosures of Banks' (issued on 29 October 2012), which are relevant. The EDTF was established in May 2012 at the initiative of the Financial Stability Board. Its objective was to develop recommendations for enhancing risk and regulatory disclosures by banks. The report's recommendations are voluntary and help financial institutions identify areas that need better and more transparent information about risks and how these relate to performance measurement and reporting.

## 2 Critical accounting estimates and judgements in applying accounting policies

---

The results of the group are sensitive to the accounting policies, assumptions and estimates that underlie the preparation of our consolidated financial statements. The significant accounting policies are described in Note 3 on the financial statements.

The accounting policies that are deemed critical to our results and financial position, in terms of the materiality of the items to which the policies are applied and the high degree of judgement involved, including the use of assumptions and estimation, are discussed below.

### *Loan impairment*

Application of the group's methodology for assessing loan impairment, as set out in note 3(d), involves considerable judgement and estimation.

For individually significant loans, judgement is required in determining whether there are indications that an impairment loss may already have been incurred and then estimating the amount and timing of expected cash flows, which form the basis of the impairment loss that is recorded.

For collectively assessed loans, judgement is involved in selecting and applying the criteria for grouping together loans with similar credit characteristics, as well as in selecting and applying the statistical and other models used to estimate the losses incurred for each group of loans in the reporting period. The benchmarking of loss rates, the assessment of the extent to which historical losses are representative of current conditions and the ongoing refinement of modelling methodologies provide a means of identifying changes that may be required, but the process is inherently one of estimation.

### *Valuation of financial instruments*

The group's accounting policy for valuation of financial instruments is included in note 3(h) and is discussed further within note 17 'Derivatives' and note 51 'Fair value of financial instruments'.

When fair values are determined by using valuation techniques which refer to observable market data because independent prices are not available, management will consider the following when applying a valuation model:

- the likelihood and expected timing of future cash flows on the instrument. These cash flows are usually governed by the terms of the instrument, although management judgement may be required when the ability of the counterparty to service the instrument in accordance with the contractual terms is in doubt;
- an appropriate discount rate for the instrument. Management uses all relevant market information in determining the appropriate spread over the risk-free/benchmark rate used by market participants for the particular instrument; and
- judgement to determine what model to use to calculate fair value in areas where the choice of valuation model is particularly subjective, for example, when valuing complex derivatives.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**2 Critical accounting estimates and judgements in applying accounting policies** (continued)

When valuing instruments by reference to comparable instruments, management takes into account the maturity, structure, liquidity, credit rating and other market factors of the instrument with which the position held is being compared. When valuing instruments on a model basis using the fair value of underlying components, management also considers the need for adjustments to take account of factors such as bid-offer spread, credit profile, model uncertainty and any other factors market participants would consider in the valuation of that instrument. These adjustments are based on defined policies which are applied consistently across the group.

When unobservable market data have a significant impact on the valuation of derivatives, the entire initial difference in fair value from the transaction price as indicated by the valuation model is recognised on one of the following bases: over the life of the transaction on an appropriate basis; in the income statement when the inputs become observable; or when the transaction matures or is closed out.

Financial instruments measured at fair value through profit or loss comprises financial instruments held for trading and financial instruments designated at fair value. Changes in their fair value directly impact the group's income statement in the period in which they occur.

A change in the fair value of a financial asset which is classified as 'available-for-sale' is recorded directly in equity and other comprehensive income until the financial asset is sold, when the cumulative change in fair value is charged or credited to the income statement. When a decline in the fair value of an available-for-sale financial asset has been recognised directly in equity and other comprehensive income and there is objective evidence that the asset is impaired, the cumulative loss that had been recognised directly in equity is removed from equity and recognised in the income statement, reducing the group's operating profit.

*Impairment of interests in associates*

The group's accounting policy for impairment of interests in associates is set out in note 3m. When an investment in an associate is tested in accordance with HKAS 36 'Impairment of Assets' to determine whether it is impaired, significant judgement is required in selecting and applying appropriate assumptions and estimates to determine the recoverable amount.

*Liabilities under investment contracts*

Estimating the liabilities for long-term investment contracts where the group has guaranteed a minimum return involves the use of statistical techniques. The selection of these techniques and the assumptions used about future interest rates and rates of return on equities, as well as behavioural and other future events, have a significant impact on the amount recognised as a liability.

*Insurance contracts***Classification**

HKFRS 4 'Insurance Contracts' requires the group to determine whether an insurance contract that transfers both insurance risk and financial risk is classified as an insurance contract, or as a financial instrument under HKAS 39, or whether the insurance and non-insurance elements of the contract should be accounted for separately. This process involves judgement and estimation of the amounts of different types of risks that are transferred or assumed under a contract. The estimation of such risks often involves the use of assumptions about future events and is thus subject to a degree of uncertainty.

**Present value of in-force long-term insurance business ('PVIF')**

The value of PVIF, which is recorded as an intangible asset, depends upon assumptions regarding future events. These are described in more detail in note 25(b). The assumptions are reassessed at each reporting date and changes in the estimates which affect the value of PVIF are reflected in the income statement.

**Insurance liabilities**

The estimation of insurance liabilities involves selecting statistical models and making assumptions about future events which need to be frequently calibrated against experience and forecasts. The sensitivity of insurance liabilities to potential changes in key assumptions is set out in note 52.

### 3 Summary of significant accounting policies

---

#### a *Interest income and expense*

Interest income and expense for all financial instruments, except those classified as held for trading or designated at fair value (other than debt securities issued by the group and derivatives managed in conjunction with such debt securities issued) are recognised in 'Interest income' and 'Interest expense' in the income statement using the effective interest method. The effective interest method is a way of calculating the amortised cost of a financial asset or a financial liability (or groups of financial assets or financial liabilities) and of allocating the interest income or interest expense over the relevant period.

The effective interest rate is the rate that exactly discounts estimated future cash payments or receipts through the expected life of the financial instrument or, where appropriate, a shorter period, to the net carrying amount of the financial asset or financial liability. When calculating the effective interest rate, the group estimates cash flows considering all contractual terms of the financial instrument but excluding future credit losses. The calculation includes all amounts paid or received by the group that are an integral part of the effective interest rate of a financial instrument, including transaction costs and all other premiums or discounts.

Interest on impaired financial assets is recognised using the rate of interest used to discount the future cash flows for the purpose of measuring the impairment loss.

---

#### b *Non interest income*

**Fee income** is earned from a diverse range of services provided by the group to its customers. Fee income is accounted for as follows:

- income earned on the execution of a significant act is recognised as revenue when the act is completed (for example, fees arising from negotiating, or participating in the negotiation of, a transaction for a third-party, such as an arrangement for the acquisition of shares or other securities);
- income earned from the provision of services is recognised as revenue as the services are provided (for example, asset management, portfolio and other management advisory and service fees); and
- income which forms an integral part of the effective interest rate of a financial instrument is recognised as an adjustment to the effective interest rate (for example, certain loan commitment fees) and recorded in 'Interest income' (Note 3(a)).

**Net trading income** comprises all gains and losses from changes in the fair value of financial assets and financial liabilities held for trading, together with the related interest income, expense and dividends.

**Net income from financial instruments designated at fair value** includes all gains and losses from changes in the fair value of financial assets and financial liabilities designated at fair value through profit or loss. Interest income and expense and dividend income arising on these financial instruments are also included, except for interest arising from debt securities issued, and derivatives managed in conjunction with those debt securities, which is recognised in 'Interest expense' (Note 3(a)).

**Dividend income** is recognised when the right to receive payment is established. This is the ex-dividend date for listed equity securities, and usually the date when shareholders have approved the dividend for unlisted equity securities.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**c Loans and advances to customers and placings with banks**

Loans and advances to customers and placings with banks include loans and advances originated by the group which are not classified as either held for trading or designated at fair value. Loans and advances are recognised when cash is advanced to a borrower. They are derecognised when either the borrower repays its obligations, or the loans are sold or written off, or substantially all the risks and rewards of ownership are transferred. They are initially recorded at fair value plus any directly attributable transaction costs and are subsequently measured at amortised cost using the effective interest method, less any reduction from impairment or uncollectibility. Where exposures are hedged by derivatives designated and qualifying as fair value hedges, the carrying value of the loans and advances so hedged includes a fair value adjustment for the hedged risk only.

Loans and advances are reclassified to held for sale when their carrying amounts are to be recovered principally through sale, they are available for sale in their present condition and their sale is highly probable (Note 3ac); however, such loans and advances continue to be measured in accordance with the policy described above.

The group may commit to underwrite loans on fixed contractual terms for specified periods of time, where the drawdown of the loan is contingent upon certain future events outside the control of the group. Where the loan arising from the lending commitment is expected to be held for trading, the commitment to lend is recorded as a trading derivative and measured at fair value through profit or loss. On drawdown, the loan is classified as held for trading and measured at fair value through profit or loss. Where it is not the group's intention to trade but hold the loan, a provision on the loan commitment is only recorded where it is probable that the group will incur a loss. This may occur, for example, where a loss of principal is probable or the interest rate charged on the loan is lower than the cost of funding. On inception of the loan, the loan to be held is recorded at its fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method. For certain transactions, such as leveraged finance and syndicated lending activities, the cash advanced is not necessarily the best evidence of the fair value of the loan. For these loans, where the initial fair value is lower than the cash amount advanced (for example, due to the rate of interest charged on the loan being below the market rate of interest), the write-down is charged to the income statement. The write-down will be recovered over the life of the loan, through the recognition of interest income using the effective interest method, unless the loan becomes impaired. The write-down is recorded as a reduction to other operating income.

Financial assets which have been reclassified into the loans and receivables category are initially recorded at the fair value at the date of reclassification and are subsequently measured at amortised cost, using the effective interest rate determined at the date of reclassification.

**d Impairment of loans and advances**

Losses for impaired loans are promptly recognised when there is objective evidence that impairment of a loan or portfolio of loans has occurred. Impairment allowances are calculated on individual loans and on groups of loans assessed collectively. Impairment losses are recorded as charges to the income statement. The carrying amount of impaired loans on the balance sheet is reduced through the use of impairment allowance accounts. Losses expected from future events are not recognised.

**Individually assessed loans and advances**

The factors considered in determining that a loan is individually significant for the purposes of assessing impairment include:

- the size of the loan;
- the number of loans in the portfolio;
- the importance of the individual loan relationship, and how this is managed; and
- whether volumes of defaults and losses are sufficient to enable a collective assessment methodology to be applied.

Loans considered as individually significant are typically to corporate and commercial customers, are for larger amounts and are managed on an individual relationship basis. Retail lending portfolios are generally assessed for impairment on a collective basis as the portfolios generally consist of large pools of homogeneous loans.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

For all loans that are considered individually significant, the group assesses on a case-by-case basis at each balance sheet date whether there is any objective evidence that a loan is impaired. The criteria used by the group to determine that there is such objective evidence include:

- known cash flow difficulties experienced by the borrower;
- past due contractual payments of either principal or interest being past due for more than 90 days;
- the probability that the borrower will enter bankruptcy or other financial realisation;
- a concession granted to the borrower for economic or legal reasons relating to the borrower's financial difficulty that results in the forgiveness or postponement of principal, interest or fees, where the concession is not insignificant; and
- deterioration in the financial condition or outlook of the borrower such that the ability to repay is considered doubtful.

For those loans where objective evidence of impairment exists, impairment losses are determined considering the following factors:

- the group's aggregate exposure to the customer;
- the viability of the customer's business model and their capacity to trade successfully out of financial difficulties and generate sufficient cash flow to service debt obligations;
- the amount and timing of expected receipts and recoveries;
- the likely dividend available on liquidation or bankruptcy;
- the extent of other creditors' commitments ranking ahead of, or pari passu with, the group and the likelihood of other creditors continuing to support the company;
- the complexity of determining the aggregate amount and ranking of all creditor claims and the extent to which legal and insurance uncertainties are evident;
- the realisable value of security (or other credit mitigants) and likelihood of successful repossession;
- the likely deduction of any costs involved in recovery of amounts outstanding;
- the ability of the borrower to obtain, and make payments in, the currency of the loan if not denominated in local currency; and
- when available, the secondary market price of the debt.

The realisable value of security is determined based on the current market value when the impairment assessment is performed. The value is not adjusted for expected future changes in market prices; however, adjustments are made to reflect local conditions, such as forced sale discounts.

Impairment losses are calculated by discounting the expected future cash flows of a loan at its original effective interest rate and comparing the resultant present value with the loan's current carrying amount. The impairment allowances on individually significant accounts are reviewed at least quarterly and more regularly when circumstances require. This normally encompasses re-assessment of the enforceability of any collateral held and the timing and amount of actual and anticipated receipts. Individually assessed impairment allowances are only released when there is reasonable and objective evidence of a reduction in the established loss estimate.

#### Collectively assessed loans and advances

Impairment is assessed on a collective basis in two circumstances:

- for homogeneous groups of loans that are not considered individually significant; and
- to cover losses which have been incurred but have not yet been identified on loans subject to individual assessment.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### *Homogeneous groups of loans and advances*

Statistical methods are used to determine impairment losses on a collective basis for homogeneous groups of loans that are not considered individually significant, because individual loan assessment is impracticable.

Losses in these groups of loans are recorded on an individual basis when individual loans are written off, at which point they are removed from the group. Two alternative methods are used to calculate allowances on a collective basis:

- when appropriate empirical information is available, the group uses a roll rate methodology. This methodology employs statistical analyses of historical data and experience of delinquency and default to estimate the amount of loans that will eventually be written off as a result of the events occurring before the balance sheet date which the group is not able to identify on an individual loan basis, and that can be reliably estimated. Under this methodology, loans are grouped into ranges according to the number of days past due and statistical analysis is used to estimate the likelihood that loans in each range will progress through the various stages of delinquency, and ultimately prove irrecoverable. In addition to the delinquency groupings, loans are segmented according to their credit characteristics as described below. Current economic conditions are also evaluated when calculating the appropriate level of allowance required to cover inherent loss. The estimated loss is the difference between the present value of expected future cash flows, discounted at the original effective interest rate of the portfolio, and the carrying amount of the portfolio. In certain highly developed markets, sophisticated models also take into account behavioural and account management trends as revealed in, for example, bankruptcy and rescheduling statistics.
- when the portfolio size is small or when information is insufficient or not reliable enough to adopt a roll rate methodology, the group adopts a basic formulaic approach based on historical loss rate experience.

The inherent loss within each portfolio is assessed on the basis of statistical models using historical data observations, which are updated periodically to reflect recent portfolio and economic trends. When the most recent trends in portfolio risk factors arising from changes in economic, regulatory or behavioural conditions are not fully reflected in the statistical models, they are taken into account by adjusting the impairment allowances derived solely from historical loss experience to reflect these changes as at the balance sheet date.

These additional portfolio risk factors may include recent loan portfolio growth and product mix, unemployment rates, bankruptcy trends, geographic concentrations, loan product features (such as the ability of borrowers to repay adjustable-rate loans where reset interest rates give rise to increases in interest charges), economic conditions such as national and local trends in housing markets and interest rates, portfolio seasoning, account management policies and practices, current levels of write-offs, changes in laws and regulations and other items which can affect customer payment patterns on outstanding loans, such as natural disasters. These risk factors, where relevant, are taken into account when calculating the appropriate level of impairment allowances by adjusting the impairment allowances derived solely from historical loss experience.

Roll rates, loss rates and the expected timing of future recoveries are regularly benchmarked against actual outcomes to ensure they remain appropriate.

#### *Incurred but not yet identified impairment*

Individually assessed loans for which no evidence of loss has been specifically identified on an individual basis are grouped together according to their credit risk characteristics for the purpose of calculating an estimated collective impairment. The credit risk characteristics may include country of origination, type of business involved, type of products offered, security obtained or other relevant factors. This reflects impairment losses that the group has incurred as a result of events occurring before the balance sheet date, which the group is not able to identify on an individual loan basis, and that can be reliably estimated. These losses will only be individually identified in the future. As soon as information becomes available which identifies losses on individual loans within the group, those loans are removed from the group and assessed on an individual basis for impairment.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

The collective impairment allowance is determined after taking into account:

- historical loss experience in portfolios of similar credit risk characteristics (for example, by industry sector, loan grade or product);
- the estimated period between impairment occurring and the loss being identified and evidenced by the establishment of an appropriate allowance against the individual loan; and
- management's experienced judgment as to whether current economic and credit conditions are such that the actual level of inherent losses at the balance sheet date is likely to be greater or less than that suggested by historical experience.

The period between a loss occurring and its identification is estimated by local management for each identified portfolio. The factors that may influence this estimation include economic and market conditions, customer behaviour, portfolio management information, credit management techniques and collection and recovery experiences in the market. As it is assessed empirically on a periodic basis the estimated period between a loss occurring and its identification may vary over time as these factors change.

#### Write-off of loans and advances

Loans (and the related impairment allowance accounts) are normally written off, either partially or in full, when there is no realistic prospect of recovery. Where loans are secured, this is generally after receipt of any proceeds from the realisation of security. In circumstances where the net realisable value of any collateral has been determined and there is no reasonable expectation of further recovery, write-off may be earlier.

#### Reversals of impairment

If the amount of an impairment loss decreases in a subsequent period, and the decrease can be related objectively to an event occurring after the impairment was recognised, the excess is written back by reducing the loan impairment allowance account accordingly. The write-back is recognised in the income statement.

#### Assets acquired in exchange for loans

Non-financial assets acquired in exchange for loans in order to achieve an orderly realisation are recorded as assets held for sale and reported in 'Other assets' if the carrying amounts of the assets are recovered principally through sale, the assets are available for sale in their present condition and their sale is highly probable. The asset acquired is recorded at the lower of its fair value less costs to sell and the carrying amount of the loan, net of impairment allowance amounts, at the date of exchange. No depreciation is charged in respect of assets held for sale. Any subsequent write-down of the acquired asset to fair value less costs to sell is recorded as an impairment loss and included within 'Other operating income' in the income statement. Any subsequent increase in the fair value less costs to sell, to the extent this does not exceed the cumulative impairment loss, is recognised as a gain in 'Other operating income' in the income statement, together with any realised gains or losses on disposal. Debt securities or equities acquired in debt-to-debt/equity swaps are included in 'Financial investments' and are classified as available-for-sale.

#### Renegotiated loans

Loans subject to collective impairment assessment whose terms have been renegotiated are no longer considered past due, but are treated as up to date loans for measurement purposes, once the minimum number of payments required under the new arrangements has been received. Loans subject to collective impairment assessment whose terms have been renegotiated are segregated from other parts of the loan portfolio for the purposes of collective impairment assessment, to reflect their risk profile. Loans subject to individual impairment assessment, whose terms have been renegotiated, are subject to ongoing review to determine whether they remain impaired or should be considered past due. The carrying amounts of loans that have been classified as renegotiated retain this classification until maturity or derecognition.

A loan that is renegotiated is derecognised if the existing agreement is cancelled and a new agreement made on substantially different terms, or if the terms of an existing agreement are modified, such that the renegotiated loan is substantially a different financial instrument.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**e Trading assets and trading liabilities**

Treasury bills, loans and advances to and from customers, loans and advances to and from banks, debt securities, structured deposits, equity shares, own debt issued and short positions in securities which have been acquired or incurred principally for the purpose of selling or repurchasing in the near term, or are part of a portfolio of identified financial instruments that are managed together and for which there is evidence of a recent actual pattern of short-term profit-taking, are classified as held for trading. Financial assets and financial liabilities are recognised on trade date, when the group enters into contractual arrangements with counterparties to purchase or sell the financial instruments, and are normally derecognised when either sold (assets) or extinguished (liabilities). Measurement is initially at fair value, with transaction costs taken to the income statement. Subsequently, the fair values are remeasured and gains and losses from changes therein are recognised in the income statement within 'Net trading income'.

**f Financial instruments designated at fair value**

Financial instruments, other than those held for trading, are classified in this category if they meet the criteria set out below and are so designated by management on initial recognition. The group may designate financial instruments at fair value when the designation:

- eliminates or significantly reduces measurement or recognition inconsistencies that would otherwise arise from measuring financial assets or financial liabilities or recognising the gains and losses on them on different bases; examples include unit-linked investment contracts, and certain portfolios of securities and debt issuances that are managed in conjunction with financial assets or liabilities measured on a fair value basis;
- applies to a group of financial assets, financial liabilities, or both, that is managed and its performance evaluated on a fair value basis, in accordance with a documented risk management or investment strategy, and where information about that group of financial instruments is provided internally on that basis to key management personnel; examples include financial assets held to back certain insurance contracts, and certain asset-backed securities; or
- relates to financial instruments containing one or more embedded derivatives that significantly modify the cash flows resulting from those financial instruments, and which would otherwise be required to be accounted for separately; examples include certain debt issuances and debt securities held.

This fair value designation, once made, is irrevocable. Financial assets and financial liabilities are recognised when the group enters the contractual provisions of the arrangements with counterparties, which is generally on trade date, and are normally derecognised when either sold (assets) or extinguished (liabilities). Measurement is initially at fair value, with transaction costs taken to the income statement. Subsequently, the fair values are remeasured and gains and losses from changes therein are recognised in the income statement within 'Net income from financial instruments designated at fair value'.

**g Financial investments**

Treasury bills, debt securities and equity shares intended to be held on a continuing basis, other than those designated at fair value, are classified as available-for-sale or held-to-maturity. Financial investments are recognised on trade date, when the group enters into contractual arrangements with counterparties to purchase securities, and are normally derecognised when either the securities are sold or the borrowers repay their obligations.



### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### *Available-for-sale*

Available-for-sale financial assets are initially measured at fair value plus direct and incremental transaction costs. They are subsequently remeasured at fair value and changes therein are recognised in other comprehensive income in the 'Available-for-sale investment reserve' until the financial assets are either sold or become impaired. When available-for-sale financial assets are sold, cumulative gains or losses previously recognised in other comprehensive income are recognised in the income statement as 'Gains less losses from financial investments'.

Interest income is recognised on available-for-sale debt securities using the effective interest rate method, calculated over the asset's expected life. Premiums and/or discounts arising on the purchase of dated investment securities are included in the calculation of their effective interest rates. Dividends are recognised in the income statement when the right to receive payment has been established.

At each balance sheet date an assessment is made of whether there is any objective evidence of impairment in the value of a financial asset. Impairment losses are recognised if, and only if, there is objective evidence of impairment as a result of one or more events that occurred after the initial recognition of the financial asset (a 'loss event') and that loss event (or events) has an impact on the estimated future cash flows of the financial asset and can be reliably estimated.

If the available-for-sale financial asset is impaired, the difference between the financial asset's acquisition cost (net of any principal repayments and amortisation) and the current fair value, less any previous impairment loss recognised in the income statement, is removed from other comprehensive income and recognised in the income statement.

Impairment losses for available-for-sale debt securities are recognised within 'Loan impairment charges and other credit risk provisions' in the income statement and impairment losses for available-for-sale equity securities are recognised within 'Gains less losses from financial investments' in the income statement. The impairment methodologies for available-for-sale financial assets are set out in more detail below.

#### **Available-for-sale debt securities**

When assessing available-for-sale debt securities for objective evidence of impairment at the reporting date, the group considers all available evidence, including observable data or information about events specifically relating to the securities which may result in a shortfall in recovery of future cash flows. These events may include a significant financial difficulty of the issuer, a breach of contract such as a default, bankruptcy or other financial reorganisation, or the disappearance of an active market for the debt security because of financial difficulties relating to the issuer.

These types of specific event and other factors such as information about the issuers' liquidity, business and financial risk exposures, levels of and trends in default for similar financial assets, national and local economic trends and conditions, and the fair value of collateral and guarantees may be considered individually, or in combination, to determine if there is objective evidence of impairment of a debt security.

#### **Available-for-sale equity securities**

Objective evidence of impairment for available-for sale equity securities may include specific information about the issuer as detailed above, but may also include information about significant changes in technology, markets, economics or the law that provides evidence that the cost of the equity securities may not be recovered.

A significant or prolonged decline in the fair value of the asset below its cost is also objective evidence of impairment. In assessing whether it is significant, the decline in fair value is evaluated against the original cost of the asset at initial recognition. In assessing whether it is prolonged, the decline is evaluated against the period in which the fair value of the asset has been below its original cost at initial recognition.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

Once an impairment loss has been recognised on an available-for-sale financial asset, the subsequent accounting treatment for changes in the fair value of that asset differs depending on the nature of the available-for-sale financial asset concerned:

- for an available-for-sale debt security, a subsequent decline in the fair value of the instrument is recognised in the income statement if, and only if, there is objective evidence of impairment as a result of further decreases in the estimated future cash flows of the financial asset. Where there is no further objective evidence of impairment, the decline in the fair value of the financial asset is recognised directly in other comprehensive income. If the fair value of a debt security increases in a subsequent period, and the increase can be objectively related to an event occurring after the impairment loss was recognised in the income statement, the impairment loss is reversed through the income statement to the extent of the increase in fair value;
- for an available-for-sale equity security, all subsequent increases in the fair value of the instrument are treated as a revaluation and are recognised directly in other comprehensive income. Impairment losses recognised on an equity security are not reversed through the income statement. Subsequent decreases in the fair value of the available-for-sale equity security are recognised in the income statement, to the extent that further cumulative impairment losses have been incurred in relation to the acquisition cost, less cumulative impairment to date, of the equity security.

#### *Held-to-maturity investments*

Held-to-maturity investments are non-derivative financial assets with fixed or determinable payments and fixed maturities that the group has the positive intention and ability to hold until maturity. Held-to-maturity investments are initially recorded at fair value plus any directly attributable transaction costs, and are subsequently measured at amortised cost using the effective interest rate method, less any impairment losses.

#### *h Valuation of financial instruments*

All financial instruments are recognised initially at fair value. In the normal course of business, the fair value of a financial instrument on initial recognition is normally the transaction price, i.e. the fair value of the consideration given or received. In certain circumstances, however, the fair value may be based on other observable current market transactions in the same instrument, without modification or repackaging, or on a valuation technique whose variables include only data from observable markets, such as interest rate yield curves, option volatilities and currency rates. When such evidence exists, the group recognises a trading gain or loss on inception of the financial instrument, being the difference between the transaction price and the fair value. When unobservable market data have a significant impact on the valuation of financial instruments, the entire initial difference in fair value indicated by the valuation model from the transaction price is not recognised immediately in the income statement but is recognised over the life of the transaction on an appropriate basis, or when the inputs become observable, or the transaction matures or is closed out, or when the group enters into an offsetting transaction.

Subsequent to initial recognition, the fair values of financial instruments measured at fair value are measured in accordance with the group's valuation methodologies, which are described in Note 51.

#### *i Sale and repurchase agreements (including stock lending and borrowing)*

When securities are sold subject to a commitment to repurchase them at a predetermined price ('repos'), they remain on the balance sheet and a liability is recorded in respect of the consideration received. Securities purchased under commitments to re-sell ('reverse repos') are not recognised on the balance sheet and the consideration paid is recorded in 'Loans and advances to customers' or 'Placings with banks' as appropriate. The difference between the sale and repurchase price is treated as interest income and recognised over the life of the agreement.

Securities lending and borrowing transactions are generally secured, with collateral taking the form of securities or cash advanced or received. The transfer of securities to counterparties under these agreements is not normally reflected on the balance sheet. Cash collateral advanced or received is recorded as an asset or a liability respectively.

Securities borrowed are not recognised on the balance sheet. If they are sold on to third parties, an obligation to return the securities is recorded as a trading liability and measured at fair value, and any gains or losses are included in 'Net trading income'.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### j Derivative financial instruments and hedge accounting

Derivatives are recognised initially, and are subsequently remeasured, at fair value. Fair values of exchange-traded derivatives are obtained from quoted market prices. Fair values of over-the-counter derivatives are obtained using valuation techniques, including discounted cash flow models and option pricing models.

Derivatives may be embedded in other financial instruments, for example, a convertible bond with an embedded conversion option. Embedded derivatives are treated as separate derivatives when their economic characteristics and risks are not clearly and closely related to those of the host contract; the terms of the embedded derivative would meet the definition of a stand-alone derivative if they were contained in a separate contract; and the combined contract is not held for trading or designated at fair value. These embedded derivatives are measured at fair value with changes therein recognised in the income statement.

Derivatives are classified as assets when their fair value is positive, or as liabilities when their fair value is negative. Derivative assets and liabilities arising from different transactions are only offset if the transactions are with the same counterparty, a legal right of offset exists, and the parties intend to settle the cash flows on a net basis.

The method of recognising fair value gains and losses depends on whether derivatives are held for trading or are designated as hedging instruments, and if the latter, the nature of the risks being hedged. All gains and losses from changes in the fair value of derivatives held for trading are recognised in the income statement. When derivatives are designated as hedges, the group classifies them as either: (i) hedges of the change in fair value of recognised assets or liabilities or firm commitments ('fair value hedges'); (ii) hedges of the variability in highly probable future cash flows attributable to a recognised asset or liability, or a forecast transaction ('cash flow hedges'); or (iii) a hedge of a net investment in a foreign operation ('net investment hedges'). Hedge accounting is applied to derivatives designated as hedging instruments in a fair value, cash flow or net investment hedge provided certain criteria are met.

#### Hedge accounting

At the inception of a hedging relationship, the group documents the relationship between the hedging instruments and the hedged items, its risk management objective and its strategy for undertaking the hedge. The group also requires a documented assessment, both at hedge inception and on an ongoing basis, of whether or not the hedging instruments, primarily derivatives, that are used in hedging transactions are highly effective in offsetting the changes attributable to the hedged risks in the fair values or cash flows of the hedged items. Interest on designated qualifying hedges is included in 'Net interest income'.

#### Fair value hedge

Changes in the fair value of derivatives that are designated and qualify as fair value hedging instruments are recorded in the income statement, along with changes in the fair value of the hedged assets, liabilities or group thereof that are attributable to the hedged risk.

If the hedging relationship no longer meets the criteria for hedge accounting, the cumulative adjustment to the carrying amount of the hedged item is amortised to the income statement based on a recalculated effective interest rate over the residual period to maturity, unless the hedged item has been derecognised, in which case it is released to the income statement immediately.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)*Cash flow hedge*

The effective portion of changes in the fair value of derivatives that are designated and qualify as cash flow hedges is recognised in other comprehensive income. Any gain or loss in fair value relating to an ineffective portion is recognised immediately in the income statement.

The accumulated gains and losses recognised in other comprehensive income are recycled to the income statement in the periods in which the hedged item will affect profit or loss. However, when the forecast transaction that is hedged results in the recognition of a non-financial asset or a non-financial liability, the gains and losses previously recognised in other comprehensive income are removed from equity and included in the initial measurement of the cost of the asset or liability.

When a hedging instrument expires or is sold, or when a hedge no longer meets the criteria for hedge accounting, any cumulative gain or loss existing in other comprehensive income at that time remains in equity until the forecast transaction is eventually recognised in the income statement. When a forecast transaction is no longer expected to occur, the cumulative gain or loss that was recognised in other comprehensive income is immediately reclassified to the income statement.

*Net investment hedge*

Hedges of net investments in foreign operations are accounted for in a similar way to cash flow hedges. A gain or loss on the effective portion of the hedging instrument is recognised in other comprehensive income; a gain or loss on the ineffective portion is recognised immediately in the income statement. Gains and losses previously recognised in other comprehensive income are reclassified to the income statement on the disposal of the foreign operation.

**Hedge effectiveness testing**

To qualify for hedge accounting, the group requires that at the inception of the hedge and throughout its life, each hedge must be expected to be highly effective (prospective effectiveness), and demonstrate actual effectiveness (retrospective effectiveness) on an ongoing basis.

The documentation of each hedging relationship sets out how the effectiveness of the hedge is assessed. The method adopted by an entity to assess hedge effectiveness will depend on the risk management strategy.

For prospective effectiveness, the hedging instrument must be expected to be highly effective in offsetting changes in fair value or cash flows attributable to the hedged risk during the period for which the hedge is designated. For actual effectiveness, the changes in fair value or cash flows must offset each other in the range of 80% to 125%.

Hedge ineffectiveness is recognised in the income statement in "Net trading income".

**Derivatives that do not qualify for hedge accounting**

All gains and losses from changes in the fair values of derivatives that do not qualify for hedge accounting are recognised immediately in the income statement. These gains and losses are reported in 'Net trading income', except where derivatives are managed in conjunction with financial instruments designated at fair value (other than derivatives managed in conjunction with debt securities issued by the group), in which case gains and losses are reported in 'Net income from financial instruments designated at fair value'. The interest on derivatives managed in conjunction with debt securities issued by the group which are designated at fair value is recognised in 'Interest expense'. All other gains and losses on these derivatives are reported in 'Net income from financial instruments designated at fair value'.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### k *Derecognition of financial assets and liabilities*

Financial assets are derecognised when the rights to receive cash flows from the assets have expired; or where the group has transferred its contractual rights to receive the cash flows of the financial assets and has transferred substantially all the risks and rewards of ownership; or where both control and substantially all the risks and rewards are not retained.

Financial liabilities are derecognised when they are extinguished, i.e. when the obligation is discharged or cancelled or expires.

---

#### l *Offsetting financial assets and financial liabilities*

Financial assets and liabilities are offset and the net amount reported in the balance sheet when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and the group intends to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

---

#### m *Subsidiaries, associates and joint ventures*

The group classifies investments in entities which it controls as subsidiaries. Where the group is a party to a contractual arrangement whereby, together with one or more parties, it undertakes an economic activity that is subject to joint control, the group classifies its interest in the venture as a joint venture. The group classifies investments in entities over which it has significant influence, and that are neither subsidiaries nor joint ventures, as associates. For the purpose of determining this classification, control is considered to be the power to govern the financial and operating policies of an entity so as to obtain benefits from its activities.

Investments in associates and interests in joint ventures are recognised using the equity method. Under this method, such investments are initially stated at cost, including attributable goodwill, and are adjusted thereafter for the post-acquisition change in the group's share of net assets.

Profits on transactions between the group and its associates and joint ventures are eliminated to the extent of the group's interest in the respective associates or joint ventures. Losses are also eliminated to the extent of the group's interest in the associates or joint ventures unless the transaction provides evidence of an impairment of the asset transferred.

The Bank's investments in subsidiaries, associates and joint ventures are stated at cost less any impairment losses. An impairment loss recognised in prior periods shall be reversed through the income statement if, and only if, there has been a change in the estimates used to determine the recoverable amount of the investment since the last impairment loss was recognised.

In order to determine whether an impairment test under HKAS 36 'Impairment of Assets' is required in respect of an interest in an associate or a joint venture, it is necessary to consider the indicators in HKAS 39 'Financial Instruments: Recognition and Measurement'. Where the review of the indicators suggests that the interest in an associate or joint venture may be impaired, the impairment testing requirements of HKAS 36 are applied.

The group's policy for impairment testing on goodwill arising on acquisition of subsidiaries is included under note 3(n). In the case of an interest in an associate or joint venture, the entire carrying amount in the consolidated balance sheet is compared to its recoverable amount. If the recoverable amount is less than its carrying amount, an impairment loss is recognised in the group's consolidated financial statements.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**n Goodwill and intangible assets**

- (i) Goodwill arises on business combinations, including the acquisition of subsidiaries and interests in joint ventures or associates, when the cost of acquisition exceeds the fair value of the group's share of the identifiable assets, liabilities and contingent liabilities acquired. If the group's interest in the fair value of the identifiable assets, liabilities and contingent liabilities of an acquired business is greater than the cost of acquisition, the excess is recognised immediately in the income statement.

Intangible assets are recognised separately from goodwill when they are separable or arise from contractual or other legal rights, and their fair value can be measured reliably.

Goodwill is allocated to cash-generating units ('CGUs') for the purpose of impairment testing, which is undertaken at the lowest level at which goodwill is monitored for internal management purposes. Impairment testing is performed at least annually, and whenever there is an indication that the CGU may be impaired, by comparing the recoverable amount of a CGU with the carrying amount of its net assets, including attributable goodwill. The recoverable amount of an asset is the higher of its fair value less cost to sell, and its value in use. Value in use is the present value of the expected future cash flows from a CGU. If the recoverable amount of the CGU is less than the carrying value, an impairment loss is charged to the income statement. Any write-off in excess of the carrying value of goodwill is limited to the fair value of the individual assets and liabilities of the CGU. Goodwill is stated at cost less accumulated impairment losses, if any.

Goodwill on acquisitions of interests in joint ventures and associates is included in 'Interests in associates and joint ventures' and is not tested separately for impairment.

At the date of disposal of a business, attributable goodwill is included in the group's share of net assets in the calculation of the gain or loss on disposal.

Goodwill is included in a disposal group if the disposal group is a CGU to which goodwill has been allocated or it is an operation within such a CGU. The amount of goodwill included in a disposal group is measured on the basis of the relative values of the operation disposed of and the portion of the CGU retained.

- (ii) Intangible assets include the present value of in-force long-term insurance business, operating rights, computer software and, when acquired in a business combination, trade names, customer relationships and core deposit relationships. Intangible assets that have an indefinite useful life, or are not yet ready for use, are tested for impairment annually.

Intangible assets that have a finite useful life, except for the present value of in-force long-term insurance business, are stated at cost less amortisation and accumulated impairment losses and are amortised over their estimated useful lives. Estimated useful life is the lower of legal duration and expected economic life.

Intangible assets are subject to impairment review if there are events or changes in circumstances that indicate that the carrying amount may not be recoverable.

The accounting policy on the present value of in-force long-term insurance business is set out in note 3(w).

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### o Property, plant and equipment

##### (i) Land and buildings

Land and buildings held for own use are carried at their revalued amount, being the fair value at the date of the revaluation less any subsequent accumulated depreciation and impairment losses.

Revaluations are performed by professional qualified valuers, on a market basis, with sufficient regularity to ensure that the net carrying amount does not differ materially from the fair value. Surpluses arising on revaluation are credited firstly to the income statement, to the extent of any deficits arising on revaluation previously charged to the income statement in respect of the same land and buildings, and are thereafter taken to the 'Property revaluation reserve'. Deficits arising on revaluation are first set off against any previous revaluation surpluses included in the 'Property revaluation reserve' in respect of the same land and buildings, and are thereafter recognised in the income statement.

Buildings held for own use which are situated on leasehold land where it is possible reliably to separate the value of the building from the value of the leasehold land at inception of the lease are revalued by professional qualified valuers, on a depreciated replacement cost basis or surrender value, with sufficient regularity to ensure that the net carrying amount does not differ materially from the fair value.

Depreciation on land and buildings is calculated to write off the assets over their estimated useful lives as follows:

- freehold land is not depreciated;
- leasehold land is depreciated over the unexpired terms of the leases; and
- buildings and improvements thereto are depreciated at the greater of 2% per annum on the straight line basis or over the unexpired terms of the leases or over the remaining useful lives of the buildings.

##### (ii) Investment properties

The group holds certain properties as investments to earn rentals, or for capital appreciation, or both. Investment properties are stated at fair value with changes in fair value being recognised in 'Other operating income'. Fair values are determined by independent professional valuers, primarily on the basis of capitalisation of net incomes with due allowance for outgoings and reversionary income potential. Property interests which are held under operating leases to earn rentals, or for capital appreciation, or both, are classified and accounted for as investment properties on a property-by-property basis. Such property interests are accounted for as if they were held under finance leases (see note 3(p)).

##### (iii) Leasehold land and land use rights

The Government of Hong Kong owns all the land in Hong Kong and permits its use under leasehold arrangements. Similar arrangements exist in mainland China. At inception of the lease, where the cost of land is known or can be reliably determined and the term of the lease is less than 50 years, the group records its interests in leasehold land and land use rights as operating leases.

Where the cost of land is known or can be reliably determined and the term of the lease is not less than 50 years, the group records its interest in leasehold land and land use rights as land and buildings held for own use.

Where the cost of the land is unknown or cannot be reliably determined, and the leasehold land and land use rights are not clearly held under an operating lease, they are accounted for as land and buildings held for own use.

##### (iv) Other plant and equipment

Equipment, fixtures and fittings (including equipment on operating leases where the group is the lessor) are stated at cost less any impairment losses. Depreciation is calculated on a straight-line basis to write-off the assets over their useful lives, which are generally between 5 and 20 years.

Property, plant and equipment is subject to review for impairment if there are events or changes in circumstances that indicate that the carrying amount may not be recoverable.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### p Finance and operating leases

- (i) Assets leased to customers under agreements which transfer substantially all the risks and rewards associated with ownership, other than legal title, are classified as finance leases. Where the group is a lessor under finance leases the amounts due under the leases, after deduction of unearned charges, are included in 'Loans and advances to customers' as appropriate. Finance income receivable is recognised over the periods of the leases so as to give a constant rate of return on the net investment in the leases.
- (ii) Where the group is a lessee under finance leases, the leased assets are capitalised and included in 'Property, plant and equipment' and the corresponding liability to the lessor is included in 'Other liabilities'. The finance lease and corresponding liability are recognised initially at the fair value of the asset or, if lower, the present value of the minimum lease payments. Finance charges payable are recognised over the periods of the leases based on the interest rates implicit in the leases so as to give a constant rate of interest on the remaining balance of the liability.
- (iii) All other leases are classified as operating leases. Where the group is the lessor, the assets subject to the operating leases are included in 'Property, plant and equipment' and accounted for accordingly. Impairment losses are recognised to the extent that the carrying value of equipment is impaired through residual values not being fully recoverable. Where the group is the lessee, the leased assets are not recognised on the balance sheet.
- (iv) Rentals payable and receivable under operating leases are accounted for on a straight-line basis over the period of the leases and are included in 'General and administrative expenses' and 'Other operating income' respectively.
- (v) Leasehold land is included under 'Other assets' in the balance sheet if such land is considered to be held under operating leases and is stated at cost less amortisation and impairment losses. Amortisation is calculated to write off the cost of the land on a straight-line basis over the terms of the leases.

#### q Income tax

- (i) Income tax for the year comprises current and deferred tax. Income tax is recognised in the income statement except to the extent that it relates to items recognised directly in the statement of comprehensive income, in which case it is recognised in the statement of comprehensive income.
- (ii) Current tax is the expected tax payable on the taxable income for the year, calculated using tax rates enacted or substantively enacted at the period end date, and any adjustment to tax payable in respect of previous years. The group provides for potential current tax liabilities that may arise on the basis of the amounts expected to be paid to the tax authorities. Current tax assets and liabilities are offset when the group intends to settle on a net basis and the legal right to offset exists.
- (iii) Deferred tax is recognised on temporary differences between the carrying amount of assets and liabilities in the balance sheet and the amount attributed to such assets and liabilities for tax purposes. Deferred tax liabilities are generally recognised for all taxable temporary differences and deferred tax assets are recognised to the extent it is probable that future taxable profits will be available against which deductible temporary differences can be used.

Deferred tax is calculated using the tax rates that have been enacted or substantively enacted at the period end date and are expected to apply in the periods in which the assets will be realised or the liabilities settled. Deferred tax assets and liabilities are offset when they arise in the same tax reporting group, relate to income taxes levied by the same taxation authority, and a legal right to offset exists in the entity.

Deferred tax relating to actuarial gains and losses arising from post-employment benefit plans which are recognised in the statement of comprehensive income is also credited or charged to the statement of comprehensive income. Deferred tax relating to share-based payment transactions is recognised directly in equity to the extent that the amount of the estimated future tax deduction exceeds the amount of the related cumulative remuneration expense.

Deferred tax relating to changes in the fair value of available-for-sale investments and cash flow hedges, which are charged or credited directly to the statement of comprehensive income, is also credited or charged directly to the statement of comprehensive income and is recognised in the income statement when the fair value gain or loss is recognised in the income statement.



### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### r Pension and other post-retirement benefits

The group operates a number of pension plans which include both defined benefit and defined contribution plans.

Payments to defined contribution plans and state-managed retirement benefit plans, where the group's obligations under the plans are equivalent to a defined contribution plan, are charged as an expense as they fall due.

The costs recognised for funding defined benefit plans are determined using the projected unit credit method, with annual actuarial valuations performed on each plan. Actuarial differences that arise are recognised in shareholders' equity and presented in the statement of comprehensive income in the period they arise. Past service costs are recognised immediately to the extent the benefits are vested, and are otherwise recognised on a straight-line basis over the average period until the benefits are vested. The current service costs and any past service costs together with the expected return on plan assets less the unwinding of the discount on the plan liabilities are charged to 'Employee compensation and benefits'.

The net defined benefit asset or liability recognised in the balance sheet represents the difference between the fair value of plan assets and the present value of the defined benefit obligations adjusted for unrecognised past service costs. In the case of a defined benefit asset, it is limited to unrecognised past service costs plus the present value of available refunds and reductions in future contributions to the plan.

---

#### s Share-based payments

The cost of share-based payment arrangements with employees is measured by reference to the fair value of equity instruments on the date they are granted, and is recognised as an expense on a straight-line basis over the vesting period, with a corresponding credit to 'Other reserves'. The fair value of equity instruments that are made available immediately, with no vesting period attached to the award, are expensed immediately.

Fair value is determined by using market prices or appropriate valuation models, taking into account the terms and conditions upon which the equity instruments were granted. Market performance conditions are taken into account when estimating the fair value of equity instruments at the date of grant, so that an award is treated as vesting irrespective of whether the market performance condition is satisfied, provided all other conditions are satisfied.

Vesting conditions, other than market performance conditions, are not taken into account in the initial estimate of the fair value at the grant date. They are taken into account by adjusting the number of equity instruments included in the measurement of the transaction, so that the amount recognised for services received as consideration for the equity instruments granted shall be based on the number of equity instruments that eventually vest. On a cumulative basis, no expense is recognised for equity instruments that do not vest because of a failure to satisfy non-market performance or service conditions.

Where an award has been modified, as a minimum, the expense of the original award continues to be recognised as if it had not been modified. Where the effect of a modification is to increase the fair value of an award or increase the number of equity instruments, the incremental fair value of the award or incremental fair value of the extra equity instruments is recognised in addition to the expense of the original grant, measured at the date of modification, over the modified vesting period.

A cancellation that occurs during the vesting period is treated as an acceleration of vesting and recognised immediately for the amount that would otherwise have been recognised for services over the remaining vesting period.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### t Foreign currencies

Items included in each of the group's entities are measured using the currency of the primary economic environment in which the entity operates (the 'functional currency'). The group's financial statements are presented in Hong Kong dollars which is the Bank's functional currency.

Transactions in foreign currencies are recorded in the functional currency at the rate of exchange prevailing on the date of the transaction. Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies are translated into the functional currency at the rate of exchange ruling at the balance sheet date. Any resulting exchange differences are included in the income statement. Non-monetary assets and liabilities that are measured in terms of historical cost in a foreign currency are translated into the functional currency using the rate of exchange at the date of the initial transaction. Non-monetary assets and liabilities measured at fair value in a foreign currency are translated into the functional currency using the rate of exchange at the date the fair value was determined.

The results of branches, subsidiaries and associates not reporting in Hong Kong dollars are translated into Hong Kong dollars at the average rates of exchange for the reporting period. Exchange differences arising from the retranslation of opening foreign currency net investments and exchange differences arising from retranslation of the result for the reporting period from the average rate to the exchange rate prevailing at the period-end are accounted for in a separate foreign exchange reserve in the consolidated financial statements.

Exchange differences on a monetary item that is part of a net investment in a foreign operation are recognised in the income statement of the separate subsidiary's financial statements. In the consolidated financial statements, these exchange differences are recognised in the foreign exchange reserve in shareholders' equity. On disposal of a foreign operation, exchange differences relating thereto previously recognised in reserves are recognised in the income statement.

---

#### u Provisions

Provisions for liabilities and charges are recognised when it is probable that an outflow of economic benefits will be required to settle a present legal or constructive obligation arising from past events and a reliable estimate can be made of the amount of the obligation.

Contingent liabilities, which include certain guarantees and letters of credit pledged as collateral security, are possible obligations that arise from past events whose existence will be confirmed only by the occurrence, or non-occurrence, of one or more uncertain future events not wholly within the control of the group; or are present obligations that have arisen from past events but are not recognised because it is not probable that settlement will require the outflow of economic benefits, or because the amount of the obligations cannot be reliably measured. Contingent liabilities are not recognised in the financial statements but are disclosed unless the probability of settlement is remote.

---

#### v Financial guarantee contracts

Liabilities under financial guarantee contracts which are not classified as insurance contracts are recorded initially at their fair value, which is generally the fee received or receivable. Subsequently, financial guarantee liabilities are measured at the higher of the initial fair value, less cumulative amortisation, and the best estimate of the expenditure required to settle the obligations.

---

#### w Insurance contracts

Through its insurance subsidiaries, the group issues contracts to customers that contain insurance risk, financial risk or a combination thereof. A contract under which the group accepts significant insurance risk from another party, by agreeing to compensate that party on the occurrence of a specified uncertain future event, is classified as an insurance contract. An insurance contract may also transfer financial risk, but is accounted for as an insurance contract if the insurance risk is significant.

Insurance contracts are accounted for as follows:

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### Premiums

Premiums for life insurance contracts are accounted for when receivable, except in unit-linked insurance contracts where premiums are accounted for when liabilities are established.

Gross insurance premiums for non-life insurance business are reported as income over the term of the insurance contracts based on the proportion of risks borne during the accounting period. The unearned premium (the proportion of the business underwritten in the accounting year relating to the period of risk after the balance sheet date) is calculated on a daily or monthly pro rata basis.

Reinsurance premiums are accounted for in the same accounting period as the premiums for the direct insurance contracts to which they relate.

#### Present value of in-force long-term insurance business

The value placed on insurance contracts that are classified as long-term insurance business or long-term investment contracts with discretionary participating features ('DPF') and are in force at the balance sheet date is recognised as an asset. The asset represents the present value of the equity holders' interest in the profits expected to emerge from those contracts written at the balance sheet date.

The present value of in-force long-term insurance business and long-term investment contracts with DPF, referred to as 'PVIF', is determined by discounting the equity holders' interest in future profits expected to emerge from business currently in force using appropriate assumptions in assessing factors such as future mortality, lapse rates and levels of expenses and a risk discount rate that reflects the risk premium attributable to the respective contracts. The PVIF incorporates allowances for both non-market risk and the value of financial options and guarantees. The PVIF asset is presented gross of attributable tax in the balance sheet and movements in the PVIF asset are included in 'Other operating income' on a gross of tax basis.

#### Claims and reinsurance recoveries

Gross insurance claims for life insurance contracts reflect the total cost of claims arising during the year, including claim handling costs and any policyholder bonuses allocated in anticipation of a bonus declaration. Claims arising during the year include maturities, surrenders and death claims.

Maturity claims are recognised when due for payment. Surrenders are recognised when paid or at an earlier date on which, following notification, the policy ceases to be included within the calculation of the related insurance liabilities. Death claims are recognised when notified.

Gross insurance claims for non-life insurance contracts include paid claims and movements in outstanding claims liabilities.

Reinsurance recoveries are accounted for in the same period as the related claim.

#### Liabilities under insurance contracts

Liabilities under non-linked life insurance contracts are calculated by each life insurance operation based on local actuarial principles. Some insurance contracts may contain discretionary participation features whereby the policyholder is entitled to additional payments whose amount and/or timing is at the discretion of the issuer. The discretionary element of these contracts is included in 'Liabilities under insurance contracts issued'.

Liabilities under unit-linked life insurance contracts are at least equivalent to the surrender or transfer value which is calculated by reference to the value of the relevant underlying funds or indices.

Outstanding claims liabilities for non-life insurance contracts are based on the estimated ultimate cost of all claims incurred but not settled at the balance sheet date, whether reported or not, together with related claim-handling costs and a reduction for the expected value of salvage and other recoveries. Liabilities for claims incurred but not reported are made on an estimated basis, using appropriate statistical techniques.

A liability adequacy test is carried out on insurance liabilities to ensure that the carrying amount of the liabilities is sufficient in the light of current estimates of future cash flows. When performing the liability adequacy test, all contractual cash flows are discounted and compared with the carrying value of the liability. When a shortfall is identified it is charged immediately to the income statement.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**x Investment contracts**

Customer liabilities under linked and certain non-linked investment contracts without discretionary participation features and the corresponding financial assets are designated at fair value. Movements in fair value are recognised in 'Net income from financial instruments designated at fair value'. Deposits receivable and amounts withdrawn are accounted for as increases or decreases in the liability recorded in respect of investment contracts.

Liabilities under linked investment contracts are at least equivalent to the surrender or transfer value which is calculated by reference to the value of the relevant underlying funds or indices.

Investment management fees receivable are recognised in the income statement over the period of the provision of the investment management services, in 'Net fee income'.

**y Dividends**

Dividends proposed, or declared after the balance sheet date, are disclosed as a separate component of shareholders' equity.

**z Debt securities in issue and subordinated liabilities**

Debt securities issued for trading purposes or designated at fair value are reported under the appropriate balance sheet captions. Other debt securities in issue and subordinated liabilities are measured at amortised cost using the effective interest method and are reported under 'Debt securities in issue' or 'Subordinated liabilities'.

**aa Cash and cash equivalents**

For the purpose of the cash flow statement, cash and cash equivalents include highly liquid investments that are readily convertible to known amounts of cash and which are subject to an insignificant risk of change in value. Such investments comprise cash and balances with banks maturing within one month, and treasury bills and certificates of deposit with less than three months' maturity from the date of acquisition.

**ab Share capital**

Shares are classified as equity when the group has the unconditional right to avoid transferring cash or other financial assets to the holder.

**ac Assets held for sale**

Non-current assets held for sale and disposal groups (including both assets and liabilities of the disposal groups) are classified as held for sale when their carrying amounts will be recovered principally through sale, they are available for sale in their present condition and their sale is highly probable. Non-current assets held for sale and disposal groups are measured at the lower of their carrying amount and fair value less costs to sell, except for deferred tax assets, financial assets, investment properties, insurance contracts and assets arising from employee benefits, which are measured in accordance with the accounting policies described above.

Immediately before the initial classification as held for sale, the carrying amounts of the asset (or assets and liabilities in the disposal group) are measured in accordance with applicable HKFRSs. On subsequent re-measurement of a disposal group, the carrying amounts of the assets and liabilities that are not within the scope of the measurement requirements of HKFRS 5 'Non-current Assets Held for Sale and Discontinued Operations' are measured in accordance with applicable HKFRSs before the fair value less costs to sell of the disposal group is determined.

Income earned and expenses incurred on assets and liabilities of disposal groups held for sale continue to be recognised in the appropriate line items in the income statement until the transaction is complete.

#### 4 Operating profit

The operating profit for the year is stated after taking account of:

##### a Interest Income

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Interest income on listed securities .....	7,708	8,004
Interest income on unlisted securities .....	19,458	17,989
Other interest income .....	97,465	89,699
	124,631	115,692
Less: interest income classified as 'Net trading income' (note 4(d)) .....	(9,064)	(8,183)
Less: interest income classified as 'Net income from financial instruments designated at fair value' (note 4(e)) .....	(56)	(51)
	115,511	107,458

Included in the above is interest income accrued on impaired financial assets of HK\$174m (2011: HK\$308m), including the unwinding of discounts on loan impairment losses of HK\$152m (2011: HK\$294m).

##### b Interest expense

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Interest expense on subordinated liabilities, other debt securities in issue, customer accounts and deposits by banks maturing after five years .....	726	831
Interest expense on preference shares .....	2,386	2,337
Other interest expense .....	34,547	32,867
	37,659	36,035
Less: interest expense classified as 'Net trading income' (note 4(d)) .....	(4,544)	(4,225)
Less: interest expense classified as 'Net income from financial instruments designated at fair value' (note 4(e)) .....	(23)	(24)
	33,092	31,786

##### c Net fee income

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Net fee income includes the following:		
Net fee income, other than amounts included in determining the effective interest rate, arising from financial assets or financial liabilities that are not held for trading or designated at fair value		
- fee income .....	15,315	15,081
- fee expense .....	(1,542)	(1,415)
	13,773	13,666
Net fee income on trust and other fiduciary activities where the group holds or invests assets on behalf of its customers		
- fee income .....	8,287	8,862
- fee expense .....	(1,069)	(1,213)
	7,218	7,649

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 4 Operating profit (continued)

## d Net trading income

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Dealing profits .....	16,633	15,590
- Foreign exchange .....	14,002	15,313
- Interest rate derivatives .....	2,145	400
- Debt securities .....	2,322	1,300
- Equities and other trading .....	(1,836)	(1,423)
Loss from hedging activities .....	(31)	(71)
Fair value hedges .....		
- Net gain on hedged items attributable to the hedged risk .....	345	1,050
- Net loss on hedging instruments .....	(376)	(1,147)
- Other .....	-	26
Interest on trading assets and liabilities .....	4,520	3,958
- Interest income (note 4(a)) .....	9,064	8,183
- Interest expense (note 4(b)) .....	(4,544)	(4,225)
Dividend income from trading securities .....	786	722
- Listed investments .....	653	608
- Unlisted investments .....	133	114
Ping An contingent forward sale contract (note 28) .....	(2,694)	-
	<b>19,214</b>	<b>20,199</b>

## e Net income/(expense) from financial instruments designated at fair value

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Income/(expense) on assets designated at fair value which back insurance and investment contracts .....	6,670	(4,542)
Change in fair value of liabilities to customers under investment contracts .....	(2,209)	30
	<b>4,461</b>	<b>(4,512)</b>
Net change in fair value of other financial assets/liabilities designated at fair value <sup>1</sup> .....	119	(38)
Interest on financial assets and liabilities designated at fair value .....		
- Interest income (note 4(a)) .....	56	51
- Interest expense (note 4(b)) .....	(23)	(24)
	<b>4,613</b>	<b>(4,523)</b>

<sup>1</sup> Gains and losses from changes in the fair value of the group's issued debt securities include those arising from changes in the group's own credit risk. In 2012 the group recognised a HK\$22m loss on changes in the fair value of these instruments arising from changes in own credit risk (2011: HK\$15m gain).

## f Gains less losses from financial investments

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Gains on disposal of available-for-sale securities .....	2,809	470
Impairment of available-for-sale equity investments .....	(175)	(342)
	<b>2,634</b>	<b>128</b>

There are no gains or losses on the disposal of held-to-maturity investments in the year (2011: nil).

**4 Operating profit (continued)****g Dividend income**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed investments .....	325	431
Unlisted investments .....	197	298
	<b>522</b>	<b>729</b>

**h Other operating income**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Rental income from investment properties .....	216	191
Movement in present value of in-force insurance business .....	4,432	5,524
Gains on investment properties .....	834	1,033
Gain/(loss) on disposal of property, plant and equipment, and assets held for sale .....	30	(3)
Gain/(loss) on disposal of subsidiaries, associates and business portfolios .....	5,246	(9)
Surplus arising on property revaluation .....	2	8
Other .....	4,577	4,645
	<b>15,337</b>	<b>11,389</b>

Other largely comprises recoveries of IT and other operating costs from shared services activities incurred on behalf of fellow Group companies. Other also includes recoveries against initial fair value on acquired loan portfolios of HK\$650m (2011: HK\$558m). There are no gains or losses on the disposal of financial liabilities measured at amortised cost during the year (2011: nil).

**i Loan impairment charges and other credit risk provisions**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Net charge for impairment of loans and advances to customers		
– Individually assessed impairment allowances:		
New allowances .....	2,201	2,254
Releases .....	(1,230)	(1,204)
Recoveries .....	(237)	(356)
	734	694
– Net charge for collectively assessed impairment allowances .....	2,596	2,401
Net charge/(release) for other credit risk provisions .....	248	(36)
Net charge for loan impairment and other credit risk provisions .....	<b>3,578</b>	<b>3,059</b>

Included in the net charge for other credit risk provisions is an impairment release of HK\$82m against available-for-sale debt securities (2011: impairment release of HK\$4m). There are no impairment losses or provisions relating to held-to-maturity investments (2011: nil).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**4 Operating profit** (continued)**j General and administrative expenses**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Premises and equipment		
- Rental expenses .....	3,292	3,102
- Amortisation of prepaid operating lease payments .....	18	18
- Other premises and equipment expenses .....	3,941	3,810
	<b>7,251</b>	<b>6,930</b>
Marketing and advertising expenses .....	3,578	3,969
Other administrative expenses .....	15,182	13,453
	<b>26,011</b>	<b>24,352</b>

Included in operating expenses are direct operating expenses of HK\$23m (2011: HK\$19m) arising from investment properties that generated rental income during the year. Direct operating expenses arising from investment properties that did not generate rental income amounted to HK\$1m (2011: HK\$2m).

Included in operating expenses are minimum lease payments under operating leases of HK\$3,361m (2011: HK\$3,170m).

**k Auditors' remuneration**

Auditors' remuneration amounted to HK\$77m (2011: HK\$77m), of which HK\$29m (2011: HK\$29m) related to the Bank.

**5 Insurance income**

Included in the consolidated income statement are the following revenues earned by the insurance business:

**a Insurance income**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Net interest income .....	7,864	6,779
Net fee income .....	1,216	692
Net trading income/(loss) .....	56	(386)
Net income/(expense) from financial instruments designated at fair value .....	4,538	(4,460)
Net earned insurance premiums (note 5(b)) .....	52,621	45,670
Movement in present value of in-force business .....	4,432	5,524
Other operating income .....	1,308	237
	<b>72,035</b>	<b>54,056</b>
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders (note 5(c)) .....	<b>(54,983)</b>	<b>(40,389)</b>
Net operating income .....	<b>17,052</b>	<b>13,667</b>



## 5 Insurance income

## b Net earned insurance premiums

	Non-life insurance HK\$m	Life insurance (non-linked) HK\$m	Life insurance (linked) HK\$m	Investment contracts with discretionary participation features HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>					
Gross written premiums .....	2,935	41,405	10,605	–	54,945
Movement in unearned premiums .....	(385)	–	–	–	(385)
Gross earned premiums .....	2,550	41,405	10,605	–	54,560
Gross written premiums ceded to reinsurers .....	(365)	(1,587)	(11)	–	(1,963)
Reinsurers' share of movement in unearned premiums .....	24	–	–	–	24
Reinsurers' share of gross earned premiums .....	(341)	(1,587)	(11)	–	(1,939)
Net earned premiums .....	2,209	39,818	10,594	–	52,621
<b>2011</b>					
Gross written premiums .....	3,318	36,000	7,312	–	46,630
Movement in unearned premiums .....	(183)	–	–	–	(183)
Gross earned premiums .....	3,135	36,000	7,312	–	46,447
Gross written premiums ceded to reinsurers .....	(455)	(311)	(10)	–	(776)
Reinsurers' share of movement in unearned premiums .....	(1)	–	–	–	(1)
Reinsurers' share of gross earned premiums .....	(456)	(311)	(10)	–	(777)
Net earned premiums .....	2,679	35,689	7,302	–	45,670

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 5 Insurance income (continued)

## c Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders

	Non-life insurance HK\$m	Life insurance (non-linked) HK\$m	Life insurance (linked) HK\$m	Investment contracts with discretionary participation features HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>					
Claims, benefits and surrenders paid ...	1,135	6,931	7,286	62	15,414
Movement in provision .....	71	35,445	3,686	(61)	39,141
Gross claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	1,206	42,376	10,972	1	54,555
Reinsurers' share of claims, benefits and surrenders paid .....	(98)	(143)	(5,233)	–	(5,474)
Reinsurers' share of movement in provision .....	(1)	(1,172)	7,075	–	5,902
Reinsurers' share of claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	(99)	(1,315)	1,842	–	428
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	1,107	41,061	12,814	1	54,983
<b>2011</b>					
Claims, benefits and surrenders paid ...	1,420	6,399	1,958	85	9,862
Movement in provision .....	(33)	30,598	1,192	(84)	31,673
Gross claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	1,387	36,997	3,150	1	41,535
Reinsurers' share of claims, benefits and surrenders paid .....	(147)	(178)	(385)	–	(710)
Reinsurers' share of movement in provision .....	(14)	(5)	(417)	–	(436)
Reinsurers' share of claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	(161)	(183)	(802)	–	(1,146)
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	1,226	36,814	2,348	1	40,389

## 6 Employee compensation and benefits

### a Employee compensation and benefits

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Wages and salaries .....	34,233	35,020
Social security costs .....	935	912
Retirement benefit costs		
- Defined contribution plans .....	1,063	1,043
- Defined benefit plans (note 6(c)(v)) .....	790	859
	<u>37,021</u>	<u>37,834</u>

### b Directors' emoluments

The aggregate emoluments of the Directors of the Bank, calculated in accordance with section 161 of the Hong Kong Companies Ordinance, were HK\$74m (2011: HK\$71m). This comprises fees of HK\$8m (2011: HK\$6m) and other emoluments of HK\$66m (2011: HK\$66m) which includes pension benefits of HK\$1m (2011: HK\$1m).

### c Retirement benefit pension plans

The group operates 85 (2011: 80) retirement benefit plans, with a total cost of HK\$1,853m (2011: HK\$1,902m), of which HK\$658m (2011: HK\$587m) relates to overseas plans and HK\$19m (2011: HK\$30m) to a plan sponsored by HSBC Asia Holdings BV.

Progressively the HSBC Group has been moving to defined contribution plans for all new employees.

The group's defined benefit plans, which cover 26% (2011: 35%) of employees, are predominantly funded plans with assets which, in the case of the larger plans, are held either under insurance policies or in trust funds separate from the group. The cost relating to the funded plans was HK\$722m (2011: HK\$804m) which was assessed in accordance with the advice of qualified actuaries; the plans are reviewed at least on a triennial basis or in accordance with local practice and regulations. The actuarial assumptions used to calculate the projected benefit obligations of the group's retirement benefit plans vary according to the economic conditions of the countries in which they are situated.

#### (i) Defined benefit plan principal actuarial assumptions

The principal actuarial assumptions used to calculate the assets and liabilities of the major defined benefit pension plans were:

	2012 % p.a.	2011 % p.a.
Discount rate .....	0.60	1.47
Expected rates of return on plan assets <sup>1</sup>		
- equities .....	8.4	7.5
- bonds .....	2.8	3.9
- other .....	4.5	3.9
Rate of pay increase		
- long term .....	4.0	5.0
Mortality table .....	HKLT2011 <sup>2</sup>	HKLT2001 <sup>3</sup>

1 The expected rates of return in 2011 were used to measure the expected return on plan assets in the subsequent year, i.e. 2012. The rates under 2012, however, are for reference only as starting from 2013, the interest cost and the expected return on plan assets will be replaced by the net interest component on the net defined benefit liability or asset under HKAS 19 (revised) 'Employee Benefits'. Details are included under note 1c 'Future Accounting Developments'. The expected rates of return as shown above are weighted on the basis of the fair value of the plan assets.

2 HKLT2011 – Hong Kong Life Tables 2011.

3 HKLT2001 – Hong Kong Life Tables 2001.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

The overall expected long-term rate of return on assets as at 31 December 2012 was 4.6% (2011: 4.7%). The expected long-term rate of return is based on the portfolio as a whole and not on the sum of the returns on individual asset categories. The return is based on historical market returns adjusted for additional factors such as the current rate of inflation and interest rates.

In Hong Kong, the HSBC Group Hong Kong Local Staff Retirement Benefit Scheme covers employees of the Bank and certain other local employees of HSBC Group. The scheme comprises a funded defined benefit scheme (which provides a lump sum on retirement but is now closed to new members) and a defined contribution scheme. The latter was established on 1 January 1999 for new employees. The latest valuation of the defined benefit scheme was made at 31 December 2010 and was performed by Wing Lui, Fellow of the Society of Actuaries of the United States of America, of Towers Watson Hong Kong Limited, an external consultant. At that valuation date, the market value of the defined benefit scheme's assets was HK\$8,611m. On an ongoing basis, the actuarial value of the scheme's assets represented 104% of the actuarial present value of the benefits accrued to members, after allowing for expected future increases in salaries, and the resulting surplus amounted to HK\$319m. On a wind-up basis, the scheme's assets represents 110% of the members' vested benefits, based on current salaries, and the resulting surplus amounted to HK\$808m. The attained age method has been adopted for the valuation and the major assumptions used in this valuation were a discount rate of 6% per annum and long-term salary increases of 5% per annum.

## (ii) Value recognised in the balance sheet

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Equities .....	3,977	3,162	2,176	1,483
Bonds .....	9,050	9,357	6,106	6,600
Other .....	1,549	1,594	1,047	1,269
Fair value of plan assets .....	14,576	14,113	9,329	9,352
Present value of funded obligations .....	20,835	21,699	12,772	13,186
Present value of unfunded obligations .....	402	402	243	247
Defined benefit obligations .....	21,237	22,101	13,015	13,433
Past service (credit)/ cost not recognised ..	(2)	3	–	5
Effect of limit on plan surpluses .....	1	1	1	1
Net defined benefit liability .....	(6,664)	(7,986)	(3,687)	(4,077)
Reported as 'Assets' .....	61	111	23	73
Reported as 'Liabilities' .....	(6,725)	(8,097)	(3,710)	(4,150)
Net defined benefit liability .....	(6,664)	(7,986)	(3,687)	(4,077)

## (iii) Changes in the present value of the defined benefit obligations

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
At 1 January .....	22,101	19,308	13,433	12,156
Current service cost .....	1,126	1,024	706	658
Interest cost .....	398	591	265	390
Contributions by employees .....	2	2	–	–
Actuarial (gains)/losses .....	(385)	2,641	(92)	1,263
Benefits paid .....	(1,694)	(1,203)	(1,167)	(848)
Past service cost – vested immediately .....	1	28	–	27
Liabilities extinguished on settlements .....	(186)	(195)	–	(128)
Exchange and other movements .....	(126)	(95)	(130)	(85)
At 31 December .....	21,237	22,101	13,015	13,433

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

### (iv) Changes in the fair value of plan assets

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
At 1 January .....	14,113	14,887	9,352	9,859
Expected return .....	674	754	460	510
Contributions by the group/the Bank .....	876	718	394	436
Contributions by employees .....	2	2	-	-
Actuarial gains/(losses) .....	694	(880)	323	(471)
Benefits paid .....	(1,541)	(1,140)	(1,065)	(808)
Assets distributed on settlement .....	(113)	(153)	-	(101)
Exchange and other movements .....	(129)	(75)	(135)	(73)
At 31 December .....	14,576	14,113	9,329	9,352

The plan assets above included assets issued by entities within HSBC Group:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Equities .....	155	341	80	284
Others .....	65	179	14	132
	220	520	94	416

The group's actual gain on plan assets for the year ended 31 December 2012 was HK\$1,369m (2011: HK\$157m loss). The Bank's actual gain on plan assets for the year ended 31 December 2012 was HK\$783m (2011: HK\$8m).

The group expects to make HK\$669m of contributions to defined benefit pension plans during 2013. Contributions to be made by the Bank are expected to be HK\$378m.

### (v) Total expense recognised in the income statement in 'Defined benefit plans'

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Current service cost .....	1,126	1,024
Interest cost .....	398	591
Expected return on plan assets .....	(674)	(754)
Past service costs .....	5	37
Gains on settlements/curtailments .....	(65)	(39)
Total net expense .....	790	859

The total net actuarial gains recognised in total equity during 2012 in respect of defined benefit pension plans was HK\$1,079m (2011: HK\$3,518m loss). After deduction of non-controlling interests, a gain of HK\$850m (2011: HK\$2,912m loss) was recognised in total shareholders' equity. Total net actuarial losses recognised outside of the income statement to date are HK\$9,219m (2011: HK\$10,298m). After deduction of non-controlling interests, the total net actuarial losses recognised in total shareholders' equity to date are HK\$7,979m (2011: HK\$8,829m).

The total net actuarial gain recognised in the Bank's retained profits during 2012 in respect of defined benefit pension plans was HK\$415m (2011: HK\$1,727m loss). Total net actuarial losses recognised outside of the income statement to date are HK\$5,573m (2011: HK\$5,988m).

The total effect of the limit on plan surpluses recognised within actuarial losses in equity for both the group and the Bank during 2012 was nil (2011: nil).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

(vi) Amounts for the current and previous years

	The group					The Bank				
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2009 HK\$m	2008 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2009 HK\$m	2008 HK\$m
Defined benefit obligations .....	21,237	22,101	19,308	17,948	20,954	13,015	13,433	12,156	11,437	12,841
Plan assets .....	14,576	14,113	14,887	14,318	13,588	9,329	9,353	9,859	9,627	9,379
Net deficit .....	(6,661)	(7,988)	(4,421)	(3,630)	(7,366)	(3,686)	(4,080)	(2,297)	(1,810)	(3,462)
Experience gains/(losses) on plan liabilities .....	374	(344)	(214)	408	(132)	154	(230)	(175)	60	(363)
Experience gains/(losses) on plan assets .....	694	(911)	2	368	(3,591)	323	(502)	(59)	(47)	(1,400)

## 7 Tax expense

- a The Bank and its subsidiaries in Hong Kong have provided for Hong Kong profits tax at the rate of 16.5% (2011: 16.5%) on the profits for the year assessable in Hong Kong. Overseas branches and subsidiaries have similarly provided for tax in the countries in which they operate at the appropriate rates of tax ruling in 2012. Deferred taxation is provided for in accordance with the group's accounting policy in note 3(q).

The charge for taxation in the income statement comprises:

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Current income tax		
- Hong Kong profits tax – on current year profit .....	7,810	6,395
- Hong Kong profits tax – adjustments in respect of prior years .....	(20)	145
- Overseas taxation – on current year profit .....	10,631	9,593
- Overseas taxation – adjustments in respect of prior years .....	(203)	(219)
	18,218	15,914
Deferred tax		
- Origination and reversal of temporary differences .....	35	1,494
- Effect of changes in tax rates .....	65	8
- Adjustments in respect of prior years .....	(308)	50
	(208)	1,552
	18,010	17,466

## 7 Tax expense (continued)

b The components of deferred tax assets and liabilities recognised in the balance sheet and the movements during the year are as follows:

## (i) Deferred tax assets

*The group*

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>						
At 1 January .....	1,154	–	782	(740)	1,129	2,325
Exchange and other adjustments .....	415	–	(404)	(65)	(225)	(279)
Credit to income statement .....	98	–	516	4	197	815
Credit/(charge) to reserves .....	–	–	–	1	(233)	(232)
At 31 December .....	<u>1,667</u>	<u>–</u>	<u>894</u>	<u>(800)</u>	<u>868</u>	<u>2,629</u>
<b>2011</b>						
At 1 January .....	1,669	–	896	(852)	802	2,515
Exchange and other adjustments .....	(611)	–	98	102	170	(241)
Credit/(charge) to income statement .....	96	–	(212)	(1)	134	17
Credit to reserves .....	–	–	–	11	23	34
At 31 December .....	<u>1,154</u>	<u>–</u>	<u>782</u>	<u>(740)</u>	<u>1,129</u>	<u>2,325</u>

*The Bank*

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>						
At 1 January .....	522	–	544	(723)	755	1,098
Exchange and other adjustments .....	120	–	(83)	(21)	(95)	(79)
Credit to income statement .....	72	–	125	2	273	472
Credit/(charge) to reserves .....	–	–	–	12	(170)	(158)
At 31 December .....	<u>714</u>	<u>–</u>	<u>586</u>	<u>(730)</u>	<u>763</u>	<u>1,333</u>
<b>2011</b>						
At 1 January .....	616	–	846	(797)	439	1,104
Exchange and other adjustments .....	(289)	–	(67)	59	109	(188)
Credit/(charge) to income statement .....	195	–	(235)	(2)	169	127
Credit to reserves .....	–	–	–	17	38	55
At 31 December .....	<u>522</u>	<u>–</u>	<u>544</u>	<u>(723)</u>	<u>755</u>	<u>1,098</u>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 7 Tax expense (continued)

## (ii) Deferred tax liabilities

## The group

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>						
At 1 January .....	5,734	(30)	5	9,608	(605)	14,712
Exchange and other adjustments .....	(654)	–	(293)	(99)	797	(249)
Charge/(credit) to income statement .....	1,700	–	26	(867)	(252)	607
Charge to reserves .....	–	–	–	1,162	691	1,853
At 31 December .....	6,780	(30)	(262)	9,804	631	16,923
<b>2011</b>						
At 1 January .....	4,680	(31)	(295)	7,456	103	11,913
Exchange and other adjustments .....	(278)	(1)	(56)	57	74	(204)
Charge/(credit) to income statement .....	1,332	2	356	16	(137)	1,569
Charge/(credit) to reserves .....	–	–	–	2,079	(645)	1,434
At 31 December .....	5,734	(30)	5	9,608	(605)	14,712

## The Bank

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>						
At 1 January .....	962	(30)	(236)	5,359	(171)	5,884
Exchange and other adjustments .....	(625)	–	(12)	(57)	631	(63)
Charge/(credit) to income statement .....	(36)	–	18	(98)	(353)	(469)
Charge to reserves .....	–	–	–	601	241	842
At 31 December .....	301	(30)	(230)	5,805	348	6,194
<b>2011</b>						
At 1 January .....	1,124	(31)	(211)	4,230	413	5,525
Exchange and other adjustments .....	(140)	–	(5)	15	14	(116)
(Credit)/charge to income statement .....	(22)	1	(20)	(76)	(184)	(301)
Charge/(credit) to reserves .....	–	–	–	1,190	(414)	776
At 31 December .....	962	(30)	(236)	5,359	(171)	5,884



**7 Tax expense (continued)***(iii) Net deferred tax liabilities*

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Deferred tax liabilities recognised on the balance sheet .....	16,923	14,712	6,194	5,884
Deferred tax assets recognised on the balance sheet .....	(2,629)	(2,325)	(1,333)	(1,098)
	<b>14,294</b>	<b>12,387</b>	<b>4,861</b>	<b>4,786</b>

The amount of unused tax losses for which no deferred tax asset is recognised in the balance sheet is HK\$3,891m (2011: HK\$3,777m). Of this amount, HK\$2,041m (2011: HK\$2,062m) has no expiry date and the remaining will expire within 10 years.

Deferred tax of HK\$2,084m (2011: HK\$1,164m) has been provided in respect of distributable reserves or post-acquisition reserves of associates that, on distribution or sale, would attract withholding tax.

Deferred tax is not recognised in respect of the group's investments in subsidiaries and branches where remittance or other realisation is not probable, and for those associates and interests in joint ventures where it has been determined that no additional tax will arise.

**c Provisions for taxation**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Hong Kong profits tax .....	1,168	658	215	251
Overseas taxation .....	2,674	3,468	2,133	2,497
Current tax liabilities .....	3,842	4,126	2,348	2,748
Deferred tax liabilities .....	16,923	14,712	6,194	5,884
	<b>20,765</b>	<b>18,838</b>	<b>8,542</b>	<b>8,632</b>

**d Reconciliation between taxation charge and accounting profit at applicable tax rates:**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Profit before tax .....	108,729	91,370
Notional tax on profit before tax, calculated at the rates applicable to profits in the countries concerned .....	21,376	18,633
Adjustments in respect of prior years .....	(531)	(24)
Deferred tax temporary differences (previously not recognised) / not recognised .....	(17)	58
Effects of profits in associates and joint ventures .....	(3,104)	(2,489)
Non taxable income and gains .....	(2,381)	(1,654)
Permanent disallowables .....	1,609	928
Change in tax rates .....	65	8
Local taxes and overseas withholding taxes .....	970	632
Others .....	23	1,374
	<b>18,010</b>	<b>17,466</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**8 Profit attributable to shareholders**

The consolidated profit attributable to shareholders includes a profit of HK\$48,377m (2011: HK\$37,812m) which has been dealt with in the accounts of the Bank.

**9 Dividends**

	2012		2011	
	HK\$ per share	HK\$m	HK\$ per share	HK\$m
Ordinary dividends paid				
- fourth interim dividend in respect of the previous financial year approved and paid during the year .....	0.83	10,000	1.33	12,000
- first interim dividend paid .....	0.58	7,500	0.78	7,000
- second interim dividend paid .....	0.41	7,500	0.78	7,000
- third interim dividend paid .....	0.40	7,500	0.68	7,000
	<b>2.22</b>	<b>32,500</b>	<b>3.57</b>	<b>33,000</b>

The Directors have declared a fourth interim dividend in respect of the financial year ending 31 December 2012 of HK\$20,000m (HK\$0.85 per ordinary share).

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis

## The group

		At 31 December 2012							
	Held for trading HK\$mn	Designated at fair value HK\$mn	Held-to- maturity securities HK\$mn	Loans and receivables HK\$mn	Available- for-sale securities HK\$mn	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$mn	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$mn	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$mn	Total HK\$mn
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	362,197	53,489	21,410	-	-	1,111,199
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	23,079	-	-	23,079
Placements with banks maturing after one month	-	-	-	184,711	-	-	-	-	184,711
Certificates of deposit	-	-	8,426	-	84,659	-	-	-	93,085
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	17,264	-	-	17,264
Trading assets	419,607	-	-	-	-	-	-	-	419,607
Financial assets designated at fair value	-	69,479	-	-	-	-	-	-	69,479
Derivatives	394,787	-	-	-	-	-	359	3,810	398,596
Loans and advances to customers	-	-	-	2,340,043	-	-	-	-	2,340,043
Financial investments	-	-	155,393	-	470,649	-	-	-	626,042
Amounts due from Group companies	6,710	4,966	-	-	-	16,428	-	-	176,004
Other assets	-	200	-	-	45,918	79,432	-	-	125,550
<b>Total financial assets</b>	<b>821,194</b>	<b>74,645</b>	<b>163,819</b>	<b>2,895,951</b>	<b>1,136,124</b>	<b>657,207</b>	<b>359</b>	<b>3,810</b>	<b>5,753,109</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	17,264	-	-	17,264
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	35,525	-	-	35,525
Deposits by banks	-	-	-	-	-	24,135	-	-	24,135
Customer accounts	-	-	-	-	-	3,874,884	-	-	3,874,884
Trading liabilities	183,340	-	-	-	-	-	-	-	183,340
Financial liabilities designated at fair value	-	44,270	-	-	-	-	3,626	261	44,270
Derivatives	393,264	-	-	-	-	-	-	-	397,151
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	7,467	-	-	7,467
Amounts due to Group companies	27,112	2	-	-	-	70,504	-	-	97,618
Other liabilities	-	175	-	-	-	8,459	-	-	84,724
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	13,867	-	-	13,867
Preference shares	-	-	-	-	-	83,346	-	-	83,346
<b>Total financial liabilities</b>	<b>603,716</b>	<b>44,447</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,657,721</b>	<b>3,626</b>	<b>261</b>	<b>5,309,771</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The group

	At 31 December 2011								
	Held for trading HK\$m	Designated at fair value HK\$m	Held-to- maturity securities HK\$m	Loans and receivables HK\$m	Available- for-sale securities HK\$m	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$m	Derivatives designated as hedging instruments HK\$m	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$m	Total HK\$m
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	456,294	353,505	110,107	-	-	919,906
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	34,546	-	-	34,546
Placements with banks maturing after one month	-	-	-	198,287	-	-	-	-	198,287
Certificates of deposit	-	-	8,342	-	80,349	-	-	-	88,691
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Trading assets	447,968	-	-	-	-	-	-	-	447,968
Financial assets designated at fair value	376,636	57,670	-	-	-	-	389	271	57,670
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	377,296
Loans and advances to customers	-	-	134,720	2,130,871	-	-	-	-	2,130,871
Financial investments	-	-	-	-	987,713	-	-	-	987,713
Amounts due from Group companies	11,121	5,390	-	-	-	136,219	-	-	152,730
Other assets	-	-	-	-	-	77,521	-	-	77,521
<b>Total financial assets</b>	<b>835,725</b>	<b>63,060</b>	<b>143,062</b>	<b>2,785,452</b>	<b>1,021,567</b>	<b>520,917</b>	<b>389</b>	<b>271</b>	<b>5,370,443</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	47,163	-	-	47,163
Deposits by banks	-	-	-	-	-	222,582	-	-	222,582
Customer accounts	-	-	-	-	-	3,565,001	-	-	3,565,001
Trading liabilities	171,431	-	-	-	-	-	-	-	171,431
Financial liabilities designated at fair value	379,989	40,392	-	-	-	-	3,045	218	40,392
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	383,252
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	77,472	-	-	77,472
Amounts due to Group companies	37,675	5	-	-	-	70,743	-	-	108,423
Other liabilities	-	-	-	-	-	102,321	-	-	102,321
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	16,114	-	-	16,114
Preference shares	-	-	-	-	-	97,096	-	-	97,096
<b>Total financial liabilities</b>	<b>589,095</b>	<b>40,397</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,361,016</b>	<b>3,045</b>	<b>218</b>	<b>4,993,771</b>

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The Bank

		At 31 December 2012							
	Held for trading HK\$mn	Designated at fair value HK\$mn	Hold-to- maturity securities HK\$mn	Loans and receivables HK\$mn	Avail-able- for-sale securities HK\$mn	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$mn	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$mn	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$mn	Total HK\$mn
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	165,904	419,345	175,938	-	-	761,187
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	17,355	-	-	17,355
Placings with banks maturing after one month	-	-	-	80,200	-	-	-	-	80,200
Certificates of deposit	-	-	-	-	20,150	-	-	-	20,150
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
Trading assets	284,573	1,432	-	-	-	-	-	-	284,573
Financial assets designated at fair value	-	-	-	-	-	-	65	3,476	1,432
Derivatives	388,298	-	-	1,282,720	-	-	-	-	391,839
Loans and advances to customers	-	-	-	-	260,317	-	-	-	1,282,720
Financial investments	13,126	-	-	-	-	308,474	-	-	260,317
Amounts due from Group companies	-	-	-	-	43,691	45,232	-	-	321,600
Other assets	-	-	-	-	-	-	-	-	88,923
<b>Total financial assets</b>	<b>685,997</b>	<b>1,432</b>	<b>-</b>	<b>1,528,824</b>	<b>743,503</b>	<b>723,263</b>	<b>65</b>	<b>3,476</b>	<b>3,686,560</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	176,264	-	-	176,264
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	25,766	-	-	25,766
Deposits by banks	-	-	-	-	-	204,520	-	-	204,520
Customer accounts	-	-	-	-	-	2,417,400	-	-	2,417,400
Trading liabilities	82,146	-	-	-	-	-	-	-	82,146
Financial liabilities designated at fair value	-	7,731	-	-	-	-	-	-	7,731
Derivatives	390,282	-	-	-	-	-	1,632	170	392,084
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	40,406	-	-	40,406
Amounts due to Group companies	18,969	-	-	-	-	130,268	-	-	149,237
Other liabilities	-	-	-	-	-	53,011	-	-	53,011
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	9,355	-	-	9,355
Preference shares	-	-	-	-	-	83,195	-	-	83,195
<b>Total financial liabilities</b>	<b>491,397</b>	<b>7,731</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,140,185</b>	<b>1,632</b>	<b>170</b>	<b>3,641,115</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The Bank

At 31 December 2011

	Held for trading HK\$m	Designated at fair value HK\$m	Held-to- maturity securities HK\$m	Loans and receivables HK\$m	Available- for-sale securities HK\$m	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$m	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$m	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$m	Total HK\$m
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	232,654	299,701	79,910	-	-	612,265
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	29,821	-	-	29,821
Placings with banks maturing after one month	-	-	-	108,873	-	-	-	-	108,873
Certificates of deposit	-	-	-	-	23,987	-	-	-	23,987
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Trading assets	317,321	2,283	-	-	-	-	-	-	317,321
Financial assets designated at fair value	-	2,283	-	-	-	-	-	-	2,283
Derivatives	370,361	-	-	-	-	-	150	167	370,678
Loans and advances to customers	-	-	-	1,176,602	-	-	-	-	1,176,602
Financial investments	-	-	-	-	362,307	-	-	-	362,307
Amounts due from Group companies	14,455	-	-	-	-	233,546	-	-	248,001
Other assets	-	-	-	-	-	43,059	-	-	43,059
<b>Total financial assets</b>	<b>702,137</b>	<b>2,283</b>	<b>-</b>	<b>1,518,129</b>	<b>685,995</b>	<b>548,860</b>	<b>150</b>	<b>167</b>	<b>3,457,721</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	38,577	-	-	38,577
Deposits by banks	-	-	-	-	-	158,746	-	-	158,746
Customer accounts	-	-	-	-	-	2,220,072	-	-	2,220,072
Trading liabilities	78,999	-	-	-	-	-	-	-	78,999
Financial liabilities designated at fair value	-	5,910	-	-	-	-	-	-	5,910
Derivatives	375,712	-	-	-	-	-	1,343	110	377,165
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	46,360	-	-	46,360
Amounts due to Group companies	33,258	-	-	-	-	119,648	-	-	152,906
Other liabilities	-	-	-	-	-	67,758	-	-	67,758
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
Preference shares	-	-	-	-	-	96,969	-	-	96,969
<b>Total financial liabilities</b>	<b>487,929</b>	<b>5,910</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,920,040</b>	<b>1,343</b>	<b>110</b>	<b>3,415,332</b>

**11 Cash and short-term funds**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cash in hand .....	17,925	15,204	11,139	7,888
Sight balances with central banks .....	196,179	94,903	164,799	72,022
Placings with banks with remaining maturity of one month or less .....	362,197	456,294	165,904	232,654
Treasury bills and other eligible bills .....	534,898	353,505	419,345	299,701
	<b>1,111,199</b>	<b>919,906</b>	<b>761,187</b>	<b>612,265</b>

As at 31 December 2012, included within notes 11 and 12, the total amount placed with central banks by the group, including sight balances, amounted to HK\$356,880m (2011: HK\$350,823m). Placings with central banks made by the Bank amounted to HK\$230,427m (2011: HK\$211,307m).

*Treasury bills and other eligible bills are analysed as follows:*

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Treasury bills and other eligible bills – available-for-sale				
– subject to repledge or resale by counterparties .....	512	498	512	498
– not subject to repledge or resale by counterparties .....	534,386	353,007	418,833	299,203
	<b>534,898</b>	<b>353,505</b>	<b>419,345</b>	<b>299,701</b>

Treasury bills and other eligible bills held for trading are included under ‘Trading assets’ (note 15). Treasury bills and other eligible bills are largely unlisted.

**12 Placings with banks maturing after one month**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Gross placings with banks maturing after one month but not more than one year .....	150,504	173,498	58,846	93,098
Gross placings with banks maturing after one year .....	34,207	24,789	21,354	15,775
Total placings with banks .....	<b>184,711</b>	<b>198,287</b>	<b>80,200</b>	<b>108,873</b>

There were no rescheduled placings included in the above table. Details of overdue placings are included in note 52.

**13 Certificates of deposit**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Held-to-maturity .....	8,426	8,342	–	–
Available-for-sale .....	84,659	80,349	20,150	23,987
	<b>93,085</b>	<b>88,691</b>	<b>20,150</b>	<b>23,987</b>

Certificates of deposit held are largely unlisted. There were no disposals of held-to-maturity certificates of deposit during the year (2011: nil).

**14 Hong Kong currency notes in circulation**

Hong Kong currency notes in circulation are secured by the deposit of funds in respect of which the Hong Kong Government certificates of indebtedness are held.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 15 Trading assets

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Debt securities .....	176,757	168,849	125,372	120,575
Equity shares .....	30,401	15,060	30,250	14,978
Treasury bills and other eligible bills .....	155,464	230,959	116,214	160,911
Other .....	57,075	33,100	12,737	20,857
	<b>419,697</b>	<b>447,968</b>	<b>284,573</b>	<b>317,321</b>
Trading assets				
- which may be repledged or resold by counterparties .....	651	281	651	281
- not subject to repledge or resale by counterparties .....	419,046	447,687	283,922	317,040
	<b>419,697</b>	<b>447,968</b>	<b>284,573</b>	<b>317,321</b>

The amount of listed treasury bills and other eligible bills amounted to HK\$2,838m at both group and Bank level as at 31 December 2012 (2011: HK\$4,427m).

'Other' trading assets primarily includes reverse repos, settlement accounts and stock borrowing transactions with banks and customers.

## a Debt securities

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	11,377	17,880	8,330	13,329
- listed outside Hong Kong .....	62,102	54,897	61,791	54,180
	<b>73,479</b>	<b>72,777</b>	<b>70,121</b>	<b>67,509</b>
Unlisted .....	<b>103,278</b>	<b>96,072</b>	<b>55,251</b>	<b>53,066</b>
	<b>176,757</b>	<b>168,849</b>	<b>125,372</b>	<b>120,575</b>
Issued by public bodies				
- central governments and central banks .....	128,866	114,322	89,724	77,477
- other public sector entities .....	7,160	6,651	6,760	6,544
	<b>136,026</b>	<b>120,973</b>	<b>96,484</b>	<b>84,021</b>
Issued by				
- banks .....	16,870	23,984	12,922	19,811
- corporate entities .....	23,861	23,892	15,966	16,743
	<b>176,757</b>	<b>168,849</b>	<b>125,372</b>	<b>120,575</b>

## b Equity shares

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	10,543	4,494	10,513	4,487
- listed outside Hong Kong .....	13,884	7,211	13,884	7,211
	<b>24,427</b>	<b>11,705</b>	<b>24,397</b>	<b>11,698</b>
Unlisted .....	<b>5,974</b>	<b>3,355</b>	<b>5,853</b>	<b>3,280</b>
	<b>30,401</b>	<b>15,060</b>	<b>30,250</b>	<b>14,978</b>
Issued by				
- banks .....	2,986	2,192	2,986	2,192
- corporate entities .....	27,415	12,868	27,264	12,786
	<b>30,401</b>	<b>15,060</b>	<b>30,250</b>	<b>14,978</b>



**16 Financial assets designated at fair value**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Debt securities .....	17,001	16,762	1,432	2,283
Equity shares .....	52,058	40,268	-	-
Other .....	420	640	-	-
	<b>69,479</b>	<b>57,670</b>	<b>1,432</b>	<b>2,283</b>

**a Debt securities**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Listed</b>				
- listed in Hong Kong .....	1,884	1,780	576	587
- listed outside Hong Kong .....	4,365	4,578	856	1,696
	<b>6,249</b>	<b>6,358</b>	<b>1,432</b>	<b>2,283</b>
<b>Unlisted</b> .....	<b>10,752</b>	<b>10,404</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
	<b>17,001</b>	<b>16,762</b>	<b>1,432</b>	<b>2,283</b>
<b>Issued by public bodies</b>				
- central governments and central banks .....	2,135	2,298	576	587
- other public sector entities .....	1,586	1,992	-	-
	<b>3,721</b>	<b>4,290</b>	<b>576</b>	<b>587</b>
<b>Issued by other bodies</b>				
- banks .....	5,330	5,153	-	-
- corporate entities .....	7,950	7,319	856	1,696
	<b>17,001</b>	<b>16,762</b>	<b>1,432</b>	<b>2,283</b>

**b Equity shares**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Listed</b>				
- listed in Hong Kong .....	5,790	3,354	-	-
- listed outside Hong Kong .....	19,682	14,732	-	-
	<b>25,472</b>	<b>18,086</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>Unlisted</b> .....	<b>26,586</b>	<b>22,182</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
	<b>52,058</b>	<b>40,268</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>Issued by</b>				
- banks .....	2,365	1,386	-	-
- corporate entities .....	49,693	38,882	-	-
	<b>52,058</b>	<b>40,268</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 17 Derivatives

Derivatives are financial instruments that derive their value from the price of an underlying item such as equities, bonds, interest rates, foreign exchange rates, credit spreads, commodities and equity or other indices. Derivatives enable users to increase, reduce or alter exposures to credit or market risks. The group makes markets in derivatives for its customers and uses derivatives to manage its exposures to credit and market risks.

Derivatives are carried at fair value and shown in the balance sheet as separate totals of assets and liabilities. A description of how the fair value of derivatives is derived is set out in note 51.

Derivative assets and liabilities on different transactions are only offset if the transactions are with the same counterparty, a legal right of offset exists and the cash flows are intended to be settled on a net basis. Changes in the values of derivatives are recognised in accordance with the group's accounting policy as described in note 3(j).

#### Use of derivatives

The group transacts derivatives for three primary purposes: to create risk management solutions for clients, to manage the portfolio risk arising from client business, and to manage and hedge the group's own risks. For accounting purposes, derivative instruments are classified as held either for trading or hedging. Derivatives that are held as hedging instruments are formally designated as hedges as defined in HKAS 39. All other derivative instruments are classified as held for trading.

The held for trading classification includes two types of derivative instruments. The first type are those used in sales and trading activities, including those instruments that are used for risk management purposes but which for various reasons do not meet the qualifying criteria for hedge accounting. The second type of held for trading category includes derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value. These activities are described more fully below.

The group's derivative activities give rise to significant open positions in portfolios of derivatives. These positions are managed constantly to ensure that they remain within acceptable risk levels, with offsetting deals being used to achieve this where necessary. When entering into derivative transactions, the group employs the same credit risk management procedures to assess and approve potential credit exposures as are used for traditional lending.

#### a Trading derivatives

Most of the group's derivative transactions relate to sales and trading activities. Sales activities include the structuring and marketing of derivative products to customers to enable them to take, transfer, modify or reduce current or expected risks. Trading activities in derivatives are entered into principally for the purpose of generating profits from short-term fluctuations in price or margin. Positions may be traded actively or be held over a period of time to benefit from expected changes in currency rates, interest rates, equity prices or other market parameters. Trading includes market-making, positioning and arbitrage activities. Market-making entails quoting bid and offer prices to other market participants for the purpose of generating revenues based on spread and volume; positioning means managing market risk positions in the expectation of benefiting from favourable movements in prices, rates or indices; arbitrage involves identifying and profiting from price differentials between markets and products.

As mentioned above, other derivatives classified as held for trading include non-qualifying hedging derivatives, ineffective hedging derivatives and the components of hedging derivatives that are excluded from assessing hedge effectiveness. Non-qualifying hedging derivatives are entered into for risk management purposes but do not meet the criteria for hedge accounting. These include derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value. Ineffective hedging derivatives were previously designated as hedges, but no longer meet the criteria for hedge accounting.

## 17 Derivatives (continued)

## Contract amounts and fair values of assets and liabilities by class of derivatives

The notional contract amounts of derivatives held indicate the nominal value of transactions outstanding at the balance sheet date; they do not represent amounts at risk.

## The group

	2012			2011		
	Contract Amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m
<b>Trading derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	12,166,808	182,941	185,274	10,996,534	172,868	181,560
- spot and forward .....	8,062,408	80,839	75,494	7,347,246	81,683	74,197
- swaps .....	3,219,733	98,168	106,514	2,983,663	82,852	100,711
- options purchased .....	394,957	3,205	119	250,711	7,862	360
- options written .....	429,401	372	2,861	285,008	368	6,064
- other .....	60,309	357	286	129,906	103	228
Interest rate contracts .....	18,115,892	200,790	193,208	17,283,126	174,078	169,313
- forward and future .....	639,265	311	92	898,955	143	173
- swaps .....	16,919,103	195,781	189,097	15,544,934	168,767	164,062
- options purchased .....	222,359	2,468	28	378,709	3,707	80
- options written .....	282,512	3	2,988	423,074	-	3,865
- other .....	52,653	2,227	1,003	37,454	1,461	1,133
Equity derivatives .....	818,543	29,824	33,607	785,433	29,729	31,066
Credit derivatives .....	335,214	2,631	2,655	465,174	5,000	4,784
Commodity and other .....	114,226	1,173	1,175	87,764	2,713	1,054
<b>Total held for trading .....</b>	<b>31,550,683</b>	<b>417,359</b>	<b>415,919</b>	<b>29,618,031</b>	<b>384,388</b>	<b>387,777</b>
<b>Trading derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value</b>						
Exchange rate contracts .....	546	5	-	546	3	-
Interest rate contracts .....	6,573	123	45	4,835	128	95
	<b>7,119</b>	<b>128</b>	<b>45</b>	<b>5,381</b>	<b>131</b>	<b>95</b>
<b>Cash flow hedging derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	40,044	3,740	151	2,679	-	79
Interest rate contracts .....	40,216	70	110	101,069	271	139
	<b>80,260</b>	<b>3,810</b>	<b>261</b>	<b>103,748</b>	<b>271</b>	<b>218</b>
<b>Fair value hedging derivatives</b>						
Interest rate contracts .....	114,887	359	3,626	109,477	389	3,045
<b>Gross total derivatives .....</b>	<b>31,752,949</b>	<b>421,656</b>	<b>419,851</b>	<b>29,836,637</b>	<b>385,179</b>	<b>391,135</b>
Netting .....	-	(22,700)	(22,700)	-	(7,883)	(7,883)
<b>Total .....</b>	<b>31,752,949</b>	<b>398,956</b>	<b>397,151</b>	<b>29,836,637</b>	<b>377,296</b>	<b>383,252</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 17 Derivatives (continued)

## The Bank

	2012			2011		
	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Contract Amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m
<b>Trading derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	10,989,189	177,543	182,472	10,080,072	168,229	178,375
- spot and forward .....	7,181,287	76,898	73,425	6,643,385	78,232	71,804
- swaps .....	3,190,866	97,084	106,156	2,964,442	82,177	100,445
- options purchased .....	270,035	2,926	119	152,018	7,352	376
- options written .....	301,789	307	2,504	189,536	369	5,529
- other .....	45,212	328	268	130,691	99	221
Interest rate contracts .....	17,697,104	199,813	192,287	16,979,848	172,438	167,860
- forward and future .....	635,628	311	90	889,170	142	169
- swaps .....	16,488,092	194,643	188,302	15,244,353	166,827	162,635
- options purchased .....	221,674	2,426	15	377,556	3,707	80
- options written .....	280,675	-	2,874	421,639	-	3,844
- other .....	71,035	2,433	1,006	47,130	1,762	1,132
Equity derivatives .....	827,109	29,844	33,752	791,046	30,013	30,959
Credit derivatives .....	339,873	2,675	2,655	465,174	5,024	4,797
Commodity and other .....	82,557	999	1,771	68,406	2,409	1,512
Total held for trading .....	29,935,832	410,874	412,937	28,384,546	378,113	383,503
<b>Trading derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value</b>						
Exchange rate contracts .....	546	5	-	546	3	-
Interest rate contracts .....	6,573	119	45	4,695	128	92
	7,119	124	45	5,241	131	92
<b>Cash flow hedging derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	35,781	3,461	148	2,679	-	79
Interest rate contracts .....	19,587	15	22	41,253	167	31
	55,368	3,476	170	43,932	167	110
<b>Fair value hedging derivatives</b>						
Interest rate contracts .....	51,689	65	1,632	53,767	150	1,343
Gross total derivatives .....	30,050,008	414,539	414,784	28,487,486	378,561	385,048
Netting .....	-	(22,700)	(22,700)	-	(7,883)	(7,883)
Total .....	30,050,008	391,839	392,084	28,487,486	370,678	377,165

## b Hedging derivatives

The group uses derivatives (principally interest rate and currency swaps) for hedging purposes in the management of its own asset and liability portfolios and structural positions. This enables the group to optimise the overall costs to the group of accessing debt capital markets, and mitigate the market risk which would otherwise arise from structural imbalances in the maturity and other profiles of its assets and liabilities.

The accounting treatment of hedging transactions varies according to the nature of the instrument hedged and the type of hedging transaction. Derivatives may qualify as hedges for accounting purposes if they are fair value hedges, cash flow hedges, or hedges of net investments in foreign operations.

The cash flows of the above hedging derivatives are expected to affect the income statement in 2013 and beyond.

## 17 Derivatives (continued)

**Fair value hedges**

The group's fair value hedges principally consist of interest rate swaps that are used to protect against changes in the fair value of fixed-rate long-term financial instruments due to movements in market interest rates. For qualifying fair value hedges, all changes in the fair value of the derivative and in the fair value of the item in relation to the risk being hedged are recognised in the income statement. If the hedge relationship is terminated, the fair value adjustment to the hedged item continues to be reported as part of the basis of the item and is amortised to the income statement as a yield adjustment over the remainder of the hedging period.

*Gains or losses arising from fair value hedges*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Gains/(losses):		
On hedging instruments .....	(376)	(1,147)
On the hedged items attributable to hedged risk .....	345	1,050
	<u>(31)</u>	<u>(97)</u>

**Cash flow hedges**

The group's cash flow hedges consist principally of interest rate and currency swaps that are used to protect against exposures to variability in future interest and principal cash flows on non-trading assets and liabilities which bear interest at variable rates or which are expected to be re-funded or reinvested in the future. The amounts and timing of future cash flows, representing both principal and interest flows, are projected for each portfolio of financial assets and liabilities on the basis of their own contractual terms and other relevant factors, including estimates of prepayments and defaults. The aggregate principal balances and interest cash flows across all portfolios over time form the basis for identifying gains and losses on the effective portions of derivatives designated as cash flow hedges of forecast transactions. Gains and losses are initially recognised directly in equity, in the cash flow hedging reserve, and are transferred to the income statement when the forecast cash flows affect the income statement. During the year to 31 December 2012, the amount transferred to the income statement comprised HK\$352m (2011: HK\$324m) included in net interest income.

The gains and losses on ineffective portions of such derivatives are recognised immediately in the income statement. During the year to 31 December 2012, an insignificant amount was recognised due to hedge ineffectiveness and termination of forecast transactions (2011: insignificant amount).

The schedule of forecast principal balances on which the expected interest cash flows arise as at 31 December 2012 is as follows:

	3 months or less HK\$m	More than 3 months but less than 1 year HK\$m	5 years or less but more than 1 year HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>			
Cash inflows from assets .....	43,626	50,643	37,167
Cash outflows from liabilities .....	(3,661)	(2,896)	(2,640)
Net cash inflows .....	<u>39,965</u>	<u>47,747</u>	<u>34,527</u>
<b>At 31 December 2011</b>			
Cash inflows from assets .....	80,782	68,488	22,613
Cash outflows from liabilities .....	(1,022)	(1,656)	(2,406)
Net cash inflows .....	<u>79,760</u>	<u>66,832</u>	<u>20,207</u>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**17 Derivatives** (continued)**c Unobservable inception profits**

Any initial gain or loss on financial instruments where the valuation is dependent on unobservable parameters is deferred over the life of the contract or until the instrument is redeemed, transferred or sold or the fair value becomes observable. All derivatives that are part of qualifying hedging relationships have valuations based on observable market parameters.

The table below sets out the aggregate unobservable inception profit yet to be recognised in the income statement at the beginning and end of the year with a reconciliation of the changes during the year.

*The group*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Balance at 1 January .....	137	101
Deferrals on new transactions .....	169	225
Reduction due to amortisation .....	(96)	(86)
Reduction due to redemption/sale/transfer/improved observability/risk hedged .....	(89)	(101)
Exchange differences and others .....	3	(2)
Balance at 31 December .....	<u>124</u>	<u>137</u>

*The Bank*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Balance at 1 January .....	124	91
Deferrals on new transactions .....	117	195
Reduction due to amortisation .....	(75)	(71)
Reduction due to redemption/sale/transfer/improved observability/risk hedged .....	(58)	(89)
Exchange differences and others .....	2	(2)
Balance at 31 December .....	<u>110</u>	<u>124</u>

**18 Loans and advances to customers****a Loans and advances to customers**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Gross loans and advances to customers .....	2,358,814	2,142,172	1,288,269	1,184,316
Impairment allowances (note 19(a)) .....	(9,771)	(11,301)	(5,549)	(7,714)
	<u>2,349,043</u>	<u>2,130,871</u>	<u>1,282,720</u>	<u>1,176,602</u>

## 18 Loans and advances to customers (continued)

## b Analysis of loans and advances to customers based on categories used by the HSBC Group

The following analysis of loans and advances to customers is based on the categories used by the HSBC Group, including the group, to manage associated risks.

## The group

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	401,855	284,317	686,172
Credit card advances .....	45,961	33,489	79,450
Other personal .....	51,721	42,337	94,058
<b>Total personal .....</b>	<b>499,537</b>	<b>360,143</b>	<b>859,680</b>
Commercial, industrial and international trade .....	342,463	402,735	745,198
Commercial real estate .....	177,339	71,925	249,264
Other property-related lending .....	127,099	51,448	178,547
Government .....	21,995	8,804	30,799
Other commercial .....	96,055	133,921	229,976
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>764,951</b>	<b>668,833</b>	<b>1,433,784</b>
Non-bank financial institutions .....	31,545	30,263	61,808
Settlement accounts .....	3,031	511	3,542
<b>Total financial .....</b>	<b>34,576</b>	<b>30,774</b>	<b>65,350</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>1,299,064</b>	<b>1,059,750</b>	<b>2,358,814</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(1,418)	(3,827)	(5,245)
Collectively assessed impairment allowances .....	(2,167)	(2,359)	(4,526)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>1,295,479</b>	<b>1,053,564</b>	<b>2,349,043</b>
<b>2011</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	360,368	247,767	608,135
Credit card advances .....	41,200	31,849	73,049
Other personal .....	51,339	38,093	89,432
<b>Total personal .....</b>	<b>452,907</b>	<b>317,709</b>	<b>770,616</b>
Commercial, industrial and international trade .....	295,729	365,579	661,308
Commercial real estate .....	158,222	74,041	232,263
Other property-related lending .....	134,910	49,659	184,569
Government .....	22,669	7,471	30,140
Other commercial .....	96,398	117,205	213,603
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>707,928</b>	<b>613,955</b>	<b>1,321,883</b>
Non-bank financial institutions .....	24,799	23,300	48,099
Settlement accounts .....	1,236	338	1,574
<b>Total financial .....</b>	<b>26,035</b>	<b>23,638</b>	<b>49,673</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>1,186,870</b>	<b>955,302</b>	<b>2,142,172</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(2,174)	(4,720)	(6,894)
Collectively assessed impairment allowances .....	(2,254)	(2,153)	(4,407)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>1,182,442</b>	<b>948,429</b>	<b>2,130,871</b>

1 Residential mortgages include Hong Kong Government Home Ownership Scheme loans of HK\$24,426m (2011: HK\$25,640m).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 18 Loans and advances to customers (continued)

## The Bank

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	244,780	111,721	356,501
Credit card advances .....	25,557	12,198	37,755
Other personal .....	32,314	21,468	53,782
<b>Total personal .....</b>	<b>302,651</b>	<b>145,387</b>	<b>448,038</b>
Commercial, industrial and international trade .....	235,972	171,735	407,707
Commercial real estate .....	113,958	33,314	147,272
Other property-related lending .....	45,402	21,682	67,084
Government .....	21,814	2,786	24,600
Other commercial .....	66,809	81,040	147,849
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>483,955</b>	<b>310,557</b>	<b>794,512</b>
Non-bank financial institutions .....	28,771	16,814	45,585
Settlement accounts .....	-	134	134
<b>Total financial .....</b>	<b>28,771</b>	<b>16,948</b>	<b>45,719</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>815,377</b>	<b>472,892</b>	<b>1,288,269</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(903)	(1,994)	(2,897)
Collectively assessed impairment allowances .....	(1,579)	(1,073)	(2,652)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>812,895</b>	<b>469,825</b>	<b>1,282,720</b>
<b>2011</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	222,219	95,004	317,223
Credit card advances .....	22,653	11,966	34,619
Other personal .....	32,651	18,684	51,335
<b>Total personal .....</b>	<b>277,523</b>	<b>125,654</b>	<b>403,177</b>
Commercial, industrial and international trade .....	207,990	166,072	374,062
Commercial real estate .....	113,104	36,160	149,264
Other property-related lending .....	43,206	23,190	66,396
Government .....	22,124	2,166	24,290
Other commercial .....	66,345	66,804	133,149
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>452,769</b>	<b>294,392</b>	<b>747,161</b>
Non-bank financial institutions .....	21,256	12,607	33,863
Settlement accounts .....	-	115	115
<b>Total financial .....</b>	<b>21,256</b>	<b>12,722</b>	<b>33,978</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>751,548</b>	<b>432,768</b>	<b>1,184,316</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(1,377)	(3,608)	(4,985)
Collectively assessed impairment allowances .....	(1,633)	(1,096)	(2,729)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>748,538</b>	<b>428,064</b>	<b>1,176,602</b>

The geographical information shown above has been classified by the location of the principal operations of the subsidiary or, in the case of the Bank, by the location of the branch responsible for advancing the funds.

<sup>1</sup> Residential mortgages include Hong Kong Government Home Ownership Scheme loans of HK\$10,540m (2011: HK\$11,235m).



## 18 Loans and advances to customers (continued)

- c Loans and advances to customers include equipment leased to customers under finance leases and hire purchase contracts having the characteristics of finance leases

*The group*

	2012			2011		
	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m
Amounts receivable						
- Within one year .....	2,965	684	3,649	3,022	686	3,708
- After one year but within five years .....	7,667	2,005	9,672	7,241	1,701	8,942
- After five years .....	14,506	2,042	16,548	13,198	1,661	14,859
	25,138	4,731	29,869	23,461	4,048	27,509
Impairment allowances .....	(47)			(54)		
Net investment in finance leases and hire purchase contracts .....	25,091			23,407		

*The Bank*

	2012			2011		
	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m
Amounts receivable						
- Within one year .....	1,590	321	1,911	1,640	272	1,912
- After one year but within five years .....	4,058	924	4,982	3,938	764	4,702
- After five years .....	10,217	1,586	11,803	8,871	1,207	10,078
	15,865	2,831	18,696	14,449	2,243	16,692
Impairment allowances .....	(9)			(10)		
Net investment in finance leases and hire purchase contracts .....	15,856			14,439		

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers

## a Impairment allowances against loans and advances to customers

*The group*

	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>			
At 1 January .....	6,894	4,407	11,301
Amounts written off .....	(2,730)	(3,597)	(6,327)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	237	1,166	1,403
Net charge to income statement (note 4(i)) .....	734	2,596	3,330
Unwinding of discount of loan impairment .....	(57)	(94)	(151)
Exchange and other adjustments .....	167	48	215
At 31 December (note 18(a)) .....	<u>5,245</u>	<u>4,526</u>	<u>9,771</u>
<b>2011</b>			
At 1 January .....	8,259	4,735	12,994
Amounts written off .....	(2,150)	(3,792)	(5,942)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	356	1,448	1,804
Net charge to income statement (note 4(i)) .....	694	2,401	3,095
Unwinding of discount of loan impairment .....	(78)	(216)	(294)
Exchange and other adjustments .....	(187)	(169)	(356)
At 31 December (note 18(a)) .....	<u>6,894</u>	<u>4,407</u>	<u>11,301</u>

*The Bank*

	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>			
At 1 January .....	4,985	2,729	7,714
Amounts written off .....	(2,236)	(1,833)	(4,069)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	71	542	613
Net charge to income statement .....	162	1,223	1,385
Unwinding of discount of loan impairment .....	(42)	(41)	(83)
Exchange and other adjustments .....	(43)	32	(11)
At 31 December (note 18(a)) .....	<u>2,897</u>	<u>2,652</u>	<u>5,549</u>
<b>2011</b>			
At 1 January .....	5,946	3,027	8,973
Amounts written off .....	(1,545)	(2,216)	(3,761)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	198	845	1,043
Net charge to income statement .....	612	1,358	1,970
Unwinding of discount of loan impairment .....	(53)	(149)	(202)
Exchange and other adjustments .....	(173)	(136)	(309)
At 31 December (note 18(a)) .....	<u>4,985</u>	<u>2,729</u>	<u>7,714</u>

**19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)****b Impairment allowances on loans and advances to customers**

Impaired loans and advances to customers are those loans and advances where objective evidence exists that full repayment of principal or interest is considered unlikely. Individually assessed allowances are made after taking into account the value of collateral in respect of such loans and advances.

The geographical information shown below has been classified by the location of the principal operations of the subsidiary or, in the case of the Bank, by the location of the branch responsible for advancing the funds.

*The group*

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>			
<b>Gross loans and advances to customers</b>			
Individually assessed impaired gross loans and advances .....	2,927	8,467	11,394
Collectively assessed .....	1,296,137	1,051,283	2,347,420
– Impaired loans and advances .....	621	999	1,620
– Non-impaired loans and advances .....	1,295,516	1,050,284	2,345,800
<b>Total gross loans and advances to customers .....</b>	<b>1,299,064</b>	<b>1,059,750</b>	<b>2,358,814</b>
<b>Impairment allowances .....</b>	<b>(3,585)</b>	<b>(6,186)</b>	<b>(9,771)</b>
– Individually assessed .....	(1,418)	(3,827)	(5,245)
– Collectively assessed .....	(2,167)	(2,359)	(4,526)
<b>Net loans and advances .....</b>	<b>1,295,479</b>	<b>1,053,564</b>	<b>2,349,043</b>
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,264	3,790	5,054
Individually assessed impaired gross loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.2%	0.8%	0.5%
Total allowances as a percentage of total gross loans and advances .....	0.3%	0.6%	0.4%
<b>At 31 December 2011</b>			
<b>Gross loans and advances to customers</b>			
Individually assessed impaired gross loans and advances .....	3,881	8,490	12,371
Collectively assessed .....	1,182,989	946,812	2,129,801
– Impaired loans and advances .....	657	823	1,480
– Non-impaired loans and advances .....	1,182,332	945,989	2,128,321
<b>Total gross loans and advances to customers .....</b>	<b>1,186,870</b>	<b>955,302</b>	<b>2,142,172</b>
<b>Impairment allowances .....</b>	<b>(4,428)</b>	<b>(6,873)</b>	<b>(11,301)</b>
– Individually assessed .....	(2,174)	(4,720)	(6,894)
– Collectively assessed .....	(2,254)	(2,153)	(4,407)
<b>Net loans and advances .....</b>	<b>1,182,442</b>	<b>948,429</b>	<b>2,130,871</b>
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,403	3,252	4,655
Individually assessed impaired gross loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.3%	0.9%	0.6%
Total allowances as a percentage of total gross loans and advances .....	0.4%	0.7%	0.5%

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

## The Bank

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>			
<b>Gross loans and advances to customers</b>			
Individually assessed impaired gross loans and advances .....	1,963	3,754	5,717
Collectively assessed .....	813,414	469,138	1,282,552
– Impaired loans and advances .....	471	360	831
– Non-impaired loans and advances .....	812,943	468,778	1,281,721
<b>Total gross loans and advances to customers .....</b>	<b>815,377</b>	<b>472,892</b>	<b>1,288,269</b>
<b>Impairment allowances .....</b>	<b>(2,482)</b>	<b>(3,067)</b>	<b>(5,549)</b>
– Individually assessed .....	(903)	(1,994)	(2,897)
– Collectively assessed .....	(1,579)	(1,073)	(2,652)
<b>Net loans and advances .....</b>	<b>812,895</b>	<b>469,825</b>	<b>1,282,720</b>
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	925	1,032	1,957
Individually assessed impaired gross loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.2%	0.8%	0.4%
<b>Total allowances as a percentage of total gross loans and advances .....</b>	<b>0.3%</b>	<b>0.6%</b>	<b>0.4%</b>
<b>At 31 December 2011</b>			
<b>Gross loans and advances to customers</b>			
Individually assessed impaired gross loans and advances .....	2,520	5,472	7,992
Collectively assessed .....	749,028	427,296	1,176,324
– Impaired loans and advances .....	566	393	959
– Non-impaired loans and advances .....	748,462	426,903	1,175,365
<b>Total gross loans and advances to customers .....</b>	<b>751,548</b>	<b>432,768</b>	<b>1,184,316</b>
<b>Impairment allowances .....</b>	<b>(3,010)</b>	<b>(4,704)</b>	<b>(7,714)</b>
– Individually assessed .....	(1,377)	(3,608)	(4,985)
– Collectively assessed .....	(1,633)	(1,096)	(2,729)
<b>Net loans and advances .....</b>	<b>748,538</b>	<b>428,064</b>	<b>1,176,602</b>
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,032	1,167	2,199
Individually assessed impaired gross loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.3%	1.3%	0.7%
<b>Total allowances as a percentage of total gross loans and advances .....</b>	<b>0.4%</b>	<b>1.1%</b>	<b>0.7%</b>

**19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)**

For individually assessed customer loans and advances where the industry sector comprises not less than 10% of the group's total gross loans and advances to customers, the analysis of gross impaired loans and advances and allowances by major industry sectors based on categories and definitions used by the HSBC Group is as follows:

*The group*

	Total gross loans and advances HK\$m	Gross impaired advances HK\$m	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Net new impairment allowances HK\$m	Advances written-off in year HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>						
Residential mortgages .....	686,172	2,485	(428)	(122)	67	59
Commercial, industrial and international trade .....	745,198	5,117	(2,897)	(2,060)	140	2,410
Commercial real estate .....	249,264	533	(413)	(107)	226	59
<b>At 31 December 2011</b>						
Residential mortgages .....	608,135	2,369	(372)	(166)	29	47
Commercial, industrial and international trade .....	661,308	6,970	(5,184)	(2,049)	919	1,435
Commercial real estate .....	232,263	580	(268)	(69)	134	47

*The Bank*

	Total gross loans and advances HK\$m	Gross impaired advances HK\$m	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Net new impairment allowances HK\$m	Advances written-off in year HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>						
Residential mortgages .....	356,501	620	(101)	(38)	(1)	23
Commercial, industrial and international trade .....	407,707	2,932	(1,694)	(1,292)	(91)	2,063
Commercial real estate .....	147,272	335	(281)	(68)	223	1
<b>At 31 December 2011</b>						
Residential mortgages .....	317,223	598	(98)	(72)	7	8
Commercial, industrial and international trade .....	374,062	5,115	(3,897)	(1,256)	703	999
Commercial real estate .....	149,264	357	(117)	(32)	84	4

Collectively assessed allowances refer to impairment allowances which are assessed on a collective basis for those individually assessed loans and advances where an individual impairment has not yet been identified.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

## c Overdue and rescheduled loans and advances to customers

## The group

	Hong Kong		Rest of Asia-Pacific		Total	
	HK\$m	%	HK\$m	%	HK\$m	%
<b>At 31 December 2012</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	288	0.0	1,733	0.2	2,021	0.1
– more than six months but less than one year .....	166	0.0	1,283	0.1	1,449	0.1
– more than one year .....	1,856	0.1	2,828	0.3	4,684	0.2
	<b>2,310</b>	<b>0.1</b>	<b>5,844</b>	<b>0.6</b>	<b>8,154</b>	<b>0.4</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(895)		(3,008)		(3,903)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	769		2,285		3,054	
Rescheduled loans and advances to customers .....	565	0.0	2,781	0.3	3,346	0.1
<b>At 31 December 2011</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	616	0.1	3,446	0.4	4,062	0.2
– more than six months but less than one year .....	234	0.0	720	0.1	954	0.0
– more than one year .....	1,807	0.2	2,880	0.3	4,687	0.2
	<b>2,657</b>	<b>0.3</b>	<b>7,046</b>	<b>0.8</b>	<b>9,703</b>	<b>0.4</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(1,614)		(4,106)		(5,720)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	825		2,030		2,855	
Rescheduled loans and advances to customers .....	1,257	0.1	1,938	0.2	3,195	0.1

**19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)***The Bank*

	Hong Kong		Rest of Asia-Pacific		Total	
	HK\$m	%	HK\$m	%	HK\$m	%
<b>At 31 December 2012</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	189	0.0	427	0.1	616	0.1
– more than six months but less than one year .....	109	0.0	303	0.1	412	0.0
– more than one year .....	1,272	0.2	1,489	0.3	2,761	0.2
	<b>1,570</b>	<b>0.2</b>	<b>2,219</b>	<b>0.5</b>	<b>3,789</b>	<b>0.3</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(551)		(1,357)		(1,908)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	681		501		1,182	
Rescheduled loans and advances to customers .....	427	0.1	1,234	0.3	1,661	0.1
<b>At 31 December 2011</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	390	0.1	2,315	0.5	2,705	0.2
– more than six months but less than one year .....	181	0.0	270	0.1	451	0.0
– more than one year .....	1,131	0.2	1,780	0.4	2,911	0.3
	<b>1,702</b>	<b>0.3</b>	<b>4,365</b>	<b>1.0</b>	<b>6,067</b>	<b>0.5</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(871)		(3,090)		(3,961)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	675		643		1,318	
Rescheduled loans and advances to customers .....	1,149	0.2	543	0.1	1,692	0.1

Rescheduled loans and advances to customers are those loans and advances which have been restructured or renegotiated because of deterioration in the financial position of the borrower or because of the inability of the borrower to meet the original repayment schedule. Rescheduled loans and advances to customers are stated net of any loans and advances which have subsequently become overdue for more than three months and which are included in 'Overdue and rescheduled loans and advances to customers'.

**20 Impairment and rescheduled amounts relating to loans and advances to banks and other assets**

There are no significant impaired or rescheduled loans and advances to banks or overdue or rescheduled other assets as at 31 December 2012 and 31 December 2011. Information relating to overdue balances can be found in note 52.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 21 Financial investments

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Debt securities				
- held-to-maturity .....	155,393	134,720	-	-
- available-for-sale .....	463,278	542,536	257,804	325,136
Equity shares				
- available-for-sale .....	7,371	45,177	2,513	37,171
	<b>626,042</b>	<b>722,433</b>	<b>260,317</b>	<b>362,307</b>
Financial investments				
- which may be repledged or resold by counterparties .....	985	847	897	325
- not subject to repledge or resale by counterparties .....	625,057	721,586	259,420	361,982
	<b>626,042</b>	<b>722,433</b>	<b>260,317</b>	<b>362,307</b>

## a Held-to-maturity debt securities

## The group

	Book value		Fair value	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	4,174	2,932	4,644	3,209
- listed outside Hong Kong .....	39,217	31,017	42,814	32,847
	43,391	33,949	47,458	36,056
Unlisted .....	112,002	100,771	119,873	106,618
	<b>155,393</b>	<b>134,720</b>	<b>167,331</b>	<b>142,674</b>
Issued by public bodies				
- central governments and central banks .....	3,538	2,551	4,189	3,049
- other public sector entities .....	20,660	20,703	22,646	22,347
	24,198	23,254	26,835	25,396
Issued by				
- banks .....	75,744	72,303	80,819	75,309
- corporate entities .....	55,451	39,163	59,677	41,969
	<b>155,393</b>	<b>134,720</b>	<b>167,331</b>	<b>142,674</b>



## 21 Financial Investments (continued)

## b Available-for-sale debt securities

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	21,587	23,333	5,235	2,872
- listed outside Hong Kong .....	166,320	169,312	126,066	131,216
	187,907	192,645	131,301	134,088
Unlisted .....	275,371	349,891	126,503	191,048
	463,278	542,536	257,804	325,136
Issued by public bodies				
- central governments and central banks .....	263,466	295,436	158,035	182,580
- other public sector entities .....	70,715	78,901	41,214	51,118
	334,181	374,337	199,249	233,698
Issued by				
- banks .....	94,758	136,388	46,467	74,434
- corporate entities .....	34,339	31,811	12,088	17,004
	463,278	542,536	257,804	325,136

## c Available-for-sale equity shares

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	663	31,794	-	31,372
- listed outside Hong Kong .....	26	129	15	89
	689	31,923	15	31,461
Unlisted .....	6,682	13,254	2,498	5,710
	7,371	45,177	2,513	37,171
Issued by				
- banks .....	42	7,140	31	3,716
- corporate entities .....	7,329	38,037	2,482	33,455
	7,371	45,177	2,513	37,171

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**22 Transfers of financial assets not qualifying for derecognition**

The group enters into transactions in the normal course of business by which it transfers recognised financial assets directly to third parties or to special purpose entities. These transfers may give rise to full or partial derecognition of the financial assets concerned.

- Full derecognition occurs when the group transfers its contractual right to receive cash flows from the financial assets, or retains the right but assumes an obligation to pass on the cash flows from the asset, and transfers substantially all the risks and rewards of ownership. The risks include credit, interest rate, currency, prepayment and other price risks.
- Partial derecognition occurs when the group sells or otherwise transfers financial assets in such a way that some but not substantially all of the risks and rewards of ownership are transferred but control is retained. These financial assets are recognised in the balance sheet to the extent of the group's continuing involvement.

The majority of transferred financial assets that do not qualify for derecognition are (i) debt securities held by counterparties as collateral under repurchase agreements or (ii) securities lent under securities lending agreements.

As the substance of these transactions is secured borrowings the asset collateral continues to be recognised in full and the related liability reflecting the group's obligation to repurchase the transferred assets for a fixed price at a future date is recognised in deposits by banks or customer accounts as appropriate. As a result of these transactions, the group is unable to use, sell or pledge the transferred assets for the duration of the transaction. The group remains exposed to interest rate risk and credit risk on these pledged instruments. The counterparty's recourse is not limited to the transferred assets.

The following table analyses the carrying amount of financial assets that did not qualify for derecognition and their associated liabilities.

*Financial assets and associated financial liabilities not qualifying for full derecognition**The group*

	2012		2011	
	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m
Repurchase agreements .....	15,223	15,202	33,961	33,675
Securities lending agreements .....	2,090	2,085	4,269	3,793
	<u>17,313</u>	<u>17,287</u>	<u>38,230</u>	<u>37,468</u>

*The Bank*

	2012		2011	
	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m
Repurchase agreements .....	26,415	26,451	19,281	19,350
Securities lending agreements .....	2,002	2,085	4,113	3,793
	<u>28,417</u>	<u>28,536</u>	<u>23,394</u>	<u>23,143</u>

## 23 Investments in subsidiaries

	The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Investments in subsidiaries:		
Unlisted investments .....	57,954	56,859
Listed investment .....	865	865
	<b>58,819</b>	<b>57,724</b>

The principal subsidiaries of the Bank are:

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital / registered capital	Class of share / registered capital	The group's interest in issued share capital / registered capital
Hang Seng Bank Limited .....	Hong Kong	Banking	HK\$9,559m	Ordinary	62.14%
HSBC Bank (China) Company Limited ..	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB12,400m	Ordinary	100%
HSBC Bank Malaysia Berhad .....	Malaysia	Banking	RM\$115m	Ordinary	100%
HSBC Bank Australia Limited <sup>2</sup> .....	Australia	Banking	A\$751m	Ordinary	100%
			A\$60m	Preference	100%
HSBC Bank (Taiwan) Limited <sup>2</sup> .....	Taiwan	Banking	TWD30,000m	Ordinary	100%
HSBC Insurance (Asia) Limited <sup>2</sup> .....	Hong Kong	Insurance	HK\$2,798m	Ordinary	100%
HSBC Life (International) Limited <sup>2</sup> .....	Bermuda	Retirement benefits and life insurance	HK\$2,778m	Ordinary	100%

1 *People's Republic of China*

2 *Held indirectly*

The principal countries of operation are the same as the countries of incorporation except for HSBC Life (International) Limited which operates mainly in Hong Kong.

All of the above companies are controlled subsidiaries and have been consolidated in the financial statements.

The principal subsidiaries are regulated banking and insurance entities and, as such, are required to maintain certain minimum levels of capital and liquid assets to support their operations. The effect of these regulatory requirements is to limit the extent to which the subsidiaries may transfer funds to the Bank in the form of repayment of shareholder loans or cash dividends.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 24 Interests in associates and joint ventures

	The group	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Share of net assets .....	113,415	84,493
Goodwill .....	5,191	5,544
Intangible assets .....	1,409	2,216
Deferred tax on intangible assets .....	(347)	(468)
Impairment .....	(395)	-
	<b>119,273</b>	<b>91,785</b>

At 31 December 2012, the group's interests in associates amounted to HK\$117,946m (2011: HK\$90,130m).

	The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Listed investments .....	39,824	26,561
Unlisted investments .....	1,095	1,578
	<b>40,919</b>	<b>28,139</b>

Shareholdings in associates held by the Bank include listed investments of HK\$39,824m (2011: HK\$26,561m). As at the balance sheet date, the fair value of these investments held by the group, based on quoted market prices, was HK\$110,820m (2011: HK\$87,107m).

## a Principal associates

The principal associates of the group are:

	At 31 December 2012		At 31 December 2011	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Listed</b>				
Bank of Communications Co., Ltd .....	91,840	82,411	66,704	63,964
Industrial Bank Co., Ltd. <sup>3</sup> .....	22,099	28,409	17,199	21,307
Bao Viet Holdings <sup>3</sup> .....	-	-	1,409	1,836
	<b>113,939</b>	<b>110,820</b>	<b>85,312</b>	<b>87,107</b>

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital / registered capital	Class of share / registered capital	The group's interest in issued share capital / registered capital
<b>Listed</b>					
Bank of Communications Co., Ltd. ..	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB74,263m	Ordinary	19.03%
Industrial Bank Co., Ltd. <sup>3</sup> .....	PRC <sup>3</sup>	Banking	RMB10,786m	Ordinary	12.80%
<b>Unlisted</b>					
Barrowgate Limited <sup>3</sup> .....	Hong Kong	Property investment	- <sup>2</sup>	Ordinary	24.64%
Vietnam Technological and Commercial Joint Stock Bank .....	Vietnam	Banking	VND8,848bn	Ordinary	19.48%
Yantai Bank Co., Limited <sup>3</sup> .....	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB2,000m	Ordinary	20.00%

<sup>1</sup> People's Republic of China

<sup>2</sup> Nominal value of issued share capital is less than HK\$1m

<sup>3</sup> Held indirectly

The principal countries of operation are the same as the countries of incorporation.

#### 24 Interests in associates and joint ventures (continued)

The group's interests in Bank of Communications Co., Ltd. ('BoCom') and Vietnam Technological and Commercial Joint Stock Bank ('TechCom Bank') are accounted for as associates as the group has representation on the Board of Directors of each, whilst for BoCom, the Bank also has representation on the strategy committee. The group has entered into Technical Support and Assistance Agreements with BoCom, TechCom Bank, Hana HSBC Life Insurance and Canara HSBC Oriental Bank of Commerce Life Insurance to provide technical support and assistance in relation to their banking and insurance business.

Until 20 December 2012, the group's interest in Bao Viet Holdings ('Bao Viet') was accounted for as an associate as the group had representation on the Board of Directors. On 20 December 2012, the group announced that it had entered into an agreement to sell its entire 18% shareholding in Bao Viet to Sumitomo Life Insurance Company, a transaction which is expected to complete during the first quarter of 2013. At 31 December 2012, the group's interest in Bao Viet was classified as 'Held For Sale'.

For the year ended 31 December 2012, Hang Seng Bank Limited's ('Hang Seng') interest in Industrial Bank Co., Ltd. ('Industrial Bank') was accounted for as an associate as Hang Seng had representation on the Board of Directors and the executive committee. On 7 January 2013, Industrial Bank completed a private placement of additional share capital to a number of third parties, thereby diluting the group's equity holding from 12.8% to 10.9%. As a result of this and other factors, the group considers it is no longer in a position to exercise significant influence over Industrial Bank and ceased to account for the investment as an associate from that date. Thereafter, the holding is recognised as an available-for-sale financial investment.

In respect of the year ended 31 December 2012, BoCom, Industrial Bank, TechCom Bank and Bao Viet were included in these financial statements based on financial statements drawn up to 30 September 2012, but taking into account the financial effect of significant transactions or events in the subsequent period from 1 October 2012 to 31 December 2012. The group has taken advantage of the provision contained in HKAS 28 'Investments in Associates' whereby it is permitted to include the attributable share of associates' results based on accounts drawn up to a non-coterminous period end where the difference is no greater than three months.

Interests in associates include intangible assets recognised on acquisition with respect to customer relationships and brand names which are amortised over a period of 10 years.

During 2012, the market value of the investment in BoCom had been below the carrying amount in the group's consolidated balance sheet for a period of approximately ten months. An impairment test was performed as at 31 December 2012 on the carrying amount of the investment in BoCom.

The result confirmed that there was no impairment. The impairment test was performed by comparing the recoverable amount of BoCom, determined by a value in use ('VIU') calculation, with its carrying amount. The calculation of VIU used discounted cash flow projections based on management's estimates. Cash flows beyond the next five years were then extrapolated in perpetuity using a long-term growth rate. The discount rate used was based on a cost of capital used to evaluate investments in mainland China.

Management judgement is required in estimating the future cash flows of BoCom. These values are sensitive to the cash flows projected in the short and medium term, and also to the key assumptions regarding the long term sustainable cash flows thereafter. The key assumptions are consistent with external sources of information.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**24 Interests in associates and joint ventures** (continued)**b Summarised aggregate financial information on associates and joint ventures**

	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Equity HK\$m	Revenue HK\$m	Expenses HK\$m	Profit HK\$m
<b>2012</b>						
100% .....	10,184,199	9,539,491	644,708	290,621	176,997	113,624
The group's effective interest <sup>1</sup> .....	1,537,471	1,433,597	103,874	44,579	27,476	17,103
<b>2011</b>						
100% .....	8,127,975	7,647,933	480,042	223,952	133,979	89,973
The group's effective interest <sup>1</sup> .....	1,265,356	1,188,011	77,345	36,318	22,342	13,976

1 The group's effective interest is stated net of non-controlling interests.

At 31 December 2012, the group's share of associates and joint ventures' contingent liabilities was HK\$357,664m (2011: HK\$266,530m).

**c The principal joint ventures of the group are:**

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital	Class of share	The group's interest in issued share capital
<b>Listed</b>					
Canara HSBC Oriental Bank of Commerce Life Insurance Company Limited .....	India	Insurance manufacturing	INR9,500m	Ordinary	26.00%
Hana HSBC Life Insurance Co., Ltd .....	South Korea	Insurance manufacturing	KRW110,201m	Ordinary	49.99%

## 25 Goodwill and intangible assets

Goodwill and intangible assets includes goodwill arising on business combinations, the present value of in-force long-term insurance business, and other intangible assets.

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Goodwill .....	7,237	7,629	1,180	1,177
Present value of in-force long-term insurance business .....	24,425	20,232	-	-
Other intangible assets .....	6,972	6,978	3,585	3,654
	<b>38,634</b>	<b>34,839</b>	<b>4,765</b>	<b>4,831</b>

### a Goodwill

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cost at 1 January .....	7,629	7,891	1,177	1,167
Disposals .....	(67)	-	(2)	-
Exchange and other movements .....	(325)	(262)	5	10
Net book value at 31 December .....	<b>7,237</b>	<b>7,629</b>	<b>1,180</b>	<b>1,177</b>

### Segmental analysis of goodwill

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Hong Kong – Retail Banking and Wealth Management .....	-	12	-	-
Hong Kong – Commercial Banking .....	24	36	24	24
Hong Kong – Global Banking and Markets .....	750	755	498	498
Rest of Asia-Pacific – Retail Banking and Wealth Management .....	1,192	1,430	80	78
Rest of Asia-Pacific – Commercial Banking .....	4,184	4,275	-	-
Rest of Asia-Pacific – Global Banking and Markets .....	1,087	1,121	578	577
Total goodwill in the CGUs listed .....	<b>7,237</b>	<b>7,629</b>	<b>1,180</b>	<b>1,177</b>

During 2012 there was no impairment of goodwill (2011: nil). Impairment testing in respect of goodwill is performed annually by comparing the recoverable amount of cash generating units ('CGUs'), determined at 1 July 2012 based on a value in use calculation, with the carrying amount of the CGUs. That calculation uses cash flow estimates based on management's cash flow projections, extrapolated in perpetuity using a nominal long-term growth rate based on current Gross Domestic Product for the countries within which the CGU operates. Cash flows are extrapolated in perpetuity due to the long-term perspective within the group of business units making up the CGUs. The discount rate used is based on the cost of capital HSBC allocates to investments in the countries in which the CGU operates.

The cost of capital assigned to an individual CGU and used to discount its future cash flows can have a significant effect on its valuation. The cost of capital percentage is generally derived from an appropriate capital asset pricing model, which itself depends on inputs reflecting a number of financial and economic variables including the risk-free rate in the country concerned and a premium to reflect the inherent risk of the business being evaluated. These variables are established on the basis of management judgement.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

Management judgement is required in estimating the future cash flows of the CGUs. These values are sensitive to the cash flows projected for the periods for which detailed forecasts are available, and to assumptions regarding the long term sustainable pattern of cash flows thereafter. While the acceptable range within which underlying assumptions can be applied is governed by the requirement for resulting forecasts to be compared with actual performance and verifiable economic data in future years, the cash flow forecasts necessarily and appropriately reflect management's view of future business prospects.

Two key assumptions upon which management has based its determination of the recoverable amount of the CGUs are the discount rate and the nominal long-term growth rate. The discount rates used in the impairment test in 2012 was 11% (2011: in the range of 10% to 11%) across different CGUs. The nominal long-term growth rates used in the impairment test in 2012 for Hong Kong and Rest of Asia-Pacific were 4.7% and 5.0% respectively (2011: 7.9% and 7.8%).

## b The present value of in-force long-term insurance business ('PVIF')

## (i) PVIF specific assumptions

The following are the key assumptions used in the computation of PVIF for Hong Kong, being the main life insurance operation:

	2012	2011
Risk free rate .....	0.60%	1.47%
Risk discount rate .....	7.46%	8.00%
Expenses inflation .....	3.00%	3.00%
Lapse rate .....	0%-20% for all years	0%-20% for the first policy year and 0%-15% for renewal years

## (ii) Movement in PVIF for the year ended 31 December

	The group	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
At 1 January .....	20,232	14,767
Value of new business written during the year .....	5,559	4,982
Movements arising from in-force business:		
– expected return .....	(1,077)	(1,277)
– experience variances .....	162	55
– changes in operating assumptions .....	(153)	(748)
Investment return variances .....	(94)	(232)
Changes in investment assumptions .....	133	1,871
Other adjustments .....	(98)	873
Changes in PVIF of long-term insurance business .....	4,432	5,524
Exchange differences and other .....	(239)	(59)
At 31 December .....	24,425	20,232



## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

## c Other intangible assets

## The group

	2012			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	9,776	1,889	2,253	13,918
Additions .....	1,303	–	–	1,303
Disposals/amounts written-off .....	(208)	(30)	–	(238)
Exchange and other movements .....	650	(17)	114	747
At 31 December .....	11,521	1,842	2,367	15,730
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	5,991	915	34	6,940
Amortisation charge for the year .....	1,398	164	16	1,578
Impairment .....	130	–	16	146
Disposals/amounts written-off .....	(193)	(31)	–	(224)
Exchange and other movements .....	327	(9)	–	318
At 31 December .....	7,653	1,039	66	8,758
Net book value at 31 December .....	3,868	803	2,301	6,972

	2011			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	8,208	1,905	2,318	12,431
Additions .....	1,767	–	37	1,804
Disposals/amounts written-off .....	(173)	(2)	(4)	(179)
Exchange and other movements .....	(26)	(14)	(98)	(138)
At 31 December .....	9,776	1,889	2,253	13,918
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	4,640	727	32	5,399
Amortisation charge for the year .....	1,283	202	11	1,496
Impairment .....	264	–	–	264
Disposals/amounts written-off .....	(173)	(2)	(4)	(179)
Exchange and other movements .....	(23)	(12)	(5)	(40)
At 31 December .....	5,991	915	34	6,940
Net book value at 31 December .....	3,785	974	2,219	6,978

<sup>1</sup> 'Other' includes operating licenses which were recognised during the acquisition of the assets, liabilities and operations of The Chinese Bank in Taiwan in 2008. These have an indefinite useful life as there are no economic or legal restrictions to limit their use. The carrying value of this intangible asset was allocated to relevant business units in Taiwan.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

## The Bank

	2012			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	7,715	1,264	44	9,023
Additions .....	908	–	–	908
Disposals/amounts written-off .....	(170)	–	–	(170)
Exchange and other movements .....	596	22	34	652
At 31 December .....	9,049	1,286	78	10,413
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	4,760	604	5	5,369
Amortisation charge for the year .....	1,111	105	24	1,240
Impairment .....	75	–	–	75
Disposals/amounts written-off .....	(169)	–	–	(169)
Exchange and other movements .....	302	10	1	313
At 31 December .....	6,079	719	30	6,828
Net book value at 31 December .....	2,970	567	48	3,585
<b>2011</b>				
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	6,424	1,269	12	7,705
Additions .....	1,371	–	37	1,408
Disposals/amounts written-off .....	(74)	(2)	(5)	(81)
Exchange and other movements .....	(6)	(3)	–	(9)
At 31 December .....	7,715	1,264	44	9,023
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	3,647	503	9	4,159
Amortisation charge for the year .....	1,019	105	1	1,125
Impairment .....	173	–	–	173
Disposals/amounts written-off .....	(74)	(2)	(5)	(81)
Exchange and other movements .....	(5)	(2)	–	(7)
At 31 December .....	4,760	604	5	5,369
Net book value at 31 December .....	2,955	660	39	3,654

The above intangible assets are amortised over their finite useful lives as follows:

Computer software	from 3 years to 5 years
Customer/merchant relationships	from 3 years to 10 years
Other (excluding operating licenses)	from 3 years to 10 years

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

An impairment test was carried out in respect of the operating licenses in Taiwan as at 1 July 2012. The result confirmed that there was no impairment. The impairment test was performed by comparing the recoverable amount of the relevant cash generating units ('CGUs'), determined by a value in use calculation, with the carrying amounts of the CGUs. The calculation uses cash flow estimates based on management's cash flow projections, extrapolated in perpetuity using a long-term growth rate applicable to the banking industry in Taiwan. The discount rate used is based on the cost of capital the group allocates to Taiwan.

The cost of capital used to discount its future cash flows can have a significant effect on its valuation. The cost of capital percentage is derived from the capital asset pricing model which is the same model used to compute the discount rate for goodwill impairment testing.

Management judgement is required in estimating the future cash flows of the CGUs. These values are sensitive to the cash flows projected for the periods for which detailed forecasts are available and to assumptions regarding the long-term sustainable pattern of cash flows thereafter. While the acceptable range within which underlying assumptions can be applied is governed by the requirement for resulting forecasts to be compared with actual performance and verifiable economic data in future years, the cash flow forecasts necessarily and appropriately reflect management's view of future business prospects.

Two key assumptions upon which management has based its determination of the recoverable amount of the CGUs are the discount rate and the long-term growth rate. The discount rate used during 2012 was 13% (2011: in the range of 12% to 13%). The long-term growth rate used in the impairment testing during 2012 was 3% (2011: 3%).

## 26 Property, plant and equipment

### a Property, plant and equipment

	The group			The Bank		
	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m
<b>Cost or valuation</b>						
At 1 January 2012 .....	75,090	4,616	21,922	48,318	147	13,862
Exchange and other adjustments .....	(159)	-	62	(177)	-	(2)
Additions .....	240	-	1,750	234	-	1,033
Disposals .....	(2)	-	(824)	(1)	-	(393)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings .....	(1,857)	-	-	(1,106)	-	-
Surplus on revaluation .....	7,223	834	-	3,636	50	-
Reclassifications .....	(431)	(168)	(682)	(9)	-	(628)
At 31 December 2012 .....	80,104	5,282	22,228	50,895	197	13,872
<b>Accumulated depreciation</b>						
At 1 January 2012 .....	21	-	16,313	-	-	10,451
Exchange and other adjustments .....	1	-	52	1	-	(1)
Charge for the year .....	1,897	-	2,117	1,162	-	1,299
Disposals .....	-	-	(772)	-	-	(366)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings .....	(1,857)	-	-	(1,106)	-	-
Reclassifications .....	(2)	-	(335)	-	-	(328)
At 31 December 2012 .....	60	-	17,375	57	-	11,055
Net book value at 31 December 2012 .....	80,044	5,282	4,853	50,838	197	2,817
Total at 31 December 2012 .....			90,179			53,852

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 26 Property, plant and equipment (continued)

	The group			The Bank		
	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m
Cost or valuation						
At 1 January 2011	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
Exchange and other adjustments	11	-	(212)	(9)	-	(222)
Additions	545	-	2,325	505	-	1,397
Disposals	(7)	-	(697)	(3)	-	(456)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
Surplus on revaluation	12,948	1,033	-	7,477	21	-
Reclassifications	38	80	(24)	(74)	-	(6)
At 31 December 2011	75,090	4,616	21,922	48,318	147	13,862
Accumulated depreciation						
At 1 January 2011	2	-	14,832	-	-	9,637
Exchange and other adjustments	-	-	(181)	-	-	(182)
Charge for the year	1,615	-	2,263	1,004	-	1,382
Disposals	(3)	-	(599)	(3)	-	(384)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
Reclassifications	-	-	(2)	-	-	(2)
At 31 December 2011	21	-	16,313	-	-	10,451
Net book value at						
31 December 2011	75,069	4,616	5,609	48,318	147	3,411
Total at 31 December 2011			85,294			51,876

b The carrying amount of land and buildings, had they been stated at cost less accumulated depreciation, would have been as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cost less accumulated depreciation	18,847	19,575	14,031	14,541

c An analysis of land and buildings carried at valuation or cost (before deduction of accumulated depreciation) is as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Land and buildings carried at valuation	80,094	74,901	50,895	48,318
Other land and buildings stated at cost	10	189	-	-
Land and buildings before deduction of accumulated depreciation	80,104	75,090	50,895	48,318

## 26 Property, plant and equipment (continued)

## d The net book value of land and buildings and investment properties comprises:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>In Hong Kong:</b>				
Long leaseholds (over fifty years) .....	35,604	34,787	30,216	29,818
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	38,716	34,182	11,985	10,004
Short leaseholds (less than ten years) .....	76	90	76	90
	<b>74,396</b>	<b>69,059</b>	<b>42,277</b>	<b>39,912</b>
<b>Outside Hong Kong:</b>				
Freehold .....	4,562	4,444	3,537	3,489
Long leaseholds (over fifty years) .....	174	157	126	112
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	6,157	5,978	5,058	4,905
Short leaseholds (less than ten years) .....	37	47	37	47
	<b>10,930</b>	<b>10,626</b>	<b>8,758</b>	<b>8,553</b>
	<b>85,326</b>	<b>79,685</b>	<b>51,035</b>	<b>48,465</b>
<b>Analysed as follows:</b>				
Land and buildings .....	80,044	75,069	50,838	48,318
Investment properties .....	5,282	4,616	197	147
	<b>85,326</b>	<b>79,685</b>	<b>51,035</b>	<b>48,465</b>

The group's land and buildings and investment properties were revalued at 30 November 2012 and updated for any material changes at 31 December 2012. The basis of valuation for land and buildings and investment properties was open market value, depreciated replacement cost or surrender value as noted in note 3(o). In determining the open market value of investment properties, expected future cash flows have been discounted to their present values. The net book value of 'Land and buildings' includes HK\$10,108m (2011: HK\$9,384m) in respect of properties which were valued using the depreciated replacement cost method or surrender value.

The surplus on property revaluation was HK\$8,057m (2011: HK\$13,981m). Amounts of HK\$5,327m (2011: HK\$9,656m) and HK\$836m (2011: HK\$1,041m) were credited to the property revaluation reserve and the income statement respectively. The amount credited to the property revaluation reserve of HK\$5,327m (2011: HK\$9,656m) is stated after deduction of non-controlling interests of HK\$841m (2011: HK\$1,412m) and deferred tax of HK\$1,053m (2011: HK\$1,872m). The amount credited to the income statement comprises the surplus of HK\$834m (2011: HK\$1,033m) on revaluation of investment properties, and HK\$2m (2011: HK\$8m) relating to the reversal of previous revaluation deficits that arose when the value of certain land and buildings fell below depreciated historical cost or surrender value.

Land and buildings and investment properties in Hong Kong, Macau and mainland China, representing 95% by value of the group's properties subject to valuation, were valued by DTZ Debenham Tie Leung Limited who has recent experience in the location and type of properties. The valuations were carried out by qualified valuers who are members of the Hong Kong Institute of Surveyors. Properties in eleven countries, which represent 5% by value of the group's properties, were valued by different independent professionally qualified valuers.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**26 Property, plant and equipment** (continued)**e Properties leased to customers**

The group's investment properties are rented out under operating leases. The leases typically run for a period of 2-3 years and may contain an option to renew and the terms will then be renegotiated. During the current year, HK\$216m (2011: HK\$191m) was recognised as rental income in the income statement in respect of operating leases.

The total future minimum lease payments receivable under non-cancellable operating leases are as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Within one year .....	181	163	18	9
After one but within five years .....	98	92	8	18
	<b>279</b>	<b>255</b>	<b>26</b>	<b>27</b>

**27 Leasehold land and land use rights**

The net book value of the group's interests in leasehold land and land use rights that have been accounted for as operating leases is analysed as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
In Hong Kong:				
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	313	330	75	77

The above amounts were included within 'Prepayments and accrued income' in 'Other assets' (note 28).

## 28 Other assets

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Current taxation recoverable .....	1,029	676	823	550
Assets held for sale .....	48,280	8,117	44,669	8,005
Prepayments and accrued income .....	3,823	3,135	1,926	1,558
Accrued interest receivable .....	14,992	14,524	5,806	5,774
Acceptances and endorsements .....	31,965	31,750	21,191	21,001
Other .....	86,964	42,113	69,065	20,123
	<b>187,053</b>	<b>100,315</b>	<b>143,480</b>	<b>57,011</b>

Assets held for sale comprise assets acquired by repossession of collateral for realisation, own properties held for sale, certain investments and assets of businesses to be sold, including the following:

On 5 December 2012, we entered into an agreement to dispose of our entire shareholding in Ping An, consisting of 613,929,279 shares, at a fixed price of HK\$59 per share. The fixing of the sale price gave rise to a contingent forward sale contract, the fair value of which at year end was based on the difference between the agreed sale price and the market price for the shares, adjusted for an assessment of the probability of the transaction being completed. The adverse fair value of this contract was HK\$2,694m at 31 December 2012, recorded in net trading income. The investment in Ping An is accounted for as an available-for-sale investment and carried at fair value with unrealised gains or losses recorded in other comprehensive income.

At 31 December 2012, the fair value of our investment in Ping An was HK\$39,813m, included in 'Assets held for sale', with HK\$31,701m accumulated unrealised gains in other comprehensive income. These unrealised gains include HK\$3,591m of gains which arose after the date of the sale agreement and represent the difference between Ping An's share price at the year end and the agreed sale price. The gain from this transaction is HK\$28,110m, being the proceeds of HK\$36,222m based on the agreed sale price of HK\$59 per share, less the original cost of HK\$8,112m. The income statement impact of this transaction is a loss of HK\$2,694m in 2012 and a net gain in 2013 of HK\$30,804m.

On 26 October 2012, the group entered into an agreement to sell the assets and liabilities, other than the statutory deposits, of the Taiwan branch of HSBC Life (International) Limited to Allianz Taiwan Life Insurance Company Limited. The transaction is subject to regulatory approvals and is expected to complete during the first half of 2013.

On 20 December 2012, the group entered into an agreement to sell its entire 18% shareholding in Bao Viet Holdings ('Bao Viet') to Sumitomo Life Insurance Company. The transaction is subject to regulatory approvals and is expected to complete during the first quarter of 2013.

Gold bullion balances were reclassified from 'Loans and Advances to customers' to 'Other assets' during the year to reflect better the substance of the gold lending business.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 29 Customer accounts

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Current accounts .....	831,256	696,435	509,183	410,911
Savings accounts .....	2,063,565	1,826,893	1,433,809	1,275,503
Other deposit accounts .....	980,063	1,041,673	474,408	533,658
	<b>3,874,884</b>	<b>3,565,001</b>	<b>2,417,400</b>	<b>2,220,072</b>

## 30 Trading liabilities

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Certificates of deposit in issue .....	3,470	5,790	796	1,379
Other debt securities in issue .....	15,479	15,738	15,159	14,999
Short positions in securities .....	48,116	44,891	26,519	18,780
Deposits by banks .....	7,982	6,642	7,430	5,911
Customer accounts .....	108,293	98,370	32,242	37,890
	<b>183,340</b>	<b>171,431</b>	<b>82,146</b>	<b>78,959</b>

## 31 Financial liabilities designated at fair value

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Deposits by banks .....	271	302	271	302
Customer accounts .....	1,366	1,618	1,366	1,618
Debt securities in issue .....	6,414	3,990	6,094	3,990
Liabilities to customers under investment contracts .....	36,219	34,482	-	-
	<b>44,270</b>	<b>40,392</b>	<b>7,731</b>	<b>5,910</b>

At 31 December 2012, the carrying amount of financial liabilities designated at fair value was HK\$81m higher than the contractual amount at maturity (2011: the carrying amount was HK\$56m higher than the contractual amount). At 31 December 2012, the accumulated loss in fair value attributable to changes in credit risk was HK\$13m (2011: the accumulated gain was HK\$9m).

## 32 Debt securities in issue

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Certificates of deposit .....	29,066	37,281	9,243	18,871
Other debt securities .....	45,881	40,191	31,163	27,489
	<b>74,647</b>	<b>77,472</b>	<b>40,406</b>	<b>46,360</b>



**33 Other liabilities and provisions**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Accruals and deferred income .....	24,705	23,286	15,013	13,441
Liabilities of business held for sale .....	4,811	21,970	3,451	21,970
Provisions for liabilities and charges (note 35) .....	2,144	1,686	1,266	1,184
Acceptances and endorsements .....	31,965	31,750	21,191	21,001
Share based payment liability to HSBC .....	2,560	2,729	2,068	2,212
Other liabilities .....	28,606	26,893	15,898	11,777
	<b>94,791</b>	<b>108,314</b>	<b>58,887</b>	<b>71,585</b>

**34 Liabilities under insurance contracts issued**

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2012</b>			
<b>Non-life insurance liabilities</b>			
Unearned premiums .....	39	-	39
Notified claims .....	12	-	12
Claims incurred but not reported .....	26	-	26
Other .....	43	-	43
	<b>120</b>	<b>-</b>	<b>120</b>
<b>Life insurance liabilities to policyholders</b>			
Life (non-linked) .....	210,825	(1,389)	209,436
Life (linked) .....	33,948	(3,103)	30,845
Investment contracts with discretionary participation features .....	28	-	28
	<b>244,801</b>	<b>(4,492)</b>	<b>240,309</b>
Total liabilities under insurance contracts .....	<b>244,921</b>	<b>(4,492)</b>	<b>240,429</b>
<b>2011</b>			
<b>Non-life insurance liabilities</b>			
Unearned premiums .....	1,674	(157)	1,517
Notified claims .....	984	(203)	781
Claims incurred but not reported .....	256	(35)	221
Other .....	145	-	145
	<b>3,059</b>	<b>(395)</b>	<b>2,664</b>
<b>Life insurance liabilities to policyholders</b>			
Life (non-linked) .....	176,238	(228)	176,010
Life (linked) .....	30,055	(6,666)	23,389
Investment contracts with discretionary participation features .....	86	-	86
	<b>206,379</b>	<b>(6,894)</b>	<b>199,485</b>
Total liabilities under insurance contracts .....	<b>209,438</b>	<b>(7,289)</b>	<b>202,149</b>

Amounts recoverable from reinsurance of liabilities under insurance contracts issued are included in the consolidated balance sheet in 'Other assets'.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 34 Liabilities under insurance contracts issued (continued)

## a Movement of liabilities under insurance contracts

## (i) Non-life insurance

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2012</b>			
<b>Unearned premiums</b>			
At 1 January .....	1,674	(157)	1,517
Gross written premiums .....	2,935	(365)	2,570
Gross earned premiums .....	(2,550)	341	(2,209)
Business disposals .....	(2,037)	181	(1,856)
Foreign exchange and other movements .....	17	-	17
At 31 December .....	39	-	39
<b>Notified and incurred but not reported claims</b>			
At 1 January .....	1,240	(238)	1,002
- Notified claims .....	984	(203)	781
- Claims incurred but not reported .....	256	(35)	221
Claims paid in current year .....	(1,135)	98	(1,037)
Claims incurred .....	1,206	(99)	1,107
Business disposals .....	(1,341)	246	(1,095)
Foreign exchange and other movements .....	68	(7)	61
At 31 December			
- Notified claims .....	12	-	12
- Claims incurred but not reported .....	26	-	26
Total at 31 December .....	38	-	38
<b>2011</b>			
<b>Unearned premiums</b>			
At 1 January .....	1,495	(158)	1,337
Gross written premiums .....	3,318	(455)	2,863
Gross earned premiums .....	(3,135)	456	(2,679)
Foreign exchange and other movements .....	(4)	-	(4)
At 31 December .....	1,674	(157)	1,517
<b>Notified and incurred but not reported claims</b>			
At 1 January .....	1,303	(262)	1,041
- Notified claims .....	1,008	(219)	789
- Claims incurred but not reported .....	295	(43)	252
Claims paid in current year .....	(1,420)	147	(1,273)
Claims incurred .....	1,387	(161)	1,226
Foreign exchange and other movements .....	(30)	38	8
At 31 December			
- Notified claims .....	984	(203)	781
- Claims incurred but not reported .....	256	(35)	221
Total at 31 December .....	1,240	(238)	1,002

## 34 Liabilities under insurance contracts issued (continued)

## (ii) Life insurance liabilities to policyholders

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2012</b>			
<b>Life (non-linked)</b>			
At 1 January .....	176,238	(228)	176,010
Benefits paid .....	(6,931)	143	(6,788)
Increase in liabilities to policyholders .....	42,376	(1,315)	41,061
Foreign exchange and other movements .....	(858)	11	(847)
At 31 December .....	210,825	(1,389)	209,436
<b>Life (linked)</b>			
At 1 January .....	30,055	(6,666)	23,389
Benefits paid .....	(7,286)	5,233	(2,053)
Increase in liabilities to policyholders .....	10,972	1,842	12,814
Foreign exchange and other movements .....	207	(3,512)	(3,305)
At 31 December .....	33,948	(3,103)	30,845
<b>Investment contracts with discretionary participation features</b>			
At 1 January .....	86	-	86
Benefits paid .....	(62)	-	(62)
Increase in liabilities to policyholders .....	1	-	1
Foreign exchange and other movements .....	3	-	3
At 31 December .....	28	-	28
Total liabilities to policyholders .....	244,801	(4,492)	240,309
<b>2011</b>			
<b>Life (non-linked)</b>			
At 1 January .....	145,960	(161)	145,799
Benefits paid .....	(6,399)	178	(6,221)
Increase in liabilities to policyholders .....	36,997	(183)	36,814
Foreign exchange and other movements .....	(320)	(62)	(382)
At 31 December .....	176,238	(228)	176,010
<b>Life (linked)</b>			
At 1 January .....	28,920	(5,567)	23,353
Benefits paid .....	(1,958)	385	(1,573)
Increase in liabilities to policyholders .....	3,150	(802)	2,348
Foreign exchange and other movements .....	(57)	(682)	(739)
At 31 December .....	30,055	(6,666)	23,389
<b>Investment contracts with discretionary participation features</b>			
At 1 January .....	170	-	170
Benefits paid .....	(85)	-	(85)
Increase in liabilities to policyholders .....	1	-	1
Foreign exchange and other movements .....	-	-	-
At 31 December .....	86	-	86
Total liabilities to policyholders .....	206,379	(6,894)	199,485

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 35 Provisions for liabilities and charges

## Provisions for liabilities and charges

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
At 1 January .....	1,686	1,359	1,184	858
Additional provisions/increase in provisions .....	1,835	767	1,053	707
Provisions used .....	(1,362)	(276)	(970)	(243)
Amounts reversed .....	(225)	(85)	(135)	(54)
Exchange and other movements .....	210	(79)	134	(84)
At 31 December .....	2,144	1,686	1,266	1,184

## Of which: provisions for restructuring costs

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
At 1 January .....	476	83	439	77
Additional provisions/increase in provisions .....	619	631	483	580
Provisions used .....	(683)	(233)	(556)	(211)
Amounts reversed .....	(92)	(8)	(78)	(2)
Exchange and other movements .....	(33)	3	(32)	(5)
At 31 December .....	287	476	256	439

## 36 Subordinated liabilities

Subordinated liabilities consist of undated primary capital notes and other loan capital having an original term to maturity of five years or more, raised by the Bank and the group for the development and expansion of its business.

		2012 HK\$m	2011 HK\$m
<i>The Bank</i>			
US\$1,200m	Undated floating rate primary capital notes .....	9,355	9,386
		9,355	9,386
<i>The group</i>			
A\$42m	Floating rate subordinated notes due 2018, callable from 2013 <sup>1</sup> .....	338	332
A\$200m	Floating rate subordinated notes due 2020, callable from 2015 .....	1,608	1,580
US\$300m	Floating rate subordinated notes due 2017, callable from 2012 <sup>2</sup> .....	-	2,328
RM500m	Fixed rate (4.35%) subordinated bonds due 2022, callable from 2017 <sup>3</sup> .....	1,267	1,227
RM500m	Fixed rate (5.05%) subordinated bonds due 2027, callable from 2022 <sup>4</sup> .....	1,299	1,261
		13,867	16,114

1 The interest rate on the A\$42m callable subordinated floating rate notes due 2018 will increase by 0.5% from March 2013.

2 The US\$300m callable subordinated floating rate notes due 2017 were redeemed in July 2012.

3 The interest rate on the RM500m 4.35% callable subordinated bonds due 2022 will increase by 1% from June 2017.

4 The interest rate on the RM500m 5.05% callable subordinated bonds due 2027 will increase by 1% from November 2022.

### 37 Preference shares

#### Authorised

At both 31 December 2012 and 31 December 2011, the authorised preference share capital of the Bank was US\$13,450.5m comprising 3,750.5m cumulative redeemable preference shares of US\$1 each, 7,500m non-cumulative irredeemable preference shares of US\$1 each and 2,200m cumulative irredeemable preference shares of US\$1 each.

At a group level, there was an additional INR1,320m (2011: INR900m) of authorised preference share capital comprising 13.2m compulsorily convertible preference shares of INR100 each in the share capital of a subsidiary.

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Issued and fully paid</b>				
Redeemable preference shares .....	11,243	24,862	11,243	24,862
Irredeemable preference shares .....	68,231	68,354	68,080	68,227
Share premium .....	3,872	3,880	3,872	3,880
	<b>83,346</b>	<b>97,096</b>	<b>83,195</b>	<b>96,969</b>

500,000 cumulative redeemable preference shares were issued in 1997, which have a mandatory redemption date of 2 January 2019 but may be redeemed at the Bank's option on or after 2 January 2003, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1,000 per share, comprising nominal value of US\$1 per share and premium on issue of US\$999 per share. 1,750m cumulative redeemable preference shares were issued in 2007, which have mandatory redemption dates between 29 March and 24 November 2017 but may be redeemed at the Bank's option on or after dates starting between 29 March and 24 November 2012, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share. 250m cumulative redeemable preference shares were redeemed on 29 March 2012 at US\$1 per share and 1,500m cumulative redeemable preference shares were redeemed on 26 November 2012 at US\$1 per share.

400m cumulative redeemable preference shares were issued in 2008, which have a mandatory redemption date of 29 March 2023 but may be redeemed at the Bank's option on or after 29 March 2018, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share. 1,050m cumulative redeemable preference shares were issued in 2009, which have a mandatory redemption date of 2 January 2024 but may be redeemed at the Bank's option on or after 2 January 2019, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share. 550m cumulative redeemable preference shares, issued in 2006, were redeemed at the issue price of US\$1 per share on 21 December 2011. The total number of issued cumulative redeemable preference shares at 31 December 2012 was 1,450.5m (2011: 3,200.5m). No cumulative redeemable preference shares were issued during the year (2011: nil).

The non-cumulative irredeemable preference shares were issued at nominal value, and may be cancelled subject to 30 days' notice in writing to shareholders and with the prior consent of the Hong Kong Monetary Authority. In the event of cancellation, holders of the shares shall be entitled to receive the issue price of US\$1 per share held together with any unpaid dividends for the period since the annual dividend payment date immediately preceding the date of cancellation, subject to the Bank having sufficient distributable profits. The number of issued non-cumulative irredeemable preference shares at 31 December 2012 was 6,653m (2011: 6,653m). No non-cumulative irredeemable preference shares were issued during the year (2011: nil).

**Notes on the Financial Statements** (continued)**37 Preference shares** (continued)

The cumulative irredeemable preference shares were issued at nominal value, and may be cancelled subject to 30 days' notice in writing to shareholders and with the prior consent of the Hong Kong Monetary Authority. In the event of cancellation, holders of the shares shall be entitled to receive the issue price of US\$1 per share held together with any unpaid dividends for the period since the annual dividend payment date immediately preceding the date of cancellation, subject to the Bank having sufficient distributable profits. The number of issued cumulative irredeemable preference shares at 31 December 2012 was 2,130m (2011: 2,130m). No cumulative irredeemable preference shares were issued during the year (2011: nil). The holders of the preference shares are entitled to one vote per share at shareholder meetings of the Bank.

8.7m compulsorily convertible preference shares ("CCPS") were issued by HSBC InvestDirect Securities (India) Limited ("HSBC InvestDirect") in 2009 at a nominal value of INR100 each. These shares may be converted into fully paid equity shares of HSBC InvestDirect at any time after one year from the date of allotment of the CCPS by written notice. The conversion shall be made at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion. The CCPS shall carry a fixed dividend of 0.001% of the face value per annum. After ten years following the allotment of the CCPS all outstanding CCPS shall be converted at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion.

During the year HSBC InvestDirect issued an additional INR450m of CCPS (2011: Nil) comprising 4.5m CCPS of INR100 each. These shares may be converted into fully paid equity shares of HSBC InvestDirect at any time after three months from the date of allotment of the CCPS by written notice. The conversion shall be made at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion. The CCPS shall carry a fixed dividend of 0.001% of the face value per annum. After six months following the allotment of the CCPS all outstanding CCPS shall be converted at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion.

HSBC InvestDirect converted 2.5m CCPS in to 3,906,250 equity shares of INR10 each at a premium of INR64 per share amounting to INR250m during 2012.

**38 Share capital***Authorised*

The authorised ordinary share capital of the Bank at 31 December 2012 was HK\$80,000m (2011: HK\$50,000m) divided into 32,000m (2011: 20,000m) ordinary shares of HK\$2.50 each subsequent to the increase in authorised ordinary share capital by the creation of HK\$30,000m divided into 12,000m new ordinary shares of HK\$2.50 each on 26 November 2012. 11,511,335,607 new ordinary shares were issued during 2012 (2011: 3,078,560,000).

*Issued and fully paid*

	The group and the Bank	
	2012	2011
	HK\$m	HK\$m
Ordinary share capital .....	58,969	30,190

	The group and the Bank	
	2012	2011
	Number	HK\$m
Ordinary shares of HK\$2.50 each		
At 1 January .....	12,076,147,294	30,190
Issued during the year .....	11,511,335,607	28,779
At 31 December .....	23,587,482,901	58,969

The holders of the ordinary shares are entitled to receive dividends as declared from time to time, rank equally with regard to the Bank's residual assets and are entitled to one vote per share at shareholder meetings of the Bank.

### 39 Reserves

---

#### *Regulatory reserve*

The Bank and its banking subsidiaries maintain a regulatory reserve to satisfy the provisions of the Banking Ordinance and local regulatory requirements for prudential supervision purposes. At 31 December 2012, the effect of this requirement is to restrict the amount of reserves which can be distributed to shareholders by HK\$19,426m (31 December 2011: HK\$17,108m).

#### *Retained profits*

Retained profits are the cumulative net earnings of the group that have not been paid out as dividends, but retained to be reinvested in the business.

#### *Property revaluation reserve*

The property revaluation reserve represents the difference between the current fair value of the property and its depreciated cost.

#### *Available-for-sale investment reserve*

The available-for-sale investment reserve includes the cumulative net change in the fair value of available-for-sale investments other than impairments which have been recognised in the income statement.

#### *Cash flow hedge reserve*

The cash flow hedge reserve comprises the effective portion of the cumulative net change in the fair value of cash flow hedging instruments related to hedged transactions.

#### *Foreign exchange reserve*

The foreign exchange reserve comprises all foreign exchange differences arising from the translation of the financial statements of foreign operations as well as from the translation of liabilities that hedge the Bank's net investments in foreign operations.

#### *Other reserve*

The other reserve mainly comprises the share-based payment reserve account and other non-distributable reserves. The share-based payment reserve account is used to record the amount relating to share options granted to employees of the group directly by HSBC Holdings plc.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities

The following is an analysis of assets and liabilities by remaining contractual maturities at the balance sheet date:

## The group

	On demand HK\$mn	Due within 1 month HK\$mn	Due between 1 and 3 months HK\$mn	Due between 3 and 12 months HK\$mn	Due between 1 and 5 years HK\$mn	Due after 5 years HK\$mn	No contractual maturity HK\$mn	Trading instrum- ents HK\$mn	Non-trading derivatives HK\$mn	Total HK\$mn
<b>2012</b>										
<b>Assets</b>										
Cash and short-term funds	332,279	360,798	252,996	165,126	-	-	-	-	-	1,111,199
Items in the course of collection from other banks	-	23,079	-	-	-	-	-	-	-	23,079
Placements with banks maturing after one month	-	-	120,034	30,470	26,231	7,976	-	-	-	184,711
Certificates of deposit	-	5,232	22,014	56,577	3,869	4,957	36	-	-	93,085
Hong Kong Government certificates of indebtedness	176,264	-	-	-	-	-	-	419,697	-	176,264
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	419,697
Financial assets designated at fair value	-	24	557	1,040	10,720	5,080	52,058	-	-	69,479
Debt securities	-	24	557	1,040	10,300	5,080	52,058	-	-	17,001
Equity shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52,058
Other	-	-	-	-	420	-	-	-	-	420
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	394,787	4,169	398,956
Loans and advances to customers	138,085	255,694	280,361	433,467	651,084	630,123	(9,771)	-	-	2,349,043
Financial investments	-	18,871	34,623	83,593	343,059	136,023	9,873	-	-	626,042
Debt securities held to maturity	-	51	1,241	11,541	57,076	85,484	-	-	-	155,393
Debt securities available for sale	-	18,820	33,382	72,052	285,983	50,539	2,502	-	-	463,278
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	7,371	-	-	7,371
Amounts due from Group companies	109,567	38,664	9,378	2,912	6,476	2,297	-	6,710	-	176,004
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,273
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38,634
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90,179
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,629
Other assets	11,063	25,272	67,768	14,087	7,825	5,869	55,169	-	-	187,053
<b>Total assets</b>	<b>767,258</b>	<b>727,634</b>	<b>757,731</b>	<b>787,672</b>	<b>1,040,264</b>	<b>792,325</b>	<b>358,080</b>	<b>821,194</b>	<b>4,169</b>	<b>6,065,327</b>



## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$mn	Due within 1 month HK\$mn	Due between 1 and 3 months HK\$mn	Due between 3 and 12 months HK\$mn	Due between 1 and 5 years HK\$mn	Due after 5 years HK\$mn	No contractual maturity HK\$mn	Trading instruments HK\$mn	Non-trading derivatives HK\$mn	Total HK\$mn
<b>2012</b>										
<b>Liabilities</b>										
Hong Kong currency notes in circulation .....	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
Items in the course of transmission to other banks .....	-	35,525	-	-	-	-	-	-	-	35,525
Deposits by banks .....	128,143	100,676	8,242	1,837	4,949	288	-	-	-	244,135
Customer accounts .....	2,972,206	468,438	269,579	211,488	13,055	118	-	-	-	3,874,884
Trading liabilities .....	-	-	-	-	-	-	-	183,340	-	183,340
Financial liabilities designated at fair value .....	141	-	-	5,444	2,270	319	36,096	-	-	44,270
Derivatives .....	-	-	-	-	-	-	-	393,264	3,887	397,151
Debt securities in issue .....	-	5,315	3,492	20,927	40,177	4,736	-	-	-	74,647
Retirement benefit liabilities .....	-	-	-	-	-	-	6,725	-	-	6,725
Amounts due to Group companies .....	31,964	11,463	1,734	12,842	445	12,088	-	27,112	-	97,618
Other liabilities and provisions .....	7,739	30,060	28,394	18,029	2,766	196	7,607	-	-	94,791
Liabilities under insurance contracts issued .....	7,219	-	-	-	-	-	237,702	-	-	244,921
Current tax liabilities .....	258	240	268	3,029	38	-	-	-	-	3,842
Deferred tax liabilities .....	-	-	-	-	-	-	16,923	-	-	16,923
Subordinated liabilities .....	-	-	338	-	2,875	1,299	9,355	-	-	13,867
Preference shares .....	-	-	-	-	-	15,266	68,080	-	-	83,346
<b>Total liabilities .....</b>	<b>3,323,934</b>	<b>591,726</b>	<b>312,047</b>	<b>273,596</b>	<b>66,575</b>	<b>34,280</b>	<b>382,488</b>	<b>603,716</b>	<b>3,887</b>	<b>5,592,249</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$ m	Due within 1 month HK\$ m	Due between 1 and 3 months HK\$ m	Due between 3 and 12 months HK\$ m	Due between 1 and 5 years HK\$ m	Due after 5 years HK\$ m	No contractual maturity HK\$ m	Trading instruments HK\$ m	Non-trading derivatives HK\$ m	Total HK\$ m
<b>Assets</b>										
Cash and short-term funds	266,622	108,717	189,400	136,448	-	-	-	-	-	761,187
Items in the course of collection from other banks	-	17,355	-	-	-	-	-	-	-	17,355
Placements with banks maturing after one month	-	-	45,276	13,570	20,881	473	-	-	-	80,200
Certificates of deposit	-	1,994	10,447	7,660	49	-	-	-	-	20,150
Hong Kong Government certificates of indebtedness	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	284,573	-	284,573
Financial assets designated at fair value	-	-	-	-	1,432	-	-	-	-	1,432
Debt securities	-	-	-	-	1,432	-	-	-	-	1,432
Equity shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Other	-	-	-	-	-	-	-	388,298	3,541	391,839
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Loans and advances to customers	86,889	132,086	118,459	230,952	374,239	345,644	(5,549)	-	-	1,282,720
Financial investments	10,051	10,051	11,789	40,131	170,746	24,115	3,485	-	-	260,317
Debt securities held to maturity	-	-	-	-	170,746	24,115	-	-	-	-
Debt securities available for sale	-	10,051	11,789	40,131	-	-	972	-	-	257,804
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	2,513	-	-	2,513
Amounts due from Group companies	104,502	124,519	27,852	13,258	15,882	22,461	-	13,126	-	321,600
Investments in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	58,819	-	-	58,819
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	40,919	-	-	40,919
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	4,765	-	-	4,765
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	53,852	-	-	53,852
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	1,333	-	-	1,333
Other assets	2,418	1,6314	60,228	4,501	5,798	622	53,599	-	-	145,480
<b>Total assets</b>	636,695	471,036	463,451	446,520	599,027	393,315	211,223	685,997	3,541	3,900,805

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
<b>2012</b>										
<b>Liabilities</b>										
Hong Kong currency notes in circulation .....	176,264	-	-	-	-	-	-	-	-	176,264
Items in the course of transmission to other banks .....	-	25,766	-	-	-	-	-	-	-	25,766
Deposits by banks .....	104,029	89,398	5,667	1,734	3,404	288	-	-	-	204,520
Customer accounts .....	1,990,707	220,659	97,552	101,963	6,469	50	-	-	-	2,417,400
Trading liabilities .....	-	-	-	-	-	-	-	82,146	-	82,146
Financial liabilities designated at fair value .....	-	-	-	5,444	2,270	-	17	-	-	7,731
Derivatives .....	-	-	-	-	-	-	-	390,282	1,802	392,084
Debt securities in issue .....	-	4,855	3,347	7,537	22,763	1,904	-	-	-	40,406
Retirement benefit liabilities .....	-	-	-	-	-	-	3,710	-	-	3,710
Amounts due to Group companies .....	61,211	33,803	9,600	13,157	439	12,058	-	18,969	-	149,237
Other liabilities and provisions .....	3,367	20,747	20,281	7,530	2,151	97	4,714	-	-	58,887
Current tax liabilities .....	255	-	255	1,790	48	-	-	-	-	2,348
Deferred tax liabilities .....	-	-	-	-	-	-	6,194	-	-	6,194
Subordinated liabilities .....	-	-	-	-	-	-	9,355	-	-	9,355
Preference shares .....	-	-	-	-	-	15,115	68,080	-	-	83,195
<b>Total liabilities .....</b>	<b>2,335,833</b>	<b>395,228</b>	<b>136,702</b>	<b>139,155</b>	<b>37,544</b>	<b>29,512</b>	<b>92,070</b>	<b>491,397</b>	<b>1,802</b>	<b>3,659,243</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Assets										
Cash and short-term funds	311,907	311,104	189,622	107,273	-	-	-	-	-	919,906
Items in the course of collection from other banks	-	34,546	-	-	-	-	-	-	-	34,546
Placements with banks maturing after one month	-	-	143,663	29,835	17,917	6,872	-	-	-	198,287
Certificates of deposit	-	13,008	18,542	47,138	5,559	4,399	45	-	-	88,691
Hong Kong Government certificates of indebtedness	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	447,968	-	447,968
Financial assets designated at fair value	-	332	1,145	1,684	10,389	3,822	40,298	-	-	57,670
Debt securities	-	332	1,145	1,684	9,749	3,822	30	-	-	16,762
Equity shares	-	-	-	-	640	-	40,268	-	-	40,268
Other	-	-	-	-	-	-	-	376,636	660	377,296
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Loans and advances to customers	124,518	233,188	239,508	358,702	644,001	542,255	(11,301)	-	-	2,130,871
Financial investments	-	43,713	73,793	197,476	254,224	106,331	46,896	-	-	722,433
Debt securities held to maturity	-	873	2,223	5,452	53,873	72,299	-	-	-	134,720
Debt securities available for sale	-	42,840	71,570	192,024	200,351	34,032	1,719	-	-	542,536
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	45,177	-	-	45,177
Amounts due from Group companies	47,688	71,033	5,138	7,621	6,722	3,407	-	11,121	-	152,750
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	91,785	-	-	91,785
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	34,839	-	-	34,839
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	85,294	-	-	85,294
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	2,325	-	-	2,325
Other assets	12,288	20,434	15,898	22,152	4,034	8,817	16,692	-	-	100,315
Total assets	658,925	727,338	687,309	771,881	942,846	675,903	306,873	835,725	660	5,607,480

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
2011										
Liabilities										
Hong Kong currency notes in circulation	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks	-	47,163	-	-	-	-	-	-	-	47,163
Deposits by banks	107,668	92,898	18,599	2,565	821	231	-	-	-	222,582
Customer accounts	2,626,096	453,716	307,705	162,600	14,761	123	-	171,431	-	3,565,001
Trading liabilities	-	-	-	-	-	-	-	-	-	171,431
Financial liabilities designated at fair value	237	-	-	-	5,796	360	33,999	-	-	40,392
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	379,989	3,263	383,252
Debt securities in issue	1,433	6,161	15,207	8,444	42,221	4,006	-	-	-	71,472
Retirement benefit liabilities	-	-	-	-	-	-	8,097	-	-	8,097
Amounts due to Group companies	18,783	26,259	6,737	9,154	140	9,675	-	37,675	-	108,423
Other liabilities and provisions	8,259	25,653	28,003	38,293	3,257	176	4,673	-	-	108,314
Liabilities under insurance contracts issued	953	-	-	-	-	-	208,485	-	-	209,438
Current tax liabilities	314	450	352	3,000	10	-	-	-	-	4,126
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	14,712	-	-	14,712
Subordinated liabilities	-	-	-	2,328	1,912	2,488	9,386	-	-	16,114
Preference shares	-	-	-	-	-	28,742	68,354	-	-	97,096
Total liabilities	2,926,267	652,300	376,403	226,384	68,918	45,801	347,706	589,095	3,263	5,236,137

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

Assets	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Cash and short-term funds	214,248	151,511	176,113	70,393	-	-	-	-	-	612,265
Items in the course of collection from other banks	-	29,821	-	-	-	-	-	-	-	29,821
Placements with banks maturing after one month	-	-	84,073	9,024	15,283	493	-	-	-	108,873
Certificates of deposit	-	5,987	6,467	9,943	1,584	-	6	-	-	23,987
Hong Kong Government certificates of indebtedness	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	317,321	-	317,321
Financial assets designated at fair value	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
Debt securities	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
Equity shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Other	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	370,361	317	370,678
Loans and advances to customers	77,229	120,632	122,399	182,890	375,521	305,645	(7,714)	-	-	1,176,602
Financial investments	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	37,884	-	-	362,307
Debt securities held to maturity	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	713	-	-	325,136
Debt securities available for sale	-	-	-	-	-	-	37,171	-	-	37,171
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Amounts due from Group companies	63,048	96,765	20,340	19,943	13,375	20,075	-	14,455	-	248,001
Investments in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	57,724	-	-	57,724
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	28,139	-	-	28,139
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	4,831	-	-	4,831
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	51,876	-	-	51,876
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	1,098	-	-	1,098
Other assets	2,822	11,478	9,417	14,752	3,162	428	14,952	-	-	57,011
Total assets	519,871	443,332	465,298	425,758	525,472	344,300	188,796	702,137	317	3,615,341

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
2011										
Liabilities										
Hong Kong currency notes in circulation	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks	-	38,577	-	-	-	-	-	-	-	38,577
Deposits by banks	67,552	72,539	15,677	1,926	821	231	-	-	-	158,746
Customer accounts	1,733,694	280,554	128,032	66,418	11,311	63	-	78,959	-	2,220,072
Trading liabilities	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Financial liabilities designated at fair value	-	-	-	-	5,796	101	13	-	-	5,910
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	375,712	1,453	377,165
Debt securities in issue	1,433	4,378	14,169	3,293	21,294	1,793	-	-	-	46,360
Retirement benefit liabilities	-	-	-	-	-	-	4,150	-	-	4,150
Amounts due to Group companies	32,892	53,074	13,494	9,661	422	10,105	-	33,258	-	152,906
Other liabilities and provisions	4,121	12,954	18,936	30,372	2,479	103	2,620	-	-	71,585
Current tax liabilities	307	7	275	2,155	4	-	-	-	-	2,748
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	5,884	-	-	5,884
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
Preference shares	-	-	-	-	-	28,742	68,227	-	-	96,969
Total liabilities	2,002,523	462,083	190,583	113,825	42,127	41,138	90,280	487,929	1,453	3,431,941

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 41 Analysis of cash flows payable under financial liabilities by remaining contractual maturities

*The group*

	On demand HK\$m	Due within 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	176,264	–	–	–	–	176,264
Items in the course of transmission to other banks .....	–	35,525	–	–	–	35,525
Deposits by banks .....	128,158	109,010	1,863	4,993	326	244,350
Customer accounts .....	2,972,878	680,668	215,788	14,444	204	3,883,982
Trading liabilities .....	183,340	–	–	–	–	183,340
Financial liabilities designated at fair value .....	141	120	5,525	2,338	36,482	44,606
Derivatives .....	393,498	186	707	2,622	(13)	397,000
Debt securities in issue .....	–	9,283	21,817	43,080	5,624	79,804
Amounts due to Group companies ..	59,786	13,195	12,853	470	11,996	98,300
Other financial liabilities .....	7,322	49,764	15,123	2,422	120	74,751
Subordinated liabilities .....	–	475	400	4,919	14,275	20,069
Preference shares .....	–	950	1,317	9,068	104,973	116,308
	<b>3,921,387</b>	<b>899,176</b>	<b>275,393</b>	<b>84,356</b>	<b>173,987</b>	<b>5,354,299</b>
Loan commitments .....	1,184,203	380,861	26,529	12,554	–	1,604,147
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	59,065	–	–	–	–	59,065
	<b>5,164,655</b>	<b>1,280,037</b>	<b>301,922</b>	<b>96,910</b>	<b>173,987</b>	<b>7,017,511</b>
<b>At 31 December 2011</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	162,524	–	–	–	–	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....	–	47,163	–	–	–	47,163
Deposits by banks .....	107,693	111,446	2,595	882	265	222,881
Customer accounts .....	2,626,340	766,222	167,859	16,729	211	3,577,361
Trading liabilities .....	171,431	–	–	–	–	171,431
Financial liabilities designated at fair value .....	244	114	138	6,006	34,362	40,864
Derivatives .....	380,205	205	765	2,065	94	383,334
Debt securities in issue .....	1,433	21,703	9,260	44,378	5,197	81,971
Amounts due to Group companies ..	56,459	33,025	9,195	165	9,706	108,550
Other financial liabilities .....	7,641	48,661	37,000	2,791	118	96,211
Subordinated liabilities .....	–	189	2,724	3,996	16,089	22,998
Preference shares .....	–	874	1,413	9,148	117,189	128,624
	<b>3,513,970</b>	<b>1,029,602</b>	<b>230,949</b>	<b>86,160</b>	<b>183,231</b>	<b>5,043,912</b>
Loan commitments .....	1,101,283	327,017	31,249	13,080	9	1,472,638
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	48,432	–	–	–	–	48,432
	<b>4,663,685</b>	<b>1,356,619</b>	<b>262,198</b>	<b>99,240</b>	<b>183,240</b>	<b>6,564,982</b>



## 41 Analysis of cash flows payable under financial liabilities by remaining contractual maturities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$mn	Due within 3 months HK\$mn	Due between 3 and 12 months HK\$mn	Due between 1 and 5 years HK\$mn	Due after 5 years HK\$mn	Total HK\$mn
<b>At 31 December 2012</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	176,264	-	-	-	-	176,264
Items in the course of transmission to other banks .....	-	25,766	-	-	-	25,766
Deposits by banks .....	104,037	95,133	1,757	3,447	326	204,700
Customer accounts .....	1,990,783	318,830	103,564	7,095	121	2,420,393
Trading liabilities .....	82,147	-	-	-	-	82,147
Financial liabilities designated at fair value .....	-	116	5,513	2,270	-	7,899
Derivatives .....	390,424	76	515	1,373	(54)	392,334
Debt securities in issue .....	-	8,428	8,022	24,677	2,194	43,321
Amounts due to Group companies ..	81,128	43,395	13,164	462	12,115	150,264
Other financial liabilities .....	3,220	34,111	6,883	2,007	66	46,287
Subordinated liabilities .....	-	82	246	1,310	12,577	14,215
Preference shares .....	-	950	1,317	9,068	104,823	116,158
	<b>2,828,003</b>	<b>526,887</b>	<b>140,981</b>	<b>51,709</b>	<b>132,168</b>	<b>3,679,748</b>
Loan commitments .....	727,721	289,784	7,467	9,065	-	1,034,037
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	32,317	-	-	-	-	32,317
	<b>3,588,041</b>	<b>816,671</b>	<b>148,448</b>	<b>60,774</b>	<b>132,168</b>	<b>4,746,102</b>
<b>At 31 December 2011</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	162,524	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....	-	38,577	-	-	-	38,577
Deposits by banks .....	67,552	88,366	1,955	882	265	159,020
Customer accounts .....	1,733,781	409,918	68,089	12,387	126	2,224,301
Trading liabilities .....	78,959	-	-	-	-	78,959
Financial liabilities designated at fair value .....	-	114	138	6,006	117	6,375
Derivatives .....	375,832	67	428	843	38	377,208
Debt securities in issue .....	1,433	18,661	3,559	21,706	1,974	47,333
Amounts due to Group companies ..	66,152	66,577	9,690	447	10,161	153,027
Other financial liabilities .....	3,840	28,844	29,789	2,206	74	64,753
Subordinated liabilities .....	-	121	207	1,313	12,604	14,245
Preference shares .....	-	874	1,413	9,148	117,062	128,497
	<b>2,490,073</b>	<b>652,119</b>	<b>115,268</b>	<b>54,938</b>	<b>142,421</b>	<b>3,454,819</b>
Loan commitments .....	675,165	234,915	11,650	8,713	6	930,449
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	25,448	-	-	-	-	25,448
	<b>3,190,686</b>	<b>887,034</b>	<b>126,918</b>	<b>63,651</b>	<b>142,427</b>	<b>4,410,716</b>

The balances in the above tables will not agree directly with the balances in the consolidated balance sheet as the table incorporates, on an undiscounted basis, all cash flows relating to principal and future coupon payments (except for trading liabilities and trading derivatives). In addition, loan commitments and financial guarantee contracts are generally not recognised on the balance sheet. Trading liabilities and trading derivatives have been included in the 'On demand' time bucket, and not by contractual maturity, because trading liabilities are typically held for short periods of time. The undiscounted cash flows payable under hedging derivative liabilities are classified according to their contractual maturity. The undiscounted cash flows potentially payable under loan commitments and financial guarantee contracts are classified on the basis of the earliest date they can be called.

Cash flows payable in respect of customer accounts are primarily contractually repayable on demand or at short notice. In practice, however, short-term deposit balances remain stable as inflows and outflows broadly match and a significant portion of loan commitments and guarantee contracts expire without being drawn upon. The group's approach to managing liquidity risk is set out in note 52.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 42 Reconciliation of operating profit to cash generated from/(used in) operations

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Operating profit</b> .....	<b>89,919</b>	<b>76,287</b>
Net interest income .....	(82,419)	(75,672)
Dividend income .....	(522)	(729)
Depreciation and amortisation .....	5,738	5,638
Amortisation of prepaid operating lease payments .....	18	18
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	3,578	3,059
Loans and advances written off net of recoveries .....	(4,924)	(4,138)
Other provisions for liabilities and charges .....	1,358	723
Provisions used .....	(1,362)	(276)
Surplus arising on property revaluation .....	(2)	(8)
Gains on investment properties .....	(834)	(1,033)
(Profit)/loss on disposal of property, plant and equipment and assets held for sale .....	(30)	3
(Profit)/loss on disposal of subsidiaries, associates and business portfolios .....	(5,247)	9
Impairment on interests in associates and joint ventures .....	395	-
Gains less losses from financial investments .....	(2,634)	(128)
Share-based payments granted cost free .....	1,751	2,274
Movement in present value of in-force business .....	(4,432)	(5,524)
Interest received .....	101,158	90,790
Interest paid .....	(29,909)	(27,458)
<b>Operating profit before changes in working capital</b> .....	<b>71,600</b>	<b>63,835</b>
Change in treasury bills with original term to maturity of more than three months .....	(107,676)	(56,042)
Change in placings with banks maturing after one month .....	13,576	(48,730)
Change in certificates of deposit with original term to maturity of more than three months .....	(11,498)	(15,773)
Change in trading assets .....	(29,901)	(39,833)
Change in trading liabilities .....	13,212	19,897
Change in financial assets designated as fair value .....	(12,101)	(3,066)
Change in financial liabilities designated as fair value .....	3,878	65
Change in derivative assets .....	(21,677)	(74,674)
Change in derivative liabilities .....	13,958	73,414
Change in financial investments held for backing liabilities to long-term policyholders .....	(27,345)	(19,813)
Change in loans and advances to customers .....	(224,461)	(243,760)
Change in amounts due from Group companies .....	(23,275)	(15,097)
Change in other assets .....	(57,677)	(49,408)
Change in deposits by banks .....	21,583	54,755
Change in customer accounts .....	328,713	251,757
Change in amounts due to Group companies .....	(12,944)	22,043
Change in debt securities in issue .....	(2,503)	18,189
Change in liabilities under insurance contracts issued .....	38,390	31,468
Change in other liabilities .....	3,723	47,405
Exchange adjustments .....	1,804	(49)
<b>Cash generated from/(used in) operations</b> .....	<b>(20,651)</b>	<b>16,583</b>

**43 Analysis of cash and cash equivalents****a Change in cash and cash equivalents during the year**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Balance at 1 January .....	688,673	618,199
Net cash inflow before the effect of foreign exchange movements .....	19,859	70,898
Effect of foreign exchange movements .....	(1,346)	(424)
Balance at 31 December .....	<u>707,186</u>	<u>688,673</u>

**b Analysis of balances of cash and cash equivalents in the consolidated balance sheet**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cash in hand and sight balances with central banks .....	214,104	110,107
Items in the course of collection from other banks .....	23,079	34,546
Placings with banks .....	384,385	481,842
Treasury bills .....	114,937	96,443
Certificates of deposit .....	4,141	11,421
Other eligible bills .....	2,065	1,477
Less: items in the course of transmission to other banks .....	(35,825)	(47,163)
	<u>707,186</u>	<u>688,673</u>

**c Disposal of subsidiaries and businesses**

	2012			
	Banking businesses HK\$m	Insurance businesses HK\$m	Other HK\$m	Total HK\$m
<b>Assets</b>				
Loans and advances to customers .....	7,638	1	84	7,723
Other assets .....	78	3,157	5	3,240
Interests in associates and joint ventures .....	-	-	1,295	1,295
Total assets excluding cash and cash equivalents .....	<u>7,716</u>	<u>3,158</u>	<u>1,384</u>	<u>12,258</u>
<b>Liabilities</b>				
Customer accounts .....	18,830	-	-	18,830
Other liabilities .....	1,787	332	41	2,160
Liabilities under insurance contracts .....	-	3,487	-	3,487
Total liabilities .....	<u>20,617</u>	<u>3,819</u>	<u>41</u>	<u>24,477</u>
Aggregate net assets/(liabilities) at date of disposal, excluding cash and cash equivalents .....	(12,901)	(661)	1,343	(12,219)
Gain on disposal including costs to sell .....	1,318	1,239	2,690	5,247
Add back: costs to sell .....	69	77	18	164
Selling price .....	<u>(11,514)</u>	<u>655</u>	<u>4,051</u>	<u>(6,808)</u>
<b>Satisfied by</b>				
Cash and cash equivalents received/(paid) .....	(11,477)	723	4,018	(6,736)
Cash and cash equivalents sold .....	-	(120)	-	(120)
Cash consideration received/(paid) up to 31 December 2012 .....	<u>(11,477)</u>	<u>603</u>	<u>4,018</u>	<u>(6,856)</u>
Cash still to be received/(paid) at 31 December 2012 .....	(37)	52	33	48
Total cash consideration .....	<u>(11,514)</u>	<u>655</u>	<u>4,051</u>	<u>(6,808)</u>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**44 Contingent liabilities and commitments****a Off-balance sheet contingent liabilities and commitments**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Contingent liabilities and financial guarantee contracts</b>				
Guarantees and irrevocable letters of credit pledged as collateral security .....	225,483	192,428	153,546	128,827
Other contingent liabilities .....	345	359	295	454
	<b>225,828</b>	<b>192,787</b>	<b>153,841</b>	<b>129,281</b>
<b>Commitments</b>				
Documentary credits and short-term trade-related transactions .....	39,902	44,524	32,707	33,233
Forward asset purchases and forward forward deposits placed .....	3,000	2,524	8	255
Undrawn formal standby facilities, credit lines and other commitments to lend .....	1,561,277	1,425,590	1,001,322	896,961
	<b>1,604,179</b>	<b>1,472,638</b>	<b>1,034,037</b>	<b>930,449</b>

The above table discloses the nominal principal amounts of off-balance sheet transactions, the amounts relating to other contingent liabilities and the nominal principal amounts relating to financial guarantee contracts. Contingent liabilities and commitments are mainly credit-related instruments which include non-financial guarantees and commitments to extend credit. Contractual amounts represent the amounts at risk should contracts be fully drawn upon and clients default. Since a significant portion of guarantees and commitments are expected to expire without being drawn upon, the total of the contractual amounts is not representative of future liquidity requirements.

## 44 Contingent liabilities and commitments (continued)

## b Guarantees (including financial guarantee contracts)

The group provides guarantees and similar undertakings on behalf of both third party customers and other entities within the group. These guarantees are generally provided in the normal course of the banking business. The principal types of guarantees provided, and the maximum potential amount of future payments which the group could be required to make, were as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Guarantees in favour of third parties</b>				
Financial guarantee contracts <sup>1</sup> .....	34,735	26,694	18,896	12,904
Standby letters of credit which are financial guarantee contracts <sup>2</sup> .....	20,620	19,684	9,527	10,294
Other direct credit substitutes <sup>3</sup> .....	42,551	38,211	33,719	32,311
Performance bonds <sup>4</sup> .....	64,220	54,429	46,674	39,289
Bid bonds <sup>4</sup> .....	2,752	2,169	1,615	1,602
Standby letters of credit related to particular transactions <sup>4</sup> .....	20,608	12,169	16,007	7,630
Other transaction-related guarantees <sup>4</sup> .....	29,773	31,892	15,438	17,678
	215,259	185,248	141,876	121,708
<b>Guarantees in favour of other HSBC Group entities</b> .....	10,224	7,180	11,670	7,119
	225,483	192,428	153,546	128,827

1 Financial guarantees are contracts that require the issuer to make specified payments to reimburse the holder for a loss incurred because a specified debtor fails to make payment when due in accordance with the original or modified terms of a debt instrument. The amounts in the above table are nominal principal amounts.

2 Standby letters of credit which are financial guarantee contracts are irrevocable obligations on the part of the group to pay third parties when customers fail to make payments when due.

3 Other direct credit substitutes include re-insurance letters of credit related to particular transactions and trade-related letters of credit issued without provision for the issuing entity to retain title to the underlying shipment.

4 Performance bonds, bid bonds, standby letters of credit and other transaction-related guarantees are undertakings by which the obligation on the group to make payment depends on the outcome of a future event.

The amounts disclosed in the above table reflect the group's maximum exposure under a large number of individual guarantee undertakings. The risks and exposures from guarantees are captured and managed in accordance with HSBC's overall credit risk management policies and procedures. Guarantees are subject to HSBC's annual credit review process.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**45 Assets pledged as security for liabilities and collateral accepted as security for assets**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Assets pledged to secure liabilities</b>				
Financial assets <sup>1</sup> pledged to secure liabilities.....	91,466	117,963	78,813	74,594
Liabilities secured by financial assets .....	85,789	112,721	73,309	70,013
<b>Collateral accepted as security for assets</b>				
Fair value of the collateral permitted to sell or repledge in the absence of default <sup>2</sup> .....	202,321	120,319	179,350	88,197
Fair value of collateral actually sold or repledged.....	27,245	14,504	11,838	5,980

1 Financial assets comprise treasury bills, debt securities, equities and deposits

2 These transactions are conducted under terms that are usual and customary to standard securities borrowing and reverse repurchase agreements. The group is obliged to return equivalent securities.

**46 Capital commitments**

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Expenditure contracted for .....	4,231	3,511	2,446	3,355
Expenditure authorised by the Directors but not contracted for .....	8	6	3	2
	<b>4,239</b>	<b>3,517</b>	<b>2,449</b>	<b>3,357</b>

Capital commitments mainly relate to the commitment to purchase premises and equipment.

**47 Lease commitments**

The group leases certain properties and equipment under operating leases. The leases normally run for a period of one to ten years and may include an option to renew. Lease payments are usually adjusted annually to reflect market rentals. None of the leases include contingent rentals. Future minimum lease payments under non-cancellable operating leases are as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Premises</b>				
Amounts payable within				
- one year or less .....	2,841	3,734	1,325	1,414
- five years or less but over one year .....	4,597	4,603	2,213	2,385
- over five years .....	821	1,103	510	761
	<b>8,259</b>	<b>9,440</b>	<b>4,048</b>	<b>4,560</b>
<b>Equipment</b>				
Amounts payable within				
- one year or less .....	92	71	6	6
- five years or less but over one year .....	78	100	10	9
	<b>170</b>	<b>171</b>	<b>16</b>	<b>15</b>

#### 48 Segmental analysis

---

The group's operating segments are organised into two geographical regions, Hong Kong and Rest of Asia-Pacific. Due to the nature of the group, the chief operating decision-maker regularly reviews operating activity on a number of bases, including by geographical region and by global businesses. Although the chief operating decision-maker reviews information on a number of bases, capital resources are allocated and performance assessed primarily by geographical region and the segmental analysis is presented on that basis. In addition, the economic conditions of each geographical region are highly influential in determining performance across the different types of business activity carried out in the region. Therefore, provision of segment performance on a geographical basis provides the most meaningful information with which to understand the performance of the business.

Geographical information is classified by the location of the principal operations of the subsidiary or, in the case of the Bank, by the location of the branch responsible for reporting the results or advancing the funds.

Information provided to the chief operating decision-maker of the group to make decisions about allocating resources and assessing performance of operating segments is measured in accordance with HKFRSs. Due to the nature of the group's structure, the analysis of profits shown below includes intra-segment items between geographical regions with the elimination shown in a separate column. Such transactions are conducted on an arm's length basis. Shared costs are included in segments on the basis of actual recharges made.

##### *Products and services*

The group provides a comprehensive range of banking and related financial services to its customers in its two geographical regions. The products and services offered to customers are organised by global businesses:

- Retail Banking and Wealth Management offers a broad range of products and services to meet the personal banking, consumer lending and wealth management needs of individual customers. Products typically include current and savings accounts, mortgages and personal loans, credit cards, debit cards, insurance, global asset management services, wealth management and local and international payment services;
- Commercial Banking product offerings include the provision of financial services, payments and cash management, international trade finance, treasury and capital markets, commercial cards, insurance, and online and direct banking offerings;
- Global Banking & Markets provides tailored financial solutions to major government, corporate and institutional clients and private investors worldwide. The client-focused business lines deliver a full range of banking capabilities including financing; advisory and transaction services; a markets business that provides services in credit, rates, foreign exchange, money markets, securities services and principal investment activities; and
- Global Private Banking provides a range of services to meet the banking, investment and wealth advisory needs of high net worth individuals.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 48 Segmental analysis (continued)

## Total assets

	2012		2011	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	3,944,090	65.0	3,594,991	64.1
Rest of Asia-Pacific .....	2,639,425	43.5	2,429,228	43.3
Intra region .....	(518,188)	(8.5)	(416,739)	(7.4)
	<b>6,065,327</b>	<b>100.0</b>	<b>5,607,480</b>	<b>100.0</b>

## Total liabilities

	2012		2011	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	3,736,637	66.8	3,436,629	65.6
Rest of Asia-Pacific .....	2,373,800	42.4	2,216,247	42.3
Intra region .....	(518,188)	(9.2)	(416,739)	(7.9)
	<b>5,592,249</b>	<b>100.0</b>	<b>5,236,137</b>	<b>100.0</b>

## Interests in associates and joint ventures

	2012		2011	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	1,739	1.5	1,525	1.7
Rest of Asia-Pacific .....	117,534	98.5	90,260	98.3
	<b>119,273</b>	<b>100.0</b>	<b>91,785</b>	<b>100.0</b>

## Credit commitments and contingencies (contract amounts)

	2012		2011	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	868,161	47.4	769,088	46.2
Rest of Asia-Pacific .....	961,846	52.6	896,337	53.8
	<b>1,830,007</b>	<b>100.0</b>	<b>1,665,425</b>	<b>100.0</b>

## Property, plant and equipment, goodwill and intangible assets acquired in the year

	2012		2011	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	1,018	51.2	1,740	59.9
Rest of Asia-Pacific .....	972	48.8	1,167	40.1
	<b>1,990</b>	<b>100.0</b>	<b>2,907</b>	<b>100.0</b>



## 48 Segmental analysis (continued)

## Consolidated income statement

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Intra-segment elimination HK\$m	Total HK\$m
2012				
Interest income .....	47,577	71,566	(3,632)	115,511
Interest expense .....	(7,422)	(29,295)	3,625	(33,092)
Net interest income .....	40,155	42,271	(7)	82,419
Fee income .....	28,770	19,126	(1,675)	46,221
Fee expense .....	(4,100)	(3,906)	1,675	(6,331)
Net trading income .....	9,892	9,315	7	19,214
Net income from financial instruments				
designated at fair value .....	3,799	814	–	4,613
Gains less losses from financial investments .....	2,510	124	–	2,634
Dividend income .....	489	33	–	522
Net earned insurance premiums .....	46,304	6,317	–	52,621
Other operating income .....	14,991	4,632	(4,286)	15,337
<b>Total operating income .....</b>	<b>142,810</b>	<b>78,726</b>	<b>(4,286)</b>	<b>217,250</b>
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	(49,401)	(5,582)	–	(54,983)
<b>Net operating income before loan impairment   charges and other credit risk provisions .....</b>	<b>93,409</b>	<b>73,144</b>	<b>(4,286)</b>	<b>162,267</b>
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	(603)	(2,975)	–	(3,578)
<b>Net operating income .....</b>	<b>92,806</b>	<b>70,169</b>	<b>(4,286)</b>	<b>158,689</b>
<b>Operating expenses .....</b>	<b>(36,947)</b>	<b>(36,109)</b>	<b>4,286</b>	<b>(68,770)</b>
<b>Operating profit .....</b>	<b>55,859</b>	<b>34,060</b>	<b>–</b>	<b>89,919</b>
Share of profit in associates and joint ventures .....	640	18,170	–	18,810
<b>Profit before tax .....</b>	<b>56,499</b>	<b>52,230</b>	<b>–</b>	<b>108,729</b>
Tax expense .....	(8,051)	(9,959)	–	(18,010)
<b>Profit for the year .....</b>	<b>48,448</b>	<b>42,271</b>	<b>–</b>	<b>90,719</b>
Profit attributable to shareholders .....	43,113	39,895	–	83,008
Profit attributable to non-controlling interests .....	5,335	2,376	–	7,711
Net operating income				
– external .....	84,627	72,218	–	156,845
– inter-company/inter-segment .....	8,179	(2,049)	(4,286)	1,844
Depreciation and amortisation included in operating expenses .....	(4,187)	(1,551)	–	(5,738)
Restructuring costs .....	(176)	(990)	–	(1,166)

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 48 Segmental analysis (continued)

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Intra-segment elimination HK\$m	Total HK\$m
2011				
Interest income .....	42,309	68,706	(3,557)	107,458
Interest expense .....	(7,035)	(28,310)	3,559	(31,786)
Net interest income .....	35,274	40,396	2	75,672
Fee income .....	27,022	19,315	(1,171)	45,166
Fee expense .....	(4,162)	(3,880)	1,171	(6,871)
Net trading income .....	7,691	12,510	(2)	20,199
Net expense from financial instruments designated at fair value .....	(4,230)	(293)	–	(4,523)
Gains less losses from financial investments .....	310	(182)	–	128
Dividend income .....	723	6	–	729
Net earned insurance premiums .....	39,738	5,932	–	45,670
Other operating income .....	13,229	2,674	(4,514)	11,389
Total operating income .....	115,595	76,478	(4,514)	187,559
Net insurance claims incurred and movement in liabilities to policyholders .....	(35,778)	(4,611)	–	(40,389)
Net operating income before loan impairment charges and other credit risk provisions .....	79,817	71,867	(4,514)	147,170
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	(938)	(2,121)	–	(3,059)
Net operating income .....	78,879	69,746	(4,514)	144,111
Operating expenses .....	(36,106)	(36,232)	4,514	(67,824)
Operating profit .....	42,773	33,514	–	76,287
Share of profit in associates and joint ventures .....	424	14,659	–	15,083
Profit before tax .....	43,197	48,173	–	91,370
Tax expense .....	(7,703)	(9,763)	–	(17,466)
Profit for the year .....	35,494	38,410	–	73,904
Profit attributable to shareholders .....	31,165	36,426	–	67,591
Profit attributable to non-controlling interests .....	4,329	1,984	–	6,313
Net operating income				
– external .....	70,903	71,088	–	141,991
– inter-company/inter-segment .....	7,976	(1,342)	(4,514)	2,120
Depreciation and amortisation included in operating expenses .....	(4,047)	(1,591)	–	(5,638)
Restructuring costs .....	(520)	(344)	–	(864)

## 48 Segmental analysis (continued)

## Net operating income by global business

	Retail Banking and Wealth Management HK\$m	Commercial Banking HK\$m	Global Banking & Markets HK\$m	Global Private Banking HK\$m	Other HK\$m	Inter- Segment HK\$m	Total HK\$m
Year ended 31 December 2012							
External .....	51,777	37,800	64,408	401	2,459	–	156,845
Intercompany/intersegment .....	12,636	638	(11,061)	336	5,993	(6,698)	1,844
Year ended 31 December 2011							
External .....	48,615	31,821	61,508	(196)	243	–	141,991
Intercompany/intersegment .....	10,904	1,984	(10,824)	597	6,334	(6,875)	2,120

## Information by country

	Net external operating income <sup>1</sup>		Non-current assets <sup>2</sup>	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Hong Kong .....	84,627	70,903	82,780	91,177
Mainland China .....	10,941	11,952	121,854	91,687
Australia .....	6,952	7,115	1,544	1,629
India .....	8,771	9,684	2,362	2,342
Indonesia .....	5,069	4,715	5,001	5,349
Malaysia .....	7,547	7,232	1,109	1,033
Singapore .....	8,876	8,028	1,589	1,256
Taiwan .....	3,795	3,717	2,487	2,564
Vietnam .....	1,424	1,606	1,401	2,742
Other .....	18,843	17,039	3,534	5,151
Total .....	156,845	141,991	223,661	204,930

1 Net external operating income is attributable to countries based on the location of the principal operations of the subsidiary or branch.

2 Non-current assets consist of property, plant and equipment, goodwill, other intangible assets, interests in associates and joint ventures and certain other assets expected to be recovered more than 12 months after the reporting date.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 49 Related party transactions

## a Immediate and ultimate holding company

The group is wholly owned by HSBC Asia Holdings BV. HSBC Asia Holdings BV is in turn wholly owned by HSBC Asia Holdings (UK) Limited, which is wholly owned by HSBC Holdings BV. HSBC Holdings BV is wholly owned by HSBC Finance (Netherlands), which is wholly owned by HSBC Holdings plc (incorporated in England).

The group's related parties include the parent, fellow subsidiaries, associates, joint ventures, post-employment benefit plans for the benefit of the group's employees, Key Management Personnel, close family members of Key Management Personnel and entities which are controlled or jointly controlled by Key Management Personnel or their close family members.

Transactions with the immediate holding company included the redemption of preference shares and the payment of interest on preference shares. As at 31 December 2012, the Bank has issued HK\$83,195m of preference shares to its immediate holding company (2011: HK\$96,969m). These are classified as liabilities on the balance sheet.

Transactions with the ultimate holding company included the issuance of subordinated liabilities and the payment of interest on subordinated liabilities. As at 31 December 2012, the Bank has issued HK\$11,905m of subordinated liabilities to its ultimate holding company (2011: HK\$9,599m). These are classified as liabilities on the balance sheet.

## Income and expenses for the year

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Interest expense <sup>1</sup> .....	2,386	2,337	277	172
Other operating income .....	-	-	243	150
Other operating expenses .....	19	30	1,394	1,584

1 Interest expense paid to the immediate holding company represents interest on preference shares. Interest expense paid to the ultimate holding company represents interest on subordinated liabilities.

Information relating to preference shares can be found in the 'Notes on the Financial Statements' where the following are disclosed: interest expense on preference shares (note 4(b)) and preference shares issued (note 37).

## Balances at 31 December

## The group

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Amounts due from <sup>1</sup> .....	-	-	191	167
Amounts due to <sup>2</sup> .....	84,555	98,243	12,285	9,990

## The Bank

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Amounts due from <sup>1</sup> .....	-	-	151	167
Amounts due to <sup>2</sup> .....	84,555	98,243	12,122	9,916

1 Amounts due from the ultimate holding company are mainly IT cost recoveries.

2 Amounts due to the immediate holding company included preference shares of HK\$83,195m (2011: HK\$96,969m). Amounts due to the ultimate holding company included subordinated liabilities of HK\$11,905m (2011: HK\$9,599m).

Guarantees made by the ultimate holding company to and on behalf of the group amounted to HK\$326m (2011: HK\$283m).

**49 Related party transactions (continued)****b Share option and share award schemes**

The group participates in various share option and share plans operated by HSBC whereby share options or shares of HSBC are granted to employees of the group. As disclosed in note 50, the group recognises an expense in respect of these share options and share awards. The cost borne by the ultimate holding company in respect of share options is treated as a capital contribution and is recorded within 'Other reserves'. In respect of share awards, the group recognises a liability to the ultimate holding company over the vesting period. This liability is measured at the fair value of the shares at each reporting date, with changes since award date adjusted through the capital contribution account within 'Other reserves'. The balances of the capital contribution and the liability as at 31 December 2012 amounted to HK\$2,638m and HK\$2,561m respectively (2011: HK\$2,915m and HK\$2,729m respectively).

**c Pension funds**

At 31 December 2012, HK\$12.6bn (2011: HK\$12.5bn) of pension fund assets were under management by group companies. Total fees paid or payable by pension plans to group companies for providing fund management, administrative and trustee services amounted to HK\$47m for the year (2011: HK\$53m).

**d Subsidiaries and fellow subsidiaries**

The group entered into transactions with its fellow subsidiaries in the normal course of business, including the acceptance and placement of interbank deposits, correspondent banking transactions and off-balance sheet transactions. The activities were on substantially the same terms, including interest rates and security, as for comparable transactions with third party counterparties.

The group shares the costs of certain IT projects with its fellow subsidiaries and also used certain processing services of fellow subsidiaries on a cost recovery basis. The Bank also acted as agent for the distribution of retail investment funds for fellow subsidiaries and paid professional fees for services provided by fellow subsidiaries. The commissions and fees in these transactions and services are priced on an 'arm's length' basis.

The aggregate amount of income and expenses arising from these transactions during the year and the balances of amounts due to and from the relevant parties at the year end are as follows:

*Income and expenses for the year*

	Fellow subsidiaries	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Interest income .....	429	445
Interest expense .....	872	797
Fee income .....	2,582	2,470
Fee expense .....	734	935
Other operating income .....	3,022	3,227
Other operating expenses <sup>1</sup> .....	5,843	5,169

<sup>1</sup> In 2012 payments were made of HK\$920m (2011: HK\$1,271m) for software costs which were capitalised as intangible assets in the balance sheet of the group.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 49 Related party transactions (continued)

## Balances at 31 December

## The group

	Fellow subsidiaries	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Assets</b>		
Trading assets .....	6,710	11,120
Financial assets designated at fair value .....	4,966	5,390
Other assets .....	164,136	136,051
	<b>175,812</b>	<b>152,561</b>
<b>Liabilities</b>		
Trading liabilities .....	27,112	37,675
Financial liabilities designated at fair value .....	2	5
Other liabilities .....	57,010	59,605
	<b>84,124</b>	<b>97,285</b>
Guarantees .....	10,224	7,180
Commitments .....	5,051	6,689

## The Bank

	Subsidiaries		Fellow subsidiaries	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Assets</b>				
Trading assets .....	6,537	3,486	6,589	10,970
Financial assets designated at fair value .....	–	–	–	–
Other assets .....	157,159	113,761	151,163	119,616
	<b>163,696</b>	<b>117,247</b>	<b>157,752</b>	<b>130,586</b>
<b>Liabilities</b>				
Trading liabilities .....	7,764	7,421	11,205	25,837
Financial liabilities designated at fair value .....	–	–	–	–
Other liabilities .....	64,856	54,655	51,930	53,803
	<b>72,620</b>	<b>62,076</b>	<b>63,135</b>	<b>79,640</b>
Guarantees .....	2,441	1,039	9,229	6,080
Commitments .....	36,460	38,484	3,885	3,639

## Derivative balances

In addition, the group and the Bank had the following derivative asset and derivative liability balances with other HSBC Group entities:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Derivative assets .....	83,270	85,977	87,291	89,781
Derivative liabilities .....	96,442	90,663	99,688	93,677

## 49 Related party transactions (continued)

## e Associates and joint ventures

The group provides certain banking and financial services to associates and joint ventures, including loans, overdrafts, interest and non-interest bearing deposits and current accounts. Details of interests in associates and joint ventures are given in note 24. Transactions and balances during the year with associates and joint ventures were as follows:

*The group*

	2012		2011	
	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m
Amounts due from associates				
- subordinated .....	-	-	34	33
- unsubordinated .....	27,056	20,784	23,418	19,183
Amounts due from joint ventures				
- subordinated .....	39	6	13	6
- unsubordinated .....	787	1	1,107	966
	<b>27,882</b>	<b>20,791</b>	<b>24,572</b>	<b>20,188</b>
Amounts due to associates .....	6,589	2,020	4,536	3,672
Amounts due to joint ventures .....	1,034	-	1,488	1,013
	<b>7,623</b>	<b>2,020</b>	<b>6,024</b>	<b>4,685</b>
Commitments .....	2,529	349	1,431	711

*The Bank*

	2012		2011	
	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m
Amounts due from associates				
- unsubordinated .....	5,448	1,297	7,509	3,825
Amounts due from joint ventures				
- unsubordinated .....	787	1	881	876
	<b>6,235</b>	<b>1,298</b>	<b>8,390</b>	<b>4,701</b>
Amounts due to associates .....	1,190	697	1,065	1,065
Amounts due to joint ventures .....	1,032	-	1,486	1,011
	<b>2,222</b>	<b>697</b>	<b>2,551</b>	<b>2,076</b>
Commitments .....	2,164	225	1,012	351

The disclosure of the year-end balance and the highest balance during the year is considered the most meaningful information to represent transactions during the year.

The transactions resulting in amounts to and from associates and joint ventures arose in the ordinary course of business and on substantially the same terms, including interest rates and security, as for comparable transactions with third party counterparties.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**49 Related party transactions** (continued)**f Key Management Personnel**

Key Management Personnel are defined as those persons having authority and responsibility for planning, directing and controlling the activities of the Bank and the group. It includes members of the Board of Directors and Executive Committee of the Bank and the Board of Directors and Group Managing Directors of HSBC Holdings plc.

The following table shows the expense in respect of compensation for Key Management Personnel of the Bank for services rendered to the Bank:

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Salaries and other short term benefits .....	235	220
Retirement benefits		
– Defined contribution plans .....	11	8
– Defined benefit plans .....	1	2
Termination benefits .....	14	–
Share-based payments .....	83	110
	<b>344</b>	<b>340</b>

*Transactions, arrangements and agreements involving Key Management Personnel*

Transactions, arrangements and agreements are entered into by the group with companies that may be controlled by Key Management Personnel of the group and their immediate relatives. These transactions are primarily loans and deposits:

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>During the year</b>		
Highest average assets <sup>1</sup> .....	32,044	43,416
Highest average liabilities <sup>1</sup> .....	36,208	39,548
Contribution to the group's profit before tax .....	775	818
<b>At the year end</b>		
Guarantees .....	4,034	3,874
Commitments .....	7,698	6,417

<sup>1</sup> The disclosure of the highest average balance during the year is considered the most meaningful information to represent transactions during the year.

The above transactions were entered into in the ordinary course of business and on substantially the same terms, including interest rates and security, as comparable transactions with persons or companies of a similar standing or, where applicable, with other employees. The transactions did not involve more than the normal risk of repayment or present other unfavourable features.

The group adheres to Hong Kong Banking Ordinance Section 83 regarding lending to related parties; this includes unsecured lending to Key Management Personnel, their relatives and companies that may be directly or indirectly influenced or controlled by such individuals.

No impairment losses have been recorded against balances outstanding during the year with Key Management Personnel, and there are no specific impairment allowances on balances with Key Management Personnel at the year end.



**49 Related party transactions (continued)****g Loans to officers**

Officers are defined as the Board of Directors, Executive Committee members and the Secretary of the Bank and the Boards of Directors of the ultimate holding company, HSBC Holdings plc, and intermediate holding companies. Particulars of loans to officers disclosed pursuant to section 161B of the Hong Kong Companies Ordinance are as follows:

	Aggregate amount of loans outstanding at 31 December		Maximum aggregate amount of loans outstanding during the year	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
By the Bank .....	80	73	101	83
By subsidiaries .....	10	13	13	15
	<b>90</b>	<b>86</b>	<b>114</b>	<b>98</b>

**50 Share-based payments****a Income statement charge**

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Restricted share awards .....	1,497	1,907
Performance share awards .....	-	17
Savings-related share option plans .....	256	350
	<b>1,753</b>	<b>2,274</b>
Equity-settled share-based payments .....	1,751	2,274
Cash-settled share-based payments .....	2	-

The above charge was computed from the fair values of the share-based payment transaction when contracted, that arose under employee share awards made in accordance with HSBC's reward structures.

**b HSBC Share Awards**

Award	Policy	Purpose
Restricted share awards (including GPSP awards)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards generally subject to continued employment with HSBC</li> <li>Vesting often staggered over three years. GPSP awards vest after five years</li> <li>Certain shares subject to a retention requirement post-vesting. In the case of GPSP awards retention applies until cessation of employment</li> <li>Awards generally not subject to performance conditions</li> <li>Awards granted from 2010 onwards are subject to clawback provision prior to vesting</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Rewards employee performance, potential and retention of key employees</li> <li>To defer variable pay</li> </ul>
Performance share awards	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards based on three independent performance measures (relative TSR (40%), economic profit (40%) and growth in earnings per share ("EPS") (20%)) and an over-riding 'sustained improvement' judgment by the HSBC Group Remuneration Committee</li> <li>Performance conditions are measured over a three year period and reviewed annually</li> <li>Awards are forfeited to the extent the performance conditions have not been met</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Align interests of executives with the creation of shareholder value and recognise individual performance and potential</li> <li>To reflect HSBC's relative and absolute performance over the long-term, taking account of an external measure of value creation, a measure of the extent to which the return on capital invested in HSBC is in excess of a benchmark return and a direct measure of the profits generated for shareholders</li> </ul>
Achievement share awards	<ul style="list-style-type: none"> <li>Additional awards made throughout the three-year vesting period</li> <li>Original award together with the additional share awards are released after three years of continued employment within HSBC Group</li> <li>Shares awarded without corporate performance conditions</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>To promote widespread interest in HSBC shares amongst employees</li> <li>Rewards eligible employees for their prior year performance</li> <li>High performing and/or senior and middle managers are normally eligible to receive achievement shares during their annual pay review</li> </ul>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 50 Share-based payments (continued)

## Movement on HSBC share awards

The group	Restricted share awards		Performance share awards <sup>1</sup>		Achievement share awards <sup>1</sup>	
	2012 Number (000s)	2011 Number (000s)	2012 Number (000s)	2011 Number (000s)	2012 Number (000s)	2011 Number (000s)
Outstanding at 1 January .....	50,225	38,476	–	283	–	2,911
Additions during the year .....	17,450	17,380	–	10	–	33
Released in the year .....	(30,929)	(4,674)	–	(61)	–	(2,886)
Transferred in the year .....	690	744	–	–	–	(12)
Lapsed in the year .....	(1,396)	(1,701)	–	(232)	–	(46)
Outstanding at 31 December .....	36,040	50,225	–	–	–	–
Weighted average remaining vesting period (years) .....	0.75	0.68	–	–	–	–

1 Additions during the year comprised reinvested dividend equivalents.

## c HSBC Share Option Plans

Award	Policy	Purpose
Savings-related share option plans	<ul style="list-style-type: none"> <li>Exercisable within three months following the first anniversary of the commencement of a one-year savings contract or within six months following either the third or fifth anniversaries of the commencement of three-year or five-year contracts, respectively</li> <li>The exercise price is set at a 20% (2011: 20%) discount to the market value immediately preceding the date of invitation (except for the one-year options granted under the US sub-plan where a 15% discount is applied)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Eligible employees save up to £250 per month (or its equivalent in US dollars, Hong Kong dollars or Euros), with the option to use the savings to acquire shares</li> <li>To align the interests of all employees with the creation of shareholder value</li> </ul>
Executive Share Option Scheme ('ESOS') and Group Share Option Plan ('GSOP')	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards based on achievement of certain TSR targets</li> <li>Exercisable between third and tenth anniversaries of the date of grant</li> <li>Plan ceased in May 2005</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Long-term incentive plan between 2000 and 2005 during which certain HSBC employees were awarded share options</li> <li>To align the interests of those higher performing employees with the creation of shareholder value</li> </ul>

The table on page 150 shows the movement on HSBC share option plans during the year.

## Calculation of fair values

Fair values of share options/awards, measured at the date of grant of the option/award, are calculated using a Black-Scholes model. When modelling options/awards with vesting dependent on HSBC's Total Shareholder Return ('TSR') over a period, the TSR performance targets are incorporated into the model using Monte Carlo simulation. The fair values calculated are inherently subjective and uncertain due to the assumptions made and the limitations of the model used.

## 50 Share-based payments (continued)

Significant weighted average assumptions used to estimate the fair value of options granted

	1-year Savings-Related Share Option Schemes	3-year Savings-Related Share Option Schemes	5-year Savings-Related Share Option Schemes
<b>2012</b>			
Risk-free interest rate <sup>1</sup> (%) .....	0.4	0.6	1.2
Expected life <sup>2</sup> (years) .....	1	3	5
Expected volatility <sup>3</sup> (%) .....	25	25	25
Share price at grant date (£) .....	5.54	5.54	5.54
<b>2011</b>			
Risk-free interest rate <sup>1</sup> (%) .....	0.8	1.7	2.5
Expected life <sup>2</sup> (years) .....	1	3	5
Expected volatility <sup>3</sup> (%) .....	25	25	25
Share price at grant date (£) .....	6.37	6.37	6.37

1 The risk-free rate was determined from the UK gilts yield curve. A similar yield curve was used for the International Savings-Related Share Option Plans.

2 The expected life of options depends on the behaviour of option holders, which is incorporated into the option model on the basis of historical observable data and is not a single input parameter but a function of various behavioural assumptions.

3 Expected volatility is estimated by considering both historic average share price volatility and implied volatility derived from traded options over HSBC shares of similar maturity to those of the employee options.

The expected US dollar denominated dividend yield was determined to be 5% per annum in line with consensus analyst forecasts (2011: 4.5%) which vested in subsequent years.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 50 Share-based payments (continued)

## Movement on HSBC share option plan

## The group

	ESOS and GSOP		Savings-related option scheme with exercise price set in GBP		Savings-related option scheme with exercise price set in HK\$	
	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> £	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> £	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> HK\$
<b>2012</b>						
Outstanding at 1 January .....	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
Granted during the year .....	–	–	4,270	4.46	11,481	55.47
Forfeited/expired in the year .....	(4,222)	7.29	(2,864)	4.82	(4,134)	54.99
Exercised during the year .....	(48)	6.02	(6,876)	3.68	(20,449)	39.90
Transferred in the year .....	(81)	6.41	(59)	3.89	(99)	53.59
Outstanding at 31 December .....	11,203	6.83	9,058	4.08	30,532	45.54
Exercisable at 31 December .....	11,203	6.83	586	3.59	820	40.10
<b>At 31 December 2012</b>						
Weighted average fair value of options granted during the year .....	–	–	–	1.01	–	12.74
Weighted average share price at the date the options were exercised .....	–	6.08	–	5.57	–	67.85
Weighted average remaining contractual life (years) .....	–	1.00	–	1.40	–	1.60
Exercise price range .....	–	6.02 - 7.54	–	3.31 - 6.18	–	37.88 - 94.51
<b>2011</b>						
Outstanding at 1 January .....	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
Granted during the year .....	–	–	3,551	5.10	4,857	64.99
Forfeited/expired in the year .....	(4,171)	7.54	(2,757)	4.88	(4,039)	53.06
Exercised during the year .....	(107)	6.03	(1,719)	5.47	(2,355)	60.99
Transferred in the year .....	(63)	7.74	108	3.71	(36)	35.98
Outstanding at 31 December .....	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
Exercisable at 31 December .....	15,554	6.95	317	6.01	50	91.61
<b>At 31 December 2011</b>						
Weighted average fair value of options granted during the year .....	–	–	–	1.25	–	15.68
Weighted average share price at the date the options were exercised .....	–	6.45	–	5.40	–	69.24
Weighted average remaining contractual life (years) .....	–	1.57	–	1.75	–	2.02
Exercise price range .....	–	6.02 - 7.96	–	3.31 - 6.69	–	37.88 - 94.51

## 1 Weighted Average Exercise Price.

During the year, options granted for schemes with option prices set in euros and US dollars were insignificant.

## 51 Fair value of financial instruments

---

Fair value is the amount for which an asset could be exchanged, or a liability settled, between knowledgeable, willing parties in an arm's length transaction.

Financial instruments measured at fair value on an ongoing basis include trading assets and liabilities, instruments designated at fair value through profit or loss, derivatives, and financial instruments classified as available-for-sale (including treasury and other eligible bills, debt securities and equity securities). Transaction costs are not included in the fair value calculation. Trade origination costs such as brokerage, fee expense, and post-trade costs are included in operating expenses. The future cost of administering the over-the-counter derivative portfolio is also not included in fair value, but is expensed as incurred.

### *Control framework*

Fair values are subject to a control framework that aims to ensure that they are either determined, or validated, by a function independent of the risk-taker.

For all financial instruments where fair values are determined by reference to externally quoted prices or observable pricing inputs to models, independent price determination or validation is used. In inactive markets, direct observation of a traded price may not be possible. In these circumstances, the group will source alternative market information to validate the financial instrument's fair value, with greater weight given to information that is considered to be more relevant and reliable. The factors that are considered in this regard are, inter alia:

- the extent to which prices may be expected to represent genuine traded or tradable prices;
- the degree of similarity between financial instruments;
- the degree of consistency between different sources;
- the process followed by the pricing provider to derive the data;
- the elapsed time between the date to which the market data relates and the balance sheet date; and
- the manner in which the data was sourced.

For fair values determined using a valuation model, the control framework may include, as applicable, independent development or validation of (i) the logic within valuation models; (ii) the inputs to those models; (iii) any adjustments required outside the valuation models; and (iv) where possible, model outputs. Valuation models are subject to a process of due diligence and calibration before becoming operational and are calibrated against external market data on an ongoing basis.

To this end, ultimate responsibility for the determination of fair values lies within the Finance function, which reports functionally to the Group Finance Director. Finance establishes the accounting policies and procedures governing valuation, and is responsible for ensuring that these comply with all relevant accounting standards.

### *Determination of fair value of financial instruments carried at fair value*

Fair values are determined according to the following hierarchy:

(a) Level 1 – Quoted market price

Financial instruments with quoted prices for identical instruments in active markets.

(b) Level 2 – Valuation technique using observable inputs

Financial instruments with quoted prices for similar instruments in active markets or quoted prices for identical or similar instruments in inactive markets and financial instruments valued using models where all significant inputs are observable.

(c) Level 3 – Valuation technique with significant unobservable inputs

Financial instruments valued using models where one or more significant inputs are unobservable.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)

The best evidence of fair value is a quoted price in an actively traded market. The fair values of financial instruments that are quoted in active markets are based on bid prices for assets held and offer prices for liabilities used. Where a financial instrument has a quoted price in an active market and it is part of a portfolio, the fair value of the portfolio is calculated as the product of the number of units and quoted price and no block discounts are applied. In the event that the market for a financial instrument is not active, a valuation technique is used.

The judgement as to whether a market is active may include, but is not restricted to, the consideration of factors such as the magnitude and frequency of trading activity, the availability of prices and the size of bid/offer spreads. The bid/offer spread represents the difference in prices at which a market participant would be willing to buy compared with the price at which they would be willing to sell. In inactive markets, obtaining assurance that the transaction price provides evidence of fair value or determining the adjustments to transaction prices that are necessary to measure the fair value of the instrument requires additional work during the valuation process.

Valuation techniques incorporate assumptions about factors that other market participants would use in their valuations, including interest rate yield curves, exchange rates, volatilities, and prepayment and default rates. For collateralised counterparties and in significant major currencies, the group has adopted a discounting curve that reflects the overnight interest rate ('OIS discounting'). Prior to 2010, in line with market practice, discount curves did not reflect this overnight interest rate component but were based on a term LIBOR rate. During the period, the group applied an OIS discounting curve to an expanded range of significant currencies in line with evolving market practice. The financial effect of this change was not significant at the time of adoption.

The majority of valuation techniques employ only observable market data. However, certain financial instruments are valued on the basis of valuation techniques that feature one or more significant market inputs that are unobservable, and for them the derivation of fair value is more judgemental. An instrument in its entirety is classified as valued using significant unobservable inputs if, in the opinion of management, a significant proportion of the instrument's carrying amount and/or inception profit ('day 1 gain or loss') is driven by unobservable inputs. 'Unobservable' in this context means that there is little or no current market data available from which to determine the level at which an arm's length transaction would likely occur, but it generally does not mean that there is absolutely no market data available upon which to base a determination of fair value (consensus pricing data may, for example, be used).

In certain circumstances, primarily where debt is hedged with interest rate derivatives, the group records its own debt in issue at fair value, based on quoted prices in an active market for the specific instrument concerned, if available. Where quoted prices are not available, the own debt in issue is valued using valuation techniques, the inputs for which are either based upon quoted prices in an inactive market for the instrument, or estimated by comparison with quoted prices in an active market for similar instruments. In both cases, the fair value includes the effect of applying the credit spread which is appropriate to the group's liabilities. The change in fair value of issued debt securities attributable to the group's own credit spread is computed as follows: for each security at each reporting date, an externally verifiable price is obtained or a price is derived by incorporating our own credit spreads in the valuation. Then, using discounted cash flow, each security is valued using a LIBOR-based discount curve. The difference in the valuations is attributable to the group's own credit spread. This methodology is applied consistently across all securities.

Structured notes issued and certain other hybrid instrument liabilities are included within trading liabilities and measured at fair value. The credit spread applied to these instruments is derived from the spreads at which the group issues structured notes.

Gains and losses arising from changes in the credit spread of liabilities issued by the group reverse over the contractual life of the debt, provided that the debt is not repaid at a premium or a discount.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

### *Fair value adjustments*

Fair value adjustments are adopted when the group considers that there are additional factors that would be considered by a market participant that are not incorporated within the valuation model. The magnitude of fair value adjustments depends upon many entity-specific factors, and therefore fair value adjustments may not be comparable across the banking industry.

The group classifies fair value adjustments as either 'risk-related' or 'model-related'. The majority of these adjustments relate to Global Banking and Markets.

Movements in the level of fair value adjustments do not necessarily result in the recognition of profits or losses within the income statement. For example, as models are enhanced, fair value adjustments may no longer be required. Similarly, fair value adjustments will decrease when the related positions are unwound, but this may not result in profit or loss.

### **Risk-related adjustments**

#### *(i) Bid-offer*

HKAS 39 requires that portfolios are marked at bid or offer, as appropriate. Valuation models will typically generate mid-market values. The bid-offer adjustment reflects the cost that would be incurred if substantially all residual net portfolio market risks were closed using available hedging instruments or by disposing of or unwinding the actual position.

#### *(ii) Uncertainty*

Certain model inputs may be less readily determinable from market data, and/or the choice of model itself may be more subjective. In these circumstances, there exists a range of possible values that the financial instrument or market parameter may assume and an adjustment may be necessary to reflect the likelihood that in estimating the fair value of the financial instrument, market participants would adopt rather more conservative values for uncertain parameters and/or model assumptions than those used in the valuation model.

#### *(iii) Credit risk adjustment methodology*

The credit risk adjustment is an adjustment to the valuation of OTC derivative contracts to reflect within fair value the possibility that the counterparty may default and the group may not receive the full market value of the transactions.

The group calculates a separate credit valuation adjustment ('CVA') and debit valuation adjustment ('DVA') for each group legal entity and, within each entity, for each counterparty to which the entity has exposure.

The group calculates the CVA by applying the probability of default of the counterparty conditional on the non-default of the group, to the expected positive exposure of the group to the counterparty, and multiplying the result by the loss expected in the event of default. Conversely, the group calculates the DVA by applying the probability of default of the group, conditional on the non-default of the counterparty, to the expected positive exposure of the counterparty to the group, and multiplying by the loss expected in the event of default. Both calculations are performed over the life of the potential exposure.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)

From 31 December 2012, the group revised its methodologies for determining the CVA and DVA for derivatives. Historically, the probability of default used in the CVA calculation has been based on the group's internal credit rating for the counterparty, taking into account how credit ratings may deteriorate over the duration of the exposure based on historical rating transition matrices, and the probability of default used in the DVA calculation has been zero. As a result of evolving market practice, the group has decided to revise the methodology for determining the probability of default to one that uses credit default swap ('CDS') spreads where these are available and reliable for a specific counterparty, including for the group with respect to the DVA, or relevant proxies where relevant CDS spreads are not available. The derivation of a proxy has regard to the range of market practice, and considers relevant data in this context, including CDS index and rating transition data. For most products, to calculate the expected positive exposure to a counterparty, the group uses a simulation methodology to incorporate the range of potential exposures across the portfolio of transactions with the counterparty over the life of an instrument. The simulation methodology includes credit mitigants such as counterparty netting agreements and collateral agreements with the counterparty. A standard loss given default assumption of 60% is generally adopted for developed market exposures, and 75% for emerging market exposures. Alternative loss given default assumptions may be adopted where both the nature of the exposure and the available data support this. The net impact of these changes was insignificant on the consolidated income statement of the Bank and the group.

For certain types of exotic derivatives, where the products are not currently supported by the simulation, or for derivative exposures in smaller trading locations, where the simulation tool is not yet available, the group adopts alternative methodologies. These may involve mapping to the results for similar products from the simulation tool or, where such a mapping approach is not appropriate, a simplified methodology is used, generally following the same principles as the simulation methodology. The calculation is applied at a trade level, with more limited recognition of credit mitigants such as netting or collateral agreements than used in the simulation methodology described previously.

The methodologies do not, in general, account for 'wrong-way risk'. Wrong-way risk arises where the underlying value of the derivative prior to any credit risk adjustment is positively correlated to the probability of default of the counterparty. Where there is significant wrong-way risk, a trade specific approach is applied to reflect the wrong-way risk within the valuation.

With the exception of certain central clearing parties, all third party counterparties are included in the credit risk adjustment calculation and credit risk adjustments are not netted across group entities.

**Model-related adjustments***(i) Model limitation*

Models used for portfolio valuation purposes may be based upon a simplifying set of assumptions that do not capture all material market characteristics. Additionally, markets evolve, and models that were adequate in the past may require development to capture all material market characteristics in current market conditions. In these circumstances, model limitation adjustments are adopted. As model development progresses, model limitations are addressed within the valuation models and a model limitation adjustment is no longer needed.

*(ii) Inception profit (Day 1 profit or loss reserves)*

Inception profit adjustments are adopted where the fair value estimated by a valuation model is based on one or more significant unobservable inputs. The accounting for inception profit adjustments is discussed in note 3(h). An analysis of the movement in the deferred Day 1 profit or loss reserve is provided in note 17(c).



## 51 Fair value of financial instruments (continued)

### *Fair value valuation bases*

The approach used to calculate the fair value of each type of financial instrument is as follows:

#### **Loans, including leveraged finance and loans held for securitisation**

Loans held at fair value are valued from broker quotes and/or market data consensus providers where available. Where unavailable, fair value will be determined using valuation techniques. These techniques include discounted cash flow models, which incorporate assumptions regarding an appropriate credit spread for the loan, derived from other market instruments issued by the same or comparable entities.

#### **Debt securities, treasury and eligible bills, and equities**

These instruments are valued based on quoted market prices from an exchange, dealer, broker, industry group or pricing service, where available. Where unavailable, fair value is determined by reference to quoted market prices for similar instruments or, in the case of certain mortgage-backed securities and unquoted equities, valuation techniques using inputs determined from observable and unobservable market data.

#### **Derivatives**

Over-the-counter (i.e. non-exchange traded) derivatives are valued using valuation models. Valuation models calculate the present value of expected future cash flows, based upon 'no-arbitrage' principles. For many vanilla derivative products, such as interest rate swaps and European options, the modelling approaches used are standard across the industry. For more complex derivative products, there may be some differences in market practice. Inputs to valuation models are determined from observable market data wherever possible, including prices available from exchanges, dealers, brokers or providers of consensus pricing. Certain inputs may not be observable in the market directly, but can be determined from observable prices via model calibration procedures or estimated from historical data or other sources. Examples of inputs that are generally observable include foreign exchange spot and forward rates, benchmark interest rate curves and volatility surfaces for commonly traded option products. Examples of inputs that may be unobservable include volatility surfaces, in whole or in part, for less commonly traded option products, and correlations between market factors, such as foreign exchange rates, interest rates and equity prices.

#### **Structured notes**

The fair value of structured notes valued using a valuation technique is derived from the fair value of the underlying debt security, and the fair value of the embedded derivative is determined as described in the paragraph above on derivatives.

Trading liabilities valued using a valuation technique with significant unobservable inputs principally comprised equity-linked structured notes, which are issued by the group and provide the counterparty with a return that is linked to the performance of certain equity securities, and other portfolios. The notes are classified as level 3 due to the unobservability of parameters such as long-dated equity volatilities and correlations between equity prices, between equity prices and interest rates and between interest rates and foreign exchange rates.

#### **Asset-backed securities**

While quoted market prices are generally used to determine the fair value of these securities, valuation models are used to substantiate the reliability of the limited market data available and to identify whether any adjustments to quoted market prices are required. For asset-backed securities, including residential mortgage-backed securities, the valuation uses an industry standard model and the assumptions relating to prepayment speeds, default rates and loss severity based on collateral type, and performance, as appropriate. The valuation's output is benchmarked for consistency against observable data for securities of a similar nature.

#### **Private equity and strategic investments**

The group's private equity and strategic investments are generally classified as available-for-sale and are not all traded in active markets. In the absence of an active market, an investment's fair value is estimated on the basis of an analysis of the investee's financial position and results, risk profile, prospects and other factors, as well as by reference to market valuations for similar entities quoted in an active market, or the price at which similar companies have changed ownership.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Analysis of fair value determination

The following table provides an analysis of the basis for the valuation of financial assets and financial liabilities measured at fair value in the consolidated financial statements:

## The group

	Valuation techniques			Third party total HK\$m	Amounts with HSBC entities HK\$m	Total HK\$m
	Quoted market price Level 1 HK\$m	using observable inputs Level 2 HK\$m	with significant unobservable inputs Level 3 HK\$m			
<b>At 31 December 2012</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	219,233	200,232	232	419,697	–	419,697
Financial assets designated at fair value .....	46,122	21,808	1,549	69,479	–	69,479
Derivatives .....	5,049	309,812	825	315,686	83,270	398,956
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	680,145	398,349	11,712	1,090,206	–	1,090,206
Assets held for sale .....	39,813	–	3,878	43,691	–	43,691
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	62,723	109,526	11,091	183,340	–	183,340
Financial liabilities designated at fair value .....	–	44,270	–	44,270	–	44,270
Derivatives .....	6,951	290,099	3,659	300,709	96,442	397,151
<b>At 31 December 2011</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	306,444	140,294	1,230	447,968	–	447,968
Financial assets designated at fair value .....	33,552	20,637	3,481	57,670	–	57,670
Derivatives .....	3,146	286,765	1,408	291,319	85,977	377,296
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	544,954	459,528	17,085	1,021,567	–	1,021,567
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	53,214	103,703	14,514	171,431	–	171,431
Financial liabilities designated at fair value .....	–	40,392	–	40,392	–	40,392
Derivatives .....	6,117	285,427	1,045	292,589	90,663	383,252

<sup>1</sup> An analysis of available-for-sale investments across balance sheet lines can be found in note 10.

There were no material movements between Level 1 and Level 2 during the year.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## The Bank

	Valuation techniques			Third party total HK\$m	Amounts with HSBC entities HK\$m	Total HK\$m
	Quoted market price Level 1 HK\$m	using observable inputs Level 2 HK\$m	with significant unobservable inputs Level 3 HK\$m			
<b>At 31 December 2012</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	174,057	110,353	163	284,573	–	284,573
Financial assets designated at fair value .....	–	1,432	–	1,432	–	1,432
Derivatives .....	4,653	299,456	439	304,548	87,291	391,839
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	528,194	164,010	7,608	699,812	–	699,812
Assets held for sale .....	39,813	–	3,878	43,691	–	43,691
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	40,295	37,994	3,857	82,146	–	82,146
Financial liabilities designated at fair value .....	–	7,731	–	7,731	–	7,731
Derivatives .....	6,795	282,067	3,534	292,396	99,688	392,084
<b>At 31 December 2011</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	234,611	81,546	1,164	317,321	–	317,321
Financial assets designated at fair value .....	–	2,283	–	2,283	–	2,283
Derivatives .....	2,539	277,227	1,131	280,897	89,781	370,678
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	453,706	219,516	12,773	685,995	–	685,995
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	25,746	46,973	6,240	78,959	–	78,959
Financial liabilities designated at fair value .....	–	5,910	–	5,910	–	5,910
Derivatives .....	5,856	276,699	933	283,488	93,677	377,165

1 An analysis of available-for-sale investments across balance sheet lines can be found in note 10.

There were no material movements between Level 1 and Level 2 during the year.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Reconciliation of fair value measurements in Level 3 of the fair value hierarchy

The following table provides a reconciliation of the movement between opening and closing balances of Level 3 financial instruments, measured at fair value using a valuation technique with significant unobservable inputs:

## The group

	Assets				Liabilities		
	Available- for-sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m	Assets held for sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Derivatives HK\$m
At 1 January 2012	17,085	1,230	3,481	1,408	–	14,514	1,045
Total gains or losses recognised in profit or loss	(169)	28	80	227	–	669	3,080
Total gains or losses recognised in other comprehensive income	467	32	(3)	8	–	238	(5)
Purchases	419	104	760	–	–	–	–
Issues	–	–	–	–	–	2,195	–
Sales	(37)	(689)	(303)	–	–	–	–
Deposits / settlements	(982)	(355)	(190)	(24)	–	(1,756)	(124)
Transfers out	(5,071)	(163)	(2,662)	(811)	–	(5,083)	(492)
Transfers in	–	45	386	17	3,878	314	155
At 31 December 2012	11,712	232	1,549	825	3,878	11,091	3,659
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup>	25	25	71	220	–	(42)	(2,893)
At 1 January 2011	22,155	2,035	2,437	1,372	–	14,514	1,612
Total gains or losses recognised in profit or loss	(324)	(60)	52	782	–	(433)	282
Total gains or losses recognised in other comprehensive income	(1,460)	(30)	(4)	(14)	–	(71)	3
Purchases	3,544	1,070	1,459	–	–	–	–
Issues	–	–	–	–	–	2,368	–
Sales	(85)	(737)	(157)	–	–	–	–
Deposits / settlements	(4,597)	(625)	(44)	87	–	3,886	(106)
Transfers out	(2,273)	(916)	(1,276)	(930)	–	(8,009)	(768)
Transfers in	125	493	1,014	111	–	2,259	22
At 31 December 2011	17,085	1,230	3,481	1,408	–	14,514	1,045
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup>	(8)	5	60	58	–	(167)	(265)

<sup>1</sup> The amount has been reported on a net basis, after taking into consideration the total gains or losses arising from those transactions where the risk has been backed out to other HSBC entities.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## The Bank

	Assets				Liabilities		
	Available- for-sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m	Assets held for sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Derivatives HK\$m
At 1 January 2012 .....	12,773	1,164	-	1,131	-	6,240	933
Total gains or losses recognised in profit or loss .....	-	25	-	(87)	-	546	2,942
Total gains or losses recognised in other comprehensive income .....	662	32	-	5	-	95	(5)
Purchases .....	6	104	-	-	-	-	-
Issues .....	-	-	-	-	-	1,970	-
Sales .....	-	(689)	-	-	-	-	-
Deposits / settlements .....	(954)	(355)	-	(31)	-	(2,117)	(117)
Transfers out .....	(4,879)	(163)	-	(596)	-	(3,018)	(374)
Transfers in .....	-	45	-	17	3,878	141	155
At 31 December 2012 .....	7,608	163	-	439	3,878	3,857	3,534
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup> .....	131	16	-	(25)	-	(47)	(2,788)
At 1 January 2011 .....	17,708	1,968	112	1,075	-	7,791	1,495
Total gains or losses recognised in profit or loss .....	(5)	(60)	(34)	871	-	(480)	192
Total gains or losses recognised in other comprehensive income .....	(1,896)	(30)	-	(15)	-	(49)	(1)
Purchases .....	3,001	1,070	-	-	-	-	-
Issues .....	-	-	-	-	-	1,952	-
Sales .....	-	(737)	(78)	-	-	-	-
Deposits / settlements .....	(3,877)	(625)	-	(25)	-	(59)	(73)
Transfers out .....	(2,158)	(915)	-	(884)	-	(3,169)	(702)
Transfers in .....	-	493	-	109	-	254	22
At 31 December 2011 .....	12,773	1,164	-	1,131	-	6,240	933
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup> .....	214	2	-	183	-	(155)	(203)

<sup>1</sup> The amount has been reported on a net basis, after taking into consideration the total gains or losses arising from those transactions where the risk has been backed out to other HSBC entities.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)

Some investments in unlisted equity shares were transferred to assets held for sale and the observability of valuations of certain debt securities resulted in these assets being transferred out of level 3 during the year. Transfers into level 3 resulted from the valuations of certain debt securities becoming unobservable during the year.

For assets designated at fair value through profit or loss, the observability of valuations of certain debt securities resulted in these assets being transferred out of level 3 during the year. Transfers into level 3 resulted from the valuations of certain debt securities becoming unobservable during the year.

For derivative assets and liabilities, an increase in the observability of equity volatilities and interest rate basis spreads during the year resulted in transfers out of level 3.

For held-for-trading liabilities, transfers into level 3 were due to a reduction in the observability of volatilities and correlations. Transfers out of level 3 resulted from an increase in the observability of volatilities and correlations.

For assets and liabilities classified as held for trading, realised and unrealised gains and losses are presented in the income statement under 'Net trading income'.

Fair value changes on assets and liabilities designated at fair value are presented in the income statement under 'Net income / (expense) from financial instruments designated at fair value'.

Realised gains and losses from available-for-sale securities are presented under 'Gains less losses from financial investments' in the income statement while unrealised gains and losses are presented in 'Fair value changes taken to equity' within 'Available-for-sale investments' in other comprehensive income.

*Effects of changes in significant non-observable assumptions to reasonably possible alternatives*

As discussed above, the fair values of financial instruments are, in certain circumstances, measured using valuation models that incorporate assumptions that are not supported by prices from observable current market transactions in the same instrument and are not based on observable market data. The following table shows the sensitivity of fair values to reasonably possible alternative assumptions.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Sensitivity of fair values to reasonably possible alternative assumptions

## The group

	Reflected in income statement		Reflected in other comprehensive income	
	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	665	(642)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	155	(155)	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,171	(1,171)
<b>At 31 December 2011</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	353	(281)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	348	(348)	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,663	(1,663)

## The Bank

	Reflected in income statement		Reflected in other comprehensive income	
	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m	Favourable changes HK\$m	Unfavourable Changes HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	587	(563)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	-	-	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	761	(761)
<b>At 31 December 2011</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	223	(153)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	-	-	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,232	(1,232)

## Changes in fair value recorded in the income statement

The following table details changes in fair values recognised in the income statement during the period, where the fair value is estimated using valuation techniques that incorporate significant assumptions that are not supported by prices from observable current market transactions in the same instrument, and are not based on observable market data:

- the table details the total change in fair value of these instruments; it does not isolate that component of the change that is attributable to the non-observable component; and
- instruments valued with significant non-observable inputs are frequently dynamically hedged with instruments valued using observable inputs; the table does not include any changes in fair value of these hedges.

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>At 31 December</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	(2,690)	(369)	(2,844)	(173)
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	71	60	-	-

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)*Fair value of financial instruments not carried at fair value*

The following table provides an analysis of the fair value of financial instruments not measured at fair value in the balance sheet. For all other instruments the fair value is equal to the carrying value:

*The group*

	31 December 2012		31 December 2011	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Assets</b>				
Placings with banks .....	546,908	548,115	654,581	654,756
Loans and advances to customers .....	2,349,043	2,335,254	2,130,871	2,101,243
Debt securities .....	163,819	176,172	143,062	151,363
<b>Liabilities</b>				
Deposits by banks .....	244,135	244,136	222,582	222,697
Customer accounts .....	3,874,884	3,875,259	3,565,001	3,565,036
Debt securities in issue .....	74,647	74,854	77,472	77,330
Subordinated liabilities .....	13,867	12,497	16,114	14,157
Preference shares .....	83,346	73,762	97,096	86,932

*The Bank*

	31 December 2012		31 December 2011	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Assets</b>				
Placings with banks .....	246,104	246,718	341,527	341,970
Loans and advances to customers .....	1,282,720	1,274,154	1,176,602	1,159,635
<b>Liabilities</b>				
Deposits by banks .....	204,520	204,520	158,746	158,743
Customer accounts .....	2,417,400	2,417,576	2,220,072	2,220,031
Debt securities in issue .....	40,406	40,552	46,360	46,245
Subordinated liabilities .....	9,355	7,894	9,386	7,354
Preference shares .....	83,195	73,611	96,969	86,805

The following table lists those financial instruments for which their carrying amounts are a reasonable approximation of fair values because, for example, they are short term in nature or reprice to current market rates frequently:

Assets	Liabilities
Cash and balances at central banks	Items in the course of transmission to other banks
Hong Kong Government certificates of indebtedness	Hong Kong currency notes in circulation
Items in the course of collection from other banks	Endorsements and acceptances
Endorsements and acceptances	Short-term payables within 'Other liabilities'
Short-term receivables within 'Other assets'	Accruals
Accrued income	Investment contracts with discretionary participation features within 'Liabilities under insurance contracts'

The fair values of financial instruments that are not carried at fair value on the balance sheet are calculated as described below.

The calculation of fair value incorporates the group's estimate of the amount at which financial assets could be exchanged, or financial liabilities settled, between knowledgeable, willing parties in an arm's length transaction. It does not reflect the economic benefits and costs that the group expects to flow from the instruments' cash flows over their expected future lives. Other reporting entities may use different valuation methodologies and assumptions in determining fair values for which no observable market prices are available, so comparisons of fair values between entities may not be meaningful and users are advised to exercise caution when using this data.



**51 Fair value of financial instruments (continued)**

The following types of financial instruments are measured at amortised cost unless they are held for trading or designated at fair value through profit or loss. Where assets or liabilities are hedged by derivatives designated and qualifying as fair value hedges, the carrying value of the assets or liabilities so hedged includes a fair value adjustment for the hedged risk only. Fair values at the balance sheet date of the assets and liabilities set out below are estimated for the purpose of disclosure as follows:

**Loans and advances to customers**

The fair value of loans and advances to customers is based on observable market transactions where available. In the absence of observable market transactions, fair value is estimated using discounted cash flow models.

Performing loans are grouped, as far as possible, in to homogenous pools segregated by maturity and interest rates and the contractual cash flows are generally discounted using the group's estimate of the discount rate that market participants would use in valuing instruments with similar maturity, re-pricing and credit risk characteristics.

The fair value of a loan portfolio reflects both loan impairments at the balance sheet date and estimates of market participants' expectations of credit losses over the life of the loans. For impaired loans, fair value is estimated by discounting the future cash flows over the time period they are expected to be recovered.

**Financial investments**

The fair values of listed financial investments are determined using bid market prices. The fair values of unlisted financial investments are determined using valuation techniques that take into consideration the prices and future earning streams of equivalent quoted securities.

**Deposits and customer accounts**

For the purpose of estimating fair value, deposits and customer accounts are grouped by remaining contractual maturity. Fair values are estimated using discounted cash flows, applying current rates offered for deposits of similar remaining maturities. The fair value of deposits repayable on demand is assumed to be the amount payable on demand at the balance sheet date.

**Debt securities in issue and subordinated liabilities**

The fair value of debt securities in issue and subordinated liabilities is based on quoted market prices for the same or similar instruments at the balance sheet date.

The fair values in this note are stated at a specific date and may be significantly different from the amounts that will actually be paid on the maturity or settlement dates of the instruments. In many cases, it would not be possible to realise immediately the estimated fair values given the size of the portfolios measured. Accordingly, these fair values do not represent the value of these financial instruments to the group as a going concern.

For all classes of financial instruments, fair value represents the product of the value of a single instrument, multiplied by the number of instruments held. No block discount or premium adjustments are made.

The fair values of intangible assets, such as values placed on portfolios of core deposits, credit card and customer relationships, are not included above because they are not financial instruments.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 52 Risk management

The group's activities involve the analysis, evaluation, acceptance and management of financial risks. The principal financial risks are:

- credit risk;
- liquidity and funding risk;
- market risk (including foreign exchange, interest rate and equity price risks);
- operational risk;
- insurance risk; and
- capital management

The HSBC Group Head Office formulates high-level risk management policies for the HSBC Group worldwide. The group's risk management policies and procedures are subject to a high degree of oversight and guidance to ensure that all types of risk are systematically identified, measured, analysed and actively managed. In addition, internal audit is responsible for the independent review of risk management and the control environment.

#### a Credit risk

Credit risk is the risk of financial loss if a customer or counterparty fails to meet a payment obligation under a contract. It arises principally from direct lending, trade finance and leasing business, but also from derivatives and off-balance sheet products such as guarantees and from the group's holding of debt and other securities. Credit risk generates the largest regulatory capital requirement of the risks we incur. The group has standards, policies and procedures dedicated to controlling and monitoring risk from all such activities. The group's principal credit risk management procedures and policies, which follow policies established by HSBC Group Head Office, include the following:

- Formulating credit policies which are consistent with the Group credit policy and documenting these in detail in dedicated manuals.
- Establishing and maintaining the group's large credit exposure policy. This policy delineates the group's maximum exposures to individual customers, customer groups and other risk concentrations.
- Establishing and complying with lending guidelines on the group's attitude towards, and appetite for, lending to specified market sectors and industries.
- Undertaking an objective assessment of risk. All commercial non-bank credit facilities originated by the group in excess of designated limits are subject to review prior to the facilities being committed to customers.
- Controlling exposures to banks and other financial institutions. The group's credit and settlement risk limits to counterparties in the finance and government sectors are designed to optimise the use of credit availability and avoid excessive risk concentration.
- Managing exposures to debt securities by establishing controls in respect of the liquidity of securities held for trading and setting issuer limits for financial investments. Separate portfolio limits are established for asset-backed securities and similar instruments.
- Controlling cross-border exposures to manage country and cross-border risk through the imposition of country limits with sub-limits by maturity and type of business.
- Controlling exposures to selected industries. When necessary, restrictions are imposed on new business, or exposures in the group's operating entities are capped.
- Maintaining and developing risk ratings in order to categorise exposures meaningfully and facilitate focused management of the attendant risks. Rating methodology is based upon a wide range of financial analytics together with market data-based tools which are core inputs to the assessment of counterparty risk. Although automated risk-rating processes are increasingly used for the larger facilities, ultimate responsibility for setting risk grades rests in each case with the final approving executive. Risk grades are reviewed frequently and amendments, where necessary, are implemented promptly.

## 52 Risk management (continued)

Both the HSBC Group Head Office and the group's Risk Management Committee ("RMC") receive regular reports on credit exposures. These include information on large credit exposures, concentrations, industry exposures, levels of impairment provisioning and country exposures.

RMC has the responsibility for risk approval authorities and approving definitive risk policies and controls. It monitors risk inherent to the financial services business, receives reports, determines action to be taken and reviews the efficacy of the risk management framework.

The Executive Committee ("EXCO") and RMC are supported by a dedicated group risk function headed by the Chief Risk Officer, who is a member of both EXCO and RMC and reports to the Chief Executive.

The Risk Committee also has responsibility for oversight and advice to the Board on risk matters. The key responsibilities of the Risk Committee in this regard include preparing advice to the Board on the overall risk appetite tolerance and strategy within the group and seeking such assurance as it may deem appropriate that account has been taken of the current and prospective macroeconomic and financial environment. The Risk Committee is also responsible for the periodic review of the effectiveness of the internal control and risk management frameworks and advising the Board on all high level risk matters. The Risk Committee approves the appointment and removal of the group Chief Risk Officer.

### (i) Credit exposure

#### Maximum exposure to credit risk

Our credit exposure is spread across a broad range of asset classes, including derivatives, trading assets, loans and advances to customers, loans and advances to banks and financial investments.

The following table presents the maximum exposure to credit risk from balance sheet and off-balance sheet financial instruments, before taking account of any collateral held or other credit enhancements (unless such credit enhancements meet accounting offsetting requirements). For financial assets recognised on the balance sheet, the maximum exposure to credit risk equals their carrying amount; for financial guarantees and similar contracts granted, it is the maximum amount that we would have to pay if the guarantees were called upon. For loan commitments and other credit-related commitments that are irrevocable over the life of the respective facilities, it is generally the full amount of the committed facilities.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Maximum exposure to credit risk before collateral held or other credit enhancements

## The group

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cash and short-term funds .....	1,111,199	919,906
Items in the course of collection from other banks .....	23,079	34,546
Placings with banks maturing after one month .....	184,711	198,287
Certificates of deposit .....	93,085	88,691
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	176,264	162,524
Trading assets .....	389,296	432,908
Debt securities .....	176,757	168,849
Treasury bills and other eligible bills .....	155,464	230,959
Other .....	57,075	33,100
Financial assets designated at fair value .....	17,421	17,402
Debt securities .....	17,001	16,762
Other .....	420	640
Derivatives .....	398,956	377,296
Loans and advances to customers .....	2,349,043	2,130,871
Financial investments: Debt securities .....	618,671	677,256
Amounts due from Group companies .....	176,004	152,730
Other assets .....	80,105	77,521
Acceptances and endorsements .....	31,965	31,750
Other .....	48,140	45,771
Financial guarantees and other credit-related contingent liabilities .....	59,065	48,432
Loan commitments and other credit-related commitments .....	1,820,719	1,683,589
<b>At 31 December .....</b>	<b>7,497,618</b>	<b>7,001,959</b>

## The Bank

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Cash and short-term funds .....	761,187	612,265
Items in the course of collection from other banks .....	17,355	29,821
Placings with banks maturing after one month .....	80,200	108,873
Certificates of deposit .....	20,150	23,987
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	176,264	162,524
Trading assets .....	254,323	302,343
Debt securities .....	125,372	120,575
Treasury bills and other eligible bills .....	116,214	160,911
Other .....	12,737	20,857
Financial assets designated at fair value: debt securities .....	1,432	2,283
Derivatives .....	391,839	370,678
Loans and advances to customers .....	1,282,720	1,176,602
Financial investments: Debt securities .....	257,804	325,136
Amounts due from group companies .....	321,600	248,001
Other assets .....	45,231	43,059
Acceptances and endorsements .....	21,191	21,001
Other .....	24,040	22,058
Financial guarantees and other credit-related contingent liabilities .....	32,317	25,448
Loan commitments and other credit-related commitments .....	1,167,024	1,067,049
<b>At 31 December .....</b>	<b>4,809,446</b>	<b>4,498,069</b>

## 52 Risk management (continued)

### (ii) Credit quality of financial instruments

Four broad classifications describe the credit quality of the group's lending and debt securities portfolios. These classifications each encompass a range of more granular, internal credit rating grades assigned to wholesale and retail lending business, as well as the external ratings attributed by external agencies to debt securities.

There is no direct correlation between the internal and external ratings at the granular level, except insofar as both fall within one of the four classifications.

#### Credit quality classification

Quality Classification	Debt securities/ other bills	Wholesale lending and derivatives		Retail lending	
		External rating	Internal credit rating	Probability of default	Internal credit rating <sup>1</sup>
Strong .....	A- and above	CRR 1 to CRR 2	0 – 0.169	EL 1 to EL 2	0 – 0.999
Medium .....	B+ to BBB+, and unrated	CRR 3 to CRR 5	0.170 – 4.914	EL 3 to EL 5	1.000 – 19.999
Sub-standard .....	B and below	CRR 6 to CRR 8	4.915 – 99.999	EL 6 to EL 8	20.000 – 99.999
Impaired .....	Impaired	CRR 9 to CRR 10	100	EL 9 to EL 10	100+ or defaulted <sup>2</sup>

1 We observe the convention that, in addition to those classified as EL9 to EL10, retail accounts classified EL1 to EL8 that are delinquent by 90 days or more are considered impaired, unless individually they have been assessed as not impaired. (See note 52(v))

2 The EL percentage is derived through a combination of PD and LGD, and may exceed 100% in circumstances where the LGD is above 100%, reflecting the cost of recoveries.

#### Quality classification definitions

- Strong: Exposures demonstrate a strong capacity to meet financial commitments, with negligible or low probability of default and/or low levels of expected loss. Retail accounts operate within product parameters and only exceptionally show any period of delinquency.
- Medium: Exposures require closer monitoring, with low to moderate default risk. Retail accounts typically show only short periods of delinquency, with losses expected to be minimal following the adoption of recovery processes.
- Sub-standard: Exposures require varying degrees of special attention and default risk of greater concern. Retail portfolio segments show longer delinquency periods of generally up to 90 days past due and/or expected losses are higher due to a reduced ability to mitigate these through security realisation or other recovery processes.
- Impaired: Exposures have been assessed, individually or collectively, as impaired. The group observes the convention, reflected in the quality classification definitions above, that all retail accounts delinquent by 90 days or more are considered impaired. Such accounts may occur in any retail EL ('Expected Loss') grade, whereby in the higher quality grades the grading assignment will reflect the offsetting of the impact of delinquency status by credit risk mitigation in one form or another.

The group's policy in respect of impairment on loans and advances and debt securities is set out in notes 3(d) and 3(g) on the Financial Statements. Analysis of impairment allowances as at 31 December 2012 and the movement of such allowances during the year are disclosed in note 19.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk management** (continued)*Granular risk rating scales*

The CRR ('Customer Risk Rating') 10-grade scale maps to a more granular underlying 23-grade scale of obligor probability of default. These scales are used Group-wide for all individually significant customers, depending on which Basel II approach is adopted for the assets in question. The EL 10-grade scale for retail business summarises a more granular 29-grade scale combining obligor and facility/product risk factors in a composite measure, used Group-wide. The external ratings cited above have for clarity of reporting been assigned to the quality classifications defined for internally-rated exposures.

The basis of reporting reflects risk rating systems under the HSBC Group's Basel II programme and to extend the range of financial instruments covered in the presentation of portfolio quality.

Impairment is not measured for financial instruments held in trading portfolios or designated at fair value, as assets in such portfolios are managed according to movements in fair value, and the fair value movement is taken directly through the income statement.

*(iii) Collateral and other credit enhancements***Loans and advances**

Although collateral can be an important mitigant of credit risk, it is the group's practice to lend on the basis of the customer's ability to meet their obligations out of their cash flow resources rather than rely on the value of security offered. Depending on the customer's standing and the type of product, facilities may be provided unsecured. However, for other lending a charge over collateral is obtained and considered in determining the credit decision and pricing. In the event of default the bank may use the collateral as a source of repayment.

Depending on its form, collateral can have a significant financial effect in mitigating our exposure to credit risk. The tables below provide a quantification of the value of fixed charges we hold over a borrower's specific asset (or assets) where we have a history of enforcing, and are able to enforce, the collateral in satisfying a debt in the event of the borrower failing to meet its contractual obligations, and where the collateral is cash or can be realised by sale in an established market. The collateral valuation in the tables below exclude any adjustments for obtaining and selling the collateral.

We may also manage our risk by employing other types of collateral and credit risk enhancements, such as second charges, other liens and unsupported guarantees, but the valuation of such mitigants is less certain and their financial effect has not been quantified. In particular, loans shown in the tables below as not collateralised may benefit from such credit mitigants.

**52 Risk management (continued)****Personal lending***Residential mortgages including loan commitments by level of collateral*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Not collateralised .....	79	1,290
Fully collateralised .....	747,689	659,976
– Less than 25% LTV .....	96,626	60,167
– 25% to 50% LTV .....	329,650	230,027
– 51% to 75% LTV .....	249,448	278,216
– 76% to 90% LTV .....	62,920	81,597
– 91% to 100% LTV .....	9,045	9,969
Partially collateralised .....		
– Greater than 100% LTV .....	2,929	4,156
– Collateral value .....	2,513	3,912
Total residential mortgages .....	750,697	665,422

The above table shows residential mortgage lending including off-balance sheet loan commitments by level of collateral. The collateral included in the table above consists of fixed first charges on real estate.

The loan-to-value ('LTV') ratio is calculated as the gross on-balance sheet carrying amount of the loan and any off-balance sheet loan commitment at the balance sheet date divided by the value of collateral. The methodologies for obtaining residential property collateral values vary throughout the group, but are typically determined through a combination of professional appraisals, house price indices or statistical analysis. Valuations must be updated on a regular basis and, as a minimum, at intervals of every three years. Valuations are conducted more frequently when market conditions or portfolio performance are subject to significant change or where a loan is identified and assessed as impaired.

*Other personal lending*

Other personal lending consists primarily of personal loans, overdrafts and credit cards, all of which are generally unsecured.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Corporate, commercial and financial (non-bank) lending

Collateral held is analysed below separately for commercial real estate and for other corporate, commercial and financial (non-bank) lending. This reflects the difference in collateral held on the portfolios. In each case, the analysis includes off-balance sheet loan commitments, primarily undrawn credit lines.

## Commercial real estate loans and advances including loan commitments by level of collateral

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Rated CRR/EL 1 to 7 .....	314,079	280,706
Not collateralised .....	111,895	120,602
Fully collateralised .....	181,832	144,975
Partially collateralised (A) .....	20,352	15,129
– collateral value on A .....	12,735	6,770
Rated CRR/EL 8 to 10 .....	878	616
Not collateralised .....	–	95
Fully collateralised .....	486	193
– Less than 25% LTV .....	12	–
– 25% to 50% LTV .....	437	14
– 51% to 75% LTV .....	17	9
– 76% to 90% LTV .....	9	14
– 91% to 100% LTV .....	11	156
Partially collateralised (B) .....	392	328
– collateral value on B .....	115	203
Total commercial real estate loans and advances .....	314,957	281,322

The collateral included in the table above consists of fixed first charges on real estate and charges over cash for the commercial real estate sector. The table includes lending to major property developers which is typically secured by guarantees or is unsecured.

The value of commercial real estate collateral is determined through a combination of professional and internal valuations and physical inspection. Due to the complexity of collateral valuations for commercial real estate, local valuation policies determine the frequency of review based on local market conditions. Revaluations are sought with greater frequency where, as part of the regular credit assessment of the obligor, material concerns arise in relation to the transaction which may reflect on the underlying performance of the collateral, or in circumstances where an obligor's credit quality has declined sufficiently to cause concern that the principal payment source may not fully meet the obligation (i.e. the obligor's credit quality classification indicates it is at the lower end e.g. sub-standard, or approaching impaired).



## 52 Risk management (continued)

*Other corporate, commercial and financial (non-bank) loans and advances rated CRR/EL 8 to 10 only including loan commitments by level of collateral.*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Not collateralised .....	6,447	8,882
Fully collateralised .....	1,784	1,634
– Less than 25% LTV .....	113	107
– 25% to 50% LTV .....	515	588
– 51% to 75% LTV .....	547	334
– 76% to 90% LTV .....	278	251
– 91% to 100% LTV .....	331	354
Partially collateralised (A) .....	2,591	1,985
– collateral value on A .....	1,011	1,015
<b>Total .....</b>	<b>10,822</b>	<b>12,501</b>

The collateral used in the assessment of the above primarily includes first legal charges over real estate and charges over cash in the commercial and industrial sector and charges over cash and marketable financial instruments in the financial sector. Government sector lending is typically unsecured.

It should be noted that the table above excludes other types of collateral which are commonly taken for corporate and commercial lending such as unsupported guarantees and floating charges over the assets of a customer's business. While such mitigants have value, often providing rights in insolvency, their assignable value is insufficiently certain. They are assigned no value for disclosure purposes.

As with commercial real estate the value of real estate collateral included in the table above is generally determined through a combination of professional and internal valuations and physical inspection. The frequency of revaluation is undertaken on a similar basis to commercial real estate loans and advances; however, for financing activities in corporate and commercial lending that are not predominantly commercial real estate-oriented, collateral value is not as strongly correlated to principal repayment performance. Collateral values will generally be refreshed when an obligor's general credit performance deteriorates and it is necessary to assess the likely performance of secondary sources of repayment should reliance upon them prove necessary. For this reason, the table above reports values only for customers with CRR 8 to 10, reflecting that these loans and advances generally have valuations which are of comparatively recent vintage. For the purposes of the table above, cash is valued at its nominal value and marketable securities at their fair value.

## Loans and advances to banks

*Loans and advances to banks including loan commitments by level of collateral*

	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Not collateralised .....	492,106	615,783
Fully collateralised .....	61,702	64,411
Partially collateralised (A) .....	20,661	3,847
– collateral value on A .....	20,054	1,996
<b>Total loans and advances to banks .....</b>	<b>574,469</b>	<b>684,041</b>

The collateral used in the assessment of the above relates primarily to cash and marketable securities. Loans and advances to banks are typically unsecured. Certain products such as reverse repurchase agreements and stock borrowing are effectively collateralised and have been included in the above as fully or partially collateralised.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Derivatives

The International Swaps and Derivatives Association ('ISDA') Master Agreement is our preferred agreement for documenting derivatives activity. It provides the contractual framework within which dealing activity across a full range of over the counter ('OTC') products is conducted, and contractually binds both parties to apply close-out netting across all outstanding transactions covered by an agreement if either party defaults or another pre-agreed termination event occurs. It is common, and our preferred practice, for the parties to execute a Credit Support Annex ('CSA') in conjunction with the ISDA Master Agreement. Under a CSA, collateral is passed between the parties to mitigate the counterparty risk inherent in outstanding positions. The majority of our CSAs are with financial institution clients.

## Other credit risk exposures

In addition to collateralised lending described above, other credit enhancements are employed and methods used to mitigate credit risk arising from financial assets. These are described in more detail below.

Government, bank and other financial institution issued securities may benefit from additional credit enhancement, notably through government guarantees that reference these assets. Corporate issued debt securities are primarily unsecured. Debt securities issued by banks and financial institutions include asset-backed securities ('ABS's) and similar instruments, which are supported by underlying pools of financial assets. Credit risk associated with ABSs is reduced through the purchase of credit default swap ('CDS') protection.

Trading assets include loans and advances held with trading intent, the majority of which consist of reverse repos and stock borrowing which by their nature are collateralised. Collateral accepted as security that the group is permitted to sell or repledge under these arrangements is described in Note 45 'Assets pledged as security for liabilities and collateral accepted as security for assets'.

The group's maximum exposure to credit risk includes financial guarantees and similar arrangements that it issues or enters into, and loan commitments to which it is irrevocably committed. Depending on the terms of the arrangement, the bank may have recourse to additional credit mitigation in the event that a guarantee is called upon or a loan commitment is drawn and subsequently defaults. Further information about these arrangements is provided in Note 44 'Contingent liabilities and commitments'.

The carrying amount of assets obtained by taking possession of collateral held as security, or calling upon other credit enhancements, is as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
Residential properties .....	115	103	21	35
Commercial and industrial properties .....	26	6	23	-
Other assets .....	3	3	-	-
	<b>144</b>	<b>112</b>	<b>44</b>	<b>35</b>

Repossession assets are made available for sale in an orderly fashion, with the proceeds used to reduce or repay the outstanding indebtedness. If excess funds arise after the debt has been repaid, they are made available either to repay other secured lenders with lower priority or are returned to the customer. The group does not generally occupy repossessed properties for its own business use.

## 52 Risk management (continued)

## (iv) Distribution of financial instruments by credit quality

## The group

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2012</b>							
Items in the course of collection from other banks .....	21,044	2,035	–	–	–	–	23,079
Trading assets .....	288,274	99,986	1,036	–	–	–	389,296
– treasury and other eligible bills .....	131,405	23,926	133	–	–	–	155,464
– debt securities .....	131,588	44,312	857	–	–	–	176,757
– loans and advances to banks .....	21,001	1,190	–	–	–	–	22,191
– loans and advances to customers .....	4,280	30,558	46	–	–	–	34,884
Financial assets designated at fair value .....	14,705	2,716	–	–	–	–	17,421
– debt securities .....	14,705	2,296	–	–	–	–	17,001
– loans and advances to customers .....	–	420	–	–	–	–	420
Derivatives .....	334,877	63,793	286	–	–	–	398,956
Loans and advances held at amortised cost .....	1,792,378	1,040,803	26,324	33,203	13,014	(9,771)	2,895,951
– loans and advances to banks .....	472,123	72,026	2,682	77	–	–	546,908
– loans and advances to customers .....	1,320,255	968,777	23,642	33,126	13,014	(9,771)	2,349,043
Financial investments .....	1,133,090	110,743	2,816	–	5	–	1,246,654
– treasury and other eligible bills .....	512,674	21,661	563	–	–	–	534,898
– debt securities .....	620,416	89,082	2,253	–	5	–	711,756
Other assets .....	31,901	47,101	774	228	101	–	80,105
– endorsements and acceptances .....	8,624	22,759	580	2	–	–	31,965
– other .....	23,277	24,342	194	226	101	–	48,140
<b>Total .....</b>	<b>3,616,269</b>	<b>1,367,177</b>	<b>31,236</b>	<b>33,431</b>	<b>13,120</b>	<b>(9,771)</b>	<b>5,051,462</b>

<sup>1</sup> Includes HK\$108,872m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB+ to BBB- using the ratings of Standard & Poor's.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
31 December 2011							
Items in the course of collection from other banks .....	32,852	1,690	4	-	-	-	34,546
Trading assets .....	371,013	61,562	333	-	-	-	432,908
- treasury and other eligible bills .....	224,302	6,657	-	-	-	-	230,959
- debt securities .....	123,177	45,596	76	-	-	-	168,849
- loans and advances to banks .....	22,413	3,491	257	-	-	-	26,161
- loans and advances to customers .....	1,121	5,818	-	-	-	-	6,939
Financial assets designated at fair value .....	14,701	2,701	-	-	-	-	17,402
- debt securities .....	14,061	2,701	-	-	-	-	16,762
- loans and advances to customers .....	640	-	-	-	-	-	640
Derivatives .....	320,122	56,721	453	-	-	-	377,296
Loans and advances held at amortised cost .....	1,778,778	954,195	23,329	26,600	13,851	(11,301)	2,785,452
- loans and advances to banks .....	581,800	71,227	1,252	302	-	-	654,581
- loans and advances to customers .....	1,196,978	882,968	22,077	26,298	13,851	(11,301)	2,130,871
Financial investments .....	1,018,523	99,824	1,048	-	57	-	1,119,452
- treasury and other eligible bills .....	329,458	24,047	-	-	-	-	353,505
- debt securities <sup>2</sup> .....	689,065	75,777	1,048	-	57	-	765,947
Other assets .....	28,910	46,338	1,635	545	93	-	77,521
- endorsements and acceptances .....	6,549	24,320	876	-	5	-	31,750
- other .....	22,361	22,018	759	545	88	-	45,771
Total .....	3,564,899	1,223,031	26,802	27,145	14,001	(11,301)	4,844,577

1 Includes HK\$91,657m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB+ to BBB- using the ratings of Standard & Poor's.

2 Includes HK\$16m of impaired debt securities overdue more than 1 year.

## 52 Risk management (continued)

## The Bank

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2012</b>							
Items in the course of collection from other banks .....	15,546	1,809	-	-	-	-	17,355
Trading assets .....	190,792	63,255	276	-	-	-	254,323
- treasury and other eligible bills .....	92,288	23,926	-	-	-	-	116,214
- debt securities .....	91,255	33,887	230	-	-	-	125,372
- loans and advances to banks .....	3,513	501	-	-	-	-	4,014
- loans and advances to customers .....	3,736	4,941	46	-	-	-	8,723
Financial assets designated at fair value:							
- debt securities .....	576	856	-	-	-	-	1,432
Derivatives .....	330,679	61,023	137	-	-	-	391,839
Loans and advances held at amortised cost .....	931,321	565,029	15,224	16,251	6,548	(5,549)	1,528,824
- loans and advances to banks .....	208,565	37,414	49	76	-	-	246,104
- loans and advances to customers .....	722,756	527,615	15,175	16,175	6,548	(5,549)	1,282,720
Financial investments .....	613,227	83,922	145	-	5	-	697,299
- treasury and other eligible bills .....	398,367	20,978	-	-	-	-	419,345
- debt securities .....	214,860	62,944	145	-	5	-	277,954
Other assets .....	18,370	26,278	509	62	12	-	45,231
- endorsements and acceptances .....	6,482	14,350	359	-	-	-	21,191
- other .....	11,888	11,928	150	62	12	-	24,040
<b>Total .....</b>	<b>2,100,511</b>	<b>802,172</b>	<b>16,291</b>	<b>16,313</b>	<b>6,565</b>	<b>(5,549)</b>	<b>2,936,303</b>

1 Includes HK\$94,465m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB+ to BBB- using the ratings of Standard & Poor's.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
31 December 2011							
Items in the course of collection from other banks .....	28,334	1,483	4	-	-	-	29,821
Trading assets .....	254,395	47,615	333	-	-	-	302,343
- treasury and other eligible bills .....	154,316	6,595	-	-	-	-	160,911
- debt securities .....	84,222	36,277	76	-	-	-	120,575
- loans and advances to banks .....	14,742	1,531	257	-	-	-	16,530
- loans and advances to customers .....	1,115	3,212	-	-	-	-	4,327
Financial assets designated at fair value:							
- debt securities .....	587	1,696	-	-	-	-	2,283
Derivatives .....	317,049	53,294	335	-	-	-	370,678
Loans and advances held at amortised cost .....	972,734	519,868	12,504	11,786	8,951	(7,714)	1,518,129
- loans and advances to banks .....	303,108	37,739	386	294	-	-	341,527
- loans and advances to customers .....	669,626	482,129	12,118	11,492	8,951	(7,714)	1,176,602
Financial investments .....	571,375	76,344	1,048	-	57	-	648,824
- treasury and other eligible bills .....	278,105	21,596	-	-	-	-	299,701
- debt securities .....	293,270	54,748	1,048	-	57	-	349,123
Other assets .....	11,255	30,556	1,080	82	86	-	43,059
- endorsements and acceptances .....	3,949	16,665	382	-	5	-	21,001
- other .....	7,306	13,891	698	82	81	-	22,058
Total .....	2,155,729	730,856	15,304	11,868	9,094	(7,714)	2,915,137

<sup>1</sup> Includes HK\$81,436m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB+ to BBB- using the ratings of Standard & Poor's.

## 52 Risk management (continued)

## (v) Ageing analysis of past due but not yet impaired financial instruments

The amounts in the following table reflect exposures designated as past due but not impaired. Examples of exposures designated as past due but not impaired include loans that have missed the most recent payment date but on which there is no evidence of impairment and short-term trade facilities past due more than 90 days for technical reasons, such as delays in documentation, but where there is no concern over the creditworthiness of the counterparty.

*The group*

	Up to 29 days HK\$m	30-59 days HK\$m	60-89 days HK\$m	90-180 days HK\$m	Over 180 days HK\$m	Total HK\$m
<b>31 December 2012</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	26,876	4,874	1,353	81	19	33,203
– loans and advances to banks .....	77	–	–	–	–	77
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	26,799	4,874	1,353	81	19	33,126
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	96	37	38	31	26	228
	<b>26,972</b>	<b>4,911</b>	<b>1,391</b>	<b>112</b>	<b>45</b>	<b>33,431</b>
<b>31 December 2011</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	21,616	3,685	1,113	143	43	26,600
– loans and advances to banks .....	302	–	–	–	–	302
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	21,314	3,685	1,113	143	43	26,298
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	138	143	71	66	127	545
	<b>21,754</b>	<b>3,828</b>	<b>1,184</b>	<b>209</b>	<b>170</b>	<b>27,145</b>

*The Bank*

	Up to 29 days HK\$m	30-59 days HK\$m	60-89 days HK\$m	90-180 days HK\$m	Over 180 days HK\$m	Total HK\$m
<b>31 December 2012</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	13,187	2,518	509	21	16	16,251
– loans and advances to banks .....	76	–	–	–	–	76
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	13,111	2,518	509	21	16	16,175
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	23	9	3	10	17	62
	<b>13,210</b>	<b>2,527</b>	<b>512</b>	<b>31</b>	<b>33</b>	<b>16,313</b>
<b>31 December 2011</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	9,628	1,700	410	31	17	11,786
– loans and advances to banks .....	294	–	–	–	–	294
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	9,334	1,700	410	31	17	11,492
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	28	16	13	14	11	82
	<b>9,656</b>	<b>1,716</b>	<b>423</b>	<b>45</b>	<b>28</b>	<b>11,868</b>

<sup>1</sup> The majority of the loans and advances to customers that are operating within revised terms following restructuring are excluded from this table.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk management** (continued)*(vi) Impaired loans and advances*

The group's policy for recognising and measuring impairment allowances on both individually assessed loans and advances and those which are collectively assessed on a portfolio basis is described in note 3(d).

Analyses of impairment allowances at 31 December 2012, and the movement of such allowances during the year, are disclosed in note 19.

**b Liquidity and funding risk**

The management of liquidity and funding is primarily undertaken locally (by country) in our operating entities, in compliance with the Group's liquidity and funding risk framework (the 'framework') and with practices and limits set by the Group Management Board ('GMB') through the Risk Management Meeting and approved by the Board. These limits vary according to the depth and liquidity of the markets in which the entities operate. Our general policy is that each defined operating entity should be self-sufficient in funding its own activities. Where transactions exist between operating entities, they are reflected symmetrically in both entities.

As part of our Asset, Liability and Capital Management ('ALCM') structure, we have established Asset and Liability Management Committees ('ALCOs') at Group level, in the regions and in operating entities. The terms of reference of all ALCOs include the monitoring and control of liquidity and funding.

The primary responsibility for managing liquidity and funding within the Group's framework and risk appetite resides with the local operating entity ALCO. Our most significant operating entities are overseen by regional ALCOs, Group ALCO and the Risk Management Meeting. The remaining smaller operating entities are overseen by regional ALCOs, with appropriate escalation of significant issues to Group ALCO and the Risk Management Meeting.

Operating entities are predominately defined on a country basis to reflect our local management of liquidity and funding. Typically, an operating entity will be defined as a single legal entity. However, to take account of the situation where operations in a country are booked across multiple subsidiaries or branches:

- an operating entity may be defined as a wider sub-consolidated group of legal entities if they are incorporated in the same country, liquidity and funding are freely fungible between the entities and permitted by local regulation, and the definition reflects how liquidity and funding are managed locally; or
- an operating entity may be defined more narrowly as a principal office (branch) of a wider legal entity operating in multiple countries, reflecting the local country management of liquidity and funding.

Compliance with liquidity and funding requirements is monitored by local ALCO which report to the group ALCM on a regular basis. This process includes:

- maintaining compliance with relevant regulatory requirements of the operating entity;
- projecting cash flows under various stress scenarios and considering the level of liquid assets necessary in relation thereto;
- monitoring balance sheet liquidity and advances to core funding ratios against internal and regulatory requirements;
- maintaining a diverse range of funding sources with adequate back-up facilities;
- managing the concentration and profile of debt maturities;
- managing contingent liquidity commitment exposures within pre-determined limits;
- maintaining debt financing plans;
- monitoring of depositor concentration in order to avoid undue reliance on large individual depositors and ensuring a satisfactory overall funding mix; and
- maintaining liquidity and funding contingency plans. These plans identify early indicators of stress conditions and describe actions to be taken in the event of difficulties arising from systemic or other crises, while minimising adverse long-term implications for the business.



## 52 Risk management (continued)

### Primary sources of funding

Customer deposits in the form of current accounts and savings deposits payable on demand or at short notice form a significant part of our funding, and we place considerable importance on maintaining their stability. For deposits, stability depends upon preserving depositor confidence in our capital strength and liquidity, and on competitive and transparent pricing. Professional markets are accessed for the purposes of providing additional funding, maintaining a presence in local money markets and optimising asset and liability maturities.

### The management of funding and liquidity risk

#### *Inherent liquidity risk categorisation*

We place our operating entities into one of three categories (low, medium and high) to reflect our assessment of their inherent liquidity risk, considering political, economic and regulatory factors within the host country and factors specific to the operating entities themselves, such as the local market, market share and balance sheet strength. The categorisation involves management judgement and is based on the perceived liquidity risk of an operating entity relative to other entities in the Group. The categorisation is intended to reflect the possible impact of a liquidity event, not the probability of an event. The categorisation is part of our risk appetite and is used to determine the prescribed stress scenario that we require our operating entities to be able to withstand and manage.

#### *Core deposits*

A key assumption of our internal framework is the categorisation of customer deposits into core and non-core based on our expectation of the behaviour of these deposits during a liquidity stress. This characterisation takes into account the inherent liquidity risk categorisation of the operating entity originating the deposit, the nature of the customer and the size and pricing of the deposit. No deposit is considered to be core in its entirety unless it is contractually collateralising a loan. The core deposit base in each operating entity is considered to be a long-term source of funding and therefore is assumed not to be withdrawn in the liquidity stress scenario that we use to calculate our principal liquidity risk metrics.

The three filters considered in assessing whether a deposit in any operating entity is core are:

- price: any deposit priced significantly above market or benchmark rates is generally treated as entirely non-core;
- size: depositors with total funds above certain monetary thresholds are excluded. Thresholds are established by considering the business line and inherent liquidity risk categorisation; and
- line of business: the element of any deposit remaining after the application of the price and size filter is assessed on the basis of the line of business to which the deposit is associated. The proportion of any customer deposit that can be considered core under this filter is between 35% and 90%.

Repo transactions and bank deposits cannot be categorised as core deposits.

#### *Advances to core funding ratio*

The group emphasises the importance of core customer deposits as a source of funds to finance lending to customers, and mitigate against reliance on short-term professional funding. Limits are placed on operating entities to restrict their ability to increase loans and advances to customers without corresponding growth in core customer deposits or long-term debt funding with a residual maturity beyond one year. This measure is referred to as the 'advances to core funding' ratio.

Advances to core funding ratio limits are set by the Risk Management Meeting for the most significant operating entities, and by regional ALCOs for smaller operating entities, and are monitored by ALCM teams. The ratio describes current loans and advances to customers as a percentage of the total of core customer deposits and term funding with a remaining term to maturity in excess of one year. In general, customer loans are assumed to be renewed and are included in the numerator of the advances to core funding ratio, irrespective of the contractual maturity date. Reverse repurchase arrangements are excluded from the advances to core funding ratio.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk management** (continued)*Stressed coverage ratios*

Stressed coverage ratios tabulated below are derived from stressed cash flow scenario analyses and express the stressed cash inflows as a percentage of stressed cash outflows over one-month and three-month time horizons.

The stressed cash inflows include:

- inflows (net of assumed haircuts) expected to be generated from the realisation of liquid assets; and
- contractual cash inflows from maturing assets that are not already reflected as a use of liquid assets.

In line with the approach adopted for the advances to core funding ratio, customer loans are, in general, assumed not to generate any cash inflows under stress scenarios and are therefore excluded from the numerator of the stressed coverage ratios, irrespective of the contractual maturity date.

A stressed coverage ratio of 100% or higher reflects a positive cumulative cash flow under the stress scenario being monitored. Group operating entities are required to maintain a ratio of 100% or greater out to three months under the combined market-wide and HSBC-specific stress scenario defined by the inherent risk categorisation of the operating entity concerned.

Compliance with liquidity and funding requirements is monitored by local ALCOs which report to the group ALCM on a regular basis.

Advances to core funding ratios and the stressed one-month and three-month coverage ratios for the Bank are provided in the following table based on month end figures:

	Advances to core funding ratio		Stressed one month coverage ratio		Stressed three month coverage ratio	
	2012 %	2011 %	2012 %	2011 %	2012 %	2011 %
Year-end .....	73.1	75.0	129.5	122.9	126.1	118.5
Maximum .....	75.0	78.9	133.6	144.6	126.2	125.9
Minimum .....	71.4	70.3	122.9	116.4	118.5	109.5
Average .....	73.1	75.9	129.0	124.0	123.4	116.2

*Liquidity behaviouralisation*

Liquidity behaviouralisation is applied to reflect our assessment of the expected period for which we are confident that we will have access to our liabilities, even under a severe liquidity stress scenario, and the expected period for which we must assume that we will need to fund our assets. Behaviouralisation is applied when the contractual terms do not reflect the expected behaviour. Liquidity behaviouralisation is reviewed and approved by local ALCOs in compliance with policies set by the Risk Management Meeting. Our approach to liquidity risk management will often mean a different approach is applied to assets and liabilities. For example, management may assume a shorter life for liabilities and a longer-term funding requirement for assets.

*Contingent liquidity risk*

Operating entities provide customers with committed and standby facilities. These facilities increase the funding requirements of the group when customers drawdown. The liquidity risk associated with the potential drawdown on non-cancellable committed facilities is factored into our stressed scenarios and limits are set for these facilities.

*Liquidity ratio under the Hong Kong Banking Ordinance*

The Hong Kong Banking Ordinance also requires banks operating in Hong Kong to maintain a minimum liquidity ratio. The requirement applies separately to the Hong Kong branches of the Bank and to those subsidiaries which are Authorised Institutions under the Banking Ordinance in Hong Kong.

## 52 Risk management (continued)

### c Market risk

Market risk is the risk that movements in foreign exchange rates, interest rates, credit spreads, or equity and commodity prices will result in profits or losses to the group. Market risk arises on financial instruments which are measured at fair value and those which are measured at amortised cost. The objective of market risk management is to control market risk exposures to achieve an optimal return while maintaining risk at acceptable levels.

The group monitors market risk separately for trading portfolios and non-trading portfolios. Trading portfolios include positions arising from market-making in exchange rate, interest rate, credit and equity derivative instruments, as well as in debt and equity securities. Trading risks arise either from customer-related business or from proprietary position-taking.

The management of market risk is principally undertaken in Global Markets through risk limits approved by the group's Executive Committee. Wholesale and Market Risk, an independent unit within the Risk function, develops risk management policies and measurement techniques.

Risk limits are determined for each location and, within location, for each portfolio. Limits are set by product and risk type with market liquidity being a principal factor in determining the level of limits set. Limits are set using a combination of risk measurement techniques, including position limits, sensitivity limits, as well as value at risk limits at a portfolio level. Similarly, option risks are controlled through full revaluation limits in conjunction with limits on the underlying variables that determine each option's value.

#### Value at risk ('VAR')

One of the principal tools used by the group to monitor and limit market risk exposure is VAR. VAR is a technique which estimates the potential losses that could occur on risk positions taken due to movements in market rates and prices over a specified time horizon and to a given level of confidence (99% for the group). VAR is calculated daily. The group uses a historical simulation model which derives plausible future scenarios from historical market data. Potential movements in market prices are calculated with reference to market data from the last two years. The model used assumes a 1-day holding period, as this reflects the way the risk positions are managed.

Although a valuable guide to risk, VAR should always be viewed in the context of its limitations. For example:

- the use of historical data as a proxy for estimating future events may not encompass all potential events, particularly those which are extreme in nature;
- the use of a 1-day holding period assumes that all positions can be liquidated or hedged in one day. This may not fully reflect the market risk arising at times of severe illiquidity, when a 1-day holding period may be insufficient to liquidate or hedge all positions fully;
- the use of a 99% confidence level, by definition, does not take into account losses that might occur beyond this level of confidence; and
- VAR is calculated on the basis of exposures outstanding at the close of business and therefore does not necessarily reflect intra-day exposures.

The group recognises these limitations by augmenting the VAR limits with other position and sensitivity limit structures, as well as with stress testing, both on individual portfolios and on a consolidated basis. The group's stress testing regime provides senior management with an assessment of the impact of extreme events on the market risk exposures of the group.

#### Trading

The group's control of market risk is based on restricting individual operations to trading within a list of permissible instruments authorised for each site by Wholesale and Market Risk, and enforcing rigorous new product approval procedures. In particular, trading in the more complex derivative products is concentrated in offices with appropriate levels of product expertise and robust control systems.

In addition, at both portfolio and position levels, market risk in trading portfolios is monitored and controlled using a complementary set of techniques such as VAR and present value of a basis point, together with stress and sensitivity testing and concentration limits. These techniques quantify the impact on capital of defined market movements.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

The total VAR for Global Markets were as follows:

	The group		The Bank	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m	2012 HK\$m	2011 HK\$m
<b>Total VAR</b>				
Year end .....	199	393	173	279
Average .....	260	306	211	235
Maximum .....	473	463	357	326
Minimum .....	167	190	159	156
<b>Total interest rate VAR</b>				
Year end .....	169	151	149	105
Average .....	209	141	168	121
Maximum .....	261	187	212	161
Minimum .....	169	108	137	92
<b>Total foreign exchange VAR</b>				
Year end .....	43	49	43	51
Average .....	38	50	39	52
Maximum .....	85	116	93	111
Minimum .....	23	28	22	29
<b>Total credit spread VAR</b>				
Year end .....	121	343	69	196
Average .....	177	246	110	166
Maximum .....	325	380	212	247
Minimum .....	118	136	67	96
<b>Total trading VAR</b>				
Year end .....	134	184	119	156
Average .....	136	131	128	118
Maximum .....	232	208	227	184
Minimum .....	89	73	84	69
<b>Interest rate trading VAR</b>				
Year end .....	95	98	90	101
Average .....	110	91	101	87
Maximum .....	159	150	142	120
Minimum .....	68	62	70	59
<b>Foreign exchange trading VAR</b>				
Year end .....	43	46	43	48
Average .....	38	47	39	47
Maximum .....	85	99	93	95
Minimum .....	23	24	22	27
<b>Credit spread trading VAR</b>				
Year end .....	39	109	25	82
Average .....	47	67	39	57
Maximum .....	98	115	82	96
Minimum .....	29	36	23	32
<b>Equity trading VAR<sup>1</sup></b>				
Year end .....	26	15	26	15
Average .....	27	18	27	18
Maximum .....	54	37	54	37
Minimum .....	14	5	14	5

1 In addition to equity trading positions managed by Global Markets, the group also has exposure to changes in equity prices and interest rates relating to guarantees given to customers who purchase certain HSBC investment contracts. As at 31 December 2012, a 10% decrease in equity prices would reduce profit before tax and net assets by HK\$182m (2011: HK\$186m) and a 100 basis points decrease in interest rates would reduce profit before tax and net assets by HK\$23m (2011: HK\$156m).

## 52 Risk management (continued)

### Non-trading portfolios

Market risk in non-trading portfolios arises principally from mismatches between the future yield on assets and their funding cost as a result of interest rate changes. Analysis of this risk is complicated by having to make assumptions on optionality in certain product areas, for example mortgage prepayments, and from behavioural assumptions regarding the economic duration of liabilities which are contractually repayable on demand, for example current accounts. In order to manage this risk optimally, market risk in non-trading portfolios is transferred to Global Markets or to separate books managed under the supervision of the local Asset and Liability Management Committee ('ALCO').

The transfer of market risk to books managed by Global Markets or supervised by ALCO is usually achieved by a series of internal deals between the business units and these books. When the behavioural characteristics of a product differ from its contractual characteristics, the behavioural characteristics are assessed to determine the true underlying interest rate risk. Local ALCOs regularly monitor all such behavioural assumptions and interest rate risk positions, to ensure they comply with interest rate risk limits established by senior management.

As noted above, in certain cases, the non-linear characteristics of products cannot be adequately captured by the risk transfer process. For example, both the flow from customer deposit accounts to alternative investment products and the precise prepayment speeds of mortgages will vary at different interest rate levels. In such circumstances, simulation modelling is used to identify the impact of varying scenarios on valuations and net interest income.

Once market risk has been consolidated in Global Markets or ALCO-managed books, the net exposure is typically managed through the use of interest rate swaps within agreed limits.

Within the group, banking entities also monitor the sensitivity of projected net interest income under varying interest rate scenarios. The group aims, through its management of market risk in non-trading portfolios, to mitigate the impact of prospective interest rate movements which could reduce future net interest income, whilst balancing the cost of such hedging activities on the current net revenue stream.

A large part of the group's exposure to changes in net interest income arising from movements in interest rates relates to its core deposit franchise. The group's core deposit franchise is exposed to changes in the value of the deposits raised and spreads against wholesale funds. The value of core deposits increases as interest rates rise and decreases as interest rates fall. This risk is, however, asymmetrical in a very low interest rate environment as there is limited room to lower deposit pricing in the event of interest rate reductions.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk management** (continued)**Structural foreign exchange exposure**

The group's gross structural foreign exchange exposure is represented by the net asset value of the group's foreign currency investments in subsidiaries, branches and associates, and the fair value of the group's long-term foreign currency equity investments.

The group's structural foreign currency exposures are managed by the group's ALCO with the primary objective of ensuring, where practical, that the group's and the Bank's capital ratios are protected from the effect of changes in exchange rates. The group considers hedging structural foreign currency exposures only in limited circumstances to protect the capital ratios or the value of capital invested. Such hedging would be undertaken using foreign exchange contracts or by financing with borrowings in the same currencies as the functional currencies involved.

Foreign currency investments amounted to the foreign currency equivalent of HK\$324,804m (74% of shareholders' funds) at 31 December 2012, an increase of HK\$57,422m from HK\$267,382m (78% of shareholders' funds) at 31 December 2011. Gains or losses on structural foreign currency exposures are taken to reserves.

The group had the following structural foreign currency exposures that were not less than 10% of the total net structural foreign currency position:

	The group		The Bank	
	LCYm	HK\$m	LCYm	HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>				
Chinese renminbi .....	153,638	189,446	39,447	48,641
<b>At 31 December 2011</b>				
Chinese renminbi .....	117,895	145,347	32,290	39,809

## 52 Risk management (continued)

### d Operational risk

Operational risk is the risk of loss arising from fraud, unauthorised activities, error, omission, inefficiency, systems failure or external events. It is inherent in every business organisation and covers a wide spectrum of issues.

The group manages this risk through a controls-based environment in which processes are documented, authorisation is independent and transactions are reconciled and monitored. This is supported by an independent programme of periodic reviews undertaken by internal audit, and by monitoring external operational risk events, which ensure that the group stays in line with industry best practice and takes account of lessons learnt from publicised operational failures within the financial services industry.

The HSBC Group has codified its operational risk management process by issuing a high level standard, supplemented by more detailed formal guidance. This explains how the group manages operational risk by identifying, assessing, monitoring, controlling and mitigating the risk, rectifying operational risk events, and implementing any additional procedures required for compliance with local regulatory requirements. The standard covers the following:

- operational risk management responsibility is assigned to senior management within the business operation;
- information systems are used to record the identification and assessment of operational risks and to generate appropriate, regular management reporting;
- assessments are undertaken of the operational risks facing each business and the risks inherent in its processes, activities and products. Risk assessment incorporates a regular review of identified risks to monitor significant changes;
- operational risk loss data is collected and reported to senior management. Aggregate operational risk losses are recorded and details of incidents above a materiality threshold are reported to the HSBC Group's Audit Committee; and
- risk mitigation, including insurance, is considered where this is cost-effective.

The group maintains and tests contingency facilities to support operations in the event of disasters.

Additional reviews and tests are conducted in the event that any HSBC office is affected by a business disruption event, to incorporate lessons learnt in the operational recovery from those circumstances. Plans have been prepared for the continued operation of the group's business, with reduced staffing levels, should a flu pandemic occur.

---

### e Insurance risk

Insurance risk is the risk, other than financial risk, of loss transferred from the holder of the insurance contract to the insurer. The principal insurance risk faced by the group is that, over time, the combined cost of claims, benefits, administration and acquisition of the contracts may exceed the aggregate amount of premiums received and investment income. The cost of claims and benefits can be influenced by many factors, including mortality and morbidity experience, lapse and surrender rates and, if the policy has discretionary participation features, the performance of the assets held to support the liabilities. The severity of the claims and benefits, as well as the timing, is therefore uncertain. Contracts under which the transfer of insurance risk from the policyholder to the group is not significant are classified as investment contracts.

The group manages its insurance risk through underwriting limits, approval procedures for transactions that involve new products or that exceed set limits, risk diversification, pricing guidelines, reinsurance and monitoring of emerging issues, taking into account where appropriate local market conditions and any regulatory requirements that apply.

All insurance products, whether internally manufactured or provided by a third party manufacturer, are reviewed by the Product Management Committee. Several methods are used to assess and monitor insurance risk exposures both for individual types of risks insured and overall risks. These methods include internal risk measurement models, sensitivity analyses, scenario analyses and stress testing.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

The theory of probability is applied to the pricing and provisioning for a portfolio of insurance contracts. Insurance events are, by their nature, incorporated with a certain degree of randomness and the actual number of events during any one year may vary from those estimated using established statistical techniques.

## Asset and liability management

A principal tool used by the group to manage its exposure to insurance risk, in particular for life insurance contracts, is asset and liability matching. The group actively manages its assets using an approach that considers asset quality, diversification, cash flow matching, liquidity, volatility and target investment return. The goal of the investment process is to achieve the target level of investment return within acceptable parameters. The Investment Committee reviews and approves strategic asset allocation on a periodic basis and establishes investment guidelines. The asset and liability management process is also overseen by the Asset and Liability Management Committee of the group's insurance business.

The group establishes asset portfolios for each major insurance product category consistent with local regulatory requirements. The investment policy defines the asset allocation and restrictions with the aim of achieving the target investment return in the long term.

The following table shows the composition of assets and liabilities for each major insurance product category. 93% of both assets and liabilities are derived from Hong Kong.

## Statement of financial position of insurance manufacturing subsidiaries by type of contract

	Life linked contracts <sup>1</sup> HK\$m	Life non-linked contracts <sup>2</sup> HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets <sup>3</sup> HK\$m	Total HK\$m
At 31 December 2012					
Financial assets:					
- financial assets designated at fair value .....	36,837	30,376	-	413	67,626
- derivatives .....	7	1,017	-	2	1,026
- financial investments .....	-	175,773	81	12,246	188,100
- other financial assets .....	963	37,035	324	1,196	39,518
Total financial assets .....	37,807	244,201	405	13,857	296,270
Reinsurance assets .....	3,103	1,389	-	1,101	5,593
PVIF <sup>4</sup> .....	-	-	-	24,425	24,425
Other assets .....	2	3,941	1	5,595	9,539
Total assets .....	40,912	249,531	406	44,978	335,827
Liabilities under investment contracts designated at fair value .....					
Liabilities under insurance contracts .....	7,038	29,182	-	-	36,220
Deferred tax .....	33,948	210,853	120	-	244,921
Other liabilities .....	-	196	-	4,610	4,806
Total liabilities .....	-	-	-	4,761	4,761
Total liabilities .....	40,986	240,231	120	9,371	290,708
Total equity .....	-	-	-	45,119	45,119
Total equity and liabilities .....	40,986	240,231	120	54,490	335,827



## 52 Risk management (continued)

	Life linked contracts <sup>1</sup> HK\$m	Life non-linked contracts <sup>2</sup> HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets <sup>3</sup> HK\$m	Total HK\$m
At 31 December 2011					
Financial assets:					
- financial assets designated at fair value .....	28,067	26,016	404	120	54,607
- derivatives .....	10	873	-	-	883
- financial investments .....	4	147,049	1,151	10,843	159,047
- other financial assets .....	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
Total financial assets .....	30,167	204,960	2,910	12,234	250,271
Reinsurance assets .....	6,666	228	395	96	7,385
PVIF <sup>4</sup> .....	-	-	-	20,232	20,232
Other assets .....	7	3,419	190	3,879	7,495
Total assets .....	36,840	208,607	3,495	36,441	285,383
Liabilities under investment contracts designated at fair value .....					
Liabilities under insurance contracts .....	6,633	27,849	-	-	34,482
Deferred tax .....	30,055	176,324	3,059	-	209,438
Other liabilities .....	(6)	161	1	3,479	3,635
Total liabilities .....	-	-	-	2,625	2,625
Total liabilities .....	36,682	204,334	3,060	6,104	250,180
Total equity .....	-	-	-	35,203	35,203
Total equity and liabilities .....	36,682	204,334	3,060	41,307	285,383

1 Comprises life linked insurance contracts and linked investment contracts.

2 Comprises life non-linked insurance contracts and non-linked investment contracts.

3 Comprises shareholder assets.

4 Present value of in-force long-term insurance contracts.

#### Underwriting strategy

The group's underwriting strategy seeks diversity to achieve a balanced portfolio and is based on a large portfolio of similar risks over a number of years and, as such, it is believed that this reduces the variability of the outcomes.

#### Reinsurance strategy

The group reinsures a portion of the insurance risks it underwrites in order to mitigate its exposures to losses and protect capital resources. The group buys a combination of proportionate and non-proportionate reinsurance to reduce the exposures and uses reinsurance agreements with non-affiliated reinsurers to manage its exposure to losses resulting from certain catastrophes. The group also uses reinsurance to manage financial risk arising from guaranteeing minimum investment performance under a unit-linked insurance product and a traditional non-participating insurance product.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk management** (continued)**Nature of risks covered**

The following gives an assessment of the nature of risks inherent in the group's main products:

*(i) Insurance contracts – non-linked products*

The basic feature of non-linked insurance business is to provide guaranteed death benefits determined at the time of policy issue. For non-linked insurance products with a savings element, guaranteed surrender benefit, guaranteed maturity benefit, crediting rate guarantees and/or non-lapse guarantee features may be provided. Discretionary participation features allow policyholders to participate in the profits of the life fund by means of annual bonuses. The group has complete contractual discretion on the bonuses declared. It is the group's goal to maintain a stable dividend scale based on the long-term rate of return. Annual reviews are performed to confirm whether the current dividend scale is supportable.

*(ii) Insurance contracts – unit-linked products*

The group writes unit-linked life insurance policies, which typically provide policyholders with life insurance protection and a choice of investment in a variety of funds. Premiums received are deposited into the chosen funds after deduction of premium fees. Other charges for the cost of insurance and administration are deducted from the funds accumulated. Where there is a performance guarantee, the risk is managed through reinsurance.

*(iii) Investment contracts – retirement funds with guarantees*

The group underwrites retirement fund business which gives rise to contracts that are classified as investment contracts. Under each retirement scheme, employers and employees are given a choice of funds in which to place their contributions, on which the group provides an investment return or capital protection guarantee for some specific funds. Investment strategy is set with the objective of providing a return that is sufficient to meet at least the minimum guarantee.

*(iv) Investment contracts – retirement funds without guarantees*

The group underwrites retirement fund business which gives rise to contracts that are classified as investment contracts. Under each retirement scheme, employers and employees are given a choice of funds in which to place their contributions. The group bears no investment risk under this type of investment contract.

*(v) Non-life insurance contracts*

The group assumes the risk of loss from persons and organisations relating to property, liability, accident, health, financial or other perils that may arise from an insurable event. The group manages the risk through underwriting limits, approval procedures for transactions that involve new products or that exceed set authority limits, risk diversification, pricing guidelines, reinsurance and monitoring of emerging issues. Following the disposals of non-life businesses during 2012, this risk is minimal.

## 52 Risk management (continued)

### Concentrations of insurance risks

Within the insurance process, concentrations of risk may arise where a particular event or series of events could impact heavily upon the group's liabilities. Such concentrations may arise from a single insurance contract or through a small number of related contracts, and relate to circumstances where significant liabilities could arise.

The group is subject to concentration risk arising from accidents relating to common carriers, conflagration, epidemics, earthquakes and other natural disasters that affect the lives, properties and physical conditions of the policyholders insured by the group. To mitigate these risks, excess of loss and catastrophe reinsurance arrangements have been made by the group.

The policyholders of the insurance contracts issued by the group, its associates and joint ventures, are mainly residents of Hong Kong, Macau, mainland China, Taiwan, Singapore, Malaysia, Vietnam, India and South Korea, with the majority in Hong Kong.

To determine the concentration of insurance risks and the reinsurance coverage required, scenario analyses are performed to investigate the potential financial impact on the group. Total loss is estimated based on the chosen stress level. Details of the group's reinsurance strategy are disclosed on page 187.

Life business tends to be longer-term in nature than non-life business and frequently involves an element of savings and investment in the contract. An analysis of life insurance liabilities is therefore an appropriate overall measure of insurance exposure, because provisions for life contracts are typically set by reference to expected future cash outflows relating to the underlying policies and a range of assumptions which mainly include interest rate and mortality levels. The process used to determine the assumptions is intended to result in stable and prudent estimates of future outcomes. This is achieved by adopting relatively conservative assumptions which can withstand a reasonable range of fluctuation of actual experience. An annual review of the relevant experience is performed to assess the adequacy of margins that exist between the assumptions adopted and the most likely estimate of future outcome. Since the group is not exposed to significant insurance risk on investment contracts, they have not been included in the insurance risk management analysis. Details of the analysis of life insurance liabilities are disclosed in note 34.

### Financial risks

Managing financial assets backing insurance liabilities may result in the group assuming financial risks. These include market risk, credit risk and liquidity risk. Each of these financial risks is described below, together with a summary of the ways in which the group manages these risks arising from underwriting insurance business.

The group is also exposed to investment return guarantee risk for certain investment contracts issued to policyholders. The risk is that the yield on the assets held by the group to meet these guarantees may fall short of the guaranteed return. The framework for the management of this risk is to invest in fixed income securities and adopt a matching approach whereby assets held are managed to meet the liabilities to policyholders. An additional provision is established where analysis indicates that, over the life of the contracts, the returns from the designated assets may not be adequate to cover the related liabilities.

The following table analyses the assets held in the group's insurance manufacturing subsidiaries at 31 December 2012 by type of liability, and provides a view of the exposure to financial risk:

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Financial assets held by insurance manufacturing subsidiaries

	At 31 December 2012				
	Life linked contracts HK\$m	Life non-linked contracts HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets HK\$m	Total HK\$m
<b>Financial assets designated at fair value</b>					
- Debt securities .....	10	15,146	-	413	15,569
- Equity securities .....	36,827	15,230	-	-	52,057
	36,837	30,376	-	413	67,626
<b>Financial investments</b>					
<b>Held-to-maturity:</b>					
- Debt securities .....	-	151,818	-	12,001	163,819
<b>Available-for-sale:</b>					
- Treasury bills .....	-	-	-	-	-
- Debt securities .....	-	23,952	81	191	24,224
- Equity securities .....	-	3	-	54	57
	-	23,955	81	245	24,281
<b>Derivatives .....</b>	7	1,017	-	2	1,026
<b>Other financial assets .....</b>	963	37,035	324	1,196	39,518
	37,807	244,201	405	13,857	296,270
	At 31 December 2011				
	Life linked contracts HK\$m	Life non-linked contracts HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets HK\$m	Total HK\$m
<b>Financial assets designated at fair value</b>					
- Debt securities .....	-	13,815	404	120	14,339
- Equity securities .....	28,067	12,201	-	-	40,268
	28,067	26,016	404	120	54,607
<b>Financial investments</b>					
<b>Held-to-maturity:</b>					
- Debt securities .....	-	131,932	1,033	10,097	143,062
<b>Available-for-sale:</b>					
- Treasury bills .....	-	-	-	-	-
- Debt securities .....	-	15,115	118	728	15,961
- Equity securities .....	4	2	-	18	24
	4	15,117	118	746	15,985
<b>Derivatives .....</b>	10	873	-	-	883
<b>Other financial assets .....</b>	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
	30,167	204,960	2,910	12,234	250,271

The table demonstrates that for linked contracts, the group typically designates assets at fair value. For non-linked contracts, the classification of the assets is driven by the nature of the underlying contract. The assets held to support life linked liabilities represented 12.8% of the total financial assets of the group's insurance manufacturing subsidiaries at the end of 2012 (2011: 12.1%). The table also shows that approximately 68.7% of financial assets were invested in debt securities at 31 December 2012 (2011: 69.3%) with 17.6% (2011: 16.1%) invested in equity securities.

## Market risk

Market risk can be sub-categorised into interest rate risk, equity and other price risks and foreign currency risk. Each of these categories is discussed further below.

**52 Risk management (continued)***Interest rate risk*

The exposure of the group's insurance business to interest rate risk arises mainly from its debt securities holdings and the uncertainty of the achievable interest rate when reinvesting the future net cash flows. The held-to-maturity category accounts for a significant portion of the debt securities holdings and is managed to match expected liability payments. The group monitors this exposure through periodic reviews of its asset and liability positions. Estimates of cash flows, as well as the impact of interest rate fluctuations relating to the investment portfolio and insurance reserves, are modelled and reviewed regularly. The overall objective of these strategies is to limit the net changes in the value of assets and liabilities arising from interest rate movements.

For participating products, interest rate risk can also be mitigated through sharing of risk with policyholders under the discretionary participation mechanism.

A shift in interest yield curves as at 31 December 2012 in all territories in which the group's insurance subsidiaries operate would have the following impact on the profit for the year and net assets at that date:

	31 December 2012		31 December 2011	
	Impact on profit for the year	Impact on net assets	Impact on profit for the year	Impact on net assets
	HK\$m	HK\$m	HK\$m	HK\$m
+ 100 basis points shift in yield curves .....	1,096	(1,238)	1,065	(390)
- 100 basis points shift in yield curves .....	(1,424)	1,032	(977)	547

The interest rate sensitivities set out above are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and therefore the results cannot be extrapolated. The sensitivities reflect the established investment risk sharing mechanism with policyholders for participating products but do not incorporate other actions that could be taken by management to mitigate the effect of the interest rate movements, nor do they take account of any resultant changes in policyholder behaviour.

*Equity and other price risks*

The portfolio of securities, including equities and other assets, which the group carries on the balance sheet at fair value, has exposure to price risk. This risk is defined as the potential loss in market value resulting from an adverse change in prices. The risk is mainly mitigated through dynamic asset allocation, portfolio diversification and sharing the risk with policyholders through the discretionary participation feature. Portfolio characteristics are analysed regularly and these risks are regularly reviewed. The group's investment portfolios are diversified across industries and asset classes, with concentrations in any one company, industry or asset class limited by parameters established by senior management, as well as by statutory requirements.

The following table illustrates the impact on the profit for the year and net assets of a 10% variance in equity prices:

	31 December 2012		31 December 2011	
	Impact on profit for the year	Impact on net assets	Impact on profit for the year	Impact on net assets
	HK\$m	HK\$m	HK\$m	HK\$m
10% increase in equity prices .....	515	515	629	629
10% decrease in equity prices .....	(518)	(518)	(1,075)	(1,076)

These equity sensitivities are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and, therefore, the results cannot be extrapolated. The sensitivities reflect the established investment risk sharing mechanism with policyholder for participating products but do not allow for the effect of other management actions which may mitigate the equity price decline, nor for any resultant changes in policyholder behaviour, that might accompany such a fall.

*Foreign currency risk*

Substantial amounts of the assets and liabilities are denominated in two main currencies, Hong Kong dollars and United States dollars. The group adopts a policy of predominantly matching the assets with liabilities in the same currency, effectively reducing the foreign currency exchange rate exposure. Limits are set to ensure that the net foreign currency exposure is kept to an acceptable level. The group uses forward exchange contracts and swaps to manage its foreign currency risk.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Credit risk

The group's portfolios of fixed income securities, and to a lesser extent short-term and other investments, are subject to credit risk. This risk is defined as the potential financial loss resulting from adverse changes in a borrower's ability to repay the debt. The group's objective is to earn competitive relative returns by investing in a diversified portfolio of securities. Management has a credit policy in place and limits are established to manage credit quality and concentration risk. The following table presents the analysis of the treasury bills, other eligible bills and debt securities within the group's insurance business. The definition of the four credit quality classifications is included on page 167. Only assets supporting non-linked liabilities are included in the table as financial risk on assets supporting linked liabilities is predominantly borne by the policyholders. 88.4% (2011: 91.1%) of the assets included in the table are invested in investments rated as 'Strong'.

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2012</b>							
<b>Supporting liabilities under life non-linked and non-life insurance contracts</b>							
Financial assets designated at fair value .....	13,755	1,391	–	–	–	–	15,146
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	13,755	1,391	–	–	–	–	15,146
Financial investments .....	154,799	21,052	–	–	–	–	175,851
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	154,799	21,052	–	–	–	–	175,851
<b>Supporting shareholders funds<sup>1</sup></b>							
Financial assets designated at fair value .....	374	39	–	–	–	–	413
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	374	39	–	–	–	–	413
Financial investments .....	10,960	1,232	–	–	–	–	12,192
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	10,960	1,232	–	–	–	–	12,192
<b>Total</b>							
Financial assets designated at fair value .....	14,129	1,430	–	–	–	–	15,559
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	14,129	1,430	–	–	–	–	15,559
Financial investments .....	165,759	22,284	–	–	–	–	188,043
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	165,759	22,284	–	–	–	–	188,043

## 52 Risk management (continued)

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub- standard HK\$m				
31 December 2011							
Supporting liabilities under life non-linked and non-life insurance contracts							
Financial assets designated at fair value .....	13,238	981	-	-	-	-	14,219
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	13,238	981	-	-	-	-	14,219
Financial investments .....	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
Supporting shareholders funds <sup>1</sup>							
Financial assets designated at fair value .....	96	24	-	-	-	-	120
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	96	24	-	-	-	-	120
Financial investments .....	9,837	988	-	-	-	-	10,825
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	9,837	988	-	-	-	-	10,825
Total							
Financial assets designated at fair value .....	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
Financial investments .....	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023

<sup>1</sup> Shareholders' funds comprise solvency and unencumbered assets.

The group also has insurance and other receivable amounts subject to credit risk. The most significant of these are reinsurance recoveries. To mitigate the risk of the counterparties not paying the amounts due, the group has established certain business and financial guidelines for reinsurer approval, incorporating ratings by major agencies and considering currently available market information. The group also periodically reviews the financial stability of reinsurers and the settlement trend of amounts due from reinsurers. The split of liabilities ceded to reinsurers and outstanding reinsurance recoveries was as follows:

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

## Reinsurers' share of liabilities under insurance contracts

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2012</b>							
Linked insurance contracts .....	2	3,101	-	-	-	-	3,103
Non-linked insurance contracts .....	1,389	-	-	-	-	-	1,389
Total .....	1,391	3,101	-	-	-	-	4,492
Reinsurance debtors .....	23	1,020	-	58	-	-	1,101
<b>31 December 2011</b>							
Linked insurance contracts .....	3	6,663	-	-	-	-	6,666
Non-linked insurance contracts .....	428	194	-	1	-	-	623
Total .....	431	6,857	-	1	-	-	7,289
Reinsurance debtors .....	27	18	-	51	-	-	96

The group has sold a unit-linked life insurance product which provides guaranteed minimum death benefits and guaranteed minimum accumulated benefits which are underwritten by the group but reinsured by a third party. The group has a credit risk exposure in respect of this third party's ability to meet its reinsurance obligation. At 31 December 2012, the exposure to the third party was HK\$3,101m (2011: HK\$6,663m).

## Liquidity risk

There are three components of liquidity risk. The first of these arises in normal market conditions and is referred to as funding liquidity risk, specifically, the capacity to raise sufficient cash when needed to meet payment obligations. Secondly, there is market liquidity risk where the size of a particular holding may be sufficiently large that a sale cannot be completed at or around the market price. Finally, there is standby liquidity risk which refers to the capacity to meet payment conditions in abnormal conditions.

The group has to meet daily calls on its cash resources, notably from claims arising on its insurance and investment contracts and surrender of policies for surrender value. There is therefore a risk that cash will not be available to settle liabilities when due at a reasonable cost. The group manages this risk by monitoring and setting an appropriate level of operating funds to settle these liabilities. Investment portfolios are also structured with regard to the liquidity requirement of each underlying fund, and surrender penalties and market adjustment clauses are used to defray costs of unexpected cash requirements.



## 52 Risk management (continued)

The following table shows the expected maturity of insurance contract liabilities at 31 December 2012:

## Expected maturity of insurance contract liabilities

	Expected cash flows (undiscounted)				Total HK\$m
	Within 1 year HK\$m	1-5 years HK\$m	5-15 years HK\$m	Over 15 years HK\$m	
<b>At 31 December 2012</b>					
Non-life insurance .....	98	22	1	–	121
Life insurance (non-linked) .....	28,558	86,803	168,809	203,753	487,923
Life insurance (linked) .....	4,213	8,073	42,297	84,029	138,612
	<b>32,869</b>	<b>94,898</b>	<b>211,107</b>	<b>287,782</b>	<b>626,656</b>
<b>At 31 December 2011</b>					
Non-life insurance .....	1,782	834	388	56	3,060
Life insurance (non-linked) .....	10,490	85,770	148,983	178,200	423,443
Life insurance (linked) .....	3,538	10,824	39,266	98,261	151,889
	<b>15,810</b>	<b>97,428</b>	<b>188,637</b>	<b>276,517</b>	<b>578,392</b>

## Remaining contractual maturity of investment contract liabilities

	Linked investment contracts HK\$m	Non-linked investment contracts HK\$m	Investment contracts with DPF HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2012</b>				
Remaining contractual maturity				
- due within 1 year .....	115	25	29	169
- due between 1 and 5 years .....	–	–	–	–
- due between 5 and 10 years .....	–	–	–	–
- undated <sup>1</sup> .....	6,923	29,156	–	36,079
	<b>7,038</b>	<b>29,181</b>	<b>29</b>	<b>36,248</b>
<b>At 31 December 2011</b>				
Remaining contractual maturity				
- due within 1 year .....	216	21	60	297
- due between 1 and 5 years .....	–	–	26	26
- due between 5 and 10 years .....	259	–	–	259
- undated <sup>1</sup> .....	6,157	27,828	–	33,985
	<b>6,632</b>	<b>27,849</b>	<b>86</b>	<b>34,567</b>

<sup>1</sup> In most cases, policyholders have the option to terminate their contracts at any time and receive the surrender values of their policies. The surrender values may be significantly lower than the amounts shown above.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk management (continued)

*Present value of in-force long-term insurance business (PVIF)*

The group's life insurance business is accounted for using the embedded value approach, which, inter alia, provides a comprehensive framework for the evaluation of insurance and related risks. The value of the PVIF asset at 31 December 2012 was HK\$24,425m (2011: HK\$20,232m), representing the present value of the shareholders' interest in the profits expected to emerge from the book of in-force policies.

The calculation of the PVIF asset was refined in 2011 by incorporating explicit margins and allowances for certain risks and uncertainties in place of implicit adjustments to the discount rate. The valuation now includes explicit risk margins for non-economic risks in the projection assumptions, and explicit allowances for financial options and guarantees using stochastic methods. Risk discount rates are set on an active basis with reference to market risk free yields and have been reduced as a result of removing the implicit adjustments. It should be noted that these refinements introduced greater volatility within the insurance results in response to changes in market conditions.

PVIF can be stress-tested to assess the sensitivity of the value of life business to adverse movements of different risk factors. The following table shows the effect on the PVIF as at 31 December 2012 of changes in the main economic assumption:

	Impact on results	
	2012 HK\$m	2011 HK\$m
+ 100 basis points shift in risk-free rate .....	1,111	1,101
- 100 basis points shift in risk-free rate .....	(1,153)	(687)

The effects on PVIF shown above are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and, therefore, the results cannot be extrapolated. The sensitivities reflect the established investment risk sharing mechanism with policyholders for participating products, but do not incorporate other actions that could be taken by management to mitigate effects nor do they take account of consequential changes in policyholder behaviour.

*Non-economic assumptions*

Non-economic assumptions including, for non-life business, claims costs and expense rates and, for life business, mortality and/or morbidity, lapse rates and expense rates, are also used for the determination of the policyholder liabilities and PVIF, subject to any relevant local regulatory requirements. The sensitivity of profit for the year and net assets to reasonably possible changes in these non-economic assumptions at 31 December 2012 across all insurance manufacturing subsidiaries is as follows:

	Impact on 2012 results		Impact on 2011 results	
	Profit after tax HK\$m	Net assets HK\$m	Profit after tax HK\$m	Net assets HK\$m
20% increase in claims costs .....	(3)	(3)	(194)	(194)
20% decrease in claims costs .....	3	3	194	194
10% increase in mortality and/or morbidity rates .....	(362)	(362)	(406)	(406)
10% decrease in mortality and/or morbidity rates .....	374	374	407	407
50% increase in lapse rates .....	(1,048)	(1,048)	(605)	(605)
50% decrease in lapse rates .....	2,328	2,328	1,524	1,524
10% increase in expense rates .....	(275)	(275)	(286)	(286)
10% decrease in expense rates .....	281	281	285	285

The effects on PVIF shown above are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and, therefore, the results cannot be extrapolated. The sensitivities reflect the established risk sharing mechanism with policyholder for participating products but do not incorporate other actions that could be taken by management to mitigate effects nor do they take account of consequential changes in policyholder behaviour.

## 52 Risk management (continued)

### f Capital management

Our approach to capital management is driven by our strategic and organisational requirements, taking into account the regulatory, economic and commercial environment in which we operate.

It is our objective to maintain a strong capital base to support the development of our business and to meet regulatory capital requirements at all times. To achieve this, our policy is to hold capital in a range of different forms and all capital raising is agreed with major subsidiaries as part of their individual and the group's capital management processes.

Our capital management process is articulated in our annual group capital plan which is approved by the Board. The plan is drawn up with the objective of maintaining both an appropriate amount of capital and an optimal mix between the different components of capital. Each subsidiary manages its own capital to support its planned business growth and meet its local regulatory requirements within the context of the approved annual group capital plan. In accordance with HSBC Group's Capital Management Framework, capital generated by subsidiaries in excess of planned requirements is returned to the Bank, normally by way of dividends.

The Bank is primarily the provider of equity capital to its subsidiaries and these investments are substantially funded by the Bank's own capital issuance and profit retention. As part of its capital management process, the Bank seeks to maintain a prudent balance between the composition of its capital and that of its investment in subsidiaries.

The principal forms of capital are included in the following balances on the consolidated balance sheet: share capital, retained profits, other reserves, preference shares and subordinated liabilities. Capital also includes the collective impairment allowances held in respect of loans and advances.

#### Externally imposed capital requirements

The Hong Kong Monetary Authority supervises the group on a consolidated basis and therefore receives information on the capital adequacy of, and sets capital requirements for, the group as a whole. Individual banking subsidiaries and branches are directly regulated by their local banking supervisors, who set and monitor their capital adequacy requirements. In most jurisdictions, non-banking financial subsidiaries are also subject to the supervision and capital requirements of local regulatory authorities.

Basel II enhancements (commonly known as Basel 2.5) took effect from 1 January 2012. The main changes include raising banks' capital requirements for trading and securitisation exposures, providing supplemental guidance on risk management principles and strengthening disclosure in corresponding areas. The resulting effect was an increase in risk weighted assets for market risk.

The group uses the advanced internal ratings-based approach to calculate its credit risk for the majority of its non-securitisation exposures and the internal ratings-based (securitisation) approach to determine credit risk for its banking book securitisation exposures. For market risk, the group uses an internal models approach to calculate its general market risk for the risk categories of interest rate and foreign exchange (including gold) exposures. As opposed to the standardised (market risk) approach that was used at 31 December 2011, the group has adopted an internal models approach to calculate the general market risk and specific risk for the risk category of equity exposures. The group also uses an internal models approach to calculate its market risk in respect of specific risk for interest rate exposures. The group uses the standardised (market risk) approach for calculating other market risk positions as well as trading book securitisation exposures, and the standardised (operational risk) approach to calculate its operational risk.

During the year, the individual entities within the group and the group itself complied with all of the externally imposed capital requirements of the Hong Kong Monetary Authority.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 52 Risk management (continued)

#### Basel III

In December 2010, the Basel Committee issued two documents: 'A global regulatory framework for more resilient banks and banking systems' and 'International framework for liquidity risk measurement, standards and monitoring', which together are commonly referred to as 'Basel III'. In June 2011, the Basel Committee issued a revision to the former document setting out the finalised capital treatment for counterparty credit risk in bilateral trades.

The Basel III rules set out the minimum common equity tier 1 (CET1) requirement of 4.5% and additional capital conservation buffer requirement of 2.5%, to be phased in sequentially from 1 January 2013, becoming fully effective on 1 January 2019. Any additional countercyclical capital buffer requirements will also be phased in, starting in 2016 to a maximum level of 2.5% effective on 1 January 2019, although individual jurisdictions may choose to implement larger countercyclical capital buffers. In addition to the criteria detailed in the Basel III proposals, the Basel Committee issued further minimum requirements in January 2011 to ensure that all classes of capital instruments fully absorb losses at the point of non-viability before taxpayers are exposed to loss. Instruments issued on or after 1 January 2013 may only be included in regulatory capital if the new requirements are met. The capital treatment of securities issued prior to this date will be phased out over a 10-year period commencing on 1 January 2013.

The provisions of the Banking (Capital) (Amendment) Rules 2012 ('BCAR 2012') came into effect on 1 January 2013 to implement the first phase of Basel III capital standards in Hong Kong ('Basel III rules'). The changes in minimum capital ratio requirements are phased in from 1 January 2013 to 1 January 2019, while the capital treatment for counterparty credit risk is effective from 1 January 2013.

### 53 Special purpose entities

The group enters into certain transactions with customers in the ordinary course of business which involve the use of special purpose entities ('SPEs') to facilitate or secure customer transactions. The group structures that use SPEs are authorised centrally prior to being established to ensure appropriate purpose and governance. The activities of SPEs administered by the group are closely monitored by senior management. The most significant categories of complex or non-transparent structures using SPEs are discussed in more detail below.

#### Structured credit transactions

The group provides structured credit products to third-party professional and institutional investors who wish to obtain exposure to a reference portfolio of debt instruments.

In such structures, the investor receives returns referenced to the underlying portfolio by purchasing notes issued by the SPEs. The group enters into contracts with the SPEs, generally in the form of derivatives, in order to pass the required risks and rewards of the reference portfolios to the SPEs.

In certain transactions the group is exposed to risk often referred to as gap risk. Gap risk typically arises in transactions where the aggregate potential claims against the SPE by the group pursuant to one or more derivatives could be greater than the value of the collateral held by the SPE and securing such derivatives. The group often mitigates such gap risk by ensuring high quality collateral, hedging the risk, or incorporating features allowing managed liquidation of the portfolio.

#### Securitisations

The group also uses SPEs to securitise customer loans and advances that it has originated in order to diversify its sources of funding for asset origination and/or for capital efficiency purposes. In such cases, the loans and advances are transferred by the group to the SPEs for cash, and the SPEs issue debt securities to investors to fund the cash purchases. The group may also act as a derivative counterparty or provide a guarantee. Credit enhancements to the underlying assets may be provided to obtain investment grade ratings on the senior debt issued by the SPEs. These SPEs are consolidated when the group is exposed to the majority of risks and rewards of ownership.

The group's exposure is the aggregate of any holdings of notes issued by these vehicles, the reserve account positions intended to provide credit support under certain pre-defined circumstances to senior note holders and any derivatives or guarantee provided. Off balance sheet financial guarantees are disclosed in note 44 (b).

### 53 Special purpose entities (continued)

#### *Third-party financing SPEs*

The group also transacts with third party SPEs in the normal course of business for a number of purposes, for example, to provide finance to public and private sector infrastructure projects, for asset and structured finance transactions and for customers to raise finance against security.

The assets are generally ring-fenced by the SPE and, in most cases, the customer, a sponsor or third party provides some credit enhancement or guarantee in the structure. The group generally provides financing in the form of senior lending or debt instruments but may also enter into derivative contracts with these SPEs. These SPEs are consolidated when the group is exposed to the majority of risks and rewards of ownership.

The derivative and lending exposures are generally secured by the SPE's assets, with credit enhancement and/or guarantees provided by third parties. The group's risk in relation to the derivative contracts and trading positions with these SPEs is managed within the group's market risk framework (see 'Market risk' in note 52c). Credit risk is managed within the group's credit risk framework (see 'Credit risk' in note 52a).

### 54 Legal proceedings

#### *US regulatory and law enforcement investigations*

In December 2012, HSBC Holdings plc, the Bank's ultimate parent company, entered into agreements to achieve a resolution with US and UK government agencies that have investigated HSBC's conduct related to inadequate compliance with anti-money laundering ('AML'), US Bank Secrecy Act ('BSA') and sanctions laws. This was as a result of investigations by the US Department of Justice ('DoJ'), the Federal Reserve, the Office of the Comptroller of the Currency and the US Department of Treasury's Financial Crimes Enforcement Network in connection with AML/BSA compliance in various parts of the HSBC Group. As part of the resolution, HSBC and HSBC Bank USA, N.A. entered into a deferred prosecution agreement (the 'US DPA') with the DoJ, the United States Attorney's Office for the Eastern District of New York, and the United States Attorney's Office for the Northern District of West Virginia, and a deferred prosecution agreement with the New York County District Attorney, and consented to a cease and desist order with the Federal Reserve.

HSBC also entered into an undertaking with the UK Financial Services Authority ('FSA') to comply with certain forward-looking obligations with respect to anti-money laundering and sanctions requirements over a five-year term. Under these agreements, HSBC will continue to cooperate fully with US and UK regulatory and law enforcement authorities and take further action to strengthen their compliance policies and procedures. Over the five-year term of the agreements with the DoJ and FSA, an independent monitor will evaluate HSBC's progress in fully implementing these and other measures it recommends, and will produce regular assessments of the effectiveness of HSBC's compliance function. If HSBC fulfils all of the requirements imposed by the US DPA and other agreements, the DoJ's charges against it will be dismissed at the end of the five-year period.

The above agreements cover the activities of all entities in the HSBC Group, including the Bank and its subsidiaries. As at 31 December 2012, there has been no specific action taken against the Bank or any of its subsidiaries in relation to the above investigations, and no financial penalties have been incurred and none are anticipated.

#### *Other matters*

The group is named in and defending legal actions in a number of jurisdictions including Hong Kong, arising out of its normal business operations. None of the actions is regarded as material litigation, and none is expected to result in a significant adverse effect on the financial position of the group, either collectively or individually. Management believes that adequate provisions have been made in respect of such litigation.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**55 Ultimate holding company**

The ultimate holding company of the Bank is HSBC Holdings plc, which is incorporated in England.

The largest group in which the accounts of the Bank are consolidated is that headed by HSBC Holdings plc. The consolidated accounts of HSBC Holdings plc are available to the public on the HSBC Group's web site at [www.hsbc.com](http://www.hsbc.com) or may be obtained from 8 Canada Square, London E14 5HQ, United Kingdom.

**56 Nature of business**

The group provides domestic and international banking and related financial services, principally in the Asia-Pacific region.

**57 Events after the balance sheet date**

On 5 December 2012, we announced an agreement to sell our shares in Ping An. This transaction completed on 6 February 2013. See note 28 for further details on the transaction.

On 7 January 2013, Industrial Bank Co., Ltd. ("Industrial Bank") completed a private placement of additional share capital to a number of third parties, thereby diluting the group's equity holding from 12.8% to 10.9%. As a result of this and other factors, the group considers it is no longer in a position to exercise significant influence over Industrial Bank and ceased to account for the investment as an associate from that date, giving rise to an accounting gain of approximately HK\$9.5bn. Thereafter, the holding is recognised as an available-for-sale financial investment.

**58 Approval of accounts**

The accounts were approved and authorised for issue by the Board of Directors on 4 March 2013.

## (2) 2011年12月31日終了事業年度財務書類

## 連結損益計算書

	注記	12月31日に終了した事業年度			
		2011年		2010年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
受取利息	4(a)	107,458	1,380,835	85,523	1,098,971
支払利息	4(b)	(31,786)	(408,450)	(23,647)	(303,864)
正味受取利息		75,672	972,385	61,876	795,107
受取手数料		45,166	580,383	41,657	535,292
支払手数料		(6,871)	(88,292)	(6,374)	(81,906)
正味受取手数料	4(c)	38,295	492,091	35,283	453,387
トレーディング純収益	4(d)	20,199	259,557	20,716	266,201
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純（費用）/収益	4(e)	(4,523)	(58,121)	3,757	48,277
金融投資による純収益	4(f)	128	1,645	2,016	25,906
配当金	4(g)	729	9,368	564	7,247
正味保険料収入	5(b)	45,670	586,860	37,193	477,930
その他営業収益	4(h)	11,389	146,349	10,004	128,551
<b>営業収益合計</b>		<b>187,559</b>	<b>2,410,133</b>	<b>171,409</b>	<b>2,202,606</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	5(c)	(40,389)	(518,999)	(39,843)	(511,983)
<b>正味営業収益（貸倒損失およびその他の信用リスク引当金控除前）</b>		<b>147,170</b>	<b>1,891,135</b>	<b>131,566</b>	<b>1,690,623</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	4(i)	(3,059)	(39,308)	(4,619)	(59,354)
<b>正味営業収益</b>		<b>144,111</b>	<b>1,851,826</b>	<b>126,947</b>	<b>1,631,269</b>
従業員報酬および給付	6(a)	(37,834)	(486,167)	(32,766)	(421,043)
一般管理費	4(j)	(24,352)	(312,923)	(22,389)	(287,699)
有形固定資産の減価償却	26	(3,878)	(49,832)	(3,425)	(44,011)
無形資産の償却および減損	25(c)	(1,760)	(22,616)	(1,664)	(21,382)
<b>営業費用合計</b>		<b>(67,824)</b>	<b>(871,538)</b>	<b>(60,244)</b>	<b>(774,135)</b>
<b>営業利益</b>		<b>76,287</b>	<b>980,288</b>	<b>66,703</b>	<b>857,134</b>
関連会社および合併事業における利益持分		15,083	193,817	11,182	143,689
<b>税引前当期純利益</b>		<b>91,370</b>	<b>1,174,105</b>	<b>77,885</b>	<b>1,000,822</b>
法人税費用	7	(17,466)	(224,438)	(14,608)	(187,713)
<b>当期純利益</b>		<b>73,904</b>	<b>949,666</b>	<b>63,277</b>	<b>813,109</b>
株主に帰属する利益		67,591	868,544	57,597	740,121
非支配持分に帰属する利益		6,313	81,122	5,680	72,988

## 連結包括利益計算書

	12月31日に終了した事業年度			
	2011年		2010年	
	百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
当期純利益	73,904	949,666	63,277	813,109
<b>その他包括利益</b>				
売却可能投資：				
- 資本に計上された公正価値変動	(25,410)	(326,519)	18,252	234,538
- 処分により損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(231)	(2,968)	(2,076)	(26,677)
- 連結除外による認識中止額	-	-	(1,849)	(23,760)
- 減損に関する損益計算書への振替額	(208)	(2,673)	(24)	(308)
- 損益計算書へ振替えられたヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値変動	(1,124)	(14,443)	(500)	(6,425)
- 法人税	119	1,529	330	4,241
キャッシュ・フロー・ヘッジ：				
- 資本に計上された公正価値変動	303	3,894	654	8,404
- 損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(399)	(5,127)	(1,591)	(20,444)
- 法人税	15	193	155	1,992
不動産の再評価：				
- 資本に計上された公正価値変動	12,940	166,279	9,936	127,678
- 法人税	(2,068)	(26,574)	(1,766)	(22,693)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	(1,259)	(16,178)	(66)	(848)
換算差額	(1,235)	(15,870)	8,881	114,121
退職後給付制度に係る数理計算上の損失：				
- 法人税引前	(3,518)	(45,206)	(807)	(10,370)
- 法人税	575	7,389	149	1,915
当期その他包括（損失）/利益（税引後）	(21,500)	(276,275)	29,678	381,362
<b>当期包括利益合計（税引後）</b>	<b>52,404</b>	<b>673,391</b>	<b>92,955</b>	<b>1,194,472</b>
<b>以下に帰属する当期包括利益合計：</b>				
- 株主	45,428	583,750	86,473	1,111,178
- 非支配持分	6,976	89,642	6,482	83,294
	<b>52,404</b>	<b>673,391</b>	<b>92,955</b>	<b>1,194,472</b>

## 連結貸借対照表

	注記	12月31日現在			
		2011年		2010年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>資産</b>					
現金および短期資金	11	919,906	11,820,792	807,985	10,382,607
他行から回収中の項目		34,546	443,916	16,878	216,882



1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	12	198,287	2,547,988	149,557	1,921,807
譲渡性預金	13	88,691	1,139,679	73,247	941,224
香港政府債務証券	14	162,524	2,088,433	148,134	1,903,522
トレーディング資産	15	447,968	5,756,389	390,208	5,014,173
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16	57,670	741,060	54,604	701,661
デリバティブ	17	377,296	4,848,254	302,622	3,888,693
顧客に対する貸付金	18	2,130,871	27,381,692	1,891,060	24,300,121
金融投資	21	722,433	9,283,264	826,662	10,622,607
グループ会社に対する債権額		152,730	1,962,581	137,633	1,768,584
関連会社および合併事業における持分	24	91,785	1,179,437	75,568	971,049
のれんおよび無形資産	25	34,839	447,681	29,690	381,517
有形固定資産	26	85,294	1,096,028	72,347	929,659
繰延税金資産	7	2,325	29,876	2,515	32,318
退職給付資産	6	111	1,426	301	3,868
その他資産	28	100,204	1,287,621	60,907	782,655
<b>資産合計</b>		<b>5,607,480</b>	<b>72,056,118</b>	<b>5,039,918</b>	<b>64,762,946</b>
<b>負債</b>					
香港流通紙幣	14	162,524	2,088,433	148,134	1,903,522
他行へ送金中の項目		47,163	606,045	26,495	340,461
銀行からの預金		222,582	2,860,179	167,827	2,156,577
顧客からの預金	29	3,565,001	45,810,263	3,313,244	42,575,185
トレーディング負債	30	171,431	2,202,888	151,534	1,947,212
公正価値評価の指定を受けた金融負債	31	40,392	519,037	40,327	518,202
デリバティブ	17	383,252	4,924,788	309,838	3,981,418
発行済負債証券	32	77,472	995,515	59,283	761,787
退職給付債務	6	8,097	104,046	4,713	60,562
グループ会社に対する債務額		108,423	1,393,236	83,128	1,068,195
その他負債および引当金	33	108,314	1,391,835	70,946	911,656
保険契約に基づく負債	34	209,438	2,691,278	177,970	2,286,915
当期末払税金	7	4,126	53,019	4,419	56,784
繰延税金負債	7	14,712	189,049	11,913	153,082
劣後債務	36	16,114	207,065	21,254	273,114
優先株式	37	97,096	1,247,684	101,458	1,303,735
<b>負債合計</b>		<b>5,236,137</b>	<b>67,284,360</b>	<b>4,692,483</b>	<b>60,298,407</b>
<b>資本</b>					
株式資本	38	30,190	387,942	22,494	289,048
その他準備金		112,218	1,442,001	124,382	1,598,309
利益剰余金		188,416	2,421,146	161,254	2,072,114
第4回予定中間配当金	9	10,000	128,500	12,000	154,200
<b>株主資本合計</b>		<b>340,824</b>	<b>4,379,588</b>	<b>320,130</b>	<b>4,113,671</b>

非支配持分	30,519	392,169	27,305	350,869
資本合計	371,343	4,771,758	347,435	4,464,540
資本および負債合計	5,607,480	72,056,118	5,039,918	64,762,946

取締役

スチュアート・T・ガリバー

ポール・A・サーストン

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

ポール・A・スタッフォード

## 連結株主資本変動計算書

2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
	百万香港ドル									
1月1日現在	22,494	173,254	29,980	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435
当期純利益	-	67,591	-	-	-	-	-	67,591	6,313	73,904
その他包括利益 (税引後)	-	(2,578)	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	(22,163)	663	(21,500)
売却可能投資	-	-	-	(26,579)	-	-	-	(26,579)	(275)	(26,854)
キャッシュ・フ ロー・ヘッジ	-	-	-	-	(56)	-	-	(56)	(25)	(81)
不動産再評価差 額	-	(137)	9,828	-	-	-	-	9,691	1,181	10,872
確定給付制度に 係る数理計算 上の損失	-	(2,437)	-	-	-	-	-	(2,437)	(506)	(2,943)
関連会社および 合併事業にお けるその他包 括利益持分	-	(6)	-	(1,181)	-	-	(72)	(1,259)	-	(1,259)
換算差額	-	2	-	-	1	(1,524)	(2)	(1,523)	288	(1,235)
当期包括利益合 計	-	65,013	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	45,428	6,976	52,404
株式の発行	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696	-	7,696
配当金支払額	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)	(3,764)	(36,764)
株式報酬契約に 関する変動 額	-	91	-	-	-	-	694	785	26	811
その他の変動額	-	(3)	-	(7)	-	-	(205)	(215)	(24)	(239)
振替	-	(6,939)	(869)	-	-	-	7,808	-	-	-
12月31日現在	30,190	198,416	38,939	29,786	51	14,265	29,177	340,824	30,519	371,343

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
百万円										
1月1日現在	289,048	2,226,314	385,243	739,556	1,362	202,889	269,259	4,113,671	350,869	4,464,540
当期純利益	-	868,544	-	-	-	-	-	868,544	81,122	949,666
その他包括利 益 (税引後)	-	(33,127)	126,290	(356,716)	(707)	(19,583)	(951)	(284,795)	8,520	(276,275)
売却可能投資	-	-	-	(341,540)	-	-	-	(341,540)	(3,534)	(345,074)
キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	-	-	-	-	(720)	-	-	(720)	(321)	(1,041)
不動産再評価 差額	-	(1,760)	126,290	-	-	-	-	124,529	15,176	139,705
確定給付制度 に係る数理 計算上の損 失	-	(31,315)	-	-	-	-	-	(31,315)	(6,502)	(37,818)
関連会社およ び合併事業 におけるそ の他包括利 益持分	-	(77)	-	(15,176)	-	-	(925)	(16,178)	-	(16,178)
換算差額	-	26	-	-	13	(19,583)	(26)	(19,571)	3,701	(15,870)
当期包括利益 合計	-	835,417	126,290	(356,716)	(707)	(19,583)	(951)	583,750	89,642	673,391
株式の発行	98,894	-	-	-	-	-	-	98,894	-	98,894
配当金支払額	-	(424,050)	-	-	-	-	-	(424,050)	(48,367)	(472,417)
株式報酬契約 に関する変 動額	-	1,169	-	-	-	-	8,918	10,087	334	10,421
その他の変動 額	-	(39)	-	(90)	-	-	(2,634)	(2,763)	(308)	(3,071)
振替	-	(89,166)	(11,167)	-	-	-	100,333	-	-	-
12月31日現在	387,942	2,549,646	500,366	382,750	655	183,305	374,924	4,379,588	392,169	4,771,758

## 2010年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本 合計	非支配 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金 および 予定 配当金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
百万香港ドル										

1月1日現在	22,494	148,105	22,983	43,385	848	6,998	15,389	260,202	26,425	286,627
当期純利益	-	57,597	-	-	-	-	-	57,597	5,680	63,277
その他包括利益(税引後)	-	(766)	7,605	14,168	(742)	8,791	(180)	28,876	802	29,678
売却可能投資	-	-	-	14,095	-	-	-	14,095	38	14,133
キャッシュ・フロー・ヘッジ	-	-	-	-	(743)	-	-	(743)	(39)	(782)
不動産再評価差額	-	(100)	7,604	-	-	-	-	7,504	666	8,170
確定給付制度に係る数理計算上の損失	-	(660)	-	-	-	-	-	(660)	2	(658)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	-	(2)	1	113	-	-	(178)	(66)	-	(66)
換算差額	-	(4)	-	(40)	1	8,791	(2)	8,746	135	8,881
当期包括利益合計	-	56,831	7,605	14,168	(742)	8,791	(180)	86,473	6,482	92,955
配当金支払額	-	(26,850)	-	-	-	-	-	(26,850)	(3,899)	(30,749)
株式報酬契約に関する変動額	-	159	-	-	-	-	219	378	36	414
子会社への所有持分の変動額	-	(88)	-	-	-	-	-	(88)	-	(88)
連結除外による非支配持分の変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,708)	(1,708)
その他の変動額	-	10	1	4	-	-	-	15	(31)	(16)
振替	-	(4,913)	(609)	(4)	-	-	5,526	-	-	-
12月31日現在	22,494	173,254	29,980	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435

## 2010年12月31日に終了した事業年度

株式資本	その他準備金						株主資本合計	非支配持分	資本合計	
	利益剰余金および予定配当金	不動産再評価準備金	売却可能投資準備金	キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金	為替準備金	その他				
百万円										
1月1日現在	289,048	1,903,149	295,332	557,497	10,897	89,924	197,749	3,343,596	339,561	3,683,157
当期純利益	-	740,121	-	-	-	-	-	740,121	72,988	813,109
その他包括利益(税引後)	-	(9,843)	97,724	182,059	(9,535)	112,964	(2,313)	371,057	10,306	381,362

売却可能投資	-	-	-	181,121	-	-	-	181,121	488	181,609
キャッシュ・フロー・ヘッジ	-	-	-	-	(9,548)	-	-	(9,548)	(501)	(10,049)
不動産再評価差額	-	(1,285)	97,711	-	-	-	-	96,426	8,558	104,985
確定給付制度に係る数理計算上の損失	-	(8,481)	-	-	-	-	-	(8,481)	26	(8,455)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	-	(26)	13	1,452	-	-	(2,287)	(848)	-	(848)
換算差額	-	(51)	-	(514)	13	112,964	(26)	112,386	1,735	114,121
当期包括利益合計	-	730,278	97,724	182,059	(9,535)	112,964	(2,313)	1,111,178	83,294	1,194,472
配当金支払額	-	(345,023)	-	-	-	-	-	(345,023)	(50,102)	(395,125)
株式報酬契約に関する変動額	-	2,043	-	-	-	-	2,814	4,857	463	5,320
子会社への所有持分の変動額	-	(1,131)	-	-	-	-	-	(1,131)	-	(1,131)
連結除外による非支配持分の変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	(21,948)	(21,948)
その他の変動額	-	129	13	51	-	-	-	193	(398)	(206)
振替	-	(63,132)	(7,826)	(51)	-	-	71,009	-	-	-
12月31日現在	289,048	2,226,314	385,243	739,556	1,362	202,889	269,259	4,113,671	350,869	4,464,540

## 連結キャッシュ・フロー計算書

## 12月31日に終了した事業年度

	注記	2011年		2010年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>営業活動</b>					
営業活動から生じた/(に使用した)資金	42	16,583	213,092	(107,924)	(1,386,823)
金融投資に係る利息の受領		13,269	170,507	12,711	163,336
金融投資に係る配当金の受領		723	9,291	560	7,196
関連会社から受領した配当金		935	12,015	2,768	35,569
法人税支払		(15,790)	(202,902)	(13,269)	(170,507)
<b>営業活動による純資金収入/(支出)</b>		<b>15,720</b>	<b>202,002</b>	<b>(105,154)</b>	<b>(1,351,229)</b>
<b>投資活動</b>					
金融投資の購入		(495,823)	(6,371,326)	(475,669)	(6,112,347)
金融投資の売却または償還による収入		588,409	7,561,056	548,115	7,043,278

有形固定資産の購入		(2,870)	(36,880)	(6,165)	(79,220)
有形固定資産および売却目的資産の売却による収入		215	2,763	63	810
その他無形資産の購入		(1,804)	(23,181)	(1,373)	(17,643)
子会社の買収および株式保有の増加に係る純資金支出	43	(143)	(1,838)	(127)	(1,632)
子会社の売却に係る純資金収入/(支出)	43	1	13	(13)	(167)
関連会社および合併事業における持分の購入に係る純資金支出		(263)	(3,380)	(10,676)	(137,187)
事業ポートフォリオにおける持分の売却による純資金収入	43	5,649	72,590	-	-
関連会社における持分の売却による収入		19	244	136	1,748
<b>投資活動による純資金収入</b>		<b>93,390</b>	<b>1,200,062</b>	<b>54,291</b>	<b>697,639</b>
<b>財務活動前の純資金収入/(支出)</b>		<b>109,110</b>	<b>1,402,064</b>	<b>(50,863)</b>	<b>(653,590)</b>
<b>財務活動</b>					
普通株式資本の発行		7,696	98,894	-	-
優先株式の償還		(4,280)	(54,998)	-	-
非支配持分の変動		-	-	(24)	(308)
劣後債務の返済		(5,152)	(66,203)	(2,055)	(26,407)
劣後債務の発行		3,502	45,001	1,533	19,699
普通配当金支払	9	(33,000)	(424,050)	(26,850)	(345,023)
非支配持分への配当金支払		(3,764)	(48,367)	(3,899)	(50,102)
優先株式に係る利息支払		(2,421)	(31,110)	(3,118)	(40,066)
劣後債務に係る利息支払		(793)	(10,190)	(582)	(7,479)
<b>財務活動による純資金支出</b>		<b>(38,212)</b>	<b>(491,024)</b>	<b>(34,995)</b>	<b>(449,686)</b>
<b>現金および現金同等物の増加/(減少)</b>	43	<b>70,898</b>	<b>911,039</b>	<b>(85,858)</b>	<b>(1,103,275)</b>

## 当行 貸借対照表

12月31日現在

	注記	12月31日現在			
		2011年		2010年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>資産</b>					
現金および短期資金	11	612,265	7,867,605	551,003	7,080,389
他行から回収中の項目		29,821	383,200	12,143	156,038
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	12	108,873	1,399,018	74,791	961,064
譲渡性預金	13	23,987	308,233	27,888	358,361
香港政府債務証券	14	162,524	2,088,433	148,134	1,903,522
トレーディング資産	15	317,321	4,077,575	297,929	3,828,388
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16	2,283	29,337	2,086	26,805
デリバティブ	17	370,678	4,763,212	295,479	3,796,905
顧客に対する貸付金	18	1,176,602	15,119,336	1,016,312	13,059,609
金融投資	21	362,307	4,655,645	503,752	6,473,213

グループ会社に対する債権額		248,001	3,186,813	198,322	2,548,438
子会社への投資	23	57,724	741,753	52,924	680,073
関連会社および合併事業における持分	24	28,139	361,586	28,139	361,586
のれんおよび無形資産	25	4,831	62,078	4,713	60,562
有形固定資産	26	51,876	666,607	45,061	579,034
繰延税金資産	7	1,098	14,109	1,104	14,186
退職給付資産	6	73	938	179	2,300
その他資産	28	56,938	731,653	31,873	409,568
<b>資産合計</b>		<b>3,615,341</b>	<b>46,457,132</b>	<b>3,291,832</b>	<b>42,300,041</b>
<b>負債</b>					
香港流通紙幣	14	162,524	2,088,433	148,134	1,903,522
他行へ送金中の項目		38,577	495,714	17,951	230,670
銀行からの預金		158,746	2,039,886	130,476	1,676,617
顧客からの預金	29	2,220,072	28,527,925	2,044,664	26,273,932
トレーディング負債	30	78,959	1,014,623	91,184	1,171,714
公正価値評価の指定を受けた金融負債	31	5,910	75,944	6,581	84,566
デリバティブ	17	377,165	4,846,570	303,882	3,904,884
発行済負債証券	32	46,360	595,726	43,139	554,336
退職給付債務	6	4,150	53,328	2,465	31,675
グループ会社に対する債務額		152,906	1,964,842	145,894	1,874,738
その他負債および引当金	33	71,585	919,867	44,032	565,811
当期末払税金	7	2,748	35,312	2,686	34,515
繰延税金負債	7	5,884	75,609	5,525	70,996
劣後債務	36	9,386	120,610	9,404	120,841
優先株式	37	96,969	1,246,052	101,306	1,301,782
<b>負債合計</b>		<b>3,431,941</b>	<b>44,100,442</b>	<b>3,097,323</b>	<b>39,800,601</b>
<b>資本</b>					
株式資本	38	30,190	387,942	22,494	289,048
その他準備金		49,278	633,222	71,929	924,288
利益剰余金		93,932	1,207,026	88,086	1,131,905
第4回予定中間配当金	9	10,000	128,500	12,000	154,200
<b>資本合計</b>		<b>183,400</b>	<b>2,356,690</b>	<b>194,509</b>	<b>2,499,441</b>
<b>資本および負債合計</b>		<b>3,615,341</b>	<b>46,457,132</b>	<b>3,291,832</b>	<b>42,300,041</b>

取締役

スチュアート・T・ガリバー

ポール・A・サーストーン

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

ポール・A・スタッフォード

当行 株主資本変動計算書

2011年12月31日に終了した事業年度

その他準備金

	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他	株主資本 合計
百万香港ドル								
2011年1月1日現在	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509
当期純利益	-	37,812	-	-	-	-	-	37,812
その他包括利益 (税引後)	-	(1,533)	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	(24,156)
売却可能投資	-	-	-	(24,538)	-	-	-	(24,538)
キャッシュ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	(7)	-	-	(7)
不動産再評価差額	-	(79)	6,378	-	-	-	-	6,299
確定給付制度に係る 数理計算上の損失	-	(1,454)	-	-	-	-	-	(1,454)
換算差額	-	-	-	-	-	(4,456)	-	(4,456)
当期包括利益合計	-	36,279	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	13,656
株式発行	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696
配当金	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)
株式報酬契約に關す る変動額	-	52	-	-	-	-	551	603
その他の変動額	-	(4)	-	-	-	-	(60)	(64)
振替	-	519	(519)	-	-	-	-	-
2011年12月31日現在	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400

## 2011年12月31日に終了した事業年度

	株式資本	利益剰余金 および 予定配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投 資準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他	株主資本 合計
百万円								
2011年1月1日 現在	289,048	1,286,105	236,915	649,580	900	16,756	20,136	2,499,441
当期純利益	-	485,884	-	-	-	-	-	485,884
その他包括利益 (税引後)	-	(19,699)	81,957	(315,313)	(90)	(57,260)	-	(310,405)
売却可能投資	-	-	-	(315,313)	-	-	-	(315,313)
キャッシュ・フ ロー・ヘッジ	-	-	-	-	(90)	-	-	(90)
不動産再評価差 額	-	(1,015)	81,957	-	-	-	-	80,942
確定給付制度に 係る数理計算 上の損失	-	(18,684)	-	-	-	-	-	(18,684)
換算差額	-	-	-	-	-	(57,260)	-	(57,260)



当期包括利益合計		466,185	81,957	(315,313)	(90)	(57,260)	-	175,480
株式の発行	98,894	-	-	-	-	-	-	98,894
配当金	-	(424,050)	-	-	-	-	-	(424,050)
株式報酬契約に関する変動額	-	668	-	-	-	-	7,080	7,749
その他の変動額	-	(51)	-	-	-	-	(771)	(822)
振替	-	6,669	(6,669)	-	-	-	-	-
2011年12月31日現在	387,942	1,335,526	312,204	334,267	810	(40,503)	26,445	2,356,690

## 2010年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本合計
	株式資本	利益剰余金 および予定 配当金	不動産再評 価準備金	売却可能投 資準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替準備金	その他	
百万香港ドル								
2010年1月1日現在	22,494	88,837	13,595	39,050	763	(1,313)	1,485	164,911
当期純利益	-	38,227	-	-	-	-	-	38,227
その他包括利益 (税引後)	-	(671)	5,191	11,499	(693)	2,617	-	17,943
売却可能投資	-	-	-	11,539	-	-	-	11,539
キャッシュ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	(694)	-	-	(694)
不動産再評価差額	-	(53)	5,191	-	-	-	-	5,138
確定給付制度に係る 数理計算上の損失	-	(624)	-	-	-	-	-	(624)
換算差額	-	6	-	(40)	1	2,617	-	2,584
当期包括利益合計	-	37,556	5,191	11,499	(693)	2,617	-	56,170
配当金	-	(26,850)	-	-	-	-	-	(26,850)
株式報酬契約に関する 変動額	-	112	-	-	-	-	82	194
その他の変動額	-	82	-	2	-	-	-	84
振替	-	349	(349)	-	-	-	-	-
2010年12月31日現在	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509

## 2010年12月31日に終了した事業年度

	その他準備金							株主資本合計
	株式資本	利益剰余金 および予定配 当金	不動産再評 価準備金	売却可能投 資準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替準備金	その他	
百万円								
2010年1月1日 現在	289,048	1,141,555	174,696	501,793	9,805	(16,872)	19,082	2,119,106

当期純利益	-	491,217	-	-	-	-	-	491,217
その他包括利益 (税引後)	-	(8,622)	66,704	147,762	(8,905)	33,628	-	230,568
売却可能投資	-	-	-	148,276	-	-	-	148,276
キャッシュ・フ ロー・ヘッジ	-	-	-	-	(8,918)	-	-	(8,918)
不動産再評価差 額	-	(681)	66,704	-	-	-	-	66,023
確定給付制度に 係る数理計算 上の損失	-	(8,018)	-	-	-	-	-	(8,018)
換算差額	-	77	-	(514)	13	33,628	-	33,204
当期包括利益合 計	-	482,595	66,704	147,762	(8,905)	33,628	-	721,785
配当金	-	(345,023)	-	-	-	-	-	(345,023)
株式報酬契約に 関する変動額	-	1,439	-	-	-	-	1,054	2,493
その他の変動額	-	1,054	-	26	-	-	-	1,079
振替	-	4,485	(4,485)	-	-	-	-	-
2010年12月31日 現在	289,048	1,286,105	236,915	649,580	900	16,756	20,136	2,499,441

[次へ](#)

## 財務諸表注記

### 1 表示の基礎

a 連結財務諸表は2011年12月31日現在のザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（「当行」）およびその子会社（「当行グループ」）の財務諸表を含んでいる。

連結財務諸表は、香港財務報告基準（「HKFRS」）、香港会社条例の規定および香港で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して作成されている。HKFRSは、香港公認会計士協会（「HKICPA」）が公表しているすべての適用される個々の香港財務報告基準、香港会計基準（「HKAS」）および解釈指針を含む総称である。

連結財務諸表は取得原価主義（特定の金融資産および負債ならびに土地建物の再評価修正後）で作成されている。

2011年度に、当行グループは当行グループの連結財務諸表および当行の個別財務諸表に重要でない影響を及ぼす多数の解釈指針ならびに基準の改訂版を適用した。

b 連結財務諸表は、関連会社および合併事業の損益および剰余金に対する持分も含んでいる。これらの持分は2011年12月31日より前の3ヶ月以内の日付に作成された財務諸表に基づいている。

### c 今後適用される基準

2011年12月31日現在、当行グループの2011年12月31日現在の連結財務諸表には適用されていない、多数の基準および解釈指針ならびにその改訂版がHKICPAにより公表されている。

#### 2012年に適用される基準

2010年12月、HKICPAは、HKAS「法人所得税」の改訂版を公表した。HKAS第40号の公正価値モデルに基づき計上された投資不動産に係る繰延税金は、投資不動産の回収がすべて売却を通じて行われるという推定に基づき測定される。投資不動産の売却ではなく、実質的にすべての経済的便益を長期にわたり享受することを目的とする事業で投資不動産が保有される場合にはその推定は反証される。当該改訂版は2012年1月1日以降開始される事業年度に適用される。当行グループは、HKAS第12号の改訂版の適用による当行グループの連結財務諸表への重要な影響はないと予想している。

#### 2013年に適用される基準

2011年6月、HKICPAはHKFRS第10号「連結財務諸表」（「HKFRS第10号」）、HKFRS第11号「共同支配の取決め」（「HKFRS第11号」）およびHKFRS第12号「他の企業に対する持分の開示」（「HKFRS第12号」）を公表した。これらの基準は、2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。HKFRS第10号および第11号は遡及的に適用される。

HKFRS第10号では、パワー、リターンの変動性およびパワーとリターンのリンク概念に基づいて、すべての事業体の連結の要否を判定するための単一アプローチがある。これは、事業体の性質により、法的な支配権またはリスクおよび便益に対するエクスポージャーを重視する現行のアプローチを差し替えるものである。HKFRS第11号は、取り決めの構造ではなく投資家の権利および義務により焦点を置いており、共同支配事

業という概念を導入している。HKFRS第12号には子会社、共同支配の取決めおよび関連会社に関する開示要件が含まれており、非連結の仕組事業体に関する新しい要件が導入されている。

当初の評価に基づき、当行は、HKFRS第11号の適用による当行グループの財務諸表への重要な影響はないと予想している。当行グループは現在、HKFRS第10号の影響を評価しているが、財務諸表の公表日時点でその影響を定量化することは実務的ではない。

2011年6月、HKICPAは、HKFRS第13号「公正価値測定」（「HKFRS第13号」）を公表した。この基準は2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。HKFRS第13号は、当該基準が適用される最初の事業年度の期首から非遡及的に適用することが義務付けられている。HKFRS第13号の開示要件は、最初の適用より前の期間について比較情報を提供することを求めている。

HKFRS第13号は、HKFRSが要求する、または容認するすべての公正価値測定に適用される単一のガイダンスを確立するものである。当該基準は出口価格としての公正価値の定義を明確にしており、公正価値とは、現在の市況において測定日に市場参加者間で資産を売却する、または負債を移転するための秩序ある取引が行われた場合の価格であると定義される。また、当該基準は、公正価値測定に関する開示を強化している。

当行グループは現在、HKFRS第13号の影響を評価しているが、財務諸表の公表日時点で当該影響を定量化することは実務的ではない。

2011年7月、HKICPAはHKAS第19号「従業員給付」の改訂版（「HKAS第19号（改訂版）」）を公表した。この改訂版は2013年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。HKAS第19号（改訂版）は遡及適用が義務付けられている。

当行グループにとって最も重要な改訂点は、利息費用および制度資産の期待収益が正味確定給付負債または資産に係る正味利息から成る財務費用の構成要素と置き換えられることである。

この財務費用の構成要素は、確定給付債務の測定に用いられる割引率と同一の割引率を正味確定給付負債または資産に適用することにより算定される。制度資産の実際運用収益と損益計算書における財務費用の構成要素に含まれる収益との差額は、その他包括利益に表示される。この変更により、年金費用が現在の制度資産の期待収益と当該割引率を適用して計算された収益との差額分増加するという影響が生じる。

この特別な改訂の2011年連結財務諸表に対する影響に関する当行グループの見積りに基づくと、当該変更により税引前利益は減少するが、年金債務には影響しない。営業費用合計および税引前利益への影響は重要ではないと見込まれている。適用日における影響は、市場金利、収益率およびその時点における制度資産の実際の構成により異なる。

2011年12月、HKICPAはHKFRS第7号の改訂版「開示 金融資産と金融負債の相殺」を公表した。この改訂版は、金融資産と金融負債の相殺および関連する取り決めによる企業の財政状態への影響または潜在的影響に関する開示を要求している。当該改訂版は、2013年1月1日以降開始される事業年度およびそれらの事業年度内の中間期間に適用される。当該改訂は遡及適用が義務付けられている。

#### 2014年に適用される基準

2011年12月、HKICPAはHKAS第32号の改訂「金融商品：表示」を公表した。この改訂は、金融商品の相殺要件を明確にし、HKAS第32号の相殺基準を適用する際の現行の実務における不整合に対処するものである。当該改訂は、2014年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになっているが、早期適用も認められている。当該改訂は遡及適用が義務付けられている。

当行グループは現在、これらの明確化による影響を評価しているが、連結財務諸表の公表日時点でその影響を定量化することは実務的ではない。

#### 2015年に適用される基準

2009年11月、HKICPAはHKFRS第9号「金融商品」(「HKFRS第9号」)を公表した。当該基準は、金融資産の分類および測定の新しい要件を定めている。2010年11月、HKICPAは、金融負債に関してHKFRS第9号の追加規定を公表した。これらの変更は、金融商品に関する新たな基準のためのHKAS第39号「金融商品：認識および測定」(「HKAS第39号」)の差し替え計画の第一段階である。

2011年12月のHKICPAによる適用日の延期の決定を受けて、当該基準は2015年1月1日以降開始される事業年度に適用されることになったが、早期適用も認められている。HKFRS第9号は遡及適用が義務付けられているが、過年度について修正再表示する必要はない。

HKAS第39号差し替えプロジェクトの第二段階および第三段階では、償却原価で測定された金融資産の減損およびヘッジ会計を取り扱う。HKAS第39号の差し替えプロジェクトは完了していない。当行グループがHKFRS第9号の適用予定日を確定することは引き続き不可能であり、連結財務諸表の公表日時点でHKFRS第9号の影響を定量化することは実務的ではない。

## 2 会計方針の適用における特に重要な会計上の見積りおよび判断

当行グループの損益は、連結財務諸表の作成の基礎となる会計方針、仮定および見積りの影響を受ける。重要な会計方針は財務諸表注記3に記載されている。

会計方針が適用される項目の重要性、または仮定および見積りの使用を含め高度な判断を伴うという観点から、当行グループの経営成績および財政状態にとって重要とみなされる会計方針は、以下のとおりである。

### 貸付金の減損

貸付金の減損評価に関する当行グループの手法の使用には、注記3(d)に記載されるとおり、相当の判断および見積りを伴う。

個別に重要な貸付金について、まず、減損損失がすでに発生しているという兆候の有無について決定し、その後、減損損失の計上の基礎となる予想キャッシュ・フローの金額および時期の見積りを行う上で判断が必要となる。

集散的に評価される貸付金については、類似の信用特性を有する貸付金をグループ化する際の基準の選択および適用、ならびに報告期間における貸付金の各グループに発生した損失の見積りに使用する統計モデルおよびその他のモデルの選択および適用に判断が必要となる。損失率の比較、過去の損失が現在の状況を示す範囲の評価およびモデル手法の精緻化は、必要な変更を特定する手段ではあるが、そのプロセスは本質的に見積りの1つである。

### 金融商品の評価

金融商品の評価に関する当行グループの会計方針は、注記3(h)に含まれており、注記17「デリバティ

ブ」および注記51「金融商品の公正価値」に詳述されている。

独立価格が入手できないために観察可能な市場データを参照する評価手法を用いて公正価値が決定された場合には、経営陣は評価モデルの適用において以下の検討を行う。

- ・金融商品に関する将来キャッシュ・フローの可能性およびタイミング。契約相手方の契約条件を履行する能力に疑義がある場合は、経営陣の判断が必要となる可能性があるが、通常これらのキャッシュ・フローは、金融商品の契約条件に基づいている。
- ・金融商品の適切な割引率。経営陣は、特定の金融商品について市場参加者が用いるリスク・フリー金利および基準金利を上回る適切なスプレッドの決定においてすべての関連する市場情報を利用する。
- ・評価モデルの選択が特に主観的な分野（例えば、複雑なデリバティブ商品进行评估する場合）における公正価値の算定に用いられるモデルを決定するための判断。

比較可能な金融商品を参照して金融商品进行评估する際に経営陣は、その商品の満期、構造、流動性、信用格付けおよび比較される保有ポジションのその他の市場要因を考慮に入れる。金融商品を基礎となる構成要素の公正価値を使用してモデルにより評価する場合に、経営陣は、ビッド・オファー・スプレッド、信用プロファイル、モデルの不確実性および市場参加者が当該金融商品の評価を行う際に使用するその他の要因を考慮に入れた調整の必要性も検討する。これらの調整は当行グループにおいて一貫して適用されている明確な方針に基づいている。

観察不能な市場データがデリバティブの評価に重要な影響を及ぼす場合、当該評価モデルによって示される公正価値の当初の変動のすべては、以下の基準のうちの1つにより認識される。取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点で損益計算書に認識される、あるいは当該取引が満期を迎えるか終了する時点で認識される。

損益を通じて公正価値評価される金融商品には、トレーディング目的で保有されている金融商品および公正価値評価の指定を受けた金融商品が含まれる。公正価値の変動は、発生した期間の当行グループの損益計算書に直接的な影響を与える。

「売却可能」として分類された金融資産の公正価値の変動は、金融資産が売却されて公正価値の変動累計額が損益計算書に費用計上されるか貸方計上される時点まで資本およびその他包括利益に直接計上される。売却可能金融資産の公正価値の下落が資本およびその他包括利益に直接認識されており、当該金融資産が減損していることを示す客観的な証拠が存在する場合には、資本に直接認識されていた損失累計額は資本から控除され、損益計算書に振り替えられる。これにより当行グループの営業利益は減少する。

#### 売却可能金融投資の減損

売却可能金融投資の当初取得原価を下回る公正価値の下落が減損を示すか否か、および減損損失がHKAS第39号「金融商品：認識および測定」（「HKAS第39号」）に基づいて認識される必要があるか否かについて決定する上で判断が必要となる。

#### 投資契約に基づく負債

当行グループが最低収益を保証している長期投資契約の負債の見積りを行う際には統計的手法の使用が必要となる。これらの手法の選択ならびに将来の金利、株主資本利益率、行動に関する事象およびその他の将来の事象に関する仮定の使用は負債認識額に重要な影響を与える。

## 保険契約

### 分類

HKFRS第4号「保険契約」（「HKFRS第4号」）は、保険リスクおよび金融リスクの双方を移転する保険契約を保険契約またはHKAS第39号に基づく金融商品として分類するか、あるいは契約の保険および保険以外の要素を個別に会計処理すべきかについて当行グループが決定することを求めている。このプロセスには、契約に基づき移転された、または引き受けられた様々な種類のリスクの金額の判断および見積りが必要となる。当該リスクの見積りには、将来の事象に関する仮定の使用を伴うため、不確実性を伴う。

### 有効な長期保険契約の現在価値（「PVIF」）

無形資産として計上されているPVIFの価値は、将来の事象に関する仮定によって異なる。詳細については注記25(b)に記載されている。仮定は各報告日に再評価され、PVIFの価値に影響を与える見積りの変動は損益計算書に反映される。

### 保険負債

保険負債の見積りでは統計モデルの選定ならびに実績および予測を頻繁に調整する必要のある将来事象に関する仮定を行う。保険負債の主な仮定の潜在的な変動に対する感応度は注記52に記載されている。

## 3 重要な会計方針

### a 受取利息および支払利息

トレーディング目的保有に分類された金融商品、または公正価値評価の指定を受けた金融商品（当行グループが発行した負債証券およびそれらの発行済負債証券とともに管理されているデリバティブは除く）を除くすべての金融商品の受取利息および支払利息は、実効金利法を用いて、損益計算書上の「受取利息」および「支払利息」に認識される。実効金利法は、金融資産または金融負債（金融資産グループまたは金融負債グループ）の償却原価を計算し、受取利息または支払利息を関連期間に配分する方法である。

実効金利は、金融商品の予想有効期間、またはより短い期間にわたる見積将来現金支払額または受取額を金融資産または金融負債の正味帳簿価額に割り引く利率である。実効金利を計算する際に、当行グループは金融商品に関するすべての契約条件（将来の貸し倒れを除く）を考慮に入れたキャッシュ・フローを見積もっている。この計算には、取引費用およびその他のプレミアムまたはディスカウントを含む金融商品の実効金利の重要な一部である当行グループのすべての支払額または受取額が考慮されている。

減損金融資産に対する利息は、減損損失を測定する目的で将来キャッシュ・フローを割り引く際の利率を用いて認識される。

### b 利息以外の収益

受取手数料は、当行グループが顧客に様々なサービスを提供することにより、受け取る手数料である。受取手数料は以下のとおり、会計処理される。

- ・ 重要な業務の実行により稼得した収益は、当該業務の完了時に収益認識される。(例：株式またはその他有価証券の取得のアレンジメント等、第三者のための取引交渉手数料または交渉参加手数料)
- ・ サービスの提供により稼得した収益は、サービス提供時に収益認識される。(例：資産管理、ポートフォリオおよびその他の管理に関するアドバイザーおよびサービス手数料)
- ・ 金融商品の実効金利の重要な一部を形成する収益は実効金利の調整として認識され、「受取利息」に計上される。(例：特定の貸出契約手数料)(注記3a)

**トレーディング純収益**は、トレーディング目的で保有されている金融資産および金融負債の公正価値の変動によるすべての損益、ならびに関連する受取利息、支払利息、配当金を含んでいる。

**公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益**には、損益を通じて公正価値評価することを指定されている金融資産および金融負債の公正価値の変動によるすべての損益が含まれている。これらの金融商品から生じる受取利息、支払利息ならびに配当金も含まれる。ただし、発行済負債証券および負債証券とともに管理されているデリバティブから生じる利息は「支払利息」として認識される(注記3a)。

**配当金**は、配当を受け取る権利が確定した際に認識される。上場持分証券については、配当落日、非上場持分証券については通常、株主が配当を承認した日に権利確定する。

### c 顧客に対する貸付金および銀行に対する預け金

顧客に対する貸付金および銀行に対する預け金は、トレーディング目的保有に分類されておらず、公正価値評価の指定も受けていない当行グループの貸付金を含んでいる。貸付金は借り手に現金が引き渡された時点で認識される。貸付金は借り手が債務を返済した場合や貸付金が売却または償却された場合、あるいは所有に伴うリスクおよび便益の大半が移転された場合に認識が中止される。貸付金は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で当初は認識され、その後、減損を考慮後、実効金利法を用いた償却原価で測定される。公正価値ヘッジとして指定され、適格であると判断されたデリバティブによってエクスポージャーがヘッジされている場合、ヘッジされた貸付金の帳簿価額は、ヘッジ対象リスクのみに関する公正価値調整額を含んでいる。

当行グループは一定期間について定められた契約条件により貸付を行う旨の契約を締結する場合があります。このような場合、貸付金の実行は、当行グループによる管理の範囲外である一定の将来の事象の発生を条件とする。貸出契約から生じる貸付金がトレーディング目的保有であることが予想される場合、当該貸出契約はトレーディング・デリバティブとして計上され、損益を通じて公正価値で測定される。貸付金が行われた場合は、トレーディング目的保有に分類され、損益を通じて公正価値で測定される。当行グループには貸付金を売買する意図がなく、保有する意図がある場合は、当行グループが損失を被る恐れがある場合に限り、貸出契約に対する引当金が計上される。例えば、元本に損失が生じる可能性がある場合や貸出金利が調達費用を下回る場合に、引当金が計上される。貸付開始時に、保有予定部分が公正価値で計上され、その後、実効金利法を用いて償却原価で測定される。レバレッジ・ファイナンスおよびシンジケート・ローン活動等の特定の取引に関しては、現金による貸出額は必ずしも貸付金の公正価値の最善の証拠にはならない。これらの貸付金に関しては、(例えば、貸出金利が市場金利を下回ることにより、)当初の公正価値が現金による貸出額を下回る場合、評価損が損益計算書に計上される。評価損は、貸付金が減損している場合を除いて、貸付金の期間にわたり、実効金利法を用いて受取利息を認識することにより回収される。評価損は、その他営業収益の減少として計上される。



#### d 貸付金の減損

貸付金または貸付金ポートフォリオが減損しているという客観的な証拠がある場合、減損損失が直ちに認識される。減損引当金は、個別貸付金および集合的に評価される貸付金グループについて算定されている。減損損失は、損益計算書に費用として計上される。貸借対照表上の減損貸付金の帳簿価額は、減損引当金の計上によって減額される。将来の事象から生じる可能性のある損失は、認識されない。

#### 個別に評価される貸付金

減損評価のために貸付金が個別に重要であるか否かを決定する際に考慮される要素には、以下が含まれる。

- ・ 貸付金の規模
- ・ ポートフォリオにおける貸付金の数
- ・ 個々の貸付関係の重要性、およびその関係の管理方法
- ・ 債務不履行および損失の額が、集合的評価の手法の適用に十分であるか否か

個別に重要とみなされる貸付金は通常、企業および法人顧客に対するものであり、より大きな金額であり、個々の関係ごとに管理されている。個人向け貸出ポートフォリオは一般に大規模な同種の貸付金プールで構成されているため、通常、減損について集合的に評価される。

個別に重要とみなされるすべての貸付金について、当行グループは、貸付金が減損しているという客観的証拠の有無について各期末日に個別の評価を行っている。客観的証拠があると決定するために当行グループが利用する基準には以下が含まれる。

- ・ 借り手がキャッシュ・フローの困難に陥っているという事実
- ・ 契約上の元本または利息の支払延滞
- ・ 貸付金の契約条項または契約条件の違反
- ・ 借り手の破産またはその他の財務的処分の実現可能性
- ・ 外部の信用格付機関による信用格付けの重大な引き下げ

貸付金に減損の客観的証拠が存在する場合は、以下の要因を考慮して減損損失が決定される。

- ・ 顧客に対する当行グループのエクスポージャー総額
- ・ 顧客のビジネス・モデルの実行可能性、財政困難な状況下で取引を成功させる能力、債務を弁済するための十分なキャッシュ・フローの有無
- ・ 予測される受取および回収の金額および時期
- ・ 清算または破産時の分配金の予測受取可能額
- ・ 優先順位が当行グループより上位または当行グループと同位のその他の債権者のコミットメントの範囲、およびその他の債権者が会社を継続的に支援する可能性
- ・ 債権者の請求総額および優先順位を決定する際の複雑性、ならびに法的事項および保険に関する不確実性が明確になっている範囲
- ・ 担保(またはその他の信用補完)の実現可能価額および担保権実行の成功の可能性

- ・ 回収費用による貸付金残高の予測減少額
- ・ 現地通貨建てでない場合、貸付金の通貨で調達し、支払を行う借り手の能力
- ・ 入手可能であれば、負債の流通市場価格

減損損失は、貸付金の当初の実効金利で割り引かれた予想将来キャッシュ・フローの現在価値を現在の帳簿価額と比較することにより計算される。個別に重要な勘定に対する減損引当金は少なくとも四半期ごとに見直され、状況に応じてさらに定期的に見直される。これは通常、保有担保の強制力、実際および予想受取可能額の時期および金額の再評価が含まれる。個別に評価される減損引当金は、設定された見積損失が減少するという合理的かつ客観的証拠がある場合にのみ戻入れられる。

### 集散的に評価される貸付金

減損の集散的評価は以下の2つの状況下で行われる。

- ・ 個別に重要とみなされない同種の貸付金グループの場合
- ・ 個別評価の対象となる貸付金において、発生しているが未だ特定されていない損失をカバーするための場合

#### 同種の貸付金グループ

個別に重要とみなされない同種の貸付金グループの集散的な減損損失を決定する際は、個別の評価は非現実的であることから、統計に基づく手法が用いられる。

同種の貸付金グループの損失は、個別貸付金が償却された場合に個別に計上され、その時点でグループから除外される。集散的な減損に対する引当金の計算には、以下の2つの方法が用いられる。

- ・ 経験に基づく適切な情報が入手可能な場合、当行グループはロール・レート法を用いている。この手法は、延滞および債務不履行に関する過去のデータと実績の統計分析を取り入れており、当行グループが個別に特定することはできないが、信頼性をもって見積もることが可能な期末日より前に生じた事象の結果、最終的に償却される貸付金の金額を見積もっている。この手法のもとでは、貸付金は延滞日数に基づいて期間別に分類され、統計分析を用いて、各期間の貸付金が延滞の様々な段階に進み、最終的に回収不能となる可能性が見積られる。固有の損失を補填するために必要な引当金の適切な水準を計算する際には、現在の経済状況の評価も行われる。見積損失は、ポートフォリオの当初の実効金利で割り引いた予想将来キャッシュ・フローの現在価値と帳簿価額の差異である。特定の成熟した市場においては、破産や債務の再編等の統計に示される財務活動および管理状況を考慮した高精度の評価モデルが用いられる。
- ・ ポートフォリオの規模が小さい場合やロール・レート法を用いるための十分な情報が得られない、あるいは情報が信頼できない場合、当行グループは、過去の損失実績に基づいた定型的アプローチを採用する。

通常、各ポートフォリオに固有の損失を評価するために最も客観的で関連性のある情報は、過去の実績である。ただし、例えば経済状況、法規制または行動に関する変化があると、過去の損失実績からは期末日現在の特定のポートフォリオに固有の損失について関連性のある情報が得られないこともあり、その場合、ポートフォリオ・リスク要因の最近の傾向が統計モデルに完全に反映されない。このような状況におけるこれらのリスク要因は、過去の損失実績からのみ導き出された減損引当金への調整として、考慮される。

これらの追加的なポートフォリオ・リスク要因は、最近の貸付金ポートフォリオの伸び、および商品構成、失業率、破産傾向、地理的集中、貸付商品の特徴（金利の再設定により利息費用が増加する変動利付貸付金に関する借り手の返済能力等）、国内および地域における住宅市場と金利の動向等の経済状況、ポートフォリオの経過年数、口座管理方針および慣行、現在の償却状況、法規制の変更、ならびに自然災害等の顧客の貸付金返済傾向に影響を及ぼすようなその他の項目を含んでいる。これらのリスク要因は、過去の損失実績からのみ導き出された減損引当金への調整として、減損引当金の適切な水準を計算する際に考慮される。

ロール・レート、損失率および見積将来回収時期は適切性を確保するために、定期的に実際の結果と比較している。

#### 発生しているが未だ特定されていない減損

個別評価の結果、損失の証拠が明確に特定されなかった貸付金は、集合的な損失を計算する目的で、信用リスク特性に従ってグループ化される。これは、個別には特定できないが、期末日より前に生じた事象の結果当行グループが被り、かつ信頼性を持って見積ることが可能な減損損失である。これらの損失は、将来においてのみ個別に特定される。グループ内の個別の貸付金に関して損失を特定する情報が入手された場合は、それらの貸付金は直ちに当該グループから取り除かれ、個別に減損を評価される。

集合的な減損に対する引当金は以下を考慮して決定される。

- ・ 同様の信用リスク特性(産業部門、貸付金の格付け、または商品ごとの信用リスク特性等)を有するポートフォリオの過去の損失実績
- ・ 減損の発生からその損失が特定され個別の貸付金に対して適切な引当金が設定されるまでの見積期間
- ・ 現在の経済および信用状況によって示される、期末日の実際の固有の損失が過去の実績に基づく損失を上回る、あるいは下回る可能性についての経営陣の経験に基づく判断

損失の発生から特定までの見積期間は、特定されたポートフォリオごとに地域の経営陣が決定する。

#### 貸付金の償却

貸付金（および関連する減損引当金）は、元本を回収できる見込みがほとんどない場合、通常、その一部または全額を償却する。また担保付貸付金の場合には担保の処分代金が受領できた後に償却される。担保の正味実現可能価額が決定され、さらなる回収の合理的な見込みがない状況においては、より早い段階で償却される場合がある。

#### 減損の戻入

減損損失が減損認識後の期間に減少し、その減少を、減損が認識された後に発生した事象に客観的に関連付けることができる場合、減損引当金を相当額減少させることによって超過分が戻し入れられる。戻入額は損益計算書に計上される。

#### 貸付金と引換えに取得した資産

順当な回収を目的として貸付金と引換えに取得した非金融資産は、その資産の帳簿価額が主に売却により回収され、現在の状態で資産が売却可能であり、売却される可能性が極めて高い場合に、売却目的資産として「その他資産」に計上される。取得した資産は、取引日における公正価値（売却費用控除後）または貸付金の帳簿価額（減損引当金控除後）のいずれか低い方の金額で計上される。売却目的資産に関する減価償却は費用計上しない。その後の売却費用控除後の取得資産の公正価値への評価減は、減損損失として損益計算書の「その他営業収益」に認識される。また、その後の売却費用控除後の公正価値の増加についても、減損累計額を上限として、処分に係る実現損益とともに損益計算書の「その他営業収益」に認識される。デット・デット・スワップおよびデット・エクイティ・スワップで取得した負債証券または株式は「金融投資」の売却可能に分類される。

### 条件緩和貸付金

契約条件が緩和された集散的に減損評価される貸付金は、新しい取り決めに基づく最低支払件数が満たされた時点で、評価目的では延滞とはみなされずに更新された貸付金として扱われる。契約条件が緩和された集散的に減損評価される貸付金については、リスク・プロファイルを反映するために集散的な減損評価の目的では貸付金ポートフォリオのその他の部分から分離される。

契約条件が緩和された個別に減損を評価される貸付金については、これらが継続的に減損しているかまたは延滞とみなすべきかについて判断するために継続的なレビューが行われる。

### e トレーディング資産およびトレーディング負債

短期国債、顧客に対する貸付金および顧客からの借入金、銀行に対する貸付金および銀行からの借入金、負債証券、仕組預金、株式、発行済負債証券ならびに有価証券のショート・ポジションは、主に短期間で売却または買戻しを目的として取得されるか発生する場合、あるいはともに管理される特定された金融商品ポートフォリオの一部を形成し、直近の短期的な利益獲得パターンの証拠がある場合、トレーディング目的に分類される。金融資産および金融負債は、取引日（当行グループが相手先と金融商品の売買に関する契約を締結した日）に認識され、通常、売却された日（資産の場合）または消滅した日（負債の場合）に認識が中止される。当該金融資産または金融負債は当初は公正価値で測定され、取引費用は損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定される。これらの資産および負債のその後の公正価値の変動による損益は、発生した受取利息および支払利息ならびに配当金とともに損益計算書上の「トレーディング純収益」に認識される。

### f 公正価値評価の指定を受けた金融商品

トレーディング目的以外の金融商品は、下記の基準を満たし経営陣によりその指定をされた場合にこの区分に分類される。当行グループは、以下の場合に公正価値評価を指定している。

- 異なる基準で金融資産または金融負債の評価や関連する損益の認識を行うことから生じる可能性のある評価または認識の不一致を解消、あるいは大幅に削減する場合。これには、ユニット連動型投資契約、および公正価値で評価される金融資産または金融負債とともに管理される有価証券および発行負債の特定のポートフォリオ等が含まれる。
- 文書化されたリスク管理または投資戦略に従って公正価値に基づいて金融資産グループ、金融負債グループまたはこれら双方の管理および業績評価を行い、当該金融商品グループに関する情報が同

様の基準で内部的に主要な経営陣に提供される場合、これには、特定の保険契約に対応するために保有される金融資産および特定のASET・バック証券等が含まれる。

- ・ 金融商品から生じるキャッシュ・フローを大幅に修正し、個別に会計処理が求められる1つ以上の組込デリバティブを含む金融商品に関連している場合、これには特定の負債証券および保有される負債証券等が含まれる。

公正価値評価の指定は、一度行われると取消が不可能である。金融資産および金融負債は、当行グループが相手先と契約上の取り決めを行った日（通常は取引日）に認識され、通常、売却された日（資産の場合）または消滅した日（負債の場合）のいずれかに認識が中止される。公正価値評価の指定を受けた金融資産および金融負債は、当初は公正価値で測定され、取引費用は直接損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定される。その後、公正価値は再測定され、公正価値の変動による損益は損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される。

## g 金融投資

継続的な保有が意図されている短期国債、負債証券および株式で、公正価値評価の指定を受けていないものは、売却可能または満期保有目的に分類される。金融投資は取引日（当行グループが相手先と有価証券の購入に関する契約を締結した日）に認識され、一般的に当該有価証券が売却された場合または借り手が債務を返済した場合に認識が中止される。

### 売却可能

売却可能金融資産は、当初は、公正価値に直接および増分取引費用を加えた金額で評価される。その後、公正価値による再評価が行われ、公正価値の変動は当該金融資産が売却されるか減損するまで「売却可能投資準備金」としてその他包括利益に認識される。売却可能金融資産が売却された場合は、それ以前にその他包括利益に認識されていた損益の累計額は「金融投資による純収益」として損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の受取利息は、実効金利法を用いて当該資産の見積有効期間にわたる算定により認識される。満期のある投資有価証券を購入することにより発生するプレミアムやディスカウントは実効金利の計算に含まれる。配当金は、受け取る権利が確立した時点で損益計算書に認識される。

各期末日において、金融資産の価値に減損の客観的な証拠があるかどうかの評価される。減損損失は、金融資産の当初認識後に生じた1つ以上の事象（「損失事象」）の結果、減損の客観的証拠が存在し、また、当該損失事象が金融資産の将来キャッシュ・フローに影響を及ぼし、信頼性をもって見積ることができる場合に限り認識される。

売却可能金融資産が減損している場合、金融資産の取得原価（元本返済額および償却額控除後）と現在の公正価値の差異から損益計算書に認識されている過年度の減損損失を差し引いた金額がその他包括利益から控除され、損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の減損損失は損益計算書上の「貸倒損失およびその他の信用リスク引当金」に計上され、売却可能持分証券の減損損失は損益計算書上の「金融投資による純収益」に計上される。売却可能金融資産の減損に関する手法の詳細は以下のとおりである。

## 売却可能負債証券

売却可能負債証券の報告日現在の減損の客観的な証拠を評価する際に、当行グループは将来キャッシュ・フローの回収不足となる可能性のある有価証券に特定の事象に関する観察可能なデータまたは情報を含めて、すべての入手可能な証拠を検討する。これらの事象には、発行体の重大な財政困難、債務不履行、破産もしくはその他の財務的再編などの契約違反、または発行体の財政困難による負債証券の活発な市場の消滅が含まれる。

このような種類の特定の事象ならびに発行体の流動性、事業リスクおよび金融リスク・エクスポージャー、同様の金融資産の債務不履行の水準および傾向、国内および地域の経済動向・状況ならびに担保および保証の公正価値に関する情報などのその他の要因は、個別または組み合わせて検討され、負債証券の減損の客観的な証拠が存在するかについて決定される。

## 売却可能持分証券

売却可能持分証券の減損の客観的な証拠には、上述の発行体の特定の情報が含まれる場合があるが、持分証券の取得原価が回収されない可能性の証拠となる、技術、市場、経済または法律の重要な変更に関する情報が含まれる場合がある。

取得原価を下回る、資産の公正価値の重要なまたは長期化する下落も減損の客観的な証拠である。重要であるか否かを評価する際に、公正価値の下落は当初認識時の資産の取得原価に対して評価される。長期化しているか否かの評価において、下落は資産の公正価値が当初認識時の取得原価を下回っている期間に対して評価される。

売却可能金融資産の減損損失が認識された場合、公正価値の変動に関するその後の会計処理は、該当する売却可能金融資産の性質に応じて異なる。

- ・ 売却可能負債証券の公正価値のその後の下落は、金融資産の見積将来キャッシュ・フローが更に減少することにより追加的な減損の客観的な証拠が存在する場合に限り損益計算書において認識される。追加的な減損の客観的な証拠が存在しない場合には、金融資産の公正価値の下落は直接その他包括利益に認識される。負債証券の公正価値がその後の期間に増加し、その増加を減損が損益計算書上で認識された後に生じた事象と客観的に関連付けることができる場合、公正価値の増加分を上限として、損益計算書を通じて減損が戻し入れられる。
- ・ 売却可能持分証券の公正価値のその後の上昇はすべて、再評価として扱われ、直接その他包括利益に認識される。持分証券の減損は、損益計算書を通じて戻し入れられることはない。売却可能持分証券の公正価値のその後の下落は、当該持分証券の取得原価に関連して発生した追加的な減損累計額を限度として、損益計算書に認識される。

## 満期保有目的投資

満期保有目的投資は、当行グループが満期まで保有する積極的な意図および能力を有し、固定または確定的な支払および固定満期がある非デリバティブ金融資産である。満期保有目的投資は、当初は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で計上され、その後、減損控除後の実効金利法を用いた償却原価で測定される。

## h 金融商品の評価

すべての金融商品は当初は公正価値で認識される。通常の業務過程において、当初認識時の金融商品の公正価値は通常、取引価格（すなわち、支払対価または受取対価の公正価値）である。しかし、特定の状況においては、公正価値は、同様の商品（修正またはリパッケージ商品を除く）のその他の観察可能な現在の市場取引、もしくは金利イールド・カーブ、オプションのボラティリティおよび為替レートといった観察可能な市場から得られるデータのみを変数として用いた評価手法に基づいている。これらの証拠が存在する場合、当行グループは、金融商品の取引開始時にトレーディング損益を認識する。これは取引価格と公正価値との差額である。観察不能な市場データが金融商品の評価に重要な影響を及ぼす場合、当該評価モデルによって示される公正価値と取引価格の当初の差額のすべては、損益計算書に直ちに認識されない。その代わり取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点、当該取引が満期を迎えるか終了する時点、または当行グループが相殺取引を行う時点で損益計算書に認識される。

当初認識後、公正価値で測定される金融商品の公正価値は、当行グループの評価手法に従って測定される。これについては、注記51に記載されている。

### i 売戻および買戻契約（株式貸借契約を含む）

事前に決められた価格で買い戻すことを条件に売却される有価証券（レポ取引）は貸借対照表に計上され、受取対価は負債に計上される。売り戻すことを条件に購入される有価証券（リバース・レポ取引）は貸借対照表上で認識されることはなく、支払対価は「顧客に対する貸付金」または「銀行に対する預け金」のいずれか適切な方に計上される。売戻価格と買戻価格の差異は受取利息として会計処理され、契約期間にわたり認識される。

証券貸借取引は通常、有価証券あるいは現金の支払または受取により担保されている。これらの契約に基づく相手先への有価証券の譲渡は通常は貸借対照表に反映されない。支払現金担保は資産として、受取現金担保は負債としてそれぞれ計上される。

借入有価証券は貸借対照表に認識されることはない。第三者へ売却された場合は、当該有価証券の返済義務がトレーディング負債に計上され、公正価値による評価が行われるとともに、公正価値の変動による損益が「トレーディング純収益」に計上される。

### j デリバティブ金融商品およびヘッジ会計

デリバティブは当初は公正価値で認識され、その後、公正価値で再評価される。上場デリバティブの公正価値は市場価格から入手される。店頭取引デリバティブの公正価値は割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格モデル等の評価手法を用いて決定される。

転換社債に転換オプションが組み込まれるように、その他の金融商品にデリバティブが組み込まれることがある。組込デリバティブは、その経済的特徴およびリスクを主契約のものと明確かつ密接に関連付けることができず、個別の契約に含まれていた場合には組込デリバティブの条件が独立のデリバティブの定義を満たし、組み合わせられた契約がトレーディング目的以外で保有され、または公正価値評価の指定を受けていない場合に個別のデリバティブとして扱われる。これらの組込デリバティブは公正価値で評価され、公正価値の変動は損益計算書に認識される。

デリバティブは、公正価値が正の場合は資産に、負の場合は負債に分類される。異なる取引から生じるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、当事者が

キャッシュ・フローを純額で決済することを意図している場合に限り相殺される。

公正価値の変動による損益の認識方法は、デリバティブがトレーディング目的であるか、またはヘッジ手段として指定されているかによって異なり、後者の場合は、ヘッジ対象のリスクの性質に基づいて認識される。トレーディング目的保有デリバティブの公正価値の変動によるすべての損益は、損益計算書に認識される。当行グループはヘッジに指定されたデリバティブを、(i) 認識資産または負債、もしくは確定契約の公正価値変動に対するヘッジ(「公正価値ヘッジ」)、( ) 認識資産または負債もしくは予定取引によって発生する可能性の高い将来キャッシュ・フローの変動に対するヘッジ(「キャッシュ・フロー・ヘッジ」)、あるいは( ) 在外営業活動体の純投資ヘッジ(「純投資ヘッジ」)のいずれかに分類している。ヘッジ会計は、一定の基準を満たしていることを条件に、公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジ、純投資ヘッジのヘッジ手段として指定されたデリバティブに適用される。

## ヘッジ会計

ヘッジの開始時点で、当行グループはヘッジ手段とヘッジ対象の関係、およびヘッジの引受けに対するリスク管理目的および戦略を文書化している。当行グループはまた、ヘッジ開始時点およびその後にならって継続的にヘッジ取引で使用されたヘッジ手段(主にデリバティブ)が、ヘッジ対象の公正価値またはキャッシュ・フローのリスクに起因する変動を極めて有効に相殺するかどうかに関する評価を文書化している。適格ヘッジの利息は「正味受取利息」に計上される。

### 公正価値ヘッジ

公正価値ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値の変動は、ヘッジされたリスクに関係するヘッジされた資産および負債あるいは資産および負債グループの公正価値の変動とともに損益計算書に認識される。

ヘッジ関係がヘッジ会計の基準を満たさなくなった場合、ヘッジ対象の帳簿価額に対する累積調整額は再計算された実効金利に基づいて満期までの残存期間にわたり損益計算書に償却計上される。ただし、ヘッジ対象の認識が中止された場合は直ちに損益計算書に計上される。

### キャッシュ・フロー・ヘッジ

キャッシュ・フロー・ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値の変動の有効部分は、その他包括利益に認識される。非有効部分の公正価値の変動による損益は、直ちに損益計算書に認識される。

その他包括利益に認識された累積損益はヘッジ対象が損益に影響を及ぼす期間に損益計算書にリサイクルされる。しかし、ヘッジされている予定取引により非金融資産または非金融負債を認識する結果となった場合、過年度にその他包括利益に認識されていた損益は、資本から控除され、資産または負債に関する原価の当初測定に含まれる。

ヘッジ手段が失効または売却された場合、あるいはヘッジ会計基準を満たさなくなった場合、その時点のその他包括利益に認識された累積損益は、予定取引が最終的に損益計算書に認識されるまで資本の部に引き続き計上される。予定取引が発生する見込みがなくなった場合は、その他包括利益に認識されていた累積損益は直ちに損益計算書に振り替えられる。



## 純投資ヘッジ

海外事業の純投資ヘッジは、キャッシュ・フロー・ヘッジと同様に会計処理される。ヘッジ手段の有効部分の損益はその他包括利益に認識され、非有効部分の損益は直ちに損益計算書に認識される。過年度にその他包括利益に認識されていた損益は、海外事業の処分時に損益計算書に振り替えられる。

## ヘッジの有効性に関するテスト

当行グループでは、ヘッジ会計の適用が認められるために、ヘッジの開始から有効期間にわたり、ヘッジが極めて有効であることが見込まれること（将来的有効性）、および継続して実際の有効性が証明されること（遡及的有効性）を必要としている。

ヘッジ関係の文書には、ヘッジの有効性がどのように評価されているかに関して記載されている。ヘッジの有効性を評価するために企業が採用する方法は、リスク管理戦略に基づいて決定される。

将来の有効性に関しては、ヘッジ手段が、ヘッジ指定された期間のリスクに起因する公正価値またはキャッシュ・フローの変動を相殺する上で極めて有効であることが要求される。実際の有効性は、公正価値またはキャッシュ・フローの変動が80%から125%の範囲で互いに相殺されなければならない。

ヘッジの非有効部分は損益計算書上の「トレーディング純収益」に認識される。

## ヘッジ会計の適用が認められないデリバティブ

ヘッジ会計の適用が認められないデリバティブの公正価値の変動による損益は、すべて損益計算書に直ちに認識される。これらの損益は「トレーディング純収益」に計上される。ただし、デリバティブが公正価値評価に指定された金融商品とともに管理されている場合（当行グループが発行した負債証券とともに管理されているデリバティブは除く）には、公正価値の変動による損益は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。当行グループが発行した公正価値評価の指定を受けた負債証券とともに管理されているデリバティブに対する利息は「支払利息」に認識されている。これらのデリバティブに関するその他すべての損益は、「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。

## k 金融資産および負債の認識中止

金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利が失効した場合、あるいは当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転し、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転した場合、または支配およびリスクと便益の大半の双方を維持していない場合に金融資産の認識は中止される。

金融負債は、債務の免除、取消し、失効等により負債が消滅した場合に認識が中止される。

## l 金融資産と金融負債の相殺表示

金融資産と金融負債は、これらの認識金額を相殺する法的に強制力のある権利が存在し、当行グループが純額で決済する、もしくは資産の実現と同時に負債を決済する意図がある場合に相殺され、純額が貸借対照表に計上される。

## m 子会社、関連会社および合併事業

当行グループは、当行グループが支配している事業体への投資を子会社に分類している。当行グループが1つ以上の当事者と共同支配の対象となる経済活動を行うための契約上の取り決めを締結している場合、当行グループはその事業に対する投資を合併事業として分類している。当行グループは、当行グループが重要な影響力を有する事業体への投資で、子会社にも合併事業にも該当しないものを、関連会社として分類している。この分類を決定する上で、支配とは、事業体の活動から利益を得るために、その財務および経営方針を支配するパワーとみなされている。

関連会社および合併事業への投資は、持分法で認識されている。持分法のもとでは、これらの投資を当初は関連するのれんを含む取得原価で計上し、その後に純資産に対する当行グループの持分の取得後の変動を調整している。

当行グループの関連会社および合併事業との取引に関する利益は、各関連会社または合併事業における当行グループの持分に基づいて消去されている。損失についても譲渡された資産が減損しているという証拠がない限り、関連会社または合併事業に対する当行グループの持分に基づいて消去される。

当行の子会社、関連会社および合併事業への投資は、減損控除後の取得原価で計上されている。最後に減損が認識された日以降に、投資の回収可能額を算定する際に用いた見積りに変更があった場合に限り、過年度に認識された減損は損益計算書を通じて戻し入れられることになる。

#### n のれんおよび無形資産

- ( ) のれんは、子会社および合併事業または関連会社の持分の取得を含む企業結合において、取得原価が、取得した識別可能な資産、負債および偶発債務の当行グループの持分の公正価値を上回る場合に生じる。取得した事業の識別可能な資産、負債および偶発債務の公正価値の当行グループの持分が取得原価を上回っている場合は、超過額が損益計算書に直ちに認識される。

のれんは、減損テストを行うために資金生成単位（「CGU」）に配分される。減損テストは、内部管理目的でのれんがモニターされる最小単位を対象に実施される。減損テストは少なくとも年に一度、またCGUに減損の兆候があればいつでも、CGUからの回収可能価額を純資産の帳簿価額（関連するのれんを含む）と比較することにより行われている。資産の回収可能価額は、売却費用控除後の公正価値と使用価値のうち、いずれか高い方の金額である。使用価値は、CGUからの予想将来キャッシュ・フローの現在価値である。CGUの回収可能価額が帳簿価額を下回る場合には、損益計算書に減損が計上される。のれんの帳簿価額を上回る償却はそのCGUの個々の資産および負債の公正価値に制限されている。

のれんは減損累計額控除後の取得原価で表示される。

事業の処分日に、関連するのれんは純資産に対する当行グループの持分として処分時の損益の算定に含まれる。

合併事業および関連会社の持分の取得により生じるのれんは「関連会社および合併事業における持分」に計上されており、個別に減損テストは行われない。

- ( ) 無形資産は、有効な長期保険契約、営業上の権利、コンピュータ・ソフトウェアならびに企業結合において取得した場合には、商号、顧客関係およびコア預金関係の現在価値を含む。無期限の耐用年数を有する無形資産または未だ使用できる状態ではない無形資産は、年に一度の減損テストを行う。

有限の耐用年数を有する無形資産（有効な長期保険契約の現在価値を除く）は、償却費および減

損累計額を控除後の取得原価で計上され、見積耐用年数にわたり償却される。見積耐用年数は法律で定められた期間または見積経済耐用年数のいずれか短い方の期間である。

無形資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損レビューの対象となる。

有効な長期保険契約の現在価値に関する会計方針については、注記3(w)に記載されている。

#### ○ 有形固定資産

##### ( ) 土地および建物

自己使用目的で保有される土地および建物は、再評価日の公正価値からその後の減価償却累計額および減損損失を控除した再評価額で計上される。

再評価は、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって市場価格基準で実施される。再評価により生じた剰余金は、同一の土地および建物に関して過年度に損益計算書に計上された欠損額を上限として、損益計算書に貸方計上され、その後、「不動産再評価準備金」に計上される。再評価により生じた欠損額は、同一の土地および建物に関する「不動産再評価準備金」に含まれる過年度の再評価の剰余金で相殺され、その後損益計算書に認識される。

賃借土地に位置する自己使用目的で保有される建物は、リース開始時に賃借土地の価値が建物の価値から信頼性をもって分離することが可能な場合に、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって減価償却後再調達原価または解約価値で再評価される。

土地および建物を見積耐用年数にわたって償却する際の減価償却費は以下のとおり算定されている。

- ・ 所有地は減価償却されない。
- ・ 借土地はリースの解約不能期間にわたり減価償却される。
- ・ 物および付属設備は、定額法による1年当たり2%の償却額、あるいはリースの解約不能期間または建物の残存耐用年数に基づいて算定される償却額のいずれか大きい方の金額で減価償却される。

##### ( ) 投資不動産

当行グループは、特定の不動産を、賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的とした投資として保有している。投資不動産は公正価値で計上され、公正価値の変動は「その他営業収益」に認識される。公正価値は、独立の専門鑑定人が、主に純収益還元(費用控除後および潜在的な改訂収入による)に基づいて決定している。賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的としたオペレーティング・リースに基づき保有される不動産持分は物件ごとに投資不動産として分類され、会計処理される。ファイナンス・リースに基づき保有される不動産持分は、そのように会計処理される(注記3(p)参照)。

##### ( ) 賃借土地および土地使用权

香港政府は、香港におけるすべての土地を所有しており、賃借契約に基づき使用を許可している。中国本土においても同様の契約が存在する。リースの開始時に、土地の取得原価が既知である、または信頼性を

もって決定することが可能であり、かつリース期間が50年未満である場合、当行グループは賃借土地および土地所有権の持分をオペレーティング・リースとして計上している。

土地の取得原価が既知である、または信頼性をもって決定することが可能であるが、リース期間が50年以上である場合、当行グループは賃借土地および土地所有権の持分を自己使用目的で保有される土地および建物として計上している。

土地の取得原価が未知である、または信頼性をもって決定できず、また賃借土地および土地所有権がオペレーティング・リースに基づき明確に保有されていない場合、賃借土地および土地所有権は自己使用目的で保有される土地および建物として会計処理される。

#### ( ) その他の設備

設備および付帯設備(当行グループが貸し手であるオペレーティング・リースの設備を含む)は、減損を控除後の取得原価で計上される。減価償却額は、定額法により、通常5年から20年の耐用年数にわたって償却するように算定されている。

有形固定資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損について検討する。

#### p ファイナンス・リースおよびオペレーティング・リース

( ) 資産の所有に伴う実質的にすべてのリスクおよび便益(法的所有権以外)を移転する契約に基づいて顧客にリースする資産はファイナンス・リースとして分類される。当行グループがファイナンス・リースにおける貸し手である場合、リース債権(未収収益控除後)は「顧客に対する貸付金」に適切に計上される。未収金融収益はリースに対する純投資の収益率が一定となるようにリース期間にわたり認識される。

( ) 当行グループがファイナンス・リースにおける借り手である場合、リース資産は「有形固定資産」に計上され、これに対応する貸し手への負債は「その他負債」に計上される。ファイナンス・リースおよびこれに対応する負債は、当該資産の公正価値または最低リース支払額の現在価値のどちらか少ない方で当初は認識される。未払金融費用は負債残高に対する利率が一定となるようにリースに内在する利率に基づいてリース期間にわたり認識される。

( ) その他のリースはすべてオペレーティング・リースとして分類される。当行グループが貸し手である場合、オペレーティング・リースの対象となる資産は「有形固定資産」に計上され、適切な会計処理が行われている。減損は、残存価値の全額回収できない範囲まで減損設備の帳簿価格の減損が認識される。当行グループが借り手である場合は、リース資産は貸借対照表に計上されない。

( ) オペレーティング・リースに基づく未払または未収賃料はリース期間にわたって定額法で会計処理され、「一般管理費」および「その他営業収益」にそれぞれ計上される。

( ) 賃借土地は、当該土地がオペレーティング・リースに基づき保有されているとみなされ、償却額および減損損失控除後の取得原価で計上されている場合に、貸借対照表の「その他資産」に計上される。償却額は土地の取得原価をリース期間にわたり定額法で償却するように算定されている。

#### q 法人税

( ) 当事業年度の法人税は、当期税金および繰延税金より構成されている。法人税は包括利益計算書に直

接認識される項目に関連する場合、包括利益計算書に計上されるが、それ以外は損益計算書に計上される。

- ( ) 当期税金は、当事業年度の課税所得に対して支払われることが予定されている税金である。当期税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率で計算され、過年度に関して支払われる税金に対する調整を行っている。当期税金資産と当期末払税金は、当行グループが純額決済する意図があり、相殺する法的権利が存在する場合に相殺される。
- ( ) 繰延税金は貸借対照表上の資産および負債の帳簿価額と税務上の資産および負債の金額の一時差異に対して認識される。繰延税金負債は通常すべての課税対象の一時差異に関して認識され、繰延税金資産は減算可能な一時差異の利用対象となる将来の課税所得が発生する可能性が高い場合にそれを限度として認識される。

繰延税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率に基づいて、資産が実現される、あるいは負債が決済される年度に適用が見込まれる税率を用いて算定される。繰延税金資産と負債は、同一の税務報告グループから発生し、同一の税務当局によって課される法人税に関連し、相殺する法的権利が事業体に存在する場合に相殺される。

包括利益計算書に認識されている退職後給付制度の数理計算上の損益に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上されている。

包括利益計算書に直接計上されている売却可能投資およびキャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上され、公正価値による損益が損益計算書に認識される際に、損益計算書に計上される。

#### r 年金およびその他の退職後給付

当行グループは確定給付制度および確定拠出制度からなる多数の年金制度を有している。

確定拠出制度および国が運営する退職給付制度(これらの制度における当行グループの債務が確定拠出制度と同様である場合)の支払額は、期日が到来した時点で費用として計上される。

確定給付制度への拠出に関して認識される費用は、予想単位積増方式を用いて算定され、各制度の年次数理評価が実施される。これにより生じた数理計算上の差異は、株主資本に認識され、発生年度の包括利益計算書に表示される。過去勤務費用は給付の権利確定した部分が直ちに認識されるが、それ以外は、権利が確定するまで平均期間にわたり定額法で認識される。当期勤務費用および過去勤務費用ならびに年金債務に対する割引のアンワインディングを控除後の年金資産の期待収益は「従業員報酬および給付」に計上されている。

貸借対照表に認識される正味確定給付資産または負債は、制度資産の公正価値と未認識の過去勤務費用を調整後の確定給付債務の現在価値との差額を表している。確定給付資産の場合は、未認識の過去勤務費用に将来の拠出額に対する払戻および控除の現在価値を加えた金額に制限されている。

#### s 株式報酬

従業員との株式報酬取引の費用は、付与日における持分金融商品の公正価値を参照して測定され、権利確定期間にわたって定額法により費用計上されるとともに、同額が「その他の準備金」に計上される。従業員が即座に利用できる権利確定期間のない持分金融商品の公正価値は、直ちに費用計上される。

公正価値は、持分金融商品が付与される条件を考慮した上で、市場価格または適切な評価モデルを用いて決定されている。付与日における持分金融商品の公正価値を見積る際に市場成果の条件が考慮されており、この結果、報奨は、市場成果の条件がすべて満たされているという前提で、その他のすべての条件が満たされているかどうかに関係なく受給権が確定したものと扱われる。

市場成果以外の権利確定条件は、付与日における公正価値の当初の見積りからは除外される。これらは、取引の測定に含められた持分金融商品の個数を調整することによって考慮されており、この結果、付与された持分金融商品の対価として受け取ったサービスに対する認識額は、最終的に受給権が確定する持分金融商品の個数に基づくことになる。市場成果以外の条件または勤務条件を満たすことができなかつたために受給権が確定していない持分金融商品に対して、累積ベースで費用の計上はない。

報奨が修正された場合は、修正がなかったと仮定した場合の当初の報奨に対する費用が最低費用として引き続き認識される。修正により、報奨の公正価値または持分金融商品の個数が増加することになった場合は、修正日に測定された追加の持分金融商品の報奨の公正価値増加分を修正された権利確定期間にわたって当初付与時の費用に加えて認識する。

権利確定期間に権利が失効した場合は権利確定の早期化として会計処理され、権利が確定していれば権利確定期間にわたって提供されたサービスについて認識されたであろう金額が直ちに認識される。

#### t 外貨換算

当行グループ会社の項目は、その事業体が事業活動を行う主な経済環境における通貨（「機能通貨」）を用いて測定される。当行グループの財務諸表は、当行の機能通貨および表示通貨でもある香港ドルで表示されている。

外貨での取引は、取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算されている。外貨建ての貨幣性資産および負債は期末日の為替レートで機能通貨に換算されている。結果として生じる換算差額は損益計算書に計上される。取得原価で評価されている外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当初の取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算される。公正価値で評価される外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当該公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に換算される。

香港ドルで報告されていない支店、子会社および関連会社の損益は、報告期間の平均為替レートで香港ドルに換算されている。期首の外貨建て純投資の再換算および平均レートから期末レートへの報告期間の損益の再換算による換算差額は、連結財務諸表における個別の為替準備金に会計処理される。

海外事業への純投資の一部である貨幣性項目の換算差額は、子会社の個別財務諸表の損益計算書に認識される。連結財務諸表においては、換算差額は株主資本の為替準備金に認識される。海外事業の処分時には、過年度に準備金に認識されていた換算差額は、損益計算書に認識される。

#### u 引当金

負債性および費用に係る引当金は、過去の事象から生じた現在の法的債務またはみなし債務を決済するために経済的便益が流出する可能性があり、当該債務の金額を信頼性をもって見積もることができる場合に認識される。

偶発債務（担保として供されている特定の保証および信用状を含む）は、当行グループが完全に支配できない1つ以上の不確実な事象が将来発生するか否かによってのみ存在が確認され得る過去の事象から生

じる潜在的な債務、または、過去の事象から生じているが、決済によって経済的便益が流出する可能性がないため、あるいは当該債務を信頼性をもって見積ることができないために認識されない現在の債務である。偶発債務は、財務諸表では認識されないものの、決済の可能性が低い場合を除き、開示される。

#### v 金融保証契約

保険契約に分類されない金融保証契約に基づく負債は、当初は公正価値にて、通常、受取手数料または未収手数料に計上される。その後、金融保証負債は、当初の公正価値から累積償却額を控除後の金額と当該債務を決済するために必要な支出に関する最善の見積額のいずれか高い方で評価される。

#### w 保険契約

当行グループは、保険子会社を通じて、保険リスク、金融リスクまたはこれら双方を伴う契約を顧客に提供している。特定の不確実な事象が将来発生した場合に当事者を補償する契約により、当行グループが当該当事者から重要な保険リスクを請け負っている場合に、当該契約は保険契約として分類される。保険契約では金融リスクも移転されるが、保険リスクが重要である場合は保険契約として会計処理される。

保険契約は以下のとおり会計処理される。

##### 保険料

生命保険の保険料は受取可能となった際に会計処理される。ただし、ユニット連動型保険の場合は負債の確定時に保険料が計上される。

損害保険事業の保険料総額は、会計年度中に負担したリスクの割合に応じて保険契約期間にわたり収益に計上される。未経過保険料（会計年度中に引き受けた期末日後のリスク期間に関連する事業の相当分）は、比例配分により日割または月割計算される。

再保険料は未払ベースで会計処理される。

##### 有効な長期保険契約の現在価値

期末日現在において有効な、長期保険契約または任意参加型の長期投資契約に分類される保険契約の価値は、資産として認識される。当該資産は、期末日現在における契約から生じることが予想される利益に対する株主持分の現在価値を表している。

有効な長期保険契約および任意参加型の長期投資契約の現在価値（「PVIF」）は、現在有効な事業から生じることが予想される将来利益に対する株主持分を割り引くことによって算定される。算定に際しては、将来死亡率、失効率および費用水準、ならびに各契約に帰属するリスクプレミアムを反映したリスク割引率といった要因が仮定として適切に用いられる。PVIFには、非市場リスクならびに金融オプションおよび金融保証の価値に対する引当金が考慮される。PVIF資産は貸借対照表上の関連する税金を含めた金額で表示され、PVIF資産の変動は「その他営業収益」に税込みベースで計上される。

##### 保険金および再保険金

生命保険契約の保険金総額には、期中に生じた保険金の費用総額（手数料および配当予定額に基づく保険契約者配当を含む）が反映されている。期中に生じる保険金は、満期保険金、解約返戻金および死亡保険金を含む。

満期保険金は、支払期日到来時に認識される。解約返戻金は、支払時またはより早い段階（通知に従って関連する保険負債の計算に当該契約を含めることを中止した時点）で認識される。死亡保険金は、通知があった時点で認識される。

損害保険契約の保険金総額は、支払保険金および支払備金の変動を含む。

再保険料は関連する保険金と同一の期間に会計処理される。

## 保険契約に基づく負債

非連動型生命保険契約に基づく負債は、現地の数理計算原則に基づいて各生命保険事業別に計算されている。一部の保険契約は、保険契約者に追加支払を受け取る権利を与える（金額および/または時期が発行体の任意により決定される）任意参加型である。これらの契約の任意部分は「保険契約に基づく負債」に含まれている。

ユニット連動型生命保険契約に基づく負債は、関連するファンドまたは指標の価値を参照して算定された解約返戻金または譲渡価格と少なくとも同等である。

損害保険契約の支払備金は、報告済みか否かにかかわらず、期末日において発生済であるが未決済のすべての保険金に関する見積最終費用、ならびに関連する手数料の加算、見積回収価値およびその他回収額の減算に基づいて決定されている。既発生未報告の保険金に対する負債は、見積ベースで適切な統計に基づく手法を用いて決定される。

負債十分性テストは、その負債の帳簿価額が将来キャッシュ・フローの現在の見積りに照らし合わせて十分であることを保証するために保険負債に対して実施される。負債十分性テストを実施する場合、すべての契約上のキャッシュ・フローは割り引かれ、当該負債の帳簿価額と比較される。不足が確認された場合は、損益計算書上に直ちに費用計上される。

## x 投資契約

連動型および特定の非連動型投資契約（任意参加型でない）に基づく顧客の負債およびこれらに対応する金融資産は公正価値評価の指定を受けている。公正価値の変動は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される。受取預託金および支払金は投資契約に対して計上される負債の増加または減少として会計処理される。

連動型投資契約に基づく負債は、関連するファンドまたは指標の価値を参照して計算された解約返戻金または譲渡価格と少なくとも同等である。

投資管理手数料は投資管理サービスの提供期間にわたり損益計算書の「正味受取手数料」に認識される。

## y 配当金

期末日以降に提案されたまたは宣言された配当金は、株主資本の個別要素として開示されている。

## z 発行済負債証券および劣後債務

トレーディング目的または公正価値評価の指定を受けている発行済負債証券は貸借対照表の適切な項目



に計上されている。その他の発行済負債証券および劣後債務は、実効金利法を用いて償却原価で測定され、「発行済負債証券」または「劣後債務」に計上されている。

**aa 現金および現金同等物**

キャッシュ・フロー計算書における現金および現金同等物には、価格の変動リスクが非常に少なく既知の現金金額に容易に交換可能な流動性の高い投資が含まれている。このような投資は現金、1ヶ月未満で満期が到来する銀行預け金、ならびに取得日から3ヶ月未満で満期が到来する短期国債および預金証券が含まれている。

**ab 株式資本**

株式は、当行グループが保有者に対して現金またはその他の金融資産の譲渡を回避するための無条件の権利を有している場合に資本に分類される。

[次へ](#)

#### 4 営業利益

当事業年度の営業利益は、以下の項目を含めて表示されている。

##### a 受取利息

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
上場証券に係る受取利息	8,004	8,012
非上場証券に係る受取利息	17,989	15,878
その他受取利息	89,699	69,053
	115,692	92,943
控除：「トレーディング純収益」に分類される受取利息（注記4 (d)）	(8,183)	(7,366)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される受取利息（注記4 (e)）	(51)	(54)
	107,458	85,523

上表には、減損金融資産に係る未収利息収益308百万香港ドル（2010年：465百万香港ドル）が含まれており、そのうち294百万香港ドル（2010年：324百万香港ドル）は貸倒損失に係る割引のアンワインディングである。

##### b 支払利息

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
5年以降に満期を迎える劣後債務、その他の発行済負債証券、顧客からの預金および銀行からの預金に係る支払利息	831	704
優先株式に係る支払利息	2,337	2,659
その他支払利息	32,867	22,908
	36,035	26,271
控除：「トレーディング純収益」に分類される支払利息（注記4 (d)）	(4,225)	(2,599)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される支払利息（注記4 (e)）	(24)	(25)
	31,786	23,647

##### c 正味受取手数料

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
正味受取手数料には以下の項目が含まれる。		
トレーディング目的以外で保有され、公正価値評価の指定を受けていない金融資産または金融負債から生じる正味受取手数料で、実効金利の算定に含められていないもの		
- 受取手数料	15,081	13,172
- 支払手数料	(1,415)	(1,404)
	13,666	11,768

当行グループが顧客を代理して資産を保有または投資している信託およびその他の受託活動に係る正味受取手数料

- 受取手数料
- 支払手数料

8,862	8,717
(1,213)	(1,005)
7,649	7,712

#### d トレーディング純収益

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
ディーリング収益	15,590	15,484
- 為替	15,313	13,036
- 金利デリバティブ	400	978
- 負債証券	1,300	672
- 株式およびその他のトレーディング	(1,423)	798
ヘッジ活動による損失	(71)	(11)
公正価値ヘッジ		
- ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象に係る純利益	1,050	563
- ヘッジ手段に係る純損失	(1,147)	(579)
- その他	26	-
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
- ヘッジによる純利益	-	5
トレーディング資産および負債に係る利息	3,958	4,767
- 受取利息(注記4(a))	8,183	7,366
- 支払利息(注記4(b))	(4,225)	(2,599)
トレーディング有価証券からの配当金	722	476
- 上場投資	608	391
- 非上場投資	114	85
	20,199	20,716

#### e 公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純(費用)/収益

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
公正価値評価の指定を受けた保険および投資契約に対応する資産に係る(費用)/収益	(4,542)	4,509
投資契約に基づく顧客に対する負債の公正価値の変動	30	(1,217)
	(4,512)	3,292
公正価値評価の指定を受けたその他の金融資産/負債の公正価値の正味変動 <sup>1</sup>	(38)	436
公正価値評価の指定を受けた金融資産および負債に係る利息		
- 受取利息(注記4(a))	51	54
- 支払利息(注記4(b))	(24)	(25)
	(4,523)	3,757

1 当行グループの発行済負債証券の公正価値の変動による利益または損失には、当行グループ自身の信用リスクの変動から生じた利益または損失が含まれている。2011年に、当行グループは自身の信用リスクの変動から生じたこれらの商品の公正価値の変動による利益15百万香港ドル(2010年: 損失51百万香港ドル)を認識した。

## f 金融投資による純収益

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
売却可能有価証券の処分による利益	470	2,365
売却可能持分投資の減損	(342)	(349)
	128	2,016

当事業年度には、満期保有目的投資の処分による利益または損失はない（2010年：ゼロ）。

## g 配当金

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
上場投資	431	418
非上場投資	298	146
	729	564

## h その他営業収益

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
投資不動産からの賃貸収益	191	170
有効な保険契約の現在価値の変動	5,524	4,106
投資不動産に係る利益	1,033	483
有形固定資産および売却目的資産の処分による（損失）/利益	(3)	13
子会社、関連会社および事業ポートフォリオの処分による（損失）/利益	(9)	603
不動産の再評価により生じた剰余金	8	102
その他	4,645	4,527
	11,389	10,004

その他の大部分は、主に当行グループの兄弟会社のためのシェアード・サービス活動によるITおよびその他の営業費用の回収である。また、その他には購入貸付金ポートフォリオの当初公正価値に対する558百万香港ドル（2010年：1,049百万香港ドル）が含まれている。当事業年度において償却原価で測定される金融負債の処分による利益または損失はない（2010年：ゼロ）。

## i 貸倒損失およびその他の信用リスク引当金

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
顧客に対する貸付金の正味減損損失		
- 個別に評価された減損引当金		

新規引当金	2,254	3,605
戻入	(1,204)	(1,069)
回収	(356)	(322)
	694	2,214
- 集散的に評価された減損引当金の正味計上額	2,401	2,474
その他の信用リスク引当金の正味計上額	(36)	(69)
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金の正味計上額	3,059	4,619

その他の信用リスク引当金の正味計上額には、売却可能負債証券に対する減損引当金の戻し入れ4百万香港ドル(2010年:38百万香港ドル)が含まれている。満期保有目的投資に関する減損損失または引当金はない(2010年:ゼロ)。

#### j 一般管理費

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
土地建物および設備		
- 賃貸費用	3,102	2,749
- 前払オペレーティング・リース費用の償却	18	18
- その他土地建物および設備	3,810	3,496
	6,930	6,263
販売および広告宣伝費	3,969	3,891
その他管理費	13,453	12,235
	24,352	22,389

営業費用には、当事業年度において賃貸収益をもたらした投資不動産から生ずる直接営業費用19百万香港ドル(2010年:20百万香港ドル)が含まれている。賃貸収益をもたらさなかった投資不動産から生ずる直接営業費用は、2百万香港ドル(2010年:2百万香港ドル)であった。

営業費用には、オペレーティング・リースによる最低リース支払額3,170百万香港ドル(2010年:2,934百万香港ドル)が含まれている。

#### k 監査人報酬

監査人報酬は77百万香港ドル(2010年:76百万香港ドル)であり、そのうち29百万香港ドル(2010年:29百万香港ドル)は当行に関連するものである。

## 5 保険収益

連結損益計算書には、保険事業により稼得された以下の収益が含まれている。

#### a 保険収益

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
正味受取利息	6,779	5,832
正味受取手数料	692	1,070
トレーディング純損失	(386)	(5)
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益	(4,460)	3,371
金融投資による純収益	(1)	386
配当金	1	-
正味保険料収入(注記5(b))	45,670	37,193
有効な保険契約の現在価値の変動	5,524	4,106
その他営業収益	237	70
	54,056	52,023
正味発生保険金および保険契約準備金の変動(注記5(c))	(40,389)	(39,843)
正味営業収益	13,667	12,180

## b 正味保険料収入

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
	百万香港ドル				
<b>2011年</b>					
計上保険料総額	3,318	36,000	7,312	-	46,630
未経過保険料の変動	(183)	-	-	-	(183)
保険料収入総額	3,135	36,000	7,312	-	46,447
再保険会社に出再した計上保険料総額	(455)	(311)	(10)	-	(776)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	(1)	-	-	-	(1)
保険料収入総額における再保険会社の持分	(456)	(311)	(10)	-	(777)
正味保険料収入	2,679	35,689	7,302	-	45,670
<b>2010年</b>					
計上保険料総額	3,166	30,729	4,224	-	38,119
未経過保険料の変動	(235)	-	-	-	(235)
保険料収入総額	2,931	30,729	4,224	-	37,884
再保険会社に出再した計上保険料総額	(457)	(267)	(8)	-	(732)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	41	-	-	-	41
保険料収入総額における再保険会社の持分	(416)	(267)	(8)	-	(691)
正味保険料収入	2,515	30,462	4,216	-	37,193

## c 正味発生保険金および保険契約準備金の変動

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型の 投資契約	合計
	百万香港ドル				
<b>2011年</b>					
支払保険金、給付金および解約 払戻金	1,420	6,399	1,958	85	9,862
保険契約準備金の変動	(33)	30,598	1,192	(84)	31,673
発生保険金および保険契約準備 金の変動、総額	1,387	36,997	3,150	1	41,535
支払保険金、給付金および解約 払戻金における再保険会社の 持分	(147)	(178)	(385)	-	(710)
保険契約準備金の変動における 再保険会社の持分	(14)	(5)	(417)	-	(436)
発生保険金および保険契約準備 金の変動における再保険会社 の持分	(161)	(183)	(802)	-	(1,146)
正味発生保険金および保険契 約準備金の変動	1,226	36,814	2,348	1	40,389
<b>2010年</b>					
支払保険金、給付金および解約 払戻金	1,290	4,030	2,330	122	7,772
保険契約準備金の変動	(14)	28,866	2,672	(119)	31,405
発生保険金および保険契約準備 金の変動、総額	1,276	32,896	5,002	3	39,177
支払保険金、給付金および解約 払戻金における再保険会社の 持分	(160)	(157)	(298)	-	(615)
保険契約準備金の変動における 再保険会社の持分	20	3	1,258	-	1,281
発生保険金および保険契約準備 金の変動における再保険会社 の持分	(140)	(154)	960	-	666
正味発生保険金および保険契 約準備金の変動	1,136	32,742	5,962	3	39,843

## 6 従業員報酬および給付

## a 従業員報酬および給付

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
賃金および給与	35,020	30,412
社会保障費用	912	736
退職給付費用		
- 確定拠出制度	1,043	920
- 確定給付制度(注記6(v))	859	698
	37,834	32,766

## b 役員報酬

香港会社条例第161条に準拠して算定された当行の役員報酬の合計は、71百万香港ドル(2010年:117百万香港ドル)である。この内訳は、報酬6百万香港ドル(2010年:7百万香港ドル)およびその他の報酬66百万香港ドル(2010年:110百万香港ドル)(年金給付1百万香港ドル(2010年:6百万香港ドル)を含む)である。

### c 退職給付年金制度

当行グループは80(2010年:77)の退職給付制度を運営しており、費用総額は1,902百万香港ドル(2010年:1,618百万香港ドル)、そのうち587百万香港ドル(2010年:649百万香港ドル)は海外の制度に関連するものであり、30百万香港ドル(2010年:28百万香港ドル)はエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビービーが提供するものである。

エイチエスピーシー・グループは、すべての新規従業員の確定拠出制度への移行を積極的に行っている。

当行グループの確定給付制度は、従業員の35%(2010年:37%)を対象としており、その大部分は拠出型制度であり、規模の大きい制度の場合はその資産を保険契約または当行グループとは独立した信託基金のいずれかの形態で保有している。拠出型制度に関連する費用は804百万香港ドル(2010年:628百万香港ドル)であり、資格を有する保険数理士の助言に従って評価された。この制度は少なくとも3年に一度、または地域の慣習および規制に従って見直されている。当行グループの退職給付制度の予測給付債務の算定に用いられる数理計算上の仮定は、制度が運営されている国の経済状況に応じて異なっている。

#### ( ) 確定給付制度の主要な数理計算上の仮定

主要な確定給付年金制度の資産および負債の算定に用いられた主要な数理計算上の仮定は以下のとおりである。

	2011年	2010年
	%p.a.	
割引率	1.47	2.85
制度資産の期待収益率 <sup>1</sup>		
- 株式	7.5	8.8
- 社債	3.9	3.8
- その他	3.9	5.1
昇給率		
- 長期	5.0	5.0
生命表	HKLT2001 <sup>2</sup>	HKLT2001 <sup>2</sup>

1 期待収益率は制度資産の公正価値を基準に加重計算される。

2 HKLT2001 - 2001年度香港生命表(Hong Kong Life Tables 2001)

2011年12月31日現在の資産全体の長期期待収益率は4.7%(2010年:4.9%)であった。長期期待収益率は、個々の資産区分の収益の合計ではなく、一体としてのポートフォリオを基準としている。当該収益は、現在のインフレ率および金利等の要因を加味して調整した過去の市場収益を基準としている。

香港において、エイチエスピーシー・グループ香港現地職員退職給付制度は当行の従業員およびエイチエスピーシー・グループの特定のその他の地域の従業員を対象としている。当該制度は、



拠出型確定給付制度(退職時に一時金を提供するが、現在は新規加入者には適用されない)および確定拠出制度で構成されている。後者は1999年1月1日に新規従業員のために設定された。確定給付制度の評価は、直近では外部のコンサルタントであるタワーズ・ワトソン香港リミテッドのウィング・ルイ氏(米国アクチュアリー協会会員)により2010年12月31日に実施された。同評価日における確定給付制度資産の市場価格は、8,611百万香港ドルであった。継続を前提とした当該制度資産の保険数理上の価値は、加入者に提供される未払給付金の保険数理上の現在価値の103%(予想将来昇給を考慮後)であることを示しており、その結果、319百万香港ドルの積立超過となった。解散することを前提とした当該制度資産は、現在の給与基準で加入者の確定給付の108%であることを示しており、その結果、808百万香港ドルの積立超過となった。採用された評価方法は、到達年齢方式であり、当該評価に用いられた主要な仮定は割引率が年6%、長期昇給が年5%であった。

( ) 貸借対照表に認識された価値

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	3,162	3,144	1,483	1,416
社債	9,357	9,626	6,600	6,625
その他	1,594	2,117	1,269	1,818
制度資産の公正価値	14,113	14,887	9,352	9,859
拠出型債務の現在価値	21,699	19,021	13,186	11,958
非拠出型債務の現在価値	402	287	247	198
確定給付債務	22,101	19,308	13,433	12,156
未認識過去勤務費用	3	10	5	12
制度剰余金に関する制限の影響	1	1	1	1
正味確定給付債務	(7,986)	(4,412)	(4,077)	(2,286)
「資産」として計上額	111	301	73	179
「負債」として計上額	(8,097)	(4,713)	(4,150)	(2,465)
正味確定給付債務	(7,986)	(4,412)	(4,077)	(2,286)

( ) 確定給付債務の現在価値の変動

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年

	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	19,308	17,948	12,156	11,437
当期勤務費用	1,024	979	658	626
利息費用	591	508	390	334
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の損失	2,641	808	1,263	712
支払給付	(1,203)	(1,104)	(848)	(704)
過去勤務債務 - 即時権利確定	28	56	27	47
過去勤務費用 - 未確定給付	-	12	-	15
清算時に消滅した負債	(195)	-	(128)	-
換算差額およびその他の変動	(95)	99	(85)	(311)
12月31日現在残高	22,101	19,308	13,433	12,156

## ( ) 制度資産の公正価値の変動

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	14,887	14,318	9,859	9,627
期待収益	754	847	510	587
当行グループ/当行の拠出額	718	705	436	479
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の(損失)/利益	(880)	2	(471)	(59)
支払給付	(1,140)	(1,052)	(808)	(672)
清算時に分配された資産	(153)	-	(101)	-
換算差額およびその他の変動	(75)	65	(73)	(103)
12月31日現在残高	14,113	14,887	9,352	9,859

上記の制度資産には、エイチエスピーシー・グループ内の企業が発行した以下の資産が含まれている。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	341	427	284	366
その他	179	92	132	50
	520	519	416	416

2011年12月31日に終了した事業年度における当行グループの制度資産の実際の損失は、157百万香港ドル（2010年：利益849百万香港ドル）であった。2011年12月31日に終了した事業年度における当行の制度資産の実際の利益は、8百万香港ドル（2010年：利益528百万香港ドル）であった。

2012年度において、当行グループは確定給付年金制度に対し941百万香港ドルの拠出を行うことを予定している。当行は480百万香港ドルの拠出を行う予定である。

( ) 損益計算書の「確定給付制度」に認識された費用合計

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
当期勤務費用	1,024	979
利息費用	591	508
制度資産の期待収益	(754)	(847)
過去勤務費用	37	58
清算による利益	(39)	-
正味費用合計	859	698

確定給付年金制度に関して2011年度中に資本合計に認識された数理計算上の正味損失合計は、3,518百万香港ドル（2010年：807百万香港ドル）であった。非支配持分控除後の損失2,912百万香港ドル（2010年：810百万香港ドル）が株主資本合計に認識された。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、10,298百万香港ドル（2010年：6,779百万香港ドル）である。現在までに株主資本合計に認識された非支配持分控除後の数理計算上の正味損失合計は、8,829百万香港ドル（2010年：5,917百万香港ドル）である。

確定給付年金制度に関して2011年度中に当行の利益剰余金に認識された数理計算上の正味損失合計は、1,727百万香港ドル（2010年：772百万香港ドル）であった。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、5,988百万香港ドル（2010年：4,261百万香港ドル）である。

2011年度中に当行グループと当行双方の資本における数理計算上の損失の範囲内で認識された制度剰余金に関する制限の影響はなかった（2010年：1百万香港ドル）。

( ) 当行の中間持株会社が提供する確定給付制度

当行の中間持株会社であるエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーブイ（「HABV」）が提供する確定給付制度に関して損益計算書に認識された費用は、「確定拠出制度」に計上されることから、上表に含めなかった。

HABVは、資格を有する保険数理士と協議した後に受託会社が決定した計画に従い、拠出型確定給付制度であるエイチエスピーシー海外職員退職給付制度の加入者のために拠出を行っている。当行グループに対する正味確定給付費用の請求について、契約上の取決めまたは規定された方針は

ない。

本制度は以下の詳細に基づき、ポンド建てで表示されている。

	2011年	2010年
	%p.a.	
12月31日現在の仮定		
インフレ率	3.40	3.70
昇給率	1.75	5.45
年金増加率	3.40	3.70
割引率	5.10	5.40
制度資産の期待収益率	3.93	5.51
生命表	S1PM/FA_LYOB <sup>1</sup>	PNA00YOB

1 「S1PM/FA\_簡易出生年度(Light Year of Birth)」表は、アクチュアリー協会の継続死亡率調査委員会事務局が作成する自己運営型年金制度(SAPS)用の一連の生命表に基づいている。これらの表における死亡率(すなわち、所与の年度における死亡確率)は、男性で20%、女性で15%減少している。将来の死亡率の改善は、一連の生命表に適用される中期コーホート改善率(最低改善率を年1%とする)の基礎となる将来改善率に沿って引き当てられている。

### 海外職員制度

	2011年	2010年
	百万ポンド	
12月31日現在の積立状況		
制度資産	842	686
確定給付債務	(687)	(737)
正味確定給付資産/(負債)	155	(51)
12月31日現在の資産区分		
社債	420	520
不動産	34	33
その他	388	133
制度資産の公正価値	842	686
12月31日現在の確定給付債務の調整		
1月1日現在残高	737	693
当期勤務費用	14	14
利息費用	39	39
従業員拠出額	1	1
数理計算上の(利益)/損失	(73)	19
支払給付	(31)	(29)
12月31日現在残高	687	737
12月31日現在の制度資産の公正価値の調整		
1月1日現在残高	686	604
期待収益	37	33
数理計算上の利益	138	66
当行グループの拠出額	11	11
従業員拠出額	1	1
支払給付	(31)	(29)
12月31日現在残高	842	686

翌事業年度の見積拠出額		
翌事業年度の会社の見積拠出額	9	11
翌事業年度の従業員の見積拠出額	1	1
翌事業年度の見積拠出額合計	10	12

## ( ) 当期および過年度の金額

	当行グループ					当行				
	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
	百万香港ドル									
確定給付債務	22,101	19,308	17,948	20,954	17,966	13,433	12,156	11,437	12,841	11,310
制度資産	14,113	14,887	14,318	13,588	16,572	9,353	9,859	9,627	9,379	10,506
正味不足額	(7,988)	(4,421)	(3,630)	(7,366)	(1,394)	(4,080)	(2,297)	(1,810)	(3,462)	(804)
制度負債の実 際(損失)/ 利益	(344)	(214)	408	(132)	(790)	(230)	(175)	60	(363)	(585)
制度資産の実 際(損失)/ 利益	(911)	2	368	(3,591)	948	(502)	(59)	(47)	(1,400)	487

## 7 法人税費用

- a 当行および香港における当行の子会社は、香港において当期の課税所得に税率16.5% (2010年：16.5%) を適用した香港事業所得税を計上している。海外の支店および子会社は、業務を展開している国において2011年に規定されている適切な税率を適用して同様に税金を計上している。繰延税金は、注記3(q)における当行グループの会計方針に従って計上されている。

損益計算書における法人税費用の内訳は、以下のとおりである。

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
当期法人所得税		
- 香港事業所得税 - 当期利益に係る税金	6,395	6,378
- 香港事業所得税 - 過年度に関する調整	145	93
- 海外の税金 - 当期利益に係る税金	9,593	7,470
- 海外の税金 - 過年度に関する調整	(219)	117
	15,914	14,058
繰延税金		
- 一時差異の発生および解消	1,502	710
- 過年度に関する調整	50	(160)
	1,552	550
	17,466	14,608

- b 貸借対照表に認識された繰延税金資産および負債の構成要素および当事業年度における変動は、以下のとおりである。

## ( ) 繰延税金資産

## 当行グループ

	加速減価償却および短期一時差異	リース取引	金融資産の減損引当金	不動産再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年</b>						
1月1日現在	1,669	-	896	(852)	802	2,515
為替およびその他の調整	(611)	-	98	102	170	(241)
損益計算書への貸方/(費用)計上	96	-	(212)	(1)	134	17
準備金への貸方計上	-	-	-	11	23	34
12月31日現在	1,154	-	782	(740)	1,129	2,325
<b>2010年</b>						
1月1日現在	1,100	-	1,460	(447)	555	2,668
為替およびその他の調整	85	-	40	(372)	(5)	(252)
損益計算書への貸方/(費用)計上	484	-	(604)	(9)	38	(91)
準備金への(費用)/貸方計上	-	-	-	(24)	214	190
12月31日現在	1,669	-	896	(852)	802	2,515

## 当行

	加速減価償却および短期一時差異	リース取引	金融資産の減損引当金	不動産再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年</b>						
1月1日現在	616	-	846	(797)	439	1,104
為替およびその他の調整	(289)	-	(67)	59	109	(188)
損益計算書への貸方/(費用)計上	195	-	(235)	(2)	169	127
準備金への貸方計上	-	-	-	17	38	55
12月31日現在	522	-	544	(723)	755	1,098
<b>2010年</b>						
1月1日現在	414	-	1,246	(452)	228	1,436
為替およびその他の調整	115	-	42	(323)	47	(119)
損益計算書への貸方/(費用)計上	87	-	(442)	(9)	(36)	(400)

準備金への(費用)/貸方計上	-	-	-	(13)	200	187
12月31日現在	616	-	846	(797)	439	1,104

## ( ) 繰延税金負債

## 当行グループ

	加速減価償却および短期一時差異	リース取引	金融資産の減損引当金	不動産再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年</b>						
1月1日現在	4,680	(31)	(295)	7,456	103	11,913
為替およびその他の調整	(278)	(1)	(56)	57	74	(204)
損益計算書への費用/(貸方)計上	1,332	2	356	16	(137)	1,569
準備金への費用/(貸方)計上	-	-	-	2,079	(645)	1,434
12月31日現在	5,734	(30)	5	9,608	(605)	14,712
<b>2010年</b>						
1月1日現在	2,059	(32)	(373)	6,085	2,764	10,503
為替およびその他の調整	1,926	-	(12)	(315)	(1,915)	(316)
損益計算書への費用/(貸方)計上	693	1	90	(14)	(311)	459
準備金への費用/(貸方)計上	2	-	-	1,700	(435)	1,267
12月31日現在	4,680	(31)	(295)	7,456	103	11,913

## 当行

	加速減価償却および短期一時差異	リース取引	金融資産の減損引当金	不動産再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年</b>						
1月1日現在	1,124	(31)	(211)	4,230	413	5,525
為替およびその他の調整	(140)	-	(5)	15	14	(116)
損益計算書への(貸方)/費用計上	(22)	1	(20)	(76)	(184)	(301)
準備金への費用/(貸方)計上	-	-	-	1,190	(414)	776

12月31日現在	<b>962</b>	<b>(30)</b>	<b>(236)</b>	<b>5,359</b>	<b>(171)</b>	<b>5,884</b>
2010年						
1月1日現在	1,790	(32)	(232)	3,343	542	5,411
為替およびその他の調整	(495)	-	-	(263)	641	(117)
損益計算書への(貸方)/費用計上	(171)	1	21	(39)	(323)	(511)
準備金への費用/(貸方)計上	-	-	-	1,189	(447)	742
12月31日現在	<b>1,124</b>	<b>(31)</b>	<b>(211)</b>	<b>4,230</b>	<b>413</b>	<b>5,525</b>

## ( ) 正味繰延税金負債

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
貸借対照表に認識された繰延税金負債	<b>14,712</b>	11,913	<b>5,884</b>	5,525
貸借対照表に認識された繰延税金資産	<b>(2,325)</b>	(2,515)	<b>(1,098)</b>	(1,104)
	<b>12,387</b>	9,398	<b>4,786</b>	4,421

貸借対照表上に繰延税金資産が認識されていない未使用の税務上の欠損金の金額は、3,777百万香港ドル(2010年:3,390百万香港ドル)である。この金額のうち、2,062百万香港ドル(2010年:1,809百万香港ドル)には期限がなく、残りは10年以内に期限を迎える。

繰延税金1,164百万香港ドル(2010年:617百万香港ドル)は、分配時または売却時において源泉税の課税対象となる関連会社の分配可能な剰余金または取得後剰余金に関して計上されている。

繰延税金は、送金の見込みがない子会社および支店に対する当行グループの投資、ならびに追加課税が発生しないと判断された関連会社および合併事業における持分に関しては認識されていない。

## c 未払税金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港事業所得税	<b>658</b>	981	<b>251</b>	366
海外の税金	<b>3,468</b>	3,438	<b>2,497</b>	2,320
当期末払税金	<b>4,126</b>	4,419	<b>2,748</b>	2,686
繰延税金負債	<b>14,712</b>	11,913	<b>5,884</b>	5,525
	<b>18,838</b>	16,332	<b>8,632</b>	8,211

## d 適用税率に基づく会計上の利益から税金費用への調整表



	2011年	2010年
	百万香港ドル	
税引前利益	91,370	77,885
関連する国における利益に適用される税率に基づき算定された 税引前利益に対する名目税金	17,082	14,880
非課税収益(損金不算入費用控除後)の税効果	(726)	(792)
認識されていない未使用の税務上の欠損金の税効果	246	(94)
過年度の未払税金計上不足/(超過)額	(24)	50
その他	888	564
	17,466	14,608

## 8 株主に帰属する利益

株主に帰属する連結利益には、当行の勘定で処理された利益37,812百万香港ドル(2010年:38,227百万香港ドル)が含まれている。

## 9 配当金

	2011年		2010年	
	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル
支払普通配当金				
- 当期中に承認され支払われた前事業 年度の第4回中間配当金	1.33	12,000	0.98	8,850
- 第1回支払中間配当金	0.78	7,000	0.67	6,000
- 第2回支払中間配当金	0.78	7,000	0.67	6,000
- 第3回支払中間配当金	0.68	7,000	0.67	6,000
	3.57	33,000	2.99	26,850

取締役は2011年12月31日に終了した事業年度に関して第4回中間配当金10,000百万香港ドル(普通株式1株当たり0.83香港ドル)を宣言した。

## 10 測定基準別の金融資産および負債の分析

当行グループ

	2011年12月31日現在								
	トレー ディング 目的保有	公正価値 による評 価の指定	満期保有 目的有価 証券	貸出金 および 受取債権	売却可能有 価証券	償却原価で 計上されて いる 金融資産 および負債	公正価値 ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	キャッ シュ・フ ロー・ ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	合計
	百万香港ドル								
<b>資産</b>									
現金および短期 資金	-	-	-	456,294	353,505	110,107	-	-	919,906
他行から回収中 の項目	-	-	-	-	-	34,546	-	-	34,546

1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	-	198,287	-	-	-	-	198,287
譲渡性預金	-	-	8,342	-	80,349	-	-	-	88,691
香港政府債務証券	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
トレーディング資産	447,968	-	-	-	-	-	-	-	447,968
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	57,670	-	-	-	-	-	-	57,670
デリバティブ	376,636	-	-	-	-	-	389	271	377,296
顧客に対する貸付金	-	-	-	2,130,871	-	-	-	-	2,130,871
金融投資	-	-	134,720	-	587,713	-	-	-	722,433
グループ会社に対する債権額	11,121	5,390	-	-	-	136,219	-	-	152,730
その他資産	-	-	-	-	-	77,521	-	-	77,521
<b>金融資産合計</b>	<b>835,725</b>	<b>63,060</b>	<b>143,062</b>	<b>2,785,452</b>	<b>1,021,567</b>	<b>520,917</b>	<b>389</b>	<b>271</b>	<b>5,370,443</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	-	47,163	-	-	47,163
銀行からの預金	-	-	-	-	-	222,582	-	-	222,582
顧客からの預金	-	-	-	-	-	3,565,001	-	-	3,565,001
トレーディング負債	171,431	-	-	-	-	-	-	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	40,392	-	-	-	-	-	-	40,392
デリバティブ	379,989	-	-	-	-	-	3,045	218	383,252
発行済負債証券	-	-	-	-	-	77,472	-	-	77,472
グループ会社に対する債務額	37,675	5	-	-	-	70,743	-	-	108,423
その他負債	-	-	-	-	-	102,321	-	-	102,321
劣後債務	-	-	-	-	-	16,114	-	-	16,114
優先株式	-	-	-	-	-	97,096	-	-	97,096
<b>金融負債合計</b>	<b>589,095</b>	<b>40,397</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,361,016</b>	<b>3,045</b>	<b>218</b>	<b>4,993,771</b>

当行グループ

2010年12月31日現在

トレーディング目的保有	公正価値による評価の指定	満期保有目的の有価証券	貸出金および受取債権	売却可能有価証券	償却原価で計上されている金融資産および負債	公正価値	キャッシュ・フロー・ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	合計
						ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	
百万香港ドル								
<b>資産</b>								
現金および短期資金	-	-	447,524	279,080	81,381	-	-	807,985
他行から回収中の項目	-	-	-	-	16,878	-	-	16,878
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	149,557	-	-	-	-	149,557
譲渡性預金	-	6,290	-	66,957	-	-	-	73,247
香港政府債務証券	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
トレーディング資産	390,208	-	-	-	-	-	-	390,208
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	54,604	-	-	-	-	-	54,604
デリバティブ	301,304	-	-	-	-	422	896	302,622
顧客に対する貸付金	-	-	1,891,060	-	-	-	-	1,891,060
金融投資	-	121,743	-	704,919	-	-	-	826,662
グループ会社に対する債権額	40,397	5,453	-	-	91,783	-	-	137,633
その他資産	-	-	-	-	56,452	-	-	56,452
金融資産合計	731,909	60,057	2,488,141	1,050,956	394,628	422	896	4,855,042
<b>負債</b>								
香港流通紙幣	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	26,495	-	-	26,495
銀行からの預金	-	-	-	-	167,827	-	-	167,827
顧客からの預金	-	-	-	-	3,313,244	-	-	3,313,244
トレーディング負債	151,534	-	-	-	-	-	-	151,534
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	40,327	-	-	-	-	-	40,327
デリバティブ	307,225	-	-	-	-	2,488	125	309,838
発行済負債証券	-	-	-	-	59,283	-	-	59,283
グループ会社に対する債務額	25,163	3	-	-	57,962	-	-	83,128
その他負債	-	-	-	-	65,737	-	-	65,737

劣後債務	-	-	-	-	-	21,254	-	-	21,254
優先株式	-	-	-	-	-	101,458	-	-	101,458
金融負債合計	483,922	40,330	-	-	-	3,961,394	2,488	125	4,488,259

## 当行

2011年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価値 による評 価の指定	満期保 有目的 有価証 券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で	公正価値	キャッ シュ・フ ロー・ ヘッジ手 段として	合計
						計上されて いる 金融資産 および負債	として指定 されたデリ バティブ	指定され たデリバ ティブ	
百万香港ドル									
<b>資産</b>									
現金および短期資 金	-	-	-	232,654	299,701	79,910	-	-	612,265
他行から回収中の 項目	-	-	-	-	-	29,821	-	-	29,821
1ヶ月超で満期を 迎える銀行預け 金	-	-	-	108,873	-	-	-	-	108,873
譲渡性預金	-	-	-	-	23,987	-	-	-	23,987
香港政府債務証券	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
トレーディング資 産	317,321	-	-	-	-	-	-	-	317,321
公正価値評価の指 定を 受けた金融資産	-	2,283	-	-	-	-	-	-	2,283
デリバティブ	370,361	-	-	-	-	-	150	167	370,678
顧客に対する貸付 金	-	-	-	1,176,602	-	-	-	-	1,176,602
金融投資	-	-	-	-	362,307	-	-	-	362,307
グループ会社に対 する 債権額	14,455	-	-	-	-	233,546	-	-	248,001
その他資産	-	-	-	-	-	43,059	-	-	43,059
<b>金融資産合計</b>	<b>702,137</b>	<b>2,283</b>	<b>-</b>	<b>1,518,129</b>	<b>685,995</b>	<b>548,860</b>	<b>150</b>	<b>167</b>	<b>3,457,721</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
他行へ送金中の項 目	-	-	-	-	-	38,577	-	-	38,577
銀行からの預金	-	-	-	-	-	158,746	-	-	158,746
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,220,072	-	-	2,220,072
トレーディング負 債	78,959	-	-	-	-	-	-	-	78,959
公正価値評価の指 定を 受けた金融負債	-	5,910	-	-	-	-	-	-	5,910
デリバティブ	375,712	-	-	-	-	-	1,343	110	377,165
発行済負債証券	-	-	-	-	-	46,360	-	-	46,360
グループ会社に対 する 債務額	33,258	-	-	-	-	119,648	-	-	152,906

その他負債	-	-	-	-	-	67,758	-	-	67,758
劣後債務	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
優先株式	-	-	-	-	-	96,969	-	-	96,969
<b>金融負債合計</b>	<b>487,929</b>	<b>5,910</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,920,040</b>	<b>1,343</b>	<b>110</b>	<b>3,415,332</b>

## 当行

2010年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価 値によ る評価 の指定	満期保 有目的 有価証 券	貸出金 および 受取債権	売却可能 有価証券	償却原価で 計上されて いる 金融資産 および負債	公正価値 ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	キャッ シュ・フ ロー・ ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	合計
百万香港ドル									
<b>資産</b>									
現金および短期 資金	-	-	-	244,121	252,727	54,155	-	-	551,003
他行から回収中 の項目	-	-	-	-	-	12,143	-	-	12,143
1ヶ月超で満期 を迎える銀行 預け金	-	-	-	74,791	-	-	-	-	74,791
譲渡性預金	-	-	-	-	27,888	-	-	-	27,888
香港政府債務証 書	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
トレーディング 資産	297,929	-	-	-	-	-	-	-	297,929
公正価値評価の 指定を受けた 金融資産	-	2,086	-	-	-	-	-	-	2,086
デリバティブ	294,739	-	-	-	-	-	122	618	295,479
顧客に対する貸 付金	-	-	-	1,016,312	-	-	-	-	1,016,312
金融投資	-	-	-	-	503,752	-	-	-	503,752
グループ会社に 対する債権額	43,340	-	-	-	-	154,982	-	-	198,322
その他資産	-	-	-	-	-	28,980	-	-	28,980
<b>金融資産合計</b>	<b>636,008</b>	<b>2,086</b>	<b>-</b>	<b>1,335,224</b>	<b>784,367</b>	<b>398,394</b>	<b>122</b>	<b>618</b>	<b>3,156,819</b>
<b>負債</b>									
香港流通紙幣	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
他行へ送金中の 項目	-	-	-	-	-	17,951	-	-	17,951
銀行からの預金	-	-	-	-	-	130,476	-	-	130,476
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,044,664	-	-	2,044,664
トレーディング 負債	91,184	-	-	-	-	-	-	-	91,184
公正価値評価の 指定を受けた 金融負債	-	6,581	-	-	-	-	-	-	6,581
デリバティブ	302,365	-	-	-	-	-	1,474	43	303,882
発行済負債証券	-	-	-	-	-	43,139	-	-	43,139
グループ会社に 対する債務額	15,529	-	-	-	-	130,365	-	-	145,894

その他負債	-	-	-	-	-	40,712	-	-	40,712
劣後債務	-	-	-	-	-	9,404	-	-	9,404
優先株式	-	-	-	-	-	101,306	-	-	101,306
金融負債合計	409,078	6,581	-	-	-	2,666,151	1,474	43	3,083,327

## 11 現金および短期資金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
手許現金	15,204	13,001	7,888	7,086
中央銀行に対する一覽払預け金	94,903	68,380	72,022	47,069
1ヶ月以内に満期を迎える銀行預け金	456,294	447,524	232,654	244,121
短期国債およびその他適格手形	353,505	279,080	299,701	252,727
	919,906	807,985	612,265	551,003

2011年12月31日現在、注記11および12には、当行グループによる中央銀行預け金(一覽払預け金を含む)が合計で350,823百万香港ドル(2010年:232,779百万香港ドル)含まれている。当行による中央銀行預け金は、211,307百万香港ドル(2010年:135,453百万香港ドル)であった。

短期国債およびその他適格手形の分析は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
短期国債およびその他適格手形 - 売却可能				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な証券	498	-	498	-
- 契約相手方により再担保または再売却されない証券	353,007	279,080	299,203	252,727
	353,505	279,080	299,701	252,727

トレーディング目的保有の短期国債およびその他適格手形は、「トレーディング資産(注記15)」に含まれている。短期国債およびその他適格手形の大部分は非上場である。

## 12 1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1ヶ月超1年以内に満期を迎える銀行預け金総額	173,498	142,313	93,098	70,731
1年超で満期を迎える銀行預け金総額	24,789	7,244	15,775	4,060
銀行預け金合計	198,287	149,557	108,873	74,791

満期が繰り延べられた預け金は上表に含まれていない。期限を経過している預け金の詳細は、注記52に含まれている。

## 13 譲渡性預金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
満期保有	8,342	6,290	-	-
売却可能	80,349	66,957	23,987	27,888
	<b>88,691</b>	<b>73,247</b>	<b>23,987</b>	<b>27,888</b>

譲渡性預金の大部分は非上場である。当事業年度において満期保有目的の譲渡性預金の処分はなかった(2010年：ゼロ)。

## 14 香港流通紙幣

香港流通紙幣は、香港政府債務証券を保有する基金の預託によって保証されている。

## 15 トレーディング資産

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	168,849	200,379	120,575	155,174
株式	15,060	17,798	14,978	17,620
短期国債およびその他適格手形	230,959	140,873	160,911	112,602
その他	33,100	31,158	20,857	12,533
	<b>447,968</b>	<b>390,208</b>	<b>317,321</b>	<b>297,929</b>
トレーディング資産				
- 契約相手方により再担保または再売却可能な証券	281	5,619	281	5,619
- 契約相手方により再担保または再売却されない証券	447,687	384,589	317,040	292,310
	<b>447,968</b>	<b>390,208</b>	<b>317,321</b>	<b>297,929</b>

2011年12月31日現在において当行グループおよび当行双方の上場短期国債およびその他適格手形は、4,427百万香港ドル(2010年：2,624百万香港ドル)であった。

## a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	17,880	21,713	13,329	17,837
- 香港以外での上場	54,897	81,496	54,180	81,228
	<b>72,777</b>	<b>103,209</b>	<b>67,509</b>	<b>99,065</b>
非上場	96,072	97,170	53,066	56,109

	168,849	200,379	120,575	155,174
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	114,322	143,684	77,477	103,286
- その他公共部門	6,651	9,266	6,544	9,165
	120,973	152,950	84,021	112,451
以下による発行				
- 銀行	23,984	26,424	19,811	25,380
- 一般事業会社	23,892	21,005	16,743	17,343
	168,849	200,379	120,575	155,174

## b 株式

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	4,494	3,711	4,487	3,702
- 香港以外での上場	7,211	10,910	7,211	10,910
	11,705	14,621	11,698	14,612
非上場	3,355	3,177	3,280	3,008
	15,060	17,798	14,978	17,620
以下による発行				
- 銀行	2,192	1,287	2,192	1,287
- 一般事業会社	12,868	16,511	12,786	16,333
	15,060	17,798	14,978	17,620

## 16 公正価値評価の指定を受けた金融資産

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	16,762	17,299	2,283	2,086
株式	40,268	36,674	-	-
その他	640	631	-	-
	57,670	54,604	2,283	2,086

## a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	1,780	1,909	587	826
- 香港以外での上場	4,578	4,297	1,696	1,111
	6,358	6,206	2,283	1,937
非上場	10,404	11,093	-	149
	16,762	17,299	2,283	2,086



公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	2,298	2,266	587	593
- その他公益部門	1,992	2,402	-	270
	4,290	4,668	587	863
以下による発行				
- 銀行	5,153	5,757	-	-
- 一般事業会社	7,319	6,874	1,696	1,223
	16,762	17,299	2,283	2,086

## b 株式

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	3,354	4,299	-	-
- 香港以外での上場	14,732	13,907	-	-
	18,086	18,206	-	-
非上場	22,182	18,468	-	-
	40,268	36,674	-	-
以下による発行				
- 銀行	1,386	1,677	-	-
- 一般事業会社	38,882	34,997	-	-
	40,268	36,674	-	-

## 17 デリバティブ

デリバティブは、株式、社債、金利、為替、信用スプレッド、コモディティおよび株価指数またはその他の指数等の基礎項目の価格からその価値を導き出す金融商品である。デリバティブにより、利用者は信用リスクまたは市場リスクに対するエクスポージャーを増加、軽減または変更させることができる。当行グループは顧客のためにデリバティブの値付けを行っており、デリバティブを用いて信用リスクおよび市場リスクに対するエクスポージャーを管理している。

デリバティブは公正価値で計上され、貸借対照表上に資産および負債別の合計が表示される。デリバティブの公正価値を求める方法については注記51に記載されている。

異なる取引によるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、キャッシュ・フローを純額で決済することが意図されている場合に限り相殺される。デリバティブの価値の変動は、注記3(j)に記載されている当行グループの会計方針に従って認識されている。

### デリバティブの利用

当行グループは主に、顧客のためのリスク・マネジメント・ソリューションの策定、顧客の事業から生じるポートフォリオ・リスクの管理ならびに当行グループ自身のリスク管理およびリスク・ヘッジという3つの目的でデリバティブ取引を行っている。会計上、デリバティブ商品はトレーディング目的またはヘッジ目的のいずれかに分類されている。ヘッジ手段として保有するデリバティブは、HKAS第39号に定義されるヘッジ手段として正式に指定されている。それ以外のデリバティブ商品はすべてトレーディング目的保有

に分類されている。

トレーディング目的保有の分類には、以下の2種類のデリバティブ商品が含まれている。第一の種類は、販売およびトレーディング活動に利用されるデリバティブ（リスク管理目的で利用されるが様々な理由でヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブを含む）である。トレーディング目的保有区分の第二の種類には、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。これらの活動については以下に詳述される。

当行グループのデリバティブ活動は、デリバティブ・ポ - トフォリオにおいて重要な未決済残高を生じさせる。これらのポジションを確実に受容可能なリスク水準内に維持するための継続的な管理が行われており、必要に応じてポジションの相殺が可能となる取引が実施されている。デリバティブ取引開始時において潜在的な信用エクスポージャーを評価・承認する際に、当行グループは、従来の貸付取引と同様の信用リスク管理手続を用いている。

#### a トレーディングおよびヘッジ・デリバティブ

当行グループのデリバティブ取引の大部分は販売およびトレーディング活動に関連している。販売活動は、顧客が既存のリスクまたは予想されるリスクの引受け、移転、変更または軽減ができるようなデリバティブ商品の組成および販売を含む。デリバティブのトレーディング活動は主に、価格またはマージンの短期的変動から利益を得るために行われている。ポジションは、活発に取引される場合や、あるいは為替レート、金利、株価もしくはその他の市場パラメーターの予想変動から利益を得るために一定期間にわたり保有される場合がある。トレーディング活動には、値付け、ポジショニングおよび裁定活動が含まれる。値付けは、スプレッドおよび取引高に基づき収益を生み出す目的で別の市場参加者に対して価格を提示するものである。ポジショニングは、価格、レートまたは指標が当行グループにとって有利な変動をすることにより便益を得ることを目的として市場リスクのポジションを管理するものである。裁定は市場間および商品間の価格差を特定し、その価格差から利益を得るものである。

上記のように、トレーディング目的保有に分類されているその他デリバティブには、非適格ヘッジ・デリバティブ、非有効ヘッジ・デリバティブ、およびヘッジの有効性評価から除外されたヘッジ・デリバティブの構成要素が含まれる。非適格ヘッジ・デリバティブは、リスク管理目的で利用されているが、ヘッジ会計の要件を満たしていないものである。これらには、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。非有効ヘッジ・デリバティブは、以前はヘッジ手段として指定されていたが、もはやヘッジ会計の要件を満たしていないものである。

#### ( ) デリバティブ種類別の資産および負債の契約額および公正価値

保有するデリバティブの想定契約額は、期末日における取引残高の名目価値を示すものであり、リスクの金額を表すものではない。

#### 当行グループ

	2011年			2010年		
	契約額	資産	負債	契約額	資産	負債
	百万香港ドル			百万香港ドル		
トレーディング・デリバティブ						
為替契約	10,996,534	172,868	181,560	8,815,181	159,046	166,839
金利契約	17,283,126	166,195	161,430	15,566,345	120,045	118,337

エクイティ・ デリバティブ	785,433	29,729	31,066	456,339	16,424	16,275
クレジット・ デリバティブ	465,174	5,000	4,784	531,899	5,233	4,968
コモディティおよび その他	87,764	2,713	1,054	38,530	487	660
トレーディング目的 保有合計	29,618,031	376,505	379,894	25,408,294	301,235	307,079
<b>公正価値評価の指定 を受けた金融商品 とともに管理され ているトレーディ ング・デリバティ ブ</b>						
為替契約	546	3	-	19,483	37	9
金利契約	4,835	128	95	8,105	32	137
	5,381	131	95	27,588	69	146
<b>キャッシュ・フロー ・ヘッジ・デリバ ティブ</b>						
為替契約	2,679	-	79	-	-	-
金利契約	101,069	271	139	250,303	896	125
	103,748	271	218	250,303	896	125
<b>公正価値ヘッジ・ デリバティブ</b>						
金利契約	109,477	389	3,045	113,458	422	2,488
デリバティブ合計	29,836,637	377,296	383,252	25,799,643	302,622	309,838

## 当行

	2011年			2010年		
	契約額	資産	負債	契約額	資産	負債
	百万香港ドル			百万香港ドル		
<b>トレーディング・ デリバティブ</b>						
為替契約	10,080,072	168,229	178,375	8,076,965	154,314	163,163
金利契約	16,979,848	164,555	159,977	15,323,156	118,579	116,788
エクイティ・ デリバティブ	791,046	30,013	30,959	459,264	16,242	16,509
クレジット・ デリバティブ	465,174	5,024	4,797	531,887	5,296	5,119
コモディティおよび その他	68,406	2,409	1,512	31,436	239	649
トレーディング目的 保有合計	28,384,546	370,230	375,620	24,422,708	294,670	302,228
<b>公正価値評価の指定 を受けた金融商品 とともに管理され ているトレーディ ング・デリバティ ブ</b>						
為替契約	546	3	-	684	37	9
金利契約	4,695	128	92	5,780	32	128

	5,241	131	92	6,464	69	137
<b>キャッシュ・フロー ・ヘッジ・デリバ ティブ</b>						
為替契約	2,679	-	79	-	-	-
金利契約	41,253	167	31	124,688	618	43
	43,932	167	110	124,688	618	43
<b>公正価値ヘッジ・ デリバティブ</b>						
金利契約	53,767	150	1,343	72,976	122	1,474
デリバティブ合計	28,487,486	370,678	377,165	24,626,836	295,479	303,882

( ) エイチエスビーシー・グループ会社を除く契約相手方の業種別のリスク・エクスポージャー

	2011年		2010年	
	当行グループ %	当行 %	当行グループ %	当行 %
政府	-	-	-	-
銀行	75	76	78	79
その他金融機関	11	11	8	8
その他	14	13	14	13
合計	100	100	100	100

当行グループは、自社の資産および負債ポートフォリオならびに組成ポジションの管理において、ヘッジ目的でデリバティブ(主に金利および通貨スワップ)を利用している。その結果により、当行グループは、債券発行市場へのアクセスについての当行グループの総合的なコストを最適化すること、資産・負債の満期やその他の特性の構造上の不均衡から生じる市場リスクの緩和を可能にしている。

ヘッジ取引の会計処理はヘッジされた商品およびヘッジ取引の種類により異なる。デリバティブが公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジまたは海外事業の純投資ヘッジである場合は、会計上、適格ヘッジと認められる場合がある。

上記のヘッジ・デリバティブによるキャッシュ・フローは、2012年度以降の損益計算書に影響を与えることが予想される。

## 公正価値ヘッジ

当行グループの公正価値ヘッジは主に金利スワップを使用するものであり、市場金利の変動による固定金利長期金融商品の公正価値の変動を抑えるために利用されている。適格公正価値ヘッジの場合、デリバティブの公正価値およびヘッジされるリスクに関連する項目の公正価値の変動はすべて損益計算書に認識される。ヘッジ関係が終了した場合、ヘッジ対象への公正価値調整額は引き続き当該項目の一部として報告され、残りのヘッジ期間にわたり利回りの調整として償却され損益計算書に計上される。

公正価値ヘッジにより生じる利益または損失

2011年

2010年

## 百万香港ドル

利益/(損失) :

ヘッジ手段	(1,147)	(579)
ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象	1,050	563
	(97)	(16)

## キャッシュ・フロー・ヘッジ

当行グループのキャッシュ・フロー・ヘッジは主に金利スワップを使用するものであり、変動金利の付されたもの、または将来に借換えもしくは再投資が想定されている非トレーディング資産および負債の金利からの将来キャッシュ・フローの変動リスクをヘッジするために使用されている。金融資産および負債の各ポートフォリオについて、元本および金利からの将来キャッシュ・フローの金額およびタイミングが、契約条件や、期限前返済および債務不履行の見積りを含むその他関連要因に基づき予測されている。一定期間にわたるすべてのポートフォリオからの元本残高および金利キャッシュ・フローの総額をもとに、予定取引のキャッシュ・フロー・ヘッジとして指定されたデリバティブの有効部分に係る利益および損失が特定される。利益および損失は、当初は資本に直接に認識されてキャッシュ・フロー・ヘッジ準備金に累積され、予想キャッシュ・フローが損益計算書に影響を及ぼす時に損益計算書に振り替えられる。2011年12月31日に終了した事業年度において損益計算書に振り替えられた金額は、正味受取利息に含まれている324百万香港ドル(2010年:1,430百万香港ドル)であった。

これらのデリバティブの非有効部分に係る利益および損失は、損益計算書に直ちに認識される。2011年12月31日に終了した事業年度において、ヘッジの非有効部分および予定取引の終了に伴い認識された重要な金額はなかった(2010年:利益5百万香港ドル)。

2011年12月31日現在の金利キャッシュ・フローを生じさせる見込みの予想元本残高は、下表のとおりである。

	3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内
	百万香港ドル		
<b>2011年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	80,782	68,488	22,613
負債による資金支出	(1,022)	(1,656)	(2,406)
純資金収入	79,760	66,832	20,207
<b>2010年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	177,416	96,529	31,841
負債による資金支出	(4,301)	(4,003)	(2,574)
純資金収入	173,115	92,526	29,267

## b 観察不能な取引開始時の利益

評価が観察不能なパラメーターに左右される金融商品の当初損益は、契約期間にわたり、またはその商品が償還、譲渡、あるいは売却あるいは公正価値が観察可能になるまで繰り延べられる。適格ヘッジ関係の一部であるデリバティブはすべて、観察可能な市場パラメーターに基づいて評価されている。

下表は、期首および期末の損益計算書に認識されていない観察不能な取引開始時の利益の合計および当  
事業年度中の変動調整を記載している。

### 当行グループ

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
1月1日残高	101	128
新規取引における繰延	225	94
償却による減少	(86)	(55)
償還/売却/譲渡/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減 少	(101)	(69)
為替換算およびその他	(2)	3
12月31日残高	137	101

### 当行

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
1月1日残高	91	124
新規取引における繰延	195	81
償却による減少	(71)	(55)
償還/売却/譲渡/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減 少	(89)	(62)
為替換算およびその他	(2)	3
12月31日残高	124	91

[次へ](#)

## 18 顧客に対する貸付金

## a 顧客に対する貸付金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
顧客に対する貸付金総額	2,142,172	1,904,054	1,184,316	1,025,285
減損引当金（注記19(a)）	(11,301)	(12,994)	(7,714)	(8,973)
	<u>2,130,871</u>	<u>1,891,060</u>	<u>1,176,602</u>	<u>1,016,312</u>

## b エイチエスピーシー・グループにて用いられているカテゴリーに基づいた顧客に対する貸付金の分析

以下の顧客に対する貸付金の分析は、関連するリスクを管理するため、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドおよびその子会社を含む、エイチエスピーシー・グループにて用いられている区分に基づくものである。

## 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	360,368	247,767	608,135
クレジット・カード貸付	41,200	31,849	73,049
その他の個人貸付金	51,339	38,093	89,432
個人貸付金合計	<u>452,907</u>	<u>317,709</u>	<u>770,616</u>
商業、産業および国際取引	295,729	365,579	661,308
商業不動産	158,222	74,041	232,263
不動産に関連するその他の貸付	134,910	49,659	184,569
政府	22,669	7,471	30,140
その他商業	96,398	117,205	213,603
法人および商業貸付金合計	<u>707,928</u>	<u>613,955</u>	<u>1,321,883</u>
銀行以外の金融機関	24,799	23,300	48,099
決済口座	1,236	338	1,574
金融貸付金合計	<u>26,035</u>	<u>23,638</u>	<u>49,673</u>
顧客に対する貸付金総額	1,186,870	955,302	2,142,172
個別に評価される減損引当金	(2,174)	(4,720)	(6,894)
集合的に評価される減損引当金	(2,254)	(2,153)	(4,407)
顧客に対する貸付金（正味）	<u>1,182,442</u>	<u>948,429</u>	<u>2,130,871</u>
<b>2010年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	326,767	221,558	548,325
クレジット・カード貸付	37,351	34,287	71,638
その他の個人貸付金	47,874	37,779	85,653
個人貸付金合計	<u>411,992</u>	<u>293,624</u>	<u>705,616</u>
商業、産業および国際取引	260,020	325,253	585,273
商業不動産	150,142	67,804	217,946
不動産に関連するその他の貸付	118,401	42,231	160,632
政府	18,185	3,223	21,408

その他商業	78,676	93,569	172,245
法人および商業貸付金合計	625,424	532,080	1,157,504
銀行以外の金融機関	21,952	16,486	38,438
決済口座	2,020	476	2,496
金融貸付金合計	23,972	16,962	40,934
顧客に対する貸付金総額	1,061,388	842,666	1,904,054
個別に評価される減損引当金	(2,615)	(5,644)	(8,259)
集散的に評価される減損引当金	(2,178)	(2,557)	(4,735)
顧客に対する貸付金(正味)	1,056,595	834,465	1,891,060

1 住宅抵当貸付には、香港政府住宅保有制度による貸付金25,640百万香港ドル(2010年:27,496百万香港ドル)が含まれている。

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	222,219	95,004	317,223
クレジット・カード貸付	22,653	11,966	34,619
その他の個人貸付金	32,651	18,684	51,335
個人貸付金合計	277,523	125,654	403,177
商業、産業および国際取引	207,990	166,072	374,062
商業不動産	113,104	36,160	149,264
不動産に関連するその他の貸付	43,206	23,190	66,396
政府	22,124	2,166	24,290
その他商業	66,345	66,804	133,149
法人および商業貸付金合計	452,769	294,392	747,161
銀行以外の金融機関	21,256	12,607	33,863
決済口座	-	115	115
金融貸付金合計	21,256	12,722	33,978
顧客に対する貸付金総額	751,548	432,768	1,184,316
個別に評価される減損引当金	(1,377)	(3,608)	(4,985)
集散的に評価される減損引当金	(1,633)	(1,096)	(2,729)
顧客に対する貸付金(正味)	748,538	428,064	1,176,602
<b>2010年</b>			
住宅抵当貸付 <sup>1</sup>	181,599	85,761	267,360
クレジット・カード貸付	21,616	14,942	36,558
その他の個人貸付金	27,833	19,451	47,284
個人貸付金合計	231,048	120,154	351,202
商業、産業および国際取引	162,419	157,112	319,531
商業不動産	112,390	36,477	148,867
不動産に関連するその他の貸付	26,686	19,513	46,199
政府	17,463	3,137	20,600
その他商業	53,106	54,494	107,600
法人および商業貸付金合計	372,064	270,733	642,797
銀行以外の金融機関	19,931	11,240	31,171
決済口座	-	115	115



金融合計	19,931	11,355	31,286
顧客に対する貸付金総額	623,043	402,242	1,025,285
個別に評価される減損引当金	(1,775)	(4,171)	(5,946)
集合的に評価される減損引当金	(1,589)	(1,438)	(3,027)
顧客に対する貸付金(正味)	619,679	396,633	1,016,312

上記の地域情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行の場合には、資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

1 住宅抵当貸付には、香港政府住宅保有制度による貸付金11,235百万香港ドル(2010年:12,663百万香港ドル)が含まれている。

c 顧客に対する貸付金(ファイナンス・リース契約およびファイナンス・リースの性質を有する分割払契約に基づき顧客にリースした設備を含む)

#### 当行グループ

	2011年			2010年		
	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	3,022	686	3,708	2,947	562	3,509
- 1年超5年以内	7,241	1,701	8,942	7,104	1,441	8,545
- 5年超	13,198	1,661	14,859	13,071	2,034	15,105
	23,461	4,048	27,509	23,122	4,037	27,159
減損引当金	(54)			(62)		
ファイナンス・リース契約 および分割払契約に対す る純投資	23,407			23,060		

#### 当行

	2011年			2010年		
	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	1,640	272	1,912	1,803	247	2,050
- 1年超5年以内	3,938	764	4,702	4,045	644	4,689
- 5年超	8,871	1,207	10,078	6,917	824	7,741
	14,449	2,243	16,692	12,765	1,715	14,480
減損引当金	(10)			(21)		

ファイナンス・リース契約		
および分割払契約に対する純投資	14,439	12,744

## 19 顧客に対する貸付金に係る減損引当金

### a 顧客に対する貸付金に係る減損引当金

#### 当行グループ

	個別に評価 される引当金	集散的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
1月1日現在	8,259	4,735	12,994
償却額	(2,150)	(3,792)	(5,942)
過年度に償却した貸付金の回収	356	1,448	1,804
損益計算書に計上された正味費用(注記4(i))	694	2,401	3,095
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング	(78)	(216)	(294)
為替およびその他の調整	(187)	(169)	(356)
12月31日現在(注記18(a))	6,894	4,407	11,301
<b>2010年</b>			
1月1日現在	8,088	6,192	14,280
償却額	(1,995)	(5,326)	(7,321)
過年度に償却した貸付金の回収	322	1,442	1,764
損益計算書に計上された正味費用(注記4(i))	2,214	2,474	4,688
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング	(81)	(243)	(324)
為替およびその他の調整	(289)	196	(93)
12月31日現在(注記18(a))	8,259	4,735	12,994

#### 当行

	個別に評価 される引当金	集散的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
1月1日現在	5,946	3,027	8,973
償却額	(1,545)	(2,216)	(3,761)
過年度に償却した貸付金の回収	198	845	1,043
損益計算書に計上された正味費用	612	1,358	1,970
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング	(53)	(149)	(202)
為替およびその他の調整	(173)	(136)	(309)
12月31日現在(注記18(a))	4,985	2,729	7,714
<b>2010年</b>			
1月1日現在	5,371	4,480	9,851
償却額	(1,220)	(3,835)	(5,055)
過年度に直接償却した貸付金の回収	119	968	1,087
損益計算書に計上された正味費用	1,727	1,796	3,523
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング	(47)	(190)	(237)
為替およびその他の調整	(4)	(192)	(196)

12月31日現在(注記18(a))	5,946	3,027	8,973
-------------------	-------	-------	-------

**b 顧客に対する減損貸付金および引当金**  
当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年12月31日現在</b>			
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	4,538	9,313	13,851
個別に評価される引当金	(2,174)	(4,720)	(6,894)
	2,364	4,593	6,957
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	47.9%	50.7%	49.8%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.4%	1.0%	0.6%
<b>2010年12月31日</b>			
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	4,987	11,294	16,281
個別に評価される引当金	(2,615)	(5,644)	(8,259)
	2,372	5,650	8,022
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	52.4%	50.0%	50.7%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.5%	1.3%	0.9%

当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年12月31日現在</b>			
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	3,086	5,865	8,951
個別に評価される引当金	(1,377)	(3,608)	(4,985)
	1,709	2,257	3,966
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	44.6%	61.5%	55.7%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.4%	1.4%	0.8%
<b>2010年12月31日</b>			
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	3,436	7,160	10,596
個別に評価される引当金	(1,775)	(4,171)	(5,946)
	1,661	2,989	4,650

減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	51.7%	58.3%	56.1%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.6%	1.8%	1.0%

1 信用リスク格付けシステムに対する当行グループの方針については、注記52を参照のこと。

顧客に対する減損貸付金は、元本もしくは利息の全額返済の見込みがないという客観的な証拠がある貸付金である。個別に評価される引当金は、これらの貸付金に対する担保の価値を考慮して決定される。

### c 個別に評価される減損貸付金

#### 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	3,881	8,490	12,371
個別に評価される減損引当金	(2,174)	(4,720)	(6,894)
	1,707	3,770	5,477
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.3%	0.9%	0.6%
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,403	3,252	4,655
<b>2010年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	4,804	10,210	15,014
個別に評価される減損引当金	(2,615)	(5,644)	(8,259)
	2,189	4,566	6,755
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.5%	1.2%	0.8%
個別に評価される顧客に対する貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,463	2,887	4,350

#### 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2011年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	2,520	5,472	7,992
個別に評価される減損引当金	(1,377)	(3,608)	(4,985)
	1,143	1,864	3,007
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.3%	1.3%	0.7%
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,032	1,167	2,199
<b>2010年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	3,359	6,521	9,880
個別に評価される減損引当金	(1,775)	(4,171)	(5,946)
	1,584	2,350	3,934
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.5%	1.6%	1.0%

個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して 考慮された担保の公正価値	877	879	1,756
---	-----	-----	-------

顧客に対する貸付金総額合計の10%以上を構成する産業部門の個別に評価される顧客に対する貸付金について、エイチエスピーシー・グループが使用する区分および定義に基づく主要産業部門別の減損貸付金および引当金総額の分析は、以下のとおりである。

#### 当行グループ

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当金	期中におい て償却され た貸付金
	百万香港ドル					
<b>2011年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	608,135	2,369	(372)	(166)	29	47
商業、産業および国際 取引	661,308	6,970	(5,184)	(2,049)	919	1,435
商業不動産	232,263	580	(268)	(69)	134	47
<b>2010年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	548,325	2,405	(375)	(216)	4	78
商業、産業および国際 取引	585,273	8,445	(5,989)	(1,898)	1,096	1,049
商業不動産	217,946	893	(254)	(54)	76	192

#### 当行

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当 金	期中におい て償却され た貸付金
	百万香港ドル					
<b>2011年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	317,223	598	(98)	(72)	7	8
商業、産業および国際取 引	374,062	5,115	(3,897)	(1,256)	703	999
商業不動産	149,264	357	(117)	(32)	84	4
<b>2010年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	267,360	637	(95)	(98)	(27)	43
商業、産業および国際取 引	319,531	6,173	(4,395)	(1,198)	915	883
商業不動産	148,867	349	(60)	(22)	20	116

集会的に評価される引当金は、個別の減損が未だ特定出来ていない個別に評価される貸付金に対する集会的に評価された減損引当金である。

#### d 顧客に対する延滞および返済繰延貸付金

##### 当行グループ

香港	その他のアジア		合計		
	香港	太平洋地域	香港	太平洋地域	
百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%

## 2011年12月31日現在

以下の期間延滞している元

本もしくは利息総額

- 3ヶ月超6ヶ月以内	616	0.1	3,446	0.4	4,062	0.2
- 6ヶ月超1年以内	234	0.0	720	0.1	954	0.0
- 1年超	1,807	0.2	2,880	0.3	4,687	0.2
	<u>2,657</u>	<u>0.3</u>	<u>7,046</u>	<u>0.8</u>	<u>9,703</u>	<u>0.4</u>

延滞している金額に関して

個別に評価される減損引当金

(1,614)		(4,106)		(5,720)	
---------	--	---------	--	---------	--

延滞している金額に関して

保有されている担保の公正価値

825		2,030		2,855	
-----	--	-------	--	-------	--

顧客に対する返済繰延貸付金

1,257	0.1	1,938	0.2	3,195	0.1
-------	-----	-------	-----	-------	-----

## 2010年12月31日現在

以下の期間延滞している元

本もしくは利息総額

- 3ヶ月超6ヶ月以内	341	0.0	1,906	0.2	2,247	0.1
- 6ヶ月超1年以内	974	0.1	825	0.1	1,799	0.1
- 1年以内	2,234	0.2	4,345	0.5	6,579	0.4
	<u>3,549</u>	<u>0.3</u>	<u>7,076</u>	<u>0.8</u>	<u>10,625</u>	<u>0.6</u>

延滞している金額に関して

個別に評価される減損引当金

(1,923)		(3,824)		(5,747)	
---------	--	---------	--	---------	--

延滞している金額に関して

保有されている担保の公正価値

823		2,044		2,867	
-----	--	-------	--	-------	--

顧客に対する返済繰延貸付金

891	0.1	2,793	0.3	3,684	0.2
-----	-----	-------	-----	-------	-----

当行

## その他のアジア

## 香港

## 太平洋地域

## 合計

百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
--------	---	--------	---	--------	---

## 2011年12月31日現在

以下の期間延滞している元

本もしくは利息総額

- 3ヶ月超6ヶ月以内	390	0.1	2,315	0.5	2,705	0.2
- 6ヶ月超1年以内	181	0.0	270	0.1	451	0.0
- 1年超	1,131	0.2	1,780	0.4	2,911	0.3
	<u>1,702</u>	<u>0.3</u>	<u>4,365</u>	<u>1.0</u>	<u>6,067</u>	<u>0.5</u>

延滞している金額に関して 個別に評価される減損引 当金	(871)		(3,090)		(3,961)	
延滞している金額に対する 担保の公正価値	675		643		1,318	
顧客に対する返済繰延貸付 金	1,149	0.2	543	0.1	1,692	0.1
2010年12月31日現在						
以下の期間延滞している元 本もしくは利息総額						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	204	0.0	854	0.2	1,058	0.1
- 6ヶ月超1年以内	886	0.2	391	0.1	1,277	0.1
- 1年以内	1,330	0.2	2,574	0.6	3,904	0.4
	2,420	0.4	3,819	0.9	6,239	0.6
延滞している金額に関して 個別に評価される減損引 当金	(1,115)		(2,496)		(3,611)	
延滞している金額に対する 担保の公正価値	529		607		1,136	
顧客に対する返済繰延貸付 金	772	0.1	1,251	0.3	2,023	0.2

顧客に対する返済繰延貸付金は、借り手の財政状態の悪化あるいは当初返済計画での返済不能を理由に再構築もしくは条件緩和された貸付金である。顧客に対する返済繰延貸付金は、その後3ヶ月以上延滞した「顧客に対する延滞貸付金」に含まれている貸付金を控除している。

## 20 銀行に対する貸付金およびその他資産に関する減損および返済繰延金額

2011年12月31日および2010年12月31日現在、銀行に対する減損または返済繰延貸付金および延滞あるいは返済が繰り延べられているその他資産で重要なものはない。延滞残高についての情報は、注記52に記載されている。

## 21 金融投資

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券				
- 満期保有目的	134,720	121,743	-	-
- 売却可能	542,536	632,084	325,136	442,336
持分証券				
- 売却可能	45,177	72,835	37,171	61,416
	722,433	826,662	362,307	503,752
金融投資				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な資産	847	1,297	325	1,090

- 契約相手方により再担保または再売却  
されない資産

721,586	825,365	361,982	502,662
<b>722,433</b>	<b>826,662</b>	<b>362,307</b>	<b>503,752</b>

### a 満期保有目的負債証券

#### 当行グループ

	帳簿価額		公正価値	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	2,932	2,496	3,209	2,733
- 香港以外での上場	31,017	30,013	32,847	30,941
	<b>33,949</b>	<b>32,509</b>	<b>36,056</b>	<b>33,674</b>
非上場	100,771	89,234	106,618	92,737
	<b>134,720</b>	<b>121,743</b>	<b>142,674</b>	<b>126,411</b>
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	2,551	2,309	3,049	2,471
- その他公共部門	20,703	18,074	22,347	19,230
	<b>23,254</b>	<b>20,383</b>	<b>25,396</b>	<b>21,701</b>
以下による発行				
- 銀行	72,303	72,428	75,309	74,876
- 一般事業会社	39,163	28,932	41,969	29,834
	<b>134,720</b>	<b>121,743</b>	<b>142,674</b>	<b>126,411</b>

### b 売却可能負債証券

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	23,333	9,519	2,872	1,337
- 香港以外での上場	169,312	261,968	131,216	200,125
	<b>192,645</b>	<b>271,487</b>	<b>134,088</b>	<b>201,462</b>
非上場	349,891	360,597	191,048	240,874
	<b>542,536</b>	<b>632,084</b>	<b>325,136</b>	<b>442,336</b>
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	295,436	263,426	182,580	199,397
- その他の公共部門企業	78,901	63,972	51,118	46,542
	<b>374,337</b>	<b>327,398</b>	<b>233,698</b>	<b>245,939</b>
以下による発行				
- 銀行	136,388	257,408	74,434	159,631
- 一般事業会社	31,811	47,278	17,004	36,766
	<b>542,536</b>	<b>632,084</b>	<b>325,136</b>	<b>442,336</b>

### c 売却可能持分証券

当行グループ	当行
--------	----



	2011年		2010年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	31,794	53,867	31,372	53,224
- 香港以外での上場	129	699	89	529
	31,923	54,566	31,461	53,753
非上場	13,254	18,269	5,710	7,663
	45,177	72,835	37,171	61,416
以下による発行				
- 銀行	7,140	11,376	3,716	4,957
- 一般事業会社	38,037	61,459	33,455	56,459
	45,177	72,835	37,171	61,416

## 22 認識の中止が認められない金融資産の譲渡

当行グループは通常の業務において、認識済みの金融資産を第三者または特別目的会社に直接譲渡する取引を行っている。これらの譲渡により、関連する金融資産のすべてまたは一部の認識が中止される場合がある。

- ・ 当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転する場合、あるいは権利を保持するが当該資産のキャッシュ・フローを移転する義務を負い、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転する場合に全体の認識が中止される。リスクには信用、金利、為替、期限前償還およびその他の価格リスクが含まれる。
- ・ 当行グループが、所有に伴うリスクと便益の一部(大半ではない)を他に移転するが支配を維持するように、金融資産を売却、あるいは移転する場合に一部の認識が中止される。これらの金融資産は当行グループの継続的関与が続く限り、貸借対照表に認識される。

認識の中止が認められない譲渡された金融資産の多くは、( ) 買戻条件付契約のもとで担保として契約相手方により保有されている負債証券、( ) 証券貸付契約に基づいて貸し付けられた証券である。下表は2011年および2010年において、認識の中止が認められなかった第三者に譲渡された金融資産および関連する金融負債の帳簿価額を分析したものである。

### 当行グループ

	2011年		2010年	
	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	21,685	21,383	14,652	14,210
証券貸付契約	735	259	594	65
	22,420	21,642	15,246	14,275

### 当行

2011年	2010年
-------	-------

	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額	譲渡資産の 帳簿価額	関連負債の 帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	3,829	3,888	6,692	6,485
証券貸付契約	579	259	387	65
	<b>4,408</b>	<b>4,147</b>	<b>7,079</b>	<b>6,550</b>

買戻条件付契約に基づき当行グループからその他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、12,276百万香港ドル(2010年:48百万香港ドル)であり、当行からその他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、15,452百万香港ドル(2010年:11,647百万香港ドル)である。当行グループが引き受けた関連する負債は、12,292百万香港ドル(2010年:48百万香港ドル)であり、当行が引き受けた関連する負債は、15,462百万香港ドル(2010年:11,715百万香港ドル)である。

証券貸付契約に基づき、当行グループならびに当行から、その他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、3,534百万香港ドル(2010年:2,341百万香港ドル)である。引き受けた関連する負債は、3,534百万香港ドル(2010年:2,458百万香港ドル)である。

## 23 子会社に対する投資

	当行	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
子会社への投資		
非上場投資	56,859	52,059
上場投資	865	865
	<b>57,724</b>	<b>52,924</b>

### 当行の主要な子会社

	設立国	主要活動	発行済み株 式資本の額 面 価額	株式の種類	発行済み株主 資本における 当行グループ の持分
ハンセン・バンク・リミテッド	香港	銀行	9,559百万 香港ドル	普通	62.14%
エイチエスピーシー・バンク (チャイナ)カンパニー・リミ テッド	PRC1	銀行	10,800百万 人民元	普通	100%
エイチエスピーシー・バンク・マ レーシア・ブルハド	マレーシア	銀行	115百万 リンギット	普通	100%
エイチエスピーシー・バンク・ オーストラリア・リミテッド <sup>2</sup>	オースト ラリア	銀行	751百万 オーストラ リア・ドル	普通	100%
エイチエスピーシー・バンク(台 湾)リミテッド <sup>2</sup>	台湾	銀行	30,000百万 台湾ドル	普通	100%
エイチエスピーシー・インシュア ランス(アジア)リミテッド <sup>2</sup>	香港	保険	1,298百万 香港ドル	普通	100%
エイチエスピーシー・ライフ(イ ンターナショナル)リミテッド <sup>2</sup>	バミューダ	退職給付 および 生命保険	1,278百万 香港ドル	普通	100%

## 1 中華人民共和国

## 2 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。ただし、エイチエスビーシー・ライフ(インターナショナル)リミテッドは主に香港で業務を展開している。

上記の会社はすべて支配されている子会社であり、財務諸表に連結されている。

主要子会社は、規制されている銀行および保険会社である。そのため、一定の資本および流動性資産の最低水準を保つことが主要子会社の業務サポートのために求められている。これらの規制上の要件の影響により、子会社から株主借入の返済あるいは現金配当の形式による当行への資金の送金が制限されている。

## 24 関連会社および合併事業における持分

	当行グループ	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
純資産持分	84,493	68,046
のれん	5,544	5,405
無形資産	2,216	2,690
無形資産に係る繰延税金	(468)	(573)
	<b>91,785</b>	<b>75,568</b>

2011年12月31日現在、当行グループの関連会社における持分は、90,130百万香港ドル(2010年:74,099百万香港ドル)である。

	当行	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
上場投資	26,561	26,561
非上場投資	1,578	1,578
	<b>28,139</b>	<b>28,139</b>

当行による関連会社の株式保有には、上場投資26,561百万香港ドル(2010年:26,561百万香港ドル)を含む。期末日現在、市場価格に基づく当行グループが保有しているこれらの投資の公正価値は、87,107百万香港ドル(2010年:108,458百万香港ドル)であった。

## a 主要な関連会社

当行グループの主要な関連会社は以下のとおりである。

	2011年12月31日現在		2010年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				

バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド	66,704	63,964	54,568	83,743
インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	17,199	21,307	13,752	21,753
バオ・ベド・ホールディングス <sup>3</sup>	1,409	1,836	1,418	2,962
	<b>85,312</b>	<b>87,107</b>	<b>69,738</b>	<b>108,458</b>

	設立国	主要活動	発行済み株式資本の額面価額	株式の種類	発行済み株主資本における当行グループの持分
<b>上場</b>					
バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド	PRC <sup>1</sup>	銀行	61,886百万 人民元	普通	19.03%
インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	PRC <sup>1</sup>	銀行	10,786百万 人民元	普通	12.80%
バオ・ベド・ホールディングス <sup>3</sup>	ベトナム	保険	68,050億 ベトナム・ ドン	普通	18.00%
<b>非上場</b>					
バローゲイト・リミテッド <sup>3</sup>	香港	不動産投資	. <sup>2</sup>	普通	24.64%
OCLP・ホールディングス・インク	フィリピン	不動産投資	1,672百万 フィリピン・ ペソ	普通	34.08%
ベトナム・テクノロジカル・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク	ベトナム	銀行	87,880億 ベトナム・ ドン	普通	19.61%
エンタイ・バンク・カンパニー・リミテッド <sup>3</sup>	PRC <sup>1</sup>	銀行	2,000百万 人民元	普通	20.00%

1 中華人民共和国

2 発行済株主資本額面価額は1百万香港ドル未満

3 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。

当行のバンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド（「BoCom」）、ベトナム・テクノロジカル・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク（「テック・コム・バンク」）およびバオ・ベド・ホールディングス（「バオ・ベド」）の持分は、当行グループが各取締役会へ参加しており、BoComについては当行が戦略委員会へ参加しているため、関連会社として会計処理されている。ハンセン・バンク・リミテッド（「ハンセン」）のインダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド（「インダストリアル・バンク」）持分は、ハンセンが取締役会へ参加しており、また執行委員会にも参加しているため、関連会社として会計処理されている。

2011年12月31日に終了した事業年度に関して、BoCom、インダストリアル・バンク、テック・コム・バンクおよびバオ・ベドは、2011年9月30日までの財務諸表に基づいて当行の財務諸表に含まれているが、その後の2011年10月1日から2011年12月31日までの期間における重要な取引または事象についての財務的な影響についても考慮されている。当行グループは、HKAS第28号「関連会社に対する投資」に含まれる規定を利用しており、この規定により期末日の差異が3ヶ月を超えなければ、期間の異なる関連会社の業績に対する持分を含めることが認められている。

2011年9月、テック・コム・バンクは、従業員に対して株式を発行した。これにより当行グループの株式持分は19.79%から19.61%に減少した。

関連会社の持分は、顧客関係および商標に関して、買収の際に認識した無形資産を含んでおり、これは10年にわたり償却される。

当行グループは、BoCom、インダストリアル・バンク、テック・コム・バンク、パオ・ベド、ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・インシュアランスおよびカナラ・エイチエスピーシー・オリエンタル・バンク・オブ・コマース・ライフ・インシュアランスと銀行および保険事業に関して技術支援を提供するための技術支援契約を締結した。

#### b 関連会社および合併事業に係る集約財務情報の要約

	資産	負債	資本	収益	費用	利益
	百万香港ドル					
<b>2011年</b>						
100%	8,127,975	7,647,933	480,042	223,952	133,979	89,973
当行グループの実質的な持分 <sup>1</sup>	1,265,356	1,188,011	77,345	36,318	22,342	13,976
<b>2010年</b>						
100%	6,754,826	6,368,911	385,915	175,768	110,321	65,447
当行グループの実質的な持分 <sup>1</sup>	1,053,418	991,097	62,321	29,268	18,717	10,551

<sup>1</sup> 当行グループの実質的な持分は、非支配持分を控除して表示されている。

2011年12月31日現在、関連会社および合併事業の偶発債務に関する当行グループの持分は、266,530百万香港ドル（2010年：199,304百万香港ドル）であった。

#### c 当行グループの主要な合併事業

	設立国	主要活動	発行済み株式資本の額面価額	株式の種類	発行済み株主資本における当行グループの持分
<b>上場</b>					
カナラ・エイチエスピーシー・オリエンタル・バンク・オブ・コマース・ライフ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド	インド	保険商品開発	8,000百万 インド・ルピー	普通	26.00%
ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド	韓国	保険商品開発	85,201百万 韓国ウォン	普通	49.99%

#### 25 のれんおよび無形資産

のれんおよび無形資産は、企業結合により生じるのれん、有効な長期保険契約の現在価値およびその他の無形資産を含む。

当行グループ		当行	
2011年	2010年	2011年	2010年

	百万香港ドル		百万香港ドル	
	2011年	2010年	2011年	2010年
のれん	7,629	7,891	1,177	1,167
有効な長期保険契約の現在価値	20,232	14,767	-	-
その他の無形資産	6,978	7,032	3,654	3,546
	<b>34,839</b>	<b>29,690</b>	<b>4,831</b>	<b>4,713</b>

## a のれん

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
1月1日現在の原価	7,891	7,519	1,167	1,104
為替およびその他の変動	(262)	372	10	63
12月31日現在の正味帳簿価額	<b>7,629</b>	<b>7,891</b>	<b>1,177</b>	<b>1,167</b>

## のれんのセグメント分析

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港 - リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント	12	12	-	-
香港 - コマーシャル・バンキング	36	36	24	24
香港 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	755	755	498	498
その他のアジア太平洋地域 - リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント	1,430	1,598	78	78
その他のアジア太平洋地域 - コマーシャル・バンキング	4,275	4,358	-	-
その他のアジア太平洋地域 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	1,121	1,132	577	567
	<b>7,629</b>	<b>7,891</b>	<b>1,177</b>	<b>1,167</b>

2011年において、のれんの減損はなかった(2010年:ゼロ)。のれんに関する減損テストは、使用価値の計算に基づいて2011年7月1日現在で決定された資金生成単位(「CGU」)の回収可能価額を、そのCGUの帳簿価額と比較することによって、毎年実施される。当該計算は、経営陣のキャッシュ・フロー予測をもとに、CGUが営業を行っている国における現在の国内総生産に基づく名目長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。キャッシュ・フローは、CGUを構成している事業単位グループにおける長期的な展望に基づき、永久的に推定されている。使用される割引率は、CGUが運営されている国への投資に対してエイチエスピーシーが割り当てている資本コストに基づいている。

個別のCGUに割り当てられ、CGUの将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は通常、適切な資本資産価格モデルによって導き出され、当該モデルに用いられる入力データは、該当する国のリスク・フリー金利や評価対象である事業の固有リスクを反映するためのプレミアムを含む様々な財務・経済変数を反映している。これらの変数は経営陣の判断に基づいて設定されている。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および名目長期成長率である。2011年の減損テストに用いられた割引率は、様々なCGUにおいて10%から11%の間(2010年:10%から11%の間)であり、2011年の減損テストに用いられた名目長期成長率は、香港およびその他のアジア太平洋地域でそれぞれ7.9%および7.8%(2010年:5.3%および6.9%)であった。

## b 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

### ( ) PVIF個別の仮定

香港の主な生命保険事業のPVIFの算定に用いられた主要な仮定は以下のとおりである。

	2011年	2010年
リスク・フリー金利	1.47%	3.10%
リスク割引率	8.00%	11.00%
費用インフレ率	3.00%	3.00%
失効率	契約初年度0% - 20% 更新年度0% - 15%	契約初年度0% - 20% 更新年度0% - 15%

### ( ) 12月31日に終了した事業年度におけるPVIFの変動

	当行グループ	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	
1月1日現在	14,767	10,554
当期新規契約による増加	4,982	3,737
有効な契約からの変動	(333)	369
為替およびその他の変動	816	107
12月31日現在	20,232	14,767

## c その他の無形資産

### 当行グループ

	2011年			
	コンピューター・ソフトウェア	顧客または商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
原価				
1月1日現在	8,208	1,905	2,318	12,431
増加	1,767	-	37	1,804

処分/直接償却	(173)	(2)	(4)	(179)
為替およびその他の変動	(26)	(14)	(98)	(138)
12月31日現在	9,776	1,889	2,253	13,918
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	4,640	727	32	5,399
当期償却費用	1,283	202	11	1,496
減損	264	-	-	264
処分/直接償却	(173)	(2)	(4)	(179)
為替およびその他の変動	(23)	(12)	(5)	(40)
12月31日現在	5,991	915	34	6,940
12月31日現在正味帳簿価額	3,785	974	2,219	6,978

## 2010年

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
<b>原価</b>				
1月1日現在	6,866	1,743	2,090	10,699
増加	1,345	-	28	1,373
処分/直接償却	(82)	-	-	(82)
為替およびその他の変動	79	162	200	441
12月31日現在	8,208	1,905	2,318	12,431
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	3,203	479	21	3,703
当期償却費用	1,374	195	10	1,579
減損	85	-	-	85
処分/直接償却	(82)	-	-	(82)
為替およびその他の変動	60	53	1	114
12月31日現在	4,640	727	32	5,399
12月31日現在正味帳簿価額	3,568	1,178	2,286	7,032

## 当行

## 2011年

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
<b>原価</b>				
1月1日現在	6,424	1,269	12	7,705
増加	1,371	-	37	1,408
処分/直接償却	(74)	(2)	(5)	(81)
為替およびその他の変動	(6)	(3)	-	(9)



12月31日現在	7,715	1,264	44	9,023
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	3,647	503	9	4,159
当期償却費用	1,019	105	1	1,125
減損	173	-	-	173
処分/直接償却	(74)	(2)	(5)	(81)
為替およびその他の変動	(5)	(2)	-	(7)
12月31日現在	4,760	604	5	5,369
12月31日現在正味帳簿価額	2,955	660	39	3,654

	2010年			合計
	コンピューター・ソフトウェア	顧客または商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	
	百万香港ドル			
<b>原価</b>				
1月1日現在	5,557	1,135	1,975	8,667
増加	1,071	-	2	1,073
処分/直接償却	(150)	-	-	(150)
為替およびその他の変動 <sup>2</sup>	(54)	134	(1,965)	(1,885)
12月31日現在	6,424	1,269	12	7,705
<b>償却累計額および減損</b>				
1月1日現在	2,648	361	8	3,017
当期償却費用	1,115	95	-	1,210
減損	80	-	-	80
処分/直接償却	(150)	-	-	(150)
為替およびその他の変動	(46)	47	1	2
12月31日現在	3,647	503	9	4,159
12月31日現在正味帳簿価額	2,777	766	3	3,546

1 「その他」には、2008年に台湾のザ・チャイニーズ・バンクの資産、負債および事業の取得に際して認識した営業許可証を含む。これらはその使用に経済的または法的な制限がないことから無期限の耐用年数を有している。この無形資産の帳簿価額は、関連する台湾の事業ユニットに配分されている。

2 台湾のザ・チャイニーズ・バンクの資産、負債および事業の取得により生じたその他の無形資産は、2010年の現地でのエイチエスピーシー・バンク(台湾)リミテッドの設立後、当行から当行グループへ譲渡されたものである。

上記の無形資産は、以下の有限の耐用年数を用いて償却している。

コンピューター・ソフトウェア	3年から5年
顧客または商業上の関係	3年から10年
その他(営業許可証を除く)	3年から10年

2011年7月1日現在で、台湾での営業許可証に関するのれんの減損テストが行われた。その結果、減損が生じていないことが確認された。減損テストは、使用価値の計算に基づいて決定された関連する資金生成単位(「CGU」)の回収可能価額を、CGUの帳簿価額と比較することによって実施された。当該計算は、経営陣の

キャッシュ・フロー予測をもとに、台湾の銀行業界に適用される長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。使用される割引率は、台湾に対して当行グループが割り当てている資本コストに基づいている。

将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は、資本資産価格モデルによって導き出され、これはのれんの減損テストのための割引率を算出する際に使用するモデルと同一である。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および長期成長率である。2011年に用いられた割引率は、12%から13%の間(2010年:11%から12%の間)であり、2011年の減損テストに用いられた長期成長率は、3%(2010年:3%)であった。

## 26 有形固定資産

### a 有形固定資産

	当行グループ			当行		
	土地および 建物	投資 不動産	設備	土地および 建物	投資 不動産	設備
	百万香港ドル					
<b>原価または評価額</b>						
2011年1月1日現在	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
為替およびその他の調整	11	-	(212)	(9)	-	(222)
増加	545	-	2,325	505	-	1,397
処分	(7)	-	(697)	(3)	-	(456)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
再評価による剰余金	12,948	1,033	-	7,477	21	-
再分類	38	80	(24)	(74)	-	(6)
2011年12月31日現在	75,090	4,616	21,922	48,318	147	13,862
<b>減価償却累計額</b>						
2011年1月1日現在	2	-	14,832	-	-	9,637
為替およびその他の調整	-	-	(181)	-	-	(182)
当期費用	1,615	-	2,263	1,004	-	1,382
処分	(3)	-	(599)	(3)	-	(384)
再評価された土地および建物に係る減価償却累計額の消去	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
再分類	-	-	(2)	-	-	(2)
2011年12月31日現在	21	-	16,313	-	-	10,451

2011年12月31日現在の 正味 帳簿価額	75,069	4,616	5,609	48,318	147	3,411
2011年12月31日現在の 合計			85,294			51,876

	当行グループ			当行		
	土地および 建物	投資不動産	設備	土地および 建物	投資不動 産	設備
	百万香港ドル					
原価または評価額						
2010年1月1日現在	50,103	3,114	18,460	31,584	126	12,281
為替およびその他の調 整	429	-	497	168	-	(161)
増加	4,026	-	2,132	4,022	-	1,356
処分	(43)	-	(543)	(17)	-	(316)
再評価された土地およ び建物に係る減価償 却累計額の消去	(1,285)	-	-	(778)	-	-
再評価による剰余金	10,038	483	-	6,444	-	-
再分類	(120)	(94)	(16)	-	-	(11)
2010年12月31日現在	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
減価償却累計額						
2010年1月1日現在	11	-	12,856	-	-	8,650
為替およびその他の調 整	2	-	338	2	-	(81)
当期費用	1,279	-	2,146	781	-	1,376
処分	(5)	-	(495)	(5)	-	(298)
再評価された土地およ び建物に係る減価償 却累計額の消去	(1,285)	-	-	(778)	-	-
再分類	-	-	(13)	-	-	(10)
2010年12月31日現在	2	-	14,832	-	-	9,637
2010年12月31日現在の 正味 帳簿価額	63,146	3,503	5,698	41,423	126	3,512
2010年12月31日現在の 合計			72,347			45,061

b 減価償却累計額控除後の原価で表示された場合の土地および建物の帳簿価額は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル			
原価(減価償却累計額控除後)	19,575	19,475	14,541	14,507

c 評価額または原価で計上されている土地および建物(減価償却累計額控除前)の分析は以下のとおりである。

	当行グループ	当行
	515/961	

	2011年		2010年	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル			
評価額で計上されている土地および建物	74,901	62,956	48,318	41,423
原価で計上されているその他の土地および建物	189	192	-	-
減価償却累計額控除前の土地および建物	75,090	63,148	48,318	41,423

## d 土地、建物および投資不動産の正味帳簿価額の内訳

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル			
香港				
長期貸借(50年超)	34,787	28,263	29,818	24,626
中期貸借(10年超50年以内)	34,182	28,269	10,004	8,837
短期貸借(10年以下)	90	136	90	100
	69,059	56,668	39,912	33,563
香港以外				
所有	4,444	4,287	3,489	3,361
長期貸借(50年超)	157	125	112	82
中期貸借(10年超50年以内)	5,978	5,527	4,905	4,501
短期貸借(10年以下)	47	42	47	42
	10,626	9,981	8,553	7,986
	79,685	66,649	48,465	41,549
以下のとおり分析される				
土地および建物	75,069	63,146	48,318	41,423
投資不動産	4,616	3,503	147	126
	79,685	66,649	48,465	41,549

当行グループの土地および建物、ならびに投資不動産は、2011年11月30日に再評価され、2011年12月31日に重要な変更について更新された。土地および建物、ならびに投資不動産の評価基準は、注記3(o)に記載されている公開市場価格、減価償却後再調達原価または解約価値である。投資不動産の公開市場価格の決定にあたり、見積り将来キャッシュ・フローは現在価値に割り引かれる。「土地および建物」の正味帳簿価額は、9,384百万香港ドル(2010年:8,931百万香港ドル)の減価償却後再調達原価または解約価値を用いて評価された不動産が含まれる。

不動産再評価による剰余金は、13,981百万香港ドル(2010年:10,521百万香港ドル)であった。9,656百万香港ドル(2010年:7,513百万香港ドル)および1,041百万香港ドル(2010年:585百万香港ドル)は、それぞれ不動産再評価準備金および損益計算書に貸方計上される。不動産再評価準備金に貸方計上された9,656百万香港ドル(2010年:7,513百万香港ドル)は、非支配持分1,412百万香港ドル(2010年:796百万香港ドル)および繰延税金1,872百万香港ドル(2010年:1,627百万香港ドル)を控除した金額で計上されている。損益計算書に貸方計上された金額は、投資不動産の再評価による剰余金1,033百万香港ドル(2010年:483百万香港ドル)および償却済後取得原価および解約価値で評価された特定の土地および建物の過年度の再評価損失の戻入に関する8百万香港ドル(2010年:102百万香港ドル)であった。

香港、マカオ特別行政区および中国本土における土地および建物ならびに投資不動産は、当行グループの再評価対象の不動産の価額の94%を占めており、不動産の所在地および種類に関する最近の知識を有するDTZ戴徳梁行有限公司によって評価された。評価は、香港不動産鑑定士協会の会員である資格を有する鑑定人により行われた。当行グループ不動産の価値の6%を占める11ヶ国の不動産は、別の独立した専門資格を有する鑑定人により評価が行われた。

#### e 顧客ヘリースした不動産

当行グループの投資不動産は、オペレーティング・リースに基づき賃貸されている。リース期間は、通常2-3年であり、更新オプションが付されている場合には、期間は再交渉される。当期において、オペレーティング・リースに関する賃貸収益191百万香港ドル(2010年:170万香港ドル)が損益計算書に認識された。解約不能オペレーティング・リース債権に基づく将来の最低リース支払額の合計は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1年以内	163	130	9	5
1年超5年以内	92	93	18	-
	255	223	27	5

#### 27 賃借土地および土地使用权

オペレーティング・リースとして会計処理されている当行グループの賃借土地および土地使用权の持分の正味帳簿価額の分析は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港				
中期賃借(10年超50年以内)	330	348	77	79

上記の金額は、注記28の「その他資産」の「前払金および未収収益」に含まれている。

#### 28 その他資産

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当期未収還付税金	676	335	550	208
売却目的資産	8,117	257	8,005	6
前払金および未収収益	3,135	3,218	1,558	1,468
未収利息	14,524	11,678	5,774	5,813
支払承諾見返りおよび裏書	31,750	25,892	21,001	17,041
その他	42,002	19,527	20,050	7,337
	100,204	60,907	56,938	31,873

売却目的資産は、担保権実行により取得した資産、売却目的自己所有不動産および売却される事業の資産により構成される。

2011年12月21日、当行グループは、エイチエスビーシーの日本でのプライベート・バンク事業をクレディ・スイス・アーゲーおよびクレディ・スイス・セキュリティーズ(日本)リミテッドに売却することで合意した。この取引は、規制当局の承認が必要であり、2012年上半期に完了する予定である。

2012年1月25日、当行グループは、タイでのエイチエスビーシーのリテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント事業をバンク・オブ・アユタヤ・パブリック・カンパニー・リミテッドに売却することで合意した。この取引は規制当局の承認が必要であり、2012年上半期に完了する予定である。

[次へ](#)

## 29 顧客からの預金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当座預金	696,435	643,850	410,911	376,925
普通預金	1,826,893	1,765,835	1,275,503	1,204,293
その他預金	1,041,673	903,559	533,658	463,446
	<b>3,565,001</b>	<b>3,313,244</b>	<b>2,220,072</b>	<b>2,044,664</b>

## 30 トレーディング負債

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
発行済預金証書	5,790	2,694	1,379	1,667
その他の発行済負債証券	15,738	17,919	14,999	14,710
有価証券のショート・ポジション	44,891	51,089	18,780	31,665
銀行からの預金	6,642	11,103	5,911	10,428
顧客からの預金	98,370	68,729	37,890	32,714
	<b>171,431</b>	<b>151,534</b>	<b>78,959</b>	<b>91,184</b>

## 31 公正価値評価の指定を受けた金融負債

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
銀行からの預金	302	288	302	288
顧客からの預金	1,618	1,688	1,618	1,688
発行済負債証券	3,990	4,605	3,990	4,605
投資契約に基づく顧客に対する負債	34,482	33,746	-	-
	<b>40,392</b>	<b>40,327</b>	<b>5,910</b>	<b>6,581</b>

2011年12月31日現在、公正価値評価の指定を受けた金融負債の帳簿価額は、契約上の満期金額を56百万香港ドル上回っていた(2010年：帳簿価格は、契約額を38百万香港ドル下回っていた)。2011年12月31日現在、信用リスクの変動に起因する公正価値の累積変動額は、9百万香港ドルの利益(2010年：5百万香港ドルの累積損失)であった。

## 32 発行済負債証券

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
預金証書	37,281	36,222	18,871	30,368
その他の負債証券	40,191	23,061	27,489	12,771

77,472	59,283	46,360	43,139
--------	--------	--------	--------

### 33 その他負債および引当金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
未払費用および繰延収益	23,286	22,502	13,441	13,757
売却目的負債	21,970	-	21,970	-
負債および費用に係る引当金(注記35)	1,686	1,359	1,184	858
支払承諾見返および裏書	31,750	25,950	21,001	17,099
エイチエスピーシー・ホールディングス・ ピーエルシーに対する株式報酬負債	2,729	1,812	2,212	1,413
その他負債	26,893	19,323	11,777	10,905
	108,314	70,946	71,585	44,032

### 34 保険契約に基づく負債

	総額	再保険会社 の持分	純額
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
<b>損害保険負債</b>			
未経過保険料引当金	1,674	(157)	1,517
通知済保険金	984	(203)	781
既発生未報告保険金	256	(35)	221
その他	145	-	145
	3,059	(395)	2,664
<b>生命保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	176,238	(228)	176,010
任意参加型の投資契約	86	-	86
生命保険(連動型)	30,055	(6,666)	23,389
	206,379	(6,894)	199,485
保険契約に基づく負債合計	209,438	(7,289)	202,149
<b>2010年</b>			
<b>損害保険負債</b>			
未経過保険料引当金	1,495	(158)	1,337
通知済保険金	1,008	(219)	789
既発生未報告保険金	295	(43)	252
その他	122	-	122
	2,920	(420)	2,500
<b>生命保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	145,960	(161)	145,799
任意参加型の投資契約	170	-	170
生命保険(連動型)	28,920	(5,567)	23,353
	175,050	(5,728)	169,322
保険契約に基づく負債合計	177,970	(6,148)	171,822



再保険により回収可能な保険契約に基づく負債の金額は連結貸借対照表の「その他資産」に含まれている。

a 保険契約に基づく負債の変動

( ) 損害保険負債の変動

	総額	再保険会社 の持分	純額
	百万香港ドル		
<b>2011年</b>			
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	1,495	(158)	1,337
計上保険料総額	3,318	(455)	2,863
稼得保険料総額	(3,135)	456	(2,679)
換算差額およびその他の変動	(4)	-	(4)
12月31日現在	1,674	(157)	1,517
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在	1,303	(262)	1,041
- 通知済保険金	1,008	(219)	789
- 既発生未報告保険金	295	(43)	252
当事業年度の支払保険金	(1,420)	147	(1,273)
既発生保険金	1,387	(161)	1,226
換算差額およびその他の変動	(30)	38	8
12月31日現在			
- 通知済保険金	984	(203)	781
- 既発生未報告保険金	256	(35)	221
12月31日現在合計	1,240	(238)	1,002
<b>2010年</b>			
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	1,233	(113)	1,120
計上保険料総額	3,166	(457)	2,709
稼得保険料総額	(2,931)	416	(2,515)
換算差額およびその他の変動	27	(4)	23
12月31日現在	1,495	(158)	1,337
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在	1,273	(273)	1,000
- 通知済保険金	953	(235)	718
- 既発生未報告保険金	320	(38)	282
当事業年度の支払保険金	(1,290)	160	(1,130)
既発生保険金	1,276	(140)	1,136
換算差額およびその他の変動	44	(9)	35
12月31日現在			
- 通知済保険金	1,008	(219)	789
- 既発生未報告保険金	295	(43)	252

12月31日現在合計	1,303	(262)	1,041
------------	-------	-------	-------

## ( )生命保険契約準備金

	総額	再保険会社 の持分 百万香港ドル	純額
<b>2011年</b>			
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	145,960	(161)	145,799
給付金支払額	(6,399)	178	(6,221)
保険契約準備金の増加	36,997	(183)	36,814
換算差額およびその他の変動	(320)	(62)	(382)
12月31日現在	176,238	(228)	176,010
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	28,920	(5,567)	23,353
給付金支払額	(1,958)	385	(1,573)
保険契約準備金の増加	3,150	(802)	2,348
換算差額およびその他の変動	(57)	(682)	(739)
12月31日現在	30,055	(6,666)	23,389
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	170	-	170
給付金支払額	(85)	-	(85)
保険契約準備金の増加	1	-	1
換算差額およびその他の変動	-	-	-
12月31日現在	86	-	86
保険契約準備金合計	206,379	(6,894)	199,485
<b>2010年</b>			
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	116,180	(67)	116,113
給付金支払額	(4,030)	157	(3,873)
保険契約準備金の増加	32,896	(154)	32,742
換算差額およびその他の変動	914	(97)	817
12月31日現在	145,960	(161)	145,799
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	25,846	(6,237)	19,609
給付金支払額	(2,330)	298	(2,032)
保険契約準備金の増加	5,002	960	5,962
換算差額およびその他の変動	402	(588)	(186)
12月31日現在	28,920	(5,567)	23,353
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	269	-	269
給付金支払額	(122)	-	(122)
保険契約準備金の増加	3	-	3
換算差額およびその他の変動	20	-	20
12月31日現在	170	-	170
保険契約準備金合計	175,050	(5,728)	169,322

### 35 負債および費用に係る引当金

#### 負債および費用に係る引当金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在	1,359	1,226	858	800
追加引当金/引当金の増加	767	195	707	184
引当金使用額	(276)	(114)	(243)	(96)
戻入額	(85)	(68)	(54)	(52)
換算およびその他の変動	(79)	120	(84)	22
12月31日現在	1,686	1,359	1,184	858

#### 上記に含まれる事業再構築費用引当金

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在	83	22	77	-
追加引当金/引当金の増加	631	134	580	122
引当金使用額	(233)	(77)	(211)	(45)
戻入額	(8)	(2)	(2)	-
換算およびその他の変動	3	6	(5)	-
12月31日現在	476	83	439	77

### 36 劣後債務

劣後債務は、当初の満期が5年またはそれ以上で当行グループが事業の発展および拡大のために調達した永久第一次キャピタル・ノートおよびその他の借入資本で構成されている。

		2011年	2010年
		百万香港ドル	百万香港ドル
当行			
1,200百万米ドル	変動金利永久第一次キャピタル・ノート	9,386	9,404
		9,386	9,404
当行グループ			
200百万豪ドル	変動金利劣後債、2011年より償還可能、満期 2016年 <sup>1</sup>	-	1,583
42百万豪ドル	変動金利劣後債、2013年より償還可能、満期 2018年 <sup>2</sup>	332	332
200百万豪ドル	変動金利劣後債、2015年より償還可能、満期 2020年	1,580	1,583
450百万米ドル	変動金利劣後債、2011年より償還可能、満期 2016年 <sup>3</sup>	-	3,495

300百万米ドル	変動金利劣後債、2012年より償還可能、満期 2017年 <sup>4</sup>	2,328	2,328
500百万リンギット	固定金利（4.35%）劣後債、2017年より償 還可能、満期2022年 <sup>5</sup>	1,227	1,263
500百万リンギット	固定金利（5.05%）劣後債、2022年より償 還可能、満期2027年 <sup>6</sup>	1,261	1,266
		<b>16,114</b>	<b>21,254</b>

1 200百万豪ドル期限前償還条項付変動金利劣後債（満期2016年）は、2011年5月に償還された。

2 42百万豪ドル期限前償還条項付変動金利劣後債（満期2018年）の金利は、2013年3月より0.5%上昇する。

3 450百万米ドル期限前償還条項付変動金利劣後債（満期2016年）は、2011年7月に償還された。

4 300百万米ドル期限前償還条項付変動金利劣後債（満期2017年）の金利は、2012年7月より0.5%上昇する。

5 期限前償還条項付劣後債（金利4.35%、満期2022年）の金利は、2017年6月より1%上昇する。

6 期限前償還条項付劣後債（金利5.05%、満期2027年）の金利は、2022年11月より1%上昇する。

### 37 優先株式

#### 授権株式

2011年12月31日および2010年12月31日の両日現在における当行の授権優先株式資本は、1株1米ドルの累積償還可能優先株式3,750,500,000株、1株1米ドルの非累積償還不能優先株式7,500,000,000株および1株1米ドルの累積償還不能優先株式2,200,000,000株から成る13,450,500,000米ドルであった。

グループレベルでは、追加となる1株100インドルピーの強制転換優先株式9,000,000株で構成される900,000,000インドルピー（2010年：900,000,000インドルピー）の授権優先株式資本を、子会社の株式資本において有していた。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>発行済および全額払い込み済</b>				
償還可能優先株式	24,862	29,153	24,862	29,153
償還不能優先株式	68,354	68,422	68,227	68,270
資本剰余金	3,880	3,883	3,880	3,883
	<b>97,096</b>	<b>101,458</b>	<b>96,969</b>	<b>101,306</b>

1997年において、2019年1月2日を強制償還日とする累積償還可能優先株式500,000株が発行された。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により2003年1月2日以降に償還することが可能である。この株式は、1株当たり額面価格1米ドルおよび1株当たり発行時プレミアム999米ドルから成る1株当たり1,000米ドルの発行価格で償還可能である。1,750,000,000株の累積償還可能優先株式は2007年に発行されたが、これは2017年3月29日から11月24日を強制償還日とする。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により、2012年3月29日から11月24日の間に開始する日またはそれ以降の日に償還可能である。この株式は、1株当たり1米ドルの発行価格で償還可能である。

2008年において、2023年3月29日を強制償還日とする累積償還可能優先株式400,000,000株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2018年3月29日以降に償還可能である。この株式は、発行価格である1株当たり1米ドルで償還可能である。2009年において、2024年1月2日を強制

償還日とする累積償還可能優先株式1,050,000,000株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2019年1月2日以降に償還可能である。この株式は発行価格である1株当たり1米ドルで償還可能である。2006年に発行された累積償還可能優先株式550,000,000株は、2011年12月21日に発行価格である1株当たり1米ドルで償還された。2011年12月31日現在の発行済の累積償還可能優先株式の合計数は3,200,500,000株（2010年：3,750,500,000株）であった。当事業年度において累積償還可能優先株式の発行はなかった（2010年：ゼロ）。

非累積償還不能優先株式は額面で発行されたが、株主に対する30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として償還可能である。消却において、株式の保有者は発行価格の1株当たり1米ドルおよび消却日直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当（当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。）を加えて受領する権利が与えられる。2011年12月31日現在における発行済みの非累積償還不能優先株式数は、6,653,000,000株（2010年：6,653,000,000株）であった。当事業年度中に発行された非累積償還不能優先株式数はなかった（2010年：ゼロ）。

累積償還可能優先株式は額面で発行されたが、株主に対して30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として消却できる。消却において株式の保有者は、発行価格の1株当たり1米ドルおよび償却日の直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当（当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。）を加えて受領する権利が与えられる。2011年12月31日現在における発行済みの累積優先償還可能株式数は、2,130,000,000株（2010年：2,130,000,000株）であった。当事業年度中に発行された累積優先償還可能株式はなかった（2010年：ゼロ）。

優先株式の保有者は、当行の株主総会における議決権を1株当たり1票与えられる。

8,700,000株の強制転換優先株式（CCPS）はエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクト・セキュリティーズ（インディア）リミテッド（「エイチエスピーシー・インベスト・ダイレクト」）により2009年に額面価格である1株あたり100ルピーで発行された。当該株式は償還不能であるが、書面通知により、CCPSの割当日から1年後いつでもエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの全額払い込み済みの株式に転換することが可能である。転換は転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて実施することが可能である。CCPSは額面の0.001%の年次固定配当が付されている。CCPSの割当から10年後、すべての発行済みCCPSは、転換時にエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて転換が可能である。

## 38 株式資本

### 授権株式

2011年12月31日現在の当行の授権普通株式資本は、50,000百万香港ドル（2010年：30,000百万香港ドル）であり、1株2.50香港ドルの普通株式20,000百万株（2010年：12,000百万株）に区分された（2011年12月21日における20,000百万香港ドルの授権普通株式資本増加後で、1株2.5香港ドルの新普通株式8,000百万株で区分された）。2011年度中に新株3,078,560,000株が発行された（2010年：ゼロ）。

### 発行済および全額払込済

当行グループおよび当行	
2011	2010
百万香港ドル	

普通株式資本	30,190		22,494	
	当行グループおよび当行			
	2011		2010	
1株2.50香港ドルの普通株式	株式数		百万香港ドル	
1月1日現在	8,997,587,294		22,494	
当事業年度中に発行	3,078,560,000		7,696	
12月31日現在	12,076,147,294		30,190	

普通株式の保有者は、随時宣言される配当金を受領する権利を付与され、当行の残余資産に関する順位は均等となる。また、当行の株主総会における1株当たり1票の議決権が与えられる。

### 39 準備金

#### 規制準備金

当行および当行の銀行子会社は、万全な監督業務を目的とした銀行規制および現地の規制要件を満たすための規制準備金を維持している。当該要件の影響は、株主に分配可能な準備金の金額が制限されることである。

HKMAによる最新の指針に準拠して、規制準備金は17,108百万香港ドルに増加した(2010年12月31日: 7,702百万香港ドル)。

#### 利益剰余金

利益剰余金は、当行グループの当期純利益の累積で、配当金として支払われずに事業に再投資するため留保されているものである。

#### 不動産再評価準備金

不動産再評価準備金は、不動産の現在の公正価値と減価償却後の取得原価の差異を表している。

#### 売却可能投資準備金

売却可能投資準備金は、売却可能投資の公正価値の正味変動のうち、損益計算書で認識されている減損以外の累積が含まれている。

#### キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金

キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金は、ヘッジ取引に関連するキャッシュ・フロー・ヘッジ手段の公正価値における累積正味変動の有効部分から成る。

#### 為替準備金

為替準備金は、海外事業の財務諸表の換算および当行の海外事業への純投資をヘッジする負債の換算から発生するすべての為替差額から成る。

#### その他準備金

その他準備金は主に株式報酬準備金勘定およびその他の非分配可能準備金から成る。株式報酬準備金勘定は、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーから当行グループの従業員に直接付与された株式オプションに関連する金額を計上するために使用される。

## 40 資産および負債の満期分析

下表は、資産および負債を期末日における残存契約期間ごとに分析したものである。

## 当行グループ

	要求払	1ヶ月超		3ヶ月超		1年超		契約上の満期なし	非トレーディング・デリバティブ		合計
		1ヶ月以内	3ヶ月以内	12ヶ月以内	5年以内	5年超	トレーディング商品		デリバティブ		
百万香港ドル											
<b>2011年</b>											
<b>資産</b>											
現金および短期資金	311,907	311,104	189,622	107,273	-	-	-	-	-	-	919,906
他行から回収中の項目	-	34,546	-	-	-	-	-	-	-	-	34,546
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	143,663	29,835	17,917	6,872	-	-	-	-	198,287
譲渡性預金	-	13,008	18,542	47,138	5,559	4,399	45	-	-	-	88,691
香港政府債務証券	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	447,968	-	-	447,968
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	332	1,145	1,684	10,389	3,822	40,298	-	-	-	57,670
負債証券	-	332	1,145	1,684	9,749	3,822	30	-	-	-	16,762
株式	-	-	-	-	-	-	40,268	-	-	-	40,268
その他	-	-	-	-	640	-	-	-	-	-	640
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	376,636	660	-	377,296
顧客に対する貸付金	124,518	233,188	239,508	358,702	644,001	542,255	(11,301)	-	-	-	2,130,871
金融投資	-	43,713	73,793	197,476	254,224	106,331	46,896	-	-	-	722,433
満期保有目的負債証券	-	873	2,223	5,452	53,873	72,299	-	-	-	-	134,720
売却可能負債証券	-	42,840	71,570	192,024	200,351	34,032	1,719	-	-	-	542,536
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	45,177	-	-	-	45,177
グループ会社に対する債権額	47,688	71,033	5,138	7,621	6,722	3,407	-	11,121	-	-	152,730
関連会社および合併事業における持分	-	-	-	-	-	-	91,785	-	-	-	91,785
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	34,839	-	-	-	34,839
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	85,294	-	-	-	85,294
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	2,325	-	-	-	2,325
退職給付	-	-	-	-	-	-	111	-	-	-	111
その他資産	12,288	20,434	15,898	22,152	4,034	8,817	16,581	-	-	-	100,204
<b>資産合計、2011年12月31日現在</b>	<b>658,925</b>	<b>727,358</b>	<b>687,309</b>	<b>771,881</b>	<b>942,846</b>	<b>675,903</b>	<b>306,873</b>	<b>835,725</b>	<b>660</b>	<b>-</b>	<b>5,607,480</b>

## 当行グループ

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超	5年超	契約上の満期なし	トレー	非トレー	合計	
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング・		
百万香港ドル										
<b>2011年</b>										
<b>負債</b>										
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	47,163	-	-	-	-	-	-	-	47,163
銀行からの預金	107,668	92,898	18,399	2,565	821	231	-	-	-	222,582
顧客からの預金	2,626,096	453,716	307,705	162,600	14,761	123	-	-	-	3,565,001
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	171,431	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	237	-	-	-	5,796	360	33,999	-	-	40,392
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	379,989	3,263	383,252
発行済負債証券	1,433	6,161	15,207	8,444	42,221	4,006	-	-	-	77,472
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	8,097	-	-	8,097
グループ会社に対する債務額	18,783	26,259	6,737	9,154	140	9,675	-	37,675	-	108,423
その他負債および引当金	8,259	25,653	28,003	38,293	3,257	176	4,673	-	-	108,314
保険契約に基づく負債	953	-	-	-	-	-	208,485	-	-	209,438
当期未払税金	314	450	352	3,000	10	-	-	-	-	4,126
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	14,712	-	-	14,712
劣後債務	-	-	-	2,328	1,912	2,488	9,386	-	-	16,114
優先株式	-	-	-	-	-	28,742	68,354	-	-	97,096
<b>負債合計、2011年12月31日現在</b>	<b>2,926,267</b>	<b>652,300</b>	<b>376,403</b>	<b>226,384</b>	<b>68,918</b>	<b>45,801</b>	<b>347,706</b>	<b>589,095</b>	<b>3,263</b>	<b>5,236,137</b>

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超	5年超	契約上の満期なし	トレー	非トレー	合計	
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング・		
百万香港ドル										
<b>2011年</b>										
<b>資産</b>										
現金および短期資金	214,248	151,511	176,113	70,393	-	-	-	-	-	612,265
他行から回収中の項目	-	29,821	-	-	-	-	-	-	-	29,821



1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	84,073	9,024	15,283	493	-	-	-	108,873
譲渡性預金	-	5,987	6,467	9,943	1,584	-	6	-	-	23,987
香港政府債務証券	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	317,321	-	317,321
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
負債証券	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	370,361	317	370,678
顧客に対する貸付金	77,229	120,632	122,399	182,890	375,521	305,645	(7,714)	-	-	1,176,602
金融投資	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	37,884	-	-	362,307
満期保有目的負債証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却可能負債証券	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	713	-	-	325,136
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	37,171	-	-	37,171
グループ会社に対する債権額	63,048	96,765	20,340	19,943	13,375	20,075	-	14,455	-	248,001
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	57,724	-	-	57,724
関連会社および合併事業における持分	-	-	-	-	-	-	28,139	-	-	28,139
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	4,831	-	-	4,831
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	51,876	-	-	51,876
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,098	-	-	1,098
退職給付	-	-	-	-	-	-	73	-	-	73
その他資産	2,822	11,478	9,417	14,752	3,162	428	14,879	-	-	56,938
<b>資産合計, 2011年12月31日現在</b>	<b>519,871</b>	<b>443,332</b>	<b>465,298</b>	<b>425,758</b>	<b>525,472</b>	<b>344,360</b>	<b>188,796</b>	<b>702,137</b>	<b>317</b>	<b>3,615,341</b>

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレーディング 商品	非トレー ディング・ デリバティブ	合計
		3ヶ月以内	12ヶ月以内						

百万香港ドル

## 2011年

## 負債

香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	38,577	-	-	-	-	-	-	38,577
銀行からの預金	67,552	72,539	15,677	1,926	821	231	-	-	158,746
顧客からの預金	1,733,694	280,554	128,032	66,418	11,311	63	-	-	2,220,072
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	78,959	-	78,959

公正価値評価の指定 を 受けた金融負債	-	-	-	-	5,796	101	13	-	-	5,910
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	375,712	1,453	377,165
発行済負債証券	1,433	4,378	14,169	3,293	21,294	1,793	-	-	-	46,360
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	4,150	-	-	4,150
グループ会社に対す る 債務額	32,892	53,074	13,494	9,661	422	10,105	-	33,258	-	152,906
その他負債および引 当金	4,121	12,954	18,936	30,372	2,479	103	2,620	-	-	71,585
当期末払税金	307	7	275	2,155	4	-	-	-	-	2,748
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	5,884	-	-	5,884
劣後債務	-	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
優先株式	-	-	-	-	-	26,742	68,227	-	-	96,969
<b>負債合計、2011年 12月31日現在</b>	<b>2,002,523</b>	<b>462,083</b>	<b>190,583</b>	<b>113,825</b>	<b>42,127</b>	<b>41,138</b>	<b>90,280</b>	<b>487,929</b>	<b>1,453</b>	<b>3,431,941</b>

### 当行グループ

	要求払	1ヶ月 以内	1ヶ月超 3ヶ月 以内	3ヶ月超 12ヶ月 以内	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	非トレー ディング ・ トレー ディング 商品		合計
								デリバ ティブ		
百万香港ドル										
2010年										
資産										
現金および短 期資金	291,330	284,382	138,644	93,629	-	-	-	-	-	807,985
他行から回収 中の 項目	-	16,878	-	-	-	-	-	-	-	16,878
1ヶ月超で満 期を迎える 銀行預け金	-	-	114,975	27,338	3,800	3,444	-	-	-	149,557
譲渡性預金	-	7,874	14,583	42,371	5,459	2,917	43	-	-	73,247
香港政府債務 証書	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
トレーディン グ資産	-	-	-	-	-	-	-	390,208	-	390,208
公正価値評価 の指定を受 けた金融資 産	-	395	371	1,947	10,625	4,588	36,678	-	-	54,604
負債証券	-	395	371	1,947	9,994	4,588	4	-	-	17,299
株式	-	-	-	-	-	-	36,674	-	-	36,674
その他	-	-	-	-	631	-	-	-	-	631
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	301,304	1,318	302,622
顧客に対する 貸付金	112,775	246,351	205,109	312,261	550,396	477,162	(12,994)	-	-	1,891,060

金融投資	-	40,743	61,393	236,663	323,684	90,122	74,057	-	-	826,662
満期保有目的 負債 証券	-	279	892	5,868	48,549	66,155	-	-	-	121,743
売却可能負債 証券	-	40,464	60,501	230,795	275,135	23,967	1,222	-	-	632,084
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	72,835	-	-	72,835
グループ会社 に 対する債権 額	23,727	39,922	8,494	13,577	7,884	3,632	-	40,397	-	137,633
関連会社およ び合併事業 における持 分	-	-	-	-	-	-	75,568	-	-	75,568
のれんおよび 無形 資産	-	-	-	-	-	-	29,690	-	-	29,690
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	72,347	-	-	72,347
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	2,515	-	-	2,515
退職給付	-	-	-	-	-	-	301	-	-	301
その他資産	3,295	17,093	13,464	12,997	1,680	7,783	4,595	-	-	60,907
資産合計、2010 年 12月31日現 在	579,261	653,638	557,033	740,783	903,528	589,648	282,800	731,909	1,318	5,039,918

### 当行グループ

	要求払	1ヶ月超		3ヶ月超		1年超		契約上の 満期なし	トレー ディング 商品		非トレー ディング ・ デリバ ティブ	合計
		1ヶ月 以内	3ヶ月 以内	12ヶ月 以内	5年以内	5年超	トレー ディング 商品		非トレー ディング ・ デリバ ティブ			
百万香港ドル												
2010年												
負債												
香港流通紙幣	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
他行へ送金中の 項目	-	26,495	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26,495
銀行からの預金	80,553	79,196	5,694	1,384	699	301	-	-	-	-	-	167,827
顧客からの預金	2,528,031	384,068	227,183	160,456	13,112	394	-	-	-	-	-	3,313,244
トレーディング 負債	-	-	-	-	-	-	-	-	151,534	-	-	151,534
公正価値評価の 指定を受けた 金融負債	99	-	740	-	5,681	448	33,359	-	-	-	-	40,327
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	-	307,225	2,613	-	309,838
発行済負債証券	1,933	15,438	16,902	14,559	5,806	4,645	-	-	-	-	-	59,283

退職給付債務	-	-	-	-	-	-	4,713	-	-	4,713
グループ会社に対する債務額	23,032	15,324	2,118	3,510	7,813	6,168	-	25,163	-	83,128
その他負債および引当金	5,121	18,072	24,764	16,020	2,825	196	3,948	-	-	70,946
保険契約に基づく負債	853	-	-	-	-	-	177,117	-	-	177,970
当期末払税金	1	590	650	3,178	-	-	-	-	-	4,419
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	11,913	-	-	11,913
劣後債務	-	-	-	5,078	4,243	2,529	9,404	-	-	21,254
優先株式	-	-	-	-	-	33,036	68,422	-	-	101,458
負債合計、2010年12月31日現在	2,787,757	539,183	278,051	204,185	40,179	47,717	308,876	483,922	2,613	4,692,483

## 当行

	要求払	1ヶ月超		3ヶ月超		1年超		契約上の満期なし	トレーディング商品	非トレーディング・デリバティブ	合計
		1ヶ月以内	3ヶ月以内	12ヶ月以内	5年以内	5年超					
百万香港ドル											
2010年											
資産											
現金および短期資金	201,340	139,998	131,708	77,957	-	-	-	-	-	-	551,003
他行から回収中の項目	-	12,143	-	-	-	-	-	-	-	-	12,143
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	52,915	17,816	3,667	393	-	-	-	-	74,791
譲渡性預金	-	4,229	7,014	15,243	1,402	-	-	-	-	-	27,888
香港政府債務証券	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	-	297,929	-	297,929
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	149	233	1,704	-	-	-	-	-	2,086
負債証券	-	-	149	233	1,704	-	-	-	-	-	2,086
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	-	294,739	740	295,479
顧客に対する貸付金	64,594	119,356	109,816	174,537	310,755	246,227	(8,973)	-	-	-	1,016,312
金融投資	-	31,135	29,481	169,206	196,586	15,180	62,164	-	-	-	503,752

満期保有目的負債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却可能負債証券	-	31,135	29,481	169,206	196,586	15,180	748	-	-	442,336
売却可能株式	-	-	-	-	-	-	61,416	-	-	61,416
グループ会社に対する債権額	33,748	54,700	11,981	21,085	16,469	16,999	-	43,340	-	198,322
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	52,924	-	-	52,924
関連会社および合併事業における持分	-	-	-	-	-	-	28,139	-	-	28,139
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	4,713	-	-	4,713
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	45,061	-	-	45,061
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,104	-	-	1,104
退職給付	-	-	-	-	-	-	179	-	-	179
その他資産	1,727	10,685	7,635	6,856	1,030	488	3,452	-	-	31,873
資産合計、2010年12月31日現在	449,543	372,246	350,699	482,933	531,613	279,287	188,763	636,008	740	3,291,832

## 当行

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超	5年超	契約上の満期なし	トレー	非トレー	合計
			3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング	
								商品	デリバ	
									ティブ	
百万香港ドル										
2010年										
負債										
香港流通紙幣	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
他行へ送金中の項目	-	17,951	-	-	-	-	-	-	-	17,951
銀行からの預金	59,636	63,872	4,762	1,322	583	301	-	-	-	130,476
顧客からの預金	1,635,640	249,273	85,495	65,231	8,693	332	-	-	-	2,044,664
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	91,184	-	91,184
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	-	740	-	5,681	132	28	-	-	6,581
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	302,365	1,517	303,882
発行済負債証券	1,933	15,257	13,972	8,789	1,370	1,818	-	-	-	43,139
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	2,465	-	-	2,465
グループ会社に対する債務額	40,794	49,588	15,396	10,172	8,067	6,348	-	15,529	-	145,894
その他負債および引当金	2,957	11,287	16,460	8,831	2,124	169	2,204	-	-	44,032

当期末払税金	1	336	333	2,016	-	-	-	-	-	2,686
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	5,525	-	-	5,525
劣後債務	-	-	-	-	-	-	9,404	-	-	9,404
優先株式	-	-	-	-	-	33,036	68,270	-	-	101,306
負債合計、2010年 12月31日現在	1,889,095	407,564	137,158	96,361	26,518	42,136	87,896	409,078	1,517	3,097,323

#### 41 金融負債で支払われるキャッシュ・フローの残存契約期間別分析

##### 当行グループ

	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年12月31日現在</b>						
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	47,163	-	-	-	47,163
銀行からの預金	107,693	111,446	2,595	882	265	222,881
顧客からの預金	2,626,340	766,222	167,859	16,729	211	3,577,361
トレーディング負債	171,431	-	-	-	-	171,431
公正価値の指定を受けた金融負債	244	114	138	6,006	34,362	40,864
デリバティブ	380,205	205	765	2,065	94	383,334
発行済負債証券	1,433	21,703	9,260	44,378	5,197	81,971
グループ会社に対する債務額	56,459	33,025	9,195	165	9,706	108,550
その他金融負債	7,641	48,661	37,000	2,791	118	96,211
劣後債務	-	189	2,724	3,996	16,089	22,998
優先株式	-	874	1,413	9,148	117,189	128,624
	3,513,970	1,029,602	230,949	86,160	183,231	5,043,912
貸付契約	1,101,283	327,017	31,249	13,080	9	1,472,638
金融保証契約および信用リスク関 連 保証契約	48,432	-	-	-	-	48,432
	4,663,685	1,356,619	262,198	99,240	183,240	6,564,982
<b>2010年12月31日現在</b>						
香港流通紙幣	148,134	-	-	-	-	148,134
他行へ送金中の項目	-	26,495	-	-	-	26,495
銀行からの預金	80,558	84,971	1,399	741	344	168,013
顧客からの預金	2,528,174	614,212	165,007	14,834	486	3,322,713
トレーディング負債	151,534	-	-	-	-	151,534
公正価値評価の指定を受けた金融 負債	99	803	205	6,128	33,795	41,030
デリバティブ	307,286	334	953	1,163	124	309,860
発行済負債証券	1,933	32,676	15,144	6,713	6,382	62,848
グループ会社に対する債務	48,200	17,453	3,532	7,837	6,201	83,223
その他金融負債	4,542	38,925	15,034	2,253	191	60,945
劣後債務	-	211	5,508	6,475	16,078	28,272
優先株式	-	919	1,499	9,670	122,519	134,607
	3,270,460	816,999	208,281	55,814	186,120	4,537,674
貸付契約	1,044,586	289,498	25,961	11,050	19	1,371,114

金融保証契約および信用リスク関連保証契約	40,752	-	-	-	-	40,752
	4,355,798	1,106,497	234,242	66,864	186,139	5,949,540

## 当行

	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
百万香港ドル						
<b>2011年12月31日現在</b>						
香港流通紙幣	162,524	-	-	-	-	162,524
他行へ送金中の項目	-	38,577	-	-	-	38,577
銀行からの預金	67,552	88,366	1,955	882	265	159,020
顧客からの預金	1,733,781	409,918	68,089	12,387	126	2,224,301
トレーディング負債	78,959	-	-	-	-	78,959
公正価値の指定を受けた金融負債	-	114	138	6,006	117	6,375
デリバティブ	375,832	67	428	843	38	377,208
発行済負債証券	1,433	18,661	3,559	21,706	1,974	47,333
グループ会社に対する債務額	66,152	66,577	9,690	447	10,161	153,027
その他金融負債	3,840	28,844	29,789	2,206	74	64,753
劣後債務	-	121	207	1,313	12,604	14,245
優先株式	-	874	1,413	9,148	117,062	128,497
	2,490,073	652,119	115,268	54,938	142,421	3,454,819
貸付契約	675,165	234,915	11,650	8,713	6	930,449
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	25,448	-	-	-	-	25,448
	3,190,686	887,034	126,918	63,651	142,427	4,410,716
<b>2010年12月31日現在</b>						
香港流通紙幣	148,134	-	-	-	-	148,134
他行へ送金中の項目	-	17,951	-	-	-	17,951
銀行からの預金	59,640	68,678	1,336	623	344	130,621
顧客からの預金	1,635,681	335,626	66,849	9,679	396	2,048,231
トレーディング負債	91,184	-	-	-	-	91,184
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	803	205	6,128	148	7,284
デリバティブ	302,368	210	583	586	145	303,892
発行済負債証券	1,933	29,392	8,993	1,541	2,142	44,001
グループ会社に対する債務	56,328	65,001	10,187	8,091	6,404	146,011
その他金融負債	2,708	25,256	8,398	1,660	158	38,180
劣後債務	-	120	205	1,298	12,573	14,196
優先株式	-	919	1,499	9,670	122,368	134,456
	2,297,976	543,956	98,255	39,276	144,678	3,124,141
貸付契約	640,773	213,000	7,665	6,537	19	867,994
金融保証契約および信用リスク関連保証契約	23,353	-	-	-	-	23,353
	2,962,102	756,956	105,920	45,813	144,697	4,015,488

上表には（トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブを除き）元本および将来の利払いに関するすべてのキャッシュ・フローが割引前で組み込まれているため、上表の残高は連結貸借対照表における残高と直接的には一致しない。また、貸付契約および金融保証契約は、一般的に貸借対照表に認識されていない。トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブは、通常短期の保有であることから、契約上の満期によって分類されるのではなく「要求払」の満期区分に含まれている。ヘッジ手段であるデリバティブ負債で支払われる割引前キャッシュ・フローは契約上の満期に基づいて分類されている。貸付契約および金融保証契約に基づいて支払われる可能性がある割引前キャッシュ・フローは、最も早い実行可能日を基準として分類されている。

顧客からの預金に関して支払われるキャッシュ・フローは、主として契約上、要求払いまたは通知払である。実務上、短期預金残高は収支がほぼ一致しているため安定しており、貸付契約および保証契約の大部分は未実行のまま失効する。当行グループの流動性リスク管理の対応は注記52に記載されている。

[次へ](#)



## 42 営業活動から生じた/(に使用した)資金への営業利益の調整

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
<b>営業利益</b>	76,287	66,703
正味受取利息	(75,672)	(61,876)
配当金	(729)	(564)
減価償却および償却	5,638	5,089
前払オペレーティング・リース料の償却	18	18
貸付金の減損およびその他の信用リスク引当金	3,059	4,619
貸付金の回収控除後の貸倒損失	(4,138)	(5,557)
負債および費用に係るその他引当金	723	161
引当金使用	(276)	(114)
不動産再評価により生じた剰余金	(8)	(102)
投資不動産における利益	(1,033)	(483)
有形固定資産および売却目的資産の処分による損失/(利益)	3	(13)
子会社、関連会社、および事業ポートフォリオの処分による損失/(利益)	9	(603)
金融投資による純収益	(128)	(2,016)
株式報酬の無償での付与	2,274	1,427
受取利息	90,790	70,449
支払利息	(27,458)	(19,535)
<b>運転資本変動前営業利益</b>	69,359	57,603
短期国債(当初の満期が3ヶ月超)の変動	(56,042)	56,186
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金の変動	(48,730)	(42,482)
譲渡性預金(当初の満期が3ヶ月超)の変動	(15,773)	(35,189)
トレーディング資産の変動	(39,833)	(94,985)
トレーディング負債の変動	19,897	(2,832)
公正価値評価の指定を受けた金融資産の変動	(3,066)	(6,517)
公正価値評価の指定を受けた金融負債の変動	65	3,618
デリバティブ資産の変動	(74,674)	(67,451)
デリバティブ負債の変動	73,414	76,992
長期保険契約準備金に対応する金融投資の変動	(19,813)	18,682
顧客に対する貸付金の変動	(243,760)	(539,117)
グループ会社に対する債権額の変動	(15,097)	(3,045)
その他資産の変動	(54,932)	(24,354)
銀行からの預金の変動	54,755	56,620
顧客からの預金の変動	251,757	368,701
グループ会社に対する債務額の変動	22,043	32,735
発行済負債証券の変動	18,189	15,887
保険契約に基づく負債の変動	31,468	33,042
その他負債の変動	47,405	(3,465)
為替調整	(49)	(8,553)
<b>営業活動から生じた/(に使用した)資金</b>	16,583	(107,924)

## 43 現金および現金同等物の分析

## a 当事業年度中の現金および現金同等物の変動

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
1月1日残高	618,199	675,234
為替変動の影響前純資金収入/(支出)	70,898	(85,858)
為替変動の影響	(424)	28,823
12月31日残高	688,673	618,199

**b 連結貸借対照表における現金および現金同等物の残高分析**

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
手元現金および中央銀行に対する一覽預け金	110,107	81,381
他行から回収中の項目	34,546	16,878
銀行預け金	481,842	472,774
短期国債	96,443	60,149
譲渡性預金	11,421	12,331
その他適格手形	1,477	1,181
控除：他行へ送金中の項目	(47,163)	(26,495)
	688,673	618,199

**c 子会社の買収および持分の増加に関する現金および現金同等物の純支出分析**

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
現金対価	(187)	(188)
取得した現金および現金同等物	44	61
	(143)	(127)

**d 子会社の売却に関する現金および現金同等物の純資金収入/(支出)分析**

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
売却収入	43	7
譲渡した現金および現金同等物	(42)	(20)
	1	(13)

**e 事業ポートフォリオにおける持分の売却に関する現金および現金同等物の純資金収入分析**

	2011年	2010年
	百万香港ドル	百万香港ドル
売却収入	5,649	-
譲渡した現金および現金同等物	-	-
	5,649	-

**44 偶発債務および契約債務**

**a オフバランスシートの偶発債務および契約債務**

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>偶発債務および金融保証契約</b>				
保証および担保として供された取消不能信用状	192,428	164,145	128,827	118,568
その他偶発債務	359	213	454	386
	<b>192,787</b>	<b>164,358</b>	<b>129,281</b>	<b>118,954</b>
<b>契約債務</b>				
信用状および短期貿易関連取引	44,524	45,572	33,233	33,476
将来購入資産および将来実行預金	2,524	1,299	255	-
未実行の公式スタンドバイ契約、信用枠およびその他の貸付契約債務	1,425,590	1,324,243	896,961	834,518
	<b>1,472,638</b>	<b>1,371,114</b>	<b>930,449</b>	<b>867,994</b>

上表は、オフバランスシート取引の額面元本、その他の偶発債務に関する金額および金融保証契約に関する額面元本を開示している。偶発債務および契約債務は、主に信用関連商品であり、これには非金融保証ならびに信用供与を含む。契約額は、顧客の債務不履行時において契約がすべて実行された場合のリスク金額を表している。保証および契約債務の大部分が未実行のまま失効すると予想されるため、契約額の合計は将来必要となる流動性の金額を表すものではない。

#### b 保証(金融保証契約を含む)

当行グループは第三者顧客およびその他のグループ会社のために保証および同様の取引を提供している。これらの保証は一般的に当行の通常の銀行業務において提供されている。提供された主な保証の種類、および当行グループが将来要求される可能性のある潜在的支払の最大額は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>第三者のための保証</b>				
金融保証契約 <sup>1</sup>	26,694	23,538	12,904	12,970
金融保証契約であるスタンドバイ信用状 <sup>2</sup>	19,684	17,374	10,294	9,960
その他直接信用補完 <sup>3</sup>	38,211	36,798	32,311	30,782
履行保証 <sup>4</sup>	54,429	46,116	39,289	35,479
入札保証 <sup>4</sup>	2,169	1,911	1,602	1,539
特定の取引に関連するスタンドバイ信用状 <sup>4</sup>	12,169	8,653	7,630	4,872
その他の取引関連保証 <sup>4</sup>	31,892	25,034	17,678	16,636
	<b>185,248</b>	<b>159,424</b>	<b>121,708</b>	<b>112,238</b>
<b>その他のエイチエスピーシー・グループ企業のための保証</b>	<b>7,180</b>	<b>4,721</b>	<b>7,119</b>	<b>6,330</b>
	<b>192,428</b>	<b>164,145</b>	<b>128,827</b>	<b>118,568</b>

1 金融保証契約は、負債商品の当初または変更後の契約条件に基づいて特定の債務者が支払期日到来時に約定返済を行わなかったことにより発生する保有者の損失を弁済するために、発行者に所定の金額の支払を要求する契約

である。上表の金額は名目元本金額である。

- 2 金融保証契約であるスタンドバイ信用状は、顧客が期限の到来した支払いを行わなかった場合に当行グループに第三者への支払義務が生じる取消不能債務である。
- 3 その他直接信用補完には、発行者が船荷の所有権を留保するという条件なしに発行された特定の取引に関連する再保険信用状および貿易関連信用状が含まれる。
- 4 履行保証、入札保証、スタンドバイ信用状およびその他の取引関連保証は、関連する顧客の信用状態に関連しない将来事象の結果により当行グループに支払義務が発生する取引である。

上表に開示された金額は、多数の個別保証約定に基づく当行グループの支払債務の最大エクスポージャーを反映している。保証から生じるリスクおよびエクスポージャーは、エイチエスピーシーの総合的な信用リスク管理方針および手続きに従って把握され管理されている。保証は毎年エイチエスピーシーによる信用レビューを受けている。

### c 偶発債務

当行グループは、香港を含む多くの司法管轄において通常の事業運営から生じた訴訟の当事者となっている。訴訟のうち、重要な訴訟とみなされるものはなく、集合的または個別にも当行グループの財政状況に重要で不利な影響を及ぼすと予測されるものはない。経営陣は、このような訴訟に関して適切な引当金を設定していると考えている。

## 45 負債の担保として供された資産および資産の担保として受け入れた担保

当行グループの負債112,721百万香港ドル（2010年：64,772百万香港ドル）および当行の負債70,013百万香港ドル（2010年：45,264百万香港ドル）は、売戻および買戻契約に関してショート・ポジションを補完するためおよび決済機関での決済過程を支援するために供された資産を含む預け資産で担保されている。これらの負債を担保するために当行グループにより供された資産の金額は117,963百万香港ドル（2010年：73,002百万香港ドル）および当行グループの金額は74,594百万香港ドル（2010年：54,890百万香港ドル）である。これらの資産は、短期国債、負債証券、株式および預金で構成されている。

リバース・レポおよび借株取引に関して、当行グループにより保有されており売却または再担保が認められている担保の公正価値は、120,319百万香港ドル（2010年：151,012百万香港ドル）、および当行88,197百万香港ドル（2010年：101,438百万香港ドル）であった。当行グループにより実際に売却または再担保された担保の公正価値は、14,504百万香港ドル（2010年：26,242百万香港ドル）および当行5,980百万香港ドル（2010年：7,792百万香港ドル）であった。

これらの取引は一般の貸付および株式貸借業務に対する通常取引条件に基づいて行われている。

## 46 資本的支出契約

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
契約済の支出	3,511	1,011	3,355	913
取締役に承認されたが未契約の支出	6	42	2	-
	3,517	1,053	3,357	913

資本的支出契約は主に土地建物および設備を購入する契約債務に関連している。

## 47 リース契約

当行グループは、オペレーティング・リースにより特定の不動産および設備をリースしている。リース期間は通常1年から10年にわたり、更新オプションが含まれることがある。支払リース料は通常、賃貸料市場を反映するために毎年調整される。偶発賃貸料が含まれるリースはない。解約不能オペレーティング・リースにおける将来の最低支払リース料は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
土地建物				
以下の期間に支払われる金額				
- 1年以内	3,734	2,652	1,414	1,446
- 1年超5年以内	4,603	4,161	2,385	2,067
- 5年超	1,103	659	761	254
	<u>9,440</u>	<u>7,472</u>	<u>4,560</u>	<u>3,767</u>
設備				
以下の期間に支払われる金額				
- 1年以内	71	67	6	4
- 1年超5年以内	100	113	9	2
	<u>171</u>	<u>180</u>	<u>15</u>	<u>6</u>

## 48 セグメント分析

当行グループの事業セグメントは、香港、その他のアジア太平洋地域、という2つの地域で構成されている。当行グループの性質により、最高意思決定者は、地域別およびグローバル事業別など多くの基準のもとで、定期的に事業活動のレビューを行う。最高意思決定者は多くの基準のもとで情報のレビューを行うが、資本の配分および業績評価は主に地域別で行われており、またセグメント分析はこの基準で表示されている。さらに、各地域の経済状況は、その地域での異なる種類にわたる事業活動の業績決定に多大な影響をあたえる。したがって、地域基準によるセグメント業績は、業績を理解するための最も意味のある情報を提供する。

地理情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行については、業績報告または資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

資源配分および事業セグメントの業績評価の意思決定のために当行グループの最高意思決定者に提供されている情報は、HKFRSに準拠して測定される。当行グループ構成の性質により、以下で表示される利益分析には、地域間にわたるセグメント内項目が含まれており、別個の欄で消去が表示されている。そのような取引は、独立企業間基準で行われる。分担費用は、実際に行われた振替に基づいて各事業セグメントに計上される。

### 商品およびサービス

当行グループは、2つの地域において広範囲のバンキング・サービスおよび関連する金融サービスを顧客に提供している。顧客に提供される商品およびサービスはグローバル・ビジネス別に編成されている。

- ・リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメントは、個人向けバンキング、貸付および資産管理に関する個人顧客のニーズを満たすために幅広い商品およびサービスを提供している。商品には通常、当座預金および普通預金口座、抵当貸付および個人向けローン、クレジット・カード、デビットカード、保険、グローバル資産管理サービス、ウェルス・マネジメント、ならびに地域および国際支払サービスが含まれる。
- ・コマーシャル・バンキングの商品提供には、融資サービス、ペイメント・アンド・キャッシュ・マネジメント、国際貿易金融、米国債市場および資本市場、コマーシャルカード、保険、ならびにオンラインおよびダイレクト・バンキング・サービスの提供が含まれる。
- ・グローバル・バンキング・アンド・マーケッツは、世界中の主要な政府顧客、法人および機関顧客ならびに個人投資家に合わせた金融ソリューションを提供している。顧客を中心とした事業内容により、融資、アドバイザリーおよび証券取引サービス、信用、金利、外国為替、金融市場および有価証券業務におけるサービスを提供するマーケッツ・ビジネスならびに自己資金投資業務を含む、あらゆるバンキング機能を果たしている。
- ・グローバル・プライベート・バンキングは、富裕層の個人のニーズに対応するための様々な銀行、投資および資産管理サービスを提供している。

2011年1月1日より、以前はGB&Mのなかで報告されていたアセット・マネジメント・グループは、以前はパーソナル・ファイナンシャル・サービス(PFS)として報告されていたグローバル事業と合算されている。これは、リテール・バンキングおよびウェルス・マネジメント(「RBWM」)を創設するために行われた。グローバル事業の比較情報はこれに合わせて修正再表示されている。

#### 資産合計

	2011		2010	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	3,594,991	64.1	3,276,432	65.0
その他のアジア太平洋地域	2,429,228	43.3	2,117,894	42.0
地域内	(416,739)	(7.4)	(354,408)	(7.0)
	5,607,480	100.0	5,039,918	100.0

#### 負債合計

	2011		2010	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	3,436,629	65.6	3,130,937	66.7
その他のアジア太平洋地域	2,216,247	42.3	1,915,954	40.8
地域内	(416,739)	(7.9)	(354,408)	(7.5)
	5,236,137	100.0	4,692,483	100.0

#### 関連会社および合併事業における持分

	2011		2010	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	1,525	1.7	1,607	2.1
その他のアジア太平洋地域	90,260	98.3	73,961	97.9
	91,785	100.0	75,568	100.0

## 信用枠(契約額)

	2011		2010	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	769,088	46.2	743,732	48.4
その他のアジア太平洋地域	896,337	53.8	791,740	51.6
	1,665,425	100.0	1,535,472	100.0

## 当事業年度に取得した有形固定資産、のれんおよび無形資産

	2011		2010	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	1,740	59.9	2,590	41.9
その他のアジア太平洋地域	1,167	40.1	3,596	58.1
	2,907	100.0	6,186	100.0

## 連結損益計算書

	香港	その他アジア ・太平洋地域	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
<b>2011</b>				
受取利息	42,309	68,706	(3,557)	107,458
支払利息	(7,035)	(28,310)	3,559	(31,786)
正味受取利息	35,274	40,396	2	75,672
受取手数料	27,022	19,315	(1,171)	45,166
支払手数料	(4,162)	(3,880)	1,171	(6,871)
トレーディング純収益	7,691	12,510	(2)	20,199
公正価値評価の指定を受けた金融商 品からの純費用	(4,230)	(293)	-	(4,523)
金融投資による純収益	310	(182)	-	128
配当金	723	6	-	729
正味保険料収入	39,738	5,932	-	45,670
その他営業収益	13,229	2,674	(4,514)	11,389
<b>営業収益合計</b>	<b>115,595</b>	<b>76,478</b>	<b>(4,514)</b>	<b>187,559</b>
正味発生保険金および保険契約準備 金の変動	(35,778)	(4,611)	-	(40,389)
<b>正味営業収益(貸倒損失およびその 他の信用リスク引当金控除前)</b>	<b>79,817</b>	<b>71,867</b>	<b>(4,514)</b>	<b>147,170</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク 引当金	(938)	(2,121)	-	(3,059)
<b>正味営業収益</b>	<b>78,879</b>	<b>69,746</b>	<b>(4,514)</b>	<b>144,111</b>

営業費用	(36,106)	(36,232)	4,514	(67,824)
営業利益	42,773	33,514	-	76,287
関連会社および合併事業における利益持分	424	14,659	-	15,083
税引前当期純利益	43,197	48,173	-	91,370
法人税費用	(7,703)	(9,763)	-	(17,466)
当期純利益	35,494	38,410	-	73,904
株主に帰属する利益	31,165	36,426	-	67,591
非支配持分に帰属する利益	4,329	1,984	-	6,313
正味営業収益				
- 外部	70,903	71,088	-	141,991
- 会社間/セグメント間	7,976	(1,342)	(4,514)	2,120
営業費用に含まれる減価償却費および償却費	(4,047)	(1,591)	-	(5,638)
事業再構築費用	(520)	(344)	-	(864)

	香港	その他アジア ・太平洋地域	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
2010				
受取利息	37,687	50,325	(2,489)	85,523
支払利息	(5,951)	(20,202)	2,506	(23,647)
正味受取利息	31,736	30,123	17	61,876
受取手数料	24,972	17,628	(943)	41,657
支払手数料	(3,892)	(3,425)	943	(6,374)
トレーディング純収益	8,699	12,034	(17)	20,716
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純利益	3,454	303	-	3,757
金融投資による純収益	937	1,079	-	2,016
配当金	545	19	-	564
正味保険料収入	33,713	3,480	-	37,193
その他営業収益	12,714	2,282	(4,992)	10,004
営業収益合計	112,878	63,523	(4,992)	171,409
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	(37,022)	(2,821)	-	(39,843)
正味営業収益(貸倒損失およびその他の信用リスク引当金控除前)	75,856	60,702	(4,992)	131,566
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	(883)	(3,736)	-	(4,619)
正味営業収益	74,973	56,966	(4,992)	126,947



営業費用	(33,053)	(32,183)	4,992	(60,244)
営業利益	41,920	24,783	-	66,703
関連会社および合併事業における利益持分	270	10,912	-	11,182
税引前当期純利益	42,190	35,695	-	77,885
法人税費用	(7,353)	(7,255)	-	(14,608)
当期純利益	34,837	28,440	-	63,277
株主に帰属する利益	30,419	27,178	-	57,597
非支配持分に帰属する利益	4,418	1,262	-	5,680
正味営業収益				
- 外部	68,348	57,499	-	125,847
- 会社間/セグメント間	6,625	(533)	(4,992)	1,100
営業費用に含まれる減価償却費および償却費	(3,675)	(1,414)	-	(5,089)
事業再構築費用	(86)	(271)	-	(357)

## グローバル事業別の正味営業収益

	リテール・ バンキング および ウェルス・ マネジメン ト	コマーシャ ル・ バンキング	グローバル ・ バンキング ・ アンド・ マーケッツ	グローバル ・ プライベート・ バンキング	その他	セグメン ト 間	合計
	百万香港ドル						
2011年12月31日に終了し た 事業年度							
外部	48,615	31,821	61,508	(196)	243	-	141,991
会社間/セグメント間	10,904	1,984	(10,824)	597	6,334	(6,875)	2,120
2010年12月31日に終了し た 事業年度							
外部	46,254	25,910	51,923	(20)	1,780	-	125,847
会社間/セグメント間	8,309	2,012	(8,178)	343	5,986	(7,372)	1,100

## 国別の情報

	外部正味営業収益 <sup>1</sup>		非流動資産 <sup>2</sup>	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港	70,903	68,348	91,177	67,424
中国本土	11,952	6,069	91,687	75,410

オーストラリア	7,115	6,020	1,629	1,652
インド	9,684	8,445	2,342	2,901
インドネシア	4,715	4,045	5,349	5,532
マレーシア	7,232	5,784	1,033	982
シンガポール	8,028	6,774	1,256	830
台湾	3,717	3,165	2,564	2,619
ベトナム	1,606	1,288	2,742	282
その他の国	17,039	15,909	5,151	7,476
合計	141,991	125,847	204,930	165,108

1 正味外部営業収益は子会社または支店の主要事業の所在地を基にした国に帰属している。

2 非流動資産は、有形固定資産、のれん、その他無形資産、関連会社および合併事業における持分ならびに報告日後12ヶ月超で回収予定の特定のその他資産で構成されている。

## 49 関係会社取引

### a 直接および最終持株会社

当行グループは、100%の普通株式を保有するエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビー・ヴィ（オランダにて設立）に支配されている。

当行グループの関連当事者には、親会社、兄弟会社、関連会社、合併事業、当行グループ従業員のための退職給付制度、主な経営陣、主な経営陣の近親者および主な経営陣またはその近親者によって支配または共同支配されている会社が含まれる。

直接持株会社との取引には優先株式の利払いが含まれる。2011年12月31日現在において、当行は96,969百万香港ドル（2010年：101,306百万香港ドル）の優先株式を直接持株会社に発行している。

最終持株会社との取引には劣後債務の発行および劣後債務の利払いが含まれる。2011年12月31日現在、当行は9,599百万香港ドル（2010年：6,106百万香港ドル）の劣後債務を最終持株会社に発行している。これらは、貸借対照表の負債に分類されている。

### 当事業年度の損益

	直接持株会社		最終持株会社	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
支払利息 <sup>1</sup>	2,337	2,659	172	23
その他営業収益	-	-	150	252
その他営業費用	30	28	1,584	1,341

1 直接持株会社に支払われた支払利息は、優先株式の利息を表している。最終持株会社に支払われた支払利息は、劣後債務の利息を表している。

優先株式に関する情報は、「財務諸表注記」の優先株式に係る支払利息（注記4(b)）および発行済優先株式（注記37）の開示に記載されている。

### 12月31日現在の残高

#### 当行グループ

	直接持株会社		最終持株会社	
	2011年	2010年	2011年	2010年

	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権 <sup>1</sup>	-	-	167	319
債務 <sup>2</sup>	98,243	102,669	9,990	6,351

### 当行

	直接持株会社		最終持株会社	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権 <sup>1</sup>	-	-	167	319
債務 <sup>2</sup>	98,243	102,669	9,916	6,287

1 最終持株会社に対する債権は主としてITの原価回収である。

2 直接持株会社に対する債務は、96,969百万香港ドル(2010年：101,306百万香港ドル)の優先株式を含む。最終持株会社に対する債務は、9,599百万香港ドル(2010年：6,106百万香港ドル)の劣後債務を含む。

当行グループに対してまたは当行グループに代わり最終持株会社を実施した保証は、283百万香港ドル(2010年：353百万香港ドル)であった。

#### b スtock・オプションおよび株式報奨制度

当行グループは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーが運営する様々なストック・オプションおよび株式制度に参加している。これらの制度ではストック・オプションまたはエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの株式が当行グループの従業員に付与される。注記50で開示されているとおり、当行グループは、これらのストック・オプションおよび株式報奨に関する費用を認識する。これらすべての株式ストック・オプションおよび株式報奨に関して最終持株会社が負担する費用は資本拠出として扱われ、「その他準備金」に計上される。当行グループは株式報奨に関して、権利確定が予想される金額について権利確定期間にわたり最終持株会社に対する負債および対応する資本拠出の減額を定額法で認識する。当該負債は、各報告日における当該株式の公正価値で測定される。2011年12月31日現在の資本拠出のおよび負債の残高は、それぞれ2,915百万香港ドル、および2,729百万香港ドルであった(2010年：それぞれ2,223百万香港ドルおよび1,812百万香港ドル)。

#### c 年金基金

2011年12月31日現在、12,500百万香港ドル(2010年：13,400百万香港ドル)の年金基金資産がグループ会社により運用されていた。当事業年度の基金の運用、管理および信託サービスを提供するグループ会社に対して年金制度から支払われた手数料または未払の手数料の合計は、53百万香港ドル(2010年：49百万香港ドル)であった。

#### d 子会社および兄弟会社

当行グループは、通常の業務において兄弟会社と取引を行っている。ここには支払承諾、銀行間預金、銀行送金取引および簿外取引が含まれる。この活動は、金利および担保を含め、比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

当行グループは、特定のITシステムを兄弟会社と共有しており、また兄弟会社の特定の処理サービスを原価回収基準で使用している。当行はまた、個人投資ファンドの販売のために兄弟会社の代理人となり、また特定の仕組金融取引の専門家報酬を兄弟会社に支払った。これら取引および手数料は、独立企業間基準で価格が決定された。

当事業年度中のこれらの取引から生じた損益および当事業年度末の関連当事者に対する債権および債務

残高の合計額は以下のとおり。

当事業年度中の損益

	兄弟会社	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	
受取利息	445	547
支払利息	797	488
受取手数料	2,470	1,969
支払手数料	935	1,065
その他営業収益	3,227	2,576
その他営業費用 <sup>1</sup>	5,169	4,002

1 2011年の支払は、無形資産として当行グループの貸借対照表に資産計上されたソフトウェア費用である1,271百万香港ドル(2010年:922百万香港ドル)から成る。

12月31日現在の残高

当行グループ

	兄弟会社	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	
<b>資産</b>		
トレーディング資産	11,120	40,396
公正価値の指定を受けた金融資産	5,390	5,453
その他資産	136,051	91,465
	<b>152,561</b>	<b>137,314</b>
<b>負債</b>		
トレーディング負債	37,675	25,164
公正価値の指定を受けた金融負債	5	3
その他負債	59,605	50,399
	<b>97,285</b>	<b>75,566</b>
保証	7,180	4,721
契約債務	6,689	17,615

当行

	子会社		兄弟会社	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
トレーディング資産	3,486	4,549	10,970	38,792
公正価値の指定を受けた金融資産	-	-	-	-
その他資産	113,761	77,244	119,616	77,418
	<b>117,247</b>	<b>81,793</b>	<b>130,586</b>	<b>116,210</b>
<b>負債</b>				
トレーディング負債	7,421	8,165	25,837	7,364

公正価値の指定を受けた金融負債	-	-	-	-
その他負債	54,655	77,571	53,803	45,144
	<u>62,076</u>	<u>85,736</u>	<u>79,640</u>	<u>52,508</u>
保証	1,039	2,507	6,080	3,823
契約債務	38,484	24,334	3,639	15,363

#### e 関連会社および合併企業

当行グループは、貸付、当座貸越、有利子預金、無利子預金および当座預金を含む特定の銀行および金融サービスを関連会社および合併企業に提供している。関連会社および合併企業持分の詳細は注記24に記載されている。当事業年度中の関連会社および合併企業との取引および残高は以下のとおりである。

#### 当行グループ

	2011年		2010年	
	当期中 最高残高	12月31日現在 残高	当期中 最高残高	12月31日現在 残高
	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
劣後	34	33	31	31
非劣後	23,418	19,183	16,312	12,930
合併企業に対する債権				
劣後	13	6	8	8
非劣後	1,107	966	1,493	699
	<u>24,572</u>	<u>20,188</u>	<u>17,844</u>	<u>13,668</u>
関連会社に対する債務	4,536	3,672	5,329	4,077
合併企業に対する債務	1,488	1,013	1,140	1,013
	<u>6,024</u>	<u>4,685</u>	<u>6,469</u>	<u>5,090</u>
契約債務	1,431	711	470	337

#### 当行

	2011年		2010年	
	当期中 最高残高	12月31日現在 残高	当期中 最高残高	12月31日現在 残高
	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
非劣後	7,509	3,825	7,045	4,513
合併企業に対する債権				
非劣後	881	876	1,293	608
	<u>8,390</u>	<u>4,701</u>	<u>8,338</u>	<u>5,121</u>
関連会社に対する債務	1,065	1,065	1,158	738
合併企業に対する債務	1,486	1,011	1,139	1,013
	<u>2,551</u>	<u>2,076</u>	<u>2,297</u>	<u>1,751</u>
契約債務	1,012	351	226	226

年度末残高および当期中最高残高の開示は、当期中の取引を表す最も有用な情報と考えられている。

関連会社および合併企業に対する債権および債務の金額は、業務における通常取引から生じており、金利

および担保を含めて比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

#### f 主な経営陣

主な経営陣は、当行および当行グループの活動を計画、指示および管理する権限および責任を持つ者と定義されている。そこには、当行の取締役および執行委員ならびにエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの取締役および常務取締役が含まれる。

以下の表は、当行の主な経営陣が当行に提供した役務に対する報酬に関する費用を表示している。

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
給与およびその他の短期従業員給付	220	207
退職給付		
確定拠出制度	8	12
確定給付制度	2	1
株式報酬	110	118
	<b>340</b>	<b>338</b>

#### 主な経営陣に関わる取引および契約

当行グループは、当行グループの主な経営陣およびその近親者が支配する会社との取引および契約を交わしている。これらの取引は主に貸付および預金である。

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
<b>当年度中</b>		
平均資産	22,177	17,282
平均負債	27,536	24,206
当行グループ税引前当期純利益への寄与	818	439
<b>年度末時点</b>		
保証	3,874	2,487
契約債務	6,417	5,842

上記の取引は、通常の業務において、同様の状況にある個人または会社、あるいはその他の従業員との比較可能な取引に適用されるものと実質的に同一の条件（金利や担保も含む）で行われた。当該取引は、返済に関する一般水準を上回るリスクや、その他の不利な要素を伴うものではなかった。

当行グループは、関連当事者への貸付に関する香港銀行業条例の第83条を順守している。第83条には、主な経営陣、その親族および主な経営陣およびその親族による直接または間接的な影響を受けるまたは支配される企業への無担保貸付が含まれる。

主な経営陣に関して当年度中の残高に対する減損損失の計上はない。また、年度末時点において主な経営陣に関する個別の減損引当金の残高はなかった。

#### 役員に対する貸付

役員は、当行の取締役、執行委員および総務担当重役ならびに最終持株会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーおよび中間持株会社の取締役と定義される。役員への貸付金の内訳は香

港会社条例の第161B条に準拠して開示されている。

	未返済の貸付金合計額 12月31日現在		当期中未返済貸付金の 最高残高合計額	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当行によるもの	73	70	83	117
子会社によるもの	13	4	15	22
	86	74	98	139

## 50 株式報酬

### a 損益計算書計上

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
制限付株式報奨	1,907	1,044
業績株式報奨	17	8
貯蓄型株式オプション制度	350	375
	2,274	1,427
持分決済型株式報酬	2,274	1,427
現金決済型株式報酬	-	-

上記の費用は、エイチエスピーシーの報酬体系の中で付与された従業員株式報奨により生じた株式報酬取引の契約時の公正価値から算出されたものである。

### エイチエスピーシー株式報奨

報奨	方針	目的
制限付株式報奨	<ul style="list-style-type: none"> <li>報奨は、付与日より1年から5年の間に継続してエイチエスピーシーに雇用されていることを条件として受給権が確定する。</li> <li>株式報奨には会社の業績条件は付されていない。</li> <li>一部の株式は雇用終了までの継続雇用の要件に基づいて付与される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の実績、潜在的可能性および定着に対する報奨</li> <li>人材雇用の支援</li> <li>年次賞与の一部繰延</li> </ul>

業績株式報奨	<ul style="list-style-type: none"> <li>報奨は3つの独立した業績評価(相対的なTSR(40%)、経済的利益(40%)および1株あたり利益(EPS)の増加(20%))およびエイチエスピーシー・グループの報酬委員会による最重要な「持続的改善」の判断に基づいて受給権が確定する。</li> <li>業績条件は3年にわたり評価され、年に1度見直される。</li> <li>業績条件が満たされなかった場合、報奨の権利は失効する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>役員の間心を株主価値の創出に合わせ、また個人の実績および潜在的可能性を認識すること。</li> <li>価値創出に関する外部の評価、エイチエスピーシーへの投下資本利益率が基準利益率を上回っている範囲に関する評価および株主のために生み出された利益に関する直接的評価を考慮して、長年にわたるエイチエスピーシーの相対的および絶対な業績を反映させること。</li> </ul>
業績達成株式報奨	<ul style="list-style-type: none"> <li>追加報奨が3年間の権利確定期間にわたり実施された。</li> <li>追加の株式報奨と合わせて当初の報奨は、エイチエスピーシー・グループ内における3年の継続雇用後に株式が引き渡される。</li> <li>株式報奨は、会社の業績条件が付されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の間幅広くエイチエスピーシーの株式への関心を高めること。</li> <li>適格従業員の前年度の実績を報奨する。</li> <li>高い実績および/または上級および中級管理職は、通常彼らの年次報酬レビューで業績達成株式の適格者となる。</li> </ul>

## b エイチエスピーシー株式報奨の変動

### 当行グループ

	制限付株式報奨		業績株式報奨 <sup>1</sup>		業績達成株式報奨 <sup>1</sup>	
	2011年	2010年	2011年	2010年	2011年	2010年
	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)	株式数 (千個)
1月1日現在残高	38,476	21,759	283	676	2,911	5,203
期中における増加	17,380	23,912	10	17	33	123
期中における引渡	(4,674)	(4,554)	(61)	(140)	(2,886)	(2,103)
期中における移管	744	340	-	(37)	(12)	(50)
期中における行使期限切れ	(1,701)	(2,981)	(232)	(233)	(46)	(262)
12月31日現在残高	50,225	38,476	-	283	-	2,911
加重平均権利確定残存期間(年数)	0.68	1.30	-	0.23	-	0.25

1 期中における増加は再投資された配当同等物で構成される。

### エイチエスピーシー株式オプション制度



報奨	方針	目的
貯蓄型株式オプション制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オプションは、1年契約の貯蓄型契約では、契約開始から1年目の応答日から3ヶ月間あるいは3年または5年契約の貯蓄契約では、契約開始から3年目または5年目の応答日から6ヶ月間行使可能である。</li> <li>・行使価格は申込案内日の直前の日の市場価格に対して20%（2010年：20%）割り引いた価格に設定される（15%の割引率が適用される米国のサブ・プランのもとで付与された1年オプションを除く）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適格従業員を対象として、月額最高250ポンド（または、米ドル、香港ドルまたはユーロでの相当額）までの積立てを行い、その貯蓄を株式取得に使用するオプション。</li> <li>・従業員の関心を株主価値の創出にあわせること。</li> </ul>
役員株式オプション制度（ESOS）、グループ株式オプション制度（GSOP）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利確定は特定のTSR目標の達成に基づく。</li> <li>・付与日より3年目から10年目に行使可能である。</li> <li>・2005年5月に制度は廃止。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2000年から2005年までの期間において特定のエイチエスピーシーの従業員は株式オプションが付与される長期インセンティブ制度。</li> <li>・高い実績をおさめている従業員の関心を株主価値の創出に合わせること。</li> </ul>

次ページの表は、当事業年度のエイチエスピーシー株式オプション制度における変動を示している。

#### 公正価値の算定

株式オプション/報奨の付与日現在における公正価値は、ブラック・ショールズ・モデルを用いて算定されている。一定期間のエイチエスピーシーの株主総利回り（TSR）に応じて権利が確定するオプション/株式報奨をモデル化する場合、TSRの業績目標は、モンテ・カルロ・シミュレーションを用いたモデルの中に組み込まれる。公正価値の算定には仮定を使用しており、また使用するモデルにも限界があるため、算定された公正価値は、本質的に主観的で不確実なものである。

#### c 付与されたオプションの公正価値の見積りに用いられた重要な仮定の加重平均値

	期間1年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間3年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間5年の貯蓄型 株式オプション 制度
2011年			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> （%）	0.8	1.7	2.5
予想年数 <sup>2</sup> （年数）	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> （%）	25	25	25
付与日における株価（ポンド）	6.37	6.37	6.37
2010年			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> （%）	0.7	1.9	2.9
予想年数 <sup>2</sup> （年数）	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> （%）	30	30	30

付与日における株価(ポンド)	6.82	6.82	6.82
1 リスク・フリー金利は、英国債イールド・カーブをもとに決定された。海外貯蓄型株式オプション制度についても同様のイールド・カーブが使用された。			
2 オプションの予想年数は、オプション保有者の行動によって異なるものであり、その情報は過去の観察可能なデータに基づいてオプション・モデルに組み込まれる。予想年数は単独の入力パラメーターではなく、様々な行動に関する仮定の関数である。			
3 予想ボラティリティは、過去の平均株価ボラティリティ、および当該従業員オプションと類似する満期を有し、取引されているエイチエスピーシー株式に関するオプションから得られるインプライド・ボラティリティの両方を考慮することによって見積られている。			

次年度以降権利が確定した米ドル建ての予想配当利回りは、年4.5%(2010年:4.5%)と決定されたが、これは一般的なアナリストの予測と一致したものである。

#### d エイチエスピーシー株式オプション制度の変動

##### 当行グループ

	ESOSおよびGSOP		行使価格が英ポンド建ての貯蓄型オプション制度		行使価格が香港ドル建ての貯蓄型オプション制度	
	オプション数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (ポンド)	オプション数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (ポンド)	オプション数(千個)	WAEP <sup>1</sup> (香港ドル)
<b>2011年</b>						
1月1日現在残高	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
期中における付与	-	-	3,551	5.10	4,857	64.99
期中における権利失効/ 行使期限切れ	(4,171)	7.54	(2,757)	4.88	(4,039)	53.06
期中における権利行使	(107)	6.03	(1,719)	5.47	(2,355)	60.99
当期における移管	(63)	7.74	108	3.71	(36)	35.98
12月31日現在残高	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
12月31日現在行使可能	15,554	6.95	317	6.01	50	91.61
<b>2011年12月31日現在</b>						
期中において付与されたオプションの加重平均公正価値		-		1.25		15.68
オプション行使日現在における加重平均株式価格		6.45		5.40		69.24
加重平均残存契約期間(年数)		1.57		1.75		2.02
行使価格の範囲		6.02-7.96		3.31-6.69		37.88-94.51
<b>2010年</b>						
1月1日現在残高	22,379	7.03	16,151	3.67	48,513	38.49
期中における付与	-	-	3,755	5.46	4,796	62.98
期中における権利失効/ 行使期限切れ	(1,305)	6.89	(1,734)	4.32	(3,116)	44.10
期中における権利行使	(1,226)	6.43	(2,859)	3.91	(4,847)	38.26
当期における移管	47	6.92	91	3.87	(40)	49.10
12月31日現在残高	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
12月31日現在行使可能	19,895	7.07	233	6.09	69	94.51
2010年12月31日現在						

期中において付与されたオプションの加重平均公正価値	-	1.48	19.02
オプション行使日現在における加重平均株式価格	6.65	6.53	79.38
加重平均残存契約期間(年数)	2.15	2.45	2.89
行使価格の範囲	6.02-7.96	3.31-6.69	37.88-94.51
1 加重平均行使価格			

当事業年度中において制度のために付与されたオプションで、オプション価格がユーロ建ておよび米ドル建てのものは僅少であった。

[次へ](#)

## 51 金融商品の公正価値

公正価値は取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、資産との交換または負債の決済が可能な金額のことである。

継続的に公正価値で測定される金融商品には、トレーディング資産および負債、損益を通じて公正価値評価の指定を受けた金融商品、デリバティブ、ならびに売却可能として分類される金融商品（短期国債およびその他の適格証券、負債証券および持分証券を含む）が含まれる。取引費用は公正価値の算定には含まれない。仲介手数料、手数料費用、および取引後にかかる費用等を含む組成費用は、営業費用に含まれる。将来的に店頭デリバティブ・ポートフォリオ管理に必要となる費用も、公正価値の計算には含まれないが、発生時に費用計上される。

### 管理の枠組み

公正価値は、リスクを取る立場から独立した部門によって決定または検証されることを確実にすることを目的とした管理の枠組みの適用を受ける。

公正価値が外部の相場価格またはモデルへの観察可能な価格の入力データを参照して決定されるすべての金融商品については、独立した価格決定または検証が行われる。活発に取引されていない市場では取引価格を直接観察できない場合がある。このような状況においては、当行グループは金融商品の公正価値を検証するにあたって代替的な市場情報を入手する。関連性および信頼性が高いと考えられる情報ほど重視される。この点において特に以下の要素が考慮される。

- ・ 価格が真正な取引価格または取引可能価格であると見込まれる程度
- ・ 金融商品間の類似性の程度
- ・ 異なる情報源間の一貫性の程度
- ・ データを入手するために価格提供者が行ったプロセス
- ・ 市場データが関連する日から期末日までの経過期間
- ・ データの入手方法

評価モデルを用いて決定された公正価値についての管理の枠組みは、該当する場合、（ ）評価モデルのロジック、（ ）評価モデルへの入力データ、（ ）評価モデル以外に必要な調整、および（ ）可能であれば、モデルからのアウトプットの独立した開発または検証を含む。評価モデルは、使用可能となる前に精査および調整プロセスを経ており、継続的に外部の市場データに対して調整される。

この目的を達成するために、公正価値の決定に関する最終的な責任は財務部門にあり、財務部門は当行グループの財務担当取締役役に報告する。財務部門は会計方針および評価管理手続きを確立し、関連するすべての会計基準に確実に準拠していることに責任を持つ。

### 公正価値で計上される金融商品の公正価値の決定

公正価値は以下の階層に従って決定される。

- ・ レベル1 - 市場価格

活発な市場における同一商品の市場価格を有する金融商品

- ・ レベル2 - 観察可能な入力データを用いた評価手法

活発な市場における類似商品の市場価格または活発に取引されていない市場における同一商品また

は類似商品の市場価格を有する金融商品、およびすべての重要な入力データが観察可能であるモデルを用いて評価された金融商品

・レベル3 - 重要な観察不能な入力データによる評価手法

1つまたは複数の重要な入力データが観察不能である評価手法を用いて評価された金融商品

公正価値の最も適切な証拠は、活発に取引されている市場における市場価格である。活発な市場における金融商品の公正価値は、保有資産については買値で、発行済負債については売値で算定される。金融商品が活発な市場における市場価格を有しており、それがポートフォリオの一部である場合、当該ポートフォリオの公正価値はユニット数と市場価格の積として表され、大量保有による割引は適用されない。金融商品の市場が活発でない場合には、評価手法が用いられる。

市場が活発であるかどうかについての判断には、取引活動の規模および頻度、価格の入手可能性ならびにビッド/オファー・スプレッドの規模などの要因を検討することが含まれるが、これに限定されない。ビッド/オファー・スプレッドは、市場参加者が自発的に購入したいと考える金額と売却したいと考える金額の差額を表すものである。活発に取引されていない市場では、取引価格が公正価値の証拠をもたらしていることの保証を得るため、あるいは金融商品の公正価値を測定する上で必要となる取引価格の調整を決定するため、評価プロセスにおいて追加的な作業が必要となる。

評価手法は、金利イールド・カーブ、為替レート、ボラティリティ、期前返済率および債務不履行率など、その他の市場参加者が評価を行う際に使用する要素についての仮定を取り入れている。当行グループは、担保を付された契約相手方との間および重要な主要通貨において、翌日物金利を反映するディスカウント・カーブ（「OISディスカウント」）を適用した。2010年より前においては、ディスカウント・カーブは翌日物金利要素を反映しておらず、市場慣行に従って、期間LIBOR金利に基づいていた。当事業年度中に当行グループは、確立しつつある市場慣行に従って、重要な通貨の範囲を拡大してOISディスカウント・カーブを適用した。当該変更による財務上の影響は、適用時点においては軽微であった。

評価手法の大半は観察可能な市場データのみを使用する。しかし、一部の金融商品は、観察不能な1つまたは複数の重要な入力データを用いた評価手法に基づいて評価されており、これらの金融商品について得られる公正価値の測定結果は、さらなる判断を伴うものである。ある金融商品の帳簿価額および/または取引開始時の利益（「初日の損益」）のかなりの割合が観察不能な入力データによって導き出されていると経営陣が考える場合、その金融商品全体が重要な観察不能な入力データを用いて評価されているものとして分類される。このような状況における「観察不能」とは、独立した第三者間取引が起り得る価格を決定付ける現行の市場データがほとんどない、または皆無であることを意味するが、通常、公正価値の決定の基礎となる使用可能な市場データが皆無であることを意味するものではない（例えば、コンセンサスプライスのデータが使用される場合がある）。

特定の状況（主に債務が金利デリバティブを用いてヘッジされている場合）において、当行グループは、入手可能な場合、関連する特定の金融商品の活発な市場における市場価格に基づいて、発行済負債を公正価値で計上する。市場価格が入手できない場合、これらの発行済負債は評価手法を用いて評価され、その入力データは当該金融商品の活発に取引されていない市場における市場価格に基づくか、または類似する金融商品の活発な市場における市場価格と比較することによって見積られる。どちらの場合でも、公正価値は、当行グループの負債に適した信用スプレッドを適用することによる影響を含んでいる。当行グループの信用スプレッドに起因する発行済負債証券の公正価値変動は以下のとおり算定される。各報告日において証券ごとに、外部により検証可能な価格を入手する、または評価に信用スプレッドを組み込むことによって価格を導き出す。その後、割引キャッシュ・フローを使用し、LIBORのディスカウント・カーブを用いて各証券

を評価する。評価上の差異は当行グループの信用スプレッドに起因する。この手法はすべての証券に一貫して適用されている。

発行済仕組債および特定のその他複合金融商品の負債は、公正価値で測定され、トレーディング負債に計上されている。これらの金融商品に適用されている信用スプレッドは、当行グループが仕組債を発行した時点におけるスプレッドから導かれている。

当行グループが発行した負債の信用スプレッドにおける変動から生じた利益および損失は、当該債券がプレミアムまたはディスカウントで償還されなければ、債券の契約期間にわたって戻し入れられる。

### 公正価値調整

市場参加者が考慮する追加的な要因があり、それらが評価モデルに織り込まれていないと当行グループがみなした場合に、公正価値調整が行われる。公正価値調整の規模は多くの企業固有の要因に左右されるため、公正価値調整は銀行業界全体にわたって比較できない可能性がある。

当行グループは公正価値調整を「リスク関連」または「モデル関連」に分類している。これらの調整の大半はグローバル・バンキング・アンド・マーケッツに関するものである。

公正価値調整のレベルの変動は、必ずしも損益計算書における損益の認識につながるものではない。例えば、モデルが改善された場合、公正価値調整が必要なくなる可能性がある。同様に、関連するポジションが解消された場合、公正価値調整額は減少するが、これにより損益が発生しない可能性もある。

### リスク関連の調整

#### ( ) ビッド - オファー

HKAS第39号は、必要に応じて、ポートフォリオをビッドまたはオファーで評価するよう求めている。評価モデルは通常、中値を導き出す。ビッド - オファー調整は、実質的にすべての残存する正味ポートフォリオ市場リスクが、利用可能なヘッジ手段を用いて、あるいは実際のポジションを処分または解消することにより手仕舞れた場合に発生するコストを反映している。

#### ( ) 不確実性

特定のモデルの入力データは市場データから容易に決定できない場合があり、かつ/またはモデルの選択自体がより主観的である場合がある。これらの状況において、金融商品または市場パラメーターが前提とする潜在的価値に幅があり、市場参加者が当該金融商品の公正価値を見積もる際に、不確実なパラメーターおよび/またはモデルの仮定について評価モデルに用いられる数値よりも保守的な数値を採用する可能性を反映するために、調整が必要となることがある。

#### ( ) 信用リスク調整

信用リスク調整は、契約相手が債務不履行に陥り、当行グループが当該取引の市場価値の全額を受け取ることができない可能性を公正価値に反映させるためにOTCデリバティブ契約の評価に対して行われる調整である。

### モデル関連の調整

## （ ）モデルの限界

ポートフォリオ評価のために使用されるモデルは、重要な市場特性をすべて捉えていない簡略化された一連の仮定に基づいている場合がある。また、市場は発展しており、現在の市況におけるすべての重要な市場特性を捉えるために、過去に適切であったモデルに改良が必要な場合がある。これらの状況において、モデルの限界に関する調整が行われる。モデルの改良が進むにつれて、評価モデルにおいてモデルの限界は解消され、モデルの限界に関する調整は必要なくなる。

## （ ）取引開始時の利益（初日の損益準備金）

取引開始時の利益に関する調整は、評価モデルによって見積もられた公正価値が1つ以上の重要な観察不能な入力データに基づいている場合に行われる。取引開始時の利益に関する調整の会計処理については、注記3(h)に記載されている。繰り延べられた初日の損益準備金の変動に関する分析は注記17(b)に記載されている。

## 信用リスク調整方法

当行グループ各社ごとに、その会社において契約相手ごとにさらされているリスクに対して、個別の信用リスク調整が算定されている。モノライン保険会社の信用リスク調整および様々な仮定に対する感応度の計算については、以下に記載されている。信用リスク調整は、契約相手方の正の予想エクスポージャーに対してデフォルト（債務不履行）確率を適用し、その結果にデフォルト時の予想損失を乗じることによって算定されている。この計算は、潜在的なエクスポージャー期間にわたって実施される。

デフォルト（債務不履行）確率は、契約相手方に対する当行グループ内部の信用格付けに基づいており、過去の格付推移マトリクスの利用を通じて、エクスポージャー期間にわたって信用格付が悪化する可能性を考慮している。ほとんどの商品について、契約相手方に対して予想される正のエクスポージャーを算定するためにシミュレーション法が用いられるが、シミュレーション法は商品の契約期間中の契約相手方との取引ポートフォリオに係る様々な潜在的エクスポージャーを取り込むために用いられる。当該シミュレーション法には、契約相手方とのネットティング契約および担保契約等の信用補完が含まれている。債務不履行の仮定において、60%の標準損失が通常採用される。当行グループは、当行グループ自身の信用リスクについてデリバティブ負債の調整を行っていない。そうした調整は、「負債評価調整」と呼ばれることもある。

当行グループは、商品が現在、当該シミュレーションでサポートされていない特定の非標準型デリバティブまたは当該シミュレーション・ツールがまだ利用可能になっていない、より小規模な取引地域におけるデリバティブのエクスポージャーについて代替的手法を適用する。これらの代替的手法は、シミュレーション・ツールを用いて結果を類似商品にマッピングする方法を取り込んでいる場合があり、そうしたマッピング・アプローチが適切でない場合には、通常、シミュレーション法と同じ原則に従った、簡略化した手法が用いられる。この算定は取引レベルで適用され、前述のシミュレーション法で用いられるネットティング契約または担保契約等の信用補完の認識がより限定される。

当該手法は、通常、「誤方向リスク」を考慮していない。誤方向リスクは、信用リスク調整前のデリバティブの潜在的価値が契約相手方のデフォルト（債務不履行）確率と正の相関関係にある場合に生じる。重要な誤方向リスクが存在する場合、評価に内在する誤方向リスクを反映するために取引ごとの個別のアプローチが適用される。

すべての第三者契約相手方が信用リスク調整の計算に含まれており、信用リスク調整を当行グループ会社間でネットティングしていない。

2011年度中に、信用リスク調整の計算に使用された手法に対して重要な変更は行われなかった。

## 公正価値評価基準

金融商品の各種類別の公正価値の計算に使用されたアプローチは以下のとおりである。

### プライベート・エクイティおよび戦略的投資

当行グループのプライベート・エクイティおよび戦略的投資は、通常、売却可能として分類されており、活発な市場では取引されていない。活発な市場が存在しない場合、投資の公正価値は、投資対象会社の財政状態および経営成績、リスク・プロファイル、見通しならびにその他の要素の分析に基づいて見積られ、さらに活発な市場における類似した会社の市場評価または類似した会社が所有者を変更した時点の価格などを参照することによって見積られる。

### アセット・バック証券

これらの証券の公正価値を決定するために市場価格が通常用いられているが、入手可能な限られた市場データの信頼性を実証するため、また市場価格に対する調整が必要か否かを特定するためには評価モデルが用いられる。住宅抵当証券（MBS）を含むABSの評価では、業界標準モデルおよび必要に応じて、期前返済率、担保の種類に基づく債務不履行率および損失の規模、ならびに業績に関連した仮定を用いる。評価のアウトプットは、一貫性について、類似する性質をもつ証券の観察可能なデータと比較される。

### レバレッジ・ファイナンスおよび証券化目的の貸付金を含む貸付金

公正価値で保有されている貸付金は、入手可能な場合は、ブローカーの指し値および/または市場データコンセンサス・プロバイダーの価格に基づいて評価される。入手不能な場合、公正価値は、評価手法を用いて決定される。これらの評価手法には、同一または比較可能な事業体が発行するその他の市場金融商品から導かれた、貸付金に適した信用スプレッドに関する仮定を織り込んだ割引キャッシュ・フロー・モデルが含まれる。

### 負債証券、短期国債およびその他の適格証券、ならびに株式

これらの商品は、入手可能な場合、取引所、ディーラー、ブローカー、産業グループまたは値付けサービス機関から入手した市場価格に基づいて評価される。入手不能な場合、類似商品の市場価格を参照することによって、あるいは特定の抵当証券および非公開株式の場合には、観察可能および観察不能な市場データから決定した入力データを用いた評価手法によって決定される。

### 仕組債

評価手法を用いて評価した仕組債の公正価値は、基礎となる負債証券の公正価値から導き出される。組込デリバティブの公正価値の決定については、下記のデリバティブに関するパラグラフで説明されている。

重要な観察不能な入力データによる評価手法を用いて評価したトレーディング負債は主に、当行グループが発行し、契約相手方に特定の持分証券の業績と連動した利益を提供する株式連動仕組債およびその他のポートフォリオで構成されている。当該仕組債は、長期株式ボラティリティ、ならびに株価間、株価と金利



間および金利と為替レート間の相関関係等のパラメーターが観察不能であることから、レベル3に分類される。

## デリバティブ

店頭(すなわち、場外取引)のデリバティブは、評価モデルを用いて評価される。評価モデルは、「無裁定」原則に基づいて、予測将来キャッシュ・フローの現在価値を算定する。金利スワップやヨーロッパ・オプションなどの多くの一般デリバティブ商品に関して利用されるモデル・アプローチは、業界で標準的に用いられているものである。より複雑なデリバティブ商品の場合は、実務上の相違が一部見られる。評価モデルへの入力データは、可能な場合には常に、取引所、ディーラー、ブローカー、またはコンセンサスプライスのプロバイダーから得られる価格を含む、観察可能な市場データから決定される。特定の入力データは、市場では直接的に観察されない場合があるが、モデル調整手順を経た観察可能な価格から決定されるか、あるいは実績データまたはその他のデータから見積ることができる。一般的に観察可能な入力データの例には、直物および先物為替レート、ベンチマーク金利カーブおよび通常取引されているオプション商品のボラティリティ局面が含まれる。観察不能な入力データの例には、あまり一般に取引されていないオプション商品の全部または一部のボラティリティ局面、ならびに為替レート、金利および株価などの市場要因間の相関関係が含まれる。

## 公正価値決定の分析

下表は、連結財務諸表上に公正価値で測定される金融資産および金融負債の評価基準についての分析を示したものである。

## 当行グループ

	評価手法			第三者合計	エイチエスピーシー・グループ会社金額	合計
	市場価格 レベル1	観察可能な入力データの使 用 レベル2	重要な観察不 能な入力デー タの使用 レベル3			
百万香港ドル						
<b>2011年12月31日現在</b>						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	306,444	140,294	1,230	447,968	-	447,968
公正価値評価の指定を受けた金融資産	33,552	20,637	3,481	57,670	-	57,670
デリバティブ	3,146	286,765	1,408	291,319	85,977	377,296
売却可能投資 <sup>1</sup>	544,954	459,528	17,085	1,021,567	-	1,021,567
<b>負債</b>						
トレーディング負債	53,214	103,703	14,514	171,431	-	171,431
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	40,392	-	40,392	-	40,392
デリバティブ	6,117	285,427	1,045	292,589	90,663	383,252

2010年12月31日現在

資産						
トレーディング資産	263,579	124,594	2,035	390,208	-	390,208
公正価値評価の指定を受けた金融資産	38,300	13,867	2,437	54,604	-	54,604
デリバティブ	2,533	236,479	1,372	240,384	62,238	302,622
売却可能投資 <sup>1</sup>	494,178	534,623	22,155	1,050,956	-	1,050,956
負債						
トレーディング負債	56,846	80,174	14,514	151,534	-	151,534
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	40,327	-	40,327	-	40,327
デリバティブ	2,617	234,996	1,612	239,225	70,613	309,838

当事業年度中にレベル1とレベル2の間の重要な変動はなかった。

### 当行

	評価手法			第三者合計	エイチエスピーシー・グループ会社金額	合計
	市場価格 レベル1	観察可能な入力データの 使用 レベル2	重要な観察不能 な入力データの 使用 レベル3			
百万香港ドル						
<b>2011年12月31日現在</b>						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	234,611	81,546	1,164	317,321	-	317,321
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	2,283	-	2,283	-	2,283
デリバティブ	2,539	277,227	1,131	280,897	89,781	370,678
売却可能投資 <sup>1</sup>	453,706	219,516	12,773	685,995	-	685,995
<b>負債</b>						
トレーディング負債	25,746	46,973	6,240	78,959	-	78,959
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	5,910	-	5,910	-	5,910
デリバティブ	5,856	276,699	933	283,488	93,677	377,165
<b>2010年12月31日現在</b>						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	230,705	65,256	1,968	297,929	-	297,929
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	1,974	112	2,086	-	2,086
デリバティブ	1,753	227,519	1,075	230,347	65,132	295,479
売却可能投資 <sup>1</sup>	449,296	317,363	17,708	784,367	-	784,367
<b>負債</b>						
トレーディング負債	37,123	46,270	7,791	91,184	-	91,184

公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	6,581	-	6,581	-	6,581
デリバティブ	2,332	226,901	1,495	230,728	73,154	303,882

1 貸借対照表項目に関する売却可能投資の分析については、注記10に記載されている。

当事業年度中にレベル1とレベル2の間の重要な変動はなかった。

### 公正価値階層のレベル3における公正価値測定に関する調整

下表は、重要な観察不能な入力データによる評価手法を用いて公正価値で測定されたレベル3の金融商品の期首残高と期末残高との変動調整表である。

### 当行グループ

	資産				負債		
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ
	百万香港ドル				百万香港ドル		
2011年1月1日現在	22,155	2,035	2,437	1,372	14,514	-	1,612
損益に認識された利益または損失合計	(324)	(60)	52	782	(433)	-	282
その他包括利益に認識された利益または損失合計	(1,460)	(30)	(4)	(14)	(71)	-	3
購入	3,544	1,070	1,459	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	2,368	-	-
売却	(85)	(737)	(157)	-	-	-	-
預託/決済	(4,597)	(625)	(44)	87	3,886	-	(106)
振替(出)	(2,273)	(916)	(1,276)	(930)	(8,009)	-	(768)
振替(入)	125	493	1,014	111	2,259	-	22
2011年12月31日現在	17,085	1,230	3,481	1,408	14,514	-	1,045
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	(8)	5	60	58	(167)	-	(265)
2010年1月1日現在	24,161	2,591	5,890	1,891	11,357	-	2,981
損益に認識された利益または損失合計	308	371	492	184	35	-	(192)
その他包括利益に認識された利益または損失合計	1,878	15	12	34	506	-	16
購入	3,367	279	460	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	2,827	-	-
売却	(1,347)	(2,045)	(216)	-	-	-	-
預託/決済	(539)	475	(170)	1,421	127	-	772
振替(出)	(17,961)	(2,171)	(5,423)	(2,462)	(2,952)	-	(2,351)
振替(入)	12,288	2,520	1,392	304	2,614	-	386
2010年12月31日現在	22,155	2,035	2,437	1,372	14,514	-	1,612

報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	63	58	190	97	(114)	-	(78)
---	----	----	-----	----	-------	---	------

## 当行

	資産				負債		
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ
2011年1月1日現在	17,708	1,968	112	1,075	7,791	-	1,495
損益に認識された利益または損失合計	(5)	(60)	(34)	871	(480)	-	192
その他包括利益に認識された利益または損失合計	(1,896)	(30)	-	(15)	(49)	-	(1)
購入	3,001	1,070	-	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	1,952	-	-
売却	-	(737)	(78)	-	-	-	-
預託/決済	(3,877)	(625)	-	(25)	(59)	-	(73)
振替(出)	(2,158)	(915)	-	(884)	(3,169)	-	(702)
振替(入)	-	493	-	109	254	-	22
2011年12月31日現在	12,773	1,164	-	1,131	6,240	-	933
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	214	2	-	183	(155)	-	(203)
2010年1月1日現在	21,711	1,733	167	1,759	4,859	-	2,911
損益に認識された利益または損失合計	640	2	21	77	119	-	(300)
その他包括利益に認識された利益または損失合計	1,025	13	-	33	93	-	15
購入	2,959	278	-	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	2,220	-	-
売却	(1,338)	(1,445)	-	-	-	-	-
預託/決済	(241)	475	-	1,283	708	-	786
振替(出)	(16,800)	(1,542)	(76)	(2,381)	(862)	-	(2,303)
振替(入)	9,752	2,454	-	304	654	-	386
2010年12月31日現在	17,708	1,968	112	1,075	7,791	-	1,495
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	140	58	21	52	(60)	-	34

1 当該金額は、その他のエイチエスピーシー・グループ会社との反対取引によってリスクが相殺される利益または損失合計を考慮した後、純額ベースで報告されている。

売却目的有価証券およびトレーディング目的で保有する資産に関して、特定の負債証券の評価の観察可能性の結果、当事業年度においてこれらの資産がレベル3から振り替えられている。レベル3への振替もま

た、特定の負債証券に関連してこれらの資産の評価が当事業年度において観察不能になったために発生している。

損益を通じた公正価値評価の指定を受けた資産に関しては、特定の負債証券および持分証券の評価の観察可能性の結果、当事業年度においてこれらの資産がレベル3から振り替えられている。レベル3への振替は、特定の負債証券の評価が当事業年度において観察不能になったためである。

デリバティブ資産および負債に関しては、当事業年度において金利ベースのスプレッドおよび株式のボラティリティの観察可能性が増加した結果、レベル3からの振替につながった。さらに、クレジット・デフォルト・スワップの観察不能性により、デリバティブ資産および負債をレベル3へ振り替える結果となった。

トレーディング目的で保有する負債に関して、レベル3への振替は、主としてボラティリティの観察可能性の減少によるものである。レベル3からの振替はボラティリティおよび相関関係の観察可能性の増加によるものであった。

トレーディング目的で保有する資産および負債に関しては、実現および未実現の利益および損失は損益計算書の「正味トレーディング収益」に表示される。

公正価値評価の指定を受けた資産および負債の公正価値の変動は、損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純（費用）/収益」に表示される。

売却可能有価証券によって生じた実現利益および損失は、損益計算書の「金融投資による純収益」に表示され、未実現利益および損失は、その他包括利益の「売却可能投資」の中の「資本に計上された公正価値変動」に表示される。

#### 合理的に可能な代替手段に対する重要な観察不能な仮定の変動による影響

上記のように、金融商品の公正価値は、特定の状況において、同一商品における観察可能な現在の市場取引から入手される価格によって裏付けられておらず、観察可能な市場データに基づいていない仮定を織り込んだ評価モデルを用いて測定されている。下表は、合理的に可能な代替的仮定に対するこれらの公正価値の感応度を示している。

#### 合理的に可能な代替的仮定に対する公正価値の感応度

##### 当行グループ

	損益計算書に反映		その他包括利益に反映	
	有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>2011年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	353	(281)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	348	(348)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,663	(1,663)

2010年12月31日現在

デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	492	(494)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	234	(234)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	2,073	(2,073)

## 当行

	損益計算書に反映		その他包括利益に反映	
	有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>2011年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	223	(153)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	-	-	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,232	(1,232)
<b>2010年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	444	(445)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	2	(2)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	1,632	(1,632)

## 損益計算書に計上された公正価値の変動

下表は、当期中において損益計算書に認識された公正価値の変動の詳細である。ここでは、公正価値は、同一商品の観察可能な現在の市場取引によって得られる価格によって裏付けられていない、重要な仮定を組み込んだ評価手法を使用して見積られており、また観察可能な市場データに基づいていない。

- ・下表はこれらの商品の公正価値の変動合計の詳細である。観察不能な構成要素に帰属する変動の構成要素を区分していない。
- ・重要な観察不能な入力データで評価される商品は、しばしば観察可能な入力データを用いて評価される商品で動的にヘッジされる。下表は、これらのヘッジにおける公正価値の変動を含めていない。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	(369)	(37)	(173)	84
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	60	190	-	21

## 公正価値以外の方法により計上されている金融商品の公正価値

下表は、貸借対照表上に公正価値で計上されない金融商品の公正価値の分析を示したものである。その他すべての商品において、公正価値は帳簿価額と同額である。

## 当行グループ

	2011年12月31日現在		2010年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	654,581	654,756	597,081	597,144
顧客に対する貸付金	2,130,871	2,101,243	1,891,060	1,889,974
負債証券	143,062	151,363	128,033	132,832
<b>負債</b>				
銀行からの預金	222,582	222,697	167,827	167,832
顧客からの預金	3,565,001	3,565,036	3,313,244	3,313,148
発行済負債証券	77,472	77,330	59,283	59,343
劣後債務	16,114	14,157	21,254	19,771
優先株式	97,096	86,932	101,458	93,232

## 当行

	2011年12月31日現在		2010年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	341,527	341,970	318,912	318,983
顧客に対する貸付金	1,176,602	1,159,635	1,016,312	1,015,787
<b>負債</b>				
銀行からの預金	158,746	158,743	130,476	130,475
顧客からの預金	2,220,072	2,220,031	2,044,664	2,044,807
発行済負債証券	46,360	46,245	43,139	43,160
劣後債務	9,386	7,354	9,404	7,992
優先株式	96,969	86,805	101,306	93,081

以下の一覧は、その性質上短期である、または頻繁に現在の市場金利に金利更改が行われる等の理由により、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっている金融商品を示している。

**資産**

現金および中央銀行預け金  
 香港政府債務証券  
 他行から回収中の項目  
 裏書および支払承諾見返  
 「その他資産」内の短期受取債権  
 未収収益

**負債**

他行へ送金中の項目  
 香港流通紙幣  
 裏書および支払承諾  
 「その他負債」内の短期支払債務  
 未払費用  
 「保険契約に基づく負債」内の任意参加型の投資契約

貸借対照表上に公正価値で計上されていない金融商品の公正価値は、以下に記載されたとおり算定され

る。

公正価値の算定には、取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、金融資産との交換または負債の決済が可能な金額に関する当行グループの見積りが組み込まれている。この算定は、当行グループが金融商品の予想将来有効期間にわたりそのキャッシュ・フローから生じると予想する経済的便益および費用を反映していない。他の報告企業は、観察可能な市場価格が入手できない公正価値を決定する際に異なる評価手法および仮定を用いる可能性がある。したがって、企業間での公正価値の比較には意味がない場合があるため、このデータを利用するにあたり利用者は注意する必要がある。

以下の種類の金融商品は、トレーディング目的で保有する、または損益を通じた公正価値評価の指定を受けた金融商品である場合を除き、償却原価で測定される。資産または負債が公正価値ヘッジに指定され適格とされているデリバティブによってヘッジされている場合、ヘッジされる資産または負債の帳簿価額には、ヘッジされたりリスクのみに関する公正価値調整が含まれる。以下に示されている当該資産および負債の期末日の公正価値は、以下のとおり開示目的で見積られている。

### 顧客に対する貸付金

顧客に対する貸付金の公正価値は、入手できる場合は観察可能な市場取引に基づいている。観察可能な市場取引がない場合は、公正価値は割引キャッシュ・フロー・モデルを用いて見積られている。

正常貸付金は、可能な限り、満期および金利ごとに区分された同種の貸付金プールに分類されており、通常、契約上のキャッシュ・フローは、市場参加者が満期、価格更改、および信用リスクの特性が類似する商品进行评估する際に用いる割引率に関する当行グループの見積りを用いて割り引かれる。

貸付金ポートフォリオの公正価値は、期末日現在の貸付金の減損および市場参加者の契約期間における貸し倒れの見積りを反映している。減損貸付金の公正価値は、回収が見込まれる期間の将来キャッシュ・フローを割り引くことで見積られている。

### 金融投資

上場金融投資の公正価値は、市場買値を用いて決定される。非上場金融投資の公正価値は、同等の上場証券の価格および将来の収益動向を考慮に入れた評価手法を用いて決定される。

### 銀行および顧客からの預金

公正価値を見積るため、銀行および顧客からの預金は、残存契約期間ごとに分類されている。公正価値は、割引キャッシュ・フローを用いて、同様の残存期間を持つ預金に提示される現在の利率を適用して見積られる。要求払預金の公正価値は、期末日現在、要求に応じて支払可能な金額として仮定されている。

### 発行済負債証券および劣後債務

発行済負債証券および劣後債務の公正価値は、期末日における同一または類似した商品の市場価格に基づいている。

本注記に表示されている公正価値は、特定日に評価されたものであり、当該商品の満期日または決済日に実際に支払う金額と大幅に異なる可能性がある。多くの場合、評価されたポートフォリオの規模を考慮して見積公正価値を即座に実現することは不可能である。したがって、これらの公正価値は、継続企業としての



当行グループにとってのこれらの金融商品の価値を表すものではない。

金融商品のすべての種類に関して、公正価値は単一商品の価値に保有している商品数を乗じて算定された金額を表している。大量保有によるディスカウントまたはプレミアムの調整は行われない。

無形資産の公正価値（コア預金ポートフォリオ、クレジットカードおよび顧客関係に関する価値等）は、それらが金融商品ではないため、上表には含まれていない。

## 52 リスク管理

当行グループの活動には、財務リスクの分析、評価、承認および管理が含まれる。主な財務リスクは以下のとおりである。

- ・信用リスク
- ・流動性リスク
- ・市場リスク（為替、金利および株価リスクを含む）
- ・オペレーショナル・リスク
- ・保険リスク
- ・資本管理

エイチエスピーシー・グループ本社は、世界中のエイチエスピーシー・グループの高水準のリスク管理方針を策定している。当行グループのリスク管理方針および手続きは、あらゆる種類のリスクが体系的に特定、測定、分析され、積極的に管理されるようにするために、高水準の監視およびガイダンスの対象となっている。また、内部監査は、リスク管理および統制環境の独立したレビューにおける責任を持つ。

### a 信用リスク

信用リスクは、顧客または取引相手が契約上の支払義務を履行できない場合の損失リスクである。信用リスクは、主に直接貸出、貿易金融およびリース事業によって生じているが、保証およびデリバティブ等のオフバランスシート商品ならびに当行グループが保有している負債証券およびその他の有価証券からも生じている。信用リスクは、当行グループに発生するリスクのうち最大の必要規制資本を生じさせている。当行グループには、そうしたすべての活動によって生じるリスクを管理および監視することに特化した基準、方針および手続きがある。当行グループの主な信用リスク管理手続きおよび方針（エイチエスピーシー本社が策定した方針に従っている）には、以下が含まれる。

- ・エイチエスピーシー・グループの信用方針と一貫した信用方針の形成および専用のマニュアルへの詳細な文書化。
- ・当行グループの大規模な信用エクスポージャー管理方針の策定および維持。この方針は、個人顧客、顧客グループおよびその他のリスクの集中に対する当行グループの最大エクスポージャーについて詳しく説明するものである。
- ・特定の市場部門および産業への貸付に対する当行グループの姿勢および選好に関する貸付ガイドラインの策定および準拠。
- ・客観的なリスク評価の実施。当行グループが組成した、商業上の銀行以外の信用枠のうち、指定された限度額を超過するものはすべて、顧客に対する貸付を実行する前に信用枠のレビューが必要となる。

- ・銀行およびその他金融機関に対するエクスポージャーの管理。当行グループの金融および政府部門における取引相手への信用リスクおよび決済リスクの上限は、信用枠を最大限に利用し、過度なリスク集中を避けるために整備されている。
- ・トレーディング目的で保有する有価証券の流動性に関する管理を策定し、金融投資に関する発行体の限度額を設定することによる負債証券に対するエクスポージャーの管理。アセット・バック証券および類似した商品に関しては、別個のポートフォリオ限度額が設定される。
- ・国別の上限を設定し、さらに満期別および業種別の上限を設定することにより、国別リスクおよびクロス・ボーダー・リスクを管理するためのクロスボーダー・エクスポージャーの管理。
- ・特定の産業に対するエクスポージャーを管理する。必要に応じて、新事業に対して制限が課せられる。あるいは、当行グループの事業体におけるエクスポージャーに上限が設けられる。
- ・エクスポージャーを有意義に区分し、付随するリスクの集中管理を促進するためのリスク格付けの維持および策定。格付方法は、広範囲にわたる財務分析ならびにカウンターパーティ・リスクの評価に対してコアとなる入力データである市場データを基礎としたツールに基づいている。より大規模な融資枠については自動化された格付けプロセスが使用されることが多くなっているが、それぞれの場合においてリスク格付けの設定に関する最終的な責任は、最終承認を下した役員にある。リスク格付けは随時見直され、必要に応じて、適切に修正がなされる。

エイチエスピーシー・グループ本社および当行グループのリスク管理委員会（「RMC」）は共に、信用エクスポージャーに関する定期報告書を受け取っている。これらの報告書には、大規模な信用エクスポージャー、集中、産業エクスポージャー、減損引当金の水準および国別エクスポージャーに関する情報が含まれている。

RMCにはリスク承認権限の責任があり、最終的なリスク方針および管理を承認している。RMCは、金融サービス事業に内在するリスクを監視し、報告書を受け取り、講じる措置を決定し、リスク管理の枠組みの有効性に関するレビューを行う。

EXCOおよびRMCは、最高リスク責任者が部門長を務めるグループリスクに特化した部門によって支援されている。最高リスク責任者は、EXCOおよびRMC双方のメンバーであり、最高経営責任者に報告を行う。

監査およびリスク委員会（「ARC」）はまた、リスク事項に関する監視を行い、取締役会に助言する責任がある。この点におけるARCの重要な責務には、全般的なリスク選好許容度および当行グループ内の戦略について、取締役会への助言を作成すること、および現在および将来のマクロ経済および財政環境が適切に説明されていると確実にみなされることを目指すことが含まれる。ARCはまた、内部統制の有効性およびリスク管理の枠組みについて定期的にレビューを行う責任があり、すべての高度なリスク事項について取締役会に助言する責任がある。ARCは、当行グループの最高リスク責任者の任命および解任を承認する。

（ ）信用エクスポージャー

#### 信用リスクに対する最大エクスポージャー

当行の信用エクスポージャーは、広範囲にわたる資産クラスに広がっている。資産クラスには、デリバティブ、トレーディング資産、顧客に対する貸付金、銀行に対する貸付金および金融投資が含まれる。

下表は、貸借対照表およびオフバランスシート金融商品の信用リスクに対する最大エクスポージャーを示したものであり、保有担保またはその他の信用補完（そうした信用補完が会計上の相殺要件を満たす場

合を除く)を考慮する前のものである。貸借対照表上に認識された金融資産の信用リスクに対する最大エクスポージャーは、付与された金融保証および類似した契約の帳簿価格と同じである。その金額は、保証が実行された場合、支払いが必要となる最大金額である。各融資枠の期間中取消不能となっている、貸付コミットメントおよびその他の信用関連コミットメントに関する最大エクスポージャーは、通常、約定融資枠全額である。

保有する担保またはその他の信用補完考慮前の信用リスクに対する最大エクスポージャー

### 当行グループ

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	919,906	807,985
他行から回収中の項目	34,546	16,878
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	198,287	149,557
譲渡性預金	88,691	73,247
香港政府債務証券	162,524	148,134
トレーディング資産	432,908	372,410
負債証券	168,849	200,379
短期国債およびその他の適格証券	230,959	140,873
その他	33,100	31,158
公正価値評価の指定を受けた金融資産	17,402	17,930
負債証券	16,762	17,299
その他	640	631
デリバティブ	377,296	302,622
顧客に対する貸付金	2,130,871	1,891,060
金融投資：負債証券	677,256	753,827
グループ会社に対する債権額	152,730	137,633
その他資産	77,521	56,452
支払承諾見返および裏書	31,750	25,892
その他	45,771	30,560
金融保証およびその他信用関連偶発債務	48,432	40,752
貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	1,683,589	1,543,697
<b>12月31日現在</b>	<b>7,001,959</b>	<b>6,312,184</b>

### 当行

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	612,265	551,003
他行から回収中の項目	29,821	12,143
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	108,873	74,791
譲渡性預金	23,987	27,888
香港政府債務証券	162,524	148,134
トレーディング資産	302,343	280,309

負債証券	120,575	155,174
短期国債およびその他の適格証券	160,911	112,602
その他	20,857	12,533
公正価値評価の指定を受けた金融資産、負債証券	2,283	2,086
デリバティブ	370,678	295,479
顧客に対する貸付金	1,176,602	1,016,312
金融投資：負債証券	325,136	442,336
グループ会社に対する債権額	248,001	198,322
その他資産	43,059	28,980
支払承諾見返および裏書	21,001	17,041
その他	22,058	11,939
金融保証およびその他信用関連偶発債務	25,448	23,353
貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	1,067,049	948,987
<b>12月31日現在</b>	<b>4,498,069</b>	<b>4,050,123</b>

( ) 担保およびその他の信用補完

### 貸付金

担保が信用リスクを軽減するための重要な要素となりうるとしても、提供された担保価値に依拠するのではなく、キャッシュ・フロー資源により顧客の債務を履行する能力に基づいて貸付を行うというのが当行グループの実務である。顧客の状況および商品の種類に応じて、無担保で信用枠が提供される場合がある。ただし、その他の貸付に関して担保請求が行なわれ、信用決定および価格設定において考慮される。債務不履行時に当行は、返済手段として担保を利用する可能性がある。

担保はその形態に応じて、信用リスクに対する当行のエクスポージャーを軽減する上で、重要な財務上の効果をもたらす可能性がある。下表は、債務者が契約上の義務を果たすことが出来ない場合において、当行グループが担保権を実行した実績があり、また実行可能である場合、ならびに担保が現金である、または市場での売却による実現が可能な場合に、当行が保有している債務者の個別資産（または資産グループ）に関する固定担保を定量化したものである。下表の担保評価からは、担保の取得および売却に関する調整は除かれている。

当行グループはまた、第二担保、その他の抵当権および裏付けのない保証等のその他の種類の担保および信用リスク補完を採用することにより当行グループのリスクを管理する場合もある。ただし、これらのリスク軽減の評価は信頼性が低く、その財務上の影響は定量化されていない。特に、下表に無担保として示されている貸付金には、そうした信用リスク補完から便益を得る可能性がある。

### 個人向け貸付

担保のレベル別の貸付コミットメントを含む住宅抵当貸付

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
無担保	1,290	896
全額担保	659,976	611,137
- LTV25%未満	60,167	53,608
- LTV25%から50%	230,027	192,134

- LTV51%から75%	278,216	275,830
- LTV76%から90%	81,597	79,525
- LTV91%から100%	9,969	10,040
一部担保		
- LTV100%超	4,156	605
- 担保価値	3,912	461
住宅抵当貸付合計	665,422	612,638

上表は、担保のレベル別のオフバランスシート貸付コミットメントを含む、住宅抵当貸付を示したものである。上表に含まれている担保は、不動産の第一順位固定担保で構成される。

融資比率(「LTV」)は、貸付金の貸借対照表の帳簿価額と期末日のオフバランスシートの貸付コミットメントの総額を担保価値で除することによって算定される。住宅用不動産の担保価値を取得するための方法は、当行グループを通じて様々であるが、一般的に専門鑑定人、住宅価格指標または統計分析の組合せを通じて決定される。評価は定期的に、最低でも3年に1度の間隔で更新されなければならない。市況またはポートフォリオの実績が、重要な変動の対象となるか、あるいは貸付金が減損と識別され評価されている場合、この評価はより頻繁に行われる。

#### その他の個人向け貸付

その他の個人向け貸付は、主に個人向けローン、当座貸越およびクレジットカードより構成されており、これらはすべて、通常は無担保である。

#### 法人、商業および金融(ノンバンク)貸付

保有担保は、商業用不動産およびその他の法人、商業および金融(ノンバンク)貸付別に、以下に分析されている。これは、ポートフォリオに保有されている担保の相違を反映している。それぞれの場合において、分析にはオフバランスシート貸付コミットメント、主に未実行信用枠が含まれる。

#### 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む商業不動産貸付金

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
CRR/EL格付け1-7	280,706	266,548
無担保	120,602	103,321
全額担保	144,975	149,236
一部担保(A)	15,129	13,991
- Aに係る担保価値	6,770	8,382
CRR/EL格付け8-10	616	899
無担保	95	67
全額担保	193	337
一部担保(B)	328	495
- Bに係る担保価値	203	345

商業不動産貸付金合計	281,322	267,447
------------	---------	---------

上表に含まれている担保は、不動産に係る固定第一順位担保および商業不動産部門の現金担保より構成されている。上表には、通常、保証により担保が供されている、または無担保である、主要不動産開発業者に対する貸付が含まれている。

商業不動産担保の価値は、専門家の評価および内部評価ならびに実査を組み合わせることによって決定される。商業不動産の担保評価の複雑性のため、現地の市況に基づいた現地の評価方針によりレビュー頻度が決定される。以下のような場合に、より頻繁に再評価が行われる。債務者の定期的な信用評価の一部として、担保の基礎となる実績に影響する取引に関連して、重要な懸念が生ずる場合、または、債務者の信用の質に、主要な支払源により債務を全額履行することができない可能性があるという懸念（すなわち、債務者の信用の質の分類が、例えば破綻懸念先といったより低い水準にある、あるいは減損に近づいていることを示す）を生ずるに足りる下落がある場合である。

#### 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む、その他の法人、商業および金融（ノンバンク）貸付金

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
CRR/EL格付け8-10	12,501	15,006
無担保	8,882	11,053
全額担保	1,634	1,498
一部担保(A)	1,985	2,455
- Aに係る担保価値	1,015	1,246

上記の評価に用いられる担保には、主として、不動産関連の法定第一順位担保、商業および工業部門の現金担保ならびに金融部門の現金担保および市場性のある金融商品が含まれている。政府部門の貸付は、通常、無担保である。

上表からは通常、法人および商業貸付において取得するその他の種類の担保（顧客の事業の資産に対する裏付けのない保証および浮動担保等）が除かれていることに留意しなければならない。それらのリスク補完が支払不能時に担保権を随時提供するような価値があるとしても、その担保提供額は十分ではない。開示目的上、それらは無価値とされている。

商業不動産と同様、上表に含まれている不動産担保の価値は、通常、専門家の評価および内部評価ならびに実査の組み合わせにより決定される。評価の実施頻度は商業不動産貸付金と同様の基準である。ただし、主に商業不動産に関連していない法人および商業貸付における財務活動については、担保価値と元本返済実績との間に密接な相関関係はない。担保価値は通常、債務者の全般的な信用業績が悪化した場合に見直され、第二の支払い源泉による返済の可能性についての評価が（これらへの依存が必要と示される場合）必要となる。このため、上表はCRR 8 から10までの値のみを報告しており、これらの貸付金の評価が一般的に比較的最近の等級による評価であることを反映している。上表の目的上、現金は名目金額で評価されており、市場性のある有価証券はその公正価値で評価されている。

#### 銀行に対する貸付金

## 担保のレベル別の貸付コミットメントを含む銀行に対する貸付金

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
無担保	615,783	541,913
全額担保	64,411	75,494
一部担保(A)	3,847	218
- Aに係る担保価値	1,996	184
銀行に対する貸付金合計	684,041	617,625

上記の評価に用いられた担保は、主に現金および市場性のある有価証券に関連している。銀行に対する貸付金は通常、無担保である。売戻契約および借株等の特定の商品は、実質的に担保に供されており、全額担保として上表に含まれている。

## デリバティブ

国際スワップデリバティブ協会（「ISDA」）マスター契約は、デリバティブ活動を文書化する上で、当行グループにとって望ましい契約である。当該契約は、すべての店頭（「OTC」）商品の売買活動に関する契約上の枠組みを規定し、またいずれか一方の当事者が債務不履行に陥った場合や他の事前に合意された解約事由が生じた場合に、契約対象のすべての未決済取引を相殺することを両当事者に義務付けている。ISDAマスター契約と併せてクレジット・サポート・アネックス（「CSA」）を実行することは、一般的であり、かつ当行グループが推奨していることでもある。未決済のポジションに内在するカウンターパーティ・リスクを軽減するために、CSAに基づいて、当事者間で担保の移動が行われる。当行グループのCSAの大部分は、金融機関顧客と締結している。

## その他の信用リスク・エクスポージャー

上述の有担保貸付に加え、その他の信用補完が採用されており、金融資産から生じた信用リスクを軽減するための手法が用いられている。これらについては、以下に詳しく記載されている。

政府、銀行およびその他の金融機関発行の有価証券は、追加的な信用補完、特にこれらの資産を保証する政府保証等を通じて便益を得る場合がある。事業会社発行社債は主として無担保である。銀行および金融機関が発行した負債証券には、アセット・バック証券（「ABS」）および類似した商品（基礎となる金融資産プールによって裏付けられている）が含まれている。ABSに関連した信用リスクは、クレジット・デフォルト・スワップ（「CDS」）プロテクションの購入を通じて軽減されている。

トレーディング目的で保有されている貸付金を含むトレーディング資産の大部分は、リバース・レポおよび借株で構成されており、これらは性質上、担保が供されている。取得した担保のうち、これらの契約に基づき、売却または再担保に付すことが当行グループに認められている担保については、注記45「負債の担保として供された資産および資産の担保として受け入れた担保」に記載されている。

当行グループの信用リスクに対する最大エクスポージャーには、当行グループが発行または締結する金融保証および同様の契約、ならびに取消不能で実行される貸付コミットメントが含まれる。契約条件に応じて、当行は保証が実行されるか、または貸付コミットメントが実行され、その後債務不履行となった場合に、

追加的な信用補完に頼る可能性がある。これらの契約に関する詳細については、注記44「偶発債務および契約債務」に記載されている。

担保の所有、またはその他の信用補完の行使を通じて、入手した資産の帳簿価額は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
住宅用不動産	103	37	35	4
商業および工業不動産	6	12	-	2
その他資産	3	2	-	-
	112	51	35	6

担保権実行済み資産は秩序だった方法で売却可能となり、売却によって得られた収入は未払債務の減少、または返済を目的として使用される。債務の返済後に超過資金が生じた場合には、それらの超過資金はより優先順位の低い他の債権者への返済に利用されるか、または顧客に返還される。当行グループは、通常、当行グループの事業に利用することを目的として担保権実行済み資産を占有することはない。

#### ( ) 金融商品の信用の質

当行グループの貸付および負債証券ポートフォリオの信用の質について、4つの広範な分類がなされている。これらの各分類は、それぞれより精細な範囲、ホールセールおよびリテール貸付業務に割り当てられた内部信用格付け、ならびに負債証券に関して外部機関によって決定された外部格付けを網羅している。

精細レベルでは内部格付けと外部格付けとの間に直接的な相関関係はない。ただし、いずれも4つの分類のうちの1つに該当している。

#### 信用の質の分類

質の分類	負債証券/ その他の証券	ホールセール貸付および デリバティブ	リテール貸付		
	外部格付け	内部信用格付け	デフォルト 確率	内部信用格付け <sup>1</sup>	予想損失%
高	A-以上	CRR1からCRR2	0-0.169	EL1からEL2	0-0.999
中	B+からBBB+、 および未格付け	CRR3からCRR5	0.170-4.914	EL3からEL5	1.000-19.999
破綻懸念先	B以下	CRR6からCRR8	4.915-99.999	EL6からEL8	20.000-99.999
減損	減損	CRR9からCRR10	100	EL9からEL10	100+または 債務不履行 <sup>2</sup>

1 当行は、EL9からEL10に分類されたものに加え、個別に減損していないと評価される場合を除き、90日超の延滞となっているEL1からEL8に分類されたリテール勘定を減損とする開示の慣例に従っている(注記52(v)を参照のこと)。

2 ELの割合は、PDおよびLGDの組合せを通じて導き出される。LGDが100%超の状況においては、回収費用を反映して、100%を超える可能性がある。

#### 質の分類の定義

- ・高：エクスポージャーは金融コミットメントを果たす強い能力を示し、デフォルト確率がごく僅かまたは低い、および/または予想損失の水準が低い。リテール勘定は、商品パラメーター内で運用され、特



に延滞期間のみを示している。

- ・中：エクスポージャーは緊密なモニタリングを必要とし、債務不履行リスクは低から中程度である。リテール勘定は通常、短期間の延滞のみを示し、回収プロセスの適用により、損失は最小限と予想される。
- ・破綻懸念先：エクスポージャーは、様々な程度の特別な注意を必要とし、またより大きな債務不履行リスクの懸念がある。リテール・ポートフォリオ・セグメントは、担保の実現またはその他の回収プロセスを通じてこれらを軽減するための能力が減少しているため、一般に90日までのより長い延滞期間および/またはより高い予想損失を示している。
- ・減損：エクスポージャーは、個別または集的に減損と評価されている。当行グループは、開示規定を遵守しており、すべてのリテール勘定は90日超の延滞で減損とみなされるという上記の質の分類の定義を反映している。それらの勘定は、どのリテール向けEL（「予想損失」）等級においても発生する可能性があり、より高い質の等級において、1つまたは別の形態での信用リスク補完によって延滞状態の影響が相殺されていることが等級の割当に反映されている。

当行グループの貸付金および負債証券の減損に関する方針は、財務諸表注記3(d)および3(g)に説明されている。2011年12月31日現在の減損引当金および当事業年度における減損引当金の変動に関する分析については、注記19に開示されている。

#### 精細なリスク格付スケール

10等級のCRR（顧客リスク格付け）スケールは、債務者の債務不履行の可能性を示す、より精細な23等級のスケールに当てはめられる。当該スケールは、対象となっているエクスポージャーに対して適用されるバーゼルのアプローチに基づいて、すべての個別に重要な顧客に対してグループ全体で用いられる。リテール事業に関する10等級のEL格付けスケールは、複合的に債務者および融資枠/商品リスク要因を組み合わせ、より精細な29等級のスケールを要約したもので、グループ全体で用いられる。上述の外部格付けは、報告を明確にするために、内部格付けエクスポージャーに関して定義された質の分類に割り当てられている。

報告基準は、エイチエスピーシー・グループのバーゼルプログラムに基づくリスク格付けシステムを反映しており、ポートフォリオの質の表示において網羅される金融商品の範囲を拡充することを目的としている。

トレーディング・ポートフォリオにおいて保有している、または公正価値評価の指定を受けた金融商品に関して減損は測定されない。これは、トレーディング・ポートフォリオの資産が公正価値の変動に従って管理され、公正価値の変動は損益計算書を通じて直接計上されるためである。

#### ( ) 信用の質に基づく金融商品の区分

##### 当行グループ

	延滞も減損もしていない			延滞しているが減損していない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
2011年12月31日							
他行から回収中の項目	32,852	1,690	4	-	-	-	34,546
トレーディング資産	371,013	61,562	333	-	-	-	432,908

- 短期国債およびその 他の 適格証券	224,302	6,657	-	-	-	-	230,959
- 負債証券	123,177	45,596	76	-	-	-	168,849
- 銀行に対する貸付金	22,413	3,491	257	-	-	-	26,161
- 顧客に対する貸付金	1,121	5,818	-	-	-	-	6,939
公正価値評価の指定を受けた 金融資産	14,701	2,701	-	-	-	-	17,402
- 負債証券	14,061	2,701	-	-	-	-	16,762
- 顧客に対する貸付金	640	-	-	-	-	-	640
デリバティブ	320,122	56,721	453	-	-	-	377,296
償却原価で保有する貸付金	1,778,778	954,195	23,329	26,600	13,851	(11,301)	2,785,452
- 銀行に対する貸付金	581,800	71,227	1,252	302	-	-	654,581
- 顧客に対する貸付金	1,196,978	882,968	22,077	26,298	13,851	(11,301)	2,130,871
金融投資	1,018,523	99,824	1,048	-	57	-	1,119,452
- 短期国債およびその 他の 適格証券	329,458	24,047	-	-	-	-	353,505
- 負債証券 <sup>2</sup>	689,065	75,777	1,048	-	57	-	765,947
その他資産	28,910	46,338	1,635	545	93	-	77,521
- 裏書および支払承諾 見返	6,549	24,320	876	-	5	-	31,750
- その他	22,361	22,018	759	545	88	-	45,771
合計	3,564,899	1,223,031	26,802	27,145	14,001	(11,301)	4,844,577

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券91,657百万香港ドルを含む。

2 1年超延滞となっている減損負債証券16百万香港ドルを含む。

## 延滞も減損もしていない

	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念	延滞している が減損し ていない	減損	減損引当金	合計
	百万香港ドル						
2010年12月31日							
他行から回収中の項目	15,294	1,584	-	-	-	-	16,878
トレーディング資産	319,851	51,858	701	-	-	-	372,410
- 短期国債およびその他の 適格証券	133,799	7,074	-	-	-	-	140,873
- 負債証券	160,916	39,306	157	-	-	-	200,379
- 銀行に対する貸付金	24,140	1,509	471	-	-	-	26,120
- 顧客に対する貸付金	996	3,969	73	-	-	-	5,038
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	15,994	1,936	-	-	-	-	17,930
- 負債証券	15,363	1,936	-	-	-	-	17,299
- 顧客に対する貸付金	631	-	-	-	-	-	631
デリバティブ	264,605	37,114	903	-	-	-	302,622
償却原価で保有する貸付金	1,577,126	847,090	35,382	25,256	16,281	(12,994)	2,488,141
- 銀行に対する貸付金	537,729	56,777	1,739	836	-	-	597,081
- 顧客に対する貸付金	1,039,397	790,313	33,643	24,420	16,281	(12,994)	1,891,060
金融投資	1,017,926	87,053	993	121	61	-	1,106,154

- 短期国債およびその他の 適格証券	259,134	19,946	-	-	-	-	279,080
- 負債証券 <sup>2</sup>	758,792	67,107	993	121	61	-	827,074
その他資産	18,565	36,409	903	501	74	-	56,452
- 裏書および支払承諾見返	6,481	18,617	694	41	59	-	25,892
- その他	12,084	17,792	209	460	15	-	30,560
合計	3,229,361	1,063,044	38,882	25,878	16,416	(12,994)	4,360,587

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券78,778百万香港ドルを含む。

2 6ヶ月から1年延滞となっている減損負債証券26百万香港ドルを含む。

## 当行

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
	百万香港ドル						
2011年12月31日							
他行から回収中の項目	28,334	1,483	4	-	-	-	29,821
トレーディング資産	254,395	47,615	333	-	-	-	302,343
- 短期国債およびその他の 適格証券	154,316	6,595	-	-	-	-	160,911
- 負債証券	84,222	36,277	76	-	-	-	120,575
- 銀行に対する貸付金	14,742	1,531	257	-	-	-	16,530
- 顧客に対する貸付金	1,115	3,212	-	-	-	-	4,327
公正価値評価の指定を受けた金 融資産：負債証券	587	1,696	-	-	-	-	2,283
デリバティブ	317,049	53,294	335	-	-	-	370,678
償却原価で保有する貸付金	972,734	519,868	12,504	11,786	8,951	(7,714)	1,518,129
- 銀行に対する貸付金	303,108	37,739	386	294	-	-	341,527
- 顧客に対する貸付金	669,626	482,129	12,118	11,492	8,951	(7,714)	1,176,602
金融投資	571,375	76,344	1,048	-	57	-	648,824
- 短期国債およびその他の 適格証券	278,105	21,596	-	-	-	-	299,701
- 負債証券	293,270	54,748	1,048	-	57	-	349,123
その他資産	11,255	30,556	1,080	82	86	-	43,059
- 裏書および支払承諾見返	3,949	16,665	382	-	5	-	21,001
- その他	7,306	13,891	698	82	81	-	22,058
合計	2,155,729	730,856	15,304	11,868	9,094	(7,714)	2,915,137

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券81,436百万香港ドルを含む。

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
	百万香港ドル						
2010年12月31日							
他行から回収中の項目	10,649	1,494	-	-	-	-	12,143
トレーディング資産	235,598	44,010	701	-	-	-	280,309

- 短期国債およびその他の 適格証券	105,596	7,006	-	-	-	-	112,602
- 負債証券	122,531	32,486	157	-	-	-	155,174
- 銀行に対する貸付金	6,500	1,509	471	-	-	-	8,480
- 顧客に対する貸付金	971	3,009	73	-	-	-	4,053
公正価値評価の指定を受けた金 融資産：負債証券	863	1,223	-	-	-	-	2,086
デリバティブ	260,596	34,171	712	-	-	-	295,479
償却原価で保有する貸付金	858,392	449,484	14,290	11,435	10,596	(8,973)	1,335,224
- 銀行に対する貸付金	296,100	21,119	860	833	-	-	318,912
- 顧客に対する貸付金	562,292	428,365	13,430	10,602	10,596	(8,973)	1,016,312
金融投資	647,365	74,411	993	121	61	-	722,951
- 短期国債およびその他の 適格証券	234,567	18,160	-	-	-	-	252,727
- 負債証券	412,798	56,251	993	121	61	-	470,224
その他資産	9,563	18,495	796	58	68	-	28,980
- 裏書および支払承諾見返	4,478	11,831	632	41	59	-	17,041
- その他	5,085	6,664	164	17	9	-	11,939
合計	2,023,026	623,288	17,492	11,614	10,725	(8,973)	2,677,172

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券72,641百万香港ドルを含む。

### ( ) 延滞しているが減損していない金融商品の期間別分析

下表の金額は、延滞しているが減損していないものとして指定されたエクスポージャーを反映している。延滞しているが減損していないものに指定されたエクスポージャーの例には、最も直近の返済日に返済を行わなかったものの減損の証拠がない貸付金および文書化の遅延など形式的な理由で90日超延滞となっているものの取引相手の信用力に懸念がない短期融資枠が含まれる。

### 当行グループ

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	21,616	3,685	1,113	143	43	26,600
- 銀行に対する貸付金	302	-	-	-	-	302
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	21,314	3,685	1,113	143	43	26,298
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	138	143	71	66	127	545
	21,754	3,828	1,184	209	170	27,145
<b>2010年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	20,264	3,305	1,324	298	65	25,256
- 銀行に対する貸付金	836	-	-	-	-	836
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	19,428	3,305	1,324	298	65	24,420
金融投資	121	-	-	-	-	121

- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	121	-	-	-	-	121
その他資産	144	111	123	57	66	501
	20,529	3,416	1,447	355	131	25,878

## 当行

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
	百万香港ドル					
<b>2011年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	9,628	1,700	410	31	17	11,786
- 銀行に対する貸付金	294	-	-	-	-	294
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	9,334	1,700	410	31	17	11,492
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	28	16	13	14	11	82
	9,656	1,716	423	45	28	11,868
<b>2010年12月31日</b>						
償却原価で保有する貸付金	9,341	1,386	586	107	15	11,435
- 銀行に対する貸付金	833	-	-	-	-	833
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	8,508	1,386	586	107	15	10,602
金融投資	121	-	-	-	-	121
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	121	-	-	-	-	121
その他資産	52	4	1	-	1	58
	9,514	1,390	587	107	16	11,614

1 債務の再編によって改訂された条件の中で運用されている顧客に対する貸付金の大部分は、この表からは除外されている。

## ( ) 減損貸付金

個別に評価される貸付金およびポートフォリオベースで集合的に評価される貸付金の双方に係る減損引当金の認識および測定に関する当行グループの方針については、注記3(d)に記載されている。

2011年12月31日現在における減損引当金の分析および当事業年度におけるそれらの減損引当金の変動については、注記19に開示されている。

## b 流動性リスク

流動性は、期限の到来時に会社が債務を履行する能力に関連している。当行グループは、中核となるリテールおよび法人顧客の預金ならびに流動性の高い資産ポートフォリオの多岐にわたる安定した資金調達基盤を維持している。当行グループの流動性および資金調達管理の目的は、すべての予測可能な資金調達コミットメントおよび預金の引き出しの期日が到来した時に確実に対応することである。

流動性リスクは、当行グループが期日の到来した債務を履行するための十分な資金を保有していない、または債務を履行するために過剰な費用負担が生じるリスクである。当該リスクは、キャッシュ・フローのタイミングの不一致から生じる。資金調達リスク(一種の流動性リスク)は、流動性の低い資産ポジションの資金調達を行うために必要な流動性を、望ましい条件で必要な時に得ることができない場合に生じる。

当行グループの流動性および資金調達管理の枠組みの目的は、すべての予測可能な資金調達コミットメントの期日が到来した時に確実に対応し、しかもホールセール市場へのアクセスが調整されることおよび費用効率が高いことである。この目的のために、当行グループは、中核となるリテールおよび法人顧客の預金や金融機関の残高から構成される多岐にわたる資金調達基盤を維持している。当行グループは、予測可能な流動性の要求にも迅速かつ滞りなく対応できるように、ホールセール市場における資金調達ならびに多様な通貨および満期をもつ流動性の高い資産のポートフォリオによって、これを補完している。

事業体は、キャッシュ・フローの適切な残高を維持し、期日の到来する予想債務を履行するために、良好な流動性ポジションを維持し、その資産、負債および契約債務の流動性プロファイルを管理することを要求されている。

当行グループは、当行グループが取り組む事業の組み合わせの変化および当行グループが事業を行っている市場の性質の変化に応じて流動性および資金調達リスク管理の枠組みを設定している。当行グループはまた、流動性および資金調達リスク管理の枠組みを今後も継続して発展および強化させようとしている。

現地の経営陣は、現地の規制要件およびエイチエスピーシー・グループ/地域本社によって設定された制限を確実に遵守する責任がある。流動性は、必要に応じて、より規模の大きい財務部門が小規模な事業体の支援を行うことによって、現地の財務部門によって日次で管理される。

流動性および資金調達要件への準拠は、現地の資産負債管理委員会(「ALCO」)によって監視されており、ALCOは定期的に当行グループ本社へ報告する。このプロセスには以下が含まれる。

- ・ 様々なストレス・シナリオのもとでキャッシュ・フローを予測し、それに関連して必要な流動資産の水準を検討すること。
- ・ 内部および規制上の要件に照らして、貸借対照表の流動性および中核となる資金調達源に対する貸出金の割合を監視すること。
- ・ 適切なバックアップ・ファシリティが付された多岐にわたる資金調達源を維持すること。
- ・ 債務の満期の集中およびプロファイルを管理すること。
- ・ 偶発的流動性コミットメントに対するエクスポージャーをあらかじめ設定された上限内で管理すること。
- ・ 負債資金調達計画を維持すること。
- ・ 大口預金者に過度に依存することを避け、総合的に良好な資金調達構成を確保するために、預金者の集中を監視すること。
- ・ 流動性および資金調達に関する危機管理計画を維持すること。これらの計画は、ストレス状況の初期兆候を特定し、長期的に事業に及ぼす不利な影響を最小限に抑えつつシステミックまたはその他の危機から生じる困難な事態に対処する方法を記述する。

要求払いまたは短期通知払いの当座預金および普通預金は、当行グループの重要な資金調達源であり、当行グループは、これらの預金の安定性を維持することに重点を置いている。預金の安定性は、当行グループの資本力および流動性に対する預金者の信頼性の維持ならびに競争力および透明性のある価格設定によっ

て決まる。専門機関取引市場へのアクセスは、追加的な資金調達、現地の短期金融市場における存在の維持ならびに資産および負債の満期を最適化することを目的として行われている。

資産および負債の満期分析は注記40に開示されており、契約条件に基づく潜在的キャッシュ・フローの分析については、注記41に開示されている。

当行は、以下に記載されているとおり、流動性リスクを管理するためにいくつかの主要な対策を講じている。

#### 固有の流動性リスク区分

当行グループは、事業体が所在する国の政治的、経済的および規制上の要因（現地の状況、市場占有率、貸借対照表強度および管理の枠組み等、ならびに事業体自身に固有の要因）も考慮し、事業体固有の流動性リスクに関する当行グループの評価を反映するために、当行グループの事業体を3つのカテゴリーに区分している。この評価は、当行の主要な流動性リスク・マトリクス（1ヶ月間の保全率および中核となる資金調達に対する貸付金の割合）に示されているとおり、当行が当行の事業体が持ちこたえられる流動性ストレスの重大性を判断するために用いられる。

#### コア預金

当行グループの内部の枠組みは、顧客預金のコア預金およびコア預金以外への区分に基づいている。この特性化は、預金を扱っている事業体に固有の流動性リスク区分、顧客の性質ならびに預金規模および価格設定を考慮に入れている。

#### 中核となる資金調達に対する貸付金の割合

当行グループは、顧客への貸付を行うための資金調達源としてのコア顧客預金の重要性を強調しており、短期的な専門機関による資金調達に依存することを推奨していない。これは、銀行業務を行う事業体に限度額を設定することによって達成される。すなわち、コア顧客預金または長期負債資金調達に貸付金に見合った成長がない場合には、顧客に対する貸付金を増額する能力を制限するものである。この手法が「中核となる資金調達に対する貸付金の割合」と呼ばれるものである。

この割合は、顧客に対する貸付金が、コア顧客預金および1年超の残存期間を有する期限付資金調達の合計額に占める割合を示している。売戻契約の一部である顧客に対する貸付金は、流動性があるとみなされる有価証券を当行グループが受け取る場合、中核となる資金調達に対する貸付金の割合から除外される。

#### 予想キャッシュ・フロー・シナリオ分析

当行グループは、当行グループ特有および市場全体の流動性危機の両方をモデル化した標準的な予想キャッシュ・フロー・シナリオを多く用いている。当該シナリオでは、預金の引き出しおよび融資枠の実行に関する割合および時期が異なっており、銀行間資金調達および期限付債務市場へのアクセスならびに資産ポートフォリオからの資金調達能力が制限されている。シナリオは、すべての銀行業務を行う当行グループの事業体によりモデル化されている。各シナリオに基づく仮定の適切性は、定期的に見直される。個々の事業体は、当行グループの標準的な予想キャッシュ・フロー・シナリオに加えて、現地特有の市場の状況、

商品および資金調達基盤を反映するために独自のシナリオを整備するよう要求されている。

### ストレス下の1ヶ月間の保全率

以下に示されているストレス下の1ヶ月間の保全率は、予想キャッシュ・フロー・シナリオ分析より導き出されており、1ヶ月間にわたるストレス下の現金流出に対するストレス下の現金の流入割合を表している。エイチエスピーシー・グループの拠点は、100%以上の保全率を目標とするよう要求されている。

当行の中核となる資金調達に対する貸付金の割合および1ヶ月間の保全率は、月末の数値に基づいて、下表に表示されている。

	中核となる資金調達に対する 貸付金の割合		ストレス下の1ヶ月間の保全率	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	%	%	%	%
年度末	75.0	70.3	122.9	144.6
最大	78.9	70.3	144.6	165.4
最小	70.3	55.5	116.4	132.6
平均	75.9	63.6	124.0	148.8

当行が、厳しい流動性ストレス・シナリオのもとにおいても当行に対する融資に確信のある予想期間、および当行が当行の資産を調達するために必要になることを想定しなければならない予想期間についての保守的な評価を反映するために、流動性行動調整が適用される。行動調整は、契約条件が予想される行動を反映していない場合に適用される。

### 偶発流動性リスク

通常の事業過程において、当行グループの事業体は、顧客に約定融資枠およびスタンドバイ融資枠を提供する。これらの融資枠は、顧客が融資枠の実行水準を通常の使用比率を超える水準に引き上げることを選択する場合、当行グループの必要資金調達を増加させる。実行水準の引き上げによる流動性リスクの結果は、異なるストレス・シナリオに基づき予想キャッシュ・フローの形式で分析される。各事業体の資金調達能力を十分に検討した後、当行グループは、取消不能偶発資金調達コミットメントに関して限度額を設定する。この限度額は、債務者および約定融資枠の規模に応じて、分割される。

### 香港銀行業条例に基づく流動性比率

香港銀行業条例はまた、香港において業務を行っている銀行に対し、最低流動性比率を維持するよう要求している。この要件は、当行の香港支店および香港における銀行業条例に基づく公認機関である子会社の香港支店に対して個別に適用されている。

### c 市場リスク

市場リスクは、為替レート、金利、信用スプレッド、あるいは株価およびコモディティ価格の変動が当行グループの損益につながるリスクである。市場リスクは公正価値で測定される金融商品および償却原価で測



定される金融商品から生じる。市場リスク管理の目的は、リスクを許容水準に維持する一方で、最適な収益を得るために市場リスク・エクスポージャーを管理することである。

当行グループはトレーディング・ポートフォリオおよび非トレーディング・ポートフォリオについて、別々に市場リスクを監視している。トレーディング・ポートフォリオには、為替レート、金利、クレジット・デリバティブおよびエクイティ・デリバティブ商品、ならびに負債証券および持分証券の値付けによって生じるポジションが含まれる。トレーディング・リスクは、顧客関連業務または自己勘定における売買取引のいずれかによって生じる。

市場リスクは、当行グループの執行委員会が承認したリスク限度額に従って、主にグローバル・マーケットにおいて管理される。リスク部門の中の独立した部門であるホールセール・アンド・マーケット・リスクは、リスク管理方針および測定技法を開発している。

リスク限度額は、各所在地について決定され、所在地内で各ポートフォリオ別に決定される。リスク限度額は、リスク限度額の水準を決定する上で主要な要因となる市場流動性をもって、商品およびリスク・タイプ別に設定される。リスク限度額は、リスク測定技法(ポジション限度額、感応度の限界、ならびにポートフォリオ・レベルでのバリュー・アット・リスクの限界を含む)を組み合わせることによって設定される。同様に、オプション・リスクは各オプションの価値を決定する基礎となる変数に対する制限と併せて再評価限度額を通じて管理される。

### バリュー・アット・リスク(「VAR」)

当行グループが、市場リスク・エクスポージャーを監視および制限するために用いる主なツールの1つがVARである。VARは、信頼水準(当行グループの場合は99%)を考慮して、一定の期間における市場金利および価格の変動によってリスク・ポジションに生じる可能性のある潜在的損失を見積る手法である。VARは日次で算定される。

当行グループは、ヒストリカル・シミュレーション・モデルを用いており、ヒストリカル・シミュレーション・モデルは、過去の市場データから信憑性のある将来のシナリオを導くものである。市場価格の潜在的な変動は、過去2年間の市場データを参照することによって計算される。当該モデルでは、リスク・ポジションが管理される方法を反映するため、保有期間を1日と仮定して算定している。

VARはリスクの算定に有用ではあるが、以下に例示する限界があることを常に考慮しておかなければならない。

- ・ 将来の事象を見積もるためにヒストリカル・データを使用しているため、特に極端な事象など、すべての潜在的な事象を含まない可能性がある。
- ・ 保有期間を1日とする場合、すべてのポジションが1日で清算可能またはヘッジ可能であると仮定している。すべてのポジションを1日で完全に清算またはヘッジできないような、流動性に困難が生じている状況における市場リスクは完全に反映されていない。
- ・ 99パーセントの信頼水準を使用する場合、定義上、この信頼水準を超えて発生する可能性のある損失は考慮されていない。
- ・ VARは営業終了時のエクスポージャーに基づいて算定されるため、必ずしも日中のエクスポージャーを反映していない。

当行グループは、個々のポートフォリオおよび連結ベースの両方において、VAR制限値をその他のポジションや感応度の制限の構造と組み合わせることやストレス・テストにより、VARの限界を認識している。当行グループのストレス・テストの体制は、当行グループの市場リスク・エクスポージャーに関する極端な事象による影響についての評価を上級経営陣に提供するものである。

## トレーディング

当行グループの市場リスクの管理は、各現場でホールセール・アンド・マーケット・リスクの承認を受けた金融商品リストの範囲内にそれぞれのトレーディング業務を限定し、新商品に対する厳格な承認手続きを実施している。特に、より複雑なデリバティブ商品のトレーディングをその金融商品に関する適切な水準の専門知識と厳格な管理システムを有するオフィスに集中させている。

さらに、トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスクは、複数の手法(VARおよびベシス・ポイントの現在価値、ならびにストレス・テストおよび感応度テスト、集中度の制限等)を組み合わせることで、ポートフォリオおよびポジションの両レベルで監視され、管理されている。これらの手法は、特定の市場における変動が資本に及ぼす影響を定量化している。

グローバル・マーケットのVAR合計は以下のとおりであった。

	当行グループ		当行	
	2011年	2010年	2011年	2010年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
VAR合計				
年度末	393	433	279	331
平均	306	466	235	377
最大	463	596	326	528
最小	190	271	156	230
金利VAR合計				
年度末	151	174	105	158
平均	141	264	121	249
最大	187	350	161	332
最小	108	139	92	144
為替VAR合計				
年度末	49	68	51	58
平均	50	44	52	45
最大	116	116	111	115
最小	28	19	29	15
信用スプレッドVAR合計 <sup>2</sup>				
年度末	343	264	196	173
平均	246	335	166	245
最大	380	464	247	347
最小	136	188	96	149
トレーディングVAR合計				
年度末	184	136	156	122
平均	131	169	118	170
最大	208	255	184	242

最小	73	84	69	76
金利トレーディングVAR				
年度末	98	79	101	68
平均	91	148	87	150
最大	150	208	120	227
最小	62	76	59	67
為替トレーディングVAR				
年度末	46	64	48	53
平均	47	41	47	43
最大	99	118	95	122
最小	24	15	27	14
信用スプレッド・トレーディングVAR				
年度末	109	47	82	42
平均	67	66	57	62
最大	115	103	96	97
最小	36	39	32	37
エクイティ・トレーディングVAR <sup>1</sup>				
年度末	15	9	15	9
平均	18	15	18	15
最大	37	45	37	45
最小	5	3	5	3

- 1 グローバル・マーケットが管理しているエクイティ・トレーディング・ポジションに加えて、当行グループは、特定のエイチエスビーシーの投資契約を購入している顧客に与えられている保証に関連した株価および金利変動に対するエクスポージャーも有している。2011年12月31日現在において、株価の10%の下落により、税引前利益および純資産が186百万香港ドル(2010年:119百万香港ドル)減少し、金利の100ベース・ポイントの下落により、税引前利益および純資産が156百万香港ドル(2010年:27百万香港ドル)減少することとなる。
- 2 信用スプレッドVAR合計には、2010年3月以降に発生主義計上分に対する信用スプレッドVARが含まれている。

## 非トレーディング・ポートフォリオ

非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは主に、金利変動による資産の将来利回りと資金調達費用のミスマッチから生じている。このリスクの分析は、特定の商品分野における選択性(例えば、抵当貸付の期前返済の発生率)について仮定を用いなければならないこと、また契約上、要求に応じて返済が可能な負債(例えば当座預金)の残存年数について行動仮定を使用することによって複雑になっている。このリスクに対する最適な管理を目的として、非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは、グローバル・マーケットまたは現地の資産負債管理委員会(「ALCO」)の指揮下で管理される別個の帳簿に移転される。

グローバル・マーケットまたはALCOによって管理されるトレーディング・ブックへの市場リスクの移転は、通常、事業単位およびそのトレーディング・ブック間の一連の内部取引によって行われる。商品の行動特性が契約上の特性と異なる場合、本質的な金利リスクを決定するために行動特性が評価される。現地のALCOは定期的に、すべてのこのような行動仮定および金利リスク・ポジションを監視し、これらが上級経営陣の定める金利リスク制限に準拠していることを確認している。

上述のとおり、商品の非線型特性は、場合によっては、リスク移転プロセスによって適切に把握されない可能性がある。例えば、顧客預金口座から代替投資商品へのフロー、および抵当貸付の正確な期前返済率は金利水準によって異なることになる。このような状況において、シミュレーション・モデルは、多様なシナ

リオが評価および正味受取利息に与える影響を識別するために用いられる。

市場リスクがグローバル・マーケットまたはALCOの管理する帳簿で一元管理されれば、正味エクスポージャーは通常、合意された限度内で金利スワップを用いることによって管理される。

当行グループ内の銀行業務を行っている事業体もまた、変動金利シナリオに基づき、予想される正味受取利息の感応度についても監視している。当行グループは、非トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスク管理を通じて、そのようなヘッジ活動に要する費用と現在の正味収益とのバランスをとりつつ、将来の正味受取利息を減らす可能性のある将来の金利変動による影響を軽減することを目的としている。

金利の変動によって生じる当行グループの正味受取利息の変動に対するエクスポージャーの大部分は、当行グループのコア預金フランチャイズに関連している。当行グループのコア預金フランチャイズは、預金価値の変動およびホールセール市場における資金に対するスプレッドの変動リスクにさらされている。コア預金の価値は、金利の上昇とともに増加し、金利の下落とともに減少する。ただし、このリスクは、極度な低金利環境においては、金利が下落した場合により低い預金価格設定に対する余地が限られているため、非対称となる。

### 構造的為替エクスポージャー

当行グループの構造的為替エクスポージャー総額は、子会社、支店および関連会社の外貨投資の純資産価値、ならびに当行グループの長期外貨建持分投資の公正価値によって示されている。

当行グループの構造的為替エクスポージャーは、当行グループのALCOが管理しており、実際には当行グループおよび当行の資本比率を為替変動の影響から保護することを主な目的としている。当行グループは、資本比率または投資された資本の価値を守るために、限られた状況においてのみ構造的為替エクスポージャーをヘッジすることを検討する。そうしたヘッジは為替契約を用いて、あるいは機能通貨と同一通貨での借入れによる資金調達を通じて行われる。

2011年12月31日現在、外貨投資は267,382百万香港ドル（株主資金の78%）相当の外貨であり、2010年12月31日現在の272,883百万香港ドル（株主資金の85%）から5,501百万香港ドル減少した。構造的為替エクスポージャーに係る利益または損失は、準備金に計上される。

当行グループは、以下の構造的為替エクスポージャーを有しており、これらは正味構造的な外貨ポジション合計の10%以上であった。

	当行グループ		当行	
	百万現地通貨	百万香港ドル	百万現地通貨	百万香港ドル
<b>2011年12月31日現在</b>				
中国人民元	117,895	145,347	32,290	39,809
<b>2010年12月31日現在</b>				
中国人民元	122,017	143,909	52,598	62,035
インドルピー	179,314	31,178	127,064	22,093

### d オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクは、不正、未承認活動、誤謬、不作為、不手際、システム障害または外部の事象によって生じる損失リスクである。オペレーショナル・リスクは各事業組織に内在し、問題は広範囲に及んで

いる。

当行グループは、プロセスが文書化され、承認が独立しており、取引が調整され監視されている統制活動に基づく環境を通じて当該リスクを管理している。これは、内部監査によって行われる独立した定期的なレビュープログラム、および外部のオペレーショナル・リスク事象を監視することによって支援されており、当行グループが確実に業界と共同歩調をとりつつ最善の対応を行い、金融サービス業界において公表された失敗例からの教訓を考慮できるようにするものである。

エイチエスピーシー・グループは、概略的な基準を公表することによってオペレーショナル・リスク管理プロセスを編纂しており、このプロセスはさらに詳細にわたる正式なガイダンスによって補足されている。この基準は、当行グループがリスクを識別、評価、監視、管理および軽減すること、オペレーショナル・リスク事象を是正すること、および現地の規制要件に準拠するために必要な追加的な手続きを導入することによって、オペレーショナル・リスクを管理する方法について説明している。基準では以下を網羅している。

- ・オペレーショナル・リスクの管理責任は、事業部内の上級経営陣に割り当てられている。
- ・オペレーショナル・リスクの特定および評価を記録するために、また適切かつ定期的な経営陣の報告を作成するためにITが使用される。
- ・各事業が直面しているオペレーショナル・リスクならびに事業プロセス、活動および商品に内在するリスクについての評価を行う。リスク評価には、重要な変動を監視するために識別されたリスクに関する定期的なレビューが組み込まれる。
- ・オペレーショナル・リスク損失データは、集められて上級経営陣に報告される。オペレーショナル・リスク損失累計が計上され、重要性の基準を上回る事象の詳細がエイチエスピーシー・グループの監査委員会に報告される。
- ・保険を含むリスク補完は、費用効率が高い場合に検討される。

当行グループは、災害時のオペレーションを支援するために、偶発融資枠を維持しテストを行っている。

エイチエスピーシーの事業所が、外的要因による混乱によって影響を受けた場合には、そうした状況からの回復事例を取り込むために、追加的なレビューおよびテストが実施される。インフルエンザが流行した際に少ない人員で当行グループの業務を継続することを目的として、計画が策定されている。

#### e 保険リスク

当行グループは、保険契約に基づく請求の時期および重大性をとりまく不確実性にさらされている。当行グループが直面している主な保険リスクは、保険金、給付金、契約管理費および契約獲得費用を合算した金額が、時間とともに受領した保険料と投資収益の合計額を超過する可能性である。保険金費用は、数多くの要因（死亡率および罹患率、失効および解約率ならびに契約に貯蓄性が備わっている場合には負債の裏付けとして保有する資産の業績を含む）によって影響を受ける。保険契約者から当行グループへの保険リスクの移転が重要ではない契約は、投資契約として分類されている。

当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスクの多様化、価格設定ガイドライン、再保険および顕在化した問題の監視を通じて、保険リスクを管理している。

社内で開発されたものか、第三者の開発によって提供されたものかに関わらず、すべての保険商品は商品および価格設定委員会のレビューを受ける。個々の種類のリスクおよび全体的なリスクの両方について、保険リスク・エクスポージャーを評価および監視するために複数の手法が用いられている。これらの手法には、内部リスク測定モデル、感応度分析、シナリオ分析およびストレス・テストが含まれる。

収益性の理論は、保険契約ポートフォリオの価格設定および引当金の決定に適用される。保険事象は、その性質上、偶発的であり、ある1年間に実際に発生した保険事象の件数は、統計的技法を用いて見積った件数とは異なる可能性がある。

## 資産および負債管理

当行グループが保険リスク(特に生命保険契約に関するリスク)に対するエクスポージャーを管理するために用いる主なツールは、資産と負債のマッチングである。当行グループは、資産の質、多様性、キャッシュ・フローのマッチング、流動性、ボラティリティおよび目標投資収益を考慮したアプローチを用いて、積極的に資産を管理している。投資プロセスの目標は、最小限のボラティリティで投資収益の目標水準を達成することである。資産負債管理委員会は、定期的に目標ポートフォリオのレビューおよび承認を行い、投資ガイドラインおよび限度額を設定し、資産および負債の管理プロセスの監視を行う。

当行グループは、現地の規制要件と整合した主な保険商品区分のそれぞれについて、目標資産ポートフォリオを設定している。投資戦略および資産配分は、利回り、期間、感応度、市場リスク、ボラティリティ、流動性、資産集中度、為替および信用の質を考慮している。

下表は、主な保険商品区分のそれぞれについて、資産と負債の構成を示したものである。資産および負債の92%は、香港に由来するものである。

## 契約種類別の保険子会社の財政状態計算書

	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
	百万香港ドル				
<b>2011年12月31日現在</b>					
金融資産					
- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	28,067	26,016	404	120	54,607
- デリバティブ	10	873	-	-	883
- 金融投資	4	147,049	1,151	10,843	159,047
- その他の金融資産	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
金融資産合計	30,167	204,960	2,910	12,234	250,271
再保険資産	6,666	228	395	96	7,385
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	20,232	20,232
その他資産	7	3,419	190	3,879	7,495
資産合計	36,840	208,607	3,495	36,441	285,383
公正価値評価の指定を受けた投資					
契約に基づく負債	6,633	27,849	-	-	34,482
保険契約に基づく負債	30,055	176,324	3,059	-	209,438

繰延税金	(6)	161	1	3,479	3,635
その他負債	-	-	-	2,625	2,625
負債合計	36,682	204,334	3,060	6,104	250,180
資本合計	-	-	-	35,203	35,203
資本および負債合計	36,682	204,334	3,060	41,307	285,383

	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
--	--------------------------------	---------------------------------	------------	------------------------	----

百万香港ドル

2010年12月31日現在

## 金融資産

- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	28,652	21,753	417	917	51,739
- デリバティブ	-	474	3	3	480
- 金融投資	-	127,213	1,280	7,896	136,389
- その他の金融資産	2,296	24,132	1,369	705	28,502
金融資産合計	30,948	173,572	3,069	9,521	217,110
再保険資産	5,567	161	420	89	6,237
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	14,767	14,767
その他資産	4	1,923	190	3,766	5,883
資産合計	36,519	175,656	3,679	28,143	243,997
公正価値評価の指定を受けた投資 契約に基づく負債	7,478	26,268	-	-	33,746
保険契約に基づく負債	28,920	146,130	2,920	-	177,970
繰延税金	-	121	1	2,497	2,619
その他負債	-	-	-	2,705	2,705
負債合計	36,398	172,519	2,921	5,202	217,040
資本合計	-	-	-	26,957	26,957
資本および負債合計	36,398	172,519	2,921	32,159	243,997

- 1 連動型生命保険契約および連動型投資契約より構成される。
- 2 非連動型生命保険契約および非連動型投資契約より構成される。
- 3 株主資産より構成される。
- 4 有効な長期保険契約の現在価値

## 引受戦略

当行グループの引受戦略は、バランスのとれたポートフォリオを達成するための多様性を求めており、長期にわたる類似したリスクの大規模なポートフォリオに基づいている。そのため、この戦略は結果の変動性を低減すると考えられている。

## 再保険戦略

当行グループは、損失に対するエクスポージャーを軽減し、資本を保護するために当行グループが引き受けた保険リスクの一部に再保険をかけている。当行グループは、留保保険金額を減少させるために比例再保険および非比例再保険の組合せを購入し、そうすることによって所定の保険リスク選好の範囲内に収めて

いる。当行グループはまた、特定のユニット連動型保険商品のもとで最低投資実績を保証することによって生じる財務リスクを管理するために再保険を使用しており、特定の災害によって生じる損失に対する当行グループのエクスポージャーを管理するために系列外の再保険会社と再保険契約を締結している。

出再保険には信用リスクが含まれており、信用リスクを最小限にとどめるために、当行グループの信用格付け基準(公的格付情報または内部調査のいずれかによって評価されている)を満たしている再保険会社のみが承認される。

### 対象となるリスクの性質

以下に当行グループの主な商品に内在するリスクの性質に関する評価が記載されている。

#### ( ) 保険契約 - 非連動型商品

非連動型保険契約の基本特性は、契約時に決定された保証死亡給付金を支払うことである。貯蓄性のある非連動型保険商品については、保証解約返戻金、保証満期保険金、出再率保証および/または非失効保証が提供される場合がある。任意参加型契約は、年次配当という方法で契約者に生命保険ファンドの利益に参加することを認めている。当行グループは、宣言された配当に関する契約上の分配を完了している。長期収益率に基づき安定した配当率を維持することが当行グループの目標である。現在の配当率が維持できるものであるか否か確認するために年次レビューが実施される。

#### ( ) 保険契約 - ユニット連動型商品

当行グループはユニット連動型生命保険契約を締結している。ユニット連動型生命保険契約は、一般的に契約者に生命保険保障および様々なファンドへの投資の選択を提供する。受領した保険料は保険料手数料を控除した後、選択したファンドへ入金される。保険費用および管理費用に関するその他の手数料は、当該ファンド累計額より控除される。履行保証がある場合、リスクが再保険を通じて管理される。

#### ( ) 投資契約 - 保証付きの退職年金基金

当行グループは、投資契約として分類されることになる退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出を行うファンドを選択することができ、当行グループはある特定のファンドに対する投資収益または元本保証を提供する。投資戦略は、少なくとも最低保証を満たすのに十分な収益を提供することを目的として設定されている。

#### ( ) 投資契約 - 保証のない退職年金基金

当行グループは、投資契約として分類される契約を考慮した退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出するファンドを選択することができる。当行グループは、この種類の投資契約に基づく投資リスクを負わない。

#### ( ) 損害保険契約

当行グループは、個人および組織に関連する不動産、法的責任、傷害疾病、財務またはその他の保険事象によって生じる可能性のある危険により生じた損失リスクを引き受けている。当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または承認済みの設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスク分散、引受ガイドライン、再保険および再保険の集中管理ならびに顕在化した問題の監視を通じて、当該リスクを管理している。

### 保険リスクの集中



保険プロセスの中で、特定の事象または一連の事象が当行グループの負債に重大な影響を及ぼす可能性がある場合にリスクの集中が発生することがある。そうしたリスクの集中は、単一の保険契約によって生じるか、あるいは少数の関連契約を通じて発生する場合があります、重要な負債が生じる可能性のある状況に関連している。

当行グループは、当行グループが発行した保険契約の契約者の生命、不動産および物理的な状況に影響を及ぼす、一般運送業者に関連した事故、大災害、伝染病、地震およびその他の自然災害によって生じる集中リスクにさらされている。これらのリスクを軽減するために、当行グループは、損失超過および大災害に備えて再保険契約を締結している。

当行グループ、当行グループの関連会社および合併事業が発行した保険契約の契約者は、主に香港、マカオ、中国本土、台湾、シンガポール、マレーシア、ベトナム、インドおよび韓国の居住者で、大部分は香港の居住者である。

保険リスクの集中度および必要な再保険保障を決定するために、シナリオ分析が行われ、当行グループへの潜在的な財政上の影響が調査される。損失合計は、選択されたストレス・レベルに基づいて見積られる。当行グループの再保険戦略の詳細については、181ページ（訳注：原文のページ数である）に開示されている。

生命保険事業は、その性質上、損害保険事業よりも契約期間が長く、契約に貯蓄性および投資の要素を組み込んでいることが多い。したがって、生命保険契約準備金の分析は、保険エクスポージャーを総合的に評価するための最善の方法である。これは、通常、基礎となる保険契約に関連した予想将来キャッシュ・フローおよび様々な仮定（主に金利および死亡率水準を含む）を参照することによって、生命保険契約に関する引当金が設定されているためである。当該仮定を決定する際に用いられるプロセスは、将来の結果に関する安定した信憑性のある見積りとなることを意図している。これは、実績の変動を合理的な範囲に抑えることが可能な比較的保守的な仮定を適用することによって達成される。適用された様々な仮定に存在する誤差および最も起こり得る将来の結果の見積りの妥当性を評価するために関連実績の年次レビューが行われる。定義上、当行グループは、投資契約に係る保険リスクにさらされていないため、投資契約は保険リスク管理の分析に含まれていない。生命保険契約準備金の分析に関する詳細については、注記34に開示されている。これとは対照的に、損害保険リスクに関しては、下表に示されているとおり、リスク・エクスポージャーを評価する最善の方法として、計上保険料が用いられている。

### 損害保険リスクの分析 - 正味計上保険料<sup>1</sup>

	2011年	2010年
	百万香港ドル	
傷害疾病	1,504	1,411
火災およびその他の損害	307	306
自動車	325	332
賠償責任	164	180
海上、航空および運輸	105	111
その他（損害）	458	369
正味計上保険料合計	2,863	2,709

1 正味計上保険料は、再保険会社に出再された計上保険料総額を控除した後の計上保険料総額を表している。

### 財務リスク

保険負債に対応する金融資産を管理することにより当行グループが財務リスクを負う結果となる場合がある。財務リスクには市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクが含まれる。これらの各財務リスクについては、保険契約の引受によって生じるこれらのリスクを当行グループが管理する方法の要約と併せて、以下に記載されている。

当行グループはまた、保険契約者に対して発行した特定の投資契約に関する投資収益保証リスクにもさらされている。このリスクは、これらの保証を満たすために当行グループが保有している資産の利回りが保証されたリターンを下回るリスクである。このリスクに関する管理の枠組みは、固定利付証券へ投資し、マッチング・アプローチ(保険契約準備金に見合うように保有資産を管理する)を採用することである。分析により、契約期間にわたって、指定された資産からの収益が関連負債をカバーするために十分ではない可能性があることが示された場合には、追加的な引当金が設定される。

下表は、負債の種類別に、2011年12月31日現在において当行グループの保険引受子会社に保有されている資産を分析し、財務リスクに対するエクスポージャーについての見解を示したものである。

### 保険商品開発事業によって保有されている金融資産

	2011年12月31日現在				
	連動型 生命保険 契約	非連動型 生命保険 契約	損害保険契約	その他資産	合計
	百万香港ドル				
<b>公正価値評価の指定を受けた 金融資産</b>					
- 負債証券	-	13,815	404	120	14,339
- 持分証券	28,067	12,201	-	-	40,268
	<u>28,067</u>	<u>26,016</u>	<u>404</u>	<u>120</u>	<u>54,607</u>
<b>金融投資</b>					
満期保有：					
- 負債証券	-	131,932	1,033	10,097	143,062
売却可能：					
- 短期国債	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	15,115	118	728	15,961
- 持分証券	4	2	-	18	24
	<u>4</u>	<u>15,117</u>	<u>118</u>	<u>746</u>	<u>15,985</u>
<b>デリバティブ</b>	10	873	-	-	883
<b>その他金融資産</b>	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
	<u>30,167</u>	<u>204,960</u>	<u>2,910</u>	<u>12,234</u>	<u>250,271</u>

	2010年12月31日現在				
	連動型 生命保険 契約	非連動型 生命保険 契約	損害保険契約	その他資産	合計
	百万香港ドル				
<b>公正価値評価の指定を受けた 金融資産</b>					
- 負債証券	506	13,226	417	917	15,066

- 持分証券	28,146	8,527	-	-	36,673
	<u>28,652</u>	<u>21,753</u>	<u>417</u>	<u>917</u>	<u>51,739</u>
金融投資					
満期保有：					
- 負債証券	-	119,791	1,186	7,057	128,034
売却可能：					
- 短期国債	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	7,418	94	808	8,320
- 持分証券	-	4	-	31	35
	<u>-</u>	<u>7,422</u>	<u>94</u>	<u>839</u>	<u>8,355</u>
デリバティブ	-	474	3	3	480
その他金融資産	2,296	24,132	1,369	705	28,502
	<u>30,948</u>	<u>173,572</u>	<u>3,069</u>	<u>9,521</u>	<u>217,110</u>

この表は、連動型契約に関して当行グループが通常、資産を公正価値評価に指定していることを示している。非連動型契約に関して、資産の分類は基礎となる契約の性質別に分類されている。2011年度末現在において、連動型生命保険負債を裏付けるために保有される資産は、当行グループの保険商品開発子会社の金融資産合計の12.1%（2010年：14.3%）を占めていた。この表はまた、2011年12月31日現在で金融資産の約69.3%（2010年：69.7%）が負債証券に投資され、16.1%（2010年：16.9%）が持分証券に投資されていたことを示している。

## 市場リスク

市場リスクは、金利リスク、株価リスクおよび外貨リスクに細分化することができる。これらの各カテゴリーについては、以下に詳しく記載されている。

## 金利リスク

当行グループの保険事業の金利リスクに対するエクスポージャーは、主に当行グループの負債証券の保有および将来の正味キャッシュ・フローを再投資する際に達成可能な金利に関する不確実性によって生じる。満期保有区分は、大部分が負債証券の保有で占められており、予想債務の返済と合致させるために管理されている。当行グループは資産および負債ポジションの定期的なレビューを通じて、このエクスポージャーを監視している。キャッシュ・フローの見積り、ならびに投資ポートフォリオおよび保険責任準備金に関連した金利変動による影響は、定期的にモデル化され、見直されている。これらの戦略の全体的な目的は、金利変動によって生じる資産および負債の価値の正味変動を制限することである。

有配当商品については、非連動型契約に関連した金利リスクは任意参加型契約に基づく契約者とのリスクの分担を通じて、軽減することが可能である。

当行グループの保険子会社が事業を行っているすべての地域における2011年12月31日現在の金利イールド・カーブの変動は、以下の各事業年度の利益および12月31日現在の純資産に以下のような影響を与える。

2011年12月31日		2010年12月31日	
当事業年度の利益への影響	純資産への影響	当事業年度の利益への影響	純資産への影響

	百万香港ドル		百万香港ドル	
イールド・カーブにおける +100ベース・ポイント の変動	1,065	(390)	515	(194)
イールド・カーブにおける -100ベース・ポイント の変動	(977)	547	(556)	173

上表に示された金利感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響は直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合がある。当該感応度は、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

### 株価リスク

市場性のある持分証券のポートフォリオ（当行グループは貸借対照表上に公正価値で計上している）は、価格リスクにさらされている。このリスクは、価格の不利な変動によって生じる市場価値の潜在的損失と定義されている。このリスクは主に、動的な資産配分、ポートフォリオの多様性および任意参加型特約を通じた契約者とのリスク分担によって軽減されている。ポートフォリオの特徴は、定期的に分析され、株価リスクは定期的に見直される。当行グループの投資ポートフォリオは、産業間で多様化しており、1社または1つの業界における集中は上級経営陣が設定したパラメーター、ならびに法定要件によって制限されている。

下表は、株価に合理的な可能性のある10%の変動が生じた場合の各事業年度における利益総額および純資産への影響を示したものである。

	2011年12月31日		2010年12月31日	
	当事業年度の 利益への影響	純資産への影響	当事業年度の 利益への影響	純資産への影響
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株価の10%の増加	629	629	473	474
株価の10%の減少	(1,075)	(1,076)	(471)	(471)

これらの株価感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響が直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合がある。それらは、株価の下落を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような下落に伴い生じる可能性のある保険契約者の行動の変化も考慮していない。

### 外貨リスク

資産および負債のかなりの額が、2つの主要通貨である米ドルおよび香港ドル建てとなっている。当行グループは、主として同一通貨で資産と負債がマッチする方針を適用しており、効果的に為替レートのエクスポージャーを削減している。正味外貨エクスポージャーを許容水準に維持するために限度額が設定されている。当行グループは、先渡契約およびスワップを用いて、外貨リスクを管理している。

## 信用リスク

当行グループの固定利付証券ポートフォリオ、また一部の短期およびその他の投資は、信用リスクにさらされている。信用リスクは、債務者の債務返済能力の悪化によって生じる市場価値の潜在的損失と定義されている。当行グループの目的は、多様な有価証券ポートフォリオに投資することによって競争力のある関連収益を稼得することである。経営陣は、信用の質および集中リスクを管理するために与信方針を設定しており、限度額が設定されている。下表は、当行グループの保険事業に含まれている、短期国債、その他の適格証券および負債証券の分析を示したものである。4つの信用の質の分類に関する定義については、166ページ（訳注：原文のページ数である）に記載されている。連動型負債を裏付ける資産に関する財務リスクは、主に保険契約者が負担することから、下表には非連動型負債を裏付ける資産のみが含まれている。下表に含まれている資産の91.1%（2010年：96.5%）が「高」と格付けされた投資に投資されている。

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損し ていない	減損	減損引当金	合計
	高	中	破綻懸念				
	百万香港ドル						
<b>2011年12月31日</b>							
<b>非連動型生命保険契約および損害保険契約に基づく負債を裏付けるもの</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	13,238	981	-	-	-	-	14,219
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,238	981	-	-	-	-	14,219
金融投資	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	134,738	13,460	-	-	-	-	148,198
<b>株主資金を裏付けるもの<sup>1</sup></b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	96	24	-	-	-	-	120
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	96	24	-	-	-	-	120
金融投資	9,837	988	-	-	-	-	10,825
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	9,837	988	-	-	-	-	10,825
<b>合計</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,334	1,005	-	-	-	-	14,339
金融投資	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	144,575	14,448	-	-	-	-	159,023

延滞も減損もしていない

	高	中	破綻懸念	延滞している が減損し ていない	減損	減損引当金	合計
	百万香港ドル						
2010年12月31日							
<b>非運動型生命保険契約および損害保険契約に基づく負債を裏付けるもの</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	13,087	556	-	-	-	-	13,643
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,087	556	-	-	-	-	13,643
金融投資	123,893	4,596	-	-	-	-	128,489
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	123,893	4,596	-	-	-	-	128,489
<b>株主資金を裏付けるもの<sup>1</sup></b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	898	19	-	-	-	-	917
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	898	19	-	-	-	-	917
金融投資	7,755	110	-	-	-	-	7,865
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	7,755	110	-	-	-	-	7,865
<b>合計</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	13,985	575	-	-	-	-	14,560
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	13,985	575	-	-	-	-	14,560
金融投資	131,648	4,706	-	-	-	-	136,354
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	131,648	4,706	-	-	-	-	136,354

1 株主資金は、流動性資産および担保権の付されていない資産より構成される。

当行グループはまた、信用リスクの対象となる保険およびその他の受取債権を有している。これらの受取債権のうち最も重要なものは再保険金である。当行グループは、取引相手が支払期限までに支払いを行わないリスクを軽減するために、再保険会社向けに、主要な機関による格付けを取り込み、現在入手可能な市場情報を考慮した特定の業務および財務ガイドラインを設定している。当行グループはまた、定期的に再保険会社の財務安定性および再保険会社からの未収金の決済傾向についてレビューしている。再保険会社へ出再された負債の分割および再保険金残高は以下のとおりであった。

#### 保険契約に基づく再保険会社の負債持分

延滞も減損もしていない						
高	中	破綻懸念	延滞している が減損し ていない	減損	減損引当金	合計
百万香港ドル						

## 2011年12月31日

連動型投資契約	3	6,663	-	-	-	-	6,666
非連動型保険契約	428	194	-	1	-	-	623
合計	431	6,857	-	1	-	-	7,289
再保険金残高	27	18	-	51	-	-	96

## 2010年12月31日

連動型保険契約	1	5,566	-	-	-	-	5,567
非連動型保険契約	444	66	-	71	-	-	581
合計	445	5,632	-	71	-	-	6,148
再保険金残高	35	8	-	46	-	-	89

当行グループは、ユニット連動型生命保険商品を販売している。この商品は、保証された最低死亡給付金および保証された最低累積給付金を支払う商品で、当行グループが引受を行うが第三者が受再している。当行グループは、この第三者の再保険債務を果たす能力に関する信用リスク・エクスポージャーを有している。2011年12月31日現在、第三者に対する信用リスク・エクスポージャーは、6,663百万香港ドル（2010年：5,566百万香港ドル）であった。

## 流動性リスク

流動性リスクには3つの構成要素がある。これら3つの構成要素のうち第1の要素は、通常の市場状況において生じるもので、資金調達流動性リスクと呼ばれる。特に支払義務を履行する必要がある場合、十分な現金を調達する能力のことである。第2の要素は、特定の保有持分の規模が十分に大きい場合で、市場価格または市場価格前後で売却を完了できない市場流動性リスクである。最後に第3の要素は、スタンドバイ流動性リスクであり、異常な状況において支払条件を満たす能力のことである。

当行グループは、当行グループの現金資源に関する日々の請求、特に当行グループの保険および投資契約において生じる保険金ならびに契約の早期解約の場合の解約返戻金に関する請求に対応しなければならない。そのため、支払期日到来時に合理的な費用で負債を決済するための現金を用意できないというリスクが存在する。当行グループは、これらの負債を決済するために運転資金の適切な水準を監視および設定することによって、このリスクを管理している。基礎となる各ファンドの流動性要件に関しても投資ポートフォリオが組成されており、早期解約手数料および市場調整条項は予想外の現金費用を負担するために用いられる。

下表は、2011年12月31日現在における保険契約負債の予想満期を示したものである。

## 保険契約負債の予想満期

	予想キャッシュ・フロー（割引前）				合計
	1年未満	1年超5年以内	5年超15年以内	15年超	
	百万香港ドル				
2011年12月31日					
損害保険契約	1,782	834	388	56	3,060
生命保険（非連動型）	10,490	85,770	148,983	178,200	423,443
生命保険（連動型）	3,538	10,824	39,266	98,261	151,889

	15,810	97,428	188,637	276,517	578,392
2010年12月31日					
損害保険契約	1,736	875	256	54	2,921
生命保険(非連動型)	11,752	76,103	128,920	141,714	358,489
生命保険(連動型)	1,562	10,338	25,126	66,725	103,751
	15,050	87,316	154,302	208,493	465,161

### 投資契約負債の残存契約満期

	連動型 投資契約	非連動型 投資契約	DPFのある 投資契約	合計
百万香港ドル				
2011年12月31日				
残存契約満期				
- 1年未満	216	21	60	297
- 1年超5年以内	-	-	26	26
- 5年超10年以内	259	-	-	259
- 10年超	-	-	-	-
- 期限なし <sup>1</sup>	6,157	27,828	-	33,985
	6,632	27,849	86	34,567
2010年12月31日				
残存契約満期				
- 1年未満	41	58	84	183
- 1年超5年以内	-	-	86	86
- 5年超10年以内	316	-	-	316
- 10年超	-	-	-	-
- 期限なし <sup>1</sup>	7,121	26,210	-	33,331
	7,478	26,268	170	33,916

1 多くの場合、保険契約者は随時、契約を解約するオプションを有しており、解約時に解約返戻金を受け取る。解約返戻金は、上表に示された金額よりも著しく低い金額となる場合がある。

### 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

当行グループの生命保険事業は、とりわけ、保険および関連リスクの評価について包括的な枠組みを提供する組込価格アプローチを用いて会計処理されている。2011年12月31日現在におけるPVIF資産の価値は、20,232百万香港ドル(2010年:14,767百万香港ドル)で、有効な保険契約の全体から見込まれる収益における株主持分の現在価値を表している。

当事業年度において、PVIF資産の計算は、割引率に対する潜在的な調整の代わりに特定のリスクおよび不確実性に関する明示的なマージンおよび引当金を取り込むことによって、改良された。現在、評価には、予測仮定に非経済的リスクに関する明示的なリスク・マージンが含まれており、確率手法を用いて、金融オプションおよび保証に関する明示的な引当金が含まれている。リスク割引率は現在、市場リスク・フリー利回りを参照することによって、流動基準に設定されており、注記25bの重要な仮定の表に示されているとおり、潜在的な調整が行われなかった結果、減少している。これらの改良により、失効、死亡率および/または罹患率に対する感応度を含む、より高い感応度に反映される将来の保険業績におけるボラティリティがより大きくなること留意しなければならない。これらの改良による一度限りの利益1,133百万香港ドルは、連結損益計算書の「その他営業収益」に含まれている。



PVIFは、異なるリスク要因の不利な変動に対する生命保険事業の価値の感応度を評価するために、ストレス・テストが行われる。下表は、2011年12月31日現在の主要な経済仮定における合理的に可能な変動によるPVIFへの影響を示したものである。

	業績への影響	
	2011年	2010年
	百万香港ドル	
リスク・フリー金利における + 100ベース・ポイントの変動	1,101	1,613
リスク・フリー金利における - 100ベース・ポイントの変動	(687)	(1,218)

上表に示されているPVIFに対する影響は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。それらは、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

#### 非経済的仮定

損害保険契約に関する保険金費用および経費率ならびに生命保険契約に関する死亡率および/または罹患率、失効率および経費率を含む非経済的仮定はまた、保険契約準備金およびPVIFを決定する際にも使用される。すべての保険引受子会社の当事業年度における利益の感応度および2011年12月31日現在のこれらの非経済的仮定の合理的に可能な変動に対する純資産の感応度は、以下のとおりである。

	2011年の業績に対する影響		2010年の業績に対する影響	
	税引後利益	純資産	税引後利益	純資産
	百万香港ドル		百万香港ドル	
保険金支払の20%の増加	(194)	(194)	(183)	(183)
保険金支払の20%の減少	194	194	183	183
死亡率および/または罹患率の10%の増加	(406)	(406)	(176)	(176)
死亡率および/または罹患率の10%の減少	407	407	167	167
失効率の50%の増加	(605)	(605)	351	351
失効率の50%の減少	1,524	1,524	(58)	(58)
経費率の10%の増加	(286)	(286)	(171)	(171)
経費率の10%の減少	285	285	171	171

#### f 資本管理

当行グループの資本管理に対するアプローチは、戦略的および組織的要件によるものであり、当行が事業を行っている規制環境、経済環境および商業環境を考慮している。

当行グループの事業の発展を支援し、規制資本要件を常に満たすための強い資本基盤を維持することが当行グループの目的である。この目的を達成するために、当行グループは様々な異なる形態で資産を保有することを方針としており、すべての資本調達には主要な子会社の個別の資本管理プロセスおよび当行グループの資本管理プロセスの一部として、主要な子会社と合致している。

当行グループの資本管理プロセスは、取締役会が承認する当行の年次グループ資本計画において明確化されている。この計画は、異なる資本構成要素間の適切な資本金額および最適な資本構成の両方を維持することを目的として策定されている。当行グループは、市場および投資家の集中、費用、市況、時期、資本構成への影響および満期プロファイルに関するエイチエスビーシー・グループのガイドラインに従って、非株式

コア資本および劣後債務を増加させている。各子会社は、承認された当行グループの年次資本計画の中で、計画された事業成長を支援し、現地の規制要件を満たすために自社の資本を管理している。エイチエスピーシー・グループのキャピタル・マネージメント・フレームワークに従って、子会社が生み出した資本のうち、計画された要件を超過する部分については、通常、配当金の形式で当行に返還される。

当行は、当行の子会社に対する主な株式資本の提供者であり、これらの投資は実質的に当行の独自の資本発行および利益留保によって資金調達されている。当行は、当行の資本管理プロセスの一環として、子会社における資本構成および投資構成の間の適切なバランスを維持しようとしている。

主な資本形態は、連結貸借対照表の以下の残高に含まれている。株式資本、留保利益、その他準備金、優先株式および劣後債務。資本はまた、貸付金に関して保有されている集会的減損引当金を含んでいる。

### 外部から課せられた資本要件

香港金融管理庁は、連結ベースで当行グループを監督しているため、当行グループ全体の自己資本比率に関する情報を入手し、資本要件を設定している。個々の銀行子会社および支店は、直接、現地の銀行監督委員会による規制を受ける。現地の銀行監督委員会は、個々の銀行子会社および支店の自己資本比率を設定し監視している。ほとんどの司法管轄において、銀行以外の金融子会社もまた、現地の規制当局の監督下に置かれ、資本要件が設定されている。

当行グループは、高度な内部格付けに基づくアプローチを用いて、証券化以外のエクスポージャーの大部分に対する信用リスクを算定している。当行グループは、当行グループの証券化エクスポージャーに対する信用リスクの決定に内部格付けに基づく(証券化)アプローチを使用している。市場リスクに関しては、当行グループは、当行グループの一般的な市場リスク、金利リスク・カテゴリーの個別リスクおよび株式オプションに関する市場リスクの算定に内部モデル・アプローチを使用している。当行グループは、その他の市場リスク・ポジションの算定に標準的な(市場リスク)アプローチを用いており、オペレーショナル・リスクの算定に標準的な(オペレーショナル・リスク)アプローチを用いている。

当事業年度において、当行グループの個別の事業体および当行グループは、香港金融管理庁の外部から課せられた資本要件のすべてに準拠していた。

## 53 最終持株会社

当行の最終持株会社は、イングランドに設立されたエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーである。

当行の勘定が連結されている最大グループは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーを頂点とするものであるが、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの連結決算書は、エイチエスピーシー・グループのウェブサイトである[www.hsbc.com](http://www.hsbc.com)にて公表されており、入手可能である。あるいは、連合王国E14 5HQロンドン市カナダ・スクエア8より入手することもできる。

## 54 事業の性質

当行グループは、主としてアジア太平洋地域において、国内および国際銀行業務ならびに関連する金融サービス業務を提供している。

## 55 後発事象

当財務諸表において開示を必要とする、期末日以後の事象はない。

## 56 決算書の承認

2012年2月27日、取締役会において当財務諸表が承認され公表が許可された。

[次へ](#)

## Consolidated income statement for the year ended 31 December 2011

	Note	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Interest income .....	4(a)	107,458	85,523
Interest expense .....	4(b)	(31,786)	(23,647)
Net interest income .....		75,672	61,876
Fee income .....		45,166	41,657
Fee expense .....		(6,871)	(6,374)
Net fee income .....	4(c)	38,295	35,283
Net trading income .....	4(d)	20,199	20,716
Net (expense) / income from financial instruments designated at fair value .....	4(e)	(4,523)	3,757
Gains less losses from financial investments .....	4(f)	128	2,016
Dividend income .....	4(g)	729	564
Net earned insurance premiums .....	5(b)	45,670	37,193
Other operating income .....	4(h)	11,389	10,004
<b>Total operating income</b> .....		<b>187,559</b>	<b>171,409</b>
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	5(c)	(40,389)	(39,843)
<b>Net operating income before loan impairment charges and other credit risk provisions</b> .....		<b>147,170</b>	<b>131,566</b>
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	4(i)	(3,059)	(4,619)
<b>Net operating income</b> .....		<b>144,111</b>	<b>126,947</b>
Employee compensation and benefits .....	6(a)	(37,834)	(32,766)
General and administrative expenses .....	4(j)	(24,352)	(22,389)
Depreciation of property, plant and equipment .....	26	(3,878)	(3,425)
Amortisation and impairment of intangible assets .....	25(c)	(1,760)	(1,664)
<b>Total operating expenses</b> .....		<b>(67,824)</b>	<b>(60,244)</b>
<b>Operating profit</b> .....		<b>76,287</b>	<b>66,703</b>
Share of profit in associates and joint ventures .....		15,083	11,182
<b>Profit before tax</b> .....		<b>91,370</b>	<b>77,885</b>
Tax expense .....	7	(17,466)	(14,608)
<b>Profit for the year</b> .....		<b>73,904</b>	<b>63,277</b>
Profit attributable to shareholders .....		67,591	57,597
Profit attributable to non-controlling interests .....		6,313	5,680

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Consolidated statement of comprehensive income for the year ended 31 December 2011

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Profit for the year .....	73,904	63,277
<b>Other comprehensive income</b>		
Available-for-sale investments:		
– fair value changes taken to equity .....	(25,410)	18,252
– fair value changes transferred to the income statement on disposal .....	(231)	(2,076)
– amounts derecognised on deconsolidation .....	–	(1,849)
– amounts transferred to the income statement on impairment .....	(208)	(24)
– fair value changes transferred to the income statement on hedged items due to hedged risk .....	(1,124)	(500)
– income taxes .....	119	330
Cash flow hedges:		
– fair value changes taken to equity .....	303	654
– fair value changes transferred to the income statement .....	(399)	(1,591)
– income taxes .....	15	155
Property revaluation:		
– fair value changes taken to equity .....	12,940	9,936
– income taxes .....	(2,068)	(1,766)
Share of other comprehensive income of associates and joint ventures .....	(1,259)	(66)
Exchange differences .....	(1,235)	8,881
Actuarial losses on post-employment benefits:		
– before income taxes .....	(3,518)	(807)
– income taxes .....	575	149
Other comprehensive (expense) / income for the year, net of tax .....	(21,500)	29,678
<b>Total comprehensive income for the year, net of tax .....</b>	<b>52,404</b>	<b>92,955</b>
<b>Total comprehensive income for the year attributable to:</b>		
– shareholders .....	45,428	86,473
– non-controlling interests .....	6,976	6,482
	<b>52,404</b>	<b>92,955</b>

## Consolidated balance sheet at 31 December 2011

	Note	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>ASSETS</b>			
Cash and short-term funds .....	11	919,906	807,985
Items in the course of collection from other banks .....		34,546	16,878
Placings with banks maturing after one month .....	12	198,287	149,557
Certificates of deposit .....	13	88,691	73,247
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	14	162,524	148,134
Trading assets .....	15	447,968	390,208
Financial assets designated at fair value .....	16	57,670	54,604
Derivatives .....	17	377,296	302,622
Loans and advances to customers .....	18	2,130,871	1,891,060
Financial investments .....	21	722,433	826,662
Amounts due from Group companies .....		152,730	137,633
Interests in associates and joint ventures .....	24	91,785	75,568
Goodwill and intangible assets .....	25	34,839	29,690
Property, plant and equipment .....	26	85,294	72,347
Deferred tax assets .....	7	2,325	2,515
Retirement benefit assets .....	6	111	301
Other assets .....	28	100,204	60,907
<b>Total assets .....</b>		<b>5,607,480</b>	<b>5,039,918</b>
<b>LIABILITIES</b>			
Hong Kong currency notes in circulation .....	14	162,524	148,134
Items in the course of transmission to other banks .....		47,163	26,495
Deposits by banks .....		222,582	167,827
Customer accounts .....	29	3,565,001	3,313,244
Trading liabilities .....	30	171,431	151,534
Financial liabilities designated at fair value .....	31	40,392	40,327
Derivatives .....	17	383,252	309,838
Debt securities in issue .....	32	77,472	59,283
Retirement benefit liabilities .....	6	8,097	4,713
Amounts due to Group companies .....		108,423	83,128
Other liabilities and provisions .....	33	108,314	70,946
Liabilities under insurance contracts issued .....	34	209,438	177,970
Current tax liabilities .....	7	4,126	4,419
Deferred tax liabilities .....	7	14,712	11,913
Subordinated liabilities .....	36	16,114	21,254
Preference shares .....	37	97,096	101,458
<b>Total liabilities .....</b>		<b>5,236,137</b>	<b>4,692,483</b>
<b>EQUITY</b>			
Share capital .....	38	30,190	22,494
Other reserves .....		112,218	124,382
Retained profits .....		188,416	161,254
Proposed fourth interim dividend .....	9	10,000	12,000
<b>Total shareholders' equity .....</b>		<b>340,824</b>	<b>320,130</b>
Non-controlling interests .....		30,519	27,305
<b>Total equity .....</b>		<b>371,343</b>	<b>347,435</b>
<b>Total equity and liabilities .....</b>		<b>5,607,480</b>	<b>5,039,918</b>

*Directors*  
Stuart T Gulliver  
Paul A Thurston  
Peter T S Wong

*Secretary*  
Paul A Stafford

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2011

	2011									
	Other reserves									
	Share capital	Retained profits and proposed dividend	Property revaluation reserve	Available-for-sale investment reserve	Cash flow hedge reserve	Foreign exchange reserve	Other	Total shareholders' equity	Non-controlling interests	Total equity
HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn
At 1 January	22,494	173,254	29,280	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435
Profit for the year	—	67,591	—	—	—	—	—	67,591	6,313	73,904
Other comprehensive income (net of tax)	—	(2,578)	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	(22,163)	663	(21,500)
Available-for-sale investments	—	—	—	(26,579)	(56)	—	—	(26,579)	(275)	(26,854)
Cash flow hedges	—	—	—	—	(56)	—	—	(56)	(25)	(81)
Property revaluation	—	(137)	9,828	—	—	—	—	9,691	1,181	10,872
Actuarial losses on defined benefit plans	—	(2,437)	—	—	—	—	—	(2,437)	(506)	(2,943)
Share of other comprehensive income of associates and joint ventures	—	(6)	—	(1,181)	—	—	(72)	(1,259)	—	(1,259)
Exchange differences	—	2	—	—	1	(1,524)	(2)	(1,523)	288	(1,235)
Total comprehensive income for the year	—	65,013	9,828	(27,760)	(55)	(1,524)	(74)	45,428	6,976	52,404
Shares issued	7,696	—	—	—	—	—	—	7,696	—	7,696
Dividends paid	—	(33,000)	—	—	—	—	—	(33,000)	(3,764)	(36,764)
Movement in respect of share-based payment arrangements	—	91	—	—	—	—	694	785	26	811
Other movements	—	(3)	—	(7)	—	—	(205)	(215)	(24)	(239)
Transfers	—	(6,939)	(869)	—	—	—	7,808	—	—	—
At 31 December	30,190	198,416	38,939	29,786	51	14,265	29,177	340,824	30,519	371,343

## Consolidated statement of changes in equity for the year ended 31 December 2010

	2010									
	Share capital HK\$ m	Retained profits and proposed dividend HK\$ m	Property revaluation reserve HK\$ m	Available- for-sale investment reserve HK\$ m	Cash flow hedge reserve HK\$ m	Foreign exchange reserve HK\$ m	Other HK\$ m	Total share- holders' equity HK\$ m	Non- controlling interests HK\$ m	Total equity HK\$ m
At 1 January	22,494	148,105	22,983	43,385	848	6,998	15,389	260,202	26,425	286,627
Profit for the year	-	57,597	-	-	-	-	-	57,597	5,680	63,277
Other comprehensive income (net of tax)	-	(766)	7,605	14,168	(742)	8,791	(180)	28,876	802	29,678
Available-for-sale investments	-	-	-	14,095	-	-	-	14,095	38	14,133
Cash flow hedges	-	-	-	-	(743)	-	-	(743)	(39)	(782)
Property revaluation	-	(100)	7,604	-	-	-	-	7,504	666	8,170
Actuarial losses on defined benefit plans	-	(660)	-	-	-	-	-	(660)	2	(658)
Share of other comprehensive income of associates and joint ventures	-	(2)	1	113	-	-	(178)	(66)	-	(66)
Exchange differences	-	(4)	-	(40)	1	8,791	(2)	8,746	135	8,881
Total comprehensive income for the year	-	56,831	7,605	14,168	(742)	8,791	(180)	86,473	6,482	92,955
Dividends paid	-	(26,850)	-	-	-	-	-	(26,850)	(3,899)	(30,749)
Movement in respect of share-based payment arrangements	-	159	-	-	-	-	219	378	36	414
Changes in ownership interest in subsidiaries	-	(88)	-	-	-	-	-	(88)	-	(88)
Changes in non-controlling interests on deconsolidation	-	-	-	-	-	-	-	-	(1,708)	(1,708)
Other movements	-	10	1	4	-	-	-	15	(31)	(16)
Transfers	-	(4,913)	(609)	(4)	-	-	5,526	-	-	-
At 31 December	22,494	173,254	29,980	57,553	106	15,789	20,954	320,130	27,305	347,435



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Consolidated statement of cash flows for the year ended 31 December 2011

	Note	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Operating activities</b>			
Cash generated from/(used in) operations .....	42	16,583	(107,924)
Interest received on financial investments .....		13,269	12,711
Dividends received on financial investments .....		723	560
Dividends received from associates .....		935	2,768
Taxation paid .....		(15,790)	(13,269)
<b>Net cash inflow/(outflow) from operating activities .....</b>		<b>15,720</b>	<b>(105,154)</b>
<b>Investing activities</b>			
Purchase of financial investments .....		(495,823)	(475,669)
Proceeds from sale or redemption of financial investments .....		588,409	548,115
Purchase of property, plant and equipment .....		(2,870)	(6,165)
Proceeds from sale of property, plant and equipment and assets held for sale .....		215	63
Purchase of other intangible assets .....		(1,804)	(1,373)
Net cash outflow in respect of the acquisition of and increased shareholding in subsidiaries .....	43	(143)	(127)
Net cash inflow/(outflow) in respect of the sale of subsidiaries .....	43	1	(13)
Net cash outflow in respect of the purchase of interests in associates and joint ventures .....		(263)	(10,676)
Net cash inflow from the sale of interests in business portfolios .....	43	5,649	-
Proceeds from the sale of interests in associates .....		19	136
<b>Net cash inflow from investing activities .....</b>		<b>93,390</b>	<b>54,291</b>
<b>Net cash inflow/(outflow) before financing .....</b>		<b>109,110</b>	<b>(50,863)</b>
<b>Financing</b>			
Issue of ordinary share capital .....		7,696	-
Redemption of preference shares .....		(4,280)	-
Change in non-controlling interests .....		-	(24)
Repayment of subordinated liabilities .....		(5,152)	(2,055)
Issue of subordinated liabilities .....		3,502	1,533
Ordinary dividends paid .....	9	(33,000)	(26,850)
Dividends paid to non-controlling interests .....		(3,764)	(3,899)
Interest paid on preference shares .....		(2,421)	(3,118)
Interest paid on subordinated liabilities .....		(793)	(582)
<b>Net cash outflow from financing .....</b>		<b>(38,212)</b>	<b>(34,995)</b>
<b>Increase/(decrease) in cash and cash equivalents .....</b>	43	<b>70,898</b>	<b>(85,858)</b>

**Bank balance sheet at 31 December 2011**

	Note	2011 HK\$ <i>m</i>	2010 HK\$ <i>m</i>
<b>ASSETS</b>			
Cash and short-term funds .....	11	612,265	551,003
Items in the course of collection from other banks .....		29,821	12,143
Placings with banks maturing after one month .....	12	108,873	74,791
Certificates of deposit .....	13	23,987	27,888
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	14	162,524	148,134
Trading assets .....	15	317,321	297,929
Financial assets designated at fair value .....	16	2,283	2,086
Derivatives .....	17	370,678	295,479
Advances to customers .....	18	1,176,602	1,016,312
Financial investments .....	21	362,307	503,752
Amounts due from group companies .....		248,001	198,322
Investments in subsidiaries .....	23	57,724	52,924
Interests in associates and joint ventures .....	24	28,139	28,139
Goodwill and intangible assets .....	25	4,831	4,713
Property, plant and equipment .....	26	51,876	45,061
Deferred tax assets .....	7	1,098	1,104
Retirement benefit assets .....	6	73	179
Other assets .....	28	56,938	31,873
<b>Total assets</b> .....		<b>3,615,341</b>	<b>3,291,832</b>
<b>LIABILITIES</b>			
Hong Kong currency notes in circulation .....	14	162,524	148,134
Items in the course of transmission to other banks .....		38,577	17,951
Deposits by banks .....		158,746	130,476
Customer accounts .....	29	2,220,072	2,044,664
Trading liabilities .....	30	78,959	91,184
Financial liabilities designated at fair value .....	31	5,910	6,581
Derivatives .....	17	377,165	303,882
Debt securities in issue .....	32	46,360	43,139
Retirement benefit liabilities .....	6	4,150	2,465
Amounts due to group companies .....		152,906	145,894
Other liabilities and provisions .....	33	71,585	44,032
Current tax liabilities .....	7	2,748	2,686
Deferred tax liabilities .....	7	5,884	5,525
Subordinated liabilities .....	36	9,386	9,404
Preference shares .....	37	96,969	101,306
<b>Total liabilities</b> .....		<b>3,431,941</b>	<b>3,097,323</b>
<b>EQUITY</b>			
Share capital .....	38	30,190	22,494
Other reserves .....		49,278	71,929
Retained profits .....		93,932	88,086
Proposed fourth interim dividend .....	9	10,000	12,000
<b>Total equity</b> .....		<b>183,400</b>	<b>194,509</b>
<b>Total equity and liabilities</b> .....		<b>3,615,341</b>	<b>3,291,832</b>

*Directors*

Stuart T Gulliver  
Paul A Thurston  
Peter T S Wong

*Secretary*

Paul A Stafford

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Financial Statements (continued)

## Bank statement of changes in equity for the year ended 31 December 2011

	2011							Total equity HK\$m
	Share capital HK\$m	Retained profits and proposed dividend HK\$m	Property revaluation reserve HK\$m	Available-for-sale investment reserve HK\$m	Cash flow hedge reserve HK\$m	Foreign exchange reserve HK\$m	Other HK\$m	
At 1 January 2011	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509
Profit for the year	-	37,812	-	-	-	-	-	37,812
Other comprehensive income (net of tax)	-	(1,533)	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	(24,156)
Available-for-sale investments	-	-	-	(24,538)	-	-	-	(24,538)
Cash flow hedges	-	-	-	-	(7)	-	-	(7)
Property revaluation	-	(79)	6,378	-	-	-	-	6,299
Actuarial losses on defined benefit plans	-	(1,454)	-	-	-	-	-	(1,454)
Exchange differences	-	-	-	-	-	(4,456)	-	(4,456)
Total comprehensive income	-	36,279	6,378	(24,538)	(7)	(4,456)	-	13,656
Shares issued	7,696	-	-	-	-	-	-	7,696
Dividends	-	(33,000)	-	-	-	-	-	(33,000)
Movement in respect of share-based payment	-	52	-	-	-	-	551	603
Other movements	-	(4)	-	-	-	-	(60)	(64)
Transfers	-	519	(519)	-	-	-	-	-
At 31 December 2011	30,190	103,932	24,296	26,013	63	(3,152)	2,058	183,400

## Bank statement of changes in equity for the year ended 31 December 2010

	2010							
	Share capital HK\$	Retained profits and proposed dividend HK\$	Property revaluation reserve HK\$	Available-for-sale investment reserve HK\$	Cash flow hedge reserve HK\$	Foreign exchange reserve HK\$	Other equity HK\$	Total equity HK\$
At 1 January 2010	22,494	88,837	13,595	39,050	763	(1,313)	1,485	164,911
Profit for the year	-	38,227	-	-	-	-	-	38,227
Other comprehensive income (net of tax)	-	(671)	5,191	11,499	(693)	2,617	-	17,943
Available-for-sale investments	-	-	-	11,539	-	-	-	11,539
Cash flow hedges	-	-	-	-	(694)	-	-	(694)
Property revaluation	-	(53)	5,191	-	-	-	-	5,138
Actuarial losses on defined benefit plans	-	(624)	-	-	-	-	-	(624)
Exchange differences	-	6	-	(40)	1	2,617	-	2,584
Total comprehensive income	-	37,556	5,191	11,499	(693)	2,617	-	56,170
Dividends	-	(26,850)	-	-	-	-	-	(26,850)
Movement in respect of share-based payment	-	112	-	-	-	-	82	194
Other movements	-	82	-	2	-	-	-	84
Transfers	-	349	(349)	-	-	-	-	-
At 31 December 2010	22,494	100,086	18,437	50,551	70	1,304	1,567	194,509

## Notes on the Financial Statements

### 1 Basis of preparation

- a The consolidated financial statements comprise the accounts of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited ('the Bank') and its subsidiaries ('the group') as of 31 December 2011.

The consolidated financial statements have been prepared in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards ('HKFRSs'), the provisions of the Hong Kong Companies Ordinance and accounting principles generally accepted in Hong Kong. HKFRSs is a collective term which includes all applicable individual Hong Kong Financial Reporting Standards, Hong Kong Accounting Standards ('HKASs') and Interpretations issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants ('HKICPA').

The consolidated financial statements have been prepared under the historical cost convention as modified by the revaluation of certain financial assets and liabilities and premises.

During 2011 the group adopted a number of interpretations and amendments to standards which had an insignificant effect on the consolidated financial statements of the group and the separate financial statements of the Bank.

- b The consolidated financial statements include the attributable share of the results and reserves of associates and joint ventures based on accounts prepared at dates not earlier than three months prior to 31 December 2011.

### c Future Accounting Developments

At 31 December 2011, a number of standards and interpretations, and amendments thereto, had been issued by the HKICPA, which are not effective for the group's consolidated financial statements as at 31 December 2011.

#### *Standards applicable in 2012*

In December 2010, the HKICPA issued an amendment to HKAS 'Income Taxes', whereby deferred taxes on investment property, carried under the fair value model in HKAS 40, will be measured on the presumption that an investment property is recovered entirely through sale. The presumption is rebutted if the investment property is held within a business whose objective is to consume substantially all of the economic benefits embodied in the investment property over time, rather than through sale. The amendment will be effective for annual periods beginning on or after 1 January 2012. The group does not expect adoption of the amendment to HKAS 12 to have a significant effect on the group's consolidated financial statements.

#### *Standards applicable in 2013*

In June 2011, the HKICPA issued HKFRS 10 'Consolidated Financial Statements' ('HKFRS 10'), HKFRS 11 'Joint Arrangements' ('HKFRS 11') and HKFRS 12 'Disclosure of Interests in Other Entities' ('HKFRS 12'). The standards are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted. HKFRSs 10 and 11 are to be applied retrospectively.

Under HKFRS 10, there will be one approach for determining consolidation for all entities, based on the concept of power, variability of returns and their linkage. This will replace the current approach which emphasises legal control or exposure to risks and rewards, depending on the nature of the entity. HKFRS 11 places more focus on the investors' rights and obligations than on the structure of an arrangement, and introduces the concept of a joint operation. HKFRS 12 includes the disclosure requirements for subsidiaries, joint arrangements and associates and introduces new requirements for unconsolidated structured entities.

Based on our initial assessment, we do not expect HKFRS 11 to have a material effect on the group's financial statements. The group is currently assessing the impact of HKFRS 10 and it is not practical to quantify the effect as at the date of publication of these financial statements.

In June 2011, the HKICPA issued HKFRS 13 'Fair Value Measurement' ('HKFRS 13'). This standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted. HKFRS 13 is required to be applied prospectively from the beginning of the first annual period in which it is applied. The disclosure requirements of HKFRS 13 do not require comparative information to be provided for periods prior to initial application.

## 1 Basis of preparation (continued)

HKFRS 13 establishes a single source of guidance for all fair value measurements required or permitted by HKFRSs. The standard clarifies the definition of fair value as an exit price, which is defined as a price at which an orderly transaction to sell the asset or to transfer the liability would take place between market participants at the measurement date under current market conditions, and enhances disclosures about fair value measurement.

The group is currently assessing HKFRS 13 and it is not practical to quantify the effect as at the date of publication of these financial statements.

In July 2011, the HKICPA issued amendments to HKAS 19 'Employee Benefits' ('HKAS 19 revised'). The revised standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 with early adoption permitted. HKAS 19 revised must be applied retrospectively.

The most significant amendment for the group is the replacement of interest cost and expected return on plan assets by a finance cost component comprising the net interest on the net defined benefit liability or asset.

This finance cost component is determined by applying the same discount rate used to measure the defined benefit obligation to the net defined benefit liability or asset. The difference between the actual return on plan assets and the return included in the finance cost component in the income statement will be presented in other comprehensive income. The effect of this change is to increase the pension expense by the difference between the current expected return on plan assets and the return calculated by applying the relevant discount rate.

Based on our estimate of the impact of this particular amendment on the 2011 consolidated financial statements, the change would decrease pre-tax profit, with no effect on the pension liability. The effect on total operating expenses and pre-tax profit is not expected to be material. The effect at the date of adoption will depend on market interest rates, rates of return and the actual mix of scheme assets at that time.

In December 2011, the HKICPA issued amendments to HKFRS 7 'Disclosures – Offsetting Financial Assets and Financial Liabilities' which requires disclosures about the effect or potential effects of offsetting financial assets and financial liabilities and related arrangements on an entity's financial position. The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013 and interim periods within those annual periods. The amendments are required to be applied retrospectively.

### *Standards applicable in 2014*

In December 2011, the HKICPA issued amendments to HKAS 32 'Financial Instruments: Presentation' which clarified the requirements for offsetting financial instruments and addressed inconsistencies in current practice when applying the offsetting criteria in HKAS 32. The amendments are effective for annual periods beginning on or after 1 January 2014 with early adoption permitted and are required to be applied retrospectively.

The group is currently assessing the impact of these clarifications but it is not practical to quantify their effect as at the date of publication of these consolidated financial statements.

### *Standards applicable in 2015*

In November 2009, the HKICPA issued HKFRS 9 'Financial Instruments' ('HKFRS 9') which introduced new requirements for the classification and measurement of financial assets. In November 2010, the HKICPA issued additions to HKFRS 9 relating to financial liabilities. Together, these changes represent the first phase in the planned replacement of HKAS 39 'Financial Instruments: Recognition and Measurement' ('HKAS 39') with a new standard for financial instruments.

Following the HKICPA's decision in December 2011 to defer the effective date, the standard is effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015 with early adoption permitted. HKFRS 9 is required to be applied retrospectively but prior periods need not be restated.

The second and third phases in the HKAS 39 replacement project will address the impairment of financial assets measured at amortised cost and hedge accounting. The HKAS 39 replacement project has not yet been completed. The group remains unable to provide a date by which it plans to apply HKFRS 9 and it remains impracticable to quantify the impact of HKFRS 9 as at the date of publication of these consolidated financial statements.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 2 Critical accounting estimates and judgements in applying accounting policies

The results of the group are sensitive to the accounting policies, assumptions and estimates that underlie the preparation of our consolidated financial statements. The significant accounting policies are described in Note 3 on the financial statements.

The accounting policies that are deemed critical to our results and financial position, in terms of the materiality of the items to which the policies are applied and the high degree of judgement involved, including the use of assumptions and estimation, are discussed below.

#### *Loan impairment*

Application of the group's methodology for assessing loan impairment, as set out in note 3(d), involves considerable judgement and estimation.

For individually significant loans, judgement is required in determining first, whether there are indications that an impairment loss may have already been incurred, and then estimating the amount and timing of expected cash flows, which form the basis of the impairment loss that is recorded.

For collectively assessed loans, judgement is involved in selecting and applying the criteria for grouping together loans with similar credit characteristics, as well as in selecting and applying the statistical and other models used to estimate the losses incurred for each group of loans in the reporting period. The benchmarking of loss rates, the assessment of the extent to which historical losses are representative of current conditions and the ongoing refinement of modelling methodologies provide a means of identifying changes that may be required, but the process is inherently one of estimation.

#### *Valuation of financial instruments*

The group's accounting policy for valuation of financial instruments is included in note 3(h) and is discussed further within note 17 'Derivatives' and note 51 'Fair value of financial instruments'.

When fair values are determined by using valuation techniques which refer to observable market data because independent prices are not available, management will consider the following when applying a valuation model:

- the likelihood and expected timing of future cash flows on the instrument. These cash flows are usually governed by the terms of the instrument, although management judgement may be required when the ability of the counterparty to service the instrument in accordance with the contractual terms is in doubt;
- an appropriate discount rate for the instrument. Management uses all relevant market information in determining the appropriate spread over the risk-free/benchmark rate used by market participants for the particular instrument; and
- judgement to determine what model to use to calculate fair value in areas where the choice of valuation model is particularly subjective, for example, when valuing complex derivatives.

When valuing instruments by reference to comparable instruments, management takes into account the maturity, structure, liquidity, credit rating and other market factors of the instrument with which the position held is being compared. When valuing instruments on a model basis using the fair value of underlying components, management also considers the need for adjustments to take account of factors such as bid-offer spread, credit profile, model uncertainty and any other factors market participants would consider in the valuation of that instrument. These adjustments are based on defined policies which are applied consistently across the group.

## 2 Critical accounting estimates and judgements in applying accounting policies (continued)

When unobservable market data have a significant impact on the valuation of derivatives, the entire initial change in fair value indicated by the valuation model is recognised on one of the following bases: over the life of the transaction on an appropriate basis; in the income statement when the inputs become observable; or when the transaction matures or is closed out.

Financial instruments measured at fair value through profit or loss comprise financial instruments held for trading and financial instruments designated at fair value. Changes in their fair value directly impact the group's income statement in the period in which they occur.

A change in the fair value of a financial asset which is classified as 'available-for sale' is recorded directly in equity and other comprehensive income until the financial asset is sold, when the cumulative change in fair value is charged or credited to the income statement. When a decline in the fair value of an available-for sale financial asset has been recognised directly in equity and other comprehensive income and there is objective evidence that the asset is impaired, the cumulative loss that had been recognised directly in equity is removed from equity and recognised in the income statement, reducing the group's operating profit.

### *Impairment of available-for-sale financial investments*

Judgment is required in determining whether or not a decline in fair value of an available-for-sale financial investment below its original cost is of such a nature as to constitute impairment, and thus whether an impairment loss needs to be recognised under HKAS 39 'Financial Instruments: Recognition and Measurement' (HKAS 39).

### *Liabilities under investment contracts*

Estimating the liabilities for long-term investment contracts where the group has guaranteed a minimum return involves the use of statistical techniques. The selection of these techniques and the assumptions used about future interest rates and rates of return on equity, as well as behavioural and other future events, have a significant impact on the amount recognised as a liability.

### *Insurance contracts*

#### **Classification**

HKFRS 4 'Insurance Contracts' (HKFRS 4) requires the group to determine whether an insurance contract that transfers both insurance risk and financial risk is classified as an insurance contract, or as a financial instrument under HKAS 39, or whether the insurance and non-insurance elements of the contract should be accounted for separately. This process involves judgement and estimation of the amounts of different types of risks that are transferred or assumed under a contract. The estimation of such risks often involves the use of assumptions about future events and is thus subject to a degree of uncertainty.

#### **Present value of in-force long-term insurance business ('PVIF')**

The value of PVIF, which is recorded as an intangible asset, depends upon assumptions regarding future events. These are described in more detail in note 25(b). The assumptions are reassessed at each reporting date and changes in the estimates which affect the value of PVIF are reflected in the income statement.

#### **Insurance liabilities**

The estimation of insurance liabilities involves selecting statistical models and making assumptions about future events which need to be frequently calibrated against experience and forecasts. The sensitivity of insurance liabilities to potential changes in key assumptions is set out in note 52.



## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies

#### a *Interest income and expense*

Interest income and expense for all financial instruments, except those classified as held for trading or designated at fair value (other than debt securities issued by the group and derivatives managed in conjunction with such debt securities issued) are recognised in 'Interest income' and 'Interest expense' in the income statement using the effective interest method. The effective interest method is a way of calculating the amortised cost of a financial asset or a financial liability (or groups of financial assets or financial liabilities) and of allocating the interest income or interest expense over the relevant period.

The effective interest rate is the rate that exactly discounts estimated future cash payments or receipts through the expected life of the financial instrument or, where appropriate, a shorter period, to the net carrying amount of the financial asset or financial liability. When calculating the effective interest rate, the group estimates cash flows considering all contractual terms of the financial instrument but excluding future credit losses. The calculation includes all amounts paid or received by the group that are an integral part of the effective interest rate of a financial instrument, including transaction costs and all other premiums or discounts.

Interest on impaired financial assets is recognised using the rate of interest used to discount the future cash flows for the purpose of measuring the impairment loss.

#### b *Non interest income*

**Fee income** is earned from a diverse range of services provided by the group to its customers. Fee income is accounted for as follows:

- income earned on the execution of a significant act is recognised as revenue when the act is completed (for example, fees arising from negotiating, or participating in the negotiation of, a transaction for a third-party, such as an arrangement for the acquisition of shares or other securities);
- income earned from the provision of services is recognised as revenue as the services are provided (for example, asset management, portfolio and other management advisory and service fees); and
- income which forms an integral part of the effective interest rate of a financial instrument is recognised as an adjustment to the effective interest rate (for example, certain loan commitment fees) and recorded in 'Interest income' (Note 3(a)).

**Net trading income** comprises all gains and losses from changes in the fair value of financial assets and financial liabilities held for trading, together with the related interest income, expense and dividends.

**Net income from financial instruments designated at fair value** includes all gains and losses from changes in the fair value of financial assets and financial liabilities designated at fair value through profit or loss. Interest income and expense and dividend income arising on these financial instruments are also included, except for interest arising from debt securities issued, and derivatives managed in conjunction with those debt securities, which is recognised in 'Interest expense' (Note 3(a)).

**Dividend income** is recognised when the right to receive payment is established. This is the ex-dividend date for listed equity securities, and usually the date when shareholders have approved the dividend for unlisted equity securities.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### c *Loans and advances to customers and placings with banks*

Loans and advances to customers and placings with banks include loans and advances originated by the group which are not classified as either held for trading or designated at fair value. Loans and advances are recognised when cash is advanced to a borrower. They are derecognised when the borrower repays its obligations, or the loans are sold or written off, or substantially all the risks and rewards of ownership are transferred. They are initially recorded at fair value plus any directly attributable transaction costs and are subsequently measured at amortised cost using the effective interest method, less any impairment losses. Where exposures are hedged by derivatives designated and qualifying as fair value hedges, the carrying value of the loans and advances so hedged includes a fair value adjustment for the hedged risk only.

The group may commit to underwrite loans on fixed contractual terms for specified periods of time, where the drawdown of the loan is contingent upon certain future events outside the control of the group. Where the loan arising from the lending commitment is expected to be held for trading, the commitment to lend is recorded as a trading derivative and measured at fair value through profit or loss. On drawdown, the loan is classified as held for trading and measured at fair value through profit or loss. Where it is not the group's intention to trade but hold the loan, a provision on the loan commitment is only recorded where it is probable that the group will incur a loss. This may occur, for example, where a loss of principal is probable or the interest rate charged on the loan is lower than the cost of funding. On inception of the loan, the loan to be held is recorded at its fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method. For certain transactions, such as leveraged finance and syndicated lending activities, the cash advanced is not necessarily the best evidence of the fair value of the loan. For these loans, where the initial fair value is lower than the cash amount advanced (for example, due to the rate of interest charged on the loan being below the market rate of interest), the write-down is charged to the income statement. The write-down will be recovered over the life of the loan, through the recognition of interest income using the effective interest method, unless the loan becomes impaired. The write-down is recorded as a reduction to other operating income.

---

#### d *Loan impairment*

Losses for impaired loans are promptly recognised when there is objective evidence that impairment of a loan or portfolio of loans has occurred. Impairment allowances are calculated on individual loans and on groups of loans assessed collectively. Impairment losses are recorded as charges to the income statement. The carrying amount of impaired loans on the balance sheet is reduced through the use of impairment allowance accounts. Losses expected from future events are not recognised.

##### **Individually assessed loans and advances**

The factors considered in determining that a loan is individually significant for the purposes of assessing impairment include:

- the size of the loan;
- the number of loans in the portfolio;
- the importance of the individual loan relationship, and how this is managed; and
- whether volumes of defaults and losses are sufficient to enable a collective assessment methodology to be applied.

Loans considered as individually significant are typically to corporate and commercial customers and are for larger amounts, which are managed on an individual relationship basis. Retail lending portfolios are generally assessed for impairment on a collective basis as the portfolios generally consist of large pools of homogeneous loans.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)

For all loans that are considered individually significant, the group assesses on a case-by-case basis at each balance sheet date whether there is any objective evidence that a loan is impaired. The criteria used by the group to determine that there is such objective evidence include:

- known cash flow difficulties experienced by the borrower;
- past due contractual payments of either principal or interest;
- breach of loan covenants or conditions;
- the probability that the borrower will enter bankruptcy or other financial realisation; and
- a significant downgrading in credit rating by an external credit rating agency.

For those loans where objective evidence of impairment exists, impairment losses are determined considering the following factors:

- the group's aggregate exposure to the customer;
- the viability of the customer's business model and their capacity to trade successfully out of financial difficulties and generate sufficient cash flow to service debt obligations;
- the amount and timing of expected receipts and recoveries;
- the likely dividend available on liquidation or bankruptcy;
- the extent of other creditors' commitments ranking ahead of, or pari passu with, the group and the likelihood of other creditors continuing to support the company;
- the complexity of determining the aggregate amount and ranking of all creditor claims and the extent to which legal and insurance uncertainties are evident;
- the realisable value of security (or other credit mitigants) and likelihood of successful repossession;
- the likely deduction of any costs involved in recovery of amounts outstanding;
- the ability of the borrower to obtain, and make payments in, the currency of the loan if not denominated in local currency; and
- when available, the secondary market price of the debt.

Impairment losses are calculated by discounting the expected future cash flows of a loan at its original effective interest rate and comparing the resultant present value with the loan's current carrying amount. The impairment allowances on individually significant accounts are reviewed at least quarterly and more regularly when circumstances require. This normally encompasses re-assessment of the enforceability of any collateral held and the timing and amount of actual and anticipated receipts. Individually assessed impairment allowances are only released when there is reasonable and objective evidence of a reduction in the established loss estimate.

**Collectively assessed loans and advances**

Impairment is assessed on a collective basis in two circumstances:

- for homogeneous groups of loans that are not considered individually significant; and
- to cover losses which have been incurred but have not yet been identified on loans subject to individual assessment.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### *Homogeneous groups of loans and advances*

Statistical methods are used to determine impairment losses on a collective basis for homogeneous groups of loans that are not considered individually significant, because individual loan assessment is impracticable.

Losses in these groups of loans are recorded on an individual basis when individual loans are written off, at which point they are removed from the group. Two alternative methods are used to calculate allowances on a collective basis:

- when appropriate empirical information is available, the group utilises a roll rate methodology. This methodology employs statistical analyses of historical data and experience of delinquency and default to estimate the amount of loans that will eventually be written off as a result of the events occurring before the balance sheet date which the group is not able to identify on an individual loan basis, and that can be reliably estimated. Under this methodology, loans are grouped into ranges according to the number of days past due and statistical analysis is used to estimate the likelihood that loans in each range will progress through the various stages of delinquency, and ultimately prove irrecoverable. Current economic conditions are also evaluated when calculating the appropriate level of allowance required to cover inherent loss. The estimated loss is the difference between the present value of expected future cash flows, discounted at the original effective interest rate of the portfolio, and the carrying amount of the portfolio. In certain highly developed markets, sophisticated models also take into account behavioural and account management trends as revealed in, for example, bankruptcy and rescheduling statistics.
- when the portfolio size is small or when information is insufficient or not reliable enough to adopt a roll rate methodology, the group adopts a basic formulaic approach based on historical loss rate experience.

In normal circumstances, historical experience provides the most objective and relevant information from which to assess inherent loss within each portfolio, though sometimes it provides less relevant information about the inherent loss in a given portfolio at the balance sheet date, for example, when there have been changes in economic, regulatory or behavioural conditions which result in the most recent trends in portfolio risk factors being not fully reflected in the statistical models. In these circumstances, the risk factors are taken into account by adjusting the impairment allowances derived solely from historical loss experience.

These additional portfolio risk factors may include recent loan portfolio growth and product mix, unemployment rates, bankruptcy trends, geographic concentrations, loan product features (such as the ability of borrowers to repay adjustable-rate loans where reset interest rates give rise to increases in interest charges), economic conditions such as national and local trends in housing markets and interest rates, portfolio seasoning, account management policies and practices, current levels of write-offs, changes in laws and regulations and other items which can affect customer payment patterns on outstanding loans, such as natural disasters. These risk factors, where relevant, are taken into account when calculating the appropriate level of impairment allowances by adjusting the impairment allowances derived solely from historical loss experience.

Roll rates, loss rates and the expected timing of future recoveries are regularly benchmarked against actual outcomes to ensure they remain appropriate.

#### *Incurred but not yet identified impairment*

Individually assessed loans for which no evidence of loss has been specifically identified on an individual basis are grouped together according to their credit risk characteristics for the purpose of calculating an estimated collective loss. This reflects impairment losses that the group has incurred as a result of events occurring before the balance sheet date, which the group is not able to identify on an individual loan basis, and that can be reliably estimated. These losses will only be individually identified in the future. As soon as information becomes available which identifies losses on individual loans within the group, those loans are removed from the group and assessed on an individual basis for impairment.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

The collective impairment allowance is determined after taking into account:

- historical loss experience in portfolios of similar credit risk characteristics (for example, by industry sector, loan grade or product);
- the estimated period between impairment occurring and the loss being identified and evidenced by the establishment of an appropriate allowance against the individual loan; and
- management's experienced judgment as to whether current economic and credit conditions are such that the actual level of inherent losses at the balance sheet date is likely to be greater or less than that suggested by historical experience.

The period between a loss occurring and its identification is estimated by local management for each identified portfolio.

#### Write-off of loans and advances

Loans (and the related impairment allowance accounts) are normally written off, either partially or in full, when there is no realistic prospect of recovery. Where loans are secured, this is generally after receipt of any proceeds from the realisation of security. In circumstances where the net realisable value of any collateral has been determined and there is no reasonable expectation of further recovery, write off may be earlier.

#### Reversals of impairment

If the amount of an impairment loss decreases in a subsequent period, and the decrease can be related objectively to an event occurring after the impairment was recognised, the excess is written back by reducing the loan impairment allowance account accordingly. The write-back is recognised in the income statement.

#### Assets acquired in exchange for loans

Non-financial assets acquired in exchange for loans in order to achieve an orderly realisation are recorded as assets held for sale and reported in 'Other assets' if the carrying amounts of the assets are recovered principally through sale, the assets are available for sale in their present condition and their sale is highly probable. The asset acquired is recorded at the lower of its fair value less costs to sell and the carrying amount of the loan, net of impairment allowance amounts, at the date of exchange. No depreciation is provided in respect of assets held for sale. Any subsequent write-down of the acquired asset to fair value less costs to sell is recorded as an impairment loss and included within 'Other operating income' in the income statement. Any subsequent increase in the fair value less costs to sell, to the extent this does not exceed the cumulative impairment loss, is recognised as a gain in 'Other operating income' in the income statement, together with any realised gains or losses on disposal. Debt securities or equities acquired in debt-to-debt/equity swaps are included in 'Financial investments' and are classified as available-for-sale.

#### Renegotiated loans

Loans subject to collective impairment assessment whose terms have been renegotiated are no longer considered past due, but are treated as up to date loans for measurement purposes, once the minimum number of payments required under the new arrangements has been received. These renegotiated loans are segregated from other parts of the loan portfolio for the purposes of collective impairment assessment, to reflect their risk profile.

Loans subject to individual impairment assessment, whose terms have been renegotiated, are subject to ongoing review to determine whether they remain impaired or should be considered past due.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### e *Trading assets and trading liabilities*

Treasury bills, loans and advances to and from customers, loans and advances to and from banks, debt securities, structured deposits, equity shares, own debt issued and short positions in securities which have been acquired or incurred principally for the purpose of selling or repurchasing in the near term, or are part of a portfolio of identified financial instruments that are managed together and for which there is evidence of a recent actual pattern of short-term profit-taking, are classified as held for trading. Financial assets and financial liabilities are recognised on trade date, when the group enters into contractual arrangements with counterparties to purchase or sell the financial instruments, and are normally derecognised when either sold (assets) or extinguished (liabilities). Such financial assets or financial liabilities are recognised initially at fair value, with transaction costs taken to the income statement, and are subsequently remeasured at fair value. All subsequent gains and losses from changes in the fair value of these assets and liabilities, together with related interest income and expense and dividends, are recognised in the income statement within 'Net trading income' as they arise.

---

#### f *Financial instruments designated at fair value*

A financial instrument, other than one held for trading, is classified in this category if it meets the criteria set out below, and is so designated by management. The group may designate financial instruments at fair value when the designation:

- eliminates or significantly reduces measurement or recognition inconsistencies that would otherwise arise from measuring financial assets or financial liabilities or recognising the gains and losses on them on different bases; examples include unit-linked investment contracts, and certain portfolios of securities and debt issuances that are managed in conjunction with financial assets or liabilities measured on a fair value basis;
- applies to a group of financial assets, financial liabilities, or both, that is managed and its performance evaluated on a fair value basis, in accordance with a documented risk management or investment strategy, and where information about that group of financial instruments is provided internally on that basis to key management personnel; examples include financial assets held to back certain insurance contracts, and certain asset-backed securities; or
- relates to financial instruments containing one or more embedded derivatives that significantly modify the cash flows resulting from those financial instruments, and which would otherwise be required to be accounted for separately; examples include certain debt issuances and debt securities held.

This designation, once made, is irrevocable. Financial assets and financial liabilities are recognised when the group enters the contractual provisions of the arrangements with counterparties, which is generally on trade date, and are normally derecognised when either sold (assets) or extinguished (liabilities). Financial assets and financial liabilities so designated are recognised initially at fair value, with transaction costs taken directly to the income statement, and are subsequently re-measured at fair value. Subsequently, the fair values are re-measured, and gains and losses from changes in the fair value therein are recognised in the income statement within 'Net income from financial instruments designated at fair value'.

---

#### g *Financial investments*

Treasury bills, debt securities and equity shares intended to be held on a continuing basis, other than those designated at fair value, are classified as available-for-sale or held-to-maturity. Financial investments are recognised on trade date, when the group enters into contractual arrangements with counterparties to purchase securities, and are normally derecognised when either the securities are sold or the borrowers repay their obligations.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)*Available-for-sale*

Available-for-sale financial assets are initially measured at fair value plus direct and incremental transaction costs. They are subsequently remeasured at fair value and changes therein are recognised in other comprehensive income in the 'Available-for-sale investment reserve' until the financial assets are either sold or become impaired. When available-for-sale financial assets are sold, cumulative gains or losses previously recognised in other comprehensive income are recognised in the income statement as 'Gains less losses from financial investments'.

Interest income is recognised on available-for-sale debt securities using the effective interest rate, calculated over the asset's expected life. Premiums and/or discounts arising on the purchase of dated investment securities are included in the calculation of their effective interest rates. Dividends are recognised in the income statement when the right to receive payment has been established.

At each balance sheet date an assessment is made of whether there is any objective evidence of impairment in the value of a financial asset. Impairment losses are recognised if, and only if, there is objective evidence of impairment as a result of one or more events that occurred after the initial recognition of the financial asset (a 'loss event') and that loss event (or events) has an impact on the estimated future cash flows of the financial asset and can be reliably estimated.

If the available-for-sale financial asset is impaired, the difference between the financial asset's acquisition cost (net of any principal repayments and amortisation) and the current fair value, less any previous impairment loss recognised in the income statement, is removed from other comprehensive income and recognised in the income statement.

Impairment losses for available-for-sale debt securities are recognised within 'Loan impairment charges and other credit risk provisions' in the income statement and impairment losses for available-for-sale equity securities are recognised within 'Gains less losses from financial investments' in the income statement. The impairment methodologies for available-for-sale financial assets are set out in more detail below.

**Available-for-sale debt securities**

When assessing available-for-sale debt securities for objective evidence of impairment at the reporting date, the group considers all available evidence, including observable data or information about events specifically relating to the securities which may result in a shortfall in recovery of future cash flows. These events may include a significant financial difficulty of the issuer, a breach of contract such as a default, bankruptcy or other financial reorganisation, or the disappearance of an active market for the debt security because of financial difficulties relating to the issuer.

These types of specific event and other factors such as information about the issuers' liquidity, business and financial risk exposures, levels of and trends in default for similar financial assets, national and local economic trends and conditions, and the fair value of collateral and guarantees may be considered individually, or in combination, to determine if there is objective evidence of impairment of a debt security.

**Available-for-sale equity securities**

Objective evidence of impairment for available-for sale equity securities may include specific information about the issuer as detailed above, but may also include information about significant changes in technology, markets, economics or the law that provides evidence that the cost of the equity securities may not be recovered.

A significant or prolonged decline in the fair value of the asset below its cost is also objective evidence of impairment. In assessing whether it is significant, the decline in fair value is evaluated against the original cost of the asset at initial recognition. In assessing whether it is prolonged, the decline is evaluated against the period in which the fair value of the asset has been below its original cost at initial recognition.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

Once an impairment loss has been recognised on an available-for-sale financial asset, the subsequent accounting treatment for changes in the fair value of that asset differs depending on the nature of the available-for-sale financial asset concerned:

- for an available-for-sale debt security, a subsequent decline in the fair value of the instrument is recognised in the income statement if, and only if, there is objective evidence of impairment as a result of further decreases in the estimated future cash flows of the financial asset. Where there is no further objective evidence of impairment, the decline in the fair value of the financial asset is recognised directly in other comprehensive income. If the fair value of a debt security increases in a subsequent period, and the increase can be objectively related to an event occurring after the impairment loss was recognised in the income statement, the impairment loss is reversed through the income statement to the extent of the increase in fair value;
- for an available-for-sale equity security, all subsequent increases in the fair value of the instrument are treated as a revaluation and are recognised directly in other comprehensive income. Impairment losses recognised on an equity security are not reversed through the income statement. Subsequent decreases in the fair value of the available-for-sale equity security are recognised in the income statement, to the extent that further cumulative impairment losses have been incurred in relation to the acquisition cost of the equity security.

#### *Held-to-maturity investments*

Held-to-maturity investments are non-derivative financial assets with fixed or determinable payments and fixed maturities that the group has the positive intention and ability to hold until maturity. Held-to-maturity investments are initially recorded at fair value plus any directly attributable transaction costs, and are subsequently measured at amortised cost using the effective interest rate method, less any impairment losses.

---

#### *h Valuation of financial instruments*

All financial instruments are recognised initially at fair value. In the normal course of business, the fair value of a financial instrument on initial recognition is normally the transaction price, i.e. the fair value of the consideration given or received. In certain circumstances, however, the fair value may be based on other observable current market transactions in the same instrument, without modification or repackaging, or on a valuation technique whose variables include only data from observable markets, such as interest rate yield curves, option volatilities and currency rates. When such evidence exists, the group recognises a trading gain or loss on inception of the financial instrument, being the difference between the transaction price and the fair value. When unobservable market data have a significant impact on the valuation of financial instruments, the entire initial difference in fair value indicated by the valuation model from the transaction price is not recognised immediately in the income statement but is recognised over the life of the transaction on an appropriate basis, or when the inputs become observable, or the transaction matures or is closed out, or when the group enters into an offsetting transaction.

Subsequent to initial recognition, the fair values of financial instruments measured at fair value are measured in accordance with the group's valuation methodologies, which are described in Note 51.



## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### i Sale and repurchase agreements (including stock lending and borrowing)

When securities are sold subject to a commitment to repurchase them at a predetermined price ('repos'), they remain on the balance sheet and a liability is recorded in respect of the consideration received. Securities purchased under commitments to re-sell ('reverse repos') are not recognised on the balance sheet and the consideration paid is recorded in 'Loans and advances to customers' or 'Placings with banks' as appropriate. The difference between the sale and repurchase price is treated as interest income and recognised over the life of the agreement.

Securities lending and borrowing transactions are generally secured, with collateral taking the form of securities or cash advanced or received. The transfer of securities to counterparties under these agreements is not normally reflected on the balance sheet. Cash collateral advanced or received is recorded as an asset or a liability respectively.

Securities borrowed are not recognised on the balance sheet. If they are sold on to third parties, an obligation to return the securities is recorded as a trading liability and measured at fair value, and any gains or losses are included in 'Net trading income'.

#### j Derivative financial instruments and hedge accounting

Derivatives are recognised initially, and are subsequently remeasured, at fair value. Fair values of exchange-traded derivatives are obtained from quoted market prices. Fair values of over-the-counter derivatives are obtained using valuation techniques, including discounted cash flow models and option pricing models.

Derivatives may be embedded in other financial instruments, for example, a convertible bond with an embedded conversion option. Embedded derivatives are treated as separate derivatives when their economic characteristics and risks are not clearly and closely related to those of the host contract; the terms of the embedded derivative would meet the definition of a stand-alone derivative if they were contained in a separate contract; and the combined contract is not held for trading or designated at fair value. These embedded derivatives are measured at fair value with changes therein recognised in the income statement.

Derivatives are classified as assets when their fair value is positive, or as liabilities when their fair value is negative. Derivative assets and liabilities arising from different transactions are only offset if the transactions are with the same counterparty, a legal right of offset exists, and the parties intend to settle the cash flows on a net basis.

The method of recognising fair value gains and losses depends on whether derivatives are held for trading or are designated as hedging instruments, and if the latter, the nature of the risks being hedged. All gains and losses from changes in the fair value of derivatives held for trading are recognised in the income statement. When derivatives are designated as hedges, the group classifies them as either: (i) hedges of the change in fair value of recognised assets or liabilities or firm commitments ('fair value hedges'); (ii) hedges of the variability in highly probable future cash flows attributable to a recognised asset or liability, or a forecast transaction ('cash flow hedges'); or (iii) a hedge of a net investment in a foreign operation ('net investment hedges'). Hedge accounting is applied to derivatives designated as hedging instruments in a fair value, cash flow or net investment hedge provided certain criteria are met.

#### Hedge accounting

At the inception of a hedging relationship, the group documents the relationship between the hedging instruments and the hedged items, its risk management objective and its strategy for undertaking the hedge. The group also requires a documented assessment, both at hedge inception and on an ongoing basis, of whether or not the hedging instruments, primarily derivatives, that are used in hedging transactions are highly effective in offsetting the changes attributable to the hedged risks in the fair values or cash flows of the hedged items. Interest on designated qualifying hedges is included in 'Net interest income'.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### *Fair value hedge*

Changes in the fair value of derivatives that are designated and qualify as fair value hedging instruments are recorded in the income statement, along with changes in the fair value of the hedged assets, liabilities or group thereof that are attributable to the hedged risk.

If the hedging relationship no longer meets the criteria for hedge accounting, the cumulative adjustment to the carrying amount of the hedged item is amortised to the income statement based on a recalculated effective interest rate over the residual period to maturity, unless the hedged item has been derecognised, in which case it is released to the income statement immediately.

#### *Cash flow hedge*

The effective portion of changes in the fair value of derivatives that are designated and qualify as cash flow hedges is recognised in other comprehensive income. Any gain or loss in fair value relating to an ineffective portion is recognised immediately in the income statement.

The accumulated gains and losses recognised in other comprehensive income are recycled to the income statement in the periods in which the hedged item will affect profit or loss. However, when the forecast transaction that is hedged results in the recognition of a non-financial asset or a non-financial liability, the gains and losses previously recognised in other comprehensive income are removed from equity and included in the initial measurement of the cost of the asset or liability.

When a hedging instrument expires or is sold, or when a hedge no longer meets the criteria for hedge accounting, any cumulative gain or loss existing in other comprehensive income at that time remains in equity until the forecast transaction is eventually recognised in the income statement. When a forecast transaction is no longer expected to occur, the cumulative gain or loss that was recognised in other comprehensive income is immediately reclassified to the income statement.

#### *Net investment hedge*

Hedges of net investments in foreign operations are accounted for in a similar way to cash flow hedges. A gain or loss on the effective portion of the hedging instrument is recognised in other comprehensive income; a gain or loss on the ineffective portion is recognised immediately in the income statement. Gains and losses previously recognised in other comprehensive income are reclassified to the income statement on the disposal of the foreign operation.

#### **Hedge effectiveness testing**

To qualify for hedge accounting, the group requires that at the inception of the hedge and throughout its life, each hedge must be expected to be highly effective (prospective effectiveness), and demonstrate actual effectiveness (retrospective effectiveness) on an ongoing basis.

The documentation of each hedging relationship sets out how the effectiveness of the hedge is assessed. The method adopted by an entity to assess hedge effectiveness will depend on the risk management strategy.

For prospective effectiveness, the hedging instrument must be expected to be highly effective in offsetting changes in fair value or cash flows attributable to the hedged risk during the period for which the hedge is designated. For actual effectiveness, the changes in fair value or cash flows must offset each other in the range of 80% to 125%.

Hedge ineffectiveness is recognised in the income statement in 'Net trading income'.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**Derivatives that do not qualify for hedge accounting**

All gains and losses from changes in the fair values of derivatives that do not qualify for hedge accounting are recognised immediately in the income statement. These gains and losses are reported in 'Net trading income', except where derivatives are managed in conjunction with financial instruments designated at fair value (other than derivatives managed in conjunction with debt securities issued by the group), in which case gains and losses are reported in 'Net income from financial instruments designated at fair value'. The interest on derivatives managed in conjunction with debt securities issued by the group which are designated at fair value is recognised in 'Interest expense'. All other gains and losses on these derivatives are reported in 'Net income from financial instruments designated at fair value'.

**k Derecognition of financial assets and liabilities**

Financial assets are derecognised when the rights to receive cash flows from the assets have expired; or where the group has transferred its contractual rights to receive the cash flows of the financial assets and has transferred substantially all the risks and rewards of ownership; or where both control and substantially all the risks and rewards are not retained.

Financial liabilities are derecognised when they are extinguished, i.e. when the obligation is discharged or cancelled or expires.

**l Offsetting financial assets and financial liabilities**

Financial assets and liabilities are offset and the net amount reported in the balance sheet when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and the group intends to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

**m Subsidiaries, associates and joint ventures**

The group classifies investments in entities which it controls as subsidiaries. Where the group is a party to a contractual arrangement whereby, together with one or more parties, it undertakes an economic activity that is subject to joint control, the group classifies its interest in the venture as a joint venture. The group classifies investments in entities over which it has significant influence, and that are neither subsidiaries nor joint ventures, as associates. For the purpose of determining this classification, control is considered to be the power to govern the financial and operating policies of an entity so as to obtain benefits from its activities.

Investments in associates and interests in joint ventures are recognised using the equity method. Under this method, such investments are initially stated at cost, including attributable goodwill, and are adjusted thereafter for the post-acquisition change in the group's share of net assets.

Profits on transactions between the group and its associates and joint ventures are eliminated to the extent of the group's interest in the respective associates or joint ventures. Losses are also eliminated to the extent of the group's interest in the associates or joint ventures unless the transaction provides evidence of an impairment of the asset transferred.

The Bank's investments in subsidiaries, associates and joint ventures are stated at cost less any impairment losses. An impairment loss recognised in prior periods shall be reversed through the income statement if, and only if, there has been a change in the estimates used to determine the recoverable amount of the investment since the last impairment loss was recognised.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### n Goodwill and intangible assets

- (i) Goodwill arises on business combinations, including the acquisition of subsidiaries and interests in joint ventures or associates, when the cost of acquisition exceeds the fair value of the group's share of the identifiable assets, liabilities and contingent liabilities acquired. If the group's interest in the fair value of the identifiable assets, liabilities and contingent liabilities of an acquired business is greater than the cost of acquisition, the excess is recognised immediately in the income statement.

Goodwill is allocated to cash-generating units ('CGUs') for the purpose of impairment testing, which is undertaken at the lowest level at which goodwill is monitored for internal management purposes. Impairment testing is performed at least annually, and whenever there is an indication that the CGU may be impaired, by comparing the recoverable amount of a CGU with the carrying amount of its net assets, including attributable goodwill. The recoverable amount of an asset is the higher of its fair value less cost to sell, and its value in use. Value in use is the present value of the expected future cash flows from a CGU. If the recoverable amount of the CGU is less than the carrying value, an impairment loss is charged to the income statement. Any write-off in excess of the carrying value of goodwill is limited to the fair value of the individual assets and liabilities of the CGU.

Goodwill is stated at cost less accumulated impairment losses, if any.

At the date of disposal of a business, attributable goodwill is included in the group's share of net assets in the calculation of the gain or loss on disposal.

Goodwill on acquisitions of interests in joint ventures and associates is included in 'Interests in associates and joint ventures' and is not tested separately for impairment.

- (ii) Intangible assets include the present value of in-force long-term insurance business, operating rights, computer software and, when acquired in a business combination, trade names, customer relationships and core deposit relationships. Intangible assets that have an indefinite useful life, or are not yet ready for use, are tested for impairment annually.

Intangible assets that have a finite useful life, except for the present value of in-force long-term insurance business, are stated at cost less amortisation and accumulated impairment losses and are amortised over their estimated useful lives. Estimated useful life is the lower of legal duration and expected economic life.

Intangible assets are subject to impairment review if there are events or changes in circumstances that indicate that the carrying amount may not be recoverable.

The accounting policy on the present value of in-force long-term insurance business is set out in note 3(w).

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### *o Property, plant and equipment*

##### *(i) Land and buildings*

Land and buildings held for own use are carried at their revalued amount, being the fair value at the date of the revaluation less any subsequent accumulated depreciation and impairment losses:

Revaluations are performed by professional qualified valuers, on a market basis, with sufficient regularity to ensure that the net carrying amount does not differ materially from the fair value. Surpluses arising on revaluation are credited firstly to the income statement to the extent of any deficits arising on revaluation previously charged to the income statement in respect of the same land and buildings, and are thereafter taken to the 'Property revaluation reserve'. Deficits arising on revaluation are first set off against any previous revaluation surpluses included in the 'Property revaluation reserve' in respect of the same land and buildings, and are thereafter recognised in the income statement.

Buildings held for own use which are situated on leasehold land where it is possible reliably to separate the value of the building from the value of the leasehold land at inception of the lease are revalued by professional qualified valuers, on a depreciated replacement cost basis or surrender value, with sufficient regularity to ensure that the net carrying amount does not differ materially from the fair value.

Depreciation on land and buildings is calculated to write off the assets over their estimated useful lives as follows:

- freehold land is not depreciated; and
- leasehold land is depreciated over the unexpired terms of the leases;
- buildings and improvements thereto are depreciated at the greater of 2% per annum on the straight line basis or over the unexpired terms of the leases or over the remaining useful lives of the buildings.

##### *(ii) Investment properties*

The group holds certain properties as investments to earn rentals, or for capital appreciation, or both. Investment properties are stated at fair value with changes in fair value being recognised in 'Other operating income'. Fair values are determined by independent professional valuers, primarily on the basis of capitalisation of net incomes with due allowance for outgoings and reversionary income potential. Property interests which are held under operating leases to earn rentals, or for capital appreciation, or both, are classified and accounted for as investment properties on a property-by-property basis. Such property interests are accounted for as if they were held under finance leases (see note 3(p)).

##### *(iii) Leasehold land and land use rights*

The Government of Hong Kong owns all the land in Hong Kong and permits its use under leasehold arrangements. Similar arrangements exist in mainland China. At inception of the lease, where the cost of land is known or can be reliably determined and the term of the lease is less than 50 years, the group records its interests in leasehold land and land use rights as operating leases.

Where the cost of land is known or can be reliably determined and the term of the lease is not less than 50 years, the group records its interest in leasehold land and land use rights as land and buildings held for own use.

Where the cost of the land is unknown or cannot be reliably determined, and the leasehold land and land use rights are not clearly held under an operating lease, they are accounted for as land and buildings held for own use.

##### *(iv) Other plant and equipment*

Equipment, fixtures and fittings (including equipment on operating leases where the group is the lessor) are stated at cost less any impairment losses. Depreciation is calculated on a straight-line basis to write-off the assets over their useful lives, which are generally between 5 and 20 years.

Property, plant and equipment is subject to review for impairment if there are events or changes in circumstances that indicate that the carrying amount may not be recoverable.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### p Finance and operating leases

- (i) Assets leased to customers under agreements which transfer substantially all the risks and rewards associated with ownership, other than legal title, are classified as finance leases. Where the group is a lessor under finance leases the amounts due under the leases, after deduction of unearned charges, are included in 'Advances to customers' as appropriate. Finance income receivable is recognised over the periods of the leases so as to give a constant rate of return on the net investment in the leases.
- (ii) Where the group is a lessee under finance leases, the leased assets are capitalised and included in 'Property, plant and equipment' and the corresponding liability to the lessor is included in 'Other liabilities'. The finance lease and corresponding liability are recognised initially at the fair value of the asset or, if lower, the present value of the minimum lease payments. Finance charges payable are recognised over the periods of the leases based on the interest rates implicit in the leases so as to give a constant rate of interest on the remaining balance of the liability.
- (iii) All other leases are classified as operating leases. Where the group is the lessor, the assets subject to the operating leases are included in 'Property, plant and equipment' and accounted for accordingly. Impairment losses are recognised to the extent that the carrying value of equipment is impaired through residual values not being fully recoverable. Where the group is the lessee, the leased assets are not recognised on the balance sheet.
- (iv) Rentals payable and receivable under operating leases are accounted for on a straight-line basis over the period of the leases and are included in 'General and administrative expenses' and 'Other operating income' respectively.
- (v) Leasehold land is included under 'Other assets' in the balance sheet if such land is considered to be held under operating leases and is stated at cost less amortisation and impairment losses. Amortisation is calculated to write off the cost of the land on a straight-line basis over the terms of the leases.

---

#### q Income tax

- (i) Income tax for the year comprises current and deferred tax. Income tax is recognised in the income statement except to the extent that it relates to items recognised directly in the statement of comprehensive income, in which case it is recognised in the statement of comprehensive income.
- (ii) Current tax is the expected tax payable on the taxable income for the year, calculated using tax rates enacted or substantively enacted at the period end date, and any adjustment to tax payable in respect of previous years. Current tax assets and liabilities are offset when the group intends to settle on a net basis and the legal right to offset exists.
- (iii) Deferred tax is recognised on temporary differences between the carrying amount of assets and liabilities in the balance sheet and the amount attributed to such assets and liabilities for tax purposes. Deferred tax liabilities are generally recognised for all taxable temporary differences and deferred tax assets are recognised to the extent it is probable that future taxable profits will be available against which deductible temporary differences can be utilised.

Deferred tax is calculated using the tax rates that have been enacted or substantively enacted at the period end date and are expected to apply in the periods in which the assets will be realised or the liabilities settled. Deferred tax assets and liabilities are offset when they arise in the same tax reporting group, relate to income taxes levied by the same taxation authority, and a legal right to offset exists in the entity.

Deferred tax relating to actuarial gains and losses arising from post-employment benefit plans which are recognised in the statement of comprehensive income is also credited or charged to the statement of comprehensive income.

Deferred tax relating to changes in the fair value of available-for-sale investments and cash flow hedges, which are charged or credited directly to the statement of comprehensive income, is also credited or charged directly to the statement of comprehensive income and is recognised in the income statement when the fair value gain or loss is recognised in the income statement.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**3 Summary of significant accounting policies** (continued)**r Pension and other post-retirement benefits**

The group operates a number of pension plans which include both defined benefit and defined contribution plans.

Payments to defined contribution plans and state-managed retirement benefit plans, where the group's obligations under the plans are equivalent to a defined contribution plan, are charged as an expense as they fall due.

The costs recognised for funding defined benefit plans are determined using the projected unit credit method, with annual actuarial valuations performed on each plan. Actuarial differences that arise are recognised in shareholders' equity and presented in the statement of comprehensive income in the period they arise. Past service costs are recognised immediately to the extent the benefits are vested, and are otherwise recognised on a straight-line basis over the average period until the benefits are vested. The current service costs and any past service costs together with the expected return on plan assets less the unwinding of the discount on the plan liabilities are charged to 'Employee compensation and benefits'.

The net defined benefit asset or liability recognised in the balance sheet represents the difference between the fair value of plan assets and the present value of the defined benefit obligations adjusted for unrecognised past service costs. In the case of a defined benefit asset, it is limited to unrecognised past service costs plus the present value of available refunds and reductions in future contributions to the plan.

**s Share-based payments**

The cost of share-based payment arrangements with employees is measured by reference to the fair value of equity instruments on the date they are granted, and is recognised as an expense on a straight-line basis over the vesting period, with a corresponding credit to 'Other reserves'. The fair value of equity instruments that are made available immediately, with no vesting period attached to the award, are expensed immediately.

Fair value is determined by using market prices or appropriate valuation models, taking into account the terms and conditions upon which the equity instruments were granted. Market performance conditions are taken into account when estimating the fair value of equity instruments at the date of grant, so that an award is treated as vesting irrespective of whether the market performance condition is satisfied, provided all other conditions are satisfied.

Vesting conditions, other than market performance conditions, are not taken into account in the initial estimate of the fair value at the grant date. They are taken into account by adjusting the number of equity instruments included in the measurement of the transaction, so that the amount recognised for services received as consideration for the equity instruments granted shall be based on the number of equity instruments that eventually vest. On a cumulative basis, no expense is recognised for equity instruments that do not vest because of a failure to satisfy non-market performance or service conditions.

Where an award has been modified, as a minimum, the expense of the original award continues to be recognised as if it had not been modified. Where the effect of a modification is to increase the fair value of an award or increase the number of equity instruments, the incremental fair value of the award or incremental fair value of the extra equity instruments is recognised in addition to the expense of the original grant, measured at the date of modification, over the modified vesting period.

A cancellation that occurs during the vesting period is treated as an acceleration of vesting and recognised immediately for the amount that would otherwise have been recognised for services over the remaining vesting period.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### t Foreign currencies

Items included in each of the group's entities are measured using the currency of the primary economic environment in which the entity operates (the 'functional currency'). The group's financial statements are presented in Hong Kong dollars which is the Bank's functional and presentation currency.

Transactions in foreign currencies are recorded in the functional currency at the rate of exchange prevailing on the date of the transaction. Monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies are translated into the functional currency at the rate of exchange ruling at the balance sheet date. Any resulting exchange differences are included in the income statement. Non-monetary assets and liabilities that are measured in terms of historical cost in a foreign currency are translated into the functional currency using the rate of exchange at the date of the initial transaction. Non-monetary assets and liabilities measured at fair value in a foreign currency are translated into the functional currency using the rate of exchange at the date the fair value was determined.

The results of branches, subsidiaries and associates not reporting in Hong Kong dollars are translated into Hong Kong dollars at the average rates of exchange for the reporting period. Exchange differences arising from the retranslation of opening foreign currency net investments and exchange differences arising from retranslation of the result for the reporting period from the average rate to the exchange rate prevailing at the period-end are accounted for in a separate foreign exchange reserve in the consolidated financial statements.

Exchange differences on a monetary item that is part of a net investment in a foreign operation are recognised in the income statement of the separate subsidiary financial statements. In the consolidated financial statements, these exchange differences are recognised in the foreign exchange reserve in shareholders' equity. On disposal of a foreign operation, exchange differences relating thereto previously recognised in reserves are recognised in the income statement.

---

#### u Provisions

Provisions for liabilities and charges are recognised when it is probable that an outflow of economic benefits will be required to settle a present legal or constructive obligation arising from past events and a reliable estimate can be made of the amount of the obligation.

Contingent liabilities, which include certain guarantees and letters of credit pledged as collateral security, are possible obligations that arise from past events whose existence will be confirmed only by the occurrence, or non-occurrence, of one or more uncertain future events not wholly within the control of the group; or are present obligations that have arisen from past events but are not recognised because it is not probable that settlement will require the outflow of economic benefits, or because the amount of the obligations cannot be reliably measured. Contingent liabilities are not recognised in the financial statements but are disclosed unless the probability of settlement is remote.

---

#### v Financial guarantee contracts

Liabilities under financial guarantee contracts which are not classified as insurance contracts are recorded initially at their fair value, which is generally the fee received or receivable. Subsequently, financial guarantee liabilities are measured at the higher of the initial fair value, less cumulative amortisation, and the best estimate of the expenditure required to settle the obligations.



## Notes on the Financial Statements (continued)

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### w Insurance contracts

Through its insurance subsidiaries, the group issues contracts to customers that contain insurance risk, financial risk or a combination thereof. A contract under which the group accepts significant insurance risk from another party, by agreeing to compensate that party on the occurrence of a specified uncertain future event, is classified as an insurance contract. An insurance contract may also transfer financial risk, but is accounted for as an insurance contract if the insurance risk is significant.

Insurance contracts are accounted for as follows:

#### Premiums

Premiums for life insurance contracts are accounted for when receivable, except in unit-linked insurance contracts where premiums are accounted for when liabilities are established.

Gross insurance premiums for non-life insurance business are reported as income over the term of the insurance contracts based on the proportion of risks borne during the accounting period. The unearned premium (the proportion of the business underwritten in the accounting year relating to the period of risk after the balance sheet date) is calculated on a daily or monthly pro rata basis.

Reinsurance premiums are accounted for on a payable basis.

#### Present value of in-force long-term insurance business

The value placed on insurance contracts that are classified as long-term insurance business or long-term investment contracts with discretionary participating features and are in force at the balance sheet date is recognised as an asset. The asset represents the present value of the equity holders' interest in the profits expected to emerge from those contracts written at the balance sheet date.

The present value of in-force long-term insurance business and long-term investment contracts with discretionary participating features, referred to as 'PVIF', is determined by discounting the equity holders' interest in future profits expected to emerge from business currently in force using appropriate assumptions in assessing factors such as future mortality, lapse rates and levels of expenses and a risk discount rate that reflects the risk premium attributable to the respective contracts. The PVIF incorporates allowances for both non-market risk and the value of financial options and guarantees. The PVIF asset is presented gross of attributable tax in the balance sheet and movements in the PVIF asset are included in 'Other operating income' on a gross of tax basis.

#### Claims and reinsurance recoveries

Gross insurance claims for life insurance contracts reflect the total cost of claims arising during the year, including claim handling costs and any policyholder bonuses allocated in anticipation of a bonus declaration. Claims arising during the year include maturities, surrenders and death claims.

Maturity claims are recognised when due for payment. Surrenders are recognised when paid or at an earlier date on which, following notification, the policy ceases to be included within the calculation of the related insurance liabilities. Death claims are recognised when notified.

Gross insurance claims for non-life insurance contracts include paid claims and movements in outstanding claims liabilities.

Reinsurance recoveries are accounted for in the same period as the related claim.

### 3 Summary of significant accounting policies (continued)

#### Liabilities under insurance contracts

Liabilities under non-linked life insurance contracts are calculated by each life insurance operation based on local actuarial principles. Some insurance contracts may contain discretionary participation features whereby the policyholder is entitled to additional payments whose amount and/or timing is at the discretion of the issuer. The discretionary element of these contracts is included in 'Liabilities under insurance contracts issued'.

Liabilities under unit-linked life insurance contracts are at least equivalent to the surrender or transfer value which is calculated by reference to the value of the relevant underlying funds or indices.

Outstanding claims liabilities for non-life insurance contracts are based on the estimated ultimate cost of all claims incurred but not settled at the balance sheet date, whether reported or not, together with related claim-handling costs and a reduction for the expected value of salvage and other recoveries. Liabilities for claims incurred but not reported are made on an estimated basis, using appropriate statistical techniques.

A liability adequacy test is carried out on insurance liabilities to ensure that the carrying amount of the liabilities is sufficient in the light of current estimates of future cash flows. When performing the liability adequacy test, all contractual cash flows are discounted and compared with the carrying value of the liability. When a shortfall is identified it is charged immediately to the income statement.

---

#### x Investment contracts

Customer liabilities under linked and certain non-linked investment contracts without discretionary participation features and the corresponding financial assets are designated at fair value. Movements in fair value are recognised in 'Net income from financial instruments designated at fair value'. Deposits receivable and amounts withdrawn are accounted for as increases or decreases in the liability recorded in respect of investment contracts.

Liabilities under linked investment contracts are at least equivalent to the surrender or transfer value which is calculated by reference to the value of the relevant underlying funds or indices.

Investment management fees receivable are recognised in the income statement over the period of the provision of the investment management services, in 'Net fee income'.

---

#### y Dividends

Dividends proposed or declared after the balance sheet date are disclosed as a separate component of shareholders' equity.

---

#### z Debt securities in issue and subordinated liabilities

Debt securities issued for trading purposes or designated at fair value are reported under the appropriate balance sheet captions. Other debt securities in issue and subordinated liabilities are measured at amortised cost using the effective interest method and are reported under 'Debt securities in issue' or 'Subordinated liabilities'.

---

#### aa Cash and cash equivalents

For the purpose of the cash flow statement, cash and cash equivalents include highly liquid investments that are readily convertible to known amounts of cash and which are subject to an insignificant risk of change in value. Such investments comprise cash and balances with banks maturing within one month, and treasury bills and certificates of deposit with less than three months' maturity from the date of acquisition.

---

#### ab Share capital

Shares are classified as equity when the group has the unconditional right to avoid transferring cash or other financial assets to the holder.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 4 Operating profit

The operating profit for the year is stated after taking account of:

## a Interest income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Interest income on listed securities .....	8,004	8,012
Interest income on unlisted securities .....	17,989	15,878
Other interest income .....	89,699	69,053
	<b>115,692</b>	<b>92,943</b>
Less: interest income classified as 'Net trading income' (note 4(d)) .....	(8,183)	(7,366)
Less: interest income classified as 'Net income from financial instruments designated at fair value' (note 4(e)) .....	(51)	(54)
	<b>107,458</b>	<b>85,523</b>

Included in the above is interest income accrued on impaired financial assets of HK\$308m (2010: HK\$465m), including unwinding of discounts on loan impairment losses of HK\$294m (2010: HK\$324m).

## b Interest expense

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Interest expense on subordinated liabilities, other debt securities in issue, customer accounts and deposits by banks maturing after five years .....	831	704
Interest expense on preference shares .....	2,337	2,659
Other interest expense .....	32,867	22,908
	<b>36,035</b>	<b>26,271</b>
Less: interest expense classified as 'Net trading income' (note 4(d)) .....	(4,225)	(2,599)
Less: interest expense classified as 'Net income from financial instruments designated at fair value' (note 4(e)) .....	(24)	(25)
	<b>31,786</b>	<b>23,647</b>

## c Net fee income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Net fee income includes the following:		
Net fee income, other than amounts included in determining the effective interest rate, arising from financial assets or financial liabilities that are not held for trading or designated at fair value		
– fee income .....	15,081	13,172
– fee expense .....	(1,415)	(1,404)
	<b>13,666</b>	<b>11,768</b>
Net fee income on trust and other fiduciary activities where the group holds or invests assets on behalf of its customers		
– fee income .....	8,862	8,717
– fee expense .....	(1,213)	(1,005)
	<b>7,649</b>	<b>7,712</b>

## 4 Operating profit (continued)

## d Net trading income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Dealing profits .....	15,590	15,484
- Foreign exchange .....	15,313	13,036
- Interest rate derivatives .....	400	978
- Debt securities .....	1,300	672
- Equities and other trading .....	(1,423)	798
Loss from hedging activities .....	(71)	(11)
Fair value hedges		
- Net gain on hedged items attributable to the hedged risk .....	1,050	563
- Net loss on hedging instruments .....	(1,147)	(579)
- Other .....	26	-
Cash flow hedges		
- Net hedging gain .....	-	5
Interest on trading assets and liabilities .....	3,958	4,767
- Interest income (note 4(a)) .....	8,183	7,366
- Interest expense (note 4(b)) .....	(4,225)	(2,599)
Dividend income from trading securities .....	722	476
- Listed investments .....	608	391
- Unlisted investments .....	114	85
	<b>20,199</b>	<b>20,716</b>

## e Net (expense)/income from financial instruments designated at fair value

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
(Expense)/income on assets designated at fair value which back insurance and investment contracts .....	(4,542)	4,509
Change in fair value of liabilities to customers under investment contracts .....	30	(1,217)
	(4,512)	3,292
Net change in fair value of other financial assets/liabilities designated at fair value <sup>1</sup> .....	(39)	436
Interest on financial assets and liabilities designated at fair value		
- Interest income (note 4(a)) .....	51	54
- Interest expense (note 4(b)) .....	(24)	(25)
	(4,523)	3,757

<sup>1</sup> Gains and losses from changes in the fair value of the group's issued debt securities include those arising from changes in the group's own credit risk. In 2011 the group recognised a HK\$15m gain on changes in the fair value of these instruments arising from changes in own credit risk (2010: HK\$51m loss).

## f Gains less losses from financial investments

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Gains on disposal of available-for-sale securities .....	470	2,365
Impairment of available-for-sale equity investments .....	(342)	(349)
	<b>128</b>	<b>2,016</b>

There are no gains or losses on the disposal of held-to-maturity investments in the year (2010: nil).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 4 Operating profit (continued)

## g Dividend income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed investments .....	431	418
Unlisted investments .....	298	146
	<b>729</b>	<b>564</b>

## h Other operating income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Rental income from investment properties .....	191	170
Movement in present value of in-force insurance business .....	5,524	4,106
Gains on investment properties .....	1,033	483
(Loss)/gain on disposal of property, plant and equipment, and assets held for sale .....	(3)	13
(Loss)/gain on disposal of subsidiaries, associates and business portfolios .....	(9)	603
Surplus arising on property revaluation .....	8	102
Other .....	4,645	4,527
	<b>11,389</b>	<b>10,004</b>

Other largely comprises recoveries of IT and other operating costs from shared services activities incurred on behalf of fellow Group companies. Other also includes recoveries against initial fair value on acquired loan portfolios of HK\$558m (2010: HK\$1,049m). There are no gains or losses on the disposal of financial liabilities measured at amortised cost during the year (2010: nil).

## i Loan impairment charges and other credit risk provisions

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Net charge for impairment of loans and advances to customers		
– Individually assessed impairment allowances:		
New allowances .....	2,254	3,605
Releases .....	(1,204)	(1,069)
Recoveries .....	(350)	(322)
	<b>694</b>	<b>2,214</b>
– Net charge for collectively assessed impairment allowances .....	2,401	2,474
Net charge for other credit risk provisions .....	(30)	(69)
Net charge for loan impairment and other credit risk provisions .....	<b>3,069</b>	<b>4,619</b>

Included in the net charge for other credit risk provisions is an impairment release of HK\$4m against available-for-sale debt securities (2010: impairment release of HK\$38m). There are no impairment losses or provisions relating to held-to-maturity investments (2010: nil).

**4 Operating profit (continued)****j General and administrative expenses**

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Premises and equipment		
- Rental expenses .....	3,102	2,749
- Amortisation of prepaid operating lease payments .....	18	18
- Other premises and equipment .....	3,810	3,496
	<b>6,930</b>	<b>6,263</b>
Marketing and advertising expenses .....	3,969	3,891
Other administrative expenses .....	13,453	12,235
	<b>24,352</b>	<b>22,389</b>

Included in operating expenses are direct operating expenses of HK\$19m (2010: HK\$20m) arising from investment properties that generated rental income during the year. Direct operating expenses arising from investment properties that did not generate rental income amounted to HK\$2m (2010: HK\$2m).

Included in operating expenses are minimum lease payments under operating leases of HK\$3,170m (2010: HK\$2,934m).

**k Auditors' remuneration**

Auditors' remuneration amounted to HK\$77m (2010: HK\$76m), of which HK\$29m (2010: HK\$29m) related to the Bank.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 5 Insurance income

Included in the consolidated income statement are the following revenues earned by the insurance business:

## a Insurance income

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Net interest income .....	6,779	5,832
Net fee income .....	692	1,070
Net trading loss .....	(386)	(5)
Net income from financial instruments designated at fair value .....	(4,460)	3,371
Gains less losses from financial investments .....	(1)	386
Dividend income .....	1	-
Net earned insurance premiums (note 5(b)) .....	45,670	37,193
Movement in present value of in-force business .....	5,524	4,106
Other operating income .....	237	70
	<b>54,056</b>	<b>52,023</b>
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities (note 5(c)) .....	(40,389)	(39,843)
Net operating income .....	<b>13,667</b>	<b>12,180</b>

## b Net earned insurance premiums

	Non-life insurance HK\$m	Life insurance (non-linked) HK\$m	Life insurance (linked) HK\$m	Investment contracts with discretionary participation features HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>					
Gross written premiums .....	3,318	36,000	7,312	-	46,630
Movement in unearned premiums .....	(183)	-	-	-	(183)
Gross earned premiums .....	3,135	36,000	7,312	-	46,447
Gross written premiums ceded to reinsurers .....	(455)	(311)	(10)	-	(776)
Reinsurers' share of movement in unearned premiums .....	(1)	-	-	-	(1)
Reinsurers' share of gross earned premiums .....	(456)	(311)	(10)	-	(777)
Net earned premiums .....	<b>2,679</b>	<b>35,689</b>	<b>7,302</b>	<b>-</b>	<b>45,670</b>
<b>2010</b>					
Gross written premiums .....	3,166	30,729	4,224	-	38,119
Movement in unearned premiums .....	(235)	-	-	-	(235)
Gross earned premiums .....	2,931	30,729	4,224	-	37,884
Gross written premiums ceded to reinsurers .....	(457)	(267)	(8)	-	(732)
Reinsurers' share of movement in unearned premiums .....	41	-	-	-	41
Reinsurers' share of gross earned premiums .....	(416)	(267)	(8)	-	(691)
Net earned premiums .....	<b>2,515</b>	<b>30,462</b>	<b>4,216</b>	<b>-</b>	<b>37,193</b>

## 5 Insurance income (continued)

## c Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities

	Non-life insurance HK\$m	Life insurance (non-linked) HK\$m	Life insurance (linked) HK\$m	Investment contracts with discretionary participation features HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>					
Claims, benefits and surrenders paid ..	1,420	6,399	1,958	85	9,862
Movement in provision .....	(33)	30,598	1,192	(84)	31,673
Gross claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	1,387	36,997	3,150	1	41,535
Reinsurers' share of claims, benefits and surrenders paid .....	(147)	(178)	(385)	-	(710)
Reinsurers' share of movement in provision .....	(14)	(5)	(417)	-	(436)
Reinsurers' share of claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	(161)	(183)	(802)	-	(1,146)
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	1,226	36,814	2,348	1	40,389
<b>2010</b>					
Claims, benefits and surrenders paid ..	1,290	4,030	2,330	122	7,772
Movement in provision .....	(14)	28,866	2,672	(119)	31,405
Gross claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	1,276	32,896	5,002	3	39,177
Reinsurers' share of claims, benefits and surrenders paid .....	(160)	(157)	(298)	-	(615)
Reinsurers' share of movement in provision .....	20	3	1,258	-	1,281
Reinsurers' share of claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	(140)	(154)	960	-	666
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	1,136	32,742	5,962	3	39,843



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 6 Employee compensation and benefits

## a Employee compensation and benefits

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Wages and salaries .....	35,020	30,412
Social security costs .....	912	736
Retirement benefit costs		
– Defined contribution plans .....	1,043	920
– Defined benefit plans (note 6(v)) .....	859	698
	<b>37,834</b>	<b>32,766</b>

## b Directors' emoluments

The aggregate emoluments of the Directors of the Bank, calculated in accordance with section 161 of the Hong Kong Companies Ordinance, were HK\$71m (2010: HK\$117m). This comprises fees of HK\$6m (2010: HK\$7m) and other emoluments of HK\$66m (2010: HK\$110m) which includes pension benefits of HK\$1m (2010: HK\$6m).

## c Retirement benefit pension plans

The group operates 80 (2010: 77) retirement benefit plans, with a total cost of HK\$1,902m (2010: HK\$1,618m), of which HK\$587m (2010: HK\$649m) relates to overseas plans and HK\$30m (2010: HK\$28m) are sponsored by HSBC Asia Holdings BV.

Progressively the HSBC Group has been moving to defined contribution plans for all new employees.

The group's defined benefit plans, which cover 35% (2010: 37%) of employees, are predominantly funded plans with assets which, in the case of the larger plans, are held either under insurance policies or in trust funds separate from the group. The cost relating to the funded plans was HK\$804m (2010: HK\$628m) which was assessed in accordance with the advice of qualified actuaries; the plans are reviewed at least on a triennial basis or in accordance with local practice and regulations. The actuarial assumptions used to calculate the projected benefit obligations of the group's retirement benefit plans vary according to the economic conditions of the countries in which they are situated.

## (i) Defined benefit plan principal actuarial assumptions

The principal actuarial assumptions used to calculate the assets and liabilities of the major defined benefit pension plans were:

	2011 % p.a.	2010 % p.a.
Discount rate .....	1.47	2.85
Expected rates of return on plan assets <sup>1</sup>		
– equities .....	7.5	8.8
– bonds .....	3.9	3.8
– other .....	3.9	5.1
Rate of pay increase		
– long term .....	5.0	5.0
Mortality table .....	HKLT2001 <sup>2</sup>	HKLT2001 <sup>2</sup>

1 The expected rates of return are weighted on the basis of the fair value of the plan assets.

2 HKLT2001 – Hong Kong Life Tables 2001.

The overall expected long-term rate of return on assets as at 31 December 2011 was 4.7% (2010: 4.9%). The expected long-term rate of return is based on the portfolio as a whole and not on the sum of the returns on individual asset categories. The return is based on historical market returns adjusted for additional factors such as the current rate of inflation and interest rates.

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

In Hong Kong, the HSBC Group Hong Kong Local Staff Retirement Benefit Scheme covers employees of the Bank and certain other local employees of HSBC Group. The scheme comprises a funded defined benefit scheme (which provides a lump sum on retirement but is now closed to new members) and a defined contribution scheme. The latter was established on 1 January 1999 for new employees. The latest valuation of the defined benefit scheme was made at 31 December 2010 and was performed by Wing Lui, Fellow of the Society of Actuaries of the United States of America, of Towers Watson Hong Kong Limited, an external consultant. At that valuation date, the market value of the defined benefit scheme's assets was HK\$8,611m. On an ongoing basis, the actuarial value of the scheme's assets represented 103% of the actuarial present value of the benefits accrued to members, after allowing for expected future increases in salaries, and the resulting surplus amounted to HK\$319m. On a wind-up basis, the scheme's assets represents 108% of the members' vested benefits, based on current salaries, and the resulting surplus amounted to HK\$808m. The attained age method has been adopted for the valuation and the major assumptions used in this valuation were a discount rate of 6% per annum and long-term salary increases of 5% per annum.

### (ii) Value recognised in the balance sheet

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Equities .....	3,162	3,144	1,483	1,416
Bonds .....	9,357	9,626	6,600	6,625
Other .....	1,594	2,117	1,269	1,818
Fair value of plan assets .....	14,113	14,887	9,352	9,859
Present value of funded obligations .....	21,699	19,021	13,186	11,958
Present value of unfunded obligations .....	402	287	247	198
Defined benefit obligations .....	22,101	19,308	13,433	12,156
Past service cost not recognised .....	3	10	5	12
Effect of limit on plan surpluses .....	1	1	1	1
Net defined benefit liability .....	(7,986)	(4,412)	(4,077)	(2,286)
Reported as 'Assets' .....	111	301	73	179
Reported as 'Liabilities' .....	(8,097)	(4,713)	(4,150)	(2,465)
Net defined benefit liability .....	(7,986)	(4,412)	(4,077)	(2,286)

### (iii) Changes in the present value of the defined benefit obligations

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
At 1 January .....	19,308	17,948	12,156	11,437
Current service cost .....	1,024	979	658	626
Interest cost .....	591	508	390	334
Contributions by employees .....	2	2	-	-
Actuarial losses .....	2,641	808	1,263	712
Benefits paid .....	(1,203)	(1,104)	(848)	(704)
Past service cost – vested immediately .....	28	56	27	47
Past service cost – unvested benefits .....	-	12	-	15
Liabilities extinguished on settlements .....	(195)	-	(128)	-
Exchange and other movements .....	(95)	99	(85)	(311)
At 31 December .....	22,101	19,308	13,433	12,156

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

## (iv) Changes in the fair value of plan assets

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
At 1 January .....	14,887	14,318	9,859	9,627
Expected return .....	754	847	510	587
Contributions by the group/the Bank .....	718	705	436	479
Contributions by employees .....	2	2	-	-
Actuarial (losses)/gains .....	(880)	2	(471)	(59)
Benefits paid .....	(1,140)	(1,052)	(808)	(672)
Assets distributed on settlement .....	(153)	-	(101)	-
Exchange and other movements .....	(75)	65	(73)	(103)
At 31 December .....	14,113	14,887	9,352	9,859

The plan assets above included assets issued by entities within HSBC Group:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Equities .....	341	427	284	366
Others .....	179	92	132	50
	520	519	416	416

The group's actual loss on plan assets for the year ended 31 December 2011 was HK\$157m (2010: HK\$849m gain). The Bank's actual gain on plan assets for the year ended 31 December 2011 was HK\$8m (2010: HK\$528m gain).

The group expects to make HK\$941m of contributions to defined benefit pension plans during 2012. Contributions to be made by the Bank are expected to be HK\$480m.

## (v) Total expense recognised in the income statement in 'Defined benefit plans'

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Current service cost .....	1,024	979
Interest cost .....	591	508
Expected return on plan assets .....	(754)	(847)
Past service costs .....	37	58
Gains on settlements .....	(39)	-
Total net expense .....	859	698

The total net actuarial loss recognised in total equity during 2011 in respect of defined benefit pension plans was HK\$3,518m (2010: HK\$807m). After deduction of non-controlling interests, a loss of HK\$2,912m (2010: HK\$810m) was recognised in total shareholders' equity. Total net actuarial losses recognised outside of the income statement to date are HK\$10,298m (2010: HK\$6,779m). After deduction of non-controlling interests, the total net actuarial losses recognised in total shareholders' equity to date are HK\$8,829m (2010: HK\$5,917m).

The total net actuarial loss recognised in the Bank's retained profits during 2011 in respect of defined benefit pension plans was HK\$1,727m (2010: HK\$772m). Total net actuarial losses recognised outside of the income statement to date are HK\$5,988m (2010: HK\$4,261m).

The total effect of the limit on plan surpluses recognised within actuarial losses in equity for both the group and the Bank during 2011 was nil (2010: HK\$1m).

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

### (vi) Defined benefit schemes sponsored by the Bank's immediate holding company

Expenses recognised in the income statement in respect of defined benefit schemes sponsored by the Bank's immediate holding company, HSBC Asia Holdings BV ("HABV"), were not included in the tables above as these are reported as Defined Contribution Plans.

HABV recharges contributions to participating members of the HSBC International Staff Retirement Benefits Scheme, a funded defined benefit scheme, in accordance with schedules determined by the Trustees following consultation with qualified actuaries. There is no contractual agreement or stated policy for charging the net defined benefit cost to the group.

The scheme is denominated in Sterling with the following details:

	2011 % p.a.	2010 % p.a.
Assumptions as at 31 December		
Inflation .....	3.40	3.70
Salary increases .....	1.75	5.45
Pension increases .....	3.40	3.70
Discount rate .....	5.10	5.40
Expected return on assets .....	3.93	5.51
Mortality table .....	SIPM/FA LYOB <sup>1</sup>	PNA00YOB

<sup>1</sup> The 'SIPM/FA\_Light Year of Birth' tables are based on the series of tables for self-administered pension schemes (SAPS) prepared by the Continuous Mortality Investigation Bureau of the Institute and Faculty of Actuaries. The mortality rates (that is, the probability of death in a given year) in these tables have been reduced by 20% for males and 15% for females. An allowance for future improvements in mortality has been made in line with those underlying the medium cohort improvements applicable to the series, subject to a minimum improvement of 1% per annum.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 6 Employee compensation and benefits (continued)

## The International Staff Scheme

	2011 fm	2010 fm
Funded status at 31 December		
Plan assets .....	842	686
Defined benefit obligations .....	(687)	(737)
Net defined benefit asset/(liability) .....	155	(51)
Categories of assets at 31 December		
Bonds .....	420	520
Property .....	34	33
Other .....	388	133
Fair value of plan assets .....	842	686
Reconciliation of defined benefit obligations at 31 December		
At 1 January .....	737	693
Current service cost .....	14	14
Interest cost .....	39	39
Contributions by employees .....	1	1
Actuarial (gains) / losses .....	(73)	19
Benefits paid .....	(31)	(29)
At 31 December .....	687	737
Reconciliation of the fair value of plan assets at 31 December		
At 1 January .....	686	604
Expected return .....	37	33
Actuarial gains .....	138	66
Contributions by the group .....	11	11
Contributions by employees .....	1	1
Benefits paid .....	(31)	(29)
At 31 December .....	842	686
Estimated contributions in the following year		
Estimated company contributions in the financial year .....	9	11
Estimated employee contributions in the financial year .....	1	1
Estimated total contributions in the financial year .....	10	12

## (vii) Amounts for the current and previous years

	The group					The Bank				
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2009 HK\$m	2008 HK\$m	2007 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2009 HK\$m	2008 HK\$m	2007 HK\$m
Defined benefit obligations .....	22,101	19,308	17,948	20,954	17,966	13,433	12,156	11,437	12,841	11,310
Plan assets .....	14,113	14,887	14,318	13,588	16,572	9,353	9,859	9,627	9,379	10,506
Net deficit .....	(7,988)	(4,421)	(3,630)	(7,366)	(1,394)	(4,080)	(2,297)	(1,810)	(3,462)	(804)
Experience (losses)/gains on plan liabilities .....	(344)	(214)	408	(132)	(790)	(230)	(175)	60	(363)	(585)
Experience (losses)/gains on plan assets .....	(911)	2	368	(3,591)	948	(502)	(59)	(47)	(1,400)	487

## 7 Tax expense

- a The Bank and its subsidiaries in Hong Kong have provided for Hong Kong profits tax at the rate of 16.5% (2010: 16.5%) on the profits for the year assessable in Hong Kong. Overseas branches and subsidiaries have similarly provided for tax in the countries in which they operate at the appropriate rates of tax ruling in 2011. Deferred taxation is provided for in accordance with the group's accounting policy in note 3(q).

The charge for taxation in the income statement comprises:

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Current income tax		
- Hong Kong profits tax – on current year profit .....	6,395	6,378
- Hong Kong profits tax – adjustments in respect of prior years .....	145	93
- Overseas taxation – on current year profit .....	9,593	7,470
- Overseas taxation – adjustments in respect of prior years .....	(219)	117
	<u>15,914</u>	<u>14,058</u>
Deferred tax		
- Origination and reversal of temporary differences .....	1,502	710
- Adjustments in respect of prior years .....	50	(160)
	<u>1,552</u>	<u>550</u>
	<u>17,466</u>	<u>14,608</u>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 7 Tax expense (continued)

b The components of deferred tax assets and liabilities recognised in the balance sheet and the movements during the year are as follows:

## (i) Deferred tax assets

## The group

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Others HK\$m	Total HK\$m
2011						
At 1 January .....	1,669	–	896	(852)	802	2,515
Exchange and other adjustments .....	(611)	–	98	102	170	(241)
Credit/(charge) to income statement .....	96	–	(212)	(1)	134	17
Credit to reserves .....	–	–	–	11	23	34
At 31 December .....	1,154	–	782	(740)	1,129	2,325
2010						
At 1 January .....	1,100	–	1,460	(447)	555	2,668
Exchange and other adjustments .....	85	–	40	(372)	(5)	(252)
Credit/(charge) to income statement .....	484	–	(604)	(9)	38	(91)
(Charge)/credit to reserves .....	–	–	–	(24)	214	190
At 31 December .....	1,669	–	896	(852)	802	2,515

## The Bank

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Others HK\$m	Total HK\$m
2011						
At 1 January .....	616	–	846	(797)	439	1,104
Exchange and other adjustments .....	(289)	–	(67)	59	109	(188)
Credit/(charge) to income statement .....	195	–	(235)	(2)	169	127
Credit to reserves .....	–	–	–	17	38	55
At 31 December .....	522	–	544	(723)	755	1,098
2010						
At 1 January .....	414	–	1,246	(452)	228	1,436
Exchange and other adjustments .....	115	–	42	(323)	47	(119)
Credit/(charge) to income statement .....	87	–	(442)	(9)	(36)	(400)
(Charge)/credit to reserves .....	–	–	–	(13)	200	187
At 31 December .....	616	–	846	(797)	439	1,104

## 7 Tax expense (continued)

## (ii) Deferred tax liabilities

## The group

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Others HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>						
At 1 January .....	4,680	(31)	(295)	7,456	103	11,913
Exchange and other adjustments .....	(278)	(1)	(56)	57	74	(204)
Charge/(credit) to income statement .....	1,332	2	356	16	(137)	1,569
Charge/(credit) to reserves .....	-	-	-	2,079	(645)	1,434
At 31 December .....	<u>5,734</u>	<u>(30)</u>	<u>5</u>	<u>9,608</u>	<u>(605)</u>	<u>14,712</u>
<b>2010</b>						
At 1 January .....	2,059	(32)	(373)	6,085	2,764	10,503
Exchange and other adjustments .....	1,926	-	(12)	(315)	(1,915)	(316)
Charge/(credit) to income statement .....	693	1	90	(14)	(311)	459
Charge/(credit) to reserves .....	2	-	-	1,700	(435)	1,267
At 31 December .....	<u>4,680</u>	<u>(31)</u>	<u>(295)</u>	<u>7,456</u>	<u>103</u>	<u>11,913</u>

## The Bank

	Accelerated capital allowances and short term timing differences HK\$m	Leasing transactions HK\$m	Impairment allowances on financial assets HK\$m	Revaluation of properties HK\$m	Others HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>						
At 1 January .....	1,124	(31)	(211)	4,230	413	5,525
Exchange and other adjustments .....	(140)	-	(5)	15	14	(116)
(Credit)/charge to income statement .....	(22)	1	(20)	(76)	(184)	(301)
Charge/(credit) to reserves .....	-	-	-	1,190	(414)	776
At 31 December .....	<u>962</u>	<u>(30)</u>	<u>(236)</u>	<u>5,359</u>	<u>(171)</u>	<u>5,884</u>
<b>2010</b>						
At 1 January .....	1,790	(32)	(232)	3,343	542	5,411
Exchange and other adjustments .....	(495)	-	-	(263)	641	(117)
(Credit)/charge to income statement .....	(171)	1	21	(39)	(323)	(511)
Charge/(credit) to reserves .....	-	-	-	1,189	(447)	742
At 31 December .....	<u>1,124</u>	<u>(31)</u>	<u>(211)</u>	<u>4,230</u>	<u>413</u>	<u>5,525</u>



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 7 Tax expense (continued)

## (iii) Net deferred tax liabilities

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Deferred tax liabilities recognised on the balance sheet .....	14,712	11,913	5,884	5,525
Deferred tax assets recognised on the balance sheet .....	(2,325)	(2,515)	(1,098)	(1,104)
	<b>12,387</b>	<b>9,398</b>	<b>4,786</b>	<b>4,421</b>

The amount of unused tax losses for which no deferred tax asset is recognised in the balance sheet is HK\$3,777m (2010: HK\$3,390m). Of this amount, HK\$2,062m (2010: HK\$1,809m) has no expiry date and the remaining will expire within 10 years.

Deferred tax of HK\$1,164m (2010: HK\$617m) has been provided in respect of distributable reserves or post-acquisition reserves of associates that, on distribution or sale, would attract withholding tax.

Deferred tax is not recognised in respect of the group's investments in subsidiaries and branches where remittance is not contemplated, and for those associates and interests in joint ventures where it has been determined that no additional tax will arise.

## c Provisions for taxation

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Hong Kong profits tax .....	658	981	251	366
Overseas taxation .....	3,468	3,438	2,497	2,320
Current tax liabilities .....	4,126	4,419	2,748	2,686
Deferred tax liabilities .....	14,712	11,913	5,884	5,525
	<b>18,838</b>	<b>16,332</b>	<b>8,632</b>	<b>8,211</b>

## d Reconciliation between taxation charge and accounting profit at applicable tax rates:

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Profit before tax .....	91,370	77,885
Notional tax on profit before tax, calculated at the rates applicable to profits in the countries concerned .....	17,082	14,880
Tax effect of non-taxable revenue (net of non-deductible expenses) .....	(726)	(792)
Tax effect of unused tax losses not recognised .....	246	(94)
Under / (over) provision in prior years .....	(24)	50
Others .....	888	564
	<b>17,466</b>	<b>14,608</b>

**8 Profit attributable to shareholders**

The consolidated profit attributable to shareholders includes a profit of HK\$37,812m (2010: HK\$38,227m) which has been dealt with in the accounts of the Bank.

**9 Dividends**

	2011		2010	
	HK\$ per share	HK\$m	HK\$ per share	HK\$m
Ordinary dividends paid				
- fourth interim dividend in respect of the previous financial year approved and paid during the year .....	1.33	12,000	0.98	8,850
- first interim dividend paid .....	0.78	7,000	0.67	6,000
- second interim dividend paid .....	0.78	7,000	0.67	6,000
- third interim dividend paid .....	0.68	7,000	0.67	6,000
	<b>3.57</b>	<b>33,000</b>	<b>2.99</b>	<b>26,850</b>

The Directors have declared a fourth interim dividend in respect of the financial year ending 31 December 2011 of HK\$10,000m (HK\$0.83 per ordinary share).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis

## The group

	At 31 December 2011									
	Held for trading	Designated at fair value	Held-to-maturity securities	Loans and receivables	Available-for-sale securities	Financial assets and liabilities at amortised cost	Derivatives designated as fair value hedging instruments	Derivatives designated as cash flow hedging instruments	Total	
	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn	HK\$mn
<b>Assets</b>										
Cash and short-term funds	-	-	-	456,294	353,505	110,107	-	-	919,906	
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	3,546	-	-	34,546	
Placings with banks maturing after one month	-	-	-	198,287	-	-	-	-	198,287	
Certificates of deposit	-	-	8,342	-	80,349	-	-	-	88,691	
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524	
Trading assets	447,968	-	-	-	-	-	-	-	447,968	
Financial assets designated at fair value	-	57,670	-	-	-	-	-	-	57,670	
Derivatives	376,636	-	-	-	-	-	389	271	377,296	
Loans and advances to customers	-	-	-	2,130,871	-	-	-	-	2,130,871	
Financial investments	-	-	134,720	-	587,713	-	-	-	722,433	
Amounts due from Group companies	11,121	5,390	-	-	-	136,219	-	-	152,730	
Other assets	-	-	-	-	-	77,521	-	-	77,521	
<b>Total financial assets</b>	<b>835,725</b>	<b>63,060</b>	<b>143,062</b>	<b>2,785,452</b>	<b>1,021,567</b>	<b>520,917</b>	<b>389</b>	<b>271</b>	<b>5,370,443</b>	
<b>Liabilities</b>										
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524	
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	47,163	-	-	47,163	
Deposits by banks	-	-	-	-	-	222,582	-	-	222,582	
Customer accounts	-	-	-	-	-	3,565,001	-	-	3,565,001	
Trading liabilities	171,431	-	-	-	-	-	-	-	171,431	
Financial liabilities designated at fair value	-	40,392	-	-	-	-	3,045	218	40,392	
Derivatives	379,989	-	-	-	-	77,472	-	-	383,252	
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	70,743	-	-	77,472	
Amounts due to Group companies	37,675	5	-	-	-	102,321	-	-	108,423	
Other liabilities	-	-	-	-	-	16,114	-	-	16,114	
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	97,096	-	-	97,096	
Preference shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<b>Total financial liabilities</b>	<b>589,095</b>	<b>40,397</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>4,361,016</b>	<b>3,045</b>	<b>218</b>	<b>4,993,771</b>	

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The group

	At 31 December 2010								
	Held for trading HK\$ m	Designated at fair value HK\$ m	Held-to- maturity securities HK\$ m	Loans and receivables HK\$ m	A available- for-sale securities HK\$ m	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$ m	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$ m	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$ m	Total HK\$ m
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	447,524	279,080	81,381	-	-	807,985
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	16,878	-	-	16,878
Placings with banks maturing after one month	-	-	6,290	149,557	-	-	-	-	149,557
Certificates of deposit	-	-	-	-	66,957	-	-	-	73,247
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
Trading assets	390,208	-	-	-	-	-	-	-	390,208
Financial assets designated at fair value	301,304	54,604	-	-	-	-	422	896	54,604
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	302,622
Loans and advances to customers	-	-	121,743	1,891,060	-	-	-	-	1,891,060
Financial investments	-	-	-	-	704,919	-	-	-	826,662
Amounts due from Group companies	40,397	5,453	-	-	-	91,783	-	-	137,633
Other assets	-	-	-	-	-	56,452	-	-	56,452
<b>Total financial assets</b>	<b>731,909</b>	<b>60,057</b>	<b>128,033</b>	<b>2,488,141</b>	<b>1,050,956</b>	<b>394,628</b>	<b>422</b>	<b>896</b>	<b>4,855,042</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	26,495	-	-	26,495
Deposits by banks	-	-	-	-	-	167,827	-	-	167,827
Customer accounts	-	-	-	-	-	3,313,244	-	-	3,313,244
Trading liabilities	151,534	-	-	-	-	-	-	-	151,534
Financial liabilities designated at fair value	307,225	40,327	-	-	-	-	2,488	125	403,227
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	309,838
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	59,283	-	-	59,283
Amounts due to Group companies	25,163	3	-	-	-	57,962	-	-	83,128
Other liabilities	-	-	-	-	-	65,737	-	-	65,737
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	21,254	-	-	21,254
Preference shares	-	-	-	-	-	101,458	-	-	101,458
<b>Total financial liabilities</b>	<b>483,922</b>	<b>40,330</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,961,394</b>	<b>2,488</b>	<b>125</b>	<b>4,488,259</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The Bank

		At 31 December 2011							
	Held for trading HK\$mn	Designated at fair value HK\$mn	Held-to- maturity securities HK\$mn	Loans and receivables HK\$mn	Available- for-sale securities HK\$mn	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$mn	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$mn	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$mn	Total HK\$mn
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	232,654	299,701	79,910	-	-	612,265
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	29,821	-	-	29,821
Placings with banks maturing after one month	-	-	-	108,873	-	-	-	-	108,873
Certificates of deposit	-	-	-	-	23,987	-	-	-	23,987
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Trading assets	317,321	2,283	-	-	-	-	-	-	317,321
Financial assets designated at fair value	-	-	-	-	-	-	-	-	2,283
Derivatives	370,361	-	-	-	-	-	150	167	370,678
Loans and advances to customers	-	-	-	1,176,602	-	-	-	-	1,176,602
Financial investments	-	-	-	-	362,307	-	-	-	362,307
Amounts due from Group companies	14,455	-	-	-	23,354	46	-	-	248,001
Other assets	-	-	-	-	-	43,059	-	-	43,059
<b>Total financial assets</b>	<b>702,137</b>	<b>2,283</b>	<b>-</b>	<b>1,518,129</b>	<b>685,995</b>	<b>548,860</b>	<b>150</b>	<b>167</b>	<b>3,457,721</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	162,524	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	38,577	-	-	38,577
Deposits by banks	-	-	-	-	-	158,746	-	-	158,746
Customer accounts	-	-	-	-	-	2,220,072	-	-	2,220,072
Trading liabilities	78,959	-	-	-	-	-	-	-	78,959
Financial liabilities designated at fair value	-	5,910	-	-	-	-	-	-	5,910
Derivatives	375,712	-	-	-	-	-	1,343	110	377,165
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	46,360	-	-	46,360
Amounts due to Group companies	33,258	-	-	-	-	119,648	-	-	152,906
Other liabilities	-	-	-	-	-	67,758	-	-	67,758
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
Preference shares	-	-	-	-	-	96,969	-	-	96,969
<b>Total financial liabilities</b>	<b>487,929</b>	<b>5,910</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,920,040</b>	<b>1,343</b>	<b>110</b>	<b>3,415,332</b>

## 10 Analysis of financial assets and liabilities by measurement basis (continued)

The Bank

At 31 December 2010

	Held for trading HK\$m	Designated at fair value HK\$m	Held-to-maturity securities HK\$m	Loans and receivables HK\$m	Available-for-sale securities HK\$m	Financial assets and liabilities at amortised cost HK\$m	Derivatives designated as fair value hedging instruments HK\$m	Derivatives designated as cash flow hedging instruments HK\$m	Total HK\$m
<b>Assets</b>									
Cash and short-term funds	-	-	-	244,121	252,727	54,155	-	-	551,003
Items in the course of collection from other banks	-	-	-	-	-	12,143	-	-	12,143
Placings with banks maturing after one month	-	-	-	74,791	-	-	-	-	74,791
Certificates of deposit	-	-	-	-	27,888	-	-	-	27,888
Hong Kong Government certificates of indebtedness	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
Trading assets	297,929	2,086	-	-	-	-	-	-	297,929
Financial assets designated at fair value	294,739	-	-	-	-	-	122	618	295,479
Derivatives	-	-	-	1,016,312	-	-	-	-	1,016,312
Loans and advances to customers	-	-	-	-	503,752	-	-	-	503,752
Financial investments	43,340	-	-	-	-	154,982	-	-	198,322
Amounts due from Group companies	-	-	-	-	-	28,980	-	-	28,980
Other assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>Total financial assets</b>	<b>636,008</b>	<b>2,086</b>	<b>-</b>	<b>1,335,224</b>	<b>784,367</b>	<b>398,394</b>	<b>122</b>	<b>618</b>	<b>3,156,819</b>
<b>Liabilities</b>									
Hong Kong currency notes in circulation	-	-	-	-	-	148,134	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks	-	-	-	-	-	17,951	-	-	17,951
Deposits by banks	-	-	-	-	-	130,476	-	-	130,476
Customer accounts	-	-	-	-	-	2,044,664	-	-	2,044,664
Trading liabilities	91,184	-	-	-	-	-	-	-	91,184
Financial liabilities designated at fair value	302,365	6,581	-	-	-	-	1,474	43	303,882
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Debt securities in issue	-	-	-	-	-	43,139	-	-	43,139
Amounts due to Group companies	15,529	-	-	-	-	130,365	-	-	145,894
Other liabilities	-	-	-	-	-	40,712	-	-	40,712
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	9,404	-	-	9,404
Preference shares	-	-	-	-	-	101,306	-	-	101,306
<b>Total financial liabilities</b>	<b>409,078</b>	<b>6,581</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,666,151</b>	<b>1,474</b>	<b>43</b>	<b>3,083,327</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 11 Cash and short-term funds

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cash in hand .....	15,204	13,001	7,888	7,086
Sight balances with central banks .....	94,903	68,380	72,022	47,069
Placings with banks with remaining maturity of one month or less .....	456,294	447,524	232,654	244,121
Treasury bills and other eligible bills .....	353,505	279,080	299,701	252,727
	<b>919,906</b>	<b>807,985</b>	<b>612,265</b>	<b>551,003</b>

As at 31 December 2011, included within notes 11 and 12, the total amount placed with central banks by the group, including sight balances, amounted to HK\$350,823m (2010: HK\$232,779m). Placings with central banks made by the Bank amounted to HK\$211,307m (2010: HK\$135,453m).

*Treasury bills and other eligible bills are analysed as follows:*

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Treasury bills and other eligible bills – available-for-sale				
– subject to repledge or resale by counterparties .....	498	–	498	–
– not subject to repledge or resale by counterparties .....	353,007	279,080	299,203	252,727
	<b>353,505</b>	<b>279,080</b>	<b>299,701</b>	<b>252,727</b>

Treasury bills and other eligible bills held for trading are included under ‘Trading assets’ (note 15). Treasury bills and other eligible bills are largely unlisted.

## 12 Placings with banks maturing after one month

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Gross placings with banks maturing after one month but not more than one year .....	173,498	142,313	93,098	70,731
Gross placings with banks maturing after one year .....	24,789	7,244	15,775	4,060
Total placings with banks .....	<b>198,287</b>	<b>149,557</b>	<b>108,873</b>	<b>74,791</b>

There were no rescheduled placings included in the above table. Details of overdue placings are included in note 52.

## 13 Certificates of deposit

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Held-to-maturity .....	8,342	6,290	–	–
Available-for-sale .....	80,349	66,957	23,987	27,888
	<b>88,691</b>	<b>73,247</b>	<b>23,987</b>	<b>27,888</b>

Certificates of deposit held are largely unlisted. There were no disposals of held-to-maturity certificates of deposit during the year (2010: nil).

## 14 Hong Kong currency notes in circulation

Hong Kong currency notes in circulation are secured by the deposit of funds in respect of which the Hong Kong Government certificates of indebtedness are held.

## 15 Trading assets

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Debt securities .....	168,849	200,379	120,575	155,174
Equity shares .....	15,060	17,798	14,978	17,620
Treasury bills and other eligible bills .....	230,959	140,873	160,911	112,602
Other .....	33,100	31,158	20,857	12,533
	<b>447,968</b>	<b>390,208</b>	<b>317,321</b>	<b>297,929</b>
Trading assets				
– which may be repledged or resold by counterparties .....	281	5,619	281	5,619
– not subject to repledge or resale by counterparties .....	447,687	384,589	317,040	292,310
	<b>447,968</b>	<b>390,208</b>	<b>317,321</b>	<b>297,929</b>

The amount of listed treasury bills and other eligible bills amounted to HK\$4,427m at both group and Bank level as at 31 December 2011 (2010: HK\$2,624m).

## a Debt securities

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed				
– listed in Hong Kong .....	17,880	21,713	13,329	17,837
– listed outside Hong Kong .....	54,897	81,496	54,180	81,228
	<b>72,777</b>	<b>103,209</b>	<b>67,509</b>	<b>99,065</b>
Unlisted .....	96,072	97,170	53,066	56,109
	<b>168,849</b>	<b>200,379</b>	<b>120,575</b>	<b>155,174</b>
Issued by public bodies				
– central governments and central banks .....	114,322	143,684	77,477	103,286
– other public sector entities .....	6,651	9,266	6,544	9,165
	<b>120,973</b>	<b>152,950</b>	<b>84,021</b>	<b>112,451</b>
Issued by				
– banks .....	23,984	26,424	19,811	25,380
– corporate entities .....	23,892	21,005	16,743	17,343
	<b>168,849</b>	<b>200,379</b>	<b>120,575</b>	<b>155,174</b>

## b Equity shares

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed				
– listed in Hong Kong .....	4,494	3,711	4,487	3,702
– listed outside Hong Kong .....	7,211	10,910	7,211	10,910
	<b>11,705</b>	<b>14,621</b>	<b>11,698</b>	<b>14,612</b>
Unlisted .....	3,355	3,177	3,280	3,008
	<b>15,060</b>	<b>17,798</b>	<b>14,978</b>	<b>17,620</b>
Issued by				
– banks .....	2,192	1,287	2,192	1,287
– corporate entities .....	12,868	16,511	12,786	16,333
	<b>15,060</b>	<b>17,798</b>	<b>14,978</b>	<b>17,620</b>



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 16 Financial assets designated at fair value

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Debt securities .....	16,762	17,299	2,283	2,086
Equity shares .....	40,268	36,674	-	-
Other .....	640	631	-	-
	<b>57,670</b>	<b>54,604</b>	<b>2,283</b>	<b>2,086</b>

## a Debt securities

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Listed</b>				
- listed in Hong Kong .....	1,780	1,909	587	826
- listed outside Hong Kong .....	4,578	4,297	1,696	1,111
	<b>6,358</b>	<b>6,206</b>	<b>2,283</b>	<b>1,937</b>
<b>Unlisted</b> .....	<b>10,404</b>	<b>11,093</b>	<b>-</b>	<b>149</b>
	<b>16,762</b>	<b>17,299</b>	<b>2,283</b>	<b>2,086</b>
<b>Issued by public bodies</b>				
- central governments and central banks .....	2,298	2,266	587	593
- other public sector entities .....	1,992	2,402	-	270
	<b>4,290</b>	<b>4,668</b>	<b>587</b>	<b>863</b>
<b>Issued by other bodies</b>				
- banks .....	5,153	5,757	-	-
- corporate entities .....	7,319	6,874	1,696	1,223
	<b>16,762</b>	<b>17,299</b>	<b>2,283</b>	<b>2,086</b>

## b Equity shares

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Listed</b>				
- listed in Hong Kong .....	3,354	4,299	-	-
- listed outside Hong Kong .....	14,732	13,907	-	-
	<b>18,086</b>	<b>18,206</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>Unlisted</b> .....	<b>22,182</b>	<b>18,468</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
	<b>40,268</b>	<b>36,674</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>Issued by</b>				
- banks .....	1,386	1,677	-	-
- corporate entities .....	38,882	34,997	-	-
	<b>40,268</b>	<b>36,674</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

## 17 Derivatives

---

Derivatives are financial instruments that derive their value from the price of an underlying item such as equities, bonds, interest rates, foreign exchange rates, credit spreads, commodities and equity or other indices. Derivatives enable users to increase, reduce or alter exposures to credit or market risks. The group makes markets in derivatives for its customers and uses derivatives to manage its exposures to credit and market risks.

Derivatives are carried at fair value and shown in the balance sheet as separate totals of assets and liabilities. A description of how the fair value of derivatives is derived is set out in note 51.

Derivative assets and liabilities on different transactions are only offset if the transactions are with the same counterparty, a legal right of offset exists and the cash flows are intended to be settled on a net basis. Changes in the values of derivatives are recognised in accordance with the group's accounting policy as described in note 3(j).

### Use of derivatives

The group transacts derivatives for three primary purposes: to create risk management solutions for clients, to manage the portfolio risk arising from client business, and to manage and hedge the group's own risks. For accounting purposes, derivative instruments are classified as held either for trading or hedging. Derivatives that are held as hedging instruments are formally designated as hedges as defined in HKAS 39. All other derivative instruments are classified as held for trading.

The held for trading classification includes two types of derivative instruments. The first type are those used in sales and trading activities, including those instruments that are used for risk management purposes but which for various reasons do not meet the qualifying criteria for hedge accounting. The second type of held for trading category includes derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value. These activities are described more fully below.

The group's derivative activities give rise to significant open positions in portfolios of derivatives. These positions are managed constantly to ensure that they remain within acceptable risk levels, with offsetting deals being utilised to achieve this where necessary. When entering into derivative transactions, the group employs the same credit risk management procedures to assess and approve potential credit exposures as are used for traditional lending.

---

#### a *Trading and hedging derivatives*

Most of the group's derivative transactions relate to sales and trading activities. Sales activities include the structuring and marketing of derivative products to customers to enable them to take, transfer, modify or reduce current or expected risks. Trading activities in derivatives are entered into principally for the purpose of generating profits from short-term fluctuations in price or margin. Positions may be traded actively or be held over a period of time to benefit from expected changes in currency rates, interest rates, equity prices or other market parameters. Trading includes market-making, positioning and arbitrage activities. Market-making entails quoting bid and offer prices to other market participants for the purpose of generating revenues based on spread and volume; positioning means managing market risk positions in the expectation of benefiting from favourable movements in prices, rates or indices; arbitrage involves identifying and profiting from price differentials between markets and products.

As mentioned above, other derivatives classified as held for trading include non-qualifying hedging derivatives and ineffective hedging derivatives and the components of hedging derivatives that are excluded from assessing hedge effectiveness. Non-qualifying hedging derivatives are entered into for risk management purposes but do not meet the criteria for hedge accounting. These include derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value. Ineffective hedging derivatives were previously designated as hedges, but no longer meet the criteria for hedge accounting.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 17 Derivatives (continued)

## (i) Contract amounts and fair values of assets and liabilities by class of derivatives

The notional contract amounts of derivatives held indicate the nominal value of transactions outstanding at the balance sheet date; they do not represent amounts at risk.

## The group

	2011			2010		
	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m
<b>Trading derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	10,996,534	172,868	181,560	8,815,181	159,046	166,839
Interest rate contracts .....	17,283,126	166,195	161,430	15,566,345	120,045	118,337
Equity derivatives .....	785,433	29,729	31,066	456,339	16,424	16,275
Credit derivatives .....	465,174	5,000	4,784	531,899	5,233	4,968
Commodity and other .....	87,764	2,713	1,054	38,530	487	660
<b>Total held for trading .....</b>	<b>29,618,031</b>	<b>376,505</b>	<b>379,894</b>	<b>25,408,294</b>	<b>301,235</b>	<b>307,079</b>
<b>Trading derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value</b>						
Exchange rate contracts .....	546	3	-	19,483	37	9
Interest rate contracts .....	4,835	128	95	8,105	32	137
	5,381	131	95	27,588	69	146
<b>Cash flow hedging derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	2,679	-	79	-	-	-
Interest rate contracts .....	101,069	271	139	250,303	896	125
	103,748	271	218	250,303	896	125
<b>Fair value hedging derivatives</b>						
Interest rate contracts .....	109,477	389	3,045	113,458	422	2,488
<b>Total derivatives .....</b>	<b>29,836,637</b>	<b>377,296</b>	<b>383,252</b>	<b>25,799,643</b>	<b>302,622</b>	<b>309,838</b>

## 17 Derivatives (continued)

## The Bank

	2011			2010		
	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Contract amounts HK\$m	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m
<b>Trading derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	10,080,072	168,229	178,375	8,076,965	154,314	163,163
Interest rate contracts .....	16,979,848	164,555	159,977	15,323,156	118,579	116,788
Equity derivatives .....	791,046	30,013	30,959	459,264	16,242	16,509
Credit derivatives .....	465,174	5,024	4,797	531,887	5,296	5,119
Commodity and other .....	68,406	2,409	1,512	31,436	239	649
<b>Total held for trading .....</b>	<b>28,384,546</b>	<b>370,230</b>	<b>375,620</b>	<b>24,422,708</b>	<b>294,670</b>	<b>302,228</b>
<b>Trading derivatives managed in conjunction with financial instruments designated at fair value</b>						
Exchange rate contracts .....	546	3	–	684	37	9
Interest rate contracts .....	4,695	128	92	5,780	32	128
	<b>5,241</b>	<b>131</b>	<b>92</b>	<b>6,464</b>	<b>69</b>	<b>137</b>
<b>Cash flow hedging derivatives</b>						
Exchange rate contracts .....	2,679	–	79	–	–	–
Interest rate contracts .....	41,253	167	31	124,688	618	43
	<b>43,932</b>	<b>167</b>	<b>110</b>	<b>124,688</b>	<b>618</b>	<b>43</b>
<b>Fair value hedging derivatives</b>						
Interest rate contracts .....	53,767	150	1,343	72,976	122	1,474
<b>Total derivatives .....</b>	<b>28,487,486</b>	<b>370,678</b>	<b>377,165</b>	<b>24,626,836</b>	<b>295,479</b>	<b>303,882</b>

## (ii) Risk exposure by counterparty type excluding HSBC entities

	2011		2010	
	The group %	The Bank %	The group %	The Bank %
Government .....	–	–	–	–
Banks .....	75	76	78	79
Other financial institutions .....	11	11	8	8
Other .....	14	13	14	13
<b>Total .....</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>100</b>	<b>100</b>

The group uses derivatives (principally interest rate swaps) for hedging purposes in the management of its own asset and liability portfolios and structural positions. This enables the group to optimise the overall costs to the group of accessing debt capital markets, and mitigate the market risk which would otherwise arise from structural imbalances in the maturity and other profiles of its assets and liabilities.

The accounting treatment of hedging transactions varies according to the nature of the instrument hedged and the type of hedging transaction. Derivatives may qualify as hedges for accounting purposes if they are fair value hedges, cash flow hedges, or hedges of net investments in foreign operations.

The cash flows of the above hedging derivatives are expected to affect the income statement in 2012 and beyond.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 17 Derivatives (continued)

## Fair value hedges

The group's fair value hedges principally consist of interest rate swaps that are used to protect against changes in the fair value of fixed-rate long-term financial instruments due to movements in market interest rates. For qualifying fair value hedges, all changes in the fair value of the derivative and in the fair value of the item in relation to the risk being hedged are recognised in the income statement. If the hedge relationship is terminated, the fair value adjustment to the hedged item continues to be reported as part of the basis of the item and is amortised to the income statement as a yield adjustment over the remainder of the hedging period.

## Gains or losses arising from fair value hedges

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Gains/(losses):		
On hedging instruments .....	(1,147)	(579)
On the hedged items attributable to hedged risk .....	1,050	563
	<u>(97)</u>	<u>(16)</u>

## Cash flow hedges

The group's cash flow hedges consist principally of interest rate swaps that are used to protect against exposures to variability in future interest cash flows on non-trading assets and liabilities which bear interest at variable rates or which are expected to be re-funded or reinvested in the future. The amounts and timing of future cash flows, representing both principal and interest flows, are projected for each portfolio of financial assets and liabilities on the basis of their own contractual terms and other relevant factors, including estimates of prepayments and defaults. The aggregate principal balances and interest cash flows across all portfolios over time form the basis for identifying gains and losses on the effective portions of derivatives designated as cash flow hedges of forecast transactions. Gains and losses are initially recognised directly in equity, in the cash flow hedging reserve, and are transferred to the income statement when the forecast cash flows affect the income statement. During the year to 31 December 2011, the amount transferred to the income statement comprised HK\$324m (2010: HK\$1,430m) included in net interest income.

The gains and losses on ineffective portions of such derivatives are recognised immediately in the income statement. During the year to 31 December 2011, an insignificant amount was recognised due to hedge ineffectiveness and termination of forecast transactions (2010: gain of HK\$5m).

The schedule of forecast principal balances on which the expected interest cash flows arise as at 31 December 2011 is as follows:

	3 months or less HK\$m	More than 3 months but less than 1 year HK\$m	5 years or less but more than 1 year HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>			
Cash inflows from assets .....	80,782	68,488	22,613
Cash outflows from liabilities .....	(1,022)	(1,656)	(2,406)
Net cash inflows .....	<u>79,760</u>	<u>66,832</u>	<u>20,207</u>
<b>At 31 December 2010</b>			
Cash inflows from assets .....	177,416	96,529	31,841
Cash outflows from liabilities .....	(4,301)	(4,003)	(2,574)
Net cash inflows .....	<u>173,115</u>	<u>92,526</u>	<u>29,267</u>

**17 Derivatives (continued)****b Unobservable inception profits**

Any initial gain or loss on financial instruments where the valuation is dependent on unobservable parameters is deferred over the life of the contract or until the instrument is redeemed, transferred or sold or the fair value becomes observable. All derivatives that are part of qualifying hedging relationships have valuations based on observable market parameters.

The table below sets out the aggregate unobservable inception profit yet to be recognised in the income statement at the beginning and end of the year with a reconciliation of the changes during the year.

*The group*

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Balance at 1 January .....	101	128
Deferrals on new transactions .....	225	94
Reduction due to amortisation .....	(86)	(55)
Reduction due to redemption/sales/transfers/improved observability/risk hedged .....	(101)	(69)
Exchange differences and others .....	(2)	3
Balance at 31 December .....	<u>137</u>	<u>101</u>

*The Bank*

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Balance at 1 January .....	91	124
Deferrals on new transactions .....	195	81
Reduction due to amortisation .....	(71)	(55)
Reduction due to redemption/sales/transfers/improved observability/risk hedged .....	(89)	(62)
Exchange differences and others .....	(2)	3
Balance at 31 December .....	<u>124</u>	<u>91</u>

**18 Loans and advances to customers****a Loans and advances to customers**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Gross loans and advances to customers .....	2,142,172	1,904,054	1,184,316	1,025,285
Impairment allowances (note 19(a)) .....	(11,301)	(12,994)	(7,714)	(8,973)
	<u>2,130,871</u>	<u>1,891,060</u>	<u>1,176,602</u>	<u>1,016,312</u>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 18 Loans and advances to customers (continued)

## b Analysis of loans and advances to customers based on categories used by the HSBC Group

The following analysis of loans and advances to customers is based on the categories used by the HSBC Group, including The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited and its subsidiaries, to manage associated risks.

## The group

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
2011			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	360,368	247,767	608,135
Credit card advances .....	41,200	31,849	73,049
Other personal .....	51,339	38,093	89,432
Total personal .....	452,907	317,709	770,616
Commercial, industrial and international trade .....	295,729	365,579	661,308
Commercial real estate .....	158,222	74,041	232,263
Other property-related lending .....	134,910	49,659	184,569
Government .....	22,669	7,471	30,140
Other commercial .....	96,398	117,205	213,603
Total corporate and commercial .....	707,928	613,955	1,321,883
Non-bank financial institutions .....	24,799	23,300	48,099
Settlement accounts .....	1,236	338	1,574
Total financial .....	26,035	23,638	49,673
Gross loans and advances to customers .....	1,186,870	955,302	2,142,172
Individually assessed impairment allowances .....	(2,174)	(4,720)	(6,894)
Collectively assessed impairment allowances .....	(2,254)	(2,153)	(4,407)
Net loans and advances to customers .....	1,182,442	948,429	2,130,871
2010			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	326,767	221,558	548,325
Credit card advances .....	37,351	34,287	71,638
Other personal .....	47,874	37,779	85,653
Total personal .....	411,992	293,624	705,616
Commercial, industrial and international trade .....	260,020	325,253	585,273
Commercial real estate .....	150,142	67,804	217,946
Other property-related lending .....	118,401	42,231	160,632
Government .....	18,185	3,223	21,408
Other commercial .....	78,676	93,569	172,245
Total corporate and commercial .....	625,424	532,080	1,157,504
Non-bank financial institutions .....	21,952	16,486	38,438
Settlement accounts .....	2,020	476	2,496
Total financial .....	23,972	16,962	40,934
Gross loans and advances to customers .....	1,061,388	842,666	1,904,054
Individually assessed impairment allowances .....	(2,615)	(5,644)	(8,259)
Collectively assessed impairment allowances .....	(2,178)	(2,557)	(4,735)
Net loans and advances to customers .....	1,056,595	834,465	1,891,060

1 Residential mortgages include Hong Kong Government Home Ownership Scheme loans of HK\$25,640m (2010: HK\$27,496m).

## 18 Loans and advances to customers (continued)

## The Bank

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	222,219	95,004	317,223
Credit card advances .....	22,653	11,966	34,619
Other personal .....	32,651	18,684	51,335
<b>Total personal .....</b>	<b>277,523</b>	<b>125,654</b>	<b>403,177</b>
Commercial, industrial and international trade .....	207,990	166,072	374,062
Commercial real estate .....	113,104	36,160	149,264
Other property-related lending .....	43,206	23,190	66,396
Government .....	22,124	2,166	24,290
Other commercial .....	66,345	66,804	133,149
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>452,769</b>	<b>294,392</b>	<b>747,161</b>
Non-bank financial institutions .....	21,256	12,607	33,863
Settlement accounts .....	-	115	115
<b>Total financial .....</b>	<b>21,256</b>	<b>12,722</b>	<b>33,978</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>751,548</b>	<b>432,768</b>	<b>1,184,316</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(1,377)	(3,608)	(4,985)
Collectively assessed impairment allowances .....	(1,633)	(1,096)	(2,729)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>748,538</b>	<b>428,064</b>	<b>1,176,602</b>
<b>2010</b>			
Residential mortgages <sup>1</sup> .....	181,599	85,761	267,360
Credit card advances .....	21,616	14,942	36,558
Other personal .....	27,833	19,451	47,284
<b>Total personal .....</b>	<b>231,048</b>	<b>120,154</b>	<b>351,202</b>
Commercial, industrial and international trade .....	162,419	157,112	319,531
Commercial real estate .....	112,390	36,477	148,867
Other property-related lending .....	26,686	19,513	46,199
Government .....	17,463	3,137	20,600
Other commercial .....	53,106	54,494	107,600
<b>Total corporate and commercial .....</b>	<b>372,064</b>	<b>270,733</b>	<b>642,797</b>
Non-bank financial institutions .....	19,931	11,240	31,171
Settlement accounts .....	-	115	115
<b>Total financial .....</b>	<b>19,931</b>	<b>11,355</b>	<b>31,286</b>
<b>Gross loans and advances to customers .....</b>	<b>623,043</b>	<b>402,242</b>	<b>1,025,285</b>
Individually assessed impairment allowances .....	(1,775)	(4,171)	(5,946)
Collectively assessed impairment allowances .....	(1,589)	(1,438)	(3,027)
<b>Net loans and advances to customers .....</b>	<b>619,679</b>	<b>396,633</b>	<b>1,016,312</b>

The geographical information shown above has been classified by the location of the principal operations of the subsidiary or, in the case of the Bank, by the location of the branch responsible for advancing the funds.

1 Residential mortgages include Hong Kong Government Home Ownership Scheme loans of HK\$11,235m (2010: HK\$12,663m).



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 18 Loans and advances to customers (continued)

- c Loans and advances to customers include equipment leased to customers under finance leases and hire purchase contracts having the characteristics of finance leases:

## The group

	2011			2010		
	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m
Amounts receivable						
- Within one year .....	3,022	686	3,708	2,947	562	3,509
- After one year but within five years .....	7,241	1,701	8,942	7,104	1,441	8,545
- After five years .....	13,198	1,661	14,859	13,071	2,034	15,105
	<u>23,461</u>	<u>4,048</u>	<u>27,509</u>	<u>23,122</u>	<u>4,037</u>	<u>27,159</u>
Impairment allowances .....	(54)			(62)		
Net investment in finance leases and hire purchase contracts .....	<u>23,407</u>			<u>23,060</u>		

## The Bank

	2011			2010		
	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m	Present value of the minimum lease payments HK\$m	Unearned future finance income HK\$m	Total minimum lease payments HK\$m
Amounts receivable						
- Within one year .....	1,640	272	1,912	1,803	247	2,050
- After one year but within five years .....	3,938	764	4,702	4,045	644	4,689
- After five years .....	8,871	1,207	10,078	6,917	824	7,741
	<u>14,449</u>	<u>2,243</u>	<u>16,692</u>	<u>12,765</u>	<u>1,715</u>	<u>14,480</u>
Impairment allowances .....	(10)			(21)		
Net investment in finance leases and hire purchase contracts .....	<u>14,439</u>			<u>12,744</u>		

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers

## a Impairment allowances against loans and advances to customers

*The group*

	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>			
At 1 January .....	8,259	4,735	12,994
Amounts written off .....	(2,150)	(3,792)	(5,942)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	356	1,448	1,804
Net charge to income statement (note 4(i)) .....	694	2,401	3,095
Unwinding of discount of loan impairment .....	(78)	(216)	(294)
Exchange and other adjustments .....	(187)	(169)	(356)
At 31 December (note 18(a)) .....	<b>6,894</b>	<b>4,407</b>	<b>11,301</b>
<b>2010</b>			
At 1 January .....	8,088	6,192	14,280
Amounts written off .....	(1,995)	(5,326)	(7,321)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	322	1,442	1,764
Net charge to income statement (note 4(i)) .....	2,214	2,474	4,688
Unwinding of discount of loan impairment .....	(81)	(243)	(324)
Exchange and other adjustments .....	(289)	196	(93)
At 31 December (note 18(a)) .....	<b>8,259</b>	<b>4,735</b>	<b>12,994</b>

*The Bank*

	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>			
At 1 January .....	5,946	3,027	8,973
Amounts written off .....	(1,545)	(2,216)	(3,761)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	198	845	1,043
Net charge to income statement .....	612	1,358	1,970
Unwinding of discount of loan impairment .....	(53)	(149)	(202)
Exchange and other adjustments .....	(173)	(136)	(309)
At 31 December (note 18(a)) .....	<b>4,985</b>	<b>2,729</b>	<b>7,714</b>
<b>2010</b>			
At 1 January .....	5,371	4,480	9,851
Amounts written off .....	(1,220)	(3,835)	(5,055)
Recoveries of loans and advances written off in previous years .....	119	968	1,087
Net charge to income statement .....	1,727	1,796	3,523
Unwinding of discount of loan impairment .....	(47)	(190)	(237)
Exchange and other adjustments .....	(4)	(192)	(196)
At 31 December (note 18(a)) .....	<b>5,946</b>	<b>3,027</b>	<b>8,973</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

## b Impaired loans and advances to customers and allowances

## The group

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>			
Loans and advances to customers which are considered to be impaired are as follows:			
Gross impaired loans and advances <sup>1</sup> .....	4,538	9,313	13,851
Individually assessed allowances .....	(2,174)	(4,720)	(6,894)
	<u>2,364</u>	<u>4,593</u>	<u>6,957</u>
Individually assessed allowances as a percentage of gross impaired loans and advances .....	47.9%	50.7%	49.8%
Gross impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.4%	1.0%	0.6%
<b>At 31 December 2010</b>			
Loans and advances to customers which are considered to be impaired are as follows:			
Gross impaired loans and advances <sup>1</sup> .....	4,987	11,294	16,281
Individually assessed allowances .....	(2,615)	(5,644)	(8,259)
	<u>2,372</u>	<u>5,650</u>	<u>8,022</u>
Individually assessed allowances as a percentage of gross impaired loans and advances .....	52.4%	50.0%	50.7%
Gross impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.5%	1.3%	0.9%

## The Bank

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>			
Loans and advances to customers which are considered to be impaired are as follows:			
Gross impaired loans and advances <sup>1</sup> .....	3,086	5,865	8,951
Individually assessed allowances .....	(1,377)	(3,608)	(4,985)
	<u>1,709</u>	<u>2,257</u>	<u>3,966</u>
Individually assessed allowances as a percentage of gross impaired loans and advances .....	44.6%	61.5%	55.7%
Gross impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.4%	1.4%	0.8%
<b>At 31 December 2010</b>			
Loans and advances to customers which are considered to be impaired are as follows:			
Gross impaired loans and advances <sup>1</sup> .....	3,436	7,160	10,596
Individually assessed allowances .....	(1,775)	(4,171)	(5,946)
	<u>1,661</u>	<u>2,989</u>	<u>4,650</u>
Individually assessed allowances as a percentage of gross impaired loans and advances .....	51.7%	58.3%	56.1%
Gross impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.6%	1.8%	1.0%

1 Please refer to note 52 for the group policy on the credit risk rating system.

Impaired loans and advances to customers are those loans and advances where objective evidence exists that full repayment of principal or interest is considered unlikely. The individually assessed allowances are made after taking into account the value of collateral in respect of such loans and advances.

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

## c Individually assessed impaired loans and advances

## The group

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>			
Gross individually assessed impaired loans and advances .....	3,881	8,490	12,371
Individually assessed impairment allowances .....	(2,174)	(4,720)	(6,894)
	<u>1,707</u>	<u>3,770</u>	<u>5,477</u>
Gross individually assessed impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.3%	0.9%	0.6%
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,403	3,252	4,655
<b>At 31 December 2010</b>			
Gross individually assessed impaired loans and advances .....	4,804	10,210	15,014
Individually assessed impairment allowances .....	(2,615)	(5,644)	(8,259)
	<u>2,189</u>	<u>4,566</u>	<u>6,755</u>
Gross individually assessed impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.5%	1.2%	0.8%
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,463	2,887	4,350

## The Bank

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>			
Gross individually assessed impaired loans and advances .....	2,520	5,472	7,992
Individually assessed impairment allowances .....	(1,377)	(3,608)	(4,985)
	<u>1,143</u>	<u>1,864</u>	<u>3,007</u>
Gross individually assessed impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.3%	1.3%	0.7%
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	1,032	1,167	2,199
<b>At 31 December 2010</b>			
Gross individually assessed impaired loans and advances .....	3,359	6,521	9,880
Individually assessed impairment allowances .....	(1,775)	(4,171)	(5,946)
	<u>1,584</u>	<u>2,350</u>	<u>3,934</u>
Gross individually assessed impaired loans and advances as a percentage of gross loans and advances to customers .....	0.5%	1.6%	1.0%
Fair value of collateral which has been taken into account in respect of individually assessed impaired loans and advances to customers .....	877	879	1,756

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

For individually assessed customer loans and advances where the industry sectors comprise more than 10% of total gross loans and advances to customers, the analysis of gross impaired loans and advances and allowances by major industry sectors based on categories and definitions used by the HSBC Group is as follows:

*The group*

	Total gross loans and advances HK\$m	Gross impaired advances HK\$m	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Net new impairment allowances HK\$m	Advances written-off in year HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>						
Residential mortgages .....	608,135	2,369	(372)	(166)	29	47
Commercial, industrial and international trade .....	661,308	6,970	(5,184)	(2,049)	919	1,435
Commercial real estate .....	232,263	580	(268)	(69)	134	47
<b>At 31 December 2010</b>						
Residential mortgages .....	548,325	2,405	(375)	(216)	4	78
Commercial, industrial and international trade .....	585,273	8,445	(5,989)	(1,898)	1,096	1,049
Commercial real estate .....	217,946	893	(254)	(54)	76	192

*The Bank*

	Total gross loans and advances HK\$m	Gross impaired advances HK\$m	Individually assessed allowances HK\$m	Collectively assessed allowances HK\$m	Net new impairment allowances HK\$m	Advances written-off in year HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>						
Residential mortgages .....	317,223	598	(98)	(72)	7	8
Commercial, industrial and international trade .....	374,062	5,115	(3,897)	(1,256)	703	999
Commercial real estate .....	149,264	357	(117)	(32)	84	4
<b>At 31 December 2010</b>						
Residential mortgages .....	267,360	637	(95)	(98)	(27)	43
Commercial, industrial and international trade .....	319,531	6,173	(4,395)	(1,198)	915	883
Commercial real estate .....	148,867	349	(60)	(22)	20	116

Collectively assessed allowances refer to impairment allowances which are assessed on a collective basis for those individually assessed loans and advances where an individual impairment has not yet been identified.

## 19 Impairment allowances against loans and advances to customers (continued)

## d Overdue and rescheduled loans and advances to customers

## The group

	Hong Kong		Rest of Asia-Pacific		Total	
	HK\$m	%	HK\$m	%	HK\$m	%
<b>At 31 December 2011</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	616	0.1	3,446	0.4	4,062	0.2
– more than six months but less than one year .....	234	0.0	720	0.1	954	0.0
– more than one year .....	1,807	0.2	2,880	0.3	4,687	0.2
	<u>2,657</u>	<u>0.3</u>	<u>7,046</u>	<u>0.8</u>	<u>9,703</u>	<u>0.4</u>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(1,614)		(4,106)		(5,720)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	825		2,030		2,855	
Rescheduled loans and advances to customers .....	1,257	0.1	1,938	0.2	3,195	0.1
<b>At 31 December 2010</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	341	0.0	1,906	0.2	2,247	0.1
– more than six months but less than one year .....	974	0.1	825	0.1	1,799	0.1
– more than one year .....	2,234	0.2	4,345	0.5	6,579	0.4
	<u>3,549</u>	<u>0.3</u>	<u>7,076</u>	<u>0.8</u>	<u>10,625</u>	<u>0.6</u>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(1,923)		(3,824)		(5,747)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	823		2,044		2,867	
Rescheduled loans and advances to customers .....	891	0.1	2,793	0.3	3,684	0.2

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**19 Impairment allowances against loans and advances to customers** (continued)*The Bank*

	Hong Kong		Rest of Asia-Pacific		Total	
	HK\$m	%	HK\$m	%	HK\$m	%
<b>At 31 December 2011</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	390	0.1	2,315	0.5	2,705	0.2
– more than six months but less than one year .....	181	0.0	270	0.1	451	0.0
– more than one year .....	1,131	0.2	1,780	0.4	2,911	0.3
	<b>1,702</b>	<b>0.3</b>	<b>4,365</b>	<b>1.0</b>	<b>6,067</b>	<b>0.5</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(871)		(3,090)		(3,961)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	675		643		1,318	
Rescheduled loans and advances to customers .....	1,149	0.2	543	0.1	1,692	0.1
<b>At 31 December 2010</b>						
Gross amounts which have been overdue with respect to either principal or interest for periods of						
– more than three months but less than six months .....	204	0.0	854	0.2	1,058	0.1
– more than six months but less than one year .....	886	0.2	391	0.1	1,277	0.1
– more than one year .....	1,330	0.2	2,574	0.6	3,904	0.4
	<b>2,420</b>	<b>0.4</b>	<b>3,819</b>	<b>0.9</b>	<b>6,239</b>	<b>0.6</b>
Individually assessed impairment allowances made in respect of amounts overdue .....	(1,115)		(2,496)		(3,611)	
Fair value of collateral held in respect of amounts overdue .....	529		607		1,136	
Rescheduled loans and advances to customers .....	772	0.1	1,251	0.3	2,023	0.2

Rescheduled loans and advances to customers are those loans and advances which have been restructured or renegotiated because of deterioration in the financial position of the borrower or because of the inability of the borrower to meet the original repayment schedule. Rescheduled loans and advances to customers are stated net of any loans and advances which have subsequently become overdue for more than three months and which are included in 'Overdue loans and advances to customers'.

**20 Impairments and rescheduled amounts relating to loans and advances to banks and other assets**

There are no significant impaired or rescheduled loans and advances to banks or overdue or rescheduled other assets as at 31 December 2011 and 31 December 2010. Information relating to overdue balances can be found in note 52.

## 21 Financial investments

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Debt securities				
- held-to-maturity .....	134,720	121,743	-	-
- available-for-sale .....	542,536	632,084	325,136	442,336
Equity shares				
- available-for-sale .....	45,177	72,835	37,171	61,416
	<b>722,433</b>	<b>826,662</b>	<b>362,307</b>	<b>503,752</b>
Financial investments				
- which may be repledged or resold by counterparties .....	847	1,297	325	1,090
- not subject to repledge or resale by counterparties .....	721,586	825,365	361,982	502,662
	<b>722,433</b>	<b>826,662</b>	<b>362,307</b>	<b>503,752</b>

## a Held-to-maturity debt securities

## The group

	Book value		Fair value	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	2,932	2,496	3,209	2,733
- listed outside Hong Kong .....	31,017	30,013	32,847	30,941
	<b>33,949</b>	<b>32,509</b>	<b>36,056</b>	<b>33,674</b>
Unlisted .....	100,771	89,234	106,618	92,737
	<b>134,720</b>	<b>121,743</b>	<b>142,674</b>	<b>126,411</b>
Issued by public bodies				
- central governments and central banks .....	2,551	2,309	3,049	2,471
- other public sector entities .....	20,703	18,074	22,347	19,230
	<b>23,254</b>	<b>20,383</b>	<b>25,396</b>	<b>21,701</b>
Issued by				
- banks .....	72,303	72,428	75,309	74,876
- corporate entities .....	39,163	28,932	41,969	29,834
	<b>134,720</b>	<b>121,743</b>	<b>142,674</b>	<b>126,411</b>



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 21 Financial investments (continued)

## b Available-for-sale debt securities

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	23,333	9,519	2,872	1,337
- listed outside Hong Kong .....	169,312	261,968	131,216	200,125
	192,645	271,487	134,088	201,462
Unlisted .....	349,891	360,597	191,048	240,874
	542,536	632,084	325,136	442,336
Issued by public bodies				
- central governments and central banks .....	295,436	263,426	182,580	199,397
- other public sector entities .....	78,901	63,972	51,118	46,542
	374,337	327,398	233,698	245,939
Issued by				
- banks .....	136,388	257,408	74,434	159,631
- corporate entities .....	31,811	47,278	17,004	36,766
	542,536	632,084	325,136	442,336

## c Available-for-sale equity shares

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed				
- listed in Hong Kong .....	31,794	53,867	31,372	53,224
- listed outside Hong Kong .....	129	699	89	529
	31,923	54,566	31,461	53,753
Unlisted .....	13,254	18,269	5,710	7,663
	45,177	72,835	37,171	61,416
Issued by				
- banks .....	7,140	11,376	3,716	4,957
- corporate entities .....	38,037	61,459	33,455	56,459
	45,177	72,835	37,171	61,416

## 22 Transfers of financial assets not qualifying for derecognition

The group enters into transactions in the normal course of business by which it transfers recognised financial assets directly to third parties or to special purpose entities. These transfers may give rise to full or partial derecognition of the financial assets concerned.

- Full derecognition occurs when the group transfers its contractual right to receive cash flows from the financial assets, or retains the right but assumes an obligation to pass on the cash flows from the asset, and transfers substantially all the risks and rewards of ownership. The risks include credit, interest rate, currency, prepayment and other price risks.
- Partial derecognition occurs when the group sells or otherwise transfers financial assets in such a way that some but not substantially all of the risks and rewards of ownership are transferred but control is retained. These financial assets are recognised in the balance sheet to the extent of the group's continuing involvement.

The majority of transferred financial assets that do not qualify for derecognition are (i) debt securities held by counterparties as collateral under repurchase agreements or (ii) securities lent under securities lending agreements. The following table analyses the carrying amount of financial assets transferred to third parties that did not qualify for derecognition during 2011 and 2010, and their associated financial liabilities:

### The group

	2011		2010	
	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m
Repurchase agreements .....	21,685	21,383	14,652	14,210
Securities lending agreements .....	735	259	594	65
	<b>22,420</b>	<b>21,642</b>	<b>15,246</b>	<b>14,275</b>

### The Bank

	2011		2010	
	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m	Carrying amount of transferred assets HK\$m	Carrying amount of associated liabilities HK\$m
Repurchase agreements .....	3,829	3,888	6,692	6,485
Securities lending agreements .....	579	259	387	65
	<b>4,408</b>	<b>4,147</b>	<b>7,079</b>	<b>6,550</b>

The carrying amount of assets transferred by the group to other HSBC Group entities under repurchase agreements is HK\$12,276m (2010: HK\$48m) and by the Bank is HK\$15,452m (2010: HK\$11,647m). The associated liability assumed by the group is HK\$12,292m (2010: HK\$48m) and by the Bank is HK\$15,462m (2010: HK\$11,715m).

The carrying amount of assets transferred under securities lending agreements to other HSBC Group entities is HK\$3,534m (2010: HK\$2,341m) by both the group and the Bank. The associated liabilities assumed are HK\$3,534m (2010: HK\$2,458m).

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 23 Investments in subsidiaries

	The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Investments in subsidiaries:		
Unlisted investments .....	56,859	52,059
Listed investment .....	865	865
	<b>57,724</b>	<b>52,924</b>

The principal subsidiaries of the Bank are:

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital	Class of share	The group's interest in issued share capital
Hang Seng Bank Limited .....	Hong Kong	Banking	HK\$9,559m	Ordinary	62.14%
HSBC Bank (China) Company Limited ..	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB10,800m	Ordinary	100%
HSBC Bank Malaysia Berhad .....	Malaysia	Banking	RM\$115m	Ordinary	100%
HSBC Bank Australia Limited <sup>2</sup> .....	Australia	Banking	A\$751m	Ordinary	100%
HSBC Bank (Taiwan) Limited <sup>2</sup> .....	Taiwan	Banking	TWD30,000m	Ordinary	100%
HSBC Insurance (Asia) Limited <sup>2</sup> .....	Hong Kong	Insurance	HK\$1,298m	Ordinary	100%
HSBC Life (International) Limited <sup>2</sup> .....	Bermuda	Retirement benefits and life insurance	HK\$1,278m	Ordinary	100%

1 *People's Republic of China*

2 *Held indirectly*

The principal countries of operation are the same as the countries of incorporation except for HSBC Life (International) Limited which operates mainly in Hong Kong.

All of the above companies are controlled subsidiaries and have been consolidated in the financial statements.

The principal subsidiaries are regulated banking and insurance entities and, as such, are required to maintain certain minimum levels of capital and liquid assets to support their operations. The effect of these regulatory requirements is to limit the extent to which the subsidiaries may transfer funds to the Bank in the form of repayment of shareholder loans or cash dividends.

## 24 Interests in associates and joint ventures

	The Group	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Share of net assets .....	84,493	68,046
Goodwill .....	5,544	5,405
Intangible assets .....	2,216	2,690
Deferred tax on intangible assets .....	(469)	(573)
	<b>91,785</b>	<b>75,568</b>

At 31 December 2011, the group's interests in associates amounted to HK\$90,130m (2010: HK\$74,099m).

	The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Listed investments .....	26,561	26,561
Unlisted investments .....	1,578	1,578
	<b>28,139</b>	<b>28,139</b>

Shareholdings in associates held by the Bank include listed investments of HK\$26,561m (2010: HK\$26,561m). As at the balance sheet date, the fair value of these investments held by the group, based on quoted market prices, was HK\$87,107m (2010: HK\$108,458m).

## a Principal associates

The principal associates of the group are:

	At 31 December 2011		At 31 December 2010	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Listed</b>				
Bank of Communications Co., Ltd .....	66,704	63,964	54,568	83,743
Industrial Bank Co., Ltd. <sup>3</sup> .....	17,199	21,307	13,752	21,753
Bao Viet Holdings <sup>3</sup> .....	1,409	1,836	1,418	2,962
	<b>85,312</b>	<b>87,107</b>	<b>69,738</b>	<b>108,458</b>

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital	Class of share	The group's interest in issued share capital
<b>Listed</b>					
Bank of Communications Co., Ltd ...	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB61,886m	Ordinary	19.03%
Industrial Bank Co., Ltd. <sup>3</sup> .....	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB10,786m	Ordinary	12.80%
Bao Viet Holdings <sup>3</sup> .....	Vietnam	Insurance	VND6,805bn	Ordinary	18.00%
<b>Unlisted</b>					
Barrowgate Limited <sup>3</sup> .....	Hong Kong	Property investment	→	Ordinary	24.64%
OCLP Holdings, Inc. ....	Philippines	Property investment	PHP1,672m	Ordinary	34.08%
Vietnam Technological and Commercial Joint Stock Bank .....	Vietnam	Banking	VND8,788bn	Ordinary	19.61%
Yantai Bank Co., Limited <sup>3</sup> .....	PRC <sup>1</sup>	Banking	RMB2,000m	Ordinary	20.00%

1 People's Republic of China

2 Nominal value of issued share capital is less than HK\$1m

3 Held indirectly

The principal countries of operation are the same as the countries of incorporation.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**24 Interests in associates and joint ventures** (continued)

The Bank's interests in Bank of Communications Co., Ltd ('BoCom'), Vietnam Technological and Commercial Joint Stock Bank ('TechCom Bank') and Bao Viet Holdings ('Bao Viet') are accounted for as associated companies as the group has representation on the Board of Directors of each, whilst for BoCom, the Bank has representation on the strategy committee. Hang Seng Bank Limited's ('Hang Seng') interest in Industrial Bank Co., Ltd. ('Industrial Bank') is accounted for as an associated company as Hang Seng has representation on the Board of Directors and also has representation on the executive committee.

In respect of the year ended 31 December 2011, BoCom, Industrial Bank, TechCom Bank and Bao Viet were included in these financial statements based on financial statements drawn up to 30 September 2011, but taking into account the financial effect of significant transactions or events in the subsequent period from 1 October 2011 to 31 December 2011. The group has taken advantage of the provision contained in HKAS28 'Investments in Associates' whereby it is permitted to include the attributable share of associates' results based on accounts drawn up to a non-coterminous period end where the difference is no greater than three months.

In September 2011, TechCom Bank issued shares to its employees. This reduced the group's equity interest from 19.79% to 19.61%.

Interests in associates include intangible assets recognised on acquisition with respect to customer relationships and brand names which are amortised over a period of 10 years.

The group has entered into Technical Support and Assistance Agreements with BoCom, Industrial Bank, TechCom Bank, Bao Viet, Hana HSBC Life Insurance and Canara HSBC Oriental Bank of Commerce Life Insurance to provide technical support and assistance in relation to their banking and insurance business.

**b Summarised aggregate financial information on associates and joint ventures**

	Assets HK\$m	Liabilities HK\$m	Equity HK\$m	Revenue HK\$m	Expenses HK\$m	Profit HK\$m
2011						
100% .....	8,127,975	7,647,933	480,042	223,952	133,979	89,973
The group's effective interest <sup>1</sup> .....	1,265,356	1,188,011	77,345	36,318	22,342	13,976
2010						
100% .....	6,754,826	6,368,911	385,915	175,768	110,321	65,447
The group's effective interest <sup>1</sup> .....	1,053,418	991,097	62,321	29,268	18,717	10,551

<sup>1</sup> The group's effective interest is stated net of non-controlling interests.

At 31 December 2011, the group's share of associates and joint ventures' contingent liabilities was HK\$266,530m (2010: HK\$199,304m).

**c The principal joint ventures of the group are:**

	Place of incorporation	Principal activity	Nominal value of issued share capital	Class of share	The group's interest in issued share capital
<b>Listed</b>					
Canara HSBC Oriental Bank of Commerce Life Insurance Company Limited .....	India	Insurance manufacturing	INR8,000m	Ordinary	26.00%
Hana HSBC Life Insurance Co., Ltd .....	South Korea	Insurance manufacturing	KRW85,201m	Ordinary	49.99%

## 25 Goodwill and intangible assets

Goodwill and intangible assets includes goodwill arising on business combinations, the present value of in-force long-term insurance business, and other intangible assets.

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Goodwill .....	7,629	7,891	1,177	1,167
Present value of in-force long-term insurance business.....	20,232	14,767	-	-
Other intangible assets .....	6,978	7,032	3,654	3,546
	<b>34,839</b>	<b>29,690</b>	<b>4,831</b>	<b>4,713</b>

### a Goodwill

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cost at 1 January .....	7,891	7,519	1,167	1,104
Exchange and other movements .....	(262)	372	10	63
Net book value at 31 December .....	<b>7,629</b>	<b>7,891</b>	<b>1,177</b>	<b>1,167</b>

### Segmental analysis of goodwill

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Hong Kong – Retail Banking and Wealth Management .....	12	12	-	-
Hong Kong – Commercial Banking .....	36	36	24	24
Hong Kong – Global Banking and Markets .....	755	755	498	498
Rest of Asia-Pacific – Retail Banking and Wealth Management .....	1,430	1,598	78	78
Rest of Asia-Pacific – Commercial Banking .....	4,275	4,358	-	-
Rest of Asia-Pacific – Global Banking and Markets .....	1,121	1,132	577	567
	<b>7,629</b>	<b>7,891</b>	<b>1,177</b>	<b>1,167</b>

During 2011 there was no impairment of goodwill (2010: nil). Impairment testing in respect of goodwill is performed annually by comparing the recoverable amount of cash generating units (“CGUs”), determined at 1 July 2011 based on a value in use calculation, with the carrying amount of the CGUs. That calculation uses cash flow estimates based on management’s cash flow projections, extrapolated in perpetuity using a nominal long-term growth rate based on current Gross Domestic Product for the countries within which the CGU operates. Cash flows are extrapolated in perpetuity due to the long-term perspective within the group of business units making up the CGUs. The discount rate used is based on the cost of capital HSBC allocates to investments in the countries in which the CGU operates.

The cost of capital assigned to an individual CGU and used to discount its future cash flows can have a significant effect on its valuation. The cost of capital percentage is generally derived from an appropriate capital asset pricing model, which itself depends on inputs reflecting a number of financial and economic variables including the risk-free rate in the country concerned and a premium to reflect the inherent risk of the business being evaluated. These variables are established on the basis of management judgement.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

Management judgement is required in estimating the future cash flows of the CGUs. These values are sensitive to the cash flows projected for the periods for which detailed forecasts are available, and to assumptions regarding the long term sustainable pattern of cash flows thereafter. While the acceptable range within which underlying assumptions can be applied is governed by the requirement for resulting forecasts to be compared with actual performance and verifiable economic data in future years, the cash flow forecasts necessarily and appropriately reflect management's view of future business prospects.

Two key assumptions upon which management has based its determination of the recoverable amount of the CGUs are the discount rate and the nominal long-term growth rate. The discount rates used in the impairment test in 2011 were in the range of 10% to 11% (2010: 10% to 11%) across different CGUs. The nominal long-term growth rates used in the impairment test in 2011 for Hong Kong and Rest of Asia-Pacific were 7.9% and 7.8% respectively (2010: 5.3% and 6.9%).

## b The present value of in-force long-term insurance business ('PVIF')

## (i) PVIF specific assumptions

The following are the key assumptions used in the computation of PVIF for Hong Kong, being the main life insurance operation:

	2011	2010
Risk free rate .....	1.47%	3.10%
Risk discount rate .....	8.00%	11.00%
Expenses inflation .....	3.00%	3.00%
Lapse rate .....	0%-20% for the first policy year and 0%-15% for renewal years	0%-20% for the first policy year and 0%-15% for renewal years

## (ii) Movement in PVIF for the year ended 31 December

	The group	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
At 1 January .....	14,767	10,554
Addition from current year new business .....	4,982	3,737
Movement from in-force business .....	(333)	369
Exchange and other adjustments .....	816	107
At 31 December .....	20,232	14,767

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

## c Other intangible assets

## The group

	2011			Total HK\$m
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	8,208	1,905	2,318	12,431
Additions .....	1,767	—	37	1,804
Disposals/amounts written-off .....	(173)	(2)	(4)	(179)
Exchange and other movements .....	(26)	(14)	(98)	(138)
At 31 December .....	9,776	1,889	2,253	13,918
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	4,640	727	32	5,399
Amortisation charge for the year .....	1,283	202	11	1,496
Impairment .....	264	—	—	264
Disposals/amounts written-off .....	(173)	(2)	(4)	(179)
Exchange and other movements .....	(23)	(12)	(5)	(40)
At 31 December .....	5,991	915	34	6,940
Net book value at 31 December .....	3,785	974	2,219	6,978
	2010			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	6,866	1,743	2,090	10,699
Additions .....	1,345	—	28	1,373
Disposals/amounts written-off .....	(82)	—	—	(82)
Exchange and other movements .....	79	162	200	441
At 31 December .....	8,208	1,905	2,318	12,431
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	3,203	479	21	3,703
Amortisation charge for the year .....	1,374	195	10	1,579
Impairment .....	85	—	—	85
Disposals/amounts written-off .....	(82)	—	—	(82)
Exchange and other movements .....	60	53	1	114
At 31 December .....	4,640	727	32	5,399
Net book value at 31 December .....	3,568	1,178	2,286	7,032



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

## The Bank

	2011			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	6,424	1,269	12	7,705
Additions .....	1,371	-	37	1,408
Disposals/amounts written-off .....	(74)	(2)	(5)	(81)
Exchange and other movements .....	(6)	(3)	-	(9)
At 31 December .....	7,715	1,264	44	9,023
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	3,647	503	9	4,159
Amortisation charge for the year .....	1,019	105	1	1,125
Impairment .....	173	-	-	173
Disposals/amounts written-off .....	(74)	(2)	(5)	(81)
Exchange and other movements .....	(5)	(2)	-	(7)
At 31 December .....	4,760	604	5	5,369
Net book value at 31 December .....	2,955	660	39	3,654
	2010			
	Computer software HK\$m	Customer/ merchant relationships HK\$m	Other <sup>1</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>Cost</b>				
At 1 January .....	5,557	1,135	1,975	8,667
Additions .....	1,071	-	2	1,073
Disposals/amounts written-off .....	(150)	-	-	(150)
Exchange and other movements <sup>2</sup> .....	(54)	134	(1,965)	(1,885)
At 31 December .....	6,424	1,269	12	7,705
<b>Accumulated amortisation and impairment</b>				
At 1 January .....	2,648	361	8	3,017
Amortisation charge for the year .....	1,115	95	-	1,210
Impairment .....	80	-	-	80
Disposals/amounts written-off .....	(150)	-	-	(150)
Exchange and other movements .....	(46)	47	1	2
At 31 December .....	3,647	503	9	4,159
Net book value at 31 December .....	2,777	766	3	3,546

1 'Other' includes operating licenses which were recognised during the acquisition of the assets, liabilities and operations of The Chinese Bank in Taiwan in 2008. These have an indefinite useful life as there are no economic or legal restrictions to limit their use. The carrying value of this intangible asset was allocated to relevant business units in Taiwan.

2 Other intangible assets arising from the acquisition of the assets, liabilities and operations of The Chinese Bank in Taiwan were transferred from the Bank to the group following the local incorporation of HSBC Bank (Taiwan) Limited in 2010.

The above intangible assets are amortised over their finite useful lives as follows:

Computer software	from 3 years to 5 years
Customer/merchant relationships	from 3 years to 10 years
Other (excluding operating licenses)	from 3 years to 10 years

## 25 Goodwill and intangible assets (continued)

An impairment test was carried out in respect of the operating licenses in Taiwan as at 1 July 2011. The result confirmed that there was no impairment. The impairment test was performed by comparing the recoverable amount of the relevant cash generating units ('CGUs'), determined by a value in use calculation, with the carrying amounts of the CGUs. The calculation uses cash flow estimates based on management's cash flow projections, extrapolated in perpetuity using a long-term growth rate applicable to the banking industry in Taiwan. The discount rate used is based on the cost of capital the group allocates to Taiwan.

The cost of capital used to discount its future cash flows can have a significant effect on its valuation. The cost of capital percentage is derived from the capital asset pricing model which is the same model used to compute the discount rate for goodwill impairment testing.

Management judgement is required in estimating the future cash flows of the CGUs. These values are sensitive to the cash flows projected for the periods for which detailed forecasts are available and to assumptions regarding the long-term sustainable pattern of cash flows thereafter. While the acceptable range within which underlying assumptions can be applied is governed by the requirement for resulting forecasts to be compared with actual performance and verifiable economic data in future years, the cash flow forecasts necessarily and appropriately reflect management's view of future business prospects.

Two key assumptions upon which management has based its determination of the recoverable amount of the CGUs are the discount rate and the long-term growth rate. The discount rate used during 2011 was in the range of 12% to 13% (2010: 11% to 12%). The long-term growth rate used in the impairment testing during 2011 was 3% (2010: 3%).

## 26 Property, plant and equipment

### a Property, plant and equipment

	The group			The Bank		
	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m
<b>Cost or valuation</b>						
At 1 January 2011 .....	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
Exchange and other adjustments .....	11	-	(212)	(9)	-	(222)
Additions .....	545	-	2,325	505	-	1,397
Disposals .....	(7)	-	(697)	(3)	-	(456)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings .....	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
Surplus on revaluation .....	12,948	1,033	-	7,477	21	-
Reclassifications .....	38	80	(24)	(74)	-	(6)
At 31 December 2011 .....	<b>75,090</b>	<b>4,616</b>	<b>21,922</b>	<b>48,318</b>	<b>147</b>	<b>13,862</b>
<b>Accumulated depreciation</b>						
At 1 January 2011 .....	2	-	14,832	-	-	9,637
Exchange and other adjustments .....	-	-	(181)	-	-	(182)
Charge for the year .....	1,615	-	2,263	1,004	-	1,382
Disposals .....	(3)	-	(599)	(3)	-	(384)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings .....	(1,593)	-	-	(1,001)	-	-
Reclassifications .....	-	-	(2)	-	-	(2)
At 31 December 2011 .....	<b>21</b>	<b>-</b>	<b>16,313</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>10,451</b>
Net book value at 31 December 2011 .....	<b>75,069</b>	<b>4,616</b>	<b>5,609</b>	<b>48,318</b>	<b>147</b>	<b>3,411</b>
Total at 31 December 2011 .....			<b>85,294</b>			<b>51,876</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 26 Property, plant and equipment (continued)

	The group			The Bank		
	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m	Land and buildings HK\$m	Investment properties HK\$m	Equipment HK\$m
Cost or valuation						
At 1 January 2010	50,103	3,114	18,460	31,584	126	12,281
Exchange and other adjustments	429	-	497	168	-	(161)
Additions	4,026	-	2,132	4,022	-	1,356
Disposals	(43)	-	(543)	(17)	-	(316)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings	(1,285)	-	-	(778)	-	-
Surplus on revaluation	10,038	483	-	6,444	-	-
Reclassifications	(120)	(94)	(16)	-	-	(11)
At 31 December 2010	63,148	3,503	20,530	41,423	126	13,149
Accumulated depreciation						
At 1 January 2010	11	-	12,856	-	-	8,650
Exchange and other adjustments	2	-	338	2	-	(81)
Charge for the year	1,279	-	2,146	781	-	1,376
Disposals	(5)	-	(495)	(5)	-	(298)
Elimination of accumulated depreciation on revalued land and buildings	(1,285)	-	-	(778)	-	-
Reclassifications	-	-	(13)	-	-	(10)
At 31 December 2010	2	-	14,832	-	-	9,637
Net book value at						
31 December 2010	63,146	3,503	5,698	41,423	126	3,512
Total at 31 December 2010			72,347			45,061

b The carrying amount of land and buildings, had they been stated at cost less accumulated depreciation, would have been as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cost less accumulated depreciation	19,575	19,475	14,541	14,507

c An analysis of land and buildings carried at valuation or cost (before deduction of accumulated depreciation) is as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Land and buildings carried at valuation	74,901	62,956	48,318	41,423
Other land and buildings stated at cost	189	192	-	-
Land and buildings before deduction of accumulated depreciation	75,090	63,148	48,318	41,423

## 26 Property, plant and equipment (continued)

## d The net book value of land and buildings and investment properties comprises:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>In Hong Kong:</b>				
Long leaseholds (over fifty years) .....	34,787	28,263	29,818	24,626
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	34,182	28,269	10,004	8,837
Short leaseholds (less than ten years) .....	90	136	90	100
	<b>69,059</b>	<b>56,668</b>	<b>39,912</b>	<b>33,563</b>
<b>Outside Hong Kong:</b>				
Freehold .....	4,444	4,287	3,489	3,361
Long leaseholds (over fifty years) .....	157	125	112	82
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	5,978	5,527	4,905	4,501
Short leaseholds (less than ten years) .....	47	42	47	42
	<b>10,626</b>	<b>9,981</b>	<b>8,553</b>	<b>7,986</b>
	<b>79,685</b>	<b>66,649</b>	<b>48,465</b>	<b>41,549</b>
<b>Analysed as follows:</b>				
Land and buildings .....	75,069	63,146	48,318	41,423
Investment properties .....	4,616	3,503	147	126
	<b>79,685</b>	<b>66,649</b>	<b>48,465</b>	<b>41,549</b>

The group's land and buildings and investment properties were revalued at 30 November 2011 and updated for any material changes at 31 December 2011. The basis of valuation for land and buildings and investment properties was open market value, depreciated replacement cost or surrender value as noted in note 3(o). In determining the open market value of investment properties, expected future cash flows have been discounted to their present values. The net book value of 'Land and buildings' includes HK\$9,384m (2010: HK\$8,931m) in respect of properties which were valued using the depreciated replacement cost method or surrender value.

The surplus on property revaluation was HK\$13,981m (2010: HK\$10,521m). Amounts of HK\$9,656m (2010: HK\$7,513m) and HK\$1,041m (2010: HK\$585m) were credited to the property revaluation reserve and the income statement respectively. The amount credited to the property revaluation reserve of HK\$9,656m (2010: HK\$7,513m) is stated after deduction of non-controlling interests of HK\$1,412m (2010: HK\$796m) and deferred tax of HK\$1,872m (2010: HK\$1,627m). The amount credited to the income statement comprises the surplus of HK\$1,033m (2010: HK\$483m) on revaluation of investment properties, and HK\$8m (2010: HK\$102m) relating to the reversal of previous revaluation deficits that arose when the value of certain land and buildings fell below depreciated historical cost or surrender value.

Land and buildings and investment properties in Hong Kong, the Macau SAR and mainland China, representing 94% by value of the group's properties subject to valuation, were valued by DTZ Debenham Tie Leung Limited who has recent experience in the location and type of properties. The valuations were carried out by qualified valuers who are members of the Hong Kong Institute of Surveyors. Properties in eleven countries, which represent 6% by value of the group's properties, were valued by different independent professionally qualified valuers.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**26 Property, plant and equipment** (continued)*e Properties leased to customers*

The group's investment properties are rented out under operating leases. The leases typically run for a period of 2-3 years and may contain an option to renew and the terms will then be renegotiated. During the current year, HK\$191m (2010: HK\$170m) was recognised as rental income in the income statement in respect of operating leases.

The total future minimum lease payments under non-cancellable operating leases receivable are as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Within one year .....	163	130	9	5
After one but within five years .....	92	93	18	–
	<b>255</b>	<b>223</b>	<b>27</b>	<b>5</b>

**27 Leasehold land and land use rights**

The net book value of the group's interests in leasehold land and land use rights that have been accounted for as operating leases is analysed as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
In Hong Kong:				
Medium-term leaseholds (between ten and fifty years) .....	330	348	77	79

The above amounts were included within 'Prepayments and accrued income' in 'Other assets' (note 28).

**28 Other assets**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Current taxation recoverable .....	676	335	550	208
Assets held for sale .....	8,117	257	8,005	6
Prepayments and accrued income .....	3,135	3,218	1,588	1,468
Accrued interest receivable .....	14,524	11,678	5,774	5,813
Acceptances and endorsements .....	31,750	25,892	21,001	17,041
Other accounts .....	42,002	19,527	20,050	7,337
	<b>100,204</b>	<b>60,907</b>	<b>56,938</b>	<b>31,873</b>

Assets held for sale comprised assets acquired by repossession of collateral for realisation, own properties held for sale and assets of businesses to be sold.

On 21 December 2011, the group entered into an agreement to sell HSBC's private banking business in Japan to Credit Suisse AG and Credit Suisse Securities (Japan) Limited. The transaction is subject to regulatory approvals and is expected to complete during the first half of 2012.

On 25 January 2012, the group entered into an agreement to sell HSBC's retail banking and wealth management business in Thailand to Bank of Ayudhya Public Company Limited. The transaction is subject to regulatory approvals and is expected to complete during the first half of 2012.

**29 Customer accounts**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Current accounts .....	696,435	643,850	410,911	376,925
Savings accounts .....	1,826,893	1,765,835	1,275,503	1,204,293
Other deposit accounts .....	1,041,673	903,559	533,658	463,446
	<b>3,565,001</b>	<b>3,313,244</b>	<b>2,220,072</b>	<b>2,044,664</b>

**30 Trading liabilities**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Certificates of deposit in issue .....	5,790	2,694	1,379	1,667
Other debt securities in issue .....	15,738	17,919	14,999	14,710
Short positions in securities .....	44,891	51,089	18,780	31,665
Deposits by banks .....	6,642	11,103	5,911	10,428
Customer accounts .....	98,370	68,729	37,890	32,714
	<b>171,431</b>	<b>151,534</b>	<b>78,959</b>	<b>91,184</b>

**31 Financial liabilities designated at fair value**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Deposits by banks .....	302	288	302	288
Customer accounts .....	1,618	1,688	1,618	1,688
Debt securities in issue .....	3,990	4,605	3,990	4,605
Liabilities to customers under investment contracts .....	34,482	33,746	-	-
	<b>40,392</b>	<b>40,327</b>	<b>5,910</b>	<b>6,581</b>

At 31 December 2011, the carrying amount of financial liabilities designated at fair value was HK\$56m higher than the contractual amount at maturity (2010: the carrying amount was HK\$38m lower than the contractual amount). At 31 December 2011, the accumulated gain in fair value attributable to changes in credit risk was HK\$9m (2010: the accumulated loss was HK\$5m).

**32 Debt securities in issue**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Certificates of deposit .....	37,281	36,222	18,871	30,368
Other debt securities .....	40,191	23,061	27,489	12,771
	<b>77,472</b>	<b>59,283</b>	<b>46,360</b>	<b>43,139</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 33 Other liabilities and provisions

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Accruals and deferred income .....	23,286	22,502	13,441	13,757
Liabilities held for sale .....	21,970	-	21,970	-
Provisions for liabilities and charges (note 35) .....	1,686	1,359	1,184	858
Acceptances and endorsements .....	31,750	25,950	21,001	17,099
Share based payment liability to HSBC Holdings plc .....	2,729	1,812	2,212	1,413
Other liabilities .....	26,893	19,323	11,777	10,905
	<b>108,314</b>	<b>70,946</b>	<b>71,585</b>	<b>44,032</b>

## 34 Liabilities under insurance contracts issued

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2011</b>			
<b>Non-life insurance liabilities</b>			
Unearned premiums .....	1,674	(157)	1,517
Notified claims .....	984	(203)	781
Claims incurred but not reported .....	256	(35)	221
Other .....	145	-	145
	<b>3,059</b>	<b>(395)</b>	<b>2,664</b>
<b>Life insurance liabilities to policyholders</b>			
Life (non-linked) .....	176,238	(228)	176,010
Investment contracts with discretionary participation features .....	86	-	86
Life (linked) .....	30,055	(6,666)	23,389
	<b>206,379</b>	<b>(6,894)</b>	<b>199,485</b>
Total liabilities under insurance contracts .....	<b>209,438</b>	<b>(7,289)</b>	<b>202,149</b>
<b>2010</b>			
<b>Non-life insurance liabilities</b>			
Unearned premiums .....	1,495	(158)	1,337
Notified claims .....	1,008	(219)	789
Claims incurred but not reported .....	295	(43)	252
Other .....	122	-	122
	<b>2,920</b>	<b>(420)</b>	<b>2,500</b>
<b>Life insurance liabilities to policyholders</b>			
Life (non-linked) .....	145,960	(161)	145,799
Investment contracts with discretionary participation features .....	170	-	170
Life (linked) .....	28,920	(5,567)	23,353
	<b>175,050</b>	<b>(5,728)</b>	<b>169,322</b>
Total liabilities under insurance contracts .....	<b>177,970</b>	<b>(6,148)</b>	<b>171,822</b>

Amounts recoverable from reinsurance of liabilities under insurance contracts issued are included in the consolidated balance sheet in 'Other assets'.

## 34 Liabilities under insurance contracts issued (continued)

## a Movement of liabilities under insurance contracts

## (i) Non-life insurance

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2011</b>			
<b>Unearned premiums</b>			
At 1 January .....	1,495	(158)	1,337
Gross written premiums .....	3,318	(455)	2,863
Gross earned premiums .....	(3,135)	456	(2,679)
Foreign exchange and other movements .....	(4)	-	(4)
At 31 December .....	1,674	(157)	1,517
<b>Notified and incurred but not reported claims</b>			
At 1 January .....	1,303	(262)	1,041
- Notified claims .....	1,008	(219)	789
- Claims incurred but not reported .....	295	(43)	252
Claims paid in current year .....	(1,420)	147	(1,273)
Claims incurred .....	1,387	(161)	1,226
Foreign exchange and other movements .....	(30)	38	8
At 31 December .....	984	(203)	781
- Notified claims .....	984	(203)	781
- Claims incurred but not reported .....	256	(35)	221
Total at 31 December .....	1,240	(238)	1,002
<b>2010</b>			
<b>Unearned premiums</b>			
At 1 January .....	1,233	(113)	1,120
Gross written premiums .....	3,166	(457)	2,709
Gross earned premiums .....	(2,931)	416	(2,515)
Foreign exchange and other movements .....	27	(4)	23
At 31 December .....	1,495	(158)	1,337
<b>Notified and incurred but not reported claims</b>			
At 1 January .....	1,273	(273)	1,000
- Notified claims .....	953	(235)	718
- Claims incurred but not reported .....	320	(38)	282
Claims paid in current year .....	(1,290)	160	(1,130)
Claims incurred .....	1,276	(140)	1,136
Foreign exchange and other movements .....	44	(9)	35
At 31 December .....	1,008	(219)	789
- Notified claims .....	1,008	(219)	789
- Claims incurred but not reported .....	295	(43)	252
Total at 31 December .....	1,303	(262)	1,041



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 34 Liabilities under insurance contracts issued (continued)

## (ii) Life insurance liabilities to policyholders

	Gross HK\$m	Reinsurance HK\$m	Net HK\$m
<b>2011</b>			
<b>Life (non-linked)</b>			
At 1 January .....	145,960	(161)	145,799
Benefits paid .....	(6,399)	178	(6,221)
Increase in liabilities to policyholders .....	36,997	(183)	36,814
Foreign exchange and other movements .....	(320)	(62)	(382)
At 31 December .....	176,238	(228)	176,010
<b>Life (linked)</b>			
At 1 January .....	28,920	(5,567)	23,353
Benefits paid .....	(1,958)	385	(1,573)
Increase in liabilities to policyholders .....	3,150	(802)	2,348
Foreign exchange and other movements .....	(57)	(682)	(739)
At 31 December .....	30,055	(6,666)	23,389
<b>Investment contracts with discretionary participation features</b>			
At 1 January .....	170	-	170
Benefits paid .....	(85)	-	(85)
Increase in liabilities to policyholders .....	1	-	1
Foreign exchange and other movements .....	-	-	-
At 31 December .....	86	-	86
Total policyholders' liabilities .....	206,379	(6,894)	199,485
<b>2010</b>			
<b>Life (non-linked)</b>			
At 1 January .....	116,180	(67)	116,113
Benefits paid .....	(4,030)	157	(3,873)
Increase in liabilities to policyholders .....	32,896	(154)	32,742
Foreign exchange and other movements .....	914	(97)	817
At 31 December .....	145,960	(161)	145,799
<b>Life (linked)</b>			
At 1 January .....	25,846	(6,237)	19,609
Benefits paid .....	(2,330)	298	(2,032)
Increase in liabilities to policyholders .....	5,002	960	5,962
Foreign exchange and other movements .....	402	(588)	(186)
At 31 December .....	28,920	(5,567)	23,353
<b>Investment contracts with discretionary participation features</b>			
At 1 January .....	269	-	269
Benefits paid .....	(122)	-	(122)
Increase in liabilities to policyholders .....	3	-	3
Foreign exchange and other movements .....	20	-	20
At 31 December .....	170	-	170
Total policyholders' liabilities .....	175,050	(5,728)	169,322

**35 Provisions for liabilities and charges***Provisions for liabilities and charges*

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
At 1 January .....	1,359	1,226	858	800
Additional provisions/increase in provisions .....	767	195	707	184
Provisions utilised .....	(276)	(114)	(243)	(96)
Amounts reversed .....	(85)	(68)	(54)	(52)
Exchange and other movements .....	(79)	120	(84)	22
At 31 December .....	<b>1,686</b>	<b>1,359</b>	<b>1,184</b>	<b>858</b>

*Of which: provisions for restructuring costs*

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
At 1 January .....	83	22	77	-
Additional provisions/increase in provisions .....	631	134	580	122
Provisions utilised .....	(233)	(77)	(211)	(45)
Amounts reversed .....	(8)	(2)	(2)	-
Exchange and other movements .....	3	6	(5)	-
At 31 December .....	<b>476</b>	<b>83</b>	<b>439</b>	<b>77</b>

**36 Subordinated liabilities**

Subordinated liabilities consist of undated primary capital notes and other loan capital having an original term to maturity of five years or more, raised by the group for the development and expansion of its business.

		2011 HK\$m	2010 HK\$m
<i>The Bank</i>			
US\$1,200m	Undated floating rate primary capital notes .....	9,386	9,404
		<b>9,386</b>	<b>9,404</b>
<i>The group</i>			
A\$200m	Floating rate subordinated notes due 2016, callable from 2011 <sup>1</sup> .....	-	1,583
A\$42m	Floating rate subordinated notes due 2018, callable from 2013 <sup>2</sup> .....	332	332
A\$200m	Floating rate subordinated notes due 2020, callable from 2015 .....	1,580	1,583
US\$450m	Floating rate subordinated notes due 2016, callable from 2011 <sup>3</sup> .....	-	3,495
US\$300m	Floating rate subordinated notes due 2017, callable from 2012 <sup>4</sup> .....	2,328	2,328
RM500m	Fixed rate (4.35%) subordinated bonds due 2022, callable from 2017 <sup>5</sup> .....	1,227	1,263
RM500m	Fixed rate (5.05%) subordinated bonds due 2027, callable from 2022 <sup>6</sup> .....	1,261	1,266
		<b>16,114</b>	<b>21,254</b>

1 The A\$200m callable subordinated floating rate notes due 2016 were redeemed in May 2011.

2 The interest rate on the A\$42m callable subordinated floating rate notes due 2018 will increase by 0.5% from March 2013.

3 The US\$450m callable subordinated floating rate notes due 2016 were redeemed in July 2011.

4 The interest rate on the US\$300m callable subordinated floating rate notes due 2017 will increase by 0.5% from July 2012.

5 The interest rate on the 4.35% callable subordinated bonds due 2022 will increase by 1% from June 2017.

6 The interest rate on the 5.05% callable subordinated bonds due 2027 will increase by 1% from November 2022.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 37 Preference shares

*Authorised*

At both 31 December 2011 and 31 December 2010, the authorised preference share capital of the Bank was US\$13,450,500,000 comprising 3,750,500,000 cumulative redeemable preference shares of US\$1 each, 7,500,000,000 non-cumulative irredeemable preference shares of US\$1 each and 2,200,000,000 cumulative irredeemable preference shares of US\$1 each.

At a group level, there was an additional Rs.900,000,000 (2010: Rs.900,000,000) of authorised preference share capital comprising 9,000,000 compulsorily convertible preference shares of Rs.100 each in the share capital of a subsidiary.

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Issued and fully paid</b>				
Redeemable preference shares .....	24,862	29,153	24,862	29,153
Irredeemable preference shares .....	68,354	68,422	68,227	68,270
Share premium .....	3,880	3,883	3,880	3,883
	<b>97,096</b>	<b>101,458</b>	<b>96,969</b>	<b>101,306</b>

500,000 cumulative redeemable preference shares were issued in 1997, which have a mandatory redemption date of 2 January 2019 but may be redeemed at the Bank's option on or after 2 January 2003, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1,000 per share, comprising nominal value of US\$1 per share and premium on issue of US\$999 per share. 1,750,000,000 cumulative redeemable preference shares were issued in 2007, which have mandatory redemption dates between 29 March and 24 November 2017 but may be redeemed at the Bank's option on or after dates starting between 29 March and 24 November 2012, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share.

400,000,000 cumulative redeemable preference shares were issued in 2008, which have a mandatory redemption date of 29 March 2023 but may be redeemed at the Bank's option on or after 29 March 2018, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share. 1,050,000,000 cumulative redeemable preference shares were issued in 2009, which have a mandatory redemption date of 2 January 2024 but may be redeemed at the Bank's option on or after 2 January 2019, subject to the consent of the Hong Kong Monetary Authority. The shares are redeemable at the issue price of US\$1 per share. 550,000,000 cumulative redeemable preference shares, issued in 2006, were redeemed at the issue price of US\$1 per share on 21 December 2011. The total number of issued cumulative redeemable preference shares at 31 December 2011 was 3,200,500,000 (2010: 3,750,500,000). No cumulative redeemable preference shares were issued during the year (2010: nil).

The non-cumulative irredeemable preference shares were issued at nominal value, and may be redeemed subject to 30 days' notice in writing to shareholders and with the prior consent of the Hong Kong Monetary Authority. In the event of cancellation, holders of the shares shall be entitled to receive the issue price of US\$1 per share held together with any unpaid dividends for the period since the annual dividend payment date immediately preceding the date of cancellation, subject to the Bank having sufficient distributable profits. The number of issued non-cumulative irredeemable preference shares at 31 December 2011 was 6,653,000,000 (2010: 6,653,000,000). No non-cumulative irredeemable preference shares were issued during the year (2010: nil).

**37 Preference shares (continued)**

The cumulative irredeemable preference shares were issued at nominal value, and may be cancelled subject to 30 days' notice in writing to shareholders and with the prior consent of the Hong Kong Monetary Authority. In the event of cancellation, holders of the shares shall be entitled to receive the issue price of US\$1 per share held together with any unpaid dividends for the period since the annual dividend payment date immediately preceding the date of cancellation, subject to the Bank having sufficient distributable profits. The number of issued cumulative irredeemable preference shares at 31 December 2011 was 2,130,000,000 (2010: 2,130,000,000). No cumulative irredeemable preference shares were issued during the year (2010: nil).

The holders of the preference shares are entitled to one vote per share at shareholder meetings of the Bank.

8,700,000 compulsorily convertible preference shares (CCPS) were issued by HSBC InvestDirect Securities (India) Limited ("HSBC InvestDirect") in 2009 at a nominal value of Rs.100 each. The shares are irredeemable and may be converted into fully paid equity shares of HSBC InvestDirect at any time after one year from the date of allotment of the CCPS by written notice. The conversion shall be made at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion. The CCPS shall carry a fixed dividend of 0.001% of the face value per annum. After ten years following the allotment of the CCPS all outstanding CCPS shall be converted at par or premium as may be determined by the Board of HSBC InvestDirect at the time of the conversion.

**38 Share capital***Authorised*

The authorised ordinary share capital of the Bank at 31 December 2011 was HK\$50,000m (2010: HK\$30,000m) divided into 20,000m (2010: 12,000m) ordinary shares of HK\$2.50 each subsequent to the increase in authorised ordinary share capital by the creation of HK\$20,000m divided into 8,000m new ordinary shares of HK\$2.5 each on 21 December 2011. 3,078,560,000 new ordinary shares were issued during 2011 (2010: nil).

*Issued and fully paid*

	The group and the Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Ordinary share capital .....	<b>30,190</b>	22,494

	The group and the Bank	
	2011 Number	2011 HK\$m
Ordinary shares of HK\$2.50 each		
At 1 January .....	8,997,587,294	22,494
Issued during the year .....	3,078,560,000	7,696
At 31 December .....	<b>12,076,147,294</b>	<b>30,190</b>

The holders of the ordinary shares are entitled to receive dividends as declared from time to time, rank equally with regard to the Bank's residual assets and are entitled to one vote per share at shareholder meetings of the Bank.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**39 Reserves***Regulatory reserve*

The Bank and its banking subsidiaries maintain a regulatory reserve to satisfy the provisions of the Banking Ordinance and local regulatory requirements for prudential supervision purposes. The effect of this requirement is to restrict the amount of reserves which can be distributed to shareholders.

In accordance with updated guidance from the HKMA, the regulatory reserve has been increased to HK\$17,108m (31 Dec 2010: HK\$7,702m).

*Retained profits*

Retained profits are the cumulative net earnings of the group that have not been paid out as dividends, but retained to be reinvested in the business.

*Property revaluation reserve*

The property revaluation reserve represents the difference between the current fair value of the property and its depreciated cost.

*Available-for-sale investment reserve*

The available-for-sale investment reserve includes the cumulative net change in the fair value of available-for-sale investments other than impairments which have been recognised in the income statement.

*Cash flow hedge reserve*

The cash flow hedge reserve comprises the effective portion of the cumulative net change in the fair value of cash flow hedging instruments related to hedged transactions.

*Foreign exchange reserve*

The foreign exchange reserve comprises all foreign exchange differences arising from the translation of the financial statements of foreign operations as well as from the translation of liabilities that hedge the Bank's net investments in foreign operations.

*Other reserve*

The other reserve mainly comprises the share-based payment reserve account and other non-distributable reserves. The share-based payment reserve account is used to record the amount relating to share options granted to employees of the group directly by HSBC Holdings plc.

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities

The following is an analysis of assets and liabilities by remaining contractual maturities at the balance sheet date:

## The group

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading Derivatives HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>										
<b>Assets</b>										
Cash and short-term funds	311,907	189,622	1,07,273	-	-	-	-	-	-	919,906
Items in the course of collection from other banks	-	3,454	-	-	-	-	-	-	-	34,546
Placements with banks maturing after one month	-	143,663	29,835	17,917	6,872	-	-	-	-	198,287
Certificates of deposit	-	13,008	18,542	47,138	5,859	4,399	45	-	-	88,691
Hong Kong Government certificates of indebtedness	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	447,968	-	447,968
Financial assets designated at fair value	-	332	1,145	1,684	10,389	3,822	40,298	-	-	57,670
Debt securities	-	332	1,145	1,684	9,749	3,822	30	-	-	16,762
Equity shares	-	-	-	-	-	-	40,268	-	-	40,268
Other	-	-	-	-	640	-	-	-	-	640
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	376,636	660	377,296
Loans and advances to customers	124,518	233,188	239,568	358,702	644,001	542,255	(11,301)	-	-	2,130,871
Financial investments	-	43,713	73,793	197,476	254,224	106,331	46,896	-	-	722,433
Debt securities held to maturity	-	873	2,223	5,452	53,873	72,299	-	-	-	134,720
Debt securities available for sale	-	42,840	71,570	192,024	200,351	34,032	1,719	-	-	542,536
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	45,177	-	-	45,177
Amounts due from Group companies	47,688	71,033	5,138	7,621	6,722	3,407	-	11,121	-	152,730
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91,785
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34,839
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85,294
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,325
Retirement benefits	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111
Other assets	12,288	20,434	15,898	22,152	4,034	8,817	16,581	-	-	100,204
<b>Total assets at 31 December 2011</b>	<b>658,925</b>	<b>727,358</b>	<b>687,369</b>	<b>771,881</b>	<b>942,846</b>	<b>675,903</b>	<b>306,873</b>	<b>835,725</b>	<b>660</b>	<b>5,607,480</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$mn	Due within 1 month HK\$mn	Due between 1 and 3 months HK\$mn	Due between 3 and 12 months HK\$mn	Due between 1 and 5 years HK\$mn	Due after 5 years HK\$mn	No contractual maturity HK\$mn	Trading instruments HK\$mn	Non-trading derivatives HK\$mn	Total HK\$mn
2011										
<b>Liabilities</b>										
Hong Kong currency notes in circulation .....	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....	-	47,163	-	-	-	-	-	-	-	47,163
Deposits by banks .....	107,668	92,898	18,399	2,565	821	231	-	-	-	222,582
Customer accounts .....	2,626,096	453,716	307,705	162,600	14,761	123	-	171,431	-	3,565,001
Trading liabilities .....	-	-	-	-	-	-	-	-	-	171,431
Financial liabilities designated at fair value .....	237	-	-	-	5,796	360	33,999	-	-	40,392
Derivatives .....	-	-	-	-	-	-	-	379,989	3,263	383,252
Debt securities in issue .....	1,433	6,161	15,207	8,444	42,221	4,006	-	-	-	77,472
Retirement benefit liabilities .....	-	-	-	-	-	-	8,097	-	-	8,097
Amounts due to Group companies .....	18,783	2,628	6,737	9,154	140	9,675	-	37,675	-	106,423
Other liabilities and provisions .....	8,259	25,653	28,003	38,293	3,257	176	4,673	-	-	108,314
Liabilities under insurance contracts issued .....	953	-	-	-	-	-	208,485	-	-	209,438
Current tax liabilities .....	314	450	352	3,000	10	-	-	-	-	4,126
Deferred tax liabilities .....	-	-	-	-	-	-	14,712	-	-	14,712
Subordinated liabilities .....	-	-	-	2,328	1,912	2,488	9,386	-	-	16,114
Preference shares .....	-	-	-	-	-	28,742	68,354	-	-	97,096
<b>Total liabilities at 31 December 2011 .....</b>	<b>2,926,267</b>	<b>652,300</b>	<b>376,403</b>	<b>22,6384</b>	<b>68,918</b>	<b>45,801</b>	<b>347,706</b>	<b>589,095</b>	<b>3,263</b>	<b>5,236,137</b>

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

The Bank

	On dem and HK\$mn	Due within 1 month HK\$mn	Due between 1 and 3 months HK\$mn	Due between 3 and 12 months HK\$mn	Due between 1 and 5 years HK\$mn	Due after 5 years HK\$mn	No contractual maturity HK\$mn	Trading instrum ents HK\$mn	Non-trading derivatives HK\$mn	Total HK\$mn
<b>2011</b>	<b>214,248</b>	<b>151,511</b>	<b>17,613</b>	<b>7,039</b>	-	-	-	-	-	<b>612,265</b>
Assets										
Cash and short-term funds	-	29,821	-	-	-	-	-	-	-	29,821
Items in the course of collection	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Placings with banks maturing	-	-	84,073	9,024	15,283	493	-	-	-	108,873
after one month	-	5,987	6,467	9,943	1,584	-	6	-	-	23,987
Certificates of deposit	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Hong Kong Government certificates	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
of indebtedness	162,524	-	-	-	-	-	-	-	-	162,524
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	317,321	-	317,321
Financial assets designated at										
fair value	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
Debt securities	-	-	728	172	1,383	-	-	-	-	2,283
Equity shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Other	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	370,361	317	370,678
Loans and advances to customers	77,229	120,632	122,599	182,890	375,521	305,645	(7,714)	-	-	1,176,602
Financial investments	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	37,884	-	-	362,307
Debt securities held to maturity	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Debt securities available for sale	-	27,138	45,761	118,641	115,164	17,719	713	-	-	325,136
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	37,171	-	-	37,171
Amounts due from Group	63,048	96,765	20,340	19,943	13,375	20,075	-	14,455	-	246,001
Investments in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	57,724	-	-	57,724
Interests in associates and										
joint ventures	-	-	-	-	-	-	28,139	-	-	28,139
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	4,831	-	-	4,831
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	51,876	-	-	51,876
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	1,098	-	-	1,098
Retirement benefits	-	-	-	-	-	-	73	-	-	73
Other assets	2,822	11,478	9,417	14,752	3,162	428	14,879	-	-	56,938
<b>Total assets at 31 December 2011</b>	<b>519,871</b>	<b>443,332</b>	<b>465,298</b>	<b>425,758</b>	<b>525,472</b>	<b>344,360</b>	<b>188,796</b>	<b>702,137</b>	<b>317</b>	<b>3,615,341</b>



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$bn	Due within 1 month HK\$bn	Due between 1 and 3 months HK\$bn	Due between 3 and 12 months HK\$bn	Due between 1 and 5 years HK\$bn	Due after 5 years HK\$bn	No contractual maturity HK\$bn	Trading instruments HK\$bn	Non-trading derivatives HK\$bn	Total HK\$bn
2011										
<b>Liabilities</b>										
Hong Kong currency notes in circulation .....	1,625.24	-	-	-	-	-	-	-	-	1,625.24
Items in the course of transmission to other banks .....	-	38,577	-	-	-	-	-	-	-	38,577
Deposits by banks .....	67,552	72,539	15,677	1,926	821	231	-	-	-	158,746
Customer accounts .....	1,733,694	280,554	128,032	66,418	11,311	63	-	78,959	-	2,220,072
Trading liabilities .....	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Financial liabilities designated at fair value .....	-	-	-	-	5,796	101	13	-	-	5,910
Derivatives .....	-	-	-	-	-	-	-	375,712	1,453	377,165
Debt securities in issue .....	1,433	4,378	14,169	3,293	21,294	1,793	-	-	-	46,360
Retirement benefit liabilities .....	-	-	-	-	-	-	4,150	-	-	4,150
Amounts due to Group companies .....	32,892	53,074	13,494	9,661	422	10,105	-	33,258	-	152,906
Other liabilities and provisions .....	4,121	12,954	18,936	30,372	2,479	103	2,620	-	-	71,585
Current tax liabilities .....	307	7	275	2,155	4	-	-	-	-	2,748
Deferred tax liabilities .....	-	-	-	-	-	-	5,884	-	-	5,884
Subordinated liabilities .....	-	-	-	-	-	-	9,386	-	-	9,386
Preference shares .....	-	-	-	-	-	28,742	68,227	-	-	96,969
<b>Total liabilities at 31 December 2011 .....</b>	<b>2,002,523</b>	<b>462,083</b>	<b>190,583</b>	<b>113,825</b>	<b>42,127</b>	<b>41,138</b>	<b>90,280</b>	<b>487,929</b>	<b>1,453</b>	<b>3,431,941</b>

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Assets										
Cash and short-term funds	29,130	284,382	138,644	93,629	-	-	-	-	-	807,585
Items in the course of collection from other banks	-	16,878	-	-	-	-	-	-	-	16,878
Placements with banks maturing after one month	-	-	114,975	27,338	3,800	3,444	-	-	-	149,557
Certificates of deposit	-	7,874	14,583	42,371	5,459	2,917	43	-	-	73,247
Hong Kong Government certificates of indebtedness	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	390,208	-	390,208
Financial assets designated at fair value	-	395	371	1,947	10,625	4,588	36,678	-	-	54,604
Debt securities	-	395	371	1,947	9,994	4,588	4	-	-	17,299
Equity shares	-	-	-	-	631	-	36,674	-	-	36,674
Other	-	-	-	-	-	-	-	301,304	1,318	302,622
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Loans and advances to customers	112,775	246,351	205,109	31,261	550,396	477,162	(12,994)	-	-	1,891,060
Financial investments	-	40,743	61,393	236,663	323,684	90,122	74,057	-	-	826,662
Debt securities held to maturity	-	279	892	5,868	48,549	66,155	-	-	-	121,743
Debt securities available for sale	-	40,464	60,501	230,795	275,135	23,967	1,222	-	-	632,084
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	72,835	-	-	72,835
Amounts due from Group companies	23,727	39,922	8,494	13,577	7,884	3,632	-	40,397	-	137,633
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	75,568	-	-	75,568
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	29,690	-	-	29,690
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	72,347	-	-	72,347
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	2,515	-	-	2,515
Retirement benefits	-	17,093	13,464	12,997	1,680	7,783	301	-	-	301
Other assets	3,295	-	-	-	-	-	4,595	-	-	60,907
Total assets at 31 December 2010	579,261	653,638	557,033	740,783	903,528	589,648	282,800	731,909	1,318	5,039,918

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The group

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Liabilities										
Hong Kong currency notes in circulation	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks	-	26,495	-	-	-	-	-	-	-	26,495
Deposits by banks	80,553	79,196	5,694	1,384	699	301	-	-	-	167,827
Customer accounts	2,528,031	384,068	227,183	160,456	13,112	394	-	-	-	3,313,244
Trading liabilities	-	-	-	-	-	-	-	151,534	-	151,534
Financial liabilities designated at fair value	99	-	740	-	5,681	448	33,359	-	-	40,327
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	307,225	2,613	309,838
Debt securities in issue	1,933	15,438	16,902	14,559	5,806	4,645	-	-	-	59,283
Retirement benefit liabilities	-	-	-	-	-	-	4,713	-	-	4,713
Amounts due to Group companies	23,032	15,324	2,118	3,510	7,813	6,168	-	25,163	-	83,128
Other liabilities and provisions	5,121	18,072	24,764	16,020	2,825	196	3,948	-	-	70,946
Liabilities under insurance contracts issued	853	-	-	-	-	-	177,117	-	-	177,970
Current tax liabilities	1	590	650	3,178	-	-	-	-	-	4,419
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	11,913	-	-	11,913
Subordinated liabilities	-	-	-	5,078	4,243	2,529	9,404	-	-	21,254
Preference shares	-	-	-	-	-	33,036	68,422	-	-	101,458
Total liabilities at 31 December 2010	2,787,757	539,183	278,051	204,185	40,179	47,717	308,876	483,922	2,613	4,692,483

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Assets										
Cash and short-term funds	201,340	139,998	131,708	77,957	-	-	-	-	-	551,003
Items in the course of collection from other banks	-	12,143	-	-	-	-	-	-	-	12,143
Placements with banks maturing after one month	-	-	52,915	17,816	3,667	393	-	-	-	74,791
Certificates of deposit	-	4,229	7,014	15,243	1,402	-	-	-	-	27,888
Hong Kong Government certificates of indebtedness	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
Trading assets	-	-	-	-	-	-	-	297,929	-	297,929
Financial assets designated at fair value	-	-	149	233	1,704	-	-	-	-	2,086
Debt securities	-	-	149	233	1,704	-	-	-	-	2,086
Equity shares	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Other	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	294,739	740	295,479
Loans and advances to customers	64,594	119,356	109,816	174,537	310,755	246,227	(8,973)	-	-	1,016,312
Financial investments	-	31,135	29,481	169,206	196,586	15,180	62,164	-	-	503,752
Debt securities held to maturity	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Debt securities available for sale	-	31,135	29,481	169,206	196,586	15,180	748	-	-	442,336
Equity shares available for sale	-	-	-	-	-	-	61,416	-	-	61,416
Amounts due from Group companies	33,748	54,700	11,981	21,085	16,469	16,999	-	43,340	-	198,322
Investments in subsidiaries	-	-	-	-	-	-	52,924	-	-	52,924
Interests in associates and joint ventures	-	-	-	-	-	-	28,139	-	-	28,139
Goodwill and intangible assets	-	-	-	-	-	-	4,713	-	-	4,713
Property, plant and equipment	-	-	-	-	-	-	45,061	-	-	45,061
Deferred tax assets	-	-	-	-	-	-	1,104	-	-	1,104
Retirement benefits	-	-	-	-	-	-	179	-	-	179
Other assets	1,727	10,685	7,635	6,856	1,030	488	3,452	-	-	31,873
Total assets at 31 December 2010	449,543	372,246	350,699	482,933	531,613	279,287	188,763	636,008	740	3,291,832

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 40 Maturity analysis of assets and liabilities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$m	Due within 1 month HK\$m	Due between 1 and 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	No contractual maturity HK\$m	Trading instruments HK\$m	Non-trading derivatives HK\$m	Total HK\$m
Liabilities										
Hong Kong currency notes in circulation	148,134	-	-	-	-	-	-	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks	-	17,951	-	-	-	-	-	-	-	17,951
Deposits by banks	59,636	63,872	4,762	1,322	583	301	-	-	-	130,476
Customer accounts	1,635,640	249,273	85,495	65,231	8,693	332	-	-	-	2,044,664
Trading liabilities	-	-	-	-	-	-	-	9,1184	-	91,184
Financial liabilities designated at fair value	-	-	740	-	5,681	132	28	-	-	6,581
Derivatives	-	-	-	-	-	-	-	302,365	1,517	303,882
Debt securities in issue	1,933	15,257	13,972	8,789	1,370	1,818	-	-	-	43,139
Retirement benefit liabilities	-	-	-	-	-	-	2,465	-	-	2,465
Amounts due to Group companies	40,794	49,588	15,396	10,172	8,067	6,348	-	15,529	-	145,894
Other liabilities and provisions	2,957	11,287	16,460	8,831	2,124	169	2,204	-	-	44,032
Current tax liabilities	1	336	333	2,016	-	-	-	-	-	2,686
Deferred tax liabilities	-	-	-	-	-	-	5,525	-	-	5,525
Subordinated liabilities	-	-	-	-	-	-	9,404	-	-	9,404
Preference shares	-	-	-	-	-	33,036	68,270	-	-	101,306
Total liabilities at 31 December 2010	1,889,095	407,564	137,158	96,361	26,518	42,136	87,896	409,078	1,517	3,097,323

## 41 Analysis of cash flows payable under financial liabilities by remaining contractual maturities

*The group*

	On demand HK\$m	Due within 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	162,524	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....	-	47,163	-	-	-	47,163
Deposits by banks .....	107,693	111,446	2,595	882	265	222,881
Customer accounts .....	2,626,340	766,222	167,859	16,729	211	3,577,361
Trading liabilities .....	171,431	-	-	-	-	171,431
Financial liabilities designated at fair value .....	244	114	138	6,006	34,362	40,864
Derivatives .....	380,205	205	765	2,065	94	383,334
Debt securities in issue .....	1,433	21,703	9,260	44,378	5,197	81,971
Amounts due to Group companies ..	56,459	33,025	9,195	165	9,706	108,550
Other financial liabilities .....	7,641	48,661	37,000	2,791	118	96,211
Subordinated liabilities .....	-	189	2,724	3,996	16,089	22,998
Preference shares .....	-	874	1,413	9,148	117,189	128,624
	<b>3,513,970</b>	<b>1,029,602</b>	<b>230,949</b>	<b>86,160</b>	<b>183,231</b>	<b>5,043,912</b>
Loan commitments .....	1,101,283	327,017	31,249	13,080	9	1,472,638
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	48,432	-	-	-	-	48,432
	<b>4,663,685</b>	<b>1,356,619</b>	<b>262,198</b>	<b>99,240</b>	<b>183,240</b>	<b>6,564,982</b>
<b>At 31 December 2010</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	148,134	-	-	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks .....	-	26,495	-	-	-	26,495
Deposits by banks .....	80,558	84,971	1,399	741	344	168,013
Customer accounts .....	2,528,174	614,212	165,007	14,834	486	3,322,713
Trading liabilities .....	151,534	-	-	-	-	151,534
Financial liabilities designated at fair value .....	99	803	205	6,128	33,795	41,030
Derivatives .....	307,286	334	953	1,163	124	309,860
Debt securities in issue .....	1,933	32,676	15,144	6,713	6,382	62,848
Amounts due to Group companies ..	48,200	17,453	3,532	7,837	6,201	83,223
Other financial liabilities .....	4,542	38,925	15,034	2,253	191	60,945
Subordinated liabilities .....	-	211	5,508	6,475	16,078	28,272
Preference shares .....	-	919	1,499	9,670	122,519	134,607
	<b>3,270,460</b>	<b>816,999</b>	<b>208,281</b>	<b>55,814</b>	<b>186,120</b>	<b>4,537,674</b>
Loan commitments .....	1,044,586	289,498	25,961	11,050	19	1,371,114
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	40,752	-	-	-	-	40,752
	<b>4,355,798</b>	<b>1,106,497</b>	<b>234,242</b>	<b>66,864</b>	<b>186,139</b>	<b>5,949,540</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 41 Analysis of cash flows payable under financial liabilities by remaining contractual maturities (continued)

## The Bank

	On demand HK\$m	Due within 3 months HK\$m	Due between 3 and 12 months HK\$m	Due between 1 and 5 years HK\$m	Due after 5 years HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	162,524	-	-	-	-	162,524
Items in the course of transmission to other banks .....	-	38,577	-	-	-	38,577
Deposits by banks .....	67,552	88,366	1,955	882	265	159,020
Customer accounts .....	1,733,781	409,918	68,089	12,387	126	2,224,301
Trading liabilities .....	78,959	-	-	-	-	78,959
Financial liabilities designated at fair value .....	-	114	138	6,006	117	6,375
Derivatives .....	375,832	67	428	843	38	377,208
Debt securities in issue .....	1,433	18,661	3,559	21,706	1,974	47,333
Amounts due to Group companies ..	66,152	66,577	9,690	447	10,161	153,027
Other financial liabilities .....	3,840	28,844	29,789	2,206	74	64,753
Subordinated liabilities .....	-	121	207	1,313	12,604	14,245
Preference shares .....	-	874	1,413	9,148	117,062	128,497
	2,490,073	652,119	115,268	54,938	142,421	3,454,819
Loan commitments .....	675,165	234,915	11,650	8,713	6	930,449
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	25,448	-	-	-	-	25,448
	3,190,686	887,034	126,918	63,651	142,427	4,410,716
<b>At 31 December 2010</b>						
Hong Kong currency notes in circulation .....	148,134	-	-	-	-	148,134
Items in the course of transmission to other banks .....	-	17,951	-	-	-	17,951
Deposits by banks .....	59,640	68,678	1,336	623	344	130,621
Customer accounts .....	1,635,681	335,626	66,849	9,679	396	2,048,231
Trading liabilities .....	91,184	-	-	-	-	91,184
Financial liabilities designated at fair value .....	-	803	205	6,128	148	7,284
Derivatives .....	302,368	210	583	586	145	303,892
Debt securities in issue .....	1,933	29,392	8,993	1,541	2,142	44,001
Amounts due to Group companies ..	56,328	65,001	10,187	8,091	6,404	146,011
Other financial liabilities .....	2,708	25,256	8,398	1,660	158	38,180
Subordinated liabilities .....	-	120	205	1,298	12,573	14,196
Preference shares .....	-	919	1,499	9,670	122,368	134,456
	2,297,976	543,956	98,255	39,276	144,678	3,124,141
Loan commitments .....	640,773	213,000	7,665	6,537	19	867,994
Financial guarantee and credit risk related guarantee contracts .....	23,353	-	-	-	-	23,353
	2,962,102	756,956	105,920	45,813	144,697	4,015,488

The balances in the above tables will not agree directly with the balances in the consolidated balance sheet as the table incorporates, on an undiscounted basis, all cash flows relating to principal and future coupon payments (except for trading liabilities and trading derivatives). In addition, loan commitments and financial guarantee contracts are generally not recognised on the balance sheet. Trading liabilities and trading derivatives have been included in the 'On demand' time bucket, and not by contractual maturity, because trading liabilities are typically held for short periods of time. The undiscounted cash flows payable under hedging derivative liabilities are classified according to their contractual maturity. The undiscounted cash flows potentially payable under loan commitments and financial guarantee contracts are classified on the basis of the earliest date they can be called.

Cash flows payable in respect of customer accounts are primarily contractually repayable on demand or at short notice. In practice, however, short-term deposit balances remain stable as inflows and outflows broadly match and a significant portion of loan commitments and guarantee contracts expire without being drawn upon. The group's approach to managing liquidity risk is set out in note 52.

## 42 Reconciliation of operating profit to cash generated from/(used in) operations

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Operating profit</b> .....	<b>76,287</b>	<b>66,703</b>
Net interest income .....	(75,672)	(61,876)
Dividend income .....	(729)	(564)
Depreciation and amortisation .....	5,638	5,089
Amortisation of prepaid operating lease payments .....	18	18
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	3,059	4,619
Loans and advances written off net of recoveries .....	(4,138)	(5,557)
Other provisions for liabilities and charges .....	723	161
Provisions utilised .....	(276)	(114)
Surplus arising on property revaluation .....	(8)	(102)
Gains on investment properties .....	(1,033)	(483)
Loss/(Profit) on disposal of property, plant and equipment and assets held for sale .....	3	(13)
Loss/(Profit) on disposal of subsidiaries, associates and business portfolios .....	9	(603)
Gains less losses from financial investments .....	(128)	(2,016)
Share based payments granted cost free .....	2,274	1,427
Interest received .....	90,790	70,449
Interest paid .....	(27,458)	(19,535)
<b>Operating profit before changes in working capital</b> .....	<b>69,359</b>	<b>57,603</b>
Change in treasury bills with original term to maturity of more than three months .....	(56,042)	56,186
Change in placings with banks maturing after one month .....	(48,730)	(42,482)
Change in certificates of deposit with original term to maturity of more than three months .....	(15,773)	(35,189)
Change in trading assets .....	(39,833)	(94,985)
Change in trading liabilities .....	19,897	(2,832)
Change in financial assets designated as fair value .....	(3,066)	(6,517)
Change in financial liabilities designated as fair value .....	65	3,618
Change in derivative assets .....	(74,674)	(67,451)
Change in derivative liabilities .....	73,414	76,992
Change in financial investments held for backing liabilities to long-term policyholders .....	(19,813)	18,682
Change in loans and advances to customers .....	(243,760)	(539,117)
Change in amounts due from Group companies .....	(15,097)	(3,045)
Change in other assets .....	(54,932)	(24,354)
Change in deposits by banks .....	54,755	56,620
Change in customer accounts .....	251,757	368,701
Change in amounts due to Group companies .....	22,043	32,735
Change in debt securities in issue .....	18,189	15,887
Change in liabilities under insurance contracts issued .....	31,468	33,042
Change in other liabilities .....	47,405	(3,465)
Exchange adjustments .....	(49)	(8,553)
<b>Cash generated from/(used in) operations</b> .....	<b>16,583</b>	<b>(107,924)</b>



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 43 Analysis of cash and cash equivalents

## a Change in cash and cash equivalents during the year

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Balance at 1 January .....	618,199	675,234
Net cash inflow/(outflow) before the effect of foreign exchange movements .....	70,898	(85,858)
Effect of foreign exchange movements .....	(424)	28,823
Balance at 31 December .....	<u>688,673</u>	<u>618,199</u>

## b Analysis of balances of cash and cash equivalents in the consolidated balance sheet

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cash in hand and sight balances with central banks .....	110,107	81,381
Items in the course of collection from other banks .....	34,546	16,878
Placings with banks .....	481,842	472,774
Treasury bills .....	96,443	60,149
Certificates of deposit .....	11,421	12,331
Other eligible bills .....	1,477	1,181
Less: items in the course of transmission to other banks .....	(47,163)	(26,495)
	<u>688,673</u>	<u>618,199</u>

## c Analysis of net outflow of cash and cash equivalents in respect of the acquisition of and increased shareholding in subsidiaries

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cash consideration .....	(187)	(188)
Cash and cash equivalents acquired .....	44	61
	<u>(143)</u>	<u>(127)</u>

## d Analysis of net inflow/(outflow) of cash and cash equivalents in respect of the sale of subsidiaries

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Sale proceeds .....	43	7
Cash and cash equivalents transferred .....	(42)	(20)
	<u>1</u>	<u>(13)</u>

## e Analysis of net inflow of cash and cash equivalents in respect of the sale of interests in business portfolios

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Sale proceeds .....	5,649	-
Cash and cash equivalents transferred .....	-	-
	<u>5,649</u>	<u>-</u>

#### 44 Contingent liabilities and commitments

##### a Off-balance sheet contingent liabilities and commitments

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Contingent liabilities and financial guarantee contracts</b>				
Guarantees and irrevocable letters of credit pledged as collateral security .....	192,428	164,145	128,827	118,568
Other contingent liabilities .....	359	213	454	386
	<b>192,787</b>	<b>164,358</b>	<b>129,281</b>	<b>118,954</b>
<b>Commitments</b>				
Documentary credits and short-term trade-related transactions .....	44,524	45,572	33,233	33,476
Forward asset purchases and forward forward deposits placed .....	2,524	1,299	255	-
Undrawn formal standby facilities, credit lines and other commitments to lend .....	1,425,590	1,324,243	896,961	834,518
	<b>1,472,638</b>	<b>1,371,114</b>	<b>930,449</b>	<b>867,994</b>

The above table discloses the nominal principal amounts of off-balance sheet transactions, the amounts relating to other contingent liabilities and the nominal principal amounts relating to financial guarantee contracts. Contingent liabilities and commitments are mainly credit-related instruments which include non-financial guarantees and commitments to extend credit. Contractual amounts represent the amounts at risk should contracts be fully drawn upon and clients default. Since a significant portion of guarantees and commitments are expected to expire without being drawn upon, the total of the contractual amounts is not representative of future liquidity requirements.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 44 Contingent liabilities and commitments (continued)

## b Guarantees (including financial guarantee contracts)

The group provides guarantees and similar undertakings on behalf of both third party customers and other entities within the group. These guarantees are generally provided in the normal course of the banking business. The principal types of guarantees provided, and the maximum potential amount of future payments which the group could be required to make, were as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Guarantees in favour of third parties</b>				
Financial guarantee contracts <sup>1</sup> .....	26,694	23,538	12,904	12,970
Standby letters of credit which are financial guarantee contracts <sup>2</sup> .....	19,684	17,374	10,294	9,960
Other direct credit substitutes <sup>3</sup> .....	38,211	36,798	32,311	30,782
Performance bonds <sup>4</sup> .....	54,429	46,116	39,289	35,479
Bid bonds <sup>4</sup> .....	2,169	1,911	1,602	1,539
Standby letters of credit related to particular transactions <sup>4</sup> .....	12,169	8,653	7,630	4,872
Other transaction-related guarantees <sup>4</sup> .....	31,892	25,034	17,678	16,636
	185,248	159,424	121,708	112,238
<b>Guarantees in favour of other HSBC Group entities</b> .....	7,180	4,721	7,119	6,330
	192,428	164,145	128,827	118,568

1 Financial guarantees are contracts that require the issuer to make specified payments to reimburse the holder for a loss incurred because a specified debtor fails to make payment when due in accordance with the original or modified terms of a debt instrument. The amounts in the above table are nominal principal amounts.

2 Standby letters of credit which are financial guarantee contracts are irrevocable obligations on the part of the group to pay third parties when customers fail to make payments when due.

3 Other direct credit substitutes include re-insurance letters of credit related to particular transactions and trade-related letters of credit issued without provision for the issuing entity to retain title to the underlying shipment.

4 Performance bonds, bid bonds, standby letters of credit and other transaction-related guarantees are undertakings by which the obligation on the group to make payment depends on the outcome of a future event.

The amounts disclosed in the above table reflect the group's maximum exposure under a large number of individual guarantee undertakings. The risks and exposures from guarantees are captured and managed in accordance with HSBC's overall credit risk management policies and procedures. Guarantees are subject to HSBC's annual credit review process.

## c Contingencies

The group is named in and defending legal actions in a number of jurisdictions including Hong Kong, arising out of its normal business operations. None of the actions is regarded as material litigation, and none is expected to result in a significant adverse effect on the financial position of the group, either collectively or individually. Management believes that adequate provisions have been made in respect of such litigation.

**45 Assets pledged as security for liabilities and collateral accepted as security for assets**

Liabilities of the group amounting to HK\$112,721m (2010: HK\$64,772m) and of the Bank amounting to HK\$70,013m (2010: HK\$45,264m) are secured by the deposit of assets, including assets pledged in respect of sale and repurchase agreements, to cover short positions and to facilitate settlement processes with clearing houses. The amount of assets pledged by the group to secure these liabilities is HK\$117,963m (2010: HK\$73,002m) and by the Bank is HK\$74,594m (2010: HK\$54,890m). These assets comprise treasury bills, debt securities, equities, and deposits.

In respect of reverse repo and stock borrowing transactions, the fair value of collateral held by the group which was permitted to be sold or repledged amounted to HK\$120,319m (2010: HK\$151,012m), and by the Bank HK\$88,197m (2010: HK\$101,438m). The fair value of such collateral actually sold or repledged by the group amounted to HK\$14,504m (2010: HK\$26,242m) and by the Bank HK\$5,980m (2010: HK\$7,792m).

These transactions are conducted under terms that are usual and customary to standard lending, and stock borrowing and lending activities.

**46 Capital commitments**

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Expenditure contracted for .....	3,511	1,011	3,355	913
Expenditure authorised by the Directors but not contracted for .....	6	42	2	-
	<b>3,517</b>	<b>1,053</b>	<b>3,357</b>	<b>913</b>

Capital commitments mainly relate to the commitment to purchase premises and equipment.

**47 Lease commitments**

The group leases certain properties and equipment under operating leases. The leases normally run for a period of one to ten years and may include an option to renew. Lease payments are usually adjusted annually to reflect market rentals. None of the leases include contingent rentals. Future minimum lease payments under non-cancellable operating leases are as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Premises</b>				
Amounts payable within				
- one year or less .....	3,734	2,652	1,414	1,446
- five years or less but over one year .....	4,603	4,161	2,385	2,067
- over five years .....	1,103	659	761	254
	<b>9,440</b>	<b>7,472</b>	<b>4,560</b>	<b>3,767</b>
<b>Equipment</b>				
Amounts payable within				
- one year or less .....	71	67	6	4
- five years or less but over one year .....	100	113	9	2
	<b>171</b>	<b>180</b>	<b>15</b>	<b>6</b>

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 48 Segmental analysis

The group's operating segments are organised into two geographical regions, Hong Kong and Rest of Asia-Pacific. Due to the nature of the group, the chief operating decision-maker regularly reviews operating activity on a number of bases, including by geographical region and by global businesses. Although the chief operating decision-maker reviews information on a number of bases, capital resources are allocated and performance assessed primarily by geographical region and the segmental analysis is presented on that basis. In addition, the economic conditions of each geographical region are highly influential in determining performance across the different types of business activity carried out in the region. Therefore, provision of segment performance on a geographical basis provides the most meaningful information with which to understand the performance of the business.

Geographical information is classified by the location of the principal operations of the subsidiary or, in the case of the Bank, by the location of the branch responsible for reporting the results or advancing the funds.

Information provided to the chief operating decision-maker of the group to make decisions about allocating resources and assessing performance of operating segments is measured in accordance with HKFRSs. Due to the nature of the group's structure, the analysis of profits shown below includes intra-segment items between geographical regions with the elimination shown in a separate column. Such transactions are conducted on an arm's length basis. Shared costs are included in segments on the basis of actual recharges made.

#### *Products and services*

The group provides a comprehensive range of banking and related financial services to its customers in its two geographical regions. The products and services offered to customers are organised by global businesses:

- Retail Banking and Wealth Management offers a broad range of products and services to meet the personal banking, consumer lending and wealth management needs of individual customers. Products typically include current and savings accounts, mortgages and personal loans, credit cards, debit cards, insurance, global asset management services, wealth management and local and international payment services;
- Commercial Banking product offerings include the provision of financial services, payments and cash management, international trade finance, treasury and capital markets, commercial cards, insurance, and online and direct banking offerings;
- Global Banking & Markets provides tailored financial solutions to major government, corporate and institutional clients and private investors worldwide. The client-focused business lines deliver a full range of banking capabilities including financing; advisory and transaction services; a markets business that provides services in credit, rates, foreign exchange, money markets, securities services and principal investment activities; and
- Global Private Banking provides a range of services to meet the banking, investment and wealth advisory needs of high net worth individuals.

From 1 January 2011 the Asset Management Group, previously reported within GB&M, was combined with the global business previously reported as Personal Financial Services (PFS) to form Retail Banking and Wealth Management ('RBWM'). Global business comparative information has been restated accordingly.

## 48 Segmental analysis (continued)

*Total assets*

	2011		2010	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	3,594,991	64.1	3,276,432	65.0
Rest of Asia-Pacific .....	2,429,228	43.3	2,117,894	42.0
Intra region .....	(416,739)	(7.4)	(354,408)	(7.0)
	<b>5,607,480</b>	<b>100.0</b>	<b>5,039,918</b>	<b>100.0</b>

*Total liabilities*

	2011		2010	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	3,436,629	65.6	3,130,937	66.7
Rest of Asia-Pacific .....	2,216,247	42.3	1,915,954	40.8
Intra region .....	(416,739)	(7.9)	(354,408)	(7.5)
	<b>5,236,137</b>	<b>100.0</b>	<b>4,692,483</b>	<b>100.0</b>

*Interests in associates and joint ventures*

	2011		2010	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	1,525	1.7	1,607	2.1
Rest of Asia-Pacific .....	90,260	98.3	73,961	97.9
	<b>91,785</b>	<b>100.0</b>	<b>75,568</b>	<b>100.0</b>

*Credit commitments (contract amounts)*

	2011		2010	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	769,088	46.2	743,732	48.4
Rest of Asia-Pacific .....	896,337	53.8	791,740	51.6
	<b>1,665,425</b>	<b>100.0</b>	<b>1,535,472</b>	<b>100.0</b>

*Property, plant and equipment, goodwill and intangible assets acquired in the year*

	2011		2010	
	HK\$m	%	HK\$m	%
Hong Kong .....	1,740	59.9	2,590	41.9
Rest of Asia-Pacific .....	1,167	40.1	3,596	58.1
	<b>2,907</b>	<b>100.0</b>	<b>6,186</b>	<b>100.0</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 48 Segmental analysis (continued)

## Consolidated income statement:

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Intra-segment elimination HK\$m	Total HK\$m
<b>2011</b>				
Interest income .....	42,309	68,706	(3,557)	107,458
Interest expense .....	(7,035)	(28,310)	3,559	(31,786)
Net interest income .....	35,274	40,396	2	75,672
Fee income .....	27,022	19,315	(1,171)	45,166
Fee expense .....	(4,162)	(3,880)	1,171	(6,871)
Net trading income .....	7,691	12,510	(2)	20,199
Net expense from financial instruments designated at fair value .....	(4,230)	(293)	–	(4,523)
Gains less losses from financial investments .....	310	(182)	–	128
Dividend income .....	723	6	–	729
Net earned insurance premiums .....	39,738	5,932	–	45,670
Other operating income .....	13,229	2,674	(4,514)	11,389
<b>Total operating income .....</b>	<b>115,595</b>	<b>76,478</b>	<b>(4,514)</b>	<b>187,559</b>
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	(35,778)	(4,611)	–	(40,389)
Net operating income before loan impairment charges and other credit risk provisions .....	79,817	71,867	(4,514)	147,170
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	(938)	(2,121)	–	(3,059)
<b>Net operating income .....</b>	<b>78,879</b>	<b>69,746</b>	<b>(4,514)</b>	<b>144,111</b>
<b>Operating expenses .....</b>	<b>(36,106)</b>	<b>(36,232)</b>	<b>4,514</b>	<b>(67,824)</b>
<b>Operating profit .....</b>	<b>42,773</b>	<b>33,514</b>	<b>–</b>	<b>76,287</b>
Share of profit in associates and joint ventures .....	424	14,659	–	15,083
<b>Profit before tax .....</b>	<b>43,197</b>	<b>48,173</b>	<b>–</b>	<b>91,370</b>
Tax expense .....	(7,703)	(9,763)	–	(17,466)
<b>Profit for the year .....</b>	<b>35,494</b>	<b>38,410</b>	<b>–</b>	<b>73,904</b>
Profit attributable to shareholders .....	31,165	36,426	–	67,591
Profit attributable to non-controlling interests .....	4,329	1,984	–	6,313
Net operating income				
– external .....	70,903	71,088	–	141,991
– inter-company/inter-segment .....	7,976	(1,342)	(4,514)	2,120
Depreciation and amortisation included in operating expenses .....	(4,047)	(1,591)	–	(5,638)
Restructuring costs .....	(520)	(344)	–	(864)

## 48 Segmental analysis (continued)

	Hong Kong HK\$m	Rest of Asia-Pacific HK\$m	Intra-segment elimination HK\$m	Total HK\$m
2010				
Interest income .....	37,687	50,325	(2,489)	85,523
Interest expense .....	(5,951)	(20,202)	2,506	(23,647)
Net interest income .....	31,736	30,123	17	61,876
Fee income .....	24,972	17,628	(943)	41,657
Fee expense .....	(3,892)	(3,425)	943	(6,374)
Net trading income .....	8,699	12,034	(17)	20,716
Net income from financial instruments designated at fair value .....	3,454	303	–	3,757
Gains less losses from financial investments .....	937	1,079	–	2,016
Dividend income .....	545	19	–	564
Net earned insurance premiums .....	33,713	3,480	–	37,193
Other operating income .....	12,714	2,282	(4,992)	10,004
Total operating income .....	112,878	63,523	(4,992)	171,409
Net insurance claims incurred and movement in policyholders' liabilities .....	(37,022)	(2,821)	–	(39,843)
Net operating income before loan impairment charges and other credit risk provisions .....	75,856	60,702	(4,992)	131,566
Loan impairment charges and other credit risk provisions .....	(883)	(3,736)	–	(4,619)
Net operating income .....	74,973	56,966	(4,992)	126,947
Operating expenses .....	(33,053)	(32,183)	4,992	(60,244)
Operating profit .....	41,920	24,783	–	66,703
Share of profit in associates and joint ventures .....	270	10,912	–	11,182
Profit before tax .....	42,190	35,695	–	77,885
Tax expense .....	(7,353)	(7,255)	–	(14,608)
Profit for the year .....	34,837	28,440	–	63,277
Profit attributable to shareholders .....	30,419	27,178	–	57,597
Profit attributable to non-controlling interests .....	4,418	1,262	–	5,680
Net operating income				
– external .....	68,348	57,499	–	125,847
– inter-company/inter-segment .....	6,625	(533)	(4,992)	1,100
Depreciation and amortisation included in operating expenses .....	(3,675)	(1,414)	–	(5,089)
Restructuring costs .....	(86)	(271)	–	(357)



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 48 Segmental analysis (continued)

## Net operating income by global business

	Retail Banking and Wealth Management HK\$m	Commercial Banking HK\$m	Global Banking & Markets HK\$m	Global Private Banking HK\$m	Other HK\$m	Inter- Segment HK\$m	Total HK\$m
<b>Year ended 31 December 2011</b>							
External .....	48,615	31,821	61,508	(196)	243	–	141,991
Intercompany/intersegment .....	10,904	1,984	(10,824)	597	6,334	(6,875)	2,120
<b>Year ended 31 December 2010</b>							
External .....	46,254	25,910	51,923	(20)	1,780	–	125,847
Intercompany/intersegment .....	8,309	2,012	(8,178)	343	5,986	(7,372)	1,100

## Information by country

	Net external operating income <sup>1</sup>		Non-current assets <sup>2</sup>	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Hong Kong .....	70,903	68,348	91,177	67,424
Mainland China .....	11,952	6,069	91,687	75,410
Australia .....	7,115	6,020	1,629	1,652
India .....	9,684	8,445	2,342	2,901
Indonesia .....	4,715	4,045	5,349	5,532
Malaysia .....	7,232	5,784	1,033	982
Singapore .....	8,028	6,774	1,256	830
Taiwan .....	3,717	3,165	2,564	2,619
Vietnam .....	1,606	1,288	2,742	282
Other .....	17,039	15,909	5,151	7,476
<b>Total .....</b>	<b>141,991</b>	<b>125,847</b>	<b>204,930</b>	<b>165,108</b>

1. Net external operating income is attributable to countries based on the location of the principal operations of the subsidiary or branch.

2. Non-current assets consist of property, plant and equipment, goodwill, other intangible assets, interests in associates and joint ventures and certain other assets expected to be recovered more than 12 months after the reporting date.

**49 Related party transactions****a Immediate and ultimate holding company**

The group is controlled by HSBC Asia Holdings BV (incorporated in the Netherlands) which owns 100% of the ordinary shares. The ultimate parent of the group is HSBC Holdings plc (incorporated in England).

The group's related parties include the parent, fellow subsidiaries, associates, joint ventures, post-employment benefit plans for the benefit of the group's employees, Key Management Personnel, close family members of Key Management Personnel and entities which are controlled or jointly controlled by Key Management Personnel or their close family members.

Transactions with the immediate holding company included the payment of interest on preference shares. As at 31 December 2011, the Bank has issued HK\$96,969m of preference shares to its immediate holding company (2010: HK\$101,306m). These are classified as liabilities on the balance sheet.

Transactions with the ultimate holding company included the issuance of subordinated liabilities and the payment of interest on subordinated liabilities. As at 31 December 2011, the Bank has issued HK\$9,599m of subordinated liabilities to its ultimate holding company (2010: HK\$6,106m). These are classified as liabilities on the balance sheet.

*Income and expenses for the year*

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Interest expense <sup>1</sup> .....	2,337	2,659	172	23
Other operating income .....	–	–	150	252
Other operating expenses .....	30	28	1,584	1,341

1 Interest expense paid to the immediate holding company represents interest on preference shares. Interest expense paid to the ultimate holding company represents interest on subordinated liabilities.

Information relating to preference shares can be found in the 'Notes on the Financial Statements' where the following are disclosed: interest expense on preference shares (note 4(b)) and preference shares issued (note 37).

*Balances at 31 December**The group*

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Amounts due from <sup>1</sup> .....	–	–	167	319
Amounts due to <sup>2</sup> .....	98,243	102,669	9,990	6,351

*The Bank*

	Immediate holding company		Ultimate holding company	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Amounts due from <sup>1</sup> .....	–	–	167	319
Amounts due to <sup>2</sup> .....	98,243	102,669	9,916	6,287

1 Amounts due from the ultimate holding company are mainly IT cost recoveries.

2 Amounts due to the immediate holding company included preference shares of HK\$96,969m (2010: HK\$101,306m). Amounts due to the ultimate holding company included subordinated liabilities of HK\$9,599m (2010: HK\$6,106m).

Guarantees made by the ultimate holding company to and on behalf of the group amounted to HK\$283m (2010: HK\$353m).

**Notes on the Financial Statements** (continued)**49 Related party transactions** (continued)**b Share option and share award schemes**

The group participates in various share option and share plans operated by HSBC Holdings plc whereby share options or shares of HSBC Holdings plc are granted to employees of the group. As disclosed in note 50, the group recognises an expense in respect of these share options and share awards. The cost borne by the ultimate holding company in respect of these share options and share awards is treated as a capital contribution and is recorded under 'Other reserves'. In respect of share awards, the group recognises a liability due to the ultimate holding company and a corresponding reduction in capital contribution on a straight-line basis over the vesting period for the amount of share awards expected to vest. The liability is measured at the fair value of the shares at each reporting date. The balances of the capital contribution and the liability as at 31 December 2011 amounted to HK\$2,915m and HK\$2,729m respectively (2010: HK\$2,223m and HK\$1,812m respectively).

**c Pension funds**

At 31 December 2011, HK\$12.5bn (2010: HK\$13.4bn) of pension fund assets were under management by group companies. Total fees paid or payable by pension plans to group companies for providing fund management, administrative and trustee services amounted to HK\$53m for the year (2010: HK\$49m).

**d Subsidiaries and fellow subsidiaries**

The group entered into transactions with its fellow subsidiaries in the normal course of business, including the acceptance and placement of interbank deposits, correspondent banking transactions and off-balance sheet transactions. The activities were on substantially the same terms, including interest rates and security, as for comparable transactions with third party counterparties.

The group shared certain IT projects with its fellow subsidiaries and also used certain processing services of fellow subsidiaries on a cost recovery basis. The Bank also acted as agent for the distribution of retail investment funds for fellow subsidiaries and paid professional service fees on certain structured finance deals to a fellow subsidiary. The commissions and fees in these transactions are priced on an 'arm's length' basis.

The aggregate amount of income and expenses arising from these transactions during the year and the balances of amounts due to and from the relevant parties at the year end are as follows:

*Income and expenses for the year*

	Fellow subsidiaries	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Interest income .....	445	547
Interest expense .....	797	488
Fee income .....	2,470	1,969
Fee expense .....	935	1,065
Other operating income .....	3,227	2,576
Other operating expenses <sup>1</sup> .....	5,169	4,002

1 In 2011 payments were made of HK\$1,271m (2010: HK\$922m) for software costs which were capitalised as intangible assets in the balance sheet of the group.

## 49 Related party transactions (continued)

## Balances at 31 December

## The group

	Fellow subsidiaries	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Assets</b>		
Trading assets .....	11,120	40,396
Financial assets designated at fair value .....	5,390	5,453
Other assets .....	136,051	91,465
	<b>152,561</b>	<b>137,314</b>
<b>Liabilities</b>		
Trading liabilities .....	37,675	25,164
Financial liabilities designated at fair value .....	5	3
Other liabilities .....	59,605	50,399
	<b>97,285</b>	<b>75,566</b>
Guarantees .....	7,180	4,721
Commitments .....	6,689	17,615

## The Bank

	Subsidiaries		Fellow subsidiaries	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Assets</b>				
Trading assets .....	3,486	4,549	10,970	38,792
Financial assets designated at fair value .....	–	–	–	–
Other assets .....	113,761	77,244	119,616	77,418
	<b>117,247</b>	<b>81,793</b>	<b>130,586</b>	<b>116,210</b>
<b>Liabilities</b>				
Trading liabilities .....	7,421	8,165	25,837	7,364
Financial liabilities designated at fair value .....	–	–	–	–
Other liabilities .....	54,655	77,571	53,803	45,144
	<b>62,076</b>	<b>85,736</b>	<b>79,640</b>	<b>52,508</b>
Guarantees .....	1,039	2,507	6,080	3,823
Commitments .....	38,484	24,334	3,639	15,363

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**49 Related party transactions** (continued)**e Associates and joint ventures**

The group provides certain banking and financial services to associates and joint ventures, including loans, overdrafts, interest and non-interest bearing deposits and current accounts. Details of interests in associates and joint ventures are given in note 24. Transactions and balances during the year with associates and joint ventures were as follows:

*The group*

	2011		2010	
	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m
Amounts due from associates				
– subordinated .....	34	33	31	31
– unsubordinated .....	23,418	19,183	16,312	12,930
Amounts due from joint ventures				
– subordinated .....	13	6	8	8
– unsubordinated .....	1,107	966	1,493	699
	<b>24,572</b>	<b>20,188</b>	<b>17,844</b>	<b>13,668</b>
Amounts due to associates .....	4,536	3,672	5,329	4,077
Amounts due to joint ventures .....	1,488	1,013	1,140	1,013
	<b>6,024</b>	<b>4,685</b>	<b>6,469</b>	<b>5,090</b>
Commitments .....	1,431	711	470	337

*The Bank*

	2011		2010	
	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m	Highest balance during the year HK\$m	Balance at 31 December HK\$m
Amounts due from associates				
– unsubordinated .....	7,509	3,825	7,045	4,513
Amounts due from joint ventures				
– unsubordinated .....	881	876	1,293	608
	<b>8,390</b>	<b>4,701</b>	<b>8,338</b>	<b>5,121</b>
Amounts due to associates .....	1,065	1,065	1,158	738
Amounts due to joint ventures .....	1,486	1,011	1,139	1,013
	<b>2,551</b>	<b>2,076</b>	<b>2,297</b>	<b>1,751</b>
Commitments .....	1,012	351	226	226

The disclosure of the year-end balance and the highest balance during the year is considered the most meaningful information to represent transactions during the year.

The transactions resulting in amounts to and from associates and joint ventures arose in the ordinary course of business and on substantially the same terms, including interest rates and security, as for comparable transactions with third party counterparties.

**49 Related party transactions (continued)****f Key Management Personnel**

Key Management Personnel are defined as those persons having authority and responsibility for planning, directing and controlling the activities of the Bank and the group. It includes members of the Board of Directors and Executive Committee of the Bank and the Board of Directors and Group Managing Directors of HSBC Holdings plc.

The following table shows the expense in respect of compensation for Key Management Personnel of the Bank for services rendered to the Bank:

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Salaries and other short term benefits .....	220	207
Retirement benefits		
– Defined contribution plans .....	8	12
– Defined benefit plans .....	2	1
Share-based payments .....	110	118
	<b>340</b>	<b>338</b>

**Transactions, arrangements and agreements involving Key Management Personnel**

Transactions, arrangements and agreements are entered into by the group with companies that may be controlled by Key Management Personnel of the group and their immediate relatives. These transactions are primarily loans and deposits:

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>For the year</b>		
Average assets .....	22,177	17,282
Average liabilities .....	27,536	24,206
Contribution to the group's profit before tax .....	818	439
<b>At the year end</b>		
Guarantees .....	3,874	2,487
Commitments .....	6,417	5,842

The above transactions were entered into in the ordinary course of business and on substantially the same terms, including interest rates and security, as comparable transactions with persons or companies of a similar standing or, where applicable, with other employees. The transactions did not involve more than the normal risk of repayment or present other unfavourable features.

The group adheres to Hong Kong Banking Ordinance Section 83 regarding lending to related parties; this includes unsecured lending to Key Management Personnel, their relatives and companies that may be directly or indirectly influenced or controlled by such individuals.

No impairment losses have been recorded against balances outstanding during the year with Key Management Personnel, and there are no specific impairment allowances on balances with Key Management Personnel at the year end.

**Loans to officers**

Officers are defined as the Board of Directors, Executive Committee members and the Secretary of the Bank and the Boards of Directors of the ultimate holding company, HSBC Holdings plc, and intermediate holding companies. Particulars of loans to officers disclosed pursuant to section 161B of the Hong Kong Companies Ordinance:

	Aggregate amount of loans outstanding at 31 December		Maximum aggregate amount of loans outstanding during the year	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
By the Bank .....	73	70	83	117
By subsidiaries .....	13	4	15	22
	<b>86</b>	<b>74</b>	<b>98</b>	<b>139</b>

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 50 Share-based payments

## a Income statement charge

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Restricted share awards .....	1,907	1,044
Performance share awards .....	17	8
Savings-related share option plans .....	350	375
	<b>2,274</b>	<b>1,427</b>
Equity-settled share-based payments .....	2,274	1,427
Cash-settled share-based payments .....	-	-

The above charge was computed from the fair values of the share-based payment transaction when contracted, that arose under employee share awards made in accordance with HSBC's reward structures.

## HSBC Share Awards

Award	Policy	Purpose
Restricted share awards	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards based on continued employment with HSBC of between one and five years from the date of award</li> <li>Shares awarded without corporate performance conditions</li> <li>Certain shares awarded subject to a retention requirement until cessation of employment</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Rewards employee performance, potential and retention requirements</li> <li>To aid recruitment</li> <li>Part-deferral of annual bonuses</li> </ul>
Performance share awards	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards based on three independent performance measures (relative TSR (40%), economic profit (40%) and growth in earnings per share ("EPS") (20%)) and an over-riding 'sustained improvement' judgment by the HSBC Group Remuneration Committee</li> <li>Performance conditions are measured over a three year period and reviewed annually</li> <li>Awards are forfeited to the extent the performance conditions have not been met</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Align interests of executives with the creation of shareholder value and recognise individual performance and potential</li> <li>To reflect HSBC's relative and absolute performance over the long-term, taking account of an external measure of value creation, a measure of the extent to which the return on capital invested in HSBC is in excess of a benchmark return and a direct measure of the profits generated for shareholders</li> </ul>
Achievement share awards	<ul style="list-style-type: none"> <li>Additional awards made throughout the three-year vesting period</li> <li>Original award together with the additional share awards are released after three years of continued employment within HSBC Group</li> <li>Shares awarded without corporate performance conditions</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>To promote widespread interest in HSBC shares amongst employees</li> <li>Rewards eligible employees for their prior year performance</li> <li>High performing and/or senior and middle managers are normally eligible to receive achievement shares during their annual pay review</li> </ul>

## b Movement on HSBC share awards

The group	Restricted share awards		Performance share awards <sup>1</sup>		Achievement share awards <sup>1</sup>	
	2011 Number (000s)	2010 Number (000s)	2011 Number (000s)	2010 Number (000s)	2011 Number (000s)	2010 Number (000s)
Outstanding at 1 January .....	38,476	21,759	283	676	2,911	5,203
Additions during the year .....	17,380	23,912	10	17	33	123
Released in the year .....	(4,674)	(4,554)	(61)	(140)	(2,886)	(2,103)
Transferred in the year .....	744	340	-	(37)	(12)	(50)
Lapsed in the year .....	(1,701)	(2,981)	(232)	(233)	(46)	(262)
Outstanding at 31 December .....	<b>50,225</b>	<b>38,476</b>	<b>-</b>	<b>283</b>	<b>-</b>	<b>2,911</b>
Weighted average remaining vesting period (years) .....	<b>0.68</b>	1.30	-	0.23	-	0.25

1 Additions during the year comprised reinvested dividend equivalents.

## 50 Share-based payments (continued)

## HSBC Share Option Plans

Award	Policy	Purpose
Savings-related share option plans	<ul style="list-style-type: none"> <li>Exercisable within three months following the first anniversary of the commencement of a one-year savings contract or within six months following either the third or fifth anniversaries of the commencement of three-year or five-year contracts, respectively</li> <li>The exercise price is set at a 20% (2010: 20%) discount to the market value immediately preceding the date of invitation (except for the one-year options granted under the US sub-plan where a 15% discount is applied)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Eligible employees save up to £250 per month (or its equivalent in US dollars, Hong Kong dollars or Euros), with the option to use the savings to acquire shares</li> <li>To align the interests of all employees with the creation of shareholder value</li> </ul>
Executive Share Option Scheme ("ESOS") and Group Share Option Plan ("GSOP")	<ul style="list-style-type: none"> <li>Vesting of awards based on achievement of certain TSR targets</li> <li>Exercisable between third and tenth anniversaries of the date of grant</li> <li>Plan ceased in May 2005</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Long-term incentive plan between 2000 and 2005 during which certain HSBC employees were awarded share options</li> <li>To align the interests of those higher performing employees with the creation of shareholder value</li> </ul>

The table on the next page shows the movement on HSBC share option plans during the year.

## Calculation of fair values

Fair values of share options/awards, measured at the date of grant of the option/award, are calculated using a Black-Scholes model. When modelling options/awards with vesting dependent on HSBC's Total Shareholder Return ("TSR") over a period, the TSR performance targets are incorporated into the model using Monte Carlo simulation. The fair values calculated are inherently subjective and uncertain due to the assumptions made and the limitations of the model used.

## c Significant weighted average assumptions used to estimate the fair value of options granted

	1-year Savings-Related Share Option Schemes	3-year Savings-Related Share Option Schemes	5-year Savings-Related Share Option Schemes
2011			
Risk-free interest rate <sup>1</sup> (%) .....	0.8	1.7	2.5
Expected life <sup>2</sup> (years) .....	1	3	5
Expected volatility <sup>3</sup> (%) .....	25	25	25
Share price at grant date (£) .....	6.37	6.37	6.37
2010			
Risk-free interest rate <sup>1</sup> (%) .....	0.7	1.9	2.9
Expected life <sup>2</sup> (years) .....	1	3	5
Expected volatility <sup>3</sup> (%) .....	30	30	30
Share price at grant date (£) .....	6.82	6.82	6.82

1 The risk-free rate was determined from the UK gilts yield curve. A similar yield curve was used for the International Savings-Related Share Option Plans.

2 The expected life of options depends on the behaviour of option holders, which is incorporated into the option model on the basis of historical observable data and is not a single input parameter but a function of various behavioural assumptions.

3 Expected volatility is estimated by considering both historic average share price volatility and implied volatility derived from traded options over HSBC shares of similar maturity to those of the employee options.

The expected US dollar denominated dividend yield was determined to be 4.5% per annum in line with consensus analyst forecasts (2010: 4.5%) which vested in subsequent years.



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 50 Share-based payments (continued)

## d Movement on HSBC share option plan

## The group

	ESOS and GSOP		Savings-related option scheme with exercise price set in GBP		Savings-related option scheme with exercise price set in HK\$	
	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> £	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> £	Number (000s)	WAEP <sup>1</sup> HK\$
<b>2011</b>						
Outstanding at 1 January .....	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
Granted during the year .....	–	–	3,551	5.10	4,857	64.99
Forfeited/expired in the year .....	(4,171)	7.54	(2,757)	4.88	(4,039)	53.06
Exercised during the year .....	(107)	6.03	(1,719)	5.47	(2,355)	60.99
Transferred in the year .....	(63)	7.74	108	3.71	(36)	35.98
Outstanding at 31 December .....	15,554	6.95	14,587	3.93	43,733	53.06
Exercisable at 31 December .....	15,554	6.95	317	6.01	50	91.61
<b>At 31 December 2011</b>						
Weighted average fair value of options granted during the year...		–		1.25		15.68
Weighted average share price at the date the options were exercised .		6.45		5.40		69.24
Weighted average remaining contractual life (years) .....		1.57		1.75		2.02
Exercise price range .....		6.02 - 7.96		3.31 - 6.69		37.88 - 94.51
<b>2010</b>						
Outstanding at 1 January .....	22,379	7.03	16,151	3.67	48,513	38.49
Granted during the year .....	–	–	3,755	5.46	4,796	62.98
Forfeited/expired in the year .....	(1,305)	6.89	(1,734)	4.32	(3,116)	44.10
Exercised during the year .....	(1,226)	6.43	(2,859)	3.91	(4,847)	38.26
Transferred in the year .....	47	6.92	91	3.87	(40)	49.10
Outstanding at 31 December .....	19,895	7.07	15,404	3.99	45,306	40.72
Exercisable at 31 December .....	19,895	7.07	233	6.09	69	94.51
<b>At 31 December 2010</b>						
Weighted average fair value of options granted during the year...		–		1.48		19.02
Weighted average share price at the date the options were exercised .		6.65		6.53		79.38
Weighted average remaining contractual life (years) .....		2.15		2.45		2.89
Exercise price range .....		6.02 - 7.96		3.31 - 6.69		37.88 - 94.51

## 1 Weighted Average Exercise Price.

During the year, options granted for schemes with option prices set in euros and US dollars were insignificant.

## 51 Fair value of financial instruments

Fair value is the amount for which an asset could be exchanged, or a liability settled, between knowledgeable, willing parties in an arm's length transaction.

Financial instruments measured at fair value on an ongoing basis include trading assets and liabilities, instruments designated at fair value through profit or loss, derivatives, and financial instruments classified as available-for-sale (including treasury and other eligible bills, debt securities and equity securities). Transaction costs are not included in the fair value calculation. Trade origination costs such as brokerage, fee expense, and post-trade costs are included in operating expenses. The future cost of administering the over-the-counter derivative portfolio is also not included in fair value, but is expensed as incurred.

### *Control framework*

Fair values are subject to a control framework that aims to ensure that they are either determined, or validated, by a function independent of the risk-taker.

For all financial instruments where fair values are determined by reference to externally quoted prices or observable pricing inputs to models, independent price determination or validation is utilised. In inactive markets, direct observation of a traded price may not be possible. In these circumstances, the group will source alternative market information to validate the financial instrument's fair value, with greater weight given to information that is considered to be more relevant and reliable. The factors that are considered in this regard are, inter alia:

- the extent to which prices may be expected to represent genuine traded or tradable prices;
- the degree of similarity between financial instruments;
- the degree of consistency between different sources;
- the process followed by the pricing provider to derive the data;
- the elapsed time between the date to which the market data relates and the balance sheet date; and
- the manner in which the data was sourced.

For fair values determined using a valuation model, the control framework may include, as applicable, independent development or validation of (i) the logic within valuation models; (ii) the inputs to those models; (iii) any adjustments required outside the valuation models; and (iv) where possible, model outputs. Valuation models are subject to a process of due diligence and calibration before becoming operational and are calibrated against external market data on an ongoing basis.

To this end, ultimate responsibility for the determination of fair values lies within the Finance function, which reports functionally to the Group Finance Director. Finance establishes the accounting policies and procedures governing valuation, and is responsible for ensuring that these comply with all relevant accounting standards.

### *Determination of fair value of financial instruments carried at fair value*

Fair values are determined according to the following hierarchy:

(a) Level 1 – Quoted market price

Financial instruments with quoted prices for identical instruments in active markets.

(b) Level 2 – Valuation technique using observable inputs

Financial instruments with quoted prices for similar instruments in active markets or quoted prices for identical or similar instruments in inactive markets and financial instruments valued using models where all significant inputs are observable.

(c) Level 3 – Valuation technique with significant unobservable inputs

Financial instruments valued using models where one or more significant inputs are unobservable.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)

The best evidence of fair value is a quoted price in an actively traded market. The fair values of financial instruments that are quoted in active markets are based on bid prices for assets held and offer prices for liabilities used. Where a financial instrument has a quoted price in an active market and it is part of a portfolio, the fair value of the portfolio is calculated as the product of the number of units and quoted price and no block discounts are applied. In the event that the market for a financial instrument is not active, a valuation technique is used.

The judgement as to whether a market is active may include, but is not restricted to, the consideration of factors such as the magnitude and frequency of trading activity, the availability of prices and the size of bid/offer spreads. The bid/offer spread represents the difference in prices at which a market participant would be willing to buy compared with the price at which they would be willing to sell. In inactive markets, obtaining assurance that the transaction price provides evidence of fair value or determining the adjustments to transaction prices that are necessary to measure the fair value of the instrument requires additional work during the valuation process.

Valuation techniques incorporate assumptions about factors that other market participants would use in their valuations, including interest rate yield curves, exchange rates, volatilities, and prepayment and default rates. For collateralised counterparties and in significant major currencies, the group has adopted a discounting curve that reflects the overnight interest rate ('OIS discounting'). Prior to 2010, in line with market practice, discount curves did not reflect this overnight interest rate component but were based on a term LIBOR rate. During the period, the group applied an OIS discounting curve to an expanded range of significant currencies in line with evolving market practice. The financial effect of this change was not significant at the time of adoption.

The majority of valuation techniques employ only observable market data. However, certain financial instruments are valued on the basis of valuation techniques that feature one or more significant market inputs that are unobservable, and for them the derivation of fair value is more judgemental. An instrument in its entirety is classified as valued using significant unobservable inputs if, in the opinion of management, a significant proportion of the instrument's carrying amount and/or inception profit ('day 1 gain or loss') is driven by unobservable inputs. 'Not observable' in this context means that there is little or no current market data available from which to determine the level at which an arm's length transaction would likely occur, but it generally does not mean that there is absolutely no market data available upon which to base a determination of fair value (consensus pricing data may, for example, be used).

In certain circumstances, primarily where debt is hedged with interest rate derivatives, the group records its own debt in issue at fair value, based on quoted prices in an active market for the specific instrument concerned, if available. Where quoted prices are not available, the own debt in issue is valued using valuation techniques, the inputs for which are either based upon quoted prices in an inactive market for the instrument, or estimated by comparison with quoted prices in an active market for similar instruments. In both cases, the fair value includes the effect of applying the credit spread which is appropriate to the group's liabilities. The change in fair value of issued debt securities attributable to the group's own credit spread is computed as follows: for each security at each reporting date, an externally verifiable price is obtained or a price is derived by incorporating our own credit spreads in the valuation. Then, using discounted cash flow, each security is valued using a LIBOR-based discount curve. The difference in the valuations is attributable to the group's own credit spread. This methodology is applied consistently across all securities.

Structured notes issued and certain other hybrid instrument liabilities are included within trading liabilities and measured at fair value. The credit spread applied to these instruments is derived from the spreads at which the group issues structured notes.

Gains and losses arising from changes in the credit spread of liabilities issued by the group reverse over the contractual life of the debt, provided that the debt is not repaid at a premium or a discount.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

### *Fair value adjustments*

Fair value adjustments are adopted when the group considers that there are additional factors that would be considered by a market participant that are not incorporated within the valuation model. The magnitude of fair value adjustments depends upon many entity-specific factors, and therefore fair value adjustments may not be comparable across the banking industry.

The group classifies fair value adjustments as either 'risk-related' or 'model-related'. The majority of these adjustments relate to Global Banking and Markets.

Movements in the level of fair value adjustments do not necessarily result in the recognition of profits or losses within the income statement. For example, as models are enhanced, fair value adjustments may no longer be required. Similarly, fair value adjustments will decrease when the related positions are unwound, but this may not result in profit or loss.

### **Risk-related adjustments**

#### (i) Bid-offer

HKAS 39 requires that portfolios are marked at bid or offer, as appropriate. Valuation models will typically generate mid market values. The bid-offer adjustment reflects the cost that would be incurred if substantially all residual net portfolio market risks were closed using available hedging instruments or by disposing of or unwinding the actual position.

#### (ii) Uncertainty

Certain model inputs may be less readily determinable from market data, and/or the choice of model itself may be more subjective. In these circumstances, there exists a range of possible values that the financial instrument or market parameter may assume and an adjustment may be necessary to reflect the likelihood that in estimating the fair value of the financial instrument, market participants would adopt rather more conservative values for uncertain parameters and/or model assumptions than those used in the valuation model.

#### (iii) Credit risk adjustment

The credit risk adjustment is an adjustment to the valuation of OTC derivative contracts to reflect within fair value the possibility that the counterparty may default and the group may not receive the full market value of the transactions.

### **Model-related adjustments**

#### (i) Model limitation

Models used for portfolio valuation purposes may be based upon a simplifying set of assumptions that do not capture all material market characteristics. Additionally, markets evolve, and models that were adequate in the past may require development to capture all material market characteristics in current market conditions. In these circumstances, model limitation adjustments are adopted. As model development progresses, model limitations are addressed within the valuation models and a model limitation adjustment is no longer needed.

#### (ii) Inception profit (Day 1 profit or loss reserves)

Inception profit adjustments are adopted where the fair value estimated by a valuation model is based on one or more significant unobservable inputs. The accounting for inception profit adjustments is discussed in note 3(h). An analysis of the movement in the deferred Day 1 profit or loss reserve is provided in note 17(b).

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)*Credit risk adjustment methodology*

A separate credit risk adjustment is calculated for each legal entity of the group, and within each entity for each counterparty to which the entity has exposure. The calculation of the monoline credit risk adjustment and sensitivity to different assumptions is described below. The credit risk adjustment is calculated by applying the probability of default of the counterparty to the expected positive exposure to the counterparty, and multiplying the result by the loss expected in the event of default. The calculation is performed over the life of the potential exposure.

The probability of default is based on the group's internal credit rating for the counterparty, taking into account how credit ratings may deteriorate over the duration of the exposure through the use of historic rating transition matrices. For most products, to calculate the expected positive exposure to a counterparty, a simulation methodology is used to incorporate the range of potential exposures across the portfolio of transactions with the counterparty over the life of an instrument. The simulation methodology includes credit mitigants such as counterparty netting agreements and collateral agreements with the counterparty. A standard loss given default assumption of 60% is generally adopted. The group does not adjust derivative liabilities for the group's own credit risk; such an adjustment is often referred to as a 'debit valuation adjustment'.

For certain types of exotic derivatives where the products are not currently supported by the simulation, or for derivative exposures in smaller trading locations where the simulation tool is not yet available, the group adopts alternative methodologies. These may involve mapping to the results for similar products from the simulation tool or, where such a mapping approach is not appropriate, a simplified methodology is used, generally following the same principles as the simulation methodology. The calculation is applied at a trade level, with more limited recognition of credit mitigants such as netting or collateral agreements than used in the simulation methodology described previously.

The methodologies do not, in general, account for 'wrong-way risk'. Wrong-way risk arises where the underlying value of the derivative prior to any credit risk adjustment is positively correlated to the probability of default of the counterparty. Where there is significant wrong-way risk, a trade specific approach is applied to reflect the wrong-way risk within the valuation.

All third party counterparties are included in the credit risk adjustment calculation and credit risk adjustments are not netted across group entities.

During 2011, no material changes were made to the methodologies used to calculate the credit risk adjustment.

*Fair value valuation bases*

The approach used to calculate the fair value of each type of financial instrument is as follows:

**Private equity and strategic investments**

The group's private equity and strategic investments are generally classified as available for sale and are not all traded in active markets. In the absence of an active market, an investment's fair value is estimated on the basis of an analysis of the investee's financial position and results, risk profile, prospects and other factors, as well as by reference to market valuations for similar entities quoted in an active market, or the price at which similar companies have changed ownership.

**51 Fair value of financial instruments (continued)****Asset-backed securities**

While quoted market prices are generally used to determine the fair value of these securities, valuation models are used to substantiate the reliability of the limited market data available and to identify whether any adjustments to quoted market prices are required. For ABSs including residential MBSs, the valuation uses an industry standard model and the assumptions relating to prepayment speeds, default rates and loss severity based on collateral type, and performance, as appropriate. The valuations output is benchmarked for consistency against observable data for securities of a similar nature.

**Loans, including leveraged finance and loans held for securitisation**

Loans held at fair value are valued from broker quotes and/or market data consensus providers where available. Where unavailable, fair value will be determined using valuation techniques. These techniques include discounted cash flow models, which incorporate assumptions regarding an appropriate credit spread for the loan, derived from other market instruments issued by the same or comparable entities.

**Debt securities, Treasury and eligible bills, and Equities**

These instruments are valued based on quoted market prices from an exchange, dealer, broker, industry group or pricing service, where available. Where unavailable, fair value is determined by reference to quoted market prices for similar instruments or, in the case of certain mortgage-backed securities and unquoted equities, valuation techniques using inputs determined from observable and unobservable market data.

**Structured notes**

The fair value of structured notes valued using a valuation technique is derived from the fair value of the underlying debt security, and the fair value of the embedded derivative is determined as described in the paragraph below on derivatives.

Trading liabilities valued using a valuation technique with significant unobservable inputs principally comprised equity-linked structured notes, which are issued by the group and provide the counterparty with a return that is linked to the performance of certain equity securities, and other portfolios. The notes are classified as level 3 due to the unobservability of parameters such as long-dated equity volatilities and correlations between equity prices, between equity prices and interest rates and between interest rates and foreign exchange rates.

**Derivatives**

Over-the-counter (i.e. non-exchange traded) derivatives are valued using valuation models. Valuation models calculate the present value of expected future cash flows, based upon 'no-arbitrage' principles. For many vanilla derivative products, such as interest rate swaps and European options, the modelling approaches used are standard across the industry. For more complex derivative products, there may be some differences in market practice. Inputs to valuation models are determined from observable market data wherever possible, including prices available from exchanges, dealers, brokers or providers of consensus pricing. Certain inputs may not be observable in the market directly, but can be determined from observable prices via model calibration procedures or estimated from historical data or other sources. Examples of inputs that are generally observable include foreign exchange spot and forward rates, benchmark interest rate curves and volatility surfaces for commonly traded option products. Examples of inputs that may be unobservable include volatility surfaces, in whole or in part, for less commonly traded option products, and correlations between market factors, such as foreign exchange rates, interest rates and equity prices.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Analysis of fair value determination

The following table provides an analysis of the basis for the valuation of financial assets and financial liabilities measured at fair value in the consolidated financial statements:

## The group

	Valuation techniques			Third party total HK\$m	Amounts with HSBC entities HK\$m	Total HK\$m
	Quoted market price Level 1 HK\$m	using observable inputs Level 2 HK\$m	with significant unobservable inputs Level 3 HK\$m			
<b>At 31 December 2011</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	306,444	140,294	1,230	447,968	–	447,968
Financial assets designated at fair value .....	33,552	20,637	3,481	57,670	–	57,670
Derivatives .....	3,146	286,765	1,408	291,319	85,977	377,296
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	544,954	459,528	17,085	1,021,567	–	1,021,567
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	53,214	103,703	14,514	171,431	–	171,431
Financial liabilities designated at fair value .....	–	40,392	–	40,392	–	40,392
Derivatives .....	6,117	285,427	1,045	292,589	90,663	383,252
<b>At 31 December 2010</b>						
<b>Assets</b>						
Trading assets .....	263,579	124,594	2,035	390,208	–	390,208
Financial assets designated at fair value .....	38,300	13,867	2,437	54,604	–	54,604
Derivatives .....	2,533	236,479	1,372	240,384	62,238	302,622
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	494,178	534,623	22,155	1,050,956	–	1,050,956
<b>Liabilities</b>						
Trading liabilities .....	56,846	80,174	14,514	151,534	–	151,534
Financial liabilities designated at fair value .....	–	40,327	–	40,327	–	40,327
Derivatives .....	2,617	234,996	1,612	239,225	70,613	309,838

There were no material movements between Level 1 and Level 2 during the year.

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## The Bank

	Valuation techniques				Third party total HK\$m	Amounts with HSBC entities HK\$m	Total HK\$m
	Quoted market price Level 1 HK\$m	using observable inputs Level 2 HK\$m	with significant unobservable inputs Level 3 HK\$m				
<b>At 31 December 2011</b>							
<b>Assets</b>							
Trading assets .....	234,611	81,546	1,164	317,321	–	317,321	
Financial assets designated at fair value .....	–	2,283	–	2,283	–	2,283	
Derivatives .....	2,539	277,227	1,131	280,897	89,781	370,678	
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	453,706	219,516	12,773	685,995	–	685,995	
<b>Liabilities</b>							
Trading liabilities .....	25,746	46,973	6,240	78,959	–	78,959	
Financial liabilities designated at fair value .....	–	5,910	–	5,910	–	5,910	
Derivatives .....	5,856	276,699	933	283,488	93,677	377,165	
<b>At 31 December 2010</b>							
<b>Assets</b>							
Trading assets .....	230,705	65,256	1,968	297,929	–	297,929	
Financial assets designated at fair value .....	–	1,974	112	2,086	–	2,086	
Derivatives .....	1,753	227,519	1,075	230,347	65,132	295,479	
Available-for-sale investments <sup>1</sup> .....	449,296	317,363	17,708	784,367	–	784,367	
<b>Liabilities</b>							
Trading liabilities .....	37,123	46,270	7,791	91,184	–	91,184	
Financial liabilities designated at fair value .....	–	6,581	–	6,581	–	6,581	
Derivatives .....	2,332	226,901	1,495	230,728	73,154	303,882	

1 An analysis of available-for-sale investments across balance sheet lines can be found in note 10.

There were no material movements between Level 1 and Level 2 during the year.



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Reconciliation of fair value measurements in Level 3 of the fair value hierarchy

The following table provides a reconciliation of the movement between opening and closing balances of Level 3 financial instruments, measured at fair value using a valuation technique with significant unobservable inputs:

## The group

	Assets				Liabilities		
	Available-for-sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m
At 1 January 2011	22,155	2,035	2,437	1,372	14,514	-	1,612
Total gains or losses recognised in profit or loss	(324)	(60)	52	782	(433)	-	282
Total gains or losses recognised in other comprehensive income	(1,460)	(30)	(4)	(14)	(71)	-	3
Purchases	3,544	1,070	1,459	-	-	-	-
Issues	-	-	-	-	2,368	-	-
Sales	(85)	(737)	(157)	-	-	-	-
Deposits / settlements	(4,597)	(625)	(44)	87	3,886	-	(100)
Transfers out	(2,273)	(916)	(1,276)	(930)	(8,009)	-	(768)
Transfers in	125	493	1,014	111	2,259	-	22
At 31 December 2011	17,085	1,230	3,481	1,408	14,514	-	1,045
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup>	(8)	5	60	58	(167)	-	(265)
At 1 January 2010	24,161	2,591	5,890	1,891	11,357	-	2,981
Total gains or losses recognised in profit or loss	308	371	492	184	35	-	(192)
Total gains or losses recognised in other comprehensive income	1,878	15	12	34	506	-	16
Purchases	3,367	279	460	-	-	-	-
Issues	-	-	-	-	2,827	-	-
Sales	(1,347)	(2,045)	(216)	-	-	-	-
Deposits / settlements	(539)	475	(170)	1,421	127	-	772
Transfers out	(17,961)	(2,171)	(5,423)	(2,462)	(2,952)	-	(2,351)
Transfers in	12,288	2,520	1,392	304	2,614	-	386
At 31 December 2010	22,155	2,035	2,437	1,372	14,514	-	1,612
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup>	63	58	190	97	(114)	-	(78)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## The Bank

	Assets				Liabilities		
	Available- for-sale HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m	Held for trading HK\$m	Designated at fair value through profit or loss HK\$m	Derivatives HK\$m
At 1 January 2011 .....	17,708	1,968	112	1,075	7,791	–	1,495
Total gains or losses recognised in profit or loss .....	(5)	(60)	(34)	871	(480)	–	192
Total gains or losses recognised in other comprehensive income .....	(1,896)	(30)	–	(15)	(49)	–	(1)
Purchases .....	3,001	1,070	–	–	–	–	–
Issues .....	–	–	–	–	1,952	–	–
Sales .....	–	(737)	(78)	–	–	–	–
Deposits / settlements .....	(3,877)	(625)	–	(25)	(59)	–	(73)
Transfers out .....	(2,158)	(915)	–	(884)	(3,169)	–	(702)
Transfers in .....	–	493	–	109	254	–	22
At 31 December 2011 .....	12,773	1,164	–	1,131	6,240	–	933
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup> .....	214	2	–	183	(155)	–	(203)
At 1 January 2010 .....	21,711	1,733	167	1,759	4,859	–	2,911
Total gains or losses recognised in profit or loss .....	640	2	21	77	119	–	(300)
Total gains or losses recognised in other comprehensive income .....	1,025	13	–	33	93	–	15
Purchases .....	2,959	278	–	–	–	–	–
Issues .....	–	–	–	–	2,220	–	–
Sales .....	(1,338)	(1,445)	–	–	–	–	–
Deposits / settlements .....	(241)	475	–	1,283	708	–	786
Transfers out .....	(16,800)	(1,542)	(76)	(2,381)	(862)	–	(2,303)
Transfers in .....	9,752	2,454	–	304	654	–	386
At 31 December 2010 .....	17,708	1,968	112	1,075	7,791	–	1,495
Total gains or losses recognised in profit or loss relating to those assets and liabilities held at the end of the reporting period <sup>1</sup> .....	140	58	21	52	(60)	–	34

<sup>1</sup> The amount has been reported on a net basis, after taking into consideration the total gains or losses arising from those transactions where the risk has been backed out to other HSBC entities.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**51 Fair value of financial instruments** (continued)

For available-for sale securities and assets held for trading, the observability of valuations of certain debt securities resulted in these assets being transferred out of level 3 during the year. Transfers into level 3 also occurred in respect of certain debt securities as valuations of these assets became unobservable during the year.

For assets designated at fair value through profit or loss, the observability of valuations of certain debt securities and equity shares resulted in these assets being transferred out of level 3 during the year. Transfers into level 3 resulted from the valuations of certain debt securities becoming unobservable during the year.

For derivative assets and liabilities, increase in the observability of interest rate basis spreads and equity volatilities during the year resulted in transfers out of level 3. In addition, the unobservability of credit default swaps resulted in derivative assets and liabilities being transferred into level 3.

For held-for-trading liabilities, transfers into level 3 were primarily due to a reduction in the observability of volatilities. Transfers out of level 3 resulted from an increase in the observability of volatilities and correlations.

For assets and liabilities classified as held for trading, realised and unrealised gains and losses are presented in the income statement under 'Net trading income'.

Fair value changes on assets and liabilities designated at fair value are presented in the income statement under 'Net (expense) / income from financial instruments designated at fair value'.

Realised gains and losses from available-for-sale securities are presented under 'Gains less losses from financial investments' in the income statement while unrealised gains and losses are presented in 'Fair value changes taken to equity' within 'Available-for-sale investments' in other comprehensive income.

*Effects of changes in significant non-observable assumptions to reasonably possible alternatives:*

As discussed above, the fair value of financial instruments are, in certain circumstances, measured using valuation models that incorporate assumptions that are not supported by prices from observable current market transactions in the same instrument and are not based on observable market data. The following table shows the sensitivity of fair values to reasonably possible alternative assumptions.

**51 Fair value of financial instruments (continued)***Sensitivity of fair values to reasonably possible alternative assumptions**The group*

	Reflected in income statement		Reflected in other comprehensive income	
	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	353	(281)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	348	(348)	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,663	(1,663)
<b>At 31 December 2010</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	492	(494)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	234	(234)	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	2,073	(2,073)

*The Bank*

	Reflected in income statement		Reflected in other comprehensive income	
	Favourable changes HK\$m	Unfavourable changes HK\$m	Favourable changes HK\$m	Unfavourable Changes HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	223	(153)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	-	-	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,232	(1,232)
<b>At 31 December 2010</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	444	(445)	-	-
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	2	(2)	-	-
Financial investments: available-for-sale .....	-	-	1,632	(1,632)

*Changes in fair value recorded in the income statement*

The following table details changes in fair values recognised in the income statement during the period, where the fair value is estimated using valuation techniques that incorporate significant assumptions that are not supported by prices from observable current market transactions in the same instrument, and are not based on observable market data:

- the table details the total change in fair value of these instruments; it does not isolate that component of the change that is attributable to the non-observable component; and
- instruments valued with significant non-observable inputs are frequently dynamically hedged with instruments valued using observable inputs; the table does not include any changes in fair value of these hedges.

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>At 31 December</b>				
Derivatives/trading assets/trading liabilities .....	(369)	(37)	(173)	84
Financial assets/liabilities designated at fair value .....	60	190	-	21

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 51 Fair value of financial instruments (continued)

## Fair value of financial instruments not carried at fair value

The following table provides an analysis of the fair value of financial instruments not measured at fair value in the balance sheet. For all other instruments the fair value is equal to the carrying value:

## The group

	31 December 2011		31 December 2010	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Assets</b>				
Placings with banks .....	654,581	654,756	597,081	597,144
Loans and advances to customers .....	2,130,871	2,101,243	1,891,060	1,889,974
Debt securities .....	143,062	151,363	128,033	132,832
<b>Liabilities</b>				
Deposits by banks .....	222,582	222,697	167,827	167,832
Customer accounts .....	3,565,001	3,565,036	3,313,244	3,313,148
Debt securities in issue .....	77,472	77,330	59,283	59,343
Subordinated liabilities .....	16,114	14,157	21,254	19,771
Preference shares .....	97,096	86,932	101,458	93,232

## The Bank

	31 December 2011		31 December 2010	
	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m	Carrying value HK\$m	Fair value HK\$m
<b>Assets</b>				
Placings with banks .....	341,527	341,970	318,912	318,983
Loans and advances to customers .....	1,176,602	1,159,635	1,016,312	1,015,787
<b>Liabilities</b>				
Deposits by banks .....	158,746	158,743	130,476	130,475
Customer accounts .....	2,220,072	2,220,031	2,044,664	2,044,807
Debt securities in issue .....	46,360	46,245	43,139	43,160
Subordinated liabilities .....	9,386	7,354	9,404	7,992
Preference shares .....	96,969	86,805	101,306	93,081

The following table lists those financial instruments for which their carrying amounts are a reasonable approximation of fair values because, for example, they are short term in nature or reprice to current market rates frequently:

<b>Assets</b>	<b>Liabilities</b>
Cash and balances at central banks	Items in the course of transmission to other banks
Hong Kong Government certificates of indebtedness	Hong Kong currency notes in circulation
Items in the course of collection from other banks	Endorsements and acceptances
Endorsements and acceptances	Short-term payables within 'Other liabilities'
Short-term receivables within 'Other assets'	Accruals
Accrued income	Investment contracts with discretionary participation features within 'Liabilities under insurance contracts'

The fair values of financial instruments that are not carried at fair value on the balance sheet are calculated as described below.

The calculation of fair value incorporates the group's estimate of the amount at which financial assets could be exchanged, or financial liabilities settled, between knowledgeable, willing parties in an arm's length transaction. It does not reflect the economic benefits and costs that the group expects to flow from the instruments' cash flows over their expected future lives. Other reporting entities may use different valuation methodologies and assumptions in determining fair values for which no observable market prices are available, so comparisons of fair values between entities may not be meaningful and users are advised to exercise caution when using this data.

**51 Fair value of financial instruments (continued)**

The following types of financial instruments are measured at amortised cost unless they are held for trading or designated at fair value through profit or loss. Where assets or liabilities are hedged by derivatives designated and qualifying as fair value hedges, the carrying value of the assets or liabilities so hedged includes a fair value adjustment for the hedged risk only. Fair values at the balance sheet date of the assets and liabilities set out below are estimated for the purpose of disclosure as follows:

**Loans and advances to customers**

The fair value of loans and advances to customers is based on observable market transactions where available. In the absence of observable market transactions, fair value is estimated using discounted cash flow models.

Performing loans are grouped, as far as possible, in to homogenous pools segregated by maturity and interest rates and the contractual cash flows are generally discounted using the group's estimate of the discount rate that market participants would use in valuing instruments with similar maturity, re-pricing and credit risk characteristics.

The fair value of a loan portfolio reflects both loan impairments at the balance sheet date and estimates of market participants' expectations of credit losses over the life of the loans. For impaired loans, fair value is estimated by discounting the future cash flows over the time period they are expected to be recovered.

**Financial investments**

The fair values of listed financial investments are determined using bid market prices. The fair values of unlisted financial investments are determined using valuation techniques that take into consideration the prices of and future earning streams of equivalent quoted securities.

**Deposits and customer accounts**

For the purpose of estimating fair value, deposits and customer accounts are grouped by remaining contractual maturity. Fair values are estimated using discounted cash flows, applying current rates offered for deposits of similar remaining maturities. The fair value of deposits repayable on demand is assumed to be the amount payable on demand at the balance sheet date.

**Debt securities in issue and subordinated liabilities**

The fair value of debt securities in issue and subordinated liabilities is based on quoted market prices for the same or similar instruments at the balance sheet date.

The fair values in this note are stated at a specific date and may be significantly different from the amounts that will actually be paid on the maturity or settlement dates of the instruments. In many cases, it would not be possible to realise immediately the estimated fair values given the size of the portfolios measured. Accordingly, these fair values do not represent the value of these financial instruments to the group as a going concern.

For all classes of financial instruments, fair value represents the product of the value of a single instrument, multiplied by the number of instruments held. No block discount or premium adjustments are made.

The fair values of intangible assets, such as values placed on portfolios of core deposits, credit card and customer relationships, are not included above because they are not financial instruments.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 52 Risk Management

The group's activities involve the analysis, evaluation, acceptance and management of financial risks. The principal financial risks are:

- credit risk;
- liquidity risk;
- market risk (including foreign exchange, interest rate and equity price risks);
- operational risk;
- insurance risk; and
- capital management

The HSBC Group Head Office formulates high-level risk management policies for the HSBC Group worldwide. The group's risk management policies and procedures are subject to a high degree of oversight and guidance to ensure that all types of risk are systematically identified, measured, analysed and actively managed. In addition, internal audit is responsible for the independent review of risk management and the control environment.

#### a *Credit risk*

Credit risk is the risk of financial loss if a customer or counterparty fails to meet a payment obligation under a contract. It arises principally from direct lending, trade finance and leasing business, but also from off-balance sheet products such as guarantees and derivatives, and from the group's holding of debt and other securities. Credit risk generates the largest regulatory capital requirement of the risks we incur. The group has standards, policies and procedures dedicated to controlling and monitoring risk from all such activities. The group's principal credit risk management procedures and policies, which follow policies established by HSBC Group Head Office, include the following:

- Formulating credit policies which are consistent with the Group credit policy and documenting these in detail in dedicated manuals.
- Establishing and maintaining the group's large credit exposure policy. This policy delineates the group's maximum exposures to individual customers, customer groups and other risk concentrations.
- Establishing and complying with lending guidelines on the group's attitude towards, and appetite for, lending to specified market sectors and industries.
- Undertaking an objective assessment of risk. All commercial non-bank credit facilities originated by the group in excess of designated limits are subject to review prior to the facilities being committed to customers.
- Controlling exposures to banks and other financial institutions. The group's credit and settlement risk limits to counterparties in the finance and government sectors are designed to optimise the use of credit availability and avoid excessive risk concentration.
- Managing exposures to debt securities by establishing controls in respect of the liquidity of securities held for trading and setting issuer limits for financial investments. Separate portfolio limits are established for asset-backed securities and similar instruments.
- Controlling cross-border exposures to manage country and cross-border risk through the imposition of country limits with sub-limits by maturity and type of business.
- Controlling exposures to selected industries. When necessary, restrictions are imposed on new business, or exposures in the group's operating entities are capped.
- Maintaining and developing risk ratings in order to categorise exposures meaningfully and facilitate focused management of the attendant risks. Rating methodology is based upon a wide range of financial analytics together with market data-based tools which are core inputs to the assessment of counterparty risk. Although automated risk-rating processes are increasingly used for the larger facilities, ultimate responsibility for setting risk grades rests in each case with the final approving executive. Risk grades are reviewed frequently and amendments, where necessary, are implemented promptly.

## 52 Risk Management (continued)

Both the HSBC Group Head Office and the group's Risk Management Committee ("RMC") receive regular reports on credit exposures. These include information on large credit exposures, concentrations, industry exposures, levels of impairment provisioning and country exposures.

RMC has the responsibility for risk approval authorities and approving definitive risk policies and controls. It monitors risk inherent to the financial services business, receives reports, determines action to be taken and reviews the efficacy of the risk management framework.

EXCO and RMC are supported by a dedicated group risk function headed by the Chief Risk Officer, who is a member of both EXCO and RMC and reports to the Chief Executive.

The Audit and Risk Committee ("ARC") also has responsibility for oversight and advice to the Board on risk matters. The key responsibilities of the ARC in this regard include preparing advice to the Board on the overall risk appetite tolerance and strategy within the group and seeking such assurance as it may deem appropriate that account has been taken of the current and prospective macroeconomic and financial environment. The ARC is also responsible for the periodic review of the effectiveness of the internal control and risk management frameworks and advising the Board on all high level risk matters. The ARC approves the appointment and removal of the group Chief Risk Officer.

### (i) Credit exposure

#### Maximum exposure to credit risk

Our credit exposure is spread across a broad range of asset classes, including derivatives, trading assets, loans and advances to customers, loans and advances to banks and financial investments.

The following table presents the maximum exposure to credit risk from balance sheet and off-balance sheet financial instruments, before taking account of any collateral held or other credit enhancements (unless such credit enhancements meet accounting offsetting requirements). For financial assets recognised on the balance sheet, the maximum exposure to credit risk equals their carrying amount; for financial guarantees and similar contracts granted, it is the maximum amount that we would have to pay if the guarantees were called upon. For loan commitments and other credit-related commitments that are irrevocable over the life of the respective facilities, it is generally the full amount of the committed facilities.



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

Maximum exposure to credit risk before collateral held or other credit enhancements

## The group

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cash and short-term funds .....	919,906	807,985
Items in the course of collection from other banks .....	34,546	16,878
Placings with banks maturing after one month .....	198,287	149,557
Certificates of deposit .....	88,691	73,247
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	162,524	148,134
Trading assets .....	432,908	372,410
Debt securities .....	168,849	200,379
Treasury bills and other eligible bills .....	230,959	140,873
Other .....	33,100	31,158
Financial assets designated at fair value .....	17,402	17,930
Debt securities .....	16,762	17,299
Other .....	640	631
Derivatives .....	377,296	302,622
Loans and advances to customers .....	2,130,871	1,891,060
Financial investments: Debt securities .....	677,256	753,827
Amounts due from Group companies .....	152,730	137,633
Other assets .....	77,521	56,452
Acceptances and endorsements .....	31,750	25,892
Other .....	45,771	30,560
Financial guarantees and other credit-related contingent liabilities .....	48,432	40,752
Loan commitments and other credit-related commitments .....	1,683,589	1,543,697
<b>At 31 December .....</b>	<b>7,001,959</b>	<b>6,312,184</b>

## The Bank

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Cash and short-term funds .....	612,265	551,003
Items in the course of collection from other banks .....	29,821	12,143
Placings with banks maturing after one month .....	108,873	74,791
Certificates of deposit .....	23,987	27,888
Hong Kong Government certificates of indebtedness .....	162,524	148,134
Trading assets .....	302,343	280,309
Debt securities .....	120,575	155,174
Treasury bills and other eligible bills .....	160,911	112,602
Other .....	20,857	12,533
Financial assets designated at fair value: debt securities .....	2,283	2,086
Derivatives .....	370,678	295,479
Loans and advances to customers .....	1,176,602	1,016,312
Financial investments: Debt securities .....	325,136	442,336
Amounts due from group companies .....	248,001	198,322
Other assets .....	43,059	28,980
Acceptances and endorsements .....	21,001	17,041
Other .....	22,058	11,939
Financial guarantees and other credit-related contingent liabilities .....	25,448	23,353
Loan commitments and other credit-related commitments .....	1,067,049	948,987
<b>At 31 December .....</b>	<b>4,498,069</b>	<b>4,050,123</b>

## 52 Risk Management (continued)

## (ii) Collateral and other credit enhancements

## Loans and advances

Although collateral can be an important mitigant of credit risk, it is the group's practice to lend on the basis of the customer's ability to meet their obligations out of their cash flow resources rather than rely on the value of security offered. Depending on the customer's standing and the type of product, facilities may be provided unsecured. However, for other lending a charge over collateral is obtained and considered in determining the credit decision and pricing. In the event of default the bank may utilise the collateral as a source of repayment.

Depending on its form, collateral can have a significant financial effect in mitigating our exposure to credit risk. The tables below provide a quantification of the value of fixed charges we hold over a borrower's specific asset (or assets) where we have a history of enforcing, and are able to enforce, the collateral in satisfying a debt in the event of the borrower failing to meet its contractual obligations, and where the collateral is cash or can be realised by sale in an established market. The collateral valuation in the tables below exclude any adjustments for obtaining and selling the collateral.

We may also manage our risk by employing other types of collateral and credit risk enhancements, such as second charges, other liens and unsupported guarantees, but the valuation of such mitigants is less certain and their financial effect has not been quantified. In particular, loans shown in the tables below as not collateralised may benefit from such credit mitigants.

## Personal lending

## Residential mortgages including loan commitments by level of collateral

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Not collateralised .....	1,290	896
Fully collateralised .....	659,976	611,137
– Less than 25% LTV .....	60,167	53,608
– 25% to 50% LTV .....	230,027	192,134
– 51% to 75% LTV .....	278,216	275,830
– 76% to 90% LTV .....	81,597	79,525
– 91% to 100% LTV .....	9,969	10,040
Partially collateralised		
– Greater than 100% LTV .....	4,156	605
– Collateral value .....	3,912	461
Total residential mortgages .....	665,422	612,638

The above table shows residential mortgage lending including off-balance sheet loan commitments by level of collateral. The collateral included in the table above consists of fixed first charges on real estate.

The loan-to-value ("LTV") ratio is calculated as the gross on-balance sheet carrying amount of the loan and any off-balance sheet loan commitment at the balance sheet date divided by the value of collateral. The methodologies for obtaining residential property collateral values vary throughout the group, but are typically determined through a combination of professional appraisals, house price indices or statistical analysis. Valuations must be updated on a regular basis and, as a minimum, at intervals of every three years. Valuations are conducted more frequently when market conditions or portfolio performance are subject to significant change or where a loan is identified and assessed as impaired.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk Management** (continued)*Other personal lending*

Other personal lending consists primarily of personal loans, overdrafts and credit cards, all of which are generally unsecured.

**Corporate, commercial and financial (non-bank) lending**

Collateral held is analysed below separately for commercial real estate and for other corporate, commercial and financial (non-bank) lending. This reflects the difference in collateral held on the portfolios. In each case, the analysis includes off-balance sheet loan commitments, primarily undrawn credit lines.

*Commercial real estate loans and advances including loan commitments by level of collateral*

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Rated CRR/EL 1 to 7 .....	280,706	266,548
Not collateralised .....	120,602	103,321
Fully collateralised .....	144,975	149,236
Partially collateralised (A) .....	15,129	13,991
– collateral value on A .....	6,770	8,382
Rated CRR/EL 8 to 10 .....	616	899
Not collateralised .....	95	67
Fully collateralised .....	193	337
Partially collateralised (B) .....	328	495
– collateral value on B .....	203	345
Total commercial real estate loans and advances .....	<u>281,322</u>	<u>267,447</u>

The collateral included in the table above consists of fixed first charges on real estate and charges over cash for the commercial real estate sector. The table includes lending to major property developers which is typically secured by guarantees or is unsecured.

The value of commercial real estate collateral is determined through a combination of professional and internal valuations and physical inspection. Due to the complexity of collateral valuations for commercial real estate, local valuation policies determine the frequency of review based on local market conditions. Revaluations are sought with greater frequency where, as part of the regular credit assessment of the obligor, material concerns arise in relation to the transaction which may reflect on the underlying performance of the collateral, or in circumstances where an obligor's credit quality has declined sufficiently to cause concern that the principal payment source may not fully meet the obligation (i.e. the obligor's credit quality classification indicates it is at the lower end e.g. sub-standard, or approaching impaired).

## 52 Risk Management (continued)

*Other corporate, commercial and financial (non-bank) loans and advances including loan commitments by level of collateral*

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Rated CRR/EL 8 to 10 .....	12,501	15,006
Not collateralised .....	8,882	11,053
Fully collateralised .....	1,634	1,498
Partially collateralised (A) .....	1,985	2,455
– collateral value on A .....	1,015	1,246

The collateral used in the assessment of the above primarily includes first legal charges over real estate and charges over cash in the commercial and industrial sector and charges over cash and marketable financial instruments in the financial sector. Government sector lending is typically unsecured.

It should be noted that the table above excludes other types of collateral which are commonly taken for corporate and commercial lending such as unsupported guarantees and floating charges over the assets of a customer's business. While such mitigants have value, often providing rights in insolvency, their assignable value is insufficiently certain. They are assigned no value for disclosure purposes.

As with commercial real estate the value of real estate collateral included in the table above is generally determined through a combination of professional and internal valuations and physical inspection. The frequency of revaluation is undertaken on a similar basis to commercial real estate loans and advances; however, for financing activities in corporate and commercial lending that are not predominantly commercial real estate-oriented, collateral value is not as strongly correlated to principal repayment performance. Collateral values will generally be refreshed when an obligor's general credit performance deteriorates and it is necessary to assess the likely performance of secondary sources of repayment should reliance upon them prove necessary. For this reason, the table above reports values only for customers with CRR 8 to 10, reflecting that these loans and advances generally have valuations which are of comparatively recent vintage. For the purposes of the table above, cash is valued at its nominal value and marketable securities at their fair value.

#### Loans and advances to banks

*Loans and advances to banks including loan commitments by level of collateral*

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Not collateralised .....	615,783	541,913
Fully collateralised .....	64,411	75,494
Partially collateralised (A) .....	3,847	218
– collateral value on A .....	1,996	184
Total loans and advances to banks .....	684,041	617,625

The collateral used in the assessment of the above relates primarily to cash and marketable securities. Loans and advances to banks are typically unsecured. Certain products such as reverse repurchase agreements and stock borrowing are effectively collateralised and have been included in the above as fully collateralised.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk Management** (continued)**Derivatives**

The International Swaps and Derivatives Association ('ISDA') Master Agreement is our preferred agreement for documenting derivatives activity. It provides the contractual framework within which dealing activity across a full range of over the counter ('OTC') products is conducted, and contractually binds both parties to apply close-out netting across all outstanding transactions covered by an agreement if either party defaults or another pre-agreed termination event occurs. It is common, and our preferred practice, for the parties to execute a Credit Support Annex ('CSA') in conjunction with the ISDA Master Agreement. Under a CSA, collateral is passed between the parties to mitigate the counterparty risk inherent in outstanding positions. The majority of our CSAs are with financial institutional clients.

**Other credit risk exposures**

In addition to collateralised lending described above, other credit enhancements are employed and methods used to mitigate credit risk arising from financial assets. These are described in more detail below.

Government, bank and other financial institution issued securities may benefit from additional credit enhancement, notably through government guarantees that reference these assets. Corporate issued debt securities are primarily unsecured. Debt securities issued by banks and financial institutions include asset-backed securities ('ABS's) and similar instruments, which are supported by underlying pools of financial assets. Credit risk associated with ABSs is reduced through the purchase of credit default swap ('CDS') protection.

Trading assets include loans and advances held with trading intent, the majority of which consist of reverse repos and stock borrowing which by their nature are collateralised. Collateral accepted as security that the group is permitted to sell or repledge under these arrangements is described in Note 45 'Assets pledged as security for liabilities and collateral accepted as security for assets'.

The group's maximum exposure to credit risk includes financial guarantees and similar arrangements that it issues or enters into, and loan commitments to which it is irrevocably committed. Depending on the terms of the arrangement, the bank may have recourse to additional credit mitigation in the event that a guarantee is called upon or a loan commitment is drawn and subsequently defaults. Further information about these arrangements is provided in Note 44 'Contingent liabilities and commitments'.

## 52 Risk Management (continued)

The carrying amount of assets obtained by taking possession of collateral held as security, or calling upon other credit enhancements, is as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Residential properties .....	103	37	35	4
Commercial and industrial properties .....	6	12	–	2
Other assets .....	3	2	–	–
	<b>112</b>	<b>51</b>	<b>35</b>	<b>6</b>

Repossessed assets are made available for sale in an orderly fashion, with the proceeds used to reduce or repay the outstanding indebtedness. If excess funds arise after the debt has been repaid, they are made available either to repay other secured lenders with lower priority or are returned to the customer. The group does not generally occupy repossessed properties for its own business use.

## (iii) Credit quality of financial instruments

Four broad classifications describe the credit quality of the group's lending and debt securities portfolios. These classifications each encompass a range of more granular, internal credit rating grades assigned to wholesale and retail lending business, as well as the external ratings attributed by external agencies to debt securities.

There is no direct correlation between the internal and external ratings at the granular level, except insofar as both fall within one of the four classifications.

## Credit quality classification

Quality Classification	Debt securities/ other bills	Wholesale lending and Derivatives		Retail lending	
	External rating	Internal credit rating	Probability of default	Internal credit rating <sup>1</sup>	Expected loss %
Strong .....	A- and above	CRR 1 to CRR 2	0 – 0.169	EL 1 to EL 2	0 – 0.999
Medium .....	B+ to BBB+, and unrated	CRR 3 to CRR 5	0.170 – 4.914	EL 3 to EL 5	1.000 – 19.999
Sub-standard .....	B and below	CRR 6 to CRR 8	4.915 – 99.999	EL 6 to EL 8	20.000 – 99.999
Impaired .....	Impaired	CRR 9 to CRR 10	100	EL 9 to EL 10	100+ or defaulted <sup>2</sup>

1 We observe the disclosure convention that, in addition to those classified as EL9 to EL10, retail accounts classified EL1 to EL8 that are delinquent by 90 days or more are considered impaired, unless individually they have been assessed as not impaired. (See note 52(v))

2 The EL percentage is derived through a combination of PD and LGD, and may exceed 100% in circumstances where the LGD is above 100%, reflecting the cost of recoveries.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 52 Risk Management (continued)

#### *Quality classification definitions*

- **Strong:** Exposures demonstrate a strong capacity to meet financial commitments, with negligible or low probability of default and/or low levels of expected loss. Retail accounts operate within product parameters and only exceptionally show any period of delinquency.
- **Medium:** Exposures require closer monitoring, with low to moderate default risk. Retail accounts typically show only short periods of delinquency, with losses expected to be minimal following the adoption of recovery processes.
- **Sub-standard:** Exposures require varying degrees of special attention and default risk of greater concern. Retail portfolio segments show longer delinquency periods of generally up to 90 days past due and/or expected losses are higher due to a reduced ability to mitigate these through security realisation or other recovery processes.
- **Impaired:** Exposures have been assessed, individually or collectively, as impaired. The group observes the disclosure convention, reflected in the quality classification definitions above, that all retail accounts delinquent by 90 days or more are considered impaired. Such accounts may occur in any retail EL ('Expected Loss') grade, whereby in the higher quality grades the grading assignment will reflect the offsetting of the impact of delinquency status by credit risk mitigation in one form or another.

The group's policy in respect of impairment on loans and advances and debt securities is set out in notes 3(d) and 3(g) on the Financial Statements. Analysis of impairment allowances as at 31 December 2011 and the movement of such allowances during the year are disclosed in note 19.

#### *Granular risk rating scales*

The CRR ('Customer Risk Rating') 10-grade scale maps to a more granular underlying 23-grade scale of obligor probability of default. These scales are used Group-wide for all individually significant customers, depending on which Basel II approach is adopted for the assets in question. The EL 10-grade scale for retail business summarises a more granular 29-grade scale combining obligor and facility/product risk factors in a composite measure, used Group-wide. The external ratings cited above have for clarity of reporting been assigned to the quality classifications defined for internally-rated exposures.

The basis of reporting reflects risk rating systems under the HSBC Group's Basel II programme and to extend the range of financial instruments covered in the presentation of portfolio quality.

Impairment is not measured for financial instruments held in trading portfolios or designated at fair value, as assets in such portfolios are managed according to movements in fair value, and the fair value movement is taken directly through the income statement.

## 52 Risk Management (continued)

## (iv) Distribution of financial instruments by credit quality

## The group

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2011</b>							
Items in the course of collection from other banks .....	32,852	1,690	4	–	–	–	34,546
Trading assets .....	371,013	61,562	333	–	–	–	432,908
– treasury and other eligible bills .....	224,302	6,657	–	–	–	–	230,959
– debt securities .....	123,177	45,596	76	–	–	–	168,849
– loans and advances to banks .....	22,413	3,491	257	–	–	–	26,161
– loans and advances to customers .....	1,121	5,818	–	–	–	–	6,939
Financial assets designated at fair value .....	14,701	2,701	–	–	–	–	17,402
– debt securities .....	14,061	2,701	–	–	–	–	16,762
– loans and advances to customers .....	640	–	–	–	–	–	640
Derivatives .....	320,122	56,721	453	–	–	–	377,296
Loans and advances held at amortised cost .....	1,778,778	954,195	23,329	26,600	13,851	(11,301)	2,785,452
– loans and advances to banks .....	581,800	71,227	1,252	302	–	–	654,581
– loans and advances to customers .....	1,196,978	882,968	22,077	26,298	13,851	(11,301)	2,130,871
Financial investments .....	1,018,523	99,824	1,048	–	57	–	1,119,452
– treasury and other eligible bills .....	329,458	24,047	–	–	–	–	353,505
– debt securities <sup>2</sup> .....	689,065	75,777	1,048	–	57	–	765,947
Other assets .....	28,910	46,338	1,635	545	93	–	77,521
– endorsements and acceptances .....	6,549	24,320	876	–	5	–	31,750
– other .....	22,361	22,018	759	545	88	–	45,771
<b>Total .....</b>	<b>3,564,899</b>	<b>1,223,031</b>	<b>26,802</b>	<b>27,145</b>	<b>14,001</b>	<b>(11,301)</b>	<b>4,844,577</b>

1 Includes HK\$91,657m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB– to BBB+ using the ratings of Standard & Poor's.

2 Includes HK\$16m of impaired debt securities overdue more than 1 year.



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
31 December 2010							
Items in the course of collection from other banks .....	15,294	1,584	–	–	–	–	16,878
Trading assets .....	319,851	51,858	701	–	–	–	372,410
– treasury and other eligible bills .....	133,799	7,074	–	–	–	–	140,873
– debt securities .....	160,916	39,306	157	–	–	–	200,379
– loans and advances to banks .....	24,140	1,509	471	–	–	–	26,120
– loans and advances to customers .....	996	3,969	73	–	–	–	5,038
Financial assets designated at fair value .....	15,994	1,936	–	–	–	–	17,930
– debt securities .....	15,363	1,936	–	–	–	–	17,299
– loans and advances to customers .....	631	–	–	–	–	–	631
Derivatives .....	264,605	37,114	903	–	–	–	302,622
Loans and advances held at amortised cost .....	1,577,126	847,090	35,382	25,256	16,281	(12,994)	2,488,141
– loans and advances to banks .....	537,729	56,777	1,739	836	–	–	597,081
– loans and advances to customers .....	1,039,397	790,313	33,643	24,420	16,281	(12,994)	1,891,060
Financial investments .....	1,017,926	87,053	993	121	61	–	1,106,154
– treasury and other eligible bills .....	259,134	19,946	–	–	–	–	279,080
– debt securities <sup>2</sup> .....	758,792	67,107	993	121	61	–	827,074
Other assets .....	18,565	36,409	903	501	74	–	56,452
– endorsements and acceptances .....	6,481	18,617	694	41	59	–	25,892
– other .....	12,084	17,792	209	460	15	–	30,560
Total .....	3,229,361	1,063,044	38,882	25,878	16,416	(12,994)	4,360,587

1 Includes HK\$78,778m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB– to BBB+ using the ratings of Standard & Poor's.

2 Includes HK\$26m of impaired debt securities overdue for between 6 months and 1 year.

## 52 Risk Management (continued)

## The Bank

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2011</b>							
Items in the course of collection from other banks .....	28,334	1,483	4	-	-	-	29,821
Trading assets .....	254,395	47,615	333	-	-	-	302,343
- treasury and other eligible bills .....	154,316	6,595	-	-	-	-	160,911
- debt securities .....	84,222	36,277	76	-	-	-	120,575
- loans and advances to banks .....	14,742	1,531	257	-	-	-	16,530
- loans and advances to customers .....	1,115	3,212	-	-	-	-	4,327
Financial assets designated at fair value: debt securities .....	587	1,696	-	-	-	-	2,283
Derivatives .....	317,049	53,294	335	-	-	-	370,678
Loans and advances held at amortised cost .....	972,734	519,868	12,504	11,786	8,951	(7,714)	1,518,129
- loans and advances to banks .....	303,108	37,739	386	294	-	-	341,527
- loans and advances to customers .....	669,626	482,129	12,118	11,492	8,951	(7,714)	1,176,602
Financial investments .....	571,375	76,344	1,048	-	57	-	648,824
- treasury and other eligible bills .....	278,105	21,596	-	-	-	-	299,701
- debt securities .....	293,270	54,748	1,048	-	57	-	349,123
Other assets .....	11,255	30,556	1,080	82	86	-	43,059
- endorsements and acceptances .....	3,949	16,665	382	-	5	-	21,001
- other .....	7,306	13,891	698	82	81	-	22,058
<b>Total .....</b>	<b>2,155,729</b>	<b>730,856</b>	<b>15,304</b>	<b>11,868</b>	<b>9,094</b>	<b>(7,714)</b>	<b>2,915,137</b>

1 Includes HK\$81,436m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB- to BBB+ using the ratings of Standard & Poor's.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

31 December 2010	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium <sup>1</sup> HK\$m	Sub-standard HK\$m				
Items in the course of collection from other banks .....	10,649	1,494	-	-	-	-	12,143
Trading assets .....	235,598	44,010	701	-	-	-	280,309
- treasury and other eligible bills .....	105,596	7,006	-	-	-	-	112,602
- debt securities .....	122,531	32,486	157	-	-	-	155,174
- loans and advances to banks .....	6,500	1,509	471	-	-	-	8,480
- loans and advances to customers .....	971	3,009	73	-	-	-	4,053
Financial assets designated at fair value: debt securities .....	863	1,223	-	-	-	-	2,086
Derivatives .....	260,596	34,171	712	-	-	-	295,479
Loans and advances held at amortised cost .....	858,392	449,484	14,290	11,435	10,596	(8,973)	1,335,224
- loans and advances to banks .....	296,100	21,119	860	833	-	-	318,912
- loans and advances to customers .....	562,292	428,365	13,430	10,602	10,596	(8,973)	1,016,312
Financial investments .....	647,365	74,411	993	121	61	-	722,951
- treasury and other eligible bills .....	234,567	18,160	-	-	-	-	252,727
- debt securities .....	412,798	56,251	993	121	61	-	470,224
Other assets .....	9,563	18,495	796	58	68	-	28,980
- endorsements and acceptances .....	4,478	11,831	632	41	59	-	17,041
- other .....	5,085	6,664	164	17	9	-	11,939
Total .....	2,023,026	623,288	17,492	11,614	10,725	(8,973)	2,677,172

<sup>1</sup> Includes HK\$72,641m of treasury and eligible bills and debt securities that have been classified as BBB- to BBB+ using the ratings of Standard & Poor's.

## 52 Risk Management (continued)

## (v) Ageing analysis of past due but not yet impaired financial instruments

The amounts in the following table reflect exposures designated as past due but not impaired. Examples of exposures designated past due but not impaired include loans that have missed the most recent payment date but on which there is no evidence of impairment and short-term trade facilities past due more than 90 days for technical reasons, such as delays in documentation, but where there is no concern over the creditworthiness of the counterparty.

*The group*

	Up to 29 days HK\$m	30-59 days HK\$m	60-89 days HK\$m	90-180 days HK\$m	Over 180 days HK\$m	Total HK\$m
<b>31 December 2011</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	21,616	3,685	1,113	143	43	26,600
– loans and advances to banks .....	302	–	–	–	–	302
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	21,314	3,685	1,113	143	43	26,298
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	138	143	71	66	127	545
	<b>21,754</b>	<b>3,828</b>	<b>1,184</b>	<b>209</b>	<b>170</b>	<b>27,145</b>
<b>31 December 2010</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	20,264	3,305	1,324	298	65	25,256
– loans and advances to banks .....	836	–	–	–	–	836
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	19,428	3,305	1,324	298	65	24,420
Financial investments .....	121	–	–	–	–	121
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	121	–	–	–	–	121
Other assets .....	144	111	123	57	66	501
	<b>20,529</b>	<b>3,416</b>	<b>1,447</b>	<b>355</b>	<b>131</b>	<b>25,878</b>

*The Bank*

	Up to 29 days HK\$m	30-59 days HK\$m	60-89 days HK\$m	90-180 days HK\$m	Over 180 days HK\$m	Total HK\$m
<b>31 December 2011</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	9,628	1,700	410	31	17	11,786
– loans and advances to banks .....	294	–	–	–	–	294
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	9,334	1,700	410	31	17	11,492
Financial investments .....	–	–	–	–	–	–
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	–	–	–	–	–	–
Other assets .....	28	16	13	14	11	82
	<b>9,656</b>	<b>1,716</b>	<b>423</b>	<b>45</b>	<b>28</b>	<b>11,868</b>
<b>31 December 2010</b>						
Loans and advances held at amortised cost ...	9,341	1,386	586	107	15	11,435
– loans and advances to banks .....	833	–	–	–	–	833
– loans and advances to customers <sup>1</sup> .....	8,508	1,386	586	107	15	10,602
Financial investments .....	121	–	–	–	–	121
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	121	–	–	–	–	121
Other assets .....	52	4	1	–	1	58
	<b>9,514</b>	<b>1,390</b>	<b>587</b>	<b>107</b>	<b>16</b>	<b>11,614</b>

<sup>1</sup> The majority of the loans and advances to customers that are operating within revised terms following restructuring are excluded from this table.

## Notes on the Financial Statements (continued)

### 52 Risk Management (continued)

#### (vi) Impaired loans and advances

The group's policy for recognising and measuring impairment allowances on both individually assessed loans and advances and those which are collectively assessed on a portfolio basis is described in note 3(d).

Analyses of impairment allowances at 31 December 2011, and the movement of such allowances during the year, are disclosed in note 19.

#### b Liquidity risk

Liquidity relates to the ability of a company to meet its obligations as they fall due. The group maintains a stable and diversified funding base of core retail and corporate customer deposits as well as portfolios of highly liquid assets. The objective of the group's liquidity and funding management is to ensure that all foreseeable funding commitments and deposit withdrawals can be met when due.

Liquidity risk is the risk that we do not have sufficient financial resources to meet our obligations as they fall due, or will have to do so at an excessive cost. This risk arises from mismatches in the timing of cash flows. Funding risk (a form of liquidity risk) arises when the liquidity needed to fund illiquid asset positions cannot be obtained at the expected terms and when required.

The objective of our liquidity and funding management framework is to ensure that all foreseeable funding commitments can be met when due, and that access to the wholesale markets is co-ordinated and cost-effective. To this end, we maintain a diversified funding base comprising core retail and corporate customer deposits and institutional balances. We augment this with wholesale funding and portfolios of highly liquid assets diversified by currency and maturity which are held to enable us to respond quickly and smoothly to unforeseen liquidity requirements.

Operating entities are required to maintain strong liquidity positions and to manage the liquidity profiles of their assets, liabilities and commitments with the objective of ensuring that their cash flows are balanced appropriately and that all their anticipated obligations can be met when due.

We adapt our liquidity and funding risk management framework in response to changes in the mix of business that we undertake, and to changes in the nature of the markets in which we operate. We also continuously seek to evolve and strengthen our liquidity and funding risk management framework.

It is the responsibility of local management to ensure compliance with local regulatory requirements and limits set by the HSBC Group/regional head office. Liquidity is managed on a daily basis by local treasury functions, with the larger treasury sites providing support to smaller entities where required.

Compliance with liquidity and funding requirements is monitored by local Asset and Liability Management Committees ("ALCO") which report to the group's Head Office on a regular basis. This process includes:

- projecting cash flows under various stress scenarios and considering the level of liquid assets necessary in relation thereto;
- monitoring balance sheet liquidity and advances to core funding ratios against internal and regulatory requirements;
- maintaining a diverse range of funding sources with adequate back-up facilities;
- managing the concentration and profile of debt maturities;
- managing contingent liquidity commitment exposures within pre-determined limits;
- maintaining debt financing plans;
- monitoring of depositor concentration in order to avoid undue reliance on large individual depositors and ensuring a satisfactory overall funding mix; and
- maintaining liquidity and funding contingency plans. These plans identify early indicators of stress conditions and describe actions to be taken in the event of difficulties arising from systemic or other crises, while minimising adverse long-term implications for the business.

## 52 Risk Management (continued)

Current accounts and savings deposits payable on demand or at short notice form a significant part of our funding, and we place considerable importance on maintaining their stability. For deposits, stability depends upon preserving depositor confidence in our capital strength and liquidity, and on competitive and transparent pricing. Professional markets are accessed for the purposes of providing additional funding, maintaining a presence in local money markets and optimising asset and liability maturities.

A maturity analysis of assets and liabilities is disclosed in note 40, while an analysis of possible cash flows under contractual terms is disclosed in note 41.

We use a number of principal measures to manage liquidity risk, as described below.

### *Inherent liquidity risk categorisation*

We categorise our operating entities into one of three categories to reflect our assessment of their inherent liquidity risk, considering political, economic and regulatory factors within the operating entities' host country, and also factors specific to the entity itself, such as the local footprint, market share, balance sheet strength and control framework. This assessment is used to determine the severity of the liquidity stress that we expect our operating entities to be able to withstand, as expressed in our principal liquidity risk metrics, being the stressed one month coverage ratio and the advances to core funding ratio.

### *Core deposits*

Our internal framework is based on our categorisation of customer deposits into core and non-core. This characterisation takes into account the inherent liquidity risk categorisation of the entity originating the deposit, the nature of the customer and the size and pricing of the deposit.

### *Advances to core funding ratio*

The group emphasises the importance of core customer deposits as a source of funds to finance lending to customers, and discourages reliance on short-term professional funding. This is achieved by placing limits on banking entities which restrict their ability to increase loans and advances to customers without a corresponding growth in core customer deposits or long term debt funding, this measure is referred to as the 'advances to core funding' ratio.

The ratio describes current loans and advances to customers as a percentage of the total of core customer deposits and term funding with a remaining term to maturity in excess of one year. Loans and advances to customers which are part of reverse repurchase arrangements, and where the group receives securities which are deemed to be liquid, are excluded from the advances to core funding ratio.

### *Projected cash flow scenario analysis*

The group uses a number of standard projected cash flow scenarios designed to model both group-specific and market-wide liquidity crises, in which the rate and timing of deposit withdrawals and drawdowns on committed lending facilities are varied, and the ability to access interbank funding and term debt markets and to generate funds from asset portfolios is restricted. The scenarios are modelled by all group banking entities. The appropriateness of the assumptions under each scenario is regularly reviewed. In addition to the group's standard projected cash flows scenarios, individual entities are required to design their own scenarios to reflect specific local market conditions, products and funding bases.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk Management** (continued)*Stressed one month coverage ratio*

The stressed one month coverage ratios tabulated below are derived from projected cash flow scenario analyses, and express the stressed cash inflows as a percentage of stressed cash outflows over a one month time horizon. Group sites are required to target a ratio of 100% or greater.

Advances to core funding ratios and the stressed one month coverage ratios for the Bank are provided in the following table based on month end figures:

	Advances to core funding ratio		Stressed one month coverage ratio	
	2011	2010	2011	2010
	%	%	%	%
Year-end .....	75.0	70.3	122.9	144.6
Maximum .....	78.9	70.3	144.6	165.4
Minimum .....	70.3	55.5	116.4	132.6
Average .....	75.9	63.6	124.0	148.8

Liquidity behaviouralisation will be applied to reflect our conservative assessment of the expected period for which we are confident that we will have access to our liabilities, even under a severe liquidity stress scenario, and the expected period for which we must conservatively assume that we will need to fund our assets. Behaviouralisation is applied when the contractual terms do not reflect the expected behaviour.

*Contingent liquidity risk*

In the normal course of business, group entities provide customers with committed and standby facilities. These facilities increase the funding requirements of the group when customers choose to raise drawdown levels over and above their normal utilisation rates. The liquidity risk consequences of increased levels of drawdown are analysed in the form of projected cash flows under different stress scenarios. Limits are set for non-cancellable contingent funding commitments by the group after due consideration of each entity's ability to fund them. The limits are split according to the borrower and the size of the committed line.

*Liquidity ratio under the Hong Kong Banking Ordinance*

The Hong Kong Banking Ordinance also requires banks operating in Hong Kong to maintain a minimum liquidity ratio. The requirement applies separately to the Hong Kong branches of the Bank and to those subsidiaries which are Authorised Institutions under the Banking Ordinance in Hong Kong.

**c Market risk**

Market risk is the risk that movements in foreign exchange rates, interest rates, credit spreads, or equity and commodity prices will result in profits or losses to the group. Market risk arises on financial instruments which are measured at fair value and those which are measured at amortised cost. The objective of market risk management is to control market risk exposures to achieve an optimal return while maintaining risk at acceptable levels.

The group monitors market risk separately for trading portfolios and non-trading portfolios. Trading portfolios include positions arising from market-making in exchange rate, interest rate, credit and equity derivative instruments, as well as in debt and equity securities. Trading risks arise either from customer-related business or from proprietary position-taking.

The management of market risk is principally undertaken in Global Markets through risk limits approved by the group's Executive Committee. Wholesale and Market Risk, an independent unit within the Risk function, develops risk management policies and measurement techniques.

Risk limits are determined for each location and, within location, for each portfolio. Limits are set by product and risk type with market liquidity being a principal factor in determining the level of limits set. Limits are set using a combination of risk measurement techniques, including position limits, sensitivity limits, as well as value at risk limits at a portfolio level. Similarly, option risks are controlled through full revaluation limits in conjunction with limits on the underlying variables that determine each option's value.

## 52 Risk Management (continued)

### Value at risk ('VAR')

One of the principal tools used by the group to monitor and limit market risk exposure is VAR. VAR is a technique which estimates the potential losses that could occur on risk positions taken due to movements in market rates and prices over a specified time horizon and to a given level of confidence (99% for the group). VAR is calculated daily.

The group uses a historical simulation model which derives plausible future scenarios from historical market data. Potential movements in market prices are calculated with reference to market data from the last two years. The model used assumes a 1-day holding period, as this reflects the way the risk positions are managed.

Although a valuable guide to risk, VAR should always be viewed in the context of its limitations. For example:

- the use of historical data as a proxy for estimating future events may not encompass all potential events, particularly those which are extreme in nature;
- the use of a 1-day holding period assumes that all positions can be liquidated or hedged in one day. This may not fully reflect the market risk arising at times of severe illiquidity, when a 1-day holding period may be insufficient to liquidate or hedge all positions fully;
- the use of a 99% confidence level, by definition, does not take into account losses that might occur beyond this level of confidence; and
- VAR is calculated on the basis of exposures outstanding at the close of business and therefore does not necessarily reflect intra-day exposures.

The group recognises these limitations by augmenting the VAR limits with other position and sensitivity limit structures, as well as with stress testing, both on individual portfolios and on a consolidated basis. The group's stress testing regime provides senior management with an assessment of the impact of extreme events on the market risk exposures of the group.

### Trading

The group's control of market risk is based on restricting individual operations to trading within a list of permissible instruments authorised for each site by Wholesale and Market Risk, and enforcing rigorous new product approval procedures. In particular, trading in the more complex derivative products is concentrated in offices with appropriate levels of product expertise and robust control systems.

In addition, at both portfolio and position levels, market risk in trading portfolios is monitored and controlled using a complementary set of techniques such as VAR and present value of a basis point, together with stress and sensitivity testing and concentration limits. These techniques quantify the impact on capital of defined market movements.



## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

The total VAR for Global Markets was as follows:

	The group		The Bank	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m	2011 HK\$m	2010 HK\$m
<b>Total VAR</b>				
Year end .....	393	433	279	331
Average .....	306	466	235	377
Maximum .....	463	596	326	528
Minimum .....	190	271	156	230
<b>Total interest rate VAR</b>				
Year end .....	151	174	105	158
Average .....	141	264	121	249
Maximum .....	187	350	161	332
Minimum .....	108	139	92	144
<b>Total foreign exchange VAR</b>				
Year end .....	49	68	51	58
Average .....	50	44	52	45
Maximum .....	116	116	111	115
Minimum .....	28	19	29	15
<b>Total credit spread VAR<sup>1</sup></b>				
Year end .....	343	264	196	173
Average .....	246	335	166	245
Maximum .....	380	464	247	347
Minimum .....	136	188	96	149
<b>Total trading VAR</b>				
Year end .....	184	136	156	122
Average .....	131	169	118	170
Maximum .....	208	255	184	242
Minimum .....	73	84	69	76
<b>Interest rate trading VAR</b>				
Year end .....	98	79	101	68
Average .....	91	148	87	150
Maximum .....	150	208	120	227
Minimum .....	62	76	59	67
<b>Foreign exchange trading VAR</b>				
Year end .....	46	64	48	53
Average .....	47	41	47	43
Maximum .....	99	118	95	122
Minimum .....	24	15	27	14
<b>Credit spread trading VAR</b>				
Year end .....	109	47	82	42
Average .....	67	66	57	62
Maximum .....	115	103	96	97
Minimum .....	36	39	32	37
<b>Equity trading VAR<sup>1</sup></b>				
Year end .....	15	9	15	9
Average .....	18	15	18	15
Maximum .....	37	45	37	45
Minimum .....	5	3	5	3

1 In addition to equity trading positions managed by Global Markets, the group also has exposure to changes in equity prices and interest rates relating to guarantees given to customers who purchase certain HSBC investment contracts. As at 31 December 2011, a 10% decrease in equity prices would reduce profit before tax and net assets by HK\$186m (2010: HK\$119m) and a 100 basis points decrease in interest rates would reduce profit before tax and net assets by HK\$156m (2010: HK\$27m).

2 Total credit spread VAR includes credit spread VAR for the accrual book from March 2010 onwards.

## 52 Risk Management (continued)

### Non-trading portfolios

Market risk in non-trading portfolios arises principally from mismatches between the future yield on assets and their funding cost as a result of interest rate changes. Analysis of this risk is complicated by having to make assumptions on optionality in certain product areas, for example mortgage prepayments, and from behavioural assumptions regarding the economic duration of liabilities which are contractually repayable on demand, for example current accounts. In order to manage this risk optimally, market risk in non-trading portfolios is transferred to Global Markets or to separate books managed under the supervision of the local Asset and Liability Management Committee ('ALCO').

The transfer of market risk to books managed by Global Markets or supervised by ALCO is usually achieved by a series of internal deals between the business units and these books. When the behavioural characteristics of a product differ from its contractual characteristics, the behavioural characteristics are assessed to determine the true underlying interest rate risk. Local ALCOs regularly monitor all such behavioural assumptions and interest rate risk positions, to ensure they comply with interest rate risk limits established by senior management.

As noted above, in certain cases, the non-linear characteristics of products cannot be adequately captured by the risk transfer process. For example, both the flow from customer deposit accounts to alternative investment products and the precise prepayment speeds of mortgages will vary at different interest rate levels. In such circumstances, simulation modelling is used to identify the impact of varying scenarios on valuations and net interest income.

Once market risk has been consolidated in Global Markets or ALCO-managed books, the net exposure is typically managed through the use of interest rate swaps within agreed limits.

Within the group, banking entities also monitor the sensitivity of projected net interest income under varying interest rate scenarios. The group aims, through its management of market risk in non-trading portfolios, to mitigate the impact of prospective interest rate movements which could reduce future net interest income, whilst balancing the cost of such hedging activities on the current net revenue stream.

A large part of the group's exposure to changes in net interest income arising from movements in interest rates relates to its core deposit franchise. The group's core deposit franchise is exposed to changes in the value of the deposits raised and spreads against wholesale funds. The value of core deposits increases as interest rates rise and decreases as interest rates fall. This risk is, however, asymmetrical in a very low interest rate environment as there is limited room to lower deposit pricing in the event of interest rate reductions.

THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk Management** (continued)**Structural foreign exchange exposure**

The group's gross structural foreign exchange exposure is represented by the net asset value of the group's foreign currency investments in subsidiaries, branches and associates, and the fair value of the group's long-term foreign currency equity investments.

The group's structural foreign currency exposures are managed by the group's ALCO with the primary objective of ensuring, where practical, that the group's and the Bank's capital ratios are protected from the effect of changes in exchange rates. The group considers hedging structural foreign currency exposures only in limited circumstances to protect the capital ratios or the value of capital invested. Such hedging would be undertaken using foreign exchange contracts or by financing with borrowings in the same currencies as the functional currencies involved.

Foreign currency investments amounted to the foreign currency equivalent of HK\$267,382m (78% of shareholders' funds) at 31 December 2011, a decrease of HK\$5,501m from HK\$272,883m (85% of shareholders' funds) at 31 December 2010. Gains or losses on structural foreign currency exposures are taken to reserves.

The group had the following structural foreign currency exposures that were not less than 10% of the total net structural foreign currency position:

	The group		The Bank	
	LCYm	HK\$m	LCYm	HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>				
Chinese renminbi .....	117,895	145,347	32,290	39,809
<b>At 31 December 2010</b>				
Chinese renminbi .....	122,017	143,909	52,598	62,035
Indian rupees .....	179,314	31,178	127,064	22,093

## 52 Risk Management (continued)

### d Operational risk

Operational risk is the risk of loss arising from fraud, unauthorised activities, error, omission, inefficiency, systems failure or external events. It is inherent in every business organisation and covers a wide spectrum of issues.

The group manages this risk through a controls-based environment in which processes are documented, authorisation is independent and transactions are reconciled and monitored. This is supported by an independent programme of periodic reviews undertaken by internal audit, and by monitoring external operational risk events, which ensure that the group stays in line with industry best practice and takes account of lessons learnt from publicised operational failures within the financial services industry.

The HSBC Group has codified its operational risk management process by issuing a high level standard, supplemented by more detailed formal guidance. This explains how the group manages operational risk by identifying, assessing, monitoring, controlling and mitigating the risk, rectifying operational risk events, and implementing any additional procedures required for compliance with local regulatory requirements. The standard covers the following:

- operational risk management responsibility is assigned to senior management within the business operation;
- information systems are used to record the identification and assessment of operational risks and to generate appropriate, regular management reporting;
- assessments are undertaken of the operational risks facing each business and the risks inherent in its processes, activities and products. Risk assessment incorporates a regular review of identified risks to monitor significant changes;
- operational risk loss data is collected and reported to senior management. Aggregate operational risk losses are recorded and details of incidents above a materiality threshold are reported to the HSBC Group's Audit Committee; and
- risk mitigation, including insurance, is considered where this is cost-effective.

The group maintains and tests contingency facilities to support operations in the event of disasters.

Additional reviews and tests are conducted in the event that any HSBC office is affected by a business disruption event, to incorporate lessons learnt in the operational recovery from those circumstances. Plans have been prepared for the continued operation of the group's business, with reduced staffing levels, should a flu pandemic occur.

---

### e Insurance risk

The group is exposed to the uncertainty surrounding the timing and severity of claims under insurance contracts. The principal insurance risk faced by the group is that, over time, the combined cost of claims, benefits, administration and acquisition of the contracts may exceed the aggregate amount of premiums received and investment income. The cost of a claim can be influenced by many factors, including mortality and morbidity experience, lapse and surrender rates and, if the policy has a savings element, the performance of the assets held to support the liabilities. Contracts under which the transfer of insurance risk from the policyholder to the group is not significant are classified as investment contracts.

The group manages its insurance risk through underwriting limits, approval procedures for transactions that involve new products or that exceed set limits, risk diversification, pricing guidelines, reinsurance and monitoring of emerging issues.

All insurance products, whether internally manufactured or provided by a third party manufacturer, are reviewed by the Product and Pricing Committee. Several methods are used to assess and monitor insurance risk exposures both for individual types of risks insured and overall risks. These methods include internal risk measurement models, sensitivity analyses, scenario analyses and stress testing.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

The theory of probability is applied to the pricing and provisioning for a portfolio of insurance contracts. Insurance events are, by their nature, random, and the actual number of events during any one year may vary from those estimated using established statistical techniques.

## Asset and liability management

A principal tool used by the group to manage its exposure to insurance risk, in particular for life insurance contracts, is asset and liability matching. The group actively manages its assets using an approach that considers asset quality, diversification, cash flow matching, liquidity, volatility and target investment return. The goal of the investment process is to achieve the target level of investment return with minimum volatility. The Asset and Liability Management Committee reviews and approves target portfolios on a periodic basis, establishes investment guidelines and limits, and provides oversight of the asset and liability management process.

The group establishes target asset portfolios for each major insurance product category consistent with local regulatory requirements. The investment strategy and asset allocations consider yield, duration, sensitivity, market risk, volatility, liquidity, asset concentration, foreign exchange and credit quality.

The following table shows the composition of assets and liabilities for each major insurance product category. 92% of both assets and liabilities are derived from Hong Kong.

## Statement of financial position of insurance subsidiaries by type of contract

	Life linked contracts <sup>1</sup> HK\$m	Life non-linked contracts <sup>2</sup> HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets <sup>3</sup> HK\$m	Total HK\$m
<b>At 31 December 2011</b>					
Financial assets:					
– financial assets designated at fair value .....	28,067	26,016	404	120	54,607
– derivatives .....	10	873	–	–	883
– financial investments .....	4	147,049	1,151	10,843	159,047
– other financial assets .....	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
<b>Total financial assets .....</b>	<b>30,167</b>	<b>204,960</b>	<b>2,910</b>	<b>12,234</b>	<b>250,271</b>
Reinsurance assets .....	6,666	228	395	96	7,385
PVIF <sup>4</sup> .....	–	–	–	20,232	20,232
Other assets .....	7	3,419	190	3,879	7,495
<b>Total assets .....</b>	<b>36,840</b>	<b>208,607</b>	<b>3,495</b>	<b>36,441</b>	<b>285,383</b>
Liabilities under investment contracts designated at fair value .....					
	6,633	27,849	–	–	34,482
Liabilities under insurance contracts .....					
	30,065	176,324	3,059	–	209,438
Deferred tax .....	(6)	161	1	3,479	3,635
Other liabilities .....	–	–	–	2,625	2,625
<b>Total liabilities .....</b>	<b>36,682</b>	<b>204,334</b>	<b>3,060</b>	<b>6,104</b>	<b>250,180</b>
Total equity .....	–	–	–	35,203	35,203
<b>Total equity and liabilities .....</b>	<b>36,682</b>	<b>204,334</b>	<b>3,060</b>	<b>41,307</b>	<b>285,383</b>

## 52 Risk Management (continued)

	Life linked contracts <sup>1</sup> HK\$m	Life non-linked contracts <sup>2</sup> HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets <sup>3</sup> HK\$m	Total HK\$m
At 31 December 2010					
Financial assets:					
- financial assets designated at fair value .....	28,652	21,753	417	917	51,739
- derivatives .....	-	474	3	3	480
- financial investments .....	-	127,213	1,280	7,896	136,389
- other financial assets .....	2,296	24,132	1,369	705	28,502
Total financial assets .....	30,948	173,572	3,069	9,521	217,110
Reinsurance assets .....	5,567	161	420	89	6,237
PVIF <sup>4</sup> .....	-	-	-	14,767	14,767
Other assets .....	4	1,923	190	3,766	5,883
Total assets .....	36,519	175,656	3,679	28,143	243,997
Liabilities under investment contracts designated at fair value .....					
Liabilities under insurance contracts .....	7,478	26,268	-	-	33,746
Deferred tax .....	28,920	146,130	2,920	-	177,970
Other liabilities .....	-	121	1	2,497	2,619
Total liabilities .....	-	-	-	2,705	2,705
Total liabilities .....	36,398	172,519	2,921	5,202	217,040
Total equity .....	-	-	-	26,957	26,957
Total equity and liabilities .....	36,398	172,519	2,921	32,159	243,997

1 Comprises life linked insurance contracts and linked investment contracts.

2 Comprises life non-linked insurance contracts and non-linked investment contracts.

3 Comprises shareholder assets.

4 Present value of in-force long-term insurance contracts.

#### Underwriting strategy

The group's underwriting strategy seeks diversity to achieve a balanced portfolio and is based on a large portfolio of similar risks over a number of years and, as such, it is believed that this reduces the variability of the outcome.

#### Reinsurance strategy

The group reinsures a portion of the insurance risks it underwrites in order to mitigate its exposures to losses and protect capital resources. The group buys a combination of proportionate and non-proportionate reinsurance to reduce the retained sum assured so that it falls within the specified insurance risk appetite. The group also utilises reinsurance to manage financial risk arising from guaranteeing minimum investment performance under a specific unit-linked insurance product, and uses reinsurance agreements with non-affiliated reinsurers to manage its exposure to losses resulting from certain catastrophes.

Ceded reinsurance contains credit risk, and to minimise such risk, only those reinsurers meeting the group's credit rating standard, either assessed from public rating information or from internal investigations, will be approved.

**Notes on the Financial Statements** (continued)**52 Risk Management** (continued)**Nature of risks covered**

The following gives an assessment of the nature of risks inherent in the group's main products:

**(i) Insurance contracts – non-linked products**

The basic feature of non-linked insurance business is to provide guaranteed death benefits determined at the time of policy issue. For non-linked insurance products with a savings element, guaranteed surrender benefit, guaranteed maturity benefit, crediting rate guarantees and/or non-lapse guarantee features may be provided. Discretionary participation features allow policyholders to participate in the profits of the life fund by means of annual bonuses. The group has complete contractual discretion on the bonuses declared. It is the group's goal to maintain a stable dividend scale based on the long-term rate of return. Annual reviews are performed to confirm whether the current dividend scale is supportable.

**(ii) Insurance contracts – unit-linked products**

The group writes unit-linked life insurance policies, which typically provide policyholders with life insurance protection and a choice of investment in a variety of funds. Premiums received are deposited into the chosen funds after deduction of premium fees. Other charges for the cost of insurance and administration are deducted from the funds accumulated. Where there is a performance guarantee, the risk is managed through reinsurance.

**(iii) Investment contracts – retirement funds with guarantees**

The group underwrites retirement fund business which gives rise to contracts that are classified as investment contracts. Under each retirement scheme, employers and employees are given a choice of funds in which to place their contributions, on which the group provides an investment return or capital protection guarantee for some specific funds. Investment strategy is set with the objective of providing a return that is sufficient to meet at least the minimum guarantee.

**(iv) Investment contracts – retirement funds without guarantees**

The group underwrites retirement fund business which gives rise to contracts that are classified as investment contracts. Under each retirement scheme, employers and employees are given a choice of funds in which to place their contributions. The group bears no investment risk under this type of investment contract.

**(v) Non-life insurance contracts**

The group assumes the risk of loss from persons and organisations relating to property, liability, accident, health, financial or other perils that may arise from an insurable event. The group manages the risk through underwriting limits, approval procedures for transactions that involve new products or that exceed set authority limits, risk diversification, underwriting guidelines, reinsurance and centralised management of reinsurance and monitoring of emerging issues.

**Concentrations of insurance risks**

Within the insurance process, concentrations of risk may arise where a particular event or series of events could impact heavily upon the group's liabilities. Such concentrations may arise from a single insurance contract or through a small number of related contracts, and relate to circumstances where significant liabilities could arise.

The group is subject to concentration risk arising from accidents relating to common carriers, conflagration, epidemics, earthquakes and other natural disasters that affect the lives, properties and physical conditions of the policyholders insured by the group. To mitigate these risks, excess of loss and catastrophe reinsurance arrangements have been made by the group.

The policyholders of the insurance contracts issued by the group, its associates and joint ventures, are mainly residents of Hong Kong, Macau, mainland China, Taiwan, Singapore, Malaysia, Vietnam, India and South Korea, where the majority is Hong Kong.

## 52 Risk Management (continued)

To determine the concentration of insurance risks and the reinsurance coverage required, scenario analyses are performed to investigate the potential financial impact on the group. Total loss is estimated based on the chosen stress level. Details of the group's reinsurance strategy are disclosed on page 181.

Life business tends to be longer-term in nature than non-life business and frequently involves an element of savings and investment in the contract. An analysis of life insurance liabilities is therefore the best available overall measure of insurance exposure, because provisions for life contracts are typically set by reference to expected future cash outflows relating to the underlying policies and a range of assumptions which mainly include interest rate and mortality levels. The process used to determine the assumptions is intended to result in stable and prudent estimates of future outcomes. This is achieved by adopting relatively conservative assumptions which can withstand a reasonable range of fluctuation of actual experience. An annual review of the relevant experience is performed to assess the adequacy of margins that exist between the assumptions adopted and the most likely estimate of future outcome. By definition, the group is not exposed to insurance risk on investment contracts, so they have not been included in the insurance risk management analysis. Details of the analysis of life insurance liabilities are disclosed in note 34. By contrast for analysis of non-life insurance risk, written premiums represent the best available measure of risk exposure as shown in the following table.

### Analysis of non-life insurance risk – net written insurance premiums<sup>1</sup>

	2011 HK\$m	2010 HK\$m
Accident and health .....	1,504	1,411
Fire and other damage .....	307	306
Motor .....	325	332
Liability .....	164	180
Marine, aviation and transport .....	105	111
Other (non-life) .....	458	369
Total net written insurance premiums .....	2,863	2,709

1 Net written insurance premiums represent gross written premiums less gross written premiums ceded to reinsurers.

### Financial risks

Managing financial assets backing insurance liabilities may result in the group assuming financial risks. These include market risk, credit risk and liquidity risk. Each of these financial risks is described below, together with a summary of the ways in which the group manages these risks arising from underwriting insurance business.

The group is also exposed to investment return guarantee risk for certain investment contracts issued to policyholders. The risk is that the yield on the assets held by the group to meet these guarantees may fall short of the guaranteed return. The framework for the management of this risk is to invest in fixed income securities and adopt a matching approach whereby assets held are managed to meet the liabilities to policyholders. An additional provision is established where analysis indicates that, over the life of the contracts, the returns from the designated assets may not be adequate to cover the related liabilities.

The following table analyses the assets held in the group's insurance underwriting subsidiaries at 31 December 2011 by type of liability, and provides a view of the exposure to financial risk:



## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

## Financial assets held by insurance manufacturing operations

	At 31 December 2011				
	Life linked contracts HK\$m	Life non- linked contracts HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets HK\$m	Total HK\$m
<b>Financial assets designated at fair value</b>					
- Debt securities .....	-	13,815	404	120	14,339
- Equity securities .....	28,067	12,201	-	-	40,268
	<u>28,067</u>	<u>26,016</u>	<u>404</u>	<u>120</u>	<u>54,607</u>
<b>Financial investments</b>					
<b>Held-to-maturity:</b>					
- Debt securities .....	-	131,932	1,033	10,097	143,062
<b>Available-for-sale:</b>					
- Treasury bills .....	-	-	-	-	-
- Debt securities .....	-	15,115	118	728	15,961
- Equity securities .....	4	2	-	18	24
	<u>4</u>	<u>15,117</u>	<u>118</u>	<u>746</u>	<u>15,985</u>
Derivatives .....	10	873	-	-	883
Other financial assets .....	2,086	31,022	1,355	1,271	35,734
	<u>30,167</u>	<u>204,960</u>	<u>2,910</u>	<u>12,234</u>	<u>250,271</u>
	<b>At 31 December 2010</b>				
	Life linked contracts HK\$m	Life non- linked contracts HK\$m	Non-life insurance HK\$m	Other assets HK\$m	Total HK\$m
<b>Financial assets designated at fair value</b>					
- Debt securities .....	506	13,226	417	917	15,066
- Equity securities .....	28,146	8,527	-	-	36,673
	<u>28,652</u>	<u>21,753</u>	<u>417</u>	<u>917</u>	<u>51,739</u>
<b>Financial investments</b>					
<b>Held-to-maturity:</b>					
- Debt securities .....	-	119,791	1,186	7,057	128,034
<b>Available-for-sale:</b>					
- Treasury bills .....	-	-	-	-	-
- Debt securities .....	-	7,418	94	808	8,320
- Equity securities .....	-	4	-	31	35
	<u>-</u>	<u>7,422</u>	<u>94</u>	<u>839</u>	<u>8,355</u>
Derivatives .....	-	474	3	3	480
Other financial assets .....	2,296	24,132	1,369	705	28,502
	<u>30,948</u>	<u>173,572</u>	<u>3,069</u>	<u>9,521</u>	<u>217,110</u>

The table demonstrates that for linked contracts, the group typically designates assets at fair value. For non-linked contracts, the classification of the assets is driven by the nature of the underlying contract. The assets held to support life linked liabilities represented 12.1% of the total financial assets of the group's insurance manufacturing subsidiaries at the end of 2011 (2010: 14.3%). The table also shows that approximately 69.3% of financial assets were invested in debt securities at 31 December 2011 (2010: 69.7%) with 16.1% (2010: 16.9%) invested in equity securities.

## Market risk

Market risk can be sub-categorised into interest rate risk, equity risk and foreign currency risk. Each of these categories is discussed further below.

## 52 Risk Management (continued)

### Interest rate risk

The exposure of the group's insurance business to interest rate risk arises mainly from its debt securities holdings and the uncertainty of the achievable interest rate when reinvesting the future net cash flows. The held-to-maturity category accounts for a significant portion of the debt securities holdings and is managed to match expected liability payments. The group monitors this exposure through periodic reviews of its asset and liability positions. Estimates of cash flows, as well as the impact of interest rate fluctuations relating to the investment portfolio and insurance reserves, are modelled and reviewed regularly. The overall objective of these strategies is to limit the net changes in the value of assets and liabilities arising from interest rate movements.

For participating products, interest rate risk related to non-linked policies can also be mitigated through sharing of risk with policyholders under the discretionary participation mechanism.

A shift in interest yield curves as at 31 December 2011 in all territories in which the group's insurance subsidiaries operate would have the following impact on the profit for the year and net assets at that date:

	31 December 2011		31 December 2010	
	Impact on profit for the year HK\$m	Impact on net assets HK\$m	Impact on profit for the year HK\$m	Impact on net assets HK\$m
+ 100 basis points shift in yield curves .....	1,065	(390)	515	(194)
- 100 basis points shift in yield curves .....	(977)	547	(556)	173

The interest rate sensitivities set out above are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and therefore the results cannot be extrapolated. The sensitivities do not incorporate actions that could be taken by management to mitigate the effect of the interest rate movements, nor do they take account of any resultant changes in policyholder behaviour.

### Equity risk

The portfolio of marketable equity securities, which the group carries on the balance sheet at fair value, has exposure to price risk. This risk is defined as the potential loss in market value resulting from an adverse change in prices. The risk is mainly mitigated through dynamic asset allocation, portfolio diversification and sharing the risk with policyholders through the discretionary participation feature. Portfolio characteristics are analysed regularly and equity price risk is regularly reviewed. The group's investment portfolios are diversified across industries, and concentrations in any one company or industry are limited by parameters established by senior management, as well as by statutory requirements.

The following table illustrates the impact on the aggregated profit for the year and net assets of a reasonably possible 10% variance in equity prices:

	31 December 2011		31 December 2010	
	Impact on profit for the year HK\$m	Impact on net assets HK\$m	Impact on profit for the year HK\$m	Impact on net assets HK\$m
10% increase in equity prices .....	629	629	473	474
10% decrease in equity prices .....	(1,075)	(1,076)	(471)	(471)

These equity sensitivities are illustrative only and employ simplified scenarios. It should be noted that the effects may not be linear and, therefore, the results cannot be extrapolated. They do not allow for the effect of management actions which may mitigate the equity price decline, nor for any resultant changes, such as in policyholder behaviour, that might accompany such a fall.

### Foreign currency risk

Substantial amounts of the assets and liabilities are denominated in two main currencies, United States dollars and Hong Kong dollars. The group adopts a policy of predominantly matching the assets with liabilities in the same currency, effectively reducing the foreign currency exchange rate exposure. Limits are set to ensure that the net foreign currency exposure is kept to an acceptable level. The group uses forward exchange contracts and swaps to manage its foreign currency risk.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

## Credit risk

The group's portfolios of fixed income securities, and to a lesser extent short-term and other investments, are subject to credit risk. This risk is defined as the potential loss in market value resulting from adverse changes in a borrower's ability to repay the debt. The group's objective is to earn competitive relative returns by investing in a diversified portfolio of securities. Management has a credit policy in place and limits are established to manage credit quality and concentration risk. The following table presents the analysis of the treasury bills, other eligible bills and debt securities within the group's insurance business. The definition of the four credit quality classifications is included on page 166. Only assets supporting non-linked liabilities are included in the table as financial risk on assets supporting linked liabilities is predominantly borne by the policyholders. 91.1% (2010: 96.5%) of the assets included in the table are invested in investments rated as 'Strong'.

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2011</b>							
<b>Supporting liabilities under life non-linked and non-life insurance contracts</b>							
Financial assets designated at fair value .....	13,238	981	–	–	–	–	14,219
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	13,238	981	–	–	–	–	14,219
Financial investments .....	134,738	13,460	–	–	–	–	148,198
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	134,738	13,460	–	–	–	–	148,198
<b>Supporting shareholders funds<sup>1</sup></b>							
Financial assets designated at fair value .....	96	24	–	–	–	–	120
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	96	24	–	–	–	–	120
Financial investments .....	9,837	988	–	–	–	–	10,825
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	9,837	988	–	–	–	–	10,825
<b>Total</b>							
Financial assets designated at fair value .....	13,334	1,005	–	–	–	–	14,339
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	13,334	1,005	–	–	–	–	14,339
Financial investments .....	144,575	14,448	–	–	–	–	159,023
– treasury and other eligible bills .....	–	–	–	–	–	–	–
– debt securities .....	144,575	14,448	–	–	–	–	159,023

## 52 Risk Management (continued)

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub-standard HK\$m				
31 December 2010							
<b>Supporting liabilities under life non-linked and non-life insurance contracts</b>							
<b>Financial assets designated at fair value</b>							
.....	13,087	556	-	-	-	-	13,643
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	13,087	556	-	-	-	-	13,643
<b>Financial investments</b>							
.....	123,893	4,596	-	-	-	-	128,489
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	123,893	4,596	-	-	-	-	128,489
<b>Supporting shareholders funds<sup>1</sup></b>							
<b>Financial assets designated at fair value</b>							
.....	898	19	-	-	-	-	917
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	898	19	-	-	-	-	917
<b>Financial investments</b>							
.....	7,755	110	-	-	-	-	7,865
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	7,755	110	-	-	-	-	7,865
<b>Total</b>							
<b>Financial assets designated at fair value</b>							
.....	13,985	575	-	-	-	-	14,560
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	13,985	575	-	-	-	-	14,560
<b>Financial investments</b>							
.....	131,648	4,706	-	-	-	-	136,354
- treasury and other eligible bills .....	-	-	-	-	-	-	-
- debt securities .....	131,648	4,706	-	-	-	-	136,354

1 Shareholders' funds comprise solvency and unencumbered assets.

The group also has insurance and other receivable amounts subject to credit risk. The most significant of these are reinsurance recoveries. To mitigate the risk of the counterparties not paying the amounts due, the group has established certain business and financial guidelines for reinsurer approval, incorporating ratings by major agencies and considering currently available market information. The group also periodically reviews the financial stability of reinsurers and the settlement trend of amounts due from reinsurers. The split of liabilities ceded to reinsurers and outstanding reinsurance recoveries was as follows:

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

## Reinsurers' share of liabilities under insurance contracts

	Neither past due nor impaired			Past due not impaired HK\$m	Impaired HK\$m	Impairment allowances HK\$m	Total HK\$m
	Strong HK\$m	Medium HK\$m	Sub-standard HK\$m				
<b>31 December 2011</b>							
Linked insurance contracts .....	3	6,663	–	–	–	–	6,666
Non-linked insurance contracts .....	428	194	–	1	–	–	623
Total .....	431	6,857	–	1	–	–	7,289
Reinsurance debtors .....	27	18	–	51	–	–	96
<b>31 December 2010</b>							
Linked insurance contracts .....	1	5,566	–	–	–	–	5,567
Non-linked insurance contracts .....	444	66	–	71	–	–	581
Total .....	445	5,632	–	71	–	–	6,148
Reinsurance debtors .....	35	8	–	46	–	–	89

The group has sold a unit-linked life insurance product which provides guaranteed minimum death benefits and guaranteed minimum accumulated benefits which are underwritten by the group but reinsured by a third party. The group has a credit risk exposure in respect of this third party's ability to meet its reinsurance obligation. At 31 December 2011, the exposure to the third party was HK\$6,663m (2010: HK\$5,566m).

## Liquidity risk

There are three components of liquidity risk. The first of these arises in normal market conditions and is referred to as funding liquidity risk, specifically, the capacity to raise sufficient cash when needed to meet payment obligations. Secondly, there is market liquidity risk where the size of a particular holding may be sufficiently large that a sale cannot be completed at or around the market price. Finally, there is standby liquidity risk which refers to the capacity to meet payment conditions in abnormal conditions.

The group has to meet daily calls on its cash resources, notably from claims arising on its insurance and investment contracts and early surrender of policies for surrender value. There is therefore a risk that cash will not be available to settle liabilities when due at a reasonable cost. The group manages this risk by monitoring and setting an appropriate level of operating funds to settle these liabilities. Investment portfolios are also structured with regard to the liquidity requirement of each underlying fund, and early surrender penalties and market adjustment clauses are used to defray costs of unexpected cash requirements.

## 52 Risk Management (continued)

The following table shows the expected maturity of insurance contract liabilities at 31 December 2011:

## Expected maturity of insurance contract liabilities

	Expected cash flows (undiscounted)				Total HK\$m
	Within 1 year HK\$m	1-5 years HK\$m	5-15 years HK\$m	Over 15 years HK\$m	
<b>At 31 December 2011</b>					
Non-life insurance .....	1,782	834	388	56	3,060
Life insurance (non-linked) ....	10,490	85,770	148,983	178,200	423,443
Life insurance (linked) .....	3,538	10,824	39,266	98,261	151,889
	<b>15,810</b>	<b>97,428</b>	<b>188,637</b>	<b>276,517</b>	<b>578,392</b>
<b>At 31 December 2010</b>					
Non-life insurance .....	1,736	875	256	54	2,921
Life insurance (non-linked) ....	11,752	76,103	128,920	141,714	358,489
Life insurance (linked) .....	1,562	10,338	25,126	66,725	103,751
	<b>15,050</b>	<b>87,316</b>	<b>154,302</b>	<b>208,493</b>	<b>465,161</b>

## Remaining contractual maturity of investment contract liabilities

	Linked investment contracts HK\$m	Non-linked investment contracts HK\$m	Investment contracts with DPF HK\$m	Total HK\$m
	<b>At 31 December 2011</b>			
Remaining contractual maturity				
- due within 1 year .....	216	21	60	297
- due between 1 and 5 years .....	-	-	26	26
- due between 5 and 10 years .....	259	-	-	259
- due after 10 years .....	-	-	-	-
- undated <sup>1</sup> .....	6,157	27,828	-	33,985
	<b>6,632</b>	<b>27,849</b>	<b>86</b>	<b>34,567</b>
<b>At 31 December 2010</b>				
Remaining contractual maturity				
- due within 1 year .....	41	58	84	183
- due between 1 and 5 years .....	-	-	86	86
- due between 5 and 10 years .....	316	-	-	316
- due after 10 years .....	-	-	-	-
- undated <sup>1</sup> .....	7,121	26,210	-	33,331
	<b>7,478</b>	<b>26,268</b>	<b>170</b>	<b>33,916</b>

<sup>1</sup> In most cases, policyholders have the option to terminate their contracts at any time and receive the surrender values of their policies. The surrender values may be significantly lower than the amounts shown above.

## Notes on the Financial Statements (continued)

## 52 Risk Management (continued)

*Present value of in-force long-term insurance business (PVIF)*

The group's life insurance business is accounted for using the embedded value approach, which, inter alia, provides a comprehensive framework for the evaluation of insurance and related risks. The value of the PVIF asset at 31 December 2011 was HK\$20,232m (2010: HK\$14,767m), representing the present value of the shareholders' interest in the profits expected to emerge from the book of in-force policies.

The calculation of the PVIF asset was refined during the year by incorporating explicit margins and allowances for certain risks and uncertainties in place of implicit adjustments to the discount rate. The valuation now includes explicit risk margins for non-economic risks in the projection assumptions, and explicit allowances for financial options and guarantees using stochastic methods. Risk discount rates are now set on an active basis with reference to market risk free yields and have been reduced as a result of removing the implicit adjustments, as shown in the key assumptions table in Note 25b. It should be noted that these refinements will introduce greater volatility within the insurance results in the future which is reflected in higher sensitivity impacts, including sensitivities to lapse, mortality and/or morbidity. A one-off gain of HK\$1,133m resulted from these refinements, which is included in "Other operating income" in the consolidated income statement.

PVIF can be stress-tested to assess the sensitivity of the value of life business to adverse movements of different risk factors. The following table shows the effect on the PVIF as at 31 December 2011 of reasonably possible changes in the main economic assumption:

	Impact on results	
	2011 HK\$m	2010 HK\$m
+ 100 basis points shift in risk-free rate .....	1,101	1,613
- 100 basis points shift in risk-free rate .....	(687)	(1,218)

The effects on PVIF shown above are illustrative only and employ simplified scenarios. They do not incorporate actions that could be taken by management to mitigate effects nor do they take account of consequential changes in policyholder behaviour.

*Non-economic assumptions*

Non-economic assumptions including, for non-life business, claims costs and expense rates and, for life business, mortality and/or morbidity, lapse rates and expense rates, are also used for the determination of the policyholder liabilities and PVIF. The sensitivity of profit for the year and net assets to reasonably possible changes in these non-economic assumptions at 31 December 2011 across all insurance underwriting subsidiaries is as follows:

	Impact on 2011 results		Impact on 2010 results	
	Profit after tax HK\$m	Net assets HK\$m	Profit after tax HK\$m	Net assets HK\$m
20% increase in claims costs .....	(194)	(194)	(183)	(183)
20% decrease in claims costs .....	194	194	183	183
10% increase in mortality and/or morbidity rates .....	(406)	(406)	(176)	(176)
10% decrease in mortality and/or morbidity rates .....	407	407	167	167
50% increase in lapse rates .....	(605)	(605)	351	351
50% decrease in lapse rates .....	1,524	1,524	(58)	(58)
10% increase in expense rates .....	(286)	(286)	(171)	(171)
10% decrease in expense rates .....	285	285	171	171

## 52 Risk Management (continued)

### f Capital management

Our approach to capital management is driven by our strategic and organisational requirements, taking into account the regulatory, economic and commercial environment in which we operate.

It is our objective to maintain a strong capital base to support the development of our business and to meet regulatory capital requirements at all times. To achieve this, our policy is to hold capital in a range of different forms and all capital raising is agreed with major subsidiaries as part of their individual and the group's capital management processes.

Our capital management process is articulated in our annual group capital plan which is approved by the Board. The plan is drawn up with the objective of maintaining both an appropriate amount of capital and an optimal mix between the different components of capital. The group raises non-equity core capital and subordinated debt in accordance with HSBC Group's guidelines on market and investor concentration, cost, market conditions, timing, effect on composition and maturity profile. Each subsidiary manages its own capital to support its planned business growth and meet its local regulatory requirements within the context of the approved annual group capital plan. In accordance with HSBC Group's Capital Management Framework, capital generated by subsidiaries in excess of planned requirements is returned to the Bank, normally by way of dividends.

The Bank is primarily the provider of equity capital to its subsidiaries and these investments are substantially funded by the Bank's own capital issuance and profit retention. As part of its capital management process, the Bank seeks to maintain a prudent balance between the composition of its capital and that of its investment in subsidiaries.

The principal forms of capital are included in the following balances on the consolidated balance sheet: share capital, retained profits, other reserves, preference shares and subordinated liabilities. Capital also includes the collective impairment allowances held in respect of loans and advances.

#### Externally imposed capital requirements

The Hong Kong Monetary Authority supervises the group on a consolidated basis and therefore receives information on the capital adequacy of, and sets capital requirements for, the group as a whole. Individual banking subsidiaries and branches are directly regulated by their local banking supervisors, who set and monitor their capital adequacy requirements. In most jurisdictions, non-banking financial subsidiaries are also subject to the supervision and capital requirements of local regulatory authorities.

The group uses the advanced internal ratings-based approach to calculate its credit risk for the majority of its non-securitisation exposures. The group uses the internal ratings-based (securitisation) approach to determine credit risk for its securitisation exposures. For market risk, the group uses an internal models approach to calculate its general market risk, specific risk for the interest rate risk category and market risk relating to equity options. The group uses the standardised (market risk) approach for calculating other market risk positions and the standardised (operational risk) approach to calculate its operational risk.

During the year, the individual entities within the group and the group itself complied with all of the externally imposed capital requirements of the Hong Kong Monetary Authority.



THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LIMITED

**Notes on the Financial Statements** (continued)

---

**53 Ultimate holding company**

---

The ultimate holding company of the Bank is HSBC Holdings plc, which is incorporated in England.

The largest group in which the accounts of the Bank are consolidated is that headed by HSBC Holdings plc. The consolidated accounts of HSBC Holdings plc are available to the public on the HSBC Group's web site at [www.hsbc.com](http://www.hsbc.com) or may be obtained from 8 Canada Square, London E14 5HQ, United Kingdom.

**54 Nature of business**

---

The group provides domestic and international banking and related financial services, principally in the Asia-Pacific region.

**55 Events after the balance sheet date**

---

There have been no events after the balance sheet date that would require disclosure in these financial statements.

**56 Approval of accounts**

---

The accounts were approved and authorised for issue by the Board of Directors on 27 February 2012.

## 2【主な資産・負債及び収支の内容】

上記「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 財務諸表注記」及び「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2011年12月31日終了事業年度財務書類 - 財務諸表注記」を参照のこと。

## 3【その他】

### 後発事象

下記「訴訟」に記載されているものを除き、該当事項なし。

### 訴訟

訴訟については、上記「第6 経理の状況 - 1 財務書類 - 2012年12月31日終了事業年度財務書類 - 財務諸表注記」の注記54「法的事項」を参照のこと。

## 4【香港及び日本の会計原則及び会計慣行の主要な相違】

### (1) 連結

#### 香港の会計原則

香港の会計原則では、連結財務諸表には、親会社及び親会社が支配する会社(すなわち、特別目的事業体を含む子会社。)の財務諸表が含まれている。「支配」は、親会社がその会社の財務及び経営に関する方針を左右する力を(直接的に又は子会社を通じて間接的に)有する場合に存在し、一般的には議決権の過半数を保有することにより生じる。

連結財務諸表は、統一した会計方針を使用して作成される。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、実質支配力基準により連結範囲が決定され、被支配会社の財務諸表は連結される。親会社及び子会社が連結財務諸表を作成するために採用する会計原則は、原則として統一されなければならない。ただし、在外子会社の財務諸表が国際財務報告基準又は米国会計基準に準拠して作成されている場合は、のれんの償却、退職給付会計における数理計算上の差異の費用処理、研究開発費の支出時費用処理、投資用物件の時価評価、会計方針を自主的に変更した場合の遡及的適用、及び少数株主持分に帰属する純利益の会計処理等の一定の項目の修正を除き、これを連結決算手続上利用できることと規定された。

### (2) 企業結合及びのれん

#### 香港の会計原則

香港の会計原則では、企業結合は取得法で会計処理されている。企業結合により取得されたのれんは、当初、譲渡対価の公正価値が取得資産及び引受負債の正味認識額を上回る額として認識され、その後はこの金額から減損損失累計額を控除して計上されている。のれんについては年に一回、及び減損の兆候がある場合にはいつでも、減損テストが実施される。取得関連費用は、発生年度の損益計算書上で費用として認識される。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、企業結合は原則としてパーチェス法により会計処理される。また、のれんは20年以内の期間にわたり定額法その他の合理的方法により定期的に償却され、減損の兆候が認められた場合に減損テストの対象となる。

### (3) 非金融資産の減損

#### 香港の会計原則

香港の会計原則では、各事業年度末において報告企業は、資産の減損の兆候について評価している。そのような兆候が存在する場合、企業は当該資産の回収可能価額及び当然に減損損失を見積もっている。減損損失は、一定の場合には戻し入れることができるが、戻入により増加する資産額は、減損処理前の価額を超えてはならない。なお、のれんに係る減損損失の戻入は行われない。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、減損の兆候が認められ、かつ割引前の見積将来キャッシュ・フロー(20年以内の合理的な期間に基づく)が帳簿価額を下回ると見積られる場合において、回収可能価額と帳簿価額の差額につき減損損失を計上する。減損損失の戻入は認められない。

### (4) ヘッジ会計

#### 香港の会計原則

一定の条件が満たされた場合は、下記の種類のヘッジ関係に係るヘッジ会計が認められている。

- ・ 公正価値ヘッジ(すなわち、特定のリスクに起因し、損益に影響を与える可能性がある、公正価値の変動に対するエクスポージャーのヘッジ) - ヘッジ会計上、ヘッジ手段の損益は損益計算書に認識されている。また、ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の損益はヘッジ対象の帳簿価額により調整され、損益計算書に認識されている。
- ・ キャッシュ・フロー・ヘッジ(すなわち、特定のリスク又は発生の可能性の高い予定取引に起因し、損益に影響を与える可能性がある、キャッシュ・フローの変動可能性に対するエクスポージャーのヘッジ) - ヘッジ会計上、ヘッジ手段の損益のうち有効なヘッジと判断される部分はその他の包括利益に認識され、非有効部分は損益計算書に認識されている。
- ・ 国外事業への純投資のヘッジ - ヘッジ会計上、ヘッジ手段の損益のうち有効なヘッジと判断される部分はその他の包括利益に認識され、非有効部分は損益計算書に認識されている。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、デリバティブ金融商品について、会計基準により定められたヘッジ会計の要件を満たす場合には、原則として、「繰延ヘッジ会計」(ヘッジ手段の損益を財政状態計算書の「純資産の部」に計上し、ヘッジ対象が損益認識されるのと同じ会計期間に損益計算書に認識する。)を適用し、ヘッジ対象である資産又は負債に係る相場変動等を会計基準に基づき損益に反映させることができる場合には、「時価ヘッジ会計」(ヘッジ手段の損益を発生時に認識するとともに、同一の会計期間にヘッジ対象の損益も認識する。)を適用できる。

### (5) 株式報酬

#### 香港の会計原則

従業員との株式報酬取引の費用は、付与日における持分金融商品の公正価値を参照して測定され、権利確定期間にわたって定額法により費用計上されるとともに、同額が「その他の準備金」に貸方計上される。従業員が即座に利用できる権利確定期間のない持分金融商品の公正価値は、直ちに費用計上される。

公正価値は持分金融商品が付与される条件を考慮した上で、市場価格または適切な評価モデルを用いて決定されている。付与日における持分金融商品の公正価値を見積る際に市場成果の条件が考慮されており、この結果、報奨は市場成果の条件がすべて満たされているという前提で、その他のすべての条件が満たされて

いるかどうかに関係なく受給権が確定したものととして扱われる。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、2005年12月27日に公表された「ストック・オプション等に関する会計基準」に基づき、会社法施行日(2006年5月1日)以後に付与されたストック・オプションについては、ストック・オプションの付与日から権利確定日までの期間にわたり、付与日現在のストック・オプションの公正価値に基づいて報酬費用が認識され、対応する金額は純資産の部に新株予約権として計上される。当該会計基準は上記の会社法施行日前に付与されたストック・オプションについては適用されない。

#### (6) 退職後給付

##### 香港の会計原則

確定給付型制度においては、制度負債は、数理的手法に基づき測定され、予測単位積増方式を用いて給付が割り引かれている。制度資産は、公正価値で測定されている。当該制度の資産が負債を超える場合は資産(超過額)として、不足する場合は負債(不足額)として、それぞれ財政状態計算書に計上されている。当期勤務費用、利息費用、制度資産に対する期待運用収益及び過去勤務費用は、損益に認識されている。数理計算上の損益の会計処理については、その他包括利益に認識するという選択肢がある。

##### 日本の会計原則

日本の会計原則では、確定給付型年金制度について、退職給付債務に未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異を加減した額から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として財政状態計算書に計上する。退職給付に係る費用は、数理計算上の損益も含め、すべて営業費用として損益計算書に計上される。

なお、未認識数理差異について企業会計基準第26号「退職給付に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第25号「退職給付に関する会計基準の適用指針」が2012年5月17日に公表され、オフバランスとなっていた未認識過去勤務債務及び未認識保険数理差損益が貸借対照表の純資産の部に認識されることとなる。この取扱いは2013年4月1日以後開始する事業年度の年度末に係る連結財務諸表から適用されるが、2013年4月1日以後開始する事業年度の期首からの早期適用が認められている。

#### (7) 金融保証

##### 香港の会計原則

香港では、金融保証契約については、当初は公正価値で計上し、その後は、(過去の事象、発生可能性の高い資源流出及び信頼できる金額の見積りにより、現在債務が存在するために)必要とされる引当金と、当初認識額から償却費用を差引いた後の金額とのいずれか高い方の金額で計上することを要求している。

##### 日本の会計原則

日本では、金融資産又は金融負債の消滅の認識の結果生じる債務保証を除いて、保証を当初より公正価値で貸借対照表に計上することは求められておらず、債務保証額について、支払承諾を貸借対照表に計上する金融機関を除き、財務諸表に注記として計上する。保証に起因して、将来の損失が発生する可能性が高く、かつその金額を合理的に見積ることができる場合には、引当金を計上する。

#### (8) 金融資産の認識の中止

##### 香港の会計原則

金融資産からのキャッシュ・フローに対する契約上の権利が消滅し、又は金融資産が譲渡され、かつその譲渡が認識の中止の要件を満たす場合、金融資産の認識は中止される。

譲渡においては、報告企業は、資産のキャッシュ・フローを受取る契約上の権利を移転すること、又は資産のキャッシュ・フローの権利を留保するが、そのキャッシュ・フローを第三者に支払う契約上の義務を引受けることのいずれかを要求される。譲渡に際して、会社は、譲渡した資産の所有に係るリスク及び便益がどの程度留保されているかを評価する。実質的にすべてのリスク及び便益が留保されている場合は、その資産は引続き財政状態計算書で認識される。実質的にすべてのリスク及び便益が移転された場合は、当該資産の認識は中止される。

実質的にすべてのリスク及び便益が留保も移転もされない場合は、会社はその資産の支配を引続き留保しているかどうかについて評価をする。支配を留保していない場合は、当該資産の認識は中止される。一方、会社が支配を留保している場合、継続関与の程度に応じて、引続きその資産を認識する。

#### 日本の会計原則

日本では、「金融商品に係る会計基準」により、金融資産は金融資産の契約上の権利を行使したとき、権利を喪失したとき、又は権利に対する支配が他に移転したときに認識が中止される。金融資産の契約上の権利に対する支配が他に移転するのは、(a)譲渡された金融資産に対する譲渡人の契約上の権利が譲渡人及びその債権者から法的に保全され、(b)譲受人が譲渡された金融資産の契約上の権利を直接又は間接に通常の方法で享受でき、(c)譲渡人が譲渡した金融資産を当該金融資産の満期前に買戻す又は償還する権利及び義務を実質的に有していない場合である。

#### (9) 公正価値オプション

##### 香港の会計原則

一定の場合に使用可能な取消不能のオプションとして、金融資産又は金融負債を最初の認識時に「損益計算書を通じて公正価値で測定する」項目に分類することができる。

##### 日本の会計原則

金融商品の公正価値オプションは日本の会計原則では認められていない。

#### (10) 金融負債及び資本の区分

##### 香港の会計原則

金融商品の発行企業は発行時において、当該金融商品またはその構成部分を、契約の実質ならびに金融資産、金融負債及び資本性金融商品(株式等)の定義に従って分類しなければならない。

株式は、当行グループが保有者に対して現金またはその他の金融資産の譲渡を回避するための無条件の権利を有している場合に資本に分類される。

##### 日本の会計原則

負債又は資本の分類は法的形態に従っている。

#### (11) 親会社株式オプションの子会社の従業員に対する直接付与

##### 香港の会計原則

香港では、子会社がその従業員に親会社の資本性金融商品を提供する義務を有していない場合、子会社は、持分決済型株式報酬取引に適用される定めに従って、従業員から受け取ったサービスを測定し、それに対応

する資本の増加を親会社からの出資として認識する。

#### 日本の会計原則

日本の会計原則では、子会社従業員等に対する親会社株式オプションの付与がその報酬として位置づけられている場合には、その報酬と引換えに子会社が受領したサービスの消費を報酬として損益計算書上に計上し、同時に負担を免れたことによる利益が損益計算書上に計上される。

### 第7【外国為替相場の推移】

当行の財務書類の表示に用いられた通貨(香港ドル)と本邦通貨との間の為替相場が、日本国内において時事に関する事項を掲載する2紙以上の日刊新聞紙に最近5年間の事業年度及び最近6ヶ月間において掲載されているため、記載を省略する。

### 第8【本邦における提出会社の株式事務等の概要】

該当事項なし

### 第9【提出会社の参考情報】

#### 1【提出会社の親会社等の情報】

該当事項なし

#### 2【その他の参考情報】

該当事項なし

### 第三部【提出会社の保証会社等の情報】

#### 第1【保証会社情報】

該当事項なし

#### 第2【保証会社以外の会社の情報】

該当事項なし

#### 第3【指数等の情報】

該当事項なし

## 第四部【特別情報】

## 第1【最近の財務書類】

2009年12月31日終了事業年度財務書類

## 連結損益計算書

	注記	12月31日に終了した事業年度			
		2009年		2008年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
受取利息	5a	82,550	1,060,768	125,864	1,617,352
支払利息	5b	(24,118)	(309,916)	(56,819)	(730,124)
正味受取利息		58,432	750,851	69,045	887,228
受取手数料		35,583	457,242	37,751	485,100
支払手数料		(5,305)	(68,169)	(6,984)	(89,744)
正味受取手数料	5c	30,278	389,072	30,767	395,356
トレーディング純収益	5d	20,526	263,759	21,363	274,515
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純 収益/(損失)	5e	7,259	93,278	(10,982)	(141,119)
金融投資による純収益	5f	(131)	(1,683)	(2,976)	(38,242)
配当金	5g	364	4,677	852	10,948
正味保険料収入	5h	31,395	403,426	26,886	345,485
その他営業収益	5i	7,258	93,265	4,076	52,377
<b>営業収益合計</b>		<b>155,381</b>	<b>1,996,646</b>	<b>139,031</b>	<b>1,786,548</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	5j	(37,131)	(477,133)	(14,767)	(189,756)
<b>正味営業収益（貸倒損失およびその他の信用リ スク引当金控除前）</b>		<b>118,250</b>	<b>1,519,513</b>	<b>124,264</b>	<b>1,596,792</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	5k	(11,235)	(144,370)	(12,000)	(154,200)
<b>正味営業収益</b>		<b>107,015</b>	<b>1,375,143</b>	<b>112,264</b>	<b>1,442,592</b>
従業員報酬および給付	5l	(28,585)	(367,317)	(28,132)	(361,496)
一般管理費	5m	(19,527)	(250,922)	(20,690)	(265,867)
有形固定資産の減価償却	25	(2,904)	(37,316)	(2,609)	(33,526)
無形資産の償却	24c	(1,177)	(15,124)	(832)	(10,691)
<b>営業費用合計</b>		<b>(52,193)</b>	<b>(670,680)</b>	<b>(52,263)</b>	<b>(671,580)</b>
<b>営業利益</b>		<b>54,822</b>	<b>704,463</b>	<b>60,001</b>	<b>771,013</b>
関連会社および合併事業における利益持分		7,741	99,472	7,689	98,804
<b>税引前当期純利益</b>		<b>62,563</b>	<b>803,935</b>	<b>67,690</b>	<b>869,817</b>
法人税費用	6	(11,919)	(153,159)	(12,710)	(163,324)
<b>当期純利益</b>		<b>50,644</b>	<b>650,775</b>	<b>54,980</b>	<b>706,493</b>
株主に帰属する利益		45,808	588,633	50,306	646,432

少数株主持分に帰属する利益	4,836	62,143	4,674	60,061
---------------	-------	--------	-------	--------

## 連結包括利益計算書

## 12月31日に終了した事業年度

	2009年		2008年	
	百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
当期純利益	50,644	650,775	54,980	706,493
<b>その他包括利益</b>				
売却可能投資：				
- 資本に計上された公正価値変動	31,250	401,563	(46,506)	(597,602)
- 処分により損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(1,174)	(15,086)	(1,709)	(21,961)
- 減損により損益計算書へ振替えられた公正価値変動	472	6,065	2,682	34,464
- 損益計算書へ振替えられたヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値変動	483	6,207	(1,973)	(25,353)
- 法人税	(1,241)	(15,947)	587	7,543
キャッシュ・フロー・ヘッジ：				
- 資本に計上された公正価値変動	1,650	21,203	4,182	53,739
- 損益計算書へ振替えられた公正価値変動	(3,026)	(38,884)	(2,652)	(34,078)
- 法人税	204	2,621	(210)	(2,699)
不動産の再評価：				
- 資本に計上された公正価値変動	808	10,383	1,946	25,006
- 法人税	(59)	(758)	(214)	(2,750)
関連会社および合併事業における資本の変動に対する持分	212	2,724	97	1,246
換算差額	5,344	68,670	(6,996)	(89,899)
退職後給付制度に係る数理計算上の利益/（損失）：				
- 法人税引前	3,606	46,337	(6,194)	(79,593)
- 法人税	(559)	(7,183)	953	12,246
当期その他包括利益（税引後）	37,970	487,915	(56,007)	(719,690)
<b>当期包括利益合計（税引後）</b>	<b>88,614</b>	<b>1,138,690</b>	<b>(1,027)</b>	<b>(13,197)</b>
<b>以下に帰属する当期包括利益合計：</b>				
- 株主	81,588	1,048,406	(1,968)	(25,289)
- 少数株主持分	7,026	90,284	941	12,092
	88,614	1,138,690	(1,027)	(13,197)

## 連結財政状態計算書



12月31日現在

	注記	2009年		2008年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>資産</b>					
現金および短期資金	10	892,175	11,464,449	597,572	7,678,800
他行から回収中の項目		15,528	199,535	13,949	179,245
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	11	107,070	1,375,850	55,569	714,062
譲渡性預金	12	37,388	480,436	57,078	733,452
香港特別行政区政府債務証券	13	135,414	1,740,070	119,024	1,529,458
トレーディング資産	14	322,731	4,147,093	493,670	6,343,660
公正価値評価の指定を受けた金融資産	15	48,087	617,918	40,553	521,106
デリバティブ	16	235,171	3,021,947	453,923	5,832,911
顧客に対する貸付金	17	1,350,644	17,355,775	1,286,145	16,526,963
金融投資	20	882,689	11,342,554	586,161	7,532,169
グループ会社に対する債権額		134,511	1,728,466	378,662	4,865,807
関連会社および合併事業への投資	23	53,683	689,827	48,270	620,270
のれんおよび無形資産	24	25,069	322,137	16,181	207,926
有形固定資産	25	36,327	466,802	35,885	461,122
繰延税金資産	34	2,668	34,284	1,699	21,832
退職給付資産	51	292	3,752	84	1,079
その他資産	27	62,256	799,990	75,931	975,713
<b>資産合計</b>		<b>4,341,703</b>	<b>55,790,884</b>	<b>4,260,356</b>	<b>54,745,575</b>
<b>負債</b>					
香港特別行政区流通紙幣	13	135,414	1,740,070	119,024	1,529,458
他行へ送金中の項目		22,960	295,036	31,334	402,642
銀行からの預金		111,206	1,428,997	196,674	2,527,261
顧客からの預金	28	2,944,539	37,837,326	2,576,084	33,102,679
トレーディング負債	29	154,366	1,983,603	210,587	2,706,043
公正価値評価の指定を受けた金融負債	30	36,709	471,711	39,926	513,049
デリバティブ	16	232,846	2,992,071	466,204	5,990,721
発行済負債証券	31	43,396	557,639	48,800	627,080
退職給付債務	51	3,922	50,398	7,486	96,195
グループ会社に対する債務額		50,842	653,320	51,244	658,485
その他負債および引当金	32	55,982	719,369	63,319	813,649
保険契約に基づく負債	33	144,928	1,862,325	113,431	1,457,588
当期末払税金	6	4,119	52,929	3,270	42,020
繰延税金負債	34	7,358	94,550	4,433	56,964
劣後債務	36	21,181	272,176	19,184	246,514

優先株式	37	101,208	1,300,523	92,870	1,193,380
<b>負債合計</b>		<b>4,070,976</b>	<b>52,312,042</b>	4,043,870	51,963,730
<b>資本</b>					
株式資本	38	22,494	289,048	22,494	289,048
その他準備金		75,213	966,487	36,863	473,690
利益剰余金		139,231	1,789,118	123,085	1,581,642
第4回予定中間配当金	8	8,850	113,723	11,170	143,535
株主資本合計		245,788	3,158,376	193,612	2,487,914
少数株主持分		24,939	320,466	22,874	293,931
資本合計		270,727	3,478,842	216,486	2,781,845
<b>資本および負債合計</b>		<b>4,341,703</b>	<b>55,790,884</b>	4,260,356	54,745,575

取締役

マイケル・F・ジョーヒガン

アレクサンダー・A・フロックハート

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

M・W・スケールズ

当行 財政状態計算書

12月31日現在

注記	2009年		2008年		
	百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円	
<b>資産</b>					
現金および短期資金	10	657,765	8,452,280	481,702	6,189,871
他行から回収中の項目		11,151	143,290	9,908	127,318
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	11	67,299	864,792	33,754	433,739
譲渡性預金	12	20,492	263,322	36,980	475,193
香港特別行政区政府債務証券	13	135,414	1,740,070	119,024	1,529,458
トレーディング資産	14	216,480	2,781,768	329,123	4,229,231
公正価値評価の指定を受けた金融資産	15	1,801	23,143	1,728	22,205
デリバティブ	16	230,998	2,968,324	452,209	5,810,886
顧客に対する貸付金	17	752,574	9,670,576	817,996	10,511,249
金融投資	20	564,738	7,256,883	340,800	4,379,280
グループ会社に対する債権額		161,755	2,078,552	397,961	5,113,799
子会社への投資	22	39,606	508,937	16,956	217,885
関連会社および合併事業への投資	23	21,132	271,546	21,132	271,546
のれんおよび無形資産	24	6,754	86,789	6,368	81,829
有形固定資産	25	20,182	259,339	21,384	274,784

繰延税金資産	34	1,436	18,453	819	10,524
退職給付資産	51	176	2,262	52	668
その他資産	27	37,891	486,899	50,012	642,654
<b>資産合計</b>		<b>2,947,644</b>	<b>37,877,225</b>	<b>3,137,908</b>	<b>40,322,118</b>
<b>負債</b>					
香港特別行政区流通紙幣	13	135,414	1,740,070	119,024	1,529,458
他行へ送金中の項目		15,796	202,979	26,581	341,566
銀行からの預金		94,861	1,218,964	174,532	2,242,736
顧客からの預金	28	1,902,571	24,448,037	1,767,001	22,705,963
トレーディング負債	29	103,456	1,329,410	151,089	1,941,494
公正価値評価の指定を受けた金融負債	30	1,857	23,862	7,086	91,055
デリバティブ	16	230,143	2,957,338	457,732	5,881,856
発行済負債証券	31	28,250	363,013	34,855	447,887
退職給付債務	51	1,986	25,520	3,550	45,618
グループ会社に対する債務額		123,202	1,583,146	117,681	1,512,201
その他負債および引当金	32	38,029	488,673	47,897	615,476
当期末払税金	6	3,456	44,410	2,580	33,153
繰延税金負債	34	3,318	42,636	2,107	27,075
劣後債務	36	9,925	127,536	10,602	136,236
優先株式	37	101,063	1,298,660	92,870	1,193,380
<b>負債合計</b>		<b>2,793,327</b>	<b>35,894,252</b>	<b>3,015,187</b>	<b>38,745,153</b>
<b>資本</b>					
株式資本	38	22,494	289,048	22,494	289,048
その他準備金	39	42,986	552,370	19,633	252,284
利益剰余金	39	79,987	1,027,833	69,424	892,098
第4回予定中間配当金	8	8,850	113,723	11,170	143,535
<b>資本合計</b>		<b>154,317</b>	<b>1,982,973</b>	<b>122,721</b>	<b>1,576,965</b>
<b>資本および負債合計</b>		<b>2,947,644</b>	<b>37,877,225</b>	<b>3,137,908</b>	<b>40,322,118</b>

取締役

マイケル・F・ジョーヒガン

アレクサンダー・A・フロックハート

ピーター・T・S・ウォン

会社秘書役

M・W・スケールズ

連結株主資本変動計算書

## 当行グループ

	その他準備金							株主資本 合計	少数株主 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
百万香港ドル										
2009年1月1 日 現在	22,494	123,085	8,578	15,103	1,833	1,666	9,683	182,442	22,874	205,316
当期純利益	-	45,808	-	-	-	-	-	45,808	4,836	50,644
その他包括利 益(税引 後)	-	5,140	573	28,220	(992)	2,659	180	35,780	2,190	37,970
売却可能投資	-	-	-	28,174	-	-	-	28,174	1,616	29,790
キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	-	-	-	-	(1,025)	-	-	(1,025)	(147)	(1,172)
不動産再評価 差額	-	(62)	573	-	-	-	-	511	238	749
確定給付制度 に係る数理 計算上の利 益	-	2,451	-	-	-	-	-	2,451	596	3,047
関連会社およ び合併事業 におけるそ の他包括利 益持分	-	4	-	53	-	-	155	212	-	212
換算差額	-	2,747	-	(7)	33	2,659	25	5,457	(113)	5,344
当期包括利益 合計	-	50,948	573	28,220	(992)	2,659	180	81,588	7,026	88,614
配当金	-	(26,520)	-	-	-	-	-	(26,520)	(4,830)	(31,350)
株式報酬契約 に関する変 動額	-	-	-	-	-	-	586	586	37	623
その他の変動 額	-	257	(16)	(11)	-	-	(1,388)	(1,158)	(168)	(1,326)
振替	-	(8,539)	(542)	73	7	2,673	6,328	-	-	-
2009年12月31 日現在	22,494	139,231	8,593	43,385	848	6,998	15,389	236,938	24,939	261,877

## 当行グループ

	その他準備金							株主資本 合計	少数株主 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
百万円										

2009年1月1日現在	289,048	1,581,642	110,227	194,074	23,554	21,408	124,427	2,344,380	293,931	2,638,311
当期純利益	-	588,633	-	-	-	-	-	588,633	62,143	650,775
その他包括利益(税引後)	-	66,049	7,363	362,627	(12,747)	34,168	2,313	459,773	28,142	487,915
売却可能投資	-	-	-	362,036	-	-	-	362,036	20,766	382,802
キャッシュ・フロー・ヘッジ	-	-	-	-	(13,171)	-	-	(13,171)	(1,889)	(15,060)
不動産再評価差額	-	(797)	7,363	-	-	-	-	6,566	3,058	9,625
確定給付制度に係る数理計算上の利益	-	31,495	-	-	-	-	-	31,495	7,659	39,154
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	-	51	-	681	-	-	1,992	2,724	-	2,724
換算差額	-	35,299	-	(90)	424	34,168	321	70,122	(1,452)	68,670
当期包括利益合計	-	654,682	7,363	362,627	(12,747)	34,168	2,313	1,048,406	90,284	1,138,690
配当金	-	(340,782)	-	-	-	-	-	(340,782)	(62,066)	(402,848)
株式報酬契約に関する変動額	-	-	-	-	-	-	7,530	7,530	475	8,006
その他の変動額	-	3,302	(206)	(141)	-	-	(17,836)	(14,880)	(2,159)	(17,039)
振替	-	(109,726)	(6,965)	938	90	34,348	81,315	-	-	-
2009年12月31日現在	289,048	1,789,118	110,420	557,497	10,897	89,924	197,749	3,044,653	320,466	3,365,119

## 当行グループ

	その他準備金									
	株式資本	利益剰余金	不動産再評価準備金	売却可能投資準備金	キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金	為替準備金	その他	株主資本合計	少数株主持分	資本合計
	百万香港ドル									
2008年1月1日現在	22,494	107,908	6,995	58,757	677	8,887	8,636	214,354	25,080	239,434
当期純利益	-	50,306	-	-	-	-	-	50,306	4,674	54,980
その他包括利益(税引後)	-	(3,674)	2,013	(43,525)	1,166	(8,500)	246	(52,274)	(3,733)	(56,007)

売却可能投資	-	-	-	(43,686)	-	-	-	(43,686)	(3,233)	(46,919)
キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	-	-	-	-	1,161	-	-	1,161	159	1,320
不動産再評価 差額	-	(53)	1,713	-	-	-	-	1,660	72	1,732
確定給付制度 に係る数理 計算上の損 失	-	(4,282)	-	-	-	-	-	(4,282)	(959)	(5,241)
関連会社およ び合併事業 におけるそ の他包括利 益持分	-	8	276	(11)	-	-	(176)	97	-	97
換算差額	-	653	24	172	5	(8,500)	422	(7,224)	228	(6,996)
当期包括利益 合計	-	46,632	2,013	(43,525)	1,166	(8,500)	246	(1,968)	941	(1,027)
配当金	-	(31,170)	-	-	-	-	-	(31,170)	(4,664)	(35,834)
株式報酬契約 に関する変 動額	-	-	-	-	-	-	629	629	40	669
その他の変動 額	-	17	-	29	-	-	551	597	1,477	2,074
振替	-	(302)	(430)	(158)	(10)	1,279	(379)	-	-	-
2008年12月31 日 現在	22,494	123,085	8,578	15,103	1,833	1,666	9,683	182,442	22,874	205,316

### 当行グループ

	その他準備金							株主資本 合計	少数株主 持分	資本 合計
	株式資本	利益 剰余金	不動産 再評価 準備金	売却可能 投資 準備金	キャッ シュ・ フロー・ ヘッジ 準備金	為替 準備金	その他			
	百万円									
2008年1月 1日 現在	289,048	1,386,618	89,886	755,027	8,699	114,198	110,973	2,754,449	322,278	3,076,727
当期純利益	-	646,432	-	-	-	-	-	646,432	60,061	706,493
その他包括 利益(税 引後)	-	(47,211)	25,867	(559,296)	14,983	(109,225)	3,161	(671,721)	(47,969)	(719,690)
売却可能投資	-	-	-	(561,365)	-	-	-	(561,365)	(41,544)	(602,909)
キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	-	-	-	-	14,919	-	-	14,919	2,043	16,962
不動産再評 価差額	-	(681)	22,012	-	-	-	-	21,331	925	22,256

確定給付制度に係る数理計算上の損失	-	(55,024)	-	-	-	-	-	(55,024)	(12,323)	(67,347)
関連会社および合併事業におけるその他包括利益持分	-	103	3,547	(141)	-	-	(2,262)	1,246	-	1,246
換算差額	-	8,391	308	2,210	64	(109,225)	5,423	(92,828)	2,930	(89,899)
当期包括利益合計	-	599,221	25,867	(559,296)	14,983	(109,225)	3,161	(25,289)	12,092	(13,197)
配当金	-	(400,535)	-	-	-	-	-	(400,535)	(59,932)	(460,467)
株式報酬契約に関する変動額	-	-	-	-	-	-	8,083	8,083	514	8,597
その他の変動額	-	218	-	373	-	-	7,080	7,671	18,979	26,651
振替	-	(3,881)	(5,526)	(2,030)	(129)	16,435	(4,870)	-	-	-
2008年12月31日現在	289,048	1,581,642	110,227	194,074	23,554	21,408	124,427	2,344,380	293,931	2,638,311

## 連結キャッシュ・フロー計算書

## 12月31日に終了した事業年度

	注記	2009年		2008年	
		百万香港ドル	百万円	百万香港ドル	百万円
<b>営業活動</b>					
営業活動から生じた/(に使用した)資金	42	123,789	1,590,689	(75,489)	(970,034)
金融投資に係る利息の受領		15,420	198,147	17,548	225,492
金融投資に係る配当金の受領		306	3,932	697	8,956
関連会社から受領した配当金		2,565	32,960	3,005	38,614
法人税支払		(10,239)	(131,571)	(14,586)	(187,430)
<b>営業活動による純資金収入/(支出)</b>		<b>131,841</b>	<b>1,694,157</b>	<b>(68,825)</b>	<b>(884,401)</b>
<b>投資活動</b>					
金融投資の購入		(533,217)	(6,851,838)	(632,954)	(8,133,459)
金融投資の売却または償還による収入		423,421	5,440,960	570,372	7,329,280
有形固定資産の購入		(1,984)	(25,494)	(3,269)	(42,007)
有形固定資産および売却目的資産の売却による収入		1,848	23,747	218	2,801
その他無形資産の購入		(1,271)	(16,332)	(1,757)	(22,577)
子会社の買収および株式保有の増加に係る純資金収入/(支出)	43c	15,271	196,232	(1,240)	(15,934)
事業ポートフォリオにおける持分の購入に係る純資金収入	43e	-	-	13,992	179,797

関連会社および合併事業における持分の購入に係る純資金支出		(43)	(553)	(2,643)	(33,963)
事業ポートフォリオにおける持分の売却による純資金収入/(支出)	43d	251	3,225	(33)	(424)
関連会社における持分の売却による収入		20	257	-	-
<b>投資活動による純資金支出</b>		<b>(95,704)</b>	<b>(1,229,796)</b>	<b>(57,314)</b>	<b>(736,485)</b>
<b>財務活動前の純資金収入/(支出)</b>		<b>36,137</b>	<b>464,360</b>	<b>(126,139)</b>	<b>(1,620,886)</b>
<b>財務活動</b>					
優先株式資本の発行		8,282	106,424	3,113	40,002
少数株主持分の変動		(160)	(2,056)	1,893	24,325
劣後債務の返済		(659)	(8,468)	-	-
劣後債務の発行		-	-	296	3,804
普通配当金支払	8	(28,840)	(370,594)	(26,500)	(340,525)
少数株主持分への配当金支払		(4,830)	(62,066)	(4,664)	(59,932)
優先株式に係る利息支払		(4,034)	(51,837)	(5,752)	(73,913)
劣後債務に係る利息支払		(741)	(9,522)	(1,039)	(13,351)
<b>財務活動による純資金支出</b>		<b>(30,982)</b>	<b>(398,119)</b>	<b>(32,653)</b>	<b>(419,591)</b>
<b>現金および現金同等物の増加/(減少)</b>	43a	<b>5,155</b>	<b>66,242</b>	<b>(158,792)</b>	<b>(2,040,477)</b>

[次へ](#)



## 財務諸表注記

### 1 表示の基礎

- a 連結財務諸表は2009年12月31日現在のザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（「当行」）およびその子会社（「当行グループ」）の財務諸表を含んでいる。

連結財務諸表は、香港財務報告基準（「HKFRS」）、香港会社条例の規定および香港で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して作成されている。HKFRSは、香港公認会計士協会（「HKICPA」）が公表しているすべての適用される個々の香港財務報告基準、香港会計基準（「HKAS」）および解釈指針を含む総称である。

連結財務諸表は取得原価主義（特定の金融資産および負債ならびに土地建物の再評価修正後）で作成されている。

- b 連結財務諸表は、関連会社および合併事業の損益および剰余金に対する持分も含んでいる。これらの持分は2009年12月31日より前の3ヶ月以内の日付に作成された財務諸表に基づいている。

- c 当事業年度において、当行グループは、以下のHKFRSおよびHKFRSの改訂を適用した。

HKFRS第7号の改訂「金融商品：開示 - 金融商品に関する開示の改善」。この改訂は3つのレベルの公正価値階層を導入している。公正価値階層は、公正価値を見積る際の観察可能な市場データの入手可能性を反映し、金融商品に関連する流動性リスクに関する定量的開示を明確にするものである。当該改訂の適用による、連結財務諸表において報告される損益への影響はない。

HKFRS第8号「事業セグメント」（「HKFRS第8号」）。この基準書はHKAS第14号「事業セグメント」を差し替えるものである。HKFRS第8号により、事業体は、事業活動の性質および財務上の影響ならびに当該事業体が営業する経済環境を財務諸表利用者が評価できるようなセグメントに関する情報を開示することが求められる。当行グループの事業セグメントは、香港、その他のアジア太平洋地域、という2つの地域で構成されている。当行グループの性質により、業務上の最高意思決定者は、地域別、顧客グループ別ならびにリテール事業別およびグローバル事業別など多くの基準のもとで、定期的に事業活動のレビューを行う。業務上の最高意思決定者は資源の配分および業績評価に関する決定を行うために地域セグメントに関する情報を用いるため、HKFRS第8号に基づく当行グループの事業セグメントは主に地域セグメントであると決定されている。また、当行グループの業務上の最高意思決定者は執行委員会であると決定されている。

HKFRS第8号により、セグメント別の財務情報は、事業セグメントへの資源配分およびその業績評価に関する意思決定を行うために業務上の最高意思決定者に報告されるものと同一の測定値を使用して報告することが求められている。資源の配分および事業セグメントの業績評価に関する決定を行うために当行グループの最高意思決定者に提供される情報は、HKFRSに従って測定される。

HKAS第1号（2007年改訂版）「財務諸表の表示」。この基準書の改訂版は、財務諸表で提供される情報を分析および比較する財務諸表利用者の能力を改善することを目的としている。当該改訂版の適用による、連結財務諸表において報告される損益への影響はない。ただし、適用により、以下を含む連結財務諸表における特定の表示上の変更が生じる：

- ・「連結損益計算書」および「連結包括利益計算書」という2つの財務諸表における収支のすべて

## の項目の表示

- ・財務諸表の1つとしての「連結株主資本変動計算書」の表示。当該表示は財務諸表の「準備金」に関する注記を差し替えるものである。

また、当行グループは連結財務諸表に重要でない影響を及ぼす多数のHKFRSまたはHKFRSの改訂も適用した。それらは以下のとおりである。

- ・HKFRS第1号「国際財務報告基準の初度適用」およびHKAS第27号「連結および個別財務諸表」の改訂 - 「子会社、合併事業または関連会社に対する投資の費用」
- ・HKFRS第2号の改訂版「株式報酬」の改訂 - 「権利確定条件および取消し」
- ・HAS第23号（2007年改訂版）「借入費用」
- ・HKAS第32号の「金融商品：表示」およびHKAS第1号「財務諸表の表示」の改訂 - 「プットブル金融商品および清算時に発生する義務」
- ・香港（IFRIC）解釈指針第9号およびHKAS第39号 - 「組込デリバティブ」
- ・HKFRSの改善（2008年版）
- ・香港（IFRIC）解釈指針第13号「カスタマー・ロイヤルティ・プログラム」
- ・香港（IFRIC）解釈指針第15号「不動産の建設に関する契約」
- ・香港（IFRIC）解釈指針第16号「在外営業活動体への純投資のヘッジ」

## 2 会計方針の適用における重要な会計上の見積りおよび判断

財務諸表の作成にあたっては、当行グループは特定の見積りおよび会計方針の適用について判断を行うことが求められている。見積りおよび判断を伴う最も重要な分野は以下に記載されている。

リスクの性質および範囲に関するHKFRS第4号およびHKFRS第7号に基づく開示は、注記52「リスク管理」に記載されている。

「市場の混乱の影響」に関する開示は注記53に記載されている。

### 金融商品の評価

金融商品の評価に関する当行グループの会計方針は、注記4hに含まれており、注記16「デリバティブ」および注記51「金融商品の公正価値」に詳述されている。

独立価格が入手できないために観察可能な市場データを参照する評価手法を用いて公正価値が決定された場合には、経営陣は評価モデルの適用において以下の検討を行う。

- ・金融商品に関する将来キャッシュ・フローの可能性およびタイミング。契約相手方の契約条件を履行する能力に疑義がある場合は、経営陣の判断が必要となる可能性があるが、通常これらのキャッシュ・フローは、金融商品の契約条件に基づいている。
- ・金融商品の適切な割引率。経営陣は、特定の金融商品についてリスク・フリー金利を上回る適切なスプレッドの評価に基づき割引率を決定する。
- ・評価モデルの選択が特に主観的な分野（例えば、複雑なデリバティブ・モデルを評価する場合）にお

ける公正価値の算定に用いられるモデルを決定するための判断。

比較可能な金融商品を参照して金融商品を評価する際に経営陣は、保有ポジションが比較される金融商品の満期、構造および格付けを考慮に入れる。金融商品を基礎となる構成要素の公正価値を使用してモデルにより評価する場合に、経営陣は、ビッド・オファー・スプレッド、信用プロファイルおよびモデルの不確実性などの要因を考慮に入れた調整の必要性も検討する。これらの調整は当行グループにおいて一貫して適用されている明確な方針に基づいている。

観察不能な市場データがデリバティブの評価に重要な影響を及ぼす場合、当該評価モデルによって示される公正価値の当初の変動のすべては、以下の基準のうちの1つにより認識される。取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点で損益計算書に認識される、あるいは当該取引が満期を迎えるか終了する時点で認識される。

損益を通じて公正価値評価される金融商品には、トレーディング目的で保有されている金融商品および公正価値評価の指定を受けた金融商品が含まれる。公正価値の変動は、発生した期間の当行グループの損益計算書に直接的な影響を与える。

「売却可能」として分類された金融資産の公正価値の変動は、金融資産が売却されて公正価値の変動累計額が損益計算書に費用計上されるか貸方計上される時点まで資本に直接計上される。売却可能金融資産の公正価値の下落が資本に直接認識されており、当該金融資産が減損していることを示す客観的な証拠が存在する場合には、資本に直接認識されていた損失累計額は資本から控除され、損益計算書に振り替えられる。これにより当行グループの営業利益は減少する。

#### 貸付金の減損

貸付金の減損評価に関する当行グループの手法の使用には、注記4dに記載されるとおり、相当の判断および見積りを伴う。

個別に重要な貸付金について、まず、減損損失がすでに発生しているという兆候の有無について決定し、その後、減損損失の計上の基礎となる予想キャッシュ・フローの金額および時期の見積りを行う上で判断が必要となる。

集散的に評価される貸付金については、類似の信用特性を有する貸付金をグループ化する際の基準の選択および適用、ならびに報告期間における貸付金の各グループに発生した損失の見積りに使用する統計モデルおよびその他のモデルの選択および適用に判断が必要となる。損失率の比較、過去の損失が現在の状況を示す範囲の評価およびモデル手法の精緻化は、必要な変更を特定する手段ではあるが、そのプロセスは本質的に見積りの1つである。

#### 特別目的会社

通常の業務過程において、当行グループは様々な方法により、特別目的会社を伴う財務構造に参加している。権利および引き受けた債務により当行グループが特別目的会社を支配しているか否か、また特別目的会社を子会社として連結財務諸表に含めるべきかについて決定する上で判断が必要となる。

#### 売却可能金融投資の減損

売却可能金融投資の当初取得原価を下回る公正価値の下落が、減損を示すか否かおよび減損損失がHKAS第39号「金融商品：認識および測定」(「HKAS第39号」)に基づいて認識される必要があるか否かについて決定する上で判断が必要となる。

### 投資契約に基づく負債

当行グループが最低収益を保証している長期投資契約の負債の見積りを行う際には統計的手法の使用が必要となる。これらの手法の選択ならびに将来の金利、株主資本利益率、行動に関する事象およびその他の将来の事象に関する仮定の使用は負債認識額に重要な影響を与える。

### 保険契約

#### 分類

HKFRS第4号「保険契約」(「HKFRS第4号」)は、保険リスクおよび金融リスクの双方を移転する保険契約を保険契約またはHKAS第39号に基づく金融商品として分類するか、あるいは契約の保険および保険以外の要素を個別に会計処理すべきかについて当行グループが決定することを求めている。このプロセスには、契約に基づき移転された、または引き受けられた様々な種類のリスクの金額の判断および見積りが必要となる。当該リスクの見積りには、将来の事象に関する仮定の使用を伴うため、不確実性を伴う。

#### 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

無形資産として計上されているPVIFの価値は、将来の事象に関する仮定によって異なる。詳細については注記24bに記載されている。仮定は各報告日に再評価され、PVIFの価値に影響を与える見積りの変動は損益計算書に反映される。

### 保険負債

支払備金の見積りでは統計モデルの選定ならびに実績および予測を頻繁に調整する必要のある将来事象に関する仮定を行う。保険負債の主な仮定の潜在的な変動に対する感応度は注記52に記載されている。

### 法人税

当行グループは、多くの司法管轄において法人税の課税対象となっており、当行グループの法人税を見積もる上で重要な判断が必要となる。最終的な結果が将来まで確定されない多くの取引および税法の解釈がある。当行グループは、追加課税が支払われるかについての見積りに基づいて法人税を認識している。見積りのプロセスでは必要に応じて専門家の助言を求める。

最終的な法人税が当初の計上額と異なる場合は、見積りが修正された期間または最終的な負債が確定した期間において、これらの差額が法人税および繰延税金に影響を与える。

### 満期保有目的有価証券

注記4gに記載のとおり、「金融投資」カテゴリーの特定の負債金融商品は満期保有目的投資に分類される。この分類を使用するためには、当行グループは当行グループが満期まで保有する積極的な意図および能力を有するかについて投資の初度認識時に判断を行う必要がある。これらの投資を満期まで保有できない場合には、限られた状況を除き、満期保有目的カテゴリー全体を「売却可能」に組み替えることとなる。その後、これらは公正価値で評価される。2009年12月31日現在の満期保有目的有価証券の帳簿価額および公正価値は注記51に開示されている。

### 3 比較数値

特定の比較数値は当期開示における表示の変更を反映するよう修正再表示されている。

### 4 重要な会計方針

#### a 受取利息および支払利息

トレーディング目的保有に分類された金融商品、または公正価値評価の指定を受けた金融商品を除くすべての利付金融商品の受取利息および支払利息は、関連する金融資産または金融負債の実効金利を用いて、損益計算書上の「受取利息」および「支払利息」に認識される。

実効金利は、金融資産または金融負債の予想有効期間にわたる見積将来現金支払額または受取額を金融資産または金融負債の正味帳簿価額に割り引く利率である。実効金利を計算する際に、当行グループは金融商品に関するすべての契約条件（将来の貸し倒れを除く）を考慮に入れたキャッシュ・フローを見積もっている。この計算には、取引費用およびその他すべてのプレミアムまたはディスカウントを含む実効金利の重要な一部である当行グループのすべての支払額または受取額が考慮されている。当該取引費用（例：抵当貸付の払戻額）は当行グループの増分費用であり、取引に直接帰属するものである。

減損した金融資産に対する利息は、当該金融資産の当初の実効金利を減損した帳簿価額に適用して認識される。貸付金の減損の認識に関する会計方針は以下の注記4dに記載されている。

#### b 利息以外の収益

##### ( ) 受取手数料

当行グループは、当行グループが顧客に様々なサービスを提供することにより、手数料を受け取っている。受取手数料は以下のとおり、会計処理される。

- ・ 収益が重要な業務の実行により稼得された場合は、重要な業務の完了時に収益認識される。（例：株式またはその他有価証券の取得のアレンジメント等、第三者のための取引交渉手数料または交渉参加手数料）
- ・ 収益がサービスの提供により稼得された場合は、サービス提供時に収益認識される。（例：資産管理、ポートフォリオおよびその他の管理に関するアドバイザリーおよびサービス手数料）
- ・ 収益が金融商品の実効金利の重要な一部を形成する場合は、実効金利の調整として認識され、「受取利息」に計上される。（例：特定の貸出契約手数料）（注記4a参照）

### （ ）配当金

配当金は、配当を受け取る権利が確定した際に認識される。持分証券については、配当落日に権利確定する。

### （ ）公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益

公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益には、当該金融資産および金融負債の公正価値（未収未払利息控除後）の変動によるすべての損益ならびにこれらの金融商品に帰属する受取利息、支払利息および配当金が含まれる。

### （ ）トレーディング純収益

トレーディング純収益は、トレーディング金融資産および金融負債に帰属する受取利息、支払利息および配当金ならびにトレーディング資産および負債の公正価値の変動によるすべての損益を含んでいる。HKAS第39号に基づくヘッジ会計に適切でない経済的ヘッジ活動により生じる収益および費用ならびに適切ヘッジの非有効部分も「トレーディング純収益」に含まれる。

### c 顧客に対する貸付金および銀行に対する預け金

銀行および顧客に対する貸付金は、トレーディング目的保有に分類されておらず、公正価値評価の指定も受けていない当行グループの貸付金を含んでいる。貸付金は借り手に現金が引き渡された時点で認識される。貸付金は借り手が債務を返済した場合や貸付金が売却または償却された場合、あるいは所有に伴うリスクおよび便益の大半が移転された場合に認識が中止される。貸付金は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で当初は認識され、その後、減損を考慮後、実効金利法を用いた償却原価で測定される。公正価値ヘッジとして指定され、適切であると判断されたデリバティブによって貸付金がヘッジされている場合、ヘッジされた貸付金の帳簿価額は、ヘッジ対象リスクのみに関する公正価値調整額を含んでいる。

特定のレバレッジ・ファイナンスおよびシンジケート・ローン活動については、当行グループは一定期間について定められた契約条件により貸付を行う旨の契約を締結する場合がある。このような場合、貸付金の実行は、当行グループによる管理の範囲外である一定の将来の事象の発生を条件とする。貸出契約から生じる貸付金がトレーディング目的保有であることが予想される場合、当該貸出契約はトレーディング・デリバティブとして計上され、損益を通じて公正価値で測定される。貸付金の実行された場合は、トレーディング目的保有に分類され、損益を通じて公正価値で測定される。当行グループに貸付金を売買する意図がない場合は、当行グループが損失を被る恐れがある場合に限り、貸出契約に対する引当金が計上される。例えば、元本に損失が生じる可能性がある場合や貸出金利が調達費用を下回る場合に、引当金が計上される。貸付開始時に、保有部分が公正価値で計上され、その後に実効金利法を用いて償却原価で測定される。ただし、（例えば、貸出金利が市場金利を下回ることにより、）当初の公正価値が現金による貸出額を下回る場合、評価損が損益計算書に計上される。評価損は、貸付金が減損している場合を除いて、貸付金の期間にわたり、実効金利法を用いて受取利息を認識することにより回収される。評価損は、その他営業収益の減少として計上される。

### d 貸付金の減損

当行グループの方針では、貸付金または貸付金ポートフォリオが減損しているという客観的な証拠があ

る場合、減損した貸付金に対する引当金が直ちに設定される。

すべての信用エクスポージャーに対する減損損失が評価される。個別に重要とみなされる貸付金は評価され、減損が特定された場合には減損損失が認識される。個別に評価される貸付金であるが、減損が特定されていない貸付金は、集散的に評価され、報告日現在の個別に特定されていない減損額が見積もられる。個別に重要とみなされないが類似のリスク特性に従ってエクスポージャーがグループ化される貸付金は、報告日までに発生している減損損失を特定および算定するために集散的に評価される。この手法の詳細は以下に説明されている。

減損損失は、報告日より前に発生している証拠が存在する場合にのみ認識される。将来の事象から生じる可能性のある損失は、可能性が高い場合でも認識されない。

#### ( ) 個別に重要な貸付金

個別に重要な勘定の減損損失は個別のエクスポージャーの評価により評価される。当行グループは、各報告日に貸付金が減損しているという客観的な証拠の有無について評価を行っている。この手続きは個別に重要とみなされるすべての勘定に適用される。

客観的証拠があると決定するために当行グループが利用する基準には特に以下が含まれる。

- ・ 借手がキャッシュ・フローの困難に陥っているという事実
- ・ 契約上の元本または利息の支払延滞
- ・ 貸付金の契約条項または契約条件の違反
- ・ 借手の破産またはその他の財務的再編の実現可能性
- ・ 外部の信用格付機関による信用格付けの重大な引き下げ

個別に評価された勘定の減損損失を決定する際には、以下の要因が考慮される。

- ・ 顧客に対する当行グループのエクスポージャー総額
- ・ 顧客のビジネス・モデルの実行可能性、財政困難な状況下で取引を成功させる能力、債務を弁済するための十分なキャッシュ・フローの有無
- ・ 予測される受取および回収の金額および時期
- ・ 清算または破産時の分配金の予測受取可能額
- ・ 優先順位がエイチエスピーシーより上位またはエイチエスピーシーと同位のその他の債権者のコミットメントの範囲、およびその他の債権者が会社を継続的に支援する可能性
- ・ 債権者の請求総額および優先順位を決定する際の複雑性、ならびに法的事項および保険に関する不確実性が明確になっている範囲
- ・ 担保(またはその他の信用補完)の実現可能価額および担保権実行の成功の可能性
- ・ 回収費用による貸付金残高の予測減少額
- ・ 貸付金が現地通貨建てでない場合、関連する外貨で調達し、支払を行う借手手の能力
- ・ 入手可能であれば、負債の流通市場価格

減損損失は、貸付金の当初の実効金利で割り引かれた予想将来キャッシュ・フローの現在価値を現在の

帳簿価額と比較することにより計算され、損失額は損益計算書に計上される。減損貸付金の帳簿価額は引当金勘定により減額される。

#### ( ) 集合的に評価される貸付金

減損損失は2つの異なるシナリオで集合的に算定される。

- ・ 減損の個別評価の対象となる貸付金において、発生しているが未だ特定されていない損失(上記セクション( )参照)
- ・ 個別に重要とみなされない同種の貸付金グループ

発生しているが未だ特定されていない減損

貸付金が個別に評価され、損失の証拠が特定されなかった場合、集合的な減損引当金を計算する目的で、これらの貸付金は類似の信用リスク特性に従ってグループ化される。この手法により算定された減損は、期末日に生じているが将来においてのみ個別に特定される減損である。

集合的な減損は以下を考慮して決定される。

- ・ 同様のリスク特性(産業部門および地域別部門、貸付金の格付け、または商品ごとのリスク特性等)を有するポートフォリオの過去の損失実績
- ・ 損失の発生から個別の貸付金の損失に対して引当金が設定されるまでの見積期間
- ・ 現在の経済および信用状況によって示される、実際に被った損失が過去の実績に基づく損失を上回る、あるいは下回る可能性についての経営陣の経験に基づく判断

損失の発生から特定までの見積期間は、特定されたポートフォリオごとに経営陣が決定する。

#### 同種の貸付金グループ

個別に重要とみなされない同種の貸付金グループについては、ポートフォリオごとの引当金の計算には、以下の2つの方法が用いられる。

- ・ 経験に基づく適切な情報が入手可能な場合、当行グループはロール・レート法を用いている。この手法は、債務不履行の可能性およびそれにより生じる損失額に関する過去の傾向の統計分析を取り入れており、顧客の契約上の支払の延滞が生じた各期間に評価される。損失額は、ポートフォリオの当初の実効金利で割引かれた予想将来キャッシュ・フローの現在価値に基づいている。固有の損失に基づく減損引当金の適切な水準を計算する際にはその他の過去のデータおよび現在の経済状況の評価も考慮される。
- ・ その他の場合では、ポートフォリオの規模が小さい場合やロール・レート法を用いるための十分な情報が得られない、あるいは情報が十分に信頼できない場合、当行グループは、債権残高に移動平均損失率を適用した定型的アプローチを採用する。損失率は、ポートフォリオの予想将来割引キャッシュ・フローに基づいている。

ロール・レート、損失率および見積将来回収時期は適切性を確保するために、定期的に実際の結果と比較されている。

#### ( ) 貸付金の償却



貸付金(および関連する減損引当金)は、元本を回収できる見込みがほとんどない場合、通常、その一部または全額を償却する。また担保付貸付金の場合には担保の処分代金が受領できた後に償却される。

#### ( ) 減損の戻入

減損損失が減損認識後の期間に減少し、その減少を、減損が認識された後に発生した事象に客観的に関連付けることができる場合、過年度に認識された減損損失はそれに基づいて減少される。これらの状況による減損損失の減少額は発生した年度の損益計算書に認識される。

#### ( ) 貸付金と引換えに取得した資産

順当な回収を目的として貸付金と引換えに取得した非金融資産は、売却目的資産として「その他資産」に計上される。取得した資産は、取引日における公正価値(売却費用控除後)または貸付金の帳簿価額(減損引当金控除後)のいずれか低い方の金額で計上される。売却目的資産に関する減価償却は費用計上しない。その後の売却費用控除後の取得資産の公正価値への評価減は、減損損失として損益計算書の「その他営業収益」に認識される。また、その後の売却費用控除後の公正価値の増加についても、減損累計額を上限として、損益計算書の「その他営業収益」に利益として認識される。

デット・デット・スワップおよびデット・エクイティ・スワップで取得した負債証券または株式は「金融投資」の売却可能に分類される。

#### ( ) 条件緩和貸付金

契約条件が緩和された集成的に減損評価される貸付金は、新しい取り決めに基づく最低支払件数が満たされた時点で、延滞とはみなされない。契約条件が緩和された個別に減損を評価される貸付金については、これらが継続的に減損しているかについて判断するために継続的なレビューが行われる。条件緩和貸付金として分類された貸付金の帳簿価額は満期または認識が中止されるまで条件緩和貸付金として分類される。

#### e トレーディング資産およびトレーディング負債

短期国債、顧客に対する貸付金および顧客からの借入金、銀行に対する貸付金および銀行からの借入金、負債証券、仕組預金、株式、発行済負債証券ならびに有価証券のショート・ポジションは、主に短期間で売却または買戻しを目的として取得されるか発生する場合、あるいはともに管理される特定された金融商品ポートフォリオの一部を形成し、直近の短期的な利益獲得パターンの証拠がある場合、トレーディング目的に分類される。金融商品に関するトレーディング目的の指定は、一度行われると取消が不可能である。当該金融資産または金融負債は当初は公正価値で測定され、取引費用は損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定される。これらの資産および負債のその後の公正価値の変動による損益は、発生した受取利息および支払利息ならびに配当金とともに「トレーディング純収益」として損益計算書に認識される。金融資産および金融負債は、取引日会計を用いて認識される。

#### f 公正価値評価の指定を受けた金融商品

トレーディング目的以外の金融商品は、下記の基準を満たし経営陣によりその指定をされた場合にこの

区分に分類される。

公正価値評価の指定を受けた金融資産および金融負債は、当初は公正価値で測定され、取引費用は直接損益計算書に計上される。その後、公正価値は再測定される。公正価値評価の指定は、一度行われると指定された金融商品に関して取消が不可能である。金融資産および金融負債は、取引日会計を用いて認識される。

当該資産および負債の公正価値の変動から生じる損益は関連する受取利息、支払利息および配当金とともに発生時に損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される（以下の注記を除く）。

公正価値評価の指定を受けた金融資産または金融負債とともに管理されるデリバティブの公正価値の変動から生じる損益は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に含まれる（以下の注記を除く）。

発行済負債証券が公正価値評価の指定を受けており、関連するデリバティブが存在する場合には、負債証券およびデリバティブの利息の構成要素は「支払利息」に認識される。

当行グループは、以下の場合に公正価値評価を指定している。

- 異なる基準で金融資産または金融負債の評価や関連する損益の認識を行うことから生じる可能性のある評価または認識の不一致を解消、あるいは大幅に削減する場合。これには、ユニット連動型投資契約、および公正価値で評価される金融資産または金融負債とともに管理される有価証券および負債証券の特定のポートフォリオ等が含まれる。
- 文書化されたリスク管理または投資戦略に従って公正価値に基づいて金融資産グループ、金融負債グループまたはこれら双方の管理および業績評価を行い、当該金融商品グループに関する情報が同様の基準で内部的に主要な経営陣に提供される場合。これには、特定の保険契約に対応するために保有される金融資産および特定のアセット・バック証券等が含まれる。
- 金融商品から生じるキャッシュ・フローを大幅に修正し、個別に会計処理が求められる1つ以上の組込デリバティブを含む金融商品に関連している場合。これには特定の負債証券および保有される負債証券等が含まれる。

## g 金融投資

継続的な保有が意図されている短期国債、負債証券および株式で、公正価値評価の指定を受けていないものは、売却可能または満期保有目的に分類される。金融投資は取引日（当行グループが相手先と有価証券の購入に関する契約を締結した日）に認識され、一般的に当該有価証券が売却された場合または借り手が債務を返済した場合に認識が中止される。

### 売却可能

売却可能金融資産は、当初は、公正価値に直接および増分取引費用を加えた金額で評価される。その後、公正価値による再評価が行われ、公正価値の変動は当該金融資産が売却されるか減損するまで「売却可能公正価値準備金」として資本に認識される。売却可能金融資産が売却された場合は、過年度に資本に認識されていた損益の累計額は「金融投資による純収益」として損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の受取利息は、実効金利法を用いて当該資産の見積有効期間にわたる算定により認識される。満期のある投資有価証券を購入することにより発生するプレミアムやディスカウントは実効金利

の計算に含まれる。配当金は、受け取る権利が確立した時点で損益計算書に認識される。

各期末日において、金融資産または金融資産グループの価値に減損の客観的な証拠があるかどうかの評価される。減損損失は、金融資産の当初認識後に生じた1つ以上の事象（「損失事象」）の結果、減損の客観的な証拠が存在し、また、当該損失事象が金融資産の将来キャッシュ・フローに影響を及ぼし、信頼性をもって見積ることができる場合に限り認識される。

売却可能金融資産が減損している場合、金融資産の取得原価（元本返済額および償却額控除後）と現在の公正価値の差異から損益計算書に認識されている過年度の減損損失を差し引いた金額が資本から控除され、損益計算書に認識される。

売却可能負債証券の減損損失は損益計算書上の「貸倒損失およびその他の信用リスク引当金」に計上され、売却可能持分証券の減損損失は損益計算書上の「金融投資による純収益」に計上される。

売却可能金融資産の減損損失が認識された場合、公正価値の変動に関するその後の会計処理は、該当する売却可能金融資産の性質に応じて異なる。

- ・ 売却可能負債証券の公正価値のその後の下落は、減損の客観的な証拠が存在する場合に限り損益計算書において認識される。減損の客観的な証拠は1つ以上の損失事象により金融資産の見積将来キャッシュ・フローに影響を受け、信頼性をもって測定できる場合に存在する。減損の客観的な証拠が存在しない場合には、金融資産の公正価値の下落は直接資本に認識される。負債証券の公正価値がその後の期間に増加し、その増加を減損が損益計算書上で認識された後に生じた事象と客観的に関連付けることができる場合、公正価値の増加分を上限として、損益計算書を通じて減損が戻し入れられる。
- ・ 売却可能持分証券の公正価値のその後の上昇はすべて、再評価として扱われ、直接資本に認識される。持分証券の減損は、損益計算書を通じて戻し入れられることはない。売却可能持分証券の公正価値のその後の下落は、追加の累積減損が発生している場合に限り、損益計算書に認識される。

### 満期保有目的投資

満期保有目的投資は、当行グループが満期まで保有する積極的な意図および能力を有し、固定または確定的な支払および固定満期がある非デリバティブ金融資産である。満期保有目的投資は、当初は公正価値に直接帰属する取引費用を加算した金額で計上され、その後、減損控除後の実効金利法を用いた償却原価で測定される。

### h 公正価値の決定

すべての金融商品は当初は公正価値で認識される。当初認識時の金融商品の公正価値は通常、取引価格（すなわち、支払対価または受取対価の公正価値）である。しかし、特定の状況においては、当初の公正価値は、同様の商品（修正またはリパッケージ商品を除く）のその他の観察可能な現行の市場取引、もしくは観察可能な市場から得られるデータのみを変数として用いた評価手法に基づいている。

当初認識後、公正価値で評価される金融商品の活発な市場における公正価値は、資産については買値、負債については売値に基づいている。独立の価格が入手不可能な場合には、観察可能な市場データを参照する評価手法を用いて公正価値が決定される。このような評価手法には、市場の観察可能な価格が存在する類似商品との比較、割引キャッシュ・フロー分析、オプション価格モデルおよび市場参加者が一般的に利用するその他の評価手法が含まれる。

特定の投資は、現行の市場取引あるいは観察可能な市場データからの価格以外の仮定に基づく評価手法によって、公正価値の全体または一部が決定されている。

評価手法を用いて公正価値を算定する場合、ビッド/オファー・スプレッド、信用プロフィール、ポートフォリオのサービシング費用および評価モデルの不確実性等の多くの要因を状況に応じて考慮している。

公正価値評価された金融資産の公正価値が負の値となれば、正の値になるまで、または消滅するまで金融負債が計上され、正の値となった時点で金融資産として計上される。

#### i 売戻および買戻契約(株式貸借契約を含む)

事前に決められた価格で買い戻すことを条件に売却される有価証券(レポ取引)は貸借対照表に計上され、受取対価は負債に計上される。売り戻すことを条件に購入される有価証券(リバース・レポ取引)は貸借対照表上で認識されることはなく、支払対価は「顧客に対する貸付金」または「銀行に対する預け金」のいずれか適切な方に計上される。売戻価格と買戻価格の差異は利息として会計処理され、契約期間にわたり認識される。

証券貸借取引は通常、有価証券あるいは現金の支払または受取により担保されている。これらの契約に基づく相手先への有価証券の譲渡は通常は貸借対照表に反映されない。支払現金担保は資産として、受取現金担保は負債としてそれぞれ計上される。

借入有価証券は貸借対照表に認識されることはない。第三者へ売却された場合は、当該有価証券の返済義務がトレーディング負債に計上され、公正価値による評価が行われるとともに、公正価値の変動による損益が「トレーディング純収益」に計上される。

#### j デリバティブ金融商品およびヘッジ会計

デリバティブはデリバティブ契約の締結日から当初は公正価値で認識され、その後、各報告日に公正価値で再評価される。

公正価値は活発な市場における市場価格から入手され、活発な市場が存在しない場合には最近の市場取引など評価手法を用いて公正価値が入手される。評価手法には必要に応じて、割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格モデルが含まれる。すべてのデリバティブは、公正価値が正の場合は資産に、負の場合は負債に分類される。

通常の業務過程において、当初認識時のデリバティブの公正価値は取引価格(すなわち、支払対価または受取対価の公正価値)である。しかし、特定の状況においては、公正価値は、同様の商品(修正またはパッケージ商品を除く)のその他の観察可能な現行の市場取引、もしくは金利イールド・カーブ、オプションのボラティリティおよび為替レートといった観察可能な市場から得られるデータのみを変数として用いた評価手法に基づいている。これらの証拠が存在し、価値が取引価格と異なる場合、当行グループは、デリバティブの取引開始時にトレーディング損益を認識する。観察可能な市場データが入手不可能な場合、当該評価モデルによって示されるが観察不能な市場データに基づいている公正価値の当初の変動のすべては直ちに損益計算書に認識されない。その代わりに、以下の基準のうちの1つにより損益計算書に認識される。取引期間にわたり適切な基準に基づいて認識されるか、データが観察可能となった時点で損益計算書に認識される、あるいは当該取引が満期を迎えるか終了する時点で認識される。

転換社債の転換オプションなど、その他の金融商品に組み込まれる特定のデリバティブは、その経済的特徴およびリスクを主契約のものと同様かつ密接に関連付けることができず、組込デリバティブの条件が独立のデリバティブと同一であり、組み合わせられた契約が損益を通じて公正価値評価の指定を受けていない場合に個別のデリバティブとして扱われる。これらの組込デリバティブは公正価値で評価され、公正価値の変動は損益計算書に認識される。

異なる取引から生じるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、キャッシュ・フローが同時に決済される、または純額で決済されることが意図されている場合に限り相殺される。

公正価値の変動による損益の認識方法は、デリバティブがトレーディング目的であるか、またはヘッジ手段として指定されているかによって異なり、その場合は、ヘッジ対象のリスクの性質に基づいて認識される。ヘッジ会計の適用が認められないデリバティブの公正価値の変動による損益は、すべて損益計算書に直ちに認識される。これらの損益は「トレーディング純収益」に計上される。ただし、デリバティブが公正価値評価に指定された金融商品とともに管理されている場合(当行グループが発行した負債証券とともに管理されているデリバティブは除く)には、公正価値の変動による損益は「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。当行グループが発行した公正価値評価の指定を受けた負債証券とともに管理されているデリバティブに対する利息は「支払利息」に認識されている。これらのデリバティブに関するその他すべての損益は、「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に計上される。

デリバティブがヘッジに指定されている場合、当行グループは(i) 認識資産または負債、もしくは確定契約の公正価値変動に対するヘッジ(「公正価値ヘッジ」)、( ) 認識資産または負債もしくは予定取引によって発生する可能性の高い将来キャッシュ・フローの変動に対するヘッジ(「キャッシュ・フロー・ヘッジ」)、あるいは( ) 在外営業活動体の純投資ヘッジ(「純投資ヘッジ」)のいずれかに分類している。ヘッジ会計は、一定の基準を満たしていることを条件に、公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジ、純投資ヘッジのヘッジ手段として指定されたデリバティブに適用される。

## ヘッジ会計

ヘッジ取引開始時に、ヘッジ手段とヘッジ対象の関係、ならびにヘッジを引き受けるリスク管理目的および戦略を文書化することが当行グループの方針である。当該方針はまた、ヘッジ開始時点およびその後に関わって継続的にヘッジ取引で使用されたデリバティブが、ヘッジ対象の公正価値またはキャッシュ・フローのヘッジされたリスクに起因する変動を極めて有効に相殺するかどうかに関する評価の文書化も求めている。金利リスクがヘッジされている適格ヘッジの利息は「正味受取利息」に計上される。

## 公正価値ヘッジ

公正価値ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値(未収利息控除後)の変動は、ヘッジされたリスクに帰属する資産および負債の公正価値の変動とともに「トレーディング純収益」として損益計算書に計上される。

ヘッジ関係がヘッジ会計の基準を満たさなくなった場合、実効金利法が用いられているヘッジ対象の帳簿価額に対する累積調整額は満期までの残存期間にわたり損益計算書の「正味受取利息」に償却計上される。調整がヘッジされた売却可能持分証券の帳簿価額に関連する場合は、持分証券が処分されるまで引き続き資本に認識される。

## キャッシュ・フロー・ヘッジ

キャッシュ・フロー・ヘッジとして指定され、適格なデリバティブの公正価値（未収未払利息控除後）の変動の有効部分は、株主資本に認識される。非有効部分の損益は、未収未払利息とともに直ちに損益計算書の「トレーディング純収益」に認識される。

株主資本に認識された累積損益はヘッジ対象が損益に影響を及ぼす期間に損益計算書にリサイクルされる。しかし、ヘッジされている予定取引により非金融資産または非金融負債を認識する結果となった場合、それまでに資本に繰り延べられていた損益は、株主資本から振り替えられ、資産または負債に関する原価の当初測定に含められる。

ヘッジ手段が売却された場合、あるいはヘッジ会計基準を満たさなくなった場合、その時点の株主資本に認識された累積損益は、予定取引が最終的に損益計算書に認識されるまで株主資本に引き続き計上される。予定取引が発生する見込みがなくなった場合は、株主資本に認識されていた累積損益は直ちに損益計算書に振り替えられる。

## 純投資ヘッジ

海外事業の純投資ヘッジは、キャッシュ・フロー・ヘッジと同様に会計処理される。ヘッジ手段の有効部分の損益は株主資本に認識され、非有効部分の損益は直ちに損益計算書の「トレーディング純収益」に認識される。資本に認識されていた累積損益は、海外事業の処分時に損益計算書に振り替えられる。

## ヘッジの有効性に関するテスト

ヘッジ会計の適用が認められるために、HKAS第39号は、ヘッジの開始から有効期間にわたり、ヘッジが極めて有効であることが見込まれること（将来的有効性）を求めている。継続して実際の有効性が証明されること（遡及的有効性）も必要としている。

ヘッジ関係の文書には、ヘッジの有効性がどのように評価されているかに関して記載されている。ヘッジの有効性を評価するために採用する方法は、リスク管理戦略に基づいて決定される。

公正価値ヘッジ関係については、ヘッジの有効性を評価するために累積的金額相殺法または回帰分析が用いられている。キャッシュ・フロー・ヘッジ関係の有効性は変動キャッシュ・フロー法の変動または仮想デリバティブ法を用いた累積的金額相殺法を適用して評価される。

将来の有効性に関しては、ヘッジ手段が、ヘッジ指定された期間のリスクに起因する公正価値またはキャッシュ・フローの変動を相殺する上で極めて有効であることが要求される。実際の有効性に関しては、各報告日または最近の実績に基づいて、公正価値またはキャッシュ・フローの変動が互いに相殺されなければならない。当行グループは、80%から125%の範囲で相殺された場合にヘッジが極めて有効であると考えている。

## k 金融資産および負債の認識中止

金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利が失効した場合、あるいは当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転し、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転した場合、または支配およびリスクと便益の大半の双方を維持していない場合に金融資産の認識は中止される。

金融負債は、債務の免除、取消し、失効等により負債が消滅した場合に認識が中止される。

## l 金融資産と金融負債の相殺表示

金融資産と金融負債は、これらの認識金額を相殺する法的に強制力のある権利が存在し、当行グループが純額で決済する、もしくは資産の実現と同時に負債を決済する意図がある場合に相殺され、純額が貸借対照表に計上される。

## m 子会社、関連会社および合併事業

### 当行グループ

子会社とは、当行グループが直接または間接的に支配している事業体である。当行グループが子会社の活動から利益を得るために財務方針および営業方針を支配するパワーを有する場合に子会社は支配されている。当行グループが発行済株式資本の過半数を保有し、議決権の過半数を支配し、取締役会または類似の機関を支配する場合、または契約上の取り決めにより支配が提供されている場合に、支配が存在する。子会社は当行グループが支配を獲得した日から支配を中止した日まで当行グループの財務諸表に連結される。

当行グループを構成する事業体間の残高および取引ならびにその未実現利益および損失は連結財務諸表において消去されている。少数株主持分とは、子会社の持分のうち、当行グループが保有していない持分に帰属する子会社の損益および純資産である。

関連会社とは、当行グループが重要な影響力を有するが支配または共同支配していない事業体である。合併事業は、当行グループが1つ以上の当事者と共同支配の対象となる経済活動を行うための契約上の取り決めを伴う。関連会社および合併事業への投資は、持分法を用いて、連結貸借対照表に関連会社および合併事業の純資産に対する当行グループの持分で計上されている。関連会社および合併事業の利益に対する持分は、損益計算書に税引後の金額で計上されている。

### 当行

当行の子会社、関連会社および合併事業への投資は、減損控除後の取得原価で計上されている。

## n のれんおよび無形資産

( ) のれんは、子会社および合併事業または関連会社の持分の取得を含む企業結合において、取得原価が、取得した識別可能な資産、負債および偶発債務の当行グループの持分の公正価値を上回る場合に生じる。取得した事業の識別可能な資産、負債および偶発債務の公正価値の当行グループの持分が取得原価を上回っている場合は、超過額が損益計算書に直ちに認識される。

のれんは、減損テストを行うために資金生成単位（「CGU」）に配分される。減損テストは、内部管理目的でのれんがモニターされる最小単位を対象に実施される。減損テストは少なくとも年に一度、またCGUに減損の兆候があればいつでも、CGUからの回収可能価額を純資産の帳簿価額（関連するのれんを含む）と比較することにより行われている。資産の回収可能価額は、売却費用控除後の公正価値と使用価値のうち、いずれか高い方の金額である。使用価値は、CGUからの予想将来キャッシュ・フローの現在価値である。CGUの回収可能価額が帳簿価額を下回る場合には、損益計算書に減損が計上される。のれんの帳簿価額を上回る償却はそのCGUの個々の資産および負債の公正価値に制限されている。

のれんは減損累計額控除後の取得原価で表示される。

事業の処分日に、関連するのれんは純資産に対する当行グループの持分として処分時の損益の算定に含まれる。

- ( ) 無形資産は、有効な長期保険契約、営業上の権利、コンピュータ・ソフトウェア、商号、顧客関係およびコア預金関係の現在価値を含む。無期限の耐用年数を有する無形資産または未だ使用できる状態ではない無形資産は、年に一度の減損テストを行う。

有限の耐用年数を有する無形資産（有効な長期保険契約の価値を除く）は、償却費および減損累計額を控除後の取得原価で計上され、見積耐用年数にわたり償却される。見積耐用年数は法律で定められた期間または見積経済耐用年数のいずれか短い方の期間である。

無形資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損レビューの対象となる。

有効な長期保険契約の現在価値に関する会計方針については、注記4vに記載されている。

#### o 有形固定資産

##### ( ) 土地および建物

所有地および建物を含む自己使用目的で保有される土地および建物ならびにリース開始時に土地の価値が建物の価値から信頼性を持って分離できず、土地および建物がオペレーティング・リースに基づき明確に保有されていない場合の賃借土地および建物は、評価額から減価償却累計額および減損損失を控除した金額で計上される。

当該土地および建物は、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって市場価格基準で再評価される。再評価により生じた剰余金は、同一の土地および建物に関して過年度に損益計算書に計上された欠損額を上限として、損益計算書に貸方計上され、その後、「不動産再評価剰余金」に計上される。再評価により生じた欠損額は、同一の土地および建物に関する「不動産再評価剰余金」に含まれる過年度の再評価の剰余金で相殺され、その後損益計算書に認識される。

賃借土地に位置する自己使用目的で保有される建物は、リース開始時に賃借土地の価値が建物の価値から信頼性をもって分離することが可能な場合に、正味帳簿価額と公正価値との間に重要な差異が生じないように定期的に資格を有する専門鑑定人によって減価償却後再調達原価または解約価値で再評価される。

土地および建物を見積耐用年数にわたって償却する際の減価償却費は以下のとおり算定されている。

- ・ 所有地は減価償却されない。
- ・ 賃借土地はリースの解約不能期間にわたり減価償却される。
- ・ 建物および付属設備は、定額法による1年当たり2%の償却額、あるいはリースの解約不能期間または建物の残存耐用年数に基づいて算定される償却額のいずれか大きい方の金額で減価償却される。

##### ( ) その他の設備

設備および付帯設備（当行グループが貸し手であるオペレーティング・リースの設備を含む）は、減損を控除後の取得原価で計上される。減価償却額は、定額法により、通常5年から20年の耐用年数にわたって



償却するように算定されている。

#### ( ) 投資不動産

当行グループは、特定の不動産を、賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的とした投資として保有している。投資不動産は公正価値で計上され、公正価値の変動は「その他営業収益」に認識される。公正価値は、独立の専門鑑定人が、主に純収益還元（費用控除後および潜在的な将来収入による）に基づいて決定している。賃貸料の稼得または投下資本の増加、あるいはその両方を目的としたオペレーティング・リースに基づき保有される不動産の持分は物件ごとに投資不動産として分類され、会計処理される。ファイナンス・リースに基づき保有される不動産の持分は、そのように会計処理される（注記4p参照）。

#### ( ) 賃借土地および土地使用权

香港特別行政区政府は、香港におけるすべての土地を所有しており、賃借契約に基づき使用を許可している。リースの開始時に、土地の取得原価が既知である、または信頼性をもって決定することが可能である場合、当行グループは賃借土地および土地使用权の持分を個別にオペレーティング・リースとして計上している。これらのリースは、当初取得原価で計上され、リース期間にわたり償却される。土地の取得原価が未知である、または信頼性をもって決定できない場合、上記に記載のとおり、土地および建物は合わせて会計処理される。

有形固定資産は、帳簿価額が回収できない可能性を示す事象または状況の変化があった場合に減損について検討する。

#### p ファイナンス・リースおよびオペレーティング・リース

- ( ) 資産の所有に伴う実質的にすべてのリスクおよび便益（法的所有権以外）を移転する契約に基づいて顧客にリースする資産はファイナンス・リースとして分類される。当行グループがファイナンス・リースにおける貸し手である場合、リース債権（未収収益控除後）は「顧客に対する貸付金」に適切に計上される。未収金融収益はリースに対する純投資の収益率が一定となるようにリース期間にわたり認識される。
- ( ) 当行グループがファイナンス・リースにおける借り手である場合、リース資産は「有形固定資産」に計上され、これに対応する貸し手への負債は「その他負債」に計上される。ファイナンス・リースおよびこれに対応する負債は、当該資産の公正価値または最低リース支払額の現在価値のどちらか少ない方で当初は認識される。未払金融費用は負債残高に対する利率が一定となるようにリースに内在する利率に基づいてリース期間にわたり認識される。
- ( ) その他のリースはすべてオペレーティング・リースとして分類される。当行グループが貸し手である場合、オペレーティング・リースの対象となる資産は「有形固定資産」に計上され、適切な会計処理が行われている。減損は、残存価値の全額回収できない範囲まで減損設備の帳簿価格の減損が認識される。当行グループが借り手である場合は、リース資産は貸借対照表に計上されない。
- ( ) オペレーティング・リースに基づく未払または未収賃料はリース期間にわたって定額法で会計処

理され、「一般管理費」および「その他営業収益」にそれぞれ計上される。

- ( ) 香港の土地に対する所有持分はない。したがって、当該土地がすべてオペレーティング・リースに基づき保有されているとみなされる。「有形固定資産」に含めることが認められない限り(上記注記4 oに記載のとおり)、当該土地は償却額および減損損失控除後の取得原価で貸借対照表の「その他資産」に計上される。償却額は土地の取得原価をリース期間(通常、20年から999年)にわたり定額法で償却するように算定されている。

#### q 法人税

- ( ) 当事業年度の法人税は、当期税金および繰延税金より構成されている。法人税は包括利益計算書に直接認識される項目に関連する場合、包括利益計算書に計上されるが、それ以外は損益計算書に計上される。
- ( ) 当期税金は、当事業年度の課税所得に対して支払われることが予定されている税金である。当期税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率で計算され、過年度に関して支払われる税金に対する調整を行っている。当期税金資産と負債は、当行グループが純額決済する意図があり、相殺する法的権利が存在する場合に相殺される。
- ( ) 繰延税金は財政状態計算書上の資産および負債の帳簿価額と税務上の資産および負債の金額の一時差異に対して認識される。繰延税金負債は通常すべての課税対象の一時差異に関して認識され、繰延税金資産は減算可能な一時差異の利用対象となる将来の課税所得が発生する可能性が高い場合にそれを限度として認識される。

繰延税金は、期末日に有効または実質的に有効な税率に基づいて、資産が実現される、あるいは負債が決済される年度に適用が見込まれる税率を用いて算定される。繰延税金資産と負債は、同一の税務報告グループから発生し、同一の税務当局によって課される法人税に関連し、相殺する法的権利が事業体に存在する場合に相殺される。

包括利益計算書に認識されている退職後給付制度の数理計算上の損益に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上されている。

包括利益計算書に直接計上されている売却可能投資およびキャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動に関連する繰延税金も包括利益計算書に計上され、公正価値による損益が損益計算書に認識される際に、損益計算書に計上される。

#### r 年金およびその他の退職後給付

当行グループは確定給付制度および確定拠出制度からなる多数の年金制度を有している。

確定拠出制度および国が運営する退職給付制度(これらの制度における当行グループの債務が確定拠出制度と同様である場合)の支払額は、期日が到来した時点で費用として計上される。

確定給付制度への拠出に関して認識される費用は、予想単位積増方式を用いて算定され、各制度の年次数理評価が実施される。これにより生じた数理計算上の差異は、株主資本に認識され、発生年度の包括利益計算書に表示される。過去勤務費用は給付の権利確定した部分が直ちに認識されるが、それ以外は、権利が確定するまで平均期間にわたり定額法で認識される。当期勤務費用および過去勤務費用ならびに年金債務に対する割引のアンワインディングを控除後の年金資産の期待収益は「従業員報酬および給付」に計上され

ている。

貸借対照表に認識される正味確定給付資産または負債は、制度資産の公正価値と未認識の過去勤務費用を調整後の確定給付債務の現在価値との差額を表している。確定給付資産の場合は、未認識の過去勤務費用に将来の拠出額に対する払戻および控除の現在価値を加えた金額に制限されている。

#### s 株式報酬

従業員との株式報酬取引の費用は、付与日における持分金融商品の公正価値を参照して測定され、権利確定期間にわたって定額法により費用計上されるとともに、同額が「その他の準備金」に計上される。従業員が即座に利用できる権利確定期間のない持分金融商品の公正価値は、直ちに費用計上される。

公正価値は、持分金融商品が付与される条件を考慮した上で、適切な評価モデルを用いて決定されている。付与日における持分金融商品の公正価値を見積る際に市場成果の条件が考慮されており、この結果、報奨は、市場成果の条件がすべて満たされているという前提で、その他のすべての条件が満たされているかどうかに関係なく受給権が確定したものと扱われる。

市場成果以外の権利確定条件は、付与日における公正価値の当初の見積りからは除外される。これらは、取引の測定に含められた持分金融商品の個数を調整することによって考慮されており、この結果、付与された持分金融商品の対価として受け取ったサービスに対する認識額は、最終的に受給権が確定する持分金融商品の個数に基づくことになる。市場成果以外の条件または勤務条件を満たすことができなかったために受給権が確定していない持分金融商品に対して、累積ベースで費用の計上はない。

権利確定期間に権利が失効した場合は権利確定の早期化として会計処理され、権利が確定していれば権利確定期間にわたって提供されたサービスについて認識されたであろう金額が直ちに認識される。

#### t 外貨換算

- ( ) 当行グループ会社の項目は、その事業体が事業活動を行う主な経済環境における通貨（「機能通貨」）を用いて測定される。当行グループの財務諸表は、当行の機能通貨および表示通貨でもある香港ドルで表示されている。
- ( ) 外貨での取引は、取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算されている。外貨建ての貨幣性資産および負債は期末日の為替レートで機能通貨に換算されている。結果として生じる換算差額は損益計算書に計上される。取得原価で評価されている外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当初の取引日の為替レートを用いて機能通貨に換算される。公正価値で評価される外貨建ての非貨幣性資産および負債は、当該公正価値が決定された日の為替レートで機能通貨に換算される。
- ( ) 香港ドルで報告されていない支店、子会社および関連会社の損益は、報告期間の平均為替レートで香港ドルに換算されている。期首の外貨建て純投資の再換算および平均レートから期末レートへの報告期間の損益の再換算による換算差額は、連結財務諸表における別個の為替準備金に会計処理される。海外事業への純投資の一部である貨幣性項目の換算差額は、子会社の個別財務諸表の損益計算書に認識される。連結財務諸表においては、換算差額は株主資本の為替準備金に認識される。海外事業の処分時には、過年度に準備金に認識されていた換算差額は、損益計算書に認識される。

#### u 引当金

負債性および費用に係る引当金は、過去の事象から生じた現在の法的債務またはみなし債務を決済するために経済的便益が流出する可能性があり、当該債務の金額を信頼性をもって見積もることができる場合に認識される。

#### v 金融保証契約

保険契約に分類されない金融保証契約に基づく負債は、当初は公正価値にて、通常、受取手数料または未収手数料に計上される。その後、金融保証負債は、当初の公正価値から累積償却額を控除後の金額と当該債務を決済するために必要な支出に関する最善の見積額のいずれか高い方で評価される。

#### w 保険契約

当行グループは、保険子会社を通じて、保険リスク、金融リスクまたはこれら双方を伴う契約を顧客に提供している。特定の不確実な事象が将来発生した場合に当事者を補償する契約により、当行グループが当該当事者から重要な保険リスクを請け負っている場合に、当該契約は保険契約として分類される。保険契約では金融リスクも移転されるが、保険リスクが重要である場合は保険契約として会計処理される。

保険契約は以下のとおり会計処理される。

##### 保険料

損害保険事業の保険料総額は、会計年度中に負担したリスクに帰属する保険契約期間にわたり収益に計上される。未経過保険料(会計年度中に引き受けた期末日後のリスク期間に関連する事業の相当分)は、比例配分により日割または月割計算される。

生命保険の保険料は受取可能となった際に会計処理される。ただし、ユニット連動型保険の場合は負債の確定時に保険料が計上される。

再保険料は関連する直接保険契約の保険料として同一の会計年度に会計処理される。

##### 保険金および再保険金

損害保険契約の保険金総額は、支払保険金および支払備金の変動を含む。支払備金は、報告済みか否かにかかわらず、期末日において発生済であるが未決済のすべての保険金に関する見積最終費用、ならびに関連する手数料の加算、見積回収価値およびその他回収額の減算に基づいて決定されている。既発生未報告の保険金に対する負債(「IBNR」)は、見積ベースで適切な統計に基づく手法を用いて決定される。

生命保険契約の保険金総額には、期中に生じた保険金の費用総額(手数料および配当予定額に基づく保険契約者配当を含む)が反映されている。非連動型負債の準備金(長期保険契約引当金)は、現地の数理計算原則に基づいて各生命保険事業別に計算されている。連動型負債の準備金は、関連するファンドまたは指標の価値を参照して算定された解約返戻金または譲渡価格と少なくとも同等である。一部の保険契約は、保険契約者に追加支払を受け取る権利を与える(金額および/または時期が発行体の任意により決定される)任意参加型である。これらの契約の任意部分は「保険契約に基づく負債」に含まれている。

再保険料は関連する保険金と同一の期間に会計処理される。

##### 有効な長期保険契約の現在価値

期末日現在において有効な、長期保険契約に分類される保険契約の価値が認識される。

有効な長期保険契約の現在価値は、現在有効な事業から生じることが予想される将来利益を割り引くことによって算定される。算定に際しては、最近の実績および一般的な経済状況といった要因が仮定として適切に用いられる。有効な長期保険契約の現在価値の変動は「その他営業収益」に税込みベースで計上される。

#### x 投資契約

ユニット連動型に基づく顧客の負債および連動型金融資産は公正価値評価の指定を受けている。公正価値の変動は損益計算書上の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に認識される。

受取保険料および支払金は投資契約に対して計上される負債の増加または減少として会計処理される。

投資管理手数料は投資管理サービスの提供期間にわたり損益計算書に認識される。

#### y 配当金

期末日以降に提案されたまたは宣言された配当金は、株主資本の個別要素として開示されている。

#### z 発行済負債証券および劣後債務

トレーディング目的または公正価値評価の指定を受けている発行済負債証券は貸借対照表の適切な項目に計上されている。その他の発行済負債証券および劣後債務は、実効金利法を用いて償却原価で測定され、「発行済負債証券」または「劣後債務」に計上されている。

#### aa 現金および現金同等物

キャッシュ・フロー計算書における現金および現金同等物には、価格の変動リスクが非常に少なく既知の現金金額に容易に交換可能な流動性の高い投資が含まれている。このような投資は現金、1ヶ月未満で満期が到来する銀行預け金、ならびに取得日から3ヶ月未満で満期が到来する短期国債および預金証書が含まれている。

#### ab 株式資本

株式は、当行グループが現金またはその他の金融資産の譲渡を回避するための無条件の権利を有している場合に資本に分類される。

[次へ](#)

## 5 営業利益

当事業年度の営業利益は、以下の項目を含めて表示されている。

### a 受取利息

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
上場証券に係る受取利息	8,094	8,374
非上場証券に係る受取利息	16,849	23,993
その他受取利息	64,382	106,771
	<b>89,325</b>	<b>139,138</b>
控除：「トレーディング純収益」に分類される受取利息（注記5 (d)）	(6,701)	(13,168)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される受取利息（注記5 (e)）	(74)	(106)
	<b>82,550</b>	<b>125,864</b>

上表には、減損金融資産に係る未収利息収益480百万香港ドル（2008年：341百万香港ドル）が含まれており、そのうち297百万香港ドル（2008年：280百万香港ドル）は貸倒損失に係る割引のアンワインディングである。

### b 支払利息

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
5年以降に満期を迎える劣後債務、その他の発行済負債証券、顧客からの預金および銀行からの預金に係る支払利息	964	1,375
優先株式に係る支払利息	3,937	4,946
その他支払利息	22,097	56,493
	<b>26,998</b>	<b>62,814</b>
控除：「トレーディング純収益」に分類される支払利息（注記5 (d)）	(2,848)	(5,953)
控除：「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益」に分類される支払利息（注記5 (e)）	(32)	(42)
	<b>24,118</b>	<b>56,819</b>

### c 正味受取手数料

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
正味受取手数料には以下の項目が含まれる。 トレーディング目的以外で保有され、公正価値評価の指定を受けていない金融資産または金融負債から生じる正味受取手数料で、実効金利の算定に含められていないもの - 受取手数料	11,844	11,196

- 支払手数料	(1,225)	(1,115)
	10,619	10,081
当行グループが顧客を代理して資産を保有または投資している信託およびその他の受託活動に係る正味受取手数料		
- 受取手数料	6,711	7,294
- 支払手数料	(761)	(819)
	5,950	6,475

## d トレーディング純収益

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
ディーリング収益		
- 為替	12,613	12,696
- 金利デリバティブ	1,591	2,999
- 負債証券	999	673
- 株式およびその他のトレーディング	1,072	(2,906)
	16,275	13,462
ヘッジ活動による損失		
公正価値ヘッジ		
- ヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象に係る純(損失)/利益	(413)	2,000
- ヘッジ手段に係る純利益/(損失)	375	(2,023)
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
- ヘッジによる純利益/(損失)	15	(50)
	(23)	(73)
トレーディング資産および負債に係る利息		
- 受取利息(注記5(a))	6,701	13,168
- 支払利息(注記5(b))	(2,848)	(5,953)
	3,853	7,215
トレーディング有価証券からの配当金		
- 上場投資	421	759
	20,526	21,363

## e 公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益/(損失)

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
公正価値評価の指定を受けた保険および投資契約に対応する資産に係る収益/(費用)	9,100	(15,714)
投資契約に基づく顧客に対する負債の公正価値の変動	(2,854)	3,596
	6,246	(12,118)
公正価値評価の指定を受けたその他の金融資産/負債の公正価値の正味変動 <sup>1</sup>	971	1,072
公正価値評価の指定を受けた金融資産および負債に係る利息		
- 受取利息(注記5(a))	74	106
- 支払利息(注記5(b))	(32)	(42)

42	64
<b>7,259</b>	<b>(10,982)</b>

- 1 当行グループの発行済負債証券の公正価値の変動による利益または損失は、当行グループ自身の信用リスクの変動から生じる場合がある。2009年に、当行グループは自身の信用リスクの変動から生じたこれらの商品の公正価値の変動による損失35百万香港ドル(2008年：利益66百万香港ドル)を認識した。

#### f 金融投資による純収益

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
売却可能有価証券の処分による利益	1,191	1,807
売却可能持分投資の減損	(1,322)	(4,783)
	<b>(131)</b>	<b>(2,976)</b>

当事業年度には、満期保有目的投資の処分による利益または損失はない(2008年：ゼロ)。

#### g 配当金

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
上場投資	228	694
非上場投資	136	158
	<b>364</b>	<b>852</b>

#### h 正味保険料収入

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
	百万香港ドル				
<b>2009年</b>					
計上保険料総額	2,754	27,391	1,933	-	32,078
未経過保険料の変動	(116)	-	-	-	(116)
保険料収入総額	2,638	27,391	1,933	-	31,962
再保険会社に出再した計上保険料総額	(394)	(197)	(9)	-	(600)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	33	-	-	-	33
保険料収入総額における再保険会社の持分	(361)	(197)	(9)	-	(567)
正味保険料収入	<b>2,277</b>	<b>27,194</b>	<b>1,924</b>	<b>-</b>	<b>31,395</b>
<b>2008年</b>					
計上保険料総額	2,581	23,736	5,570	24	31,911
未経過保険料の変動	(139)	-	-	-	(139)
保険料収入総額	2,442	23,736	5,570	24	31,772



再保険会社に出再した計上保険料総額	(351)	(182)	(4,357)	-	(4,890)
未経過保険料の変動における再保険会社の持分	4	-	-	-	4
保険料収入総額における再保険会社の持分	(347)	(182)	(4,357)	-	(4,886)
正味保険料収入	2,095	23,554	1,213	24	26,886

## i その他営業収益

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
投資不動産からの賃貸収益	169	153
有効な保険契約の現在価値の変動	2,888	823
投資不動産に係る利益	262	11
有形固定資産および売却目的資産の処分による利益/(損失)	696	(63)
子会社、関連会社および事業ポートフォリオの処分による損失	(6)	(96)
不動産の再評価により生じた(欠損金)/剰余金	(143)	60
その他	3,392	3,188
	7,258	4,076

投資不動産に係る利益は、未実現評価利益を含む。

「その他」には貸出金および受取債権の処分による利益664百万香港ドル(2008年:554百万香港ドル)が含まれている。当事業年度において償却原価で測定される金融負債の処分による利益または損失はない(2008年:ゼロ)。

## j 正味発生保険金および保険契約準備金の変動

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
	百万香港ドル				
<b>2009年</b>					
支払保険金、給付金および解約払戻金	1,227	3,001	884	2	5,114
保険契約準備金の変動	(143)	25,293	5,706	-	30,856
発生保険金および保険契約準備金の 変動、総額	1,084	28,294	6,590	2	35,970
支払保険金、給付金および解約 払戻金における再保険会社の 持分	(110)	(149)	(95)	-	(354)
保険契約準備金の変動における 再保険会社の持分	18	92	1,405	-	1,515
発生保険金および保険契約準備 金の 変動における再保険会社の持 分	(92)	(57)	1,310	-	1,161
正味発生保険金および保険契約 準備金の変動	992	28,237	7,900	2	37,131

	損害保険	生命保険 (非連動型)	生命保険 (連動型)	任意参加型 の投資契約	合計
百万香港ドル					
2008年					
支払保険金、給付金および解 約払戻金	1,184	2,644	1,796	3	5,627
保険契約準備金の変動	(82)	19,954	884	(12)	20,744
発生保険金および保険契約準 備金の 変動、総額	1,102	22,598	2,680	(9)	26,371
支払保険金、給付金および解 約払戻金における再保険会 社の持分	(121)	(58)	(234)	-	(413)
保険契約準備金の変動におけ る再保険会社の持分	75	(75)	(11,191)	-	(11,191)
発生保険金および保険契約準 備金の 変動における再保険会社の 持分	(46)	(133)	(11,425)	-	(11,604)
正味発生保険金および保険契 約準備金の変動	1,056	22,465	(8,745)	(9)	14,767

#### k 貸倒損失およびその他の信用リスク引当金

	2009年	2008年
百万香港ドル		
顧客に対する貸付金の正味減損損失		
- 個別に評価された減損引当金		
新規引当金	5,504	4,243
戻入	(1,135)	(523)
回収	(188)	(169)
- 集的に評価された減損引当金の正味計上額	4,181	3,551
その他の信用リスク引当金の正味計上額	6,498	6,542
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金の正味計上額	556	1,907
	11,235	12,000

その他の信用リスク引当金の正味計上額には、売却可能負債証券に対する減損引当金の繰入れ365百万香港ドル(2008年:2,006百万香港ドル)が含まれている。満期保有目的投資に関する減損損失または引当金はない(2008年:ゼロ)。

#### l 従業員報酬および給付

	2009年	2008年
百万香港ドル		
賃金、給与およびその他の費用	20,367	20,117
業績関連報酬	6,147	6,126
社会保障費用	698	549

## 退職給付費用

- 確定拠出制度	811	779
- 確定給付制度	562	561
	<u>28,585</u>	<u>28,132</u>

## 退職給付年金制度

当行グループは69(2008年:69)の退職給付制度を運営しており、費用総額は1,373百万香港ドル(2008年:1,340百万香港ドル)、そのうち532百万香港ドル(2008年:539百万香港ドル)は海外の制度に関連するものであり、35百万香港ドル(2008年:66百万香港ドル)はエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィが提供するものである。

エイチエスピーシー・グループは、すべての新規従業員の確定拠出制度への移行を積極的に行っている。

当行グループの確定給付制度は、当行グループの従業員の39%(2008年:43%)を対象としており、その大部分は拠出型制度であり、規模の大きい制度の場合はその資産を保険契約または当行グループとは独立した信託基金のいずれかの形態で保有している。拠出型制度に関連する費用は533百万香港ドル(2008年:537百万香港ドル)であり、資格を有する保険数理士の助言に従って評価された。この制度は少なくとも3年に一度、または地域の慣習および規制に従って見直されている。当行グループの退職給付制度の予測給付債務の算定に用いられる数理計算上の仮定は、制度が運営されている国の経済状況に応じて異なっている。

## ( ) 確定給付制度の主要な数理計算上の仮定

主要な確定給付年金制度の計算に用いられた主要な数理計算上の仮定は以下のとおりである。

	2009年	2008年
	%p.a.	
割引率	2.58	1.19
制度資産の期待収益率		
- 株式	8.5	8.3
- 社債	3.6	4.2
- その他	0.9	2.1
昇給率		
- 長期	5.0	5.0
生命表	HKLT2001*	HKLT2001*

\* HKLT2001 - 2001年度香港生命表 (Hong Kong Life Tables 2001)

2009年12月31日現在の資産全体の長期期待収益率は5.8%(2008年:6.7%)であった。長期期待収益率は、個々の資産区分の収益の合計ではなく、一体としてのポートフォリオを基準としている。当該収益は、現在のインフレ率および金利等の要因を加味して調整した過去の市場収益を基準としている。

香港において、エイチエスピーシー・グループ香港現地職員退職給付制度はザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドの従業員およびエイチエスピーシー・グループの特定のその他の地域の従業員を対象としている。確定給付制度の保険数理上の評価は、直近ではエイチエスピーシー・ホールディングスの子会社であるエイチエスピーシー・

インシュアランス(アジア)リミテッドのエステラ・チュー氏(米国アクチュアリー協会会員)により2008年12月31日に実施された。同評価日における確定給付制度資産の市場価格は、8,309百万香港ドルであった。継続を前提とした当該制度資産の保険数理上の価値は、加入者に提供される未払給付金の保険数理上の現在価値の103%(予想将来昇給を考慮後)であることを示しており、その結果、264百万香港ドルの積立超過となった。解散することを前提とした当該制度資産は、現在の給与基準で加入者の確定給付の104%であることを示しており、その結果、341百万香港ドルの積立超過となった。採用された評価方法は、到達年齢方式であり、当該評価に用いられた主要な仮定は割引率が年6%、長期昇給が年5%であった。

( ) 貸借対照表に認識された価値

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	2,285	1,990	996	926
社債	9,995	9,090	6,855	6,630
その他	2,038	2,508	1,776	1,823
制度資産の公正価値	14,318	13,588	9,627	9,379
拠出型債務の現在価値	17,823	20,824	11,366	12,719
非拠出型債務の現在価値	125	130	71	122
確定給付債務	17,948	20,954	11,437	12,841
制度剰余金に関する制限の影響	-	36	-	36
正味確定給付債務	(3,630)	(7,402)	(1,810)	(3,498)
「資産」として計上額	292	84	176	52
「負債」として計上額	(3,922)	(7,486)	(1,986)	(3,550)
正味確定給付債務	(3,630)	(7,402)	(1,810)	(3,498)

( ) 確定給付債務の現在価値の変動

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	20,954	17,966	12,841	11,310
当期勤務費用	1,153	1,069	721	706
利息費用	307	639	207	413
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の(利益)/損失	(3,200)	2,583	(1,472)	1,430

支払給付	(1,299)	(1,152)	(842)	(847)
過去勤務債務 - 即時権利確定	-	3	-	3
縮小による負債の減少	(48)	-	(48)	-
換算差額およびその他の変動	79	(156)	30	(174)
12月31日現在残高	17,948	20,954	11,437	12,841

## ( ) 制度資産の公正価値の変動

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1月1日現在残高	13,588	16,572	9,379	10,506
期待収益	891	1,150	639	716
当行グループの拠出額	736	687	484	505
従業員拠出額	2	2	-	-
数理計算上の利益/(損失)	368	(3,591)	(47)	(1,400)
支払給付	(1,261)	(1,114)	(822)	(816)
縮小時に分配された資産	(33)	-	(33)	-
換算差額およびその他の変動	27	(118)	27	(132)
12月31日現在残高	14,318	13,588	9,627	9,379

上記の制度資産には、エイチエスピーシー・グループ内の企業が発行した以下の資産が含まれている。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株式	418	357	369	312
その他	103	93	62	42
	521	450	431	354

2009年12月31日に終了した事業年度における当行グループの制度資産の実際の利益は、1,259百万香港ドル(2008年:損失2,441百万香港ドル)であった。2009年12月31日に終了した事業年度における当行の制度資産の実際の利益は、592百万香港ドル(2008年:損失684百万香港ドル)であった。

翌事業年度において、当行グループは確定給付年金制度に対し706百万香港ドル(2008年:989百万香港ドル)の拠出を行うことを予定している。当行は453百万香港ドル(2008年:546百万香港ドル)の拠出を行う予定である。

## ( ) 損益計算書の「確定給付制度」に認識された費用合計

当行グループ	
2009年	2008年
百万香港ドル	

当期勤務費用	1,153	1,069
利息費用	307	639
制度資産の期待収益	(891)	(1,150)
過去勤務費用	-	3
縮小による利益	(7)	-
正味費用合計	562	561

確定給付年金制度に関して2009年度中に当行グループの資本合計に認識された数理計算上の正味利益合計は、3,606百万香港ドル(2008年:損失6,194百万香港ドル)であった。少数株主持分控除後の利益2,893百万香港ドル(2008年:損失5,051百万香港ドル)が株主資本合計に認識された。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、5,972百万香港ドル(2008年:9,578百万香港ドル)であった。現在までに株主資本合計に認識された少数株主持分控除後の数理計算上の正味損失合計は、5,107百万香港ドル(2008年:8,000百万香港ドル)であった。

確定給付年金制度に関して2009年度中に当行の利益剰余金に認識された数理計算上の正味利益合計は、1,463百万香港ドル(2008年:損失2,850百万香港ドル)であった。現在までに損益計算書以外で認識された数理計算上の正味損失合計は、3,489百万香港ドル(2008年:4,952百万香港ドル)であった。

2009年度中に当行グループと当行双方の資本における数理計算上の損失の範囲内で認識された制度剰余金に関する制限の影響額合計は、換算差額2百万香港ドルを除き、38百万香港ドルの減少(2008年:換算差額4百万香港ドルを除き、20百万香港ドルの増加)であった。

当行の直接持株会社であるエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビーヴィー(「HABV」)が提供する確定給付制度に関して損益計算書に認識された費用は、「確定拠出制度」に計上されることから、上表に含めなかった。

HABVは、資格を有する保険数理士と協議した後に受託会社が決定した計画に従い、拠出型確定給付制度であるエイチエスピーシー海外職員退職給付制度の加入者のために拠出を行っている。当行グループに対する正味確定給付費用の請求について、契約上の取決めまたは規定された方針はない。

本制度は以下の詳細に基づき、ポンド建てで表示されている。

	2009年	2008年
	%p.a.	
12月31日現在の仮定		
インフレ率	3.70	2.90
昇給率	5.45	4.65
年金増加率	3.70	2.90
割引率	5.70	6.50
制度資産の期待収益率	5.51	4.12
生命表	PNA00YOB*	PNA00YOB*

\* 「PNA00出生年度(Year of Birth)」表は、アクチュアリー協会の継続死亡率調査委員会事務局が作成する2000年度版の一連の生命表に基づいている。これらの表における死亡率(すなわち、所与の年度における死亡確率)は、80%の係数で減少している。2000年度後の将来の死亡率の改善は、一連の生命表に適用される中期コーホート改善率(最低改善率を年1%とする)の基礎となる将来改善率に沿って引き当てられている。

## 海外職員制度

	2009年	2008年
	百万ボンド	
12月31日現在の積立状況		
制度資産	604	545
確定給付債務	(693)	(523)
正味確定給付(負債)/資産	(89)	22

	2009年	2008年
	百万ボンド	
12月31日現在の資産区分		
社債	428	345
不動産	18	35
その他	158	165
制度資産の公正価値	604	545

	2009年	2008年
	百万ボンド	
12月31日現在の確定給付債務の調整		
1月1日現在残高	523	619
当期勤務費用	11	15
利息費用	34	35
従業員拠出額	1	1
数理計算上の利益/(損失)	154	(114)
支払給付	(30)	(33)
12月31日現在残高	693	523

	2009年	2008年
	百万ボンド	
12月31日現在の制度資産の公正価値の調整		
1月1日現在残高	545	525
期待収益	24	34
数理計算上の(損失)/利益	(45)	5
当行グループの拠出額	109	13
従業員拠出額	1	1
支払給付	(30)	(33)
12月31日現在残高	604	545

	2009年	2008年
	百万ボンド	
翌事業年度の見積拠出額		
翌事業年度の会社の見積拠出額	12	14
翌事業年度の従業員の見積拠出額	1	1

翌事業年度の見積拠出額合計

13

15

## ( ) 当期および過年度の金額

	当行グループ					当行				
	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
	百万香港ドル									
確定給付債務	17,948	20,954	17,966	13,134	11,950	11,437	12,841	11,310	8,674	7,726
制度資産	14,318	13,588	16,572	14,860	13,344	9,627	9,379	10,506	9,500	8,599
正味(不足)/ 超過額	(3,630)	(7,366)	(1,394)	1,726	1,394	(1,810)	(3,462)	(804)	826	873
制度負債の実 際(利益)/損失	(408)	132	790	420	84	(60)	363	585	384	71
制度資産の実 際利益/ (損失)	368	(3,591)	948	953	67	(47)	(1,400)	487	499	(5)

## m 一般管理費

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
土地建物および設備		
- 賃貸費用	2,747	2,432
- 前払オペレーティング・リース費用の償却	58	59
- その他土地建物および設備	3,192	3,068
	5,997	5,559
販売および広告宣伝費	3,168	3,579
その他管理費	10,368	11,128
訴訟およびその他の引当金	(6)	424
	19,527	20,690

営業費用には、当事業年度において賃貸収益をもたらした投資不動産から生ずる直接営業費用21百万香港ドル(2008年:18百万香港ドル)が含まれている。賃貸収益をもたらさなかった投資不動産から生ずる直接営業費用は、1百万香港ドル(2008年:1百万香港ドル)であった。

営業費用には、オペレーティング・リースによる最低リース支払額2,806百万香港ドル(2008年:2,443百万香港ドル)が含まれている。

## n 監査人報酬

監査人報酬は72百万香港ドル(2008年:68百万香港ドル)であり、そのうち29百万香港ドル(2008年:



30百万香港ドル)は当行に関連するものである。

### o 役員報酬

主要な経営陣の報酬には、香港会社条例第161条に準拠して算定された当行の役員報酬の合計129百万香港ドル(2008年:107百万香港ドル)が含まれる。この内訳は、報酬6百万香港ドル(2008年:6百万香港ドル)およびその他の報酬123百万香港ドル(2008年:101百万香港ドル)(年金給付5百万香港ドル(2008年:5百万香港ドル)を含む)である。さらに、8.5百万香港ドルの職位補償金が支払われた。

## 6 法人税費用

a 当行および香港における当行の子会社は、香港において当期の課税所得に税率16.5%(2008年:16.5%)を適用した香港事業所得税を計上している。海外の支店および子会社は、業務を展開している国において2009年に規定されている適切な税率を適用して同様に税金を計上している。繰延税金は、注記4(q)における当行グループの会計方針に従って計上されている。

損益計算書における法人税費用の内訳は、以下のとおりである。

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
当期法人所得税		
- 香港事業所得税 - 当期利益に係る税金	6,010	6,592
- 香港事業所得税 - 過年度に関する調整	(171)	(348)
- 海外の税金 - 当期利益に係る税金	6,397	6,601
- 海外の税金 - 過年度に関する調整	(222)	(407)
	12,014	12,438
繰延税金(注記34)		
- 一時差異の発生および解消	(352)	182
- 過年度に関する調整	257	90
	(95)	272
	11,919	12,710

### b 未払税金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港事業所得税	722	475	368	319
海外の税金	3,397	2,795	3,088	2,261
当期末払税金	4,119	3,270	3,456	2,580
繰延税金負債(注記34)	7,358	4,433	3,318	2,107
	11,477	7,703	6,774	4,687

### c 適用税率に基づく会計上の利益から税金費用への調整表

2009年	2008年
-------	-------

	百万香港ドル	百万香港ドル
税引前利益	62,563	67,690
関連する国における利益に適用される税率に基づき算定された 税引前利益に対する名目税金	11,807	12,930
非課税収益(損金不算入費用控除後)の税効果	(161)	(330)
当期に使用された過年度の税務上の欠損金(認識されていない 未使用の税務上の欠損金控除後)の税効果	(30)	(3)
過年度の未払税金計上超過額	(136)	(665)
その他	439	778
	11,919	12,710

## 7 株主に帰属する利益

株主に帰属する連結利益には、当行の勘定で処理された利益35,343百万香港ドル(2008年:44,734百万香港ドル)が含まれている。

## 8 配当金

	2009年		2008年	
	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル	香港ドル 1株当たり	百万香港ドル
普通配当金				
- 当期中に承認され支払われた前事業 年度の第4回中間配当金	1.24	11,170	0.72	6,500
- 第1回支払中間配当金	0.65	5,890	0.67	6,000
- 第2回支払中間配当金	0.65	5,890	0.72	6,500
- 第3回支払中間配当金	0.65	5,890	0.83	7,500
	3.19	28,840	2.94	26,500

取締役は2009年12月31日に終了した事業年度に関して第4回中間配当金8,850百万香港ドル(普通株式1株当たり0.98香港ドル)を宣言した。

## 9 金融資産および負債

### 当行グループ

2009年12月31日現在

	トレー ディング 目的保有	公正価値 による評 価の指定	満期保有 目的有価 証券	貸出金 および 受取債権	売却可能 価証券	償却原価で 計上されて いる 金融資産 および負債	公正価値	キャッシュ	合計
							ヘッジ手 段として 指定され たデリバ ティブ	・フロー・ ヘッジ手段 として指定 されたデリ バティブ	
百万香港ドル									
資産									
現金および短期資金	-	-	-	441,862	359,538	90,775	-	-	892,175
他行から回収中の項 目	-	-	-	-	-	15,528	-	-	15,528

1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	-	107,070	-	-	-	-	107,070
譲渡性預金	-	-	4,458	-	32,930	-	-	-	37,388
香港特別行政区政府債務証券	-	-	-	-	-	135,414	-	-	135,414
トレーディング資産	322,731	-	-	-	-	-	-	-	322,731
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	48,087	-	-	-	-	-	-	48,087
デリバティブ	233,046	-	-	-	-	-	148	1,977	235,171
顧客に対する貸付金	-	-	-	1,350,644	-	-	-	-	1,350,644
金融投資	-	-	106,263	-	776,426	-	-	-	882,689
グループ会社に対する債権額	41,463	5,230	-	-	-	87,818	-	-	134,511
その他資産	-	-	-	-	-	54,744	-	-	54,744
<b>金融資産合計</b>	<b>597,240</b>	<b>53,317</b>	<b>110,721</b>	<b>1,899,576</b>	<b>1,168,894</b>	<b>384,279</b>	<b>148</b>	<b>1,977</b>	<b>4,216,152</b>
<b>負債</b>									
香港特別行政区流通紙幣	-	-	-	-	-	135,414	-	-	135,414
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	-	22,960	-	-	22,960
銀行からの預金	-	-	-	-	-	111,206	-	-	111,206
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,944,539	-	-	2,944,539
トレーディング負債	154,366	-	-	-	-	-	-	-	154,366
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	36,709	-	-	-	-	-	-	36,709
デリバティブ	230,084	-	-	-	-	-	2,533	229	232,846
発行済負債証券	-	-	-	-	-	43,396	-	-	43,396
グループ会社に対する債務額	10,811	1	-	-	-	40,030	-	-	50,842
その他負債	-	-	-	-	-	52,887	-	-	52,887
劣後債務	-	-	-	-	-	21,181	-	-	21,181
優先株式	-	-	-	-	-	101,208	-	-	101,208
<b>金融負債合計</b>	<b>395,261</b>	<b>36,710</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,472,821</b>	<b>2,533</b>	<b>229</b>	<b>3,907,554</b>

## 当行グループ

2008年12月31日現在

トレーディング目的保有	公正価値による評価の指定	満期保有目的有価証券	貸出金および受取債権	売却可能有価証券	償却原価で計上されている金融資産および負債	公正価値ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	キャッシュ・フロー・ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	合計	
							キャッシュ・フロー・ヘッジ手段として指定されたデリバティブ		
百万香港ドル									
現金および短期資金	-	-	-	336,731	131,651	129,190	-	-	597,572

他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	13,949	-	-	13,949
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	-	55,569	-	-	-	-	55,569
譲渡性預金	-	-	4,472	-	52,606	-	-	-	57,078
香港特別行政区政府債務証券	-	-	-	-	-	119,024	-	-	119,024
トレーディング資産	493,670	-	-	-	-	-	-	-	493,670
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	40,553	-	-	-	-	-	-	40,553
デリバティブ	447,645	-	-	-	-	-	140	6,138	453,923
顧客に対する貸付金	-	-	-	1,286,145	-	-	-	-	1,286,145
金融投資	-	-	77,502	-	508,659	-	-	-	586,161
グループ会社に対する債権額	53,375	429	-	-	-	324,858	-	-	378,662
その他資産	-	-	-	-	-	66,139	-	-	66,139
<b>金融資産合計</b>	<b>994,690</b>	<b>40,982</b>	<b>81,974</b>	<b>1,678,445</b>	<b>692,916</b>	<b>653,160</b>	<b>140</b>	<b>6,138</b>	<b>4,148,445</b>
<b>負債</b>									
香港特別行政区流通紙幣	-	-	-	-	-	119,024	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	-	31,334	-	-	31,334
銀行からの預金	-	-	-	-	-	196,674	-	-	196,674
顧客からの預金	-	-	-	-	-	2,576,084	-	-	2,576,084
トレーディング負債	210,587	-	-	-	-	-	-	-	210,587
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	39,926	-	-	-	-	-	-	39,926
デリバティブ	463,488	-	-	-	-	-	2,332	384	466,204
発行済負債証券	-	-	-	-	-	48,800	-	-	48,800
グループ会社に対する債務額	19,479	-	-	-	-	31,765	-	-	51,244
その他負債	-	-	-	-	-	59,685	-	-	59,685
劣後債務	-	-	-	-	-	19,184	-	-	19,184
優先株式	-	-	-	-	-	92,870	-	-	92,870
<b>金融負債合計</b>	<b>693,554</b>	<b>39,926</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,175,420</b>	<b>2,332</b>	<b>384</b>	<b>3,911,616</b>

## 当行

2009年12月31日現在

	トレーディング目的保有	公正価値による評価の指定	満期保有目的の有価証券	貸出金および受取債権	売却可能有価証券	償却原価で計上されている金融資産および負債	公正価値ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	キャッシュ・フロー・ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	合計
<b>資産</b>									
現金および短期資金	-	-	-	275,538	296,406	85,821	-	-	657,765

百万香港ドル

他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	11,151	-	-	11,151
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	-	67,299	-	-	-	-	67,299
譲渡性預金	-	-	-	-	20,492	-	-	-	20,492
香港特別行政区政府債務証券	-	-	-	-	-	135,414	-	-	135,414
トレーディング資産	216,480	-	-	-	-	-	-	-	216,480
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	1,801	-	-	-	-	-	-	1,801
デリバティブ	229,352	-	-	-	-	-	101	1,545	230,998
顧客に対する貸付金	-	-	-	752,574	-	-	-	-	752,574
金融投資	-	-	-	-	564,738	-	-	-	564,738
グループ会社に対する債権額	47,562	-	-	-	-	114,193	-	-	161,755
その他資産	-	-	-	-	-	32,469	-	-	32,469
<b>金融資産合計</b>	<b>493,394</b>	<b>1,801</b>	<b>-</b>	<b>1,095,411</b>	<b>881,636</b>	<b>379,048</b>	<b>101</b>	<b>1,545</b>	<b>2,852,936</b>
<b>負債</b>									
香港特別行政区流通紙幣	-	-	-	-	-	135,414	-	-	135,414
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	-	15,796	-	-	15,796
銀行からの預金	-	-	-	-	-	94,861	-	-	94,861
顧客からの預金	-	-	-	-	-	1,902,571	-	-	1,902,571
トレーディング負債	103,456	-	-	-	-	-	-	-	103,456
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	1,857	-	-	-	-	-	-	1,857
デリバティブ	228,223	-	-	-	-	-	1,864	56	230,143
発行済負債証券	-	-	-	-	-	28,250	-	-	28,250
グループ会社に対する債務額	26,691	-	-	-	-	96,511	-	-	123,202
その他負債	-	-	-	-	-	36,266	-	-	36,266
劣後債務	-	-	-	-	-	9,925	-	-	9,925
優先株式	-	-	-	-	-	101,063	-	-	101,063
<b>金融負債合計</b>	<b>358,370</b>	<b>1,857</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,420,657</b>	<b>1,864</b>	<b>56</b>	<b>2,782,804</b>

## 当行

2008年12月31日現在

トレーディング目的保有	公正価値による評価の指定	満期保有目的の有価証券	貸出金および受取債権	売却可能有価証券	償却原価で計上されている	公正価値として指定されたデリバティブ	キャッシュ・フロー・ヘッジ手段として指定されたデリバティブ	合計
					金融資産および負債			
百万香港ドル								
現金および短期資金	-	-	238,540	117,998	125,164	-	-	481,702
他行から回収中の項目	-	-	-	-	9,908	-	-	9,908
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	33,754	-	-	-	-	33,754

譲渡性預金	-	-	-	-	36,980	-	-	-	36,980
香港特別行政区政府 債務証券	-	-	-	-	-	119,024	-	-	119,024
トレーディング資産	329,123	-	-	-	-	-	-	-	329,123
公正価値評価の指定 を受けた金融資産	-	1,728	-	-	-	-	-	-	1,728
デリバティブ	447,586	-	-	-	-	-	140	4,483	452,209
顧客に対する貸付金	-	-	-	817,996	-	-	-	-	817,996
金融投資	-	-	-	-	340,800	-	-	-	340,800
グループ会社に対す る 債権額	56,979	-	-	-	-	340,982	-	-	397,961
その他資産	-	-	-	-	-	42,455	-	-	42,455
<b>金融資産合計</b>	<b>833,688</b>	<b>1,728</b>	<b>-</b>	<b>1,090,290</b>	<b>495,778</b>	<b>637,533</b>	<b>140</b>	<b>4,483</b>	<b>3,063,640</b>
<b>負債</b>									
香港特別行政区流通 紙幣	-	-	-	-	-	119,024	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	-	-	-	-	26,581	-	-	26,581
銀行からの預金	-	-	-	-	-	174,532	-	-	174,532
顧客からの預金	-	-	-	-	-	1,767,001	-	-	1,767,001
トレーディング負債	151,089	-	-	-	-	-	-	-	151,089
公正価値評価の指定 を受けた金融負債	-	7,086	-	-	-	-	-	-	7,086
デリバティブ	455,932	-	-	-	-	-	1,727	73	457,732
発行済負債証券	-	-	-	-	-	34,855	-	-	34,855
グループ会社に対す る 債務額	34,540	-	-	-	-	83,141	-	-	117,681
その他負債	-	-	-	-	-	45,592	-	-	45,592
劣後債務	-	-	-	-	-	10,602	-	-	10,602
優先株式	-	-	-	-	-	92,870	-	-	92,870
<b>金融負債合計</b>	<b>641,561</b>	<b>7,086</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>2,354,198</b>	<b>1,727</b>	<b>73</b>	<b>3,004,645</b>

## 10 現金および短期資金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
手許現金	11,761	10,864	6,854	6,861
中央銀行に対する一覽払預け金	79,014	118,326	78,967	118,303
1ヶ月以内に満期を迎える銀行預け金	441,862	336,731	275,538	238,540
短期国債およびその他適格手形	359,538	131,651	296,406	117,998
	<b>892,175</b>	<b>597,572</b>	<b>657,765</b>	<b>481,702</b>

2009年12月31日現在、注記10および11には、当行グループによる中央銀行預け金（一覽払預け金を含む）が合計で256,074百万香港ドル（2008年：234,582百万香港ドル）含まれている。当行による中央銀行預け金は、182,643百万香港ドル（2008年：205,125百万香港ドル）であった。

現金および短期資金ならびに1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金（注記11）に含まれる海外政府の規制により要求された預金は、以下のとおりである：

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
銀行および中央銀行に対する残高	36,237	37,397	18,011	22,290
短期国債およびその他適格手形	15,519	848	14,938	746
	<b>51,756</b>	<b>38,245</b>	<b>32,949</b>	<b>23,036</b>

短期国債およびその他適格手形の分析は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
短期国債およびその他適格手形 - 売却可能				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な証券	-	1,041	-	-
- 再担保または再売却される可能性がない証券あるいは契約相手方により再担保または再売却されない証券	359,538	130,610	296,406	117,998
	<b>359,538</b>	<b>131,651</b>	<b>296,406</b>	<b>117,998</b>

トレーディング目的保有の短期国債およびその他適格手形は、「トレーディング資産(注記14)」に含まれている。短期国債およびその他適格手形の大部分は非上場である。

## 11 1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1ヶ月超1年以内に満期を迎える銀行預け金総額	103,252	51,763	64,219	30,508
1年超で満期を迎える銀行預け金総額	3,818	3,806	3,080	3,246
銀行預け金合計	<b>107,070</b>	<b>55,569</b>	<b>67,299</b>	<b>33,754</b>

満期が繰り延べられた預け金は上表に含まれていない。期限を経過している預け金の詳細は、注記52に含まれている。

## 12 譲渡性預金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
満期保有	4,458	4,472	-	-
売却可能	32,930	52,606	20,492	36,980
	<b>37,388</b>	<b>57,078</b>	<b>20,492</b>	<b>36,980</b>

譲渡性預金の大部分は非上場である。

当事業年度において満期保有目的の譲渡性預金の処分はなかった(2008年:ゼロ)。

### 13 香港特別行政区流通紙幣

香港特別行政区流通紙幣は、香港特別行政区政府債務証券を保有する基金の預託によって保証されている。

### 14 トレーディング資産

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
トレーディング資産				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な証券	921	232	711	232
- 契約相手により再担保または再売却ができない証券、または再担保または再売却されない証券	321,810	493,438	215,769	328,891
	<b>322,731</b>	<b>493,670</b>	<b>216,480</b>	<b>329,123</b>

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	138,020	187,236	104,158	147,381
株式	13,780	12,012	13,077	11,282
短期国債およびその他適格手形	145,676	238,778	82,680	125,644
その他	25,255	55,644	16,565	44,816
	<b>322,731</b>	<b>493,670</b>	<b>216,480</b>	<b>329,123</b>

2009年12月31日現在において当行グループおよび当行双方の上場短期国債およびその他適格手形は、23,819百万香港ドル(2008年:ゼロ)であった。これらは2009年から公認証券取引所とみなされる韓国証券取引所に上場されている短期国債に関するものである。

#### a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	21,323	23,848	18,612	20,217
- 香港以外での上場	48,654	11,648	48,497	11,208
	<b>69,977</b>	<b>35,496</b>	<b>67,109</b>	<b>31,425</b>
非上場	68,043	151,740	37,049	115,956
	<b>138,020</b>	<b>187,236</b>	<b>104,158</b>	<b>147,381</b>
公共機関による発行				



- 中央政府および中央銀行	96,713	83,044	70,330	54,909
- その他公益企業	5,361	2,309	4,220	1,929
	<u>102,074</u>	<u>85,353</u>	<u>74,550</u>	<u>56,838</u>
以下の企業による発行				
- 銀行	20,934	86,780	16,330	76,969
- 一般事業会社	15,012	15,103	13,278	13,574
	<u>138,020</u>	<u>187,236</u>	<u>104,158</u>	<u>147,381</u>

## b 株式

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	3,106	2,461	3,100	2,461
- 香港以外での上場	8,851	4,573	8,333	4,573
	<u>11,957</u>	<u>7,034</u>	<u>11,433</u>	<u>7,034</u>
非上場	1,823	4,978	1,644	4,248
	<u>13,780</u>	<u>12,012</u>	<u>13,077</u>	<u>11,282</u>
以下による発行				
- 銀行	1,270	1,634	1,270	1,634
- 一般事業会社	12,510	10,378	11,807	9,648
	<u>13,780</u>	<u>12,012</u>	<u>13,077</u>	<u>11,282</u>

## 15 公正価値評価の指定を受けた金融資産

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券	18,300	19,730	1,801	1,722
株式	29,392	20,817	-	-
その他	395	6	-	6
	<u>48,087</u>	<u>40,553</u>	<u>1,801</u>	<u>1,728</u>

## a 負債証券

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	1,409	2,331	802	696
- 香港以外での上場	2,939	3,096	770	505
	<u>4,348</u>	<u>5,427</u>	<u>1,572</u>	<u>1,201</u>
非上場	13,952	14,303	229	521
	<u>18,300</u>	<u>19,730</u>	<u>1,801</u>	<u>1,722</u>

当行グループ	当行
--------	----

	2009年		2008年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
公共機関による発行				
- 中央政府および中央銀行	3,134	4,505	587	571
- その他公益企業	2,395	2,020	354	434
	5,529	6,525	941	1,005
以下による発行				
- 銀行	7,577	9,543	-	-
- 一般事業会社	5,194	3,662	860	717
	18,300	19,730	1,801	1,722

## b 株式

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港での上場	2,883	2,399	-	-
- 香港以外での上場	11,165	8,315	-	-
	14,048	10,714	-	-
非上場	15,344	10,103	-	-
	29,392	20,817	-	-
以下による発行				
- 銀行	1,326	758	-	-
- 一般事業会社	28,066	20,059	-	-
	29,392	20,817	-	-

## 16 デリバティブ

デリバティブは、株式、社債、金利、為替、信用スプレッド、コモディティおよび株価指数またはその他の指数等の基礎項目の価格からその価値を導き出す金融商品である。

デリバティブにより利用者は、信用リスクまたは市場リスクに対するエクスポージャーを増加、軽減または変更させることができる。当行グループは、顧客のためにデリバティブの値付けを行っており、デリバティブを用いて信用リスクおよび市場リスクに対するエクスポージャーを管理している。

デリバティブは公正価値で計上され、財政状態計算書上に資産および負債別の合計が表示される。資産および負債の価値は、当行グループの関連するすべての契約相手方が同時に債務不履行に陥り、かつ取引を即座に再構築できるという仮定において、それぞれ当行グループにとって正の公正価値を有する取引すべてを再構築するのに要するコスト、または当行グループにとって負の公正価値を有する取引すべてを再構築する際に享受する便益を表している。

異なる取引によるデリバティブ資産および負債は、同一の取引相手との取引であり、相殺する法的権利が存在し、キャッシュ・フローを純額で決済することが意図されている場合に限り相殺される。デリバティブの価値の変動は、注記4(j)に記載されている当行グループの会計方針に従って認識されている。

### デリバティブの利用

当行グループは主に、顧客のためのリスク・マネジメント・ソリューションの策定、自己勘定トレーディング目的ならびに当行グループ自身のリスク管理およびリスク・ヘッジという3つの目的でデリバティブ取引を行っている。会計上、デリバティブ商品はトレーディング目的またはヘッジ目的のいずれかに分類されている。ヘッジ手段として保有するデリバティブは、HKAS第39号に定義されるヘッジ手段として正式に指定されている。それ以外のデリバティブ商品はすべてトレーディング目的保有に分類されている。

トレーディング目的保有の分類には、以下の2種類のデリバティブ商品が含まれている。第一の種類は、販売およびトレーディング活動に利用されるデリバティブ(リスク管理目的で利用されるが様々な理由でヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブを含む)である。トレーディング目的保有区分の第二の種類には、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。これらの活動については以下に詳述される。

当行グループのデリバティブ活動は、デリバティブ・ポ - トフォリオにおいて重要な未決済残高を生じさせる。これらのポジションを確実に受容可能なリスク水準内に維持するための継続的な管理が行われており、必要に応じてポジションの相殺が可能となる取引が実施されている。デリバティブ取引開始時において潜在的な信用エクスポージャーを評価・承認する際に、当行グループは、従来の貸付取引と同様の信用リスク管理手続を用いている。

#### a トレーディング・デリバティブ

当行グループのデリバティブ取引の大部分は販売およびトレーディング活動に関連している。販売活動は、顧客が既存のリスクまたは予想されるリスクの引受け、移転、変更または軽減ができるようなデリバティブ商品の組成および販売を含む。デリバティブのトレーディング活動は主に、価格またはマージンの短期的変動から利益を得るために行われている。ポジションは、活発に取引される場合や、あるいは為替レート、金利、株価またはその他の市場パラメーターの予想変動から利益を得るために一定期間にわたり保有される場合がある。トレーディング活動には、値付け、ポジショニングおよび裁定活動が含まれる。値付けは、スプレッドおよび取引高に基づき収益を生み出す目的で別の市場参加者に対して価格を提示するものである。ポジショニングは、価格、レートまたは指標が当行グループにとって有利な変動をすることにより便益を得ることを目的として市場リスクのポジションを管理するものである。裁定は市場間および商品間の価格差を特定し、その価格差から利益を得るものである。

上記のように、トレーディング目的保有に分類されているその他デリバティブには、非適格ヘッジ・デリバティブおよび非有効ヘッジ・デリバティブが含まれる。非適格ヘッジ・デリバティブは、リスク管理目的で利用されているが、ヘッジ会計の要件を満たしていないものである。これらには、公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブが含まれる。非有効ヘッジ・デリバティブは、以前はヘッジ手段として指定されていたが、もはやヘッジ会計の要件を満たしていないものである。

#### ( ) 商品種類別のトレーディング目的保有のデリバティブの契約額

	2009年		2008年	
	当行グループ	当行	当行グループ	当行
	百万香港ドル		百万香港ドル	
為替	5,398,523	4,796,545	6,462,356	5,961,152
金利	10,150,894	9,998,057	9,614,270	9,476,072
株式	246,876	255,708	313,779	325,712
クレジット・デリバティブ	612,691	614,144	778,795	778,795

コモディティおよびその他	24,953	19,485	26,355	23,672
デリバティブ合計	16,433,937	15,683,939	17,195,555	16,565,403

トレーディング目的保有に分類されているその他デリバティブには、非適格ヘッジ・デリバティブ、非有効ヘッジ・デリバティブ、およびヘッジの有効性評価から除外されたヘッジ・デリバティブの構成要素が含まれる。非適格ヘッジ・デリバティブは、リスク管理目的で利用されているが、ヘッジ会計の要件を満たしていないものである。

上表には、トレーディング・デリバティブに含まれる公正価値評価の指定を受けた金融商品とともに管理されているデリバティブの契約額が含まれている。

	2009年		2008年	
	当行グループ	当行	当行グループ	当行
	百万香港ドル		百万香港ドル	
為替	3,182	546	611	611
金利	1,167	1,007	7,853	6,050
株式	775	702	771	723
クレジット・デリバティブ	-	-	-	-
コモディティおよびその他	-	-	-	-
デリバティブ合計	5,124	2,255	9,235	7,384

( ) 未決済トレーディング・デリバティブの公正価値

当行グループ

	2009年		2008年	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
為替	89,770	88,031	185,271	193,979
金利	114,110	111,864	197,443	191,906
株式	15,979	17,618	28,374	41,696
クレジット・デリバティブ	12,621	12,141	35,470	34,357
コモディティおよびその他	566	430	1,087	1,550
デリバティブ合計	233,046	230,084	447,645	463,488

当行

	2009年		2008年	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
為替	86,348	86,763	182,235	188,409
金利	113,061	110,600	195,014	189,348
株式	16,872	17,848	34,645	41,577
クレジット・デリバティブ	12,624	12,584	34,918	34,356
コモディティおよびその他	447	428	774	2,242
デリバティブ合計	229,352	228,223	447,586	455,932

## ( ) 契約相手方の業種別のリスク・エクスポージャー

	2009年		2008年	
	当行グループ	当行	当行グループ	当行
	%		%	
政府	-	-	-	-
銀行	78	78	76	77
その他金融機関	8	8	8	8
その他	14	14	16	15
合計	100	100	100	100

## b ヘッジ手段

当行グループは、自社の資産および負債ポートフォリオならびに組成ポジションの管理において、ヘッジ目的でデリバティブ(主に金利スワップ)を利用している。その結果により、当行グループは、資産・負債の満期やその他の特性の不均衡から生じる市場リスクの緩和を可能にしている。

ヘッジ取引の会計処理はヘッジされた商品およびヘッジ取引の種類により異なる。デリバティブが公正価値ヘッジ、キャッシュ・フロー・ヘッジまたは純投資ヘッジである場合は、会計上、適格ヘッジと認められる場合がある。

## ( ) 商品種類別のヘッジ目的保有のデリバティブの契約額

	当行グループ		当行	
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	公正価値ヘッジ	キャッシュ・フロー・ヘッジ	公正価値ヘッジ
	百万香港ドル		百万香港ドル	
2009年12月31日現在				
金利	251,130	129,509	168,163	101,363
2008年12月31日現在				
金利	310,883	62,482	216,633	47,201

## ( ) 公正価値ヘッジに指定された未決済デリバティブの公正価値

	当行グループ		当行	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
2009年12月31日現在				
金利	148	2,533	101	1,864

	当行グループ		当行	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
2008年12月31日現在				
金利	140	2,332	140	1,727

( ) キャッシュ・フロー・ヘッジに指定された未決済デリバティブの公正価値

	当行グループ		当行	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
2009年12月31日現在				
金利	1,977	229	1,545	56

	当行グループ		当行	
	資産	負債	資産	負債
	百万香港ドル		百万香港ドル	
2008年12月31日現在				
金利	6,138	384	4,483	73

上記のヘッジ・デリバティブによるキャッシュ・フローは、2010年度以降の損益計算書に影響を与えることが予想される。

当行グループのキャッシュ・フロー・ヘッジは主に金利およびクロスカレンシー・スワップを使用するものであり、変動金利の付されたもの、または将来に借換えもしくは再投資が想定されている非トレーディング資産および負債の金利からの将来キャッシュ・フローの変動リスクをヘッジするために使用されている。金融資産および負債の各ポートフォリオについて、元本および金利からの将来キャッシュ・フローの金額およびタイミングが、契約条件や、期限前返済および債務不履行の見積りを含むその他関連要因に基づき予測されている。一定期間にわたるすべてのポートフォリオからの元本残高および金利キャッシュ・フローの総額をもとに、予定取引のキャッシュ・フロー・ヘッジとして指定されたデリバティブの有効部分に係る利益および損失が特定される。利益および損失は、当初は資本に直接に認識されてキャッシュ・フロー・ヘッジ準備金に累積され、予想キャッシュ・フローが損益計算書に影響を及ぼす時に損益計算書に振り替えられる。2009年12月31日に終了した事業年度において損益計算書に振り替えられた金額は、正味受取利息に含まれている2,689百万香港ドル(2008年:2,478百万香港ドル)であった。当行グループの非金融資産および負債における予定取引はない。

これらのデリバティブの非有効部分に係る利益および損失は、損益計算書に直ちに認識される。2009年12月31日に終了した事業年度において、ヘッジの非有効部分および予定取引の終了に伴い、利益15百万香港ドル(2008年:損失50百万香港ドル)が認識された。

2009年12月31日現在の金利キャッシュ・フローを生じさせる見込みの予想元本残高は、下表のとおりである。

	3ヶ月以内	3ヶ月超 1年以内	1年超 5年以内
	百万香港ドル		
<b>2009年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	220,822	209,085	27,546
負債による資金支出	(5,784)	(5,783)	(3,877)
純資金収入	215,038	203,302	23,669
<b>2008年12月31日現在</b>			
資産による資金収入	242,720	139,768	34,906
負債による資金支出	(6,888)	(6,888)	(4,665)
純資金収入	235,832	132,880	30,241

### c 観察不能な取引開始時の利益

評価が観察不能なパラメーターに左右される金融商品の当初損益は、契約期間にわたり、またはその商品が償還、譲渡、あるいは売却あるいは公正価値が観察可能になるまで繰り延べられる。適格ヘッジ関係の一部であるデリバティブはすべて、観察可能な市場パラメーターに基づいて評価されている。

下表は、期首および期末の損益計算書に認識されていない差異の合計および当事業年度中の変動調整残高を記載している。

#### 当行グループ

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
1月1日残高	119	496
新規取引における繰延	82	403
償却による減少	(37)	(565)
償還/売却/譲渡/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減少	(48)	(194)
為替換算およびその他	12	(21)
12月31日残高	128	119

#### 当行

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
1月1日残高	119	498
新規取引における繰延	78	377
償却による減少	(37)	(565)
償還/売却/移転/観察可能性の改善/ヘッジされたリスクによる減少	(40)	(168)
為替換算およびその他	4	(23)
12月31日残高	124	119

[次へ](#)

## 17 顧客に対する貸付金

## a 顧客に対する貸付金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
顧客に対する貸付金総額	1,364,924	1,297,103	762,425	826,288
減損引当金(注記18(a))	(14,280)	(10,958)	(9,851)	(8,292)
	1,350,644	1,286,145	752,574	817,996

顧客に対する貸付金には以下が含まれる。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
手形	57,520	59,820	37,435	51,870
個別に評価された減損引当金	(788)	(329)	(485)	(286)
	56,732	59,491	36,950	51,584

## b エイチエスビーシー・グループにて用いられている区分に基づいた顧客に対する貸付金の分析

以下の顧客に対する貸付金の分析は、関連するリスクを管理するため、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドおよびその子会社を含む、エイチエスビーシー・グループにて用いられている区分に基づくものである。

## 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
住宅抵当貸付	244,328	169,016	413,344
香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度 および賃貸住宅購入制度による抵当貸付	26,801	-	26,801
クレジット・カード貸付	35,545	31,654	67,199
その他の個人貸付金	41,384	35,550	76,934
個人貸付金合計	348,058	236,220	584,278
商業、産業および国際取引	137,461	219,631	357,092
商業不動産	105,404	50,131	155,535
不動産に関連するその他の貸付	78,028	30,030	108,058
政府	3,416	4,615	8,031
その他商業	56,821	55,312	112,133
法人および商業貸付金合計	381,130	359,719	740,849
銀行以外の金融機関	19,088	17,976	37,064
決済口座	2,437	296	2,733
金融貸付金合計	21,525	18,272	39,797
顧客に対する貸付金総額	750,713	614,211	1,364,924
個別に評価される減損引当金	(3,724)	(4,364)	(8,088)



	(2,412)	(3,780)	(6,192)
集会的に評価される減損引当金	744,577	606,067	1,350,644
顧客に対する貸付金(正味)			
	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
2008年			
住宅抵当貸付	223,066	118,737	341,803
香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度 および賃貸住宅購入制度による抵当貸付	30,086	-	30,086
クレジット・カード貸付	36,255	25,120	61,375
その他の個人貸付金	41,267	37,255	78,522
個人貸付金合計	330,674	181,112	511,786
商業、産業および国際取引	156,438	203,259	359,697
商業不動産	109,266	50,787	160,053
不動産に関連するその他の貸付	78,757	21,653	100,410
政府	7,367	4,386	11,753
その他商業	50,540	52,607	103,147
法人および商業貸付金合計	402,368	332,692	735,060
銀行以外の金融機関	18,617	29,870	48,487
決済口座	1,651	119	1,770
金融貸付金合計	20,268	29,989	50,257
顧客に対する貸付金総額	753,310	543,793	1,297,103
個別に評価される減損引当金	(3,108)	(1,925)	(5,033)
集会的に評価される減損引当金	(2,460)	(3,465)	(5,925)
顧客に対する貸付金(正味)	747,742	538,403	1,286,145

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
2009年			
住宅抵当貸付	132,426	87,732	220,158
香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度 および賃貸住宅購入制度による抵当貸付	12,155	-	12,155
クレジット・カード貸付	21,727	18,749	40,476
その他の個人貸付金	24,037	20,959	44,996
個人貸付金合計	190,345	127,440	317,785
商業、産業および国際取引	91,703	110,668	202,371
商業不動産	76,826	27,732	104,558
不動産に関連するその他の貸付	16,546	12,935	29,481
政府	2,675	3,986	6,661
その他商業	37,194	33,147	70,341
法人および商業貸付金合計	224,944	188,468	413,412
銀行以外の金融機関	16,233	14,930	31,163
決済口座	-	65	65
金融合計	16,233	14,995	31,228

顧客に対する貸付金総額	431,522	330,903	762,425
個別に評価される減損引当金	(2,290)	(3,081)	(5,371)
集散的に評価される減損引当金	(1,702)	(2,778)	(4,480)
顧客に対する貸付金(正味)	427,530	325,044	752,574

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
2008年			
住宅抵当貸付	120,158	80,694	200,852
香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度 および賃貸住宅購入制度による抵当貸付	13,346	-	13,346
クレジット・カード貸付	23,414	20,745	44,159
その他の個人貸付金	25,119	32,238	57,357
個人貸付金合計	182,037	133,677	315,714
商業、産業および国際取引	108,378	133,453	241,831
商業不動産	79,937	28,281	108,218
不動産に関連するその他の貸付	21,734	13,750	35,484
政府	6,706	3,722	10,428
その他商業	32,562	39,205	71,767
法人および商業貸付金合計	249,317	218,411	467,728
銀行以外の金融機関	15,458	27,385	42,843
決済口座	-	3	3
金融合計	15,458	27,388	42,846
顧客に対する貸付金総額	446,812	379,476	826,288
個別に評価される減損引当金	(2,038)	(1,578)	(3,616)
集散的に評価される減損引当金	(1,757)	(2,919)	(4,676)
顧客に対する貸付金(正味)	443,017	374,979	817,996

上記の地域情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行の場合には、資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

### c 香港金融管理局にて用いられている産業部門別の区分に基づいた顧客に対する貸付金の分析

以下の顧客に対する貸付金の分類は、香港にある当行の支店および銀行子会社により、香港金融管理局へ提出される「貸付金および引当金の四半期分析」報告書に用いられている区分に基づいたものである。

	当行グループ			
	貸付金総額		担保およびその他の担保	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港にて使用するための顧客に対する貸付金総額				
産業、商業、金融				
不動産開発	50,034	55,646	15,140	15,280
不動産投資	144,396	139,174	107,472	108,386
金融関連	9,442	9,417	2,203	3,071
株式仲介人	1,155	744	227	308

ホールセールおよびリテール取引	46,145	51,580	14,199	16,828
製造	27,318	31,811	5,597	5,927
輸送および輸送設備	21,543	29,026	16,036	17,552
レクリエーション活動	330	55	18	28
情報技術	5,336	4,189	33	75
その他	49,963	49,562	16,212	12,555
	<b>355,662</b>	<b>371,204</b>	<b>177,137</b>	<b>180,010</b>

## 個人

香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度および賃貸住宅購入制度に基づく共同住宅購入のための貸付金	26,801	30,086	26,619	29,777
その他の住宅用不動産購入のための貸付金	217,626	198,982	217,187	197,547
クレジット・カード貸付	35,545	36,255	-	-
その他の貸付金	32,641	34,232	12,010	11,628
	<b>312,613</b>	<b>299,555</b>	<b>255,816</b>	<b>238,952</b>
香港にて使用するための顧客に対する貸付金総額	668,275	670,759	432,953	418,962
貿易金融	54,015	64,758	17,297	21,965
香港にある当行の支店および子会社により貸し付けられた香港以外で使用するための顧客に対する貸付金	28,423	17,793	905	3,005
香港にある当行の支店および子会社により貸し付けられた顧客に対する貸付金総額	750,713	753,310	451,155	443,932
香港以外にある当行の支店および子会社により貸し付けられた顧客に対する貸付金総額	614,211	543,793	274,986	221,776
顧客に対する貸付金総額	<b>1,364,924</b>	<b>1,297,103</b>	<b>726,141</b>	<b>665,708</b>

## 当行

貸付金総額		担保およびその他の担保	
2009年	2008年	2009年	2008年
百万香港ドル		百万香港ドル	

## 香港にて使用するための顧客に対する貸付金総額

## 産業、商業、金融

不動産開発	26,416	30,332	6,615	7,000
不動産投資	69,132	72,985	45,504	50,554
金融関連	6,683	6,231	1,282	1,162
株式仲介人	675	218	21	102
ホールセールおよびリテール取引	38,332	45,594	10,335	13,468
製造	15,234	18,067	1,924	2,450
輸送および輸送設備	15,033	20,604	10,611	10,958
レクリエーション活動	293	29	3	11
情報技術	4,089	3,114	2	26
その他	23,188	27,375	3,726	3,473
	<b>199,075</b>	<b>224,549</b>	<b>80,023</b>	<b>89,204</b>

## 個人

香港特別行政区政府住宅保有制度、民間部門参加制度および賃貸住宅購入制度に基づく共同住宅購入のための貸付金	12,155	13,346	11,991	13,056
--	--------	--------	--------	--------

その他の住宅用不動産購入のための貸付金	120,975	109,313	120,852	108,417
クレジット・カード貸付	21,727	23,414	-	-
その他の貸付金	20,626	21,580	6,543	6,972
	<b>175,483</b>	<b>167,653</b>	<b>139,386</b>	<b>128,445</b>
香港にて使用するための顧客に対する貸付金総額	374,558	392,202	219,409	217,649
貿易金融	34,800	45,719	10,451	14,069
香港にある当行の支店により貸し付けられた香港以外で使用するための顧客に対する貸付金	22,164	8,891	225	147
香港にある当行の支店により貸し付けられた顧客に対する貸付金総額	431,522	446,812	230,085	231,865
香港以外にある当行の支店により貸し付けられた顧客に対する貸付金総額	330,903	379,476	141,611	147,747
顧客に対する貸付金総額	<b>762,425</b>	<b>826,288</b>	<b>371,696</b>	<b>379,612</b>

注記17bにて記載されているように、香港金融管理局で使用されている貸付金の区分および関連する定義は、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドおよびその子会社を含む、エイチエスピーシー・グループが内部目的で使用している区分とは異なる。上記の地域情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、あるいは当行の場合には、資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

d 顧客に対する貸付金(ファイナンス・リース契約およびファイナンス・リースの性質を有する分割払契約に基づき顧客にリースした設備を含む)

当行グループ

	2009年			2008年		
	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	3,086	576	3,662	3,570	720	4,290
- 1年超5年以内	7,404	1,329	8,733	8,825	1,640	10,465
- 5年超	9,754	1,441	11,195	10,330	1,695	12,025
	<b>20,244</b>	<b>3,346</b>	<b>23,590</b>	<b>22,725</b>	<b>4,055</b>	<b>26,780</b>
減損引当金	(68)			(46)		
ファイナンス・リース契約および分割払契約に対する純投資	20,176			22,679		

当行

	2009年	2008年
--	-------	-------

	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計	最低リース 支払額の 現在価値	未経過将来 金融収益	最低リース 支払額合計
	百万香港ドル			百万香港ドル		
未収金額						
- 1年以内	1,826	277	2,103	2,253	337	2,590
- 1年超5年以内	4,158	693	4,851	5,197	793	5,990
- 5年超	5,753	806	6,559	5,273	814	6,087
	11,737	1,776	13,513	12,723	1,944	14,667
減損引当金	(38)			(15)		
ファイナンス・リース契 約および分割払契約に 対する純投資	11,699			12,708		

## 18 顧客に対する貸付金に係る減損引当金

### a 顧客に対する貸付金に係る減損引当金 当行グループ

	個別に評価 される引当金	集会的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
2009年			
1月1日現在	5,033	5,925	10,958
償却額	(1,610)	(7,761)	(9,371)
過年度に償却した貸付金の回収	188	1,102	1,290
損益計算書に計上された正味費用(注記5k)	4,181	6,498	10,679
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(82)	(215)	(297)
12月31日現在(注記17b)	8,088	6,192	14,280

	個別に評価 される引当金	集会的に評価 される引当金	合計
	百万香港ドル		
2008年			
1月1日現在	2,182	5,078	7,260
償却額	(628)	(5,920)	(6,548)
過年度に償却した貸付金の回収	169	823	992
損益計算書に計上された正味費用(注記5k)	3,551	6,542	10,093
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(69)	(211)	(280)
12月31日現在(注記17b)	5,033	5,925	10,958

### 当行

個別に評価 される引当金	集会的に評価 される引当金	合計
-----------------	------------------	----

	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
1月1日現在	3,616	4,676	8,292
償却額	(997)	(6,261)	(7,258)
過年度に償却した貸付金の回収	112	839	951
損益計算書に計上された正味費用	2,508	5,325	7,833
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(50)	(214)	(264)
	182	115	297
12月31日現在(注記17b)	5,371	4,480	9,851

個別に評価 される引当金	集成的に評価 される引当金	合計
百万香港ドル		

<b>2008年</b>			
1月1日現在	1,657	4,067	5,724
償却額	(446)	(5,132)	(5,578)
過年度に償却した貸付金の回収	113	716	829
損益計算書に計上された正味費用	2,571	5,577	8,148
貸付金の減損に係る割引のアンワインディング 為替およびその他の調整	(56)	(211)	(267)
	(223)	(341)	(564)
12月31日現在(注記17b)	3,616	4,676	8,292

**b 顧客に対する減損貸付金および引当金  
当行グループ**

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
減損引当金繰入	3,487	7,192	10,679
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のと おり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	6,358	9,838	16,196
個別に評価される引当金	(3,724)	(4,364)	(8,088)
	2,634	5,474	8,108
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	58.6%	44.4%	49.9%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.8%	1.6%	1.2%

香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
百万香港ドル		

<b>2008年</b>			
減損引当金繰入	4,210	5,883	10,093

減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:

減損貸付金総額 <sup>1</sup>	6,601	6,479	13,080
個別に評価される引当金	(3,108)	(1,925)	(5,033)
	3,493	4,554	8,047
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	47.1%	29.7%	38.5%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.9%	1.2%	1.0%

1 信用リスク格付けシステムに対する当行グループの方針については、注記52を参照のこと。

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
減損引当金繰入	1,943	5,890	7,833
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	3,737	6,324	10,061
個別に評価される引当金	(2,290)	(3,081)	(5,371)
	1,447	3,243	4,690
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	61.3%	48.7%	53.4%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.9%	1.9%	1.3%
	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2008年</b>			
減損引当金繰入	3,038	5,110	8,148
減損していると考えられる顧客への貸付金は以下のとおり:			
減損貸付金総額 <sup>1</sup>	4,081	4,637	8,718
個別に評価される引当金	(2,038)	(1,578)	(3,616)
	2,043	3,059	5,102
減損貸付金総額に対する個別に評価される引当金の割合	49.9%	34.0%	41.5%
顧客に対する貸付金総額に対する減損貸付金総額の割合	0.9%	1.2%	1.1%

1 信用リスク格付けシステムに対する当行グループの方針については、注記52を参照のこと。

顧客に対する減損貸付金は、元本または利息の全額返済の見込みがないという客観的な証拠がある貸付金である。

個別に評価される引当金は、これらの貸付金に対する担保の価値を考慮して決定される。

## c 個別に評価される減損貸付金

## 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	6,222	8,330	14,552
個別に評価される減損引当金	(3,724)	(4,364)	(8,088)
	2,498	3,966	6,464
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.8%	1.4%	1.1%
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,879	3,284	5,163
<b>2008年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	6,295	5,050	11,345
個別に評価される減損引当金	(3,108)	(1,925)	(5,033)
	3,187	3,125	6,312
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.8%	0.9%	0.9%
個別に評価される顧客に対する貸付金に関して考慮された担保の公正価値	3,243	2,988	6,231

## 当行

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	3,617	5,216	8,833
個別に評価される減損引当金	(2,290)	(3,081)	(5,371)
	1,327	2,135	3,462
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.8%	1.6%	1.2%
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,093	1,620	2,713
<b>2008年12月31日現在</b>			
個別に評価される減損貸付金総額	3,883	3,365	7,248
個別に評価される減損引当金	(2,038)	(1,578)	(3,616)
	1,845	1,787	3,632
顧客に対する貸付金総額に対する個別に評価される減損貸付金総額の割合	0.9%	0.9%	0.9%
個別に評価される顧客に対する減損貸付金に関して考慮された担保の公正価値	1,721	1,879	3,600



顧客に対する貸付金総額合計の10%以上を構成する産業部門の個別に評価される顧客に対する貸付金について、エイチエスピーシー・グループが使用する区分および定義に基づく主要産業部門別の減損貸付金および引当金総額の分析は、以下のとおりである。

担保には、確定可能で入手可能な公正価値を有する有形担保が含まれる。これには現金および預金、株式および社債、不動産に対する抵当、設備などの固定資産に対する請求を含むが、これらに限定されない。担保価値が貸付金総額より高い場合には、貸付金総額を上限とした担保の金額のみが含まれる。

#### 当行グループ

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当金	期中におい て償却され た貸付金
<b>百万香港ドル</b>						
<b>2009年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	413,344	2,772	(323)	(326)	43	76
商業、産業および国際取引	357,092	8,079	(5,766)	(2,243)	2,973	1,275
商業不動産	155,535	1,339	(560)	(96)	662	12
<b>2008年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	341,803	2,590	(191)	(311)	106	43
商業、産業および国際取引	359,697	6,137	(3,821)	(2,185)	3,464	360
商業不動産	160,053	255	(105)	(83)	127	22

#### 当行

	貸付金総額 合計	減損貸付金 総額	個別に 評価される 引当金	集会的に 評価される 引当金	正味新規 減損引当金	期中におい て償却され た貸付金
<b>百万香港ドル</b>						
<b>2009年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	220,158	1,749	(160)	(184)	35	61
商業、産業および国際取引	202,371	5,395	(4,146)	(1,471)	2,172	801
商業不動産	104,558	242	(51)	(62)	(30)	12
<b>2008年12月31日現在</b>						
住宅抵当貸付	200,852	1,545	(152)	(205)	88	35
商業、産業および国際取引	241,831	3,961	(2,712)	(1,511)	2,470	244
商業不動産	108,218	204	(105)	(75)	126	19

集会的に評価される引当金は、個別の減損が未だ特定出来ていない個別に評価される貸付金に対する集会的に評価された減損引当金である。

#### d 顧客に対する延滞貸付金

##### 当行グループ

	香港	その他のアジア 太平洋地域	合計
--	----	------------------	----

	百万香港ドル		百万香港ドル		百万香港ドル	
		%		%		%
<b>2009年</b>						
以下の期間延滞している顧客への貸付金総額の元本もしくは利息						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	583	0.1	2,728	0.4	3,311	0.2
- 6ヶ月超1年以内	1,206	0.1	1,888	0.3	3,094	0.2
- 1年超	1,963	0.3	2,865	0.5	4,828	0.4
	<b>3,752</b>	<b>0.5</b>	<b>7,481</b>	<b>1.2</b>	<b>11,233</b>	<b>0.8</b>
延滞している貸付金に関して個別に評価される減損引当金	(2,224)		(2,957)		(5,181)	
延滞している貸付金に関して保有されている担保の公正価値	959		2,123		3,082	
<b>その他のアジア</b>						
	<b>香港</b>		<b>太平洋地域</b>		<b>合計</b>	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
<b>2008年</b>						
以下の期間延滞している顧客への貸付金総額の元本もしくは利息						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	1,059	0.1	2,559	0.5	3,618	0.3
- 6ヶ月超1年以内	603	0.1	859	0.2	1,462	0.1
- 1年以内	881	0.1	1,613	0.3	2,494	0.2
	<b>2,543</b>	<b>0.3</b>	<b>5,031</b>	<b>1.0</b>	<b>7,574</b>	<b>0.6</b>
延滞している貸付金に係る個別に評価される減損引当金	(809)		(1,088)		(1,897)	
延滞している貸付金に関して保有されている担保の公正価値	1,293		1,805		3,098	
<b>当行</b>						
	<b>香港</b>		<b>その他のアジア</b>		<b>合計</b>	
	<b>太平洋地域</b>		<b>合計</b>			
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
<b>2009年</b>						
以下の期間延滞している顧客への貸付金総額の元本もしくは利息						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	362	0.1	1,780	0.5	2,142	0.3

- 6ヶ月超1年以内	865	0.2	1,293	0.4	2,158	0.3
- 1年超	1,421	0.3	1,544	0.5	2,965	0.4
	2,648	0.6	4,617	1.4	7,265	1.0
延滞している貸付金に関して個別に評価される減損引当金	(1,341)		(1,828)		(3,169)	
延滞している貸付金に対する担保の公正価値	704		877		1,581	

## その他のアジア

	香港		太平洋地域		合計	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
2008年						
以下の期間延滞している顧客への貸付金総額の元本もしくは利息						
- 3ヶ月超6ヶ月以内	827	0.2	1,773	0.5	2,600	0.3
- 6ヶ月超1年以内	206	0.0	591	0.2	797	0.1
- 1年以内	779	0.2	1,159	0.3	1,938	0.2
	1,812	0.4	3,523	1.0	5,335	0.6
延滞している貸付金に関して個別に評価される減損引当金	(303)		(939)		(1,242)	
延滞している貸付金に対する担保の公正価値	848		1,141		1,989	

## e 顧客に対する返済繰延貸付金

## 当行グループ

	香港		その他のアジア 太平洋地域		合計	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
2009年	2,379	0.3	2,671	0.4	5,050	0.4
2008年	1,688	0.2	1,472	0.3	3,160	0.2

## 当行

	香港		その他のアジア 太平洋地域		合計	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
2009年	1,813	0.4	2,327	0.7	4,140	0.5
2008年	1,406	0.3	1,377	0.4	2,783	0.3

顧客に対する返済繰延貸付金は、借り手の財政状態の悪化あるいは当初返済計画での返済不能を理由に再構

築もしくは条件緩和された貸付金である。

顧客に対する返済繰延貸付金は、その後、3ヶ月以上延滞した貸付金および「顧客に対する延滞貸付金」(注記18d)に含まれている貸付金を控除している。

## 19 銀行に対する貸付金およびその他資産に関する減損引当金

2009年12月31日および2008年12月31日現在、銀行に対する減損または返済繰延貸付金および延滞あるいは返済が繰り延べられているその他資産で重要なものはない。延滞残高についての情報は、注記52に記載されている。

## 20 金融投資

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
金融投資				
- 契約相手方により再担保または再売却が可能な資産	418	1,443	277	1,173
- 契約相手方により再担保または再売却ができない資産または契約相手方により再担保または再売却されない資産	882,271	584,718	564,461	339,627
	<u>882,689</u>	<u>586,161</u>	<u>564,738</u>	<u>340,800</u>

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
負債証券				
- 売却可能	718,195	472,018	515,923	311,412
- 満期保有目的	106,263	77,502	-	-
持分証券				
- 売却可能	58,231	36,641	48,815	29,388
	<u>882,689</u>	<u>586,161</u>	<u>564,738</u>	<u>340,800</u>

### a 満期保有目的負債証券

#### 当行グループ

	帳簿価額		公正価値	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港で上場	1,688	3,533	1,671	3,860
- その他の地域で上場	16,836	10,144	17,178	10,925
	<u>18,524</u>	<u>13,677</u>	<u>18,849</u>	<u>14,785</u>
非上場	87,739	63,825	89,864	69,241
	<u>106,263</u>	<u>77,502</u>	<u>108,713</u>	<u>84,026</u>

	帳簿価額		公正価値	
	2009年	2008年	2009年	2008年

	百万香港ドル		百万香港ドル	
公共機関発行				
- 中央政府および中央銀行	2,211	2,032	2,313	2,281
- その他の公共企業	16,775	5,831	17,302	6,270
	<b>18,986</b>	<b>7,863</b>	<b>19,615</b>	<b>8,551</b>
その他の発行体による発行				
- 銀行	65,997	59,804	67,631	64,725
- 企業	21,280	9,835	21,467	10,750
	<b>106,263</b>	<b>77,502</b>	<b>108,713</b>	<b>84,026</b>

## b 売却可能負債証券

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港で上場	7,581	5,841	1,311	2,163
- その他の地域で上場	281,462	212,380	220,397	149,743
	<b>289,043</b>	<b>218,221</b>	<b>221,708</b>	<b>151,906</b>
非上場	429,152	253,797	294,215	159,506
	<b>718,195</b>	<b>472,018</b>	<b>515,923</b>	<b>311,412</b>

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
公共機関発行				
- 中央政府および中央銀行	246,206	109,354	188,703	76,018
- その他の公共企業	61,076	8,208	40,290	6,107
	<b>307,282</b>	<b>117,562</b>	<b>228,993</b>	<b>82,125</b>
その他の発行体による発行				
- 銀行	360,112	318,623	247,796	205,466
- 企業	50,801	35,833	39,134	23,821
	<b>718,195</b>	<b>472,018</b>	<b>515,923</b>	<b>311,412</b>

## c 売却可能持分証券

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
上場				
- 香港で上場	43,253	23,898	41,772	23,056
- その他の地域で上場	1,226	1,214	934	961
	<b>44,479</b>	<b>25,112</b>	<b>42,706</b>	<b>24,017</b>
非上場	13,752	11,529	6,109	5,371
	<b>58,231</b>	<b>36,641</b>	<b>48,815</b>	<b>29,388</b>

当行グループ

当行

	2009年		2008年	
	百万香港ドル		百万香港ドル	
その他の発行体による発行				
- 銀行	8,848	6,629	4,221	3,997
- 企業	49,383	30,012	44,594	25,391
	58,231	36,641	48,815	29,388

## 21 証券化およびその他の仕組み取引

当行グループは通常の業務において、認識済みの金融資産を第三者または特別目的会社に直接譲渡する取引を行っている。これらの譲渡により、関連する金融資産のすべてまたは一部の認識が中止される場合がある。

- ・ 当行グループが金融資産のキャッシュ・フローを受け取る約定権利を移転する場合、あるいは権利を保持するが当該資産のキャッシュ・フローを移転する義務を負い、所有に伴うリスクと便益の大半を他に移転する場合に全体の認識が中止される。リスクには信用、金利、為替、期限前償還およびその他の価格リスクが含まれる。
- ・ 当行グループが、所有に伴うリスクと便益の一部(大半ではない)を他に移転するが支配を維持するように金融資産を売却、あるいは移転する場合に、一部の認識が中止される。これらの金融資産は当行グループの継続的関与が続く限り、財政状態計算書に認識される。

認識の中止が認められない金融資産の多くは、( ) 買戻条件付契約のもとで担保として契約相手方により保有されている負債証券、( ) 証券貸付契約に基づいて貸し付けられた持分証券である。下表は2009年および2008年において、認識の中止が認められなかった第三者に譲渡された金融資産および関連する金融負債の帳簿価額を分析したものである。

### 当行グループ

	2009年		2008年	
	譲渡資産の帳簿価額	関連負債の帳簿価額	譲渡資産の帳簿価額	関連負債の帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	879	898	2,353	2,351
証券貸付契約	852	32	363	8
	1,731	930	2,716	2,359

### 当行

	2009年		2008年	
	譲渡資産の帳簿価額	関連負債の帳簿価額	譲渡資産の帳簿価額	関連負債の帳簿価額
	百万香港ドル		百万香港ドル	
買戻条件付契約	277	295	1,266	1,265
証券貸付契約	711	32	139	8
	988	327	1,405	1,273

買戻条件付契約に基づき当行グループからその他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、474百万香港ドル(2008年：ゼロ)であり、当行からその他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、10,126百万香港ドル(2008年：2,144百万香港ドル)である。当行グループが引き受けた関連する負債は、472百万香港ドル(2008年：ゼロ)であり、当行が引き受けた関連する負債は、10,122百万香港ドル(2008年：2,144百万香港ドル)である。

証券貸付契約に基づき、当行グループおよび当行から、その他のエイチエスピーシー・グループ会社へ譲渡された資産の帳簿価額は、514百万香港ドル(2008年：1,316百万香港ドル)である。引き受けた関連する負債は、577百万香港ドル(2008年：1,288百万香港ドル)である。

## 22 子会社に対する投資

	当行	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
子会社への投資		
非上場投資	38,741	16,091
上場投資	865	865
	<b>39,606</b>	<b>16,956</b>

### 当行の主要な子会社

	設立国	主要活動	発行済み株式資本	株主資本における当行グループの持分
ハンセン・バンク・リミテッド	香港特別行政区	銀行	9,559百万香港ドル	62.14%
エイチエスピーシー・バンク・マレーシア・ブルハド	マレーシア	銀行	114百万リンギット	100%
エイチエスピーシー・バンク(チャイナ)カンパニー・リミテッド	中華人民共和国	銀行	8,000百万人民元	100%
エイチエスピーシー・バンク・オーストラリア・リミテッド*	オーストラリア	銀行	657百万オーストラリア・ドル	100%
エイチエスピーシー・インシュアランス(アジア)リミテッド*	香港特別行政区	保険	125百万香港ドル	100%
エイチエスピーシー・ライフ(インターナショナル)リミテッド*	バミューダ	退職給付および生命保険	327百万香港ドル	100%

\* 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。ただし、エイチエスピーシー・ライフ(インターナショナル)リミテッドは主に香港特別行政区で業務を展開している。

上記の会社はすべて支配されている子会社であり、財務諸表に連結されている。

主要子会社は、規制されている銀行および保険会社である。そのため、一定の資本および流動資産の最低水準を保つことが主要子会社の業務サポートのために求められている。これらの規制上の要件の影響により、子会社から一部の株主借入の返済あるいは現金配当の形式による当行への資金の送金が制限されている。

## 買収

当行グループは、2009年において以下の子会社の買収を実施した。

2009年1月2日に、エイチエスピーチー・バンク・マレーシア・ブルハドは、別のグループ会社からザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッドに譲渡された。譲渡は、3,863百万リンギットの純資産価値で行われ、のれんは生じなかった。エイチエスピーチー・バンク・マレーシア・ブルハドは、2009年中に当行グループの純利益に対して1,601百万香港ドル貢献した。

2009年5月22日に、当行グループは、インドネシアにおけるピーティー・バンク・エコノミ・ラハルジャ・ティーピーケー（「バンク・エコノミ」）の88.9%（現金対価608百万米国ドル（支払は米国ドル、直接帰属費用4百万米国ドル））の買収を完了した。のれんは、3,671百万香港ドルと測定された。

当初取得後、当行グループは、インドネシアの法律により10.1%までの追加保有するための強制的な株式公開買い付けを行うことを要求された。当行グループは、2009年7月23日に強制的な株式公開買い付けを完了した。現金対価71.6百万米国ドルで取得された追加の10.1%により、当行グループのバンク・エコノミの株式保有は99.0%となった。のれんは、468百万香港ドル増加した。強制的な株式公開買い付けの結果、88.9%の買収に対する現金対価は、強制的な株式公開買い付け契約に従ってその後602百万米国ドルに調整された。

買収日において、当行グループは、以下の資産および負債を認識した：現金および短期資金、銀行預け金4,865百万香港ドル；顧客に対する貸付金5,913百万香港ドル；エイチエスピーチー・グループ会社に対する債権額1,786百万香港ドル；金融投資1,129百万香港ドル；その他資産521百万香港ドル；顧客からの預金13,214百万香港ドル；その他負債297百万香港ドル；および無形資産451百万香港ドル。バンク・エコノミは、HKFRSsに基づく財務諸表を作成していなかったため、HKFRSsにおける買収直前の資産および負債の帳簿価額を決定することは実務的ではない。買収日以降、バンク・エコノミは、当行グループの純利益に対して265百万香港ドルを貢献した。

買収により認識されたのれんは、主に当行グループの既存の事業にバンク・エコノミを統合することで期待されるシナジーに起因する。

## 23 関連会社および合併事業における投資

	当行グループ	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
純資産持分	46,804	41,007
のれん	4,842	4,895
無形資産	2,649	3,115
無形資産に係る繰延税金	(612)	(747)
	<b>53,683</b>	<b>48,270</b>

2009年12月31日現在、当行グループの関連会社における投資は、52,473百万香港ドル（2008年：47,343百万香港ドル）である。

	当行	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル



非上場投資	1,751	1,751
上場投資	19,381	19,381
	21,132	21,132

当行による関連会社の株式保有には、上場投資19,381百万香港ドル(2008年:19,381百万香港ドル)を含む。期末日現在、市場価格に基づく当行グループが保有しているこれらの投資の公正価値は、113,163百万香港ドル(2008年:62,653百万香港ドル)であった。

#### a 主要な関連会社

当行グループの主要な関連会社は以下のとおりである。

	設立国	主要活動	発行済み 株式資本	株主資本にお ける当行グ ループの持分
<b>上場</b>				
バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッド	中華人民 共和国	銀行	48,994百万 人民元	19.01%
インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド*	中華人民 共和国	銀行	5,000百万 人民元	12.78%
<b>非上場</b>				
バローゲイト・リミテッド*	香港特別 行政区	不動産投資	1	24.64%
イェンタイ・シティ・コマーシャル・バンク	中華人民 共和国	銀行	2,000百万 人民元	20.00%
ベトナム・テクノロジー・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク	ベトナム	銀行	54,000億 ベトナム・ ドン	19.91%

1 発行済株主資本は1百万香港ドル未満

\* 間接保有

主要な業務を展開している国は設立国と同一である。

ハンセン・バンク・リミテッドは、インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッドの12.78%の持分を保有しており、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドは、バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッドの19.01%の持分を保有している。これらの会社は、当行グループによる各銀行の取締役会への参加、および技術支援契約に従って財務および業務方針の作成を支援しているため、関連会社として会計処理されている。バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッドに関しては、この過程を支援するため、多くの従業員が出向している。

インダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッド、ハンセン・バンク・リミテッドに関しては、執行委員会にも参加しており、バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッドについては、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドが上級取締役報酬委員会および監査委員会に参加している。

2009年12月31日に終了した年度に関して、バンク・オブ・コミュニケーションズ・カンパニー・リミテッドおよびインダストリアル・バンク・カンパニー・リミテッドは、2009年9月30日までの財務諸表に基づいて本財務諸表に含まれているが、その後の2009年10月1日から2009年12月31日までの期間における損益に重要な影響を与える変動についても考慮されている。当行グループは、香港会計基準第28号「関連会社に対する投資」に含まれる規定を利用しており、この規定により期末日の差異が3ヶ月を超えなければ、期間の異

なる関連会社の業績に対する持分を含めることが認められている。

関連会社の持分は、顧客関係および商標に関して、無形資産を含んでおり、これは10年にわたり償却される。

2009年7月、ベトナム・テクノロジカル・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンクは、従業員に対して株式を発行した。これにより当行グループの株式持分は20.0%から19.91%にわずかに減少した。

#### b 関連会社および合併事業に係る集約財務情報の要約

	資産	負債	資本	収益	費用	利益
	百万香港ドル					
<b>2009年</b>						
100%	5,283,305	5,020,983	262,322	129,484	82,826	46,658
当行グループの有効な持分 <sup>1</sup>	847,698	804,564	43,134	21,978	14,559	7,419
<b>2008年</b>						
100%	3,959,659	3,731,484	228,175	121,352	75,068	46,284
当行グループの有効な持分 <sup>1</sup>	637,237	599,380	37,857	19,831	12,507	7,324

<sup>1</sup> 当行グループの実質的な持分は、少数株主持分を控除して表示されている。

2009年12月31日現在、関連会社および合併事業の偶発債務に関する当行グループの持分は、150,105百万香港ドル(2008年:127,650百万香港ドル)であった。

#### c 関連会社および合併事業における投資の変動

	2009年	
	当行グループ	当行
	百万香港ドル	百万香港ドル
1月1日現在	48,270	21,132
増加	46	-
処分	(19)	-
利益剰余金	5,533	-
無形資産の償却(繰延税金控除後)	(350)	-
為替およびその他の変動	203	-
12月31日現在	53,683	21,132

関連会社および合併事業における投資の減損はない(2008年:ゼロ)。

#### d 関連会社および合併事業に対する債権/債務

当行グループ

2009年		2008年	
当期中最高 残高 <sup>1</sup>	12月31日現在 残高 <sup>1</sup>	当期中最高 残高 <sup>1</sup>	12月31日現在 残高 <sup>1</sup>

	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
- 非劣後	8,686	8,176	7,781	1,752
合併事業に対する債権				
- 非劣後	1,135	789	1,242	904
関連会社に対する債務	3,814	926	5,445	2,211
合併事業に対する債務	909	903	359	357

### 当行

	2009年		2008年	
	当期中最高 残高 <sup>1</sup>	12月31日現在 残高 <sup>1</sup>	当期中最高 残高 <sup>1</sup>	12月31日現在 残高 <sup>1</sup>
	百万香港ドル		百万香港ドル	
関連会社に対する債権				
- 非劣後	2,858	2,349	3,247	139
合併事業に対する債権				
- 非劣後	1,135	789	1,242	904
関連会社に対する債務	1,210	746	1,118	632
合併事業に対する債務	908	902	359	357

1 当期末残高および当期中最高残高の開示は、当期中の取引を表す最も有用な情報と考えられている。

上記の残高は、通常の業務において、第三者との比較可能な取引に適用されるものと実質的に同一の条件（金利や担保を含む）で実行された取引から生じたものである。

### e 当行グループの主要な合併事業

	設立国	主要活動	発行済み 株式資本	株主資本におけ る当行グループ の持分
ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・イン シュアランス・カンパニー・リミテッド	韓国	保険商品開発	60,201百万 韓国ウォン	49.99%
カナラ・エイチエスピーシー・オリエンタ ル・バンク・オブ・コマーシ・ライフ・イン シュアランス・カンパニー・リミテッド	インド	保険商品開発	5,000百万 インド・ル ピー	26.00%

## 24 のれんおよび無形資産

のれんおよび無形資産は、企業結合により生じるのれん、有効な長期保険契約の現在価値およびその他の無形資産を含む。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
のれん	7,519	2,523	1,104	1,020
有効な長期保険契約の現在価値	10,554	7,638	-	-
その他の無形資産	6,996	6,020	5,650	5,348
	25,069	16,181	6,754	6,368

## a のれん

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
原価				
1月1日現在	2,523	2,158	1,020	1,063
増加	4,418	552	-	9
売却目的として再分類	-	-	-	-
為替およびその他の変動	578	(187)	84	(52)
12月31日現在の正味帳簿価額	7,519	2,523	1,104	1,020

## のれんのセグメント分析

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港 - パーソナル・フィナンシャル・サービス	12	12	-	-
香港 - コマーシャル・バンキング	36	36	24	24
香港 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	754	754	498	498
その他のアジア太平洋地域 - パーソナル・フィナンシャル・サービス	1,530	895	77	59
その他のアジア太平洋地域 - コマーシャル・バンキング	4,148	313	4	8
その他のアジア太平洋地域 - グローバル・バンキング・アンド・マーケット	1,039	513	501	431
	7,519	2,523	1,104	1,020

2009年において、のれんの減損はなかった(2008年:ゼロ)。のれんに関する減損テストは、使用価値の計算に基づいて2009年7月1日現在で決定された資金生成単位(「CGU」)の回収可能価額を比較することによって、毎年実施される。当該計算は、経営陣のキャッシュ・フロー予測をもとに、CGUが営業を行っている国における現在の国内総生産およびインフレーションに基づく名目長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。キャッシュ・フローは、CGUを構成している事業単位グループにおける長期的な展望に基づき、永久的に推定されている。使用される割引率は、CGUが運営されている国への投資に対してエイチエスピーシーが割り当てている資本コストに基づいている。

個別のCGUに割り当てられ、CGUの将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は通常、適切な資本資産価格モデルによって導き出され、当該モデルに用いられる入力データは、該当する国のリスク・フリー金利や評価対象である事業の固有リスクを反映するためのプレミアムを含む様々な財務・経済変数を反映している。これらの変数は経営陣の判断に基づいて設定されている。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能

なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

CGUに配分されたのれんの一部またはすべてが、当期中に企業結合で取得された場合、そのユニットは期末前に減損テストが実施される。その結果、のれんは、2009年10月1日に再テストされた。当該テストにより、のれんは減損していないことが確認された。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および名目長期成長率である。2009年10月1日の減損テストに用いられた割引率は、様々なCGUにおいて9%から12%の間(2008年:9%から11%の間)であり、2009年10月1日の減損テストに用いられた名目長期成長率は、香港およびその他のアジア太平洋地域でそれぞれ4.7%および6.5%(2008年:5.1%および8.2%)であった。

#### b 有効な長期生命保険契約の現在価値(「PVIF」)

##### ( ) PVIF個別の仮定

香港の主な生命保険事業のPVIFの算定に用いられた主要な仮定は以下のとおりである。

	2009年	2008年
リスク・フリー金利	2.58%	1.14%
リスク調整後割引率	11.0%	11.0%
費用インフレ率	3.0%	3.0%
失効率	契約初年度0% - 17% 更新年度0% - 15%	契約初年度0% - 15% 更新年度0% - 15%

##### ( ) 12月31日に終了した事業年度におけるPVIFの変動

	当行グループ	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
1月1日現在	7,638	6,824
当期新規契約による増加	2,684	1,601
有効な契約からの変動	204	(778)
為替およびその他の変動	28	(9)
12月31日現在	10,554	7,638

#### c その他の無形資産

##### 当行グループ

	コンピューター・ソフトウェア	顧客または商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
原価				
2009年1月1日現在	5,340	1,012	2,033	8,385
追加	1,270	451	1	1,722

処分/直接償却	(61)	-	-	(61)
為替およびその他の変動	317	280	56	653
2009年12月31日現在	6,866	1,743	2,090	10,699
償却累計額および減損				
2009年1月1日現在	2,094	264	7	2,365
当期償却費用	1,008	156	13	1,177
処分/直接償却	(38)	-	-	(38)
為替およびその他の変動	139	59	1	199
2009年12月31日現在	3,203	479	21	3,703
2009年12月31日現在正味帳簿価額	3,663	1,264	2,069	6,996

### 当行グループ

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
原価				
2008年1月1日現在	3,749	1,208	11	4,968
追加	1,700	30	2,186	3,916
処分/直接償却	(70)	-	(1)	(71)
為替およびその他の変動	(39)	(226)	(163)	(428)
2008年12月31日現在	5,340	1,012	2,033	8,385
償却累計額および減損				
2008年1月1日現在	1,449	189	3	1,641
当期償却費用	712	117	3	832
処分/直接償却	(65)	-	(1)	(66)
為替およびその他の変動	(2)	(42)	2	(42)
2008年12月31日現在	2,094	264	7	2,365
2008年12月31日現在正味帳簿価額	3,246	748	2,026	6,020

### 当行

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
原価				
2009年1月1日現在	4,602	896	1,924	7,422
追加	964	-	-	964
処分/直接償却	(18)	-	-	(18)
為替およびその他の変動	9	239	51	299
2009年12月31日現在	5,557	1,135	1,975	8,667
2009年1月1日現在償却累計額および減損	1,856	214	4	2,074
当期償却費用	803	91	3	897
処分/直接償却	(18)	-	-	(18)
為替およびその他の変動	7	56	1	64

2009年12月31日現在	2,648	361	8	3,017
2009年12月31日現在正味帳簿価額	2,909	774	1,967	5,650

## 当行

	コンピューター・ ソフトウェア	顧客または 商業上の関係	その他 <sup>1</sup>	合計
	百万香港ドル			
原価				
2008年1月1日現在	3,297	1,120	3	4,420
追加	1,370	2	2,090	3,462
処分/直接償却	(54)	-	-	(54)
為替およびその他の変動	(11)	(226)	(169)	(406)
2008年12月31日現在	4,602	896	1,924	7,422
償却累計額および減損				
2008年1月1日現在	1,294	159	3	1,456
当期償却費用	625	96	-	721
処分/直接償却	(54)	-	-	(54)
為替およびその他の変動	(9)	(41)	1	(49)
2008年12月31日現在	1,856	214	4	2,074
2008年12月31日現在正味帳簿価額	2,746	682	1,920	5,348

- 1 「その他」には、2008年に台湾のザ・チャイニーズ・バンクの資産、負債および事業の取得に際して認識した2,084百万香港ドルの支店営業権を含む、これらはその使用に経済的または法的な制限がないことから無期限の耐用年数を有している、この無形資産の帳簿価額は、関連する台湾の事業ユニットに配分されている。

上記の無形資産は、以下の有限の耐用年数を用いて償却している。

コンピューター・ソフトウェア	3年から5年
顧客または商業上の関係	3年から12年
その他(支店営業権を除く)	3年から10年

2009年7月1日現在で、台湾での支店営業権に関するのれんの減損テストが行われた。その結果、減損が生じていないことが確認された。減損テストは、使用価値の計算に基づいて決定された関連する資金生成単位(「CGU」)の回収可能価額を比較することによって実施された。当該計算は、経営陣のキャッシュ・フロー予測をもとに、台湾の銀行業界に適用される長期成長率を使用して永久的に推定したキャッシュ・フローの見積りを使用している。使用される割引率は、台湾に対して当行グループが割り当てている資本コストに基づいている。

将来キャッシュ・フローを割り引くために使用される資本コストは、CGUの評価に重大な影響を及ぼす可能性がある。資本コストの比率は、資本資産価格モデルによって導き出され、これはのれんの減損テストのための割引率を算出する際に使用するモデルと同一である。

経営陣の判断はCGUの将来キャッシュ・フローを見積る際に必要となる。これらの値は、詳細にわたる予測が入手可能な期間の見積キャッシュ・フローおよびその後のキャッシュ・フローの長期的かつ持続可能なパターンに関する仮定からの影響を受けやすい。予測値は、将来において実績や検証可能な経済データと

比較することが求められるため、基礎となる仮定の適用可能な範囲は抑制されるが、キャッシュ・フロー予測には、将来の事業予測に関する経営陣の見解が必然的に、また適切に反映されることになる。

経営陣がCGUの回収可能価額の決定の際に基礎とした2つの主要な仮定は、割引率および長期成長率である。2009年7月1日の減損テストに用いられた割引率および長期成長率は、それぞれ12%(2008年:11%)および3%(2008年:6.6%)であった。

## 25 有形固定資産

a

	当行グループ			当行		
	土地建物	投資 不動産	設備	土地建物	投資 不動産	設備
	百万香港ドル					
2009年1月1日現在原 価または評価額	27,376	2,824	16,385	17,269	125	11,497
為替およびその他の調 整	120	15	382	90	1	134
増加	766	-	2,339	293	-	976
処分	(56)	-	(646)	(56)	-	(326)
再評価された土地建物 に係る減価償却累計額 の消去	(888)	-	-	(583)	-	-
再評価による剰余 金/(欠損金)	665	262	-	(497)	-	-
再分類	(363)	13	-	(91)	-	-
2009年12月31日現在	27,620	3,114	18,460	16,425	126	12,281
	当行グループ			当行		
	土地建物	投資 不動産	設備	土地建物	投資 不動産	設備
	百万香港ドル					
2009年1月1日現在減 価償却累計額	7	-	10,693	-	-	7,507
為替およびその他の調 整	(1)	-	269	-	-	97
当期費用	871	-	2,033	589	-	1,352
子会社の取得	28	-	460	-	-	-
処分	(5)	-	(599)	(5)	-	(306)
再評価された土地建物 に係る減価償却累計額 の消去	(888)	-	-	(583)	-	-
再分類	(1)	-	-	(1)	-	-
2009年12月31日現在	11	-	12,856	-	-	8,650
2009年12月31日現在の 正味 帳簿価額	27,609	3,114	5,604	16,425	126	3,631
2009年12月31日現在の 合計			36,327			20,182



	当行グループ			当行		
	土地建物	投資不動産	設備	土地建物	投資不動産	設備
	百万香港ドル					
2008年1月1日現在原価または評価額	25,935	2,808	14,800	15,763	125	10,429
為替およびその他の調整	(167)	-	(597)	(128)	-	(511)
増加	432	-	3,160	424	-	2,189
処分	(21)	-	(978)	(21)	-	(610)
再評価された土地建物に係る減価償却累計額の消去	(804)	-	-	(528)	-	-
再評価による剰余金	2,006	11	-	1,759	-	-
再分類	(5)	5	-	-	-	-
2008年12月31日現在	27,376	2,824	16,385	17,269	125	11,497

	当行グループ			当行		
	土地建物	投資不動産	設備	土地建物	投資不動産	設備
	百万香港ドル					
2008年1月1日現在減価償却累計額	3	-	10,184	-	-	7,022
為替およびその他の調整	(3)	-	(406)	(4)	-	(302)
当期費用	830	-	1,779	551	-	1,311
処分	(19)	-	(864)	(19)	-	(524)
再評価された土地建物に係る減価償却累計額の消去	(804)	-	-	(528)	-	-
2008年12月31日現在	7	-	10,693	-	-	7,507
2008年12月31日現在の正味帳簿価額	27,369	2,824	5,692	17,269	125	3,990
2008年12月31日現在の合計			35,885			21,384

b 減価償却累計額控除後の原価で表示された場合の土地建物の帳簿価額は、以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル			
原価(減価償却累計額控除後)	12,240	12,075	8,376	8,566

c 評価額または原価で計上されている土地建物(減価償却累計額控除前)の分析は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル			
評価額で計上されている土地建物	27,446	27,202	16,425	17,269

原価で計上されているその他の土地建物	174	174	-	-
減価償却累計額控除前の土地建物	27,620	27,376	16,425	17,269

#### d 土地建物および投資不動産の正味帳簿価額の内訳

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港				
長期貸借(50年超)	9,865	10,254	6,067	6,795
中期貸借(10年超50年以内)	15,865	15,390	6,996	7,015
短期貸借(10年以下)	106	111	106	111
	25,836	25,755	13,169	13,921
香港以外				
所有	3,741	3,394	3,126	3,213
長期貸借(50年超)	108	92	65	61
中期貸借(10年超50年以内)	938	922	154	169
短期貸借(10年以下)	100	30	37	30
	4,887	4,438	3,382	3,473
	30,723	30,193	16,551	17,394
以下のとおり分析される				
土地建物	27,609	27,369	16,425	17,269
投資不動産	3,114	2,824	126	125
	30,723	30,193	16,551	17,394

当行グループの土地建物および投資不動産は、2009年11月30日に再評価され、2009年12月31日現在において重要な変更について更新された。土地建物および投資不動産の評価基準は、注記4 oに記載されている公開市場価格、減価償却後再調達原価または解約価値である。投資不動産の公開市場価格の決定にあたり、見積り将来キャッシュ・フローは現在価値に割り引かれる。「土地建物」の正味帳簿価額は、7,935百万香港ドル(2008年：9,034百万香港ドル)の減価償却後再調達原価または解約価値を用いて評価された不動産が含まれる。

不動産再評価による剰余金は、927百万香港ドル(2008年：2,017百万香港ドル)であった。470百万香港ドル(2008年：1,543百万香港ドル)および119百万香港ドル(2008年：71百万香港ドル)は、それぞれ不動産再評価準備金および損益計算書に貸方計上される。不動産再評価準備金に貸方計上された470百万香港ドル(2008年：1,543百万香港ドル)は、少数株主持分265百万香港ドル(2008年：65百万香港ドル)および繰延税金73百万香港ドル(2008年：338百万香港ドル)を控除した金額で計上されている。損益計算書に貸方計上された金額は、償却済後取得原価ならびに解約価値で評価された特定の土地建物および新たに取得した評価損失を伴う土地建物の再評価損失の143百万香港ドルを除いて、投資不動産の再評価による剰余金262百万香港ドルであった。

香港特別行政区、マカオ特別行政区および中国本土における土地建物および投資不動産は、当行グループの再評価対象の不動産の価額の94%を占めており、不動産の所在地および種類に関する最近の知識を有するDTZ戴徳梁行有限公司によって評価された。評価は、香港不動産鑑定士協会の会員である資格を有する鑑定人により行われた。当行グループ不動産の価値の6%を占める12ヶ国の不動産は、別の独立した専門資格

を有する鑑定人により評価が行われた。

#### e 顧客ヘリースした不動産

当行グループの投資不動産は、オペレーティング・リースに基づき賃貸されている。リース期間は、通常2 - 3年であり、更新オプションが付されている場合には、期間は再交渉される。当期において、オペレーティング・リースに関する賃貸収益169百万香港ドル(2008年: 153百万香港ドル)が損益計算書に認識された。

解約不能未収オペレーティング・リースに基づく将来の最低リース支払額の合計は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
1年以内	120	128	6	6
1年超5年以内	62	85	5	10
	182	213	11	16

#### 26 賃借土地および土地使用権

オペレーティング・リースとして会計処理されている当行グループの賃借土地および土地使用権の持分の正味帳簿価額の分析は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港				
50年超のリース	2,837	2,860	2,438	2,454
10年超50年以内のリース	954	1,037	116	119
	3,791	3,897	2,554	2,573
香港以外				
50年超のリース	10	-	-	-
10年超50年以内のリース	3	-	-	-
	13	-	-	-
	3,804	3,897	2,554	2,573

上記の金額は、注記27の「その他資産」の「前払金および未収収益」に含まれている。

#### 27 その他資産

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当期末収税金	889	1,371	706	1,210
売却目的資産	228	338	123	123

前払金および未収収益	6,002	6,557	3,645	5,091
未収利息債権	9,948	12,493	5,621	7,262
支払承諾見返りおよび裏書	22,211	31,453	16,073	26,006
その他	22,978	23,719	11,723	10,320
	<u>62,256</u>	<u>75,931</u>	<u>37,891</u>	<u>50,012</u>

売却目的資産は、回収目的で担保権実行により取得した資産ならびに売却目的自己所有不動産により構成される。

[次へ](#)

## 28 顧客からの預金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当座預金	536,350	408,891	352,151	290,299
普通預金	1,591,351	1,172,406	1,068,952	824,854
その他預金	816,838	994,787	481,468	651,848
	<b>2,944,539</b>	<b>2,576,084</b>	<b>1,902,571</b>	<b>1,767,001</b>

## 29 トレーディング負債

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
発行済預金証書	2,545	8,593	2,453	6,040
その他の発行済負債証券	17,708	36,505	11,665	25,619
有価証券のショート・ポジション	68,826	32,511	55,674	23,745
銀行からの預金	3,039	8,611	2,972	8,611
顧客からの預金	62,248	124,367	30,692	87,074
	<b>154,366</b>	<b>210,587</b>	<b>103,456</b>	<b>151,089</b>

## 30 公正価値評価の指定を受けた金融負債

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
銀行からの預金	253	258	253	258
顧客からの預金	1,604	1,782	1,604	1,782
劣後債務(注記36)	1,003	994	-	-
発行済負債証券	-	6,102	-	5,046
投資契約に基づく顧客に対する負債	33,849	30,790	-	-
	<b>36,709</b>	<b>39,926</b>	<b>1,857</b>	<b>7,086</b>

2009年12月31日現在、公正価値評価の指定を受けた金融負債の帳簿価額は、契約上の満期金額を37百万香港ドル上回っていた(2008年:帳簿価格は、契約額を140百万香港ドル下回っていた)。2009年12月31日現在、信用リスクの変動に起因する公正価値の累積変動額は、46百万香港ドルの利益(2008年:78百万香港ドル)であった。

## 31 発行済負債証券

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
預金証書	25,090	33,051	19,610	25,942
その他の負債証券	18,306	15,749	8,640	8,913
	<b>43,396</b>	<b>48,800</b>	<b>28,250</b>	<b>34,855</b>

## 32 その他負債および引当金

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
未払費用および繰延収益	18,209	19,717	11,836	13,588
負債および費用に係る引当金(注記35)	1,226	1,093	800	714
支払承諾見返および裏書	22,232	31,479	16,094	26,032
その他負債	14,315	11,030	9,299	7,563
	55,982	63,319	38,029	47,897

## 33 保険契約に基づく負債

	2009年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
	百万香港ドル		
<b>損害保険負債</b>	1,233	(113)	1,120
未経過保険料引当金	953	(235)	718
支払備金	320	(38)	282
既発生未報告保険金	8	-	8
未経過リスクに対する引当金	119	(1)	118
その他	2,633	(387)	2,246
<b>保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	116,180	(67)	116,113
任意参加型の投資契約	269	-	269
生命保険(連動型)	25,846	(6,237)	19,609
	142,295	(6,304)	135,991
保険契約に基づく負債合計	144,928	(6,691)	138,237
	2008年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
	百万香港ドル		
<b>損害保険負債</b>			
未経過保険料引当金	1,117	(78)	1,039
支払備金	1,024	(233)	791
既発生未報告保険金	389	(49)	340
未経過リスクに対する引当金	8	-	8
その他	206	(1)	205
	2,744	(361)	2,383
<b>保険契約準備金</b>			
生命保険(非連動型)	90,383	(144)	90,239
任意参加型の投資契約	260	-	260
生命保険(連動型)	20,044	(7,334)	12,710
	110,687	(7,478)	103,209

保険契約に基づく負債合計	113,431	(7,839)	105,592
--------------	---------	---------	---------

再保険により回収可能な保険契約に基づく負債の金額は連結貸借対照表の「その他資産」に含まれている。

#### a 保険契約に基づく負債の変動

##### ( ) 損害保険負債の変動

	2009年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
		百万香港ドル	
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	1,117	(78)	1,039
計上保険料総額	2,754	(394)	2,360
稼得保険料総額	(2,638)	361	(2,277)
換算差額およびその他の変動	-	(2)	(2)
12月31日現在	1,233	(113)	1,120
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在			
- 通知済保険金	1,024	(233)	791
- 既発生未報告保険金	389	(49)	340
当事業年度の支払保険金	1,413	(282)	1,131
既発生保険金	(1,227)	110	(1,117)
換算差額およびその他の変動	1,084	(92)	992
12月31日現在	3	(9)	(6)
- 通知済保険金	953	(235)	718
- 既発生未報告保険金	320	(38)	282
12月31日現在合計	1,273	(273)	1,000

	2008年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
		百万香港ドル	
<b>未経過保険料</b>			
1月1日現在	962	(76)	886
計上保険料総額	2,581	(351)	2,230
稼得保険料総額	(2,442)	347	(2,095)
換算差額およびその他の変動	16	2	18
12月31日現在	1,117	(78)	1,039
<b>通知済および既発生未報告保険金</b>			
1月1日現在			
- 通知済保険金	1,203	(294)	909
- 既発生未報告保険金	299	(59)	240

有価証券届出書(通常方式)

当事業年度の支払保険金	1,502	(353)	1,149
既発生保険金	(1,184)	121	(1,063)
換算差額およびその他の変動	1,102	(46)	1,056
12月31日現在	(7)	(4)	(11)
- 通知済保険金	1,024	(233)	791
- 既発生未報告保険金	389	(49)	340
12月31日現在合計	1,413	(282)	1,131

( )保険契約準備金

	2009年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
		百万香港ドル	
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	90,383	(144)	90,239
給付金支払額	(3,001)	149	(2,852)
既発生保険金	28,294	(57)	28,237
換算差額およびその他の変動	504	(15)	489
12月31日現在	116,180	(67)	116,113
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	260	-	260
給付金支払額	(2)	-	(2)
既発生保険金	2	-	2
換算差額およびその他の変動	9	-	9
12月31日現在	269	-	269
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	20,044	(7,334)	12,710
給付金支払額	(884)	95	(789)
既発生保険金	6,590	1,310	7,900
換算差額およびその他の変動	96	(308)	(212)
12月31日現在	25,846	(6,237)	19,609
保険契約準備金合計	142,295	(6,304)	135,991

	2008年		
	総額	再保険会社 の持分	純額
		百万香港ドル	
<b>生命保険(非連動型)</b>			
1月1日現在	69,461	(51)	69,410
給付金支払額	(2,644)	58	(2,586)
既発生保険金	22,598	(133)	22,465
換算差額およびその他の変動	968	(18)	950
12月31日現在	90,383	(144)	90,239
<b>任意参加型の投資契約</b>			
1月1日現在	226	-	226
給付金支払額	(3)	-	(3)



既発生保険金	(9)	-	(9)
換算差額およびその他の変動	46	-	46
12月31日現在	260	-	260
<b>生命保険(連動型)</b>			
1月1日現在	19,380	(9)	19,371
給付金支払額	(1,796)	234	(1,562)
既発生保険金	2,680	(11,425)	(8,745)
換算差額およびその他の変動	(220)	3,866	3,646
12月31日現在	20,044	(7,334)	12,710
保険契約準備金合計	110,687	(7,478)	103,209

### 34 繰延税金

貸借対照表に認識された繰延税金資産 / 負債の構成要素および当事業年度における変動は、以下のとおりである。

( ) 繰延税金資産

当行グループ

	加速減価 償却および 短期一時 差異	リース取引	金融資産の 減損	不動産 再評価	その他	合計
百万香港ドル						
<b>2009年</b>						
1月1日現在	355	-	1,197	(1,147)	1,294	1,699
為替およびその他 の 調整	384	-	32	713	(914)	215
損益計算書への貸 方/ (費用)計上 (注記6)	364	-	224	(3)	(21)	564
準備金への(費 用)/ 貸方計上	(3)	-	7	(10)	196	190
12月31日現在	1,100	-	1,460	(447)	555	2,668
<b>2008年</b>						
1月1日現在	467	-	972	(395)	522	1,566
為替およびその他 の 調整	(72)	-	(22)	(831)	(43)	(968)
損益計算書への (費用)/貸方計 上 (注記6)	(40)	-	247	57	117	381
準備金への貸方計 上	-	-	-	22	698	720
12月31日現在	355	-	1,197	(1,147)	1,294	1,699

当行

	加速減価 償却および 短期一時 差異	リース取引	金融資産の 減損	不動産 再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2009年</b>						
1月1日現在	279	-	854	(389)	75	819
為替およびその他 の 調整	4	-	67	(67)	(16)	(12)
損益計算書への貸 方/ (費用)計上	131	-	319	(3)	(94)	353
準備金への貸方計 上	-	-	6	7	263	276
12月31日現在	414	-	1,246	(452)	228	1,436
<b>2008年</b>						
1月1日現在	214	-	812	(408)	359	977
為替およびその他 の 調整	36	-	(105)	(11)	(145)	(225)
損益計算書への 貸方計上	29	-	147	30	5	211
準備金への費用計 上	-	-	-	-	(144)	(144)
12月31日現在	279	-	854	(389)	75	819

## ( ) 繰延税金負債

## 当行グループ

	加速減価 償却および 短期一時 差異	リース取引	金融資産の 減損引当金	不動産 再評価	その他	合計
	百万香港ドル					
<b>2009年</b>						
1月1日現在	2,306	(31)	(265)	2,168	255	4,433
為替およびその他 の 調整	338	5	(155)	803	(413)	578
損益計算書への費 用/ (貸方)計上 (注記6)	(585)	(6)	42	(46)	1,064	469
準備金への費用/ (貸方)計上	-	-	5	15	1,858	1,878
12月31日現在	2,059	(32)	(373)	2,940	2,764	7,358
<b>2008年</b>						
1月1日現在	2,093	96	(292)	2,813	438	5,148
為替およびその他 の 調整	(953)	(113)	100	(855)	849	(972)

損益計算書への費用/ (貸方)計上 (注記6)	1,166	(14)	(73)	(38)	(388)	653
準備金への費用/ (貸方)計上	-	-	-	248	(644)	(396)
12月31日現在	2,306	(31)	(265)	2,168	255	4,433

## 当行

	加速減価 償却および 短期一時 差異	リース取引	金融資産の 減損引当金	不動産 再評価	その他	合計
百万香港ドル						
<b>2009年</b>						
1月1日現在	2,172	(38)	(267)	1,431	(1,191)	2,107
為替およびその他 の調整	64	6	9	(1)	549	627
損益計算書への(貸方) /費用計上	(446)	-	21	(52)	160	(317)
準備金への費用/ (貸方)計上	-	-	5	(128)	1,024	901
12月31日現在	1,790	(32)	(232)	1,250	542	3,318
<b>2008年</b>						
1月1日現在	1,945	90	(193)	1,219	(659)	2,402
為替およびその他 の調整	(860)	(133)	2	(38)	538	(491)
損益計算書への費 用/ (貸方)計上	1,087	5	(76)	(28)	(511)	477
準備金への費用/ (貸方)計上	-	-	-	278	(559)	(281)
12月31日現在	2,172	(38)	(267)	1,431	(1,191)	2,107

## ( ) 正味繰延税金負債

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
貸借対照表に認識された繰延税金負債	7,358	4,433	3,318	2,107
貸借対照表に認識された繰延税金資産	(2,668)	(1,699)	(1,436)	(819)
	4,690	2,734	1,882	1,288

未計上の重要な繰延税金負債はない。

2009年12月31日において、当行グループは税務上の欠損金からの潜在的な将来税金便益の約482百万香港ドル(2008年508百万香港ドル)を認識していなかった。これは関連する税務管轄および事業体において利

用可能な便益に対する将来の課税対象所得の可能性がないことによる。現行の税務規定のもとでは当該欠損金は失効しない。

### 35 負債および費用に係る引当金

#### 当行グループ

	契約債務、保証および類似する義務	その他の引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
1月1日現在	895	198	1,093
追加引当金/引当金の増加	251	122	373
引当金使用額	(80)	(145)	(225)
戻入額	(84)	(19)	(103)
換算およびその他の変動	87	1	88
12月31日現在	1,069	157	1,226
<b>2008年</b>			
1月1日現在	659	158	817
追加引当金/引当金の増加	322	156	478
引当金使用額	(11)	(44)	(55)
戻入額	(29)	(27)	(56)
換算およびその他の変動	(46)	(45)	(91)
12月31日現在	895	198	1,093

#### 当行

	契約債務、保証および類似する義務	その他の引当金	合計
	百万香港ドル		
<b>2009年</b>			
1月1日現在	563	151	714
追加引当金/引当金の増加	208	94	302
引当金使用額	(15)	(129)	(144)
戻入額	(78)	(15)	(93)
換算およびその他の変動	20	1	21
12月31日現在	698	102	800
<b>2008年</b>			
1月1日現在	312	142	454
追加引当金/引当金の増加	309	115	424
引当金使用額	(11)	(22)	(33)
戻入額	(25)	(26)	(51)
換算およびその他の変動	(22)	(58)	(80)
12月31日現在	563	151	714

### 36 劣後債務

劣後債務は、当初の満期が5年またはそれ以上で当行グループが事業の発展および拡大のために調達し

た永久第一次キャピタル・ノートおよびその他の借入資本で構成されている。

		2009年	2008年
		百万香港ドル	百万香港ドル
1,200百万米ドル	変動金利永久第一次キャピタル・ノート	9,393	9,411
2,000百万インド・ルピー	固定金利(13.05%)劣後債、満期2009年	-	319
1,499百万台湾ドル	期限前償還不能変動金利劣後債、満期2009年	-	354
330百万台湾ドル	期限前償還不能変動金利劣後債、満期2010年	80	78
1,865百万台湾ドル	期限前償還不能変動金利劣後債、満期2010年	452	440
当行		9,925	10,602
200百万豪ドル	変動金利劣後債、2011年より償還可能、満期2016年 <sup>1</sup>	1,396	1,064
42百万豪ドル	変動金利劣後債、2013年より償還可能、満期2018年 <sup>2</sup>	293	224
1,500百万香港ドル	変動金利劣後債、2010年より償還可能、満期2015年 <sup>3</sup>	1,499	1,498
450百万米ドル	変動金利劣後債、2011年より償還可能、満期2016年 <sup>4</sup>	3,483	3,478
300百万米ドル	変動金利劣後債、2012年より償還可能、満期2017年 <sup>5</sup>	2,321	2,318
500百万リングット*	固定金利(4.35%)劣後債、2017年より償還可能、満期2022年 <sup>6</sup>	1,136	-
500百万リングット*	固定金利(5.05%)劣後債、2022年より償還可能、満期2027年 <sup>7</sup>	1,128	-
当行グループ		21,181	19,184

\* これらの劣後債はエイチエスピーシー・バンク・マレーシア・ブルハドをグループ会社から譲り受けたことにより取得した。

1 200百万豪ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2016年)の金利は、2011年5月より0.5%上昇する。

2 42百万豪ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2018年)の金利は、2013年3月より0.5%上昇する。

3 1,500百万香港ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2015年)の金利は2010年6月より0.5%上昇する。

4 450百万米ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2016年)の金利は、2011年7月より0.5%上昇する。

5 300百万米ドル期限前償還条項付変動金利劣後債(満期2017年)の金利は、2012年7月より0.5%上昇する。

6 期限前償還条項付劣後債(金利4.35%、満期2022年)の金利は、2017年6月より1%上昇する。

7 期限前償還条項付劣後債(金利5.05%、満期2027年)の金利は、2022年11月より1%上昇する。

以下の劣後債は「公正価値の指定を受けた金融負債」(注記30)として分類されている。

## 当行グループ

		2009年	2008年
		百万香港ドル	
1,000百万香港ドル	期限前償還条項付固定金利劣後債（金利 4.125%、満期2015年） <sup>1</sup>	1,003	994

1 期限前償還条項付劣後債の金利4.125%は、2010年6月に3ヶ月物HIBORに0.825%を加えたものに変更される。

## 37 優先株式

## 授権株式

2009年12月31日現在における当行の授権優先株式資本は、1株1米ドルの累積償還可能優先株式3,750,500,000株、1株1米ドルの非累積償還不能優先株式7,500百万株および1株1米ドルの累積償還不能優先株式2,200百万株から成る13,450,500,000米ドル（2008年：12,400,500,000米ドル）であった（2008年：1株1米ドルの累積償還可能優先株式2,700,500,000株、1株1米ドルの非累積償還不能優先株式7,500百万株、および1株1米ドルの累積償還不能優先株式2,200百万株）。

グループレベルでは、追加となる1株100インド・ルピーの強制転換優先株式8,700,000株で構成される870,000,000インド・ルピー（2008年：ゼロ・インド・ルピー）の授権優先株式資本を有していた。

## 発行済および全額払い込み済

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
償還可能優先株式	29,083	20,930	29,083	20,930
償還不能優先株式	68,252	68,069	68,107	68,069
資本剰余金	3,873	3,871	3,873	3,871
	101,208	92,870	101,063	92,870

1997年において、2019年1月2日を強制償還日とする累積償還可能優先株式500,000株が発行された。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により2003年1月2日以降に償還することが可能である。この株式は、1株当たり額面価格1米ドルおよび1株当たり発行時プレミアム999米ドルから成る1株当たり1,000米ドルの発行価格で償還可能である。550,000,000株の累積償還可能優先株式は2006年に発行されたが、これは2016年12月21日を強制償還日とする。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により、2011年12月21日以降の日に償還可能である。この株式は、1株当たり1米ドルの発行価格で償還可能である。1,750,000,000株の累積償還可能優先株式は2007年に発行されたが、これは2017年3月29日から11月24日を強制償還日とする。ただし、香港通貨当局による同意を条件として当行の選択により、2012年3月29日から11月24日の間に開始する日またはそれ以降の日に償還可能である。この株式は、1株当たり1米ドルの発行価格で償還可能である。

2008年において、2023年3月29日を強制償還日とする累積償還可能優先株式400,000,000株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2018年3月29日以降に償還可能である。この株式は、発行価格である1株当たり1米ドルで償還可能である。2009年において、2024年1月2日を強制償還日とする累積償還可能優先株式1,050,000,000株が発行された。ただし、香港通貨当局の同意を条件として当行の選択により2019年1月2日以降に償還可能である。この株式は発行価格である1株当たり1米

ドルで償還可能である。2009年12月31日現在の発行済の累積償還可能優先株式の合計数は3,750,500,000株（2008年：2,700,500,000株）であった。

非累積償還不能優先株式は額面で発行されたが、株主に対する30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として償還可能である。償還において、株式の保有者は発行価格の1株当たり1米ドルおよび償還日直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当（当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。）を加えて受領する権利が与えられる。2009年12月31日現在における発行済みの非累積償還不能優先株式数は、6,653百万株（2008年：6,653百万株）であった。当事業年度中に発行された株式はなかった（2008年：ゼロ）。

累積償還可能優先株式は額面で発行されたが、株主に対して30日前の書面による通知および香港通貨当局の事前同意を条件として償還できる。償還において株式の保有者は、発行価格の1株当たり1米ドルおよび償還日の直前の年次配当支払日以降の期間における未払配当（当行が十分な分配可能利益を有していることを条件とする。）を加えて受領する権利が与えられる。2009年12月31日現在における発行済みの累積償還不能優先株式数は、2,130百万株（2008年：2,130百万株）であった。当事業年度中に発行された株式はなかった（2008年：ゼロ）。

優先株式の保有者は、当行の株主総会における議決権を1株当たり1票与えられる。

8,700,000株の強制転換優先株式（CCPS）はエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクト・セキュリティーズ（インディア）リミテッドにより2009年に額面価格である1株あたり100ルピーで発行された。当該株式は償還不能であるが、書面通知により、CCPSの割当日から3年後いつでもエイチエスピーシー・インベスト・ダイレクトの全額払い込み済みの株式に転換することが可能である。転換は転換時に取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて実施することが可能である。CCPSは額面の0.001%の年次固定配当が付されている。CCPSの割当から10年後、すべての発行済みCCPSは、転換時に取締役会の決定により額面またはプレミアムを乗せて転換が可能である。

## 38 株式資本

### 授権株式

2009年および2008年12月31日現在の当行の授権普通株式資本は、30,000百万香港ドルであり、1株2.50香港ドルの普通株式12,000百万株に区分された。2009年度中に発行された株式はなかった（2008年：ゼロ）。

### 発行済および全額払込済

	当行グループおよび当行	
	2009	2008
	百万香港ドル	
普通株式資本	22,494	22,494

普通株式の保有者は、随時宣言される配当金を受領する権利を付与され、当行の残余資産に関する順位は均等となる。また、当行の株主総会における1株当たり1票の議決権が与えられる。

## 39 資本における非所有者分の変動分析

### 当行

## 2009年

	その他準備金							資本合計
	株式資本	利益剰余金	不動産再 評価準備 金	売却可能投 資準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替 準備金	その他	
百万香港ドル								
2009年1月1日現在	22,494	69,424	3,512	16,584	1,516	(4,174)	2,195	111,551
当期純利益	-	35,343	-	-	-	-	-	35,343
<b>その他包括利益</b>								
売却可能投資：								
- 資本に計上された公正価値変動	-	-	-	22,984	-	-	-	22,984
- 処分により損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	(700)	-	-	-	(700)
- 減損により損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	406	-	-	-	406
- 損益計算書へ振り替えられたヘッジされたりリスクに起因するヘッジ対象の公正価値変動	-	-	-	363	-	-	-	363
- 法人税	-	-	-	(654)	-	-	-	(654)
キャッシュ・フロー・ヘッジ：								
- 資本に計上された公正価値変動	-	-	-	-	1,208	-	-	1,208
- 損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	-	(2,140)	-	-	(2,140)
- 法人税	-	-	-	-	139	-	-	139
不動産再評価差額：								
- 資本に計上された公正価値変動	-	-	(398)	-	-	-	-	(398)
- 法人税	-	(42)	135	-	-	-	-	93
確定給付制度に係る数理計算上の利益：								
- 法人税引前	-	1,463	-	-	-	-	-	1,463
- 法人税	-	(244)	-	-	-	-	-	(244)
換算差額	-	1	-	87	41	2,816	16	2,961
当期その他包括利益（税引後）	-	1,178	(263)	22,486	(752)	2,816	16	25,481
包括利益合計	-	36,521	(263)	22,486	(752)	2,816	16	60,824
資本における所有者分の変動	-	(25,958)	(248)	(20)	(1)	45	(726)	(26,908)
2009年12月31日現在	22,494	79,987	3,001	39,050	763	(1,313)	1,485	145,467

## 2008年

	その他準備金							資本合計
	株式資本	利益剰余金	不動産再 評価準備 金	売却可能投 資準備金	キャッシュ ・フロー・ ヘッジ準備 金	為替 準備金	その他	
百万香港ドル								
2008年1月1日現在	22,494	58,096	2,154	53,309	535	4,245	1,017	141,850
当期純利益	-	44,734	-	-	-	-	-	44,734



## その他包括利益

## 売却可能投資：

- 資本に計上された公正価値変動	-	-	-	(35,383)	-	-	-	(35,383)
- 処分により損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	(1,254)	-	-	-	(1,254)
- 減損により損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	1,163	-	-	-	1,163
- 損益計算書へ振り替えられたヘッジされたリスクに起因するヘッジ対象の公正価値変動	-	-	-	(1,424)	-	-	-	(1,424)
- 法人税	-	-	-	122	-	-	-	122

## キャッシュ・フロー・ヘッジ：

- 資本に計上された公正価値変動	-	-	-	-	3,428	-	-	3,428
- 損益計算書へ振り替えられた公正価値変動	-	-	-	-	(2,271)	-	-	(2,271)
- 法人税	-	-	-	-	(171)	-	-	(171)

## 不動産再評価差額：

- 資本に計上された公正価値変動	-	-	1,791	-	-	-	-	1,791
- 法人税	-	(31)	(235)	-	-	-	-	(266)

## 確定給付制度に係る数理計算上の利益：

- 法人税引前	-	(2,850)	-	-	-	-	-	(2,850)
- 法人税	-	452	-	-	-	-	-	452

## 換算差額

-	38	-	104	6	(8,508)	(39)	(8,399)
---	----	---	-----	---	---------	------	---------

## 当期その他包括利益（税引後）

-	(2,391)	1,556	(36,672)	992	(8,508)	(39)	(45,062)
---	---------	-------	----------	-----	---------	------	----------

## 包括利益合計

-	42,343	1,556	(36,672)	992	(8,508)	(39)	(328)
---	--------	-------	----------	-----	---------	------	-------

## 資本における所有者分の変動

-	(31,015)	(198)	(53)	(11)	89	1,217	(29,971)
---	----------	-------	------	------	----	-------	----------

## 2008年12月31日現在

22,494	69,424	3,512	16,584	1,516	(4,174)	2,195	111,551
--------	--------	-------	--------	-------	---------	-------	---------

## 規制準備金

当行および当行の銀行子会社は、HKFRSによる最低減損引当金を超える減損引当金の維持が求められる規制を受ける司法管轄で営業している。

規制準備金は万全な監督業務を目的とした銀行規制および現地の規制要件を満たすように維持されている。準備金の変動は利益剰余金を通じて直接計上される。

2009年12月31日において、当該要件の影響により株主に分配可能な準備金の金額は6,413百万香港ドル（2008年4,395百万香港ドル）に制限された。

## 利益剰余金

利益剰余金は、当行グループの当期純利益の累積で、配当金として支払われずに事業に再投資するため留保されているものである。

## 不動産再評価準備金

不動産再評価準備金は、不動産の現在の公正価値と減価償却後の取得原価の差異を表している。

**売却可能投資準備金**

売却可能投資準備金は、売却可能投資の公正価値の正味変動のうち、損益計算書で認識されている減損以外の累積が含まれている。

**キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金**

キャッシュ・フロー・ヘッジ準備金は、ヘッジ取引に関連するキャッシュ・フロー・ヘッジ手段の公正価値における累積正味変動の有効部分から成る。

**為替準備金**

為替準備金は、海外事業の財務諸表の換算および当行の海外事業への純投資をヘッジする負債の換算から発生するすべての為替差額から成る。

**その他準備金**

その他準備金は主に株式報酬準備金勘定およびその他の非分配可能準備金から成る。株式報酬準備金勘定は、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーから当行グループの従業員に直接付与された株式オプションに関連する金額を計上するために使用される。

不動産再評価、売却可能投資、キャッシュ・フロー・ヘッジおよびその他の準備金は実現利益を示すものではなく、分配することは出来ない。

**40 資産および負債の満期分析**

下表は、資産および負債を期末日における残存契約期間ごとに分析したものである。

**当行グループ**

	要求払	1ヶ月 以内	1ヶ月 から	3ヶ月 から	1年 から	5年超	契約上の 満期なし	トレーディ ング	非トレー ディング・ デリバティ ブ	合計
			3ヶ月	12ヶ月	5年			商品		
百万香港ドル										
<b>2009年</b>										
<b>資産</b>										
現金および短期資金	90,775	524,948	220,718	55,734	-	-	-	-	-	892,175
他行から回収中の項目	-	15,528	-	-	-	-	-	-	-	15,528
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	83,555	19,697	3,758	60	-	-	-	107,070
譲渡性預金	-	8,297	10,667	8,218	8,563	1,605	38	-	-	37,388
香港特別行政区債務証券	135,414	-	-	-	-	-	-	-	-	135,414
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	-	322,731	-	322,731
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	81	280	3,655	11,053	3,634	29,384	-	-	48,087
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	233,046	2,125	235,171
顧客に対する貸付金	87,084	151,698	135,083	192,583	424,029	374,447	(14,280)	-	-	1,350,644
金融投資	-	41,444	56,333	164,777	490,111	70,241	59,783	-	-	882,689

グループ会社に対する 債権額	23,157	47,392	7,654	9,029	5,804	12	-	41,463	-	134,511
関連会社および合併 事業への投資	-	-	-	-	-	-	53,683	-	-	53,683
のれんおよび 無形資産	-	-	-	-	-	-	25,069	-	-	25,069
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	36,327	-	-	36,327
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	2,668	-	-	2,668
退職給付	-	-	-	-	-	-	292	-	-	292
その他資産	319	16,904	14,829	10,256	5,822	6,805	7,321	-	-	62,256
<b>資産合計, 2009年 12月31日現在</b>	<b>336,749</b>	<b>806,292</b>	<b>529,119</b>	<b>463,949</b>	<b>949,140</b>	<b>456,804</b>	<b>200,285</b>	<b>597,240</b>	<b>2,125</b>	<b>4,341,703</b>

## 当行グループ

要求払	1ヶ月 以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー	非トレー	合計	
		3ヶ月 以内	12ヶ月 以内				ディング	ディング・ デリバティ ブ		
百万香港ドル										
<b>負債</b>										
香港特別行政区流 通紙幣	135,414	-	-	-	-	-	-	-	-	135,414
他行へ送金中の項 目	-	22,960	-	-	-	-	-	-	-	22,960
銀行からの預金	57,386	46,724	2,517	3,135	1,234	210	-	-	-	111,206
顧客からの預金	2,215,921	299,215	272,083	126,854	29,544	922	-	-	-	2,944,539
トレーディング負 債	-	-	-	-	-	-	154,366	-	-	154,366
公正価値評価の指 定を 受けた金融負債	129	50	159	1,050	1,343	733	33,245	-	-	36,709
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	230,084	2,762	-	232,846
発行済負債証券	958	8,487	7,077	13,696	9,956	3,222	-	-	-	43,396
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	3,922	-	-	3,922
グループ会社に対 する 債務額	25,894	5,770	5,048	1,209	9	2,101	-	10,811	-	50,842
その他負債および 引当金	4,240	14,522	20,944	9,810	2,611	194	3,661	-	-	55,982
保険契約に基づく 負債	680	-	-	-	-	-	144,248	-	-	144,928
当期未払税金	-	434	855	2,830	-	-	-	-	-	4,119
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	7,358	-	-	7,358
劣後債務	-	-	-	2,031	7,493	2,264	9,393	-	-	21,181
優先株式	-	-	-	-	-	32,956	68,252	-	-	101,208
<b>負債合計, 2009年 12月31日現在</b>	<b>2,440,622</b>	<b>398,162</b>	<b>308,683</b>	<b>160,615</b>	<b>52,190</b>	<b>42,602</b>	<b>270,079</b>	<b>395,261</b>	<b>2,762</b>	<b>4,070,976</b>

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超	5年超	契約上の満期なし	トレーディング	非トレーディング・デリバティブ	合計	
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				商品			
百万香港ドル										
<b>2009年</b>										
<b>資産</b>										
現金および短期資金	85,821	337,108	206,479	28,357	-	-	-	-	657,765	
他行から回収中の項目	-	11,151	-	-	-	-	-	-	11,151	
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	46,484	17,735	3,020	60	-	-	67,299	
譲渡性預金	-	7,041	6,712	5,000	1,739	-	-	-	20,492	
香港特別行政区債務証券	135,414	-	-	-	-	-	-	-	135,414	
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	216,480	-	216,480	
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	76	1,725	-	-	-	1,801	
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	229,352	1,646	230,998	
顧客に対する貸付金	54,152	85,728	71,655	98,677	241,786	210,427	(9,851)	-	752,574	
金融投資	-	34,860	35,233	121,141	312,386	11,160	49,958	-	564,738	
グループ会社に対する債権額	14,042	58,140	10,430	19,708	3,473	8,400	-	47,562	161,755	
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	39,606	-	39,606	
関連会社および合併会社への投資	-	-	-	-	-	-	21,132	-	21,132	
のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	6,754	-	6,754	
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	20,182	-	20,182	
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,436	-	1,436	
退職給付	-	-	-	-	-	-	176	-	176	
その他資産	217	11,249	10,145	6,780	3,903	386	5,211	-	37,891	
<b>資産合計、2009年12月31日現在</b>	<b>289,646</b>	<b>545,277</b>	<b>387,138</b>	<b>297,474</b>	<b>568,032</b>	<b>230,433</b>	<b>134,604</b>	<b>493,394</b>	<b>1,646</b>	<b>2,947,644</b>

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超	5年超	契約上の満期なし	トレーディング	非トレーディング・デリバティブ	合計
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				商品		
百万香港ドル									
<b>負債</b>									
香港特別行政区流通紙幣	135,414	-	-	-	-	-	-	-	135,414
他行へ送金中の項目	-	15,796	-	-	-	-	-	-	15,796
銀行からの預金	44,229	45,433	1,299	3,094	596	210	-	-	94,861
顧客からの預金	1,468,558	182,008	163,704	63,642	23,930	729	-	-	1,902,571
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	103,456	-	103,456

公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	50	42	-	1,343	388	34	-	-	1,857
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	228,223	1,920	230,143
発行済負債証券	958	7,798	6,883	9,684	2,927	-	-	-	-	28,250
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	1,986	-	-	1,986
グループ会社に対する債務額	39,815	36,327	12,466	5,762	38	2,103	-	26,691	-	123,202
その他負債および引当金	2,830	9,819	15,465	6,395	1,563	78	1,879	-	-	38,029
当期末払税金	-	355	782	2,319	-	-	-	-	-	3,456
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	3,318	-	-	3,318
劣後債務	-	-	-	532	-	-	9,393	-	-	9,925
優先株式	-	-	-	-	-	32,956	68,107	-	-	101,063
<b>負債合計、2009年12月31日現在</b>	<b>1,691,804</b>	<b>297,586</b>	<b>200,641</b>	<b>91,428</b>	<b>30,397</b>	<b>36,464</b>	<b>84,717</b>	<b>358,370</b>	<b>1,920</b>	<b>2,793,327</b>

### 当行グループ

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月	3ヶ月超		契約上の 満期なし	トレー ディング 商品	非トレー ディング ・ デリバ ティブ	合計
				12ヶ月 以内	1年超 5年以内				
百万香港ドル									
2008年									
資産									
現金および短期資金	259,394	232,320	34,508	58,793	12,557	-	-	-	597,572
他行から回収中の項目	-	13,949	-	-	-	-	-	-	13,949
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金	-	-	45,022	6,741	3,793	13	-	-	55,569
譲渡性預金	-	400	23,110	20,030	11,136	2,367	35	-	57,078
香港特別行政区債務証券	119,024	-	-	-	-	-	-	-	119,024
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-	493,670	-	493,670
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	173	1,627	4,924	9,535	3,453	20,841	-	40,553
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	447,645	6,278	453,923
顧客に対する貸付金	127,110	128,385	132,790	173,891	409,325	325,602	(10,958)	-	1,286,145
金融投資	5	26,337	34,842	89,405	338,253	59,173	38,146	-	586,161
グループ会社に対する債権額	49,803	236,092	1,971	12,449	9,532	15,440	-	53,375	378,662
関連会社および合併事業への投資	-	-	-	-	-	-	48,270	-	48,270

のれんおよび無形資産	-	-	-	-	-	-	16,181	-	-	16,181
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	35,885	-	-	35,885
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	1,699	-	-	1,699
退職給付	-	-	-	-	-	-	84	-	-	84
その他資産	3,538	14,357	20,771	23,608	4,441	1,039	8,177	-	-	75,931
資産合計、2008年12月31日現在	558,874	652,013	294,641	389,841	798,572	407,087	158,360	994,690	6,278	4,260,356

## 当行グループ

	要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超 3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー	非トレー	合計
								ディング 商品	ディング ・ デリバ ティブ	
百万香港ドル										
負債										
香港特別行政区										
流通紙幣	119,024	-	-	-	-	-	-	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	31,334	-	-	-	-	-	-	-	31,334
銀行からの預金	123,384	37,491	24,814	10,321	450	214	-	-	-	196,674
顧客からの預金	1,756,629	466,144	232,545	108,646	11,355	765	-	-	-	2,576,084
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	210,587	-	210,587
公正価値評価の指定を受けた金融負債	93	88	335	5,983	2,737	982	29,708	-	-	39,926
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	463,488	2,716	466,204
発行済負債証券	1,065	5,102	16,277	16,662	6,352	3,342	-	-	-	48,800
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	7,486	-	-	7,486
グループ会社に対する債務額	14,471	11,421	1,582	2,185	14	2,092	-	19,479	-	51,244
その他負債および引当金	6,030	12,381	27,656	11,742	1,545	187	3,778	-	-	63,319
保険契約に基づく負債	257	-	-	-	-	-	113,174	-	-	113,431
当期末払税金	-	262	248	2,760	-	-	-	-	-	3,270
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	4,433	-	-	4,433
劣後債務	-	-	-	673	9,100	-	9,411	-	-	19,184
優先株式	-	-	-	-	-	24,801	68,069	-	-	92,870
負債合計、2008年12月31日現在	2,020,953	564,223	303,457	158,972	31,553	32,383	236,059	693,554	2,716	4,043,870

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー	非トレー	合計	
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング		
百万香港ドル										
2008年										
資産										
現金および短期 資金	210,658	170,532	29,610	58,345	12,557	-	-	-	-	481,702
他行から回収中 の項目	-	9,908	-	-	-	-	-	-	-	9,908
1ヶ月超で満期 を迎える銀行 預け金	-	-	26,413	4,095	3,234	12	-	-	-	33,754
譲渡性預金	-	-	19,019	15,437	2,524	-	-	-	-	36,980
香港特別行政区 債務証券	119,024	-	-	-	-	-	-	-	-	119,024
トレーディング 資産	-	-	-	-	-	-	329,123	-	-	329,123
公正価値評価の 指定を受けた 金融資産	-	138	-	83	937	570	-	-	-	1,728
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	447,586	4,623	-	452,209
顧客に対する貸 付金	88,089	89,567	89,856	108,532	249,343	200,901	(8,292)	-	-	817,996
金融投資	-	21,425	14,198	52,847	212,291	9,281	30,758	-	-	340,800
グループ会社に 対する債権額	54,138	234,155	3,069	15,583	3,711	30,326	-	56,979	-	397,961
子会社への投資	-	-	-	-	-	-	16,956	-	-	16,956
関連会社および 合併事業への 投資	-	-	-	-	-	-	21,132	-	-	21,132
のれんおよび無 形資産	-	-	-	-	-	-	6,368	-	-	6,368
有形固定資産	-	-	-	-	-	-	21,384	-	-	21,384
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	819	-	-	819
退職給付	-	-	-	-	-	-	52	-	-	52
その他資産	2,874	9,071	17,476	9,631	3,871	555	6,534	-	-	50,012
資産合計、2008年 12月31日現在	474,783	534,796	199,641	264,553	488,468	241,645	95,711	833,688	4,623	3,137,908

## 当行

要求払	1ヶ月以内	1ヶ月超	3ヶ月超	1年超 5年以内	5年超	契約上の 満期なし	トレー	非トレー	合計
		3ヶ月以内	12ヶ月以内				ディング	ディング	
百万香港ドル									
負債									

香港特別行政区											
流通紙幣	119,024	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	26,581	-	-	-	-	-	-	-	-	26,581
銀行からの預金	105,898	33,837	24,400	10,183	-	214	-	-	-	-	174,532
顧客からの預金	1,235,470	305,735	142,498	74,924	7,916	458	-	-	-	-	1,767,001
トレーディング負債	-	-	-	-	-	-	-	151,089	-	-	151,089
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	88	335	4,748	1,573	336	6	-	-	-	7,086
デリバティブ	-	-	-	-	-	-	-	455,932	1,800	-	457,732
発行済負債証券	1,065	4,334	13,615	12,282	3,559	-	-	-	-	-	34,855
退職給付債務	-	-	-	-	-	-	3,550	-	-	-	3,550
グループ会社に対する債務額	20,891	35,790	13,265	11,053	48	2,094	-	34,540	-	-	117,681
その他負債および引当金	4,596	8,949	22,618	8,073	1,284	71	2,306	-	-	-	47,897
当期末払税金	-	237	215	2,128	-	-	-	-	-	-	2,580
繰延税金負債	-	-	-	-	-	-	2,107	-	-	-	2,107
劣後債務	-	-	-	673	518	-	9,411	-	-	-	10,602
優先株式	-	-	-	-	-	24,801	68,069	-	-	-	92,870
負債合計、2008年12月31日現在	1,486,944	415,551	216,946	124,064	14,898	27,974	85,449	641,561	1,800	-	3,015,187

#### 41 報告日における金融負債で支払われるキャッシュ・フローの残存契約期間別分析

##### 当行グループ

	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
百万香港ドル						
<b>2009年12月31日現在</b>						
香港特別行政区流通紙幣	135,414	-	-	-	-	135,414
他行へ送金中の項目	-	22,960	-	-	-	22,960
銀行からの預金	57,404	49,295	3,215	1,244	211	111,369
顧客からの預金	2,216,572	573,658	129,540	32,608	1,243	2,953,621
トレーディング負債	154,366	-	-	-	-	154,366
公正価値の指定を受けた金融負債	129	220	1,080	1,408	33,955	36,792
デリバティブ	230,288	509	1,345	721	52	232,915
発行済負債証券	958	15,745	14,127	10,849	4,558	46,237
グループ会社に対する債務額	36,705	10,820	1,222	73	2,169	50,989
その他金融負債	3,381	34,524	8,200	2,240	276	48,621
劣後債務	-	172	2,398	9,259	15,700	27,529
優先株式	-	1,300	1,816	12,462	129,244	144,822
	2,835,217	709,203	162,943	70,864	187,408	3,965,635
貸付契約	315,071	193,569	393,279	205,236	28,320	1,135,475
金融保証契約	1,082	11,573	15,941	6,964	1,928	37,488
	3,151,370	914,345	572,163	283,064	217,656	5,138,598



	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
百万香港ドル						
<b>2008年12月31日現在</b>						
香港特別行政区流通紙幣	119,024	-	-	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	31,334	-	-	-	31,334
銀行からの預金	123,398	62,782	10,570	500	218	197,468
顧客からの預金	1,757,891	701,645	111,025	13,200	936	2,584,697
トレーディング負債	210,587	-	-	-	-	210,587
公正価値評価の指定を受けた金融負債	93	442	6,185	2,829	30,800	40,349
デリバティブ	463,614	136	528	2,044	110	466,432
発行済負債証券	1,065	21,668	17,523	7,276	5,055	52,587
グループ会社に対する債務	33,950	13,015	2,225	215	2,235	51,640
その他金融負債	5,233	35,606	10,803	1,115	359	53,116
劣後債務	-	243	1,291	11,566	13,582	26,682
優先株式	-	1,049	2,983	16,130	128,449	148,611
	2,714,855	867,920	163,133	54,875	181,744	3,982,527
貸付契約	345,946	178,522	417,754	185,773	22,608	1,150,603
金融保証契約	2,666	11,665	21,080	5,529	3,557	44,497
	3,063,467	1,058,107	601,967	246,177	207,909	5,177,627

## 当行

	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
百万香港ドル						
<b>2009年12月31日現在</b>						
香港特別行政区流通紙幣	135,414	-	-	-	-	135,414
他行へ送金中の項目	-	15,796	-	-	-	15,796
銀行からの預金	44,230	46,773	3,152	603	211	94,969
顧客からの預金	1,468,883	346,576	64,533	26,037	973	1,907,002
トレーディング負債	103,456	-	-	-	-	103,456
公正価値の指定を受けた金融負債	-	94	20	1,408	401	1,923
デリバティブ	228,359	397	941	387	60	230,144
発行済負債証券	958	14,708	9,753	2,985	-	28,404
グループ会社に対する債務額	66,506	48,796	5,775	102	2,171	123,350
その他金融負債	2,373	24,310	5,622	1,139	48	33,492
劣後債務	-	120	746	1,295	12,543	14,704
優先株式	-	1,300	1,816	12,462	129,099	144,677
	2,050,179	498,870	92,358	46,418	145,506	2,833,331
貸付契約	263,267	137,161	319,719	29,883	24,577	774,607
金融保証契約	744	5,771	12,892	4,930	1,497	25,834
	2,314,190	641,802	424,969	81,231	171,580	3,633,772

	要求払	3ヶ月以内	3ヶ月超 12ヶ月以内	1年超 5年以内	5年超	合計
	百万香港ドル					
2008年12月31日現在						
香港特別行政区流通紙幣	119,024	-	-	-	-	119,024
他行へ送金中の項目	-	26,581	-	-	-	26,581
銀行からの預金	105,910	58,678	10,401	9	218	175,216
顧客からの預金	1,236,360	450,336	76,123	9,336	557	1,772,712
トレーディング負債	151,089	-	-	-	-	151,089
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	429	4,873	1,648	469	7,419
デリバティブ	456,056	89	542	1,589	58	458,334
発行済負債証券	1,065	18,063	12,788	3,662	-	35,578
グループ会社に対する債務	55,432	49,063	11,091	249	2,237	118,072
その他金融負債	4,234	28,338	7,426	909	10	40,917
劣後債務	-	146	1,000	2,247	13,582	16,975
優先株式	-	1,049	2,983	16,130	128,449	148,611
	2,129,170	632,772	127,227	35,779	145,580	3,070,528
貸付契約	317,265	120,781	402,336	20,455	22,281	883,118
金融保証契約	2,477	7,928	18,035	4,442	3,181	36,063
	2,448,912	761,481	547,598	60,676	171,042	3,989,709

上表は、当行グループの最も早い契約上の満期を基準とした将来の利払いを含む金融負債の割引前キャッシュ・フローの分析である。

上表には（トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブを除き）元本および将来の利払いに関するすべてのキャッシュ・フローが割引前で組み込まれているため、上表の残高は財政状態計算書における残高と直接的には一致しない。また、貸付契約は、一般的に貸借対照表に認識されていない。トレーディング負債およびトレーディング・デリバティブは、通常短期の保有であることから、契約上の満期によって分類されるのではなく「要求払」の満期区分に含まれている。ヘッジ手段であるデリバティブ負債の割引前キャッシュ・フローは、契約上の満期に基づいて分類されている。貸付契約および金融保証契約に基づいて支払われる可能性がある割引前キャッシュ・フローは、最も早い実行可能日を基準として分類されている。

顧客からの預金に関して支払われるキャッシュ・フローは、主として契約上、要求払いまたは通知払である。ただし、実務上、短期預金残高は収支がほぼ一致しているため安定しており、貸付契約の大部分は未実行のまま失効する。

当行グループの流動性リスク管理の対応は注記52bに記載されている。

[次へ](#)

## 42 営業活動から生じた/(に使用した)資金への営業利益の調整

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
<b>営業利益</b>	<b>54,822</b>	60,001
正味受取利息	(58,432)	(69,045)
配当金	(364)	(852)
減価償却および償却	4,081	3,441
前払オペレーティング・リース料の償却	58	59
貸付金の減損およびその他の信用リスク引当金	11,235	12,000
貸付金の回収控除後の貸倒損失	(8,081)	(5,556)
負債および費用に係るその他引当金	116	553
引当金使用	(225)	(55)
不動産再評価により生じた欠損金/(剰余金)	143	(60)
投資不動産における利益	(262)	(11)
有形固定資産および売却目的資産の処分による(利益)/損失	(696)	63
子会社、関連会社、および事業ポートフォリオの処分による損失	6	96
金融投資による純収益	131	2,976
株式報酬の無償での付与	1,105	1,045
受取利息	68,481	108,097
支払利息	(22,117)	(52,474)
<b>運転資本変動前営業利益</b>	<b>50,001</b>	60,278
短期国債(当初の満期が3ヶ月超)の変動	(226,872)	11,395
1ヶ月超で満期を迎える銀行預け金の変動	(49,381)	3,627
譲渡性預金(当初の満期が3ヶ月超)の変動	14,664	30,921
トレーディング資産の変動	132,978	(99,209)
トレーディング負債の変動	(61,745)	(55,088)
公正価値評価の指定を受けた金融資産の変動	(7,534)	22,599
公正価値評価の指定を受けた金融負債の変動	(3,217)	1,779
デリバティブ資産の変動	221,419	(273,604)
デリバティブ負債の変動	(235,528)	293,001
長期保険契約準備金に対応する金融投資の変動	(31,037)	(35,484)
顧客に対する貸付金の変動	5,811	(68,824)
グループ会社に対する債権額の変動	247,848	(13,931)
その他資産の変動	(125,686)	(24,684)
銀行からの預金の変動	(88,548)	19,931
顧客からの預金の変動	264,655	73,722
グループ会社に対する債務額の変動	(3,313)	(12,983)
発行済負債証券の変動	(6,906)	(36,723)
保険契約に基づく負債の変動	31,497	21,701
その他負債の変動	(10,784)	16,002
為替調整	5,467	(9,915)
<b>営業活動から生じた/(に使用した)資金</b>	<b>123,789</b>	(75,489)

## 43 現金および現金同等物の分析

## a 当事業年度中の現金および現金同等物の変動

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
1月1日残高	650,885	819,637
為替変動の影響前純資金収入/(支出)	5,155	(158,792)
為替変動の影響	19,194	(9,960)
12月31日残高	675,234	650,885

**b 連結財政状態計算書における現金および現金同等物の残高分析**

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
手元現金および中央銀行に対する一覽預け金	90,775	129,190
他行から回収中の項目	15,528	13,949
銀行預け金	461,645	380,628
短期国債	108,736	136,356
譲渡性預金	20,206	22,096
その他適格手形	1,304	-
控除：他行へ送金中の項目	(22,960)	(31,334)
	675,234	650,885

**c 子会社の買収および持分の増加に関する現金および現金同等物の純収入/(支出)分析**

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
現金対価	(13,927)	(1,371)
取得した現金および現金同等物	29,198	131
	15,271	(1,240)

**d 事業ポートフォリオにおける持分の売却に関する現金および現金同等物の純資金収入/(支出)分析**

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
売却収入	251	1,876
譲渡した現金および現金同等物	-	(1,909)
	251	(33)

**e 事業ポートフォリオにおける持分の購入に関する現金および現金同等物の純資金収入分析**

	2009年	2008年
	百万香港ドル	百万香港ドル
受領した現金対価	-	12,274
取得した現金および現金同等物	-	1,718
	-	13,992

**44 偶発債務および契約債務**

## a オフバランスシートの偶発債務および契約債務

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>偶発債務および金融保証契約</b>				
保証および担保として供された取 消不能信用状	142,469	143,797	110,053	122,110
その他偶発債務	191	165	178	165
	<u>142,660</u>	<u>143,962</u>	<u>110,231</u>	<u>122,275</u>
<b>契約債務</b>				
信用状および短期貿易関連取引	32,079	30,874	21,004	25,394
将来購入資産および将来実行預金	1,308	1,369	823	706
未実行の公式スタンドバイ契約、信 用状およびその他の貸付契約債 務	1,102,088	1,118,360	752,780	857,018
	<u>1,135,475</u>	<u>1,150,603</u>	<u>774,607</u>	<u>883,118</u>

上表は、オフバランスシート取引の額面元本、その他の偶発債務に関する金額および金融保証契約に関する額面元本を開示している。偶発債務および契約債務は、主に信用関連商品であり、これには非金融保証ならびに信用供与を含む。契約額は、顧客の債務不履行時において契約がすべて実行された場合のリスク金額を表している。保証および契約債務の大部分が未実行のまま失効すると予想されるため、契約額の合計は将来必要となる流動性の金額を表すものではない。

## b 保証(金融保証契約を含む)

当行グループは第三者顧客およびその他のグループ会社のために保証および同様の取引を提供している。これらの保証は一般的に当行の通常の銀行業務において提供されている。提供された主な保証の種類、および2009年12月31日において当行グループが将来要求される可能性のある潜在的支払の最大額は以下のとおりである。

当行グループ	2009年12月31日		2008年12月31日	
	第三者のための 保証	その他のエイ チエスピー シー・グルー プ企業のため の保証	第三者のための 保証	その他のエイ チエスピー シー・グルー プ企業のため の保証
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>保証の種類</b>				
金融保証契約 <sup>1</sup>	20,561	1,213	21,093	1,952
金融保証契約であるスタンドバイ信用 状 <sup>2</sup>	15,670	44	21,424	28
その他直接信用補完 <sup>3</sup>	27,260	8	26,565	20
履行保証 <sup>4</sup>	41,105	4,384	40,440	3,585
入札保証 <sup>4</sup>	1,454	233	1,207	157
特定の取引に関連するスタンドバイ信 用状 <sup>4</sup>	3,699	7	2,481	37

その他の取引関連保証 <sup>4</sup>	25,521	4,055	23,438	3,494
	135,270	9,944	136,648	9,273
当行	2009年12月31日		2008年12月31日	
	第三者のための保証	その他のエイチエスピーシー・グループ企業のための保証	第三者のための保証	その他のエイチエスピーシー・グループ企業のための保証
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>保証の種類</b>				
金融保証契約 <sup>1</sup>	12,993	1,208	16,418	1,952
金融保証契約であるスタンドバイ信用状 <sup>2</sup>	11,589	44	17,665	28
その他直接信用補完 <sup>3</sup>	22,845	4	23,709	20
履行保証 <sup>4</sup>	31,086	3,464	33,071	3,351
入札保証 <sup>4</sup>	1,164	164	1,042	156
特定の取引に関連するスタンドバイ信用状 <sup>4</sup>	2,343	3	1,583	33
その他の取引関連保証 <sup>4</sup>	19,529	3,617	19,987	3,096
	101,549	8,504	113,475	8,636

- 金融保証契約は、負債商品の当初または変更後の契約条件に基づいて特定の債務者が支払期日到来時に約定返済を行わなかったことにより発生する保有者の損失を弁済するために、発行者に所定の金額の支払を要求する契約である。上表の金額は名目元本金額である。
- 金融保証契約であるスタンドバイ信用状は、顧客が期限の到来した支払いを行わなかった場合に当行グループに第三者への支払義務が生じる取消不能債務である。
- その他直接信用補完には、発行者が船荷の所有権を留保するという条件なしに発行された特定の取引に関連する再保険信用状および貿易関連信用状が含まれる。
- 履行保証、入札保証、スタンドバイ信用状およびその他の取引関連保証は、関連する顧客の信用状態に関連しない将来事象の結果により当行グループに支払義務が発生する取引である。

上表に開示された金額は、多数の個別保証約定に基づく当行グループの支払債務の最大エクスポージャーを反映している。保証から生じるリスクおよびエクスポージャーは、エイチエスピーシーの総合的な信用リスク管理方針および手続きに従って把握され管理されている。上記の保証の約半分は期間が1年未満である。1年以上の保証は毎年エイチエスピーシーによる信用レビューを受けている。

### c 偶発債務

当行グループは、香港を含む多くの司法管轄において通常の事業運営から生じた訴訟の当事者となっている。訴訟のうち、重要な訴訟とみなされるものはなく、集合的または個別にも当行グループの財政状況に重要で不利な影響を及ぼすと予測されるものはない。経営陣は、このような訴訟に関して適切な引当金を設定していると考えている。

## 45 負債の担保として供された資産

当行グループの負債52,888百万香港ドル(2008年:68,570百万香港ドル)および当行の負債45,668百万香港ドル(2008年:56,407百万香港ドル)は、売戻および買戻契約に関してショート・ポジションを補完

するためおよび決済機関での決済過程を支援するために供された資産を含む預け資産で担保されている。これらの負債を担保するために当行グループにより供された資産の金額は57,126百万香港ドル(2008年:72,543百万香港ドル)および当行グループの金額は39,915百万香港ドル(2008年:60,337百万香港ドル)である。これらの資産は、短期国債、負債証券、株式および預金で構成されている。

リバース・レポおよび借株取引に関して、当行グループにより保有されており売却または再担保が認められている担保の公正価値は、124,992百万香港ドル(2008年:287,398百万香港ドル)、および当行106,365百万香港ドル(2008年:276,727百万香港ドル)であった。当行グループにより実際に売却または再担保された担保の公正価値は、7,944百万香港ドル(2008年:39,789百万香港ドル)および当行7,028百万香港ドル(2008年:39,789百万香港ドル)であった。

これらの取引は一般の貸付および株式貸借業務に対する通常取引条件に基づいて行われている。

#### 46 資本的支出契約

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
契約済の支出	4,174	4,804	1,800	2,242
取締役に承認されたが未契約の支出	360	1,056	354	1,056
	<b>4,534</b>	<b>5,860</b>	<b>2,154</b>	<b>3,298</b>

資本的支出契約は主に土地建物および設備を購入する契約債務に関連している。また、資本的支出契約は、既存事業の拡大のための資本またはマネジメント・バイアウトの資金を求めるアジア企業へのプライベート・エクイティ投資を約定しているエイチエスピーシー・プライベート・エクイティ・ファンド6リミテッドに対する投資に関連している。

#### 47 リース契約

当行グループは、オペレーティング・リースにより特定の不動産および設備をリースしている。リース期間は通常1年から10年にわたり、更新オプションが含まれることがある。支払リース料は通常、賃貸料市場を反映するために毎年調整される。偶発賃貸料が含まれるリースはない。解約不能オペレーティング・リースにおける将来の最低支払リース料は以下のとおりである。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
土地建物				
以下の期間に支払われる金額				
- 1年以内	2,351	2,212	1,257	1,310
- 1年超5年以内	2,889	3,039	1,871	2,018
- 5年超	220	187	182	185
	<b>5,460</b>	<b>5,438</b>	<b>3,310</b>	<b>3,513</b>
設備				
以下の期間に支払われる金額				
- 1年以内	51	61	25	35
- 1年超5年以内	43	47	34	29

- 5年超

-	-	-	-
94	108	59	64

## 48 セグメント分析

当行グループの事業セグメントは、香港、その他のアジア太平洋地域、という2つの地域で構成されている。当行グループの性質により、最高意思決定者は、地域別、顧客グループ別ならびにリテール事業別およびグローバル事業別など多くの基準のもとで、定期的に事業活動のレビューを行う。最高意思決定者は多くの基準のもとで情報のレビューを行うが、資本の配分および業績評価は主に地域別で行われており、またセグメント分析はこの基準で表示されている。さらに、各地域の経済状況は、その地域での異なる種類にわたる事業活動の業績決定に多大な影響をあたえる。したがって、地域基準によるセグメント業績は、業績を理解するための最も意味のある情報を提供する。

地理情報は、子会社の主要事業の所在地ごと、または当行については、業績報告または資金提供に責任を有する支店の所在地ごとに分類されている。

資源配分および事業セグメントの業績評価の意思決定のために当行グループの最高意思決定者に提供されている情報は、HKFRSに準拠して測定される。当行グループ構成の性質により、以下で表示される利益分析には、地域間にわたるセグメント内項目が含まれており、別個の欄で消去が表示されている。そのような取引は、独立企業間基準で行われる。分担費用は、実際に行われた振替に基づいて各事業セグメントに計上される。

### 商品およびサービス

当行グループは、2つの地域において広範囲のバンキング・サービスおよび関連する金融サービスを顧客に提供している。顧客に提供される商品およびサービスは顧客グループ別およびグローバル・ビジネス別に編成されている。

- ・ パーソナル・ファイナンシャル・サービスは、個人向けバンキング、貸付および資産管理に関する個人顧客のニーズを満たすためのサービスを提供している。個人向けバンキング商品には通常、当座預金および普通預金口座、抵当貸付および個人向けローン、クレジット・カード、デビットカード、保険、資産管理、ならびに地域および国際支払サービスが含まれる。
- ・ コマーシャル・バンキングの商品提供には、融資サービス、ペイメント・アンド・キャッシュ・マネジメント、国際貿易金融、米国債市場および資本市場、コマーシャルカード、保険、資産管理およびインベストメント・バンキング・サービスの提供が含まれる。
- ・ グローバル・バンキング・アンド・マーケッツは、世界中の主要な政府顧客、法人および機関顧客に合わせた金融ソリューションを提供している。顧客を中心とした事業内容により、投資銀行および金融ソリューション、信用、金利、外国為替、金融市場および有価証券業務におけるサービスを提供するマーケッツ・ビジネス、グローバル資産管理サービスならびに自己資金投資業務を含む、あらゆるバンキング機能を果たしている。
- ・ プライベート・バンキングは、富裕層の個人のニーズに対応するための様々な銀行、投資および資産管理サービスを提供している。

### 資産合計

2009年

2008年



	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	2,952,294	68.0	2,975,655	69.8
その他のアジア太平洋地域	1,714,548	39.5	1,545,516	36.3
地域内	(325,139)	(7.5)	(260,815)	(6.1)
	4,341,703	100.0	4,260,356	100.0

## 負債合計

	2009年		2008年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	2,830,046	69.5	2,856,247	70.6
その他のアジア太平洋地域	1,566,069	38.5	1,448,438	35.8
地域内	(325,139)	(8.0)	(260,815)	(6.4)
	4,070,976	100.0	4,043,870	100.0

## 関連会社および合併事業における持分

	2009年		2008年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	1,215	2.3	1,189	2.5
その他のアジア太平洋地域	52,468	97.7	47,081	97.5
	53,683	100.0	48,270	100.0

## 信用枠(契約額)

	2009年		2008年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	618,975	48.4	709,535	54.8
その他のアジア太平洋地域	659,160	51.6	585,030	45.2
	1,278,135	100.0	1,294,565	100.0

## 当事業年度に取得したのれんおよび無形資産

	2009年		2008年	
	百万香港ドル	%	百万香港ドル	%
香港	-	-	-	-
その他のアジア太平洋地域	4,869	100.0	2,716	100.0
	4,869	100.0	2,716	100.0

## 連結損益計算書

	香港	その他アジア ・太平洋地域	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
2009				
受取利息	39,291	45,667	(2,408)	82,550

支払利息	(8,356)	(18,183)	2,421	(24,118)
正味受取利息	30,935	27,484	13	58,432
受取手数料	22,552	14,233	(1,202)	35,583
支払手数料	(3,433)	(3,074)	1,202	(5,305)
トレーディング純収益/(費用)	8,427	12,112	(13)	20,526
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益	6,391	868	-	7,259
金融投資による純収益	117	(248)	-	(131)
配当金	245	119	-	364
正味保険料収入	28,566	2,829	-	31,395
その他営業収益	9,791	1,746	(4,279)	7,258
<b>営業収益合計</b>	<b>103,591</b>	<b>56,069</b>	<b>(4,279)</b>	<b>155,381</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	(34,070)	(3,061)	-	(37,131)
<b>正味営業収益(貸倒損失およびその他の信用リスク引当金控除前)</b>	<b>69,521</b>	<b>53,008</b>	<b>(4,279)</b>	<b>118,250</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	(3,875)	(7,360)	-	(11,235)
<b>正味営業収益</b>	<b>65,646</b>	<b>45,648</b>	<b>(4,279)</b>	<b>107,015</b>
<b>営業費用</b>	<b>(28,918)</b>	<b>(27,554)</b>	<b>4,279</b>	<b>(52,193)</b>
<b>営業利益</b>	<b>36,728</b>	<b>18,094</b>	<b>-</b>	<b>54,822</b>
関連会社および合併事業における利益持分	59	7,682	-	7,741
<b>税引前当期純利益</b>	<b>36,787</b>	<b>25,776</b>	<b>-</b>	<b>62,563</b>
法人税費用	(6,401)	(5,518)	-	(11,919)
<b>当期純利益</b>	<b>30,386</b>	<b>20,258</b>	<b>-</b>	<b>50,644</b>
株主に帰属する利益	26,402	19,406	-	45,808
少数株主持分に帰属する利益	3,984	852	-	4,836
正味営業収益				
- 外部	61,497	45,930	-	107,427
- 会社間/セグメント間	4,149	(282)	(4,279)	(412)
営業費用に含まれる減価償却費および償却費	(2,870)	(1,211)	-	(4,081)
	香港	その他アジア ・太平洋地域	セグメント間 消去	合計
	百万香港ドル			
2008				
受取利息	69,020	62,055	(5,211)	125,864
支払利息	(26,341)	(35,681)	5,203	(56,819)

正味受取利息	42,679	26,374	(8)	69,045
受取手数料	22,338	16,406	(993)	37,751
支払手数料	(3,880)	(4,097)	993	(6,984)
トレーディング純収益	7,201	14,154	8	21,363
公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純損失	(9,607)	(1,375)	-	(10,982)
金融投資による純収益	(2,848)	(128)	-	(2,976)
配当金	363	489	-	852
正味保険料収入	25,351	1,535	-	26,886
その他営業収益	6,525	1,222	(3,671)	4,076
<b>営業収益合計</b>	<b>88,122</b>	<b>54,580</b>	<b>(3,671)</b>	<b>139,031</b>
正味発生保険金および保険契約準備金の変動	(14,981)	214	-	(14,767)
<b>正味営業収益(貸倒損失およびその他の信用リスク引当金控除前)</b>	<b>73,141</b>	<b>54,794</b>	<b>(3,671)</b>	<b>124,264</b>
貸倒損失およびその他の信用リスク引当金	(5,837)	(6,163)	-	(12,000)
<b>正味営業収益</b>	<b>67,304</b>	<b>48,631</b>	<b>(3,671)</b>	<b>112,264</b>
<b>営業費用</b>	<b>(28,811)</b>	<b>(27,123)</b>	<b>3,671</b>	<b>(52,263)</b>
<b>営業利益</b>	<b>38,493</b>	<b>21,508</b>	<b>-</b>	<b>60,001</b>
関連会社および合併事業における利益持分	120	7,569	-	7,689
<b>税引前当期純利益</b>	<b>38,613</b>	<b>29,077</b>	<b>-</b>	<b>67,690</b>
法人税費用	(6,626)	(6,084)	-	(12,710)
<b>当期純利益</b>	<b>31,987</b>	<b>22,993</b>	<b>-</b>	<b>54,980</b>
株主に帰属する利益	27,844	22,462	-	50,306
少数株主持分に帰属する利益	4,143	531	-	4,674
正味営業収益				
- 外部	59,549	47,358	-	106,907
- 会社間/セグメント間	7,755	1,273	(3,671)	5,357
営業費用に含まれる減価償却費および償却費	(2,518)	(923)	-	(3,441)

## 顧客グループおよびグローバル事業別の正味営業収益

パーソナル・フィナンシャル・サービス	コマーシャル・バンキング	グローバル・バンキング・アンド・マーケット	プライベート・バンキング	その他	セグメント間	合計
百万香港ドル						

2009年12月31日に終了し

た

事業年度

外部	35,552	19,582	51,739	(50)	604	-	107,427
セグメント間	10,093	634	(8,913)	336	3,805	(6,367)	(412)

2008年12月31日に終了し

た

事業年度

外部	24,872	21,293	64,982	(46)	(4,194)	-	106,907
セグメント間	26,950	2,730	(21,473)	359	2,957	(6,166)	5,357

### 国別の情報

	外部正味営業収益 <sup>1</sup>		非流動資産 <sup>2</sup>	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
香港	61,497	59,549	36,092	37,045
中国本土	4,791	6,663	51,523	45,868
シンガポール	6,346	6,644	719	717
インド	5,665	8,615	2,659	2,545
韓国	4,429	4,844	1,296	1,053
マレーシア	4,450	143	756	15
オーストラリア	4,283	4,088	1,532	1,266
台湾	2,706	3,250	2,292	2,289
インドネシア	2,981	2,523	5,327	223
その他の国	10,279	10,588	4,184	4,429
合計	107,427	106,907	106,380	95,450

1 正味外部営業収益は顧客の所在地を基にした国に帰属している。

2 非流動資産は、有形固定資産、のれん、その他無形資産、ならびに報告日後12ヶ月超で回収予定の特定のその他資産で構成されている。

## 49 関係会社取引

### a 直接および最終持株会社

当行グループは、100%の普通株式を保有するエイチエスピーシー・アジア・ホールディングス・ビー・ヴィ（オランダにて設立）に支配されている。当行グループの最終親会社はエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシー（イングランドにて設立）である。

直接持株会社との取引には優先株式の発行および優先株式の利払いが含まれる。2009年12月31日現在において、当行は101,063百万香港ドル（2008年：92,870百万香港ドル）の優先株式を直接持株会社に発行している。これらは貸借対照表の負債に分類されている。

最終持株会社との取引には劣後債務の発行および劣後債務の利払いが含まれる。2009年12月31日現在、当行は2,101百万香港ドル（2008年：2,091百万香港ドル）の劣後債務を最終持株会社に発行している。これらは、貸借対照表の負債に分類されている。

### 当事業年度の損益

	直接持株会社		最終持株会社	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
支払利息 <sup>1</sup>	3,937	4,946	31	78
その他営業収益	-	-	62	28
その他営業費用	33	62	1,450	1,335

1 直接持株会社に支払われた支払利息は、優先株式の利息を表している。最終持株会社に支払われた支払利息は、劣後債務の利息を表している。

優先株式に関する情報は、「財務諸表注記」の優先株式に係る支払利息(注記5b)および発行済優先株式(注記37)の開示に記載されている。

12月31日現在の残高

当行グループ

	直接持株会社		最終持株会社	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権	-	-	-	-
債務 <sup>1</sup>	102,889	94,786	2,464	2,317

当行

	直接持株会社		最終持株会社	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権	-	-	-	-
債務 <sup>1</sup>	102,889	94,786	2,390	2,265

1 直接持株会社に対する債務は、101,063百万香港ドル(2008年:92,870百万香港ドル)の優先株式を含む。最終持株会社に対する債務は、2,101百万香港ドル(2008年:2,091百万香港ドル)の劣後債務を含む。

当行グループに対してまたは当行グループに代わり最終持株会社が実施した保証は、5,646百万香港ドル(2008年:3,975百万香港ドル)であった。

#### ストック・オプションおよび株式報奨制度

当行グループは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーが運営する様々なストック・オプションおよび株式制度に参加している。これらの制度ではストック・オプションまたはエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの株式が当行グループの従業員に付与される。注記51で開示されているとおり、当行グループは、これらのストック・オプションおよび株式報奨に関する費用を認識する。これらすべての株式ストック・オプションおよび株式報奨に関して最終持株会社が負担する費用は資本拠出として扱われ、2008年においては「その他準備金」に計上された。2009年において、当行グループは、最終持株会社に対する負債および対応する資本拠出の減額を認識した。当該負債は、権利確定が予想される金額について権利確定期間にわたり定額法で認識され、各報告日における当該株式の公正価値で測定された。2009年12月31日現在の資本拠出のおよび負債の残高は、それぞれ2,006百万香港ドル、および1,199百万香港ドルであった(2008年:それぞれ2,805百万香港ドルおよびゼロ香港ドル)。

## b 子会社および兄弟会社

当行グループは、通常の業務において兄弟会社と取引を行っている。ここには支払承諾、銀行間預金、銀行送金取引および簿外取引が含まれる。この活動は、金利および担保を含め、比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

当行グループは、特定のITシステムを兄弟会社と共有しており、また兄弟会社の特定の処理サービスを原価回収基準で使用している。当行はまた、個人投資ファンドの販売のために兄弟会社の代理人となり、また特定の仕組金融取引の専門家報酬を兄弟会社に支払った。これら取引および手数料は、独立企業間基準で価格が決定された。

当事業年度中のこれらの取引から生じた損益および当事業年度末の関連当事者に対する債権および債務残高の合計額は以下のとおり。

## 当事業年度中の損益

	兄弟会社	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
受取利息	1,156	8,063
支払利息	364	730
受取手数料	1,596	2,438
支払手数料	862	1,284
その他営業収益	1,925	1,817
その他営業費用 <sup>1</sup>	3,443	4,459

<sup>1</sup> 2009年には、当行グループの財政状態計算書に無形資産として資産計上されたソフトウェア費用である810百万香港ドル(2008年:928百万香港ドル)の支払が含まれている。

## 12月31日現在の残高

## 当行グループ

	兄弟会社	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
債権額	134,511	378,662
債務額	46,696	47,011

## 当行

	子会社		兄弟会社	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
債権額	48,029	32,242	113,726	365,719
債務額	76,438	70,427	42,547	43,073

## c 関連会社および合併企業

関連会社および合併企業に関する情報は、以下の内容を開示している注記23に記載されている。

- 関連会社および合併企業における持分
- 関連会社および合併企業に対する債権/債務額
- 主要な関連会社

当行グループは、バンク・オブ・コミュニケーションズ(「BoCom」)、インダストリアル・バンク、ベトナム・テクノロジカル・アンド・コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク、ハナ・エイチエスピーシー・ライフ・インシュアランスおよびカナダ・エイチエスピーシー・オリエンタル・バンク・オブ・コマース・ライフ・インシュアランスと技術支援契約を締結し、これらの銀行および保険業務について技術支援を行っている。当行グループは引き続き成長するBoComのクレジット・カード部門を支援しエイチエスピーシー共同ブランドのクレジット・カード発行における技術的支援を提供した。2009年10月において、当行グループおよびBoComは、中国における現行の共同クレジット・カード事業を新規に設立したベンチャー企業へ譲渡する協議が進展していることを公表した。取引は引き続き契約の最終条件の合意および規制当局の承認を条件とする。

関連会社および合併企業に対する債権および債務の金額は、業務における通常取引から生じており、金利および担保を含めて比較可能な第三者との取引と実質的に同様の条件であった。

#### d 主な経営陣<sup>1</sup>

##### 主な経営陣の報酬

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
給与およびその他の短期従業員給付	187	180
退職給付		
確定拠出制度	10	9
確定給付制度	2	3
株式報酬	79	51
	<b>278</b>	<b>243</b>

給与に加えて、当行グループは現金以外の報奨も提供している。これには取締役および執行役員に対する株式報酬、取締役報酬に関して取締役および執行役員のための退職後給付への拠出がふくまれる(注記50を参照のこと)。

##### 主な経営陣に関わる取引および契約

当行グループの特定の取締役およびその近親者による直接的または間接的な影響を受けている、あるいは支配されている会社と行なった取引および契約の内訳は以下のとおりである。

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
平均資産	24,043	25,159
平均負債	17,893	23,958

2009年度において、これらの取引から当行グループの税引前利益合計への寄与は、460百万香港ドル(2008年：484百万香港ドル)であった。期末日現在におけるこれらの企業のために引き受けた保証は、1,224百万香港ドル(2008年：6,957百万香港ドル)であった。

上記の取引は、通常の業務において、同様の状況にある個人または会社、あるいはその他の従業員との比較可能な取引に適用されるものと実質的に同一の条件(金利や担保も含む)で行われた。当該取引は、返済に関する一般水準を上回るリスクや、その他の不利な要素を伴うものではなかった。

主な経営陣に関して当年度中の残高に対する減損損失の計上はない。また、年度末時点において主な経営陣に関する個別の減損引当金の残高はなかった。

#### 役員に対する貸付

役員への貸付金の内訳は香港会社条例の第161B条に準拠して開示されている。

	未返済の貸付金合計額 12月31日現在		当期中未返済貸付金の 最高残高合計額	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
当行によるもの	61	60	95	191
子会社によるもの	1	-	2	1
	62	60	97	192

1 主な経営陣はエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの取締役およびザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドの取締役および執行役員である。

当行グループは、関連当事者への貸付に関する香港銀行公司条例の第83項を順守している。第83条には、主な経営陣、その親族および主な経営陣およびその親族による直接または間接的な影響を受けるまたは支配される企業への無担保貸付が含まれる。

#### e 年金基金

2009年12月31日現在、118億香港ドル(2008年：108億香港ドル)の年金基金資産がグループ会社により運用されていた。基金の運用、管理および信託サービスを提供するグループ会社に年金制度から当事業年度に支払われた手数料または未払の手数料の合計は、42百万香港ドル(2008年：39百万香港ドル)であった。

## 50 株式報酬

2009年度において、持分決済型の株式報酬取引に関する費用1,105百万香港ドル(2008年：1,045百万香港ドル)が損益計算書に計上された。この費用は、株式報酬取引の契約時の公正価値から算出されており、エイチエスピーシー・グループの報酬体系の中で付与された従業員株式報酬により生じたものである。

2009年4月、エイチエスピーシー・ホールディングスはライツ・イシューを履行した。当該株式制度の条件は、報酬の価値を維持するために調整された。これらの調整は下表のように行われる。

#### 公正価値の算定

株式報酬に対して提供された役務の公正価値は、当該株式の公正価値を参照して測定される。

株式オプションの付与日現在における公正価値は、ブラック・ショールズ・モデルの基礎となる仮定に基づく二項格子モデルを用いて算定されている。一定期間のエイチエスピーシーの株主総利回りに応じて権利が確定するオプションをモデル化する場合、これらの業績目標は、モンテ・カルロ・シミュレーション



を用いたモデルの中に組み込まれる。エイチエスピーシーによる一株当たり利益目標の達成ような市場成果以外の条件は、付与日現在の公正価値の算定には組み込まれないが、権利確定期間にわたり発生する報酬費用の金額に反映される。

オプションの予想年数は、オプション保有者の行動によって異なるものであり、その情報は過去の観察可能なデータに従ってオプション・モデルに組み込まれる。公正価値の算定には仮定を使用しており、また使用するモデルにも限界があるため、算定された公正価値は、本質的に主観的で不確実なものである。該当する場合、予想配当金は株式オプションおよび報奨の評価モデルに組み込まれる。

当事業年度における付与されたオプションの公正価値の見積りに用いられた重要な仮定の加重平均値は、以下のとおりであった。

	期間1年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間3年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間5年の貯蓄型 株式オプション 制度
<b>2009年</b>			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> (%)	0.7	2.1	2.4
予想年数 <sup>2</sup> (年数)	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> (%)	50	35	30
	期間1年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間3年の貯蓄型 株式オプション 制度	期間5年の貯蓄型 株式オプション 制度
<b>2008年</b>			
リスク・フリー金利 <sup>1</sup> (%)	4.5	4.5	4.5
予想年数 <sup>2</sup> (年数)	1	3	5
予想ボラティリティ <sup>3</sup> (%)	25	25	25

1 リスク・フリー金利は、英国債イールド・カーブをもとに決定された。

2 予想年数は単独の入力パラメーターではなく、様々な行動に関する仮定の関数である。

3 予想ボラティリティは、過去の平均株価ボラティリティ、および当該従業員オプションと類似する満期を有し、取引されているエイチエスピーシー株式に関するオプションから得られるインプライド・ボラティリティの両方を考慮することによって見積られている。

## 株式オプション制度

株式オプション制度には、エイチエスピーシー・ホールディングス・グループ株式オプション制度、役員株式オプション制度、および貯蓄型株式オプション制度が含まれる。

### a 役員株式オプション制度およびグループ株式オプション制度

役員株式オプション制度およびグループ株式オプション制度は、1993年から2005年の間において特定のエイチエスピーシーの従業員に株式オプションを付与する長期インセンティブ制度であった。本制度の目的は、高い実績をあげていると評価される従業員の関心を株主価値の創出に合わせることにあった。この目的は、一定の株主総利回り目標を設定し、当該目標の標準的な達成を報奨の権利確定のための必須条件とすることによって達成されていた。

役員株式オプション制度(「ESOS」)は1993年10月から2000年4月まで運営されていたが、その後、英国の法律の改正により、グループ株式オプション制度(「GSOP」)に転換された。ESOSとGSOPは、以下のよう  
に大まかな点で類似していた。

- ・ 過去の実績および将来の潜在的可能性の認定に関する年次評価プロセスの一環としてオプションが付与された。
- ・ オプションの行使価格は付与日の株価と同額で、権利確定条件を満たすことを条件に、オプションは通常付与日より3年目から10年目の間に行使可能であった。

期末日現在の未行使オプションの数、加重平均行使価格および加重平均残存契約期間は、以下のとおりである。

#### 当行グループ

	2009年		2008年	
	数	加重平均行使価格	数	加重平均行使価格
	(千個)	ポンド	(千個)	ポンド
1月1日現在残高	21,194	7.93	22,944	7.87
期中における権利行使	(302)	6.44	(1,394)	6.87
期中における移管	1,040	7.83	132	7.87
期中における権利失効	(2,836)	6.09	(488)	8.41
ライツ・イシューの調整	3,283	7.93	-	-
12月31日現在残高	22,379	7.03	21,194	7.93
12月31日現在行使可能残高	22,379	7.03	21,194	7.93

#### 当行

	2009年		2008年	
	数	加重平均行使価格	数	加重平均行使価格
	(千個)	ポンド	(千個)	ポンド
1月1日現在残高	16,492	7.92	17,861	7.87
期中における権利行使	(171)	6.41	(1,094)	6.80
期中における移管	(244)	7.24	88	7.87
期中における権利失効	(2,290)	6.14	(363)	8.45
ライツ・イシューの調整	2,393	7.92	-	-
12月31日現在残高	16,180	7.02	16,492	7.92
12月31日現在行使可能残高	16,180	7.02	16,492	7.92

期末日現在の未行使オプションの行使価格は、6.02ポンドから7.96ポンド(2008年：6.38ポンドから9.14ポンド)を範囲とし、加重平均残存契約期間は、2.94年(2008年：3.63年)であった。

当事業年度における加重平均株価は、5.86ポンド(2008年：7.99ポンド)であった。2005年以降、本制度に基づき付与された報奨はなかった。

#### b 貯蓄型株式オプション制度

貯蓄型株式オプション制度は、持分決済型株式報酬契約の代表であり、一定の条件を満たした従業員を対象に月額最高250ポンドまでの積立てを行う貯蓄契約への加入を推奨し、その貯蓄を株式取得に使用する権利を付与するものである。本制度の目的は、全従業員の関心を株主価値の創出に合わせることにある。

当該権利は通常、1年貯蓄契約では契約開始から1年目の応当日より3ヶ月間、あるいは3年または5年貯蓄契約では契約開始から3年目または5年目の応当日より6か月間それぞれ行使可能である。行使価格は、推奨日の直前の市場価格に対して20%(2008年:20%)割り引いた価格に設定される。

期末日現在の未行使オプションの数、加重平均行使価格および加重平均残存契約期間は、以下のとおりである。

( )行使価格がポンド建てのオプション制度

当行グループ

	2009年		2008年	
	数	加重平均 行使価格	数	加重平均 行使価格
	(千個)	ポンド	(千個)	ポンド
1月1日現在残高	8,193	6.82	14,934	6.55
期中における付与	14,318	3.31	2,568	6.82
期中における権利失効/行使期限切れ	(8,315)	6.25	(1,111)	6.85
期中における権利行使	(764)	5.88	(8,263)	6.32
期中における移管	1,783	6.10	65	6.60
ライツ・イシューの調整	936	6.92	-	-
12月31日現在残高	16,151	3.67	8,193	6.82
12月31日現在行使可能残高	422	6.28	338	6.40

当行

	2009年		2008年	
	数	加重平均 行使価格	数	加重平均 行使価格
	(千個)	ポンド	(千個)	ポンド
1月1日現在残高	6,648	6.83	11,741	6.56
期中における付与	7,918	3.31	2,171	6.82
期中における権利失効/行使期限切れ	(5,372)	6.21	(944)	6.86
期中における権利行使	(503)	5.89	(6,389)	6.31
期中における移管	35	4.36	69	6.58
ライツ・イシューの調整	633	6.91	-	-
12月31日現在残高	9,359	3.77	6,648	6.83
12月31日現在行使可能残高	330	6.28	276	6.38

期末日現在の未行使オプションの行使価格は、3.31ポンドから6.69ポンド(2008年:5.35ポンドから7.67ポンド)を範囲とし、加重平均残存契約期間は、3.06年(2008年:1.98年)であった。

当事業年度に権利行使された株式オプションの行使日現在における加重平均株価は、6.56ポンド(2008年:8.44ポンド)であった。当事業年度に付与されたオプションの加重平均公正価値は、1.40ポンド(2008年:2.10ポンド)であった。

( )行使価格が香港ドル建てのオプション制度

## 当行グループ

	2009年		2008年	
	数	加重平均 行使価格	数	加重平均 行使価格
	(千個)	香港ドル	(千個)	香港ドル
1月1日現在残高	14,404	106.14	12,186	106.51
期中における付与	48,632	37.88	7,998	106.25
期中における権利失効/行使期限切れ	(15,096)	97.42	(4,070)	106.56
期中における権利行使	(19)	73.51	(1,660)	108.42
期中における移管	(1)	63.47	(50)	106.11
ライツ・イシューの調整	593	105.87	-	-
12月31日現在残高	48,513	38.49	14,404	106.14
12月31日現在行使可能残高	148	90.14	30	108.45

## 当行

	2009年		2008年	
	数	加重平均 行使価格	数	加重平均 行使価格
	(千個)	香港ドル	(千個)	香港ドル
1月1日現在残高	9,242	106.10	8,042	106.38
期中における付与	33,141	37.88	5,425	106.25
期中における権利失効/行使期限切れ	(9,773)	98.69	(3,234)	106.41
期中における権利行使	(13)	69.03	(946)	108.41
期中における移管	3	72.32	(45)	106.00
ライツ・イシューの調整	417	105.84	-	-
12月31日現在残高	33,017	38.47	9,242	106.10
12月31日現在行使可能残高	110	90.14	22	108.45

期末日現在の未行使オプションの行使価格は、37.88香港ドルから94.51香港ドル（2008年：103.44香港ドルから108.45香港ドル）を範囲とし、加重平均残存契約期間は、3.67年（2008年：2.33年）であった。

当事業年度に権利行使された株式オプションの行使日現在における加重平均株価は、83.33香港ドル（2008年：124.65香港ドル）であった。

当事業年度に付与されたオプションの加重平均公正価値は、15.65香港ドル（2008年：29.64香港ドル）であった。

当事業年度において、オプション価格がユーロ建ておよび米ドル建ての制度により付与されたオプションは、僅少であった。

## エイチエスピーシー株式制度

エイチエスピーシー株式制度は、2005年にエイチエスピーシーによって採用された。この制度に基づき、業績株式報奨、制限付株式報奨および業績達成株式報奨が付与される。本株式制度の目的は、役員に関心を

株主価値の創出に合わせ、また個人の実績および潜在的可能性を認識することにある。さらに、人材雇用と定着を目的として本制度に基づく報奨が付与されている。

### c 業績株式報酬

業績株式報酬は、前年度の各個人の業績を考慮して、専務取締役およびその他の上級執行役員に付与される。2008年より前に付与された報奨については、予め定められた基準に対する達成度を測るため、それぞれの報奨を2つの均等な要素に分割する。報奨のうち1つは、株主総利回り（「TSR」）に基づくもので、大手銀行から成る比較グループに対するエイチエスピーシーの順位に基づいて決定される。もう1つは、1株当たり利益目標の達成を条件とした報奨である。報奨の各要素について、各業績評価の最低基準値を満たしていることを前提に、目標の達成度に応じて、報奨の30%から100%のスライド制で従業員に株式が提供される。

2008年以降に付与された報奨については、予め定められた基準に対する達成度を測るため、それぞれの報奨を3つの要素に分割する。報奨のうち、40%はTSRに基づくもので、大手銀行から成る比較グループに対するエイチエスピーシーの順位に基づいて決定され、40%は経済的利益に基づくもので、投下資本利益率とエイチエスピーシーの基準資本コストとの間の年間平均差額として算定され、20%は1株当たり利益目標に基づくものである。TSRおよびEPSの要素については、目標の達成度に応じて、報奨の20%から100%のスライド制で従業員に株式が提供される。経済的利益の要素については、目標の達成度に応じて、報奨の0%から100%のスライド制で従業員に株式が提供される。いずれの要素についても、各業績評価の最低基準値を満たしている場合にのみ株式が提供される。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)
1月1日現在残高	1,192	2,430	1,121	2,003
期中における増加	31	361	30	353
期中における引渡	(179)	(682)	(157)	(481)
期中における移管	28	8	14	3
期中における権利失効	(566)	(925)	(492)	(757)
ライツ・イシューの調整	170	-	160	-
12月31日現在残高	676	1,192	676	1,121

加重平均残存権利確定期間は、0.70年（2008年：0.94年）であった。

当事業年度の増加は、株式配当再投資で構成されており、2009年度に付与された株式はなかった。2008年度中に付与されたTSR条件付き株式の加重平均公正価値は5.71ポンドであった。一方、2008年12月31日における経済的利益の条件付きのEPS株式の公正価値は6.62ポンドであった。

### d 制限付株式報奨

制限付株式報奨は、人材雇用及び定着を目的として、または年次賞与の一部繰延べとして、一定の条件を満たした従業員に対して付与される。本報奨は、付与日より1年から3年の間に受給権が確定する。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)
1月1日現在残高	9,997	6,517	8,433	6,527
期中における増加	15,459	6,498	13,693	4,398
期中における引渡	(4,411)	(2,623)	(3,657)	(2,244)
期中における移管	(18)	187	(77)	165
期中における権利失効	(2,145)	(582)	(1,465)	(413)
ライツ・イシューの調整	2,877	-	2,499	-
12月31日現在残高	21,759	9,997	19,426	8,433

期末日現在における加重平均残存権利確定期間は、1.82年(2008年：1.78年)であった。

2009年12月31日現在のエイチエスビーシー・ホールディングス株式の終値は、7.09ポンド(2008年12月31日現在：6.62ポンド)であった。

#### e 業績達成株式報奨

業績達成株式は2005年から開始され、従業員の間幅広くエイチエスビーシーの株式への関心を高め、一定の条件を満たした従業員に対して前年度の当該従業員の実績を考慮し報奨するために利用された。高い実績および/または高い潜在的可能性を有する上級および中級管理職は、通常年次報酬レビュー手続の一環で業績達成株式の受給資格を得る。株式報奨は、会社の業績条件が付されておらず、当行グループによる3年間の継続雇用を前提に、この3年間の継続雇用後に従業員に引き渡される。

追加報奨は、この3年間の権利確定期間中に実施される。3年経過時点で、追加の株式報奨と併せて当初の報奨が引き渡されることになる。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)	数 (千個)
1月1日現在残高	5,532	3,685	4,466	3,063
期中における付与	423	2,864	315	2,228
期中における引渡	(1,452)	(934)	(1,216)	(790)
期中における移管	404	205	86	189
期中における権利失効	(557)	(288)	(425)	(224)
ライツ・イシューの調整	853	-	638	-
12月31日現在残高	5,203	5,532	3,864	4,466

期末日現在における加重平均残存権利確定期間は、0.67年(2008年：1.52年)であった。

[次へ](#)

## 51 金融商品の公正価値

公正価値は取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、資産との交換または負債の決済が可能な金額のことである。

継続的に公正価値で測定される金融商品には、トレーディング資産および負債、損益を通じて公正価値評価の指定を受けた金融商品、デリバティブ、ならびに売却可能として分類される金融商品（短期国債およびその他の適格証券、負債証券および持分証券を含む）が含まれる。

### 管理の枠組み

公正価値は、リスクを取る立場から独立した部門によって決定または検証されることを確実にすることを目的とした管理の枠組みの適用を受ける。この目的を達成するために、公正価値の決定に関する最終的な責任は財務部門にあり、財務部門は当行グループの財務担当取締役役に報告する。財務部門は会計方針および評価管理手続きを確立し、関連するすべての会計基準に確実に準拠していることに責任を持つ。

評価モデルを用いて決定された公正価値についての管理の枠組みは、該当する場合、評価モデルの独立した開発または評価モデルの検証、評価モデルへのインプットの独立した決定または検証、評価モデル以外で必要な調整の独立した決定または検証、可能であればモデルからのアウトプットの独立した検証が含まれる。評価モデルを使用せずに決定された公正価値は、独立した価格決定または検証が行われる。独立検証プロセスの結果は上級経営陣に報告され、公正価値に対する調整が適切に行われる。

### 公正価値で計上される金融商品の公正価値の決定

公正価値は以下の階層に従って決定される。

- ・ 市場価格 - レベル 1

活発な市場における同一商品の市場価格を有する金融商品

- ・ 観察可能な入力データを用いた評価手法 - レベル 2

活発な市場における類似商品の市場価格または活発に取引されていない市場における同一商品または類似商品の市場価格を有する金融商品、およびすべての重要な入力データが観察可能であるモデルを用いて評価された金融商品

- ・ 重要な観察不能な入力データによる評価手法 - レベル 3

1 つまたは複数の重要な入力データが観察不能である評価手法を用いて評価された金融商品

公正価値の最も適切な証拠は、活発に取引されている市場における市場価格である。金融商品の市場が活発でない場合には、評価手法が用いられる。評価手法の大半は観察可能な市場データのみを使用しており、公正価値測定の信頼性は高い。しかし、一部の金融商品は、観察不能な 1 つまたは複数の重要な入力データを用いた評価手法に基づいて評価されている。これらの金融商品について得られた公正価値の測定結果は、より判断を伴う。このような状況における「観察不能」とは、独立した第三者間取引が起り得る価格を決定付ける現行の市場データがほとんどない、または皆無であることを意味するが、通常、公正価値の決定の基礎となる使用可能な市場データが皆無であることを意味するものではない（例えば、実績データが使用される場合がある）。さらに、公正価値階層の評価は金融商品の公正価値における重要な入力データの一番低いレベルに基づく。したがって観察不能入力データの決定における不確実性の水準は、通常評価における不確実性をもたらすが、公正価値そのものより少ない

ある金融商品の帳簿価額および/または取引開始時の利益(「初日の損益」)のかなりの割合が観察不能な入力データによって導き出されていると経営陣が考える場合、その金融商品全体が重要な観察不能な入力データを用いて評価されているものとして分類される。

特定の状況において、当行グループは、発行済負債に公正価値オプションを適用している。入手可能な場合、公正価値は関連する特定の金融商品の活発な市場における市場価格に基づいている。市場価格が入手できない場合、公正価値は関連する特定の金融商品の活発に取引されていない市場における市場価格に基づくか、または類似する金融商品の活発な市場における市場価格と比較することによって見積られる。したがって、これらの公正価値は、自身信用スプレッドの影響を含んでいる。当行グループが発行した負債の信用スプレッドにおける変動から生じた利益および損失は当該債権の契約期間にわたって戻し入れられる。

発行済仕組債および特定のその他複合金融商品の負債は、公正価値で評価され、トレーディング負債に計上されている。これらの金融商品に適用されている信用スプレッドは、当行グループが仕組債を発行した時点におけるスプレッドから導かれている。これらの市場におけるスプレッドは標準的な負債またはクレジット・デフォルト・スワップ市場において観察される信用スプレッドよりかなり小さい。

すべての非デリバティブ金融商品における正味ポジション、およびすべてのデリバティブ・ポートフォリオはビッドまたはオファー価格で適切に評価されている。ロング・ポジションはビッド価格で評価され、ショート・ポジションはオファー価格で評価される。

大量保有される非デリバティブ金融商品の公正価値は、単一商品の倍数の価値に基づいており、保有する規模に対する割引調整を含めていない。

市場相場価格が入手不能な場合に使用された評価モデルには、市場参加者が公正価値を定めるために使用するであろうと当行グループが予想する一定の仮定を組み入れている。当行グループが評価モデルに含まれていない項目について追加的に考慮することを予想する場合には、モデル以外の調整が行われる。そのような調整の例は以下のとおり。

- ・信用リスク調整：店頭デリバティブの取引相手の信用度を反映するための調整
  - ・市場データ/モデルの不確実性：不確実な市場データによる入力データ(例、流動性の結果によるもの)に基づく公正価値の不確実性を反映するための調整、または評価モデルの選択が特に主観的な分野
  - ・取引開始時の損益(「初日の損益準備金」)：評価される金融商品について、1つまたはそれ以上重要な観察不能な入力データに基づいて、取引開始時における取引価格とモデルによる価値(調整後)の間の差異は、連結損益計算書に認識されないが、繰り延べられて公正価値の一部として含まれる。
- 各金融商品の種類別の公正価値の算定に使用された手法は以下のとおり。

#### - 貸付金

貸付金は入手可能な場合、ブローカーの指し値および/または市場データコンセンサス・プロバイダーの価格に基づいて評価される。入手不能な場合、公正価値は、これらの評価手法には、同一または比較可能な事業体が発行するその他の市場金融商品から導かれた、適切な信用スプレッドに基づく。

#### - 負債証券、短期国債およびその他の適格証券、ならびに株式

これらの商品は、入手可能な場合、取引所、ディーラー、ブローカー、産業グループまたは値付けサービス機関から入手した市場価格に基づいて評価される。入手不能な場合、類似商品の市場価格を参照することに



よって、あるいは特定の抵当証券および非公開株式の場合には、観察可能および観察不能な市場データから決定した入力データを用いた評価手法によって決定される。

#### - デリバティブ

店頭（すなわち、場外取引）のデリバティブは、評価モデルを用いて評価される。評価モデルは、「無裁定」原則に基づいて、予測将来キャッシュ・フローの現在価値を算定する。金利スワップやヨーロピアン・オプションなどの多くの一般デリバティブ商品に関して利用されるモデル・アプローチは、業界で標準的に用いられているものである。より複雑なデリバティブ商品の場合は、実務上の相違が一部見られる。評価モデルへの入力データは、可能な場合には常に、取引所、ディーラー、ブローカー、またはコンセンサスプライスのプロバイダーから得られる価格を含む、観察可能な市場データから決定される。特定の入力データは、市場では直接的に観察されない場合があるが、モデル調整手順を経た観察可能な価格から決定される。最後に、いくつかの入力データは観察不能であるが、一般的に実績データまたはその他のデータから見積ることができる。一般的に観察可能な入力データの例には、直物および先物為替レート、ベンチマーク金利カーブおよび通常取引されているオプション商品のボラティリティ局面が含まれる。観察不能な入力データの例には、あまり一般に取引されていないオプション商品の全部または一部のボラティリティ局面、市場要因間の相関関係が含まれる。

#### - プライベート・エクイティ

当行グループのプライベート・エクイティ・ポジションは、通常、売却可能として分類されており、活発な市場では取引されていない。投資に関する活発な市場が存在しない場合、公正価値は、投資対象会社の財政状態および経営成績、リスク・プロファイル、見通しならびにその他の要素の分析に基づいて見積られ、さらに活発な市場における類似した会社の市場評価または類似した会社が所有者を変更した時点の価格などを参照することによって見積られる。プライベート・エクイティ投資の公正価値の見積りに固有の不確実性により、主観的な評価要素が除かれられない限り、投資が実現するまで判断の行使が求められる。

#### 公正価値決定の分析

下表は、連結財務諸表上に公正価値で測定される金融資産および金融負債の評価基準についての分析を示したものである。

#### 当行グループ

	評価手法			第三者合計	エイチエス ピーシー・ グループ 会社金額	合計
	市場価格	観察可能な 入力データ の使用	重要な 観察不能な 入力データ の使用			
	百万香港ドル					
<b>2009年12月31日現在</b>						
<b>資産</b>						
トレーディング資産	237,253	82,887	2,591	322,731	-	322,731
公正価値評価の指定を受けた金融資産	31,185	11,012	5,890	48,087	-	48,087

デリバティブ	1,877	182,463	1,891	186,231	48,940	235,171
売却可能投資 <sup>1</sup>	560,980	583,753	24,161	1,168,894	-	1,168,894
<b>負債</b>						
トレーディング負債	72,870	70,139	11,357	154,366	-	154,366
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	36,709	-	36,709	-	36,709
デリバティブ	1,838	177,084	2,981	181,903	50,943	232,846
2008年12月31日現在						
資産						
トレーディング資産	202,855	284,515	6,300	493,670	-	493,670
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16,894	21,688	1,971	40,553	-	40,553
デリバティブ	1,498	359,348	4,642	365,488	88,435	453,923
売却可能投資 <sup>1</sup>	192,955	485,500	14,461	692,916	-	692,916
負債						
トレーディング負債	37,163	161,272	12,152	210,587	-	210,587
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	39,926	-	39,926	-	39,926
デリバティブ	976	356,433	5,410	362,819	103,385	466,204

## 当行

	評価手法			第三者合計	エイチエス ピーシー・ グループ 会社金額	合計
	市場価格	観察可能な 入力データ の使用	重要な 観察不能な 入力データ の使用			
百万香港ドル						
2009年12月31日現在						
資産						
トレーディング資産	160,998	53,749	1,733	216,480	-	216,480
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	1,634	167	1,801	-	1,801
デリバティブ	1,356	175,846	1,759	178,961	52,037	230,998
売却可能投資 <sup>1</sup>	471,682	388,243	21,711	881,636	-	881,636
負債						
トレーディング負債	59,676	38,921	4,859	103,456	-	103,456
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	1,857	-	1,857	-	1,857
デリバティブ	1,727	172,561	2,911	177,199	52,944	230,143
2008年12月31日現在						
資産						
トレーディング資産	187,534	136,984	4,605	329,123	-	329,123

公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	1,503	225	1,728	-	1,728
デリバティブ	1,031	347,798	4,372	353,201	99,008	452,209
売却可能投資 <sup>1</sup>	178,458	305,835	11,485	495,778	-	495,778
<b>負債</b>						
トレーディング負債	33,589	112,094	5,406	151,089	-	151,089
公正価値評価の指定を受けた金融負債	-	7,086	-	7,086	-	7,086
デリバティブ	933	345,022	5,410	351,365	106,367	457,732

1 貸借対照表項目に関する売却可能投資の分析については、注記9に記載されている。

### 公正価値階層のレベル3における公正価値測定に関する調整

下表は、重要な観察不能な入力データによる評価手法を用いて公正価値で測定されたレベル3の金融商品の期首残高と期末残高との変動調整表である。

### 当行グループ

	資産				負債		
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ
	百万香港ドル				百万香港ドル		
2009年1月1日現在	14,461	6,300	1,971	4,642	12,152	-	5,410
損益に認識された利益または損失合計	(1,049)	368	755	(448)	1,056	-	3
その他包括利益に認識された利益または損失合計	1,064	(60)	3	1	217	-	18
購入	6,076	658	564	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	797	-	-
売却	(652)	(4,185)	(59)	-	-	-	-
決済	(3,866)	(79)	(46)	(450)	(1,267)	-	(516)
振替(出)	(8,734)	(1,795)	(1)	(2,850)	(2,817)	-	(2,717)
振替(入)	16,861	1,384	2,703	996	1,219	-	783
2009年12月31日現在	24,161	2,591	5,890	1,891	11,357	-	2,981
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計	(732)	169	782	(240)	25	-	(161)

### 当行

	資産				負債		
	売却可能	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ	トレーディング目的保有	損益を通じた公正価値評価の指定	デリバティブ
	百万香港ドル				百万香港ドル		

2009年1月1日現在	11,485	4,605	225	4,372	5,406	-	5,410
損益に認識された利益または損失合計	8	190	18	(249)	720	-	(84)
その他包括利益に認識された利益または損失合計	744	1	-	1	98	-	16
購入	5,781	590	-	-	-	-	-
発行	-	-	-	-	791	-	-
売却	(566)	(3,630)	(38)	-	-	-	-
決済	(3,781)	(72)	(38)	(450)	(591)	-	(512)
振替(出)	(8,734)	(725)	-	(2,808)	(1,681)	-	(2,686)
振替(入)	16,774	774	-	893	116	-	767
2009年12月31日現在	21,711	1,733	167	1,759	4,859	-	2,911
報告期間末現在で保有していた資産および負債に関して損益に認識された利益または損失合計 <sup>1</sup>	273	109	22	(281)	48	-	(72)

売却目的有価証券およびトレーディング目的で保有する資産に関して、特定の負債証券の評価が観察不能であったため、当事業年度においてこれらの資産がレベル3へ振り替えられている。レベル3からの振替もまた、特定の負債証券に関連してこれらの資産の評価が当事業年度において観察可能になったために発生している。

デリバティブ資産および負債に関しては、当事業年度において株式のボラティリティの観察可能性および相関性が増加した結果、レベル3からの振替につながった。さらに、特定の仕組デリバティブの裏付けとなる資産価格の観察不能性により、デリバティブ負債をレベル3へ振り替える結果となった。

トレーディング目的で保有する負債に関して、レベル3への振替は、主としてボラティリティの観察可能性およびギャップ・リスク・パラメーターの減少によるものである。レベル3からの振替は株式の相関関係の観察可能性の増加によるものであった。

当事業年度中において、トレーディング目的で保有する特定の政府証券および損益を通じて公正価値で評価される特定の株式ファンドの一部がレベル2からレベル1への振替られた。これは資産を評価するための相場価格が入手可能になったことによるものである。

トレーディング目的で保有する資産および負債に関しては、実現および未実現の利益および損失は損益計算書の「正味トレーディング収益」に表示される。

公正価値評価の指定を受けた資産および負債の公正価値の変動は、損益計算書の「公正価値評価の指定を受けた金融商品からの純収益/(損失)」に表示される。

売却可能有価証券によって生じた実現利益および損失は、損益計算書の「金融投資による純収益」に表示され、未実現利益および損失は、その他包括利益の「売却可能投資」の中の「資本に計上された公正価値変動」に表示される。

#### 合理的に可能な代替手段に対する重要な観察不能な仮定の変動による影響

上記のように、金融商品の公正価値は、特定の状況において、同一商品における観察可能な現在の市場取引から入手される価格によって裏付けられておらず、観察可能な市場データに基づいていない仮定を織り

込んだ評価モデルを用いて測定されている。下表は、合理的に可能な代替的仮定に対するこれらの公正価値の感応度を示している。

### 当行グループ

	損益計算書に反映		資本に反映	
	有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>2009年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	413	(408)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	573	(573)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	964	(958)
<b>2008年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	1,404	(1,393)	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	175	(175)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	927	(1,154)

### 当行

	損益計算書に反映		資本に反映	
	有利な変動	不利な変動	有利な変動	不利な変動
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>2009年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	277	(272)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	719	(719)
<b>2008年12月31日現在</b>				
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	1,321	(1,330)	-	-
金融投資：売却可能	-	-	578	(577)

### 損益計算書に計上された公正価値の変動

下表は、当期中において損益計算書に認識された公正価値の変動の詳細である。ここでは、公正価値は、同一商品の観察可能な現在の市場取引によって得られる価格によって裏付けられていない、重要な仮定を組み込んだ評価手法を使用して見積られており、また観察可能な市場データに基づいていない。

- ・ 下表はこれらの商品の公正価値の変動合計の詳細である。観察不能な構成要素に帰属する変動の構成要素を区分していない。
- ・ 重要な観察不能な入力データで評価される商品は、しばしば観察可能な入力データを用いて評価される商品で動的にヘッジされる。下表は、これらのヘッジにおける公正価値の変動を含めていない。

・2008年12月31日において観察可能な入力データを使用して評価された重要な資産および負債は、2009年において重要な観察不能な入力データで評価されることになった。表には区分の変更により生じた要素に限らず、2009年におけるこれら商品の公正価値における変動のすべてが反映されている。

#### 当行グループ

	損益計算書に計上	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
<b>12月31日現在</b>		
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	(207)	(15)
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	782	633

#### 当行

	損益計算書に計上	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
<b>12月31日現在</b>		
デリバティブ/トレーディング資産/トレーディング負債	(196)	479
公正価値評価の指定を受けた金融資産/負債	22	16

#### 公正価値以外の方法により計上されている金融商品の公正価値

貸借対照表上に公正価値で認識されていない金融商品の公正価値は、以下に記載されたとおり算定される。

公正価値の算定には、取引の知識がある当事者の自発的な独立第三者間取引において、金融資産との交換または負債の決済が可能な金額に関する当行グループの見積りが組み込まれている。この算定は、当行グループが金融商品の予想将来有効期間にわたりそのキャッシュ・フローから生じると予想する経済的便益および費用を反映していない。他の報告企業は、観察可能な市場価格が入手できない公正価値を決定する際に異なる評価手法および仮定を用いる可能性がある。したがって、企業間での公正価値の比較には意味がない場合があるため、このデータを利用するにあたり利用者は注意する必要がある。

以下の種類の金融商品は、トレーディング目的で保有する、または損益を通じた公正価値評価の指定を受けた金融商品である場合を除き、償却原価で測定される。資産または負債が公正価値ヘッジに指定され適格とされているデリバティブによってヘッジされている場合、ヘッジされる資産または負債の帳簿価額には、ヘッジされたりリスクのみに関する公正価値調整が含まれる。以下に示されている当該資産および負債の期末日の公正価値は、以下のとおり開示目的で見積られている。

#### - 顧客に対する貸付金

顧客に対する貸付金の公正価値は、市場参加者が満期、価格更改、および信用リスクの特性が類似する商品进行评估する際に用いる割引率による割引キャッシュ・フロー・モデルを用いて見積られている。

貸付金ポートフォリオの公正価値は、期末日現在の貸付金の減損および市場参加者の契約期間における

貸し倒れの見積りを反映している。

#### - 金融投資

上場金融投資の公正価値は、市場買値を用いて決定される。非上場金融投資の公正価値は、同等の上場証券の価格および将来の収益動向を考慮に入れた評価手法を用いて決定される。

#### - 顧客からの預金

顧客からの預金の公正価値は、割引キャッシュ・フローを用いて、同様の残存期間を持つ預金に提示される現在の利率を適用して見積られる。要求払預金の公正価値は、期末日現在、要求に応じて支払可能な金額として仮定されている。

#### - 発行済負債証券および劣後債務

発行済負債証券および劣後債務の公正価値は、期末日における同一または類似した商品の市場価格に基づいている。

本注記に表示されている公正価値は、特定日に評価されたものであり、当該商品の満期日または決済日に実際に支払う金額と大幅に異なる可能性がある。多くの場合、評価されたポートフォリオの規模を考慮して見積公正価値を即座に実現することは不可能である。したがって、これらの公正価値は、継続企業としての当行グループにとってのこれらの金融商品の価値を表すものではない。

金融商品のすべての種類に関して、公正価値は単一商品の価値に保有している商品数を乗じて算定された金額を表している。大量保有によるディスカウントまたはプレミアムの調整は行われない。

無形資産の公正価値（コア預金ポートフォリオ、クレジットカードおよび顧客関係に関する価値等）は、それらが金融商品ではないため、上表には含まれていない。

以下の一覧は、その性質上短期である、または頻繁に現在の市場金利に金利更改が行われる等の理由により、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっている金融商品を示している。

#### 資産

現金および中央銀行預け金

他行から回収中の項目

裏書および支払承諾見返

「その他資産」内の短期受取債権

未収収益

#### 負債

他行へ送金中の項目

裏書および支払承諾

「その他負債」内の短期支払債務

未払費用

下表は、貸借対照表上に公正価値で計上されない金融商品の公正価値の分析を示したものである。その他すべての商品において、公正価値は帳簿価額と同額である。

#### 当行グループ

2009年12月31日現在		2008年12月31日現在	
帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値

	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	548,932	549,009	392,300	392,612
顧客に対する貸付金	1,350,644	1,352,528	1,286,145	1,263,077
負債証券	110,721	113,288	81,974	88,807
<b>負債</b>				
銀行からの預金	111,206	111,205	196,674	196,756
顧客からの預金	2,944,539	2,944,629	2,576,084	2,577,936
発行済負債証券	43,396	43,433	48,800	48,947
劣後債務	21,181	19,124	19,184	15,134
優先株式	101,208	89,482	92,870	72,553

## 当行

	2009年12月31日現在		2008年12月31日現在	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
	百万香港ドル		百万香港ドル	
<b>資産</b>				
銀行預け金	342,837	342,904	272,294	272,394
顧客に対する貸付金	752,574	752,589	817,996	802,529
<b>負債</b>				
銀行からの預金	94,861	94,862	174,532	174,606
顧客からの預金	1,902,571	1,902,672	1,767,001	1,767,554
発行済負債証券	28,250	28,275	34,855	34,906
劣後債務	9,925	8,054	10,602	8,027
優先株式	101,063	89,338	92,870	72,553

[次へ](#)



## 52 リスク管理

当行グループの活動には、財務リスクの分析、評価、承認および管理が含まれる。主な財務リスクは以下のとおりである。

- ・信用リスク
- ・流動性リスク
- ・市場リスク（為替、金利および株価リスクを含む）
- ・オペレーショナル・リスク
- ・保険リスク

エイチエスピーシー・グループ本社は、世界中のエイチエスピーシー・グループの高水準のリスク管理方針を策定している。当行グループのリスク管理方針および手続きは、あらゆる種類のリスクが体系的に特定、測定、分析され、積極的に管理されるようにするために、高水準の監視およびガイダンスの対象となっている。また、内部監査は、リスク管理および統制環境の独立したレビューにおける責任を持つ。

### a 信用リスク

信用リスクは、顧客または取引相手が契約上の支払義務を履行できない場合の損失リスクである。信用リスクは、主に貸出、貿易金融、財務およびリース事業によって生じているが、保証およびデリバティブ等のオフバランスシート商品ならびに当行グループが保有している負債証券およびその他の有価証券からも生じている。信用リスクは、当社グループに発生するリスクのうち最大の必要規制資本を生じさせている。当行グループには、そうしたすべての活動によって生じるリスクを管理および監視することに特化した基準、方針および手続きがある。当行グループの主な信用リスク管理手続きおよび方針（エイチエスピーシー本社が策定した方針に従っている）には、以下が含まれる。

- ・エイチエスピーシー・グループの信用方針と一貫した信用方針の形成および専用のマニュアルへの詳細な文書化。
- ・当行グループの大規模な信用エクスポージャー管理方針の策定および維持。この方針は、個人顧客、顧客グループおよびその他のリスクの集中に対する当行グループの最大エクスポージャーについて詳しく説明するものである。
- ・特定の市場部門および産業への貸付に対する当行グループの姿勢および選好に関する貸付ガイドラインの策定および準拠。
- ・客観的なリスク評価の実施。当行グループが組成した、商業上の銀行以外の信用枠のうち、指定された限度額を超過するものはすべて、顧客に対する貸付を実行する前に信用枠のレビューが必要となる。
- ・銀行およびその他金融機関に対するエクスポージャーの管理。当行グループの金融および政府部門における取引相手への信用リスクおよび決済リスクの上限は、信用枠を最大限に利用し、過度なリスク集中を避けるために整備されている。
- ・トレーディング目的で保有する有価証券の流動性に関する管理を策定し、金融投資に関する発行体の限度額を設定することによる負債証券に対するエクスポージャーの管理。アセット・バック証券および類似した商品に関しては、別個のポートフォリオ限度額が設定される。
- ・国別の上限を設定し、さらに満期別および業種別の上限を設定することにより、国別リスクおよびクロ

ス・ボーダー・リスクを管理するためのクロスボーダー・エクスポートの管理。

- ・特定の産業に対するエクスポートを管理する。必要に応じて、新事業に対して制限が課せられる。あるいは、当行グループの事業体におけるエクスポートに上限が設けられる。
- ・エクスポートを有意義に区分し、付随するリスクの集中管理を促進するためのリスク格付けの維持および策定。格付方法は、広範囲にわたる財務分析ならびにカウンターパーティ・リスクの評価に対してコアとなる入力データである市場データを基礎としたツールに基づいている。より大規模な融資枠については自動化された格付けプロセスが使用されることが多くなっているが、それぞれの場合においてリスク格付けの設定に関する最終的な責任は、最終承認を下した役員にある。リスク格付けは随時見直され、必要に応じて、適切に修正がなされる。

エイチエスピーシー・グループ本社およびリスク管理委員会（「RMC」）は共に、信用エクスポートに関する定期報告書を受け取っている。これらの報告書には、大規模な信用エクスポート、集中、産業エクスポート、減損引当金の水準および国別エクスポートに関する情報が含まれている。

RMCは、EXCOに報告を行い、リスク承認権限の行使および委譲、リスク選好の設定、ならびに最終的なリスク方針および管理の承認に対して責任を負っている。RMCは、金融サービス事業に内在するリスクを監視し、報告書を受け取り、講じる措置を決定し、リスク管理の枠組みの有効性に関するレビューを行う。

EXCOおよびRMCは、最高リスク責任者が部門長を務めるグループリスクに特化した部門によって支援されている。最高リスク責任者は、EXCOおよびRMC双方のメンバーであり、最高経営責任者に報告を行う。

## 信用の質

当行グループの信用リスク格付けシステムは、より重大なリスク要因を伴い、潜在的な損失の規模がより大きいエクスポートに焦点を当てるために、エクスポートを区分している。個別に重要な勘定に係るリスク格付けは定期的に見直され、必要な場合直ちに修正が行われる。当行グループのリテール・ポートフォリオに内在するリスクは、適用範囲の広いリスク及び価格設定モデルを用いて評価および管理されている。

当行グループの信用格付けシステムは、当行グループの最低自己資本要件の計算に関するバーゼル の枠組みを裏付けるために必要な内部格付けに基づく（「IRB」）アプローチに準拠した、デフォルト確率および損失推定値を用いた精細な手法を基礎としている。この枠組みを当行グループの報告体系に組み入れることにより、当行グループのIRBアプローチに関する規定に基づき、経営陣に内部報告を行うことが可能となっている。

## 担保およびその他の信用補完

### 貸付金

当行グループは、特定種類の担保または信用リスクの軽減措置の妥当性、ならびに評価パラメーターの決定に関するガイダンスを整備している。このパラメーターは、保守的に決定されることが想定されており、定期的に見直され、経験的証拠によって裏付けられている。担保の構成および法的な財務制限条項は、意図された目的を継続的に達成しており、現地の市場慣行に従って維持されていることを確認するために、定期的に見直されている。担保は信用リスクを軽減するための重要な手段であるものの、担保に過度に依存することなく、顧客の返済能力の範囲内で融資を行うことが当行グループの方針である。顧客の信用状態および

商品の種類によっては、信用枠が無担保で提供されることもある。主な担保の種類は、以下のとおりである。

- ・ 個人部門：住宅用不動産
- ・ 商業および産業部門：建物、在庫および債権等の事業資産
- ・ 商業不動産部門：融資対象となっている不動産
- ・ 金融部門：トレーディング・ファシリティを裏付ける負債証券および株式等の金融商品

当行グループは、担保の所有、またはその他の信用補完の行使を通じて資産を入手した。

入手した資産の当事業年度の末日現在の帳簿価額は、以下のとおりであった。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
住宅用不動産	116	183	23	38
商業および工業不動産	24	99	15	85
その他資産	3	4	-	-
	143	286	38	123

担保権実行済み資産は、秩序だった方法による実現を達成するために、貸付金と交換に取得した非金融資産であり、貸借対照表上の「その他資産」に、貸付金の（売却費用控除後の）公正価値と（減損引当金控除後の）帳簿価額のいずれか低い方の価額で報告されている。債務の返済後に超過資金が生じた場合には、それらの超過資金はより優先順位の低い他の債権者への返済に利用されるか、または顧客に返還される。当行グループは、通常、当行グループの事業に利用することを目的として担保権実行済み資産を占有することはない。

#### その他の金融資産

貸付金以外の金融資産に対して保有する担保は、その商品の性質によって決定されている。負債証券、短期国債およびその他の適格証券は通常無担保であるが、金融資産プールによって担保されるアセット・バック証券および類似する商品についてはこの限りではない。

ISDAマスター契約は、デリバティブ活動を文書化する上で、当行グループにとって望ましい契約である。当該契約は、すべての店頭（「OTC」）商品の売買活動に関する契約上の枠組みを規定し、またいずれか一方の当事者が債務不履行に陥った場合や他の事前に合意された解約事由が生じた場合に、契約対象のすべての未決済取引を相殺することを両当事者に義務付けている。また、ISDAマスター契約と併せてクレジット・サポート・アネックス（「CSA」）を実行することが一般的であり、かつ当行グループが推奨していることでもある。未決済のポジションに内在し、市場の影響を受けるカウンターパーティ・リスクを軽減するために、CSAに基づいて、当事者間で担保の移動が行われる。

決済リスクは、現金、有価証券または株式による支払が、対応する現金、有価証券または株式を受け取るとを期待して行われるすべての状況において生じうる。当行グループの一日の投資銀行業務および市場取引から生じる決済リスクの総額をカバーするように、取引相手ごとに日次の決済限度額が設定されている。特に有価証券および株式を伴う多数の取引に係る決済リスクは、確実な支払システム経由または証券資金同時受渡方式で決済することにより大幅に軽減されている。

## 信用リスクに対する最大エクスポージャー

保有する担保またはその他の信用補完考慮前の信用リスクに対する最大エクスポージャー

## 当行グループ

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	892,175	597,572
他行から回収中の項目	15,528	13,949
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	107,070	55,569
譲渡性預金	37,388	57,078
香港政府債務証券	135,414	119,024
トレーディング資産	308,951	481,658
負債証券	138,020	187,236
短期国債	145,676	238,778
その他	25,255	55,644
公正価値評価の指定を受けた金融資産	18,695	19,736
負債証券	18,300	19,730
その他	395	6
デリバティブ	235,171	453,923
顧客に対する貸付金	1,350,644	1,286,145
金融投資：負債証券	824,458	549,520
グループ会社に対する債権額	134,511	378,662
その他資産	54,744	66,139
支払承諾見返および裏書	22,211	31,453
その他	32,533	34,686
金融保証およびその他信用関連偶発債務	93,636	97,046
貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	1,295,126	1,302,304
<b>12月31日現在</b>	<b>5,503,511</b>	<b>5,478,325</b>

## 当行

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
現金および短期資金	657,765	481,702
他行から回収中の項目	11,151	9,908
1ヶ月超で満期を迎える銀行に対する預け金	67,299	33,754
譲渡性預金	20,492	36,980
香港政府債務証券	135,414	119,024
トレーディング資産	203,403	317,841
負債証券	104,158	147,381
短期国債	82,680	125,644
その他	16,565	44,816
公正価値評価の指定を受けた金融資産	1,801	1,728

負債証券	1,801	1,722
その他	-	6
デリバティブ	230,998	452,209
顧客に対する貸付金	752,574	817,996
金融投資：負債証券	515,923	311,412
グループ会社に対する債権額	161,755	397,961
その他資産	32,469	42,455
支払承諾見返および裏書	16,073	26,006
その他	16,396	16,449
金融保証およびその他信用関連偶発債務	72,006	83,039
貸付コミットメントおよびその他信用関連コミットメント	846,106	954,725
<b>12月31日現在</b>	<b>3,709,156</b>	<b>4,060,734</b>

顧客に対する貸付金の産業部門別および地域別の分析については、注記17bに記載されている。

### 金融商品の信用の質

当行グループの貸付および負債証券ポートフォリオの信用の質について、4つの広範な分類がなされている。これらの各分類は、それぞれより精細な範囲、ホールセールおよびリテール貸付業務に割り当てられた内部信用格付け、ならびに負債証券に関して外部機関によって決定された外部格付けを網羅している。

精細レベルでは内部格付けと外部格付けとの間に直接的な相関関係はない。ただし、いずれも4つの分類のうちの1つに該当している。

質の分類	ホールセール貸付および デリバティブ	リテール貸付	負債証券/ その他
高	CRR1からCRR2	EL1からEL2	A-以上
中	CRR3からCRR5	EL3からEL5	B+からBBB+、 および未格付け
破綻懸念先	CRR6からCRR8	EL6からEL8	B以下
減損	CRR9からCRR10	EL9からEL10	減損

### 質の分類の定義

- ・高：エクスポージャーは金融コミットメントを果たす強い能力を示し、デフォルト確率がごく僅かまたは低い、および/または予想損失の水準が低い。リテール勘定は、商品パラメーター内で運用され、特に延滞期間のみを示している。
- ・中：エクスポージャーは緊密なモニタリングを必要とし、債務不履行リスクは低から中程度である。リテール勘定は通常、短期間の延滞のみを示し、回収プロセスの適用により、損失は最小限と予想される。
- ・破綻懸念先：エクスポージャーは、様々な程度の特別な注意を必要とし、またより大きな債務不履行リスクの懸念がある。リテール・ポートフォリオ・セグメントは、担保の実現またはその他の回収プロセスを通じてこれらを軽減するための能力が減少しているため、一般に90日までのより長い延滞期間および/またはより高い予想損失を示している。

- ・減損：エクスポージャーは、個別または集的に減損と評価されている。当行グループは、保守的な開示規定を遵守しており、すべてのリテール勘定は90日超の延滞で減損とみなされるという上記の質の分類の定義を反映している。それらの勘定は、どのリテール向けEL（「予想損失」）等級においても発生する可能性があり、より高い質の等級において、1つまたは別の形態での信用リスク補完によって延滞状態の影響が相殺されていることが等級の割当に反映されている。

当行グループの貸付金および負債証券の減損に関する方針は、財務諸表注記4 dおよび4 gに説明されている。2009年12月31日現在の減損引当金および当事業年度における減損引当金の変動に関する分析については、注記18に開示されている。

### 精細なリスク格付スケール

10等級のCRR（顧客リスク格付け）スケールは、債務者の債務不履行の可能性を示す、より精細な22等級のスケールに当てはめられる。当該スケールは、対象となっているエクスポージャーに対して適用されるバーゼルのアプローチに基づいて、すべての個別に重要な顧客に対してグループ全体で用いられる。リテール事業に関する10等級のEL格付けスケールは、複合的に債務者および融資枠/商品リスク要因を組み合わせ、より精細な29等級のスケールを要約したもので、グループ全体で用いられる。上述の外部格付けは、報告を明確にするために、内部格付けエクスポージャーに関して定義された質の分類に割り当てられている。ただし、内部格付けと外部格付けとの間に固定の相関関係はない。

報告基準は、当行グループのバーゼルプログラムに基づくリスク格付けシステムを反映しており、ポートフォリオの質の表示において網羅される金融商品の範囲を拡充することを目的としている。

トレーディング・ポートフォリオにおいて保有している、または公正価値評価の指定を受けた金融商品に関して減損は測定されない。これは、トレーディング・ポートフォリオの資産が公正価値の変動に従って管理され、公正価値の変動は損益計算書を通じて直接計上されるためである。

### 信用の質に基づく金融商品の区分

#### 当行グループ

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
	百万香港ドル						
<b>2009年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	13,831	1,696	1	-	-	-	15,528
トレーディング資産	276,294	30,076	2,581	-	-	-	308,951
- 短期国債およびその他の 適格証券	142,907	1,880	889	-	-	-	145,676
- 負債証券	114,097	23,349	574	-	-	-	138,020
- 銀行に対する貸付金	18,272	1,076	1,118	-	-	-	20,466
- 顧客に対する貸付金	1,018	3,771	-	-	-	-	4,789
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	17,387	1,288	20	-	-	-	18,695
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-

- 負債証券	16,992	1,288	20	-	-	-	18,300
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	395	-	-	-	-	-	395
デリバティブ	179,579	53,212	2,380	-	-	-	235,171
償却原価で保有する貸付金	1,154,942	680,483	37,734	24,501	16,196	(14,280)	1,899,576
- 銀行に対する貸付金	452,387	94,425	2,027	93	-	-	548,932
- 顧客に対する貸付金	702,555	586,058	35,707	24,408	16,196	(14,280)	1,350,644
金融投資	1,135,488	84,012	1,838	-	46	-	1,221,384
- 短期国債およびその他の 適格証券	344,172	14,297	1,069	-	-	-	359,538
- 負債証券	791,316	69,715	769	-	46	-	861,846
その他資産	15,438	37,379	1,544	296	87	-	54,744
- 裏書および支払承諾見返	3,788	17,097	1,258	14	54	-	22,211
- その他	11,650	20,282	286	282	33	-	32,533

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券62,029百万香港ドル(2008年12月31日: 60,715百万香港ドル)を含む。

## 当行グループ

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
	百万香港ドル						
2008年12月31日							
他行から回収中の項目	12,344	1,605	-	-	-	-	13,949
トレーディング資産	443,134	34,804	563	3,157	-	-	481,658
- 短期国債およびその他の 適格証券	238,083	533	162	-	-	-	238,778
- 負債証券	159,247	27,946	43	-	-	-	187,236
- 銀行に対する貸付金	38,506	2,230	356	3,157	-	-	44,249
- 顧客に対する貸付金	7,298	4,095	2	-	-	-	11,395
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	18,209	1,527	-	-	-	-	19,736
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	18,209	1,521	-	-	-	-	19,730
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	6	-	-	-	-	6
デリバティブ	375,566	73,558	4,761	1	37	-	453,923
償却原価で保有する貸付金	1,058,105	557,570	31,752	28,896	13,080	(10,958)	1,678,445
- 銀行に対する貸付金	364,370	26,070	1,543	317	-	-	392,300
- 顧客に対する貸付金	693,735	531,500	30,209	28,579	13,080	(10,958)	1,286,145
金融投資	667,162	70,624	-	251	212	-	738,249
- 短期国債およびその他の 適格証券	120,458	11,193	-	-	-	-	131,651
- 負債証券	546,704	59,431	-	251	212	-	606,598
その他資産	19,682	44,035	1,986	386	50	-	66,139
- 裏書および支払承諾見返	7,044	22,888	1,365	142	14	-	31,453
- その他	12,638	21,147	621	244	36	-	34,686

## 当行

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
百万香港ドル							
<b>2009年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	9,456	1,694	1	-	-	-	11,151
トレーディング資産	177,847	24,131	1,425	-	-	-	203,403
- 短期国債およびその他の 適格証券	80,010	1,781	889	-	-	-	82,680
- 負債証券	85,524	18,313	321	-	-	-	104,158
- 銀行に対する貸付金	11,316	629	215	-	-	-	12,160
- 顧客に対する貸付金	997	3,408	-	-	-	-	4,405
公正価値評価の指定を受けた金 融資産	941	860	-	-	-	-	1,801
- 短期国債およびその他の 適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	941	860	-	-	-	-	1,801
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	177,542	51,109	2,347	-	-	-	230,998
償却原価で保有する貸付金	646,717	416,030	19,172	13,282	10,061	(9,851)	1,095,411
- 銀行に対する貸付金	260,225	81,409	1,110	93	-	-	342,837
- 顧客に対する貸付金	386,492	334,621	18,062	13,189	10,061	(9,851)	752,574
金融投資	765,917	65,032	1,838	-	34	-	832,821
- 短期国債およびその他の 適格証券	286,580	8,757	1,069	-	-	-	296,406
- 負債証券	479,337	56,275	769	-	34	-	536,415
その他資産	9,002	22,057	1,292	37	81	-	32,469
- 裏書および支払承諾見返	2,792	12,129	1,090	8	54	-	16,073
- その他	6,210	9,928	202	29	27	-	16,396

1 スタンダード・アンド・プアーズの格付けを使用して、BBB-からBBB+に分類されている短期国債、適格証券および負債証券56,784百万香港ドル(2008年12月31日: 49,849百万香港ドル)を含む。

## 当行

	延滞も減損もしていない			延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	高	中 <sup>1</sup>	破綻懸念				
百万香港ドル							
<b>2008年12月31日</b>							
他行から回収中の項目	8,304	1,604	-	-	-	-	9,908
トレーディング資産	283,435	30,686	563	3,157	-	-	317,841
- 短期国債およびその他の 適格証券	124,949	533	162	-	-	-	125,644
- 負債証券	123,492	23,846	43	-	-	-	147,381
- 銀行に対する貸付金	27,709	2,230	356	3,157	-	-	33,452



- 顧客に対する貸付金	7,285	4,077	2	-	-	-	11,364
公正価値評価の指定を受けた金融資産	1,143	585	-	-	-	-	1,728
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	1,143	579	-	-	-	-	1,722
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	6	-	-	-	-	6
デリバティブ	376,678	70,807	4,686	1	37	-	452,209
償却原価で保有する貸付金	674,425	374,986	21,967	18,486	8,718	(8,292)	1,090,290
- 銀行に対する貸付金	249,332	21,103	1,543	316	-	-	272,294
- 顧客に対する貸付金	425,093	353,883	20,424	18,170	8,718	(8,292)	817,996
金融投資	408,911	57,189	-	251	39	-	466,390
- 短期国債およびその他の適格証券	106,841	11,157	-	-	-	-	117,998
- 負債証券	302,070	46,032	-	251	39	-	348,392
その他資産	12,938	27,716	1,644	117	40	-	42,455
- 裏書および支払承諾見返	6,186	18,475	1,218	117	10	-	26,006
- その他	6,752	9,241	426	-	30	-	16,449

### 延滞しているが減損していない金融商品の期間別分析

下表の金額は、延滞しているが減損していないものとして指定されたエクスポージャーを反映している。延滞しているが減損していないものに指定されたエクスポージャーの例には、最も直近の返済日に返済を行わなかったものの減損の証拠がない貸付金および文書化の遅延など形式的な理由で90日超延滞となっているものの取引相手の信用力に懸念がない短期融資枠が含まれる。

### 当行グループ

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
百万香港ドル						
<b>2009年12月31日</b>						
他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	-
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-
償却原価で保有する貸付金	18,610	3,961	1,618	186	126	24,501
- 銀行に対する貸付金	93	-	-	-	-	93
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	18,517	3,961	1,618	186	126	24,408
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	84	96	54	31	31	296

18,694	4,057	1,672	217	157	24,797
--------	-------	-------	-----	-----	--------

## 当行グループ

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
百万香港ドル						
<b>2008年12月31日</b>						
他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	-
トレーディング資産	3,129	28	-	-	-	3,157
- 銀行に対する貸付金	3,129	28	-	-	-	3,157
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	1	-	-	-	-	1
償却原価で保有する貸付金	22,292	3,777	1,975	736	116	28,896
- 銀行に対する貸付金	317	-	-	-	-	317
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	21,975	3,777	1,975	736	116	28,579
金融投資	251	-	-	-	-	251
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	251	-	-	-	-	251
その他資産	108	127	78	45	28	386
	25,781	3,932	2,053	781	144	32,691

## 当行

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
百万香港ドル						
<b>2009年12月31日</b>						
他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	-
トレーディング資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	-	-	-	-	-	-
償却原価で保有する貸付金	9,910	2,211	925	145	91	13,282
- 銀行に対する貸付金	93	-	-	-	-	93
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	9,817	2,211	925	145	91	13,189
金融投資	-	-	-	-	-	-
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	-	-	-	-	-
その他資産	24	7	4	1	1	37
	9,934	2,218	929	146	92	13,319

## 当行

	29日まで	30日から59日	60日から89日	90日から180日	180日超	合計
	百万香港ドル					
<b>2008年12月31日</b>						
他行から回収中の項目	-	-	-	-	-	-
トレーディング資産	3,129	28	-	-	-	3,157
- 銀行に対する貸付金	3,129	28	-	-	-	3,157
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
公正価値評価の指定を受けた金融資産	-	-	-	-	-	-
- 銀行に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
- 顧客に対する貸付金	-	-	-	-	-	-
デリバティブ	1	-	-	-	-	1
償却原価で保有する貸付金	14,404	2,249	1,387	396	50	18,486
- 銀行に対する貸付金	316	-	-	-	-	316
- 顧客に対する貸付金 <sup>1</sup>	14,088	2,249	1,387	396	50	18,170
金融投資	251	-	-	-	-	251
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	251	-	-	-	-	251
その他資産	73	30	-	13	1	117
	17,858	2,307	1,387	409	51	22,012

1 債務の再編によって改訂された条件の中で運用されている顧客に対する貸付金の大部分は、この表からは除外されている。

## 減損貸付金

当行グループのポジションを適時に確保し、貸付金の減損に関する手法を適用して損失を発生時に認識できるようにするために、問題のある貸付金には特別な注意を払い、適切な措置を講じている。

個別に評価される貸付金およびポートフォリオベースで集合的に評価される貸付金の双方に係る減損引当金の認識および測定に関する当行グループの方針については、注記4dに記載されている。

2009年12月31日現在における減損引当金の分析および当事業年度におけるそれらの減損引当金の変動については、注記18に開示されている。

## b 流動性リスク

流動性は、期限の到来時に会社が債務を履行する能力に関連している。当行グループは、中核となるリテールおよび法人顧客の預金ならびに流動性の高い資産ポートフォリオの多岐にわたる安定した資金調達基盤を維持している。当行グループの流動性および資金調達管理の目的は、すべての予測可能な資金調達コミットメントおよび預金の引き出しの期日が到来した時に確実に対応することである。

流動性の管理は、グループ・レベルおよび当行レベル、ならびに個別の支店および子会社で行われている。当行グループは、支店および子会社に、健全な流動性ポジションを維持し、キャッシュ・フローの適切な残高を確保し、期日の到来するすべての資金調達に伴う債務を履行するために、資産、負債およびコミットメントの流動比率を管理するよう要求している。

現地の経営陣は、現地の規制要件および当行グループ/地域本社によって設定された制限を確実に遵守する責任がある。流動性は、必要に応じて、より規模の大きい財務部門が小規模な事業体の支援を行うことによって、現地の財務部門によって日次で管理される。

流動性要件への準拠は、現地の資産負債管理委員会（「ALCO」）によって監視されており、ALCOは定期的に当行グループ本社へ報告する。このプロセスには以下が含まれる。

- ・ 様々なストレス・シナリオのもとでキャッシュ・フローを予測し、それに関連して必要な流動資産の水準を検討すること。
- ・ 内部および規制上の要件に照らして、貸借対照表の流動性および預金に対する貸出金の割合を監視すること。
- ・ 適切なバックアップ・ファシリティが付された多岐にわたる資金調達源を維持すること。
- ・ 債務の満期の集中およびプロファイルを管理すること。
- ・ 偶発的流動性コミットメントに対するエクスポージャーをあらかじめ設定された上限内で管理すること。
- ・ 負債資金調達計画を維持すること。
- ・ 大口預金者に過度に依存することを避け、総合的に良好な資金調達構成を確保するために、預金者の集中を監視すること。
- ・ 流動性および資金調達に関する危機管理計画を維持すること。これらの計画は、ストレス状況の初期兆候を特定し、長期的に事業に及ぼす不利な影響を最小限に抑えつつシステミックまたはその他の危機から生じる困難な事態に対処する方法を記述する。

要求払いまたは短期通知払いの当座預金および普通預金は、当行グループ全体の重要な資金調達源である。当行グループは、これらの預金の安定性に重点を置いている。預金の安定性は、当行グループのリテール銀行業務、および当行グループの資本力に対する預金者の信頼性を維持することによって確保される。専門機関取引市場へのアクセスは、追加的な資金調達、現地の短期金融市場における存在の維持ならびに資産および負債の満期を最適化することを目的として行われている。

資産および負債の満期分析は注記40に開示されており、契約条件に基づく潜在的キャッシュ・フローの分析については、注記41に開示されている。

#### 流動性および預金に対する貸付金の割合

当行グループは、顧客への貸付を行うための資金調達源としてのコア預金となる当座預金および普通預金の重要性を強調しており、短期的な専門機関による資金調達に依存することを推奨していない。これは、銀行業務を行う事業体に限度額を設定することによって達成される。すなわち、当座預金および普通預金に貸付金に見合った成長がない場合には、顧客に対する貸付金を増額する能力を制限するものである。この手法が「預金に対する貸付金の割合」と呼ばれるものである。

この割合は、コア預金となる顧客の当座預金および普通預金ならびに1年超の残存期間を有する期限付資金調達の合計額に占める貸付金の割合を示している。売戻条件付契約の一部である顧客に対する貸付金は、流動性があるとみなされる有価証券を当行グループが受け取る場合、預金に対する貸付金の割合から除外される。コア預金とはみなされない顧客の当座預金および普通預金についても同様に除外される。コア預

金以外の預金を定義する際には、顧客の預金残高合計の規模を考慮に入れている。コア預金者とコア預金以外の預金者を区別することから、当行グループの預金に対する貸付金の割合の測定は、公表財務諸表から推定される割合よりも限定的となる。

流動性リスクを管理するために当行グループが採用するもう1つの指標に、顧客負債に対する純流動資産の割合がある。純流動資産とは、翌30日以内に満期が到来するホールセール市場および機関投資家とみなされる顧客から調達したすべての資金を控除した後の流動資産である。この趣旨に従って、当行グループは、流動資産を現金残高、短期銀行間預金および即時に売却可能で厚みのある流動的な市場の存在する高格付けの負債証券と定義している。融資枠の実行に関する偶発流動性リスクは、この割合には反映されない。当行グループの流動性リスクの監視に関する枠組みについては、以下の「偶発流動性リスク」に概要が記載されている。

当行の預金に対する貸付金の割合および顧客負債に対する純流動資産の割合は、月末の数値に基づいて、香港ドル建ての純流動資産とともに、下表に表示されている。

	預金に対する貸付金の割合		顧客負債に対する純流動資産の割合		純流動資産	
	2009年	2008年	2009年	2008年	2009年	2008年
	%	%	%	%	十億香港ドル	十億香港ドル
年度末	70.9	77.4	30.0	25.0	658.2	500.9
最大	77.4	82.9	35.0	25.0	757.9	500.9
最小	68.6	76.7	25.0	19.9	500.9	398.8
平均	71.5	80.6	30.7	21.9	659.3	440.8

#### 予想キャッシュ・フロー・シナリオ分析

当行グループは、当行グループ特有および市場全体の流動性危機の両方をモデル化した標準的な予想キャッシュ・フロー・シナリオを多く用いている。当該シナリオでは、預金の引き出しおよび融資枠の実行に関する割合および時期が異なっており、銀行間資金調達および期限付債務市場へのアクセスならびに資産ポートフォリオからの資金調達能力が制限されている。シナリオは、すべての銀行業務を行う当行グループの事業体によりモデル化されている。各シナリオに基づく仮定の適切性は、定期的に見直される。個々の事業体は、当行グループの標準的な予想キャッシュ・フロー・シナリオに加えて、現地特有の市場の状況、商品および資金調達基盤を反映するために独自のシナリオを整備するよう要求されている。

#### 偶発流動性リスク

通常の事業過程において、当行グループの事業体は、顧客に約定融資枠を提供し、法人顧客にスタンバイ融資枠を提供する。これらの融資枠は、顧客が融資枠の実行水準を通常の使用比率を超える水準に引き上げることを選択する場合、当行グループの必要資金調達を増加させる。実行水準の引き上げによる流動性リスクの結果は、異なるストレス・シナリオに基づき予想キャッシュ・フローの形式で分析される。各事業体の資金調達能力を十分に検討した後、当行グループは、取消不能偶発資金調達コミットメントに関して限度額を設定する。この限度額は、債務者および約定融資枠の規模に応じて、分割される。

#### 香港銀行業条例に基づく流動性比率

香港銀行業条例はまた、香港において業務を行っている銀行に対し、最低流動性比率を維持するよう要求している。この要件は、当行の香港支店および香港における銀行業条例に基づく公認機関である子会社の香港支店に対して個別に適用されている。

### c 市場リスク

市場リスクは、為替レート、金利、信用スプレッド、あるいは株価およびコモディティ価格の変動が当行グループの損益につながるリスクである。市場リスクは公正価値で測定される金融商品および償却原価で測定される金融商品から生じる。市場リスク管理の目的は、リスクを許容水準に維持する一方で、最適な収益を得るために市場リスク・エクスポージャーを管理することである。

当行グループはトレーディング・ポートフォリオおよび非トレーディング・ポートフォリオについて、別々に市場リスクを監視している。トレーディング・ポートフォリオには、為替レート、金利、クレジット・デリバティブおよびエクイティ・デリバティブ商品、ならびに負債証券および持分証券の値付けによって生じるポジションが含まれる。トレーディング・リスクは、顧客関連業務または自己勘定における売買取引のいずれかによって生じる。

市場リスクは、当行グループの執行委員会が承認したリスク限度額に従って、主にグローバル・マーケットにおいて管理される。グローバル・バンキング・アンド・マーケット部門の中の独立した部門であるトレーディド・クレジット・アンド・マーケット・リスクは、リスク管理方針および測定技法を開発している。

リスク限度額は、各所在地について決定され、所在地内で各ポートフォリオ別に決定される。リスク限度額は、リスク限度額の水準を決定する上で主要な要因となる市場流動性をもって、商品およびリスク・タイプ別に設定される。リスク限度額は、リスク測定技法(ポジション限度額、感応度の限界、ならびにポートフォリオ・レベルでのバリュー・アット・リスクの限界を含む)を組み合わせることによって設定される。同様に、オプション・リスクは各オプションの価値を決定する基礎となる変数に対する制限と併せて再評価限度額を通じて管理される。

### バリュー・アット・リスク(「VAR」)

当行グループが、市場リスク・エクスポージャーを監視および制限するために用いる主なツールの1つがVARである。VARは、信頼水準(当行グループの場合は99%)を考慮して、一定の期間における市場金利および価格の変動によってリスク・ポジションに生じる可能性のある潜在的損失を見積る手法である。VARは日次で算定される。

当行グループは、ヒストリカル・シミュレーション・モデルを用いており、ヒストリカル・シミュレーション・モデルは、過去の市場データから信憑性のある将来のシナリオを導くものである。市場価格の潜在的な変動は、過去2年間の市場データを参照することによって計算される。当該モデルでは、リスク・ポジションが管理される方法を反映するため、保有期間を1日と仮定して算定している。

VARはリスクの算定に有用ではあるが、以下に例示する限界があることを常に考慮しておかなければならない。

- ・ 将来の事象を見積もるためにヒストリカル・データを使用しているため、特に極端な事象など、すべての潜在的な事象を含まない可能性がある。

- ・保有期間を1日とする場合、すべてのポジションが1日で清算可能またはヘッジ可能であると仮定している。すべてのポジションを1日で完全に清算またはヘッジできないような、流動性に困難が生じている状況における市場リスクは完全に反映されていない。
- ・99パーセントの信頼水準を使用する場合、定義上、この信頼水準を超えて発生する可能性のある損失は考慮されていない。
- ・VARは営業終了時のエクスポージャーに基づいて算定されるため、必ずしも日中のエクスポージャーを反映していない。

当行グループは、個々のポートフォリオおよび連結ベースの両方において、VAR制限値をその他のポジションや感応度の制限の構造と組み合わせることやストレス・テストにより、VARの限界を認識している。当行グループのストレス・テストの体制は、当行グループの市場リスク・エクスポージャーに関する極端な事象による影響についての評価を上級経営陣に提供するものである。

#### 公正価値および価格の検証に関する統制

当行グループの貸借対照表上公正価値で計上される金融商品がある場合、公正価値の評価および関連する価格の検証に関する手続きについては、当行グループ内で独立した検証が行われる。公正価値に基づき会計処理される金融商品には、トレーディング・ポートフォリオにおいて保有する資産、公正価値評価の指定を受けた金融商品、空売りした有価証券に関する債務、デリバティブ金融商品および売却可能有価証券が含まれる。

したがって、公正価値の算定は、当行グループのグローバル・マーケット業務の報告上重要な要素となる。

評価および検証を統括する会計方針および手続きを策定する最終的な責任は、当行グループの最高経営責任者に報告を行う金融部門にある。すべての重要な評価方針およびその変更は、金融部門の上級管理責任者による承認を経なければならない。金融部門は、財務諸表に計上される公正価値の算定、および当行グループの方針が関連するすべての会計基準に準拠していることを確認することに対して最終的な責任を負っている。

#### トレーディング

当行グループの市場リスクの管理は、各現場でトレーデッド・クレジット・アンド・マーケット・リスクの承認を受けた金融商品リストの範囲内にそれぞれのトレーディング業務を限定し、新商品に対する厳格な承認手続きを実施している。特に、より複雑なデリバティブ商品のトレーディングをその金融商品に関する適切な水準の専門知識と厳格な管理システムを有するオフィスに集中させている。

さらに、トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスクは、複数の手法（VARおよびベシス・ポイントの現在価値、ならびにストレス・テストおよび感応度テスト、集中度の制限等）を組み合わせることで用いることにより、ポートフォリオおよびポジションの両レベルで監視され、管理されている。これらの手法は、特定の市場における変動が資本に及ぼす影響を定量化している。

グローバル・マーケットのVAR合計は以下のとおりであった。

	当行グループ		当行	
	2009年	2008年	2009年	2008年
	百万香港ドル		百万香港ドル	
VAR合計				
年度末	296	210	248	206
平均	245	191	226	165
最大	339	288	298	213
最小	184	122	171	120
金利VAR合計				
年度末	258	193	235	198
平均	230	184	214	161
最大	312	291	282	212
最小	160	121	166	123
トレーディングVAR				
年度末	172	132	187	112
平均	139	121	137	114
最大	213	179	222	180
最小	92	80	87	75
為替VAR合計				
年度末	28	44	35	42
平均	36	24	34	24
最大	82	45	74	42
最小	15	8	14	10
為替トレーディングVAR				
年度末	31	35	41	46
平均	33	23	32	22
最大	72	37	81	46
最小	13	10	14	12
金利トレーディングVAR				
年度末	127	97	133	96
平均	127	112	128	105
最大	173	173	176	146
最小	82	73	81	66
エクイティ・トレーディングVAR <sup>1</sup>				
年度末	26	56	26	56
平均	36	43	34	43
最大	104	97	104	97
最小	10	17	10	17

1 グローバル・マーケットが管理しているエクイティ・トレーディング・ポジションに加えて、当行グループは、特定のエイチエスピーシーの投資契約を購入している顧客に与えられている保証に関連した株価および金利変動に対するエクスポージャーも有している。2009年12月31日現在において、株価の10%の下落により、税引前利益および純資産が123百万香港ドル(2008年:113百万香港ドル)減少し、金利の100ベース・ポイントの下落により、税引前利益および純資産が31百万香港ドル(2008年:51百万香港ドル)減少することとなる。

非トレーディング・ポートフォリオ



非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは主に、金利変動による資産の将来利回りと資金調達費用のミスマッチから生じている。このリスクの分析は、特定の商品分野における選択性（例えば、抵当貸付の期前返済の発生率）について仮定を用いなければならないこと、また契約上、要求に応じて返済が可能な負債（例えば当座預金）の残存年数について行動仮定を使用することによって複雑になっている。このリスクに対する最適な管理を目的として、非トレーディング・ポートフォリオの市場リスクは、グローバル・マーケットまたは現地の資産負債管理委員会（「ALCO」）の指揮下で管理される別個の帳簿に移転される。

グローバル・マーケットまたはALCOによって管理されるトレーディング・ブックへの市場リスクの移転は、通常、事業単位およびそのトレーディング・ブック間の一連の内部取引によって行われる。商品の行動特性が契約上の特性と異なる場合、本質的な金利リスクを決定するために行動特性が評価される。現地のALCOは定期的に、すべてのこのような行動仮定および金利リスク・ポジションを監視し、これらが上級経営陣の定める金利リスク制限に準拠していることを確認している。

上述のとおり、商品の非線型特性は、場合によっては、リスク移転プロセスによって適切に把握されない可能性がある。例えば、顧客預金口座から代替投資商品へのフロー、および抵当貸付の正確な期前返済率は金利水準によって異なることになる。このような状況において、シミュレーション・モデルは、多様なシナリオが評価および正味受取利息に与える影響を識別するために用いられる。

市場リスクがグローバル・マーケットまたはALCOの管理する帳簿で一元管理されれば、正味エクスポージャーは通常、合意された限度内で金利スワップを用いることによって管理される。

当行グループ内の銀行業務を行っている事業体もまた、変動金利シナリオに基づき、予想される正味受取利息の感応度についても監視している。当行グループは、非トレーディング・ポートフォリオにおける市場リスク管理を通じて、そのようなヘッジ活動に要する費用と現在の正味収益とのバランスをとりつつ、将来の正味受取利息を減らす可能性のある将来の金利変動による影響を軽減することを目的としている。

金利の変動によって生じる当行グループの正味受取利息の変動に対するエクスポージャーの大部分は、当行グループのコア預金フランチャイズに関連している。当行グループのコア預金フランチャイズは、預金価値の変動およびホールセール市場における資金に対するスプレッドの変動リスクにさらされている。コア預金の価値は、金利の上昇とともに増加し、金利の下落とともに減少する。ただし、このリスクは、極度な低金利環境においては、金利が下落した場合により低い預金価格設定に対する余地が限られているため、非対称となる。

#### 構造的為替エクスポージャー

当行グループの構造的為替エクスポージャー総額は、子会社、支店および関連会社の外貨投資の純資産価値、ならびに当行グループの長期外貨建持分投資の公正価値によって示されている。

当行グループの構造的為替エクスポージャーは、当行グループのALCOが管理しており、実際には当行グループおよび当行の資本比率を為替変動の影響から保護することを主な目的としている。当行グループは、資本比率または投資された資本の価値を守るために、限られた状況においてのみ構造的為替エクスポージャーをヘッジすることを検討する。そうしたヘッジは為替契約を用いて、あるいは機能通貨と同一通貨での借入れによる資金調達を通じて行われる。

2009年12月31日現在、外貨投資は209,431百万香港ドル（株主資金の85%）相当の外貨であり、2008年12月31日現在の157,308百万香港ドル（株主資金の81%）から52,123百万香港ドル減少した。構造的為替エク

スポージャーに係る利益または損失は、準備金に計上される。

当行グループは、以下の構造的為替エクスポージャーを有しており、これらはすべての外貨に対する正味構造的な外貨ポジション合計の10%以上であった。

	当行グループ		当行	
	百万現地通貨	百万香港ドル	百万現地通貨	百万香港ドル
<b>2009年12月31日現在</b>				
中国人民幣	95,389	108,347	40,088	45,534
インド・ルピー	150,789	25,073	108,625	18,062
韓国ウォン	1,674,579	11,146	1,542,518	10,267
	当行グループ		当行	
	百万現地通貨	百万香港ドル	百万現地通貨	百万香港ドル
<b>2008年12月31日現在</b>				
中国人民幣	73,792	83,819	23,812	27,048
インド・ルピー	133,870	21,339	105,420	16,804
韓国ウォン	1,593,044	9,802	1,469,202	9,040

#### 非構造的ポジション

当行グループは、以下の非構造的為替ポジションを有しており、これらはすべての外貨に対する正味非構造的なポジション合計の10%以上であった。

#### 当行グループ

	米ドル	シンガポール・ドル	ブルネイ・ドル	中国人民幣
	百万香港ドル	百万香港ドル	百万香港ドル	百万香港ドル
<b>2009年12月31日現在</b>				
直物資産	3,053,837	247,020	84,729	109,807
直物負債	(3,010,444)	(311,720)	(27,308)	(92,862)
先物買い	2,560,540	189,887	170	342,940
先物売り	(2,632,313)	(120,564)	(62,207)	(361,662)
ネット・オプションの ポジション	13,870	-	-	-
	(14,510)	4,623	(4,616)	(1,777)
	米ドル	シンガポール・ドル	ブルネイ・ドル	中国人民幣
	百万香港ドル	百万香港ドル	百万香港ドル	百万香港ドル
<b>2008年12月31日現在</b>				
直物資産	2,947,677	113,295	73,565	97,229
直物負債	(2,922,971)	(168,458)	(26,390)	(77,588)

先物買い	3,127,618	292,172	131	406,545
先物売り	(3,160,163)	(234,203)	(50,115)	(428,163)
ネット・オプションの ポジション	19,173	(12)	-	-
	<u>11,334</u>	<u>2,794</u>	<u>(2,809)</u>	<u>(1,977)</u>

### 当行

	米ドル	シンガ ポール・ドル	ブルネイ・ ドル	中国人民幣
	<u>百万香港ドル</u>	<u>百万香港ドル</u>	<u>百万香港ドル</u>	<u>百万香港ドル</u>
2009年12月31日現在	(18,682)	4,624	(4,624)	2,588
2008年12月31日現在	812	2,797	(2,809)	4,521

上記で報告されているネット・オプションのポジションは、オプション契約のデルタ加重ポジションを用いて算定されている。

### d オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクは、不正、未承認活動、誤謬、不作為、不手際、システム障害または外部の事象によって生じる損失リスクである。オペレーショナル・リスクは各事業組織に内在し、問題は広範囲に及んでいる。

当行グループは、プロセスが文書化され、承認が独立しており、取引が調整され監視されている統制活動に基づく環境を通じて当該リスクを管理している。これは、内部監査によって行われる独立した定期的なレビュープログラム、および外部のオペレーショナル・リスク事象を監視することによって支援されており、当行グループが確実に業界と共同歩調をとりつつ最善の対応を行い、金融サービス業界において公表された失敗例からの教訓を考慮できるようにするものである。

エイチエスピーシー・グループは、概略的な基準を公表することによってオペレーショナル・リスク管理プロセスを編纂しており、このプロセスはさらに詳細にわたる正式なガイダンスによって補足されている。この基準は、当行グループがリスクを識別、評価、監視、管理および軽減すること、オペレーショナル・リスク事象を是正すること、および現地の規制要件に準拠するために必要な追加的な手続きを導入することによって、オペレーショナル・リスクを管理する方法について説明している。基準では以下を網羅している。

- ・オペレーショナル・リスクの管理責任は、事業部内の上級経営陣に割り当てられている。
- ・オペレーショナル・リスクの特定および評価を記録するために、また適切かつ定期的な経営陣の報告を作成するためにITが使用される。
- ・各事業が直面しているオペレーショナル・リスクならびに事業プロセス、活動および商品に内在するリスクについての評価を行う。リスク評価には、重要な変動を監視するために識別されたリスクに関する定期的なレビューが組み込まれる。
- ・オペレーショナル・リスク損失データは、集められて上級経営陣に報告される。オペレーショナル・リスク損失累計が計上され、重要性の基準を上回る事象の詳細がエイチエスピーシー・グループの監査委員

会に報告される。

- ・ 保険を含むリスク補完は、費用効率が低い場合に検討される。

当行グループは、災害時のオペレーションを支援するために、偶発融資枠を維持しテストを行っている。

エイチエスピーシーの事業所が、外的要因による混乱によって影響を受けた場合には、そうした状況からの回復事例を取り込むために、追加的なレビューおよびテストが実施される。インフルエンザが流行した際に少ない人員で当行グループの業務を継続することを目的として、計画が策定されている。

## e 保険リスク

### リスク管理の目的及び保険リスク管理の方針

当行グループは、保険契約に基づく請求の時期および重大性をとりまく不確実性にさらされている。当行グループが特定の不確実な将来の事象により保険契約者または他の受益者が悪影響を被る場合にその保険契約者または他の受益者に補償を行うことを取り決めることによって他の当事者から重要な保険リスクを引き受けている契約は、保険契約に分類されている。当行グループが直面している主な保険リスクは、保険金、給付金、契約管理費および契約獲得費用を合算した金額が、時間とともに受領した保険料と投資収益の合計額を超過する可能性である。保険金費用は、数多くの要因（死亡率および罹患率、失効および解約率ならびに契約に貯蓄性が備わっている場合には負債の裏付けとして保有する資産の業績を含む）によって影響を受ける。保険契約者から当行グループへの保険リスクの移転が重要ではない契約は、投資契約またはサービス契約として分類されている。保険リスクは、財務リスク以外のリスクである。また、保険契約には、一部の財務リスクの移転を伴うこともある。財務リスクの詳細については、以下に記載されている。

当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスクの多様化、価格設定ガイドライン、再保険および顕在化した問題の監視を通じて、保険リスクを管理している。

社内で開発されたものが、第三者の開発によって提供されたものかに関わらず、すべての保険商品は商品および価格設定委員会のレビューを受ける。個々の種類のリスクおよび全体的なリスクの両方について、保険リスク・エクスポージャーを評価および監視するために複数の手法が用いられている。これらの手法には、内部リスク測定モデル、感応度分析、シナリオ分析およびストレス・テストが含まれる。

収益性の理論は、保険契約ポートフォリオの価格設定および引当金の決定に適用される。保険事象は、その性質上、偶発的であり、ある1年間に実際に発生した保険事象の件数は、統計的技法を用いて見積った件数とは異なる可能性がある。

### 資産および負債管理

当行グループが保険リスク（特に生命保険契約に関するリスク）に対するエクスポージャーを管理するために用いる主なツールは、資産と負債のマッチングである。当行グループは、資産の質、多様性、資産と負債のマッチング、流動性、ボラティリティおよび目標投資収益を考慮したアプローチを用いて、積極的に資産を管理している。投資プロセスの目標は、最小限のボラティリティで投資収益の目標水準を達成することである。市場および流動性リスク管理委員会は、定期的な目標ポートフォリオのレビューおよび承認を行い、投資ガイドラインおよび限度額を設定し、資産および負債の管理プロセスの監視を行う。

当行グループは、現地の規制要件と整合した主な保険商品区分のそれぞれについて、目標資産ポートフォリオを設定している。投資戦略および資産配分は、利回り、期間、感応度、市場リスク、ボラティリティ、流動性、資産集中度、為替および信用の質を考慮している。保険負債について、保険契約者に対して、または保険契約者の代わりに支払うことになる概算額およびその支払時期を決定する際に用いる見積りおよび仮定は、定期的に見直されている。これらの見積りおよび仮定の大部分には主観性が内在しており、当行グループが資産および負債管理の目標および目的を達成する可能性に影響を及ぼしうる。

下表は、主な保険商品区分のそれぞれについて、資産と負債の構成を示したものである。資産および負債の94%は、香港に由来するものである。

### 契約種類別の保険子会社の財政状態計算書

	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
	百万香港ドル				
<b>2009年12月31日現在</b>					
金融資産					
- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	23,689	16,996	274	2,741	43,700
- デリバティブ	9	154	-	-	163
- 金融投資	-	107,550	1,498	6,528	115,576
- その他の金融資産	2,889	18,892	1,021	1,277	24,079
金融資産合計	26,587	143,592	2,793	10,546	183,518
再保険資産	6,237	67	387	87	6,778
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	10,554	10,554
その他資産	5	1,647	168	2,146	3,966
資産合計	32,829	145,306	3,348	23,333	204,816
公正価値評価の指定を受けた投資					
契約に基づく負債	6,898	26,951	-	-	33,849
保険契約に基づく負債	25,846	116,449	2,633	-	144,928
繰延税金	1	69	-	1,842	1,912
その他負債	-	-	-	2,621	2,621
負債合計	32,745	143,469	2,633	4,463	183,310
資本合計	-	-	-	21,506	21,506
資本および負債合計	32,745	143,469	2,633	25,969	204,816
	連動型 生命保険 契約 <sup>1</sup>	非連動型 生命保険 契約 <sup>2</sup>	損害保険 契約	その他 資産 <sup>3</sup>	合計
	百万香港ドル				
<b>2008年12月31日現在</b>					
金融資産					
- 公正価値評価の指定を受けた金融資産	16,130	16,875	213	3,469	36,687
- デリバティブ	5	900	-	-	905

- 金融投資	-	77,402	1,369	4,775	83,546
- その他の金融資産	2,365	20,211	914	1,276	24,766
金融資産合計	18,500	115,388	2,496	9,520	145,904
再保険資産	7,334	144	361	101	7,940
PVIF <sup>4</sup>	-	-	-	7,638	7,638
その他資産	7	1,304	129	1,738	3,178
資産合計	25,841	116,836	2,986	18,997	164,660
公正価値評価の指定を受けた投資 契約に 基づく負債	5,707	25,083	-	-	30,790
保険契約に基づく負債	20,044	90,643	2,602	-	113,289
繰延税金	52	115	-	1,229	1,396
その他負債	-	-	-	1,805	1,805
負債合計	25,803	115,841	2,602	3,034	147,280
資本合計	-	-	-	17,380	17,380
資本および負債合計	25,803	115,841	2,602	20,414	164,660

- 1 連動型生命保険契約および連動型投資契約より構成される。
- 2 非連動型生命保険契約および非連動型投資契約より構成される。
- 3 株主資産より構成される。
- 4 有効な長期保険契約の現在価値

## 引受戦略

当行グループの引受戦略は、バランスのとれたポートフォリオを確保するための多様性を求めており、長期にわたる類似したリスクの大規模なポートフォリオに基づいている。そのため、この戦略は結果の変動性を低減すると考えられている。

## 再保険戦略

当行グループは、損失に対するエクスポージャーを管理し、資本を保護するために当行グループが引き受けた保険リスクの一部に再保険をかけている。当行グループは、留保保険金額を減少させるために比例再保険および非比例再保険の組合せを購入し、そうすることによって所定の保険リスク選好の範囲内に収めている。当行グループはまた、特定のユニット連動型保険商品のもとで最低投資実績を保証することによって生じる財務リスクを移転するために再保険を使用しており、特定の災害によって生じる損失に対する当行グループのエクスポージャーを管理するために系列および系列外の再保険会社と再保険契約を締結している。

出再保険には信用リスクが含まれており、信用リスクを最小限にとどめるために、当行グループの信用格付け基準（公的格付情報または内部調査のいずれかによって評価されている）を満たしている再保険会社のみ利用される。

## 対象となるリスクの性質

以下に当行グループの主な商品に内在するリスクの性質に関する評価が記載されている。

### （ ）保険契約 - 非連動型商品

非連動型保険契約の基本特性は、契約時に決定された保証死亡給付金を支払うことである。貯蓄性のある非連動型保険商品については、保証解約返戻金、保証満期保険金、出再率保証および/または非失効保証が提

供される場合がある。任意参加型契約は、年次配当という方法で契約者に生命保険ファンドの利益に参加することを認めている。当行グループは、宣言された配当に関する契約上の分配を完了している。長期収益率に基づき一定の配当率を維持することが当行グループの目標である。現在の配当率が維持できるものであるか否か確認するために年次レビューが実施される。

( ) 保険契約 - ユニット連動型商品

当行グループはユニット連動型生命保険契約を締結している。ユニット連動型生命保険契約は、一般的に契約者に生命保険保障および様々なファンドへの投資の選択を提供する。受領した保険料は保険料手数料を控除した後、選択したファンドへ入金される。保険費用および管理費用に関するその他の手数料は、当該ファンド累計額より控除される。保険契約者が履行保証のない連動型商品に係る市場リスクを負担する場合、当行グループは、保険契約者の市場リスクに対するエクスポージャーを、契約文書に設定されているパラメーターに整合する形で管理する。履行保証がある場合、リスクは再保険を通じて管理される。

( ) 投資契約 - 非連動型利回り保証付き商品

当行グループは、投資契約として分類されることになる退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出を行うファンドを選択することができ、当行グループはある特定のファンドに対する投資収益保証を提供する。この保証に関するリスクは、固定利付社債への投資を通じて管理されている。投資戦略は、少なくとも最低保証を満たすのに十分な収益を提供することを目的として設定されている。

( ) 投資契約 - ユニット連動型商品

当行グループは、投資契約として分類される契約を考慮した退職年金基金契約の引受を行っている。各退職制度に基づき、雇用主と従業員は拠出するファンドを選択することができる。当行グループは、この基金の大部分に係る投資リスクを負わない。制度加入者がこの基金に係る市場リスクを負担するものの、当行グループは、制度加入者の市場リスクに対するエクスポージャーを、契約文書に設定されているパラメーターに整合する形で管理する。

( ) 損害保険契約

当行グループは、損失リスクを直接被る個人および組織からその損失リスクを引き受けている。このリスクは、不動産、法的責任、生命、傷害疾病、財務またはその他の保険事象によって生じる可能性のある危険等に関連したものである。当行グループは、引受制限、新商品を含む取引または承認済みの設定限度額を超える取引に関する承認手続き、リスク分散、引受ガイドライン、再保険および再保険の集中管理ならびに顕在化した問題の監視を通じて、当該リスクを管理している。当行グループはまた、保険対象となっている個々の種類のリスクおよび全体的なリスクの両方について、保険リスク・エクスポージャーを評価および監視している。

## 保険リスクの集中

保険プロセスの中で、特定の事象または一連の事象が当行グループの負債に重大な影響を及ぼす可能性がある場合にリスクの集中が発生することがある。そうしたリスクの集中は、単一の保険契約によって生じるか、あるいは少数の関連契約を通じて発生する場合があり、重要な負債が生じる可能性のある状況に関連している。

当行グループは、当行グループが発行した保険契約の契約者の不動産、物理的な状況および生命に影響を及ぼす、一般運送業者に関連した事故、大災害、伝染病、地震およびその他の自然災害によって生じる集中リスクにさらされている。これらのリスクを軽減するために、当行グループは、損失超過および大災害に備えて再保険契約を締結している。

死亡が保険対象リスクとなる契約にとって、保険事故の頻度を全体的に増加させる可能性のある最も重要な要因は、予想よりも早期または多額の保険金請求につながる感染症（エイズ、SARSまたは人伝染型鳥インフルエンザ等）または生活様式（食習慣、喫煙習慣および運動習慣等）の大幅な変化である。生存が保険リスクとなる契約にとって最も重要な要因は、寿命を延ばすことになる医療科学および社会状況の改善である。当行グループが発行した保険契約の契約者は、主に香港、マカオ、中国本土、台湾、シンガポール、マレーシア、インドおよび韓国の居住者である。

保険リスクの集中度および必要な再保険保障を決定するために、シナリオ分析が行われ、当行グループへの潜在的な財政上の影響が調査される。損失合計は、選択されたストレス・レベルに基づいて見積られる。当行グループの再保険戦略の詳細については、188ページ（訳注：原文のページ数であるが、本書には含まれていない）に開示されている。

生命保険事業は、その性質上、損害保険事業よりも契約期間が長く、契約に貯蓄性および投資の要素を組み込んでいることが多い。したがって、生命保険契約準備金の分析は、保険エクスポージャーを総合的に評価するための最善の方法である。これは、通常、基礎となる保険契約に関連した予想将来キャッシュ・フローを参照することによって、生命保険契約に関する引当金が設定されているためである。非連動型契約に係る負債は、様々な仮定（主に金利および死亡率水準を含む）を参照することによって設定されている。当該仮定を決定する際に用いられるプロセスは、将来の結果に関する安定した信憑性のある見積りとなることを意図している。これは、実績の変動を合理的な範囲に抑えることが可能な比較的保守的な仮定を適用することによって達成される。適用された様々な仮定と最も起こり得る将来の結果の見積りの間に存在する誤差を確認するために関連実績の年次レビューが行われる。定義上、当行グループは、投資契約に係る保険リスクにさらされていないため、投資契約は保険リスク管理の分析に含まれていない。生命保険契約準備金の分析に関する詳細については、注記33に開示されている。これとは対照的に、損害保険リスクに関しては、下表に示されているとおり、リスク・エクスポージャーを評価する最善の方法として、計上保険料が用いられている。

#### 損害保険リスクの分析 - 正味計上保険料<sup>1</sup>

	2009年	2008年
	百万香港ドル	
傷害疾病	1,291	1,244
火災およびその他の損害	235	227
自動車	262	220
賠償責任	141	136
海上、航空および運輸	96	116
その他（損害）	335	287
正味計上保険料合計	2,360	2,230

1 正味計上保険料は、再保険会社に出再された計上保険料総額を控除した後の計上保険料総額を表している。

#### 財務リスク

金融商品取引により、当行グループが財務リスクを負う結果となる場合がある。財務リスクには市場リス



ク、信用リスクおよび流動性リスクが含まれる。これらの各財務リスクについては、保険契約の引受によって生じるこれらのリスクを当行グループが管理する方法の要約と併せて、以下に記載されている。

当行グループはまた、長期保険契約を締結している保険契約者に対して発行した特定の投資契約に関する投資収益保証リスクにもさらされている。このリスクは、これらの保証を満たすために当行グループが保有している資産の利回りが保証されたリターンを下回るリスクである。このリスクに関する管理の枠組みは、固定利付証券へ投資し、マッチング・アプローチ(保険契約準備金に見合うように保有資産を管理する)を採用することである。分析により、契約期間にわたって、指定された資産からの収益が関連負債をカバーするために十分ではない可能性があることが示された場合には、追加的な引当金が設定される。

下表は、負債の種類別に、2009年12月31日現在において当行グループの保険引受子会社に保有されている資産を分析し、財務リスクに対するエクスポージャーについての見解を示したものである。

### 保険商品開発事業によって保有されている金融資産

	2009年12月31日現在				
	連動型 生命保険 契約	非連動型 生命保険 契約	損害保険契約	その他資産	合計
	百万香港ドル				
<b>公正価値評価の指定を受けた金融資産</b>					
- 負債証券	277	13,032	274	2,741	16,324
- 持分証券	23,412	3,964	-	-	27,376
	23,689	16,996	274	2,741	43,700
<b>金融投資</b>					
満期保有：	-	104,086	1,441	5,196	110,723
- 負債証券	-	104,086	1,441	5,196	110,723
売却可能：					
- 短期国債	-	-	-	-	-
- 負債証券	-	3,464	57	555	4,076
- 持分証券	-	-	-	777	777
	-	3,464	57	1,332	4,853
<b>デリバティブ</b>	9	154	-	-	163
<b>その他金融資産</b>	2,889	18,892	1,021	1,277	24,079
	26,587	143,592	2,793	10,546	183,518

	2008年12月31日現在				
	連動型 生命保険契約	非連動型 生命保険契約	損害保険契約	その他資産	合計
	百万香港ドル				
<b>公正価値評価の指定を受けた金融資産</b>					
- 負債証券	196	13,301	213	3,469	17,179
- 持分証券	15,934	3,574	-	-	19,508
	16,130	16,875	213	3,469	36,687
<b>金融投資</b>					

満期保有：	-	76,699	1,320	3,954	81,973
- 負債証券	-	76,699	1,320	3,954	81,973
売却可能：					
- 短期国債	-	34	49	-	83
- 負債証券	-	669	-	281	950
- 持分証券	-	-	-	540	540
	-	703	49	821	1,573
デリバティブ	5	900	-	-	905
その他金融資産	2,365	20,211	914	1,276	24,766
	18,500	115,388	2,496	9,520	145,904

この表は、連動型契約に関して当行グループが通常、資産を公正価値評価に指定していることを示している。非連動型契約に関して、資産の分類は基礎となる契約の性質別に分類されている。2009年度末現在において、連動型生命保険負債を裏付けるために保有される資産は、当行グループの保険商品開発子会社の金融資産合計の14.5%（2008年：12.7%）を占めていた。この表はまた、2009年12月31日現在で金融資産の約71.4%（2008年：68.6%）が負債証券に投資され、15.3%（2008年：13.7%）が持分証券に投資されていたことを示している。

#### 市場リスク

市場リスクは、さらに金利リスク、株価リスクおよび外貨リスクに細分化することができる。これらの各カテゴリーについては、以下に詳しく記載されている。

#### 金利リスク

当行グループの保険事業の金利リスクに対するエクスポージャーは、主に当行グループの負債証券の保有によって生じる。満期保有区分は、大部分が負債証券の保有で占められており、予想債務の返済と合致させるために管理されている。当行グループは資産および負債ポジションの定期的なレビューを通じて、このエクスポージャーを監視している。キャッシュ・フローの見積り、ならびに投資ポートフォリオおよび保険責任準備金に関連した金利変動による影響は、定期的にモデル化され、見直されている。これらの戦略の全体的な目的は、金利変動によって生じる資産および負債の価値の正味変動を制限することである。

有配当商品については、非連動型契約に関連した金利リスクは任意参加型契約に基づく契約者とのリスクの分担を通じて、軽減することが可能である。

当行グループの保険子会社が事業を行っているすべての地域における2009年12月31日現在の金利イールド・カーブの変動は、以下の各事業年度の利益および12月31日現在の純資産に以下のような影響を与える。

	2009年12月31日		2008年12月31日	
	当事業年度の利益への影響	純資産への影響	当事業年度の利益への影響	純資産への影響
	百万香港ドル		百万香港ドル	
イールド・カーブにおける +100ベース・ポイント の変動	385	78	384	370

イールド・カーブにおける - 100ベース・ポイント の変動	(349)	(35)	(227)	(213)
--------------------------------------	-------	------	-------	-------

上表に示された金利感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響は直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合がある。当該感応度は、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

### 株価リスク

市場性のある持分証券のポートフォリオ(当行グループは貸借対照表上に公正価値で計上している)は、価格リスクにさらされている。このリスクは、価格の不利な変動によって生じる市場価値の潜在的損失と定義されている。このリスクは主に、動的な資産配分および任意参加型特約を通じた契約者とのリスク分担によって軽減されている。当行グループの目的は、高格付けで流動性の高い有価証券ポートフォリオへの分散投資を行うことにより、競争力のある関連収益を稼得することにある。ポートフォリオの特徴は、定期的に分析され、株価リスクは定期的に見直される。当行グループの投資ポートフォリオは、産業間で多様化しており、1社または1つの業界における集中は上級経営陣が設定したパラメーター、ならびに法定要件によって制限されている。

下表は、株価に合理的な可能性のある10%の変動が生じた場合の各事業年度における利益総額および純資産への影響を示したものである。

	2009年12月31日		2008年12月31日	
	当事業年度の利益 への影響	純資産への影響	当事業年度の 利益への影響	純資産への影響
	百万香港ドル		百万香港ドル	
株価の10%の増加	67	141	43	43
株価の10%の減少	(67)	(141)	(43)	(43)

これらの株価感応度は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。影響が直線的ではなく、したがって、結果を推定することができない場合がある。それらは、株価の下落を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような下落に伴い生じる可能性のある保険契約者の行動の変化も考慮していない。

### 外貨リスク

資産および負債のかなりの額が、2つの主要通貨である米ドルおよび香港ドル建てとなっている。当行グループは、主として同一通貨で資産と負債がマッチする方針を適用しており、効果的に為替レートのエクスポージャーを削減している。正味外貨エクスポージャーを許容水準に維持するために限度額が設定されている。当行グループは、先渡契約およびスワップを用いて、外貨リスクを管理している。

### 信用リスク

当行グループの固定利付証券ポートフォリオ、また一部の短期およびその他の投資は、信用リスクにさらされている。信用リスクは、債務者の債務返済能力の悪化によって生じる市場価値の潜在的損失と定義されている。当行グループの目的は、多様な有価証券ポートフォリオに投資することによって競争力のある関連収益を稼得することである。経営陣は、信用の質および集中リスクを管理するために与信方針を設定しており、限度額が設定されている。下表は、当行グループの保険事業に含まれている、短期国債、その他の適格証券および負債証券の分析を示したものである。4つの信用の質の分類に関する定義については、171ページ（訳注：原文のページ数であるが、本書には含まれていない）に記載されている。連動型負債を裏付ける資産に関する財務リスクは、主に保険契約者が負担することから、下表には非連動型負債を裏付ける資産のみが含まれている。下表に含まれている資産の98.4%（2008年：98.7%）が「高」と格付けされた投資に投資されている。

	延滞も減損もしていない			延滞しているが減損していない	減損	減損引当金	合計
	高	中	破綻懸念				
	百万香港ドル						
<b>2009年12月31日</b>							
<b>非連動型生命保険契約および損害保険契約に基づく負債を裏付けるもの</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	12,959	327	20	-	-	-	13,306
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	12,959	327	20	-	-	-	13,306
金融投資	107,316	1,732	-	-	-	-	109,048
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	107,316	1,732	-	-	-	-	109,048
<b>株主資金を裏付けるもの<sup>1</sup></b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	2,733	8	-	-	-	-	2,741
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	2,733	8	-	-	-	-	2,741
金融投資	5,744	7	-	-	-	-	5,751
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	5,744	7	-	-	-	-	5,751
<b>合計</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	15,692	335	20	-	-	-	16,047
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	15,692	335	20	-	-	-	16,047
金融投資	113,060	1,739	-	-	-	-	114,799
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	113,060	1,739	-	-	-	-	114,799

	延滞も減損もしていない			延滞しているが減損していない	減損	減損引当金	合計
	高	中	破綻懸念				
	百万香港ドル						
2008年12月31日							
<b>非運動型生命保険契約および損害保険契約に基づく負債を裏付けるもの</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	12,694	820	-	-	-	-	13,514
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	12,694	820	-	-	-	-	13,514
金融投資	78,361	410	-	-	-	-	78,771
- 短期国債およびその他の適格証券	83	-	-	-	-	-	83
- 負債証券	78,278	410	-	-	-	-	78,688
<b>株主資金を裏付けるもの<sup>1</sup></b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	3,464	5	-	-	-	-	3,469
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	3,464	5	-	-	-	-	3,469
金融投資	4,218	17	-	-	-	-	4,235
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	4,218	17	-	-	-	-	4,235
<b>合計</b>							
公正価値評価の指定を受けた金融資産	16,158	825	-	-	-	-	16,983
- 短期国債およびその他の適格証券	-	-	-	-	-	-	-
- 負債証券	16,158	825	-	-	-	-	16,983
金融投資	82,579	427	-	-	-	-	83,006
- 短期国債およびその他の適格証券	83	-	-	-	-	-	83
- 負債証券	82,496	427	-	-	-	-	82,923

1 株主資金は、流動性資産および担保権の付されていない資産より構成される。

当行グループはまた、信用リスクの対象となる保険およびその他の受取債権を有している。これらの受取債権のうち最も重要なものは再保険金である。当行グループは、取引相手が支払期限までに支払いを行わないリスクを軽減するために、再保険会社向けに、主要な機関による格付けを取り込み、現在入手可能な市場情報を考慮した特定の業務および財務ガイドラインを設定している。当行グループはまた、定期的に再保険会社の財務安定性および再保険会社からの未収金の決済傾向についてレビューしている。再保険会社へ出再された負債の分割および再保険金残高は以下のとおりであった。

### 保険契約に基づく再保険会社の負債持分

延滞も減損もしていない

	高	中	破綻懸念	延滞している が減損してい ない	減損	減損引当金	合計
	百万香港ドル						
<b>2009年12月31日</b>							
連動型投資契約	4	6,233	-	-	-	-	6,237
非連動型保険契約	412	42	-	-	-	-	454
合計	416	6,275	-	-	-	-	6,691
再保険金残高	15	11	-	61	-	-	87
<b>2008年12月31日</b>							
連動型保険契約	1	7,333	-	-	-	-	7,334
非連動型保険契約	450	55	-	-	-	-	505
合計	451	7,388	-	-	-	-	7,839
再保険金残高	17	2	-	82	-	-	101

当行グループは、ユニット連動型生命保険商品を販売している。この商品は、保証された最低死亡給付金および保証された最低累積給付金を支払う商品で、当行グループが引受を行うが第三者が受再している。当行グループは、この第三者の再保険債務を果たす能力に関する信用リスク・エクスポージャーを有している。2009年12月31日現在、第三者に対する信用リスク・エクスポージャーは、6,231百万香港ドル（2008年：7,333百万香港ドル）であった。

### 流動性リスク

流動性リスクには3つの構成要素がある。これら3つの構成要素のうち第1の要素は、通常の市場状況において生じるもので、資金調達流動性リスクと呼ばれる。特に支払義務を履行する必要がある場合、十分な現金を調達する能力のことである。第2の要素は、特定の保有持分の規模が十分に大きい場合で、市場価格または市場価格前後で売却を完了できない市場流動性リスクである。最後に第3の要素は、スタンバイ流動性リスクであり、異常な状況において支払条件を満たす能力のことである。

当行グループは、当行グループの現金資源に関する日々の請求、特に当行グループの保険および投資契約において生じる保険金ならびに契約の早期解約の場合の解約返戻金に関する請求に対応しなければならない。そのため、支払期日到来時に合理的な費用で負債を決済するための現金を用意できないというリスクが存在する。当行グループは、これらの負債を決済するために運転資金の適切な水準を監視および設定することによって、このリスクを管理している。基礎となる各ファンドの流動性要件に関しても投資ポートフォリオが組成されており、早期解約手数料および市場調整条項は予想外の現金費用を負担するために用いられる。

下表は、2009年12月31日現在における保険契約負債の予想満期を示したものである。

### 保険契約負債の予想満期

予想キャッシュ・フロー(割引前)				
1年未満	1年超5年以内	5年超15年以内	15年超	合計
百万香港ドル				

2009年12月31日

損害保険契約	1,573	720	276	64	2,633
生命保険(非連動型)	9,151	62,212	115,826	115,823	303,012
生命保険(連動型)	1,733	9,752	14,296	37,705	63,486
	<u>12,457</u>	<u>72,684</u>	<u>130,398</u>	<u>153,592</u>	<u>369,131</u>
2008年12月31日					
損害保険契約	1,551	831	221	-	2,603
生命保険(非連動型)	7,814	46,947	112,193	87,843	254,797
生命保険(連動型)	8,561	4,596	12,543	32,126	57,826
	<u>17,926</u>	<u>52,374</u>	<u>124,957</u>	<u>119,969</u>	<u>315,226</u>

## 投資契約負債の残存契約満期

	連動型 投資契約	非連動型 投資契約	DPFのある 投資契約	合計
	百万香港ドル			
2009年12月31日				
残存契約満期				
- 1年未満	94	201	112	407
- 1年超5年以内	-	-	157	157
- 5年超10年以内	345	-	-	345
- 10年超	-	-	-	-
- 期限なし <sup>1</sup>	6,459	26,750	-	33,209
	<u>6,898</u>	<u>26,951</u>	<u>269</u>	<u>34,118</u>
2008年12月31日				
残存契約満期				
- 1年未満	59	235	4	298
- 1年から5年	-	165	256	421
- 5年から10年	-	237	-	237
- 10年超	82	327	-	409
- 期限なし <sup>1</sup>	5,566	24,119	-	29,685
	<u>5,707</u>	<u>25,083</u>	<u>260</u>	<u>31,050</u>

1 多くの場合、保険契約者は随時、契約を解約するオプションを有しており、解約時に解約返戻金を受け取る。解約返戻金は、上表に示された金額よりも著しく低い金額となる場合がある。

## 有効な長期保険契約の現在価値(「PVIF」)

当行グループの生命保険事業は、とりわけ、保険および関連リスクの評価について包括的な枠組みを提供する組込価格アプローチを用いて会計処理されている。2009年12月31日現在におけるPVIF資産の価値は、10,554百万香港ドル(2008年:7,638百万香港ドル)である。2009年12月31日現在有効な保険契約の全体から見込まれる収益における株主持分の現在価値については、様々なリスク要因の不利な変動に対する生命保険事業の価値の感応度を評価するために、ストレス・テストが行われる。

下表は、2009年12月31日現在の主要な経済および事業に関する仮定において合理的に起こり得る変動によるPVIFへの影響を示したものである。

	業績への影響	
	2009年	2008年
	百万香港ドル	
リスク・フリー金利における+100ベース・ポイントの変動	1,296	1,155

リスク・フリー金利における - 100ベース・ポイントの変動	(773)	(561)
リスク割引率における + 100ベース・ポイントの変動	(640)	(492)
リスク割引率における - 100ベース・ポイントの変動	734	564
費用インフレ率における + 100ベース・ポイントの変動	(35)	(24)
費用インフレ率における - 100ベース・ポイントの変動	31	21
失効率における + 100ベース・ポイントの変動	1,444	1,207
失効率における - 100ベース・ポイントの変動	(1,221)	(1,181)

上表に示されているPVIFに対する影響は、説明目的のみであり、簡略化したシナリオを用いている。それらは、金利変動の影響を軽減するために経営陣が講じる可能性のある措置を考慮しておらず、また、そのような状況に対する保険契約者の行動の変化についても考慮していない。

### 非経済的仮定

損害保険事業に関する保険金費用および経費率ならびに生命保険事業に関する死亡率および/または罹患率、失効率および経費率を含む非経済的仮定はまた、保険契約準備金およびPVIFを決定する際にも使用される。すべての保険引受子会社の当事業年度における利益の感応度および2009年12月31日現在のこれらの非経済的仮定の合理的に可能な変動に対する純資産の感応度は、以下のとおりである。

	2009年の業績に対する影響		2008年の業績に対する影響	
	税引後利益	純資産	税引後利益	純資産
	百万香港ドル		百万香港ドル	
保険金支払の20%の増加	(177)	(177)	(192)	(192)
保険金支払の20%の減少	177	177	192	192
死亡率および/または罹患率の10%の増加	(137)	(137)	(123)	(123)
死亡率および/または罹患率の10%の減少	130	130	121	121
失効率の50%の増加	586	586	559	559
失効率の50%の減少	(422)	(422)	(423)	(423)
経費率の10%の増加	(112)	(112)	(92)	(92)
経費率の10%の減少	112	112	92	92

### f 資本管理

当行グループの資本管理の目的は、当行グループの事業の発展を支援し、規制資本要件を常に満たすための強い資本基盤を維持することにある。当行グループは、当行グループ内で利用されている株式資本に対する株主利回りへの影響を認識し、強い資本基盤によって得られる優位性および柔軟性とレバレッジを利用することによって得られるより高い自己資本利益率との間で適切なバランスを維持することを模索している。

異なる資本構成要素間の最適な資本金額および最適な資本構成の両方を維持することを目的とする年次資本計画が、当行グループの最終持株会社であるエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーによって策定されている。当行グループは、様々な資金調達源を通じて様々な形態で資本を確保するというエイチエスピーシー・グループの方針に従っており、すべての資本調達は主要な子会社の個別の資本管理プロセスおよび当行グループの資本管理プロセスの一部として、主要な子会社と合致している。当行グループ



プは、市場および投資家の集中、費用、市況、時期および満期プロファイルに関するエイチエスピーシー・グループのガイドラインに従って、非株式コア自己資本および劣後債務を増加させている。

各子会社は、承認された当行グループの年次資本計画に従って自社の資本を管理している。この年次資本計画では、予定されている事業成長率を確保するために必要なリスク加重資産の増加率ならびに最適資本金額および資本構成の水準が規定されている。当行グループの資本管理方針の一環として、もたらされた資本のうち、計画された要件を超過する部分については、通常、配当金の形式で当行に返還される。

当行は、当行の子会社に対する主な株式資本の提供者である。これらの投資は実質的に当行の独自の資本発行および利益留保によって資金調達されている。当行は、当行の資本管理プロセスの一環として、子会社における資本構成および投資構成の間の適切なバランスを維持しようとしている。

主な資本形態は、連結貸借対照表の以下の残高に含まれている。払込済株式資本、資本剰余金勘定、その他準備金、利益剰余金、優先株式および劣後債務。資本はまた、貸付金に関して保有されている集合的減損引当金を含んでいる。

#### 外部から課せられた資本要件

香港金融管理庁は、連結ベースで当行グループを監督しているため、当行グループ全体の自己資本比率に関する情報を入手し、資本要件を設定している。個々の銀行子会社および支店は、直接、現地の銀行監督委員会による規制を受ける。現地の銀行監督委員会は、個々の銀行子会社および支店の自己資本比率を設定し監視している。特定の銀行以外の金融子会社もまた、現地の規制当局の監督下に置かれ、資本要件が設定されている。

当行グループは、2009年1月1日より、高度な内部格付けに基づくアプローチを適用して、証券化以外のエクスポージャーの大部分に対する信用リスクを算定している。2009年3月30日より、当行グループは、内部モデル・アプローチを適用して、金利リスク・カテゴリーの特定のリスクに関する市場リスクを算定している。オペレーショナル・リスクについては、引き続き標準的なアプローチによって測定されている。

当事業年度において、当行グループの個別の事業体および当行グループは、香港金融管理庁の外部から課せられた資本要件のすべてに準拠していた。

## 53 市場の混乱の影響

### a アセット・バック証券の保有

当行グループは、モーゲージ・バック証券(「MBS」)および債務担保証券(「CDO」)によって表象される証券を含むアセット・バック証券(「ABS」)のポートフォリオを保有している。

下表は、エイチエスピーシー・グループ会社が連結していない事業体が発行したABSに対する当行グループのエクスポージャーを示したものである。これらのエクスポージャーの帳簿価額は、公正価値で測定されている。

#### 当行グループ

総元本 <sup>1</sup>	総CDS プロテク ション <sup>2</sup>	正味元本 エクス ポージャー <sup>3</sup>	帳簿価額 <sup>4</sup>
------------------	----------------------------------	-----------------------------------	-------------------

## 百万香港ドル

## 2009年

## サブプライム住宅ローン関連資産

## MBSおよびMBS CDO

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	54	-	54	45
- CからAの格付け	562	-	562	74
	616	-	616	119

## 米国政府支援機関による住宅ローン関連資産

## MBS

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	4,071	-	4,071	4,071
----------------------	-------	---	-------	-------

## その他住宅ローン関連資産

## MBS

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	3,366	-	3,366	3,142
- CからAの格付け	1	-	1	1
- 公開格付け無し	8	-	8	8
	3,375	-	3,375	3,151

## 商業用不動産ローン関連資産

## MBS

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	705	-	705	636
- CからAの格付け	785	-	785	140
- 公開格付け無し	-	-	-	-
	1,490	-	1,490	776

## レバレッジ・ファイナンス関連資産

## ABSおよびABS CDO

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	145	-	145	127
----------------------	-----	---	-----	-----

## 学生ローン関連資産

## ABSおよびABS CDO

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	1,515	-	1,515	1,508
----------------------	-------	---	-------	-------

## その他資産

## ABSおよびABS CDO

- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	955	-	955	935
- CからAの格付け	249	(190)	59	18
- 公開格付け無し	-	-	-	-
	1,204	(190)	1,014	953
	12,416	(190)	12,226	10,705

## 当行グループ

総元本 <sup>1</sup>	総CDS プロテク ション <sup>2</sup>	正味元本 エクス ポージャー <sup>3</sup>	帳簿価額 <sup>4</sup>
------------------	----------------------------------	-----------------------------------	-------------------

## 百万香港ドル

## 2008年

## サブプライム住宅ローン関連資産

MBSおよびMBS CDO				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	1,192	-	1,192	411
- CからAの格付け	2,439	-	2,439	36
	<u>3,631</u>	<u>-</u>	<u>3,631</u>	<u>447</u>
米国政府支援機関による住宅ローン関連資産				
MBS				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	6,092	-	6,092	6,116
その他住宅ローン関連資産				
MBS				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	4,770	-	4,770	4,266
- 公開格付け無し	13	-	13	-
	<u>4,783</u>	<u>-</u>	<u>4,783</u>	<u>4,266</u>
商業用不動産ローン関連資産				
MBS				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	603	-	603	595
- CからAの格付け	25	-	25	25
- 公開格付け無し	3	-	3	-
	<u>631</u>	<u>-</u>	<u>631</u>	<u>620</u>
レバレッジ・ファイナンス関連資産				
ABSおよびABS CDO				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	152	-	152	91
学生ローン関連資産				
ABSおよびABS CDO				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	2,037	-	2,037	1,934
- 公開格付け無し	7	-	7	-
	<u>2,044</u>	<u>-</u>	<u>2,044</u>	<u>1,934</u>
その他資産				
ABSおよびABS CDO				
- 高格付け (AAまたはAAA格付け)	1,168	-	1,168	1,116
- CからAの格付け	1,360	(1,352)	8	1
- 公開格付け無し	280	(232)	48	-
	<u>2,808</u>	<u>(1,584)</u>	<u>1,224</u>	<u>1,117</u>
	<u>20,141</u>	<u>(1,584)</u>	<u>18,557</u>	<u>14,591</u>

下表は、上記に示した当行グループのABSに対するエクスポージャーの地域別の分布を示したものである。

	元本総額 <sup>1</sup>	CDSの プロテク ション 総額 <sup>2</sup>	正味元本 エク スポージャー <sup>3</sup>	帳簿価額 <sup>4</sup>
	百万香港ドル			
<b>2009年</b>				
米国	7,249	-	7,249	5,982
英国	1,105	-	1,105	918

その他地域	4,062	(190)	3,872	3,805
	12,416	(190)	12,226	10,705
	元本総額 <sup>1</sup>	CDSの プロテク ション 総額 <sup>2</sup>	正味元本 エクス ポージャー <sup>3</sup>	帳簿価額 <sup>4</sup>
	百万香港ドル			
2008年				
米国	11,962	-	11,962	8,539
英国	1,463	-	1,463	1,022
その他地域	6,716	(1,584)	5,132	5,030
	20,141	(1,584)	18,557	14,591

- 1 元本総額とは、満期時の償還額または分割償還型商品の場合は有価証券の残存期間を通じた将来の償還額の合計である。
- 2 CDSとは、クレジット・デフォルト・スワップである。CDSのプロテクション元本とは、CDSによって保護されている対象商品の元本総額である。
- 3 正味元本エクスポージャーとは、CDSによって保護されていない資産の元本総額である。これには、モノライン保険によるプロテクションの恩恵を享受している資産も含まれるが、当該プロテクションがCDS付きで購入されたものである場合は除く。
- 4 正味元本エクスポージャーの帳簿価額。

#### b モノライン保険会社とのデリバティブ取引に対するエクスポージャー

当行グループのモノライン保険会社に対する主なエクスポージャーは、多数のデリバティブ(主にCDS)取引を通じたエクスポージャーである。

下表は、2009年12月31日現在のモノライン保険会社とのデリバティブ契約の公正価値を示したものであり、例えば、モノライン保険会社が債務不履行に陥ったことにより購入したプロテクションが全額無効となる場合における(2009年12月31日現在の担保価格に基づく)リスクの金額を示したものである。「信用リスク調整」欄は、正味エクスポージャーに対して行われる評価の調整額を示しており、2009年度におけるモノライン保険会社の信用の質の悪化の見込みを反映している。この調整額は、損益計算書に計上されている。

	想定元本	信用リスク 調整前 正味エクス ポージャー <sup>1</sup>	信用リスク 調整 <sup>2</sup>	信用リスク 調整後 正味エクス ポージャー
	百万香港ドル			
2009年				
モノライン保険会社とのデリバティブ取引				
- 投資適格	190	-	-	-
2008年				
モノライン保険会社とのデリバティブ取引				
- 投資適格	1,352	31	(3)	28

- 1 信用リスク調整を控除する前の、法的なネットティング条項およびその他の関連する信用状況の悪化を考慮した後の正味エクスポージャー。
- 2 店頭デリバティブの取引相手のエクスポージャーに対して計上される、その取引相手の信用の質を反映した公正価値調整。

**c 兄弟会社が連結する特別目的事業体（SPE）**

2008年度に、当行グループは、当行グループ内の他の企業が設立し連結したSPEが発行したコマーシャル・ペーパーおよび中期債券を保有していた。当行グループは以後このような債券を保有していない。下表は、当行グループの2008年度におけるこのような商品の保有状況を示したものである。これらの商品の帳簿価額は、公正価値で測定されている。

	2009年		2008年	
	元本総額	帳簿価額	元本総額	帳簿価額
百万香港ドル				
中期債券				
- AAA格付け	-	-	16,085	15,423
コマーシャル・ペーパー				
- A1/A1+格付け	-	-	57,137	57,129
	-	-	73,222	72,552

**d レバレッジ・ファイナンスに関するコミットメント**

当行グループが保有するレバレッジ・ファイナンスに関するコミットメントは、2009年12月31日現在で712百万香港ドル（2008年：287百万香港ドル）であり、そのうち545百万香港ドル（2008年：190百万香港ドル）が履行された。

**e SPEに対するその他の関与**

当行グループは、通常の事業過程において、SPEの設立を伴う顧客との取引を行っている。SPEを設立する目的には、顧客の事業活動のための資金調達を支援することや、リース事業を行うことが含まれる。SPEの利用は当行グループの業務の重要な一部を占めているとはいえ、当行グループの事業活動または収益性の重要な部分をSPEに依存していることもない。

**54 最終持株会社**

当行の最終持株会社は、イングランドに設立されたエイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーである。

当行の勘定が連結されている最大グループは、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーを頂点とするものであるが、エイチエスピーシー・ホールディングス・ピーエルシーの連結決算書は、当行グループのウェブサイトであるwww.hsbc.comにて公表されており、入手可能である。あるいは、連合王国E14 5HQロンドン市カナダ・スクエア 8 より入手することもできる。

**55 事業の性質**

当行グループは、主としてアジア太平洋地域において、国内および国際銀行業務ならびに関連する金融サービス業務を提供している。

**56 公表されているが適用されていない会計基準**

HKICPAは、2009年12月31日に終了する事業年度には発効しておらず、本財務諸表にも適用されていないHKFRS及びその解釈指針の改訂を多数公表した。

2008年3月に、HKICPAは、HKFRS第3号「企業結合」の改訂およびHKAS第27号「連結および個別財務諸表」の改訂を公表した。これらの基準書の改訂は、取得日が2009年7月1日以降開始する最初の事業年度の期首日以降である企業結合に対して、将来に向かって適用される。主な変更点は、以下のとおりである。

- ・取得関連費は、発生した期間の損益計算書に費用として認識される。
- ・支配を獲得する前に保有していた株式持分は支配を獲得した時点の公正価値で再測定され、再測定による損益は損益計算書に認識される。
- ・親会社の子会社に対する支配力の変化につながらない所有持分の変動は、株主との間の取引として取り扱われ、資本に報告される。
- ・企業の（従来少数株主持分と呼ばれていた）非支配持分を、公正価値または被取得企業の識別可能純資産に対する非支配持分の比例的な取り分のいずれで測定するかを、取引ごとに選択することができる。

これらの変更による当行グループの連結財務諸表への影響は、2010年1月1日以降に発生する企業結合の性質および時期によって左右されることとなる。

2008年11月に、HKICPAは、HKAS第39号「金融商品：認識および測定」の改訂 - 「適格なヘッジ対象」を公表した。この改訂は、2009年7月1日以降開始する事業年度より適用可能である。この改訂は、現行のヘッジ会計の基礎となる方針をどのように適用すべきかを明示している。この改訂による連結財務諸表への影響はない。

2008年12月に、香港（IFRIC）解釈指針第17号「所有者に対する非現金資産の分配」（「HK(IFRIC)-Int 17」）が公表され、2009年7月1日以降開始する事業年度より適用される。HK(IFRIC)-Int 17は、現金以外の資産を配当として株主に分配する際の会計処理方法についてのガイダンスを提供している。当行グループは、HK(IFRIC)-Int 17の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2008年12月に、HKICPAは、HKFRS第1号（改訂版）「香港財務報告基準の初度適用」を公表した。この改訂版は、2009年7月1日以降開始する事業年度より適用可能である。この改訂版には、構成の見直しが行われているが、詳細の変更は行われていない。当行グループは、この改訂版の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年2月に、香港（IFRIC）解釈指針第18号「顧客からの資産の移転」（「HK(IFRIC)-Int 18」）が公表され、2009年7月1日以降開始する事業年度より適用される。HK(IFRIC)-Int 18は、企業が顧客から有形固定資産を受け取った後に、その資産を利用して顧客にネットワーク接続サービスを提供するか、あるいは顧客に常時財またはサービス供給（電力、ガスまたは水供給等）へのアクセスを提供するかなければならないという取決めに関するHKFRSの規定を明示している。当行グループは、HK(IFRIC)-Int 18の適用が連結財務諸表に影響を及ぼすことはない想定している。

2009年5月に、HKICPAは、改訂の必要性はあるが緊急性はないHKFRSを編集した「HKFRSの改善」を公表した。これらの改訂は主に2010年1月1日以降開始する事業年度より適用され、早期適用が認められている。これらのHKFRSの改善におけるHKAS第17号「リース」の改訂の結果、HKICPAは、2009年12月に、HK解釈指針第4号「リース - 香港借地契約に関するリース期間の決定」の改訂を公表した。HKAS第17号「リース」の改訂およびこの解釈指針の改訂の適用に際して、当行グループは、従来オペレーティング・リースとして計上していた長期リース契約に基づき保有する賃借土地の持分を、ファイナンス・リースに分類変更する予定である。現行では、これらのリースは当初の取得原価で計上され、リース期間にわたって償却されている。こ

これらのリースがファイナンス・リースに分類変更される際には、これらのリースは評価額で計上され、「有形固定資産」に含められるとともに、償却原価と評価額の差額は資本に認識される。このHKAS第17号の改訂が2009年度に適用されていた場合、2009年12月31日現在の有形固定資産の帳簿価額は約190億香港ドル増加し、不動産再評価準備金への計上額（税引後）は約160億香港ドル増加していたことになる。また、減価償却費の増加額約215百万香港ドルが2009年度の損益計算書に認識されていたことになる。当行グループは、その他の改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年7月に、HKICPAは、HKFRS第2号「株式に基づく報酬」の改訂 - 「グループ企業間の現金決済型の株式に基づく報酬取引」を公表した。この改訂は、2010年1月1日以降開始する事業年度より適用される。この改訂は、株式に基づく報酬の取決めにより財またはサービスを受け取る企業は、どのグループ企業が取引を決済するか、およびその取引が株式または現金のいずれで決済されるかにかかわらず、これらの財またはサービスを会計処理しなければならないことを明示している。また、HKFRS第2号は、「グループ」には親会社および子会社のみが含まれることを明示している。当行グループは、この改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年8月に、HKICPAは、HKFRS第1号「香港財務報告基準の初度適用」の改訂 - 「初度適用企業に対する追加的な特例」を公表した。この改訂は、2010年1月1日以降開始する事業年度より適用される。この改訂は、特定の状況に対するHKFRSの遡及適用について取り扱っており、HKFRSを適用する企業が移行過程において過度のコストまたは労力に直面することのないようにすることを目的としている。当行グループは、この改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年11月に、HKICPAは、HKAS第24号（2009年改訂）「関連当事者についての開示」を公表した。この改訂は、2011年1月1日以降開始する事業年度より適用される。この改訂基準書は、政府関連企業についての開示規定を簡素化し、関連当事者の定義を明示している。当行グループは、この改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年11月に、HKFRS第9号「金融商品」（「HKFRS 9」）が公表され、金融資産の分類および測定に関する新たな原則を確立している。HKFRS 9は、2013年1月1日以降開始する事業年度より強制適用され、早期適用が認められている。HKFRS 9に従って、金融資産は2つの測定区分（償却原価または公正価値）に分類される。これら2つの区分は、現行のHKAS第39号「金融商品：認識および測定」に基づく4つの区分を差し替えるものである。HKFRS 9に従って、金融資産は、金融資産グループの管理に関する企業の事業モデルおよび個々の資産の契約上のキャッシュ・フローの特性に基づき分類される。

当行グループは現在、HKFRS 9の適用による影響を調査中である。本財務諸表の公表日現在のHKFRS 9の影響を定量化することは、実務上不可能である。

2009年12月に、HKICPAは、香港（IFRIC）解釈指針第19号「資本性金融商品による金融負債の消滅」を公表した。この改訂は、2010年7月1日以降開始する事業年度より適用される。この解釈指針は、資本性金融商品の発行による金融負債の消滅の会計処理方法についてのガイダンスを提供している。当行グループは、この改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2009年12月に、HKICPAは、香港（IFRIC）解釈指針第14号「HKAS第19号 - 確定給付資産の上限、最低積立要件およびそれらの相互関係」の改訂を公表した。この改訂は、2011年1月1日以降開始する事業年度より適用される。この改訂は、企業が最低積立要件を満たす必要があり、この要件を満たすために掛金の前払を行うという限定的な状況において適用される。この改訂は、このような企業が当該掛金の前払による便益を資産として取り扱うことを容認している。当行グループは、この改訂の適用が連結財務諸表に重要な影響を及ぼすことはない想定している。

2010年2月に、HKICPAは、HKFRS第1号「香港財務報告基準の初度適用」の改訂 - 「初度適用企業に対するHKFRS第7号の比較情報開示の限定的免除」を公表した。この改訂は、HKFRSの初度適用企業を、2009年3月に「金融商品：開示 - 金融商品に関する開示の改善」というHKFRSの改訂が公表されたことにより導入された追加的な開示を提供することから免除するものである。

## 57 後発事象

2010年1月19日に、当行グループは、子会社であるエイチエスピーシー・インシュアランス(アジア太平洋)ホールディングス・リミテッドを通じて、バオ・ベド・ホールディングスの株式を現金対価1.88兆ベトナム・ドン(約101.8百万米ドル)で追加購入することによって、バオ・ベド・ホールディングスの株式保有割合を10%から18%に増加させた。2010年1月19日より、バオ・ベド・ホールディングスを関連会社として会計処理する予定である。

## 58 決算書の承認

2010年3月1日、取締役会において当財務諸表が承認され公表が許可された。



## 第2【有価証券の様式】

該当事項なし

## 第3【保証会社及び連動子会社の最近の財務諸表又は財務書類】

該当事項なし

## 独立監査人の監査報告書（翻訳）

ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド株主各位  
（香港において有限会社として設立）

私たちは、31ページから200ページ（訳注：原文のページ数である。）に掲載のザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（以下「当行」という。）および子会社（以下総称して「当行グループ」という。）の2012年12月31日現在の連結および当行の貸借対照表、同日をもって終了した事業年度における連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結および当行の株主資本変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書ならびに重要な会計方針の要約およびその他の情報で構成される連結財務諸表について監査を行った。

### **連結財務諸表に対する取締役の責任**

当行の取締役は、香港公認会計士協会が公表した香港財務報告基準および香港会社条例に準拠して真実かつ公正な概観を示す連結財務諸表を作成し、不正または誤謬による重要な虚偽記載のない連結財務諸表を作成するために取締役が必要と判断する内部統制に関する責任がある。

### **監査人の責任**

私たちの責任は、私たちの監査に基づいてこれらの連結財務諸表についての意見を表明することにある。当監査報告書は、香港会社条例第141条に準拠してザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドの株主全体に限定して作成されており、それ以外の目的で作成されたものではない。私たちは当監査報告書の内容に関して、他者に対する責任を負うことはなく、また他者に対する義務を負うこともない。

私たちは、香港公認会計士協会が公表した香港監査基準に準拠して私たちの監査を実施した。それらの基準は、倫理要件に準拠し、連結財務諸表に重要な虚偽記載がないことについて合理的な保証を得るために監査を計画し、実施することを要求している。

監査には、連結財務諸表の数値および開示に関する監査証拠を得るための手続の実施が含まれる。手続は、不正または誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽記載のリスクの評価を含む監査人の判断によって選定される。監査人は、それらのリスク評価を行う際にその事業体の真実かつ公正な概観を示す連結財務諸表の作成に関する内部統制を考慮しているが、これはその状況に応じて適切な監査手続を策定するためであり、当行の内部統制の有効性に関して意見を表明するためではない。また監査には、取締役により採用された会計方針の妥当性および取締役の行った会計上の見積りの合理性の検討ならびに連結財務諸表全般の表示を検討することが含まれる。

私たちが入手した監査証拠は、意見表明のための十分かつ適切な基礎を示していると判断している。

### **監査意見**

私たちの意見では、当連結財務諸表は2012年12月31日現在の当行および当行グループの財政状態ならびに同日をもって終了した事業年度の当行グループの業績およびキャッシュ・フローに関して、香港財務報

告基準に準拠して真実かつ公正な概観を示しており、香港会社条例に従って適切に作成されている。

ケーピーエムジー

公認会計士

ホンコン、セントラル

チャターロード10

プリンス・ビルディング8階

2013年3月4日

[次へ](#)

## **Independent auditor's report to the shareholders of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited. (incorporated in Hong Kong with limited liberty)**

We have audited the consolidated financial statements of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited ('the Bank') and its subsidiaries (together 'the group') set out on pages 31 to 200, which comprise the consolidated and the Bank's balance sheets as at 31 December 2012, the consolidated income statement, the consolidated statement of comprehensive income, the consolidated and the Bank's statement of changes in equity and the consolidated cash flow statement for the year then ended and summary of significant accounting policies and other explanatory information.

### **Directors' responsibility for the consolidated financial statements.**

The directors of the Bank are responsible for the preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants and the Hong Kong Companies Ordinance, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of consolidated financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

### **Auditor's responsibility**

Our responsibility is to express an opinion on these consolidated financial statements based on our audit. This report is made solely to you, as a body, in accordance with section 141 of the Hong Kong Companies Ordinance, and for no other purpose. We do not assume responsibility towards or accept liability to any other person for the contents of this report.

We conducted our audit in accordance with Hong Kong Standards on Auditing issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance as to whether the consolidated financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the consolidated financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the consolidated financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the directors, as well as evaluating the overall presentation of the consolidated financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

### **Opinion**

In our opinion, the consolidated financial statements give a true and fair view of the state of the affairs of the Bank and the group as at 31 December 2012 and of the group's profit and cash flows for the year then ended in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards and have been properly prepared in accordance with the Hong Kong Companies Ordinance.

Certified Public Accountant  
8<sup>th</sup> Floor, Prince's Building  
10 Charter Road  
Central  
Hong Kong

4 March, 2013

---

( ) 上記は、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものです。その原本は本有価証券届出書提出会社が別途保管しております。

## 独立監査人の監査報告書（翻訳）

ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド株主各位  
（香港において有限会社として設立）

私たちは、27ページから192ページ（訳注：原文のページ数である。）に掲載のザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドの2011年12月31日現在の連結および当行の貸借対照表、同日をもって終了した事業年度における連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結および当行の株主資本変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書ならびに重要な会計方針の要約およびその他の情報で構成される連結財務諸表について監査を行った。

### **連結財務諸表に対する取締役の責任**

当行の取締役は、香港公認会計士協会が公表した香港財務報告基準および香港会社条例に準拠して真実かつ公正な概観を示す連結財務諸表を作成し、不正または誤謬による重要な虚偽記載のない連結財務諸表を作成するために取締役が必要と判断する内部統制に関する責任がある。

### **監査人の責任**

私たちの責任は、私たちの監査に基づいてこれらの連結財務諸表についての意見を表明することにある。当監査報告書は、香港会社条例第141条に準拠してザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッドの株主全体に限定して作成されており、それ以外の目的で作成されたものではない。私たちは当監査報告書の内容に関して、他者に対する責任を負うことはなく、また他者に対する義務を負うこともない。

私たちは、香港公認会計士協会が公表した香港監査基準に準拠して私たちの監査を実施した。それらの基準は、倫理要件に準拠し、連結財務諸表に重要な虚偽記載がないことについて合理的な保証を得るために監査を計画し、実施することを要求している。

監査には、連結財務諸表の数値および開示に関する監査証拠を得るための手続の実施が含まれる。手続は、不正または誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽記載のリスクの評価を含む監査人の判断によって選定される。監査人は、それらのリスク評価を行う際にその事業体の真実かつ公正な概観を示す連結財務諸表の作成に関する内部統制を考慮しているが、これはその状況に応じて適切な監査手続を策定するためであり、当行の内部統制の有効性に関して意見を表明するためではない。また監査には、取締役により採用された会計方針の妥当性および取締役の行った会計上の見積りの合理性の検討ならびに連結財務諸表全般の表示を検討することが含まれる。

私たちが入手した監査証拠は、意見表明のための十分かつ適切な基礎を示していると判断している。

### **監査意見**

私たちの意見では、当連結財務諸表は2011年12月31日現在の当行および当行グループの財政状態ならびに同日をもって終了した事業年度の当行グループの業績およびキャッシュ・フローに関して、香港財務報告基準に準拠して真実かつ公正な概観を示しており、香港会社条例に従って適切に作成されている。

ケーピーエムジー

公認会計士

ホンコン、セントラル

チャターロード10

プリンス・ビルディング 8 階

2012年 2月27日

[次へ](#)

## **Independent auditor's report to the shareholders of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited. (incorporated in Hong Kong with limited liberty)**

We have audited the consolidated financial statements of The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited set out on pages 27 to 192, which comprise the consolidated and the Bank's balance sheets as at 31 December 2011, the consolidated income statement, the consolidated statement of comprehensive income, the consolidated and the Bank's statement of changes in equity and the consolidated cash flow statement for the year then ended and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

### **Directors' responsibility for the consolidated financial statements.**

The directors of the Bank are responsible for the preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants and the Hong Kong Companies Ordinance, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of consolidated financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

### **Auditor's responsibility**

Our responsibility is to express an opinion on these consolidated financial statements based on our audit. This report is made solely to you, as a body, in accordance with section 141 of the Hong Kong Companies Ordinance, and for no other purpose. We do not assume responsibility towards or accept liability to any other person for the contents of this report.

We conducted our audit in accordance with Hong Kong Standards on Auditing issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance as to whether the consolidated financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the consolidated financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the consolidated financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the directors, as well as evaluating the overall presentation of the consolidated financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

### **Opinion**

In our opinion, the consolidated financial statements give a true and fair view of the state of the affairs of the Bank and the group as at 31 December 2011 and of the group's profit and cash flows for the year then ended in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards and have been properly prepared in accordance with the Hong Kong Companies Ordinance.



Certified Public Accountant  
8<sup>th</sup> Floor, Prince's Building  
10 Charter Road  
Central  
Hong Kong

27 February, 2012

---

( ) 上記は、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものです。その原本は本有価証券届出書提出会社が別途保管しております。